医 方 类 聚

校 点 本

（第 七 分 册）

浙江省中医研究所
湖 州 中 医 院 校

人 民 卫 生 出 版 社

醫方類聚

趙棣初題

校点本 第七分册

浙江省中医研究所
浙江省湖州中医院 校

浙江人民出版社

出 版 说 明

《医方类聚》原系朝鲜金礼蒙等收辑我国明代以前医籍一百五十多种加以分类汇编而成。由于书内有些资料在我国早已散失，因此，本书对于整理研究祖国医学很有参考价值。但此书在朝鲜也早已散失，约于1852年间，日本人丹波元坚将家藏的此书残本(原缺十二卷)倩人参考诸书加以补入，并仿朝鲜原本活字铅印，刊于1861年，即江户学训堂本。

《医方类聚》原书共二百六十六卷（现存二百六十二卷，缺卷一五五、卷一五六、卷二〇九、卷二二〇），分为九十二门、收方五万余，约九百五十余万字。本书有论有方，内容极为丰富，除了博引历代各家方书外，并兼收其他传记杂说及道藏佛书等有关医药的内容，故本书拥有明代以前广大人民的医疗经验。

由于本书内容系引自他书且又经翻印，故错讹脱漏较多，此次排印前，由浙江省中医研究所、湖州中医院两单位组成了《医方类聚》校点小组，以日本江户学训堂本为底本，旁校各书进行了一些校雠并加以标点。因原书卷帙浩大，为便于阅读，故分册陆续出版。

人民卫生出版社

一九八一年一月

EV23/4P10

校点说明

《医方类聚》（以下简称《类聚》）原系朝鲜金礼蒙等所编（成书于公元1445年），是收辑我国明代以前医籍一百五十多种加以汇编而成，内容极为丰富广博，堪称集医方之大成。但由于本书国内所存为数极少，且有残缺，而原书错讹脱漏较多，又未加标点，给阅读带来一定困难。因此，对本书进行校注刊印，使之“古为今用”，这对于整理研究祖国医学有重大意义。

这次校点，我们是采用日本江户学训堂活字排印版为底本，全书共二百六十六卷，分九十二门，约有五万余方、九百五十余万方。在保留原书面貌的前提下，根据现有条件，加以校点。具体方法如下：

一、《类聚》本所引用的一百五十多种书籍之中，有些资料在我国早已散失，因此，只能采取旁校和参校相结合的方法，即在旁校本者，原则上做到逐字逐句进行校雠；若无旁校本可查，则根据文义，尽量参考其他有关书籍，予以参校。为使读者了解校注情况，将所引用书名、版本等，一一列出，附于书末。

二、原书编者在收辑他书时，大多节录原文，但由于引用之书，常因辗转传抄，版本不一，以致某些文句，难免有所出入。因此，在校点过程中，凡《类聚》本与旁校本有差异者，根据情况分别处理。若两者文字虽有不同，而意义基本相同，或以《类聚》本义长者，一般不予校注；若《类聚》本有错漏不通之处，并确有实据而无疑义者，或虽有疑义而无旁校本、参校本可据，但按文义可以论证者，均加以校注，说明××书作××，或按文义作××等等。

三、《类聚》本在引用他书时，除节录原文外，有些还经过编者一番化裁，甚至综合数家之说为一，虽和旁校本文句有较大出入，但其实质内容无重要差异者，一般不加校注。

四、对少数有疑义之处，一时找不到书籍进行校雠，又无法用中医理论和文义予以论证的，则存疑待考。

五、凡需校注之处，均在该字、该方或该段之下，加以脚码而不改动原文，并按脚码顺序注于页末。

六、原书卷154劳瘵门、及卷155、156、209、220原阙。少数篇幅如卷149诸虚门引卫生十全方、神巧万全方，卷154诸虚门引御医撮要等仅有目而无正文，这次校点，实难补全，故未加校注。

七、全书添加标点符号以利阅读。

八、原书中引永类钤方、儒门事亲的表格部分，为便于阅读，按本书体例改为文字，并加注说明。

九、原书古体字、异体字不强求统一简化。对于笔划残缺之字迳予更正。对于错字、漏字则均予补正，并加校注。

十、原书所引用书名，有的用全称，有的用简称，有的甚至将篇名作书名，情况较为复杂，故一律不加书名号。

十一、为了便于查阅，每分册均补加目录。对原散在各卷中目录，重新予以整理，分别

编排在每分册目录之中。

十二、本书采取横排形式，书中所有“右件药”、“右㕮咀”等“右”字，按现在版式应改为“上”字。但为了保存古书原貌，不予改动，望读者注意。

十三、鉴于原书引用典籍较多，而各书在体例上互有差异，因此本书在层次编排上虽力求格式统一，但殊难强求一律。

十四、原书由于受当时历史条件的限制，在内容上掺杂着某些唯心和封建迷信的成分。为保留原书的面貌，除明显之谣秽、符咒等荒诞内容，予以删文存目外，其他一般不作改动。希望读者有分析地加以接受。

本书校点工作，在省卫生局大力支持和所、院党支部直接领导下，成立了《医方类聚》校点小组。参加编写的人员有潘澄濂、朱承汉、凌天翼、陆拯、盛增秀、金泽民、金泽世、李慕期、张烨敏、施仁潮、陈勇毅、王英等同志。

由于我们对整理古代文献缺乏经验，加上旁校书不全，难免存在不少问题，请予批评指正。

浙江省中医研究所

湖州中医院

一九八一年一月

医 方 类 聚
校 点 本
（第七分册）
浙江省中医研究所 湖州中医院 校
人民卫生出版社出版
（北京市崇文区天坛西里10号）
北京印刷一厂印刷
新华书店北京发行所发行
787×1092毫米16开本 49½印张 4插页 1110千字
1982年3月第1版第1次印刷
印数：1 — 9,600
统一书号：14048·4041 定价：8.20元

目　录

医方类聚卷之一百三十六——一百六十五(第七分册)

诸痢门一 (原书卷之一百三十六) …… 1
巢氏病源 …… 1
痢病诸候 …… 1
水谷痢候 …… 1
久水谷痢候 …… 1
久赤白痢候 …… 1
久赤痢候 …… 1
久脓血痢候 …… 2
冷痢候 …… 2
久冷痢候 …… 2
久热痢候 …… 2
白滞痢候 …… 2
痢如膏候 …… 2
肠蛊痢候 …… 2
不伏水土痢候 …… 2
呕逆吐痢候 …… 2
痢兼烦候 …… 2
痢兼渴候 …… 2
下痢口中及肠内生疮候 …… 2
痢兼肿候 …… 3
痢谷道肿痛候 …… 3
痢后虚烦候 …… 3
痢后肿候 …… 3
痢后腹痛候 …… 3
痢后心下逆满候 …… 3
脱肛候 …… 3
大下后哕候 …… 3
谷道生疮候 …… 3
谷道虫候 …… 3
谷道痒候 …… 3
谷道赤痛候 …… 3
诸痢门二 (原书卷之一百三十七) …… 4
千金方 …… 4
热痢 …… 4
和剂指南 …… 5
论痢疾证候 …… 5
三因方 …… 5
滞下叙论 …… 5
料简 …… 5
神巧万全方 …… 6
诸痢方论 …… 6
直指方 …… 6
证治提纲 …… 6
治痢要诀 …… 6
简径治痢 …… 6
姜茶治痢法 …… 7
禁口痢 …… 7
大便脱泄白脓 …… 7
泻痢方论 …… 7
严氏济生方 …… 7
痢疾论治 …… 7
严氏济生续方 …… 8
泻痢评治 …… 8
管见大全良方 …… 8
赤白痢疾证治 …… 8
治病百法 …… 10
下利脓血 …… 10
治法杂论 …… 10
痢 …… 10
宣明论 …… 10
痢 …… 10
东垣试效方 …… 10
泻痢肠澼论 …… 10
澹寮方 …… 11

痢疾 ……11
卫生宝鉴 ……11
泄痢论 ……11
拔粹方 ……12
泄痢证 ……12
医方大成 ……12
痢 ……12
永类钤方 ……12
杂病痢 ……12
医林方 ……14
泄痢论 ……14
施圆端效方 ……14
泻痢 ……14
玉机微义 ……15
滞下 ……15
肠澼生死脉法 ……15
仲景治痢大法 ……15
东垣治痢法 ……15
太阴受湿传肾为脓血痢 ……15
论风寒暑湿皆能作痢 ……15
论滞下分三因 ……16
时疫作痢 ……16
论食毒作痢 ……16
论里急后重 ……16
论泄痢而呕 ……16
论泄痢腹痛 ……17
论噤口痢 ……17
论下痢吃逆 ……17
辨痢色分五脏 ……17
辨赤白分冷热之误 ……17
论热药治痢之误 ……18
治痢通因通用之法 ……18
论局方用热药涩药之非 ……18
滞下亦有挟虚挟寒 ……18
金匮方 ……19
下痢 ……19
四逆汤(20) 桂枝汤(20) 大承气汤(20) 小承气汤(20) 桃花汤(20) 白头翁汤(20) 栀子豉汤(20) 通脉四逆汤(20) 紫参汤(20) 诃梨勒散(20) 小承气汤(20) 黄芩汤(20)
千金方 ……21
热痢 ……21
陟厘丸(21) 苦参橘皮丸(21) 龙骨丸(22) 白头翁汤(22) 茯苓汤(23) 温脾汤(23) 黄连汤(23) 女萎丸(23) 圣汤(23)
冷痢 ……23
温脾汤(23) 建脾丸(23) 增损建脾丸(24) 驻车丸(24) 大桃花汤(24) 桃花丸(25) 仓米汤(25) 附子汤(25) 马蔺子丸(25) 厚朴汤(25) 四续丸(25) 椒艾丸(26) 下痢丸(26) 曲糵丸(26) 乌梅丸(26) 七味散(26) 猪肝丸(26) 羊脂煎(26) 断痢汤(27) 香苏汤(27) 泻心汤(27) 女曲散(27)
疳湿痢 ……27
八物茜根汤(27)
诸痢门三 (原书卷之一百三十八) ……29
千金月令 ……29
海上仙方 ……29
血痢 ……29
赤白痢疾 ……29
圣惠方 ……29
治水谷痢诸方 ……29
厚朴散(29) 肉豆蔻散(30) 草豆蔻散(30) 橡实散(30) 乌蔹散(30) 诃梨勒丸(30) 四白丸(30) 龙骨丸(30) 莨菪丸(30)
治赤痢诸方 ……31
犀角散(31) 赤芍药散(31) 龙骨散(31) 艾叶丸(31)
治白痢诸方 ……31
牡蛎散(31) 黄连丸(31) 乌梅丸(31)
治赤白痢诸方 ……31
黄连散(32) 阿胶散(32) 地榆散(32) 干姜散(32) 赤石脂散(32) 内补散(32) 石榴皮散(32) 附子散(32) 橡实散(32) 枳壳散(32) 没石子散(32) 白术丸(32) 乌梅散(33) 麝香丸(33)

治久赤白痢诸方 ……31
木香散(34) 楝树皮散(34) 附子散(34) 白术散(34) 乌贼鱼骨丸(34) 紫笋茶散(34) 橡实散(34) 肉豆蔻散(34) 厚朴散(34) 龙骨丸(34) 代赭丸(35) 神效朱砂丸(35) 抵圣丸(35) 云实丸(35)
治血痢诸方 ……35
茜根散(35) 黄连散(35) 阿胶散(36) 犀角散(36) 黄柏散(36)
治久血痢诸方 ……37
犀角散(37) 黄连散(37) 木香散(37) 地榆散(37) 艾叶散(37) 桑黄散(37) 鼠尾草散(37) 当归散(38) 楝树皮散(38) 阿胶丸(38)
治脓血痢诸方 ……38
白矾散(38) 黄连散(38) 阿胶散(38) 黄柏散(39) 当归散(39) 木香散(39) 干姜散(39) 附子散(39) 乌梅丸(39) 黄连丸(39)
治冷痢诸方 ……39
苇拨散(39) 附子散(39) 木香散(40) 龙骨散(40) 附子丸(40) 缩砂丸(40)
治久冷痢诸方 ……10
艾叶散(40) 厚朴散(40) 吴茱萸散(40) 龙骨散(41) 肉豆蔻散子(41) 干姜散(41) 附子丸(41)
治热痢诸方 ……41
犀角散(41) 黄芩散(41) 黄芪散(41) 木香丸(41)
治冷热痢诸方 ……41
犀角散(42) 诃梨勒散(42) 黄连散(42) 附子散(42) 阿胶丸(42) 厚朴丸(42) 肉补丸(42)
治休息痢诸方 ……42
没石子散(42) 安息香散子(43) 硫黄丸(43) 硫黄散(43) 黄丹散(43) 黄连散(43) 栝蒌散(43) 白矾丸(43) 肉豆蔻丸(43) 茱萸煎丸(43) 白头翁丸(44) 神效阿胶丸(44) 玄精丸(44)
治气痢诸方 ……44
温中散(45) 木香散(45) 诃梨勒散(45) 白术丸(45) 木香丸(45) 枳壳丸(45)
治蛊注痢诸方 ……45
地榆散(45) 茜根散(45) 升麻散(45) 黄芩散(46) 犀角散(46)
治痢肠滑下肠垢诸方 ……46
陟厘丸(46) 蔓菁丸(46) 麝香丸(46) 赤石脂丸(46)
治痢后不能食诸方 ……47
人参散(47) 白术散(47) 诃梨勒丸(47) 猪肝丸(47) 白术丸(47) 麦蘖丸(47) 木香丸(47)
治一切痢诸方 ……47
朱砂丸(48) 丁香丸(48) 乾漆丸(48)
治水泻诸方 ……48
龙骨散(48)
治痢下脱肛诸方 ……48
赤石脂散(48) 蔓菁丸(49) 芜荑丸(49) 龙骨散(49)
四时纂要 ……49
阿胶散子(49)
和剂局方 ……49
泻痢 ……49
朝真丹(49) 诃梨勒丸(49) 大温脾丸(49) 黄连阿胶丸(50) 神效胡粉丸(50) 灵砂丹(50) 不二丸(50) 诃梨勒散(50) 木香散(50) 七枣汤(51) 胃风汤(51) 半硫丸(52) 赤石脂散(52) 养脏汤(52) 感应丸(52) 大己寒丸(52) 御米汤(52) 地榆散(52) 金粟汤(52) 育肠丸(53) 肠风黑散(53) 斗门散(53) 水煮木香丸(53) 大断下丸(53) 狗头骨丸(53) 水煮木香丸(53) 大香连丸(54) 戊己丸(54) 痢圣散子(54) 豆附丸(54) 温中丸(54) 肉豆蔻散(54) 神应黑玉丹(54) 罂粟汤(55) 固肠散(55) 曲术丸(55) 缠金丹(55) 缚虎丸(55) 遇仙立效散(55) 三神丸(56) 地榆散(56) 秘传斗门散(56)

丁香豆蔻散(56) 万金饮(56) 如神止泻丸(56) 神效参香散(57)
大全本草 ……57
巴石丸(57) 香连丸(57) 独圣丸(58)
诸痢门四 (原书卷之一百三十九) ……60
三因方 ……60
滞下三因证治 ……60
胃风汤(60) 露宿汤(60) 苦散(60) 固肠汤(60) 三圣丸(60) 断下汤(60) 厚肠汤(61) 水煮木香丸(61)
卫生十全方 ……61
治泄痢 ……61
神巧万全方 ……62
诸痢 ……62
硫黄散(62) 草还丹(62) 龙骨丸(63) 缩砂丸(63) 硫黄丸(63)
助道方 ……63
治多时腹痛久寒泄痢 ……63
治久痢腹中疼 ……63
是斋医方 ……63
痢疾 ……63
六妙汤(63) 独神丸(63) 如圣汤(65) 如圣饮(65) 必效饮子(65) 百中散(66)
琐碎录 ……66
治诸痢方 ……66
易简方 ……66
断下汤(66) 大已寒丸(67)
简易方 ……68
痢证 ……68
四神散(68) 九宝饮子(68) 木香散(68)
直指方 ……68
泻痢证治 ……68
败毒散(68) 不换金正气散(68) 除湿汤(68) 理中汤(68) 艾姜丸(68) 人参豆蔻散(68) 香薷锉散(68) 五物香薷汤(68) 六和汤(68) 升麻汤(68) 黄连阿胶丸(68) 柏皮汤(68) 养脏汤(69) 三棱散(69) 感应丸(69) 解毒雄黄丸(69) 流气饮(69) 大异香散(69) 五膈宽中散(69)
治诸气痢 ……69
肉蔻散(69) 附子理中汤(69) 姜附汤(69) 术附汤(69) 玉华白丹(69) 赤石脂禹余粮汤(69)
朱氏集验方 ……69
泻痢 ……69
至圣保命丹(69) 苏感丸(69) 一圣散(69) 乳香散(69) 御米丸(69) 白灵散(70) 泽兰散(70) 黄连丸(70) 瓜蒌散(70) 肉果散(70) 木香散(70) 黄连散(70) 姜茶丸(70) 地榆散(70)
严氏济生方 ……70
痢疾 ……70
黑丸子(70) 四味阿胶丸(70) 乌梅丸(70) 当归丸(71) 茜根丸(71)
严氏济生续方 ……71
泻痢 ……71
乳豆丸(71) 固肠丸(71) 香连丸(71) 秘传香连丸(71) 灵砂丹(71) 枣肉丸(72)
修月鲁般经后录 ……72
蜜香饮(72)
宣明论 ……72
痢门类 ……72
益元散(72) 玄青丸(73) 阿胶梅连丸(73) 牛黄神金丸(73) 芍药柏皮丸(73) 戒胜丸(74) 杏仁丸(74) 白术圣散子(74) 胜金膏(74) 大圣全真散(74) 车前子散(74) 象骨散(74) 海蛤玉粉散(74)
东垣试效方 ……74
泻痢肠澼 ……74
诃子皮散(74) 除湿热和血汤(75) 升麻补胃汤(75) 槐花散(75) 益智和中汤(75) 和中益胃汤(75) 茯苓汤(75) 黄芪补胃汤(75) 升阳除湿汤(76) 人参益胃汤(76) 升麻补胃汤(76) 扶脾丸(76) 乌梅肉丸(76)
御药院方 ……76
治泄痢 ……76
豆蔻固肠丸(76) 缩砂丸(76) 真方圣散

子(76) 坚中丸(77) 炙肝散(77) 水煮木香膏(77) 润肠橘杏丸(77) 润肠丸(77) 换肠丸(77) 二圣散(77) 加减神功丸(77) 肉豆蔻丸(77) 厚朴丸(78) 大己寒丸(78) 吴茱萸丸(78) 大道固肠丸(78) 椒艾丸(78) 附子毕拨丸(78) 大圣散(78)
得效方 ……78
下痢 ……78
神术散(78) 露宿汤(78) 胃风汤(79) 人参败毒散(79) 不换金正气散(79) 六和汤(79) 五苓散(79) 柏皮汤(79) 酒蒸黄连丸(79) 加味除湿汤(79) 艾姜丸(79) 苦散(79) 小承气汤(79) 小柴胡汤(79) 败毒散(79) 乌梅丸(79) 地榆散(79) 柏皮汤(79) 芍药柏皮丸(79) 三黄熟艾汤(79) 酒蒸黄连丸(79) 白头翁汤(79) 当归丸(79) 小柴胡汤(79) 五苓散(79) 酒蒸黄连丸(79) 水煮木香丸(80) 豆蔻散(80) 附子理中汤(80) 术附汤(80) 姜附汤(80) 玉华白丹(80) 震灵丹(80) 橘皮煎丸(80) 钟乳建脾丸(80) 木香散(80) 五积散(80) 椒艾丸(80) 四柱散(80) 赤石脂散(80) 真人养脏汤(80) 香连丸(80) 驻车丸(80) 牛乳汤(80) 木香流气饮(80) 五膈宽中散(80) 异香散(80) 木香匀气散(80) 蜡匮丸(81) 败毒散(81) 真料参苓白术散(81) 加味养脏汤(81) 神效散(81) 炒五积散(81) 驻车丸(81) 养脏汤(81) 大己寒丸(81) 姜茶丸(81) 茜根丸(81) 鱼鲊汤(81) 羚羊角丸(81) 参附汤(81) 香连丸(81) 木香匀气散(81) 六和汤(81) 加味败毒散(82) 大防风汤(82) 郁李丸(82) 木香散(82) 黑豆散(82) 当归散(82) 独神丸(82) 神应散(82) 养脏汤(82) 大阿胶丸(82) 四物汤(82) 推车丸(82) 九圣丸(82) 立效散(83) 大断下丸(83) 没石子丸(83) 荆芥汤(83) 香茸丸(83) 平胃散(83) 椿白皮散(83) 百中散(83) 酸石榴皮散(83) 乳香散(83) 加减木香煮散(83) 加味四君子汤(83)
澹轩方 ……83
夏秋泻利 ……83
痢 ……83
久痢 ……84
痛痢 ……84
时行赤痢 ……84
赤痢 ……84
白痢 ……84
血痢 ……84
噤口痢 ……84
痢后痛风 ……84
澹寮方 ……84
痢疾 ……84
固肠散(85)
卫生宝鉴 ……85
泄痢 ……85
芍药黄芩汤(85) 大黄汤(85) 芍药汤(86) 白术黄芩汤(86) 浆水散(86) 桂枝汤(86) 白术汤(86) 坚中丸(86) 白术安胃散(86) 圣饼子(86) 南白胶香散(87) 豆蔻燥肠丸(87) 玉粉散(87) 玉粉丹(87)
四时用药例 ……87
芍药柏皮丸(87) 加减平胃散(87) 诃梨勒丸(87) 鞠劳丸(87) 陈曲丸(87)
诸痢门五 (原书卷之一百四十) ……88
圣济总录 ……88
白滞痢 ……88
人参汤(88) 黄柏丸(88) 赤石脂散(88) 当归丸(88) 陈曲汤(88) 豆蔻汤(88) 白术汤(88) 附子汤(88) 龙骨丸(88) 厚朴汤(88) 阿魏丸(89) 豆蔻丸(89) 黄芩丸(89) 姜附散(89) 黄连汤(89)
冷痢 ……89
肉豆蔻汤(89) 枳壳汤(89) 黄连散(89) 附子汤(89) 黄连汤(89) 熟艾汤(89) 厚朴饮(89) 甘草汤(89) 诃梨勒汤(90) 附子丸(90) 五神散(90) 玉粉散(90)

火轮散(90) 诃梨勒汤(90) 乌头汤(90)
干姜丸(90) 地榆丸(90) 茱萸人参丸(90)
吴茱萸丸(91) 黄连散(91) 四白散(91)
热痢 ……91
生地黄汤(91) 黄连散(91) 黄连散(91)
甘草汤(91) 黄连汤(91) 蒲根汤(91)
赤痢 ……91
黄柏丸(91) 牡蛎汤(91) 伏龙肝丸(91)
黄连汤(92) 无食子丸(92) 茯苓丸(92)
黄连丸(92) 二黄丸(92) 黄连散(92)
地榆汤(92) 枳壳散(92) 紫参散(92)
黄连汤(92) 六神汤(92)
血痢 ……92
茜根汤(92) 芍药汤(93) 黄柏汤(93)
茜根散(93) 人参散(93) 地榆散(93)
枳壳散(93) 通圣散(93) 肉豆蔻丸(93)
葵子散(93) 乌金丸(93) 地榆散(93)
地榆散(93) 乌头丸(93) 犀角丸(93)
黄连饮(93) 黄连丸(94) 艾叶饮(94)
诃梨勒散(94) 地榆汤(94) 三物散(94)
葛粉饮(94) 丹砂礜石丸(94) 蛇含散(94)
脓血痢 ……94
黄连丸(94) 阿胶散(94) 黄连汤(94)
木香散(94) 贯众丸(95) 香连丸(95)
柏叶丸(95) 茱萸汤(95) 乌梅丸(95)
干姜丸(95) 女萎丸(95) 白矾丸(95)
茱萸丸(95) 橡实散(95) 黄连汤(95)
二宜散(95) 借气散(95) 木香散(95)
通神丸(96) 胡粉丸(96) 赤石脂汤(96)
赤白痢 ……96
赤石脂散(96) 白术丸(96) 龙骨阿胶散(96) 赤石脂丸(96) 乌梅散(96) 赤地利丸(96) 诃梨勒丸(97) 加减姜黄丸(97) 绿白散(97) 丹硫丸(97) 龙骨散(97) 铅丹丸(97) 妙功散(97) 万灵汤(97) 橡实汤(97) 乌金丸(97) 矾石丸(97) 赤石脂丸(97) 阿胶丸(98) 当归汤(98) 黄连散(98) 软红丸(98) 黄连丸(98) 马蔺子饮(98) 艾叶丸(98)
甘草汤(98) 龙骨黄连丸(98) 香连散(98)
阿胶丸(98) 黄连丸(98) 万全茯苓散(98)
木香散(99) 吴茱萸汤(99) 和中散(99)
甘草饮(99) 栀子仁汤(99) 橘皮散(99)
巴豆丹砂丸(99) 黑豆汤(99) 香连丸(99)
气痢 ……99
赤石脂散(99) 缩砂蜜丸(99) 黄连丸(99)
木香丸(99) 桃仁丸(100) 厚朴丸(100)
陈橘皮丸(100) 猪肝丸(100) 厚朴散(100)
木香散(100) 红蜡丸(100) 木香丸(100)
神验丸(100) 木香丸(100) 香艾丸(101)
龙骨散(101) 地榆汤(101) 苍术丸(101)
乌梅丸(101) 地榆饮(101) 木香缩砂散(101)
牵拔丸(101) 人参汤(101) 肉豆蔻散(101)
橘皮丸(101)
休息痢 ……102
阿胶汤(102) 肉豆蔻丸(102) 麦蘗丸(102)
黄丹散(102) 栝蒌散(102) 白茯苓丸(102)
缩砂丸(102) 附子丸(102) 黄连汤(102)
玉液丹(102) 紫金散(102) 没石子散(102)
硫黄丸(103) 四霜丸(103) 黄芩丸(103)
缩砂丸(103) 丹粉丸(103) 四神丸(103)
当归丸(103) 金石散(103)
蛊痢 ……103
地榆汤(103) 桔梗散(103) 黄连散(103)
茜根饮(104) 蝟皮丸(104) 黄柏丸(104)
黄芩汤(104) 升麻汤(104)
久痢 ……104
云母散(104) 厚朴汤(104) 地榆丸(104)
干姜汤(104) 桂附丸(104) 茯苓丸(105)
密陀僧丸(105) 吴茱萸丸(105) 金星鳝散(105) 天仙散(105) 黑神散(105) 干姜散(105) 龙骨丸(105) 抵圣丸(105) 诃梨勒散(105) 虚积丸(105) 龙骨汤(105)
下痢里急后重 ……106
当归散(106) 当归黄连汤(106) 石钟乳汤(106) 圣功散(106) 诃梨勒汤(106) 如圣散(106) 匀气汤(106) 当归丸(106) 诃梨勒丸(106) 胜金丸(106) 姜桂散(107)

通神丸(107)　玉粉丸(107)　丹砂丸(107)
木瓜饮(107)
痢兼渴……107
止渴栝蒌根汤(107)　乌梅汤(107)　石膏丸(107)　黄芩汤(107)　人参汤(108)　黄连丸(108)　黄连丸(108)　麦门冬汤(108)　陈米汤(108)　糯米汁(108)
痢兼肿……108
泽漆汤(108)　女曲散(108)　泽漆汤(108)　桑白皮汤(108)　茯苓汤(108)　香菽散(109)　细辛饮(109)　防己汤(109)　木香汤(109)　麻仁汤(109)
痢后脱肛……109
磁石散(109)　蜗牛散(109)　葛萝散(109)　黑圣散(109)　硇砂丸(109)　猪肝散(110)　壁土散(110)　蒲黄傅(110)　枳壳熨(110)
痔瘺……110
瓜子矾散(110)　五皮汤(110)　二白汤(110)　石榴丸(111)
湿瘺……111
芜荑丸(111)　芜荑黄连丸(111)　苦参汤(111)　参连汤(111)　青葙子散(111)　黄连汤(111)　苦参散(111)　猪胆煎(111)　熏黄散(111)　丁香散(112)　青葙子散(112)　丁香散(112)
必用全书……112
泻痢证……112
通草散(112)　三神丸(112)
拔粹方……112
泻痢证……112
白术散(112)　肉豆蔻丸(113)　槐花散(113)　当归导气汤(113)
泄痢证……113
黄芩芍药汤(113)　大黄汤(113)　芍药汤(113)　白术黄芪汤(113)　防风芍药汤(113)　白术芍药汤(113)　苍术芍药汤(113)　诃子散(113)　黄连汤(113)　芍药黄连汤(113)　导气汤(113)　加减平胃散(114)　地榆芍药汤(114)　对金饮子(114)
诸痢门六（原书卷之一百四十一）……115
瑞竹堂方……115
泻痢……115
木香汤(115)　神效鸡清丸(115)　固肠丸(115)　椒红固肠丸(115)　红豆丸(115)　白术调中丸(115)　神应丸(115)　乳豆丸(115)　二神丸(115)　五味子散(116)
王氏集验方……116
泻痢……116
曲术丸(116)　黑神散(116)　葛粉丸(116)　黄连丸(116)　黄连酒(116)　葛蒂散(116)　云母石散(116)　腻粉丸(116)　观音散(116)　黄连膏(116)　厚朴汤(116)　槐花散(116)
医方大成……117
痢……117
生料五苓散(117)　黄连香薷散(117)　败毒散(117)　圣枣子(117)
南北经验方……117
痢……117
三味黄丸子(117)　桂苓甘露散(117)
袖珍方……117
痢……117
地榆散(117)　阿胶汤(117)　木香乌梅丸(117)　升阳除湿防风汤(117)　聚金丸(118)　地榆散(118)　枳实三百丸(118)　柏公汤(118)　三黄汤(118)　神效丸(118)　仓廪汤(118)　当归导气汤(118)　槐花散(118)　槐角散(118)　蒜连丸(118)　加味四物汤(118)　红丸子(118)　香连丸(119)　胜金丹(119)　大七气汤(119)　小红丸(119)　黑参丸(119)　黄连补汤(119)　白术黄芩散(120)　白术黄芪汤(120)　石榴皮散(120)　椿皮丸(120)　宿露汤(120)　解毒金花散(120)　朴连汤(120)
永类钤方……120
败毒散(120)　胃苓汤(121)　神仙断下丸(121)
经验秘方……121
泻痢……121
烧肝散(121)　丁香和胃丸(121)　姜枣胃苓汤(121)　温白丸(121)　如意丸(122)　黄连丸(122)　黄连丸(122)　博金散(123)　红

丸子(123)
经验良方……123
诸痢……123
地榆散(123) 神妙散(123) 二灵散(123)
香连丸(123) 胃苓散(124)
医林方……124
泄痢……124
大黄槟榔丸(124) 白术散(124) 越桃散(124)
阿胶丸(124) 芍药柏皮丸(124) 茜根汤(124)
二胜丹(124) 水煮木香丸(124) 退阴如圣散(124) 四白烧肝散(124) 至圣散(124)
五槐丸(124)
烟霞圣效方……125
泄痢……125
四圣散(125) 二毒丸(125) 阿胶汤(125)
夺命散(125) 二姜汤(125) 乌龙丸(125)
朱砂丸(125) 玉乳散(125) 燥肠丸(125)
寿亲养老书……125
震灵丹(125) 乳香散(125)
施圆端效方……126
泻痢……126
和胃散(126) 换肠丸(126) 当归四圣散(126)
加减当归地榆散(126) 归连散(126) 蔚金散(126) 神圣丸(126) 辰砂丹(126) 鹤顶丹(126) 断痢散(126) 六神散(126) 定粉散(127) 黄连丸(127) 柏皮丸(127) 小红丸(127) 小圣散(127)
湿热垢毒恶痢……127
吴氏集验方……127
泻痢……127
秘藏丸(127) 斗门散(127) 香连散(127)
槐花饮(127) 丝瓜散(127) 化酒饮子(127)
角子汤(127) 烧梅饮(127) 针头丸(127)
神效名方……128
下痢……128
立应丸(128)
事林广记……128
败毒散(128) 连翘丸(128)
山居四要……128
急救仙方……128
治痢丸子(128)
玉机微义……129
滞下……129
治热之剂……129
白头翁汤(129) 黄芩芍药汤(129) 大黄汤(129) 芍药汤(129) 白术黄芩汤(129)
芍药柏皮丸(129) 芍药柏皮丸(129) 黄连阿胶丸(129)
治寒之剂……129
桃花丸(129) 当归丸(129) 诃梨勒散(129)
冷热之剂……129
驻车丸(129) 香连丸(129) 戊己丸(129)
治风之剂……130
防风芍药汤(130) 苍术防风汤(130) 神术散(130) 仓廪汤(130)
治湿之剂……130
白术芍药汤(130) 苍术芍药汤(130) 五苓散(130) 益元散(130)
治暑之剂……130
黄连香薷饮(130) 桂苓甘露饮(130) 桂苓甘露饮(130)
攻下之剂……130
大承气汤(130) 玄青丸(130) 厚朴枳实汤(130) 苏感丸(130) 灵砂丹(130)
消积之剂……130
圣饼子(130) 圣功丸(130)
止涩之剂……130
桃花汤(130) 禹余粮丸(130) 真人养脏汤(131) 水煮木香丸(131) 诃子散(131)
香连丸(131) 诃子散(131) 诃梨勒丸(131)
三圣散(131)
收敛之剂……131
乌梅丸(131) 乌梅散(131)
血剂……131
胃风汤(131) 加味四物汤(131) 白术汤(131)
补剂……131
十全大补汤(131)
杂方……131

败毒散(132)　茜根丸(132)　导气汤(132)
臞仙活人心……132
泻痢……132
感应丹(132)
运化玄枢……132
寿域神方……132
痢部……132
卫生易简方……133
诸痢……133
金匮钩玄……135
痢……135
御医撮要……136
驻车丸(136)　阿胶丸(136)　内补丸(136)
柏叶丸(136)　石榴皮汤(136)
备预百要方……136
冷热痢及赤白痢方……136
简奇方……137
诸痢食治……137
食医心鉴……137
论五痢赤白肠滑食治诸方……137
猪肝丸(138)　鲫鱼粥(138)　鲫鱼鲊(138)
白树鸡粥(138)　薤白粥(138)　黍米粥(138)
圣惠方……138
食治一切痢疾诸方……138
炙肝散(138)　羊脂粥(139)　猪肝馄饨方(139)
蜡煎饼(139)　醋煮猪肝方(139)　拨粥(139)
生姜粥(139)　附子粥(139)　黍米粥(139)
马齿粥(139)
大全本草……139
必用全书……140
食治老人泻痢诸方……140
鲫鱼熟脍(140)　赤石脂馄饨(140)　甘草汤(140)　薤白粥(140)　曲末粥(140)　车前子饮(140)
寿亲养老书……140
食治老人泻痢诸方……140
猪肝煎(140)　椒面粥(140)　鲫鱼粥(140)
黍米粥(140)　马齿菜(140)
卫生易简方……141
诸痢禁忌……141
千金方……141
诸痢针灸……141
千金方……141
神巧万全方……141
诸痢……141
卫生宝鉴……142
阴阳皆虚灸之所宜……142
诸痢导引……142
巢氏病源……142
水谷痢候……142
冷热痢候……142
泄泻门(原书卷之一百四十一)……142
和剂指南……142
论泻疾证候……142
三因方……143
泄泻叙论……143
料简……143
断病提纲……143
五泄歌……143
直指方……144
饭后随即大便……144
脾泄肾泄……144
肾泄……144
泄泻方论……144
严氏济生方……144
泄泻论治……144
管见大全良方……145
泄泻证治……145
治病百法……145
泄痢……145
痢利……145
水泄不止……146
治法杂论……146
十形三疗……146
不忌反忌不忌口得愈……146
内经湿变五泄……146
胃泄风湿……146
脾泄暑湿……147

大肠泄燥湿……147
小肠泄热湿……147
大瘕泄寒湿……147
金匮十全之法……147
金匮十全五泄法后总论……147
泄泻门（原书卷之一百四十三）……149
十形三疗……149
飧泄……149
泄泻……149
洞泄……149
暑泄……150
泻痢恶寒……150
医方大成……150
泄泻……150
永类钤方……151
杂病泄泻……151
玉机微义……151
泄泻门……151
泻痢生死脉法……151
泻分寒热……152
论泻利有湿有热有风有寒……152
论暴注属火……152
论胃气下降为飧泄……152
论春伤于风夏必飧泄……152
论飧泄属风宜汗……152
泻分三因……152
治泻利用吐下汗三法……153
海上仙方……153
水泻……153
大全本草……153
朝真丹（154）
三因方……154
虚寒泄泻治法……154
桂香丸（154） 香朴丸（154） 建脾丸（154） 豆蔻分气饮（154） 羊肉扶羸丸（154） 川椒丸（154）
实热泄泻治法……154
小承气汤（154）
冷热泄泻治法……154
香姜散（154） 建脾散（155） 如神丸（155） 戊己丸（155） 补脾散（155）
助道方……155
治冷泄腹中痛……155
是斋医方……155
吐泻……155
肉附丸（155） 椒附汤（155） 敛肠丸（155） 厚肠丸（156） 没石子丸（156） 固肠丸（156） 断下丸（156） 加诃子四柱散（156） 豆蔻散（156） 大断下丸（156） 补脾丸（156） 荜拨丸（157） 茱萸断下丸（157） 养婆汤（157） 神授丸（157）
暑泻……157
谷神散（157） 枣附丸（158） 玉连丸（158） 养脏汤（158） 神妙木香煮散（158）
直指方……158
泄泻证治……158
理中汤（158） 调中散（158） 肉蔻散（158） 治要除湿汤（158） 香薷锉散（158） 平胃散（158） 黄连阿胶丸（158） 柏皮汤（158） 姜附汤（159） 术附汤（159） 大己寒丸（159） 养脏汤（159） 鸡舌香散（159） 三棱散（159） 固肠散（159） 实肠散（159） 安肾丸（159） 震灵丹（159） 木香散（159） 二神丸（160） 当归厚朴汤（160）
朱氏集验方……160
泄泻……160
车前散（160） 固肠丸（160） 枣肉丸（160） 二宜丸（160） 香茸丸（160） 豆附散（160） 肚蒜丸（160） 猪肚丸（160）
严氏济生方……161
泄泻……161
加味五苓汤（161） 火轮丸（161） 白术附子汤（161） 四柱散（161） 禹余粮丸（161） 加味治中汤（161）
修月鲁般经后录……161
舟车神祐丸（161）
得效方……162
泄泻……162

香薷香苏散(162) 不换金正气散(162) 胃风汤(162) 火炊丸(162) 理中汤(162) 加味治中汤(162) 香薷散(162) 胃苓汤(162) 通苓散(162) 六和汤(162) 水浸丹(162) 藿香正气散(162) 胃苓汤(162) 白术附子汤(162) 曲芎丸(162) 加味藿香正气散(162) 木香散(163) 黄连香薷散(163) 五苓散(163) 黄连阿胶丸(163) 升麻葛根汤(163) 小柴胡汤(163) 柏皮汤(163) 调胃承气汤(163) 去麻黄五积散(163) 豆附丸(163) 姜附汤(163) 大已寒丸(163) 加味四柱散(163) 加味三建汤(163) 来复丹(163) 茱萸断下丸(163) 猪脏丸(164) 猪肚丸(164) 椒艾丸(164) 茱萸汤(164) 大理中丸(164) 六君子汤(164) 养气丹(164) 参连丸(164) 戊已丸(164) 安肾丸(164) 震灵丹(164) 金锁正元丹(164) 炙肝散(164) 和气散(164) 朴附丸(164) 木香散(165) 二神丸(165) 香苏散(165) 缩砂香附汤(165) 香茸丸(165) 平胃散(165) 香姜散(165) 五味子散(165) 大断下丸(165) 豆蔻饮(165) 乳豆丸(165) 荜拨丸(165) 固肠丸(165) 硫黄散(165) 车前散(165) 针头丸(165) 神曲丸(165) 肚蒜丸(165) 粟壳丸(165) 养脏汤(166) 香连丸(166) 人参散(166)

澹寮方……166

泄泻……166

理中丸(166) 加味四柱散(166) 附龙丸(166) 诃梨勒丸(166) 四神丸(166)

卫生宝鉴……168

濡泄……168

对金饮子(168)

飧泄……168

加味木香散(168)

圣济总录……168

水泻……168

木香散(168) 厚朴散(168) 代赭丸(168) 肉豆蔻散(168) 硇砂丸(168) 斟门散(169) 木香丸(169) 黑神丸(169) 立效丸(169) 杏仁丸(169) 玉霜丸(169) 针头丸(169) 如圣丸(169) 如圣丸(169) 黄蜡丸(169) 诃梨勒丸(169) 厚朴散(169) 木香丸(170) 芜荑丸(170) 诃梨勒丸(170) 诃梨勒丸(170) 正气散(170) 白垩丸(170)

濡泻……170

肉豆蔻散(170) 豆蔻散(170) 当归散(170) 白豆蔻汤(170) 枳壳汤(171) 附子汤(171) 白术丸(171) 附子丸(171) 厚朴汤(171) 附子丸(171) 栝根散(171) 建脾汤(171)

飧泄……171

白术汤(171) 地榆汤(171) 干姜丸(171) 茯苓汤(171) 茱萸汤(172) 干姜丸(172) 荜拨散(172) 桂心丸(172) 地榆汤(172) 高良姜汤(172) 豆蔻散(172) 诃梨勒散(172) 木香散(172) 姜米散(172)

洞泄寒中……172

附子丸(173) 熟艾汤(173) 如神散(173) 建脾汤(173) 天仙子丸(173) 附子汤(173) 红豆散(173) 豆蔻汤(173) 温中丸(173) 肉豆蔻丸(173) 厚朴干姜丸(173) 豆蔻附子散(173) 丁香散(173) 火轮散(174) 木香诃梨勒丸(174) 白芷黄连汤(174) 乌梅丸(174) 黄连阿胶汤(174) 诃梨勒丸(174) 黄连当归汤(174)

鹜溏……174

茱萸丸(174) 龙骨散(174) 龙骨黄连汤(174) 木香丸(174) 附子散(175) 荜拨丸(175)

医方大成……175

泄泻……175

六和汤(175) 理中汤(175) 来复丹(175) 大藿香散(175) 藿香正气散(175) 肉豆蔻散(175) 金锁正元丹(175) 椒艾丸(175) 豆附丸(175) 诃梨勒丸(176) 九宝饮子(176)

南北经验方……176

槟榔散(176)

泄泻门三(原书卷之一百四十三)……177

袖珍方……177

泄泻……177

升麻除湿汤(177)　益胃汤(177)　白术芍药汤(177)　升麻汤(177)　神圣香姜散(177)　软红丸(177)
永类钤方……178
泄泻……178
姜附汤(178)　术附汤(178)　椒艾丸(178)
经验良方……178
泻……178
如神散(178)　香薷散(178)　五苓散(178)　人参散(178)　四君子汤(178)
神效名方……178
泄泻……178
新效方……179
补脾丸(179)
玉机微义……179
泄泻……179
治湿之剂……179
白术芍药汤(179)　茯苓汤(179)　苍术芍药汤(179)　胃苓汤(179)　五苓散(179)　益元散(179)
治风之剂……179
防风芍药汤(179)　苍术防风汤(179)　神术散(179)　胃风汤(179)
治热之剂……180
戊己丸(180)
治暑之剂……180
来复丹(180)　香薷饮(180)　桂苓甘露饮(180)
治寒之剂……180
浆水散(180)　白术汤(180)　理中汤(180)
治风寒湿之剂……180
曲劳丸(180)
止涩之剂……180
去积之剂……180
温脾汤(180)
升发之剂……180
升阳除湿汤(180)　升阳除湿防风汤(180)
调补脾胃之剂……181
白术散(181)　白术汤(181)　黄芪补胃汤(181)
补肾之剂……181
肉豆蔻丸(181)　五味子散(181)　金锁正元丹(181)
寿域神方……181
泻部……181
卫生易简方……181
泄泻……181
金匮钩玄……182
泄泻……182
姜曲丸(182)
御医撮要……182
无比丸(182)
泄泻针灸……182
卫生宝鉴……182
溢饮……182
诸虚门　附补益　(原书卷之一百四十三)……183
巢氏病源……183
虚劳病诸候……183
虚劳羸瘦候……183
虚劳三焦不调候……183
虚劳客热候……183
虚劳热候……183
虚劳无子候……183
虚劳伤筋骨候……183
虚劳不得眠候……183
大病后不得眠候……183
病后虚肿候……183
虚劳脉结候……183
虚劳汗候……183
大病后虚汗候……184
风虚汗出候……184
虚劳舌肿候……184
虚劳手足皮剌候……184
虚劳烦闷候……184
虚劳呕逆唾血候……184
虚劳呕血候……184
虚劳鼻衄候……184
虚劳吐利候……184
虚劳秘涩候……184
虚劳小便利候……184

虚劳溢精见闻精出候……184
虚劳喜梦候……184
虚劳精血出候……184
虚劳阴冷候……185
虚劳髀枢痛候……185
虚劳阴痛候……185
虚劳阴疝肿缩候……185
圣惠方……185
补益方序……185
和剂指南……185
论诸虚证候……185
三因方……186
五痿叙论……186
五痿证例……186
虚损证治……186
神巧万全方……187
六极总论……187
琐碎录……187
诸劳……187
简易方……187
劳伤……187
断病提纲……187
虚劳歌……187
直指方……188
虚劳方论……188
又论……188
宋氏集验方……188
虚损评……188
严氏济生方……189
五劳六极论治……189
虚损论治……189
严氏济生续方……189
补益评治……189
管见大全良方……190
诸虚方论……190
平补肾气证……190
肾气损甚兼调脾胃证治……190
虚劳发热咳嗽吐红证治……190
诸虚劳倦证治……190
虚劳用药说……191
戒服丹说……191
儒门事亲……192
推原补法利害非轻说……192
补论……193
十形三疗……195
虚劳……195
治法杂论……195
论火热二门……195
宣明论……196
补养寒论……196
澹寮方……197
劳伤……197
补益……198
诸虚门上（原书卷之一百四十四）……199
卫生宝鉴……199
肺痿辨……199
圣济总录……199
补益统论……199
拔粹方……199
虚损证……199
医方大成……200
诸虚……200
永类钤方……200
杂病五劳六极……200
虚损……201
施圆端效方……202
诸虚劳损……202
玉机微义……202
痿证……202
诸痿因肺热相传……202
痿因内脏不足所致……202
痿因血少……202
治痿与治痹不同……202
治痿大法……202
虚损……203
脉法……203
虚损脉证……203
论虚为阴气不足……204

论虚为劳倦所伤……205
论虚证为痿……205
论虚证发热……205
论虚证恶寒……205
论虚证为泻痢……205
论虚证似中风……205
论虚为头痛头眩……205
论虚证挟痰有似邪祟……205
论原气陷下因虚所致……205
论精气夺则虚……206
论形气不足有余用补泻法……206
论无病好补之误……207
论局方用诸热药补虚之失……207
金匮方……208
血痹虚劳病脉证并治……208
黄芪桂枝五物汤(208) 桂枝加龙骨牡蛎汤(208) 天雄散(208) 小建中汤(208) 黄芪建中汤(209) 八味肾气丸(209) 薯蓣丸(209) 酸枣汤(209) 大黄䗪虫丸(209) 炙甘草汤(209) 獭肝散(210)
千金方一……210
筋极……210
橘皮通气汤(210) 丹参散(210) 地黄煎(210) 五加酒(210) 人参酒(211)
风虚杂补酒煎……211
巴戟天酒(211) 五加酒(211) 天门冬大煎(211) 填骨万金煎(212) 小鹿骨煎(212) 地黄小煎(212) 陆抗膏(213) 枸杞煎(213) 杏仁煎(213) 桃仁煎(213) 膏煎(213)
脉极……213
生地黄煎(214)
肉极……214
解风痹汤(214) 续命汤(214) 越婢汤(214) 石南散(214) 大黄芪酒(214)
气极……215
钟乳散(215) 黄芪汤(215) 大露宿丸(215) 硫黄丸(215) 大前胡汤(215) 竹叶汤(215)
精极……216
竹叶黄芩汤(216) 棘刺丸(216) 韭子丸(217) 韭子散(217) 枣仁汤(217) 禁精汤(217) 羊骨汤(217)
骨极……217
三黄汤(218)
补肾……218
建中汤(218) 大建中汤(218) 前胡建中汤(219) 黄芪汤(219) 乐令黄芪汤(219) 肾沥汤(219) 增损肾沥汤(220) 五补汤(220) 凝唾汤(220) 补汤(221) 人参汤(221) 内补散(221) 石斛散(221) 肾沥散(221) 薯蓣散(222) 钟乳散(222) 钟乳散(222) 地黄散(222) 三石散(222) 石苇丸(222) 五补丸(223) 无比薯蓣丸(223) 大薯蓣丸(224) 肾气丸(224) 八味肾气丸(224) 黄芪丸(225) 神化丸(225) 三仁九子丸(225) 填骨丸(226) 通明丸(226) 补虚益精大通丸(226) 赤石脂丸(226) 鹿角丸(226) 苁蓉丸(226) 乾地黄丸(226) 覆盆子丸(227) 曲囊丸(227) 磁石酒(227) 石英煎(227) 麋角丸(228)
诸虚门三（原书卷之一百四十五）……230
千金方二……230
杂补……230
琥珀散(230) 苁蓉散(230) 秃鸡散(230) 天雄散(230) 石硫黄散(231) 杜仲散(231) 苁蓉散(231) 白马茎丸(231)
千金翼方……232
补五脏……232
补心汤(232) 补心汤(232) 远志汤(232) 伤心汤(232) 镇心丸(233) 大镇心丸(233) 补肝汤(233) 补肝汤(233) 泻肝汤(233) 补肺汤(233) 平肺汤(233) 肺伤汤(234) 伤中汤(234) 补肺散(234) 补肺丸(234) 泻肺散(234) 泻脾汤(234) 泻脾汤(234) 补脾汤(234) 温脾汤(234) 温脾汤(235) 泻脾丸(235) 泻脾丸(235) 大温脾丸(235) 转脾丸(235) 温脾丸(235) 和胃丸(235) 试和丸(235) 补肾汤(235) 大补肾汤(235) 肾气丸(236) 肾沥散(236) 泻肾汤(236)
五藏气虚……236

四逆汤(236) 复脉汤(236) 大建中汤(236) 茯苓汤(236)
补虚……237
大五补丸(237) 翟平薯蓣丸(237) 薯蓣散(237) 薯蓣散(237) 十味肾气丸(237) 大补益散(237) 小秦艽散(237) 石斛散(238)
千金月令……238
茯苓丸(238) 驻景丸(238) 麋角方(238) 地黄乾漆丸(238)
圣惠方一……238
治肝劳诸方……238
泻肝除热柴胡散(239) 鳖甲散(239) 防风散(239) 半夏散(239) 白茯苓丸(239) 羌活丸(239)
治心劳诸方……239
茯神散(239) 磁石散(240) 人参散(240) 石膏饮子(240) 远志散(240) 犀角散(240)
治脾劳诸方……240
人参散(240) 丁香散(241) 鳖甲散(241) 白术散(241) 拌肝散(241) 芜荑煎丸(241) 厚朴丸(241) 猪肚丸(241) 厚朴丸(242) 松脂丸(242) 黄芪丸(242) 茱萸根浸酒(242)
治肺劳诸方……242
天灵盖散(242) 柴胡散(243) 鳖甲散(243) 桃仁散(243) 桔梗散(243) 麻黄散(243) 五味子散(243) 黄芪散(243) 天门冬丸(244) 紫苏子丸(244) 鳖甲丸(244) 麦门冬丸(244) 蛤蚧散(244)
治肾劳诸方……244
黄芪散(244) 杜仲散(244) 鳖甲散(245) 乾地黄散(245) 羊肾汤(245) 茯苓散(245) 羊肾汤(245) 地黄煎丸(245) 磁石丸(246) 兔丝子丸(246)
治筋极诸方……246
调脉解烦黄芪散(246) 羚羊角散(246) 薏苡仁散(246) 羌活散(246) 五加皮散(247) 桑枝酸枣仁煎(247) 天雄丸(247) 乾地黄丸(247)
治脉极诸方……247
石膏散(247) 调脉理中茯苓散(247) 升麻散(248) 人参散(248) 朱砂丸(248) 补虚安神人参丸(248)
治肉极诸方……248
薏苡仁散(248) 独活散(249) 防风散(249) 半夏散(249) 茯苓散(249) 石斛散(249) 石南散(249) 人参丸(249) 黄芪丸(249)
治气极诸方……250
前胡散(250) 麻黄散(250) 黄芪散(250) 竹叶饮子(250) 五味子散(250) 诃梨勒丸(250) 钟乳丸(250)
治骨极诸方……251
生乾地黄散(251) 酸枣仁散(251) 地黄煎(251) 附子丸(251) 鹿角胶丸(251) 填骨髓地黄煎丸(252) 熟乾地黄丸(252) 虎骨酒(252) 生地黄煎(252)
治精极诸方……252
天门冬散(252) 茯神散(252) 地黄煎丸(253) 羌活补髓丸(253) 牛髓煎丸(253) 鹿茸丸(253) 填骨髓地黄煎(253) 补益麋茸煎(253)
治五劳六极七伤通用诸方……253
薯蓣散(254) 白茯苓丸(254) 补益鹿茸丸(254) 黄芪丸(254) 牛膝丸(255) 巴戟丸(255) 钟乳丸(255) 肉苁蓉丸(255) 乾漆丸(255) 五味子丸(255) 钟乳丸(256) 鹿角胶煎(256) 补益地黄煎(256)
治虚损补益诸方……256
黄芪散(256) 补益石斛丸(256) 肉苁蓉丸(256) 白石英丸(256) 补益薯蓣丸(257) 大补益钟乳天雄丸(257)
治风劳诸方……257
黄芪散(257) 沉香散(257) 附子散(257) 防风散(257) 桃仁散(258) 巴戟散(258) 肉苁蓉散(258) 柏子仁散(258) 樟木散(258) 钟乳散(258) 石斛丸(258) 补益天雄丸(258)
治虚劳偏枯诸方……259
附子散(259) 石斛散(259) 山茱萸散(259) 天雄散(259) 牛膝丸(259) 草薢丸(259)

熟乾地黄丸(259)
治急劳诸方……260
天灵盖散(260) 乌梅散(260) 薄荷煎丸(260)
猬猪肝丸(260) 皂荚丸(260) 青蒿饮子(260)
虾蟆散(260) 桃仁丸(260) 三皂丸(261)
治虚劳骨热诸方……261
狸骨丸(261) 川大黄丸(261) 黄连煎丸(261)
知母散(261) 胡黄连散(261) 丹砂丸(261)
胡黄连丸(262) 柴胡丸(262) 犀角丸(262)
治虚劳口舌乾燥诸方……262
补益羊肾汤(262) 生乾地黄散(262) 升麻散(262) 酸枣仁散(262) 黄芪丸(262) 甘草丸(263) 栝蒌根丸(263)
治虚劳渴诸方……263
茯神散(263) 栝蒌煎(263) 牡蛎粉散(263)
黄芪丸(264) 填骨髓煎(264) 含化生地黄丸(264) 地骨皮散(264) 玉饮(264)
治虚劳吐血诸方……264
茜根散(264) 白芍药散(264) 石膏散(265)
阿胶散(265) 蒲黄散(265) 天竹黄散(265)
伏龙肝散(265) 黄芪散(265) 地黄散(265)
补肺散(265) 鹿角胶散(265) 桂心煎(266)
天门冬丸(266) 蝟皮散(266) 地黄金粉散(266)
治虚劳咳嗽诸方……266
紫苑散(266) 白茯苓散(266) 补肺散(266)
五味子散(266) 诃梨勒散(266) 紫苑散(266)
鹿髓煎(267) 蛤蚧丸(267) 紫苑丸(267)
天门冬丸(267) 陈橘皮丸(267)
诸虚门四 (原书卷之一百四十六)……268
圣惠方二……268
治虚劳里急诸方……268
黄芪散(268) 熟乾地黄散(268) 建中黄芪散(268) 芍药散(268) 五加皮散(269) 白茯苓散(269) 白术散(269) 诃梨勒散(269)
治虚劳心热不得睡诸方……269
酸枣仁散(269) 白茯苓散(269) 五味子散(269) 人参散(270) 黄芩散(270) 鳖甲丸(270) 酸枣仁丸(270)
治虚劳不足诸方……270
熟乾地黄散(270) 龙齿散(270) 黄芪散(271)
胡麻散(271) 大补益石斛散(271) 建中散(271) 兔丝子散(271) 磁石散(271) 胡麻汤(271) 钟乳散(271) 钟乳浸酒(271)
肉苁蓉丸(272) 麋茸丸(272) 棘刺丸(272)
治虚劳羸瘦诸方……272
黄芪散(272) 肉苁蓉散(272) 补益甘草丸(273) 补益钟乳天雄丸(273) 肉苁蓉丸(273) 羊肾丸(273) 川椒丸(273) 松子丸(274) 巴戟丸(274)
治虚劳痰饮诸方……274
枇杷叶散(274) 白术散(274) 半夏散(274)
前胡散(274) 桔梗散(274) 桂心散(274)
草豆蔻丸(275) 旋复花丸(275)
治虚劳脾胃虚冷食不消诸方……275
白豆蔻散(275) 人参散(275) 白术散(275)
厚朴散(275) 白术散(275) 草豆蔻散(275)
神曲散(276) 诃梨勒丸(276) 神曲丸(276)
丁香丸(276)
治虚劳不思食诸方……276
白术散(276) 厚朴散(276) 诃梨勒散(276)
厚朴散(277) 温脾散(277) 煮肝散(277)
和气通真丸(277) 桔梗丸(277) 厚朴丸(277)
莘拨丸(277) 木香丸(277)
治虚劳心腹痛诸方……277
鳖甲散(278) 芎藭散(278) 木香散(278)
丁香散(278) 沉香散(278) 肉豆蔻丸(278)
阿魏丸(278)
治虚劳积聚诸方……278
鳖甲散(279) 桃仁散(279) 白术散(279)
赤茯苓散(279) 狼毒丸(279) 防葵丸(279)
京三棱丸(279) 鳖甲丸(279)
治虚劳癥瘕诸方……280
鳖甲散(280) 防葵散(280) 三神煎(280)
乌头丸(280) 京三棱煎丸(280) 芫花丸(281)
陈橘皮煎丸(281) 三棱鳖甲丸(281) 硫黄丸(281) 鳖甲煎丸(281) 白术丸(281)
治虚劳惊悸诸方……281

人参散(281)　酸枣仁散(281)　黄芪丸(282)
人参丸(282)　龙齿丸(282)　丹砂丸(282)
远志丸(282)　紫石英汤(282)
治虚劳兼痢诸方……282
茇拔散(282)　诃梨勒散(282)　肉豆蔻散(283)
神效无比八石散(283)　白豆蔻丸(283)　赤石脂丸(283)　诃梨勒丸(283)　肉豆蔻猪肝丸(283)　香连丸(283)　硫黄丸(283)
治冷劳诸方……284
补骨脂散(284)　毕澄茄散(284)　炙肝散(284)
炙肝散(284)　炙肝散(284)　猪肝丸(284)
鳖甲丸(285)　沉香丸(285)　茇拔丸(285)
鳖甲丸(285)　硫黄丸(285)　羊肝丸(285)
治气劳诸方……286
桃仁散(286)　丁香散(286)　毕澄茄散(286)
三棱散(286)　沉香散(286)　诃梨勒散(286)
陈橘皮丸(286)　茇拔丸(287)　前胡丸(287)
治虚劳呕逆诸方……287
橘皮汤(287)　前胡散(287)　诃梨勒散(287)
赤茯苓散(287)　白术散(287)　丁香散(287)
黄芪散(288)　茇拔丸(288)
治虚劳唾稠粘诸方……288
黄芪散(288)　白术散(288)　前胡散(288)
人参散(288)　桔梗散(289)　桑白皮散(289)
五味子散(289)　茯苓散(289)
治虚劳心腹痞满诸方……289
桔梗散(289)　木香散(289)　诃梨勒散(289)
半夏散(290)　白术散(290)　木香散(290)
厚朴丸(290)　诃梨勒丸(290)　草豆蔻丸(290)
白术丸(290)
治虚劳身体疼痛诸方……290
黄芪散(290)　赤茯苓散(291)　枳壳散(291)
芎藭散(291)　人参散(291)　石斛丸(291)
治虚劳寒热诸方……291
黄芪散(291)　鳖甲散(291)　天门冬散(292)
柴胡散(292)　白茯苓散(292)　地骨皮散(292)
桃枝饮子(292)
治虚劳盗汗诸方……292
肉苁蓉散(292)　黄芪散(292)　麻黄根散(292)
牡蛎散(293)　白术散(293)　泽泻散(293)
治虚劳烦热诸方……293
柴胡散(293)　麦门冬散(293)　犀角散(294)
半夏散(294)　枳实散(294)　生地黄散(294)
地骨皮散(294)
治虚劳大便难诸方……294
大黄散(294)　槟榔散(294)　羚羊角丸(294)
郁李仁丸(295)　麻仁丸(295)
治虚劳小便不利诸方……295
泽泻散(295)　薏苡散(295)　紫苏散(295)
赤茯苓散(295)　石韦散(295)　赤芍药散(295)
大黄丸(295)　大麻仁丸(296)
治虚劳小便数诸方……296
肾沥汤(296)　黄芪散(296)　枸杞子散(296)
鹿茸散(296)　桑螵蛸散(296)　补骨脂散(296)
白薇散(296)　附子散(297)　菟丝散(297)
牡蛎丸(297)
诸虚门五（原书卷之一百四十七）……298
圣惠方三……298
治虚劳小便白浊诸方……298
薯蓣丸(298)　补益鹿茸丸(298)　韭子丸(298)
兔丝子散(298)　天雄丸(298)
治虚劳小便出血诸方……298
麦门冬散(299)　车前叶散(299)　茅根散(299)
葵子散(299)　鹿茸散(299)　熟乾地黄散(299)
牡蛎散(299)　蒲黄丸(299)　熟乾地黄丸(299)
木通散(299)
治虚劳小便余沥诸方……299
黄芪散(300)　肉苁蓉散(300)　杜仲散(300)
泽泻散(300)　兔丝子散(300)　补益石斛丸(300)　椒肾丸(300)
治虚劳小便淋涩诸方……301
木通散(301)　木香散(301)　泽泻散(301)
槟榔散(301)　车前子散(301)　王不留行散(301)
治虚劳手足烦疼诸方……301
黄芪散(301)　人参散(301)　石斛散(302)
治虚劳痿痹不遂诸方……302
石斛散(302)　抽风独活散(302)　桑寄生

散(302) 羌活散(302) 菟茵子散(302) 茯苓丸(303) 补肾丸(303) 石斛丸(303) 牛膝丸(303) 羌活丸(303) 萆薢丸(303)
治虚劳筋脉拘挛诸方……304
防风散(304) 熟乾地黄散(304) 麦门冬散(304) 蔓荆子散(304) 羚羊角散(304) 防风丸(304) 黄芪丸(304) 羚羊角丸(305)
治虚劳少气诸方……305
鹿骨汤(305) 黄芪散(305) 人参散(305) 附子散(305) 杜仲散(305) 沉香散(305) 鹿角胶散(306) 磁石丸(306) 鹿茸丸(306) 菟蓣丸(306)
治虚劳上气诸方……306
紫苏散(306) 沉香散(306) 五味子散(306) 诃梨勒散(306) 草豆蔻散(307) 赤茯苓散(307) 白术散(307) 钟乳丸(307)
治虚劳目暗诸方……307
羚羊角散(307) 防风散(307) 黄芪散(307) 羚羊角丸(307) 还睛丸(308) 磁石丸(308) 兔肝丸(308) 肉苁蓉丸(308) 车前子丸(308) 地肤子丸(308) 神曲丸(309) 补肝散(309)
治虚劳耳聋诸方……309
补肾汤(309) 白羊肉汤(309) 菖蒲浸酒(309) 补肾虚磁石丸(310) 肉苁蓉丸(310)
治虚劳浮肿诸方……310
郁李仁散(310) 汉防己散(310) 细辛散(310) 木香散(310) 麻仁散(310) 前胡丸(311) 陈橘皮丸(311)
治虚劳腰脚疼痛诸方……311
巴戟散(311) 牛膝散(311) 附子丸(311) 鹿角胶丸(311) 石斛丸(311) 杜仲丸(311) 天雄丸(312) 山茱萸散(312)
治虚劳膝冷诸方……312
川椒丸(312) 补益乾漆丸(312) 石斛丸(312) 山茱萸丸(312) 鏖茸丸(312) 补益黄芪浸酒(312) 兔丝子丸(313) 附子丸(313) 钟乳丸(313)
治虚劳四肢逆冷诸方……313
厚朴散(313) 吴茱萸散(313) 理中人参散(313) 附子散(313) 诃梨勒散(313) 吴茱萸丸(314) 木香丸(314)
治虚劳梦与鬼交诸方……314
鹿角散(314) 茯神散(314) 麋角丸(314) 鹿茸丸(314) 补益覆盆子丸(314) 紫石英丸(315)
治虚劳梦泄诸方……315
龙骨散(315) 薰草散(315) 桂心散(315) 牡蛎散(315) 韭子丸(315) 棘刺丸(315) 鹿角胶散(316) 镇精真珠丸(316) 韭子散(316)
治虚劳阴痿诸方……316
天雄散(316) 肉苁蓉散(316) 鹿茸散(316) 蛇床子散(316) 熟乾地黄丸(316) 天雄丸(317)
治虚劳失精诸方……317
黄芪散(317) 兔丝子散(317) 龙骨散(317) 龙角散(317) 鏖茸丸(317) 兔丝子丸(318) 石斛丸(318)
治虚劳尿精诸方……318
鸡肠散(318) 枸杞子散(318) 金锁子丸(318) 韭子丸(318)
治虚劳少精诸方……319
覆盆子散(319) 鹿茸丸(319) 钟乳丸(319) 地黄煎丸(319) 补益地黄丸(319)
治虚劳阴肿诸方……320
海藻丸(320) 雄黄淋醪方(320)
治虚劳阴疮诸方……320
治虚劳阴下痒湿生疮诸方……320
牡蒙散(320) 天雄丸(321) 蛇床子丸(321) 小浴方(321)
诸虚门六 (原书卷之一百四十八)……322
圣惠方四……322
补益方序……322
朱砂丸……322
法制朱砂丸(322) 丹砂丸(322) 含化丹砂丸(323)
钟乳丸……323
钟乳丸(323) 钟乳丸(323) 钟乳丸(323)

雄黄丸……323
雄黄丸(323)
硫黄丸……323
硫黄丸(323) 硫黄玉粉(324) 通灵玉粉(324)
云母丸……324
云母丸(324) 云母丸(324)
磁石丸……324
磁石丸(324) 磁石丸(324)
真珠丸……324
真珠丸(325)
白石英丸……325
白石英丸(325)
硇砂丸……325
硇砂丸(325) 硇砂丸(325) 硇砂丸(325)
硇砂丸(325) 硇砂丸(325)
肉苁蓉丸……326
肉苁蓉丸(326) 肉苁蓉丸(326) 肉苁蓉丸(326) 肉苁蓉丸(326)
天雄丸……326
天雄丸(326) 天雄丸(326) 天雄丸(327)
复盆子丸……327
复盆子丸(327) 复盆子丸(327)
枸杞子丸……327
枸杞子丸(327)
石斛丸……327
石斛丸(327) 石斛丸(327) 石斛丸(327)
卷柏丸……328
卷柏丸(328)
韭子丸……328
韭子丸(328) 韭子丸(328)
补骨脂丸……328
补骨脂丸(328) 补骨脂丸(328) 补骨脂丸(328) 补骨脂丸(329) 补骨脂丸(329)
补骨脂丸(329) 补骨脂丸(329)
蕈蘼丸……329
蕈蘼丸(329) 蕈蘼丸(329)
薯蓣丸……329
薯蓣丸(329) 薯蓣丸(330) 薯蓣丸(330)
楮实丸……330
楮实丸(330) 楮实丸(330)
腽肭脐丸……330
腽肭脐丸(330) 腽肭脐丸(330) 腽肭脐丸(331)
松脂丸……331
松脂丸(331)
荜拨丸……331
荜拨丸(331) 荜拨丸(331) 荜拨丸(331)
泽泻丸……331
泽泻丸(331)
巴戟丸……331
巴戟丸(332) 巴戟丸(332) 巴戟丸(332)
巴戟丸(332)
黄芪丸……332
黄芪丸(332) 黄芪丸(332) 黄芪丸(332)
黄芪丸(333)
厚朴丸……333
厚朴丸(333)
茴香子丸……333
茴香子丸(333)
十香丸……333
十香丸(333)
七香丸……333
七香丸(333)
椒红丸……333
椒红丸(333) 椒红丸(333) 椒红丸(334)
沉香丸……334
沉香丸(334) 沉香丸(334) 沉香丸(334)
大黄丸……334
大黄丸(334) 大黄丸(334) 利气大黄丸(334)
胡芦巴丸……334
胡芦巴丸(334)
荜澄茄丸……335
荜澄茄丸(335)
何首乌丸……335
何首乌丸(335) 何首乌丸(335)
安息香丸……335
安息香丸(335) 安息香丸(335)
蜘蛛丸……335

蜷伊螂丸(335)
雀附丸……335
雀附丸(335) 雀附丸(335) 雀附丸(336)
附子丸……336
附子丸(336) 附子丸(336) 附子丸(336)
肾附丸……336
肾附丸(337) 肾附丸(337)
鹿茸丸……337
鹿茸丸(337) 鹿茸丸(337) 鹿茸丸(337)
麋茸丸……337
麋茸丸(337) 麋茸丸(337)
麋角丸……338
麋角丸(338) 麋角丸(338) 麋角丸(338)
麋角丸(338) 麋角丸(338) 麋角丸(338)
獐骨丸……338
獐骨丸(338)
地黄丸……339
地黄丸(339) 地黄丸(339) 地黄丸(339)
熟地黄丸(339)
地黄煎丸……339
地黄煎丸(339) 地黄煎丸(339)
阿魏丸……339
阿魏丸(339)
木瓜丸……340
木瓜丸(340) 补暖木瓜丸(340) 木瓜丸(340)
木瓜丸(340)
乌头丸……340
乌头丸(340)
青硫丸……340
青硫丸(340)
调气木香丸……340
调气木香丸(340) 木香丸(341) 木香丸(341)
木香丸(341) 木香丸(341)
槟榔丸……341
槟榔丸(341) 槟榔丸(341) 槟榔丸(341)
槟榔丸(341)
牵牛子丸……342
牵牛子丸(342) 牵牛子丸(342)
大麻仁丸方……342
大麻仁丸(342)
四时纂要……342
鹿骨酒(342) 枸杞子酒(342) 钟乳酒(342)
地黄煎(342) 麋茸丸(342)
和剂局方一……342
诸虚不足……342
腽肭脐丸(342) 兔丝子丸(343) 金钗石斛丸(343) 何首乌丸(343) 石南丸(343) 黄芪丸(344) 茴香丸(344) 五补丸(344) 大山芋丸(344) 定志丸(344) 人参黄芪散(344) 成炼钟乳粉(345) 玉霜丸(345) 预知子丸(345) 安肾丸(346) 麝香鹿茸丸(346) 妙香散(346) 养气丹(346) 朴附丸(347) 川练散(347) 双和汤(347) 平补镇心丹(347) 十四味建中汤(347) 思仙续断丸(348) 黄芪六一汤(348) 木瓜丸(348) 茱萸内消丸(348) 青娥丸(348) 接气丹(348) 宁志膏(349) 三仙丹(349) 乐令建中汤(349) 金铃子丸(349) 玉霜丸(349) 降心丹(349) 四神丹(349)
诸虚门七 (原书卷之一百四十九)……351
和剂局方二……351
补虚损……351
十全大补汤(351) 黄芪鳖甲散(351) 秦艽鳖甲散(351) 沉香鳖甲散(351) 小兔丝子丸(352) 沉香鹿茸丸(352) 椒附丸(352) 平补镇心丹(352) 青娥丸(352) 威喜丸(352) 远志丸(352) 小安肾丸(353) 三建丹(353) 伏火二气丹(353) 灵砂(353) 上丹(353) 鹿茸四斤丸(354) 玄兔丹(354) 龙齿镇心丹(354) 羊肉丸(354) 苁蓉大补丸(354) 十四友丸(354) 钟乳白泽丸(354) 三建汤(354) 十全饮(355)
大全本草……355
二虎丸(355) 秋石还元丹(355)
三因方……355
五劳证治……355
猪膏汤(355) 虎骨酒(355) 泄热汤(356) 定心汤(356) 半夏汤(356) 茱萸膏 (356)

引气汤(356) 人参厚朴汤(356) 栀子汤(356)
五加皮汤(356)
六极证治……356
犀角地黄汤(356) 乌麻酒(357) 地黄汤(357)
防风丸(357) 石南散(357) 大黄芪汤(357)
前胡汤(357) 钟乳散(357) 竹叶汤(357)
磁石丸(357) 三黄丸(358) 鹿角丸(358)
五痿治法……358
五味四斤丸(358) 麋角丸(358) 上丹(358)
卫生汤(358) 中丹(358) 小丹(359) 芎桂散(359) 藿香养胃汤(359)
虚损证治……359
正元散(359) 麝香鹿茸丸(359) 妙应丸(359)
增损乐令汤(359) 养荣汤(359) 十补丸(360)
秘真丹(360) 莲子丹(360) 家韭子丸(360)
锁阳丹(360) 芪丝丸(360) 参香散(360)
卫生十全方……361
神巧万全方……361
五劳……361
酸枣仁散(361) 羌活丸(361) 蜡粉丸(361)
鳖甲散(361) 巴戟丸(361)
七伤……361
补益苁蓉丸(361)
六极……361
甘菊散(361) 二髓煎丸(361)
虚劳诸杂候方论……361
赤茯苓散(361) 木香散(361) 枳壳散(361)
锉散子(361)
虚劳诸杂方……361
黄芪丸(361) 阿胶丸(361) 麦门冬丸(361)
黄芪散(361) 酸枣仁散(361) 地黄丸(361)
附子丸(361)
急热劳方论……361
柴胡散(361)
助道方……361
治老人下部痿弱病……361
治劳心胆冷病……361
治虚劳寒热病……361
是斋医方……362
虚劳……362
平补……362
明月丹(362) 黄芪建中汤(363) 猪骨煎(363)
交感丹(363) 降气汤(363) 揩牙法(363)
无名丹(363) 养正金丹(363) 壮气丸(363)
沉香猪肚丸(363) 玉蕊丹(364) 双芝丸(364)
斑龙丸(364) 麋角鹿茸丸(364) 既济丹(364)
五味子丸(364) 十精丸(365) 双补丸(365)
服椒法(365) 麝香鹿茸丸(365)
简易方一……365
补阳……365
秘传降气汤(365) 莲心散(366) 还少丸(366)
苁蓉丸(366) 上丹(366) 中丹(366) 小丹(366) 凝真丹(367) 上丹(367) 中丹(367) 下丹(367)
九丹……367
金液丹(367) 法炼灵砂丹(367)
服饵法……368
神应参丹(369) 养正丹(369) 炼朱砂法(369)
来复丹(369) 黑锡丹(370) 玉华白丹(370)
震灵丹(371) 养气丹(371)
诸虚门八 (原书卷之一百五十)……373
简易方二……373
大建中汤(373)
羡补……374
十补汤(374) 双补丸(374) 鹿茸丸(374)
育神散(374) 龙齿汤(375) 定心汤(375)
天王补心丸(375) 惊气丸(375) 辰砂远志丸(375) 玉匮丸(375) 香砂散(376) 辰砂散(376) 雄朱丸(376) 参苓白术散(376)
七珍散(376) 五味子丸(376) 人参固本丸(376) 心肾丸(376) 镇心爽神汤(377)
五味子丸(377) 思仙续断丸(377) 薏苡仁散(377) 橘皮煎丸(377) 地黄丸(378) 进食散(378) 二神丸(378)
通治……378
人参轻骨散(378) 人参散(378) 逍遥散(378)
地仙散(379) 玉屏风散(379) 实表散(379)
直指方……379

虚劳证治……379
十补汤(379) 地骨皮散(379) 枳壳散(379) 加味人参紫苑散(379) 大阿胶丸(379) 人参芎归汤(379) 地黄饮(379) 大宁嗽汤(379) 远志丸(380) 养心汤(380) 辰砂妙香散(380) 麝香鹿茸丸(380) 鹿茸丸(380) 黄芪十补汤(380) 鹿茸大补汤(380) 当归散(380) 沉香鳖甲散(380) 参苓白术散(380) 桃仁煎(380) 神授丸(380) 烧发方(380) 黄芪益损汤(380)
朱氏集验方……381
虚损……381
既济固真丹(381) 聚宝养气丹(381) 十补丸(381) 益中丹(381) 茸附煎丸(381) 腽肭脐丸(382) 腽肭脐丸(382) 腽肭脐丸(382) 茸附丸(382) 梅茸丸(382) 青娥丸(382) 仙茅丸(382) 煮附丸(382) 增益八味丸(383) 秘传肉丹(383) 既济丹(383) 既济玉关丸(383) 秋石丸(383) 瓜砂丸(383) 磁石丸(384) 六益丸(384) 强志丸(384) 巴戟丸(384) 石斛丸(384) 固元丸(384) 固心丹(384) 养肝丸(384) 补肾丸(385) 香茸丸(385) 苍术丸(385) 暖下丸(385) 仙茅丸(385) 椒丹(385) 养心丹(385) 众妙丸(385) 沉香固元散(385) 玉女砂(385) 八宝妆丸(386) 茴香丸(386) 二气散(386) 金樱丸(386) 大养脾丸(386) 大正气散(386) 兔丝子丸(386) 加味大建中汤(387) 返精丸(387) 破故纸丸(387) 陞朝汤(387) 坎离丹(387) 既济丹(387) 黑锡丹(387) 神仙修真丹(387) 固真丹(387) 补骨脂丸(387)
严氏济生方……388
五劳六极……388
羚羊角散(388) 续断汤(388) 黄芩汤(388) 远志饮子(388) 小甘露饮(388) 白术饮(388) 二母汤(388) 温肺汤(388) 羊肾丸(389) 五加皮汤(389) 木瓜散(389) 麦门冬汤(389) 茯神汤(389) 薏苡仁散(389) 半夏汤(389) 前胡汤(390) 紫苑汤(390) 玄参汤(390) 鹿角丸(390) 石斛汤(390) 磁石丸(390)
虚损……390
大建中汤(390) 芡实丸(390) 白丸(391) 黑丸(391) 玉关丸(391) 腽肭脐丸(391) 秘精丸(391) 黄犬肉丸(391)
严氏济生续方……392
补益……392
天地煎(392) 双补丸(392) 鹿兔丸(392) 心肾丸(392) 茸朱丹(392) 沉附汤(392) 芪附汤(392) 参附汤(392) 茸附汤(392) 鹿血丸(392)
管见大全良方……393
诸虚……393
四七汤(393) 大建中汤(393)
修月鲁般经后录……393
葛可久先生劳证十药神书……393
十灰散(394) 花蕊石散(394) 独参汤(394) 保和汤(394) 保真汤(394) 太平丸(395) 消化丸(395) 润肺膏(395) 白凤膏(395) 拾珍丸(395)
治病百法……396
虚积……396
诸虚门九(原书卷之一百五十一)……397
宣明论……397
劳门类……397
白术黄芪散(397) 人参白术汤(397) 黄连丸(397) 必效散(397) 当归地黄汤(397) 紫苑散(397) 卢同散(397) 焚香透膈散(397) 婴粟神圣散(397) 新添三黄丸(397)
补养门类……398
防风当归饮子(398) 双芝丸(398) 内固丹(398) 大补丸(398) 蛤蚧散(399) 金锁丹(399) 调中丸(399) 水中金丹(399) 和气地黄汤(399) 白术调中汤(399) 人参白术散(399) 白术散(399) 丁香附子散(399) 何首乌丸(400) 煨肾丸(400) 补中丸(400) 茚澄茄丸(400) 补真丹(400) 五香汤(400)
御药院方……400
补虚损……100

灵宿丹(400) 猪肚丸(400) 酸枣仁丸(401) 固真丸(401) 荣芝丸(401) 镇心丸(401) 牛黄铁粉丸(401) 乌金散(401) 木猪苓丸(401) 神助丹(402) 万寿地芝丸(402) 万安丸(402) 金樱丹(402) 代谷丸(403) 玉仙丹砂(403) 乾荷散(403) 黄连茯苓丸(403) 延生护宝丹(403) 保神丹(404) 补真丹(404) 金锁丹(404) 九子丸(404) 神明补心丹(405) 延生丹(405) 茯苓散(405) 乌银丸(405) 柏子仁丸(405) 五香鳖甲散(405) 神仙六子丸(406) 两炒丸(406) 琼玉膏(406) 补阴丹(406) 草灵丹(406) 煨肾散(407) 健步丸(407) 通津丸(407) 乳香没药丸(407) 木瓜煎丸(407) 百倍丸(407) 增损四斤丸(407) 续断丸(407) 酸枣仁煎(408) 救生丹(408) 木香丸(408) 养寿丹(408) 牛膝丸(408) 八物肾气丸(408) 三才丸(408) 保神丸(408) 烧肝散(409) 走马茴香丸(409) 柏子仁丸(409) 大建中汤(409) 封髓丹(409) 仙茅丸(409) 覆盆子丸(409) 助神丸(409) 菖蒲丸(410) 通络丸(410) 加减仙茅丸(410) 酸枣饮(410) 五加皮丸(410) 禹余粮丸(410) 延龄丹(411) 养真丹(411) 巴戟丸(411) 苁蓉丸(411) 紫芝丹(411) 永寿丹(411) 固阳丹(411) 秘元丹(412) 沉麝鹿茸丸(412) 益寿地仙丸(412) 人参远志丸(412) 人参补虚汤(412) 神巧七宝丹(412) 参芪散(412) 大一守中丹(412) 天真丸(412) 巨胜丸(413) 补虚黄芪汤(413) 乌银丸(413) 三才丸(413) 五味子丸(413) 秘真丸(413) 太和膏(414) 神效丸(414) 木香灯草丸(414) 何首乌丸(414) 通经汤(414) 玉锁丹(414) 固真丹(414) 未央丸(415) 接真汤(415) 天雄丸(415) 胡桃丸(415) 延寿丹(415) 何首乌丸(415) 肾气丸(415) 还童散(416) 百花散(416) 木瓜丸(416) 梅觉春丸(416) 旋生春散(416) 山茱萸散(416) 丁香散(416) 九仙散(416) 桂香膏(417) 紫稍花散(417) 蛇床子散(417) 远志散(417) 淋渫药(417)

得效方……417

虚损……417

黄芪益损汤(417) 正元散(417) 地仙丹(417) 补骨脂散(418) 官方瑞莲丸(418) 牛犀散(418) 北亭丸(418) 鹿茸大补汤(418) 养肾散(419) 巴戟丸(419) 石刻安肾丸(419) 青盐丸(419) 拱辰丹(419) 大固阳汤(419) 正气补虚汤(420)

五痿……420

芎桂散(420)

肘后方……420

治虚损羸瘦不堪劳动方……420

固阳丹……421

诸虚门十 (原书卷之一百五十二)……422

澹寮方……422

劳伤……422

十全大补汤(422) 冷汤(422) 愚鲁汤(422) 茯苓补心汤(422)

虚损……422

坎离丹(422) 三赍丹(422) 乌沉汤(423)

补益……423

五精丸(423) 鹿茸丸(423) 沉香莘澄茄散(423) 固阳汤(423) 固真丹(423) 加味四柱散(424) 附子茴香散(424) 参芪饮(424) 茸珠丹(424)

丹剂……424

伏火震灵丹(424) 灵砂丹(425) 大金液丹(426) 灵乳丹(426) 敛阳丹(426) 茸附养气丹(126) 内外丹(426)

卫生宝鉴……427

劳倦所伤虚中有寒……427

理中丸(427) 建中汤(428) 育气汤(428) 养胃进食丸(428) 宽中进食丸(428) 和中丸(428) 安胃丸(429) 加减平胃散(429) 嘉禾散(429) 白术散(429) 缓中丸(429) 十华散(429) 沉香温脾汤(429) 厚朴温中汤(429) 小沉香丸(429) 木香分气丸(430) 木香饼子(430) 法制陈皮(430)

温中益气治验……430
参术调中汤(430)
劳倦所伤虚中有热……430
续断汤(431) 柴胡散(431) 秦艽鳖甲散(431) 人参地骨皮散(431) 地仙散(431) 调中益气汤(431) 当归补血汤(432) 犀角紫河车丸(432) 人参柴胡散(432) 清神甘露丸(432) 双和散(432) 四君子汤(432) 麦煎散(432) 独圣散(432) 温粉(432)
虚中有热治验……432
圣济总录……433
平补……433
地黄煎丸(433) 石菖蒲丸(433) 延年丸(433) 枸杞子丸(433) 神仙八味丸(434) 小地黄煎丸(434) 石斛丸(434) 鹿茸丸(434) 山芋丸(434) 三黄丸(434) 楮实丸(434) 附子苁蓉丸(434) 六神丸(435) 熟乾地黄丸(435) 苁蓉四倍丸(435) 山芋四倍丸(435) 四金丸(435) 枸杞丸(435) 仙术丸(435) 补骨脂丸(435)
峻补……435
煅金液丹(435) 青硫丸(436) 安息香丸(436) 益神丸(436) 玉壶丸(436) 生阳丹(436) 四神丹(436) 金液丹(436) 羌活硫黄丸(436) 正阳丸(437)
补虚益气……437
沉香续断丸(437) 莳香乌药丸(437) 威灵仙汤(437) 补益紫金丸(437) 骨补丸(438) 兔丝子丸(438) 附子丸(438) 平补肉苁蓉丸(438) 菖蒲丸(438) 地黄沉香丸(438) 正元丹(438) 威灵仙丸(439) 黄芪丸(439) 巴戟天丸(439) 硇砂煎丸(439) 枸杞丸(439) 仙灵脾酒(439) 紫稍花散(439) 附子天门冬散(439) 枸杞煎丸(439) 补中丸(440) 四倍丸(440) 四补丸(440)
补虚益精髓……440
地黄煎丸(440) 补骨脂丸(440) 地黄石斛丸(440) 覆盆子丸(440) 天雄石斛丸(440) 九仙丸(441) 保寿太阳丹(441) 巴戟天丸(441) 金锁丸(441) 鹿角霜丸(441) 香茸丸(441) 楮实丸(441) 地黄煎(441) 补真丸(441) 益精鹿茸散(442) 补益麋茸煎(442) 灵芝丸(442) 阳炼法(442) 阴炼法(442) 鹿茸丸(442) 苁蓉丸(443) 四味丸(443)
补虚固精……443
太一金炼丹(443) 九物金鑰丹(443) 韭子丸(443) 固精丸(443) 还元丸(443) 玉真丸(443) 煨肾附子散(443) 补骨脂丸(443) 神效散(444) 半夏丸(444) 黄甘丸(444) 清心丸(444) 韭子丸(444)
补壮元阳……444
太一金鑰丸(444) 椒附丸(444) 木香丸(444) 葫芦巴丸(444) 苁蓉丸(444) 草四神煎(445) 楮实丸(445) 青盐丸(445) 法制煨肾方(445) 麋角霜丸(445) 兔丝子丸(445) 回阳丸(445) 还童汤(445) 丁香汤(445) 淋洗方(445)
居家必用……446
神应丹(446)
拔粹方……446
损其肾者益其精……446
补益肾肝丸(446) 水芝丸(446) 瓜蒂散(446) 地黄丸(446) 三才封髓丹(446) 离珠丹(446) 天真丹(447)
虚损证……447
人参黄芪汤(447) 益气丸(447) 益气四君子汤(447) 益气和血八物汤(447) 十全散(447) 缓中牛膝丸(447) 地黄丸(447) 八味丸(447) 和中丸(447)
诸虚门十一(原书卷之一百五十三)……448
瑞竹堂方……448
羡补……448
沉麝香茸丸(448) 夜光丸(448) 苍术丸(448) 十宝丸(448) 琥珀丸(448) 滋补丸(449) 补益丸(449) 万安丸(449) 十补丸(449) 四倍丸(449) 万安丸(449) 骗马丹(449) 四神丸(449) 柴胡梅连散(449) 金锁正元丹(450) 茯苓丹(450) 四炒丸(450) 四

制苍术丸(450) 驻春丹(450) 七仙丹(450)
苍术散(450) 心肾丸(450) 博金散(451)
金锁丹(451) 锁精丸(451) 二圣散(451)
铁刷汤(451) 代灸膏(451) 补精膏(451)
妙应丸(451) 法制杏子(452) 复春丹(452)
聚宝丹(452) 坎离丸(452) 金锁丹(452)
封脐艾(453) 神应丸(453) 搜风顺气丸(453)
五加皮丸(453) 建中丸(453) 益荣丹(453)
补气汤(454) 补养丸(454) 杜仲丸(454)
草还丹(454) 加减太乙金锁丹(454) 鸡清丸(454) 葫芦巴丸(455) 陈橘皮丸(455)
医方大成……455
诸虚……455
四柱散(455) 黑锡丹(455) 灵砂丹(455)
养气丹(455) 养正丹(455) 安肾丸(455)
起痿丹(455) 鹿茸大补汤(456) 金锁正元丹(456) 三仁五子丸(456) 固真丸(456)
二至丸(456) 八仙丸(456) 鹿茸丸(456)
韭子丸(457)
医方集成……457
诸虚……457
冷补丸(457) 阳起石丸(457) 安肾丸(457)
温肾散(457) 秘精丸(457) 香茸丸(457)
归茸丸(457) 丙丁丸(457) 戊己丸(458)
补髓丹(458) 四精丸(458)
南北经验方……458
诸虚……458
巴戟丸(458) 双和散(458)
袖珍方……458
诸虚……458
子芩散(458) 人参柴胡散(458) 加味人参紫苑汤(459) 防风当归饮子(459) 当归承气汤(459) 养血当归地黄汤(459) 五味黄芪散(459) 紫苑散(459) 青蒿散(459) 鳖甲地黄汤(459) 劫劳散(459) 人参芎归汤(459) 人参保肺汤(460) 补中益气汤(460) 四白散(460) 知母散(460) 地骨皮枳壳散(460) 柴胡散(460) 补骨脂丸(460) 延寿丸(460) 阳起石丸(461)
经验秘方……461
诸虚……461
大固肠丸(461) 黄芪补中汤(461) 长春丹(461) 养身(461) 二益双补膏(461) 巨胜丸(461) 五福延龄丹(461) 梅觉春丹(462) 养真汤(462) 灵鳖煎(462) 典裙丸(462) 千金不换饼(462) 香饼金锁丹(463) 茸附益肾丸(463) 法制腰子(463) 长生聚宝丹(463) 玉杖丸(463) 黑龙丸(463) 玉泉无漏丹(464) 十精丸(464) 固真丹(464) 神仙不老丹(464) 摩腰膏(464) 九转灵砂丹(464) 地仙丹(465) 沉香丸(465) 木香槟榔丸(465) 九仙固元丹(466) 黑锡丹(466) 小浴方(466) 山药丸(466) 神仙五子丸(466) 封髓丹(466) 羊腰子丸(466) 苦汤(466) 温补沉香丸(466) 固真丹(467) 仙方羊肉丹(467) 木瓜健胜丸(467) 仙方香连丸(467) 速效丸(467)
经验良方……468
虚损……468
金锁镇元丹(468) 增减敛阳丹(468) 神仙不老丸(468) 木香金铃子丸(468) 牛膝木瓜汤(468)
烟霞圣效方……469
补益……469
益真丸(469) 十精丸(469) 还阳丹(469) 神仙五子丸(469) 铁粉散(469)
寿亲养老书……469
杜仲丸(469) 六和丸(469) 八仙丹(470) 草还丹(470) 八味丸(470) 扶羸黑白丹(470) 胜骏丸(470) 地黄煎(470) 金髓煎(471) 茯苓煎(471) 五味子煎(471) 麦门冬饮(471) 烧肝散(471) 参归腰子(471) 饵黄精(471)
施圆端效方……472
诸虚劳损……472
加减大建中汤(472) 人参柴胡饮(472) 羊肝散(472) 附术汤(472) 烧肝散(472) 保元丹(472) 金锁丹(472) 温中丸(472) 硇砂煎丸(472) 汤液方(473)

神效名方……473
天真丸(473)
新效方……473
大补阴丸(473) 补血丸(473) 虎潜丸(473)
补肾丸(473) 摩腰膏(473)
急救仙方……474
三补丸(474)
玉机微义……474
痿……474
杂方……474
清燥汤(474) 健步丸(474) 加味四斤丸(474)
附虚寒温经诸方……474
补肝散(474) 茯神汤(474) 补心丸(474)
椒附丸(475) 槟榔散(475) 进食散(475)
白石英汤(475) 诃梨勒丸(475) 十补丸(475)
韭子丸(475)
虚损……475
调理之剂……475
桂枝加龙骨牡蛎汤(475) 小建中汤(475)
黄芪建中汤(475) 炙甘草汤(475) 人参养荣汤(475) 十味人参散(475) 人参黄芪散(475) 补中益气汤(475) 益胃升阳汤(475)
补气之剂……476
芪附汤(476) 参附汤(476) 四君子汤(476)
茯神汤(476) 补气汤(476)
补血之剂……476
四物汤(476) 当归补血汤(476) 大补丸(476)
补阴丸(476)
补气血之剂……476
十全大补汤(476) 十四味建中汤(476) 养气丹(476) 肾气丸(476) 三才封髓丹(476)
八物汤(476)
补虚损壮筋骨之剂……476
八味丸(476) 安肾丸(477) 无比山药丸(477)
还少丹(477) 牛膝丸(477) 地黄丸(477)
臞仙活人心……477
还元丹(477)
诸虚门十二 (原书卷之一百五十四)……478
寿域神方……478
虚损部……478
解结提金散(478) 牛髓膏(478)
卫生易简方……479
虚劳……479
金匮钩玄……480
御医撮要……481
杞菊丸(481) 巴戟天丸(481) 椒红丸(481)
补益石斛丸(481) 鹿茸丸(481) 黄芪丸(481)
苁蓉丸(481) 茯神丸(481) 巴戟丸(481)
楮实丸(481) 鹿角胶煎(481) 摩风膏(481)
诸虚食治……481
圣惠方……481
食治五劳七伤诸方……481
药饼(481) 药烧饼(481) 药髓饼子(481)
雌鸡方(482) 酿猪肚方(482) 羊肾苁蓉羹(482) 肉苁蓉粥(482) 羊肾羹(482) 羊髓粥(482) 茴香角子(482) 葱豉粥(482)
猪肾羹(482) 羊肾羹(482) 枸杞粥(483)
萝卜菜粥(483) 猪肾羹(483) 羊肾粥(483)
鹿肾粥(483) 鸡肝粥(483)
食治虚损羸瘦诸方……483
雀儿粥(483) 灌肠方(483) 肉苁蓉臛(483)
羊肾饼饵(483) 骨汁煮索饼(483) 羊肾羹(484) 羊肉粥(484) 药肉粥(484) 雀儿药粥(484) 黄雌鸡粥(484) 黄芪粥(484)
羊脊骨粥(484) 椒肾羹(484) 苣胜粥(484)
鸡子索饼(484)
补益虚损于诸肉中蒸煮石英及取汁作食治法……485
猪肚煮石英法(485) 羊肉中蒸石英服饵法(485)
酿猪肚方(485) 三石猪肾羹(485) 石英水煮粥(485) 三石水煮粥(485) 牛肾粥(485)
煨羊肾法(485)
诸虚禁忌……486
巢氏病源……486
虚劳阴萎候……486
千金方……486
山居四要……487
诸虚针灸……487

千金方……487
诸虚导引……487
巢氏病源……487
虚劳候……487
虚劳羸瘦候……488
虚劳寒冷候……488
虚劳少气候……488
虚劳里急候……488
虚劳体痛候……488
虚劳口乾燥候……489
虚劳膝冷候……489
虚劳阴痛候……490
虚劳阴下痒湿候……490
风虚劳候……490
劳瘵门一（原书卷之一百五十四缺）……490
劳瘵门二（原书卷之一百五十五缺）……491
劳瘵门三（原书卷之一百五十六缺）……491
癆冷门一（原书卷之一百五十六缺）……491
癆冷门二（原书卷之一百五十七）……492
严氏济生方……492
癆冷……492
洞阳丹(492)　豆附丸(492)
得效方……492
癆冷……492
金粟黄芽丹(492)　聚宝养气丹(492)　三建汤(493)　四柱散(493)　姜附汤(493)　敛阳丹(493)　沉附汤(493)　耆附汤(493)　参附汤(493)　茸附汤(493)　桂附汤(493)　元阳秋石丹(493)
医方大成……494
癆冷……494
姜附汤(494)　三建汤(494)　椒附丸(494)　附子茴香散(494)　紫沉煎丸(494)　雄朱丹(495)
永类钤方……495
癆冷……495
椒附丸(495)
经验秘方……495
癆疾……495
泄水方(495)　导水丸(495)　沉香散(495)　消肾丸(495)
施圆端效方……496
癆冷沉寒……496
大附子当归散(496)　温胃丸(496)　烧胃丸(496)　温胃散(496)　豆蔻燥肠丸(496)
吴氏集验方……496
虚冷……496
五补丸(496)
运化玄枢……496
卫生易简方……497
癆冷……497
癆冷针灸……497
得效方……497
灸法(497)
积热门（原书卷之一百五十七）……497
和剂指南……497
论积热证候……497
直指方……498
积热方论……498
管见大全良方……498
论积热……498
积热证治……498
宣明论……498
热论……498
东垣试效方……499
烦热发热论……499
医方大成……499
积热……499
施圆端效方……500
积热……500
千金方……500
积热……500
朴硝煎(500)　五石汤(500)　竹叶汤(500)　半夏汤(500)　承气汤(500)　地黄煎(500)　细丸(501)
和剂局方……501
治积热……501
紫雪(501)　红雪通中散(501)　凉膈散(502)

洗心散(502) 八正散(502) 龙脑饮子(502) 妙香丸(502) 龙脑鸡苏丸(503) 牛黄凉膈丸(503) 抱龙丸(503) 甘露丸(503) 甘露饮(503) 桂苓丸(504) 消暑丸(504) 五淋散(504) 消毒麻仁丸(504) 导赤散(504) 三黄丸(504) 消毒犀角饮(504) 碧雪(505) 胜冰丹(505) 导赤丸(505) 五淋散(505) 麦门冬散(505) 真珠散(505) 灵液丹(505)
大全本草……506
甘露饮(506) 龙脑甘露丸(506)
神巧万全方……506
直指方……506
积热证治……506
小柴胡汤(506) 败毒散(506) 三黄汤(506) 三黄丸(506) 四顺清凉饮(507) 木通散(507) 甘豆汤(507) 黄连汤(507) 解毒雄黄丸(507) 竹茹汤(507) 酒蒸黄连丸(507) 黄连阿胶丸(507)
严氏济生方……507
积热……507
利膈汤(507)
宣明论……507
神芎丸(507) 柴胡饮子(508) 柴胡饮子(508) 柴胡饮子(508) 木香万安丸(508) 玉芝徐老丸(508) 消痞丸(509) 和中丸(509) 和中丸(509) 龙脑丸(509) 大金花丸(509) 当归龙胆丸(509) 四生丸(509) 妙香丸(510) 妙功藏用丸(510) 伏神散(510)
东垣试效方……510
烦热发热……510
朱砂安神丸(510) 黄连安神丸(510) 当归补血汤(510) 柴胡升麻汤(510) 火郁汤(511)
御药院方……511
治积热……511
加减火府丸(511) 神芎丸(511) 解毒丸(511) 神圣热药(511) 黄连解毒汤(511) 牛黄泻心汤(512) 无忧散(512) 清心丸(512) 时毒药(512) 酒蒸黄连丸(512) 管仲散(512) 海仙丸(512)
得效方……513
积热……513
荆黄汤(513) 青金丹(513) 薄荷煎(513) 玄明粉(513) 天竺黄散(513) 神芎丸(513) 大三黄丸(513) 防风通圣散(513)
拔粹方……514
热论……514
木香金铃散(514) 大黄散(514) 牛黄散(514)
王氏集验方……514
治积热……514
春冰散(514) 栀子金花丸(514)
医方大成……514
积热……514
八正散(514) 清气散(514)
南北经验方……515
积热……515
润肺汤(515) 滋肾丸(515)
袖珍方……515
积热……515
天门冬散(515) 人参泻肺汤(515) 全真丸(515) 含化三黄丸(515) 清心汤(515) 凉膈散(515) 金花丸(515) 黄芩汤(515) 当归黄芪汤(516)
经验秘方……516
积热……516
清心莲子饮(516) 导赤散(516) 麝香上清丸(516) 天门冬丸(516) 鸡苏丸(516) 火府丸(516) 等凉丸(516) 芎黄丸(516) 藕汁膏(517) 竹茹散(517) 清神汤(517) 地骨皮散(517) 羚犀汤(517)
施圆端效方……517
积热……517
牛黄散(517) 黄连汤(517) 青金散(517) 生犀散(517) 凉药子丸(517)
寿域神方……518
积热部……518
卫生易简方……518
积热……518
积热针灸……518

千金方……518
得效方……518
火门 附燥 （原书卷之一百五十八）……519
治病百法……519
火……519
燥……519
治法杂论……519
论火热二……519
宣明论……521
诸燥……521
玉机微义……521
火……521
内经叙火为诸证……521
论相火动而为诸证……521
论火岂君相五志俱有……522
气属阳动作火论……524
论阴虚火动……524
论积温畜热成火宜汗吐下法……524
燥……525
内经论燥为诸证……525
燥本风热论……525
论燥热胜阴……525
论结燥病本不同……525
三法六门……525
火……525
凉膈散(525) 黄连解毒汤(525) 泻心汤(526) 八正散(526) 调胃散(526) 三黄丸(526) 芍药柏皮丸(526) 大金花丸(526) 清凉饮子(526) 黄连清心汤(526) 犀角散(526) 黄连木通丸(526)
燥门……526
神功丸(526) 脾约丸(526) 麻仁丸(526) 润体丸(526)
新效方……527
大补丸(527) 清金丸(527) 抑青丸 (527) 回令丸(527)
玉机微义……527
火……527
吐剂……527
瓜蒂散(527) 三圣散(527) 胜金丸(527)
升散之剂……527
泻阴火升阳汤(527) 升阳散火汤(527) 麦门冬汤(527) 地骨皮散(528) 栀子仁汤(528) 阳毒升麻汤(528) 葛根橘皮汤(528)
折制之剂……528
凉膈散(528) 调胃承气汤(528) 当归承气汤(528) 麦门冬散(528) 黄连解毒汤(528) 真珠散(528) 大金花丸(528) 当归龙胆丸(528) 神芎丸(529)
升散折制之剂……529
防风通圣散(529) 川芎石膏汤(529) 红雪通中散(529) 紫雪(529) 黑奴丸(529)
滋阴壮水之剂……529
六味地黄丸(529) 大补丸(529) 补阴丸(529) 玄参汤(529)
从治之剂……530
左金丸(530) 温胆汤(530) 茯苓散(530) 茱萸散(530) 泻热汤(530) 桂苓甘露饮(530) 橘皮汤(530) 生姜泄肠汤(530) 肾气丸(530) 五苓散(530)
燥……530
治风之剂……530
大秦艽汤(530) 麻仁丸(530) 润肠丸(530)
治热之剂……530
当归龙胆丸(531) 清凉饮子(531)
和血润下之剂……531
导滞通幽汤(531) 四物汤(531) 脾约丸(531) 润体丸(531) 神功丸(531)
滋阴之剂……531
六味地黄丸(531) 大补丸(531)
金匮钩玄……531
火……531
左金丸(531)
虚烦门 （原书卷之一百五十八）……531
三因方……531
虚烦证治……531
严氏济生方……532
虚烦论治……532

医方大成……532
虚烦……532
大全本草……532
酸枣仁汤(532)　酸枣仁汤(532)
三因方……532
虚烦证治……532
淡竹茹汤(532)　温胆汤(532)　酸枣仁汤(533)
严氏济生方……533
虚烦……533
竹叶汤(533)　小草汤(533)　地仙散(533)
得效方……533
虚烦……533
清心莲子饮(533)
医方大成……533
虚烦……533
竹叶石膏汤(533)　人参竹叶汤(533)　橘皮汤(534)　人参竹茹汤(534)
南北经验方……534
虚烦……534
辰砂妙香散(534)
卫生易简方……534
虚烦……534
惊悸门　附怔忡　心恙(原书卷之一百五十八)……534
巢氏病源……534
风惊邪候……534
风惊恐候……534
三因方……535
惊悸证治……535
直指方……535
惊悸方论……535
严氏济生方……535
怔忡论治……535
惊悸论治……535
十形三疗……536
惊……536
永类钤方……536
杂病怔忡　即忪悸……536
杂病惊悸……536
金匮方……537
惊悸病脉证治……537
桂枝救逆汤(537)　半夏麻黄丸(537)
千金方……537
风虚惊悸……537
远志汤(537)　茯神汤(537)　补心汤(538)　小定心汤(538)　大定心汤(538)　荆沥汤(538)　镇心汤(538)　大镇心散(539)　小镇心散(539)　镇心丸(539)　大镇心丸(539)　小镇心丸(539)　定志小丸(539)　紫石酒(539)
圣惠方……540
治风惊诸方……540
茯神散(540)　人参散(540)　金薄散(540)　茯神丸(540)　铁精丸(540)　菖蒲丸(540)　犀角丸(540)　雄黄丸(541)　龙齿丸(541)　铁粉散(541)
治风惊悸诸方……541
犀角散(541)　远志散(541)　茯神散(541)　紫石英散(541)　犀角散(541)　麦门冬散(542)　丹砂丸(542)　牛黄丸(542)
大全本草……542
三因方……542
惊悸证治……542
温胆汤(542)　镇心丹(542)　定志丸(542)　寒水石散(542)
是斋医方……543
心气　心风……543
引神归舍丹(543)　乳珠砂(543)　香参散(543)　朱雀丸(543)　软朱砂法(543)　十四友丸(544)　小补心丸(544)　补心神效丸(544)　瓜蒂散(544)　宁志丸(545)　抱胆丸(545)　归神丹(545)
琐碎录(删)……545
直指方……545
惊悸证治……545
养心汤(545)　宁志丸(546)　参乳丸(546)　蜜陀僧散(546)　加味四七汤(546)　茯苓甘草汤(546)　姜术汤(546)　小半夏茯苓汤(546)　五苓散(546)　炙甘草汤(546)　宁志膏(546)
严氏济生方……546

征忡……546
益荣汤(546) 龙齿丹(547) 法丹(547) 茯苓饮子(547) 排风汤(547) 寿星丸(547)
惊悸……547
远志丸(547)
得效方……547
心恙……547
朱砂丸(547) 洗心散(548) 泻心汤(548) 甘遂散(548) 辰砂妙香散(548) 引神归舍丹(548) 茯神丸(548) 惊气丸(548) 镇心丸(548) 铁粉散(548) 一醉散(548) 蕊珠丸(548) 郁金散(549) 陈艾汤(549) 归神丹(549) 平补镇心丹(549) 独效苦丁香散(549)
征忡……549
枣肉灵砂(549) 五苓散(549)
惊悸……549
十味温胆汤(549) 十四友丸(550) 惊气丸(550)
澹轩方……550
惊入心路口暗……550
截惊……550
肘后方……550
治卒得惊邪恍惚方……550
澹寮方……551
心恙……551
洗心散(551) 镇心丹(551) 控涎丸(551) 归神丹(551) 引神归舍丹(551)
拔粹方……552
朱砂安神丸(552)
医方大成……552
归脾汤(552)
永类钤方……552
征忡 惊悸……552
惊气丸(552) 育神散(552) 龙齿汤(552) 定心汤(552) 玉匮丸(552) 雄朱丸(552) 人参固本丸(553) 镇心爽神汤(553) 十补汤(553) 双补丸(553) 茯苓补心汤(553) 灵砂宁志丸(553) 辰砂远志丸(553) 补心丸(553) 心丹(553) 引神归舍丹(554) 心神效丸(554) 秘传酸枣仁汤(554)
寿域神方……554
征忡部……554
惊忧喜笑部……554
金匮钩玄……555
御医撮要……555
人参丸(555)
惊悸禁忌……555
巢氏病源……555
风惊候……555
惊悸针灸……555
寿域神方……555
健忘门 附嗜眠 (原书卷之一百五十九) ……556
巢氏病源……556
多忘候……556
嗜眠候……556
鼾眠候……556
三因方……556
健忘证治……556
严氏济生方……556
健忘论治……556
圣济总录……556
心健忘……556
医方大成……557
健忘……557
永类钤方……557
健忘……557
排风汤(557) 补心汤(557)
金匮钩玄……557
健忘……557
千金方……557
好忘……557
开心散(557) 菖蒲益智丸(558) 八味散(558)
海上仙方……558
忘事……558
圣惠方……559
补心益智及治健忘诸方……559
茯神散(559) 远志散(559) 薯蓣丸(559)

菖蒲丸(559)　人参丸(559)
大全本草……559
三因方……560
健忘证治……560
小定志丸(560)
琐碎录……560
严氏济生方……560
健忘……560
归脾汤(560)
得效方……560
健忘……560
加味茯苓汤(560)　朱雀丸(560)
澹轩方……561
健忘……561
肘后方……561
圣济总录……561
心健忘……561
人参汤(561)　桂心汤(561)　龟甲散(561)
远志散(561)　开心丸(561)　延龄煮散(561)
七圣丸(562)　远志丸(562)　白石英汤(562)
檀香丸(562)　乌犀丸(562)　养神丸(562)
山芋丸(562)　人参煮散(562)　化铁丸(562)
医方大成……562
健忘……562
宁志膏(562)　寿星丸(562)　定志丸(563)
朱雀丸(563)
袖珍方……563
健忘……563
二丹丸(563)　妙香散(563)　人参远志丸(563)
永类钤方……563
豫知散(563)　惊气丸(563)
寿域神方……563
健忘……563
卫生易简方……563
健忘……563
健忘禁忌……564
巢氏病源……564
多忘候……564
健忘导引……564
巢氏病源……564
嗜眠候……564
诸汗门　(原书卷之一百五十九)……564
三因方……564
自汗证……564
直指方……565
虚汗方论……565
严氏济生方……565
兰室秘藏……565
自汗论……565
医方大成……565
自汗……565
永类钤方……566
杂病自汗……566
海上仙方……566
自汗不止……566
血汗不止……566
和剂局方……566
牡蛎散(566)
大全本草……567
三因方……567
自汗证……567
正元散(567)　麦煎散(567)　桂枝汤(567)
却暑散(567)　防己黄芪汤(567)　止汗温粉(567)
卫生十全方……567
盗汗……567
助道方……568
治心体亏虚盗汗出……568
是斋医方……568
盗汗……568
琐碎录……568
盗汗……568
直指方……569
虚汗证治……569
建中汤(569)　黄芪六一汤(569)　当归散(569)
术苓汤(569)　牡蛎散(569)　龙胆散(569)
防风散(569)
朱氏集验方……569

自汗……569
救汗汤(569)　牡蛎散(569)　白术散(569)
茯苓汤(570)　耆附汤(570)
严氏济生方……570
自汗……570
桂枝汤(570)　消暑丸(570)　术附汤(570)
黄芪汤(570)
兰室秘藏……570
自汗……570
调卫汤(570)
中风证必自汗不得重发其汗……571
清燥汤(571)　当归六黄汤(571)　红豆散(571)
活血通经汤(571)　泻荣汤(571)　人参益气汤(571)　导气汤(571)　补中汤(571)　麻黄苍术汤(572)　上清汤(572)　术桂汤(572)　正气汤(572)　趁痛丸(572)　退热汤(572)　解表升麻汤(572)　天麻黄芪汤(572)　健步丸(572)　白术除湿汤(572)　加味四君子汤(573)　泻血汤(573)
御药院方……573
加脑子收阳粉(573)　收阳粉(573)　泡乾散(573)　牡蛎散(573)
得效方……573
自汗……573
桂枝汤(573)　五苓散(573)　消暑丸(573)
却暑散(573)　术附汤(573)　防己黄芪汤(573)
牡蛎散(573)　黄耆汤(573)　抚芎汤(573)
建中汤(574)　防风散(574)　白术散(574)
茯苓汤(574)　大建中汤(574)　止汗温粉(574)
止汗红粉(574)　正元散(574)　三建汤(574)
耆附汤(574)　桂附汤(574)　麦煎散(574)
青蒿散(574)　大蒜丸(574)　青娥丸(574)
澹轩方……574
盗汗……574
脚汗气……574
医方大成……575
自汗……575
三建汤(575)　黄芪建中汤(575)　术附汤(575)
防己黄芪汤(575)　正元散(575)　桂枝汤(575)
麦煎散(575)
袖珍方……575
自汗……575
参耆汤(575)　石斛散(575)
永类钤方……575
自汗……575
实表散(575)　温粉止汗法(575)
医林方……576
施圆端效方……576
牡蛎散(576)
吴氏集验方……576
天仙饼(576)
山居四要……576
急救仙方……576
卫生易简方……576
自汗……576
金匮钩玄……577
癫痫门——(原书卷之一百五十九)……577
巢氏病源……577
五癫病候……577
千金方……577
风癫……577
三因方……578
癫痫叙论……578
癫痫证治……579
凡例……579
狂证论……579
严氏济生续方……579
痫评治……579
十形三疗……580
狂……580
落马发狂……580
治法杂论……580
肘后方……580
医方大成……581
癫痫……581
永类钤方……581
杂病癫痫……581
玉机微义……582

风痫……582
叙痫病之始……582
论痫病所因……582
论三痫……582
论五痫……582
论痫有阴阳……582
论痫证由热……583
治痫用吐下之法……583
痫分脉药寒温不同……583
千金方……583
虎睛丸(583) 雄雌丸(584) 续命风引汤(584) 紫石散(584) 芎藭汤(584) 鸱头丸(584) 天门冬酒(585) 鳖甲汤(585) 九物牛黄丸(585) 十黄散(585) 别离散(586) 四物鸢头汤(586) 五邪汤(586) 茯神汤(586) 人参汤(586) 虎睛汤(586)
癫痫门上 (原书卷之一百六十)……588
圣惠方……588
治风狂诸方……588
远志散(588) 犀角散(588) 真珠散(588) 牛黄丸(588)
治风癫诸方……589
防葵散(589) 菖蒲散(589) 铁粉散(589) 虎睛丸(589) 铅丹丸(589) 茯神丸(589) 水银丸(589)
治风痫诸方……590
银薄丸(590) 水银丸(590) 铅霜丸(590) 虎睛丸(590) 龙齿丸(590) 牛黄丸(591) 银粉丸(591) 银末丸(591) 雄朱丹(591) 半夏丸(591) 天竹黄丸(591) 雌黄丸(591) 阳起石丸(592) 蜜陀僧丸(592) 朱砂散(592) 雄黄丸(592) 乳香散(592) 黄丹丸(592) 太阴玄精丸(592)
大全本草……593
三因方……593
癫痫……593
矾丹(593) 大镇心丹(593) 蛇黄丹(593)
狂证……593
镇心丹(593) 大补心丹(593) 矾丹(593)
神巧万全方……594
风癫痫方论……594
金薄散(594) 铁精丸(594) 铁粉散(594)
是斋医方……594
神应丸(594)
严氏济生方……594
癫痫……594
鸱头丸(594) 控涎丸(594)
严氏济生续方……595
痫……595
惺神散(595) 乳珠丹(595)
宣明论……595
犀角丸(595) 胜金丸(595)
东垣试效方……595
暴挛痫眩……595
升阳汤(595)
肘后方……595
治卒发癫狂病方……595
卫生宝鉴……596
风痫……596
龙脑安神丸(596) 神应丹(596) 珠子辰砂丹(596) 参珠丸(596) 乌龙丸(596) 神应丸(596) 坠痰丸(597) 琥珀寿星丸(597) 法煮蓖麻子(597)
必用全书……597
风痫证方……597
三圣散(597)
拔粹方……598
风痫之疾……598
沉香天麻汤(598)
医方大成……598
癫痫……598
碧霞丹(598) 牛黄清心丸(598) 五癫丸(598) 虎睛丸(598) 归神丸(598) 金露丸(598) 控涎丹(599)
袖珍方……599
癫痫……599
禹功散(599) 朱砂安神丸(599) 牛黄洗心汤(599)

永类钤方……599
杂病癫痫……599
抵住丸(599)　断痫丸(599)
癫痫……599
惊气丸(599)　一醉散(599)
经验秘方……600
黑龙丹(600)　神圣饼子(600)
经验良方……600
心颠……600
乌巴丸(600)　蕊珠丸(600)
医林方……600
朱砂沉香丸(600)　温白丸(601)
烟霞圣效方……601
施圆端效方……601
神效散(601)　定心丸(601)
神效名方……601
妙功十一丸(601)　朱砂滚涎散(601)
玉机微义……601
风痫……601
清心安神之剂……601
龙脑安神丸(601)　神应丹(601)
坠痰清神之剂……601
五色丸(601)　六珍丹(602)　矾丹(602)　二白丸(602)　朱砂滚涎散(602)　琥珀寿星丸(602)
治痰温热之剂……602
五生丸(602)　小灵宝丹(602)
吐剂……602
碧霞丹(602)　三圣散(602)
治痰攻下之剂……602
控涎丸(602)　控涎丹(602)　白饼子(602)　千金紫丸(602)　妙香丸(602)
平肝泻火之剂……602
当归龙胆丸(602)　龙胆汤(602)　泻青丸(602)
通解风热之剂……602
防风通圣散(602)
救坏证之剂……602
沉香天麻汤(602)
寿域神方……603
癫痫部……603
卫生易简方……603
癫痫……603
金匮钩玄……603
痫　惊　痰　有宜吐……603
备预百要方……604
癫狂方……604
癫痫食治……604
圣惠方……604
食治风邪癫痫诸方……604
竹叶粥(604)　石膏粥(604)　猪心羹(604)　雄鸡羹(604)　猴猪肉脍(604)　猪头脍(604)　野狐肉及五脏作羹(605)　驴肉腌脸(605)
寿域神方……605
癫痫禁忌……605
巢氏病源……605
风癫候……605
千金月令……605
运化玄枢……605
癫痫针灸……605
千金方……605
治诸横邪癫狂针灸图诀……606
神巧万全方……606
东垣试效方……606
暴挛痫眩……606
拔粹方……607
癫导引……607
巢氏病源……607
风癫候……607
永类钤方……607
中恶门——附诸尸诸疰魇鬼邪鬼击卒魇卒忤卒死(原书卷之一百六十)……607
巢氏病源……607
鬼邪候……607
鬼魅候……608
中恶病诸候……608
中恶死候……608
卒忤死候……608
魇不寤候……608

尸病诸候……608
沉尸候……608
伏尸候……608
阴尸候……608
冷尸候……608
寒尸候……608
丧尸候……608
尸气候……608
注病诸候……608
诸注候……608
五注候……609
生注候……609
死注候……609
邪注候……609
气注候……609
寒注候……609
寒热注候……609
冷注候……610
蛊注候……610
毒注候……610
恶注候……610
注忤候……610
遁注候……610
走注候……610
温注候……610
丧注候……610
哭注候……610
殃注候……610
食注候……610
水注候……611
骨注候……611
血注候……611
湿痹注候……611
劳注候……611
微注候……611
泄注候……611
石注候……611
土注候……611
饮注候……611
入井冢墓毒气候……611
治病百法……612
厥……612
经验良方……612
寿域神方……612
救生符法（删）……612
金匮方……612
三物备急丸(612)　还魂汤(613)
千金方……613
飞尸鬼疰……613
五疰汤(614)　蜈蚣汤(614)　桃皮汤(614)
桃奴汤(614)　小附著散(615)　大附著散(615)
大金牙散(615)　金牙散(615)　白术散(615)
太乙备急散(615)　龙牙散(615)　备急散(616)
黑奴散(616)　鹳骨丸(616)　蜥蜴丸(616)
桔梗丸(616)　十疰丸(616)　太乙神明陷冰丸(616)　江南度世丸(617)　大渡世丸(617)
雷氏千金丸(617)
卒死……618
还魂汤(618)
千金月令……619
圣惠方一……619
治诸尸诸方……619
川椒丸(619)　牛黄丸(619)　犀角丸(620)
玉壶丸(620)　朱砂丸(620)　雄黄丸(620)
赤芍药丸(620)
治飞尸诸方……621
细辛散(621)　瓜蒂散(621)　走马散(621)
朱砂散(622)　蜥蜴丸(622)　鬼臼丸(622)
治遁尸诸方……622
木香散(622)　鹳骨丸(622)　鹤脑骨丸(622)
中恶门二（原书卷之一百六十一）……623
圣惠方二……623
治风尸诸方……623
甘草散(623)　川大黄散(623)　金牙散(623)
万病散(623)
治尸疰诸方……623
杜衡散(623)　朱砂丸(624)　赤茯苓散(624)
鹤骨丸(624)　虎掌丸(624)

治诸疰诸方……624
藜芦丸(624)　雄黄丸(624)　万病龙牙散(625)
雄黄丸(625)　朱砂丸(625)　牛黄丸(625)
治风疰诸方……625
乌头散(625)　细辛散(625)　真珠散(625)
天雄散(626)
治鬼疰诸方……626
木香散(626)　犀角散(626)　恒山散(626)
鲛鱼皮散(626)　太一神明陷冰丸(626)
治转疰诸方……627
牛黄散(627)　雄黄丸(627)　獭肝丸(627)
治恶疰诸方……627
牛黄散(627)
治走疰诸方……628
神效膏(628)　熨药(628)
治中恶诸方……628
雄黄散(629)　当归散(629)　朱砂丸(629)
治尸厥诸方……630
朱砂丸(630)　返魂丹(630)
治卒死诸方……630
五神返魂丹(630)
治卒忤诸方……631
矾石丸(631)　还魂散(631)
治鬼击诸方……631
升麻散(632)　吹鼻散(632)
治卒魇诸方……632
茯神散(632)　人参散(632)
治鬼魅诸方……633
雄黄散(633)　大杀鬼丸(633)　杀鬼丸(633)
大全本草……633
三因方……635
卒厥尸厥脉证治……635
追魂汤(635)
疰忤中恶证治……635
还魂汤(635)　桃奴丸(635)　苏合香丸(635)
捷碎录……635
直指方……636
得效方……636
硫黄散(636)　破棺散(636)　备急散(636)
雄朱散(636)　朱犀散(636)
澹轩方……637
崇物凭人……637
肘后方……637
救卒中恶死方……637
救卒死尸蹶方……637
救卒客忤死方……637
治卒得鬼击方……638
治卒魇寐不寤方……638
治卒中五尸方……639
治尸注鬼注方……640
卫生宝鉴……640
八毒赤丸(640)
经验秘方……641
经验良方……641
医林方……642
苏合香丸(642)
烟霞圣效方……642
吴氏集验方……642
山居四要……642
诸急证……642
急救仙方……642
玉机微义……643
厥……643
内经论厥证所因……643
论卒厥脉法……643
论诸厥证寒热不同……643
论寒热厥证宜吐下……643
通关窍之剂……644
苏合香丸(644)
吐剂……644
瓜蒂散(644)
升发之剂……644
追魂汤(644)
治寒之剂……644
四逆汤(644)
治热之剂……644
白虎汤(644)
寿域神方……644

尸蹶部……644
魔魅部……644
卫生易简方……645
备预百要方……645
中恶食治……645
大全本草……645
肘后方……645
中恶禁忌……646
巢氏病源……646
诸注候……646
遁注候……646
走注候……646
中恶针灸 附鬼击　尸厥　卒死……646
千金方……646
卒死……646
得效方……646
卒厥尸厥……646
肘后方……647
救卒中恶死方……647
救卒死尸蹶方……647
救卒客忤死方……647
中恶导引……647
巢氏病源……647
鬼邪候……647
卒魇候……648
伏尸候……648
风注候……648
冷注候……648
解毒门 〔原书卷之一百六十一〕……648
巢氏病源……648
解散病诸候……648
寒食散发候……648
解散痰癖候……653
解散除热候……653
解散浮肿候……653
解散渴候……653
解散上气候……653
解散心腹痛心懑候……654
解散大便秘难候……654
解散虚冷小便多候……654
解散大便血脉……654
解散卒下利候……654
解散下利后诸病候……654
解散大小便难候……654
解散小便不通候……654
解散热淋候……654
解散发黄候……654
解散脚热腰痛候……654
解散鼻塞候……654
解散发疮候……654
解散痈肿候……654
解散烦闷候……654
解散呕逆候……654
解散目无所见目疼候……654
解散心腹胀满候……654
解散挟风劳候……654
解散饮酒发热候……654
食鲙鲒鱼中毒候……655
食诸虫中毒候……655
食鲈鱼肝中毒候……655
解毒门 〔原书卷之一百六十一〕……656
千金方……656
解食毒……656
解百药毒……656
解五石毒……656
圣惠方……657
服乳石体性论……657
宋氏集验方……657
兽能解药毒论……657
圣济总录……657
乳石发动总论……657
金匮方……658
禽兽鱼虫论辨……658
千金方……660
解食毒……660
解百药毒……661
鸡肠草散(662)　解毒药散(662)　葱白豉汤(663)　甘草汤(663)　桂心汤(663)　杜

仲汤(663)　大麦奴汤(663)　人参汤(663)　生麦门冬汤(663)　大黄汤(664)　栝蒌根汤(664)　芒硝汤(664)　人参汤(664)　生麦门冬汤(664)　人参汤(664)　大麦麸(664)　葱白豉汤(664)　生麦门冬汤(664)　大黄黄芩汤(665)　栝蒌根汤(665)　栀子豉汤(665)　葱白豉汤(665)　理中汤(665)　人参汤(665)　冷热熨法(666)　槟榔汤(666)　鸭通汤(666)　解散(666)　下散法(666)

千金翼方……667

解散发动……667

鸭通汤(667)　治气汤(667)　解散(667)　靳邵大黄丸(668)　消石大丸(668)　千金丸(668)　细辛丸(668)　大青丸(668)　下药法(668)　洗枪汤(668)　大麦麸(669)

千金月令……669

解诸毒法……669

海上仙方……669

果病……669

圣惠方……669

研炼钟乳及单服钟乳法……669

研炼钟乳法(669)　单服钟乳法(669)　乳煎钟乳法(670)

钟乳酒方……670

钟乳酒(670)　钟乳浸酒(670)　钟乳酒(670)

五石寒食散更生散及钟乳散诸方……670

五石更生散(670)　五石护命散(670)　更生散(670)　三石散(671)　钟乳丸(671)　钟乳丸(671)　钟乳散(671)　钟乳散(671)　钟乳散(671)

飞炼石英及单服石英法……671

飞炼研煮石英法(671)　石英粉法(672)　烧石英法(672)　银罐煮白石英服水法(672)

白石英和草药服饵方……672

白石英丸(672)　法煮白石英水(672)

牛乳中煮炼石英及以石英饲牛取乳服饵方……672

牛乳煮白石英(672)　乳酒煮白石英(672)　白石英饲特牛(672)

白石英和草药浸酒方……673

白石英酒(673)

服乳石有五乖七急八不可三无疑法……673

五乖……673

七急……673

八不可……673

三无疑……673

乳石阴阳体性并草药触动形候论并诸方……673

葱豉汤(674)　甘草汤(674)　大黄汤(674)

治饵寒石五石诸杂石等发动解散兼下石诸方……674

生麦门冬汤(674)　荠苨汤(674)　鸭通散(675)　大黄散(675)　葱豉汤(675)　人参汤(675)　乌梅汤(675)　露蜂房散(675)　酒豉(675)　下石散(675)

治乳石发动上冲头面及身体壮热诸方……676

荠苨散(676)　五加皮散(676)　犀角散(676)　射乾散(676)　余甘子散(676)　麦门冬散(676)

治乳石发动头痛寒热诸方……677

葛根汤(677)　葳蕤散(677)　知母散(677)　麻黄汤(677)　石膏散(677)　麦门冬丸(677)　前胡散(677)

治乳石发动烦闷诸方……677

竹茹汤(677)　麦门冬散(678)　犀角散(678)　芦根散(678)　吴蓝散(678)　金石凌法(678)

治乳石发动烦渴诸方……678

麦门冬散(678)　柴胡散(679)　黄连散(679)　人参散(679)　黄芪散(679)　葛根煎(679)　竹叶汤(679)　滑石汤(679)

治乳石发动口舌生疮诸方……679

黄连散(679)　升麻散(680)　大青散(680)　黄柏散(680)　漱口汤(680)　浮萍草丸(680)

治乳石发动吐血衄血诸方……680

地黄汤(680)　刺蓟汤(681)

治乳石发动虚热痰饮呕逆诸方……681

前胡散(681)　人参散(681)　雁肪汤(681)　黄芩汤(681)　白茅根汤(682)　黄耆散(682)

治乳石发动心膈痞满腹痛诸方……682
枳实散(682)　大黄汤(682)　槟榔散(682)
大腹皮散(682)　诃黎勒散(683)
治乳石发动心腹痛噤诸方……683
木香散(683)　白术散(683)　茅香花散(683)
前胡散(683)
治乳石发动身体浮肿诸方……683
汉防己散(683)　吴蓝散(683)　枳壳散(684)
紫雪散(684)　赤茯苓散(684)
治乳石发动生痈肿诸方……684
犀角散(684)　升麻散(684)　玄参散(684)
黄耆散(684)　连翘散(684)　独活散(685)
大青散(685)
治乳石发动身体生疮诸方……685
升麻散(685)　犀角散(685)　黄芩散(685)
飞雪汤(685)　麦门冬汤(685)　牛蒡子丸(686)
治乳石发动变下痢诸方……686
地榆散(686)　犀角散(686)　白术散(686)
黄芪散(686)　木香散(686)
治乳石发动小便淋涩诸方……686
犀角散(687)　泽泻散(687)　麦门冬散(687)
地黄散(687)　滑石散(687)　升麻散(687)
治乳石发动大小肠壅滞不通诸方……687
大腹皮散(687)　枳实散(688)　羚羊角散(688)
犀角散(688)　槟榔散(688)　葵子散(688)
三黄丸(688)
服乳石后饮食所宜法……688
生姜汁酒(689)　鲜脍法(689)　紫博饨法(689)
面饼法(689)
解俚人药毒诸方……689
解毒门三　(原书卷之一百六十三)……691
圣惠方三……691
解诸药毒诸方……691
解毒药(691)　承气汤(691)　解毒丸(691)
解金石毒诸方……692
治服药过度诸方……692
治诸饮食中毒诸方……693
治食六畜肉中毒诸方……693
治食牛肉中毒诸方……693
治食马肉中毒诸方……694
治食猪肉中毒方……694
治食狗肉中毒方……694
治食鸭肉成病方……694
治食六畜百兽肝中毒诸方……694
治食漏脯中毒诸方……694
治食射罔肉中毒方……694
治食郁肉中毒诸方……694
治食诸肉中毒诸方……695
治食诸鱼中毒诸方……695
治食鱼鲙中毒诸方……695
治食蟹中毒诸方……695
治食诸菜蕈菌中毒诸方……695
大全本草……696
是斋医方……697
解毒……697
神仙解毒万病丸(697)　解毒散(700)
琐碎录……700
治药毒……700
治毒食……701
直指方……702
独胜散(702)
朱氏集验方……702
中毒评……702
矾灰散(702)　雄黄散(702)　冻青饮(702)
管见大全良方……704
解诸毒方……704
得效方……704
中毒……704
解毒丸(704)　保灵丹(704)　万病解毒丸(704)
青黛雄黄散(704)　蓝饮子(705)
肘后方……705
治卒服药过剂烦闷方……705
治卒中诸药毒救解……705
如圣散(706)
治食中诸毒方……707
澹轩方……708
食蟹柿反恶……708
诸药毒……708

服丹药毒……708
砒毒……708
食鸩子毒……708
仙茅毒……708
巴豆毒……708
乌附毒……708
草乌毒……708
河豚毒……708
簪毒……708
圣济总录……709
乳石将适失度……709
乳石发动寒热……710
麦门冬丸(710) 犀角丸(710) 前胡汤(710) 华佗芍药汤(710)
乳石发渴……710
生地黄汤(710) 黄耆汤(710) 葛根煎(711) 葱白饮(711) 竹叶汤(711) 人参汤(711) 茯苓汤(711) 枳实汤(711) 桃仁粥丸(711) 黄连丸(711)
乳石发动上冲头面及身体壮热……711
黄耆汤(711) 黄芩汤(712) 升麻汤(712) 麦奴汤(712) 茵陈蒿汤(712) 除热蜂房汤(712) 朴消丸(712) 冷石汤(712) 麻黄汤(712) 防风汤(712)
乳石发动吐血衄血……712
麦门冬汤(713) 连翘饮(713) 小蓟汤(713) 吹鼻散(713) 麦门冬饮(713) 生地黄汤(713) 生地黄饮(713)
乳石发目昏赤痛……713
大黄汤(713) 泻肝前胡汤(713) 黄芩汤(713) 黄连饮(714) 小便洗方(714) 枣肉黄连点(714) 丁香黄连点(714) 青盐点(714) 雄黄散(714) 猪肉点(714)
乳石发痈疽发背疮肿……714
五香连翘汤(714) 麦门冬汤(714) 犀角汤(714) 黄耆汤(714) 人参汤(715) 五味子汤(715) 增损当归汤(715) 漏芦汤(715) 大黄汤(715) 犀角丸(715) 黄耆丸(715) 麻仁丸(715) 生地黄煎(715) 无名异膏(715) 甜菜膏(716) 必效膏(716) 神效膏(716) 蛇皮涂贴(716) 龙葵散(716)
乳石发身体生疮……717
黄连汤(717) 大黄汤(717) 升麻汤(717) 麦门冬汤(717) 知母芒硝汤(717) 麦门冬汤(717) 香豉饮(717) 甘草汤(717) 葱白汤(717)
解毒门四(原书卷之一百六十四)……718
圣济总录……718
乳石发口舌疮烂……718
栀子仁汤(718) 香豉汤(718) 前胡汤(718) 漱黄芩汤(718) 铅霜散(718) 黄柏汤(718) 龙脑散(718) 升麻汤(718) 升麻散(718) 浮萍丸(719)
乳石发身体肿……719
升麻汤(719) 茯苓汤(719) 生麦门冬汤(719) 芍药汤(719) 木通汤(719) 紫苏子丸(719) 赤茯苓散(719) 消石汤(719) 石燕子淋洗方(719)
乳石发上气喘嗽……720
紫菀汤(720) 麦门冬汤(720) 贝母汤(720) 葶苈丸(720) 天门冬煎(720)
乳石发呕逆……720
茯苓汤(720) 雁肪汤(721) 王黄汤(721) 栝蒌根汤(721) 人参汤(721) 半夏汤(721) 人参汤(721) 薤白饮(721) 枳壳汤(721)
治石发霍乱转筋……721
香薷汤(721) 木瓜汤(722) 糯米饮(722) 高良姜汤(722) 棠梨木瓜汤(722) 桑叶饮(722) 高良姜饮(722) 木瓜饮(722)
乳石发痞结羸瘦……722
黄耆汤(722) 当归汤(722) 半夏汤(723) 枳实汤(723) 大腹汤(723) 桔梗汤(723)
治乳石发心腹胀满……723
导气丸(723) 石膏汤(723) 黄芩汤(723) 大黄汤(723) 葵蕤汤(723) 香豉汤(724) 甘草汤(724) 桔梗汤(724) 葱豉酒(724)
乳石发下利……724
地榆散(724) 黄连汤(724) 栀子仁汤(724)

香豉饮(724)　黄连汤(724)　黄柏汤(724)
粱米汤(724)　黄连汤(725)　栀子汤(725)
乳石发淋沥……725
滑石散(725)　桑白皮饮(725)　滑石木通汤(725)　大黄汤(725)　螵蛸汤(725)　车前汤(725)　鸡苏汤(725)　茅根汤(726)　葵子汤(726)
乳石发大小便不通……726
升麻汤(726)　前胡汤(726)　茯苓饮(726)
芒硝汤(726)　赤茯苓散(726)　大麻仁饮(726)
枳实汤(727)
服乳石备饮食常法……727
紫面食(727)　水模饼(727)　食面饼(727)
乳石发诸药不治者……728
萎蕤酒(728)　豆豉酒(728)　胡豆汁(728)
大麦麸(728)　胡蒌饮(728)　麦门冬丸(728)
医方大成……729
经验良方……729
神仙解毒丸(729)
烟霞圣效方……730
吴氏集验方……730
解毒……730
黄白散(730)　百足散(730)　生姜散(730)
桔梗汤(730)　犀角饮(730)　水银散(730)
伐阴汤(730)
山居四要……730
解饮食毒……731
急救仙方……731
神仙解毒丸(732)
寿域神方……732
药毒部……732
中食毒部……732
金石毒部……733
卫生易简方……733
中诸毒物……733
备预百要方……734
食毒方……734
百药毒方……735
酒病门一（原书卷之一百六十四）……735
直指方……735
酒家有病勿用温药……735
十形三疗……735
伤冷酒……735
寿亲养老书……736
戒夜饮说……736
臞仙活人心……736
养生之法……736
千金方……736
圣惠方……738
治饮酒大醉不解诸方……738
治饮酒中毒诸方……738
治恶酒诸方……738
治饮酒腹满不消诸方……739
草豆蔻散(739)　高良姜散(739)　诃黎勒散(739)　益智子散(739)
治饮酒后诸病诸方……739
大全本草……740
琐碎录……740
治酒毒方……740
东垣试效方……740
论酒客病并治法……740
葛花解醒汤(740)
御药院方……741
益皮丸(741)
澹轩方……741
酒渴……741
酒毒……741
吐酒……741
酒后吐血……741
肘后方……741
治卒饮酒大醉诸病方……741
居家必用……741
白豆蔻丸(741)
必用全书……742
香橙汤(742)
法制香药……742
醉乡宝屑(742)
拔粹方……742

百杯丸(742)
酒病门二 (原书卷之一百六十五)……743
袖珍方……743
益脾丸(743) 葛花散(743) 丁沉丸(743)
沉香丸(743) 乌梅丸(743) 和气丸(743)
缩砂丸(743) 鹏砂丸(743) 消酒药(743)
寿亲养老书……743
醉乡宝屑……743
经进八仙散(743) 丁香饼子(744) 石膏汤(744) 萝卜菜(744)
吴氏集验方……744
诸汤……744
韵姜汤(744) 八神汤(744) 椒梅汤(744)
消暑汤(744) 育神汤(744) 四奇汤(744)
事林广记……745
解酒毒……745
寿域神方……745
酒积部……745
卫生易简方……745
酒病……745
御医撮要……745
白乳汤(745) 草豆蔻汤(745) 沉香汤(745)
金露汤(745) 玉液汤(745) 龙脑汤(745)
参苓汤(745) 生姜汤(746)
酒病禁忌……746
山居四要……746
饮食杂忌……746
酒病导引……746
巢氏病源……746
饮酒中毒候……746

诸 痢 门一

巢氏病源

痢病诸候

水谷痢候

水谷痢者，由体虚腠理开，血气虚，春伤于风，邪气留连在肌肉之内，后遇脾胃大肠虚弱，而邪气乘之，故为水谷痢也。脾与胃为表里，胃者，脾之腑也，为水谷之海，脾者，胃之脏也，其候身之肌肉，而脾气主消水谷，水谷消，其精化为荣卫，中养脏腑，充实肌肤。大肠、肺之腑也，为传导之官，化物出焉。水谷之精也，为血气，行于经脉，其糟粕，行于大肠也。肺与大肠为表里，而肺主气，其候身之皮毛，春阳气虽在表，而血气尚弱，其饮食居处，运动劳役，血气虚者，则为风邪所伤，客在肌肉之间，后因脾胃气虚，风邪又乘虚而进，入于肠胃，其脾气弱，则不能克制水谷，故糟粕不结，聚而变为痢也。又新食竟取风，名为胃风，其状恶风，头多汗，膈下塞不通、食饮不下，腹满形瘦、腹大，失衣则瞋满，食则洞泄，其洞泄者，痢无度也。若胃气竭者，痢绝则死，诊其脉微，手足寒，难治也，脉大手足温易治。下白沫，脉沉则生，浮则死。身不热，脉不悬绝，滑大者生，悬涩者死。以脏期之也，脉绝而手足寒者死。脉还手足温者生，脉不还者死；脉时小绝者生，洪大数者死；悬绝涩者死、细微而涩者生；紧大而滑者死，得代绝脉者，不死。

久水谷痢候

夫久水谷痢者，由脾胃大肠虚弱，风邪乘之，则泄痢虚损不复，遂连滞涉引岁月，则为久痢也。然痢久则变呕哕，胃弱气逆，不下食，故呕逆也。气逆而外冷气乘之，与胃气相折不通，故哕也。呕又变为蜮，虫动食于五脏也。凡诸虫在人腹内，居肠胃之间，痢则肠胃虚弱，虫动侵食。若上食于脏，则心闷齿断紫黑，唇白齿断生疮；下食于肛门，则谷道伤烂而开也，亦有变为水肿，所以然者，水气入胃，肠虚则泄。大肠金也，脾土也，金土母子也。脾候身之肌肉，性本克消水谷也，痢由脾弱肠虚，金土气衰，母子俱病，不复相扶，不能克水，致水气流溢，浸渍肌肉，故变肿也。亦有不及成肿而五脏伤败，水血并下，而五脏五色，随之而出，谓之五液俱下也。凡如此者多死，而呕哕肿蜮，治之时有差者。若五液俱下者必死，五脏伤败故也。

久赤白痢候

久赤白痢者，是冷热乘于血，血渗肠间，与津液相杂而下，甚者肠虚不复，故赤白连滞，久不瘥也。凡痢久不瘥，脾胃虚弱，则变呕哕。胃弱气逆，故呕也，气逆而外有冷折之不通，故哕亦变为蜮，虫食人五脏也。三尸九虫，常居人肠胃，肠胃虚则动，上食于五脏，则心懊而闷，齿断唇口并生疮，下食于肠，则肛门伤烂，而谷道开也。轻者可治，重者致死也。

久赤痢候

久赤痢者，由体虚热乘于血，血渗肠间，故痢赤，肠胃虚不平复，其热不退，故经久不差，胃气逆则变呕哕也。胃虚，谷气衰，虫动侵食则变为蜮。

久脓血痢候

久脓血痢者，热毒乘经络，血渗肠内，则变为脓血痢，热久不歇，肠胃转虚，故痢久不断，皆变成湿瘕及呕哕也。

冷痢候

冷痢者，由肠胃虚弱，受于寒气，肠虚则泄，故为冷痢也。凡痢色青、色白、色黑，并皆为冷痢，色黄、色赤，并是热也，故痢色白，食不消，谓之寒中也。诊其脉沉则生，浮则死也。

久冷痢候

久冷痢者，由肠虚而寒积，故冷痢久[1]断也，而廪丘公说云：诸下悉寒也。凡人肠中，大便有寒则常鸭溏，有热则傧鞘。人见病身体发热，而下便，谓热下，非也。平常恒自将节饮食，衣被调适，其人无宿寒者，大便自调，强人适发热，薄衣冷饮食，表有热，不觉里冷而胃内潜冷，冷即下也。今始发热而下，当与理中汤加大附子一枚，连服三四剂，重覆令微汗出，微汗出则热除，不复思冷，胃气温暖，下与发热俱瘳矣。宿寒之家，其人常自患冷蹑湿地，若足踏冻地，或衣被薄，皆发风下最恶，何谓风下，当风吹腰腹，冷气彻里而暴下者，难治也。久痢胃虚气逆则变呕，呕而气逆，遇冷折之，气逆不通，则变哕，亦变湿瘕也，胃虚虫动故也。

久热痢候

此由肠虚热积，其痢连滞，故久不瘥也。痢久胃气虚，则变呕，呕而气逆，遇冷折之，气不通则变哕，亦变湿瘕也。胃虚虫动故也。

白滞痢候

白滞痢者，肠虚而冷气客之，搏于肠间，津液凝滞成白，故为白滞痢也。

痢如膏候

痢如膏者，是由脏腑虚冷，冷气入于大肠成痢，冷气积肠，又虚滑脂凝如膏也。

肠蛊痢候

肠蛊痢者，冷热之气，入在肠间，先下赤，后下白，连年不愈，侵伤于脏腑，下血杂白，如病蛊之状，名为肠蛊也。

不伏水土痢候

夫四方之气，温凉不同，随方嗜欲，因以成性，若移其旧土，多不习伏[2]，必因饮食，以入肠胃，肠胃不习，便为下痢，故名不伏水土痢也，即水谷痢是也。

呕逆吐痢候

呕逆吐痢者，由肠胃虚，邪气并之，脏腑之气，自相乘克也。脉经云：心乘肝，则吐痢。心、火也，肝、木也，火木、子母也。火乘于木，子扶母也，此为二脏偏实也。大肠、金也，胃、土也，金土母子也。大肠虚则金气衰微，不能扶土，致令胃气虚弱，此两腑偏虚也。木性克土，火性克金，是为火木相扶。心肝俱盛，而金畏于火，土畏于木，则为肠胃皆弱，肠虚弱则泄痢，胃虚弱则呕吐，故逆而复吐利也。诊其关上脉数，其人吐，跗阳脉微而涩，微则下痢，涩即吐逆也。

痢兼烦候

春伤于风，邪气留连，因饮食不节，肠胃虚弱，邪气乘之，则变为痢，痢则腑脏俱虚，水气相并，上乘于心，心气不宣畅，否满在内，故令痢而兼烦者也。

痢兼渴候

夫水谷之精，化为血气津液，以养脏腑。脏腑虚，受风邪，邪入于肠胃，故痢。痢则津液空竭，腑脏虚燥，故痢而兼渴也。渴而引饮，则痢不止，翻益水气。脾胃已虚，不能克消水，水气流溢，浸渍肌肉，则变肿也。

下痢口中及肠内生疮候

凡痢口里生疮，则肠间亦有疮也，所以知者，犹如伤寒热病，胃烂身则发疮也。此由挟热痢，脏虚热气内结，则疮生肠间，热

1 久：诸病源候论此下有"不"字。

2 伏：诸病源候论作"服"

气上冲，则疮生口里，然肠间口里生疮，皆胃之虚热也。胃虚谷气弱，则九虫三尸发动，则变成蜃。

痢兼肿候

痢兼肿者，是痢久脾虚，水气在于肌肉之所为也。脾与胃合，俱象土，脾候身之肌肉，胃为水谷之海，而以脾气克消水谷也。风邪在内，肠胃虚弱，则水谷变为痢也。膀胱与肾合，俱象水，膀胱为津液之府，小肠与心合，俱象火，而津液之水，行于小肠，下为小便也。土性本克水，今因痢，脾胃虚弱，土气衰微，不能克制于水，致令水得妄行，不流于小肠、而浸渍脏腑，散流皮肤，与气相搏，腠理壅闭，故痢而肿也。

痢谷道肿痛候

是由风冷客于肠胃，肠胃虚则痢，痢久肠虚，风邪客于肛门，邪气与真气相搏，故令疼[1]痛也。

痢后虚烦候

夫体虚受风冷，风冷入于肠故痢。痢后虚烦者，由脏腑尚虚，而气内搏之所为也。水谷之精，以养脏腑，痢则水谷减耗，致令腑脏微弱，痢断之后，气未调理，不能宣畅，则肤腠还相搏脏腑，脏腑既虚，而使气还相搏，故令虚烦。

痢后肿候

痢后肿，由脾胃尚虚，肌肉为风水所乘故也。脾胃虚弱，受于风邪，则水谷变成痢，脾与胃为表里，俱象土，胃为水谷之海，脾候肌肉，土性克水，而痢者则脾胃虚弱，土气衰微，不能克水，令水妄行，散溢肌肉，痢虽得断，水犹未消，肌肉先受风邪，风水相搏，肤腠闭密而成肿也。

痢后腹痛候

痢后腹痛者，体虚受风冷，风冷入于肠胃，则痢后腹痛。是脏气犹虚，风冷馀热未尽，脏腑未平复，冷气在内，与脏腑相搏，真邪相击，故令腹痛也。

痢后心下逆满候

痢后而心下逆满，此由脏虚，心下有停饮，气逆乘之所为也。风邪入肠胃则下痢，下痢则腑脏虚弱，痢断之后，腑脏犹未调和，邪气尚不消尽，邪乘于气，则气逆，与饮食相搏而上，故令心下逆满也。

脱肛候

脱肛者，肛门脱出也。多因久痢后，大肠虚冷所为。肛门为大肠之候，大肠虚而伤于寒，痢而用气嘘，其气下冲，则肛门脱出，因谓脱肛也。

大下后哕候

夫风冷在内，入于肠胃，则成大下，下断之后，脾胃虚，气逆遇冷折之，其气不通，则令哕也。

谷道生疮候

谷道肛门，大肠之候也。大肠虚热，其气热结肛门，故令生疮。

谷道虫候

谷道虫者，由胃弱肠虚，而蛲虫下乘之也。谷道肛门，大肠之候。蛲虫者，九虫之内一虫也，在于肠间。若腑脏气实，则虫不妄动，胃弱肠虚，则蛲虫乘之。轻者或痒，或虫从谷道中溢出，重者侵食肛门，疮烂。

谷道痒候

谷道痒者，由胃弱肠虚，则蛲虫下侵谷道，重者食于肛门，轻者但痒也，蛲虫状极细微，形如今之蜗虫状也。

谷道赤痛候

肛门为大肠之候，其气虚，为风热所乘，热气击搏，故令谷道赤痛也。

---

1 疼：诸病源候论作“肿”。

医方类聚卷之一百三十七

诸痢门二

千金方

热痢

余立身以来，三[1]遭热痢，一经冷痢，皆日夜百馀行，乃至移床就厕。其困笃如此，但率意自治者，寻手皆愈，乃知此疾，天下易治，但中性之徒，率情骄倨，良药苦口，不能克己早饵，朝遇暮过，望其自瘥，疾势日增，胃气渐弱，心力俱微，食饮与药，皆不能进，既不时愈，便称痢病难治，斯皆自误也。学者须深达斯旨，然此病随宜，服一物皆得瘥[2]，惟须力意苦己服食，以瘥为限，则无不愈也。又大须慎口味，重者后百日，次者一月日。所以常哀骄恣者，不能自慎，兴言于此，以为至慨矣。古今痢方千万首，不可具载，此中但撮其效者，七八而已，虽然，弘之在人也，何则？陟厘丸、乌梅丸、松皮散等，暴痢服之，何有不瘥？其温脾汤、建脾丸，方出下冷痢篇 久下得之，焉能不愈？大凡痢有四种，谓冷热疳蛊。冷则白，热则赤，疳则赤白相杂，无复节度，多睡眼涩，蛊则纯痢瘀血。热则多益黄连，去其乾姜，冷则加以热药，疳则以药吹灌下部，蛊毒则以蛊法治之，药既主对相当，痢者复自勉励服饵，焉有不愈者也。

凡服止痢药，初服皆剧。愚人不解，即止其药不服，此特不可。但使药与病源的相主对，虽剧，但服不过再三服，渐渐自知。惟非其主对者，本勿服也。下利脉滑而数，有宿食，当下之。下利脉迟而滑者，实也，利为未止，急下之。下利脉反滑，当有所去，下乃愈。下利不欲食者，有宿食，当下之。下利而腹痛满，为寒实，当下之。下利腹中坚者，当下之。下利而评语者，腹内有燥屎，宜下之。下利二[3]部王机微又三部皆平，一作浮按其心下坚者，急下之。下利已瘥，至其年月日时复发者，此为下不尽，更下之愈。风寒下者，不可下下之后，心下坚痛，脉迟，一作浮此为寒，但当温之。脉沉紧，下之亦然。脉大浮弦，下之当已。下利脉浮大，此为虚，以强下之故也。设脉浮革者，因尔肠鸣，当温之。下利脉迟紧，为痛未欲止，当温之。得冷者，满而便肠垢。下利身躯疼痛，急救里，诸温之属，可与理中、四逆、附子汤热药辈。下利大孔痛者，当温暖之。下利腹胀满身体疼痛者，先温其里，乃攻其表。下利清谷，不可攻其表，汗出必胀满。下利气者，当利其小便。下利脉反浮数，尺中自涩，其人必清脓血。下利脉数而渴者，今自愈，设不瘥，必清脓血，有热故也。下利脉沉弦者，下重；其脉大者，为未止；脉微弱数者，为欲自止，虽发热不死。下利脉沉而迟，其人面少赤，身有微热，下利清谷，必郁冒汗出而解，病人必微厥。所以然者，面戴阳，下虚故也。下利有微热而渴，脉弱者，今自愈。下利脉数，有微热汗出，今自愈，设脉紧，为未解。下利脉反弦，发热身汗者，自愈。下利脉大浮弦，下当已。下利舌黄燥而不渴，胸中实，下不止者死。下利后脉绝，手足厥冷，晬时脉还，手足温者生，不还不温者死。

---

1 三：备急千金要方作“二”

2 瘥：备急千金要方此下有“之”字

3 二：备急千金要方作“三”

生[1]下利手足厥冷，无脉者，灸之不温，若脉不还，反微喘者死，少阴负跗阳者为顺。

凡六腑气绝于外者，手足寒，上气脚缩，五脏气绝于内者，下不自禁。下甚者，手足不仁也，细寻取之，万不失一。下病体略例如此耳。

素问曰：春伤于风，夏为脓血。凡下多滞下也；夏伤于风，秋必洞泄，秋多下水也，患是冷也。夫积冷积热，及水谷实而下者，以大黄汤下之，强人勿过两剂，皆消息五六日，更进一剂，其补涩汤不效者，三两日可进一剂。

和剂指南

论痢疾证候

皆因饮食失节，动伤脾胃，水谷相拌，运化失宜，留而不利，冷热相搏，遂成痢疾。冷气相搏，其色白，热气相搏，与色赤。治之法，皆用温药调和脾胃，次随证治之。大抵人说证，须用子细询问，有里急后重者，腹痛者，或不痛者，频频登厕，一日三五次至五七次无物者，又说大便不通，既里急后重，脐腹痛不止，不问老少孕妇，皆是痢也，非无物出。不识此证，只言大便不通，可子细辨之。病人登厕，才有二两点物，或赤或白，或如鱼脑者，此皆痢证也。凡痢下赤白，或纯脓，或鹜溏，若先脐腹撮痛，遇痛即痢下，下后痛止者，此为积痢，可与木香推气丸、感应丸，各进两三服，次随痢颜色治之。下痢赤白，可与驻车丸、黄连阿胶丸、厚肠丸、胃风汤。下痢白多赤少者，与厚肠丸、驻车丸、人参豆蔻散。下痢白少赤[2]者，与黄连阿胶丸、万金丸、金屑丸。下痢纯赤或鲜血者，可与服黄连阿胶丸、地榆散、万金饮加麦门冬子煎。纯血痢，须是审问子细，若下鲜血者，是有热，遇下痢时，微觉后重者，是有热也；下痢纯白滑泄者，此是冷证，可与丁香豆蔻散、诃黎勒丸、驻车丸。若下瘀血，或紫黑色者，此是虚冷之甚，过[3]痢下时微滑，当与驻车丸、厚肠丸、丁香豆蔻散。痢下赤白，连绵日久，愈而复发，腹中时痛，诸药不瘥者，可与木香推气丸、不二丸、驻车丸、厚肠丸、感应丸。下痢日夜频并虚滑者，可与丁香豆蔻散、四柱散相兼服。更有一种脾毒下血与热毒痢，一般证候，但不心烦，口不乾渴，不喜冷，馀者相似，可与王氏博济方内败毒散，以槐花、枯矾二味为末，乌梅煎服。若只下痢，脐腹不撮痛者，乃无积滞，不须先服感应丸。

三因方

滞下叙论

经中所载，有血溢、血泄、血便、注下。古方则有清浓血，及泄下，近世并为痢疾，其实一也。但以寒、热、疳、蛊，分为四门，未为至当。且疳蚀疮脓，中蛊下血，与利脓血，证状大别，疳蚀虽下赤白，当在疳湿疮门，蛊利清血，当在中毒蛊门。今之滞下赤白者至多，皆是冷热相搏，非于疳湿蚀疮类，下利清血亦多，与中蛊毒者大异。临视须详，不可道听，治法差互，立见夭殇，勉之勉之。

料简

凡血得热则淖溢，故鲜，得寒则凝泣，故瘀。当审其风热风冷二证，与蛊利大别。

---

1 生：备急千金要方无此字。
2 赤：太平惠民和剂局方此下有“多”字。
3 过：太平惠民和剂局方作“遇”。

外有血痔、血枯、内衄、酒利、肺疽、肠胃蓄瘀、远近血等，各有门类，不可混杂。古方云：积冷积热，及水谷实而下利者，并以大黄汤下之。养生方亦云：大则疏涤之。更不知有寒热风湿虚实之不同，后人寻即妄用，被害者多矣，吁！可伤哉！

神巧万全方

诸痢方论

夫痢者，皆由荣卫不和，肠胃虚弱，冷热之气，乘虚客于肠胃之间，泄而为痢也。夹热则赤，夹冷则白，冷热相交，则赤白相杂。又脾胃气虚，不能消化水谷，糟粕不聚，变而为水谷痢，其或乍发乍止者，名休息痢。其冷热蕴积肠胃间，虚滑泄垢腻者名肠垢。久痢不已，毒气蚀于脏腑，血如鸡肝，杂脓瘀者，名蛊注痢。食生冷，伤于脾胃，水谷不消，大肠虚寒下水者，名水泻。治法随其证候，用其药为得。凡痢脉迟实者，为未止，宜以利药下之。脉数而滑，有宿食，急下，急下必差。差复不止者，为下不尽，更下之愈。下痢腹下坚者，更下之。谵语者，腹有燥屎，宜下之。大孔痛者，温暖之。下而腹痛为寒，下之腹满不减者，下之欲饮者热。下痢脉散而渴，欲自愈。下热汗出愈。痢脉沉弦者，下重也。脉大者为未止，脉小浮弦者，血气上结心胸，脉弱数者，欲自已。脉虽发热不已，下痢脉反浮数，尺中自温，其人必清脓出血。下痢其脉返数而浮，今自愈，设不差，必清脓血，有热故也。设脉复紧为未解，下痢三部皆按之，其脉紧，急下之。下痢脉迟滑实，为未止。积冷积热，及水谷实而下者，以大黄汤下之。强人勿过两剂，皆消息五六日，更进一剂。其秘涩汤不效者，可三四日进一剂。凡五脏绝于内者，下不自禁。下甚者，手足不仁也。下痢，手足无脉，灸之不温，微喘者死。下痢，舌黄燥不渴，胸中实，下不止者死。下痢后，脉绝手足厥，晬时脉还，手足温者生；不还不温者死。

直指方

证治提纲

治痢要诀

痢出于积滞。积，物积也，滞，气滞也。物积欲出，气滞而不与之出，所以下坠里急，乍起乍止，日夜凡百馀度，病家所请，莫不求其止，孰知物积气滞，致有如是之证耶？继人但见有上项证候，不论色之赤白，脉之大小，一皆以通利行之，物积用巴豆、大黄辈，气滞用枳壳、桔梗、青皮、蓬术辈，二者兼济，必能收功，其间佐以黄连阿胶丸，效验尤著。盖痢疾多因伤暑伏热，酒面炙煿，酝酿而成，其阿胶尤大肠之要药，有热毒留滞，则能疏导，无热毒留滞，则能安平，市肆或无丸子，即以炒阿胶、当归、青皮、赤茯苓、黄连作剂，入乌梅浓蜜同煎，最能荡涤恶秽，积滞既去，遍数自疏，嗣是却以木香、茯苓、缩砂、白豆蔻、陈皮、甘草调之，自然喜食，食则糟粕入于大肠，然后真人养脏汤、易简断下汤，可止则止矣。

简径治痢

诸热痢血痢，及痢后大肠里痛，用萝卜截碎，研细，滤清汁一小盏，蜜水相半，一盏同煎，早午食前服，日晡以米饮下黄连阿胶丸百粒，无萝卜，萝卜子代之。又法，热痢，旧年白梅，并好茶蜜水各半煎服。冷痢，生姜汁蜜水各半煎服，仍兼木香、生肉豆蔻为佐，蜜最治痢。

姜茶治痢法

姜能助阳，茶能助阴，二者皆能消散，又且调平阴阳，况欲暑毒酒食毒，皆能解之也，不问赤白冷热，通用之，老生姜、切如豆许，与茶叶等分，用新水煎服。东坡医文潞公作效。

禁口痢

下痢禁口不食，虽曰脾虚，盖亦热气闭隔心胸所致也。俗用木香则失之温，用山药则失之闭，惟真料参苓白术散加石菖蒲末，以道地粳米饮乘热调下，或用人参、茯苓、石莲子肉、入些菖蒲与之，胸次一开，自然思食。

大便脱泄白脓

大人小儿，泄痢无已，其后变作白脓，点滴而下，或于粪尾见之，为之温脾不愈，法当温肾。盖肾主骨髓，白脓者，骨髓之异名也，要之始作白痢，其气鲠臭，已经转下，而且淹延日久，无所谓痢矣，今之白脓，全无鲠臭，面色微黑，骨力羸弱，的见肾虚，合用炒故纸、当归、木香、乾姜、官桂主之，嗣是少与震灵丹，或玉华白丹为佐，虽然又有妇人一证，似痢非痢，泄下白脓，心腹暴痛，吼不忍闻，此当为之通血，投通血之剂，却以养正丹辅之。

泻痢方论

痢与泻，名目不同，而感受之源一也。风邪得之，鼻壅恶风，腰背强痛；寒邪得之，面惨恶寒，肢体拘挛；受暑得之，面垢背寒，自汗发渴；受湿得之，一身尽痛，重著浮黄，或停冷则凄清肠鸣，或蕴热则发热烦躁，冷热不调者，乍涩乍溏，饮食伤饱者，注下酸臭，诸有积，以肚热缠痛推之，诸有气，以状如蟹渤验之，究其受病之源，决之对病之剂，大要以散风邪，行滞气，开胃脘为先，不可遽用肉豆蔻、诃子、白术辈，以补住寒邪，不可遽投罂粟壳、龙骨、牡蛎辈，以闭涩肠胃，邪气得补而愈盛，补之愈盛而愈作，不为缠绕撮痛，则为里急后重，所以日夕淹延而未已也。痢之赤白，其赤者，热乘于血，血渗大肠则赤也。若风邪挟热，则所下黄而赤焉，其白者，冷搏肠间，津液凝滞则白也。若寒邪并之，则所下白而黑焉，冷热相交，故赤白相半，重者状若脓涕，而血杂之，轻者白涕中间微有赤缕是也。内挟风邪，故清血流注，或湿毒乘虚，入肠胃之间，则下如豆汁，或有瘀血是也。论者以手足寒为冷，手足温为热，于理甚当，亦当合赤白而并观之，庶乎其的矣。虽然风、寒、暑、湿感之于外者也，其有大嚼伤饱，宿酒浆醯醋，以成积滞，房闼纵情，加奔走劳役，以耗精血，此非病生于内者乎？必明别内外而权度之，则受病浅深，用药轻重，知有定向矣。毋概曰：无积不成痢，下痢壮热，须用败毒散加陈米，间与五苓散、黄连阿胶丸；下痢虽曰有积有暑，如用药不效，即是肠胃有风邪。热者赤者，与败毒散，冷者白者，不换金正气散加木香。

严氏济生方

痢疾论治

今之所谓痢疾者，即古方所谓滞下是也。盖尝推原其故矣，胃者，脾之腑也，为水谷之海，荣卫充焉。大肠者，肺之腑也，为传导之官，化物出焉。夫人饮食起居失其宜，运动劳役过其度，则脾胃不充，大肠虚弱，而风冷暑湿之邪，得以乘间而入，故为痢疾也。大凡伤热则为赤，伤冷则为白，伤风则纯下清血，伤湿则下如豆羹汁，冷热交并，则赤白兼下，或饮服冷酒物，恣情房室，劳伤精血，而成久毒痢者，虽可因证辨治，然常叹世之人，初感此病，往往更用罂粟壳、石榴皮、诃子、肉豆蔻辈以止涩之，殊不知

痢疾多因饮食停滞于肠胃所由致，倘不先以巴豆等剂，以推其积滞，逐其邪秽，鲜有不致精神危困，久而羸弱者，余尝鉴焉。每遇此证，必先导涤肠胃，次正根本，然后辨其风冷暑湿，而为之治法。故伤热而赤者，则清之；伤冷而白者，则温之；伤风而纯下清血者，则祛逐之；伤湿而下豆羹汁，冷则分利之。又如冷热交并者，则温凉以调之，伤损而成久毒痢者，则化毒以保卫之。夫如是药无不应，而疾无不愈者矣。虽然，又当观脉之虚实如何耳，如下痢脉微小者生，脉浮洪者难治，肠澼频下脓血者，诊脉宜滑大也，若弦急者必死。又身寒则生，身热则死，苟临病之际，由此验治，万不失一矣。

严氏济生续方

泻痢评治

夫泻痢两证，皆因肠胃先虚，虚则六淫得以外入，七情得以内伤，至于饮食不节，过食生冷，多饮寒浆，洞扰肠胃，则成注下。注下不已，馀积不消，则成滞下。前方所载，可谓详尽，治泻之法，先当分利水谷，车前子煎汤，调五苓散是也。次则理正中焦，理中汤及治中汤是也。理中不效，方可断下，乳豆丸、固肠丸是也。或尚腹痛，未宜断下，断下太早，必成痢疾矣，惟当调中化积。痛轻者，宜服治中汤、苏合香丸，腹痛更甚者，必然成痢，医经所谓腹痛甚者，必下痢也，宜进灵砂丹，以逐其积。此丹之屡验，泻者止，痢者断，疼者愈，有积者内化，且不动脏腑。大凡痢疾，不先去其积，虽获暂安，后必为害。或阴阳相搏，冷热不调，而成泻痢者，当进香连丸汤使具后，更有脾肾顿虚，腹胁膨胀，饮食不化而泄泻者，宜温助脾肾，枣肉丸是也。今之人，久泻不止，多投来复丹，误矣。盖来复丹，内用硝石、硫黄，皆有利性，青皮、陈皮，又有导性，岂宜服之？如夏月暴泻，乃可服也，更宜审诸。

管见大全良方

赤白痢疾证治

夫赤白痢疾，古人谓之滞下。近代云，无积不成痢，以仆思之，一岁之中，岂惟春秋之间有积，而春冬无之，得非致疾之由，皆因春伤风邪，然风喜伤肝，春时肝木正旺，而不受邪，移气克于脾土，脾受贼邪，故不能克化食饮，又乃饮食不节，恣餐生硬、瓜果、鱼、肉，粘腻等物，积聚不化，更因外感五邪，如当风取凉，露卧湿地等，不为霍乱，则成滞下必矣。其中却有冷热之分，其证有令人先泄泻不止，变成痢疾者，亦有不泻，便成痢疾者，其证心腹疠痛，甚不可忍，亦有不痛者，里急后重，奏厕频并，或有或无，宜子细看厕马中，若有一点或赤或白，或赤白相杂，此即痢证，无可疑者，虽曰赤色为热，白色为寒，赤白相杂，为冷热不调，然不若姑以此法辨之。论见如五心烦热，唇赤烦渴引饮，心中欲冷而恶热，脐腹胀痛，六脉洪数，或六脉虚弱者，便不可作虚寒治疗，投之热药。此等脉证，多因中暑得之，近人多不明中暑，而妄投热药，倾人性命，殊不知寒伤形而不伤气，所以脉盛，热伤气而不伤形，所以脉虚。经云：阳根于阴，阴本于阳，阳无阴以生，阴无阳以化，凡夏月天气热，常食以寒，扶阴气以养阳之时也。今人以为阴气在内，反抑以热药，而成疟痢，脱血者多矣。若见以上疾证，宜以败毒散去

薄荷，多加人参、陈米、姜、枣煎服，或以小柴胡汤，亦加人参、姜、枣煎服极效。近有一等绝不曾看方书，创立谬论，以败毒散、小柴胡汤，本是治伤寒之药，未闻能疗赤白痢疾，又况六脉虚弱，若服此等冷药，未必可活，往往以此眩惑众听，使人狐疑，不肯进药，而反甚其病者多矣。亦有用温热之药，或以罂粟等而死者亦多，岂知痢疾，多是伏暑疫毒而成。沈内翰云：以小柴胡汤治赤白痢疾，无如此神速。盖此药大能却暑，以愚见考之，此二药，大能疏利肝气，败毒散能去风邪故也。若因暑毒而成赤白痢者，以香薷散加黄连、当归、甘草，如厚朴数，酒水浓煎沉，令冰冷顿服，或兼吞酒蒸黄连丸愈。若小便不通，下痢频并，以淡竹叶煎汤，调五苓散，兼服黄连阿胶丸。若下痢纯赤，亦宜用之。凡痢疾有冷热虚实，一时脉证未明，全在医者子细详察，不可执脉。若心中有时烦躁，五心烦热，四肢弃纵，不欲衣覆，或扬手踯足，饮食欲冷而恶温，下痢纯赤，或赤黄色者，不问六脉虚弱，及年高等人，便宜以性凉之药调治，如败毒散、小柴胡汤、黄连丸是也。若下痢纯白，或如鱼脑，或如鹜溏，或滑泄不禁，脐腹冷痛，四肢逆冷，口若含霜，饮食欲温而恶冷，六脉沉微，不问少壮，此是虚冷证也，宜用温热药治之。如丁香豆蔻散、诃黎勒丸、木香散、驻车丸，或佐以四柱散、附子理中汤。然此等脉证，宜子细辨。王叔和云：夫医药为用，性命所系，和鹊至妙，犹或加思。仲景明审，亦候形证，一毫有疑，则考校以求验。经云：问而知之为中工，切而知之为下工，是以古人以切脉为下也。朱奉议云：证之与脉，不可偏废，如中暑脉虚是也。若病痢疾，稍有烦渴热证，便不可轻用热药，如附子、乾姜、桂枝、罂粟，诸品丹砂，虽脉虚弱，此是伏暑作痢，若更投附子热性等药，真所谓抱薪救火。如此死者，医杀之耳！若下痢赤白相杂，先以五苓散，分利水谷，兼以驻车丸、六神丸、仙方断下丸。若下痢赤白，或纯脓，或鹜溏鲊臭，脐腹撮痛，遇痛则痢下，下后则痛止。此是有积作痢，宜以加巴感应丸中加黄蜡，丸如绿豆大，各十五丸，兼服，其积必去；若里急后重者，以枳实去穰，麸炒黄，煎汤吞下感应丸则愈。如未止，但以仙方断下丸，或六神丸、香连丸、驻车丸，服之必愈。经云，治赤白痢疾，惟驻车丸极妙，须是自合，一贴作一服方效。若服以上之药，疾未甚除，此是阴阳不和，和之即愈，宜以自合四物汤，多加胶艾木香煎服。或以十全大补汤，加蜜煎服之，多有奇效。如脐腹疠痛，下血不止，或如豆汁，或如红浊酒，服之皆良验。详观古人用药，如斗之运转，岂庸人俗子所能造哉？若日久痢疾未止，脾胃素壮者，方可与水煮木香丸，或人参豆蔻饼，或真人养脏汤、断下汤、万金饮、斗门散，此六方虽妙，但可施之久痢可也。若始得痢疾，而便投之，反被其害。大凡治痢疾，未可便投罂粟壳、地榆、石榴皮紧涩之药。夫罂粟壳，其性紧涩，能损脾胃，留滞毒气，而反增其疾，正如沟渠停积，不洁秽污之物，若不先荡涤，却窒塞其路，使秽污无路而出，可乎？是以多因服此，不进饮食，日渐羸困，强名曰禁口者多矣。如古和剂方中，未曾见用罂粟壳，多用黄连之药，然罂粟壳非无功也，而施之久痢则可，更宜去尽筋膜穰蒂，锉碎，以白蜜和水淹一宿，次日慢火炒令焦黄色，庶得稳当，若投之太早，令人毒气闭塞心络，禁口不食，无法可施，悔将噬脐。若因用罂粟壳太早，或失于修治，伤损胃气，禁口不食者，但以御米即罂粟子也杵碎，煮成稀粥，温啜解之。若不因罂粟壳，而禁口不食者，此是疫毒之气，闭塞心络，宜以败毒散，多加人参、陈米、姜、枣煎服，或以石莲肉、山药、人参为末，以陈米姜枣煎汤调服；或以自合参苓白术散亦可。若风痢纯下鲜血，或如浊赤酒，或如黑豆汁者，以胃风汤加黑豆、木香煎服效。十全大补汤，

亦此意也。大抵治痢，脉见微小者生，脉见浮洪者难愈。虚者补之，实者泻之，寒者温之，热者清之，滑者涩之，秘者通之，以平为期，不可以过，此为大法。

治病百法

下利脓血

夫下利脓血，腹痛不止，可用调胃承气汤加生姜枣煎，更下藏用七八十丸，量虚实加减。泻讫，次用长流水调五苓散五七钱，或加灯心煎调下亦得，调益元散五七钱亦可。大忌油腻，一切热物，则愈矣。

治法杂论

痢

一男子，病脓血恶痢，痛不可忍，忽见水浸甜瓜，心酷喜之，连皮食数枚，脓血皆已，人言下痢无定形，是何言也？人止知痢是虚冷，温之燥之，涩之截之，此外无术矣，岂知风、暑、火、湿、燥、寒六者，皆为痢，此冰蜜甜瓜，所以效也。

宣明论

痢

夫痢者，五脏窘毒，触而不散，或感冷物，或冒寒暑失饥，不能开发，又[1]伤冷热等食，更或服暖药过极，郁化成痢。自古人三口，白痢为寒，赤痢乃热，其三口误也。今人疮疖初发，刺开乃血多日成脓，何为先热而后寒也。

叔和云：湿多成五泄；肠走若雷奔。愚医不揆[2]三口，黄者乃热，青利是寒。太素曰：五泄有溏泄、鹜泄、飧泄、濡泄、滑泄也。此乃五泄。五泄者，青是感肝木之象，其色青；赤者，受心火之气，其色赤；白者，得西方肺金之气，色白；黄者，脾土之色；苍者，土气之下，与水随之，其色苍也。三口，苍白寒，黄赤热，其三口非也。若下利热极，频并、窘痛，或久不愈，诸药不能止者，须下之，以开除湿热痞闭积滞，而使气液宣行者，宜以逐之，兼宣利积热也。

东垣试效方

泻痢肠澼论

太阴阳明云：食饮不节，起居不时者，阴受之，阴受之则入五脏，入五脏则膜满闭塞，下为飧泄，久为脓澼也。又云：春伤于风，夏生飧泄。又云：湿胜则濡泄。夫脾胃者，同湿土之化，主腐熟水谷，胃气和平，饮食入胃，精气则输于脾，上归于肺，行于百脉，而成荣卫也。若饮食一伤，起居不时，损其胃气而上升，精华之气反下降，是为飧泄，多则太阴，传少阳而为肠澼。假令伤寒饮食膜满，而传飧泄者，宜温热之剂，以消

---

[1] 又：宣明论作“久”。

[2] 揆：宣明论作“悟”。

导之。伤湿热之物，而成脓血者，宜苦寒之剂以内疏之。风邪下陷者，升举之。湿气内胜者，分利之。里急者，下之。后重者，调之。腹痛者，和之。洞泻肠鸣，无力不及拈衣，其脉弦细而弱者，温之收之。脓血稠粘，数至圊而不能便，其脉洪大而有力者，寒之下之。大抵治病，当求其所因，细察何气所胜，取相克之药平之，随其所利而利之，以平为期，此治之大法也。如泄而脉大，肠澼下血，脉悬绝涩者，皆难治，滑大柔和者，易治。故叔和云：下痢微小得延生，脉大洪浮无差日，正谓此也。

澹寮方

痢疾

今人所谓痢疾，古方谓滞下，皆由饮食生冷，冲冒寒暑，脾胃伤和而脏腑受疾也。故伤热则为赤，伤冷则为白，伤风则纯下清血，伤湿则下如豆羹汁，冷热交并，则赤白兼下，或饮酒食冷，恣情房室，劳伤精血，而成久毒痢。虽可以因证辨治，而世人往往便用罂粟、石榴、诃子、豆蔻辈，以止涩之，转觉积而成痢，鲜有不致危笃者，余尝鉴之。每遇此证，亦先导涤肠胃，然后辨其风、冷、暑、湿而治之。若伤热而赤者清之，伤冷而白者温之，伤风而纯下清血，则祛逐之，伤湿而下豆汁，则分利之。又如冷热交并，温凉以调之，伤损而成久毒痢者，则化毒以保卫之。夫如是则药无不应，疾无不愈，虽然，又当观脉之虚实如何，脉微小者生，浮洪者难治。肠澼频下脓血，脉宜滑大，若弦急亦死。又身寒则生，身热则死，临病之际，详而验之。

卫生宝鉴

泄痢论

脏腑泄痢，其证多种，大抵从风湿热论之，是知寒少热多，寒则不能久也，故曰暴泄非阴，久泄非阳。论云：春宜缓形，形缓动则肝木乃荣，反静密则是行秋令，金能制木，风气内藏，夏至则火盛而金去，独火木旺而脾土损矣。轻则飧泄，身热脉洪，谷不能化，重则下痢，脓血稠粘，里急后重。故曰诸泄稠粘，皆属于火。经曰：溲而便脓血，知气行而血止也，宜大黄汤下之，是为重剂；黄芩芍药汤，是为轻剂。是实则泄其子，木能自虚，而脾土实矣。故经曰：春伤于风，夏为飧泄。此逆四时之气，人所自为也。有自太阴脾经受湿而为水泄虚滑，身重微满，不知谷味，假令春宜益黄散补之，夏宜泄之。法云：宜补宜泄，宜和宜止，和则芍药汤，止则诃子汤。久则防变而为脓血，是脾经传受于肾，谓之贼邪，故难愈也。若先利而后滑，谓之微邪，故易痊也。此皆脾土受湿，天之所为也，虽圣智不能逃。口食味，鼻食气，从鼻而入，留积于脾，而为水泄也。有厥阴经动，下痢不止，其脉沉而迟，手足厥逆，脓血稠粘，此为难治，宜麻黄汤、小续命汤汗之。法云：谓有表邪，缩于内，当散表邪而自愈，有暴下无声，身冷自汗，小便清利，大便不禁，气难布息，脉微呕吐，急以重药温之，浆水散是也。故法云：后重者宜下，腹痛者当和，身重者除湿，脉弦者去风，脓血稠粘者，以重药竭之，身冷自汗者，以毒药温之，风邪内缩者，宜汗之则愈，鹜溏为痢，当温之而已。又云：在外者发之，在内者下之，在上者涌之，在下者竭之，身表热者内疏之，小便涩者分利之。又曰：盛

者和之，去者送之，过者止之。兵法有云：避其来锐，击其惰归，泄之谓也。右出活法机要。

拔粹方

泄痢证

脏腑泄痢，其证多种，大抵从风湿热也。是知寒少热多，故曰暴泄非阴，久泄非阳，溲而便脓血，知气行而血止也。宜大黄汤下之，是为重剂，黄芩芍药，是为轻剂。治法宜补宜泄，宜和宜止。和则芍药汤，止则诃子汤。有暴下无声，身冷自汗，小便清利，大便不禁，气难喘息，脉微呕吐，急以重药温之，浆水散是也。后重则宜下，腹痛则宜和，身重者除湿，脉弦者去风，脓血稠粘，以重药竭之，身冷自汗，以毒药温之，风邪内缩，宜汗之，鹜溏为痢，当温之。在表者发之，在里者下之，在上者涌之，在下者竭之，身表热者内疏之，小便涩者分利之，盛者和之，去者送之，过者止之。除湿则白术、茯苓；安脾则芍药、桂；破血则黄连、当归；宣通其气，则槟榔、木香。如泄痢而呕，上焦则生姜、橘皮；中焦则芍药、当归、桂、茯苓；下焦则治以轻热，甚以重热药。若四肢懒倦，小便少，或不利，大便走，沉困饮食减，宜调胃去湿，白术、茯苓、芍药三味，水煎服；如发热恶寒，腹不痛，加黄芩为主；如未见脓而恶寒，乃太阴欲传少阴也，加黄连为主，桂枝佐之；如腹痛甚者，加当归，倍芍药；如见血，加黄连为主，桂、当归、佐之；如烦躁，或先便白脓后血，或发热，或恶寒，非黄连不止上部血也；如恶寒，脉沉，或白，腰痛，或血，脐下痛，非黄芩不能止，此中部血也；如恶寒，脉沉，先血后便，非地榆不能止，下部血也，唯脉浮大者，不可下。

医方大成

痢

今之患痢者，古方谓之滞下是也。得病之由，多因脾胃不和，饮食过度，停积于肠胃之间，不得克化，而又为风寒暑湿之气干之，故为此疾。伤热下痢则赤，伤冷则白，伤风纯下清血，伤湿则下如豆羹汁，冷热交并，赤白兼下，又有如鱼脑髓者。治法，当先用通利之药，疏涤脏腑积滞，然后辨以冷热风湿之证，用药调治。热赤者清之，冷白者温之，风湿者分利之，冷热相兼者，温凉以调之，仍须先调助胃气，切不可骤用罂粟壳、诃子之药止涩之。使停滞不能疏泄，未有不致危者。凡下痢之脉，宜微小，不宜浮洪，宜滑大，不宜弦急。身寒则生，身热则死，间有疟痢兼作者，惟当分利阴阳，理脾助胃，因毒物致痢者，宜解之，不可一概而论。

永类钤方[1]

杂病痢

古方滞下，即痢疾。由脾胃虚而受积，饮食不克化，六淫所干而成，当先用疏利之药，然后辨其冷热虚实。伤热而赤者清之，伤冷而白者温之，伤风湿者分利之，冷热兼

1 永类钤方：原书此下部分内容系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

者温凉之，伤酒食，恣情欲，成久毒痢者，则化毒以保卫之。切不可用止涩之药，宜酸苦，恶甘咸，盖酸收苦坚，甘缓咸濡也。

下利，脉浮紧，风寒；沉，冷；弦数，热；濡，湿。利脉宜微小，不宜浮洪，宜滑大，不宜弦急。脉小，身凉者生；脉大，身热者死。脉弦者，汗[1]木克脾土。又云：关实中寒，下利多。

风寒：纯下清血为风，身痛，或下红水，香连丸；挟暑，苏苓散加盐煎，黄连香薷散，香连丸；胃风汤味甘，伤谷气，血痢，脾胃素壮可服。

冷：血寒则瘀，小便清白不涩，理中汤、附子理中汤、二姜丸、豆附丸、驻车丸、朴附丸、红丸子、济生当归丸、简易四神丸、御院椒艾丸、豆蔻固肠丸。

热：时行血热则鲜，小便数，赤涩，生料五苓散下苏感丸，败毒散加陈米、姜、枣煎，独连汤、三黄汤加枳壳、八正散、黄连阿胶丸；中暑毒，小柴胡汤；时行，黄连二两，乌梅二十个，水二升，煎一升，入酒半升，加鸡子白服，能起死。

湿：下如豆汁，小便少，腰重，身重，正气散和黄连香薷散，亦名二香散，五苓散和除湿汤，戊己丸，百一选茱莲丸。

虚冷：小便多而清白，谷不化，金液丹、附子养脏汤、断下丸、诃黎勒散、木香散、神效参香散、御院椒艾丸、固肠丸、济生当归丸。危困者，香茸丸、生四君子加附子。

虚热：莲薷加乌梅、独连汤、香连丸、济生四味阿胶丸、乌梅丸。

积冷：下利清白，天寒浊水亦清，金液丹、附子理中汤、附子火轮丸、御院椒艾丸、济生香茸丸、灸火。

实热：挟热下利，小便涩。八正散、三黄汤加枳壳。

积聚：患痢，无不腹痛，盖有积也。济生黑丸子、感应丸、苏感丸、三棱煎丸、脾积丸、温白丸、本事灵砂丹。挟暑有积，黄连阿胶丸。

酒毒：葛花黄连丸、酒连丸、红丸子同服枸桔子丁香连丸、独连枳壳汤。

红痢：手足冷，脉细，不渴，小便不赤涩，是冷证。胃风汤、术附汤、养脏汤、大已寒丸、香连丸。

白痢：手足温，脉实数，或渴而烦，小便赤涩，是热证。香连丸、地榆饮加黄连麦门冬、败毒散下香黄丸、生料五苓散、黄连枳壳赤芍药。

五色：脾胃受风寒暑湿，饮食毒所致。百一选吴茱萸、黄连，酒浸焙乾，各为末丸。赤痢，用黄连丸，甘草汤下；白痢，茱萸丸，乾姜汤下；赤白，乾姜汤下；气痢尤佳。

血：血留肠胃，或过服热药，地榆散下香连丸，木槿叶或花略炒，煎汤服，治肠风下血尤佳，四物汤加京墨、百草霜亦可，乌梅米煎。小便少，有热，加黄连赤茯苓，胃风汤、济生乌梅丸、茜根丸、本事木香丸。

气：痛泄气，木香调气散下苏感丸。脐腹病痛，生姜和皮，草茶等分，同煎服。澹寮本事木香散，又黄连一两，乾姜半两，为末，空心，温酒下杨氏圣枣子，又白凡煅汁尽，熟猪肝为末，陈米饮下简易戊己丸、澹寮牛乳煎毕拨，水服。

小便不通：绝无小便，此毒气并归一脏，胃乾者死，山栀、赤茯苓、豆豉解之。局方黄连阿胶丸挟暑尤佳。

脏败：五色不禁，养脏汤加龙骨；衰弱危困，济生香茸丸、金液丹；加[2]禁口无热证，急理脾胃，不必攻利，生四君加莲肉、肉豆蔻、木香、陈皮、砂仁、木瓜、姜、枣、盐，或陈米煎，亦可为末，加灵砂、龙骨。

疹后：毒入脾胃，仍作一半疹治。若小便少，须解毒，不宜利小便。升麻汤米煎，消毒饮、栀子三七个，豉二合，薤白一握，水二盏，煎一盏，温服。小便不通，加赤茯

1 汗：按文义应作"肝"
2 加：按文义应作"如"

苓、少许麝香。

痓痢：挟热下红，小便赤，毒入心脾，败毒散，姜米煎，下香连丸、济生清脾汤。挟热下红，小便少，三黄汤、八正散、后服酒连丸。食减，败毒散加黄连；渴，缩脾饮温服。葛氏肘后山栀、薤白、豆豉煎汤频服，已效。

禁口：毒气攻心，须清心压毒，生胃进食。败毒散，陈仓米百粒，姜枣煎，石莲肉、莲心为末，陈米饮下，八正散亦佳。生平胃加莲肉、茯苓、陈米、砂仁。又乌骨鸡煮汁开胃。

休息：有积，局方痢圣散子、简易断下汤、神曲丸、苏感丸。焙乾姜、建茶各一两为末，乌梅肉为丸，米饮下。选奇四物汤下驻车丸百粒。

疳痢：薤白，生捣如泥，粳米粉和，炼蜜捏作饼，炙熟吃。

瘴痢：发热，小便赤。

不治证：脉大，身热，鸭屎，发渴，咳逆，五色，禁口，红水，唇红，手足冷，禁口气喘。痢后烦欲饮，为心绝；小便绝不通为胃绝。

医林方

泄痢论

脏腑泄痢，其证多种，大抵从风湿热论，是知寒少而热多，春宜缓形，形缓动则肝荣反静，密则是行秋令，金能制木，风气内藏，夏至作火盛，而金去，独火木旺而脾土损，便脓血不止者，知气行而血止也，大黄汤下之是也，实则泻其子，能自虚脾土实，春伤于风，夏必飧泄，此逆四时之气，太阴脾经受湿，而为水泄虚滑，身重微满，不和谷味，治之宜补宜泄，宜和宜止，身冷自汗，小便自利，大便不禁，气难布息，脉微呕吐，急以重药，温浆水散调五苓散，下理中丸，里急后重耳，宜下之；腹痛当和之；小便不利，分之，五苓散、益元散是也；在里者下之，二胜丹；是在外者发之；风邪内搐，宜以汗之，升麻汤是也；鹜溏为痢，当温之，水煮木香丸，退阴如圣汤是也；脓血稠粘，重药竭之，大黄汤是也；身表热者，内疏之，四圣饮子是也；身热胜，头疼便血，宜调胃承气汤；久积脐腹疼痛，便血不止，大黄槟榔丸是也。

施圆端效方

泻　痢

伤寒杂病，泻痢不同，有法有方，源流本异，杂病泻痢，腹痛后重，便痢脓血，四时皆有，夏月唯多，由饮食失度，湿冷气伤脾胃致也，于此方中，选而用之，易为愈耳！若以伤寒传变，疟气争差，斑疹不快，倒挟陷伏，下痢脓血者，皆因毒气传里，湿热交争，垢集变致，以依活法，随证照方，加减临时，如黄连、阿胶、犀角、地榆汤散之类，斟酌选用，调治之耳。

滞　下

肠澼生死脉法

内经曰：肠澼便血，身热则死，寒则生。肠澼下白沫，脉沉则生，浮则死。肠澼之属，身不热，脉不悬绝，滑大者生，悬涩者死，以藏期之。又曰：阴阳虚，肠澼死。又曰：泄而脱血脉实，皆曰难治。

按：此云生死，亦是大概言之，必须更兼证，以详审之，下同。

脉经云：肠澼下脓血，脉沉小流连者生，数疾且大有热者死。又肠澼筋挛，其脉小细，安静者生，浮大紧者死。

严氏云：凡下利之脉，微小者生，浮洪者难治。肠澼下脓血者，脉宜滑大，若弦急者死。

仲景治痢大法

下利脉沉弦者，下重云云。下利大孔痛，宜温之。详见千金方。

按：丹溪曰：仲景治利，可下者十法，可温者五法。或解表，或利小便，或待其自已，区别易治、难治、不治之证，至为详密，但与泄利混同，立论而未分，今载于滞下门内，故于泻利条内不载，宜于此通考焉。

东垣治利法

病机机要云：后重则宜下，腹痛则宜和，身重则除湿，脉弦则去风。脓血稠粘，以重剂竭之。身冷自汗，以毒药温之，风邪内缩，宜汗之，鹜溏为利，当温之。又云：在外者发之，在里者下之，在上者涌之，在下者竭之，身表热者，内疏之，小便涩，分利之。又曰：盛者和之，去者送之，至者止之。兵法曰：避其锐气，击其惰归，此之谓也。

秘藏云：假令伤寒饮食膜胀满而传飧泄者，宜温热之剂，以消导之；伤温[1]热之物而成脓血者，宜苦寒之剂以内疏之。风邪下陷者，升举，湿气内胜者分利之。里急者下之，后重者调之，腹痛者和之。洞泄肠鸣无力，不及拈衣，其脉弦细而弱者，温之收之；脓血稠粘，至圊而不能便，其脉洪大而有力者，寒之下之。

按：此分风寒湿热，表里温补寒下等治，至为切当，学者尤宜熟玩，但其里急后重，腹痛之义未详，今别论于左。

太阴受湿传肾为脓血痢

机要云：有太阴经受湿，而为水泄虚滑，身重微满，不和谷味，久则防变而为脓血，脾经传肾，谓之贼邪，故难愈者，若先利而后滑，谓之微邪，故易痊。此皆脾土受湿之所为也。

再有风寒二证，在泄利条下。

论风寒暑湿皆能作痢

陈无择云：滞下之证，内经所载，血溢、血泄、血便、注下，古方则有清脓血，近世呼痢疾，其实一也。多由脾胃不和，饮食过度，停积于肠胃，不能克化，又为风寒暑湿之气干之，故为此疾。伤热则赤，伤冷则白，伤风则纯下清血，伤湿则下如豆汁，冷热交并，赤白兼下，治法当先用通利之药，疏涤藏腑。

严氏云：以巴豆等剂，推其积热，后辨以冷热风湿之证，用药调治。热赤者清之，冷白者温之，伤风而下清血者，则祛逐之，伤湿而下豆汁者，分利之，冷热相并，温凉以调之，仍须先调胃气，切不可骤用罂粟、诃子之药，止之涩之，使停滞不泄，多致危殆。

按：赤白分冷热之说，河间论之甚详，其云风下清血，湿下豆羹汁者。盖谓风喜伤肝，肝主血，故下清血者，为风也；湿喜伤

---

[1] 温：玉机微义作“湿”

脾，脾胃为五谷之海、无物不受，常兼四脏，盖豆汁之色，如五色之相杂，故下豆羹汁者，为湿也。又云：治法当先通利，此迎而夺之之义。若有虚者，亦宜审之，使果有积滞在肠胃者，方所当通利，然严氏谓巴豆等药，使用之于伤冷物则可，若用之于热者，为害非轻。又云：风则祛逐，所谓祛逐者，果何法何药欤？若以邪气当祛逐，则岂独于风，而寒湿热为不可耶？此又失于明白。

论滞下分三因

陈无择云：古方风停肤腠，下瘀血，或下鲜血。湿毒下如豆羹汁，皆外所因之明文也。古方有五泄，因脏气郁结，随其所发，使利脓血，作青黄赤白黑色，一一不同，即内所因也，又饮食冷热，酒醴醪醢，纵情恣欲房室，致伤精血，肠胃粘溢，久积冷热，遂成毒痢，皆不内外因，治之先推其岁运，以平其外，察其郁结，以调其内，审其所伤，以治不内外，条然明白，不致妄投也。

按：此所分三因治法，其理甚当，但外因六淫所伤者，古方用药，则多有之，内因脏气郁结，与夫饮食房劳而得者，诸方则未之见也。凡三因所伤，皆能干犯肠胃而为利，今陈无择立论，有三因之分，而用药无三因之别，此又所当分而治者，失于开示焉。

时疫作痢

大全良方云：有一方一家之内，上下传染，长幼相似，是疫毒痢也，治法虽当察运气之相胜，亦不可狎泥，当先察其虚实冷热，首用败毒散加人参、甘草、陈皮，随证用之。

按：时疫作痢，岁常有之，其谓当察其运气之相胜，与病冷热虚实之不同，诚为确论。盖欲学者知五运六气，有太过不及胜负之不同，以分风、寒、暑、湿、燥、火为病而平治之也，然首专用败毒散之义，何其自狎泥也。

论食毒作痢

陈无择云：饮服冷热，酒醴醪醢，肠胃粘溢，久积冷热，遂成毒痢。严用和云：或有饮服冷酒寒物，房室劳伤精血而成久毒痢，则宜化毒以保卫之。

按：人之饮食过伤，恣食辛热寒冷之物，皆能散[1]伤肠胃，肠胃一伤，不能运化传送，遂蓄积停滞而为痢。经曰：饮食不节，起居不时者，阴受之，阴受之，则入五脏，膜满闭塞，下为飧泄，久为肠澼是也。治法当先消化食毒，或可攻伐，然后随寒热温凉以调之。此二论本诸内经，而世所未言者也。

论里急后重

病机云：里急后重，脉大而洪实，为里热甚而闭，是有物结坠也，若脉浮大甚，不宜下，虽里急后重，而脉沉细弱者，谓寒在内，而气散也，可温养自愈，里急后重闭者，大肠经气不宣通也，宜加槟榔、木香宣通其气。原病式云：下迫后重里急，窘迫急痛也，火性急速而能燥物故也。

按：里急者，窘迫急痛是也，后重者，大肠坠重而下也。夫里急后重，其证不一，有因火热者，所谓火性急速，而能燥物是也；有因气滞，此大肠经气壅而不宣通也；有因积滞壅盛者，是有物结坠也；有气虚者，此大肠气降而不能升也；有血虚者，所谓虚坐努责是也。治法，火热者，寒之、清之；气滞者，调之；积滞者，去之；气虚而降者，升之、举之；血虚者，补之。各察其所因也，切观前论，未为详尽。

论泄痢而呕

病机云：如痢或泄而呕者，胃中气不和也。上焦不和，治以生姜、橘皮；中焦不和，治以芍药、当归、桂、茯苓；下焦不和而寒，治以轻热，甚以重热药。

按：此云泄痢而呕，谓胃气不和所致。盖亦有胃中火逆冲上而呕者，有胃虚而呕者，有积滞毒气上攻而呕者，有阴虚而呕者，岂可一于胃气之不和，而不它及耶？

---

1 散：玉机微义作“致”。

论泄痢腹痛

机要云：腹痛者和之，如发热恶寒，腹不痛，药加黄芩为主，腹痛甚者，加当归倍芍药。

按：泄痢腹痛，其证甚多，皆因内气郁结不行所致，理宜行气散郁为先，然亦有挟寒，有挟火热者，有内积滞者，有血虚者，又宜随证处治为当也。今机要云：和之一字，总言之耳，盖加当归倍芍药之法，惟血虚可用。

论禁口痢

百一选方云：禁口痢，是毒气上冲心肺所致，用石莲肉以通心气。

按：痢而能食，知胃未病也。若脾胃湿热之毒，熏蒸清道而上，以致胃口闭塞，而成禁口之证，理宜除胃口之邪热，而此云毒气上冲心肺，其毒不知指何者之邪，然亦有脾胃虚而得者，亦有误服利剂，药毒犯胃者，又有服涩热之剂太早，而邪气闭遏于胃口者，必当求责。

论下痢吃逆

丹溪曰：吃病，气自下冲上，属火之象，古方悉以胃弱言之，殊不知胃弱者，阴弱也，虚之甚也。滞下之久，多见此证，乃因久下而阴虚也。详见咳逆门。

辨痢色分五脏

原病式曰：泻白为寒，青、黑、红、赤、黑[1]皆为热也。盖泻白者，肺之色也，由寒水制火，不能平金，则金肺自甚，故色白也；利色青者，肝木之气，由火甚制金，不能平木，故色青也，或言利色青为寒者，误也。仲景少阴病，下利清水，色纯青，热在里也，大承气汤下之，及小儿热甚急惊，利色多青，为热明矣。利色黄者，由火甚则水必衰，而脾土自旺，故色黄也；利色红为热，心火之色也，或赤热深甚也，至若利色黑，亦言热者，由火热亢甚，则反兼水化制之，故色黑也。故伤寒阳明病云云，法当大承气下之，大便不黑者，难恐作易治，诸痢同法。

按：世人多以泻利之青白黑三色为寒，黄赤二色为热，今观河间分五脏之论，焕然耳目，而知世人之非也。或曰：内经视络脉之色曰：寒多则凝泣，凝泣则青黑；热多则淖泽，淖泽则黄赤。又曰：黄赤则热多，白则寒，世俗之论，岂非本于此欤！愚曰：内经论经脉之常色，心赤、肺白、肝青、脾黄、肾黑也。阴络之色应其经，但阳络之色，随四时而行，应无常色，遇天气之寒，则经络凝泣，故其色多青黑，遇天气之热，则经络淖溢，故其色多黄赤，此盖因外气之寒热，而浮络相应而然。凡人之在冬月炎天，与夫久坐远行，其面色相应亦皆然，非如痢色之出于脏腑，随内气所感而生也，况滞下之证，多因湿热所致。内经曰：肺热者，色白而毛败；心热者，色赤而络脉溢；肝热者，色苍而爪枯；脾热者，色黄而肉蠕动；肾热者，色黑而齿槁。此虽论痿，亦可见五脏之内热，皆能显此五色。今滞下之论五色，意实相同，然此不可与浮络之因外气相应者同语也。

辨赤白分冷热之误

原病式曰：或言下痢，白为寒者，误也。若果为寒，则不能消谷，何由反化为脓也。所谓下痢谷反为脓血，如世之谷肉果菜，湿热甚则自化，腐烂溃发，化为脓血也。其热为赤，热属心火故也。其湿为黄，湿属脾土故也。燥郁为白，属肺金也。经曰：诸气愤郁，皆属于肺，谓燥金之化也，然诸泻痢，皆兼于湿，今反言气燥者，谓湿热甚于肠胃之内，而肠胃怫郁，结而又湿，至于否，以致气液不得宣通，因以成肠胃之燥，使烦渴不止也。假如下痢赤白，俗言寒热相兼，其说尤误。岂知水火阴阳寒热者，犹权衡也。一高则必一下，一盛则必一衰，岂能寒热俱甚于肠胃，而同为痢乎？如热[2]疮疡，而出白脓者，岂可以白为寒欤？其在皮肤之分属金，故色白也，次在血脉之分属心火，故为

① 黑：玉机微义作“黄”。

② 热：玉机微义此下有“生”字。

血也，在肌肉属脾土，故作黄脓，在筋部属肝木，故其脓色带苍，深至骨，属肾水，故紫黑血出也，各随五脏之部，而见五色，是其标也，本则一出于热，但分浅深而已。大法下迫窘痛、后重里急，小便赤涩，皆属燥热而下痢白者，必多有之，然则为热明矣。

按：河间谓赤白不当分冷热，乃属肺金心火之化，又谓五色各属五脏，本则一出于热，其论至当，但世患此疾者，赤白居多，今既以不当分冷热为治，若专以辛苦寒退热，此则治本之法，所谓心火肺金之化者，抑有别欤？盖心主血，肺主气，白属肺金，此气受病也，赤属心火，此血受病也，赤白相杂，血气俱受病也，知此则肝青、脾黄、肾黑之说，亦可得而互明矣。

论热药治痢之误

原病式云：或曰白痢，既为热病，何故服辛热之药，亦有愈者耶？盖辛热之药，能开发肠胃郁结，使气液宣通，流湿润燥，气和而已。盖病微者可愈，甚者郁结不开，其病转加而死矣。凡治热甚吐泻亦然，夫治诸痢者，莫若以辛苦寒药治之，或微加辛热佐之则可。盖辛能发散，开通郁结，苦能燥湿，寒能胜热，使气宣平而已，如钱氏香连丸之类是也。故治诸痢者，黄连、黄柏为君，以其至苦大寒，正主湿热之病，乃若世传辛热金石毒药，治诸吐泻下痢，或有愈者，以其善开郁结故也，然虽亦有验者，或不中效，反更加害。

按：治痢用辛苦寒之剂，开郁、燥湿、胜热三法俱备，世之用辛热、金石、毒药者，诚非也，然亦有久痢，肠胃虚滑者，亦当求责。

治痢通因通用之法

子和云：夫下利脓血，腹痛不止，可用调胃承气汤，加姜枣煎，更下藏用丸泻讫，以五苓、益元调下。又一男子泻痢，不止如倾，不敢冷坐，诸医皆以为寒治，延二十载，两手寸脉皆滑，余不以为寒，所以寒者水也，以茶调散，涌寒水五七升，又以无忧散泄积水数十行，乃通因通用之法也，次以淡剂利水道。

按：此用吐下以治利，本内经通因通用之说，使肠胃虚滑者，其可下乎？中气虚弱者，其可吐乎？今云可下者，谓有积滞在肠胃，壅[1]不通者也，可吐者，谓有痰饮在膈上，气不能降，以致大肠不能收敛者也。丹溪曰：积湿成痰在肺中，宜大肠之不固也，清其源则流自清矣，正是此意。

论局方用热药涩药之非

丹溪曰：泄痢一证，局方用钟乳健脾丸、朝真丹、诃梨勒丸、大温脾丸等药，皆用热药为主治，涩药为佐使，当为肠虚感寒而成滑者设也，彼泻利者，将无热证耶？将无积滞耶？内经曰：利有脓血，多属滞下。夫泻利证，其类尤多，先贤曰：湿多成泄，此确论也，然有挟风者，固不可得而同矣，况风与湿之外，又有杂合受邪，似难例用涩热之药，局方出证，有兼治里急者，有兼治后重者，有兼治里急后重者，此岂非滞下病乎？今泻利与滞下，混同论治，实实虚虚之患，将不俟终日矣。经曰：暴注下迫，皆属于热。又曰：暴注皆属火。又曰：下利清白，属于寒，属火热者二，属水寒者一，泻利一证，似乎属热者多，属寒者少，局方专以涩热为用，若用之于下利清白为寒者，或可矣，所谓下迫者，即里急后重之谓也，其病属火，相火所为，其毒甚于热矣，投以涩热，非杀而何？

滞下亦有挟虚挟寒

丹溪曰：或问河间之言，滞下似无挟虚挟寒者乎？否乎？予曰：泄利之病，水谷或化或不化，并无努责，惟觉困倦，若滞下则不然，或脓或血，或脓血相杂，或肠垢，或无糟粕，或糟粕相混，虽有痛不痛大痛之异，然皆里急后重，逼迫恼人，似乎皆热证实证

---

[1] 壅：玉机微义此下有“塞”字。

也。予近年涉历，亦有大虚大寒者，不可不知，敢笔其略，以备采览。予从叔年逾五十，夏间患滞下病，腹微痛，所下褐色，后重频并，谷食大减，时有微热，察其脉皆弦而涩，似数而稍长，却喜不甚浮大，两手相等，视其神气大减，予曰：此滞下忧虑所致，心血亏、脾气弱耳！遂与参、术为君，当归、陈皮为臣，川芎、炒芍药、茯苓为佐使，时暄热甚，加少[1]黄连，两月而安。娄长官，年三十余，奉养厚者，夏秋间患滞下，腹大痛，有人教服单煮乾姜，与一贴则痛定，少顷又作，又与之定，由是服乾姜至三斤，八日视之，左脉弦而稍大似数，右脉弦而大稍减，亦似数，重取之似紧，予曰：此必醉饱后，吃寒凉太过，而当作虚寒治之，因其多服乾姜，遂教用四物汤去地黄加人参、白术、陈皮、酒红花、茯苓、桃仁，煎入生姜汁饮之，至一月而安。金氏妇，年近四十，秋初尚热，患滞下、腹但隐痛，夜重于昼，全不得睡，食亦稍减，口乾不饮，已得治利灵砂二贴矣，予观之，两手脉皆涩，且不匀，神思倦甚，饮食全减，因与四物汤倍加白术，以陈皮佐之，与十数贴而安。此三病者，若因其逼迫而用峻剂，岂不误人？

按：滞下之证，古人多与泄泻同论，至三因方，始能另立条目，并[2]实有不同。夫病有从外感而得者，须分六气之异，外既受伤，肠胃郁结，遂成赤白等证，当随其寒热温凉以调之，有因脏气发动，干犯肠胃而得者，须察其何脏相乘，以平治之。又有因饮食失节而得者，则又审其何物所伤，以消克之，世之感此疾者，其因诚不越乎是三者，但其受病之后，肠胃怫郁，脓血稠粘，里急后重，诸方虽有寒热虚实之论，刘河间则以为一出于热，然考之内经，似亦热多而寒少也，我丹溪先生，则以为亦有挟虚挟寒之证，深戒学者，须宜识此。世之局方，不辨三因，专用涩热之药，其失甚矣。至河间立说，专用苦寒疏下之药，则亦未甚为当，何则？盖病有虚实，治有先后，若病气暴至，元气壮实，积滞胶固，须宜下之，病久气脱，肠胃虚滑不禁者，亦宜温之、涩之。大抵治利，当从仲景河间之法，可温则温，可下则下，或解表，或利小便，或待其自已，刘河间分别在表在里，挟风挟热挟寒等证，后之作者，无越于斯，但气血一条，未尝表出立论，其于芍药汤下。有曰：行血则便自愈，调气则后重除。盖谓溲便脓血，血之滞也，故曰：行血自愈，奔迫后重，气之实也，故曰调气自除，诚哉！是言。但脓血赤白，亦有气病血病之分，后重里急，亦有气实血虚之异，学者又不可不察，详见前论。

金匮方

下痢

夫六腑气绝于外者，手足寒，上气，脚缩；五脏气绝于内者，利不禁，下甚者，手足不仁。下利脉沉弦者，下重；脉大者，为未止；脉微弱数者，为欲自止，虽发热不死。下利手足厥冷，无脉者，灸之不温；若脉不还，反微喘者，死。少阴负趺阳者，为顺也。下利有微热而渴，脉弱者，今自愈。下利脉数，有微热，汗出，今自愈；设脉紧，为未解。下利脉数而渴者，今自愈；设不差，必清脓血，以有热故也。下利脉反弦，发热身汗者，自愈。下利气者，当利其小便。下痢，寸脉反浮数，尺中自涩者，必清脓血。下利清谷，不可攻其表，汗出必胀满。下利脉沉而迟，其人面少赤，身有微热，下利清谷者，必郁冒汗出而解，病人必微热[3]，所以然者，

---

1 加少：玉机微义作“少加”

② 并：玉机微义作“盖”

3 热：金匮作“厥”。

其面戴阳，下虚故也。下利后脉绝，手足厥冷，晬时脉还，手足温者生，脉不还者死。下利腹胀满，身体疼痛者，先温其里，乃攻其表，温里宜四逆汤，攻表宜桂枝汤。

四逆汤[1] 方见呕吐门。

桂枝汤方：

桂枝三两，去皮　芍药三两　甘草二两，炙　生姜三两　大枣十二枚

右五味，㕮咀，以水七升，微火煮取三升，去滓，适寒温，服一升。服已，须臾，啜稀粥一升，以助药力，温覆，令一时许，遍身絷絷微似有汗者，益佳，不可令如水淋漓。若一服汗出病差，停后服。

下利三部脉皆平，按之心下坚者，急下之，宜大承气汤。下利脉迟而滑者，实也，利未欲止，急下之，宜大承气汤。下利脉反滑者，当有所去，下乃愈，宜大承气汤。下利已差，至其年月日时复发者，以病不尽故也，当下之，宜大承气汤。

大承气汤方[2] 方见伤寒门。

下利谵语者，有燥屎也，小承气汤主之。

小承气汤方：

大黄四两　厚朴二两炙　枳实大者三枚，炙

右三味，以水四升，煮取一升二合，去滓，分温二服，得利则止。

下利便脓血者，桃花汤主之。

桃花汤方：

赤石脂一斤，一半锉，一半筛末　乾姜一两　粳米一升

右三味，以水七升，煮米令熟，去滓，温七合，内赤石脂末方寸匕，日三服；若一服愈，馀勿服。玉机微义同

热利重下者，白头翁汤主之。

白头翁汤方：三因方、得效方治热痢滞下下血、连月不瘥。

白头翁二两　黄连圣济总录去须　黄柏总录去粗皮，锉　秦皮各三两

右四味，以水七升，煮取二升，去滓，温服一升，不愈，更服。玉机微义同。　三因方右为锉散，每服四大钱，水一盏半，煎七分，去滓服。得效方煎至八分，不拘时，温服。总录右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，食前温服，日二。

下利后更烦，按之心下濡者，为虚烦也，栀子豉汤主之。

栀子豉汤方：

栀子十四枚　香豉四合，绵裹

右二味，以水四升，先煮栀子，得二升半，纳豉，煮取一升半，去滓，分二服，温进一服，得吐则止。

下利清谷，里寒外热，汗出而厥者，通脉四逆汤主之。

通脉四逆汤方：

附子大者一枚，生用　乾姜三两，强人可四两　甘草二两，炙

右三味，以水三升，煮取一升二合，去滓，分温再服。

下利肺痛，紫参汤主之。

紫参汤方：

紫参半斤　甘草三两　卫生易简方二两

右二味，以水五升，先煮紫参，取二升，纳甘草，煮取一升半，分温三服。易简方煎至半升，分温二服　疑非仲景方。

气利，诃梨勒散主之。

诃梨勒散方：

诃梨勒十枚，煨

右一味，为散，粥饮和，顿服。疑非仲景方。

千金翼小承气汤：　治大便不通，哕数谵语。方见上。

外台黄芩汤：　治乾呕下利。

黄芩　人参　乾姜各二两　桂枝一两　大枣十二枚　半夏半升

右六味，以水七升，煮取三升，温分三服。

1　四逆汤：方见本书卷之一百四呕吐门　引金匮方。

2　大承气汤：方见本书卷之四十五伤寒门十九。

千 金 方

热 痢

陟厘丸： 治百病下痢，及伤寒身热，头痛目赤，四肢烦疼不解，协热下痢，或医已吐下之，腹内虚烦，欲得冷饮，饮不能消，腹中急痛，温食则吐，乍热乍冷，状如温疟，或小便不利，气满呕逆，下痢不止方。

水中陟厘五两 紫石英三两 汉中木防己六两 厚朴一两 陇西当归四两 黄连二两 上好豉三升 三岁醇苦酒五升

右八味，皆取真新者，以苦酒二升渍防己，极令润出之，留苦酒，置以利刀，切防己，厚令一分，使厚薄悉等，以板瓦覆著炭火上，以厚纸藉瓦上，布成，切防己，著纸上讫，从头依次反，周而复始，令色槁燥，复渍向馀苦酒中，更出著瓦上熬之，如此尽苦酒止。勿令火猛，徐徐熬令极燥。各捣下筛毕，都合捣千杵，以馀三升苦酒，渍豉一宿，明旦以瓦盆盛之，以一盆覆之，蒸五升土下。须土气流通，熟出之，于盆中研豉，以新布绞取浓汁，如枣膏法，以和药捣三千杵，顿为丸，皆如水中鸡头子大，分著数囊中，悬令阴乾取燥。乃更盛著，亟以蜡密封，其际勿令见风尘。此药以三丸为一剂，平旦，以井花水服一剂，昼服一剂，暮服一剂，皆以水服之。初服宁少食，当饷食水飧，欲服药，若食饮消，腹中调和者，日可一服。若已瘥者，二三日可一服，消息以意。若病重，药力未行者，但益服之，日可四五剂。或时下不止者，当复更增，令腹中有药力，饮食消，是其效也。新服药未安调，当水飧助药力，心中了然，然后可作糜臛，但当冷食之耳！若有时不喜冷食者，正是药力尽耳！复益服药至一宿许，则复欲进冷也。若欲不复药者，但稍温食，药力自尽矣，服药不必强多饮水也，自随体调耳！久下虚，服之如法。禁热食、生鱼、猪肉、蒜、生菜、酒，缘酒发药力，令病者烦热也。又禁辛物，及诸肥腻难消物，皆勿食也。若有风病，加防风一两，人虚羸可加石斛一两。若宿有下痢，肠胃损弱者，可加太一馀粮二两半，取石中黄软香者。若妇人产后疾，加石硫黄二两，小便黄赤不利，加蒲黄一两，依方消息之，无不得效也。胡洽云：旧有五石，赤石脂、白石英、钟乳、矾石、并禹馀粮，各四两，常以二月合之。

下痢热诸治不瘥方：

乌梅一升 黄连一斤，金色者

右二味，为末，蜜和丸，如梧子，二十丸，王氏集验方三十丸，空心温水下 日三夜二，神妙。圣惠方乌梅丸方：乌梅肉一两，微炒 黄连三两，去须，微炒 右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。御药院方黄连乌梅丸：乌梅肉炒 黄连去须，各四两 右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温米饮下，食前，袖珍方同，日进二服，圣济总录日二，夜一服

治积久二[1]三十年，常下痢神方：

赤松皮，去上苍皮，切一斗，为散，面粥和一升服之，日三服瘥，不过服一斗，永瘥。三十年痢服之，百日瘥。

苦参橘皮丸： 治热毒痢方。

苦参 橘皮 独活 阿胶 蓝青 黄连 鬼臼一作鬼箭羽 黄柏 甘草

右九味，等分为末，以蜜烊胶，和并手丸之，如梧子，候乾，饮服十丸，日三，后稍加，卒下注痢者，大良。 圣济总录治热毒，痢注下赤黄，苦参丸方：苦参 陈橘皮汤浸，去白，焙 独活去芦头 阿胶生用 蓝青 黄连去须 鬼臼 黄柏去粗皮 甘草炙 右九味，

---

[1] 二：备急千金要方无此字。

等分。除阿胶外，为末，以水煮阿胶，和并手丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，日三服，治卒下痢，大良。

治诸热毒，下黄汁，赤如烂血，滞如鱼脑，腹痛壮热方：

黄柏　黄芩　升麻　石榴皮各六分　艾叶一分　白头翁　寄生　当归　牡蛎　犀角　甘草各一两　黄连二两

右十二味，㕮咀，以水六升，煮取三升，分三服。

龙骨丸：　治下血痢腹痛方：

龙骨　龙胆　羚羊角　当归　附子　乾姜　黄连各三十铢　赤石脂　矾石各一两半　犀角　甘草　熟艾各十八铢

右十二味，为末，蜜和丸，如小豆，先食服十五丸，日三，加至二十丸。　圣济总录治脓血痢，下腹痛：龙骨　赤石脂　黄连去须　犀角镑　附子炮裂，去皮脐　羚羊角镑　当归切，炒　白矾熬令汁枯　龙胆　甘草炙　熟艾炒　乾姜炮，各半两　右一十二味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，温米饮下，空心食前。

又方：

牛角鰓　当归　龙骨　乾姜　熟艾各三两　附子　黄柏　赤石脂　芎藭　阿胶　厚朴　甘草　橘皮　石榴皮　芍药各二两　大枣二十枚　黄连五合　升麻一两半　蜀椒一两

右十九味，㕮咀，以水一斗三升，煮取四升，去滓，纳牛角鰓末，阿胶消，以绵绞去滓，分七服，日四夜三。千金翼无橘皮。

治血痢方：

蒲黄三合　乾地黄　桑耳　甘草　芒消　茯苓　人参　柏叶　阿胶　艾叶　生姜各二两　禹馀粮　黄连各一两　赤石脂五分

右十四味，㕮咀，以水一斗，煮取四升，分五服温[1]　神效。

治下杂血方：

乾蓝　犀角　地榆各二两　蜜三合

右四味，㕮咀，以水五升，煮取一升半，去滓，下蜜，煎取五合，分三服。此治热毒蛊妙。

治热毒下黑血，五内绞切痛，日夜百行，气绝欲死方：

黄连一升　龙骨　白术各二两　阿胶　乾姜　当归　赤石脂各三两　附子一两

右八味，㕮咀，以水一斗，煮取五升，分五服。余以正观三年，七月十二日，忽得此热毒痢，至十五日，命将欲绝，处此方，药入口即定。

治下血，日夜七八十行方：

黄连　黄柏各半两

右二味，㕮咀，淳酢三[2]升，煮取一升半，分再服。

白头翁汤：　治赤滞下血，连月不瘥方。

白头翁　厚朴　阿胶　黄连　秦皮　附子　黄柏　茯苓　芍药各二两　乾姜　当归　赤石脂　甘草　龙骨各三两　大枣三十枚　粳米一升

右十六味，㕮咀，以水一斗二升，先煮米令熟，出米纳药，煮取三升，分四服。

治下赤连年方：　圣惠方治赤痢，远年不差方。

地榆　鼠尾草各一两

右二味，㕮咀，以水二升，煮取一升，分二服，如不止，取屋尘水渍，去滓，一升分二服。古今录验方云：服屋尘汁一小杯。圣惠方右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

秦皮如无，用槲皮代之　鼠尾草　蔷薇根

右三味，等分，㕮咀，以水淹煎，去滓，铜器重釜煎成丸，如梧子大，服五六丸，日三，稍增瘥止，亦可浓汁服半升。

治大热毒，纯血痢不可瘥者方：

黄连六两

㕮咀，以水七升，煮取二[卫生易简方作三]升

1　分五服温：备急千金要方作“分温五服”。
2　三：备急千金要方作“五”。

半，夜露，著星月下，旦起，空腹顿服之，卧将息即止，不瘥，加黄芩二两，更作服之，仍不瘥者，以疳痢法治之。

治热痢水谷方：

黄连　阿胶各二两　黄柏一两　乌梅四十枚　栀子三十枚

右五味，㕮咀，以水五升，煮取二升半，分三服。亦治蠹神良。

治下痢绞痛，肠滑不可瘥方：

黄连六两　阿胶　鼠尾草　当归　乾姜各三两

右五味，㕮咀，若大冷白多，以清酒一斗，煮取三升，分三服。若热及不痛者，去乾姜、当归，以水煮之。

茯苓汤：　治困[1]下空竭欲死，滞下脓血，日数十行，羸笃垂死，老少并宜服。

茯苓　黄柏　黄连　龙骨　人参　乾姜　黄芩　桂心　芍药　当归　栀子仁　甘草各半两　赤石脂一两　大枣十二枚

右十四味，㕮咀，以水五升，煮取二升，分再服，不瘥，满三剂。此方主风虚冷痢最佳。

治冷热不调，或水或脓，或五色血者，方：

酢石榴五枚，合壳子捣绞取二升汁，服五合，瘥止。王氏集验方同。

温脾汤：　治下久赤白，连年不止，及霍乱，脾胃冷实不消方：

大黄四两　人参　甘草　乾姜各二两　附子一枚，大者

右五味，㕮咀，以水八升，煮取二升半，分三服，临熟下大黄，与后温脾汤小异，须大转泻者，当用此方，神效。

黄连汤：　治赤白痢方。

黄连　黄柏　乾姜　石榴皮　阿胶各三两　当归二两　甘草一两

右七味，㕮咀，以水七升，煮取三升，分三服。

女萎丸：　治热病时气，下赤白痢，遂成蠚方：亦名云实丸。

女萎　藜芦各三分　乌头　桂心各四两[2]　黄连　云实各二两[3]　代赭一分

右七味，为末，蜜和丸，如梧子大，服二丸，大下痢，宿勿食，清旦以冷水服之，勿饮食，至日中过后，乃饮食，若得药力，明旦更服如前，亦可长服。虚羸，昼夜百行脓血亦瘥。

圣汤：　治下赤白痢，大孔虫生，悉皆瘥方。

鼠尾草二两　豉一升　栀子仁　生姜各六两　桃皮一握

右五味，㕮咀，以水七升，煮取二升半，分三服，一本单用桃皮，以酒煮服之。

治赤白滞下方：

清酒[4]一合　成煎猪膏三合

右二味，缓火煎十沸，适寒温顿服之，取瘥止。

又方：　酒四升，煮钱四十，取二升，分三服。

又方：备预百要方血痢　乱发，鸡子大，烧末水服，不过三服。

冷　痢

旧治痢于贵胜，用建脾丸多效，今治积久冷痢，先以温脾汤下讫，后以建脾丸补之，未有不效者，贫家难以克办，亦无可将息也。

温脾汤：　治积久冷热赤白痢者方。

大黄　桂心各三两　附子　乾姜　人参各二[5]两

右五味，㕮咀，以水七升，煮取二升半，分三服。与前温脾汤小异。

建脾丸：　治虚劳羸瘦，身体重，脾胃冷，饮食不消，雷鸣腹胀，泄痢不止方：

钟乳粉三两　赤石脂　好曲　大麦蘖　当归　黄连　人参　细辛　龙骨　乾姜　茯苓

1　困：备急千金要方作“因”
2　两：备急千金要方作“分”。
3　两：备急千金要方作“分”。
4　酒：此下注文脱字，备急千金要方作“五”
5　二：备急千金要方作“一”。

石斛　桂心各二两　附子一两　蜀椒六两

右十五味，为末，白蜜丸，如梧子，酒服十丸，日三，加至三十丸，弱者饮服此方，通治男女。集验无细辛、龙骨。　和剂方钟乳建脾丸治男子妇人，虚损羸瘦，身体沉重，脾胃冷弱，饮食不消，腹胀雷鸣，泄利不止。又治肠虚积冷，下利清谷，或下纯白，腹中疠痛，及久痢赤白，肠滑不禁，少气羸困，不思饮食，并宜服之　钟乳粉二两　得效方一两半　当归去芦　龙骨　神曲碎，炒　赤石脂煅　黄连去须　人参去芦　细辛去苗土　大麦蘖炒　乾姜炮　茯苓去皮　石斛去根　肉桂去粗皮，各二两，得效方各一两　附子炮，去皮脐，一两　得效方五钱　蜀椒去目及闭口者，微炒出汗，六两　得效方二两半　右为末，入钟乳粉匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温米饮下，食前，日三服。得效方，未效，用三建汤吞金粟黄芽丹数粒。方见痢冷门

增损建脾丸：　治丈夫虚劳，五脏六腑伤败受冷，初作滞下，久则变五色，赤黑如烂肠，极臭秽者方：

钟乳粉　赤石脂[1]二两　磨石一[2]用矾石　乾姜　茯蓉　桂心　石斛　五味子　泽泻　远志　寄生　柏子仁　人参　白头翁　天雄　当归　石榴皮　牡蛎　龙骨　甘草各二两

右二十味，为末，蜜丸，酒服二十丸，日三，加至四十丸。此二方，止痢神验。

驻车丸：　治大冷洞痢三因方治冷热下痢，肠滑，下赤白如鱼脑，日夜无节度，腹痛不可堪忍者方：

黄连六两　乾姜二两　三因方炮　当归　阿胶各二两　三因方炒炒

右四味，为末，以大酢八合，烊胶和之，并手丸如大豆许，候乾，大人饮服三十丸，小儿百日以还三丸，期年者五丸，馀以意加减，日三服。　三因方右为末，醋煮米糊为丸，如梧子大，米饮下五十丸至一百丸。千金月令，主冷痢肠滑，斗门丸方：玉机微义驻车丸，治冷热下痢，肠滑赤白。黄连六两　乾姜　当归　阿胶炙。各二两　右捣筛为末，以苦酒五合，消胶和药，并手为丸，丸如梧子大，乾之，饮下二十丸，忌冷水。　和剂方治一切下痢，无问新久，及冷热脓血，肠滑里急，日夜无度，脐腹绞痛，不可忍者。黄连去须，三十两　乾姜炮裂，十两　阿胶捣碎，炒如珠子，为末，以醋四升煮成膏　当归十五两　右为末，阿胶膏和并手丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前，温米饮下，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同　日三服。凡小儿服丸，如麻子大，经验方，良方如黍米大　量岁数加减。　严氏济生方治冷热不调，下痢赤白，日夜无度，腹痛不可忍者。得效方云：及治休息痢疾大效痢方之魁　黄连去须，六两　阿胶蛤粉炒　濟寮方蛤粉炒作珠子　当归去芦，洗，焙，各二两　乾姜炮，二两　右为细末，醋煮米糊濟寮方阿胶珠子并下米粉作糊　为丸，如梧桐子大，每服五十丸，加至七十丸，空心用米饮送下。　圣济总录治赤白痢，腹痛。黄连去须，炒一两半　乾姜炮　当归切，焙　阿胶锉，炒，碾末，再炒再碾各一两　右四味，各为细末，以好醋调阿胶和丸，如梧桐子大，每服四十丸，空心陈米饮下，日再。

大桃花汤：　治冷白滞痢腹痛方：

赤石脂　乾姜　当归　龙骨　牡蛎各二两　附子二两　白术一升　甘草　芍药各一两　人参一两半

右十味，咬咀，以水一斗二升，煮术取九升，纳诸药，煮取三升，分三服。脓者加厚朴二两，呕者加橘皮二两　圣济总录牡蛎汤方：牡蛎煅，二分　赤石脂一两　乾姜炮　当归切，焙　龙骨　白术各二分　附子炮裂，去皮脐　甘草炙，锉　人参　芍药各半两　右十味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心食前温服，日三。服或下脓，加厚朴去粗皮，以姜汁炙一两；或呕逆，加陈橘皮，汤浸去白焙，一两。

又方：

龙骨六两　厚朴　当归各[3]三两　赤石脂五两

右四味，咬咀，以水七升，煮取二升半，

1　脂：备急千金要方此下有"各"字。
2　一：备急千金要方此下有"方"字。
3　三：备急千金要方作"二"。

分三服，热加白头翁二两半，牡蛎三两。

圣济总录龙骨汤方：龙骨一两半　当归切，焙　厚朴去粗皮，姜汁炙　各一两　赤石脂一两半　右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心食前温服，日三，或热加白头翁三分，水洗晒乾，牡蛎一两，烧令赤。

桃花丸：　治下冷，脐下搅痛方。

乾姜　赤石脂各十两

右二味，蜜丸，如豌豆，服十丸，日三服，加至二十丸。王氏集验方每服三十丸，空心温水送下。和剂方，治肠胃虚弱，冷气乘之，脐腹搅痛，下痢纯白，或冷热相搏，赤白相杂，肠滑不禁，日夜无度。赤石脂　乾姜炮　各等分　右为末，水面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温米饮下，空心食前，日三服。卫生宝鉴此下云：一方治禁口痢验，梨一枚，去心，入好蜜一匙，煨过食　三因方治冷痢，腹痛，下如鱼脑白物。赤石脂煅　乾姜炮等分　右为末，蒸饼糊丸，米饮下三五十丸。王机微义三四十丸，日三服。　圣济总录治赤白痢，日夜无度，攻脐腹痛。赤石脂一两　乾姜一两，炮　右二味，捣罗为细末，白面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前，日二服。若血痢，甘草汤下，白痢，乾姜汤下。

仓米汤：　治小腹冷气积聚，结成冷痢，日夜三四十行方：

仓粳米半升，净淘乾漉　薤白一握，去青，切细　香豉三升，以水一斗，煎取五升，澄清　羊脂一升，煮

右四味，先以羊脂煎薤白令黄，并米纳豉汁中，煎取四升，旦空腹温服一升，如行十里久，更进一升，得快利止，若利不止，更服如前，利后，进粳米豉粥，若复作，更服一剂永瘥。

附子汤：　治暴下积日不住，及久痢方。

附子一枚　石榴皮一具[1]　阿胶二两　龙骨　甘草　芍药　乾姜　黄连各一两　黄芩半两　粳米三合

右十味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服。

治卒下痢汤方：

黄连五两　生姜一斤

右二味，㕮咀，以水五升，煮取一升，顿服，未止，更合服，必效。

治久冷，痢下纯白者，由积卧冷处，经久病发，遂令脾胃俱冷，日夜五六十行，大小腹痛不可忍。凡白痢属冷，赤痢属热，方：

好曲末五升，微熬令香，温清醇酒令热，和曲末一升，空腹顿服之，日三服，若至食时，捣蒜一升，令至熟，下姜椒末调和，如常食之法，惟须稠勿加盐，以水和曲二升，作馓饼，极烂煮之，乾漉，热纳蒜齑臼中，相和一顿食之，少与馀食，至饥时，仍准前食曲末酒，比至瘥来，少食馀食，以此法治，不过两日，无有不瘥。

治久冷，或痢不痢，间[2]但腰腹患苦冷方：

上等新蜀椒三升，用醋宿渍之，以曲三升，和椒一升，紧拌煮作粥，空腹顿服之，加葱豉盐，任性调和，不瘥更作，以瘥为限，不过三升椒即愈，此方不但治冷，大治诸虚损冷，极有所益，久当自知耳

马蔺子丸：　治积冷痢，下白脓方：

马蔺子一升，熟熬　附子二两　乾姜　甘草各二两半　神曲　麦蘖　阿胶各五两　黄连二两　蜀椒五合

右九味，为末，蜜丸如梧子，服二十丸，日二，以知为度，或作散，酒调服方寸匕亦佳。

厚朴汤：　治三十年久痢不止方：

厚朴　乾姜　阿胶各二两　黄连五两　艾叶　石榴皮各二两

右六味，㕮咀，以水七升，煮取二升，分再服。

四续丸：　治三十年注痢，骨立痿黄，肠滑不瘥方：一名蜡煎丸。

云实五合，熬香　龙骨三两　附子　女萎各二两　白术二两半

1　具：备急千金要方此下有"大者"二字

2　间：备急千金要方无此字

右五味，为末，以蜡煎烊用丸药，如梧子大，服五丸，日三，不过五六服，瘥。

椒艾丸：　治三十年下痢，圣济总录名赤石脂丸，治远年冷痢。所食之物，皆不消化，或青或黄，四肢沉重，起即眩倒，骨肉消尽，两足逆冷，腹中热，苦筋转，起止须扶，阴冷无子方：

蜀椒三百粒　乌梅二十枚　熟艾一升　乾姜三两　赤石脂二两

右五味，椒姜艾下筛，梅著一斗米下，蒸令饭熟，去核，纳姜椒末，合捣三千杵，蜜和丸，如梧子，服十丸，日三服，不瘥，加至二十丸，加黄连一升。　总录赤石脂艾叶炒，各一两　乾姜炮，三两　蜀椒去目并闭口者，炒出汗，三百粒　乌梅肉炒，五两　右五味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸，米饮下，空心食前，日三服。

下痢丸：　治数十年痢，下气消谷，令人能食，夏月长将服之，不霍乱方：

大麦蘖神巧万全方三升　法曲各一升　乌梅二升半　附子万全方炮　乾姜万全方炮　黄连　黄柏　桂心各三两　蜀椒半两　吴茱萸四两

右十味，为末，蜜和丸，如梧子，食后服十丸，日三，加至二十丸，三食三服，亦可至四十丸。万全方每服十丸，日三，加至二十、三十丸，再食再服，可至四十丸，米饮下。

曲蘖丸：　治数十年下痢不止，消谷下气，补虚羸方：

大麦蘖　好曲各一升　附子　当归　桂心各二两　蜀椒一两　吴茱萸　黄连　乌梅肉　乾姜各四两

右十味，为末，蜜丸，如梧子，食后服二十丸，日三。

乌梅丸：　治久痢，诸药不瘥，数十年者，消谷下气补虚方：

乌梅肉　黄连　乾姜　吴茱萸各四两　桂心二两　当归三两　蜀椒一两半

右七味，为末，蜜丸，如梧子，食后服十丸，日三。

又方：　治冷痢久下方。

乌梅三百枚　乾姜　黄连各十两　当归　蜀椒各四两　细辛　附子　桂心　人参　黄柏各六两，一方用麦蘖

右十味，为末，以苦酒渍乌梅一宿，去核，蒸五升米，下，别捣如泥，盘中搅令相得，蜜和捣二千杵，丸如梧子，食前服十丸，日三服，稍增至二十丸。

七味散：治痢下久不瘥，神验方：

黄连八分　龙骨　赤石脂　厚朴　乌梅肉各二分　甘草一分　阿胶三分

右治下筛，浆水服二方寸匕，日二，小儿一钱匕。

猪肝丸：　治下痢肠滑，饮食及服药俱完出者方。

猪肝一斤，熬乾　黄连　乌梅肉　阿胶各二两　千金月令炙　胡粉七棋子　月令七分，熬令黄

右五味，为末，蜜丸，如梧子，酒服二十丸，月令十丸，日三，亦可散服方寸匕。月令忌冷水。　神巧万全方黄连　乌梅肉　阿胶麸炒，各二两　胡粉二十棋子　右四味，杵罗为末，以猪肝一具，微煮熟，同煎药，烂杵三五百下，丸如梧桐子大，每服二十丸，温酒下。

羊脂煎：　大治诸久痢不瘥方。

羊脂一棋子　白蜡两棋子　黄连末，一升　醋七合，煎取稠　蜜七合，煎取五合　乌梅肉二两　乱发灰汁洗，去垢腻，烧末一升

右七味，合纳铜器中，汤上煎之，搅可丸饮服，如梧子大，三十丸，日三，棋子大小，如方寸匕。

又方：

羊脂　阿胶　蜡各二两　黍米二升

右四味，合煮作粥，一服令尽，即瘥。

治大下后，腹中空竭，胸中虚满，不下食方：

芍药　甘草　半夏各一两　厚朴　当归　桂心各三两　生姜五两

---

① 二：备急千金要方作“一”。

右七味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服，服三剂最佳。

治下痢、心胸满不快，腹中雷鸣，或呕吐方：

黄连五两　橘皮　甘草各二两　龙骨　生姜　半夏各三两　人参一两　大枣十五枚

右八味，㕮咀，以水一斗，先煮一大沸，乃纳药，煮取三升，分四服，并妊娠良。

断痢汤：　治胸心下伏水方。

半夏一升　生姜五两　茯苓　甘草　龙骨各二两　附子一两　人参　黄连各三两　大枣十二枚

右九味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服。

香苏汤：　治下后烦气暴上方。

生苏一把、冬用苏子三两　香豉五两

右二味，以水五升，煮取二升，顿服之。

泻心汤：　治卒大下痢热，唇乾口燥，呕逆引饮方：

人参　甘草　黄芩　栝楼根　橘皮各一两　黄连二两　半夏三两　乾姜一两半

右八味，㕮咀，以水六升，煮取二升、分三服。胡洽云：治老小利，米[1]谷不化，腹中雷鸣，心下痞满，乾呕不安，无橘皮、栝楼。若寒，加附子一枚；渴加栝楼一两；呕加橘皮一两；痛加当归一两。仲景用大枣十二枚。

治夏月暴冷，忽[2]壮热泄痢，引饮热汤，下断，变通身浮肿，成冷下结，脉沉细小数方：

泽泻[3]一两半　吴茱萸　茯苓　白术　当归　桔梗　犀角　青木香　海藻　芍药　大黄各二两

右十一味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服，下后消息，五六日许，可与女曲散。

女曲散：　治痢后虚肿水肿者，服此药小便利得止，肿亦消。

女曲一升　乾姜　细辛　椒目　附子　桂心各一两

右六味，治下筛，酒服方寸匕，不知加至二三匕，日三。产后虚满者，大良。

治卒暴冷下，下部疼闷方：

烧砖令热，大酢沃之，三重布覆，坐上即瘥。

疳　湿　痢

凡疳湿之病，皆由暑月多食肥浓油腻，取冷眠睡之所得也。礼云：君子盛暑之月，薄滋味，无食肥浓煮饼，此时以不利人也，养生者，宜深戒之，不尔，多患疳湿痢[4]耳！

凡所患处，或著口断咽喉下部疳，与月蚀，并不痛，令人不觉其治，用五月五日虾蟆、角蒿、救月木，寒食泔淀，但得一事，单用之，烧作灰，和腊月猪脂傅之，逐手便瘥，极须慎口味耳！

凡吹药入下部，没中指许深即止。

治疳湿下黑，医不能治，垂死者方：

髑髅灰　熏黄　朱砂　青黛　石盐　丁香　麝香　矾石　栀子　莨菪子　铁衣　乾姜　故靴底灰　乾虾蟆五月五日[5]　细辛　土瓜根　芥子　蜀椒　葶苈　菖蒲各等分

右二十味，治下筛，以竹筒吹杏仁大、著大孔中，所有患疳疮上悉傅之。其丁香麝香别研捣，著药中合之。一方有寒石[6]泔淀、救月木、椒[7]叶，为二十三味，若病大者，用灌方如左：

麝香　丁香　甘草　犀角各三分

右四味，治下筛，合和，以盐三合、蜀椒三合，豉二合，以水二升，煮取一升，去滓，纳四味散合和，分作二服，灌大孔，旦一灌，酉一灌之。凡久下，一月不瘥成疳候，大孔必宽者，是以此主之。

八物茜根汤[8]：凡下血者，是蛊也，以此主之。方见蛊毒门。

治疳湿久下痢、赤白、百疗不瘥者方：

1　米：备急千金要方作"水"
2　忽：备急千金要方此下有"则"字。
3　泻：备急千金要方作"漆"
4　痢：备急千金要方无此字。
5　日：备急千金要方此下有"者"字。
6　石：备急千金要方作"食"
7　椒：备急千金要方作"椒"
8　八物茜根汤：方见本书卷一百六十五蛊毒门

兔头骨　蛇头　莳蔓子　故绯并灰　葶苈子　狸骨一作狐骨　蜣螂　百草五月五日收者　倒挂草　青黛　晚蚕蛾　青矾　丁香　床中桃木　蝎虫屎　麝香　苦参　黄柏　乾姜　角蒿　朱砂　印成盐　救月木　桂心　铁衣　芒硝　虾蟆　黄矾　荏子各等分

右二十九味，治下筛，以筒子纳下部吹著，日一二度，妙[1]。

治疳湿不能食，身重心热脚冷，百节疼痛方：

黄芩　芍药　苦参　甘草　当归　蜀椒　甘松一作甘淀　青黛　熏黄　豉各二两　东引桃根　葱白各一握　盐一合　麝香半分　猪胆二枚

右十五味，㕮咀，以水一斗八升，煮取四升，分为二分，一度灌一分汤如人体，然后著麝香猪胆一枚即灌，灌了作葱豉粥食之，后日更将一分，如前灌之，七日，忌生冷毒物等，但是油腻酱乳醋，三十日忌之，大佳。

治疳蚀人诸处，但是赤血痢久不瘥，立著即瘥，秘方：

乾虾蟆五月五日收者，一枚，作灰末　人屎灰一作发灰　金银土垢各五两　麝香一分　银末小豆许

右五味，治下筛，傅疮上即瘥，三七日忌如前。痢者吹下部。

治疳痢不止方：

苦参　甘草　熏黄各二两　豉一升半　葱白五茎　蜀椒三十粒

右六味，以苦参等三物，各捣下筛，以水五升，煮葱白豉椒，取三升，以三指撮苦参末等，各一撮，纳汁中，冷暖如人体，先饮少许豉汁，食一口饭，乃侧卧，徐徐灌之，讫，多时卧，不出为佳。大急，乃出之于净地，当有疳湿虫，如白马尾状，头黑，是其效也。其重者，肛大难瘥，当取桃枝绵裹头，用前件汁，适寒温烙之，须近脊一寸三十度烙之乃瘥，神验。

又方：　崔氏云：晋代之地多三[2]疳，蚀人五脏，通见脊骨下脓血，手足烦疼，四肢无力，夜卧烦躁不安，面失血色，肩髆疼，面及手足有浮气，或下血乃死，治之之方。圣济总录治疳蠹，蚀下部生疮，脓血，杂下，身面有浮气，雄黄散方。

雄黄总录研　青葙各二两　总录葙下有子字　苦参二两　矾石总录熬令汁枯　雌黄总录研　铁衣　藜芦各一两　麝香一分，别研

右八味，治下筛，以竹管纳大孔中酸枣许，吹纳下部中，日一，不过三度小儿以大豆许，此方极救死。

又方：

大麻子　胡麻各一升半

右二物，并熬令黄，以三升瓦瓶泥表十厚一寸，待泥乾，纳大麻等令满，以四五枚苇管插口中，蜜泥之，掘地作灶，倒立灶口，底著瓦器承之，密填灶孔中，地平，聚炭瓶四两著擎垒之，日没，放火烧至明旦，开取，适寒温，灌疳湿者下部中一合，寻觉咽中有药气者为佳，亦不得过多，多则伤人，隔日一灌，重者再三灌之，从旦灌至日夕，极觉体中乏力，勿怪也，非但治疳湿，凡百异间疮疥癣，并洗涂之。

1　妙：备急千金要方作“神方”

2　三：备急千金要方作“五”

诸痢门三

千金月令

主赤白痢不问冷热方：

赤石脂　龙骨各二两　乾姜　黄连各二两

右捣筛为末，以饮服二钱匕，日再服，忌冷水。

主老小百种冷热等痢，百方不差者，神验方：

楝根白皮十分乾者，切，炒令微黄　甘草十分，炙　橘皮四分　五味子五分　柳木耳十分，色白硬者　苦参六分　龙骨二分　槟榔仁四分　当归二分　黄连二分　黄柏二分，炙　厚朴二分，炙

右捣筛为散，空腹饮下三钱匕。十岁已下、五岁已上二钱匕，五岁已下一钱匕，更小儿量事减之，皆再服。若是疳，七服即有虫下，以尽为度。如他痢有脓血，皆以尽为度。尤忌热肉面葱菜、冷水、猪肉鱼油腻等。

海上仙方

血　痢

多时血痢莫留延，湿纸包盐火内燃，研碎分为三处用，白调粥饮即时安。

赤白痢疾

七个乌梅七个枣、七个粟壳七寸草，更加灯心酒共煎，赤白痢疾登时好。

圣惠方

治水谷痢诸方

夫水谷痢者，由体虚腠理开，血气虚，春伤于风邪之气，留在肌肉之内，后遇脾胃大肠虚弱，而邪气乘之，故为水谷痢也。胃者，脾之府也，为水谷之海；脾者，胃之藏也。其候身之肌肉，而脾气主消水谷，水谷消，其精化为营卫，以养藏腑，充实肌肤。大肠，肺之腑也，为传导之府，化物出焉，水谷之精，化为血气，行于经脉，其糟粕行于大肠也。肺与大肠为表里，而肺主气，其候身之皮毛，春阳气虽在表，而血气尚弱，其饮食居处，运动劳役，血气虚者，则为风邪所伤，客在肌肉之间，后因脾胃气虚，风邪又乘虚而进入于肠胃，其脾气弱者，不能化于水谷，故糟粕不结聚而变为水谷痢也。

治水谷痢，腹内疼痛，两胁虚胀，不思饮食，厚朴散方：

厚朴一[1]两去粗皮，涂生姜汁炙令香熟　木香半两　人参半两，去芦头　诃梨勒二分，煨，用皮　乾姜半两，炮裂，锉　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　当归半两，锉，微炒　地榆二分，锉　附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

1　一：太平圣惠方作"半"。

治水谷痢，心腹胀满，不能饮食，宜服肉豆蔻散方：

肉豆蔻一两，去壳　木香一两　甘草半两，炙微赤，锉　乾姜一两，炮裂，锉　厚朴二[1]两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，用水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治水谷痢不止，腹内疼痛，草豆蔻散方：

草豆蔻一两，去皮　白石脂一两　当归一两，锉，微炒　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治水谷痢，无问老小，日夜百余行，神妙橡实散方：

橡实二两　乾楮叶一两，炙

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎乌梅汤调下一钱。

治水谷痢，日夜百度，马蔺散方：

马蔺子一两，微炒　乾姜一两，炮裂，锉　黄连一两，去须，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：

橡斗五枚，盛良姜子总满，炒黑　龙骨半两　柿蒂七枚

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下一钱。

治水谷痢，腹胁虚胀，时复疼痛，不欲饮食，诃梨勒丸方：

诃梨勒一两，煨，用皮　乾姜三分，炮裂，锉　当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒　白术一两　木香三分[2]　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治水谷痢，脐腹冷痛，日夜数行，四百[3]丸方：

白石脂二两　白矾二两，烧灰　白龙骨二两　胡粉二两，炒黄[4]

右件药，捣研为末，用粳米饭和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治水谷痢，日夜数[5]，腹内疼痛，龙骨丸方：

龙骨三分　艾叶一两，微炒　赤石脂三分　白矾二两，烧令汁尽　黄连三分，去须，微炒　当归三分锉碎，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治水谷痢及冷气，腹肚虚鸣，菖蒲丸方：

菖蒲三两　乾姜一两半，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，用粳米饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

龙骨末三两　巴豆二七粒，去心皮，研压去油

右以粟米稠粥和丸，如麻子大，每服，以陈米粥饮下三丸，如或微转，即以井花水下。

治水谷痢，久不止，腹胁妨闷，不欲饮食方：

诃梨勒二两，煨，用皮　草豆蔻二两，去皮

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治水谷痢，久不止方：

胡粉二[6]两

右以枣肉和捣作饼子，急火中烧令赤，即出置地上，以碗合之，勿令风入，待冷，细碎，食前以粥饮调下半钱。

又方：

黄牛角鳃用白矾填满，烧为灰，细研

右件药，每于食前，以粥饮调下二钱。

---

1 二：太平圣惠方作“一”。
2 分：太平圣惠方此下有“锉”字。
3 百：太平圣惠方作“白”。
4 黄：太平圣惠方作“良”。
5 数：太平圣惠方此下有“行”字。
6 二：太平圣惠方作“一”。

治赤痢诸方

夫赤痢者，由肠胃虚弱，风邪所伤，则夹热，热乘于血，则流渗入肠，与痢相杂下，故为赤痢也。

治赤痢腹中疼痛，小便涩，口乾烦热，犀角散方：

犀角屑 三分　木香 半两　黄芩 一两半　地榆 分，锉　黄连 一两，去须，微炒　当归 一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。神巧万全方同

治赤痢多，腹痛不可忍，赤芍药散方：

赤芍药 二两　黄柏 二两，以蜜半合涂，炙令尽，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以淡浆水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治赤痢烦渴，腹痛不欲饮食，龙骨散方：

龙骨 一两　黄连 一两，去须微炒　地榆 一两，锉　当归 一两，锉，锉炒　犀角屑 半两　黄芩 一两　阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治赤痢，远年不差方：

鼠尾草 一两　秦皮 一两　蔷薇根 一两，锉　槲树皮 一两，炙黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治赤痢，腹痛不可忍，艾叶丸方：

艾叶 一两，微炒　黄连 一两，去须，微炒　木香 一两　地榆 一两，锉　伏龙肝 一两　阿胶 一两，捣碎炒令黄燥　当归 一两，锉，微炒　赤芍药 一两　黄芩 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

又方：

寒水石 一分　砒霜 半分

右件药，细研如粉，以软粟米饭和丸，如绿豆大，每于食前，以冷甘草汤下三丸，忌食热物。

又方：

右用牛角鳃，烧为灰，细研，每于食前，以粥饮调下二钱。瑣碎录同

又方：

黄连 一两，去须，锉，微炒　当归 一两　锉，微炒

右以水酒共三大盏，煎取一大盏半，去滓，食前分温三服。

治白痢诸方

治白脓痢，昼夜无数，牡蛎散方：

牡蛎 一两，烧为粉　龙骨 一两　乌梅肉 半两　白头翁 半两　女萎 半两　黄连 半两，去须，微炒　当归 半两，锉碎，微炒　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治白痢腹痛，不思饮食，瘦瘁骨立，宜服黄连丸方：

黄连 一两，去须，微炒　乾姜 一两，炮裂，锉　厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟　神曲 一两，炒令微黄　禹余粮 一两，烧，醋焠五[1]遍　神巧万全方七遍　赤石脂 一两　当归 一两，锉，微炒　醋石榴皮 一两　川乌头 一两，炮裂，去皮脐　万全方加木香，炒，一两

右件药，捣罗为末，以醋煮曲糊 万全方面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以艾汤下三十丸。

治白痢，食不消化，乌梅丸[2]：

乌梅肉 二两，微炒　艾叶 二两，微炒　黄柏 二两，微炙，锉　甘草 一两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治赤白痢诸方

夫痢者，皆由荣卫不足，肠胃虚弱，冷热之气，乘虚入客于肠间，虚则泄，故为痢也。然其痢而有赤白者，是热乘于血，血渗肠内则赤也；冷气入肠，搏于肠间，津液凝

1　五：太平圣惠方作“三”

2　丸：太平圣惠方此下有“方”字

滞则白也；冷热相交，故赤白相杂。重者状如脓涕，而血杂之；轻者白脓上有赤脉薄血，状如鱼之脑，世谓之鱼脑痢也。

治赤白痢，腹中疼痛，口乾，或作寒热，黄连散方：

黄连 三分，去须，微炒 白术半两 黄芩半两 当归 三分，锉，微炒 乌梅肉半两，微炒 乾姜半两，炮裂锉 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。圣济总录同。

治赤白痢，腹中疠痛，时作寒热，阿胶散方：

阿胶半两，捣碎，炒令黄燥 甘草半两，炙微赤，锉 附子一两，炮裂去皮脐 黄连一两，去须，微炒 当归半两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治赤白痢，地榆散方：

地榆一两半，锉 栲树白皮一两，炙微黄，锉 白术三分 当归三分，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治赤白痢，无问日数，老小并宜服此，乾姜散方：

乾姜二两，炮裂，锉 栀子仁十四枚

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入薤白七茎，豉半合，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治赤白痢，日夜不绝，赤石脂散方：

赤石脂一两 龙骨一两 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 地榆一两 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃黎勒一两，煨用皮 当归一两，锉，微炒 乾姜一两，炮裂，锉 黄连一两，去须，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。神巧万全方同。

治赤白痢，内补散方：

黄连一两，去须，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂，锉 紫笋茶半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。圣济总录同[1]

治赤白痢，日夜行数不减，宜服此石榴皮散方：

醋石榴皮一两 龙骨一两，烧过 诃黎勒一两，煨，用皮

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治赤白痢不止，多渴，附子散方：

附子一枚，生，去皮脐 乌梅一枚

右件二味，各烧，令半生半熟，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治赤白痢，日夜不禁，宜服橡实散方：

橡实一两 醋石榴皮一两，微炒 黄牛角鳃壹两，烧灰

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。圣济总录同[1]

治赤白痢，冷热未调，下痢不止，枳壳散方：

枳壳三分，麸炒去瓤 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草三分，炙微赤，锉 臭椿根三分，炙黄，锉 地榆三分，锉 紫草三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治痢，白多赤少，没石子散方：

没石子半两 黄连一两，去须，微炒 乾姜一两，炮裂，锉 白茯苓半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟 当归一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，用粥饮调下二钱。圣济总录同

治赤白痢，及水谷冷热气痢，并主之，白术丸方：

白术三分 赤石脂三分 犀角屑三分 乾姜半两，炮裂，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 龙骨三分 黄连一两，去须，锉，炒过 乌梅肉三分，微炒 当归三分，锉，微炒 甘草[2]半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，

1 [1]：太平圣惠方作"三"

2 甘草：太平圣惠方无此药。

丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下二[1]十丸。

治赤白痢，行数不减，时或口乾发歇[2]，乌梅散方：

乌梅肉半两，微炒　黄连三分，去须，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　诃黎勒三分，煨，用皮　白矾半两烧灰

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。神巧万全方同。

治赤白痢，冷热相攻，腹中疠痛，宜服此方：

黄连半两，去须，微炒　芜荑半两　乾姜半两，炮裂，锉　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治赤白痢，服诸药不效，宜服此麝香丸方：

麝香一分　绿豆粉一分　朱砂半分　巴豆一分，去皮心研，纸裹压去油用

右件药，都细研，以粟米饭和丸，如绿豆大，空心，以冷粥饮下二丸子，当日食忌[3]热物。圣济总录同。

又方：

粉霜一钱　腻粉一[4]钱　砒霜一钱

右件药，同研，以烧饭和丸，如黍米大，空心，以冷水下三丸，忌食热物。

又方：

黄丹一两，炒令微紫色　白面半两　巴豆九枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，以水一大盏，调搅候澄清，倾却上面者，用底下稠者，丸绿豆大，每服，以冷水下三丸。

又方：

乾姜半两，炮裂，锉　雀粪半两，微炒

右件药，捣罗为末，用软饭和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下十丸。

又方：

川乌头六枚，炮裂去皮脐，为末　巴豆十四枚

右件药，以巴豆于热油内煠黄焦，去皮心，入乌头末，相和为末，用米醋一升，于铫子内，以慢火熬成膏，用寒食面搓手丸，如绿豆大，每服以二宜[5]汤下三丸。

又方：

定[6]粉一两，炒令黄　砒霜一分

右都研如粉，以饭和丸，如黍米大，每服以新汲水下二丸。忌食热物。

治赤白痢神效方：

砒霜半两　附子半两，去皮脐　寒水石一两　定粉一两

右件药，并生用，同研令细，以水浸蒸饼和丸，如绿豆大，每服，以冷水下三丸，忌食热物。

又方：

川乌头末一两　黑豆末一两

右件药，用新汲水和丸，如绿豆大，朱砂末内滚过，每服以冷水下七丸。神巧万全方同。

又方：

黄丹一两，炒令紫色　黄连一两，去须，微炒

右件药，捣罗为末，以面糊和丸，如麻子大，每服，煎生姜甘草汤下丸方[7]。

治赤白痢，服药过度，未得痊减，宜服此方：

砒霜半两　粉霜半两　巴豆一分，去心皮，研，纸裹压去油

右件药，同研令细，以糯米粥和丸，如粟米大，空心，以冷粥饮下一丸，忌食热物。

治赤白痢，所下不多，遍数不减，宜服此方：

黄丹一两，炒令紫色　附子一两，炮裂去皮脐，捣末

右件药，用煮枣肉和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下十丸。

又方：

密陀僧三两，烧令黄色

右细研如粉，每服一钱，以醋茶调下，

1　二：太平圣惠方作“三”。
2　歇：太平圣惠方作“渴”。
3　食忌：太平圣惠方作“忌食”。
4　一：太平圣惠方作“二”。
5　宜：太平圣惠方作“宜”。
6　定：太平圣惠方作“腻”。
7　丸方：太平圣惠方作“五丸”。

日三服。

又方：

定粉一钱，细研

右以鸡子清和作饼子，用塘灰火烧熟，碾为末，空心，以冷水调下半钱。

治久赤白痢诸方

夫久赤白痢者，由冷热乘血，血渗于肠间，与肠间津液，相杂而下，甚者肠虚不复，故赤白连滞，日久不差，脾胃虚弱，则变呕哕，胃弱气逆，故呕也，气逆，而外有冷折之，不通故哕，亦变于蜚虫，蚀人五藏也。

治久赤白痢不止，脐腹疠痛，木香散方：

木香三分　附子一两半，炮裂，去皮脐　黄连一两，去须，微炒　当归一两，锉，微炒　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　厚朴三两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治久赤白痢不止，樗树皮散方：

樗树皮一两，炙黄，锉　甘草一分，炙微赤，锉　川椒五十[1]粒，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，以水二大盏，浸一宿，煎至中盏内七分，去滓，食前分温二[2]服。

治久赤白痢，腹痛不止，附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐　黄连一两，去须，微炒　诃黎勒一两，煨，用皮　乾姜一两，炮裂，锉　甘草一两，炙微赤，锉　密陀僧一两　烧，细研

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治久赤白痢不止，腹中疼痛，白术散方：

白术一两　附子一两，炮裂，去皮脐　龙骨二两　黄连一两，去须，微炒　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　乾姜一两，炮裂，锉　赤石脂三两　地榆一两，锉　当归一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治久赤白痢，日夜无数，腹痛不可忍，乌贼鱼骨丸方：

乌贼鱼骨三两，微炙，研细　樗根皮二两，炙黄乱发灰一两　雀儿粪一两，炒黄　代赭二两　龙骨二两　白石脂二两

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下二十丸。

治久赤白痢不差，紫笋茶散方：

紫笋茶一两，捣为末　腊月狗头骨一两半，烧灰

右件药，同细研令匀，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治久赤白痢，日夜不止，橡实散方：

橡实一两　乾姜一两，炮裂锉　备预百要方各二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治久赤白痢，累医不效，肉豆蔻散方：

肉豆蔻一两，去壳　鹿角屑一两，用酥炒令焦　定粉三[3]分，炒令黄色　密陀僧三分，烧黄，细研

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下一钱。　圣济总录治赤白痢：肉豆蔻去壳，五枚　鹿角屑炙，一两　胡粉烧，研　密陀僧各三分，烧过，于冷地上出火毒　右四味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下。

治久赤白痢，腹内冷痛，白多赤少，宜服厚朴散方：

厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　木香三分　黄连一两，去须，微炒　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　乾姜半两，炮裂，锉　当归三分，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治久赤白痢不止，腹痛不食，龙骨丸方：

龙骨三分　地榆一两，锉　赤石脂三分　没石子三分　艾叶三分，微炒　黄柏三分，微炙，锉　橡实半两　当归三分，锉，微炒　芎藭半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治久赤白痢，日夜无数，腹痛不可忍，

① 十：太平圣惠方无此字。
② 二：太平圣惠方无此字。
③ 三：太平圣惠方作“二”。

代赭丸方：

代赭二两　黄柏二两，涂蜜炙微赤　黄耆一两半，锉　龙骨一两　赤石脂一两，烧赤，投醋中漉出　艾灰[1]一两　狗头骨灰一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治久赤白痢不差，日夜度数无恒，神效朱砂丸方：

朱砂一分　定粉一分　粉霜一分　巴豆一分

右件药，同研如面，用水浸蒸饼和丸，如绿豆大，空心，以冷二宜[2]汤下二丸，忌食热物。

治久患赤白痢，抵圣丸方：

硫黄半两　密陀僧一分，烧通赤　白矾灰半两　寒水石二两，烧通赤

右件药，都研为末，以面糊和丸，如绿豆大，每服以冷水下五丸。

治久赤白痢不差，羸困，云实丸方：

云实二合　附子一两，炮裂去皮脐　龙骨一两半[3]　女萎一两

右件药，捣罗为末，煮枣肉和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下十丸。

又方：

黄连三分，去须，微炒　龙骨三分　白矾一两，烧令汁尽　胡粉三分，炒令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

又方：

赤乌脚四两　附子一两，炮裂，去皮脐　乾姜一分，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服以粥饮下五十[4]丸。

又方：

白矾二两　黄丹二两

右件药，先捣白矾为末，布在铫子内，便以黄丹覆之，武火烧至沸定，却研为末，用软饭和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下十丸。

又方：

黄柏三两，微炙，锉，捣罗为末

右煨独头蒜令熟，捣，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

又方：

鼠尾草花卫生易简方，无花字

右捣末，每服不计时候，以粥饮调下一钱。

治久赤白痢及水泻方：

川乌头二枚，一枚豆煮，一枚生用，为末

右以黑豆半合，入水同煮，黑豆熟为度，与豆同研烂，丸如绿豆大，每服以黄连汤下五丸。琐碎录同。

治血痢诸方

夫血痢者，由热毒皆渗血入于大肠故也。血之随气，循环经络，通行藏腑，常无停积，则热毒气不能乘之，遇肠虚者，则血渗入于肠，肠虚则泄，故为血痢也。身热者死，身寒者生，诊其关上脉芤，大便去血暴下血数升也。

治血痢，心神烦热，腹中痛，不纳饮食，茜根散方：

茜根一两　黄连二两，去须，微炒　地榆一两，锉　栀子仁半两　生乾地黄一两　当归一两，锉，微炒　犀角屑一两　黄芩一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入豉五十粒，薤白十[5]寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治热毒下痢黑血，藏腑疠痛，日夜百行，气息欲绝，黄连散方：

黄连一两，去须，微炒　龙骨二两　地榆[6]□两，锉　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒　栀子仁半两　赤芍药一两　黄芩一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

---

(1) 灰：太平圣惠方作“叶”。
(2) 二宜：太平圣惠方作“酒”。
(3) 半：太平圣惠方作“末”。
(4) 五十：太平圣惠方作“十五”。
(5) 十：太平圣惠方作“七”。
(6) 榆：此下注文脱字，太平圣惠方作“…”。

治热毒血痢成片，脐下疠痛，阿胶散方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　川升麻半两　地榆一两，锉　黄连一两，去须，微炒　刺蓟一两　犀角屑半两　熟乾地黄一两　栀子仁一两　当归一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入薤白七寸，豉一百粒，煎至六分去滓，不计时候温服。

治血痢，止腹痛，除烦热口乾，犀角散方：

犀角屑一两　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　黄连一两，去须，微炒　艾叶半两，微炒　伏龙肝一两　当归半两，锉，微炒

右件药，捣细为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治血痢日夜不止，腹中疠痛，心神烦闷，黄柏散方：

黄柏一两，炙微赤，锉　当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒　地榆三分，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。神巧万全方三钱

又方：圣济总录名醋石榴皮散。

醋石榴皮一两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　当归二分，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

又方圣济总录名黄连丸。

黄连去须，微炒　黄柏炙微赤　黄芩各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下十五丸。

又方：

犀角屑半两　地榆半两，锉

右二味，以水二大盏，入蜜三合，煎至一盏，随大小增减服之。

又方：

熟乾地黄　黄芩各一分①

右件药，细锉，用水一大盏，煎至六分，去滓，分温二服。

又方：

黑木耳一两

右件药，用水二大盏，煮木耳令熟，先以盐醋食木耳尽，后服其汁，日二服。　卫生易简方治血痢，用黑木耳烧灰，每服二钱匕，冷水调服，无时，或以姜醋煮木耳，熟食之，亦效。

又方：

右以生地黄汁三合，煎取二合，下蜜一合，搅令匀，温服，频服效。神巧万全方、瑣碎录同。

又方：芸苔，捣绞取汁二合，蜜一合，同暖，令温服之。瑣碎录同。

治血痢，百方无效，不问远近，宜服此方：

牛角鰓一两，烧灰　大麦二两，烧熟

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：圣济总录治血痢，里急后重，肠中疼痛，当归散方

当归三分，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒　龙骨二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。总录日二。

又方：圣济总录名地榆汤

地榆一两，锉　总录二两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。　总录右二味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏，煎取七分，去滓温服，日二夜一。

又方：

黄连一两，去须，微炒　灶突墨二两　木香半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

黄连二两，去须，微炒

右捣罗为末，以鸡子白和作饼子，如二分厚，煨令乾焦，细研为散，每服，不计时候，以粥饮调下一钱。神巧万全方此下云：此方予家君

① 分：太平圣惠方作“两”。

曾病血痢，进诸药无效，遂用此方，立止　　澹寮方赤痢方：黄连去须　右为末，鸡子清为圆，米饮下三十粒。

又方：

右以湿白纸二张，裹盐一匙，于猛火中烧作灰，细研，分为三服，食前以粥饮调服之。

又方：

没石子一两，细研

右以软饭和丸，如小豆大，每于食前，以粥饮下十丸。

又方：　右捣马齿叶汁三合，和蜜一匙，同暖服之。

又方：

乳腐一两，切

右以醋浆水一中盏，煎至半盏，去滓，温温服之。

又方：

萹竹汁四合，蜜一合，相和顿服之。

又方：

醋石榴一枚，和皮捣绞取汁，用蜜一合和，暖服之。琐碎录同。

治久血痢诸方

夫久血痢者，由体虚受热，热折于血，血渗入肠，故成血痢，热若不歇，胃虚不复，故为痢也，血久不差者，多变呕哕及为湿蠹也。

治久血痢，心神烦热，腹内疼痛，不思饮食，犀角散方：

犀角屑三①分　赤芍药三分　伏龙肝二②分　川升麻半两　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　当归三③分；锉微炒　黄连三分，去须，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　木香半两　地榆三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治血痢，经年月不差，黄连散方：

黄连去须，微炒　黄柏　栀子仁　地榆　马蔺子　当归锉，微炒　黄芩　茜根　柏叶以上各一分

右件药，捣筛为散，每服半两，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治久血痢不差，四肢黄瘦，腹内疼痛，木香散方：

木香半两　樗树皮一两，炙黄，锉　茜根一两　地榆一两，锉　甘草半两，炙微赤，锉　犀角屑三④分　黄连一两，去须，微炒　当归一两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治久血利不差，地榆散方：

地榆　臭椿树皮炙　狼牙　黄芩已上各半两

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，煎至七分，去滓，不计时候，分温二服。

治久血痢，小腹结痛不可忍，艾叶散[5]：

艾叶一两，微炒　黄芩一两　赤芍药一两　地榆半两，锉　当归一两半，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

柏叶二两　地榆一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治久血痢不止，腹痛心烦，桑黄散方：

桑黄一两，微炙　地榆三分，锉　黄连三分，去须，微炒　当归一两，锉，微炒　黄芩半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治久血痢，连年不差，鼠尾草散方：

鼠尾草四两　地榆三两

右件药，细锉，每服半两，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，分温二服。

1　三：太平圣惠方作“一”。
2　二：太平圣惠方作“三”。
3　三：太平圣惠方作“二”。
4　三：太平圣惠方作“二”。
5　散：太平圣惠方此下有“方”字。

治久血痢不止，腹中疠痛，面黄羸瘦，当归散方：

当归一两，锉，微炒　楮树皮一两，炙黄，锉　黄连一两，去须，微炒　地榆一两，锉　艾叶一两，微炒　酸石榴皮三分，烧灰　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治久血痢，日夜不止，宜服此楮树皮散方：

楮树皮一两，炙黄，锉　橡实一两　地榆一两，锉　黄连一两，去须，微炒　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：

香墨二两　木香半两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下一钱。

又方：

地肤子一两　地榆三分，锉　黄芩三分

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治久血痢，腹内疼痛，四肢羸弱，面色萎黄，阿胶丸方：

阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　地榆一两半，锉　诃黎勒三分，用皮　熟乾地黄一两　乾姜半两，炮裂，锉　赤芍药半两　黄连一两，去须，微炒　白术半两　艾叶三分，微炒　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　木香半两　当归一两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治久血[1]痢[2]不效方：

构叶一两　橡斗子半两　缩沙半两，去皮

右件药，都微炒过，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

牡蛎二两，烧为粉，细研

右以枣肉和为团，入文火烧令黄色，细研，每于食前，以粥饮调下一钱。

又方：

当归一两，细锉，微炒

右以水一大盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前，稍热分为二服。

治脓血痢诸方

夫脓血痢者，为春时阳气在表，人运动劳役，腠理则开，血气虚者，则伤于风，至夏又热气乘之，血性得热则流散，其遇大肠虚，血渗入焉，与肠间津液相搏，积热蕴结，血化为脓，肠虚则泄，故成脓血痢也。所以夏月多脓血痢者，由肠胃虚也，秋冬诊其脾脉微涩，为内溃，多下脓血，又脉悬绝则死，滑大则生，脉微小者生，实急者死，脉沉细虚迟者生，数疾大而有热者死。

治下痢脓血，心腹疠痛不止，白矾散方：

白矾一两，烧灰　黄丹一两半，微炒　胡粉二[3]两，炒令微黄　龙骨一两半　当归一两，锉，微炒　诃黎勒一两，煨，用皮　黄连三分，去须，微炒　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二[4]钱。

治脓血痢，腹内疠痛，行数不恒，食饮不下，黄连散方：

黄连一两，去须，微炒　黄柏一两，炙微赤，锉　艾叶一两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　甘草一两，炙微赤，锉　乌梅肉一两，微炒　乾姜一两，炮裂，锉　赤石脂二两　厚朴[5]□两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治脓血痢，绕脐疼痛，阿胶散方：

阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒　赤芍药一两　乾姜一两炮裂，锉　赤石脂二两

---

① 血：太平圣惠方无此字。
② 痢：太平圣惠方此下有“久”字。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 朴：此下注文脱字，太平圣惠方作“　”。

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治脓血痢，心烦，腹疠痛，黄柏散方：

黄柏一两，炙微碎[1]锉　栀子仁一两　黄连[2]□两，去须　阿胶一两捣碎，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下一[3]钱。

治脓血痢，腹痛心烦，口乾，不欲饮食，当归散方：

当归一两，锉，微炒　地榆[4]两，锉　甘草半两，炙微赤，锉　赤石脂二两　乌梅肉一两，微炒　栀子仁半两　白术一两　黄芩一两　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治脓血痢，腹内疠痛，口乾心烦，木香散方：

木香半两　龙骨一两　白术半两　黄连半两，去须，微炒　灶中黄土半两　当归半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治脓血痢，腹痛，不欲饮食，乾姜散方：

乾姜三分，炮裂，锉　黄连三分，去须，微炒　桂心三分　木香半两　厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟，当归三分，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治冷热气不和，腹痛下痢脓血，附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐　神曲三分，炒微黄　乾姜三分，炮裂，锉　甘草一分，炙微赤，锉　当归半两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治痢下脓血，食不消化，乌梅丸方：御医撮要名梅连丸。

乌梅肉二两，微炒　黄连二两，去须，微炒　艾叶二两，微炒　黄柏一两，锉，微炒　乾姜二两，炮裂，锉　甘草一两，炙微赤，锉　撮要已上三味各半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，撮要如黄米大。每服，以粥饮下三十丸。撮要二十丸。日三四服。

治痢下脓血，及诸痢疾，黄连丸方：

黄连二两，去须，微炒　当归二两，锉，微炒　乌梅肉二两，微炒　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　厚朴二两，去粗皮，涂生汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三四服。

又方：

曲三两，炒令黄　赤石脂三两

右件药，捣罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：

右以薤白于醋中，煮令熟，及热，饱食即止。项碎录同。

治冷痢诸方

夫冷痢者，由肠胃虚弱，受于寒气，肠虚则泄，故为冷痢也。凡痢青色白[5]黑，并皆为冷痢，色黄色赤，并是热也，故痢色白，食不消，谓之寒中也，诊其脉沉则生，浮则死也。

治冷痢，腹痛不食，四肢羸弱，葶苈散方：

葶苈三分　乾姜二分，炮裂，锉　甘草半两，炙微赤，锉　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙香熟　附子一两，炮裂，去皮脐　当归半两，锉，微炒　赤石脂半两　诃黎勒三分，煨，用皮　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　肉豆蔻一两，去壳

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治冷痢，四肢不和，心腹疼痛，少欲饮食，渐加羸瘦，附子散方：

---

① 碎：太平圣惠方作“赤”。
② 连：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 一：太平圣惠方作“二”。
④ 榆：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 白：太平圣惠方无此字。

附子一两，炮裂，去皮脐 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 乾姜半两，炮裂，锉 白术三分 桂心半两 当归半两，锉，微炒 龙骨三分 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治冷痢，心腹疼痛，不欲饮食，渐加羸弱，木香散方：

木香半两 附子三分，炮裂，去皮脐 阿胶半两，捣碎，炒令黄燥 白术三分 赤石脂二[1]分 草豆蔻一两，去皮 乾姜三分，炮裂，锉 桂心三分 厚朴[2]两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治冷痢洞泄，腹中疗痛不可忍，龙骨散方：

龙骨二[3]两 赤石脂三两 当归一两，锉，微炒 肉豆蔻一两，去壳 牡蒙二两 乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治冷痢不差，宜服此方：

乾姜四两，炮裂，锉 熟艾四两

右件药，以新砖上先铺乾姜，次以熟艾匀薄盖之，于艾上以火点著后，烧熟烟尽，以物盖合，不令透气，候冷开取，乾姜并灰同研令细，入麝香一分，和研令匀，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治冷痢不差，四肢不和，腹痛不欲饮食，附子丸方：

附子一两，炮裂，去皮脐 莨菪子一两，水淘去浮者，水煮令芽出，候乾，即炒令黄黑色 乾姜三分，炮裂，锉 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 青橘皮二分，汤浸，去瓤，焙乾 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 当归三分，锉，微炒 艾叶三分，微炒 白术三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。

治冷痢不差，渐加羸弱，吃食减少，宜服缩砂丸方：

缩砂三分，去皮 当归半两，锉，微炒 乾姜三分，炮裂，锉 青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 肉豆蔻半两，去壳 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术一两 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。

治久冷痢诸方

治久冷痢，食不消化，四肢不和，心腹多痛，不能[4]饮食，艾叶散方：

艾叶一两，微炒 白石脂一两 白术三分 龙骨一两 当归一两，锉，微炒 乾姜三分，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 阿胶三分，捣碎，炒令黄燥 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以热粥饮调下二钱。

治久冷痢，食不消化，心腹疗痛，四肢少力，厚朴散方：

厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 肉豆蔻一两，去壳 当归三分，锉，微炒 龙骨一两 木香半两 阿胶三分，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治久冷痢不止，心腹疼痛，饮食不消，四肢乏力，吴茱萸散方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒用 白术三分 白石脂一两 木香半两 当归一两，锉，微炒 黄连半两，去须，微炒[5]炒 乾姜三分，炮裂，锉 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治久冷痢，食不消化，日夜三二十行，

---

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 朴：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 不能：太平圣惠方作“少思”。
⑤ 微炒：太平圣惠方作“锉微”。

渐加困笃，龙骨散方：

白龙骨一两　当归一两，锉，微炒　白矾三两，烧令汁尽　白石脂一两　附子一两，炮裂，去皮脐　乾姜三分，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治久冷痢，腹胁胀满，食不消化，肉豆蔻散子方：

肉豆蔻一两，去壳　诃黎勒一两，煨，用皮　乾姜半两，炮裂，锉　白术三分　苇拨半两　木香半两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治久冷痢，食不消化，脐腹疼痛，乾姜散方：

乾姜三两，炮裂，锉　附子一两半，炮裂，去皮脐　龙骨二两

右件药，捣细为散，不计时候，煎乌梅汤调下一钱。

又方：

赤石脂一分　乾姜一分，炮裂，锉　白龙骨半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

川乌梅①半两，慢火煨令黄熟，于湿地上出毒　乾姜一两，煨裂，湿地上出毒，锉

右件药，同捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治久冷痢，大肠滑泄，吃食不消，腹胁疼痛，附子丸方：

附子一两，炮裂，去皮脐　龙骨三分　当归一两，锉，微炒　白术一两　乾姜三分，炮裂，锉　桂心半两　白矾二两，烧灰　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治热痢诸方

夫热痢者，由肠胃虚弱，风邪夹热乘之，肠虚则泄痢也，其色黄，若热甚，则黄而赤也。

治热痢，下赤黄脓血，腹痛，心烦困闷，犀角散方：

犀角屑一两　黄连一两，去须，微炒　木香三分　当归半两，锉，微炒　地榆一两，锉　黄耆一两，锉

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治热痢，心神烦闷，小便赤涩，黄芩散方：

黄芩三分　赤茯苓一两　川升麻半两　吴蓝半两　阿胶三②分，捣碎，炒令黄燥　黄连半两，去须，微炒　鬼臼半两，去须　黄柏三分，锉　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治热痢下赤黄脓，腹痛心烦，黄耆散方：

黄耆三分，锉　黄连一两，去须，微炒　生乾地黄③　黄柏半两，锉　黄芩半两　犀角屑半两　龙骨三分　地榆半两，锉　当归三分

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治热痢，腹内疼痛，烦渴不食，木香丸方：

木香半两　地榆半两，锉　当归半两，锉，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　黄连三④分，去须，微炒　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　黄耆三分，锉　犀角屑三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三一⑤百杵，丸如梧桐子，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。

治热痢，诸治不差。

右捣车前子叶，绞取汁一中盏，入蜜一合，同煎一两沸，分温二服。琐碎录同。

治冷热痢诸方

夫冷热痢者，由腹胃虚弱，宿有寒，而

---

①梅：太平圣惠方作“头”。
②三：太平圣惠方作“二”。
③黄：太平圣惠方此下注有“二两”二字。
④三：太平圣惠方作“二”。
⑤一：太平圣惠方作“二”。

为热所伤，冷热相乘，其痢乍黄乍白是也。若热搏于血，血渗肠间，则变为血痢也。而冷伏肠内，搏于津液，则变凝白，则成赤白痢也。

治冷热痢不止，腹[1]□□□□，□□闷，犀角散方：

犀角屑一两　白术一两　黄连[2]□□□须[3]□□　当归一两，锉，微炒　地榆一两，锉　木香半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治冷热痢，心神烦渴，腹痛，胸膈滞闷，宜服此方：

甘草一[4]寸，炙微赤，锉　乌梅肉五枚，微炒　诃黎勒五枚，煨，用皮

右件药，都锉，以水一大盏，煎至六分，去滓，食前分温二服。

治冷热痢，烦闷，不欲饮食，诃黎勒散方：

诃黎勒一两，煨，用皮　当归一两，锉，微炒　黄连[5]□两，去须，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　木香半两　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治冷热痢，心腹疠痛不止，黄连散方：

黄连一两，去须，微炒　龙骨二两　木香半两　当归一两，锉，微炒　赤芍药一两　诃梨勒一两半，煨，用皮　赤石脂二两　甘草半两，炙微赤，锉　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治冷热痢，腹痛不能饮食，附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐　黄连一两，去须，微炒　龙骨一两　当归三分，锉，微炒　地榆一两，锉　木香半两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治冷热不调，痢下脓血不止，腹痛不可忍，阿胶丸方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　乾姜一两，炮裂，锉　木香一两　龙骨二两　赤[6]脂二两　黄连一两，去须，微炒　当归一两，锉，微炒　黄芩一两　厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。

治冷热不调，下痢不止，厚朴丸方：

厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　黄连一两，去须，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　甘草半两，炙微赤，锉　龙骨半两　赤石脂半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。

治冷热气不和，腹痛，下痢不止，内补丸方：

黄连一两，去须，微炒　当归三分，锉，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。御医撮要同。

又方：当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治休息痢诸方

夫休息痢者，由胃管有停饮，因饮积久或冷气，或热气乘之，气动于饮，而肠虚受之，故为痢也。冷热气调，其饮则静，而痢亦休也。肠胃虚弱，易为冷热，其邪气或动或静，故其痢乍发乍止，故谓之休息痢也。

治休息痢，脾胃气虚冷，大肠转泄，或发或止，饮食全少，四肢无力，没石子散方：

没石子半两　肉豆蔻半两，去壳　桂心半两　诃梨勒一两，煨，用皮　厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　龙骨一两　麝[7]香一分，细研

① 腹：此下脱字，太平圣惠方作“肚疼痛，心神烦”。
② 连：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两，去”。
③ 须：此下脱字，太平圣惠方作“微炒”。
④ 一：太平圣惠方作“二”。
⑤ 连：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑥ 赤：太平圣惠方此下有“石”字。
⑦ 麝：太平圣惠方作“麝”。

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治休息痢，发歇不恒，羸瘦少力，安息香散子[1]方：

安息香半两　阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　黄连一两，去须，微炒　桃白皮一两，锉　汉椒一分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治休息痢，发歇不定，经久不差，硫黄丸方：

硫黄一两　砒黄一两　何首乌一两，末　白矾一两

右件药相和，研令匀，入瓷瓶子中，五月五日，取不食井水和六一泥固济，封头候乾，安瓶子向火中，烧令通赤，候冷，取药细研，以面糊和丸，如绿豆，患近者，黄连汤下，久者，橘皮汤下一丸。

又方：

黄牛角鰓一两，烧灰　木贼一两　草豆蔻一两，去皮　麝香一分　楮叶一两，边[2]无缺者，秋取未著霜者，曝乾，杵末后微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治休息痢不止，腹内冷[3]痛，不思饮食，硫黄散方：

硫黄半两，细研　肉豆蔻一两　棕榈皮一两，烧灰　阿魏一分，面裹煨面熟为度

右件药，捣细罗为散，每服于食前，以粥调下一钱。

治休息痢，诸药无效，黄丹散方：

黄丹三两，炒令紫色　枣肉三十枚，捣为[4]块，用纸紧裹，大火烧令赤，后[5]冷取出　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　黄连半两，去须，微炒

右件药，都捣，细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱，赤白痢及水泻粥饮调下半钱。

治休息痢，多时不差，肌体瘦[6]，黄连散方：

黄连二两，去须，微炒　龙骨二两　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　艾叶二两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，煮仓米粥饮调下三钱。

治休息痢，立效栝蒌散方：

栝蒌一枚，出却一半穰　白矾一两　白石英一两

右二味，入栝蒌中，以湿纸裹烧，候赤为度，待冷，捣细研为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

又方：

乌贼鱼骨一两　密陀僧一两　白龙骨一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治休息痢，久不止，日渐黄瘦，白矾丸方：

白矾四两，烧令汁尽　硫黄一两　消石一两

右件药，同研，于铫子内，火上熔成汁，候冷，研令极细，用软饭和丸，如小豆大，每于食前，以粥饮下十丸。

治休息气痢，久不差，食即呕吐，腹内疼痛，肉豆蔻丸：

肉豆蔻一两，去壳　诃梨勒一两，煨，用皮　白梅肉一两，微炒　黄连一两，去须，微炒　白矾二两，烧汁尽

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下二十丸。

治休息痢，肌羸无力，腰膝冷，脐下痛，茱萸煎丸方：

吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒　陈橘皮二两，汤浸，去白穰，焙　生姜一斤，绞取汁　无灰酒一升　附子二两，炮裂，去皮脐　当归一两，锉，微炒

右件药，捣[7]为末，先将姜汁并酒，入[8]□

---

1 子：太平圣惠方无此字。
2 边：太平圣惠方作“选”。
3 冷：太平圣惠方作“疼”。
4 为：太平圣惠方此下有“一”字。
5 后：太平圣惠方作“候”。
6 瘦：太平圣惠方此下有“瘁”字。
7 捣：太平圣惠方此下有“罗”字。
8 入：此下脱字，太平圣惠方作“铛子”。

子内，慢火煎，不住手搅，次入药末[1]，□□膏，候可丸即丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治休息痢，日夜不止，腹内冷痛，白头翁丸[2]：

白头翁一两　黄丹二两，并白头翁入磁[3]瓶内，烧令通赤　乾姜一两，炮裂，锉　莨菪子半升，以水淘去浮者，煮令芽出曝乾，炒令黄黑色　白矾二两，烧令汁尽

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下十丸。

又方：

神曲一两半，炒令微黄　芜荑一两半，微炒　吴茱萸一两汤浸七遍，焙乾，微炒　简易方各等分

右件药，捣罗为末，以熬生姜汁和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

黄连二两，去须，微炒　当归一两，锉，微炒　乌梅肉一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治休息气痢，神效阿胶丸方：

阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　乌梅肉二两，微炒　黄连二两，去须，微炒

右件药，捣罗为末，用煨蒜研和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治休息痢，久不差，面色青黄，四肢逆冷，不思饮食，玄精丸方：

太阴玄精二两　白矾半斤　黄丹二两　青盐半两

右件药，细研，入生铁铫子内，烧白矾汁尽为度，后以不蚀皂荚三挺，存性烧熟，都研为末，用糯米饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下十丸。

治休息痢，羸瘦，宜服此方：

杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄色　猪肝一具，去筋膜，切作片

右件肝，以水洗去血，漉出后，于净铛中，一重肝，一重杏仁，入尽后，用童子小便二升，入铛中，以物盖，慢火煎令小便尽即熟，放冷，任意食之。

又方：

缩砂一两，去皮　肉豆蔻半两，去壳

右件药，捣罗为末，用羊肝半具，细切，拌药，以湿纸三五重裹，上更以面裹，用慢火烧令熟，去焦面并纸，入软饭研丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下一[4]十丸。

又方：

黄连半两，去须，为末[5]　定粉半两，研　枣二十枚，去核

右件药，捣枣如泥，铺在纸上，安二味药裹之，烧令通赤，取出候冷，细研为散，每服，使好精羊肉半斤，切作片子，用散药三[6]钱，掺在肉上，使湿纸裹，烧熟，放冷食之，不过三两服，效。

治休息痢肠滑，宜服此方：

诃梨勒皮三两　粟三合

右件药，相和，以慢火炒，以粟黄为度，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下三钱。

又方：

藤萝二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。　琐碎录休息痢：藤萝二两捣罗为末，食前以粥饮调下。

治气痢诸方

夫气痢者，由表里不足，肠胃虚弱，积冷之气，客于肠间，藏腑不和，因虚则泄，故为气痢也。

治气痢腹内疼痛，不欲食，温中散方：

白芍药半两　白术二分　甘草一分，炙微赤，锉　桂心半两　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒　当归半两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

---

1. 末：此下脱字，太平圣惠方作“煎成”。
2. 丸：太平圣惠方此下有“方”字。
3. 磁：太平圣惠方作“铁”。
4. 一：太平圣惠方作“三”。
5. 为末：太平圣惠方作“微炒”。
6. 三：太平圣惠方作“二”。

治气痢，腹内疼痛，四肢不和，少欲饮食，木香散方：

木香三分　红豆蔻一两，去皮　乾姜半两，炮裂，锉　当归三分，锉，微炒　诃梨勒一两，煨，用皮　赤石脂一两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治气痢，心腹疼痛，不欲饮食，诃梨勒散方：

诃梨勒一两，煨，用皮　当归三分，锉，微炒　红豆蔻三分，去皮　木香半两　龙骨二①两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治气痢，心腹疼痛，白术丸方：

白术三分　枳壳半两，麸炒微黄，去穰　黄连半两，去须，微炒　当归三分，锉，微炒　芜荑仁一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治久气痢不差，腹内冷痛，木香丸方：

木香半两　硇砂一两　白矾二两，烧令汁尽　黄丹一两，微炒　龙骨一两

右件药，捣罗为末，用软饭和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下十丸。

治气痢久不止，枳壳丸方：

枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　黄连一两，去须，微炒　芜荑仁一两，微炒

右件药，捣罗为末，以软饭和丸，如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

又方：

右取寒食一百五日，预采木蘘曝乾，运化玄枢寒食日采蘘芽曝乾　用时捣罗为末，食前粥饮调下一钱。琐碎录同。

又方：

右取黄牛乳一小盏，煎荜拨末一钱，不计时候，稍热服。琐碎录同。

治蛊注痢诸方

夫蛊注痢者，由岁时寒暑不调，则有湿毒之气伤人，随经脉血气，渐至于藏腑，大肠虚者，毒气乘之，毒气夹热，与血相搏，则成血痢也，毒气侵蚀于藏腑、如病蛊注之状②，□血杂脓瘀黑，有片如鸡肝，与血杂下，是蛊注痢也。

治蛊注痢，下血如鹅鸭肝，腹痛不止，地榆散方：

地榆一两，锉　甘草半两，炙微赤，锉　赤芍药一两　柏叶一两，微炙　茜根一两，锉　诃梨勒一两，煨，用皮　当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎取六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治蛊注痢，血如鸡肝者，心神烦躁，宜服此方：

犀角屑一两　地榆三分，锉　薷荷根一两　马兜零根一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治蛊注下血，如鸡肝，体热，心腹中烦闷，茜根散方：

茜根一两，锉　川升麻一两　犀角屑一两　地榆一两，锉　黄芩一两　黄连一两，去须，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

黑豆一合　毛桃胶半两

右件药，以水一大盏，煎至六分，去滓，食前分温二服。

治蛊注痢，下血如鹅鸭肝，心中烦闷，不欲饮食，升麻散方：

川升麻一两　茜根一两，锉　犀角屑一两　桔梗一两，去芦头　黄柏一两，锉　黄芩一两　地榆一两半，锉　薷荷根一两半

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以温酒调下二钱。

---

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 状：此下脱字，太平圣惠方作“痢”。

治蛊注痢，下血，心神烦闷，腹中疠痛，黄芩散方：

黄芩 一两 地榆 一两，锉 犀角屑 一两 茜根 一两 柏叶 二两，微炒 甘草 一两，炙微赤，锉 诃梨勒 一两，煨，用皮 牛角鳃灰 一两 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治蛊注热毒痢血，或如小豆汁，腹痛烦闷，犀角散方：

犀角屑 一两 地榆 一两，锉 黄连 一两，去须，微炒 柏叶 一两，微炒 黄柏 一两，微炙，炒[1] 黄芩 一两 当归 一两，锉，微炒 赤地利 一两 生乾地黄 一两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：

萹竹叶 一两，炒

右以水一大盏，煎至六分，去滓，入吴蓝汁二合，更煎三五沸，食前，分温二服。

治痢，或先下白，后下赤，或先下赤，后下白，此为肠蛊痢，宜服此方：

牛膝 三两，去苗，捣碎

右以酒三升，渍经三宿，每于食前，温饮一小盏。　　圣济总录治肠蛊，先下赤，后下黄白沫，连年不差方：牛膝 一两 右一味，切椎碎，以醇酒一升，渍一宿，平旦空心服之，再服愈。

治痢肠滑下肠垢诸方

夫痢肠滑，下肠垢者，是肠间津汁垢腻也。此由冷热蕴积，肠间虚滑，所以因下痢而便肠垢也。

治肠滑，下肠垢，陟厘丸方：

陟厘 一两 吴矾 三两 绿矾 一[2]两 白矾 一两半 黄丹 一两半 石灰 三两 赤石脂 一两半 白石脂 一两半 定粉 一两半

右件药，捣罗为末，入瓶子内烧，一复时取出，研令细，以面糊和丸，如梧桐子大，每服空心，以粥饮下一[3]十丸，晚食前再服之。

治久痢，肠滑不止，下肠垢，羸困，葍苢丸方：

葍苢子 二两，水淘去浮者，煮令芽出，晒乾，炒令黄黑色 乾姜 二两，锉，炮裂 白矾 二两，烧令汁尽

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，神巧万全方同。日三服。

治久患冷痢，及休息气痢，脾胃冷极，大肠滑泄，下肠垢不绝，麝香丸方：

麝香 半两，细研 鹿茸 一两，去毛，涂酥炙令微黄

右件药，捣罗为末，煮枣瓤和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。是斋医方香茸元，治下痢危困：医方大成下上有血气衰弱四字。麝香 半钱，别研，临时入 鹿茸 一两，火燎去毛，酥炙 右鹿茸为细末，方入麝香，以灯心煮枣肉为元，如梧桐子大，每服五十元，空心服。严氏济生方、大成空心米饮送下。缪立夫云：有一医者，每料添滴乳香半两，尤有效。医方集成、南北经验方、袖珍方、水类钤方与大成同。绍熙壬子，绍兴人，苦痢疾者极多，往往而死，凡平时所用治痢，如罂粟壳之类，不可向口，唯服此等药，或没石子元作效。得效方同。

治水谷痢，积久不差，下肠垢，赤石脂丸方：

赤石脂 一两 桂心 一两 白矾 二两，烧令汁尽 乾姜 一两，锉，炮裂 附子 一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。神巧万全方同。

治痢下积久不差，肠垢已出方：

乌梅肉 二十枚

右件药，以水一大盏，煎至六分，去滓，食前，分为二服。

又方：

---

① 炒：太平圣惠方作“锉”。
② 一：太平圣惠方作“二”。
③ 一：太平圣惠方作“二”。

右取醋石榴一枚，和皮捣绞取汁，随多少暖服之。

治痢后不能食诸方

夫痢后不能食者，由脾胃虚弱，气逆胸间之所为也。风邪入于肠胃而痢，痢则水谷减耗，脾胃虚弱，痢断之后，脾胃尚虚，不胜于食，邪搏于气，逆上则胃弱不能食也。

治痢后脾胃虚乏，不能饮食，四肢羸瘦，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 高良姜一两，锉 白术一两 白茯苓一两 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 乾木瓜[1]一两 肉豆蔻一两去壳 当归一两，锉，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，煮枣粥饮调下二钱。

治久冷下痢后，脾胃尚虚，不能饮食，四肢少力，白术散方：

白术一两，锉，微炒 乾姜一两，炮裂，锉 木香半两 甘草半两，炙微赤，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 神曲一两，炒令微黄 当归一两，锉，微炒 诃梨勒一两，煨，用皮

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煮枣粥饮调下二钱。

治痢后虚羸，不下饮食，诃梨勒丸[2]方：

诃梨勒一两，煨，用皮 木香半两 肉豆蔻一两，去壳 当归一两，锉，微炒 乾姜一两，炮裂，锉 白芍药一两 桂心半两 缩砂一两，去皮 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 白术一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，煮枣瓤和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以姜枣汤下三十丸。

治痢后脾胃虚弱，不思饮食，四肢乏力，猪肝丸[3]方：

猪肝一大叶 以醋煮令烂，研如糊 乌梅肉一两，微炒 乾姜一两，炮裂，锉 甘草一分，炙微赤，锉 荜拨一两 诃梨勒一两，煨，用皮 桂心半两 肉豆蔻一两，去壳 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，用猪肝和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下三十丸。

治痢后，四肢羸弱，不能饮食，白术丸方：

白术二两 神曲一两，炒令微黄 肉豆蔻一两，去壳 乾姜一两，炮裂，锉 当归一两，锉，微炒 人参一两，去芦头 桂心半两 木香半两 附子[4]□两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，煮枣粥饮下三十丸。

治痢后不能食，气虚羸瘦，麦蘗丸方：

麦蘗二合，炒令微黄 神巧万全方二两 曲半斤，炒令微黄 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 乌梅肉一两，微炒 人参一两，去芦头 白茯苓一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，煮枣粥饮下三十丸。

治痢后，脾胃气虚弱，不能饮食，四肢乏力，木香丸方：

木香半两 诃梨勒半两，煨，用皮 缩砂半两，去皮 丁香半两 肉豆蔻一两，去壳 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 乾姜一两，炮裂，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，煮枣粥饮下三十丸。

治一切痢诸方

夫一切痢者，谓痢色无定，或水谷，或脓或血，或青或黄，或赤或白，变杂无常，或杂色相兼而痢也。夹热则黄赤，热甚则变脓血也，冷则白，冷甚则青黑，皆由饮食不节，冷热不调，胃气虚弱，故变易也。

治一切痢，久不差，朱砂丸方：

朱砂一分，研 蛤粉半两，研 巴豆一分，去皮

---

1) 木瓜：太平圣惠方作“姜”。
2) 诃梨勒丸：太平圣惠方本方中尚有“丁香半两”。
3) 猪肝丸：太平圣惠方本方中尚有“赤豆蔻一两，去皮 当归一两，锉，微炒”。
4) 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“二 ①”。

心、去油[1] 硫黄 一分，研 乌头末 半分，炒令黄 麝香 半钱，研 砒霜 半分，研

右件药，都细研令匀，用煮枣肉和丸，如黍米大，每服，不计时候，以冷粥饮下三丸，忌食热物。

治一切痢，久不差，立效丁香丸方：

母丁香末 三分 巴豆 四十九枚，去皮心油，煎令黄赤色，研如面，纸裹压去油 麝香 一分 砒霜 一分

右件药，都研为末，以粟米饭和丸，如绿豆大，空心以冷水下一丸，忌食热物。

又方：

雄黄 半两 胡粉 半两 消石 半两 密陀僧 半两

右件药，细研如粉，以软饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下十丸。

治一切痢，久医不差，乾漆丸方：

乾漆 捣碎，炒令烟出 砒霜 朱砂 已上各一分 麝香 半钱 巴豆 十枚，去皮心不出油

右件药，都研如面，以软饭和丸，如麻子大，每服，不计时候，以新汲水下一丸。

治一切痢，诸药无效，宜服此方：

巴豆 三七枚，去皮心，研，纸裹压去油 桃仁 二十枚，去双仁汤浸去皮尖，麸炒令黄 朱砂 一分 硫黄 一分 砒霜 一分 麝香 半钱 杏仁 二十枚，去双仁，汤浸，去皮尖，麸炒令黄

右件药，同研令细，用软饭和丸，如绿豆大，每服以冷粥饮下三丸，忌食热物。

又方：

巴豆 七枚，去皮心油[2] 深色燕脂 三钱

右件药，先研巴豆为末，次入燕脂，同研令细，煮枣肉和丸，如黍米大，每服以冷粥饮下三丸，小儿一丸，忌食热物。

又方：

巴豆 十枚，去心皮出油 硫黄 三分 朱砂[3]

右件药，细研为粉，以面糊和丸，如绿豆大，每服以新汲水下二丸，忌食热物。

又方：

白矾 一两，烧灰 朱砂 半两 麝香 半钱

右件药，都研如粉，以糯米饭和丸，如黄米大，每服，不计时候，以二宜[4]汤下十丸。

又方：

寒水石 一分 附子 一分，炮裂，去皮脐，为末 砒霜 一分 定粉 一分

右件药，都研如粉，以水浸蒸饼和丸，如黍米大，每服，不计时候，以新汲水下三丸，忌食热物。

又方：

朱砂 二两 硫黄 一两 砒霜 半两 黄丹 一两，微炒

右件药，相和，细研如粉，用水浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每服，以冷粥饮下一丸，忌食热物。

治水泻诸方

夫脾与胃为表里，脾主消于水谷，胃为水谷之海，其精气化为气血，以养藏腑，其糟粕传于大肠也。若肠胃虚弱，受于寒气，或饮食生冷，伤于脾胃，水谷不消，大肠虚寒，故成水泻也。

治水泻，腹痛，不纳饮食，龙骨散方：

龙骨 一两 木香 一两 当归 一两微炒 肉豆蔻 一两，面裹煨，令面黄为度[5] □□ □□，□□□，□□□□，□□□□

□□□，□□□□□，□□，□□□□□，□□□□。

治痢下脱肛诸方[6]

治大肠风冷，久痢不差，脱肛，赤石脂散方：

赤石脂 一两 当归 半两，锉，微炒 蓬莪茂 半两

---

① 去油：太平圣惠方作“炒令黄”。

② 油：太平圣惠方此下有“细研”二字。

③ 砂：太平圣惠方此下注有“三分”二字。

④ 宜：太平圣惠方作“宜”。

⑤ 度：此下脱字，太平圣惠方作“厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟，右件药，捣细罗为散，每服，粥饮调下二钱，日三四服。”

⑥ 治痢下脱肛诸方：此后脱文，太平圣惠方作“夫脱肛者，为肛门脱出也，多因久痢，大肠虚冷所为也。又肛门为大肠之候，大肠虚而伤于寒，痢而用气嘘，其气下冲，则肛门脱出，因谓之脱肛也。”

龙骨 一两 肉豆蔻 半两，去壳 白石脂 一两 黄连 半两，去须，微炒 白芍药 半两 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治痢疾，时久不差，变种种痢，兼脱肛，莨菪丸方：

莨菪子 一升，水淘去浮者，水煮令芽出，曝乾，炒令黄黑色，细研 醋 二升 青州枣 一升，煮去皮核

右以醋煮二味为膏，候可丸即丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下二十丸。

治久痢不差，有虫，兼下部脱肛，芜荑丸方：

芜荑 二两，微炒 黄连 二两，去头须，微炒 蚺蛇胆 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以杏仁汤下三十丸，日再服。

治诸痢疾，脱肛久不止，龙骨散方：

龙骨 一两 艾叶 一两，微炒 鳖头骨 三枚，涂酥，炙令焦黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

四时纂要

痢药阿胶散子：

当归 锉碎，酒熬 黄连 去毛，净洗 诃子 煨，取肉 阿胶 慢火炙令泡起即止 甘草 浆水浸炙之

右件五味，各等分，细捣罗为末。

黄丹 三两 白矾 二两 二味相和，细研，入瓶子内，以炭火断之，通炙良久，放冷即出，细并之，此药与前草药等，和合为散，每服三钱匕，米饮调下，若要作丸子，以面糊和和为丸，丸如豌豆大，一服十丸。此散兼治一切疮，及小儿疮，以人乳调涂，余疮乾用。

和剂局方

泻　　痢

朝真丹：　治肠胃虚弱，内受风冷，或饮食生冷，内伤脾胃，泄泻暴下，日夜无度，肠鸣腹痛，手足厥寒。

硫黄 生，研细，三十两 白矾 煅，七两半 朱砂 三两一钱，研为衣

右合研匀，用水浸蒸饼为圆，如梧桐子大，以前朱砂为衣，每服三十圆，温米饮下，不计时候，夏月宜备急。

诃黎勒圆：　治肠胃虚弱，内受风冷，水谷不化，泄泻注下，腹痛肠鸣，胸满短气。又治肠胃积寒，久痢纯白，或有青黑，日夜无度，及脾胃伤冷，暴泻不止，手足厥冷，脉微欲绝[1]。

肉豆蔻 去皮[2] 木香 不见火 乾姜 炮。各二十两 缩砂仁 阿[3]黎勒皮 川乌头 炮，去皮脐 白矾 煅。各四十两 龙骨 洗 赤石脂 各八十两

右为末，用粟米饭为圆，如梧桐子大，每服二十圆，至三十圆，温粟米饮下，食前服，甚者可倍加圆数。

大温脾圆：　治脾胃虚弱，冷气攻冲，饮食不化，心腹胀痛，呕吐吞酸，痞噎不通，肠鸣泄利，水谷不分，面黄肌瘦，食减嗜卧[4]，常服温脾益胃，消谷进食，久虚痼冷，食少伤多[5]，宜常服。

吴茱萸 汤洗七次 大麦蘖 炒 肉桂 去粗皮，各五

---

① 绝：太平惠民和剂局方此下有“并宜服之”四字。
② 皮：太平惠民和剂局方此下有“炮”字。
③ 阿：太平惠民和剂局方作“诃”。
④ 卧：太平惠民和剂局方此下有“并皆治之”四字。
⑤ 多：太平惠民和剂局方此下有“尤”字。

两 附子 炮，去皮脐 细辛 去苗。各二两 枳壳 麸炒，一分半 一本枳实 神曲 碎，炒，三两一钱 人参 去芦 乾姜 炮 甘草 炙 桔梗 各三两

右为细末，炼蜜和圆，如梧桐子大，每服二十圆，温酒或米饮下，日三服，空心食前。

黄连阿胶圆： 治肠胃气虚，冷热不调，下痢赤白，状如鱼脑，里急后重，脐腹疼痛，口燥烦渴，小便不利。

阿胶 碎炒，一两 医方大成、玉机微义二两 茯苓 去皮，二两 黄连 去须、三两

右黄连、茯苓同为末，水调阿胶末，大成、袖珍方、永类钤方、微义水熬阿胶膏搜和圆，如梧桐子大，每服二十圆， 简易方五十圆，大成、袖珍方三十丸。温米饮下， 卫生宝鉴温水下。食前服。 医方集成、南北经验方与大成同。

神效胡粉圆： 治肠胃虚滑，下痢无度，赤白相杂，脐腹疼痛，里急后重，减食羸瘦，或经久未差，并宜服之。

乌贼鱼骨 洗 阿胶 炒焦如珠子 胡粉 各四十两 密陀僧 二十两 白矾 枯过 龙骨 洗。各八十两

右为末，以粟米饭为圆，如梧桐子大，每服二十圆至三十圆，温粟米饮空心下。

灵砂丹： 治藏府怯弱，内有积滞，脐腹撮痛，下痢脓血，日夜无度，里急后重，肠鸣腹胀，米壳[1]不化，少气困倦，不思饮食，或发寒热，渐至羸瘦。

桂府滑石 乳香 研。各一分 黄丹 研 枯矾 研。各一两半 信州砒霜 硝石 与砒霜一处细研，入磁罐子内，用石灰盖口，炭火烧半日，取出，去火毒 腻粉 研 粉霜 研。各半两 朱砂 研飞，一两

右为末，用蒸饼二两四钱，和为圆，如梧桐子大，每服五圆，温粟米饮下，未愈，加圆数再服，小儿可服一圆至二圆，随大小，临时加减服之。

不二圆： 治大人小儿，一切泻痢，无问冷热赤白，连绵不差，愈而复发，腹中疼痛者，宜服之。

白胶香 研细，四钱 砒霜 一两六钱，研，入磁罐子，以赤石脂固缝，盐泥固济，烧通赤候冷取出 木鳖子 十个，烧焦 乳香 六钱半，研 黄丹 二两半，炒 黄蜡 一两三钱 朱砂 研飞，半两 巴豆 去皮心膜，出油 杏仁 去皮尖研。各七十介

右[2]研匀，熔蜡和圆，如黄米大，每钱作一百二十圆，每服一圆，小儿半圆。水泻，新汲水下；赤痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；赤白痢，甘草乾姜汤下，并放冷，临卧服，忌热物一两时辰。

诃黎勒散： 治脾胃虚弱，内挟冷气，心胁脐腹胀满刺痛，呕吐恶心，饮食减少，肠鸣泄利，水谷不化，怠惰少力，渐向瘦弱，并宜服。 医方大成怠上有渐成痢疾四字。

诃子皮 大成诃子仁 青皮 去穰。各四十两 大成各四两 附子 炮，去皮脐，十斤 大成一两 肉桂 去粗皮，五斤 大成五钱 肉豆蔻仁 面裹，煨令熟，四十两 一本一十斤。大成四两

右为末，每服三钱，水盏半，生姜三片[3]煎七分，食前温服。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、玉机微义与大成同。

木香散： 治脾胃虚弱，内挟风冷，泄泻注下，水谷不化，脐下疼痛，腹中雷鸣，胸膈痞闷，胁肋虚胀，及积寒久利，肠滑不禁，肢体羸困，不进饮食。

肉豆蔻仁[4] 当归 去芦 一本及医方大成洗焙 甘草 炙[5] 木香 丁香 各二十两 赤石脂 附子 去皮脐，醋煮，切片，焙乾。各十两 诃子皮 十五两 永类钤方诃子肉 藿香 叶，洗焙，四十两

右为末，每服一大钱，水一盏[6]生姜二片，枣一箇，同煎至六分，温服，空心食前 得效方右锉散，每服三钱，生姜三片，枣子二枚煎，空心温服 大成右咬咀，每服三钱，水一盏，姜枣同煎，空心温服。 医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同

---

① 壳：太平惠民和剂局方作“谷”。
② 右：太平惠民和剂局方此下有“合”字。
③ 片：太平惠民和剂局方此下有“同”字。
④ 仁：太平惠民和剂局方此下注有“炮”字。
⑤ 炙：太平惠民和剂局方作“煿”。
⑥ 盏：太平惠民和剂局方此下有“半，入”二字。

七枣汤： 治脾胃虚弱，内受寒气，泄泻注下，水谷不分，腹胁胀满，脐腹疼痛，心下气逆，腹中虚鸣，呕吐恶心，胸膈痞闷，困倦少力，不思饮食。

茴香 去土，炒 川乌 炮，去皮脐 缩砂 取仁。各八两 甘草 六两 乾姜 炮，四两 厚朴 去[1]皮，姜制 益智 去皮。各一斤 一本此一味半斤

右为粗末，每服二钱，水一盏，大枣七箇，擘破，同煎[2]七分，去滓温服，食前空心。

胃风汤： 治大人小儿，风冷乘虚，入客肠胃，水谷不化，泄泻注下，腹胁虚满，肠鸣疼痛，及肠胃湿毒，下如豆汁，或下瘀血，日夜无度，并宜服之。

白芍药 白术 肉桂 去粗皮 严氏济生方桂心，不见火 人参 去芦 当归 去苗 芎劳 茯苓 去皮。各等分。 济生方、玉机微义白茯苓

右为粗末，每服二钱， 济生方、医方大成、集成、南北经验方、永类钤方四钱。水一大盏 济生方一盏半 。粟米百余粒，同煎[3]七分，去滓，稍热服， 空心，小儿量力减之。 卫生宝鉴、袖珍方同，济生方 有甘草炙。 易简方治大人小儿，风冷乘虚，入客肠胃，风散气，故有血行大腑，多便鲜血，及肠胃间湿毒，下如豆汁，或又下瘀血，日夜无度，此药主之。今人多用以治痢并泄泻，皆非所宜。若患血痢，脾胃壮者可服。

此药兼治肠风下血，及妇人下血过多，面色痿黄，筋力衰惫者，服之尤能滋补，但性味不便于脾胃，恐伤谷气耳；人参 白茯苓 芎劳 官桂 当归 白芍药 白术 并等分 右㕮咀，每服四钱，水一大盏，粟米百余粒，同煎七分，去滓，稍热服，空心食前，小儿量力减之。此方加熟地黄、黄耆、甘草 等分。足为十味，名十补汤，大治虚劳嗽，加五味子，有痰加半夏，发热加柴胡，有汗加牡蛎，虚寒加附子，寒甚加乾姜，皆依本方等分，此须脾胃壮者可服，稍不喜食，则不可用，往往今人止因脾虚停积痰饮，发为寒热，便作虚劳治之，服此等药，愈伤胃气，至于不救者，比比皆是，于真武汤方中，亦互言之，施治之法，却于逍遥饮方中求之。有人患消渴者，用十补汤煎，代汤饮，服之仍下，三因方中玄兔煎， 用兔丝子，酒浸软，研，焙乾，别取 末十两，白茯苓、莲肉各三两，五味子七两，酒浸别碾，并为末，用山药末六两，将浸药酒煮糊，杵熟为丸，如梧子大，每服五十丸，米饮空心服其效甚著，须是戒酒色，并火上炙煿之物，以久服取效。若骨蒸发热，饮食自若者，用十补汤加锉柴胡，各二两。分作十服服之。 简易方治大人小儿，风冷乘虚，入客脾胃，风散气，故血行大腑，多便鲜血，水谷不化，泄泻注下，肠胃湿毒，下如豆汁，或下瘀血，日夜无度，脐腹疼痛，肠风下血，妇人下血过多，面黄力倦，服此尤能滋补，但味甜，恐伤谷气耳；人参 白术 茯苓 当归 芍药 桂心 芎劳 各二两 防风 半两，是斋加此 右㕮咀，每服三钱，水一大盏，粟米百余粒，煎取七分，去滓热服，小儿量力与服。今人多用此治痢止泻，皆非所宜，但血痢脾胃素壮者，宜服。

疟痢皆生于脾胃，若脾胃虚而有痰，外胃风暑，致阴阳纷争，寒热更作，休作有时，病名曰疟，若脾胃虚而受积，内挟风暑，致脏腑不调，赤白杂下，登厕频数，病名曰痢，疟痢二病中，外证虽不同，要知皆能伤耗气血，治疟之法，当先分阴阳，然后与之驱截，治痢之法，当先除积滞，然后与之调止，由是而知，痰者疟之根，积者痢之原，治之者必先求其要可也。 直指方治风冷客入肠胃，泄下鲜血，及肠胃湿毒，下如豆汁，或下瘀血。人参 白茯苓 川芎 当归 辣桂 白术 白芍药 等分 右锉，每服三钱，粟米百余粒同煎，食前热服，腹痛加木香。

半硫圆： 除积冷，暖元藏，温脾胃，进饮食，治心腹一切疰癖冷气，及年高风秘冷秘，或泄泻等，并皆治之。

---

1. 去：太平惠民和剂局方此下有“粗”字。
2. 煎：太平惠民和剂局方此下有“至”字。
3. 煎：太平惠民和剂局方此下有“至”字。

硫黄 明净好者，研令极细，用柳木槌子杀过 半夏 汤洗七次，焙乾为[1]末

右等分，以生姜自然汁同熬，入乾蒸饼末搅和匀，入臼内杵数百下，圆如梧桐子大，每服空心，温酒或生姜汤下十五圆至二十圆，妇人醋汤下。

赤石脂散： 治肠胃虚弱，水谷不化，泄泻注下，腹中雷鸣，及冷热不调，下痢赤白，肠滑腹痛，遍数频多，胁肋虚满，胸膈痞闷，肢体困倦，饮食减少。

缩砂仁 二十两 赤石脂[2] 甘草炙。各五两 肉豆蔻仁 面裹煨令熟，四十两

右为末，每服二钱，温粟米饮调下，食前空心服。

纯阳真人养脏汤： 治大人小儿，肠胃虚弱，冷热不调，藏府受寒，下痢赤白，或便脓血，有如鱼脑，里急后重，脐腹疠痛，日夜无度，胸膈痞闷，胁肋胀满，全不思食，及治脱肛坠下，酒毒便血，诸药不效者，并治之。

白芍药 一两六钱 经验秘方、简奇方二两六钱 当归 去芦 人参 去芦 白术[3] 各六钱 澹疗方、医方大成 炒肉豆蔻 面[4]煨半两， 澹寮方方一两，秘方，简奇方一两二钱 肉桂 去粗皮 秘方、简奇方六钱 甘草 炙。各八钱 大成，玉机微义一两八钱，不见火 木香[5] 一两四钱 宝鉴一两六钱，一本及卫生微义二两四钱 诃子皮[6] 一两二钱 一本及大成去核 罂粟壳 去蒂盖，蜜炙，三两六钱

右为粗末，每服二大钱， 宝鉴四钱。 水一盏半， 大成、永类钤方、微义每服四钱，水一盏。煎[7]八分，去滓，食前温服， 钤方、微义此下云：脏寒者，加附子。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。老人孕妇， 小儿暴泻，急宜服之，立愈，忌酒、面、生、冷、鱼腥、油腻，如藏府滑泄，夜起久不差者，可加炮了附子三四片煎服，此药的有神效，不可具述。 一本不用肉豆蔻。

感应圆[8]： 治证并方见诸气门。

大已寒圆[9]： 治证并方见伤寒门。

御米汤： 治久患痢疾，或赤或白，脐腹疠痛，里急后坠，发歇无时，日夕无度，及下血不已，全不入食；并治之。

罂粟壳 蜜炙 白茯苓 去皮 甘草 炙。各五两 人参 去芦 乾姜 炮。各二两半 厚朴 去粗皮，炒姜制十圆[10]

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜三片，大淮枣三枚，乌梅一箇，煎至一盏，去滓，空心，食前通口服。如年老及七八十岁，每服二大钱，小儿每服一钱半，更量儿岁加减。

地榆散： 治肠胃气虚，冷热不调，泄泻不止，或下鲜血，或如豆汁，或如豚肝，或脓血相杂，赤多白少，腹痛后重，遍数频并，全不入食，并宜服之。

罂粟壳 去穰，蜜炙 石榴皮 莲蓬 去茎 甘草 炒。各等分

右为细末，每服二大钱，水一盏半，生姜三片，煎至一盏，通口服，不拘时候。

金粟汤： 治丈夫、妇人，室女、小儿，一切下痢，无问新久，冷热不调，日夜无度，脐腹绞痛即痢，肢体困倦，小便闭涩，不思饮食，渐加羸瘦。又治伤生冷，脾胃怯弱，饮食不消，腹胀雷鸣，泄泻不止，连月不瘥，并宜服之。

罂粟壳 去瓤、蒂，蜜炒 甘草 炒。各半斤 陈皮 去白，一两一分 一本半斤 车前子 四两，炒 乾姜 二两，炮

右为细末，每服二大钱，水一盏，枣一枚，生姜二片，煎至七分，空心食前，稍热服，如或用饭饮调下亦得。忌生冷、油腻，鱼腥、鲊酱等物。 朱氏集验方治痢：车前子 炒 陈皮 罂粟壳 蜜炙，去瓤，各四两 乾姜一两 甘草 半两，炙 右咬咀，每服三大钱，水一盏，生姜三片，枣一枚，煎七分，空心服。

---

① 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
② 脂：太平惠民和剂局方此下注有“煅”字。
③ 术：太平惠民和剂局方此下注有“焙”字。
④ 面：太平惠民和剂局方此下有“裹”字。
⑤ 香：太平惠民和剂局方此下注文有“不见火”三字。
⑥ 皮：太平惠民和剂局方无此字。
⑦ 煎：太平惠民和剂局方此下有“至”字。
⑧ 感应丸：方见本书卷之八十七诸气门二。
⑨ 大已寒丸：方见本书卷之三十三伤寒门二十六。
⑩ 圆：太平惠民和剂局方作“两”。

王氏集验方治下痢赤白，里急后重，心腹绞痛，及远年滑泄，并宜服之。罂粟壳去盖蒂子，细锉，蜜炒半斤 陈皮 半斤 乾姜 炮，二两 车前子 四两，炒 甘草 半斤，炒 右为粗末，每服半两，水一盏半，生姜三片，枣儿二个，煎至一盏，空心热服。全家人病滑泄痢，经日不差，因阅此方中有车前子，冷热痢皆可服，故服之，一服便止，后以治远年滑泄，方中加龙骨、牡蛎，其效如神。

育肠圆： 治肠胃虚弱，丙[1]挟生冷，腹胀泄泻，时时刺痛，里急后重，下痢赤白，或变脓血，昼夜频并，经久不瘥。

乌梅肉 黄连 去须梗。各一分 当归 去芦，酒浸透一宿，焙，一两 肉豆蔻 湿纸裹，煨 诃子皮 罂粟壳 去盖、筋，蜜炙。各半两

右为细末，炼蜜圆，如梧桐子大，每服三十圆至五十圆，空心食前，饭饮下。如小儿作小圆，煎甘草乾姜汤下。

肠风黑散： 治荣卫气虚，风邪冷气，进袭脏腑之内，或食生冷，或啖炙煿，或饮酒过度，积热肠间，致使肠胃虚弱，糟粕不聚，大便鲜血，脐腹疼痛，里急后重，或肛门脱出，或久患酒痢，大便频并，并皆治之。

木馒头 烧 败棕 烧 乌梅 去核 甘草 炙。各二两

右为细末，每服二钱，水一盏，煎至七分，空心温服。

斗门散： 治八种毒痢，藏腑撮痛，脓血赤白，或有五色相杂，日夜频并，兼治禁口恶痢，里急后重，大渴不止，酒痢脏毒，全不进食。

罂粟壳 去穰，蜜炙 黑豆 炒，去壳。各四两 当归 去芦 乾姜 炮。各一两 地榆 去芦 甘草 炙。各二两 乾葛 去皮，半斤

右为细末，每服二钱，水一盏，煎至七分，温服，不拘时候。

水煮木香圆： 治一切赤白脓血相杂，里急后重，或脏腑滑泄，日夜无度，或积寒久冷，脐腹疼痛，可思 简易方不思。饮食。

青皮 去白 甘草 炙[2] 各二两四钱 罂粟壳 去穰，二两八钱， 简易方三两六钱，去蒂隔蜜炒黄色 当归[3] 去芦 简易方永类钤方二两 诃子 炮，去核 医方大成、玉机微义八两 木香 不见火，各六两 简易方各六钱

右为细末，炼蜜圆，如弹子大，每服一圆，水八分盏，煎至六分，空心食前温服。简易方，和滓温服不拘时候，医方集成、南北经验方、袖珍方、与大成同

大断下圆： 治脏腑停寒，肠胃虚弱，腹痛泄泻，全不思食。

高良姜 去芦 赤石脂 研 乾姜 炮 龙骨 研。各一两半 酸石榴皮 去穰，净米醋浸一宿[4]，炙焦黄色 白矾 枯 附子 炮，去皮脐 肉豆蔻 面裹煨 诃子 煨，去核 牡蛎 火煅。各一两 细辛 去土叶，七钱半

右为细末，醋煮面糊为圆，如梧桐子大，每服五十圆，空心温米饮下。 医方大成、集成、袖珍方、永类钤方、南北经验方同。

狗头骨圆： 治久患下痢，脐腹疠痛，所下杂色，昼夜不止，或其人久虚，频下肠垢，谓之恶痢，并能治之。

肉豆蔻 面裹煨 附子 炮，去脐皮 狗头骨 一具，火烧，存性，取末。各一两 赤石脂 败龟 烧存性 乾姜 各半两

右为末，醋糊圆，如梧桐子大，每服五、七十圆，米饮空心下。

水煮木香圆：治证与前水煮木香圆同。

白芍药 当归 去芦。各二两 罂粟壳 去蒂、盖，蜜炒黄色，八两 陈橘皮 去白 青皮 去白 甘草 炒 木香 各一两一分 诃子皮 去核，二两半

右为细末，炼蜜圆，每一两作六圆，每服一丸，水一盏，煮至七分，和滓，空心温服。不拘时亦得。 一本加乾姜炮一两半。

大香连圆： 丈夫妇人，肠胃虚弱，冷热不调，泄泻烦渴，米谷不化，腹胀肠鸣，胸膈痞闷，胁肋胀满，或下痢脓血，里急后

---

[1] 丙：太平惠民和剂局方作“内”。
[2] 炙：太平惠民和剂局方此下有“赤”字。
[3] 归：太平惠民和剂局方此下注文有“洗”字。
[4] 宿：太平惠民和剂局方此下有“取出”二字。

重，夜起频并，可 澹寮方作不。思饮食，或小便不利，肢体倦怠，渐即瘦弱　医方大成香连元，治冷热不调，下痢赤白，脓血相杂，里急后重。 玉机微义同。

木香 四两八钱八分　一本及大成不见火。澹寮方半两，微义四两八钱　黄连 去芦须，二十两，用吴茱萸十两同炒　令赤，去吴茱萸不用　澹寮方黄连一两，用吴茱萸十两同炒赤，去茱萸不用

右为细末，醋糊为圆，如梧桐子大，每服二十圆，饭饮吞下，空心食前。 医方集成、南北经验方、永类钤方、袖珍方、与大成同日进三二服。

直指方香连圆：　治冷热不调，泻痢。

黄连 一两，用茱萸半两炒，去茱萸不用　木香 一分　右取香连为末，醋糊圆，桐子大，每三十圆米饭下，戊己圆通用。 方见泄泻门。

戊己圆：　治脾受湿气，泄利不止，米谷迟化，脐腹刺痛，小儿有疳气下痢，亦能治之。 玉机微义治胃经受热，泄利不止

吴茱萸 去梗，炒　黄连 去须　白芍药 各五两

右为细末，面糊为圆，如梧桐子大，每服二十圆， 医方大成、集成、袖珍方、微义、卫生易简方三十圆。浓煎米饮下，空心食前，日三服　御药院方右同炒，候吴茱萸黄熟则止，放冷为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五、七十丸，食前，米饭下　简易方治冷热不调，泄泻不止，脐腹刺痛。黄连 去须　芍药　吴茱萸 去梗，汤浸。等分　右将黄连、芍药炒微黄，次下茱萸，同炒深黄色，为末，水糊圆，梧桐子大，每服三十圆，温米饮下，日二三服，不拘时。一方水浸蒸饼为圆。良方作末，水煎，治痢疾。

痢圣散子：　治丈夫妇人，远年日近，赤白休息等痢。

黄柏皮 去粗皮　枳壳 去瓤　甘草 一本及诸方炒　御米 即罂粟子[1]　罂粟壳 去蒂盖。各四两　乾姜 炮当归 去芦。各二两

右为粗散，每服三钱，水一盏半， 医方大成、南北经验方、袖珍方、集成、永类钤方一盏　薤白二条，擘碎，同煎[2]八分，去滓，食前[3]温服，老人小儿加减服，食忌生冷油腻物。

豆附圆：　治丈夫妇人，肠胃虚弱，内受风冷，水谷不化，泄泻注下，腹痛肠鸣，手足厥冷，服诸药不效者，此药主之。

肉豆蔻 炮　附子 炮，去皮脐　茯苓 白者，焙。各四两　木香 不见火　肉桂 去粗皮　乾姜 炮。各二两　丁香 一两，不见火

右为细末，姜汁面糊为圆，如梧桐子大，每服五十圆至一百圆，生姜汤下，粥食[4]亦得，空心食前进。

温中圆：　治脾藏伤冷，宿食不消，霍乱吐泻，心腹膨胀攻刺[5]。

良姜 去芦　乾姜 炮　青皮 去白　陈皮 去白。各五两

右为细末，用醋打面糊为圆，如梧桐子大，每服三十圆，米饮下，不拘时候。又疗丈夫小肠疝气块疠痛，炒茴香少许[6]，嚼盐汤或盐酒任下，日进二服。

肉豆蔻散：　治脾胃气虚，腹胁胀满，水谷不消，脏腑滑泻，腹内虚鸣，困倦少力，口苦舌乾，不思饮食，日渐瘦弱[7]。

诃子皮　川乌 炮，去皮脐　肉桂 去粗皮　茴香 炒。各二两　肉豆蔻 面裹煨　厚朴 去粗皮，姜炒　甘草 炙　乾姜 炮　陈橘皮 各四两　苍术 米泔浸一宿，去皮，焙，八两

右为末，每服二钱，水一盏，姜二片，枣一枚，煎七分，温服。

神应黑玉丹：　治丈夫妇人，久新肠风痔瘘，著床头，痛不可忍者，服此药不过三四次，便见功效。初得此疾，发痒或疼，谷道周回多生硬核，此是痔，如破是瘘，只下血是风，皆因酒色气风食，五事过度，即成此疾，人多以外医涂治，病在肠，自有虫，若不去根本，其病不除，此药的有神效。

---

① 子：太平惠民和剂局方此下有“性与壳同”四字。
② 煎：太平惠民和剂局方此下有“至”字。
③ 前：太平惠民和剂局方此下有“稍”。
④ 食：太平惠民和剂局方作“饮”。
⑤ 刺：太平惠民和剂局方此下有“疼痛”二字。
⑥ 许：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
⑦ 弱：太平惠民和剂局方此下有“并宜服之”四字。

刺猬皮 十六两 猪悬蹄 一百只 一本二百只 雷丸 脂麻 各四两 牛角腮[1] 十二两 苦楝根 五两 乱发 皂角水浸洗焙 败棕[2] 各八两 槐角 六两

右锉碎用，瓷罐内烧存性，碾为[3]末，入乳香二两，麝香八钱，研和匀，用酒打面糊为圆，如梧桐子大，每服八粒，先细嚼胡桃一枚，以温酒吞下，空心，晚食前，日二服，如病甚，日三服，切忌引[4]药，不过三两日，永除根本。

罂粟汤： 治肠胃气虚，冷热不调，或饮食生冷，内伤脾胃，或饮酒过度，脐腹疠痛，泄泻肠鸣，下痢或赤或白，里急后重，日夜频并，饮食减少，及肠胃受湿，膨胀虚鸣，下如豆汁，或下鲜血[5]。

罂粟壳 去蒂，蜜炙，四两 艾叶 去梗 黑豆 炒，去皮 乾姜 炮 陈皮 去白 甘草 炙。各二两

右为粗散，每服三钱，水一盏半，煎至一盏，去滓温服，食前。忌生冷、油腻毒物。小儿量岁数加减与之。

固肠散： 治脾胃虚弱，内受寒气，泄泻注下，水谷不分，冷热不调，下痢脓血，赤少白多，或如鱼脑，肠滑腹痛，遍数频并，心腹胀满，食减少力[6]。

陈米 炒，二十两 肉豆蔻 生用 罂粟壳 去蒂、盖、膜，蜜炙 各二两 乾姜 炮 甘草 炙。各二两半 木香 一两，不见火

右为[7]末，每服二钱，酒一盏，生姜二片，枣一枚，同煎至七分，温服，不计时，如不饮酒，水煎亦得，忌酒、面、鱼腥等物。

曲术圆： 治时暑暴泻，壮脾温胃，进美饮食，及疗饮食所伤，胸膈痞闷。

神曲 炒 苍术 米泔浸一宿，焙乾

右各等分，为细末，面糊为圆，如梧桐子大，每服三十圆，不拘时，米饮吞下。卫生宝鉴同。

缠金丹： 治大人小儿，一切泻痢，无问冷热赤白，连绵不差，愈而复发，腹中疼痛者，宜服之。

白胶香 一钱 黄蜡 朱砂 各一两 乳香 硇砂 各二钱半 木鳖 半两 黄丹 二两半 砒霜 三钱半，醋煮煅 巴豆 去皮心膜，出油 杏仁 去皮尖及双仁者。各八两 一本各八钱半

右研为末，熔蜡[8]和圆，如麻子仁大，每服一圆，小儿半圆，水泻新汲水下，赤痢甘草汤下，白痢乾姜汤[9]，赤白痢甘草乾姜汤[10]，并于[11]冷，临卧服，孕妇莫服。忌热物一二时辰。

缚虎圆： 治休息痢，经一二年不瘥，羸瘦衰弱，及脾疼腰痛。黄蜡 半两 砒 成块好者，半两，乳细

右将黄蜡熔开，下砒，以柳条七箇，逐箇搅，头焦即换，俟用足取起，旋圆如梧桐子大，每服一圆，痢冷水下，脾疼亦然，腰痛冷酒下，并食前，小儿圆如黍米大，每服一圆，汤使同上。

遇仙立效散： 治诸般恶痢，或赤或白，或浓淡相杂，里急后重，脐腹绞痛，或下五色，或如鱼脑，日夜无度，或禁口不食，不问大人、小儿，虚弱、老人、产妇，并宜服之。

御米壳 去蒂、盖炒[12] 得效方六两，去蒂、萼、穰，蜜炒赤 川当归 去芦 甘草 各二两 得效方各一两 赤芍药 酸榴皮 地榆 各半两 得效方各二两

右为粗散，每服三钱，水一盏半，得效方一盏。煎至七分，空心温服，小儿量岁数加减，以瘥为度，忌生冷、油腻、腥臊等物。

三神圆： 治清浊不分，泄泻注下，或赤或白，脐腹疠痛，里急后重[13]。

---

1 腮：太平惠民和剂局方此下注有“锉”字。
2 棕：太平惠民和剂局方此下注有“锉”字。
3 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
4 引：太平惠民和剂局方作“别”
5 血：太平惠民和剂局方此下有“并治之”三字。
6 力：太平惠民和剂局方此下有“并宜服之”四字。
7 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
8 蜡：太平惠民和剂局方此下有“搜”字。
9 汤：太平惠民和剂局方此下有“下”字。
10 汤：太平惠民和剂局方此下有“下”字。
11 于：太平惠民和剂局方作“放”。
12 炒：太平惠民和剂局方此下有“黄”字。
13 重：太平惠民和剂局方此下有“并宜服之”四字。

草乌 三枚，各去皮尖，一生，一炮，一烧作灰

右为细末，醋糊圆，如萝卜子大，大人五、七圆，小儿三圆，水泻倒流水下；赤痢甘草汤下；白痢乾姜汤下。　卫生易简方治痢赤白，久不差，羸，用草乌三两，一生一熟一炒，为末，酒糊圆，如绿豆大，每服三五圆，空心服，赤痢甘草汤下，白痢乾姜汤下，水泻煨姜汁下。

地榆散：　治大人小儿，脾胃气虚，冷热不调，下痢脓血，赤多白少，水类钤方赤少白多或因肠胃乘虚，为热毒所渗，下痢纯血，脐腹疠痛，里急后重，口燥烦渴，小便不利，纯下鲜血，或先经下痢，不应服热药而误服热药，蕴毒不散，积于肠间，渗而成血者，并宜服之。

赤芍药　茯苓 去皮。各六两　地榆 炒　乾葛[1] 半斤　罂粟壳 蜜炒，十二两　当归 去苗三两　甘草 炙，四两　乾姜 炮，二两

右为细末，每服二钱，钤方三钱用温熟水调下，不拘时候，小儿三岁，可服半钱，更量岁数加减与之。若下 医方大成、集成、南北经验方作不。痢纯白，或下紫黑血，肠滑不禁者，不可服。 袖珍方同。

秘传斗门散：　治八种毒痢，脏腑撮痛，脓血赤白，或下瘀血，或成片子，或有五色相杂，日夜频并，兼治禁口恶痢，里急后重，久渴不止，全不进食，他药不能治者，立见神效。

罂粟壳 蜜炒，半斤　地榆 炒　甘草 炙。各六两　白芍药 三两　乾姜 炮，四两　黑豆 炒，去皮，一十二两

右为细末，每服二钱，水一盏，同煎至七分，温温[2]。

丁香豆蔻散：　治脾胃虚弱，宿寒停积，或饮食生冷，内伤脾胃，泄泻注下，水谷不化，胸满短气，呕逆恶心，脐腹疠痛，胁肋胀满，腹内虚鸣，饮食减少，及积寒久痢纯白，或白多赤少，日夜无度，或脾胃虚寒，泄泻日久，愈而复发者，并宜服。

京三棱 炮　白茯苓 去皮　木香 不见火　乾姜 炮　肉豆蔻 炮　厚朴 去粗皮，姜汁制　人参 去芦　芍药 各五两　吴茱萸 汤洗七次[3]　甘草 炙　丁香 二[4]两半　苍术 去皮，七两

右为细末，每服三钱，水一盏，生姜三片，枣一枚[5]，同煎至八分。空心食前温服。如不及煎，入盐少许，汤点服亦得。

万金饮：　治脾胃虚弱，内受风寒，或饮食生冷，伤于脾胃，呕吐泄泻，脐腹疠痛，胁肋胀满，肠内虚鸣，及肠胃受湿，脓血相杂，下如豆汁，或下瘀血，里急后重，日夜无度，饮食减少，渐至羸瘦，并能治之。

陈皮 去白　甘草 半生，半炙　罂粟壳 去蒂、盖，半生，半蜜炙。各等分

右为粗末，每服四钱，先用沸汤泡盏热，又于碗内盛重汤，坐盏在内，却抄药末在盏内，用沸汤泡至七分，盏上用盏盖之，良久，纱绵滤去滓，空心食前温服。　三因方万金散治冷热痢：　罂粟壳 一两，赤用蜜炙，白不炙，赤白杂半生半炙橘皮　甘草 并如上法。各一两　右为锉散，每服四钱，以百沸汤七分盏，急用盏盖之，候温澄清者服，血痢入乌梅一个。罂粟壳本草不说治痢，近用之极效，其功不下地榆、黄柏、秦皮，但性紧涩，服之则呕，不可不知。

如神止泻圆：　治藏腑虚寒，脾胃受湿，泄泻无度，肠鸣腹痛，不进饮食，渐至羸瘦，并宜服之。

苍术 米泔浸软，去黑皮，焙　半夏 汤洗七次，去滑。各半斤　川乌 米泔浸软，去皮，细作片，焙乾，用盐四两，同炒，黄色为度，去盐不用，净秤四两

右为[6]末，姜汁糊圆，如梧桐子大，每[7]五十圆，空心[8]饭饮下。

---

① 葛：太平惠民和剂局方此下注有“各”字。
② 温：太平惠民和剂局方作“服”。
③ 次：太平惠民和剂局方此下有“焙”字。
④ 二：太平惠民和剂局方作“三”。
⑤ 枚：太平惠民和剂局方此下有“擘破”二字。
⑥ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
⑦ 每：太平惠民和剂局方此下有“服”字。
⑧ 心：太平惠民和剂局方此下有“食前”二字。

神效参香散：　治大人小儿，藏气虚怯，冷热不调，积在脏腑，作成痢疾，或下鲜血，或如豆汁，或如鱼脑，或下瘀血，或下紫黑血，或赤白相杂，或成五色，里急后重，日夜频并，脐腹绞痛，甚不可忍，及噤口、疳蛊、时瘟诸痢，无问新旧，并能治。

肉豆蔻 去皮，　医方大成、南北经验方煨 茯苓 去皮。各四两　人参 去芦　木香　白扁豆 炒。各二两　罂粟壳 去蒂　陈皮 去白。各十二两　经验方各十三两

右为①末，每服三大钱，温米饮调下，不拘时候，立见神效。医方集成、永类钤方、袖珍方与大成同。

大全本草

刘禹锡传信方治气痢巴石丸：　取白矾一大斤，以炭火净地烧令汁尽，则其色如雪，谓之巴石，取一大两，细研，治以熟猪肝作丸，空腹饮下，丸数随气力加减。水牛肝更佳。如素食人，蒸饼丸之亦通，或云白矾中青黑者，名巴石。

斗门方治泻痢：　用白石脂、乾姜二物，停捣，治以百沸汤和面为稀糊，搜匀，并手丸如梧子，暴乾，饮下三十丸。久痢不定，更加三十丸。霍乱，煎浆水为使。

古砖热烧之，主下部久患白痢，脓泄下，以物裹上坐之。入秋小腹多冷者，亦用此。古砖煮汁服之，主哕气，又令患处熨之三五度，差。

崔氏治血痢十年方：　石灰三升，熬令黄，以水一斗，搅令清澄，一服一升，日三服。

陈藏器云：好土，主泄痢，冷热赤白，腹内热毒，绞结痛，下血。取入地乾土，以水煮三五沸，绞去滓，适稀稠，及暖服一、二升，又解诸药毒、中肉毒、合口椒毒，野菌毒并解之。取东壁土用之，功亦小同，止泄痢霍乱烦闷为要，取其向阳壁久乾也。张司空云：土三尺已上曰粪，三尺以下曰土，服之当去上恶物，勿令入客水。

陈藏器云：胡粉本功外主久痢成疳，和水及鸡子白服，以粪黑为度，为其杀虫而止痢也。

梅师方治初得痢，冷热赤白及霍乱，甘草一两，炙豆蔻七箇，锉，以水三升，煎取一升，分服。

杨氏产乳疗久痢，脱肛不止，取女萎，切一升，烧薰之。

孙尚药治丈夫、妇人小儿痢，木香一块，方圆一寸，黄连半两。右件二味，用水半升，同煎乾，去黄连，只薄切木香，焙乾为末，三服，第一橘皮汤，第二陈米饮，第三甘草汤调下。此方李景纯传，有一妇人，久患痢将死，梦中观音授此方，服之遂愈。

茅膏菜，主赤白久痢，煮服之，草高一尺，生茅中，叶有毛，如油腻，粘人手，子作角，中有小子也。

图经曰：胡洽方载九盖汤主下痢，不问冷热，赤白谷带休息久下，悉主之，以黄连长三寸，三十枚，秤重一两半，龙骨如棋子四枚，重四分，附子大者一枚，乾姜一两半，胶二两半，并切，先以水五合，著铜器中，去火三寸，煎沸便下著生上上沸止，又上水五合，如此九上九下，内诸药，著火上沸，辄下著土上，沸止又复九上九下，度可得一升，顿服即止。

又香连丸，亦主下痢，近世盛行，其法以宣连青木香，分两停同捣筛，白蜜丸，如梧子，空腹饮下三、二十丸，日再，如神。其久冷人，即用煨熟大蒜作丸，此方本出李绛兵部手集方，婴孺用之亦效。

胜金方治久痢，累医不差，黄连一两，为末，以鸡子白和为饼，炙令如紫肝色，杵

① 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

为末，以浆水三升，慢火煎成膏子，白痢加酒半盏同煎，每服半合，温米饮调下，食前服。

陈藏器本草云：忍冬主热毒血痢、水痢，浓煎服之。

集验方治血痢神妙，乾姜，急于火内烧黑，不令成灰，瓦碗合，放冷为末，每服一钱，米饮调下。

孙真人治水泻无度，乾姜末，粥饮调一钱服，立效。

张文仲治水痢百起，以马蔺子、乾姜、黄连元，无分两为散，熟煮汤，取一合许，和二方寸匕，入腹即断，冷热皆治，常用神效，不得轻之，忌猪肉冷水。

药性论云：治冷滑下痢不禁，虚羸，缩砂熬末，以羊子肝薄切，用末，逐片糁丸上，焙乾为末，入乾姜末，饭为丸，日二，服五十丸。

又方：炮附子末 乾姜 厚朴 陈橘皮等分为丸，日二，服四十丸。

经验后方治痢独圣丸：

川乌头一箇，好者，柴炙火烧，烟欲尽取出，地上盏子合良久，细研，用酒蜡丸，如大麻子，每服三丸，赤痢用黄连、甘草、黑豆，煎汤放冷吞下；如白，用甘草黑豆煎汤，放冷吞下；如泻及肚疼，水吞下，每于空心服之，忌热物。

图经曰：葎草，主久痢成疳，取乾梦[1]捣筛，量多少，管吹谷道中，不过三四差已，若神。

杨氏产乳，治赤白痢，黄麻子一两，炒令香熟为末，以蜜浆下一钱，不过再服。

图经曰：取侧柏叶，焙乾为末，与川黄连二味同煎，为汁服之，以疗男子、妇人、小儿大腹下黑血，茶脚色，或脓血如淀色，所谓虫痢者，治之有殊效。

杨炎南行方治瘴痢，无问老少，日夜百余度者，取乾楮叶三两，熬捣为末，煎乌梅汤，服方寸匕，日再，兼取羊肉裹末，内谷道，痢出即止。

孙真人备急方赤痢脐下痛，吴茱萸一合，黑豆汤吞之，效。

图经曰：栀子疗血痢，挟毒热下者，葛洪方以十四枚，去皮捣蜜丸服，如梧子三丸，日三，大效。

孟诜云：治赤白痢，腹痛者，取安石榴，醋煮一枚，并子捣汁顿服。

梅师方治水谷痢，久不差，厚朴三两，黄连三两，锉，水三升，煎取一升，空心服。

角落木皮，主赤白痢，皮煮汁服之。

经验方郑獬侍御传，治气痢，巴豆一两，去皮心，熬细研，取熟猪肝和丸，空心米饮下，量力加减服之，牛肝尤佳。如食素人，以蒸饼丸服。

图经曰：张仲景治气痢，以诃梨勒十枚，面裹，煻灰火中煨之，令面黄熟，去核，细研为末，和粥饮顿服。

又长服方，诃梨勒、陈橘皮、厚朴各三大两，捣筛，蜜丸大如梧子，每服二十丸至三十丸。

唐刘禹锡传信方云：予曾苦赤白下，诸药服遍，久不差，转为白脓，令狐将军传此法，用诃梨勒三枚，上好者两枚，炮，取皮一枚，生取皮同末之，以沸浆水一两，合服之，淡水亦得，若空水痢，加一钱匕甘草末；若微有脓血，加二匕；若血多，加三匕，皆效。

集验方水痢，以诃梨勒三颗，面裹炮赤，去面，取诃梨勒皮，捣为末，饭和为丸，米饮空腹下三七丸，已百人见效。

图经曰：槠根煮汁，主下血，及小儿疳痢，亦取白皮，和仓杭米、葱白、甘草、豉同煎饮服，血痢便断。

杨氏产乳，疳痢晓夜无度者，取槠根，浓汁一鸡子壳许，和粟米泔鸡子许，灌下部，再度即差，其验如神。小孩减用之，甚妙。

---

1. 梦：按文义应作“草”。

橡实，主下痢，厚肠胃，肥健人，其壳为散，及煮汁服，亦主痢。

图经曰：患血痢者，取狼把草二斤，捣绞取汁一小升，内白面半鸡子许和之，调令匀，空腹顿服之，极重者，不过三服，若无生者，但收取苗阴乾，捣为散，患痢者，取散一方寸匕，和蜜水半钱服之。

水杨叶嫩枝，主久痢赤白，捣，和水绞取汁，服一升，日二，大效。

续传信方著张仲景调气方云：治赤白痢，无问远近，小腹疠痛不可忍，出入无常，下重疼闷，每发，面青手足俱变者，黄连一两，去毛，好胶手许大，碎蜡如弹子大，三味以水一大升，先煎胶令散，次下蜡，又煎令散，即下黄连末，搅相和，分为三服，惟须热吃，冷即难吃，神妙。

太平广记，正观中，太宗苦于气痢，众医不较，诏问殿庭左右，有能治其疾者，当重赏之，有术士进以牛乳汁煎荜拨服之，立差。

经验后方治冷痢，沙角胎烧灰，粥饮调下二钱。

葛氏方治久下痢，经时不止者，此成休息，疗之，取犬骨炙令黄焦，捣，饮服方寸匕，日三服即愈。

孟诜云：卒热闷，羚羊角屑，作末研和，少蜜服，亦治热毒痢及血痢。

张文仲治痢，久下经时不愈者，此名休息，取大虫骨，炙令黄焦，捣末，饮服方寸匕，日二即愈。

孟诜云：猫主服丹石劳热，患赤白痢，多时不差者，可煮肉经宿露中，明日空腹和酱食之，一顿即差。

孟诜云：豺皮主疳痢，腹中诸疮，煮汁饮之，或烧灰和酒服之。

孟诜云：黄雌鸡子，醋煮熟，空腹食之，治久赤白痢。

葛氏方卒腹痛，下赤白痢，数日不绝，以鸡卵一枚，取出黄，去白，内胡粉令满壳，烧成屑，以酒服一钱匕。

谭氏方治痢，生鸡子一箇，连纸一幅，乌梅十箇，有肉者，取鸡子白，摊遍连纸日乾，摺作四重包，撮乌梅，安熨斗中，用白炭火烧烟欲尽，取出，以盏碗盖覆候冷，研令极细，入水银粉少许，和匀，如大人患，分为二服，小儿分三服，不拘赤白痢，空心井花水调服，如觉藏腑微有利疏，更不须再服。

食疗治心肚痛，血刺腹痛及赤白痢，则生捣地黄汁，和蜜一大匙服，即下。又长服之，面如花色，仙方中甚贵此物，若觉热，四肢不和，即服蜜浆一碗甚良，又能止肠辟，除口疮，明耳目，久服不饥，又点目中热膜，家养白蜜为上，木蜜次之，崖蜜更次。

杨氏产乳疗温痢，久不断，体瘦，昏多睡，坐则闭目，食不下，胡蛇胆，大如豆二枚，煮通草汁，研胆，以意多少饮之，并涂五心并下部。

葛氏治赤白痢，下部疼重，以梅实二十枚，打碎，水二升，煮取一升，顿服。

古今录验治冷热不调，或下带水，或赤白青黄者，酸石榴子五枚，合壳舂绞取二升汁，每服五合，至二升尽即断，小儿以意服之二三合。

图经曰：治赤白痢，龙牙草洗净，拣择去芦头，焙乾，不计分两，捣罗为末，用米饮调服一钱匕，无所忌。

诸痢门四

三因方

滞下三因证治

病名滞下，人皆知赤为热，白为寒，而独不知纯下清血为风，下如豆羹汁为湿。夫六气之伤人，初无轻重，以暑热一气，燥湿同源，收而为四，则寒热风湿，不可偏废。古方云：风停于肤腠后，乘虚入客肠胃，或下瘀血，或下鲜血，注下无度，湿毒下如豆羹汁，皆外所因之明文也；古方有五泄，因脏气郁结，随其所发，使利脓血，作青黄赤白黑之不同者，即内所因也；用饮服冷热，酒醴醴[1]醯醢，纵情恣欲，房室劳逸，致损精血，肠胃枯溢[2]久积冷热，遂成毒痢，皆不内外因。治之，先推其岁运，以平其外，察其郁结，以调其内，审其所伤，以治不内外，使条然明白，不至妄投也。

胃风汤[3]：治风冷乘虚，入客肠胃，水谷不化，泄泻注下，腹胁虚满，肠鸣疠痛，及肠胃湿毒，下如豆汁，或下瘀血，日夜无度，并宜服之。方见血病门。

露宿汤：　治风痢，纯下清血。

杏仁七粒，去皮尖　若木疮一掌大　乌梅二个　得效方一个　草果一个　酸石榴皮半个　青皮二个　甘草二寸

右为锉散，作一剂，水二碗，生姜三片，煎七分碗，露星一宿，次早空心服。

苦散：　治脾受湿气，泄利不止，米谷不化。

黄连去须，锉如豆　吴茱萸　白芍药锉如豆。各二两同炒令赤色

右为末，得效方锉散每服二钱，水一盏，煎至七分，得效方去滓温服。

固肠汤：　治肠虚下痢，医方大成、肠上有冷热不调四字赤白频并，日久无度，老幼产妇，俱可服之。

罂粟壳三两、醋浸、炙稍黄枳壳麸炒、去穰　白芍药各二两　橘红　当归　甘草炙各一两　诃子煨、去核　木香煨　人参　白姜炮　各半两

右为锉散，每服四钱，水一盏半，大成一盏煎七分，去滓，食前服。大成温服　医方集成、袖珍方、永类钤方与大成同

三圣丸：　治下痢赤白，日夜无度，及泄泻注下。

柏皮大厚者，去粗皮，切　大蒜细切，研　罂粟壳去辨[4]细切　各等分

右三物，一处捣筛过，粗者更捣，同淹一宿，次日慢火炒香熟，亦旋筛取细者，余更炒，不尔，则细者焦，碾为末，粟米饮糊丸，如梧子大，每服五十丸，米汤下。

断下汤：　治下痢赤白，无问久近长幼，皆可服。

罂粟壳炙，十四个，去辨[5]　直指方大罂粟壳，去筋萼，剪碎，醋淹炒燥　草果一介，不去皮，炒　白术一钱　甘草炙，半钱　茯苓一钱　直指方加木香半钱

右为锉散，作一剂，水一大碗，姜七片，枣七个，煎至一大盏，分二服，空腹，或下

---

1 醯：三因极一病证方论无此字。
2 溢：三因极一病证方论作“涩”。
3 胃风汤：方见本书卷之八十四血病门一。
4 辨：三因极一病证方论作“瓣”
5 辨：三因极一病证方论作“瓣”。

纯赤，加黑豆二十七粒，白则加炮乾姜一钱。直指方，右为粗末，分作两服，每服姜五片，大枣三个，大乌梅三个，食前煎服，固肠散[1]方见泄泻门。通用。

厚肠汤：　治下痢赤白。

罂粟壳八两，锉，炒　地榆六两　白术　紫苏叶　木瓜乾各二两

右为锉散，每服四钱，水盏半，姜七片，枣二个，煎七分，去滓，空腹服。

水煮木香丸：　治肠胃虚弱，风湿进袭，泄泻水谷，滞下脓血，疠刺疼痛，里急后重，日夜无度。

当归洗　芍药　甘草炙　诃子去核，各半两　厚朴去粗皮，切，姜制　青皮　陈皮各一两　缩砂仁　木香炮，各一分　罂粟壳切，醋淹炒五两

右为末，蜜丸，一两作五丸，每服一丸，水一盏，煎七分，食前温服。

卫生十全方

治　泄　痢

治暴水泻不止：

麻叶一两，焙乾，今之作粗布者，是其皮　乾姜半两，炮

右为细末，每服二钱，陈米饮调下，食前。

治白痢水泻：

诃子三个，煨，去核　肉豆蔻一个，面裹，煨

右为细末，作一服，陈米饮调下，食前。

治诸般泻痢：

罂粟壳去顶蒂，蜜炙，二两　青皮　陈皮各去白，二两　当归去芦，一两，切　乾葛一两　甘草一两，炙

右为细末，每服二钱，水一盏，煎七分，如患赤白痢，用酸石榴皮一片，同煎，食前服。

治诸般泄痢：

罂粟壳二两　人参一两　白扁豆一两，姜汁煮，去皮　橘皮去白，二两　乌梅肉半两　枳壳半两麸炒　甘草炙半两

右为粗末，每服三大钱，水一盏半，姜五片，枣子二个，煎七分，入蜜半匙头，去滓温服。

治赤白痢：

罂粟壳七个，去顶蒂，蜜炙　蜡茶一块如母指大　砂糖一块如母指大　酸石榴皮一片如两指大　生姜一块如拇指大

右以水一大碗，同煎至七分，食前服。

治禁口痢：

罂粟壳十个，去顶蒂，蜜炙　人参一钱，切片，去芦

右以水一碗，煎至一小盏服，日三四服，即愈。

治寒痢不止：

罂粟壳一两，蜜炙，去顶蒂　肉豆蔻面裹，炮　乌梅　乾姜已上各等分

右为细末，每服二钱，以水一盏，生姜三片，煎至七分，温服。

治积痢：

硇砂一分　朱砂一分

右并研极细，用巴豆二十一粒，去壳、皮膜，于银石器内，重汤煮一伏时，巴豆紫色为度，去十四粒，止将七粒，与前二味同研极匀，溶黄腊半两，赋药，每旋元如绿豆大，每服三元至五元，水泻生姜汤下，赤白痢乌梅汤下，须令腹极空时服，服了一时，方可吃淡粥，临卧服尤佳。

治脏腑滑泄，每到天明，必须溏泻。

五味子炒，二两　吴茱萸细粒，绿色者，炒，半两

右为细末，每服二钱，陈米饮下，食前温服。

治脾胃虚冷，大肠滑泄不禁。

大川乌炮，去皮脐尖　胡椒　赤石脂各半两　乾姜炮，一两

1. 固肠散：方见本书卷之四十二泄泻门二。

右为细末，薄糊为元，如梧桐子大，每服二十元，陈米饮下。此药虽七八十老人，大肠虚滑，服之亦效，食前。

又方：

厚朴去粗皮，以姜汁涂炙七次，二两　诃子皮炮草豆蔻去皮　肉豆蔻煨　陈皮去白　青皮去白　乾姜炮　木香已上各等分　甘草炙，一分

右为细末，每服二钱，水一钱[1]，生姜三片，枣一个，同煎，食前服。

神巧万全方

诸　痢

治大热毒纯血痢，治不可差者方：

右用大黄三两，捣罗为末，每服四钱，水一中盏，煎至七分，露星月下，空心服之，利三五行，以粥止，不差，加黄连一两，以疳痢法治之。

治白痢，心腹胀满，不能饮食，硫黄散方：

硫黄细研　诃梨勒皮各一两半　肉豆蔻去壳乾姜炮　陈橘皮去穰　附子炮，各一两　厚朴三两，去皮，姜汁涂炙甘草半两，炙令赤

右件，捣罗为末，每服二钱，以粥饮调下。

唐太宗疗气痢，据实录，正观中，上以气痢，久而未痊，下诏旁求，有术士进乳煎茇拨方，用之有效，后累试，虚冷人服之尤妙，其药分两，以意量之，多少临时，大约茇拨一服三钱匕，其乳煎了得半升已来。是齐医方治气痢，直指方　得效方、名牛乳汤、治气痢、泄如鳖渤　圣济总录治气痢，久不差，及诸痢困弱者，名茇拨煎　备预百要方，气痢日夜数行　太平广记，唐太宗得效方乳煎茇拨，沉存中良方云，每用牛乳半升，茇拨末二钱匕，总录、袖珍方、百要方三钱，同煎减半，总录于银石器中慢火煎令减半空心服，仍具载本末琐碎录气痢，取黄牛乳一小盏，煎茇拨末一钱，不计时候，稍热服。

治一切痢：圣济总录名黄连丸，治一切热痢。

黄连二两半　黄柏　羚羊角各一两半　白茯苓半两　总录赤茯苓

右四味，为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心姜蜜汤下，唐张回使君，曾贬南中云：得此方，长庆中韦给事、洪景使安，刘梦得授之，此方暑月涉海，得痢疾用之，立效。

又方：

青木香　黄连　甘草炙　肉豆蔻各等分

右焙为末，以沙糖和之，溻丸，空心，以水饮下十丸，以意斟酌加减之。　圣济总录治热痢，香连丸方：木香　黄连去须，炒　甘草炙，锉　肉豆蔻去壳　右四味，等分，捣罗为末，沙糖和丸，如梧桐子大，每服十五丸，空心米饮下，更以意加减。

治赤白痢：

甘草半两，擘破，炙，以淡浆水煮三度，又炙熟　生姜和皮用，半两

右二味，以淡浆水一升半，煎八合服，立效。

治泄泻无度，渐成休息痢，藏腑久冷，宜服草还丹。

乾姜一斤　甘草四两　草豆蔻　连皮大腹各五个

右用水，于铛内慢火煮一伏时，水尽添水，煮切开，看姜内无白，即住，候煮乾，白姜薄切，焙乾，次入大附子二两，炮　白槟榔二两　次用酒酵子一升，焙乾为末，和匀，以稠粟米粥为丸，梧桐子大，每服二十丸，米饮下，一日三服。

治诸痢脱肛方：

龙骨　艾叶微炒　黄连各□两　鳖头骨二个

---

[1] 钱：按文义应作“盏”。

酥炙　阿胶三分，麸炒，焦

右件，杵为末，食前，以粥饮调下二钱。

治水泻，腹痛，不纳饮食，龙骨散。

龙骨白色者　木香炮　当归炒　肉豆蔻面裹，炮熟。已上各一两　厚朴二两，去皮，姜汁炙

右件为末，每服，粥饮调下二钱，日三四服。

治冷气水泻，日夜二三十行，腹中疠痛，四肢不和，缩砂丸方：

缩砂去皮　黄连炒　附子炮　吴茱萸汤洗七遍，炒焙。各一两木香　乾姜炮。各半两

右为末，用醋软饭和丸，梧桐子大，每服三十丸，以粥饮下。

治水泻不止，腹藏久冷，不思饮食，硫黄丸方：

硫黄一两　白矾三两，火煅枯

右件，都细研为末，以粳米饭和匀，如绿豆大，每服十丸，以粥饮下，不计时候。

又方：诃梨勒三颗，面裹煨，令面赤黄色，去面，取诃梨勒皮，杵罗为末，饭和丸，梧桐子大，米饮下二十丸。

助道方

治多时腹痛久寒泄痢

多时泻痢腹中寒，昼夜应须数十番，但把缩砂并粟米，煎汤送下驻车丸。

连月腹痛，泻痢频并，不能安迹，或病后肚疼，泄痢不止，可用局方驻车元一贴，分作二服，煎缩砂二十粒，搥碎，粟米约二百粒，陈皮一片，生姜十片，北枣二个，水三盏同煎，取一盏半，分作二服，送下驻车元五十粒，如病久颇深，连服数服，其效必愈，不可具述。

治久痢腹中疼

久痢腹痛最是乖，陈米陈皮煮缩砂，石脂调取汤一服，补助肠间立便差。

下痢之病，皆因肠胃虚弱，或时腹痛，用局方赤石脂汤二贴，分作三服，煎缩砂二十粒，搥碎，陈皮一大片，陈米百余粒，生姜十片，大枣二个，水二大盏，煎取一盏半，去滓，分作三次，调赤石脂汤立效。

是斋医方

痢　疾

六妙汤：　治下血，或痢不止，詹判院武子方。

乌梅十个，搥碎　甘草二寸，生用　罂粟壳十个，去穰捵，搥碎　丁香五十个，全用　桂心二寸，去粗皮　缩砂仁四钱半，搥破

右六味，同拌匀，作一服，水一盏半，于银器内煎至七分，忌铜铁器，去滓温服，滓用水二盏，再煎小半盏服。

治痢独神丸：　沉太虚侍郎方，沉仁父传。

罂粟壳去穰蒂，不以多少，用米醋一碗，醮炙，以醋多为妙，候焦黄，为细末，炼蜜为元，小弹子大，每服一元，水一盏，生姜三片，煎至七分服。　得效方治痢神效。罂粟壳十两重，分作三分，去穰及蒂萼一分，醋炒一分，生用一分，蜜炙。右为末，用蜜丸，如小指头大，红痢生地黄春茶煎汤嚼下；白痢乌梅甘草节，但为末二钱，陈米盐梅汤，亦效。

治禁口痢，正顺伯运使传。鲫鱼一枚，不去鳞鳃，下作一窍，去肠肚，入白矾一粟

子大，纸裹，煨令香熟，令病人取意用盐醋食之。季毅方，烧存性灰，米饮调下，曾用之有效。　　得效方煨鲫鱼方：治禁口痢。鲫鱼捻去胆与肠肚，入白矾一大豆许，同煨熟，入盐醋吃，不过两枚，与痢俱效。朱氏集验方同　　寿域神方禁口痢，用鲫鱼一尾，不去鳞腮，下作一窍，去肠，入白矾一块，如粟子大，烧灰存性，研为细末，每服二钱，食前米饮调下。又治肠风血痢。　　卫生易简方治肠风血痢，用鲫鱼一个，酿白矾烧灰存性为末，米饮调服。

治痢方：

腊茶细末，不以多少，白梅肉和为丸。赤痢甘草汤下；白痢乌梅汤下；泄泻不止，陈米饮下，每服二十丸，团茶尤佳，白梅贵陈。　　经验良方右用腊茶，不拘多少，新旧细研，如赤痢，用蜜同水煎；如白痢，用连皮生姜研，自然汁同水煎，每水一盏，煎至半盏，空心服，二服即愈。永类钤方同。

治禁口痢，孟公实郎中传，云甚妙。石连不以多少，不炒，剥去壳，将肉并心，碾为细末，每服二钱，陈米饮 玉机微义陈皮饮 调下，卫生易简方同 便觉思食。此疾盖是毒气上冲华盖，心气不通，所以不入食，服此药之后，心气通，痢当顿下而愈。医方大成、集成、南北经验方同 未愈，自服痢药。　　得效方治禁口痢，食饮不下，用石莲肉，留心为末，陈米饮下。直指方禁口痢方：石莲肉日乾。右为末，每服二钱，陈米饮调下，便觉思食，仍以日照东方壁土，炒真橘皮为末，姜枣略煎，佐之。

祭酒林谦之说：韶州医人刘从周，治病有功，议论殊不凡，且有验，云大凡痢疾，不问赤白，而后为冷热之证，若手足和暖，则为阳，只须先服五苓散，用粟米饮调下，次服感应丸二十粒即愈；若觉手足厥冷，则为阴，当服暖药，如已寒丸、附子之类，如此治痢无不效，此方亲曾用有效。有人夏月患痢，一日六七十行，用五苓散者，两服立止。

治赤白痢，并脏腑等疾，臧将仕之女，服之有验。

罂粟壳去穰蒂，令净，炙黄　罂粟子炒令微黑

右同为细末，炼蜜为丸，如小鸡头大，每服十丸、十五丸，赤痢甘草汤下；白痢乾姜汤下，泻米饮下。小儿元如粟米大，量大小加减服之。

治赤白痢。澹寮方名变通丸。

吴茱萸拣净　黄连去须并芦，锉，骰子大

右等分，一处，以好酒浸透，取出，各自拣焙，或晒乾为细末，糊丸如梧桐子大，赤痢用黄连丸三十粒，甘草汤下；白痢用茱萸丸三十粒，乾姜汤下，赤白痢，各用十五粒相合，并以甘草乾姜汤下。医方大成、集成、神珍方、卫生易简方同。此方浙西何山纯老以传苏韬光，云：数十年救人无数，人多求方，不敢轻授，恐以其药品之微而忽之，韬光每以救人甚效。洪氏方，亦有修制，汤使少异。直指方茱连丸：吴茱拣净　黄连去须，半寸一截同炒熟，分为二处　右各碾末，醋面糊丸桐子大，赤痢专服黄连；白痢专服茱萸；赤白并服，或多或少，以意增减，每服七十丸，陈米饮下，以愈为度。　　朱氏集验方戊己丸：真吴茱萸川中者，汤洗三两次　黄连去须，好酒浸　右等分，米糊为丸，空心下三十丸，赤痢当归黄连甘草汤下；白痢茱萸生姜汤[1]。

治血痢，热躁，水研粳米半升，取汁令尽，以汁置有油瓷瓶，蜡纸封口，沉井底，平旦服之。吴内翰家乳妪病，服之而愈。

泊宅编云：蜀人山叟治痢药，用罂粟壳，并去核，鼠查子各数枚，焙乾末之，饮下，尤治禁口痢。鼠查子即糖球。

治禁口痢，陈庆长知县名祖永，云：顷守官南康，其子年十许岁，患禁口痢，水浆不入者数日，惟能进药，同官家有方书，载一治法，试用之，一服而痢稍疏，三服遂索粥饮，顿食半盏许，自是痢止而安，其法用

1　汤：按文义此下应有“下”字。

乾山药，经验良方一两一半炒黄色，半生用，研为细末，米饮调下。　得效方治心腹虚膨，手足厥冷，或饮过苦涩凉剂，晨朝未食先呕，或闻食即吐，不思饮食，此乃脾胃虚弱。山药一味，锉如小豆大，一半银石器内炒熟，一半生用，为末，米饮调下，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、卫生易简方同自获其功。

如圣汤：　治下痢赤白甚重者，二方焦济卿。

人参三寸　当归三寸，洗　滴乳一块，黑豆大　甘草二寸，炙　乌梅七个　罂粟壳一个，去穰，蜜炙大　北枣七个　缩砂仁二十一个　大丁香二十一个　白豆蔻二十一个　陈生姜二块指大，用湿纸裹煨熟

右为末，分作三服，水一盏半，煎至七分，滤去滓服，不用罂粟壳亦可。

治血痢：

右用合成平胃散，秤一两，入川续断末二钱半，拌匀，每服二钱，水一盏，煎至七分服。张叔潜秘书，知剑州时，其阁中病血痢，一医者用此药治之而愈。绍熙壬子，会稽时行痢疾，叔潜之子为人说，服之亦验。小儿病，亲曾服作效。

治痢如圣饮：　治一切痢疾，无问久新，或赤或白，或赤白相杂，日夜无度，悉能治之，绍熙壬子，浙东提举黄郎中，施此药，颇有效验。

当归　地榆　缩砂仁　赤石脂　陈皮　石榴皮　诃子肉　甘草　罂粟壳　乾姜

右一十味，为粗末，每三钱重，作一服，水一盏半，入陈霜梅一个，煎至七分，去滓，赤痢冷服；白痢热服；赤白痢温服；年高、娠妇、小儿皆可服，忌生冷、肥腻物。

必效饮子：　治久新赤白痢，浙东帅赵侍郎子和，壬子年施此药。

白术　甘草蜜炙　罂粟壳蜜炙。已上等分用

右为粗末，每服三大钱，水一盏半，生姜三片，枣一个，煎至七分，去滓，温服，白痢加白术，赤痢加甘草，不拘时候服，忌油腻之物。

治痢，泊宅编云：姚祐自殿监迁八座，母夫人病痢，诸药不效，令李昂簸轨革，有真人指灵草之语，一日登对，上讶其色怿，具以实奏，诏赐一散子，数服而愈，仍喻只炒椿子熟末之，饮下，余捡本草，椿笑，主大便下血，今处处有之，夏中生笑，樗之有花者无笑，有笑者无花，常生臭樗上，未见椿上有笑者，然世俗不辨椿樗之异，故俗中名此为椿笑，其实樗笑耳！注云：樗皮主疳痢，日华子云：樗皮温无毒，止泻及肠风，入药时用蜜炙。药性论云：樗白皮，使味苦，微热无毒，能治赤白痢、肠滑痔疾、泻血不住，得效方名樗白皮散，治下痢，诸药不效。取白皮一握，仓粳米五十粒，葱白一握，甘草三寸，炙，得效方一二寸豉两合，以水一升，煮取半升，顿服之，小儿量大小服，枝叶与皮，功用皆同。

治痢无问赤白，韩明道名月卿，玄胡索，不以多少，新瓦上炒过，为细末，每服二钱，米饮调下，只一服取效。得效方同。

治痢疾，甚者数服止。赵彦修方。得效方名乳香散。

人参　白术　当归　地榆　阿胶各一分　蚌粉炒黄　甘草一钱　乳香少许　肉豆蔻两个，面裹煨

右九味，为粗末，得效方每服三钱。水一盏，煎至八分，得效方七分。去滓温服，不拘时候。得效方又云仍兼服来复丹[1]，方见痢冷门。

治痢褚日新方，云甚奇。

杏仁四十九粒　巴豆四十九粒，各于麻油灯焰上烧灰存性　百草霜一钱

右各研为细末，用黄腊溶成膏，丸如小绿豆大，每服五粒，白痢乾姜汤下，赤痢甘草汤下，如要定转，用枣汤下七粒。

治赤白痢及水泻最效，庐州合肥唐主簿锜方。

破故纸一两，炒香熟　罂粟壳四两，去穰顶蒂，新瓦上焙燥

1　来复丹：方见本书卷之一百四十九诸虚门七引易简方。

右二味，为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，水一盏，化开，姜二片，枣一个，煎取七分，如小儿，分作四服。

治痢无问赤白，张王仲参议说，官局二姜丸，不用糊，却以猪胆为丸，依常法服，以米饮汤下，空心食前服。

百中散：　治一切痢，不问赤白，或一日之间一二百行，只一服便疏，再二三服即愈，魏不伐方。

罂粟壳三斤，去土，下蒂顶筋，锉成片子，蜜炒令赤色，净秤　厚朴三斤去粗皮，净秤，用生姜汁淹一宿，炙令姜汁尽为度

右为细末，每服二三钱，米饮调下，忌生冷、油腻、鱼鲊毒物得效方同　三日，汤寿资通判所传，与此同，云极有功效。

夷坚甲志云：虞丞相，自渠州被召，途中冒暑得疾，泄痢连月，梦壁间有韵语药方一纸，读之数过，其词曰：暑毒在脾，湿气连脚，不泄则痢，不痢则疟，独炼雄黄，蒸面和药，甘草作汤，服之安乐，别作治疗，医家大错。如方服之遂愈。永类钤方同。　得效方治暑毒湿气下痢，雄黄一味，乾蒸研为末，甘草汤调服即效。

瑣碎录

治诸痢方

治诸痢，以艾叶陈皮，煎浓汤服。

又方：　用闽中水梅，水腊茶饮之，则愈。

治冷痢，附子炮，去皮脐，乌梅烧灰，等分，姜枣煎服。

治痢久不差，椿子炒熟，为末调之。

治脏毒，木鳖子，以针扎于麻油灯上，烧成灰，研细，浓煎陈米饮调二钱服。

或水泻不止，用姜一块，去皮，破作两片，刮去姜心，内白矾塞满，乾纸包，火中煨，令姜熟取出，以盏覆地下，令去火气，却以半滚汤半冷水相和一小盏，谓之阴阳水，尽服之，立效。

又方：　以大蒜捣烂，贴脐下，并脚心，立止。　寿域神方暴痢，用蒜捣烂，两足下贴之。卫生易简方同。

又方：　羖羊角一枚，用白矾末填满，烧为灰，都研为细散，食前，汲新水调下二钱。

又方：　罂粟花，未开时，外有两片，青叶包之，花开即落地，收取阴乾，患赤白痢垂死者，碾为细末，米饮调下二字，立有神效。

噤口血痢方：

鳜鱼不去鳞肠，腊日悬于檐下当风处，令自乾，至立春后取下，用瓦火焙，碾乾为细末，临用时，米汤调下。

易简方

断下汤：　治下痢赤白，无问久近长幼，及休息痢疾。

草果连皮一个　白术　茯苓各一钱　甘草半钱

右㕮咀，用大罂粟壳十四枚，去筋膜并蔕，剪碎，以醋淹，炒燥，为粗末，同前作一剂，水二大盏，简易方一大碗姜七片，枣[1]乌梅各七个，煎至一大盏，分二服服之，赤痢[2]加乌梅豆七[3]粒，简易方加黑豆二七粒。白者，加乾姜半钱重，凡罂粟壳治痢，服之其效如神，但性紧涩，多令人呕[4]，既用醋制，加以乌梅，不致为患，简方此下云：况断下汤一方有四君子料，用之不致闭胃妨食，而获奇效也。素呕吐，则不可服。大率痢疾，古方谓之滞下，多因肠胃素

1　枣：易简方此下有“子”字。
2　痢：易简方此下有“者”字。
3　乌梅豆七：易简方作“乌豆二七”。
4　呕：易简方此下有“逆”字。

有积滞而成，此疾始得之[1]，未可遽止，先以加巴豆感应元十余粒，用白梅煎茶，或姜汤咽下，令大便微利，仍以前药服之，无不应手作效。若脾胃素弱，用罂粟壳二两，制如前法，橘红两半[2]，肉豆蔻半两为末，用乌梅肉二两，蒸过烂研，别以醋煮米糊，一处搜和为丸，如梧桐子大，每服五十丸，米饮咽下，米饮姜汤，任意咽下，兼治泄泻不止，一服即愈，更令药力相接，自然平治，泻痢之用罂粟壳，人多不敢服，今制度得宜，服之不妨，但用之令有撙节，自获奇切[3]，非比麻黄之发散寒邪，大黄之荡涤蕴热，必欲其脉病相参，决是何证，方可服之，故难轻用，但服罂粟壳之后，如觉恶心头眩，却以理中汤、四君子汤，加豆蔻、木香辈，调其胃气，仍以二陈汤，水煮半夏丸[4]定其呕逆，各见本方，痢疾乃腹心之患，若畏首畏尾，用平和之剂，决难作效，必致危笃，虽欲服此，则已晚[5]矣，如秦皮、地榆、黄柏若木疮辈[6]其性苦寒，却难轻服。治血痢，当服胃风汤、胶艾汤、震灵丹，白者宜服附子[7]汤、震灵丹、白丹之属，更宜审而用之，更宜以罂粟壳药，服之相参。若五色杂下，泄泻无时，当用熟乌头一两，厚朴、甘草、乾姜各一分，生姜煎服，诸证並宜佐以罂粟壳之药，今人治痢，多用驻车丸、黄连阿胶丸等，其中止有黄连肥肠，其性本冷，若所感稍轻，及余痢休息不已，则服之有效，若病稍重，非此可疗，徒谓其稳当而服之，悠悠度时，乃自取困顿耳！俗谓禁口痢者，多因病人服痢药太过，伤损胃气，若全不进食，或添呕吐，鲜有不致毙者，宜以四柱散、理中汤、参苓散[8]、四君子汤之类，加肉豆蔻、木香辈，姜、枣、乌梅、煎服，仍咽震灵丹等药，若壳气旋生，所思之物，则随意与之，不必甚忌，但欲软煮热食，勿多与耳，惟鸡鹅并猪羊肠肚，所煮杂汁，并鲜鱼不可食，或服此等药后，下痢遍数，及疼痛，倍于服痢药之时，背[9]不妨，俟饮食稍进，却于前调脾胃药中，加罂粟壳旋[10]治之，自获安全。

大已寒丸：　治久寒积冷，脏腑虚弱，心腹疠痛，胁肋满甚，泄泻肠鸣，自利自汗，米谷不化，阳气暴衰，阴气独胜，手足厥冷，伤寒阴盛神昏脉短，四肢怠惰，並宜服。

乾姜　高良姜各六两[11]　官桂　荜拨各四两[12]

右为细末，水煮面糊为圆，如梧桐子大，每服二十粒，米饮下，食前，此药燥甚，能治脏腑虚寒，滑而下利，及泄泻肠鸣，水谷不化，自非看得清切，灼然藏寒泄泻，不可轻服，多有泄泻溏泻之患，用温热药不止者，宜用紧涩之剂，可于断下汤方中求之。王氏易简方同　王氏易简方又云：施氏说，大已寒丸，乃二姜丸加官桂荜拨。局方云：治脏腑虚弱，心腹疼痛，泄泻肠鸣，伤寒阴证，四肢怠情，王氏取之，既言治滑而下利，又言治泄泻肠鸣，既言治泄泻肠鸣，乃复言治大便溏泄，时复下利，言之数四，不惮其烦，而不知其大能治心脾疼霍乱等疾，如以之攻治冷泻，则此药大燥，曾不若附子理中丸，用药之妙也，附子理中丸，治脾胃虚弱，寒湿乘之，腹痛肠鸣，泄泻不止，或胸膈逆满，噎塞不通，呕吐冷痰，饮食不下，並宜服之。

附子生，去皮脐　乾姜炮　人参　白术各一两　甘草炙，半两

右为末，炼蜜为丸，每两作十丸、每服一丸，食前，沸汤化下，嚼破服亦得，或丸如梧桐子大，服並得。

---

① 之：易简方此下有“时”字。
② 两半：易简方作“半两”。
③ 切：易简方作“功”。
④ 半夏丸：易简方作“木香丸”，此下並注有“用罂粟壳二两八分，青皮、甘草各二两四分，当归、诃子炮去核，木香各六两，为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，水八分盏，煎至六分，空心温服”等字。
⑤ 晚：易简方作“脱”。
⑥ 若木疮辈：易简方作“苦木桐之类”。
⑦ 子：易简方此下有“理中”二字。
⑧ 散：易简方此下注有“用扁豆二两半，姜汁浸去皮炒，人参、白术、茯苓、甘草炒，各二两，莲肉一两，山药二两，桔梗炒令黄、薏苡仁、缩砂仁各一两，为细末，每服二分煎枣汤调下”等字。
⑨ 背：易简方作“皆”。
⑩ 旋：易简方此下有“旋”字。
⑪ 两：易简方作“斤”。
⑫ 两：易简方作“斤”。

简易方

痢证

苏沉良方四神散：一名胜金散。

黄连圣济总录去须炒。 当归总录切焙 黄柏总录去粗皮切炒 乾姜各等分 总录炮

右细末，每二大钱，乌梅三个，煎汤调下，空心服。水泻等分；赤痢加黄柏；白痢加乾姜；后重加黄连；腹痛加当归。予家常合此药，夏月最获用。大凡泄痢，宜食酸苦，恶甘咸，盖酸收苦坚，甘缓咸濡，不可不知也。

蔡医博秘方九宝饮子： 分水谷，止泻。

罂粟壳蜜炙 青皮 陈皮 木通各一两二钱 赤茯苓去皮 车前子略炒 黄耆微炙 厚朴姜制 粉草各一分

右粗末，每服三钱，水一大盏，煎至七分，去滓服。

本事方木香散： 治隔年痢不止。

木香 黄连与木香同炒 寿域神方一两罂粟壳生姜切片，同粟壳炒，燥。各半两 甘草炙。一两

右细末，神方生姜汁炒，为末入麝少许，研匀，陈米饮下二服，医方大成、神方每服二钱 治血痢尤奇。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、卫生易简方与大成同。

直指方

泻痢证治

败毒散[1]： 治风邪寒邪，壮热下痢，方见诸寒门。陈米饮调五苓散[2]佐之。方见水肿门。

不换金正气散[3]： 治风邪寒邪，冷证下痢。方见诸寒门。

治要除湿汤[4] 方见霍乱门。加官桂、木香，治风寒冷证，下痢加乾姜、茯苓；治伤湿下痢，仍以五苓散利其小便。

理中汤[5] 方见泄泻门。加厚朴、木香、茯苓，治湿冷下痢。

艾姜丸： 治湿冷下痢脓血，腹痛，妇人下血。

乾艾叶四两，炒焦存性 川白姜一两，炮

右为末，醋煮面糊丸桐子大，每七十丸，得效方三十丸。食前，温米饮下。 严氏济生续方治白痢：艾叶陈者，四两 乾姜炮，去灰，二两 右二味，各碾为末，用醋调陈仓米粉，打糊为丸，如小梧桐子大，每服七十丸，空心食前，米饮送下。永类钤方同。此方乃男文嬉得之于贾平章，魏国公屡尝以此方取奇效，实不敢私秘，附刊于此。

人参豆蔻散： 冷证泻痢通用。

木香 厚朴制 苍术米泔浸晒 乾姜炮 肉豆蔻生。各二两 半夏曲 陈皮 阿胶炒 罂粟壳去筋蒂、醋淹、炒。各四两 缩砂 甘草炒。各二两半

右锉，每三钱，姜枣煎，食前服。

香薷锉散[6] 五物香薷汤[7] 六和汤[8] 方见诸暑门。 治伤暑下痢，五苓散佐之。

升麻汤：

升麻 白芍药 甘草炙。各十两 白乾葛十五两

右粗末，每三钱，姜三片，同煎，吞感应圆，治伤暑下痢，缠痛。

黄连阿胶丸[9] 方见咳嗽门。 柏皮汤[10] 方见泄

---

① 败毒散：方见本书卷二十五诸寒门。
② 五苓散：方见本书卷一百二十八水肿门三。
③ 不换金正气散：方见本书卷二十五诸寒门。
④ 除湿汤：方见本书卷一百七霍乱门一。
⑤ 理中汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
⑥ 香薷挫散：方见本书卷二十五诸暑门一。
⑦ 五物香薷汤：方见本书卷二十五诸暑门一。
⑧ 六和汤：方见本书卷二十五诸暑门一。
⑨ 黄连阿胶丸：方见本书卷一百一十六咳嗽门三。
⑩ 柏皮汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

泻门。　治热证，发热下痢，亦治暑痢。

真人养脏汤[1]：　治冷热不调，下痢，方见泄泻门。依前法用之。

三棱散[2]：　治食积，下痢腹痛，方见泄泻门。依前法用之。

感应丸[3]方见诸气门。　解毒雄黄丸[4]：方见积秘门。　治诸积下痢，用五苓散送下。

和剂流气饮[5]　大异香散[6]　五膈宽中散[7]方见诸气门。

治诸气痢

肉蔻散[8]：治冷证久痢不止。方见泄泻门。

附子理中汤[9]　姜附汤[10]方见诸寒门。　术附汤[11]：方见诸湿门。　治虚损久痢，四肢厥冷，以意择用。

玉华白丹：　治脏腑久虚，止泻止痢。

阳起石入甘锅煅通红，酒淬顿阴地，令乾，莫见日　白石脂煅红　左顾牡砺盐泥固济、煅红，取白者。各半两　锺乳粉一两

右研极细如粉，和毕，糯米糊丸，空心米饮下，渴者人参汤下，亦治肠风下血。又震灵丹[12]方见泄泻门。通用。

赤石脂禹余粮汤：　治泻痢诸药不效，以此固其下焦。

赤石脂锉小块　禹余粮煅，醋淬，以碎为度

右等分，夹和，每服四钱，空心，煎温服。

泻痢须要衣服周密，恐伤风冷，凡蕴热血痢，里急而痛甚，虽已疏通荡涤，然其痛不减者，非热亦非积也，荣血亏少，阳刚胜阴故尔。用药当以川芎为佐，荣血一调，其痛立止。

朱氏集验方

泻　痢

至圣保命丹：　治赤白痢，昼夜无度。

真麻油三两　巴豆四十个　黄丹二两　黄蜡四两

右件，先将麻油同巴豆，用银锅慢火熬成，色如坪炭黑色，去巴豆不用，次黄丹，煎数沸，再入黄蜡，熬令色黑，滴入水中成膏为度，每服一铤，重半钱，旋丸如绿豆大，空心，赤痢甘草汤下；白痢乾姜汤下；赤白痢乾姜甘草煎汤下。

苏感丸：　治积痢不进饮，神效。

苏和香丸　感应丸

右二味，和合，丸如绿豆大，每服二三十丸，姜汤吞下。　医方大成，二药和匀，元如粟米大，每服五十元，玉机微义五丸。淡姜汤空心下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

一圣散：　治下痢赤白，或小便不利，淋涩痛。

罂粟壳去穰盖，洗，炒黄色　车前子炒

右等分，为细末，每服二钱，米饮下。

乳香散：　治一切赤白痢，或杂色等痢及水泻。

乳香二钱　甘草四钱　草果子两个，炮　罂粟壳三十个去穰盖、筋膜令净、密炙

右为中细末，将乳香入乳钵内，匀三味，每服二钱，水一盏，入□四五十粒[13]，煎至六分，无时服，立有神效。

御米丸：　治一切泻痢。

肉豆蔻　诃子　白茯苓　白术各一两　石

1　真人养脏汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
2　三棱散：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
3　感应丸：方见本书卷八十七诸气门三。
4　解毒雄黄丸：方见本书卷一百五十七积热门一引千金方。
⑤　和剂流气饮：方见本书卷八十七诸气门三。
6　大异香散：方见本书卷八十七引和剂局方。
7　五膈宽中散：方见本书卷六十九诸气门四引南北经验方。
8　肉蔻散：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
9　附子理中汤：方见本书卷二十五诸寒门引三因方。
10　姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门引严氏济生方。
11　术附汤：方见本书卷二十六诸湿门。
12　震灵丹：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
13　入□四五十粒：普济方卷二百十一泄痢门无此句。

莲肉　当归各半两　罂粟壳一两半，蜜炙　乳香三钱

右为末，水糊为丸，每服三、五十丸，米饮下，如血痢，减豆蔻、白术，加当归，罂粟壳。

又方：　治老人下痢，赤白杂色，服胃风汤取效。

百灵散：　治赤白痢。

罂粟壳去穰蒂，用好醋炒　陈皮去穰　木通　乌梅　车前子　甘草　黄连

右等分，咬咀，每服三大钱，水一盏八分，生姜三片，枣一枚，煎八分，不拘时候，如腹痛，加芍药。忌酒、面、鸡、鱼、一切毒物。

治痢诸方：　赤热白寒，因暑而得，先进五苓散一服，泽兰散。

泽兰叶微炒，川中谓之荀苗　米囊皮姜制或蜜炙，去膜　蒿豉以五月五日造，青蒿、真艾叶等分，同豆豉捣乱，饼之，日乾　甘草炮

右一服，水盏半，煎再炼，赤加黄连，白加乾姜。

黄连丸：　治伏热泻痢不止。田监薄方。

酒蒸黄连丸，用香薷汤下即愈。

栝蒌散：　治五色痢疾，久不愈者。

栝蒌一个，黄色者，以炭火煅存性，用碗盖定地下一宿，出去火毒。

右研为细末，作一服，用温酒调服。胡大卿有一仆，患半年，至杭州遇一道人，传此方而愈。

肉果散：　治赤白痢。

米囊皮炙　肉果　木香　陈皮　甘草各三钱

右细末，分八服，白者米汤，赤者白汤。

木香散：

南木香用黄连水煮至乾，去黄连，取木香，薄切，焙

右为末，作三服，一炙甘草汤下，二陈皮汤下，三米饮下。

黄连散：　治血痢。以上数方，顺庆朱承事家施人，无不效者。

黄连一味，锉碎，用无灰酒煎至七分，温服。

姜茶丸：　止休息痢大效。

乾姜炮　建茶各一两

右以乌梅取肉丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前米饮下。得效方同。

地榆散：　治诸般痢。地榆专治血痢。

地榆　诃子　甘草

右细末，盐米饮调下。

治诸色泻痢方：蜀医本。

夏月脏气不和而渴，宜以香薷汤调胃苓散，若有里急后重；宜进胃风汤加枳壳，仍以面炒去穰；若有积滞，宜进苏感丸；若水泻，宜进酒蒸黄连丸。

严氏济生方

痢　疾

黑丸子①：　治脾胃怯弱，饮食过伤，留滞不化，遂成痢下，宜速进此药推导，更须斟酌，受病深浅，增损丸数，还当逐尽积滞方佳，却徐徐补养之。方见宿食门。恐此药仓卒不能辨，止用局方感应丸，加少巴豆为丸服之，亦佳。

四味阿胶丸：　治胁热下痢，其色黄，烦躁多渴，澹寮方黄下有赤字胁腹疼痛，小便不利。

黄连去须，四两　茯苓去皮，二两　澹寮方赤茯苓　赤芍药三两　阿胶蛤粉炒，一两　袖珍方三两

右为细末，用醋糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心食前，用米饮下。

乌梅丸：　治热留肠胃，下痢纯血，胁腹疠痛，或先经下痢未断，服热药，蕴毒伏

① 黑丸子：方见本书卷之一百九宿食门。

热，渗成血痢，皆治之。

乌梅肉二两　黄连去须，三两　当归去芦　枳壳去穰，麸炒，各一两

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，米饮送下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、玉机微义同

当归丸：　治冷留肠胃，下痢纯白，腹痛不止，得效方治冷痢凄清，肠鸣，所下纯白，腹痛不止，手足冷者，宜服之。

当归去芦，酒洗　诸方酒浸芍药得效方白芍药　附子炮，去皮脐　白术　乾姜炮　厚朴姜制炒　阿胶蛤粉炒。各一两　乌梅肉二两

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，用米饮送下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、玉机微义同。得效方此下云：腹痛甚，加桂半两，小便不利，加白茯苓一两。

茜根丸：　治一切毒痢，及蛊注痢，血下如鸡肝，心烦腹痛。得效方此下云：又脉或大或小，浮焰而起，下血如豚肝，五内切痛，此因服五石汤丸，逼损阴气，甚则其血自百脉经络而来，注下成[1]□毒，此为难治。

茜根洗　川升麻得效方去芦　犀角镑　地榆洗　当归去芦洗　黄连去须　枳壳去穰麸炒　白芍药

右等分，为细末，醋煮米糊得效方醋糊。为丸，如梧桐子大，每服七十丸，得效方五十丸。空心，食米饮送下。医方大成、集成、袖珍方、永类钤方、玉机微义同。

严氏济生续方

泻　痢

乳豆丸：　治大肠虚寒，滑泄不止。

锤乳粉一两　肉豆蔻半两，面裹煨香，去面不用

右为细末，煮枣肉，杵和为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用米饮送下。

固肠丸：　治大肠久冷，滑泄不禁。

附子一支，炮去皮脐　肉豆蔻一两，面裹煨香，去面不用

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，食前，用陈米饮送下。

香连丸：　治阴阳相搏，冷热不调，或泻或痢。

木香二寸，分作二段，一段用糯米炒，去米不用，一段生用　黄连半两，去须，一半用吴茱萸炒，去茱萸不用，一半生用

右为细末，米糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，白痢用乾姜汤下；赤痢用甘草汤下；赤白痢用甘草乾姜汤下；血痢用醋汤下；並食前服。　瑞竹堂方治赤白痢：木香一两，一半生用，一半糯米炒，米黄为度，去米不用　黄连一两，一半生用，一半用茱萸炒黄色，不用茱萸　右为细末，米粉或粟米饭为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮汤送下。经验秘方同。

秘传香连丸：　治赤痢。

木香切片，二两　黄连去须，四两　生姜切片，四两　永类钤方连皮

右三味，先铺生姜在锅底，次铺黄连于姜上，次又铺木香于黄连上，用新汲井水三碗，煎乾，不要搅动，候煎乾，取出三味，焙乾，碾为细末，以醋调陈仓米粉，打糊为丸，如小钤方无小字。梧桐子大，每服七十丸，空心食前，米饮汤送下。

灵妙丹：　治积痢，不问久新，及治积疟。得效方蜡匮丸，又名灵砂丸，治痢止水泻。医方大成治一切积痢

硇砂一两，别研　得效方、大成一分，研　朱砂一分，别研

右用黄蜡半两，巴豆三七粒，去壳，同于银石器内，重汤煮一伏时，候巴豆紫色为度，去二七粒，止将一七粒，与前二味同研极均，再熔前蜡，搜和成剂，每旋丸如绿豆大，每服五丸至七丸，得效方、大成、每服三粒至五粒水泻用生姜汤下；白痢用艾汤下；赤痢用乌梅汤下，服时须极空腹，得效方五更，空心时服。服毕，一时不可吃食，临卧服之尤佳，澹寮方与得效方同。可食淡粥一日，疟疾，用乳香汤，面东

[1] 成：此下脱字，世医得效方作“蛊”。

服，于不发日，晚间服，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、玉机微义、卫生易简、与大成同　微义又云：丹溪曰，仲景治痢之法，下者率用承气加减，何尝以砒、巴豆、丹硇，决烈燥毒之剂？盖大黄之寒，其性善走，佐以厚朴之温，善行滞气，缓以甘草之甘，饮以汤液，灌涤肠胃，滋润轻快，无所留滞，积行即止，此砒丹巴硇，热毒类聚成丸，其气凶暴，其体重燥，积垢虽行，毒气未歇，借使有愈疾之功，其肠胃清淳之气，能免旁损搐伤之患乎？

枣肉丸：　治脾肾虚寒，或肠鸣泄泻，腹胁虚胀，或胸膈不快，饮食不化。

破故纸四两，炒　木香不见火，秤一两　肉豆蔻二两，面裹煨香，去面不用

右为细末，灯心煮枣肉为丸，如梧桐子，每服七十丸，用姜盐汤送下，空心食前。

修月鲁般经后录

蜜香饮：治赤白痢，神效。

槟榔　粟壳去穰，蜜炒黄色　枳实泔浸，蜜炒　青皮去穰，蜜炒　地榆蜜炒　甘草　玄参　陈皮去白　茯苓　厚朴蜜炒

右咬咀，赤者用乌梅二个，白梅一介；白者不用乌梅，每服用水二盏，煎至八分，去滓，不拘时候，禁口痢，入生姜煎服，忌鱼鲤，生冷、鸡、面、粘腻之物。

宣　明　论

痢　门　类

益元散：　治身热吐痢泄泻，肠癖下痢赤白，癃闭淋痛，利小便，偏主石淋，乃服金石热药而结为砂石，从小便淋出者也。荡胃中积聚寒热，益精[1]气，通九窍六府，生津液，去留结，消畜水，止渴痢[2]中，除烦热心躁，腹胀痛闷，补益五脏，大养脾肾之气，此肾水之藏，非为主之府也。理内伤阴痿，安魂定魂[3]，补五劳七伤，一切虚损，主痫瘛惊悸，其季切，惊动貌。健忘，止烦满短气，藏伤咳嗽，饮食不下，肌肉疼痛，并口疮牙齿疳蚀，明耳目，壮筋骨，通经脉，和血气，消水谷，保元真，解百药酒食邪毒，耐劳役饥渴寒热，辟中外诸邪所伤，久服强志轻身，注颜延寿，及解中暑伤寒，疫疠饥饱劳损，忧愁思虑，恚怒惊恐，传染并汗后遗热，劳复诸疾，并解两感伤寒，能令遍身结滞宣通，气和而愈，及妇人下乳催生，产后损益，血衰阴虚热甚，一切热证，兼吹你乳痈，及神验之仙药也，惟孕妇不宜服，滑胎也。

桂府腻白滑石六两　甘草一两，炙

右为末，每服三钱，蜜少许，温水调下。无蜜亦得。日三服，欲冷饮者，新汲水调下，解利伤寒发汗，煎葱白豆豉汤，调下四钱，每服水一盏，葱白五寸，豆豉五十粒，煮取汁一盏调下。并三服，效为度，此药是寒凉解散郁热，设病甚不解，多服此药无害，但有益而无损，俗恶性寒，兼易得之贱物，而不明素问造化之理，故不取本草神验之言，而多不用焉，若以随证验之，乃凡人之仙药也，不可阙之。伤寒当汗而不可下，当下而不可汗者，且如误服此药，则汗出自愈，里热便得宣通而愈，或半在里，半在表，可和解而不可发汗吐下者，服上药多愈，亦获小效，是解散沸郁邪热甚者，小加减凉膈散和解在[4]佳，或必[5]不当江[6]者，更可加　苍术末三分，同葱豉煎汤，调取[7]甚良。

① 益精：宣明论作“宣积”。
② 痢：宣明论作“宽”。
③ 魂：宣明论作“魄”。
④ 在：宣明论作“为”。
⑤ 必：宣明论作“人”。
⑥ 江：宣明论作“汗”。
⑦ 取：宣明论作“服”。

或孕妇不宜服滑石、麻黄、桂枝、辈[1]发汗当即用 甘草、一两苍术、二两，同为末，每服四钱，水一盏半，更加入葱白五寸豆豉五十枚，同煎至六分，去滓，温服，并三服，取微汗，是名[2]逼毒散非孕妇可服。太白散加入麻黄二两，去节，如法煎服。世云神白散或逼毒散，与加麻黄、苍术、各等分，去节秤，济众云青龙散或青龙散，欲更加入滑石，与苍术，二倍最为发汗之妙药也。唯正可汗者，即用，误服之，则转加热也。名曰：大逼[3]毒散，或解利两感，同更兼煎凉膈散调下益元散四钱，或下乳，用猪肉面爨，或酒之类，调下四钱，不计时候，日三服，宜食肉面爨粥。催产用温油浆，调下三钱，并二三服，以产为度。或死胎不下者，煎三一承气汤一服，调下五钱，须臾更频用温油浆调服，前后俱下胎，可活产母也。凡难产或死胎不下，皆由风热燥涩，紧敛结滞，不能舒缓，一[4]故产户不得自然开也，其药力至则热结顿开而产矣，慎不可温补，而反生燥热也，俗未知产后亡[5]夜损血疼痛怖惧，以致神狂气乱，则阴气损虚，邪热太甚，而为诸证，由不明素问造化，故不识证候阴阳，反以妄谓产后诸虚百损，便为虚冷而无热也，误以热药温补，或见渴烦[6]者，不令饮水，本为善心，为害多矣，岂知治病之道，俱以临时审其藏府六气虚实，明其标本，如法治之而已矣，此药之常多用虽为效，至大俗以病异药同，将为妄行，灰[7]侮慢今以若加黄丹令桃红色是以名之。红玉散若加青黛，令轻粉碧色，名碧玉散，若加薄荷叶，末一分，同研，名鸡苏散，主疗并同，但以回避愚俗之妄侮慢耳。

玄青丸：　治下痢势恶，频并窘痛，或久不愈，诸药不能止，须可下之，以开除湿热痞闭[8]积滞，而使气液宣行者，宜以逐之，兼宣利积热，酒食积，黄瘦中满，水肿腹胀，兼疗小儿惊疳，积热乳癖诸证。唯泄泻者勿服。

黄连　黄柏　大黄　甘遂柚珍方无　芫花醋炒件　大戟各半两　牵牛四两，取末二两。已上同细末轻粉二钱　柚珍方一钱　青黛一两

右为末匀，水丸，小豆大，初服十丸，每服加十丸，空腹，日午临卧三服，以快利为度，玉机微义同。后常服十五二十丸，数日后，得食，力[9]病未痊除者，再加取利，利后却常服，以意消息，病去为度，后随证止之，小儿丸如黍米大，或麻子大，退惊疳热积，不须下者，常服十丸。卫生宝鉴同。

阿胶梅连丸：　治下痢无问久新，赤白青黑，疼痛诸证。

金井阿胶净草灰炒透明白，别研，不细者，再炒研细　乌梅肉去核，炒　黄柏锉，炒　黄连　当归焙　拔粹方、卫生宝鉴炒　赤芍药医林方白芍药　乾姜炮　赤茯苓半两。各等分　宝鉴去皮，医林方白茯苓

右为末，入阿胶研匀，水丸桐子大，温米饮下十丸，食前兼夜五六服，小儿丸如绿豆，忌油腻脂肥诸物也。医方大成、袖珍方同。　医林方右为细末，滴水为丸，如桐子大，小儿丸如米大，每服五十丸，白汤送下，日夜并五七服。

牛黄神金丸：　治大人小儿，呕吐泻利，无问久新，赤白诸色，或渴或不渴，小便涩，或不涩，并小儿惊疳积热，疮癣坚积，腹满硬痛，作发往来，亦能宽膈消食。

轻粉　粉霜　硇砂已上别研　雄黄研　朱砂　信砒　芭豆去皮。各一钱　黄丹　蜡三钱

右先研粉霜，次旋入硇砂，研细，下雄黄、朱砂、信砒，再研下丹粉，研匀别研，芭豆炸为油，与前药研匀，近火上炙控热，别研，蜡软入药，匀搓作剂，旋丸小豆大，新水下一丸，小儿黍米麻子大，或止吐泻利疾，调甘露散，是桂苓甘露[10]或益元散亦得。

芍药柏皮丸：　治一切湿热恶痢，频并窘痛，无问脓血，並宜服之。

芍药　黄柏各一两　当归　黄连各半两

右为末，水丸，小豆大，玉机微义同　温水下三、四十丸，无时，兼夜五六服，忌油腻脂肥，发热诸物等也。南北经验方、袖珍方同，得效方此下云，热痢大效　兰室秘藏右为末，饭为丸，如鸡头大，每服五、七十丸，食前，米饮汤下，忌油腻、酒湿面等物。

1　辈：宣明论作“要”。
2　是名：宣明论作“为度”。
3　逼：宣明论作“通”。
4　一：宣明论作“是”。
5　亡：宣明论作“日”。
6　烦：宣明论作“其”。
7　灰口：宣明论作“反招”。
8　闭：宣明论作“闷”。
9　力：宣明论作“久”。
10　露：宣明论此下有“饮”字。

二胜丸：　治泄痢虚损，不问久新者。

盐豉　紫蒜去皮。各等分

右同杵为膏，丸如桐子大，每三丸至五丸，米饮汤下，寿域神方米上有空心二字如未愈，及赤白痢，腹满胁痛，更与杏仁丸，　神效名方香豉丸：治痢　蒜为泥　豉为末　右二味，相和作丸，如桐子大，米饮汤送下，五、七十丸，食前。

杏仁丸：　治一切赤白泻痢，腹痛里急后重者。

杏仁四十九个　芭豆四十九个，去皮

右以药同烧存性，研细如泥，用腊积定[①]，旋丸如桐子大，每服一、二丸，煎大黄汤下，间日一服。

白术圣散子：　治一切泻痢，久不差，并妇人产后痢亦治。

御米壳二两，蜜炒　当归　肉豆蔻　缩砂仁　石榴皮　诃子　乾姜炮　陈皮去白　白术　甘草　芍药各等分

右为细末，每服二钱，水一大盏，入乳香少许，同煎和滓服。

胜金膏：　治一切泄泻痢不已，谓脉浮洪者，反多日不已，微小者立止。

芭豆皮　楮实叶同烧存性

右为末，熔腊丸，如绿豆大，每服五丸，煎甘草汤下。

大圣全[②]真散：　治一切寒热，赤白溏泄等痢疾。

御米壳半斤，炒　甘草一两，炙　乾姜半两，炮　醋石榴皮一两，炒　陈皮去白　白茯苓去皮　当归已上各一两

右为末，每服二钱，水一盏，小儿半盏，乳香同煎至七分，食前，忌油腻、生硬冷物等。

车前子散：　一名断痢散，治一切痢不止。

车前子不以多少，炒香

右为末，每服二钱，米饮调下，食前，空心。　王氏集验方治热痢，并小便不通，车前散：　车前草为末，水调服，无叶，子亦可。

象骨散：　治脾胃虚弱，心腹胀满，水谷不消，噫气吞酸，食辄呕吐，霍乱泄泻浓[③]血，四肢沉重，脐腹疼痛，里急夜起频并，不思饮食，皆可治之。

象骨四两，炒　诃子取肉，二两　肉豆蔻一两　枳壳一两　甘草二两　乾姜半两

右为末，每服三钱，水一盏半，煎至八分，和滓热服，食前，日三服。

海蛤玉粉散：　治血痢，解藏中积毒热。

蛤粉不以多少

右为末，每服二钱，入蜜少许，冷水调下，不计时候。

东垣试效方

泻痢肠澼

癸卯岁，冬十月，小雪薄冰，天令应时，白枢判家一老仆，面尘脱色，神气特弱，病脱肛日久，服药未验，近日复下赤白脓痢，作里急后重，白多赤少，不在[④]其苦。先师料曰：此非肉食膏粱，必多蔬食，或饮食不节，天气应时，衣盖犹薄，寒侵形体，乃寒滑气泄不固，故形质下脱也。兰室秘藏天气虽寒，衣盖犹薄，不禁而肠。头脱下者，寒也，真气不禁，形质不收，乃血滑脱也，此乃寒滑气泄不固，故形质下脱也。当以涩去其脱，而除其滑，微酸之气[⑤]，固气上收，去其下脱，以大热之剂，除寒补阳，以补气之药，升阳益气，是的对其证。

诃子皮散：　治肠胃虚寒泄泻，米谷不化，肠鸣腹痛脱肛，或作脓血，日夜无度。

① 积定：宣明论作“溶和”。
② 全：宣明论作“金”。
③ 浓：宣明论作“脓”。
④ 在：东垣试效方作“任”。
⑤ 气：东垣试效方同，兰室秘藏作“味”。

粟米[1]去蒂盖，蜜炒，半钱　诃子去核，七分，煨　乾姜炮，六分　橘皮半钱

本草十剂云：涩可去脱，以粟壳之酸微涩，上收固气去脱，主用为君也；以诃子皮之微酸，上收固血，治其形脱，橘皮微苦温，益真气升阳，为之使；以乾姜太辛热之剂，除寒为臣。

右件为细末，分作二服，兰室秘藏都作一服。每服，二盏水煎至一盏，和滓热服，空心，再服全愈。

除湿热和血汤：兰室秘藏名升阳去热和血汤。治肠澼下血，别作一泓，其血唧出有力而远射，四散如筛，仲春中旬下二行，腹中大作痛，乃阳明气冲，热毒所作，当升阳去湿热，和血脉，是其治也。

生地黄半钱　牡丹皮半钱　白芍药一钱半　生甘草半钱　熟甘草一钱　黄芪一钱　升麻七分　当归身三分　苍术　秦艽　橘皮秘藏二分　肉桂　熟地黄各三分

右件，㕮咀，都作一服，水四盏，煎至一盏，去滓，空心，宿食消尽服之，稍热[2]立效。

升麻补胃汤：治宿有阳明血证，五月间大热，因吃杏，肠澼下血，唧远去，四下散漫如筛，腰沉沉，然腹中不痛，血色紫黑，病名曰湿毒肠澼，是阳明少阳经血证也。

升麻　羌活各一钱　独活　防风各半钱　柴胡半钱　葛根三分　肉桂少许[3]　牡丹皮　熟地黄　生地黄各半钱　白芍药一钱半　当归身三分　黄芪一钱　炙甘草半钱

右件㕮咀，如麻豆大，分作二服，每服水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。兰室秘藏同。

槐华散：卫生宝鉴、袖珍方，名当归和血散。治肠澼下血，湿毒下血。

槐花六分　青皮六分　袖珍方各六钱　当归身一钱　荆芥穗六分　宝鉴四分。袖珍方六钱　升麻一钱　熟地黄六分　袖珍方六钱　川芎四分　白术六分　袖珍方六钱

右件，为细末，每服二钱，或三钱，米饮清调下，食前，忌酒湿面、生冷物。兰室秘藏同。

益智和中汤：治肠癖下红血，或色深者紫黑，腹中痛，腹皮恶寒，右三部脉，中指下得俱弦，按之无力，关脉弦甚紧，肌表阳明分凉，腹皮热而喜热物熨之，内寒明矣。

升麻一钱　葛根半钱　白芍药一钱半　炙甘草一钱　桂枝四分　益智仁半钱　当归身一钱　黄耆一钱　牡丹皮半钱　柴胡半钱　半夏半钱　乾姜少许　肉桂一分

右件为粗末，都作一服，水三大盏，煎至一盏，去滓温服，一服食前。兰室秘藏食后。

和中益胃汤：治太阴阳明腹痛，大便常泄，若不泄，却秘而难见，在后传作湿热毒，下鲜红血，腹中微痛，胁下急缩，脉缓而洪弦中之[4]乍得[5]按之空虚。

熟地黄三分　当归身酒制，四分　升麻半钱　苏木一分　藁本三分　炙甘草三分　柴胡半钱　益智三分

右件，都作一服，水三盏，兰室秘藏二钱。煎至一盏，去滓，空心温服，一服而愈。

茯苓汤：治因伤冷饭，水泄，一夜约走十行，变作白痢，次日其痢赤白，腹中疠痛，减食热躁，四肢困倦，无力以动。

茯苓六分　泽泻一钱　当归身四分　苍术二分　兰钱室秘藏二钱。　生姜二钱　肉桂五分　猪苓六分　炙甘草半钱　升麻二钱　芍药一钱半　黄芩三分，生用　柴胡二分　秘藏二钱

右件，㕮咀，分作二服，每服水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。

黄芪补胃汤：治一日大便三四次，溏而不多，有时作泻，腹中鸣，小便黄。

黄芪三分　炙甘草二钱　升麻六分　橘皮三分　当归身三分　益智仁三分　柴胡三分　红花少许

1　米：东垣试效方作“壳”。
2　热：兰室秘藏此下有“服”字。
3　许：东垣试效方作“许”。
4　之：兰室秘藏此下有“下”字。
5　乍得：兰室秘藏作“得之”。

右件，叹咀，分作二服，兰室秘藏都作一服。水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。

升阳除湿汤：　自下而上者，引而去之。

升麻半钱　柴胡半钱　羌活半钱　苍术一钱　炙甘草三分　神曲半钱　猪苓半钱　陈皮三分　大麦蘗面三分　防风半钱　泽泻半钱如胃寒肠鸣，加益智仁半钱　半夏半钱　生姜枣，兰室秘藏姜三片，枣一枚同煎，非肠鸣不得用。

右件，都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，早饭后秘藏空心。稍热服。

人参益胃汤：　治头闷，劳动则微痛，不喜饮食，四肢怠惰，躁热短气，口不知味，肠鸣，大便微溏黄色，身体昏闷，觉渴，不喜冷物。

黄芪二分　甘草二分　黄芩三分　陈皮半钱　柴胡三分　红花少许　当归尾二分　升麻半钱　白术三分　半夏三分　人参三分　益智二分　苍术一钱半

右都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前服。兰室秘藏同

升麻补胃汤：　治因内伤，服牵牛大黄食药，致泻痢五七行，腹中大痛。

升麻半钱　柴胡半钱　当归身二分　半夏三分　乾姜二分　甘草七分　黄芪半钱　草豆蔻半钱　红花少许

右件，都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，早饭后兰室秘藏食远稍热服。

扶脾丸：　治脾胃虚寒，腹中痛，溏泻无度，饮食不化。

白术二钱　茯苓二钱　橘皮二钱　大麦蘗四钱，炒　炙甘草二钱　肉桂半钱　半夏二钱　乾生姜半钱　诃子皮二钱　红豆一钱　乾姜一钱　炒曲一钱　藿香一钱　乌梅二钱

右件，为细末，荷叶烧饭为丸，如桐子大，每服五十丸，食前，温水送下。

乌梅肉丸：　治肠风下血，别无余证，但登厕便见，亦非内痔，服之立效。

真僧蚕一两　乌梅肉焙乾，一两

右为末，薄糊丸，如鸡头肉大，每服百丸，食前，多用白汤送下，日三服。

御药院方

治泄痢

豆蔻固肠丸：　永类钤方名豆蔻丸治脾胃虚弱，藏府频滑，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、钤方头滑下痢赤白可[1]思饮食，肠鸣腹痛，并皆治之。

木香　赤石脂　乾姜　缩砂　厚朴生姜制　肉豆蔻面裹煨，去面。各一两

右为细末，面糊钤方醋糊。和丸，如梧桐子大，每服六十丸，食前，米饮下。

缩砂丸：　治大便泄泻，米谷不化，肿[2]中疼痛，可[3]思饮食。

缩沙仁　黄连去须，微炒　附子炮，去皮脐　吴茱萸汤洗七次，焙乾，微炒　诃子皮　肉豆蔻各一两　乾姜炮　木香各半两

右为细末，水煮面糊和丸，如梧桐子大，每服五、七十丸，食前，米饮送下。

真方圣散子：　治男子妇人脾胃受湿，中脘停寒，吃物频伤，心胸满闷，胁肋膨胀，肠鸣虚痞，小腹竖痛，脐下强急，或大便不调，米谷迟化，里急后重，下痢脓血，或下五色，或便如鱼脑，或如豆汁，或有鲜血，或如烂肉相似，日夜无度，久而不愈，嗜卧怠堕虚羸，肢体沉困，寒热作时[4]，此药能固养脾胃，温中止腹痛，服之甚有所益。

御米壳五两，捣碎，醋炒黄色　肉豆蔻面裹煨，去面　赤石脂　乌鱼骨去皮　甘草炙黄　拣丁香　诃子皮　乾姜炮制。已上各一两

右件为细末，每服，先用水一盏，入乳香

1　可：御药院方同。普济方卷二百八泄痢门引御药院方作"不"。

②　肿：御药院方作"腹"。

③　可：御药院方同。普济方卷二百八泄痢门引御药院方作"不"。

④　作时：御药院方作"时作"。

少许，煎五七沸，调药末二钱，和滓，食前热服。

坚中丸： 治脾胃受湿，滑泻注下。

黄连去须，一两 黄柏一两 陈皮半两 赤茯苓去皮，一两 白术 泽泻各一两 肉豆蔻 白芍药 人参 桂 半夏曲各半两

右为细末，水浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每服五、七十丸，食前，温米汤送下。

炙肝散： 治脾胃虚弱，五劳七伤，肌体羸瘦，全不思食，久患泄泻，肠滑不止，心胸满闷，脐腹疼痛，或便脓血，困倦无力，四肢沉重，及心劳口疮，并皆治之。

木香 白术 生犀末 山茵陈去核[1]、梗 红豆蔻 缩沙仁 桂去粗皮 人参去芦头 黑附子炮裂，去皮脐 石斛锉，炒 狗参[2]去皮 川芎 良姜 柴胡去苗 诃子炮，去核 草豆蔻炮，去皮。各一两半 陈皮去白 白芍药 白芜荑炒，去皮 乾姜炮 桔梗 吴茱萸洗，焙乾 防风 紫菀去土 紫参去皮。各半两

右二十五味，各修制毕，捣罗为细末，每服二钱，羊肝二两，去筋膜，薄批掺药，入葱白、生姜丝、盐各少许，拌匀，用纸裹水湿，文武火煨熟，却用生姜粥送下，食前，日进二服。

水煮木香膏：治脾胃受湿，脏腑滑泻，腹中疼痛，日夜无度，肠鸣水声，不思饮食，每欲利时，里急后重，或下赤黄，或便脓血，并宜服之。

木香 丁香 诃子皮 当归 藿香叶 黄连去须[3] 白芍药 青皮去白 陈皮去白 甘草炙 厚朴生姜制。各一两 枳实麸炒 乾姜炮。各半两 乳香 肉豆蔻 缩砂仁各一两半 御米壳蜜水拌，炒深黄色，六两

右为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，水一大盏，卫生宝鉴有枣一枚。擘破，煎至七分，和滓，稍热服，食前。

润肠橘杏丸，此二味降气润肠，服之大肠自无涩。橘杏丸方：

橘皮 杏仁去皮尖双人，麸炒黄色。各等分

右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，腹空温水下，久服不损胃气。

润肠丸： 治津液耗少，大便秘涩，下焦气滞，常服消食下气，祛风润燥。

威灵仙茸一两半 郁李仁去皮，半两 木香二钱 枳实二钱半，麸 麻人七钱半 槟榔三钱 人参二钱半

右件，为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，至五十丸，生姜汤下，食后临卧服。

换肠丸： 治泄泻不止，及诸下痢之疾。

御米壳二两，去蒂萼，碎，微炒，净秤 木香 诃子皮 白芍药 甘草炒 当归去芦头，炒 人参各一两 白术 白茯苓去皮。各一两半

右件，为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，水一盏煎化，稍热食前服。

二圣散： 治泄痢，不问新久，并皆治之。

乾黑木耳一两，炒 鹿角胶一分，炒如珠子

右为细末，每服三四钱，温酒调下，不拘时候。

加减神功丸： 治三焦气涩，心腹痞闷，六腑风热，大便不通，腰腿疼痛，肩背重闷，头昏面热，口苦咽乾，心腹烦躁，睡卧不安，及治脚气，并素有风人，大便结燥。

诃梨勒四两 人参二两，去芦头 牵牛四两，微炒 大麻仁别捣如膏，四两

右为细末，入麻仁，捣研匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服四十丸，温水下，温酒米饮皆可服，食后临卧。如大便不通，可倍丸数，以利为度。

肉豆蔻丸： 治肠虚胃弱，停积风冷，大便泄泻，水谷不化，腹胁胀痛，下痢脓血，遍数频并，里急后重，呕逆恶心，肢体困倦，饮食减少，并宜服。

肉豆蔻面裹，煨 黑附子炮，去皮脐 川姜炮

---

1 核：御药院方作“枝”。

2 参：御药院方同。普济方卷二百七泄痢门炙肝散方作“脊”。

3 去须：御药院方同。普济方卷二百九泄痢门引御药院方作“生姜制”。

桂去粗皮 硫黄研 白术炒 当归去芦头 诃子皮各一两 川乌头炮，去皮脐 红豆蔻各半两

右为细末，醋面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮送下，空心，食前服。

厚朴丸： 和脾暖胃，补虚益气，治心腹疼痛，胸膈虚痞，腹胀肠鸣，口苦吞酸，肢体倦怠，饮食减少，痰逆恶心，时发呕吐，便利不调，或即泄泻，并宜服之。

厚朴去皮，生姜汁制，四两 乾姜炮 桂去皮 川椒去目及闭口，微炒。各二两

右为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，温米饮下，食前服。

大已寒丸： 治中焦气弱，脾胃受寒，饮食不美，气不调和，退阴助阳，除脏府积冷，心腹疼痛，大便滑泄，腹中雷鸣，霍乱吐泻，手足厥逆，便利无度，及疗伤寒阴湿，形气沉困，自汗。

附子炮，去皮脐 川乌头炮制，去皮脐，锉作小块，如豆大，再炒令黄色 川乾姜炮裂 高良姜锉，炒 桂去皮 吴茱萸炒。各一两

右为细末，醋煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五、七十丸，热米汤下，空心食前，日进二服，无所忌。

吴茱萸丸： 治一切积冷，脾胃不和，心腹疼痛，呕吐泄泻，腹内绞痛。

吴茱萸洗七次，焙乾，半两 良姜锉碎，五两 乾姜炮，五两

右件三味，各修制毕，捣罗为细末，醋打面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心食前，清粥饮送下。

大道固肠丸： 治肠虚滑泄，水谷直下，完谷不化，久寒积冷，心腹胀满，可思饮食，怠惰嗜卧，困倦少力。又治白带，脉候沉微。

阳起石烧一日 硫黄火飞 赤石脂烧通红 白矾枯过 肉豆蔻醋面裹，烧熟为度。各一两 白龙骨二两半 川乌头炮，去皮脐 乾姜炮。各一两半 木香 缩沙仁各半两

右件，研罗为细末，醋面糊为丸，如梧桐子大，每服五、七十丸，空心，粥饮下。

椒艾丸： 治久虚寒，医方大成治下有脏腑二字。泄痢不止。

乌梅去核，二两半，醋、浸，布裹蒸 川椒炒，去目，一两 柔成无滓艾一两半 乾姜炮 赤石脂 黑附子炮裂，去皮脐。各一两

右件，除乌梅外，同为细末，将蒸乌梅肉研匀，更入熟枣肉，蜜少许，和丸如梧桐子大，每服二十丸，米饮汤下，食前。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。

附子毕拨丸： 治经虚月候不时，肠滑下痢频并，常服助气安血，大补冲任。

黑附子炮裂，去皮脐，三两 官桂去皮 太椒 良姜细炒，锉 阳起石火烧一日 川姜炮裂 厚朴生姜制 白术锉 白茯苓去皮 赤石脂火烧通红 各二两 肉豆蔻醋和面裹烧，一两半

右件，各修制毕，捣罗为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服四十丸，空心，食前服。

大圣散： 治脾胃积寒，心腹疼闷，藏府泄泻，肠鸣绞痛。

益智二两，连皮炒 川乌头炮裂，去皮脐 陈皮汤浸，去白皮，一两 乾姜炮裂，半两 茴香七钱半，炒 甘草二钱半，炒

右为末，纱罗子罗，每服二钱，水一盏，入盐一捻，同煎至七分，去滓，食前热服。

得效方

下痢

风证 神术散[1]： 治胃经伤风自汗，小便难，下痢。方见咳嗽门。

露宿汤[2] 方见三因方。

---

1 神术散：方见本书卷一百十八咳嗽门五。

2 露宿汤：方见本卷引三因方。

胃风汤[1]：　治法药件并见泄泻门。

寒证　人参败毒散[2]：　治寒邪壮热下痢，及所下似痢非痢，似血非血，色如浊酒者，加陈米百粒煎。方见伤寒门。

不换金正气散[3]：　治脏腑受寒，下痢赤白，加乌梅陈米煎。方见伤寒门。

暑证　六和汤[4]：　治冒暑伏热，致成痢疾，烦渴，小便赤涩。方见诸暑门。

五苓散[5]：　治同上，能分阴阳，利水道。方见诸暑门。

柏皮汤[6]：　治暑痢。方见泄泻门。

酒蒸黄连丸：　治伏热泻痢不止，用香薷散，灯心二十茎，车前草二根煎，吞服，立效。方见后。

湿证　加味除湿汤：　治一身尽痛重著，浮黄，下痢如豆羹汁。

半夏曲　厚朴去粗皮姜汁炒　苍术炒。各一两　藿香叶　陈皮炒　茯苓各五钱　粉草五[7]钱　官桂　木香各三钱

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜三片，红枣二枚，煎服，空心，仍以五苓散兼服，利其小水。

艾姜圆[8]方见直指方。　苦散[9]方见三因方。

热证　小承气汤：　治下痢赤黄，但烦饮冷，小便不利，得热则极，心烦躁喜渴，先服一、二服荡之，须审是实热方可，次用五苓散加车前子，以利小便，黄连阿胶丸[10]佐治之即效。方见诸暑及咳嗽门。

小柴胡汤[11]：　治下痢赤白，心中烦躁，潮热，加赤芍药、地榆、麦门冬、淡竹叶煎效。方见伤寒门。

败毒散[12]：　治同上，加陈米煎。方见伤寒门。

乌梅丸：　治下痢纯血，脐腹绞痛，脉急大数，由肠胃久虚，或先经下，血痢未止，服热药，蕴毒伏热，渗成血痢。

乌梅二两，焙　黄连三两　茱萸　当归　酸石榴皮各一两

右为末，醋糊丸，如梧子大，每服三十丸，米饮汤下，更以意加减服。

地榆散[13]：　治热留肠胃，下痢鲜血，亦名泼火散。方见诸暑门。

柏皮汤[14]：　治热证，发热下痢。方见泄泻门。

芍药柏皮丸[15]方见宣明论。

三黄熟艾汤：　治伤寒四五日，大下热痢，诸药不止，宜服此除热止痢，亦作丸子，熟水吞下四十丸，治时行毒痢良验。

黄芩　黄连　黄柏各二分　熟艾半个鸡子大

右锉散，每服三钱，水一盏，煎去[16]七分，去滓温服，不拘时。

酒蒸黄连丸：　治身热下痢鲜血，烦躁多渴，或伤热物过度。

黄连一斤，去须　好酒二胜[17]半

右用酒浸，瓦器盛，置甑上，蒸至烂，取出晒乾，研为末，用面糊为丸，如梧子大，每服三十丸，熟水吞下，又疗伤酒过多，脏毒下血，大便泄泻，用温米饮下，食前，一日两服。

白头翁汤[18]方见金匮方。

冷证　当归丸[19]方见严氏济生方。

大凡痢疾，虽体寒手足逆冷，冷汗自出，六脉沉伏，不宜轻用附子，多因伏暑而得此疾，亦有冷汗自出，四肢逆冷，六脉虚弱，但背寒面垢，或面如涂油，齿乾烦冤，燥渴引饮，此伏暑证也。小柴胡汤[20]、五苓散[21]、

---

① 胃风汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
② 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
③ 不换金正气散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
④ 六和汤：方见本书卷二十六诸暑门一引直指方。
⑤ 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。
⑥ 柏皮汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
⑦ 五：世医得效方作“一”。
⑧ 艾姜圆：方见本卷引直指圆。
⑨ 苦散：方见本卷引三因方。
⑩ 黄连阿胶圆：方见本书卷一百十八咳嗽门五。
⑪ 小柴胡汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。
⑫ 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
⑬ 地榆散：方见本书卷二十五诸暑门一，引是斋医方。
⑭ 柏皮汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
⑮ 芍药柏皮丸：方见本卷引宣明论。
⑯ 去：世医得效方作“至”。
⑰ 胜：世医得效方作“斤”。
⑱ 白头翁汤：方见本书卷一百三十七诸痢门二。
⑲ 当归丸：方见本卷引济生方。
⑳ 小柴胡汤：方见本书卷二十六诸暑门二。
㉑ 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。

酒蒸黄连丸必能奏效，学者宜审思耳！方见伤寒门，诸暑门，及见前

水煮木香丸：　治纯下白痢、及淡红黑痢。

罂粟壳二两，去蒂萼、瓤　诃子肉六钱　乾姜四两　木香　青皮　陈皮　甘草各三钱　当归　白芍药各半两

右为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，熟水空心服。　澹寮方治一切赤白痢，脓血相杂，里急后重，或脏腑滑泄，日夜无度，或积寒久冷，脐腹疼痛，可思饮食。罂粟壳半斤，去蒂盖，切　诃子去核，取肉，二两半　乾姜炮，二两半　木香　陈皮去白　青皮去白　甘草炙，各一两一分　川当归去芦　白芍药各二两　右为细末，炼蜜为丸，每一两作六丸，每服一丸，水一盏，煮至七分，空心服。

豆蔻散：　治脾虚肠鸣，久痢不止。

大肉豆蔻一枚，剜小孔子，入乳香三小块在内，以面裹，煨面熟为度，去面

右为末，每服一钱，米饮调下。

附子理中汤：　正理中汤加炮附子，每料一两。

术附汤[1]　姜附汤[2]：　治同上。方并见霍乱及诸湿诸暑门。

玉华白丹：　治脏腑久虚，下痢，空心米饮下，渴者，人参汤下，亦治肠风下血。

震灵丹[3]：　橘皮煎丸[4]：　治同上。方并见痼冷及诸虚门。

钟乳建脾丸[5]　方见千金方。　木香散[6]方见和剂局方。

五积散[7]：　治内伤生冷，下痢。加缩砂、木香、制粟壳、炒阿胶大效。方见伤寒门。

椒艾丸[8]：　治虚寒下痢不止。方见泄泻门。

四柱[9]散[10]：治下痢又复泄泻，耳鸣手冷，腹痛，加木香、生姜、枣子、粟米煎，就调后药。方见泄泻门。

赤石脂散：　治肠胃虚弱，水谷不化，泄泻注下，腹中雷鸣，及冷热不调，下痢赤白，肠滑腹痛，遍数频多，胁肋虚满，胸膈痞闷，肢体困倦，饮食减少。

赤石脂　甘草炙，各一两二钱半　肉豆蔻面裹煨，令熟，十两　缩砂仁五两

为末二钱，粟米饮调。

冷热不调，下痢，真人养脏汤[11]。

香连丸[12]：　治同上。方并见泄泻门。

驻车丸[13]：　治同上。方见后。已上三方用皆立效。

气痢　牛乳汤[14]方见神巧万全方。

木香流气饮[15]：　治同上。方见诸气门。

五膈宽中散[16]：　治同上。方见膈噎门。

异香散：　治忧，郁气滞不散，腹中膨满刺痛，下痢不止。

蓬莪茂煨　益智仁　甘草炙　京三棱煨，各六两　青皮去白　陈皮去白，各三两

石莲肉乙两　厚朴姜汁浸，炒二两

右锉散，每服二钱，水一盏，姜三片，枣一枚，盐一捻，煎七分，通口服，不计时，或盐汤盐酒亦可。

木香匀气散[17]：　治气痢，腹痛经验方。见诸疝门。

积痢　治食积下痢，腹内紧痛，不进饮食。盐梅汤，或米饮，多服卢氏感应丸[18]，或用苏合香丸[19]和丸，仍用平胃散[20]，五苓散[21]二末药，盐汤空心服，调理立安。方见积

1　术附汤：方见本书卷二十六诸湿门引直指方。
2　姜附汤：方见本书卷一百八霍乱门二。
3　震灵丹：方见本书卷一百五十诸虚门七引简易方。
4　橘皮煎丸：方见本书卷一百五十诸虚门七引简易方。
5　钟乳建脾丸：方见本书卷一百三十七诸痢门二引千金方。
6　木香散：方见本书卷一百三十八诸痢门三引和剂局方。
7　五积散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
8　椒艾丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
9　往：世医得效方作“柱”。
10　四柱散：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
11　真人养脏汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
12　香连丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
13　驻车丸：方见本书卷一百三十七诸痢门二。
14　牛乳汤：方见本卷引神巧万全方。
15　木香流气饮：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。
16　宽中散：方见本书卷一百六膈噎门二。
17　木香匀气散：方见本书卷九十诸疝门二。
18　感应丸：方见本书卷八十七诸气门三。
19　苏合香丸：方见本书卷五十六泄泻门二。
20　平胃散：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
21　五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。

聚，诸气，及脾胃，诸暑门。

蜡匮圆[1]：　又名灵砂丸治痢，止水泻。方见严氏济生续方。

禁口痢　败毒散[2]：　治心烦，手足热，头痛，此乃毒气上冲心肺，所以呕而不食，每服四钱，水一盏半，陈仓米百粒，姜三片，枣一枚煎，温服。方见伤寒门。

真科[3]参苓白术散[4]：　治禁口痢，食饮不下，枣汤调，效。方见脾胃门。

煨鲫鱼方[5]方见是斋医方。

休息痢　加味养脏汤[6]加炮附子、青皮、乌药、茯苓、各五钱，治伤酒肉炙煿后发痢疾，休作无时，名曰休息，生姜三片，红枣二枚煎。方见泄泻门。

神效散：　治休息痢，气痢，脓血不止，疼痛困弱。

当归煨　乌梅肉　黄连

右等分，为末，研大蒜成膏为丸，如梧子大，每服二三十丸，厚朴汤下，一方加阿胶。

炒五积散[7]：　治同上。生姜三片，红枣二枚，盐梅一个，木香半钱[8]。方见伤寒门

驻车圆[9]方见千金方。

秘方养脏汤：　治同上。方见后。

大已寒丸[10]：　虚冷者效。方见泄泻门。姜茶丸[11]方见朱氏集验方

毒痢　茜根丸[12]方见严氏济生方。

鱼鲊汤：　治痢下五色脓血，或如烂鱼肠，并无大便，肠中搅痛，不可忍，呻吟叫呼，声闻于外。

粉霜研　轻粉　朱砂研　礞砂研去砂石　白丁香各一钱　乳香半钱　巴豆二七个，去壳不去油

右为末，蒸枣肉为丸，婴孩三丸，如粟米大，二三岁四五岁如麻粒大，每用三四丸，并旋丸煎鲊汤吞下，仍间服调胃药，此证缘久积而成，故小儿多有之。澹寮方同。

虫疰痢　羚羊角丸：　治下血，黑如鸡肝色相似，时发渴者。

羚羊角一两半　宣黄连二两　白茯苓一两　黄柏去黑皮乙两半

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服五六十丸，蜡茶送下，病危者复生，若血鲜滑泄不固，欲作厥状，此药不可服，当灸脐下气海关元二穴，更服玉华白丹[13]。方见癜冷门。

参附汤：

人参　绵附炮，去皮脐　肉豆蔻微火煨裂

右锉散，每服二钱，水盏半，生姜七片，枣二枚煎，食前服。

腹痛不止，姜茶方：　治痢下腹痛，肚皮热，手不可近。

右用生姜切碎，如粟米大，草茶相等，煎服效。

又方：　煮茶，白痢用蜜，赤痢用姜。未效，用真人养脏汤[14]，再加杨芍药、当归、立止。方见泄泻门。

香连丸[15]：　治冷热下痢，腹痛甚，肛门所泄皆热。方见泄泻门。

木香匀气散[16]：　治宿冷不消，气滞腹痛，用紫苏汤调下。未效，用乳香没药汤调服。方见诸痛门。

疟痢　六和汤[17]：　治夏月冒暑，疟痢俱作；疟则间日而寒，战掉烦躁难禁，当发疟之时，痢或暂止；痢则腹痛，昼夜频数，又胸满干呕，食药莫下，以此药治之。用生姜三片，乌梅一个，红枣二枚，麦门冬二十粒，去心煎，仍间服香连丸[18]，米饮下。未

1　蜡匮圆：方见本卷引严氏济生方。
2　败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
3　科：世医得效方作“料”。
4　参苓白术散：方见本书卷一百一脾胃门三。
5　煨鲫鱼方：方见本卷引是斋医方。
6　养脏汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
7　五积散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
8　钱：世医得效方此下有“煎”字。
9　驻车圆：方见本书卷一百三十七诸痢门二。
10　大已寒丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
11　姜茶丸：方见本卷引朱氏集验方。
12　茜根丸：方见本卷引严氏济生方。
13　玉华白丹：方见本书卷一百五十诸虚门七引简易方。
14　真人养脏汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
15　香连丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
16　木香匀气散：方见本书卷九十诸痛门二。
17　六和汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
18　香连丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

效，用五苓散[1]、消暑丸[2]，仍多服加减清脾汤[3]更用胜金丸[4]断之。方见诸暑、泄泻、及诸疟门。

痢风　加味败毒散[5]：　治痢。手足拘挛，疼痛，加槟榔、木瓜。虚人五积散[6]合和，生姜红枣煎。方见伤寒门。

大防风汤：　祛风顺气，活血脉，壮筋骨，逐寒湿，逐[7]冷气，又治患痢后脚痛痿弱，不能行履，名曰痢风，或两膝肿大痛，髀胫枯腊，但存皮骨，拘挛跧卧，不能屈伸，名曰鹤膝风，服之气血流畅，肌肉渐生，自然行履如故。

熟乾地黄洗[8]　白术各二两　羌活去芦　人参去芦。各一两　川芎洗　附子炮，去皮脐，各两半　防风去芦二两　牛膝去芦，酒浸切，微炒，一两　川当归洗，去芦，酒浸，焙炒，二两　黄耆[9]去芦，微炒　杜仲去粗皮，炒　白芍药各二两　甘草炙，一两

右锉散，每服五钱，水一盏半，生姜七片，大枣一枚，煎八分，空腹温服。

郁李丸：　治痢后风，手足不能屈伸，或麻豆证传变，手足筋脉急，亦能治之。

郁李仁　枳壳　川独活　鳖甲醋炙黄

右等分，为末，木瓜汤调下，酒亦可。

又方：　治脚手皆肿，不能行步。

川乌　赤芍药　苍术酒浸　土朱

右为末，糊丸，如梧子大，引子同上。

通治　木香散：　住腹痛痢。

南木香五钱　地榆一两　黄连七钱　青皮去穰　赤芍药　枳壳煨，去穰　乳香　甘草各五钱

右为末，每服二钱，热[10]汤调服。

黑豆散：

小黑豆炒　川练子　乌梅　甘草　乾姜　罂粟壳二个，去蒂萼穰

右锉散，煎至七分，将纱滤过，捌自然汁，空腹服。

当归散：　住泻痢。

地榆　陈皮　罂粟壳去蒂萼穰　当归去尾　赤芍药　甘草　肉豆蔻煨　加黄连

右等分，为末，每服一[11]钱，冷水调服。

独神丸[12]方见是斋医方。

神应散：　治痢紧严，绝妙。

金罂草梗　肉豆蔻　诃子　罂粟壳去蒂萼　地榆　甘草　当归去尾　茯苓　白术　枳壳去穰　乌梅各一两　丁皮　木香住痛。各五钱　陈皮一两，取红生血，若红痢勿用

右为丸，或末，五花痢用春茶陈皮煎汤下，如是末，用蜜一匙，春茶乌梅煎汤调服。

又方：

金罂华叶及子　罂粟壳去穰及蒂萼，醋炒

右为末，用蜜丸，如手指大，汤引同上。

秘方 养脏汤：　治五色痢，经验。

陈皮去白　枳壳去穰　黄连去须　南木香　乌梅去核。各五钱重　罂粟壳去蒂膜，蜜炒，一两中[13]厚朴去粗皮，姜汁炒　杏仁去皮尖　甘草各五钱重

右锉散，五色，黑豆枣子煎，红痢，生地黄春茶甘草节煎服。五色久不效，加龙骨、赤石脂、人参、杨芍药各一两，为末，蜜丸，乌梅、甘草汤下，粟米饮亦可，立效。

大阿胶丸：　治发热下痢，腹痛至甚，肛门痛欲绝者。

当归　阿胶炒　豆蔻煨　龙骨　赤石脂　大艾　黄连各半两　木香　乳香别研，五钱　白矾枯，一分

右为末，盐梅肉丸，每服三十丸，如梧子大，陈米饮下。

四物汤[14]：　治血痢。方见妇人门通治。　推[15]车丸[16]：　治同上，方见前。

九圣丸：　治下痢赤白，日夜无度，里急外重紧痛，服之特效。

---

① 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。
② 消暑丸：方见本书卷二十五诸暑门一引圣惠方。
③ 清脾汤：方见本书卷一百二十二诸疟门二。
④ 胜金丸：方见本书卷一百二十二诸疟门二。
⑤ 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门五。
⑥ 五积散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
⑦ 逐：世医得效方无此字。
⑧ 洗：世医得效方作“焙”。
⑨ 耆：世医得效方作“芩”。
⑩ 热：世医得效方作“熟”。
⑪ 一：世医得效方作“二”。
⑫ 独神丸：方见本卷引是斋医方。
⑬ 中：世医得效方作“半”。
⑭ 四物汤：方见本书卷二百十二妇人门六。
⑮ 推：世医得效方作“驻”。
⑯ 驻车圆：方见本书卷一百三十七诸痢门三。

罂粟壳 去蒂膜，米醋炒，一两重　川乌 炮，去皮脐　黄连 去须　南木香　北赤石脂　枯矾　肉豆蔻 火煨　乾姜　白茯苓 去皮。各五钱中[1]

右为末，醋煮陈米粉糊为丸，梧桐子大，每服五十丸，空心米饮下，腹痛不止，当归乳香汤下，又名紧皮丸。

立效散[2] 方见和剂方。　大断下丸[3]：　治久痢不止，方见泄泻门。

没石子丸：　治脏气虚弱，大肠滑泄，次数频并，日渐羸瘠，不进饮食，或久患赤白痢、脾泻等疾，并皆治之。

白术　白茯苓 各三钱　白姜 切作片，略炒　诃子 纸裹，炮取皮　赤石脂 别研　丁香 不见火。各二钱　肉豆蔻 面裹，炒[4]　没石 面裹，炮。各二个

右和匀，用汤泡，蒸饼为丸，小梧桐子大，每服三、四十丸，米饮吞下，粥食前，一日三四服，枣肉丸亦可。

荆芥汤：　治白痢血痢，或妇人血崩。

荆芥　楮树皮

右等分，锉散，治血崩，每服二钱，水一盏，煎至七分，去滓，放温服；如血痢则为末，冷醋调，徐徐呷服；白痢，热醋调下，神效，不可具述。

香茸丸[5] 方见圣惠方。

平胃散[6]：　治血痢。

右秤一两，入川续断粗末二钱半，拌匀，每服二钱，水一盏，煎七分服。方见脾胃门。

椁白皮散[7] 方见是斋医方。

百中散[8]：　治一切痢，不问赤白，或一日之间，一二百行，只一服，便疏，再二三服即愈。方见医是斋方。

酸石榴皮散：　治同上。

石榴皮　陈皮　甘草　川当归　罂粟壳 去蒂萼穰。各半两

右锉散，用水十盏，煎取三盏，次用下药：

茯苓 七钱[9]　粉草 七钱[10]　北五味子 七介

右为末，将前药汁，入此三味，再煎五七沸，去滓，空心温服，甚者不过两剂，轻者一剂，立效。

乳香散[11] 方见是斋医方。

加减木香煮散：　治一切痢，神妙。

木香　甘草　当归　肉豆蔻　人参　官桂　杨芍药　诃子　乌梅 去核　阿胶 蚌粉炒　白茯苓 各五钱　罂粟壳 一两半，去蒂萼穰，切，蜜炒

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜三片，红枣二枚同煎，去滓空腹服。

加味四君子汤：　治久患痢疾，服药已多，而疾不愈，且治痢，多是攻击脏腑之药，转觉难安，宜用轻清和气之药即愈。

人参　白术　白茯苓　川芎　黄耆　甘草　罂粟壳 制同上。

右各等分，锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，枣子两[12]枚，乌梅一个煎，温服。

澹轩方

夏秋泻利

暑毒侵脾湿侵脚，不泻即痢否则疟，雄黄蒸饼合和药，甘草作汤服安药[13]。

痢

医言无积不成痢，本法元投感应元，荡积须添巴豆子，却随赤白自寻方。

痢无赤白总堪忧，一种玄胡索易求，瓦

---

① 中：世医得效方作“重”。
② 立效散：方见本书卷一百三十八诸痢门三。
③ 大断下圆：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
④ 炒：世医得效方作“炮”。
⑤ 香茸丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三。
⑥ 平胃散：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
⑦ 椁白皮散：方见本卷引是斋医方。
⑧ 百中散：方见本卷引是斋医方。
⑨ 钱：世医得效方作“分”。
⑩ 钱：世医得效方作“分”。
⑪ 乳香散：方见本卷引是斋医方。
⑫ 两：世医得效方作“一”。
⑬ 药：按文义应作“乐”。

上炒乾为细末，米汤一服顿能瘳。

建茶一捻细罗研，练白盐梅捣作元，白痢乌梅赤甘草，各汤吞下便安然。

久　　痢

久痢缠绵命不延，生姜捣汁浸黄连，炒焦为末蜜元服，送以腊茶酒食前。

痛　　痢

痢时疼痛有良方，端的无如四物汤，加著阿胶并熟艾，脓煎热服自安康。

时行赤痢

时行赤痢不难医，甘草橘红榴树皮，蜜炙去年罂粟壳，乌梅煎服自能医。

赤　　痢

热成赤痢有方治，鸡爪黄连细末之，鸡子清调作圆子，姜汤吞下效无疑。

白　　痢

灼如冷证痢成白，须服官方大已寒，附子理中汤未效，更投米饮震灵丹。

血　　痢

血物须还四物汤，更兼痢药服之良，驻车圆子吞成百，三服之间便复常。

一两现成平胃散，更加一分川续断，水煎连并服三钱，血痢即时疏更罕。

噤　口　痢

痢逢噤口二方传，剥取乌莲心肉研，山药半生仍半炒，米汤调服各三钱。

轻粉同研大蒜元，贴于脐下便思餐，不然火煅白梅末，汤下二钱肠亦宽。

痢后痛风

痢后偏生痛脚风，一般五积自能攻，于中去却麻黄味，酒煮多多服见功。

澹寮方

痢　　疾

尝有夏月冒暑伏热，疟痢俱作；疟则间日，而寒热战掉，烦躁难禁，当发疟之时，痢或暂止；痢则腹痛，昼夜频数，又胸膈紧隔，乾呕，食药莫下，先用六和汤[1]，方见诸暑门。次下茯苓半夏汤[2]，及生半夏丸[3]，方见咳嗽门。胸膈稍开，却用常山为丸断疟，次用脏腑痢疾药也，其功多在六和汤。

治痢，因肠胃间有酒食生冷积滞而成，即古方所谓滞下者，用加巴感应丸十余粒，白梅煎茶，或姜汤咽下，如小便少，五心烦热，煎生料五苓散吞下，先令大便利，去积滞，却服断下汤之类，当应手而愈。

治下痢赤白，心中烦躁，潮热，小柴胡汤加赤芍药，地榆煎服。

治下痢发热，或口噤，败毒散，用生姜、枣子、陈米煎服。痢后手足疼痛，败毒散加槟榔、木瓜煎服，此即所谓痢后风也。

治痢以罂粟，古方未闻，今人所用，虽其法小异，而皆有奇功，或用数颗，慢火炙黄为末，米饮下；或去粟用壳，如上法；或以壳五七枚，甘草一寸，半生半炙，大碗水煎取半碗，温温呷服。蜀人山叟曰：用壳并去核，鼠查子各数枚，焙乾末之，饮下，尤治噤口痢。泊宅编。

唐宪宗赐马总治泻痢腹痛方：

以生姜和皮，切碎，如粟米大，用草茶相等，煎服之，元祐二年，文潞公得此疾，百药不效，而传此方，遂愈，良方。

1　六和汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二引得效方。
2　茯苓半夏汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。
3　生半夏圆：方见本书卷二百十六咳嗽门三引和剂局方。

痢疾噤口，数日不食，食必吐，羸瘠殆尽，用乌骨鸡，修事如常，白煮清汁与服，服之一日，胃气顿开，痢止人活，此异人方也。增品方。

固肠散： 主泻痢，日久不止，羸不能食。

肉豆蔻生用 木香不见火 诃子炮，去核 乾姜炮 阿胶炒 陈皮去白 罂米壳醋炙，等分

右为末，生姜二片，红枣一枚，煎至七分，临卧服。

痢疾不纳饮食，俗谓之禁口，医者但知其危笃而畏缩，更不究其所致危笃之由，故多不救，良可愍哉！易简方谓：宜用四柱散、理中汤、参苓散、加肉豆蔻、木香辈，或咽震灵丹等药，何乃王德肤知其一，而未知其二耶？盖古方有用清心压毒药者，有用生胃进食药者，岂可执以一律齐之，如诊而知其脾胃脉不弱，问而知其头痛心烦，手足温热，未尝多服凉药，此乃毒气上冲心肺，所以呕而不食，宜用败毒散，每服四钱重，陈仓米一百粒，姜三片，枣一枚，水一盏半，煎至八分，去滓温服。又方：用石莲子搥碎，去壳，留心并肉，碾为细末，亦用陈米饮调下，若其脉微弱，或心腹虚膨，或手足厥冷，初病则不呕，尝服罂粟乌梅，及苦涩凉剂，或饮草药已多，早晨未食先呕，或才闻秽气即呕，不思饮食，此乃脾胃虚弱，却不可信易简方之言，然别有一方，尤为易简也，一味山药，锉如小豆大，一半银瓦铫肉[1]炒熟，一半生用，同为末，饭饮调下，自有其功。又尝观前辈痈疽方，治呕而不食，亦有一说，毒气攻心者，却以乳香、绿豆粉，作内托里散治之，如脾胃虚弱者，用嘉禾散、山药丸治之，若胸中更有活法哉，其方为禁口痢用，又何患不收功于危笃邪！岭南卫生集。

凡人患痢，不问赤白，脉小身凉者易安，脉大身热者难差，患痢未有不腹痛者，皆缘有积故也。暑积及热积，多患赤痢，冷积多患白痢，亦有肠胃有风，而患赤痢者，有冷热不调，而患赤白痢者，暑积痢可用黄连阿胶丸，绵煎散加滑石，白痢可用驻车丸，感应丸，冷热不调，戊己丸、巴豆丸子之类。医余。

有人久患赤白痢，服药已多，而疾不愈，且治痢多是毒药攻击，脏气不和，转觉难安，史载之用轻清和气药与之遂愈，其方用：

罂粟壳蜜炙 人参 白术 白茯苓去皮 川芎 甘草炙 黄芪

右等分，细末，每二钱，水一盏，生姜、枣子、乌梅半箇，不必多煎八分，温服。医说。

独异志，唐贞观中，有僧指张宝藏云：六十日内，官登三品，言讫不见，宝藏还京师，太宗苦气痢，进乳煎茸拨方，上服之，立差。宣下宰臣，与五品官，宰臣魏征难之，逾月不进，拟疾复发，久命进之，一啜又平，因思曰：尝令与进方人五品官，不见除授何也？征惧曰：奉诏之际，未知文武，上怒曰，治得宰臣愈，可与五品官，我天子也，不妨与三品文官，时恰六十日矣，其方每服用牛乳半斤，茸拨三钱匕，同煎，减半，空腹顿服。良方。

卫生宝鉴

泄 痢

芍药黄芩汤： 王机微义名黄芩芍药汤治泄痢，腹痛、后重，身热，久不愈，脉洪疾者，及下痢脓血稠粘。

黄芩 芍药各一两 甘草半两

右㕮咀，每服半两，袖珍方一两。水一盏半，袖珍方二盏。煎至一盏，去粗温服，不拘时候。拔粹方同。袖珍方通口服，食前

大黄汤： 治泻痢久不愈，脓血稠粘，里急后重，日夜无度，医林方治便血，身热脉胜。

右用大黄一两，锉碎，好酒二大盏，同浸半日许，再同煎至一盏半，袖珍方一盏。去粗，

1 肉：按文义应作"内"

将酒分作二服，顿服之。痢止勿服，如未止再服，取利为度，后服芍药汤和之。痢止，再服白术黄芩汤，拔粹方，玉机微义服芍药黄芩汤。盖彻其毒也。

芍药汤：　行血调气。经曰：溲而便脓血，知气行而血止，行血则便自愈，调气则后重除。

芍药一两　当归医林方去芦头　黄连　黄芩各半两　大黄三钱　桂二钱半　医林方淡桂　甘草炒　槟榔各二钱，　拔粹方二钱　木香一钱　拔粹方、医林方、玉机微义二钱如便拔粹方如汗　后脏毒，加黄柏半两。

右九味，㕮咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去柤温服，　医林方、微义食后温服之。如痢不减，渐加大黄，食后。

白术黄芩汤：　服前药，痢疾虽除，更宜调和。

白术一两　黄芩七钱　袖珍方七钱半　甘草三钱

右三味，㕮咀，作三服，水一盏半，煎一盏，温服，清[1]。　拔粹方玉机微义同。　袖珍方，右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

浆水散：　治暴泄如水，　医林方治下有水谷不化四字。周身汗自出，一身尽冷，脉微而弱，气少不能语，甚者加吐，此为急病。

半夏二两，泡　附子炮　桂　乾姜炮　甘草炙，各五钱　良姜二钱半

右六味，为末，每服三、五钱，浆水二盏，煎至一盏，和柤热服，　拔粹方同。甚者三四服，微者一二服。　医林方右为细末，每服三五钱，浆水一大盏，同煎热服，并进二三服。太阳经伤动，传太阴下痢，为鹜溏，大肠不能禁固，卒然而下，下成小油光色，其中或有硬物，欲起而又下，欲了而不了，小便多清，此寒也，宜温之，春夏宜桂枝汤，秋冬宜白术汤。

桂枝汤方：

桂枝　白术　芍药各五两　甘草二钱，炙

右四味，㕮咀，每服五钱，水一盏，煎七分，去柤温服。

白术汤方：

白术　芍药各三钱　乾姜五钱，炮　甘草二钱，炙

右四味，为粗散，如前煎，甚者，去乾姜，加附子三钱，谓辛能发散也。

内经曰：脓血稠粘，皆属于火。夫太阴主泻，少阴主痢，是先泄而亡津液，火就燥，坚[2]恶燥，居下焦血分，其受邪者，故便脓血也。然青白为寒，赤黄为热，宜须两审，治热以坚中丸、豆蔻香连丸、治寒以白胶香散，或多热少寒，水煮木香膏，虚滑频数，宜止涩，宜养脏汤，病气大退，正气未复，当补。且如泻痢止，脾胃虚，难任饮食，不可一概用克伐之剂，若补养其脾胃气足，自然能饮食，宜钱氏方中异功散。设或喜嗜饮食太过，有伤脾胃，而心腹痞满，呕逆恶心，则不拘此例，当权用橘皮枳术丸，一服得快，勿再服。若饮食调节无伤，则胃气和平矣。

坚中丸：　治脾胃受湿，滑泄注下。

黄连去须　黄柏　赤茯苓去皮　泽泻　白术各一两　陈皮　肉豆　人参　白芍药　官桂　半夏曲各半两

右十一味，为末，汤浸蒸饼丸，如桐子大，每服五、七十丸，温米饮送下，食前。

丁巳年八月，从军过邓，时值霜雨，民多痢疾，遂得白术安胃散、圣饼子，于高仲宽处传之，用之多效，故录于此。

白术安胃散：　治一切泻痢，无问脓血相杂，里急后重，窘痛，日夜无度，及治小肠气痛，妇人脐下虚冷，并产后而[3]枕块痛。亦治产后虚弱，寒热不止者。

米壳三两，去顶蒂，蜜拌炒　茯苓去皮　车前子　白术各一两　乌梅肉　五味子各半两

右六味，为粗末，每服五钱，　袖珍方一两。水二盏煎至一盏，去柤，空心，温服之。

圣饼子：治泻痢赤白，脐腹撮痛，久不愈者。

定粉　密陀僧玉机微义二钱　舶上硫黄各三钱

---

[1] 清：卫生宝鉴无此字。
[2] 坚：卫生宝鉴作“肾”。
[3] 而：卫生宝鉴作“儿”。

黄丹二钱　轻粉少许

右五味，为末，入白面四钱匕，滴水丸，如指头，捻成饼，阴乾，食前，温浆水磨下，大便黑色为效。

南白胶香散：　治脾胃虚寒，滑肠久泻，脐腹疼痛，无休止。

米壳四两，醋炒　龙骨　南白胶各三钱　香甘草七钱，炙　乾姜半两，炮

右五味，为粗末，每服五钱，水一盏半，煎至一盏，去柤温服，食前，忌冷物伤胃。

豆蔻燥肠丸：　治沉寒痼冷，泄痢腹痛后重。

附子炮，去皮　赤石脂各一两　舶上硫黄　良姜切，炒　豆蔻　乾姜各半两，炮

右六味，为末，醋糊丸，如桐子大，每服三十丸，米汤下，施圆端效方同食前，忌生冷硬物及油腻物。

玉粉散：　治冷极泄泻久作，滑肠不禁，不思饮食，宜服神效。

红豆拣净　大附子炮，去皮脐　乾姜炮。各半两　舶上硫黄别研，二钱半

右四味，为末，入研药匀，每服二钱，空心，半稀半稠，粟米饮下，至晚又一服，重者十服，必效。轻者三五服安。

玉粉丹：　逐化虚中积，止脓血痢，撮痛，里急后重，并皆治之。

定粉半两　粉霜三钱　延胡三钱　腻粉一钱　石燕子一箇半

右先杵石燕、延胡为末，入乳钵内，共粉霜等一处，研如粉，鸡清丸，如豌豆大，每服三丸至五丸，温米饮下，食前临卧，不论老弱妊妇产人，皆可服之，粥饮下五丸，或另丸一等麻子大，量小儿大小，夜卧温米饮下五七丸，渐服十丸，忌油腻粘滑、冷硬等物。

四时用药例

溲而便脓者，小肠泄也，脉以五至以上洪大者，宜以七宣丸，脉平和者，立秋至春分，宜香连丸，春分至立秋，宜芍药柏皮丸，四时皆宜加减平胃散，如有七宣丸证候者，亦宜服此药，去其余邪、兼平胃气。

芍药柏皮丸方：拔粹方、袖珍方治便脓血

芍药　黄柏各等分

右为末，醋糊丸，如桐子大，每服五、七十丸，温米饮送下，食前。王机微义右为末，水丸。

加减平胃散：　经云，四时皆以胃气为本，久下血，则脾胃虚损，而血不流于四肢，却入于胃中，而为血痢，宜服此，滋养脾胃。

木香　槟榔各三钱　拔粹方各一两半　白术厚朴制　陈皮各一两　甘草七钱　人参　黄连　白茯苓　阿胶炒　桃仁各半两

右十一味，为末，每服五钱，水二盏，生姜三片，枣子一箇，煎至一盏，去柤温服，无时。拔粹方、右为细末、同平胃散煎服

加减法：血多加桃仁，气不下；后重，加槟榔、木香，拔粹方无木香脓多；加阿胶，腹痛；加官桂、拔粹方无官桂芍药、甘草；湿拔粹方作乾多；加白术，脉洪大；如拔粹方作加大黄，热泄；加黄连，小便涩；拔粹方作泄加茯苓、泽泻。拔粹方无泽泻

诃黎勒丸：　治休息痢，日夜无度，腥臭不可近，脐腹撮痛，诸药不效者。诃子去核，半两　母丁香一箇　椿根白皮一两　王机微义半两　右为末，醋糊丸，如桐子大，每服五十丸，陈米饮送下，空心食前。

鞠芎丸：　治中风，或中风湿，脏腑滑泻。

附子　芎劳　白术　神曲各等分

右四味，为末、面糊丸、如桐子大、每服三、五十丸、温米饮送下，此药亦治飧泄，甚妙。素问云：春伤于风、夏必飧泄。米谷不化，盖春木旺，肝生风邪，淫于脾经，夏饮冷当风，故多飧泄也。

陈曲丸：　磨积止泻痢，治腹中冷疼

陈曲一两半　官桂　人参　乾姜　白术　当归　甘草炙　厚朴各半两

右八味，为末，炼蜜丸如桐子大，每服三、五十丸，温酒或淡醋汤任下，食前，日二服。

诸痢门五

圣济总录

白滞痢

白滞痢者，冷痢之类。盖肠虚受冷，留而不去，与津液相搏，结滞如脓，或如凝脂，腹痛而下，故为白滞痢。

治白滞痢，及小便白，人参汤方：

人参 龙骨 当归 切，焙 乾姜 炮裂 白茯苓 去黑皮。各半两 甘草 炙，锉，半两 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙熟，一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，空心服，日晚再服，如小儿患，量大小，以意加减。

治白滞痢，及食不消化，黄柏丸方：

黄柏 去粗皮，蜜炙，三分 乌梅肉 炒乾，一两 熟艾 微炒，一两 甘草 炙，锉，半两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服一十五丸，空心米饮下，日午再服。

治白脓痢，赤石脂散方：

赤石脂 碎，一两 乾姜 炮，三分

右二味，捣罗为末，每服两钱匕，空心，米饮调下，日晚再服。

治白脓及诸痢，当归丸方：

当归 切，焙 黄连 去须，炒。各三分 乌梅肉 炒乾 阿胶 炙燥。各半两

右四味，捣罗为末，熔蜡和丸，梧桐子大，每服空心，温粥饮下二十丸，日午再服。

治白滞痢，及腹痛不止，陈曲汤方：

陈曲 炒黄，半两 黄连 去须，炒 厚朴 去粗皮，涂姜汁，炙紫色。各一两 附子 炮裂，去皮脐 乾姜 炮。各半两

右五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心服，日晚再服。

治白滞痢，心腹胀满，不下食，豆蔻汤方：

肉豆蔻 去壳 甘草 炙，锉。各半两 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙紫色，一两半 乾姜 炮，半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心温服，日午再服。

治白滞痢及水痢，日夜一二十行，心下痛，白术汤方：

白术 三分 甘草 炙，锉，半两 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙令紫色，一两 黄柏 去粗皮，炙 龙骨 各半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，同煎至八分，去滓，空心温服，日晚再服。

治冷白滞痢及腹痛，附子汤方：

附子 炮裂，去皮脐，一两半 赤石脂 一两 乾姜 炮，一两半 芍药 甘草 炙，锉。各半两 当归 切，焙 龙骨 各一两半 白术 二两 人参 三分 牡蛎 熬，一两半

右一十味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心温服，日晚再服。有脓加厚朴一两，去粗皮，姜汁涂炙紫色；若呕，加陈橘皮一两，汤浸去白，焙。

治白滞痢，龙骨丸方：

龙骨 一两半 乾姜 炮，半两 附子 炮裂，去皮脐，一两半

右三味，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，食前米饮下十五丸。

治脾胃气虚，滑泄下痢白脓，厚朴汤方：

厚朴 四两，去皮，涂姜汁，炙令紫 乾姜 炮，二两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，浆水一盏，煎至六分，去滓温服，食前。

治丈夫妇人，久患白滞痢，如鱼脑，阿魏丸方：

阿魏 别研，一分　桂 去粗皮为末，半两　木香 为末，半两　安息香 一分，酒浸，别研　独头蒜 二颗，去皮，煨熟，研烂

右五味，再同研极细，温酒和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心陈米饮下，日午再服。

治白滞痢，腹藏撮痛，豆蔻丸方：

肉豆蔻 面裹煨熟，为末　草豆蔻 面裹煨熟，为末　缩砂仁　母丁香 各一两　木香　沉香 锉　墨 烧红为末。各半两　地榆 二两　枇杷叶 去毛，炙，一两

右九味，捣罗为末，烧粟米饭和丸，如樱桃大，每服二丸，米饮化下，食前服。

治白痢多脓，腹中疠痛，黄芩丸方：

黄芩 去黑心　黄连 去须　黄柏 去粗皮。各一两半　吴茱萸 汤洗，焙乾炒，一两　诃梨勒皮 炒，二两半

右五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服四十丸，食前橘皮汤下，日再。

治藏寒，下痢白脓，心腹疠痛，姜附散方：

乾姜 炮　附子 炮裂，去皮脐　诃梨勒 煨，取皮　龙骨 各一两

右四味，捣罗为散，每服三钱匕，煎乌梅汤，空心调下。

治白滞痢，久不差，黄连汤方：

黄连 去须，炒　厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各二两

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前服。

冷　痢

下痢其色或青或白或黑者，皆冷痢也。此因肠胃虚弱，寒气乘之，故令人大便痢下青黑。若其痢色白而食不消者，寒中也，当诊其脉沉则生，浮则死，其人素自积寒，即成久冷痢有脓也。

治冷痢，肉豆蔻汤方：

肉豆蔻 去壳　甘草 炙，锉。各一两

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心，日午温服。

治久冷痢，枳壳汤方：

枳壳 去穰，麸炒一两　甘草 炙，锉，半两　厚朴 去粗皮，姜汁炙，一两半　乾姜 炮　赤茯苓 去黑皮。各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，空心，日午二服。

治冷痢不调，水痢不止，黄连散方：

黄连 去须，炒　无食子 烧令烟尽存性　黄柏 去粗皮，炙　醋石榴皮 炒　乾姜 炮。各一两

右五味，捣罗为散，每服三钱匕，空心，日午米饮调服。

治冷痢及赤白滞下，附子汤方：

附子 炮裂，去皮脐，半两　黄连 去须，炒，一两　阿胶 炙令燥，三分　甘草 炙，锉　乾姜 炮。各半两　赤石脂　厚朴 去粗皮。姜汁炙，各一两

右七味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，空心食前，日三。

治冷痢疠痛，肠滑不差，黄连汤方：

黄连 去须，炒，半两　阿胶 炙令燥　鼠尾草 洗净，慢火焙乾　当归 切，焙　乾姜 炮。各三分

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，若冷甚白多，以酒一盏半，煎至八分，去滓，空心温服，日午再服，若热及不痛，即去乾姜、当归，用水煎，依前服。

治冷痢，熟艾汤方：

熟艾 炒　附子 炮裂，去皮脐。各半两　黄连 去须，炒，一两　阿胶 炙令燥，三分　甘草 炙，锉　乾姜 炮　赤石脂 各半两

右七味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心食前温服，日三。

治冷痢，厚朴饮方：

厚朴 去粗皮，姜汁炙，一两　肉豆蔻 去壳，半两　龙骨　白术 各三分

右四味，锉如麻豆，每服四钱匕，水一大盏，入生姜三片，同煎至七分，去滓，空心、食前温服，日三。

治冷痢下色白，食不消，甘草汤方：

甘草炙，锉，半两　黄连去须，炒　附子炮裂，去皮脐。各三分　阿胶炙令燥，半两

右四味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心日午温服，日二。

治冷痢，诃梨勒汤方：

诃梨勒炮，去核，三分　高良姜　白芍药　枳壳去瓤，麸[1]□　白茯苓去黑皮。各半两　厚朴去粗皮，姜汁炙，三分

右六味，咬咀，如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，煎至八分，去滓，空心食前温服，日三。如腹胀，加人参半两，甘草半两，炙。

治一切冷痢，附子丸方：

附子炮裂，入水少时，去皮脐　乾姜炮　熟艾微炒，为末。各一两

右三味，捣罗为末，以新汲水调面，拌和为丸，如弹子大，每服二丸，用面一钱匕，以水一盏半化开，煎三五沸，空心服之，服后觉热，以饭压之。或患冷病，丸如梧桐子大，空心米饮下三十丸，至五十丸。

治大肠积冷，下痢不止，里急后重疼痛，五神散方：

附子炮裂，去皮脐，半两　乾姜炮　诃梨勒炮，去核　延胡索各一两　乌梅去核，半两

右五味，为粗散，和白面裹，慢火内烧，令面熟为度，去面焙乾，捣罗为细散，每服一钱匕，空心食前，米饮调下。

治冷极泄泻久作，肠滑不禁，不欲饮食，玉粉散方：

附子炮裂，去皮脐　红豆　乾姜炮。各一两，三味同捣罗为末　硫黄研如粉，一两

右四味，再同研令极细，每服一钱匕，稀粟米粥调，候温冷得所服之。

治大肠虚滑冷痢，日夜不止，火轮散方：

附子炮裂，去皮脐，一两　肉豆蔻去壳，半两　乾姜炮，一分

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，陈粟米饮调下，空心，食前服。

治脾胃虚冷，下痢滑泄，不思饮食，和一切冷气，诃梨勒汤方：

诃梨勒炮，去核　厚朴去粗皮，姜汁炙　甘草炙，锉　白术　草豆蔻去皮　陈橘皮焙，汤浸去白。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓，食前温服。

治脾脏冷滑不止，腹痛疠刺，和阴气进食，乌头汤方：

乌头生，去皮脐，四两，切作片子　益智去皮，三两　乾姜生　青橘皮汤浸去白，焙。各二两　茴香子炒，一两

右五味，锉如麻豆，每服二钱匕，水一盏，入盐少许，煎至六分，去滓温服。如小肠气攻刺，急煎一两服，热服。

治冷痢久不差，乾姜丸方：

乾姜炮　附子生，去皮脐　赤石脂　黄连去须。各一两

右四味，捣罗为末，面糊和丸，如梧桐子大，米饮下二十丸，加至三十丸，日三服。

治冷痢不消化，食已腹中胀痛气满，地榆丸方：

地榆六两　赤石脂　龙骨各一两三分　厚朴去粗皮，生姜汁炙　乌梅肉炒　乾姜炮。各一两半　黄连去须，二两半　白术　当归切，焙　艾叶炒。各一两一分　甘草炙，锉，一两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，空心食前，日二服。

治冷痢久不差，脐腹疠痛，时下白脓，食物不消，茱萸人参丸方：

食茱萸炒　人参　芎藭　桔梗炒　枳实炒　甘草炙，锉。各一两　乾姜炮　陈曲炒。各四两　附子炮裂，去皮脐，二两

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，空心食前。

治冷痢下脓血，脐腹疠痛胀满，食不消

① 麸：此下脱字，圣济总录作“炒”。

化，吴茱萸丸方：

吴茱萸 汤洗，焙乾炒　乾姜 炮。各一两半　赤石脂　陈曲 炒。各二两　厚朴 去粗皮，生姜汁炙　当归 切，焙。各四两

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服三十丸，米饮下，空心食前，日二服。

治冷脓痢，腹痛不止，黄连散方：

黄连 去须，炒　厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各一两　乾姜 炮　木香 一半生，一半炒　甘草 炙，锉　阿胶 炙燥　陈曲 炒。各三分　诃梨勒皮 一半生，一半煨，一两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下。

治冷痢，四白散方：

龙骨　白石脂　胡粉 熬令黄　白矾 烧成灰。各半两

右四味，捣研为散，每服二钱匕，米饮调下。

热　痢

凡痢色黄色赤并热也。甚则下血汁，此由肠胃虚弱，邪热之气乘虚入客于肠间，故其证下痢黄赤，或血杂下，腹间热痛，小便赤涩，身热烦渴，故谓之热痢。

治热痢不止，生地黄汤方：

生地黄 半两　甘草 炙，一分　地榆 三分

右三味，㕮咀，如麻豆大，水二盏，煎至一盏，去滓，分温二服，空心日晚再服。

治热痢无度，黄连散方：

黄连 去须，一两　鸡子 二枚

右二味，捣罗黄连为散，取鸡子白和药为饼子，烧令黑，再捣罗为细散，每服三钱匕，空心粥饮调下，日晚再服。

治挟热痢，多下赤脓，黄连散方：

黄连 去须　灶突中黑尘 各一两

右二味，捣罗为细末，每服二钱匕，温酒调，空心服，日再。

治夏月暴下热痢，甘草汤方：

甘草 炙，锉，半两　生姜 切，一分　生蜜 一合

右三味，用浆水五合，同煎至四合，去滓，空心，温分二服。

治热痢，腹内疠痛，日夜百行，气欲绝，黄连汤方：

黄连 去须，一升　附子 炮裂，去皮脐，一两　龙骨　白术 各二两　阿胶 炙燥　乾姜 炮　当归 焙　赤石脂 各三两

右八味，㕮咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服。

治热痢，蒲根汤方：

蒲根 锉，二两　粟米 淘，二合

右二味，以水三盏，煎取一盏半，去滓，分温二服，空心，日午再服。

赤　痢

热痢之甚者，为赤痢，本由肠虚，为风邪所伤，又挟邪热，血得热而妄行，乘虚必凑渗入肠中，与痢相杂，其色纯赤，名为赤痢。若肠虚不复，则为久赤痢，变成呕哕疳蟨之候矣。

治痢下黄赤水，或黄赤脓，四肢烦，皮肤冷者，黄柏丸方：

黄柏 去粗皮，一两　黄连 去须，炒，二两　熟艾 半两　黄芩 去黑心，一两一分

右四味，捣罗为末，用白蜜三两，炼熟入蜡一两熔化，入前药末和捣，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下，日晚再服。

治诸热毒痢，下黄汁及如赤烂豆汁，如赤带状，又如鱼脑，壮热，牡蛎汤方：

牡蛎 煅过，研　白头翁 焙　当归 切，焙　犀角 锉　艾叶 炒　甘草 炙，锉　桑寄生 锉，各半两　黄柏 去粗皮，蜜炙，锉　黄连 去须，炒　黄芩 去黑心　升麻　酸石榴皮 炙。各三分

右一十二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，空心温服，日午再服。

治赤痢，腹痛，四肢羸困，伏龙肝丸方：

伏龙肝　艾叶 炒　木香　地榆　阿胶 炙令燥　当归 切，炒　黄连 去须，炒　赤芍药　黄芩 去黑心。

各一两

右九味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，温粥饮下，不拘时。

治暴赤痢，如鹅鸭肝，其痛不可忍，黄连汤方：

黄连 去须，炒 黄芩 去黑心。各二两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓热服，不拘时。

治赤痢，腹内疼痛，无食子丸方：

无食子 地榆 各半两 黄连 去须，炒，一两半 黄柏 去粗皮，蜜炙，二两 酸石榴皮 一两

右五味，捣罗为末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服十五丸，食前，温米饮下。

治赤痢及赤白等痢，茯苓丸方：

赤茯苓 去粗皮 当归 黄连 去须，炒 黄柏 去粗皮。各一两

右四味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心米饮下。赤白痢加阿胶末一两。

治诸痢久不差，黄连丸方：

黄连 去须，炒，一两 乌梅肉 炒乾，一两半 乱发 灰汁洗净，烧灰，三两

右三味，捣罗为末，用蜜二两半，炼熟入蜡一两，醋二合，羊脂一两，煎令蜡化，入前药末，于铜器中，重汤熬，令可丸即丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下，日再。

治一切痢，二黄丸方：

黄柏 去粗皮，一两 黄连 去须，炒，一两半 羚羊角 镑 赤茯苓 去黑皮。各半两

右四味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下，日再，姜汤亦得。

治赤痢，兼大肠下血，黄连散方：

黄连 去须，炒 黄柏 去粗皮，蜜炙 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 木香 各一两

右四味，捣罗为散，每服三钱匕，空心粥饮调下，日午再服。

治一切痢疾，地榆汤方：

地榆 樗皮 去粗皮，炙 黄连 去须，炒。各一两 当归 切，炒 陈橘皮 汤浸，去白，炒 枳壳 去穰，麸炒 桂 去粗皮 桔梗 炒。各三分 大腹皮 一两半 甘草 炙，锉，半两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜五片，煎至一盏，去滓，空心温服。

治赤痢不止，枳壳散方：

枳壳 胡桃 各七枚 皂荚 不蛀者，一挺

右三味，就新瓦上，以草火烧令烟尽，取研极细，分为八服，每临卧及二更五更时各一服，荆芥茶调下。

治赤痢腹痛，紫参散方：

紫参 三分 肉豆蔻 去壳，一两 乌贼鱼骨 去甲，二两

右三味，为细散，每服一钱匕，食前，温米饮调下。

治因冷饮食，变成赤痢，黄连汤方：

黄连 去须，一两 桂 去粗皮，一两 白芷 一两半 赤石脂 一两半 肉豆蔻 一枚，煨，去壳 地榆 一两 诃梨勒皮 煨，一两半 黄芩 去黑心，半两 附子 炮裂，去皮脐，一两半 当归 焙，一两 黄耆 一两半 吴茱萸 洗，炒，一两

右一十二味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，煎至一盏，去滓，空腹温服，日三。

治赤痢腹痛，或下纯血，六神汤方：

黄连 去须，炒 车前子 各二两 地榆 山栀子仁 甘草 炙，锉。各半两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，以浆水一盏半，煎至八分，去滓，空心服。

血 痢

邪热客于血脉之中，肠胃虚弱，血随热行，流渗肠间，因便血下，故名血痢。其脉见虚小者生，身热疾数者难治。

治痢下鲜血，茜根汤方：

茜根 黄连 去须 地榆 各一两 山栀子仁

十四枚　犀角屑 一分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，入薤白、香豉各少许，以水一盏半，煎至六分，去滓，不拘时，温服，日再。

治血痢腹痛，芍药汤方：

赤芍药　黄柏 去粗皮，炙　地榆 各一两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，以浆水一盏，煎至七分，去滓，不拘时，温服。

治血痢，昼夜不止，黄柏汤方：

黄柏 去粗皮，炙　黄连 去须。各二两　木香 一两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，食前温服，日三。

治血痢，茜根散方：

茜根　贯众　槐花 陈者　椿根 锉　甘草 炙，锉

右五味，等分，捣罗为散，每服一钱匕，米饮调下，食前，日再服。

治一切血痢，腹痛，人参散方：

人参 三分　肉豆蔻 去壳，炮　乌贼鱼骨 去甲。各二两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，温米饮调下，食前。

治热血痢不定，日夜频滑，地榆散方：

地榆 半两　酸石榴皮 三分　黄芩 去黑心，半两　枳壳 去穰，麸炒，三分　赤石脂 半两　甘草 一两，锉，炙

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，以米饮调下，食前。

治血痢不止，枳壳散方：

枳壳 七枚　胡桃 七枚　皂荚 半挺，不蛀者

右三味，都盛一新瓦上，炭火烧令烟尽，研，每服一钱匕，临卧时用荆芥茶下，二更三更各一服。

治血痢，腹中疠刺，日夜无度，通圣散方：

大枣　乌梅 各十枚　乾姜 三块，如枣大　甘草 一尺，各细锉

右四味，捣筛为散，每服一钱匕，水一盏，生姜半枣大，拍破，同煎至六分，去滓温服。

治血痢久不差，脐腹刺痛，肉豆蔻丸方：

肉豆蔻 一两　陈米 一两半　橡子 一两

右三味，先二味，捣筛为粗散，同米拌令匀，同炒黄色，去米，一分单炒，一分生用，同焙捣为末，研粟米粥，和捣为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温陈米饮下一二服，效。

治血痢及妇人产后血痢，葵子散方：

冬葵子 不以多少。

右一味，捣罗为散，每服二钱匕，入腊茶末一钱，以沸汤七分一盏调服，并三两服差。

治泻血，血痢，乌金丸方：

乌药 不以多少，炭火烧存性

右一味，捣罗为末，陈粟米饭丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下。

治丈夫妇人，便血下痢，地榆散方：

地榆 一两，焙乾　矾石 烧汁尽，细研，半两

右二味，捣罗为散，用生猪肉二两，批开，掺药一钱匕在肉上，用炭火炙熟，细嚼，米饮下，并两服，立效。

治血痢不止方：

木耳 半两，烧作灰，研细

右一味，以井华水一盏调，空腹顿服之。

治肠胃虚热血痢，地榆散方：

地榆　酸石榴皮 焙，锉　木贼 各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，煎诃梨勒汤调下，食前服。

治久虚撮痛，后重下血不止，乌头丸方：

乌头 生用，去皮脐　蛤粉 各半两

右二味，捣为细末，用面糊为丸，梧桐子大，用盐豉汤下十五丸，食前。

治血痢，腹中疠痛，犀角丸方：

犀角 镑　地榆　黄芩 去黑心　黄柏 去粗皮　甘草 炙，锉。各一两半　茜根 二两　柏叶 炙，三两

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，食前服。

治藏毒下血，藏府疠痛，日夜五七十行，及血痢甚者，黄连饮方：

黄连 去须　阿胶 炙燥　当归 切，焙　赤石脂

各四两　附子 炮裂，去皮脐，一两　龙骨　白术 各二两

右七味，咬咀如麻豆，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，空心食前。

治血痢，黄连丸方：

黄连 去须　龙骨　禹余粮 煅，醋淬　伏龙肝 各二两　代赭 煅，醋淬　乾姜 炮。各一两半

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，空心食前，日二服。

治血痢不止，少腹疠痛，艾叶饮方：

艾叶 焙　当归 切，焙　黄连 去须　龙骨　诃梨勒皮 各一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服。

治久患血痢，诃梨勒散方：

诃梨勒 一枚，不去核，炮　乾姜 炮，一块　高良姜 一指节大，炮　甘草 炙，一寸　白矾 一块，烧灰如良姜一半大

右五味，捣罗为散，先吃好茶一盏，后用乌梅一枚，椎破，以水一盏，煎至六分，调药二钱匕，微利即差。

治血痢不止，及积毒泻血，地榆汤方：

地榆 锉，焙　椿根 锉，焙。各一两　醋石榴皮 乾者，半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，浆水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治血痢方：

右取盐水梅，除核，研一枚，合腊茶 急救仙方，合好春茶，卫生易简方，和好茶末一二钱　加醋汤沃服之，一服差。

治血痢，三物散方：

胡黄连　乌梅肉 焙　灶下土 各等分

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，腊茶清调下，空腹服。

治血痢，日夜数十行，葛粉饮方：

葛粉　白蜜 各一两

右二味相和，新汲水四合调，空腹服之。

治痢下脓血，里急后重，肠中疼痛，磨化虚积丹砂礞石丸方：

丹砂 研末，四钱匕　青礞石 研末，一钱匕　砒霜 研末，二钱匕　黄连 捣罗末，三钱匕　肉豆蔻 捣罗末，二钱匕　乌头 炮裂，去皮脐，捣罗为末，一钱匕　巴豆霜 一钱匕

右七味，同研匀，煮糯米粥和丸，如麻子大，每服十丸，温熟水下，临寝服，妊妇不宜服。

治血痢不止，蛇含散方：

蛇含 二两

右一味，煅醋淬十数度，研如面，每服三钱匕，陈米饮调下。兼止肠风泻血，妇人血伤等。

脓血痢

春伤于风，邪气留连，夏为洞泄。若遇热气乘之，则血随热行，渗入肠中，又与肠中津液相搏，积热温蕴，结血化为脓，脓血相杂，故成脓血痢。秋冬诊脾脉微涩者是也，其脉滑大，或微小沉细虚迟者，皆生，若悬绝或实急，或数大身热者，皆死。

治下痢脓血，羸瘦，黄连丸方：

黄连 去须　龙骨　苦参　厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各一两　熟艾叶 炒　白矾 熬令汁枯　甘草 炙　陈曲 炒　赤石脂　乾姜 炮。各半两

右一十味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下。

治脓血诸痢，及痢后腹痛，阿胶散方：

阿胶 炙令燥　龙骨　无食子 各三两　桃叶 炒　柏叶 去梗，焙。各一两　甘草 炙　肉豆蔻 去壳。各半两

右七味，捣罗为细散，每服三钱匕，米饮调下，不拘时。

治下痢脓血，肠胃虚滑，米壳完出，黄连汤方：

黄连 去须，一两　乾姜 炮　熟艾 炒　附子 炮裂，去皮脐　阿胶 炙令燥　蜀椒 去目并闭口，炒出汗。各半两

右六味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食前温服。

治久痢脓血，木香散方：

木香 炮，半两　阿胶 炙令燥，一两半　诃梨勒 炮，

去核 黄连 去须。各一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，空心，用冷粥饮调服。

治伏热，下痢脓血，贯众丸方：

贯众 锉，一两 黄连 去须 板蓝根 木香 各半两 胡黄连 一分 诃梨勒皮 肉豆蔻 去壳。各三分

右七味，捣罗为末，煮面糊丸，如梧桐子大，每服十五丸，煎甘草汤下，不拘时。

调藏气，止便泄，下痢脓血，脐腹疠痛，虚气痞满，肠鸣里急，香连丸方：

黄连 去须，三两 地榆 锉 赤石脂 各二两 龙骨 阿胶 炙令燥 木香 赤芍药 艾叶 炒 黄芩 去黑心。各一两 肉豆蔻 去壳，一两半 无食子 三分

右一十一味，捣罗为末，煮面糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，不拘时。

治脓血久痢，腹内疼痛，柏叶丸方：

柏叶 去梗 黄连 去须 阿胶 炙令燥 地榆 锉 当归 焙，各半两

右五味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，温米饮下，不拘时。

治脓血痢，茱萸汤方：

吴茱萸 汤浸，焙炒，一两 诃梨勒皮 当归 切，炒 黄连 去须。各二两 乾姜 炮，半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

治脓血痢，食入即注下不安，乌梅丸方：

乌梅肉 炒 黄连 去须。各一两 附子 炮裂，去皮脐，半两 乾姜 炮，二分

右四味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前，米饮下。

治脓血痢，日久不差，乾姜丸方：

乾姜 炮 黄连 去须 黄柏 去粗皮。各一两 熟艾 炒 附子 炮裂，去皮脐 乌梅肉 炒。各三分 甘草 炙，半两

右七味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前米饮下。

治脓血下痢不禁，女萎丸方：

女萎 半夏 汤洗七遍，焙。各一两 附子 炮裂，去皮脐，三分 藜芦 去芦头，半两

右四味，捣罗为末，陈醋煮沸，和药末为丸，如梧桐子大，每服三丸，陈米饮下，日午再服，未止，加至五丸。

治久痢脓血，日夜不止，白矾丸方：

白矾 研 铅丹 研 硇砂 研 硫黄 研。各一分

右四味，先入矾于瓷合子内，次入硫黄、硇砂、铅丹覆之，用瓦片盖面，文武火煅赤，倾地上，候火气绝，再为末，蒸饼丸，如梧桐子大，每服十丸，米饮下。

治下痢脓血不止，茱萸丸方：

吴茱萸 汤浸，焙乾，炒 乾姜 炮 诃梨勒皮 各半两 胡粉 白矾灰 各一分

右五味，捣研为末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服十丸，食前米饮下。

治新久脓痢[1]痢，橡实散方：

橡实 二枚，清壳入密陀僧末，灰火煅赤为末 诃梨勒皮 为末，与前等分

右二味，共研细，分作五服，每服用温米饮调下，空心食前服。

治痢下脓血，黄连汤方：

黄连 去须，一两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，一两半

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜二片，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治脓血痢，二宜散方：

黄连 去须 吴茱萸 汤浸，焙炒。各一两

右二味，各捣罗为末。每赤痢多用茱萸末一钱匕，黄连末倍之；白痢多，即黄连末一钱匕，茱萸末倍之。空心食前，米饮调下。

治脓血痢，借气散方：

黄连 去须 生姜 并细锉。各一两

右二味，同用银石器炒焦赤色，去姜，取黄连为细散，每服二钱匕，空心食前，陈米饮下。

治脓血痢困极，木香散方：

木香 一块，方一寸 黄连 去须，细锉，一两

---

(1) 痢：圣济总录作"血"。

右二味，先将木香一块，置银石器中，次下黄连盖之，以水二盏，同熬水尽，取木香切焙为散，分三服，第一服甘草汤下，第二服陈米饮下，第三服腊茶清下，并食前服，大妙。其黄连别捣末，专治赤痢，每服二钱匕，陈米饮下。

治脓血痢，通神丸方：

没药 研 五灵脂 研 乳香 研。各一钱 巴豆 去皮心膜，研出油五粒

右四味，合研令匀，滴水丸，如粟米大，每服一丸，生木瓜汤下，不拘时。

治脓血痢，腹痛滑泄，胡粉丸方：

胡粉 阿胶 炙令燥 乌贼鱼骨 去甲。各半两 龙骨 白矾 熬令汁枯。各一两 密陀僧 一分

右六味，捣研为细末，粟米粥丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心食前，粟米饮下。

治脓血痢，后重里急，日夜频并，赤石脂汤方：

赤石脂 白芷 天雄 炮裂，去皮脐 龙骨 当归 切，焙。各一两半 肉豆蔻 去壳 黄连 去须 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，锉 地榆 白术 桂 去粗皮 诃梨勒 煨，取皮 木香 各一两 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 黄芩 去黑心。各半两

右一十五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，煎至八分，去滓温服，空心食前。

赤 白 痢

赤白痢者，由肠胃虚弱，冷热相乘，客于肠间，变而为痢也。盖热乘于血，流渗肠内则赤，冷气入搏，津液凝滞则白，其候里急后重，数至圊而不能便，脓血相杂，故谓之赤白痢，重者状如脓涕而血杂之，轻者白脓上有赤脉薄血，状如鱼脂脑，世谓之鱼脑痢也。

治赤白痢，日夜不绝，赤石脂散方：

赤石脂一两 龙骨一两 阿胶一两，捣碎炒令黄燥 地榆一两 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟 诃梨勒一两，煨用皮 当归一两，锉微炒 乾姜一两，炮裂，锉 黄连一两，去须，微炒

右九味，捣罗为细末，每服二钱匕，以粥饮调下，不计时，日二。

治赤白痢，及水谷冷热气痢，白术丸方：

白术 三分 赤石脂 三分 犀角屑 三分 乾姜 半两，炮裂，锉 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜炙令香熟 龙骨 三分 黄连 一两，去须，锉，炒过 乌梅肉 三分，微炒 当归 三分，锉，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉

右一十味，捣罗为细末，炼蜜和捣五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，粥饮下三十丸。

治赤白痢，冷热相攻，腹中疠刺疼痛，龙骨阿胶散方：

龙骨 赤石脂 厚朴 去粗皮，姜汁炙 楮皮 炙，锉 地榆 炙，锉 阿胶 炙令燥。等分

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，陈米饮调下，日三服。

治气虚冷热不调，脐腹疼痛，下痢脓血，日夜频滑，四肢少力，里急后重，不进饮食，赤石脂丸方：

赤石脂 龙骨 白矾灰 各二两 胡粉 研，一两 密陀僧 研，半两 阿胶 炙令燥 乌贼鱼骨 各一两

右七味，捣研为末，再同研匀，以粟米饭和丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，温米饮下，食前服。

治赤白痢久不止，腹中疠痛，及下血脱肛，乌梅散方：

乌梅肉 焙 樗根皮 炙，锉 赤石脂 当归 切，焙 地榆 炙。各半两 黄连 去须，炒 乾姜 炮。各三分 甘草 炙，一分

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，温米饮调下[1]，心，食前服。

治一切赤白冷热下痢，腹内疼痛，赤地利丸方：

赤地利 阿胶 炙令燥 赤石脂 各二两 当归 切，焙 乾姜 炮。各一两半 地榆 炙，锉 茜根 各一两 木香 半两 黄连 去须，炒，三两

右九味，捣罗为末，以米醋二升，入药

[1] 下：圣济总录此下有“空”字。

末一两，同熬成膏和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前，温米饮下。

治赤白痢，诃梨勒丸方：

诃梨勒 煨，去核 附子 切作片，用生姜汁煮令汁尽 芜荑仁 瓦上炒熟 黄连 吴茱萸少许同炒令焦，去茱萸不用 陈橘皮 汤浸去白，米醋浸一宿，焙

右五味，等分，捣罗为末，用浆水煮粟米饭和为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，生姜汤下，日二。

治冷热赤白痢，泻血，加减姜黄丸方：

乾姜 炮 黄连 去须，炒

右二味，等分，各捣罗为末，各用水煮面糊和丸，如梧桐子大，阴乾，两处收贮。白痢冷泻，每服乾姜三十丸，黄连十五丸，同用温米饮下；赤痢泻血，黄连三十丸，乾姜十五丸，亦用米饮下；赤白相杂者，黄连乾姜各二十丸，共服，同用米饮下，空心食前服，未愈，加丸数，取差为度。

治大人小儿赤白痢，滑肠不止，绿白散方：

绿矾 白矾 石灰 铅丹 四味，同入罐子内，烧通红，放冷研 龙骨 赤石脂 缩沙仁 各半两

右七味，捣研为散，更合研匀，每服一钱匕，小儿半钱匕，或一字匕，并米饮调下，治肠滑极有效，作丸服亦得。

治赤白痢，久不差，脐腹痛，丹硫丸方：

丹砂 研 硫黄 研。各二钱 乌头末 炒，半钱 巴豆 一钱半，去皮心膜，出油 砒霜 研，半钱 麝香 研，少许 蛤粉 二钱

右七味，合研为细末，用枣肉为丸，如黍米大，米饮下一丸。

治赤白痢，肠胃虚滑，龙骨散方：

龙骨 半两 黄连 去须 牡蛎 煅。各一两 乌梅肉 焙乾，三分

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，温米饮调下，食前服。

治赤白痢，腹痛不止，铅丹丸方：

铅丹 半钱 丹砂 研，二钱 巴豆 七枚，去皮心，出油尽 杏仁 七枚，汤退去皮尖双仁，研 乳香 研，一钱 砒霜 半钱，如秋后，不用砒，入砒黄末半钱

右六味，合研令匀，细熔黄蜡和丸，如黄米大，每服三丸至五丸，煎乾姜甘草汤下，食前临卧。

治赤白痢，脐腹疼痛，肠滑后重，妙功散方：

大黄 湿纸裹煨，半两 莨菪子 炒令黑，一捻许

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，米饮调下。

治赤白泻痢，腹藏疼痛，里急后重，并治疝气，万灵汤方：

罂子粟 炒赤，半斤 甘草 炙，锉，一两

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，临卧腹空温服。

治赤白痢，橡实汤方：

橡实壳 炒 甘草 炙 荔枝壳 石榴皮

右四味，等分，细锉，每服半两，水一盏半，煎至八分，去滓温服。

治赤白痢，止泻，乌金丸方：

巴豆 二十一枚，去皮 大枣 青州者，二十一枚，去核

右二味，每一枚枣，入巴豆一枚，烧令烟出绝，以器覆之，后捣研为细末，更入轻粉二钱，黄连末三钱，烧陈粟米饭丸，如绿豆大，每服五丸，煎独扫汤下。

治赤白痢，矾石丸方：

白矾 四两 消石 一两半

右二味，捣为末，米醋拌和，入罐子内，砖头阁起罐底，将瓦片盖口，慢火烧熟，置冷地上出火毒一夜，研细，用米醋浸炊饼心丸，如梧桐子大，每三十[1]丸，空心米饮下，夜起频盐酒下。

治赤白痢，赤石脂丸方：

赤石脂 桑根白皮 锉 桔梗 炒 诃梨勒皮 煨 天雄 炮裂，去皮脐 龙骨 各一两半 白芷 黄连 去须 地榆 当归 切，焙 桂 去粗皮 厚朴 去粗皮，涂生姜汁炙 木香 各一两 黄芩 去黑心 乾姜 炮裂。各半两 肉豆蔻 一枚，去壳

右一十六味，捣罗为末，面糊和丸，如

---

[1] 三十：圣济总录作“十”。

梧桐子大，每服三十丸，米饮下。

治赤白痢，阿胶丸方：

阿胶炙燥　枳壳去穰，麸炒。各半两　诃梨勒煨，去核　甘草炙、锉　乾姜炮　芍药炮　黄连去须，炒　木香一半生，一半炒。各一两　当归切，焙　地榆锉。各一两半

右一十味，捣罗为末，用陈苦酒和丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，食前。

治赤白痢，疼痛不止，当归汤方：

当归切，焙　厚朴去粗皮，生姜汁炙　阿胶炙燥　芍药炒。各一两　甘草炙，锉，半两　黑豆炒，一合　乾姜炮　赤茯苓去黑皮。各三分　乌梅去核，炒，二两

右九味，细锉，每服三钱匕，水一盏，煎取七分，去滓温服。

治赤白脓血痢，黄连散方：

黄连去须　龙骨各二两　赤石脂一两半　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉，一两　人参三分　乾姜炮　地榆　黄芩去黑心。各一两

右八味，捣罗为散，空心，粥饮下二钱匕，日再服。

治赤白痢久不差，取虚积，软红丸方：

丹砂研，半两　粉霜一钱　砒霜研，半钱　硫黄研　硇砂飞研　消石研。各一钱　轻粉二钱　龙脑研，半钱

右八味，再同研匀细，入去皮心膜巴豆半两，研匀，用黄蜡半两，熔作汁，同和，旋丸如绿豆大，每服三丸至五丸，温浆水下。

治赤白痢，里急后重，黄连丸方：

黄连去须，炒　龙骨　地榆锉，焙　诃梨勒煨，去核　赤石脂各半两　草豆蔻去皮，一分

右六味，捣罗为末，水浸炊饼为丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，空心食前，日三服。

治赤白痢，脐腹疠痛，及久水泻，白浊如米泔，马蔺子饮方：

马蔺子二合　地榆　艾叶炒。各二两　赤石脂　当归切，焙。各四两　龙骨　白茯苓去黑皮。各二半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空腹温服。

治赤白痢，血多痛不可忍，艾叶丸方：

艾叶炒　黄连去须，炒　木香一半生，一半炒　肉豆蔻去壳。各三分　地榆锉，一两　阿胶炙燥　当归切，焙。各半两

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下。

治赤白痢，疼痛不止，甘草汤方：

甘草炙　地榆　当归切，焙　黄连去须，炒　芍药炒。各半两

右五味，细锉，每服三钱匕，浆水一盏，煎取六分，去滓温服。

治赤白痢，龙骨黄连丸方：

龙骨　黄连去须　白石脂各一两半　胡粉炒黄　白矾熬令汁枯。各一两

右五味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，日三。

治赤白痢，香连散方：

黄连去须，炒，一两　木香一两　丁香　乾姜炮　诃梨勒皮炒。各半两

右五味，捣罗为散，每服三钱匕，陈米饮调下，日再。

治赤白痢，腹痛不止，阿胶丸方：

阿胶炒，三两　黄连去须，二两　当归切，焙　胡粉研。各一两

右四味，捣研为末，稀糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前，米饮下。

治赤白痢，无问远近，黄连丸方：

黄连去须　黄柏去粗皮　当归切，焙　赤茯苓去黑皮。等分

右四味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服四十丸，空腹饭饮下，以差为度。

治赤白痢，万全茯苓散方：

赤茯苓去黑皮　黄连去须　阿胶炙燥　黄柏去粗皮。等分

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，空腹甘草汤下，日再，以差为度。如三岁以下小儿，每服半钱匕，五岁至十岁，每服一钱匕。

治下痢赤白，木香散方：

木香　肉豆蔻 去壳　槟榔 一半生，一半炮。各一两　乾姜 炮，半两

右四味，捣罗为散，每服二钱半匕，米饮调下。

治冷热，赤白痢疾，吴茱萸汤方：

吴茱萸 汤洗，焙炒，半两　黄连 去须，炒　赤芍药 各一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至八分，去滓温服，食前。

治冷热痢，腹痛里急，和中散方：

附子 炮七度，水淬，去皮脐，为末　黄连 去须。各一两，为末　乳香 研，一分

右三味，如患冷热痢，取黄连、附子各半钱，乳香一字，以陈米饮调下，未止再服，以青橘皮汤调下。如患赤痢，附子末半钱，黄连末一钱，乳香一字；如患白痢，黄连末半钱，附子末一钱，乳香一字，米饮调下，未止，以黑豆七粒，煎汤止之。

治冷热痢，甘草饮方：

甘草 大者，二寸许，一半生，一半炙　乌梅 五枚，拍碎　诃梨勒皮 五枚

右三味，细锉，用水一盏，煎取五分，去滓，一半冷服，一半热服。

治赤白痢，并血痢，栀子仁汤方：

山栀子仁 四七枚，锉

右一味，以浆水一升半，煎至五合，去滓，空心食前，分温二服。

治赤白痢，橘皮散方：

陈橘皮 汤浸去白，焙炒，为末，一两　冬瓜汁 一合　生姜汁 一合

右三味，合调令匀，每服一匙，如赤多，增瓜汁，白多，增姜汁，和白汤调下。

治赤白等痢，巴豆丹砂丸方：

巴豆 五粒，去皮心，麸炒　杏仁 七粒，去皮双仁，炒黄

右二味，入丹砂一钱，同研极细，以蒸饼为丸，如绿豆大．每服一丸至二丸，空心、陈米饮下。

治赤白痢，服诸药不差者，黑豆汤方：

黑豆 半升，炒去皮，拣净者四合，为末　甘草 一两，半炙，半生，为末

右二味，绵裹，以浆水三升，煎至一升，去滓，空心分温二服。

治赤白痢，香连丸方：

黄连 去须，炒　木香 各二两

右二味，捣罗为末，以面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心陈米饮下，日再。

气　痢

气痢者，由冷气停于肠胃间，致冷热不调，脾胃不和，腹胁虚满，肠鸣腹痛，便痢赤白，名为气痢。治法宜厚肠胃，调冷热，补脾气，则痢当自愈。

治气痢久不止，气力困弱，赤石脂散方：

赤石脂 三分　乾姜 炮，三分　厚朴 去粗皮，生姜汁炙，一两　龙骨 三分　黄连 去须，一两　白茯苓 去黑皮，三分　无食子 二枚，炒令烟出　当归 切，焙，三分

右八味，捣罗为散，每服三钱匕，空心米饮调下，日晚再服。

治气痢，胃与大肠虚不能制，昼夜无度，渐令人黄瘦，食不为肌肉，困重无力，眼目多涩，十年不愈，缩沙蜜丸方：

缩沙蜜 去皮，一两　肉豆蔻 去壳，半两　黄连 去须，二两　当归 切，焙　赤石脂　陈橘皮 去白，酒浸一宿，暴乾，各一两

右六味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心温浆水下，日晚再服。老人及妊娠人，并可服。

治久气痢不止，或差或剧，黄连丸方：

黄连 去须，微炒　当归 切，焙　乌梅肉[1]　诃梨勒 炮，去核。各一两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，用姜制过厚朴煎汤下，日晚再服。

治气痢久不止，木香丸方：

木香 一两　诃梨勒 炮，去核，二两

① 肉：圣济总录此下注有“微炒干”三字。

右二味，捣罗为末，用粥饮和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心温浆水下，日午再服。

治气痢久不差，桃仁丸方：

桃仁 去皮尖双仁，炒令香，一分，别研入 安息香 半两，别研入 木香 半两 诃梨勒 炮，去核，一两

右四味，将木香、诃梨勒捣罗为末，与二味研了药相和，重细研，入少许米饮为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心用暖浆水下，日晚再服。

治积年冷痢，日三五行，胀闷肠鸣，食不消化，面黄渐瘦，厚朴丸方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙令紫 乾姜 炮 陈橘皮 汤浸，去白，焙 诃梨勒 炮，去核 白茯苓 去黑皮 芜荑 微炒香 阿胶 炙令燥 熟艾 微炒，别捣 胡粉 炒黄 黄石脂 赤石脂亦可 乌梅 去核，炒乾 当归 切，焙 蜀椒 去目并闭口，炒出汗。各一两

右一十三味，除胶艾二味外，捣罗为末，先以米醋一升半，于无风处煮艾水，减约八分，绞去艾，次下阿胶，候消尽，乘热入药末和匀，杵千百下，并手丸如梧桐子大，暴乾，每服空心，用温浆水下五十丸，日午再服。

治气痢，年深不差，陈橘皮丸方：

陈橘皮 酒浸，去白，焙，一两 白茯苓 去黑①，三分 陟厘 微炒，半两 麦蘗 炒熟，三分 白石脂 一两 赤石脂 三分 无食子 三枚，烧令烟出 龙骨 一两 酸石榴皮 炙黄，一两

右九味，捣罗为末，用面糊和丸，梧桐子大，每服二十五丸，空心，以温浆水下，日午再服。

治冷劳气痢，久不差，猪肝丸方：

猪肝 一具，去筋膜，切作柳叶片，以醋一升，煎醋令尽 大蒜 煮令熟，去壳研，二两 乌梅肉 炒乾，一两 桂 去粗皮，一两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙令紫，二两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，一两 诃梨勒 煨，去核，一两 黄连 去须，炒，二两 当归 切，焙，一两

右一十味，除猪肝蒜外，捣罗为末，将猪肝与蒜细研，如面糊，入药末和匀，捣数百下，丸如梧桐子大，每服二十丸，空心，用热面汤下，日午再服。

治气止泻痢、霍乱，厚朴散方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙令紫，三两 甘草 炮 白芷 乾姜 炮 茖香子 略炒。各半两 陈橘皮 去白，焙乾，一两 吴茱萸 汤浸，焙乾，炒，三分

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，凡气不和，盐汤调下。霍乱吐泻，煎木瓜紫苏汤调下；泄泻、米饮调下；赤白痢、甘豆汤调下，并食前。

治气痢泄泻，心腹疠痛，木香散方：

木香 沉香 锉 桂 去粗皮 没药 胡椒 各一分 肉豆蔻仁 一枚 当归 切，焙，一分 龙骨 半两 赤石脂 半两 乾姜 炮，一分 附子 炮裂，去皮脐，一分 甘草 炙，锉，一分 密陀僧 一分

右一十三味，捣罗为散，每服一钱匕，米饮调下，食前服。

治诸积泻痢，及暴气泻，红蜡丸方：

丹砂 研令极细 粉霜 硫黄 各一分。三味同研 巴豆 去皮，取半两，不破者，微用油炒热，汤洗去油，拭乾

右四味，同研如膏，熔黄蜡一两半，剂匀旋丸黍米大，米饮下二三②□。暴泻、水下；赤痢、甘草汤下；白痢，乾姜汤下；赤白，甘草乾姜汤下；妇人血气，红花酒下。

治气泻不止，木香丸方：

木香 丁香 缩沙仁 肉豆蔻 去壳。各一两 诃梨勒皮 藿香叶 赤石脂 各半两

右七味，捣罗为末，用面糊和丸，梧桐子大，空心食前，米饮下十五丸。

治冷劳气痢，腹胁疼痛，水谷不消，神验丸方：

陈曲 炒 吴茱萸 汤浸，焙乾炒。各一两 黄连 去须，炒 芜荑 炒。各三分

右四味，捣罗为末，姜汁和丸，梧桐子大，每服十五丸，温米饮下，食前。

治诸气痢不止，木香丸方：

木香 肉豆蔻仁 缩沙仁 赤石脂 各半两

右四味，捣罗为末，以枣肉和丸，梧桐子大，每服二十丸，温米饮下，食前服。

① 黑：圣济总录此下有“皮”字。

② 三：此下脱字，圣济总录作“丸”。

治气痢腹痛，睡卧不安，香艾丸方：

艾叶 炒 陈橘皮 汤浸，去白，焙。等分

右二味，捣罗为末，酒煮烂饭和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，盐汤下。

治气痢，腹内虚鸣，日久不差，龙骨散方：

龙骨 黄连 去须 黄柏 去粗皮 乾姜 炮 阿胶 炙燥 人参 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各二两

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，空腹粥饭下，日再。

治脾毒气痢，下血如鹅鸭肝，腹痛不止，地榆汤方：

地榆 诃梨勒皮 各一两 甘草 炙 当归 切，焙。各半两 柏叶 茜根 芍药 赤茯苓 去黑皮。各三分

右八味，细锉，每服三钱匕，水一盏，煎取六分，去滓温服，食前。

又方：

胡黄连末 用鸡子白调作饼子，炙令黄，研为末，入熇皮汁和，再作饼，用蜜涂，炙令黄

右一味，不拘多少，捣罗为散，米饮调下二钱匕。

治气痢瘦弱，诸疗不损者，苍术丸方：

苍术 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 黄连 去须 当归 焙 诃梨勒皮 炒 乾姜 炮。各一两半 吴茱萸 汤洗，炒乾，秤一两 艾叶 炒，三分 龙骨 附子 炮裂，去皮脐。各二两

右一十味，捣罗为末，米饮和众，手丸如梧桐子大，每服三十丸，食前，生姜汤下，日再。

治气痢不差，疲劣变成冷劳痢，乌梅丸方：

乌梅肉 炒，一两 猪肝 一大叶，以醋煮令烂，研如糊 草豆蔻 去皮 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各一两 甘草 炙，锉，一分 肉豆蔻 去壳 当归 切，焙 乾姜 炮 荜拨 诃梨勒皮 炒。各三分 桂 去粗皮，半两

右一十一味，捣罗十味为末，用猪肝煎和丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，陈曲汤亦得。

治气痢，腹胁虚满，肠鸣腹痛，便下赤白，地榆饮方：

地榆 樗皮 当归 切，炒 黄连 去须，炒 陈橘皮 汤浸，去白，炒 枳壳 去穰，麸炒 桔梗 桂 去粗皮 大腹 去皮，锉 甘草 炙，锉。各一两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓，空心服。

治气痢腹胀，腹中虚鸣，木香缩砂散方：

木香 二两半 缩砂仁 一两半 枳壳 去穰，麸炒 诃梨勒皮 各三两

右四味，捣罗为细散，每服一钱匕，空心以陈米饮调下，良久以食压之。

治脾胃虚冷，兼肠间泄泻，变成气痢，荜拨丸方：

荜拨 槟榔 锉，一两一钱 乾姜 炮 附子 炮裂，去皮脐。各一两半 诃梨勒皮 芜荑仁 各二两 白术 黄连 去须。各三两 阿魏 三两，以水四合，煎五六沸，同蜜和药 枳壳 去穰，麸炒，一两三分

右一十味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空腹，生姜汤下，日再，渐加至四十丸。

治气痢，并休息痢，人参汤方：

人参 陈橘皮 汤浸去白，炒 黄连 去须，炒 赤茯苓 去黑皮 樗皮 地榆 当归 切，炒 五味子 黄芩 去黑皮 枳壳 去穰，麸炒 白术 炒 甘草 炙，锉 桂 去粗皮 大腹 锉。各一两

右一十四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓，空心顿服。

治气痢，腹胀不下食，肉豆蔻散方：

肉豆蔻 一半生，一半炮 诃梨勒皮 一半生，一半煨 木香 一半生，一半炮。各一两 白术 锉，炒，三分 甘草 锉，一半生，一半炙 荜拨 乾姜 炮。各半两

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下。

治气痢，赤白不止，下冷上热，橘皮丸方：

陈橘皮 汤浸，去白，焙，三两 乾姜 木香 枳

壳去穰，麸炒　芍药各三两　桂去粗皮　大黄各一两

右七味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空腹，煎生姜汤下，日再。

休　息　痢

肠中宿挟痼滞，每遇饮食不节，停饮不消，即乍差乍发，故取名为休息痢，治疗当加之以治饮，消削陈寒痼积之剂则愈。

治休息痢，阿胶汤方：

阿胶炙令燥　黄连去须，炒　龙骨各一两　艾叶微炒，半两　仓米二合，炒

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，煎至八分，去滓，空心温服，日午再服。

治休息气痢，久不差，肉豆蔻丸方：

肉豆蔻去壳　诃梨勒煨，去核　乌梅肉炒乾。各一两　黄连去须，炒，一两半　白矾熬令汁枯，半两

右五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，用粥饮下，或煎白梅生姜汤下亦得，更加丸数服。

治休息痢，不能食及羸瘦，麦蘗丸方：

大麦蘗炒　附子炮裂，去皮脐　陈曲炒　桂　乌梅肉炒　人参　白茯苓已上各一两

右七味，捣罗细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，煮枣粥饮下，不计时候。

治休息痢，诸药无效，黄丹散方：

黄丹三两，炒令紫色　枣肉三十枚，捣为一块，用纸紫裹，大火烧令赤后，冷取出　枳壳半两，麸炒微黄，去穰　黄连半两，去须，微炒

右四味，捣罗为末，每服一钱，空心，粥饮调下，忌油腻冷物。

治休息痢，立效，栝楼散方：

栝楼一枚，出却一半穰　白矾一两　白石英一两

右二味，入栝楼中，湿纸裹，烧赤为度，后冷，捣细，杵为散，每服一钱匕，食前，粥饮调下。

治休息痢，日夜频并，白茯苓丸方：

白茯苓半两　黄连二两半　黄柏　羚羊角各一两半

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，空心以米饮下三十丸，日午再服。

治休息痢，缩砂丸方：

缩砂蜜去皮，一两，为末　肉豆蔻去壳，半两，为末　羊肝去筋膜，半具细，切

右三味，拌和令匀，用面和作饼子裹，又以湿纸三重，裹於煻灰火内，煨令香熟，去焦面纸，研细为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，用米饮下，日再服。

治休息痢及赤白痢，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐，半两　鸡子两枚，去黄取白

右二味，先将附子捣罗为末，以鸡子白和为丸，如梧桐子大，一时倾入沸汤内，煮数沸，漉出，分作两服，米饮下，空心日午各一服。

治休息痢，黄连汤方：

黄连去须，炒　龙骨各半两　艾叶一握，微炒　阿胶炙令燥，半两

右四味，细锉三味，以水三盏，先煎黄连等三味至一盏半，去滓，次下阿胶，再煎至一盏，分为二服，空心一服，如人行十里，再一服，每服药后，浓煎乾艾叶汤饮之亦佳。

治休息痢，玉液丹方：

白矾二两，熬令汁枯　硫黄　消石各半两

右三味，于乳钵内相和，研作末，却入砂瓶子内，以炭火熔成汁，取出候冷，更研令细，用面糊为丸，如绿豆大，每服十丸，空心米饮下，兼治肠风痔漏诸疾。

治休息痢，紫金散方：

定粉研　铅丹各一两　大枣二两，去核　莨菪子一两半　诃梨勒炮，去核，一两

右五味相和，捣成一团，以面重裹，于火中烧令烟尽，取出，去灰土令净，捣罗为散，每服三钱匕，空心米饮调下，日晚再服。

治休息痢，脾胃气虚冷，大肠转泄，或发或止，饮食减少，四肢无力，没石子散方：

没石子半两　肉豆蔻半两　桂心半两　诃梨勒一两，煨，用皮　厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令

香熟　龙骨一两　麝香一分，细研

右七味，捣罗为末，每服一钱匕，粥饮半盏调下，食前服之。

治休息痢，发歇不定，经久不差，硫黄丸方：

硫黄一两　砒黄一两　何首乌一两，末　白矾一两

右四味相和，研令匀，入瓷瓶子中，五月五日，取不食井水和六一泥，固济封头，候乾，安瓶子向火中，烧令通赤，候冷，取药细研，以面糊和丸，如绿豆大，患近者黄连汤下，久老、橘皮汤下一丸。

治休息痢，久不差，四霜丸方：

巴豆霜半钱匕　百草霜二钱匕　粉霜一钱匕　砒霜半钱匕　乳香末二钱匕

右五味，再研细令匀，用黄蜡半两，熔汁和为丸，如绿豆大，每服一丸，新汲水下，食前服。

治一切休息痢，日夜不止，四体倦怠，黄芩丸方：

黄芩去黑心，半两　砒霜煅，研，三分　乌梅肉炒乾　黄柏锉。各一分

右四味，捣研为末，炼蜜和丸，如绿豆大，每服五丸，冷水下。

治冷气腹痛，止休息气痢，劳损，消化水谷，温暖脾胃，及治冷滑下痢，不禁虚羸，缩砂丸方：

缩砂蜜去皮　附子炮裂，去皮脐　乾姜炮　厚朴去粗皮，生姜汁炙　陈橘皮汤浸，去白，焙　肉豆蔻去壳。各半两

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，食前服。

治下痢乍差乍发，病名休息，丹粉丸方：

丹砂研，一两　粉霜三钱　腻粉　铅丹各四钱　白矾灰三钱　硝石研　砒霜研各二钱，伏火者

右七味，再同研匀，用水浸炊饼心为丸，如豌豆大，每服三丸，冷面汤下，看虚实加减。

治多年休息痢疾，四神丸方：

当归切，焙，半两　乌梅七枚，去核　黄连去须，微炒，一两　龙骨半两

右四味，捣罗为细末，以薤白细研和丸，如梧桐子大，每日空心，以温浆水下十五丸至二十丸。

治休息痢，当归丸方：

当归锉，炒　黄连去须　乌梅去核，焙，各一两

右三味，捣罗为细末，以生蒜汁和众，手丸如梧桐子大，焙乾，每服三十丸，空心煎厚朴汤下，加至五十丸。

治休息痢，金石散方：

石灰　铅丹各一分　糯米一合，炒黑

右三味，将前二味，慢火炒一炊久，入糯米同研令细，每服二钱匕，空心陈米饮调下。

蛊　痢

凡下痢脓血，间杂瘀黑，有片如鸡鸭肝，与血皆下者，蛊痢也。此由岁时寒暑不调，湿毒之气，袭人经脉，渐至藏府，毒气挟热，与血相搏，客于肠间，如病蛊注之状，故名蛊痢也。

治蛊痢下血，如鸡鸭肝片，腹痛烦闷，地榆汤方：

地榆锉　犀角镑　黄连去须，微炒　柏叶微炒　黄柏去粗皮，炙，锉　当归锉，微炒　黄芩去黑心　生乾地黄焙　赤地利各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎取七分，去滓温服，不拘时候。

治蛊痢，下血如鸡肝，疼痛，桔梗散方：

桔梗去芦头，锉，炒　犀角镑，等分

右二味，捣罗为散，酒服一钱匕，日三，不能自服者，即灌之，药下心中当烦，须臾自静，七日乃止，可食猪脾以补养之。

治时岁蛊毒下痢，黄连散方：

黄连去须，一两　白矾烧令汁尽　乾姜炮　附子炮裂，去皮脐。各三分

右四味，捣罗为细散，每服一钱半匕，温酒调下，空心，日午服。

治蛊痢，下血如鸡肝，腹中疠痛难忍，茜根饮方：

茜根　升麻　犀角镑　桔梗去芦头、锉、炒黄　芩去黑心　黄柏去粗皮。各三分　地榆　白薇荷各一两

右八味，捣为粗散，每服五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，空心，日午服。

治藏府伤动，肠胃虚弱，血渗肠间，风冷相乘，大便下血，瘀黑有片，或五痔肿痛，久下脓血者，蝟皮丸方：

蝟皮一具，切，炙令黑　当归炙，锉　续断　黄耆　连翘　槐实炒　乾姜炮　附子炮裂，去皮脐　白矾飞。各二两　生乾地黄五两

右一十味，同捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心食前，米饮下。

治岁时蛊痢，黄柏丸方：

黄柏去粗皮　黄连去须。各一两

右二味，捣罗为末，饭饮为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下，日午再服。

治蛊毒痢，如鹅鸭肝，腹痛不可忍，黄芩汤方：

黄芩去黑心　黄连去须，炒。各半两

右二味，细锉，以水二盏，煎取一盏，去滓，空心，日晚乘热服，冷即凝。

治蛊毒痢，下血片脐下痢[1]刺痛，升麻汤方：

升麻　地榆　茜根　黄芩去黑心。各一两半　犀角镑，一两　山栀子二七枚，去壳

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生地黄一分，切，雍白三茎，切，豉三七粒，同煎至八分，去滓，空心温服，日晚再服。

治中蛊下痢，日数十行方：

巴豆十四枚，去皮心膜，出油　藜芦去芦头　芫青去翅足，炒　附子炮裂，去皮脐　白矾熬令枯。各半两

右五味，捣罗为末，和匀，以绵裹药一大豆许，内下部中，日三。

久　痢

久痢不差，则谷气日耗，肠胃损伤，湿气散溢，肌肉浮肿，以胃土至虚故也。虫因虚动，上蚀于膈，则呕逆烦闷，下蚀肠中，则肛门疮烂，久而不差，变成疳蠹，或下赤汁，水血相半，腥不可近，是谓五脏俱损，而五液杂下，此为难治。

治久痢经年不差，云母散方：

云母粉　白茯苓去黑皮　附子炮裂，去皮脐　各三分　龙骨　赤石脂各半两

右五味，捣罗为细散，每服一钱匕，温酒或米饮调服，日三夜一。

治痢积年不差，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙　乾姜炮　酸石榴皮炒　阿胶炒燥　黄连去须　艾叶炒。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治久痢不止，地榆丸方：

地榆一两　龙骨　赤石脂　无食子炮　熟艾微炒。各半两　黄柏去粗皮，三分　橡实壳炒，半两

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，不拘时。

治积年痢，困笃，肠极滑，医所难疗，乾姜汤方：

乾姜炮　黄柏去粗皮，炒　阿胶炒令燥　酸石榴皮炒　各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治下痢数年不止，桂附丸方：

桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　黄连去须　黄柏去粗皮　陈曲炒黄　乾姜炮　麦蘖炒　各一两　吴茱萸汤洗，焙炒乾　蜀椒去目及闭口者，炒出汗　乌梅肉炒。各一两半

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下。

治久痢不止，脾胃虚弱，食饮不消化，

1　痢：圣济总录作“疖”

腹鸣疗痛。茯苓丸方：

白茯苓去黑皮。三分　陈曲炒。一两　赤石脂三分　黄连去须。一两　附子炮裂。去皮脐。半两　人参半两　黄柏去粗皮　乾姜炮　当归切。焙　龙骨各三分　甘草炙。半两

右一十一味。捣罗为末，炼蜜和丸。如梧桐子大。每服二十丸。米饮下。不拘时。

治久痢，密陀僧丸方：

密陀僧　白矾　阳起石　伏火矾　伏龙肝　赤石脂各半两

右六味。捣令细。入瓶子中。盐泥固济。以文火养三日后。煅令通赤。候冷。重研极细。水浸蒸饼和丸。如梧桐子大。每服三丸。煨生姜汤下。空心。日午夜卧服。

治久下痢，赤白不止。吴茱萸丸方：

吴茱萸汤洗。焙乾。炒　乾姜炮　黄连去须　诃梨勒皮　白矾灰各半两

右五味。捣罗为末。醋煮面糊和丸。如梧桐子大。每服十丸。粟米饮下。食前服。

治久痢，金星鳝散方：

金星鳝醋炙　白矾　铅丹各半两

右三味。捣罗为散。每服二钱匕。米饮调下。食前。

治肠虚久痢。天仙散方：

天仙子　铅丹各二两　大枣三十枚。去核。三味同捣作饼子。炭火烧通赤。入地坑。出火毒。为末　诃梨勒皮一两。末　赤石脂半两。烧过。细研

右五味。为细散。和令匀。每服二钱匕。米饮调下。食前服。

治肠滑久痢。神效无比。黑神散方：

醋石榴一枚。劈破。炭火簇烧。令烟尽。急取出。不令作灰。用瓷碗盖一宿。出火毒　永类钤方一宿作半日

右一味。捣为散。每服用醋石榴一瓣。以水一盏。煎汤调下二钱匕。寿域神方。卫生易简方同。久泻亦治。

治一切赤白痢。久不差。乾姜散方：

乾姜　槲白皮姜汁炙五度。一两

右二味。捣罗为散。每服二钱匕。空心食前。温米饮调下。

治久患滑泄下痢。龙骨丸方：

龙骨一两。烧。醋淬三五度　白矾灰半两　铅丹炒黑。一分

右三味。捣罗为末。面糊为丸。梧桐子大。每服十丸。腊茶清下。不拘时服。

治诸般痢。多年不差。日夜百十行不止。抵圣丸方：

丹砂一两　硇砂半钱

右二味。以巴豆二七粒。和壳用黄蜡半两煎。后黑烟起。良久取出巴豆。就内拣取一七粒。好者去壳。先将丹砂。硇砂于乳钵内。同研令细后。方入剥了巴豆。共研令匀。用煎者蜡一小块。更同熬令匀。作一剂。如有患者。旋丸如黍米大。先用艾汤下三丸。取出积聚。溏转一两行。并不搜揽疼痛。后以冷水空心下三丸。即差。

治泄痢久不止方：

生姜切　沙糖各一分

右二味。以三重湿纸裹煨。五更初都作一服。以腊茶嚼下。

治久痢不止。沉困怠堕。诃梨勒散方：

诃梨勒炮。取皮　木香　黄连去须　地榆各半两　吴茱萸汤浸。焙炒。一分

右五味。捣罗为散。每服三钱匕。沸汤调下。食前服。

治久痢不差。将变疳蠹。虚积丸方：

硫黄　水银二味。同结沙子　巴豆去皮心。不去油。与沙子同研　各一两　礞石捣碎。细研　硇砂研　各半两

右五味。再同研匀。以好醋和令得所。先作一地坑。如茶盏大。深四指。净火煅通赤。去灰火。用醋纸襯。摊药在内。碗盖上焙一宿。取出候乾。面糊为丸。如小豆大。每服二丸或三丸。生姜枣汤下。

治久痢不止。或赤或白。煨姜苋方：

马齿苋细切。一握　生姜细切。二两

右二味。和匀。用湿纸裹煨熟。不拘多少。细嚼。米饮咽下。

治新久泻痢，龙骨汤方：

龙骨　桑根白皮　赤石脂　天雄炮裂。去

皮脐　厚朴去粗皮，生姜汁炙　麻黄去节根。各一两半　白芷　黄连去须　地榆　桂去粗皮　当归切，焙　木香　白术　诃梨勒皮煨，各一两　黄芩去黑心，半两　肉豆蔻去壳，二枚

右一十六味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜一枣大，切，煎至六分，去滓温服。

下痢里急后重

下痢里急后重者，有瘕聚也。经所谓大瘕泄者，里急后重，数至圊而不能便、茎中痛是矣。法当和冷而祛蕴滞，则脾胃和平，饮食腐化，其脓血自消，大肠自固也。

治里急后重，下赤白痢，及下部疠痛，当归散方：

当归切，焙　黄连去须，炒　乾姜炮　黄柏去粗皮，蜜炙。各一两

右四味，捣罗为散，每服三钱匕，浓煎乌梅汁调下，空心食前，日二服。若腹中疠痛，加当归；下赤，加黄连；下白，加乾姜。

治后重下痢，赤白滞下，腹内结痛，当归黄连汤方：

当归切，焙，三分　黄连去须，炒，一两半　赤茯苓去黑皮，三分　地榆一两　犀角屑，三分　甘草炙，锉，半两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，同煎至八分，去滓，空心温服，日再。

治大病后重，下赤白痢，腹中疠痛，石钟乳汤方：

石钟乳别研，半两　黄连去须，炒，一两　防风去叉　附子炮裂，去皮脐　黄柏去粗皮，蜜炙　当归切，焙　乾姜炮　各一两　蜀椒去目并闭口者，炒出汗，半两

右八味，除钟乳外，锉如麻豆，再同和匀，每服四钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，空心食前，日二服。

治冷热不和，下痢赤白，脐腹作痛，里急后重，圣功散方：

乾姜炮　五倍子各一两　诃梨勒煨，去核　甘草炙，锉。各半两

右四味，捣罗为细散，每服二钱匕，食前，米饮调下。

治肠虚冷热不和，赤白下痢，里急后重，诃梨勒汤方：

诃梨勒煨，去核　草豆蔻去皮，炒　延胡索各半两　乾姜炮，一分

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，食前温服。

治后重下脓血，如圣散方：

臭橘　草薢各一两

右二味，同捣碎，炒令烟出，放冷，捣罗为细末，每服二钱至三钱匕，茶清调下。

治藏气不调，里急后重，匀气汤方：

苍术米泔浸一宿，去皮，切，暴乾　厚朴去粗皮，生姜汁炙。各四两　甘草生，锉，二两　乾姜生，锉，三分

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，食前温服，夏末秋初最宜服。

治冷痢，里急后重，当归丸方：

当归切，培，半两　胡椒炒，一两　黄连去须　厚朴去粗皮，生姜汁炙。各二两　阿胶炙燥，一两，别为末　乾姜炮，一两半

右六味，除阿胶，捣罗为末，用好醋调，阿胶为膏、和剂，丸如梧桐子大，每服十五丸，食前，橘皮汤下，加至二十丸。

治腹痛虚滑，里急后重，心胸痞闷逆满，或伤冷暴泻，手足厥冷，脉息沉伏，诃梨勒丸方：

诃梨勒炮，去核，一两　肉豆蔻去壳，半两　白矾熬令汁枯，一两　木香半两　龙骨二两　乌头炮裂，去皮脐　缩砂仁各一两

右七味，捣罗为末，粟米粥和为丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前，粟米饮下。

治藏寒下痢，脐腹撮痛，肠鸣胀满，里急后重，不思饮食，日渐羸瘦，胜金丸方：

黄连去须，五两　龙骨四两　草豆蔻去皮　赤芍药　当归切，焙　乾姜炮　地榆　橡实各三两　乾桑叶　木香各二两　赤石脂　代赭煅赤，研。各

四两

右一十二味，捣罗为细末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，煎艾醋汤下，空心、食前服。

治洞泄飧泄，里急后重，姜桂散方：

乾姜炮，三两　甘草一两，锉二味，用沙盐二两，水微化开，同炒乾　桂去粗皮，一分

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，白汤调下，兼治腹痛，止虚渴。

治脓血杂痢，后重疼痛，日久不差，通神丸方：

没药　五灵脂　乳粉各一钱　巴豆霜半钱

右四味，各研细，再同研匀，滴水丸，如黄米大，每服七丸，煎生木瓜汤下，小儿三丸，随岁数加减，空心食前服。

治下痢赤白，日久不差，里急后重，取冷积，玉粉丸方：

白丁香直者，研一两　粉霜研，三分　硫黄研腻粉研　硇砂研，各半两　乳香熔过，一分，研

右六味，再同研匀，用生姜自然汁，煮枣肉研和作剂，每服旋丸如豌豆大，临卧煎生姜枣汤下七丸，未动，次夜服十丸，老少以意加减。

治下痢赤白，里急后重，大肠虚滑，丹砂丸方：

丹砂研　草乌头末　乳香研，各一钱匕　巴豆大者，去皮心，研七枚

右四味，再同研令匀细，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服一丸，冷乳香汤下，不拘时候。

治下痢腹胀，里急后重，木瓜饮方：

乾木瓜焙　白芷　厚朴去粗皮，生姜汁炙　白术锉，炒　木香各一两　桂去粗皮　黄连去须　当归炙，锉　缩沙蜜去皮　龙骨　诃梨勒皮煨，各一两半　陈橘皮去白，焙，三分　杏仁去皮尖双仁，炒，十五枚　赤石脂三两

右一十四味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，煎取八分，去滓温服。

痢兼渴

痢不差，则肠胃虚弱，津液减耗，不能上润于咽嗌，故口舌焦乾而内烦，使人引饮，饮多则湿气淫溢，肌肉虚浮，而痢亦不差也。

治下痢冷热，相冲藏府，气不和顺，本来下虚，津液耗少，口乾咽燥，常思饮水，人初不许饮水，毒气更增，烦躁转甚，宜急与汤饮救之，不得令至过度，止渴栝楼根汤方：

栝楼根锉　甘草炙锉　白茯苓去黑皮，各半两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，麦门冬一分，去心，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓，不拘时，温服。

治久痢，食即呕吐，烦渴不可忍，乌梅汤方：

乌梅肉炒，半两　黄连去须，炒，三分　白茯苓去黑皮　黄芩去黑心　龙骨各半两　诃梨勒炮，去核，三分　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉，一两　阿胶炙令燥，半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，浆水一盏，生姜三片，同煎至七分，去滓，空心温服，日午再服。

治痢后渴不止，石膏丸方：

石膏别研入　麦门冬去心，焙　栝楼根　茯神去木　知母焙　黄连去须　枸杞根皮　白茯苓去黑皮。各一两　胡粉炒黄色，半两

右九味，捣研为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下，晚食前再服，或作散，冷熟水调二钱匕服亦得。

治泄痢，藏府虚燥，烦渴不止，黄芩汤方：

黄芩三分，去黑心，秤　石膏碎　甘草炙，锉　枳壳去穰，麸炒　黄柏去粗皮，锉　女萎　栝楼根锉　白茯苓去黑皮。各半两　榉皮去粗皮，锉　淡竹叶各三分，切

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，空心温服，未止再服，小儿量大小服之。

治泄痢，上膈虚热，烦渴引饮、口疮、不下食，因劣，人参汤方：

人参　白茯苓去黑皮　木香　麦门冬去心、焙　葛根锉　前胡去芦头　栀子仁　黄耆锉　陈橘皮汤浸，去白、焙　诃梨勒炮、去核，各一两　半夏汤洗七遍、焙，二两　甘草炙、锉，半两

右一十二味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，生姜三片，陈米一合，同煮至七分，去滓，空心温服，日晚再服。

治下痢烦渴，黄连丸方：

黄连去须，炒，二两　当归切，焙，一两　乌梅肉炒，半两

右三味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，米饮下，日晚再服，痢甚者，熔蜡为丸服。

治热痢黄脓发渴，四肢烦闷，黄连丸方：

黄连去须，一两半　黄芩去黑心　黄柏去粗皮，各二两　熟艾叶炒，一两

右四味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心饭饮下，日晚再服。

治痢兼渴，麦门冬汤方：

麦门冬去心，一两半　乌梅碎，七枚

右二味，用水二盏，煎取一盏，去滓，分温二服，空心，晚食前服。

治吐痢后，大渴饮水不止，陈米汤方：

陈廪米水淘净，二合

右一味，用水二盏，煎至一盏，去滓，空心温服，晚食前，再煎服。

治痢后渴，糯米汁方：

糯米二合

右一味，以水一盏半，同研，绞取汁，空心，顿服之。

痢兼肿

下痢身体浮肿者，久痢所致也。痢久则胃气弱而肠虚，胃者，土也，所以化水谷而充肌肉，若胃土气衰，不能胜湿，则水气妄行，流溢皮肤，故痢而兼肿也。得小便利者，乃愈。

治夏月暴冷，忽壮热泄痢，引饮，变通身浮肿，脉沉细小数，泽漆汤方：

泽漆炒，一两半　吴茱萸汤洗，焙乾，炒　赤茯苓去黑心　白术　桔梗锉，炒　当归切，焙　犀角锉　青木香　海藻洗去咸，焙　芍药　大黄炒　各二两

右一十一味，锉如麻豆，每服以水二盏，煎药五钱匕，取八分，去滓温服，下后消息五六日，可与女曲散。

治痢后虚肿，水肿者，服此药小便利得止，肿亦消，女曲散方：

女曲二两　乾姜炮　细辛去苗叶　椒目微炒　附子炮裂，去皮脐　桂去粗皮　各一两

右六味，捣罗为散，酒服一钱匕，不知，加至三钱匕，日三。若妇人产后虚满，服此大良。

治痢后肿满，气急喘嗽，小便如血，泽漆汤方：

泽漆叶微炒，五两　桑根白皮炙令黄色，锉　郁李仁汤浸，去皮尖，炒熟　各二两　杏仁汤浸，去皮尖，及双仁者，炒香　人参各一两半　白术锉，炒　陈橘皮汤浸，去白，焙乾　各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，入生姜三片，煎取八分，去滓温服，后半时辰再服，取下黄水数升，或小便利为度。

治下痢后，脾胃虚弱，不能制输水气，致身肿胀满，桑白皮汤方：

桑根白皮炙令黄色，锉　赤茯苓去黑皮　郁李仁汤浸，去皮尖，麸炒，研　各二两　陈橘皮汤浸，去白，焙，一两　海藻洗去咸，炙，一两半　赤小豆炒，半升

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盏半，煎取八分，去滓温服，日三。

治痢后，遍身浮肿，茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮　白术锉，微炒。各一两　防己　黄芩去黑心　射干　泽泻各三两　桑根白皮炙黄色，锉，三两　泽漆叶切，微炒，一两

右八味，粗捣筛，每用五钱匕，先以水三盏，煮大豆一合，取二盏，去滓，内药，煎取一盏，分为二服，未差，频服两料。

治下痢体肿，香菽散方：

大豆炒熟，拔去黑皮，用一合

右一味，捣罗为散，用粥清调一钱匕服，日二。

治虚劳下痢，心胸壅闷，喘促，四肢肿满，细辛饮方：

细辛去苗叶　防己　桂去粗皮　当归切、炒，各半两　枳壳去穰、麸炒　白术　赤茯苓去黑皮　赤芍药各三分　黄耆锉，一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜三片，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治痢后，四肢浮肿，喘息促急，坐卧不安，小便不利，防己汤方：

防己　猪苓去黑皮　桑根白皮锉　赤茯苓去黑皮，各三分　海蛤　陈橘皮汤浸，去白，焙　槟榔煨，锉　紫苏用茎叶　木通锉，各一两　木香　白术各半两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜三片，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治下痢后，虚损，脐下痛，四肢浮肿，木香汤方：

木香　五加皮　桑根白皮锉　槟榔煨　桃仁汤浸，去皮尖及双仁，微炒　郁李仁汤去皮尖，微炒，各一两　松节锉，一两　薏苡仁　陈橘皮汤浸，去白，焙　各三分

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至六分，去滓，不拘时候，稍热服。

治痢后，四肢浮肿，麻仁汤方：

大麻仁　商陆　防风去叉　附子炮裂，去皮脐　陈橘皮汤浸，去白，焙　防己各一两

右六味，锉如麻豆，每服五钱匕，以水一盏半，入赤小豆一百粒，同煎至八分，去滓，食前服。

痢后脱肛

下痢脱肛者，因大肠虚弱，冷气堰滞，至圊不能便，极力于下，肛门脱出，故谓之脱肛，温其藏则愈。古方有坐汤温熨之疗，皆良法也。

治肛门不收，里急后重，磁石散方：

磁石火煅醋淬，四两　桂去粗皮，一两　蜡皮一枚，炙令黄熟

右三味，捣罗为末，每服二钱匕，米饮调下，慎举重及急衣带，断房室，周年乃佳。

治痢后脱肛，蜗牛散方：

蜗牛二七枚，烧灰，细研　磁石火煅醋淬，一两，细研

右二味，重合研如粉，每服二钱匕，空心米饮调下，日午再服。

治痢后脱肛，蔓荇散方：

蔓荇子炒黄，半两　鳖头一枚，烧灰　铁精半两，研

右三味，捣罗为末，每服二钱匕，空心，米饮调下，日晚再服，仍将药末少许，粪肛上，炙故麻鞋底授入，即不出。

治泻痢日久，脱肛疼痛，黑圣散方：

大蜘蛛一枚，用瓠子叶两重裹，以线系定，合子内烧令黑色，勿太过

右一味，细研，入黄丹少许，研匀，每先用白矾葱椒煎汤洗浴，拭乾后，将药掺在软帛子上，将手掌接托上肛头，即不下。

治冷热不和，下部痛，里急后重，虚滑，或结涩肠头脱出，硇砂丸方：

硇砂飞一两　硫黄研　白矾研　各一分

巳上三味，同研匀，用莱菔一枚，重五两者，割开，留元盖子，剜作坑子，填上件末在内，将瓦盖用竹签定，以面剂十五两，裹了，开地坑子一枚，方一尺，铺马粪厚三寸，安面毬在上，更以马粪盖之，上发火烧，候面黑即止，去面，将莱菔药烂捣如膏，更入后药。　肉豆蔻去壳　葫芦巴各半两　诃梨勒皮　附子炮、裂、去皮脐　补骨脂炒，各一两　茴香子一分炒

右六味，捣罗为末，通前药膏同捣，滴少好酒和，纳令匀，丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，空心食前，温米饮下。

治洞泄、肛门脱出，猪肝散方：

猪肝一片，切，慢火熬乾　黄连去须　阿胶炒令燥　芎藭各一两　乌梅取肉，二两半，熬　艾叶半两，醋炒

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，白米饮亦可，食前，日再服。

治肛门脱出，壁土散方：

故屋东壁上土五合　皂荚三挺，各长一尺者

右二味，捣罗土为细末，傅肛头，取皂荚炙暖，更互熨入，则止。

治脱肛不收，蒲黄傅方：

右用蒲黄一味，以猪脂和傅肛上，手按抑令入，日二三愈。

治积冷下痢，脱肛，枳实熨方：

枳实一枚，石上磨令滑泽，钻安柄子，蜜涂炙令暖，熨之，冷更易之，肛缩入即止。

疳　蟨

疳有五种，久变为虫蟨。一曰白疳，令人皮肤乾燥，而无润泽之气；二曰赤疳，令人毛发焦枯；三曰蛲疳，令人腰脊强重；四曰疳蟨，令人下部挛急，背强不能俯仰；五曰黑疳，患者必死，令人五藏俱损，或下瘀血，此盖肠胃虚弱，嗜甘味过度，致脾气缓弱，谷气衰微，荣卫虚损，肠间诸虫，因虚而动，虫蚀于上，则手足烦疼，心中懊侬，嘿嘿不欲饮食，腰脊无力，食不知味，精神恍惚，夜梦颠倒，咽喉生疮，齿断黯黑，损烂脓血俱出，胃气逆则变呕哕，下蚀肠胃，便痢脓血，或下瘀黑，久不已则肛门烂开，渐至危殆。

治久患疳痢不差，兀子矾散方：

兀子矾烧，研　黄连去须，各二两　白矾烧，研　龙骨研　云母粉研，各一两半　桂去粗皮　麝香研，各半两　无食子七颗

右八味，捣研为散，空心，生姜汁调下三钱匕，日再服。

治积年疳痢羸瘦，面色萎黄方：

硫黄研　黄连去须　艾各一两　蜜一合

右四味，以水二升，先煮黄连艾，取半升，后内硫黄末，更煮三五沸，绞去滓，又内蜜，更煮三五沸，分三服。

治疳痢，久不差，羸瘦欲死方：

新出羊粪一升

右一味，以水一升，渍经宿，明旦绞汁，顿服之，至日午，唯食煮饭，极重者，不过三服差。

治久痢赤白，疳湿诸疾，五皮汤方：

槐皮　桃皮　樗根白皮　柳皮　枣皮各以患人手把外截一握

右五味，细锉，用水二盏，煎至一盏，去滓，空心温服，未止再服。

治久痢变疳，下部生恶疮，恶寒壮热，二白汤方：

桃白皮　槐白皮各切一升　苦参切五合　熟艾三月三日者，五合　大枣十枚，擘

右五味，以水五升，煮取二升半，去滓，内熊胆一枣许大，搅令匀，取二升，灌下部，馀分三服。

治久痢成疳，灌洗方：

樗根白皮一握，捣绞取汁三合，取时勿令见风日　大麻油熬如车脂　酢泔淀各二合　椒四合，去合口及目，炒出汗　豉二合

右五味，以水五升，先取椒豉，煎绞取汁二升，和樗汁麻油泔淀等三味，分为两分，用一分灌下部，隔一日，更取馀者复灌其药，温用，唯得食煮饭，葱白烂煮蔓菁芥等，五六十日外，以鹿脯下饭。

治丈夫、妇人、小儿久痢成疳，百方不差方：

丁香　麝香研　黄连去须，各一分

右三味，捣研为散，每以一钱匕，取竹筒吹入下部，小儿量度减之，不过三四上差。

治疳痢不止方：

苦参　甘草炙　雄黄各二两

右三味，捣罗为细末，先以水五升，煮葱白五寸，豉一合，蜀椒三十粒至三升，入药末三撮，于汁中候冷热得所，先饮少许豉汁，食一口饭，乃侧卧，徐徐灌下部讫，多

时卧，不出为佳，大急乃出之于净地，当有疳湿虫，如白马尾头黑，是其效也。若重者，肛大难当[1]，取桃枝绵裹头，浸前件药汁，适寒温烙之，近脊点烙一上，三十度乃差。

治久痢成疳，便下白色，食不为肌肤，石榴丸方：

石榴丸[2]焙，锉　橡实　附子炮裂，去皮脐。各二两　无食子四枚　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉　乾姜炮。各一两半

右六味，捣罗为末，米饮和，众手丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前生姜汤下，日再。

湿　　蜃

凡下痢不止，或时气之馀，为水湿所乘，客于肠胃，令九虫皆动，侵蚀府藏，故为湿蜃之病，所谓蜃者，虫动于匿而难知故也。谓其虫因湿而动，故名湿蜃。其证上则蚀唇口，下则蚀肛门，上唇生疮，是虫蚀五藏，令人心烦懊侬，下唇生疮，是虫蚀下部，令人肛门伤烂。若胃虚气逆，则变为呕哕，甚即府藏被伤，齿上下断皆生疮，齿色黯黑，是其候也。下痢出瘀血者，不可治。

治湿蜃痢不止，芜荑丸方：

芜荑仁微炒　吴茱萸汤洗焙，炒　乾姜炮。各半两　枳壳去穰，麸炒　黄连去须，炒。各三分

右五味，捣罗为末，煮浆水饭和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心日午，米饮下。

治湿蜃痢，芜荑黄连丸方：芜荑仁微炒，半两　黄连去须，炒，一两

右二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五丸，空心食前，暖米饮下，加至七丸。

治疳蜃蚀下部，苦参汤方：

苦参　青葙子各一两　甘草炙，锉　熊胆研。各半两

右四味，除熊胆外，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，入胆半分，搅和，空心顿服，日午再煎服之。

治湿蜃痢，虫蚀下部，参连汤方：

苦参一两半　黄连去须，炒，二两　阿胶炙令燥，一两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心温服，日晚再服。

治疳湿蜃，蚀口齿及下部，青葙子散方：

青葙子　苦参　甘草生，锉。各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，食前，暖生地黄汁调下。

治痢湿蜃，下部疮烂，黄连汤方：

黄连去须，四两　熟艾炒，二两　苦参　槐白皮各三两

各四味，细锉如麻豆大，每服五钱匕，水二盏，煎至八分，去滓温服，重者不过三剂。

治疳蜃，蚀人下部，通见五藏，痢下脓血，举体不安，遍身疼痛，面无颜色，手足虚肿，苦参散方：

苦参　矾石熬令汁尽　青葙子各半两　藜芦一分

右四味，捣罗为散，每用二钱匕，置竹筒中，吹下部，日三二度，小儿只一钱匕。

治疳蜃下部，上攻移热，杀虫猪胆煎方：

猪胆一枚　米醋五合

右二味，煎醋令百沸，入胆汁，更三五沸，满口饮之，虫死即差。

治疳蜃，无问所在，皆治之方：

右取死虾蟆，烧灰研末，以油和涂疮上。

治疳蚀人诸处，但是赤血痢久不差，用之即差方：

虾蟆一枚，五月五日采，烧灰，研　金银土锅　人屎灰一方云发灰。各五两　麝香研，一分　银末小豆许错

右五味，捣研为末，每用少许，傅疮上即差。痢者，吹下部。

治疳湿蜃，下赤黑血，肛门虫蚀赤烂，日夜疼痛，熏黄散：

雄黄研　丹砂研　食盐研　青黛研　丁香

---

① 当：圣济总录作“差”。
② 丸：圣济总录作“皮”。

矾石煅令汁枯，研　铁衣　栀子仁　麝香研，各一分　莨菪子　细辛去苗叶　土瓜根　乾姜炮　甜葶苈纸上炒　菖蒲　虾蟆烧灰，研　蜀椒去目及闭口，炒出汗　故靴底烧灰，研　各一钱　大灵盖枯腐者，一分，炙

右一十九味，捣研为散，每用一钱匕，以绵裹内下部中，日再易，有疮即搏其上。

治疳湿蟨，洗熨下部，丁香散方：

丁香一分　麝香研，一钱　犀角镑　甘草锉，各三分

右四味，捣研为散，以盐椒各三合，豉二合，水三升，都煮至一升，去滓，乘热用绵蘸洗，熨下部，冷即再暖用。

治疳湿蟨，杀虫青葙子散方：

青葙子　雄黄研　硫黄研　芜荑仁　雷丸各半两　苦参锉　狼牙各三分　藜芦去芦头，一分

右八味，捣研为散，以绵裹一钱匕，内下部中，日再易之。

治下部疳蟨疮，经年不差，丁香散方：

丁香　青黛研　黄连去须　木香　石灰研　蚺蛇胆各半两　麝香一钱，细研

右七味，捣研为散，每用半钱匕，傅疮上，日三两易。

必用全书

泻痢证

通草散：　钱宅治因伏暑下血，如久痢方。其序云：余崇宁二年，自太府出为发运，由夏及秋患痢两月，一日一夜三四十次，然血多白少，名医皆曰此痢也，闻泗州青阳镇李中和助教善医，即遣人召之，中和至，看脉，即曰：此非痢也，始甚怒之，徐叩之。李曰：血多白少，小便涩少，即非痢，其言中余之病，心已神之，乃是旧因伏暑，小便传导入大腑，由心经而过，遂化为血，由大腑而下，故其状似痢，而非痢也，但令大小便各归本脏。

木通　通草各半两　泽泻一分　竹茹二钱，少用，老人减半

右件，锉如大米粒，或为细末，既锉，时即每服秤三钱，水一盏，煎至七分，温服。若细末，即每服抄二钱，依前法煎，食后，日午夜卧，一服便住。必用之书同。

三神圆：

光圆草乌头不光并尖长者不用，以三个为一料，内一个火烧存性，一个火炮裂，一介生用

右并为细末，面糊丸，如梧子大，大人服十丸或十五丸，小儿三丸或五丸。白泻冷水下，赤痢煎甘草汤，候冷下，白痢煎乾姜甘草汤下，并空心食前服，忌热物热汤，须候冷方可食，仍忌鱼鲊、鸡肉、腥腻等物。必用之书同。

拔粹方

泻痢证

如病泻而恶风憎寒，是太阴传少阴也。若用除湿白术、茯苓，安脾芍药加官桂，破血黄连也。大肠经气不宣通，宜加槟榔、木香；上焦不和，治以生姜橘皮；中焦不和，治以芍药、当归、茯苓、官桂；下焦不和，寒微以轻热药，热甚以重寒药。如大便虚滑，久不愈，太阴传少阴为痢，为贼邪，宜以厚朴枳实汤治之。

白术散：　治四肢懒倦，小便不利，大便走，沉困，饮食减少。

白术　芍药　茯苓各等分

右为末，水煎。如发热或恶热，或腹不

痛，而脉疾，加黄芩为主；如未见脓血而恶寒、乃太阴而传少阴，加黄连为主，桂枝佐之；如腹痛甚者，加当归，倍芍药；如见白脓，加黄芩为主；如见血，加黄连为主，桂枝当归佐之。

肉豆蔻丸：　治肾泄，久不愈，脉沉细无力者效。

破故纸炒　肉豆蔻面裹煨。各等分

右为末，枣肉为丸，桐子大，米饮下，空心。

槐花散：　治血痢久不止，腹中不痛，不里急后重。

青皮　槐花　荆芥穗各等分

右为末，水煎，空心热服。南北经验方、袖珍方同。

当归导气汤：　治脓血痢无度，小便不通，腹中痛。

当归一钱　甘草一分半　芍药一分　青皮七钱　槐花七分　生地黄一钱半或二钱，酒浸，阴乾

右为末，水煎食前温服。如后重，加木香、槟榔各三分，泽泻半钱；如小便利，去泽泻。

泄　痢　证

黄芩芍药汤[1]　方见卫生宝鉴。

大黄汤[2]：　治泄痢久不愈，脓血稠粘，里急后重，日夜无度，久不愈者。方见卫生宝鉴。

芍药汤[3]　方见卫生宝鉴。

白术黄耆汤：　服前药，痢疾虽除，更宜此和之。

白术一两·黄耆七钱　甘草三钱　一方无黄耆，用黄芩半两

右㕮咀，均作三服，水煎服清。

防风芍药汤：　治泄痢飧泄，身热脉弦，腹痛而渴，及头痛微汗。

防风　芍药　黄芩已上各一两　袖珍方茯苓

右㕮咀，每服半两或一两，水煎。　袖珍方，右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

白术芍药汤：　治太阴脾经受湿，水泄注下，体重微满，困弱无力，不欲饮食，暴泄无数，水谷不化，宜此和之。

白术　芍药各一两　甘草五钱

右锉，每服一两，水煎。

苍术芍药汤：　治痢疾痛甚者。

苍术二两　芍药一两　黄芩袖珍方茯苓　桂各五钱

右锉，每服一两，水煎。　袖珍方，右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

诃子散：　如腹痛渐已，泄下微少，宜止之。

诃子皮一两，生熟各半　木香半两　黄连三钱　炙甘草各三钱

右为细末，每服二钱，以白术芍药汤调下。如止之不已，宜归而送之也，诃子散内加厚朴一两，竭其邪气也。玉机微义同。

黄连汤：　治大便后下血，腹中不痛者，谓之湿毒下血。

黄连　当归各半两　炙甘草二钱半

右㕮咀，每服五钱，水煎。　袖珍方，右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

芍药黄连汤：　治大便后下血，腹中痛者，谓之热毒下血。

芍药　黄连　当归各半两　大黄一钱　淡味桂半钱　袖珍方二钱　炙甘草二钱

右㕮咀，每服五钱，水煎。袖珍方，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。如痛甚者，调木香槟榔末一钱服之。

导气汤：　治下痢脓血，里急后重，日夜无度。

芍药一两　当归五钱　大黄二钱半　袖珍方一钱　黄连一钱　黄芩二钱半　袖珍方茯苓一钱　木香　槟榔各一钱

1　黄芩芍药汤：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴。

2　大黄汤：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴。

3　芍药汤：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴。

右为末，每服五钱，水煎。　袖珍方，右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

加减平胃散[1] 方见卫生宝鉴。

地榆芍药汤：　治泄痢脓血，乃至脱肛。

苍术八两　地榆二两　卷柏三两　芍药三两

右㕮咀，每服一两水煎，病退止　袖珍方每服一两，水二钱[2]，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

五泄之病，胃、小肠、大瘕三证，皆以清凉饮子主之，其泄自止。厥阴证，加甘草以缓之；少阴证，里急后重，故加大黄；又有太阴阳明二证，当进退大承气汤主之。太阴证，不能食也，当先补而后泄之，乃进药法也，先煎厚朴半两，制，水煎二三服，后未已，谓有宿食不消，又加枳实二钱，同煎一三服，泄又未已，如稍进食，尚有热毒，又加大黄三钱，推过泄止住药，如泄未止，为肠胃有久尘垢，滑粘，加芒硝半合，宿垢去尽则愈也。阳明证，能食是也，当先泄而后补，谓退药法也，先用大承气汤五钱，水煎服，如利过泄未止，去芒硝，后稍热退，减大黄一半，再煎两服，如热气虽已，其人必腹满，又减去大黄，与枳实厚朴汤，又煎三两服，如腹满退，泄亦自愈，后服厚朴汤数服则已。

对金饮子：　治濡泄。

平胃散五钱　五苓散二半钱　草豆蔻面裹煨熟，半两

右相和匀，作四服，生姜三片，枣二枚，水煎。

---

1. 加减平胃散：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴。
2. 钱：袖珍方作“两”。

诸痢门六

瑞竹堂方

泻　痢

木香汤：　治赤白痢久不瘥。

黄连　木香　乾姜各一分　乳香半两

右四味，为细末，每服二钱，空心，用米饮汤调服，大有效验。经验秘方同

神效鸡清丸：　治一切泻痢。

木香二两　黄连二两半　肉豆蔻十个，大者，生

右三味，先为细末，取鸡子清搜药作饼子，于慢火上炙令黄色变红者，稍乾再为末，面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，米饮汤下。经验秘方同

固肠丸：　治泻痢及泄泻。史橘斋家传

肉豆蔻面裹，煨　龙骨煅，研，水飞　阿胶蛤粉炒　赤石脂煅七次，醋焠，研　附子炮　乾姜炮裂　木香湿纸裹，煨　人参去芦，已上各一两　沉香半两，镑，不见火　白术二两，炒　诃子去核，二两

右为细末，粳米糊为丸，如梧桐子大，每服七八十丸，空心，米饮汤送下，服药后觉热，去附子加茱萸一两，黄连一两。

椒红固肠丸：　治脾胃积冷，肠鸣，大便滑泄，腹痛。

神曲六两，煅作小块，炒香熟　白术一两，煅，炒乾　川姜去皮炮乾，三两　川椒去目，炒去汗，取红净，一两半　厚朴去粗皮，姜制，一两　肉豆蔻三两，面裹煨

右为细末，别用蒜，不拘多少，湿纸裹煨香熟，剥净，研如泥，熟汤化开，滤去滓，少入面，打糊搜药为丸，如梧桐子大，每服七八十丸，空心，米饮汤送下，日进二服。

红豆丸：　治脏腑泄泻，名为飧泄。

麦蘗　半夏汤泡七次　砂仁　神曲各一两半，炒　硇砂醋化　甘草　青皮去穰　陈皮去白　郁金　红豆　藿香　棠梂　蓬术各一两煨　良姜　茆拔各二两　丁香半两，不见火

右为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服一百丸，米饮或随物空心送下，病甚者，日进三服。

白术调中丸：　治脾胃不和，心下坚痞，两胁胀满，脐腹疼痛，噫宿腐气，霍乱吐泻，米谷不消，久痢赤白，脓血相杂，多日羸瘦，不思饮食。

神曲四两，炒　白术半两　人参去芦　白茯苓去皮　猪苓去黑皮　泽泻各三钱　木香二钱　官桂二钱半，去粗皮　乾姜炮　甘草去皮，炙　各一两

右为细末，面糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，淡姜汤送下。

神应丸：　治水泻、食泻、积泻、赤白痢、休息痢，无问远年日近，并皆治之。

黄连二两，一半生用，一半熟用，炒　吴茱萸净，一两　罂粟壳二两，去觔木十分，净炒黑黄色　木香二两，俱要用心样足

右为细末，用陈仓米粉，同好米醋打糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，米饮汤送下。经验秘方同。

乳豆丸：治脏腑泄泻不调。常州詹教授传

乳香一两，别研　肉豆蔻二两，面裹煨熟，取豆蔻切碎，别研为末

右为细末，相和，用陈米粉糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，用米饮汤送下。

二神丸：　治脾肾泄泻不止。程裕卿推官传。

破故纸半斤，炒　肉豆蔻四两，生

右为细末，用肥枣取肉，研膏和药杵丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，用米饮汤送下。二神丸论加木香二两，名木香三神丸。孙真人云：补肾不若补脾。许学士云：补脾不若补肾。盖肾气怯弱，则真阳衰劣，不能蒸脾胃，脾胃多寒，令人胸膈痞塞，不进饮食，迟于运化，或腹胁虚胀，或呕吐痰涎，或肠鸣泄泻，譬如鼎釜之中，有诸米谷，无火力，虽终日不熟，其何能化？用破故纸则补肾，用肉豆蔻则补脾，愚见之二药，虽兼补脾肾，但无斡旋，往往常加木香，以顺其气，使之斡旋，空虚仓廪，仓廪空虚则受物，屡用见效，加至百丸，空心，用米饮汤入盐少许送下。经验秘方同

五味子散：　专治白泻不止。

五味子二两　吴茱萸五钱，细粒绿色者佳

右二味，同炒香熟，碾为细末，每服三钱，陈粟米饮汤，空心临卧调服，日进二服，至三日脏腑微利，至七日痊愈。经验秘方、简奇方同

王氏集验方

泻　痢

曲术丸[1]：　治时暑暴泻不止。方见脾胃门。

治久痢不差，黑神散：

陈槐花炒　百草霜

右等分，为细末，空心，粥饮调下二钱，数服立效。

治酒痢便血，及一切风热，皮肤瘙痒，葛粉丸：

黄柏　苦参　葛粉　枳壳　荆芥穗

右等分，为细末，米糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，米饮下。

又方黄连丸：　治酒痢便血。

黄连二两　赤茯苓　赤芍药　枳壳各一两

右为末，米糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，米饮送下。尝以治酒后呕逆恶心，不思饮食，极效。

又方黄连酒：　黄连半斤，用无灰酒二升、煮至黄连心透，将黄连细锉、日乾，为细末，米糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，米饮下。

治赤白痢，并小便不通，萹蓄散：　地萹蓄为末，水调服。小便不通，加盐少许。

积年赤白痢不差，云母石散：　云母石末，米饮调方寸匕，二服差。

治血痢，腻粉丸：

腻粉五钱　定粉三钱

右研匀，水浸蒸饼心为丸，如绿豆大，每服七丸，或十丸，空心，煎艾汤下。

治丈夫妇人小儿下痢，观音散：

木香一块、方圆一寸　黄连半两

右用水半升、煎乾去连，薄切木香为末，作三服，第一服橘皮煎汤下，第二陈米饮下，第三甘草汤下。此方李景纯传。有一妇人，久患痢欲死，梦中观音授此方，服之愈。

治久痢，累医不差方黄连膏：　黄连末一两，鸡子白和为饼，炙令如紫肝色，杵为末，以浆水三升，慢火煎成膏子，每服半合，温米饮调下。白痢，加酒半盏同煎。

治水谷痢不止方，厚朴汤：　厚朴、黄连各三两，水三升，煎取一升，空心服。

治肠风下痢，脓血相杂，槐花散：

槐花　苏木　败荷叶　赤芍药　黄连　甘草　枳壳　乾蓬蘽　石榴皮　当归

右等分，咬咀，每服五钱，水一盏半，煎一盏，空心服。白痢用白姜枣子煎；红痢白茅根煎；五色痢淡竹青煎；噤口痢石莲肉煎；小便不通，木通、泽泻、滑石、车前子煎；水泻御米壳煎；渴者木瓜乌梅煎；身有热、柴胡、黄芩、麦门冬煎。

1　曲术丸：方见本书卷一百二脾胃门四。

医方大成

痢

和剂方生料五苓散[1]：　治伏热下痢，分利阴阳。医方集成、南北经验方、袖珍方水类钤方同。方见诸暑门

和剂方黄连香薷散[2]：　治感暑下痢鲜血。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸暑门

和剂方败毒散[3]：　加石莲肉，治下痢，热毒冲心，不进饮食。医方集成、袖珍方、南北经验方同。方见伤寒门

杨氏家藏方圣枣子：　治一切下痢，脐腹疠痛。

木香一钱半　乳香别研　没药别研各一钱　肉豆蔻二枚，面裹煨

右为末，每服一钱，入乾枣一枚，去核，先入一半药末在内，次入水浸巴豆半粒，再入药末半钱，合定，用油饼面裹一指厚，火煨面熟为度，去面并巴豆不用，只细嚼枣药，米饮空心下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。永类钤方又云：一方乳香一两，研，肉豆蔻二两煨作末，陈仓米糊圆，效。

南北经验方

痢

经验秘方三味黄丸子：　止诸痢。

黄连八两　枳壳四两　大黄皮柏四两

右件，为细末，面糊为丸，空心，饭汤下。如里急后重，加枳壳汤下。袖珍方同。

张子和方桂苓甘露散[4]：

官桂半两　人参　藿香各半两　茯苓　白术　甘草　葛根　泽泻　石膏　滑石二两　木香一分　寒水石

右为细末，每服三钱，白汤送下，或生姜汤亦可。袖珍方同。

袖珍方

痢

地榆散：　治中暑昏迷，不省人事欲死，并治血痢[5]。

地榆　赤芍药　黄连去须　青皮去白

右等分，为末，每服三钱，浆水调，如无，只以新水亦得。若血痢，水煎。

阿胶汤：　治伤寒热毒入胃，下利脓血。

黄连炒，二两　栀子五两[6]　阿胶炙　黄柏去皮、炙，各一两

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前。

木香乌梅丸：　治大便前后，下血不止。

乌梅肉一斤，温水浸一宿，取净肉一斤　木香　白草霜　丝瓜灰，烧存性，各二两　黄连　柏皮　黄芩　栀子　当归各一两　大黄　半夏制，各五钱　枳壳炒，一钱　陈皮八钱

右为末，用炒面四两，入前药，一同旧内杵千余下，丸桐子大，服五十，加至七八十丸，空心，米饮下，如硬，入梅水和之。

升阳除湿防风汤：　如大便闭，或里急后重，如[7]至圊而不便，或少白脓，少有血，

1　五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

2　黄连香薷散：方见本书卷二十五诸暑门一。

3　败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

4　桂苓甘露饮：儒门事亲本方中茯苓、白术、甘草、葛根、泽泻、石膏、寒水石剂量为各一两，余药同。

5　痢：袖珍方此下有“暑痢”二字。

6　两：袖珍方作“钱”。

7　如：袖珍方作“数”。

慎勿利之

苍术四两　防风二钱　白术一钱　茯苓一钱　白芍药一钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，先煎苍术汁，煎至一盏，去滓温服，食前。

聚金丸：　治大肠畜热，或因酒毒下血不已。

黄连四两，净，内一两，水浸晒干，一两生，一两炒，一两炮　防风去芦　黄芩各一两

右为末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，米饮无时服。

地榆散：　治下血远年不瘥。

地榆洗、焙　卷柏洗　各等分

右㕮咀，用水沙瓶煮数十沸，通口服，不拘时候。

枳实三百丸：　治肠风久[1]而下脓血，日数十度者。

枳实　槐花生　各五钱[2]　皂角刺[3]

右为末，炼蜜为丸，梧桐子大，每服三十丸，米饮下，酒亦可。

柏公汤：　治伤寒下痢，亦治血热痢。

柏皮二两　黄芩二两　黄连一两

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，经验良方，每二钱，水一盏，煎八分服去滓，通口服。腹痛加山栀子，小便不利，加赤茯苓、阿胶煎服。

三黄汤：　治赤白痢，多赤少白。

黄连　黄芩　黄柏等分

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，食前温服。

神效丸：　治休息痢，脓血不止，疼痛困弱。

当归　乌梅肉　黄连等分　又方：加阿胶珠为末，大蒜成膏，丸如桐子大，每服二十丸，煎厚朴汤送下，食前。

仓廪汤：　治下痢赤白，或因先是寒邪中脏腑，致发热者，败毒散加陈米、姜、枣、同煎。

当归导气汤：　治脓血痢无度，小便不通，腹中痛。

当归　芍药各一钱　甘草一钱半　生地黄酒浸一钱半，阴乾，或二钱　青皮七钱　槐花七分

右㕮咀，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前。如后重加木香、槟榔末各三分，泽泻半钱；如小便利，去泽泻。

槐花散：　治肠风脏毒下血

槐花　柏叶炒杵，焙　荆芥穗　枳壳等分

右为末，每服二钱，空心，米饮调下。

槐角散：　治肠胃不调，胀满下血。

苍术　厚朴　陈皮　当归　枳壳各一两　槐角　甘草　乌梅各五钱

右㕮咀，水煎服。

蒜连丸：　治脏毒下血，黄连不以多少，为末，用独蒜煨熟，杵烂，丸如桐子大，四十丸，空心，米饮下。

加味四物汤：　治肠风下血不止。

侧柏叶　生地黄　当归　川芎各一两　枳壳　荆芥　槐花炒　甘草炙　各五钱

右㕮咀，每服一两，水一盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前，用姜三片，乌梅少许，煎。

秘方痢药：

粟壳去穰、蜜炒五钱　陈皮去白、五钱　甘草五钱　乳香　没药各二[4]钱

右㕮咀，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前。如白痢，热服；红痢，冷服；如痢不止，加青皮四钱煎。

红丸子：　治痢。

巴豆四十九粒，去皮壳心油　木香四钱，末　乳香四钱，研　槐花[5]钱半　抚丹一两　黄蜡半两

右将蜡，石器溶开，滤净，再化，却入前药末，匀，入丹，匀，待冷自然成膏，油纸包，旋丸如粟米大，服三五十丸。白，干姜汤；赤，甘草汤；水泻，煨姜饮子[6]。

1　久：袖珍方此下有“不已”二字。
2　各五钱：袖珍方无此三字。
3　刺：袖珍方此下注有“各五钱”三字
4　二：袖珍方作“二”。
5　一：袖珍方作“二”。
6　子：袖珍方此下有“下”字。

香连丸：

黄连五两锉[1]　粉草二两半，碎　木香一两，不见火

右先将草、连，用蜜水略拌湿，安在铫中，重汤熏之，良久取出，晒焙干，再依上法熏之，再晒，得九熏九爆九炒，再晒十分干，与木香一处为末，水糊丸，桐子大，每服五十丸，食前，酒或[2]饮下。

治白痢：

酸榴皮半个　草果一个　陈皮三片　乌梅一个　甘草一寸　乾姜一块

右㕮咀，每服一两[3]，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前。

胜金丹[4]：

乾姜末　黄蜡等分

右银石器化蜡，入姜末匀，丸如芥子大，每服七丸、二七[5]。白，酒下；赤，井水下。

又方：

乌梅　白梅各七个

右件，去梅仁，瓦上焙乾为末，捣梅肉烂，同乳香末少许，丸桐子大，以茶[6]为衣，每服二三十丸，茶汤下，食前。

专治赤痢：

黄连一两　木香　甘草各三[7]钱

右㕮咀，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前。先一日服五苓散三贴，次日早服，即止如神。

又方：　用带连白青韭[8]大握，去青叶，多研取汁，和煮酒一盏，温饮之，极验。

又方：　大七气汤加延胡索、丁香、木香煎。

补遗治赤白痢：　续断木三钱[9]　平胃散一贴，[10]水煎，食前服。

治一切痢：

巴豆一百粒　杏仁一百粒　砂仁末

右二味，俱于香油灯上，烧存性，先将二味研，同砂仁匀黄蜡汁，和前药三百杵，丸如绿豆大，服五七丸，水下。

又方：　黄连多用　枳壳　甘草[11]　乌梅[12]

右㕮咀，水煎，空心服。忌鱼、猪、肉油、生冷、果子。

治痢：

木香三钱半，末　巴豆四十九粒，火去油，研　豆豉一两，洗净，研

烂[13]和匀，丸如卜子大[14]，服一丸。白，乾姜[15]下；赤，甘草浸水下；赤白，用井[16]水下。

端效小红丸：　治泻痢腹痛，脓血赤白。

明信　明凡各一两

右研极细，溶蜡一两，油五七点为剂，旋丸如莞豆大，每服二丸。泄痢，冷水下；痢，甘草水冷下；痢后下血者，胃风汤下。

治痢后，手足疼痛，名痢风，败毒散加槟榔、木瓜煎服。若早不治，有成鹤膝风。

黑参丸：　治血痢。

右以苦参，不已多少，炒焦[17]如桐子大，服五十[18]丸，米饮下。

黄连补汤：　治大肠虚冷，痢下青黄[19]，腹中雷鸣相逐。

黄连四两　茯苓　川芎[20]二两　酸榴皮一握[21]　地榆五两　伏龙肝鸡子大[22]

1　锉：袖珍方作“半”

2　或：袖珍方此下有“米”字

3　每服一两：袖珍方作“都作一服”

4　丹：袖珍方作“圆”

5　七：袖珍方此下有“丸”字

6　茶：袖珍方此下有“末”字

7　三：袖珍方作“二”

8　韭：袖珍方此下有“二”字

9　三钱：袖珍方作“二钱半”

10　一帖：袖珍方作“一两半”，此下片有“匀，每服二钱”等字

11　草：袖珍方此下注有“炙”字

12　梅：袖珍方此下有“肉”字

13　烂：袖珍方作“右”

14　大：袖珍方此下有“每”字

15　乾姜：袖珍方作“姜汤”

16　井：袖珍方作“二”

17　焦：袖珍方此下有“为末滴水丸”五字

18　五十：袖珍方作“十五”

19　黄：袖珍方作“白”

20　芎：袖珍方此下注有“各”字

21　一握：袖珍方作“五片”

22　大：袖珍方此下有“研末”二字

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

治白痢，肚腹疼痛。

用百草霜五钱

右为末，热酒调下，食前[1]。

白术黄芩散：　服前药，痢疾虽除，更宜调和。

白术一两　黄芩七钱半[2]　甘草三钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

白术黄耆汤：　服前药，痢疾虽除，更宜服[3]。

白术一两　黄耆七钱半　甘草三钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

治痢血方：　昔曹鲁公痢血百余日，国医无能疗者，陈应之，取盐水梅，除核，研一枚，合蜡茶加醋汤沃服之，一啜而瘥。大丞相庄肃梁公亦痢血，应之曰：此挟水谷，当用三物散，亦数服而愈。三物散，用胡黄连、乌梅肉、灶下土、等分为末，蜡[4]茶清调下，食前服，经验良方同。

又方：　治下痢纯血。

黄柏蜜炙令黄色　一[5]两

右为末，每服三钱，空心，温浆水调下。经验良方同。

石榴皮散：　治暴泻不止，及痢赤白。

右酸石榴，经验良方、酸石榴皮，烧灰存性　不以多少，为末，空心，米饮调二钱。

椿皮丸：　治下痢青白，经验良方清血肠[6]中刺痛。

右椿根皮，不以多少，为末，良方白皮晒乾，为细末　米醋糊丸，桐子大，米饮下三四十丸。

宿露汤：　治风痢，青经验良方作清　血纯下。

酸榴皮　草果各一介　青皮二介　甘草一寸　杏仁七粒，去皮尖　椿根皮二钱半

右㕮咀，每服一两[7]，水二盏，姜三片，乌梅一[8]个，煎至一盏，去滓，露一宿，早晨服。　良方右㕮咀，水二碗姜三片，乌梅二箇，煎七分，露星一宿，次早，空心温服。

解毒金花散[9]：　治下痢脓血，热毒。

黄连　黄柏各一两　赤茯苓　黄芩　白术　赤芍药各五钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前。经验良方每服四钱，水一盏煎七分，温服无时　如腹痛，加栀子二枚煎。

朴连汤：　治下痢久不瘥。

厚朴[10]制　黄连等分

右㕮咀，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前。　经验良方，右㕮咀，每服四钱，水一盏半，煎八分，空心温服。

永类钤方

治痢欲投补药，必择温通之剂，如四君、理中，须用木香、白豆蔻、茯苓、肉桂、厚朴之类，可以散风邪，分水道，开胃脘，治缠扰，利闭涩，此攻守之意两全矣。若虚损厥逆，六脉沉绝，不可拘此，当重补兼助胃气，守而不攻可也。宜四顺附子汤，参、附、三建之类。若厥而有痰，或所下纯白，黑锡、姜、附、皆可用。治痢当以开胃进食为急，若行止涩，非惟养痈，必胃管闭而不通，噤口不食，危矣。又易简断下汤，罂粟壳，用醋炙，加乌梅得法，且有四君，料不致闭闷妨食，本事用生姜炒。

败毒散[11]加莲肉，治下痢，热毒冲心，

1　前：袖珍方此下有“米饮调下亦可”六字
2　半：袖珍方无此字
3　服：袖珍方此下有“此”字
4　蜡：袖珍方无此字。
5　一：袖珍方作“二”。
6　肠：袖珍方作“腹”
7　每服一两：袖珍方无此四字。
8　一：袖珍方作“二”。
9　散：袖珍方作“汤”
10　朴：袖珍方此下注有“姜”字。
11　败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

不进饮食。禁口，加陈糯米百五十粒，最效。下痢时当风中，手足疼，名痢风。本方加槟榔、木瓜煎。方见伤寒门

治痢：　胃苓汤，姜枣煎七分，嚼姜枣，和滓服。

陈良甫管见神仙断下元：　治三色痢。

黄连净、一斤　南木香五斤

右二味，大铫，用水一斗五升，银石器内同煮乾，分作三处。赤痢，用黄连为末，神曲打糊元，梧子大，名黄连断下元；白痢，用木香为末，神曲糊元，名木香断下元；赤白痢，木香、黄连末，神曲糊元，各作七十元，米饮空心下，小儿，元如黍米大，加减服。

经验秘方

泻　痢

治大人小儿妇人泻痢，两三月后，皮肤不实，遍身四肢虚肿，诸药不效者。

木通四两　陈皮四两　桑白皮二两　葫芦干用下截、打碎　地骷髅五枚，即萝卜种　黑豆一升

右粗末，用水五大碗，煎至二碗，空心温服一碗，午前服一碗，二三次，依方全料煎服，无不效者。只宜食淡，忌油、盐、酱、肉食，但可吃饭、鱼，为妙。

治痢，以半夏二介、巴豆七粒，去壳，百草霜一钱，好墨一豆大，同研末，手心溶黄蜡丸，如黍米大，每服四丸。红痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；大泻，冷水下。

治久患脾泄，以生姜四两，黄连一两，锉如豆大，慢火炒，令乾姜至乾脆，深赤色，去生姜，取黄连为末，每服二钱，空心，腊茶清调下。

烧肝散：　治年深泄泻滑肠，一切痢。

赤芍药　桔梗　红豆　白术　川椒炒去目胡椒　肉豆蔻　陈皮去白　各半两　缩砂仁　南附子炮　茴香炒　良姜炒　乾姜炮　苍术炒　官桂各一两　丁香二钱　乾山药四两　木香二钱　吴茱萸三钱，炒

右为末，每服三钱，用羊肝或猪肝三两，薄批开，糁药在上，铺生姜、葱丝、一重卷定，麻札纸数重，水湿，慢火内烧熟，细嚼，从意，食前米饮汤下，日三服。

丁香和胃丸：　治赤白痢。

御米壳七介　生姜七片　丁香七介　灯草七根　甘草七根　枣七介　柏苓儿七介

右先将各味为末，后将枣姜同捣千杵，以水丸如弹子大，每服一丸。赤痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；五色痢，甘草乾姜汤下，食前。

姜枣胃苓汤：　治泻。用生姜枣子煎汤，调五苓散，平胃散服之，大效。

治痢疾：

乾椿树根皮半两　乳香一钱　丁香一钱　诃子二介，纸裹水湿，慢火煨熟去核用肉

右为末，粟米饮汤调下，分作二服，空心。

又方：

蜡茶即今茶　多年盐梅捣碎

右为丸，桐子大，每服七丸，或十丸，凉水送下。

治赤白痢不止者。以地锦草，不以多少，取自然汁，用糖水调服。赤，凉服；白，温服，有效。

温白丸：　治血痢不止。用椿树根北边者，取囊，去粗皮，用椿白皮，酒浸晒乾，熟枣肉，好酒丸，如桐子大，每服五十丸，空心，温酒下。

治赤白痢：

御米壳九介　乌梅七介　陈皮一钱，净　青皮一钱，净

右细末，醋糊丸之，每服五六十丸，临卧，温水下。

一方：　诃子十二介，六介煨香熟、六介生用、各去核，取肉焙乾为末。

右赤者，甘草汤下；白者，熟炙甘草汤下，空心。

治禁口痢。用萝卜取自然汁一盏，入盐少许，徐徐呷服。

治赤白痢。用好米醋一大盏，好末茶半匙，煎至数沸，白，热服；赤，凉服；赤白，温服。

治痢疾。以有节桦皮，火烧为灰，研为细末，温酒送下。亦治心气痛。

如意丸[1]：治赤白痢，并酒食伤，能消食化气。

黑牵牛头末八两　官桂三钱　丁香二钱　木香三钱　白豆蔻三钱　缩砂仁三钱　人参三钱　白茯苓一钱　南木香三钱　香附子五钱半，去毛，净　乾山药五钱　甘草少许

治泄泻不止以肉豆蔻一、二枚，以面饼子包裹，火煨面熟，去面，将豆蔻为末，米饮汤下，乾吃亦可。豆蔻用不蛀者。

治泻不止，熨脐方：

艾二两　木鳖子二对　蛇床子一两

右为末，指头粗纸条作圈，围脐，填艾药内脐上，用熨烙，口鼻内艾烟透为妙，大效。江东副使相公经验。又云：一盐同六十之上，患背疮，泻不止，以前方熨脐，泻止，疮亦减，后致安痊。

治痢疾：

黄连末　蒜去皮

右取五月五日午时，同捣成膏，丸如桐子大，每服三十丸。赤，甘草汤；白，生姜汤，赤白，甘草生姜汤，并食前送下。

治泻不止：

小油二两　生姜四两，去皮，切，如绿豆大　宿蒸饼去皮，碎如米

右先将油炼熟香，入姜炒熟，后下宿蒸饼，炒黄熟，乘热食之，如渴，米饮汤下。

安西五止泻方：

黄蜡二钱，少熬些　黄丹三钱半，水飞过

右丸，如绿豆大，井花水吞下，每服七丸，五月五日、腊月十五日合。

治痢疾，用真绿豆粉皮，休过水，约一小碗十分，醯米醋调下，立效。运司书吏吴爱泉经验。

治泄泻不止，用千年石灰，将大指头尖大，研细，好酒调下，即止。吐泻不止，并治。

又方：　好江茶，白盐梅，多年者佳　同捣丸，如绿豆大，每服三四十丸，米饮汤送下。

治脾泄。养齐治右半章换在大效

人参一两　白术二两　茯苓白者，二两　甘草半两　木香半两　诃子肉一两，煨香　厚朴二两，去皮，姜制

右咬咀，每服一两，水二盏，生姜三片，煎至八分，去滓，通口服，食前。

黄连丸：治泻痢不止。

宣连一两，去须芦　吴茱萸去枝梗，净，一两　白芍药一两　诃子肉五钱

右为末，用大蒜两介，去壳，将纸包裹，灰火煨熟，取出擂细，加白米糊少许，和成剂，丸如桐子大，每服五六十丸，空心，米饮汤送下，与治痢红丸子间服。

黄连丸：　止泻。

黄连二两，去须　陈仓米六钱　生姜二两，取自然汁　吴茱萸一两，去枝梗，净，汤泡一遍　白术一两　白茯苓一两

右将黄连锉作小块，如米粒大，以姜汁浸，令乾，次同陈米炒至色变，却入茱萸再炒，略黑色取出，与苓术同碾为末，陈仓米糊丸，如桐子大，每服五七十丸，温汤送下，无时。夏月常服，去暑肥肠，消酒毒，化食。

治久积痢。以乌药顺气散，或自己小便，或童子小便，温热调服。

治积痢。以老酒二盏，白沙蜜一盏，同熬至一盏，白，热服；赤，冷服；红白，温服。

1　如意丸：用法原无，待考。

博金散：　治脱肛自泄。

人参一两，去芦　白茯苓二两，去皮　络石二两　龙骨一两，略煅

右为末，每服三钱，空心，米饮汤服，临卧再服。

秘传神效红丸子：　治大人小儿肠胃虚弱，内受风寒，或饮食生冷，伤于脾胃，呕吐泄泻，脐腹疼痛，胁肋胀满，肠内虚鸣，积痢赤白，并酒积痢并治。廉方户经效。

巴豆四十九粒，去壳，并心膜及油，存性，炒热，于银石器内，慢火熬令黄色，乳细，以纸包压去尽油细研，冬月少去油　杏仁十五粒，须是真者，去皮尖，蒸，纸裹，去油，和巴豆同，再研　木香二钱半，慢晒，勿见火　沉香一钱半　滴乳香三钱，为细末　槐花一钱半，为细末

右相和，于乳钵内，乳令匀细，用真黄蜡一两一钱，于银石器内，慢火化开，将好绵滤净，再将蜡溶开，却投前药于内，将竹篦不住手搅，令匀，次下真杭州黄丹五钱，再搅，令极匀为度，倾出，碗内自凝，捏成块，如硬入蜜少许，如不红加黄丹。如用，旋丸如绿豆大，用油纸密包，每服十丸，加至十五丸，白汤姜汤任下，米饮亦可，小儿量岁数加减服。如小儿泄泻，不可服之。如常饮食停滞膨胀，热汤下，温酒亦可。如合此药，忌妇人鸡犬，或男女身上不净，有臭气，皆宜回避，宜于静室内，闭门用心修合，未有不效，可忌数等人。

治脚转筋泻。以艾木瓜煎汤，入醋少许，盐一捻，服之。

经验良方

诸　痢

夏月凡有泻痢，必先服去暑药，然后用治痢药。

地榆散：　治下痢纯血，脐腹疼痛，里急后重，日夜频并

地榆　枳壳　甘草各五钱　白芍药　赤芍药　黄芩各二钱半　诃子肉七个，煨　罂粟壳十四个，蜜炙

右为细末，每服三钱，空心，仓米饮调下。

治痢止腹痛，不可忍者：

右良姜、芍药、等分为末，煮姜盐饭汤调下。

神妙散：　治赤白痢疾。

大黄　人参　枳壳　火麻子各等分

右为末，面糊为丸，如梧桐子大，每服三十圆，白汤下。

治痢，不问赤白：

大艾　黄连　甘草节各等分

右法，煎令有味，温冷任下，数服即愈。

二灵散：　治久痢，肠胃俱虚，肛门自下。

龙骨半两，煨　木贼二钱半，烧灰存性

右为末，每服半钱，乾掺，候少时以托上。

凡卒暴注下，皆因饮食不节，脾胃伤，胃湿热水谷不分，洞然下行，夏月饮冷嗜水，尤多有之，不可便服止泻药及温热之剂，服之恐成里急后重而为积痢也。得效方法如后。

凡痢疾不进饮食，投以痢药，则不能疗，俗名禁口痢，十有九死，此乃疫气传入脏经，当用人参败毒散，加陈糯米一百五十余粒，如常法煎服立愈。此方活人多矣。败毒散[1]方见伤寒内

秘方香连圆：　治泻及痢下脓血，日夜不止。

木香二钱　黄连七钱

右为细末，以鸡子黄为丸，如梧桐子大，每服五十丸，煮饭汤下，空心食前，日三四服。

治泻：

1　败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六

右用向东方日晒久年陈壁土，和车前子同炒，筛去土，止将车前子研为细末，每服三钱，米饮调服。如车前子难为末，米汤浓煎，绢滤去滓服，亦效。

治泻胃苓散：

右用平胃散、五苓散各二钱，水一盏，枣二枚，姜三片，煎七分，嚼姜枣和滓咽服，少刻又服。平胃、五苓、熟药铺皆有　辰砂五苓散亦可用。

医林方

泄　痢

大黄槟榔丸：　治便血，久不可止，脐腹疼痛，里急后重，诸药无效者。

大黄半两　细墨半两　大槟榔二个　荞面一钱

右为细末，醋和丸，分为三丸，用灰火内烧令紫色，醋内磨开，临卧都作一服，早晨取下恶物为效。

白术散：　治米谷不化，泻痢不止。

白术　芍药各一两　甘草五钱

右为细末，每服三钱，白汤调下。

越桃散：　治下痢之后，小便利，腹中虚痛不可忍者，此为阴阳交错，不和之甚也。

栀子一钱　良姜一钱

右为细末，每服三钱，米饮调下，饮酒者酒下。

阿胶丸：　治便血，先便而后血，谓之湿毒。

阿胶一钱　白茯苓二钱　黄连二钱　白芍药四钱

右为细末，水和为丸，如桐子大，每服五十丸，加至一百丸，温水送下，日进四五服。

芍药柏皮丸：　治先血而后便，为之脏毒。

白芍药　黄柏　当归以上各等分

右为细末，滴水为丸，如桐子大，每服五七十丸，煎甘草汤送下。

茜根汤：　治便血不止，诸药无效者。

茜根　黄柏　阿胶　黄连　赤石脂　甘草　地榆已上各等分

右为细末，每服五钱，水一盏，同煎，和滓服，食前。

二胜丹：　治脓血痢。

巴豆　杏仁各等分

右二味，砂锅内慢火烧令烟尽，取研为细末，黄腊为丸，如小豆大，小儿如米大，每服二丸，脓多干姜汤下；血多大黄汤下。

水煮木香丸：　治水痢不止者。

木香　人参　白术　白茯苓　陈皮　诃子皮　藿香　厚朴　乾姜炮　青皮　乳香　没药　官桂　当归　甘草　肉豆蔻面裹烧　已上各半两　白芍药　御米谷去糠隔，蜜炙　二味各一两　丁香半两

右为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，水一盏，银石器内煮散，和滓服。

退阴如圣散：　治水痢，脉微而迟

白芍药二两　陈皮一钱　乾姜半钱　良姜半钱

右为细末，每服三钱，白汤调下，食前。

四白烧肝散：　治久虚饮食不进，泻痢不止。其方出蔡州天赐雷震碑上。

桔梗　香白芷　白术已上各一两　白芍药二两　缩砂仁一钱

右为细末，每服五钱，用白羊肝四两，去了膜，用竹刀子刮为泥，用盐少许，葱白三根，锉碎，与肝药末同和，荷叶裹，纸封数重，用泥涸济了，灰火内烧令肝熟，取出细嚼，米饮汤送下，都为一服。

至圣散：　治忧息痢久不差者。

诃子皮一两　丁香半两　椿根白皮半两

右为细末，每服三钱，白汤调下。

五槐丸：　治肠风脏毒，酒痢下血。

五倍子　槐花　百药煎各等分

右三味，为细末，酒糊为丸，如桐子，

每服三十丸至四十丸，煎黄连、生姜等分一　　钱，水送下，空心服之。

烟霞圣效方

泄　痢

四圣散：　治赤白痢。

御米谷四两，蜜炒黄色　甘草二两　陈皮二两　乾姜一两，炮裂

右件，为细末，每服三钱，水一大盏，煎三五沸，食前温服，大有神效。

二毒丸：　治肠风泻血，里急后重。

白上硫黄一两　茶一两

右为细末，用新炊热饭为丸，如桐子大，每服十丸至十五丸，米饮汤下，日三服，加丸数服。

阿胶汤：专治便血不止。

真阿胶七片，于铁器内炮尽胶性

右研为细末，都作一服，用水一中盏，煎三五沸，温服。

夺命散：　治脓血泻痢，遍数频多，腹痛欲绝者，服药如神。

精明乳香五钱　没药半两

右为粗末，每服抄一钱半，水一盏，煎三四沸，和滓稍热服，不计时候，只一服取效。

二姜汤：　治疟疾，脓血泻痢。

乾姜一两，炮　良姜一两，生

右二味，同为细末，每服二钱，热醋调下。如治疟疾，未发前服。又治泻痢，不计时候服。

乌龙丸：　治一切痢疾。

巴豆七个　杏子七介　已上二味，用文武火烧存性

右为泥，百草霜抄一钱，黄蜡一两化开，和丸，临卧服，朱砂为衣，梧桐子大，每服五七丸，新水送下。

朱砂丸：　治一切痢。

右用好信，不以多少，研烂，烧乾饭为丸，如米大，朱砂为衣，每服，大人二三丸，小儿五痢，姜汤送下；赤白痢，煎甘草汤调乾姜末送走；解，米饭汤送下。

玉乳散：　治泄血痢。

黄丹一钱　白面一钱　精猪肉四两，作片子，撒药在内，纸裹了

右件药，用文武火烧熟，用米饮一大盏，同吃，立验。

燥肠丸：　主脏腑虚滑，冷痢不差

乌头炮，去皮　硫黄一个，熔开去滓，再炒，为末　黄丹　矾灰各四两

右同为末，醋糊丸，桐子大，空心，米饮下五十丸。

寿亲养老书

震灵丹：　老人血痢，白梅茶下。

治泻痢乳香散：　和气，止藏毒泻血，腹内疠痛等。

乳香少许　诃子皮一两　当归半两　木香半分

右细锉，与乳香微炒，候当归乾为度，杵为末，每服二钱，用陈米第三度泔六分一盏，煎至五分，空心，午前服，此方最妙，患及百余日者，服之皆愈。

治赤白痢方：

黄连半两　汉椒一两

右同炒令黄色，去火毒，为末，以多年水梅肉圆，如绿豆大，每服二十元，盐汤下，小儿加减用之。

施圆端效方

泻　　痢

和胃散：　治冷热不调，泻痢脓血，腹痛后重，米谷不化。范师方

御米壳去蒂、蜜浴炒、二两　南青皮去白　车前子炒　甘草生　各一两

右为细末，每服二钱，煎橘皮蜜汤调下。

换肠丸：　治大人小儿泻痢脓血，腹中疠痛、困倦减食、里急后重、日夜不止。

当归切、焙、半两　青皮去白　木香各一分　陈皮去白　诃子皮各七钱　甘草炒　豆蔻各四钱　御米壳蜜浴炒、二两

右为细末，炼蜜丸，如弹子大，小儿樱桃大，姜汤化下一丸。

当归四圣散：　治一切下痢，脓血频并，脐腹绞痛不可忍者。

当归切、焙　芍药各二两　御米壳蜜炒、四两　甘草炒、一两　茯苓半两　黄耆三两二钱　如无，地榆同用

右㕮咀，每服三钱，水一盏半，煎至六分，去滓，食前温服。

加减当归地榆散：　治冷热不调，气毒恶毒，湿热肠垢，毒痢休息，膏痢腥秽，乾呕不食，肌热，小便涩。范帅天福方

御米壳蜜炒、二两　当归焙、一两　地榆　黄连拣净　芍药　甘草炒　各半两

右㕮咀，每服三钱，水一盏半，煎至七分，去滓温服，食前，日进二服。气毒痢加黄连、当归一倍。

归连散：　治冷热不调，下痢脓血频并，后重，腹内疠痛，饮食不下，以至危困，三服立止。

黄连拣净　黄柏　当归　乾姜炮　等分

右㕮咀，每服四钱，水二小盏，乌梅一箇，切碎，同煎至一盏，去滓，温凉随意服，食前。

蔚金散：　治一切热毒痢，下血不止。潭头张君玉方

川蔚金　槐花炒　各半两　甘草炒、一分

右为细末，每服一二钱，豆豉汤调下，食前。

神圣丸：　治泻痢脓血，腹痛后重。

川当归焙　枳壳麸炒、去穰　黄耆　陈皮各四钱　甘草炒、三钱　乾姜炮、一钱半　御米壳去蒂、蜜炒、二两半

右为细末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，米饮食前下，日进二服。

辰砂丹：　治冷热不调，赤白毒痢，久不愈者。阳阴樊元真方

朱辰砂　明信砒　粉霜　各半两

右研极细，熔蜡七钱，油七点为剂，油纸裹，旋丸如小豆大，小儿如绿豆大，每服一丸，甘草水冷下，食前。

鹤顶丹：　治大小一切泻痢，无问冷热赤白，连绵不差，愈而复发，腹中疼痛。淮表方

白胶香一钱　木鳖子半两，净　黄丹二两半　朱砂　黄蜡各一两　杏仁　巴豆各八钱　信砒三钱半　硇砂　乳香各二钱半

右为细末，熔蜡为剂，入油二十点，令软，油单裹，旋丸麻子大，每服一丸，小儿半丸。泄泻，冷水下；赤痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；赤白痢杂；乾姜甘草汤下。忌物一时辰，孕妇不可服。

断痢散：　治一切泻痢，腹痛久不差。大名王国祥方

肉豆蔻　丁香　乾姜各二钱半　炮　甘草炙　陈皮　诃子去核、各一两　御米壳去蒂、蜜浴炒、二两

右㕮咀，每服二钱半，水一盏，乳香一粒，粟米百粒，同煎至七分，去滓温服，食前。霍乱吐泻，水冷服。

六神散：　治泻痢，腹痛不可忍。泊头贺

润辅方

御米壳蜜炒，一两　青皮去白　乌梅肉　乾姜炮　甘草炙，各半两

右为细末，每服四钱，水一盏半，乳香一粒，同煎至六分，去滓温服，食前，日进二服。

定粉散：　治小儿泻痢，肠滑日久。高唐田了玉方。

瓦粉一两，炒　密陀僧四钱　乌鱼骨一钱

右同研为细末，每服半钱至一钱，米饮调下。

黄连丸：　治一切热毒血痢，大人小儿另丸。全魏霄伯祥方。

黄连去须　黄柏　槐花炒　枯白矾各一两

右为细末，软粟米饭为丸，如梧子大，每服三十丸，米饮下，食前，日三服。

柏皮丸：　治藏毒便血，疼痛呕哕。

黄连　黄柏　芍药　槐花炒，各二两

右为细末，滴水为丸，如梧子大，每服三十丸，米饮下，食前，日进二服。

小红丸：　治泄痢腹痛，脓血赤白。乐德全方。

明信　明丹各一两

右研极细，熔明蜡一两，油五七点，和为剂，旋丸如豌豆大，每服二丸。泄泻，冷水下；痢，甘草水冷下；痢后下血者，局方胃风汤。

小圣散：　治赤白冷痢，腹痛后重。洹用赵彦和方。

御米壳去蒂，蜜浴炒黄，三两　陈皮去白　乾姜炮　甘草炙。各一两

右为粗末，每服三钱，水一盏半，煎至七分，去滓，入蜜少许，食前温服。

湿热垢毒恶痢

天行时气，斑疹，疟病，中间前后湿热毒痢等，多与杂病不同，须当照依仲景活人伤寒论中治法，临时加减主治之，不可一例执方，疗治差错，反伤害人性命矣。

黄连阿胶汤　地榆散　三黄熟艾汤　四逆薤白散　葛根黄芩汤　黄连阿胶丸

右前药等辈消详，选而用之。

吴氏集验方

泻　痢

秘藏圆：　止泻痢。

巴豆十四粒，灯上烧存性　肉豆蔻一箇，半炮半生　黄丹少许

右同捣为末，用蒸饼为圆，绿豆大。如水泻，冷水下两圆：赤痢，甘草汤；白痢，乾姜汤，各二圆。

斗门散：　治水泻吐逆，脚转筋。

附子一只，生　胡椒一百粒

又为末，每服三钱，浆水一碗，煎四分，温服，空心。

香连散：　治痢。

木香一分，面裹火煨　黄连一分，焙

右为末，每服三钱，米饮下，空心。

槐花饮：　治脏毒，酒病便血。

槐花半两炒，半两生　山栀子一两，去皮，焙

右为末，每服二钱，新汲水调下，食前。

丝瓜散：　治酒痢，便血腹痛，或如鱼脑五色腥秽者。

乾丝瓜一枚，连皮烧作灰

右为末，煮酒调二钱，空心。

化酒饮子：　治酒毒便血。黄连焙乾为末，每服二钱，空心，温酒下。

角子汤：　治肠风下血。

黄牛角心一两，火煅存性　槟榔一分

右为末，每服三钱，食后，陈米饮下。

烧梅饮：　治便血。乌梅一两，入火烧去核，研为末，每服二钱，空心，米饮调下。

针头圆：　治痢泻。

黄蜡一块，如指大　巴豆七粒，灯上烧出油　杏仁七箇，去皮尖　百草霜一钱　黄连少许

右为末，研令和圆，如小绿豆大，赤痢，甘草汤；白痢，乾姜汤；吐泻，新汲井水，各下三圆。

神效名方

下　痢

治痢：

紫菀　桔梗　赤芍药　白术已上各等分

右为细末，每服三五钱，细切，羊肝拌之，作面角儿烧服之，后用白汤送下，食前。

治痢：　杜蒺藜，炒碾为末，酒调下，三两服。

立应丸：　治脏腑泄痢，脓血不止，腹中疼痛。

乾姜一两，炮，另末　百草霜一两　连皮巴豆一两，炒　杏仁一两，同巴豆和皮炒黑色，杵为泥，后入霜，研

右用黄蜡四两，熔开蜡，次入前四味，用铁器搅匀，旋丸桐子大，每服三五丸，甘草汤下。白痢，用乾姜汤下，食前。若水泻，温水下。

事林广记

泄痢，败毒散加陈米五十粒，煎服，治禁口痢，妙。

冷痢，附子炮去皮脐，乌梅烧灰等分，姜枣煎服。

赤白痢，连翘丸。赤痢，用黄连汤下。白痢，用白姜汤下。

治痢：黄丹不拘多少，熔黄蜡，和剂为丸，如豌豆大，每服三丸。赤痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；赤白痢，甘草汤，乾姜汤兼用之。

山居四要

痢，五倍子末为丸，赤痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下，各三十丸。

又方：　以陈皮、艾叶浓煎汤服。卫生易简方同。

急救仙方

治赤白痢方：　诃子六介煨熟，六介，生用去核，取肉焙干为末，赤痢，用生甘草煎汤调下；白痢，用炙甘草煎汤下，只空心服之，甚者不过再进。卫生易简方同。

治痢丸子：

大半夏二介　巴豆七粒，去壳　百草霜一钱　京墨一粒，如半下大

右并碾为末，用黄蜡三钱仲，清油少许，溶和为丸，如绿豆大，每服七丸。红痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；里急后重，枳壳汤下；夹食感冷泄泻，乾姜汤冷吞下；暑泻，冷熟水吞下，神效难尽。卫生易简方同。

治禁口痢，其证有冷有热，有冷热不调，皆须先发散表里。如手心热，目赤，是热，宜用败毒散加陈米煎服；如手心冷；及纯下白痢者，是寒，宜以莲肉不去心为末，用米饮调，每服三钱仲，候进饮食，然后随证冷热治之。

又方：　用红木槿花，不用蒂，阴干为末、先用面煎饼两箇，以花末糁其上，食之，食时先以汤灌开其口。卫生易简方同。为末。

又方：　治热痢。柴胡、黄芩等分，半酒半水卫生易简方柴胡、黄芩各二钱、酒水各一盏煎七分，浸冷，空心，或早服。若血痢，多加黄芩。

玉机微义

滞　下

治热之剂

仲景白头翁汤[1]：　治热痢重下者。方见金匮方。

按：此治利在下焦，肾虚有热也。经云：肾欲坚，故用纯苦之剂以坚之，出太阴例药也，以其下利属太阴故也。

机要黄芩芍药汤[2] 方见卫生宝鉴。

按：此手足太阴经之药也。仲景用芍药甘草汤，以复其阴，酸以收之，甘以缓之，酸甘相合，以补阴血也。芍药白者补，赤者泻，出太阳芍药、甘草例。

大黄汤[3] 方见卫生宝鉴。

按：此乃阳明调荡涤邪热之药。用酒煎者，欲其上至顶颠，外彻皮毛也。

芍药汤[4] 方见卫生宝鉴。

按：此行血调气，不热之药也。大凡用药之杂与品味之多者，难以细分经络，当观其大体如何，此则太阳桂枝例药也。

白术黄芩汤[5] 方见卫生宝鉴。

按：此去湿热，和中活血之药也。

钱氏芍药柏皮丸[6]　守真芍药柏皮丸[7] 方并见卫生宝鉴。

按：此二方，补阴降火，下焦之药也，出太阳例。

局方黄连阿胶丸[8] 方见本方。

按：此补虚退热除湿之药也，出太阳例。海藏云：以上苦寒之剂，元病不经内伤冷物者宜察，亦当服人之虚实及以脉别之。

治寒之剂

局方桃花丸[9] 方见千金方。

按：此出阳明例药方。丹溪曰：桃花丸，即要略桃花汤也。仲景以治便脓血，用赤石脂丸者，乾姜、粳米同煮作汤，一饮病安，便止后药，意谓病下焦，血虚且寒，非乾姜之温，石脂之涩且重，不能止血；粳米味甘，引入肠胃，不使重涩之体少有凝滞，药行易散，余毒亦无。局方不知深意，改为丸药剂，以面糊，日与三服，果能与仲景之意合否也？

严氏当归丸[10] 方见本方　局方诃黎勒散，[11] 方见本方。

按：局方以白痢为寒，多用辛热燥毒之药，若用之于下痢清谷，肠虚感寒者，或可矣；若脓血稠粘，属火之证用之，非杀而何？但感寒之证，吾恐什百而一二也。

冷热之剂

右方驻车丸[12] 方见千金方　局方香连丸[13] 方见本方。

按：此出太阴例药也。

戊己丸[14] 方见和剂局方。

按：此出厥阴已寒例。以上三方出证，

1　白头翁汤：方见本书卷一百三十七诸痢门二引金匮方

2　黄芩芍药汤：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴

3　大黄汤：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴

4　芍药汤：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴

5　白术黄芩汤：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴

6　芍药柏皮丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四引卫生宝鉴

7　芍药柏皮丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四引宣明论。

8　黄连阿胶丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三。

9　桃花丸：方见本书卷一百三十七诸痢门二引千金方。

10　当归丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四。

11　诃黎勒散：方见本书卷一百三十八诸痢门三。

12　驻车丸：方见本书卷一百三十七诸痢门二引千金方。

13　香连丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三。

14　戊己丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三引和剂局方。

治冷热下痢。盖冷热异气，水火相反，岂能同在肠胃为病耶？论中辨之详矣。但其制方，亦有暗合妙理，惜乎！世人莫知其深意也。三方皆以黄连苦寒之药为君，正治湿热之气；佐以辛苦温药，所以开郁行滞，气血宣通，病亦自已；乾姜、木香、茱萸三者，各随经合宜而用，要在学者临机应变，又不可拘执于此也。

治风之剂

机要防风芍药汤[1]：　治泄痢飧泄，身热脉弦，腹痛而渴，及头痛而微汗。

苍术防风汤[2]：　治泄利，脉弦头痛。

良方神术散[3]：　治春伤于风，夏必飧泄。已上三方并见泄泻门。

澹寮方仓廪汤：　治下痢头痛，心烦不食。局方败毒散四钱加陈仓米百粒，姜枣煎服。

按：此乃发散风寒之剂，出太阳例药也。

治湿之剂

机要白术芍药汤[4]：　治脾经受湿，水泄注下。苍术芍药汤同[5]。

仲景五苓散[6]　宣明益元散[7]已上四方，并见泄泻门。

治暑之剂

局方黄连香薷饮[8]：　治感暑下痢鲜血。方见诸暑门。

按：此解散暑热，心肺药也，出太阴厚朴例。

宣明桂苓甘露饮[9]　子和桂苓甘露饮[10]方并见诸暑门。

按：此二方，解表利小便，大泻湿热，气分药也，太阳经药也。

攻下之剂

仲景大承气汤[11]方见心腹痛门。

按：此泄热荡涤肠胃之剂，痞满燥实四证者可用，出阳明例药也。

宣明玄青丸[12]方见本方。

机要厚朴枳实汤：　治虚滑久不愈，多传变为痢，先以此汤，防其传变。

厚朴　枳实炒。各一两　诃子皮一两，半生[13]熟木香半两　黄连　大黄　甘草炙　各三钱

右为末，每服三五钱，水煎服。

按：已上三方，逐积去热之药也。大黄泻血也；牵牛泻气也；甘遂、大戟、芫花泄水也；厚朴、枳实泄痞满也，各随其病所宜，选而用之。

局方苏感丸[14]方见朱氏集验方。

按：局方之学，多以此治痢去积，故录于此。然二药之类聚温热，用于伤寒冷之物者则可，然有热之人，积滞虽去，热毒必行，其害何可胜言哉！

本事方灵砂丹[15]方见严氏济生续方。

消积之剂

脾胃论圣饼子[16]方见卫生宝鉴。

元戎圣功丸：　专治血痢。

腻粉三钱　定粉二[17]钱匕　一法如[18]蛤粉。

右研匀，水浸蒸饼丸，绿豆大，艾汤下。

止涩之剂

仲景桃花汤[19]方见金匮方。

按：此方出手阳明例药也，但赤治内[20]，而白治庚也。

严氏禹余粮丸：　治肠胃虚寒，滑泄不禁。

禹余粮石煅　赤石脂煅　龙骨　苇拨　乾

1　防风芍药汤：方见本书卷一百四十三泄泻门三。
2　苍术防风汤：方见本书卷一百四十三泄泻门三。
3　神术散：方见本书卷一百四十三泄泻门三。
4　白术芍药汤：方见本书卷一百四十三泄泻门三。
5　苍术芍药汤：方见本书卷一百四十三泄泻门三。
6　五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。
7　益元散：方见本书卷一百三十九诸痢门四。
8　黄连香薷饮：方见本书卷二十五诸暑门一。
9　桂苓甘露饮：方见本书卷二十六诸暑门二。
10　桂苓甘露饮：方见本书卷二十六诸暑门二。
11　大承气汤：方见本书卷九十四心腹痛门三。
12　玄青丸：方见本书卷三十九诸痢门四。
13　生：玉机微义此下有"半"字。
14　苏感丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四。
15　灵砂丹：方见本书卷一百三十九诸痢门四。
16　圣饼子：方见本书卷一百三十九诸痢门四。
17　二：玉机微义作"三"。
18　如：玉机微义作"加"。
19　桃花汤：方见本书卷一百三十七诸痢门二。
20　内：玉机微义作"丙"。

姜炮　诃子面裹煨　肉豆蔻面[1]煨　附子炮，去皮脐，各等分

右为末，醋糊丸，桐子大，每服七十丸，空心，米饮下。

局方真人养脏汤[2]　水煮木香丸[3]方并见本方

秘藏诃子散：　治肠胃虚寒，泄泻，米谷不化，肠鸣腹痛，脱肛，及作脓血，日夜无度。

御米壳去蒂盖，蜜炒，半两　诃子煨，去皮，七分　乾姜炮，六分　橘皮半钱

右为细末，分作二服，水煎，和滓热服，空心下。十剂云：涩可以去脱。以米壳之酸微涩，上收固气去脱，主用为君；以诃子皮之微酸，上收固血，治其形脱，橘皮微苦温，益真气，升阳，为之使；以乾姜大辛热，除寒为臣，亦为主治也。

按：以上诸方，皆行温热之药，固气止血，紧涩肠胃，当为肠虚感寒而成滑者设也。且滞下之证，多属于热，兼有积滞，局方一门，专主涩热，似难例用。

宣明香连丸：

木香　诃子肉面煨　黄连炒。各半两　龙骨二钱

右为细末，饮丸黍米大，每服二十丸，米饮汤下。

机要诃子散[4]方见拔碎方。

脾胃论诃黎勒丸[5]方见卫生宝鉴。

按：以上诸方，用温凉之药以止痢，较之局方专用涩热，则变法矣。夫脱则用涩，理所当然。脱而挟寒，温之热之可也；脱而挟热，凉而涩之可也。寒热各随所宜而用，似难偏执一说。

宣明三圣散：　治产后下血，痢不止。

乌鱼骨炒　烧绵灰　血余灰汁脂者。各等分

右细末，每服一钱，煎石榴皮汤调下，热服。

按：此专主止血之剂。

收敛之剂

严氏乌梅丸[6]方见本方。

元戎乌梅散：　治下痢，津少大渴引饮不休。

乌梅焙干，半两　茯苓　木瓜各一两。一法加桂三钱半

右咬咀每服五钱，生姜三片，煎。

按：仲景乌梅丸，治伤寒吐蛔，后人用治下利，此皆酸收之义，出太阳桂苓例药也。

血剂

局方胃风汤[7]方见本方。

按：此方名为治风，而实非治风，乃补血和血，益胃气之药，下血痢而挟虚者，实可倚仗，出太阳桂苓例药也。

良方加味四物汤；　治血痢。

四物加阿胶　艾叶　保命集一方，四物内加槐花、黄连、御米壳等分。

按：此补血温血之药，出厥阴例药也。

宣明白术汤：　治孕妇痢脓血。

白术　黄芩　当归各等分

右为末，每服三二钱，水煎，食前服。

补剂

良方十全大补汤[8]：　治一切妇人病痢四十日，诸药不愈，六脉沉弱，大凡痢脉宜沉，宜弱，但服此药而愈。方见诸虚门。

右姜枣煎成，加白蜜半匙，再煎数沸服。

良方[9]治妊娠下痢，腹痛，小便涩。

糯米一合　当归炒　黄芪各一两

右细切，和匀，水煎服。

按：此二方，不分经络补血之剂，今人治痢而用此者，盖鲜矣。殊不知血气虚脱之人，与夫胎前产后之证，此法不可无也，故特立条目以表章之。

杂方

---

① 面：玉机微义此下有“裹”字。
② 真人养脏汤：方见本书卷一百三十八诸痢门三。
③ 水煮木香丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三。
④ 诃子散：方见本书卷一百四十诸痢门五。
⑤ 诃黎勒丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四。
⑥ 乌梅丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四。
⑦ 胃风汤：方见本书卷一百三十八诸痢门三。
⑧ 十全大补汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
⑨ 方：玉机微义此下有“当归补血汤”五字。

良方治疫毒痢，败毒散多加人参、甘草、陈皮、姜、枣煎服。

按：此方详见论中。

严氏茜根丸[1] 方见本方。

按：此方消化死血，解饮食毒之药。

百一选方治禁口痢[2] 方见是斋医方。

澹寮方治禁口痢，毒气上冲心肺者：

败毒散四钱 陈仓米一百粒 姜三片，枣一枚煎。

又方：治脾胃虚弱，禁口痢，用山药一味，锉如小豆大，一半银器内炒熟，一半生用，同为末，米饮调下。

按：禁口痢，古人论之者少，故留此三方以备急。然石莲之通心气，败毒散散表邪，山药之补脾胃，果能开胃口而进食乎？

导气汤： 治下痢脓血，里急后重，腹疼作渴，日夜无度。

黄连 黄芩 大黄[3] 白芍[4] 当归[5] 木香 槟榔[6]

右㕮咀[7]，水煎[8]。

此方即前芍药汤减桂、甘草二味，今人多如此用，故收入。

臞仙活人心

泻 痢

感应丹： 治大人小儿脾虚泻痢，水谷不分，肚腹急痛。此药不损元气，只消磨痰滞，旋丸如绿豆大，每服五丸，乾姜汤下，大人如豌豆大。水泻，冷水下；头疼，葱白汤下；如要取汗，葱白姜汤下；赤白痢，甘草乾姜汤送下。

丁香一钱 木香二钱半 肉豆蔻一箇 巴豆七箇，去皮、不去油 乾姜一钱 杏仁七箇，去皮尖 百草霜二钱

右七味，除巴豆、百草霜、杏仁，余为末，前三味，别研，银器内酒煮黄蜡一两，放冷，蜡浮，用香油二钱，先煎香熟，用蜡和药汤，所作锭子旋丸。

运 化 玄 枢

五月五日，取鲤鳗鳝似蛇等鱼骨烧服，治久痢。

立秋日，以水吞小豆，止白痢。

寿 域 神 方

痢 部

治赤白痢，用甘草一尺，炙，擘破，以渍卫生易简方作淡浆水蘸三二度，又以慢火炙之，后用生姜去皮半两，二味以浆水一升半，煎取八合，易简方浆水一升，同煎至七分。服之立效。

一方： 以宣连、青木香等分，捣为末，炼白蜜为丸．如梧桐子大，每服三十丸，空心，米饮送下，日再服。若久冷人，即用煨熟大蒜作丸，婴儿用之亦效。

一方： 以曲熬粟米粥，服方寸匕，日三四服，止。

---

① 茜根丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四。

② 百一选方治噤口痢：方见本书卷一百三十九诸痢门四。

③ 黄：玉机微义此下注有“各五钱”三字。

④ 芍：玉机微义此下注有“一两”二字。

⑤ 归：玉机微义此下注有“五钱”二字。

⑥ 榔：玉机微义此下注有“各二钱”三字。

⑦ 咀：玉机微义此下有“每服五钱”四字。

⑧ 煎：玉机微义此下有“食前温服”四字。

一方：　卫生易简方治气痢泻，里急后重。用生姜，切如麻粒大，和好茶水煎一两碗，任意呷之，便差。若是热痢，即留姜皮；冷痢，去皮妙。

赤痢热下久不止，用黄连为末，鸡蛋白丸，如梧桐子大，每服二三十丸，空心，米饮送下，即安。

白痢后，或赤如鹅鸭肝者，痛不可忍，用黄连、黄芩各一两，以水二升，煎取一升，分作三服，食前服。

气痢，里急后重，用宣连、乾姜各为细末，每服用黄连二钱，乾姜半钱，令匀，酒调下。

血痢，用湿纸包盐，如胡桃大，火内烧，少时取出，分为三次，入粥饮内服之。

一方：　用地锦草，不以多少，晒乾，碾为细末，每服二钱，空心，米饮调下。

热痢不止，捣车前叶绞汁一盏，入蜜一合，煎服。

麻卫生易简方作疳。痢，用薤白一握，生捣如泥，以粳米粉，蜜调和，捏作饼，炙熟吃，不过三四度。易简方两三度。

冷热痢，用甜菜绞汁，服之，卫生易简方又止血主肌，人及禽兽有伤折傅之。立愈。

久痢，用乌梅二十个，水一盏，煎六分，去滓，食前分为二服，或用梅叶煮浓汁服，亦好。卫生易简方同。

脓痢，卫生易简方脓上有白字。用白石脂为末，醋糊丸，如小豆大，每服十丸，米饮送下，日三服。

五色痢，卫生易简方并血痢。用刺猬皮，烧灰为末，每服一钱，温酒调下。

恶毒痢，用白头翁草，卫生易简方一名野丈人。煎汤服之，立愈。

水谷痢，用厚朴、黄连各三两，水三升，煎一升，空心服。卫生易简方同。

疟痢交作，用赤小豆花，不拘多少，同豆豉煮五味羹，任性食之。

痢后气满不能食，用赤小豆煮，一顿服之，即愈。卫生易简方同。

治诸般痢疾，用五倍子，新瓦焙乾，碾为末，水丸如梧子大，每服三十丸。红痢，茶下；白痢[1]下。小儿二十丸，忌鱼腥等物。

卫生易简方

诸　痢

治初得痢，冷热赤白及霍乱，用甘草一两，炙，豆蔻七个，锉，水三升，煎一升，分服。

治赤白痢，多用艾叶，醋煎服，或入生姜同煎。止一切泻痢，亦止心腹痛，及五脏痔泻血，并疗疥癣。

治寒痢水泻，乾姜为末，米饮调一钱服，立效。

治大热毒，纯血痢，用宣黄连六两，水七升，煮三升，半夜露星月下，平旦空腹顿服。

治冷痢，腹痛不能食，用肉豆蔻一两，去皮，以醋和面裹煨，面熟为度，捣为末，粥饮下一钱匕。

治冷滑下痢不禁，虚羸，用缩砂日乾为末，羊子肝薄切，以末逐片掺匀，瓦上焙乾，为末，入乾姜末等分，米饮丸，如桐子大，每服五十丸，日二服。

治气痢泻，里急后重，每服川黄连末一钱，乾姜末半钱，空心，温酒调下。

治赤白痢，积久不差，用云母粉方寸匕，米饮调下，两服立效。

治痢色白，物不消者，煮米粥，入炒面方寸匕，调服。

治赤白痢下，水谷食不消，煮粟米粥，和曲末方寸匕，日四五服。

---

① 痢：卫生易简方此下有“干姜汤”三字，可资参证。

治重下，即赤白痢，用豉熬焦为末，服一合，日三，无比。

又方：　用豉熬焦，水一升，淋汁冷服，冷痢酒淋，日三，服验。

治患痢日久，津液枯竭，四肢浮肿，口乾，用冬瓜一枚，黄土泥厚裹五寸，煨令烂熟，去土，绞汁服之。

治赤白痢，用荠菜根叶，烧灰为末，调服，极效。

治痢，用乌贼鱼骨，炙黄去皮，细研，粥饮调服。

治热痢，用蚯蚓粪一升，炒烟尽，水沃取半升，滤去滓，空肚服之。

治赤白痢，下部疼肿，用乌梅三十个，打碎，水二升，煮一升，顿服。

治赤白痢，用酸石榴皮，炙黄为末，枣肉丸，如茨实大，空腹吞三丸，日二服。

治赤白痢，用李根浓煎汁服。

治赤痢，脐下痛，用黑豆茱萸二件，搓摩吞咽之。

治水谷痢，用赤小豆一合，和蜡三两，顿服愈。

治赤白痢，用山豆根为末，蜜丸如桐子大，每服空心水下二十丸，三服自止。

治痢，用青蒿为末，米饮调五钱匕服。

又方：　用巴豆一两，和壳烂捣，绿豆一升，烂煮，同捣匀，丸如绿豆大，每服八九丸，小儿量减。红痢，甘草，白痢，乾姜；红白，姜草煎汤下。

治疳痢，困重，用樗白皮捣末，面拌作小颗子，日晒少时，又伴凡三过，水煮熟，加盐醋少许，酒亦得，频服多少，量人大小。

治暴痢，用小鲤鱼一枚，烧灰，米饮调服。

治久痢不止，成休息，用龙骨四两，碎如小豆，水五升，煮二升半，令冷，分为五服。

又方：　用龙骨为末，米饮和丸，每服十丸。

治气痢，用牛羊乳汁，煎苇拨服，立差。凡乳与酸物相反，若同食令人结癥。

治久痢，劳痢，用狗头骨烧灰为末，和乾姜、葭荛炒焦，见烟为丸，空心下十圆，极效。

治久痢不愈，名休息，用虎骨炙黄，捣末，米饮调方寸匕服，日三，即愈。

治赤白痢，用鸡子醋煮熟，空心食之。

治血痢，用柏叶四两，芍药一两半，二味微炒，为末，每服二钱匕，水一盏，煎五分，温服，无时，日三服。

又方：　用黄柏、黄连各四两，苦酒五升，煎二升半，温分服，无时。

治下痢，不可禁止，垂死者，用羊子肝一具，去脂筋膜，切作片，上糁白矾末，缓火炙熟，空心食之。

治血痢，疳痢，用臭椿根为末，蜜丸，如桐子大，每服二十丸，空心，温米汤送下。

治久痢，水谷不消者，用枳实为末，米饮调，日三服，每服二三钱，尤疗小儿。

治一切泻痢，用黄连、乾姜各半斤，木香一两，为末，每服四钱，清晨，井花水调下，小儿量减。

又方：　用白扁豆花，不拘多少，择净，不洗，滚汤焯过，和小猪脊膂肉，葱一根，胡椒七粒，酱拌匀，将焯花汁和面，包作小馄饨，煮熟食。

又方：　用枯白矾一两，乳香四钱，麝香少许，黄丹一两，炒过，研细，净黄蜡一两，熔开，投药末搅匀，丸如桐子大，每服五七丸，空腹服。红痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；泄泻，煨姜汁下。

又方：　用巴豆四十九粒，去壳油，木香、乳香各四钱，槐花二钱，黄丹炒一两，净黄蜡一两，于铁铫内熔开，入药末和匀，丸如粟米大，每服三十五丸，引同前。

又方：　用丁香、胡椒各七十二粒，乌梅、巴豆各六颗，为末，糯米饭丸，如绿豆大，每服七丸，或九丸，小儿三丸，忌生冷，

引同前。泻，米汤下。

又方：　用椿荚、粟壳各二两，乌梅肉、乾姜各一两，木香、甘草各半两，共为末，每服三钱。赤痢，蜜汤调下；白痢，沙糖汤调下。

又方：　用枯白矾同五倍子末，等分为丸，服尤效。

又方：　用乌梅、枣子、粟壳各七枚，甘草七寸，灯草二十根，酒钟半，煎一钟服。

治血痢，用盐一两，湿纸裹，火内烧透，研细，作三次，粥饮调服。

治禁口痢，用丁香半两，莲心一两，为末，陈米汤调下。

治冷热不调，下痢赤白，脓血相杂，里急后重，用黄连去芦十两，以吴茱萸五两，同炒色赤，去茱萸，木香二两四钱，不见火，为末，醋糊丸，如桐子大，每服二十丸，空心，米饮汤下。

治泄痢腹痛，用蔷薇根捣汁服。

治赤白痢，用鸡肠草，取汁一合，和蜜服之。

治泻痢不止，里急后重，用鬼豆晒乾为末，每服一二钱，甘草汤调服。

治泻痢日久不止，用荠菜花晒乾为末，每服二钱，空心，枣汤调服。

治赤白痢，用木槿花炒，作汤，代茶吃，亦治风，令人得睡。

又方：　用金刚根和好蜡茶，等分为末，白梅肉丸，如鸡头大，每服五七丸，小儿三丸。赤痢，甘草汤下；白痢，乌梅汤下；赤白痢，乌梅甘草汤下。

治脏毒赤白痢，用香椿白皮日乾为末，饮调一钱下，大效。

治热痢并久痢，用好茶炙，捣为末，浓煎一二盏服。

金匮钩玄

痢

初下痢，腹痛，不可用参术。然气虚者，亦不可不用，亦有胃虚可用。初得之，必用大承气、调胃承气下之，看其气病、血病而用。气，用参术；血，用四物。

因积作后重者，保和丸，五日后不可下，脾胃虚故也。

下痢，初发热，必用大承气，下后看证用药。

下痢不止，发热者，属阴虚，用寒凉药，必兼升药并热药用。

下痢，身发热，亦有外感者。

不治证：

下如鱼脑者，半生半死；下如尘腐者，死；下纯血者，死；下如屋漏者，死。

下痢，大孔痛者，因热流于下，槟榔、木香、芩连、炒乾姜；下痢，如竹筒出者，不可治。

噤口痢，胃口热结甚故也。黄连多加人参，终日呷之，如吐了，再吃。

当开以降之人，不知此多用温药甘味，是火济火，滞益滞也。

又方：　脐中用田螺研烂盒之，以引下其热，亦有误服热药之毒，以犯胃气者，当推明以祛其毒。

治痢方：　大黄、黄连、黄芩、黄柏、枳壳、白芍药、当归、滑石、甘草、桃仁、白术，等分为末，神曲糊丸。

孙郎中因饮水过多，腹胀，泄痢带白，苍术、白术、厚朴、茯苓煎汤下保和丸。

小儿八岁，下痢纯血，以食积治，苍术、白术、黄芩、白芍药、滑石、茯苓、甘草、陈皮、炒神曲煎，下保和丸。

御医撮要

驻车丸：　调和寒热，能止泄痢，兼除腹中诸疾。

黄连四两一目　乾姜四两　当归三两半　阿胶三两　乌梅三两半

右为末，炼蜜和丸，如桐子大，每服二三十丸、以粥饮下，不计时候。

阿胶丸：　理冷热不调，痢下脓血不止，腹痛不可忍。

阿胶捣碎，炒黄　乾姜炮裂，锉　木香　黄芩　黄连去须，微炒　当归锉，微炒。各一两　龙骨　赤石脂各二两　厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁炙令热

右件，为末，炼蜜和丸，如桐子大，每服以粥饮下三十丸，不计时候。

内补丸：　理冷热气不和，腹痛下痢不止。

黄连一两，去须，微炒　当归三分，锉，微炒　阿胶三分　乾姜半两，炮裂，锉

右件，为末，炼蜜和捣百余杵，丸如桐子大，每服以粥下三十丸，不计时候。

柏叶丸：　理脓血久痢，腹内疼痛。

乾柏叶微炒　黄连　地榆去苗　阿胶捣碎，炒如珠子。各一两　当归半两

右为细末，炼蜜和丸，如桐子大，每服二十丸，温米饮下，不计时候，日进三服。

石榴皮汤：　疗冷痢泄及白带下。

石榴皮炙黄　黄连去毛、炒黄　阿胶炙黄。各一两　乾姜炮裂，三分

右件，罗为末，每服五钱匕，用水一升，煎至四合，去滓，空心温服，日午服。忌生冷、猪肉、油腻。

备预百要方

冷热痢及赤白痢方

孙真人曰：凡痢克慎口味，若不能慎，虽圣人不理也。

凡痢色青者为冷，赤黄者为热，但下白如鼻涕而腹绞痛，气塞难下者，为气痢，是为冷热相结，当以气痢药理之。

冷痢洞泄方：　乾柿子十枚，去核　擘破，以法油煎熟食之，小儿尤佳，及炒车前子细末，以糯米作粥一碗，下车前子末五钱和服，日三。

又冷痢腹痛方：　生姜细切如粟米，三大钱，好腊茶一碗同煎服，不差更服。

又曲末半升，炒，以五钱，淳酒一碗，同煎两三沸，温服。

热痢，水谷俱下色黄方：

阿胶二两，炒　黄柏皮一两，切　栀子二十枚，去皮　当归一两

右四味，粗末，以水一碗，煎至七分，去滓，入胶温服。

又地榆末，每用六钱，以水一碗大盏，煎至六分，去滓温服，此药冷热痢，血痢通用，妙。

冷热痢方：　置铫子于火上，以黄蜡灼之，后以鸡卵倒泻，如煎饼法，炒熟吃之。

又血痢方：

赤小豆三升，炒令熟　当归三两

右二，捣筛为散，服方[1]，日三，薄粥温下。

又气痢白脓，日夜数行方：　大蒜去皮，绞取汁，粥饮三十丸、或四五十丸，或谓痢通用。

赤白痢方：　乾姜、好墨、各五两。细末，以好醋浆和丸，服三五十丸，昼夜六七服。

又黄柏为末，粥服，差为度。

1　方：金匮此下有“寸匕”二字。

又菖实为末，常服尤佳。

又狼牙煎服，亦焙乾末，蜜丸粥下。

又野苣根，煮汁常服。

又葎草汁服。

又合明草汁服。

又薄荷汁常服。

又马齿苋捣取汁三合，蜜一合

右二，和微暖，空心顿服。

赤白崩漏方：　龙脑薄荷煎服。

又络石煎服。

又地榆煎服。

又大荆根煎服。

又酢浆草，阴乾为末，酒下，空心，三钱，差为度。

简　奇　方

治痢疾：

乾椿树根皮半两　乳香一分　丁香一分　柯子二个，纸裹水湿，慢火煨熟，去核用肉

右为末，粟米饮汤调下，分作二服，空心。

治赤痢，以老酒二盏，白沙蜜一盏，同熬至一盏。白，热服；赤，冷服；红白，温服。

治泻不止：

小油二两　生姜四两，去皮，切如绿豆大　宿蒸饼去皮，碎如米

右先将油炼熟香，入姜炒熟，后下蒸饼，炒黄熟，乘热食之，如渴，米饮汤下。

治赤白痢，用好米醋一大盏，好茶末半匙，煎至数沸，白，热服；赤，凉服；赤白，温服。

诸痢食治

食医心鉴

论五痢赤白肠滑食治诸方

赤白痢者，皆由荣卫不足，肠胃虚弱，冷热之气乘虚入胃，客风于肠间，肠虚则泄。然其赤白者，是热乘于血，血渗肠内则赤；冷气入肠，津液凝滞则白；冷热交争，故赤白相杂。凡痢有胃痢、脾痢、大肠痢、小肠痢、大瘕，名曰后重。胃痢者，饮食不化色黄；脾痢者，腹肚胀满，泄注无度，食即呕吐；大肠痢者，食已窘迫，大便色白，肠鸣切痛；小肠痢者，溲便脓赤血，小肠刺痛；大瘕痢者，里急后重，数至圊而不能便，茎中痛，是肾痢也。案诸方痢，有三十余种，而此唯具五种者，盖是举其宗维者。

治脾气弱，大肠虚冷，痢白如脓涕，腰脐切痛方：

鲫鱼作鲙

右以橘皮、胡椒、时罗等末，熟煎豉汁，投鲙于中，空心食之。

治胃肠冷，恫[1]痢不止方：

赤石脂二两，研　云母粉二两　面二两

右相和，溲作饨，熟煮食之，著盐醋调和亦得。

治脾胃气虚，肠滑下痢方：

黄雌鸡一只治如食法。

右炙槌，更以盐醋刷炙之，令通透熟，

① 恫：食医心鉴作“洞”。

空心食之。　必用全书黄雌鸡炙方：治老人脾胃气冷，肠数痢，黄雌鸡一只右五味，椒酱刷炙之，令熟，空心渐食之，亦甚补益藏府。必用之书、寿亲养老书同。

治脾胃气下痢瘦方：

猪肝一片[1]　芜荑末六分

右薄起肝，糁芜荑末，面裹，更以湿纸裹煨熟，去面，空心食之。

治脾胃气虚，食则呕出，猪肝丸方：

猪肝一斤薄起，于瓦上爆令极乾。

右捣为末，煮白粥，绞取汁和之，众手丸，如梧桐子大，空心，饭饮下三十丸。

又方：　猪肝半斤薄起，瓦上曝，令极乾　野鸡臆良前肉四两曝令乾

右捣为末，以粥饮和为丸，如梧桐子大，空心，以饮下三十丸。

治肠胃冷，下赤白痢，鲫鱼粥方：

鲫鱼切如鲙四两　粳米二合

右渐米和鲙煮粥，椒盐葱白，任意食之。圣惠方、神巧方全方同。

治久痢赤白，鲫鱼鲙方：　鲫鱼圣惠方一斤，鲜者，去鳞鼠肠作鲙，蒜韭食之。

治脾胃气弱，食不消化，下赤白不止方：

曲三片为末　圣惠方一两，微炒。　红米二合　圣惠方粳米

右煮作粥，空心食之，亦治小儿无辜痢。

治肠滑赤白下痢，白树鸡粥方：

白树鸡三两洗择细切，一名白木耳　米二合　薤白五合切

右相和于豉汁中，煮作粥，空心食之。

治脾虚冷，下白脓痢及水谷痢，薤白粥方：

薤白五合，切　圣惠方去须。　粳米三合　圣惠方二合

右相合，煮作粥，任[2]著葱椒，搅令熟，空心食之。　圣惠方右二味，作粥，入姜椒，煮令熟，空腹食之。

治血痢，日夜百余行方：

葛粉三两　圣惠方二两　蜜一两　圣惠方一合

右以新汲水四合圣惠方二中盏。搅调，空心，顿服之。圣惠方分两度服之。神巧万全方同。

治诸痢不差，黍米粥方：

黍米二大合　蜡　羊脂各一两

右煮黍米，临熟投蜡、羊脂，搅令消，空心食之。

治赤白痢及血痢，小便不通方：

蜜一合　马齿菜捣取汁三合

右相和，微暖，空心顿服之。

治水痢方：

林檎十颗切作片

右以水一升半，煮取六合，林檎并汁并食之。　圣惠方右以水一大盏，煮取六分，去滓，每服一合，搅粥食之。

治赤白痢及热毒痢方：

右好茶浓煎，服三碗。

圣　惠　方

食治一切痢疾诸方

夫一切痢者，由荣卫不足，肠胃虚冷，冷热之气乘虚入胃，客于肠间，肠虚即泄也。此皆由饮食生冷，脾胃虚弱，不能制于水谷，故糟粕不结聚，而变为痢也。宜以食治之也。

治积冷气，痢下脓血，肌瘦，不能饮食，炙肝散方：

猪肝一俱，去筋膜　木香半两　乌梅肉三分，微炒　人参半两，去芦头　白术半两　黄连半两去须，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　诃梨勒半两，煨，用皮　芜荑半两

右件药，捣细罗为散，将肝切作片子，以药末一两，掺令匀，即旋以串子，炙令香熟，空腹食之。如渴，即煎人参汤温服之。

治赤白痢久不差，困劣，烦渴甚者，宜

1　片：食医心鉴作“斤”。
2　任：食医心鉴此下有“性”字。

服羊脂粥方：

羊脂一两　猪脂一两　黄牛脂三两　葱薤各五茎，切，去须　汉椒去目及闭口者，微炒，捣末，半钱　生姜一分，切　时萝末，一钱

右先将脂等与葱薤、生姜同炒，次用水入粳米三合，煮成粥，入时萝、椒末，搅令匀，空腹顿服之。

治脾胃久冷气痢，瘦劣甚者，宜食猪肝饼馎方：猪猪肝一具，去筋膜　乾姜半两，炮裂，锉　芜荑半两　诃梨勒三分，煨，用皮　陈橘皮三分，汤浸去白瓤　缩沙三分，去皮

右捣诸药为末，肝细切，入药末一两，拌令匀，依常法作饼馎，熟煿，空心食一两枚，用粥饮下亦得。

治赤白痢，蜡煎饼方：

鸡子五枚，取黄　神巧方全方三枚。　薤白三茎，去须，细切　白面四两　白蜡一两

右将鸡子并薤白调和，面作煎饼，用蜡揩[1]唯熟为妙，空腹任意食之。

治积冷下痢腹痛，宜吃醋煮猪肝方：

猪猪肝一具，去筋膜，切　芜荑末半两

右以酽醋二升，入芜荑末，煮肝令熟，空心任性食之。

治赤白痢，休息气痢，久不差者，宜吃拨粥方：

薤白一握，去须，细切　葱白一握，去须，细切　白面四两

右已上和面，调令匀，临汤以筋旋拨入锅中，煮熟，空腹食之。神巧方全方同。

治赤白痢及水痢，生姜粥方：

生姜半两，湿纸裹煨熟，细切　白面可拌姜令足

右将姜于面中拌[2]，如作婆罗门粥法，于沸汤中下，煮令熟，空腹温温吞之。

治冷痢，饮食不下，宜吃附子粥方：

附子一分，炮裂，去皮脐　乾姜一分，炮裂，锉

右件药，捣细罗为末，每日空腹，煮粥，内药二钱食之，以差为度。神巧方全方同。

治诸痢不差，黍米粥方：

黍米二合　蜡一两　羊脂一两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥，捣末

右煮黍米作稀粥，临熟，投阿胶、蜡、羊脂，搅令消，空腹食之。

治血痢，马齿粥方：

马齿菜二大握，切　粳米二合，折细　神巧方全方二合折洗

右以水和马齿菜煮粥，不著盐醋，空腹淡食，一顿效。

大全本草

孟诜云：冷痢取椒烙之为末，黄乾姜末等分，以醋和面，作小饨饨子，服二七枚，先以水煮，更之饮中重煮，出停冷吞之，以粥饮下，空服，日一度作之，良。

唐刘禹饧著樗根饨饨法云：每至立秋前后，即患痢，或是水谷痢，兼腰疼等，取樗根一大两，捣筛，以好面捻作饨饨子，如皂荚子大，清水煮，每日空腹服十枚，并无禁忌，神良。

杨氏产乳近效疗久痢及疳痢，楝樗根白皮，不限多少，常取土际，不用见狗及风，细切，捣如泥，取面捻作馄饨子，如小枣大，勿令破熟，煮吞七枚，重者不过七服，皆空肚，忌油腻熟面毒物。

1　揩：太平圣惠方此下有"铛"字。

2　拌：太平圣惠方此下有"和"字。

必用全书

食治老人泻痢诸方

鲫鱼熟脍方：　治老人脾胃气冷，痢白脓涕，腰脊疼痛，瘦弱无力，宜食。

鲫鱼肉九两、切　豉汁七合　乾姜末半两　橘皮末半两

右以椒酱，五味调和，豉汁沸，即下鲙鱼，煮熟，下二味，空心食之，日一服，其效尤益。必用之书、寿亲养老书同。

赤石脂饘饦方：　治老人肠胃冷气，痢下不止，宜三四服，皆愈。

赤石脂五两、碎、筛如面　白面六两　寿亲养老书七两

右以赤石脂和面搜作之，煮熟，下葱酱五味臛头，空心食之。必用之书同。

甘草汤方：　治老人冷热不调，下痢赤白，腹痛不止。

甘草一两，切，熬　乌头一合　生姜一两，刮去皮、切

右以水一升，煎取七合，去滓，空心服之，不三两服愈。寿亲养老书不过三日服愈。

薤白粥方：　治老人肠胃虚冷，泄痢水谷不止。

薤白一升，细切　寿亲养老书一握　粳米四合　葱白三合，细切

右相和，作羹，下五味椒酱姜，空心食，常作之效。必用之书同。

曲末粥方：　治老人脾虚气弱，食不消化，泄痢无定。

神曲二两，炙、捣罗为末　青粱米四合，净淘

右相和，煮作粥，空心食之，常三五服，温中极愈。必用之书、寿亲养老书同。

车前子饮：　治老人赤白痢，日夜无度，烦热不止。

车前子五合，绵裹，用水二升，煎取一升半汁　青粱米三合

右取煎汁，煮作饮，空心食之，日二寿亲养老书作三。服，最除热毒。必用之书同。

寿亲养老书

食治老人泻痢诸方

食治老人脾胃虚气，频频下痢，瘦乏无力，猪肝煎：

猪肝一具，去膜，切作片，洗去血　好醋一升

右以醋煎肝，微火令泣尽乾，即空心常服之。亦明目温中，除冷气。

食治老人脾胃虚弱，冷痛泄痢无常，不下食，椒面粥方：

蜀椒一两，熬，捣为末　白面四两

右和椒拌之令匀，即煮，空心食之，日一服，尤佳。

食治老人赤白痢，刺痛，不多食，痿瘦，鲫鱼粥方：

鲫鱼肉七两　青粱米四两　橘皮末一分

右相和，煮作粥，下五味椒酱葱调和，空心食之，二服。亦治劳，和脏腑。

食治老人痢不止，日渐黄瘦无力，不多食，黍米粥方：

黍米四合，净淘　阿胶一两，炙为末

右煮粥，临熟下胶末，调和，空心食之，一服，尤效。

食治老人下痢赤白及水谷不度，腹痛，马齿菜方：

马齿菜一斤，净淘洗

右煮令熟及热，以五味或姜醋，渐食之，其功无比。

卫生易简方

治一切痢，并腹痛，用薤白一握，细切，煮粥食。

治泄痢，寒热瘴疟，阴气不足，消渴，病酒，头痛邪气，小儿丹毒热肿，并用腐婢，即赤小豆花，于豉汁中，煮五味调和作羹，任性食之。

治赤白痢，用葱白一握，细切，和米煮粥，空心食之。

治一切痢，并腹痛，用马齿苋细切，煮粥食之。

诸痢禁忌

千金方

凡痢病，通忌生冷酢滑猪鸡鱼油乳酪酥乾脯酱粉咸。所食诸食，皆须大煮烂为佳，亦不得伤饱，此将息之大经也。若将息失所，圣人不救也。

凡疳，在慎盐酱酢酥油枣等，一切皆忌，惟白饭、豉、苜蓿、苦苣、芜菁不在禁限。

诸痢针灸

千金方

泄痢久下，失气劳冷，灸下腰百壮，三报。穴在八魁正中央脊骨上，灸数多尤佳，三宗骨是忌针。

泄痢赤白漏，灸足太阴五十壮，三报。

又屈竹量正当两胯脊上点讫，下量一寸，点两傍各一寸，复下量一寸，当脊上，合三处，一灸三十壮，灸百壮以上，一切痢皆断。亦治湿癖冷，脊上当胯点处不灸。

神巧万全方

诸痢

交信，主泄痢赤漏血。

关元、大溪，主泄痢不止。

天枢，主冬月重感于寒则泄，当脐痛，腹胃间游气切痛。

尺泽、主泄，上下出两胁下痛。

太白，主腹食不化，喜呕，泄有脓血。

肾俞、章门二穴，主寒中洞泄不化。

凡暴泄，心痛尤甚，此胃气痛，痛灸刺大都，并太白，右灸穴内天枢二穴。熙宁四年，予亲老在邵阳，忽患水泻，百药无效，遂灸天枢二穴，立止，故述之。

卫生宝鉴

阴阳皆虚灸之所宜

至元己亥，兼台王千户，年四十有五，领兵镇涟水，此地卑湿，因劳役过度，饮食失节，至秋深疟痢并作，月余不愈，饮食全减，形容羸瘦，乘马轿以归，时已仲冬，求予治之，具陈其由，诊得脉弦细而微如蛛丝，身体沉重，手足寒逆，时复麻痹，皮肤痂疥，如疬风之状，无力以动，心腹痞满，呕逆不止，此皆寒湿为病，久淹真气衰弱，形气不足也。针经云：阴阳皆虚，针所不为，灸之所宜，内经曰：损者益之，劳者温之。十剂云：补可去弱，先以理中汤加附子，温养脾胃，散寒湿；涩可去脱，养脏汤加附子，固肠胃，止泻痢，仍灸诸穴，以并除之。经云：府会太仓，即中脘也。先灸五七壮，以温养脾胃之气，进美饮食，次灸气海百壮，生发元气，滋荣百脉，充实肌肉，复灸足三里，胃之合也，三七壮，引阳气下交阴分，亦助胃气，后灸阳辅二七壮，接续阳气，令足胫温暖，散清湿之邪。迨月余，病气去，渐平复，今累迁侍卫亲军都指挥使，精神不减壮年。

诸痢导引

巢氏病源

水谷痢候

养生方云：秋三月，此谓容平。天气以急，地气以明，早卧早起，与鸡俱兴，使志安宁，以缓秋刑，收敛神气，使秋气平，无外其志，使肺气精[1]，此秋气之应也，收养之气[2]也。逆之则伤肺，冬为餐泄。

冷热痢候

养生方导引法云：泄下有寒者，微引气以息内腹，徐吹，欲息以鼻引气，气足复前即愈。其有热者，微呼以去之。

泄泻门

和剂指南

论泻疾证候

暴泻、水泻，此二证，秋夏间多有之，皆因饮食所伤，及食生冷之物，暴泻不止，须用仔细询问。若噫气吞酸，乾呕气臭者，此是伤食也，可先与感应圆一二服，次与理

1 精：诸病源候论作“清”。
2 气：诸病源候论作“道”。

中圆、人参豆蔻散、守中金圆、来复丹、温胃圆，已上药性皆温。甚者与附子理中圆、理中丸、四柱散、已寒圆、温中良姜圆、二姜圆、火轮散、朝真丹、正元散、金液丹、二气丹、已上药性皆热。丁香豆蔻散，微热涩固。须用仔细审实，无伤食者，不可与感应圆，便用止泻药。吐泻有腹痛者，可与服木香推气圆、沉香圆、丁香圆、感应元。久病虚怯，年高及气弱人，藏腑泄泻久不止者，可与人参豆蔻散，厚肠圆、参苓白术散、不换金正气散、四君子汤之类。

三 因 方

泄 泻 叙 论

方书所载泻利，与经中所谓洞泄、飧泄、溏泄、溢泄、濡泄、水谷注下等，其实一也，仍所因有内外、不内外差殊耳！经云：寒甚为泄。春伤风，夏餐泄。论云：热湿之气，久客肠胃，滑而利下，皆外所因；喜则散，怒则激，忧则聚，惊则动，藏气隔绝，精神夺散，必致溏泄，皆内所因；其如饮食生冷，劳逸所伤，此不内外因。以此类推，随证主治，则不失其病源也。

料 简

凡治泻须先理中焦，如理中汤丸等是也；次即分利水谷，如五苓散等是也；治中不效，然后断下，即用禹余粮亦石脂等是也。玉机真脏论云：五虚死，谓脉细、皮寒、少气、前后泄利、饮食不入，得此必死，其有生者，浆粥入胃，泄注止则活也。又金匮云：六腑气绝于外者，手足寒，上气，脚缩；五脏气绝于内者，下利不禁，甚者手足不仁，脉沉弦者，为下望[1]，脉大者，为未止，泄利，手足厥冷无脉，灸之不温，脉不还微喘者死；有微热而渴，自汗，脉或微弦数弱，法并当自愈；或脉沉迟而面少赤，身微热，郁冒汗出而解，必微厥，所以然者，以其面戴阳，下虚故也。泄利后，腹胀满，身体疼痛者，先温其里，宜四逆汤；后攻其表，宜桂枝汤。上件金匮节文，虽于三因，不甚分明，其脉不可不究，既用四逆治伤寒，不妨用桂枝加附子治伤风，术附加桂治伤湿，五苓散治伤暑，皆可类推。又古方，泄利与滞下、共为一门。千金又以宿金[2]不消在热痢类。门类混滥，后学难明，不可甄别也。

断 病 提 纲

五 泄 歌

脾胃大肠并小肠，更兼大瘕五般详，食吐腹胀为脾泄，胃食不化泻色黄，大肠色白食已迫，肠鸣切痛证非常，小肠脓血溲便出，小腹中疼不可当，里急后重不能便，浊阴结聚内留连，大瘕泄必茎中痛，五泄分明载简编。

难经云：有胃泄、有脾泄、有大肠泄、有小肠泄、有大瘕泄，名曰后重。监簿王诚叔云：胃者，谓黄肠水谷之海也，故泻则色黄，食饮不化；脾者，为胃行其津液者也，故泄则腹胀满、呕吐；大肠谓白肠，故泄则大便色白，肠鸣切痛；小肠者，谓赤肠，故泄则便脓血，小腹痛；瘕者，血聚也。浊阴之气，结聚于内，留滞而不行，则里急后重，数至圊而不能便，茎中痛，故谓之大瘕泄也。

---

[1] 望：三因极一病证方论作“重”。
[2] 金：三因极一病证方论作“食”。

直 指 方

饭后随即大便

脾肾交济，所以有水谷之分，脾气虽强，而肾气不足，故饮食下咽而大腑为之餐泄也。治法二神圆，用故纸肉、豆蔻修合，或不换金正气散吞安肾圆主之。盖脾肾之气交通，则水谷自然克化，此所谓妙合而凝者也。

脾泄肾泄

有脾泄，有肾泄，脾泄者，肢体重著，中脘有妨，面色虚黄，腹肚微满；肾泄者，肤腠怯冷，腰膂酸疼，上咳面黧，脐腹乍痛。治脾泄用苍术、白术、厚朴、乾姜、木香、生肉豆蔻辈；治肾泄用补胃脂、及安肾圆、震灵丹辈。

肾　泄

诸有泄泻，用不换金正气散、除湿汤之类，以去风湿，以安肠胃，此上品药也，次则温脾养胃之剂投之，是为正法。然用之而不作效，抑且腹痛，走上走下，或脐间隐痛，腰膂疼酸，骨节软弱，面色黧悴，尺脉虚弱，病安在哉？曰：此肾泄也，当以炒故纸、生乾姜、官桂、木香、当归辈主之，仍用安肾圆为佐。其或肾水下涸，心火上炎，燥渴溺多，引饮无度，此阴阳离绝也，识者忧焉。

泄泻方论

胃为水谷之海，其精英则流布以养脏腑，其糟粕则传送以归大肠，肠胃虚弱，或挟风挟寒，或伤暑伤湿，停冷蓄热，冷热不调，泄泻诸证，皆能致之。挟风者，自汗恶风，痛引腰背；挟寒者，筋节拘急，身体怯寒；伤暑者，面垢燥渴，泛引水浆；伤湿者，肌肉虚浮，肢体重著；冷则肠鸣肚冷而手足清；热则烦躁肚热而手足温；冷热不调者，由热积于内，不能去其积，徒以冷药水之，热气无所发泄，故冷与热搏而下注；其或冷积于中，不能去其滞，徒以热药压之，冷积不得宣行，故热与冷干而成泄，或涩或溏，里急后重，是其候也。外此则伤食一证，失肌[1]伤饱，胃不能消，心腹膨胀，所下酸臭可验焉。治法当究其感受之源，然后为之固实，不窒其源，吾恐决溃四出，莫知其终者矣。虽然脾胃合气，以消水谷，水谷既分，安有所谓泄？人皆以泄为脾恙，而不知肾病有泄焉。肾泄何如？曰：腹痛无定处，似痢非痢，骨弱面黧，脚下时冷者是也。前件诸方条例于后。至若泄利之后，腹满身疼，是则为表里俱病，先当温里，急与四逆汤，然后解表，急以桂枝汤与之，活人书言之详矣。抑犹有绪余之论焉，肝者脾之贼，木能胜土，古人虑之固也。经曰：肝肾气虚，为病泄泻，亦孰知肾者，所以守司于下，而肝者，又门户要束之具，束则不泄也。不然，泄泻而面色青惨者，古书谓肝经受寒所致，特设当归厚朴汤以主之，果何意哉！ 下利恶证具载活人总括。

严氏济生方

泄泻论治

素问云：春伤于风，夏必飧泄，邪气留连，乃为洞泄。此由荣卫不足，腠理空疏，春伤于风，邪气留连于肌肉之内，后因肠胃虚怯，以乘袭之，遂成泄泻。又云：湿胜则

1 肌：仁斋直指附遗方论作“饥”。

濡泻，寒甚为泄暑热乘之亦为泄。至于七情伤感，脏气不平，亦致溏泄；邪气久客肠胃，则为不禁之患矣。医疗之法，寒则温之，风则散之，热则清之，湿则分利之，此不易之法。其如饮食不节，过食生冷，而成泄泻者，乃由中州不运，脾胃有伤也。但停滞泄泻一证，直须积滞已消，然后用以断下药，今人往往便固止之，蕴积于中，而成痢疾者多有之。其如七情伤感所致，兼以调气药，随证主治，则不失其机要矣。大抵滑泄一证，最忌五虚。五虚者，脉细，皮寒，少气，前后泄痢，饮食不入，得此必死；其有生者，浆粥入胃，泄注止，则虚者活，诚哉！斯言也。

管见大全良方

泄泻证治

经云：春伤于风，夏生飧泄。又云：湿多成五泄。又云：湿胜则濡泻。大抵风喜伤肝，春时肝木正旺，而不受邪，移气克于脾土，脾土既亏，又乃饮食不节，居处失宜，致令夏秋之间洞泄水泻宜矣。若有是证，不可轻易便投硫黄、附子、肉豆蔻、诃子、莺粟壳、龙骨、石榴皮等药，若用此药，变为滞下者多矣。宜先与五苓散和平胃散、姜、枣、陈米煎服，兼吞戊已圆，此药大能温中，分利水谷；或先与苏合香圆和理中圆煎服，亦妙。若觉伤于饮食，则腹胀，时噫酢气，宜用苏感圆主之，用苏合香丸半钱重感应丸半钱重，各丸如绿豆大，生橘皮煎汤。吞下二十圆；若心中烦渴，手足心热，泻下赤黄色，米谷不化，六脉实大，此协热下利也，宜以五苓散吞黄连阿胶圆；若身体恶寒，四肢逆冷，腹中疼痛，或不痛，饮食欲温而恶冷，下利鹜溏，六脉沉微，此虚冷证也，宜服附子理中圆、金液丹、诃梨勒圆、木香散、桃花圆；若夏月洞泄，水泻不止者，可与朝真丹、半硫圆，又不止者，以大肉豆蔻五枚，面裹，煨令香熟，去面为末，入少白米饭为圆，如绿豆大，饭饮吞下一二百粒，即安。古人治泻，先当温中，理中圆、散是也；不止，当分水谷，五苓散是也；又不止，却当治下焦，赤石脂禹余粮汤是也。又有泄泻，前后不止，肝肾虚也，宜钟乳建脾圆、阿梨勒圆、木香散。若日中饮食如故，但五更初或侵晨泄利一次便止者，此是肾泄，宜与金锁正圆丹、泻止住服；若病脾泄，肠滑不禁，日夜无度，虚羸者，可与平胃散，空心送下茴香圆，兼服诃梨勒圆，丁香豆蔻散，万一服已止之药无效，多服人参豆蔻散有效。

治病百法

泄　痢

夫大人小儿暴注泻水不已，内经曰：注，下也。注下者，水痢也。火运太过之病，火主暴逆之故也，急宜用冰① 调桂苓甘露散、五苓散、益元散，或以长流水煎过，放冷服则愈，慎不可骤用罂粟壳、乾姜、豆蔻、圣散子之类，纵泻止，则肠胃不通，转生他疾，止可以分阴阳利水道而已。

疳　利

夫病疳利，米谷不化，日夜无度，腹中雷鸣，下利完谷出，可用导水丸，禹攻散，泻讫，一二日可服胃风汤，不愈，则又可与

① 冰：儒门事亲作“水”。

桂枝麻黄汤，发汗则愈也。内经曰：久风入中，为肠澼飧泄。启玄子云：风在肠中，上薰于胃，所食不化而出。又云：飧泄者，是暮食不化也。又经云：春伤于风，夏必飧泄。故可而汗[1]愈。内经曰：风随汗出，痛随利减，若服豆蔻、罂粟壳之类，久而不辍，则变为水肿，以成不救也。

水泄不止

夫男子妇人病水湿泻注不止，因服豆蔻、乌梅、姜、附峻热之剂，遂令三焦闭溢[2]，水道不行，水满皮肤，身体否肿，面黄腹大，小便赤涩，两足按之，陷而复起，内经曰：诸湿肿满，皆属脾土，可用独圣散吐之。如时月寒凉，宜于暖室不透风处，用火一盆，以藉火力出汗，次以导水禹功散，量虚实泻十余行，湿去肿减则愈矣。是汗下吐三法齐行，既汗下吐讫，府藏空虚，宜以淡浆粥养肠胃二三日，次服五苓散、益元同煎，灯心汤调下，如势未尽，更宜服神助散，旧名茅苍散。可以流湿润燥，分阴阳、利小便，不利小便，非其法也。既平之后，宜大将息，忌鱼、盐、酒、肉、果木、房室等事，如此三年则可矣。如或不然，决死而不救也。

治法杂论

凡泄泻米谷不化，日夜无度，腹中雷鸣，下利完谷，可用导水丸、禹功散泄之；或病人老弱气虚，可用无忧散泄之；再观病势强弱，候一二日，可服胃风汤，以治其风，如不愈者，更服桂枝麻黄汤，汗之则愈。内经曰：夫风之中，为肠风飧泄。启玄子云：风入胃中，上薰于胃，故食不化而下泄。又云：暮食不化为飧泄。又经云：春伤于风，夏为飧泄。故风宜出汗，肠中鸣者，风以动之，动而有声，慎不可用罂粟、豆蔻、乾姜太燥之药，病渐者燥之，去其湿则愈，病甚者攻之，不动反能为害。经曰：其减则渐，其加则甚，可用五苓散，去猪苓，加人参散。

十形三疗

不忌反忌　不忌口得愈

一男子，病泄十余年，豆蔻、阿胶、诃子、龙骨、乌梅、枯矾皆用之矣，中脘、脐下、三里，岁岁灸之，皮肉皱槁，神昏足肿，泄如泔水，日夜无度，戴人诊其两手脉沉且微，曰：生也。病人忽曰：羊肝生可食乎？戴人应声曰：羊肝止泄，尤宜服。病人悦而食一小盏许，可以浆粥送之，病人饮粥数口，几半升，续又食羊肝生一盏许，次日泄[3]七分，如此月余而安，此皆忌口太过之罪也。戴人常曰：胃为水谷之海，不可虚怯，虚怯则百邪皆入矣。或思荤茹，虽与病相反，亦令少食，图引浆粥，此权变之道也。若专以淡粥责之，则病人不悦而食减，久则病增损命，世俗误人矣。

内经湿变五泄[3]

六气属天无形，风暑湿火燥寒。
五形湿属戊己，湿入肺经为实。
六味属地有质，酸苦甘辛咸淡。
五脏湿属脾胃，湿入大肠为虚。

胃泄风湿

夫胃泄者，饮食不化，完谷出，色黄，风乘胃也，宜化剂之类。

1　而汗：儒门事亲作“汗而”。
2　溢：儒门事亲作“涩”。
3　内经湿变五泄：此节至“金匮十全之法”节，本书原系表格，为便于阅读，今据儒门事亲改为文字。

脾泄暑湿

夫脾泄者，腹胀满注，实则生呕逆，三证宜和剂、淡剂、甘剂、清剂之类。

大肠泄燥湿

夫大肠泄者，肠鸣切痛，先宜寒剂夺之，次甘剂分其阴阳也。

小肠泄热湿

夫小肠泄者，溲而便脓血，少腹痛，宜寒剂夺之，淡剂甘剂分之。

大瘕泄寒湿

夫里急后重，数至圊而不能便，先宜清剂寒剂夺之，后以淡剂甘剂分之，或茎中痛，亦同。

金匮十全之法

飧泄　春伤于风，夏必飧泄，暮食不化，亦成飧泄。风而飧泄者，先宜发剂，次宜淡剂、甘剂、分剂之类。

洞泄　春伤于风，邪气留连，乃为洞泄，泻下褐色，治法同上，又宜灸分水穴。湿气在下，又宜以苦剂越之。

洞泄寒中　洞泄寒中，俗呼曰休息痢。洞泄属甲乙风木，可灸气海、水分、三里，慎勿服峻热之药，小便涩则生足肿，腹胀满者死于庚辛之日，如尸臭者不治

霍乱　吐泻水谷不化，阴阳错乱，可服淡剂，调以冰水，令顿服之则愈。

注下　火气太过，宜凉剂，又宜淡剂，调冰水，令顿服之则愈，此为暴下不止也。

肿蛊　三焦闭涩，水道不行，水满皮肤，身体否肿，宜越剂、发剂、夺剂。

膜胀　浊气在上不散，可服木香槟榔丸，青皮、陈皮，属大肠为浊气逆，肺金为清气逆，气化则愈矣。

肠鸣　燥湿相搏为肠鸣，中有湿亦为肠鸣，火湿相攻亦为肠鸣，治法同上，治之大效。

支满鹜溏　上满而后泄，下泄而后复上满，治法同上，久则反寒，治法同寒中，如鹜溏而肠寒者，亦斯义，风湿亦有支满者。

肠澼　大小便脓血，治法同上，又宜不二丸、地榆散、驻车丸、及车前子等药，次宜淡剂、甘剂、分剂之类。

脏毒　下血治法同上，又宜苦剂、夺剂，以苦燥之，如酒毒下血同。

大小便血　大小便治法同上。血温身热者死，火之成数，七日而死，如尸臭者不治。

脱肛　大肠热甚也，用酸浆水煎三五沸，稍热渫洗三五度，次以苦剂坚之则愈。

广肠痛　治法同上，又大黄牵牛丸散夺之法，燥涩亦同。痔漏、广肠痛、肠风下血，皆同脏毒治法。

乳痔肠风　必肛门左右有核，内经曰：因而饱食，筋脉横解，肠澼为痔。属大肠经，可服枳壳之属，大癖生肠风，乳痔相连。

金匮十全五泄法后总[1]论

大[2]之气一也，一之用为风火燥湿寒暑。故湿之气，一之一也，相乘而为之五变，其化在天为雨，在地为泥，在人为脾，甚则为泄。故风而湿，其泄也胃。暑而湿，其泄也脾。燥而湿，其泄也大肠。热而湿，其泄也小肠。寒而湿，其泄也大瘕。若胃泄不已，变而为飧泄，飧泄不已，变而为洞泄，洞泄不止，变而为洞[3]泄寒中，此风乘湿之变也。若脾泄不已，变而为霍乱，霍乱不已，变而为注下，注下不已，变而为肿蛊，此暑乘湿者[4]变也。若大肠泄不已，变而为膜胀，膜胀不已，变而为肠鸣，肠鸣不已，变而为支满鹜溏，此燥湿乘之变也。若小肠泄不已，变而为肠澼，肠澼不已，变而为脏毒，脏毒不已，变而为前后便血，此热乘湿之变也。若大瘕泄不已，变而为脱肛，脱肛不已，变而为广肠痛，广肠痛不已，变而为乳痔肠风，此寒乘湿之变也。凡此二十五变，若无湿，

1　总：儒门事亲无此字。
2　大：儒门事亲作“天”。
3　洞：儒门事亲作“脾”。
4　者：儒门事亲作“之”。

则终不成疾。况脾胃二土，共管中州，脾好饮，脾亦恶湿，此泄之所由生也。凡下痢之脉，微且小者生，浮大者死。水肿之脉反是，浮大者生，沉细者死。夫病在里脉沉，在表脉浮；里当下之，表当汗之。下痢而脉浮滑，水肿者[1]，沉细，表里俱受病，故不治也。凡脏血便[2]，两手脉俱弦者死绝，俱滑大者生，血温身热者死。王太仆则曰：若下血而身热血温，是血去而外逸也，血属火故也，七日而死者，火之成数也。夫飧泄得之于风，亦汗可愈。或伏惊怖，则胆木受邪，暴下绿水，盖谓戊己见伐于甲木也。罂儿泄绿水，素问有罂儿风，理亦如之。洞泄者，飧泄之甚，但飧泄近于洞泄，洞泄久则寒中，温之可也。治法曰：和之则可也，汗之则不可。盖在府则易治，入脏则难攻，洞泄寒中，自府而入脏，宜和解而勿争。水肿之作者，未遽而然也。由湿遍于大肠，小溲自涩，水湿既潴，肿满日倍，面黄腹大，肢体如泥。湿气周身，难专一法，越其高而夺其下，发其表而渗其中，酸收而辛散，淡渗而苦坚，用攻剂以救其甚，缓剂以平其余，如是则孤精得气，独魄反阳，亦可保形，陈莝去而净府洁矣，彼豆蔻、乌梅、罂粟囊，勿骤用也。设病形一变，必致大误，或通而塞，或塞而通，塞塞通通，岂限一法。世俗止知塞剂之能塞，而不知通剂之能塞者，拘于方也。凡治湿皆以利小溲为主，诸泄不已，宜灸水分穴，谓水谷之所别也。脐之上二[3]寸半，灸五七壮，腹鸣如雷，水道行之候也。凡湿勿针，内经虽云缪刺其处，莫若以张长沙治伤寒法治之。盖泄者，亦四时伤寒之一也。仲景曰：上涌而下泄，表汗而里攻，半在表半在里，则宜和解之，表里俱见，随证渗泄。此虽以治伤寒，其于治湿也同。仍察脉以视深浅，问年壮以视虚实，所投必如其意矣。顷商水县白堤酒监单昭信，病飧泄逾年[4]，此邑刘继先命予药之，为桂枝麻黄汤数两，一剂而愈。因作五泄图，摭难素本意，书录于上，刊而行之，诚有望于后之君子。戴人张子和述。

---

① 者：儒门事亲此下有“脉”字。
② 便：儒门事亲此下有“血”字。
③ 二：儒门事亲作“一”。
④ 年：儒门事亲此下有“不愈”二字。

泄 泻 门二

十 形 三 疗

飧 泄

赵明之，米谷不消，腹作雷鸣，自五月至六月不愈，诸医以为脾受大寒，故并与圣散子、豆蔻丸，虽止一二日，药力尽而复作，诸医不知药之非，反责明之不忌口。戴人至而笑曰：春伤于风，夏必飧泄。飧泄者，米谷不化，而直过下出也。又曰：米谷不化，热气在下，久风入中，中者，脾胃也。风属甲乙，脾胃属戊己，甲乙能克戊己，肠中有风故鸣。经曰：岁木太过，风气流行，脾土受邪，民病飧泄。诊其两手，脉皆数，为病在表也，可汗之。直断曰：风随汗出，以火二盆，暗置床之下，不令病人见火，恐增其热，给之入室，使服涌剂，以麻黄投之，乃闭其户，从外锁之，汗出如洗，待一时许开户，减火一半，须臾汗止，泄亦止。

泄 泻

古郿一讲僧，病泄泻数年，丁香、豆蔻、乾姜、附子、官桂、乌梅等燥药，熠针烧脐煽脘，无有阙者。一日，发昏不省，檀那赠纸者盈[1]□，戴人诊两手，脉沉而有力，脉诀云：下痢[2]微小者生，脉洪浮大者无瘥。以瓜蒂散涌之，出寒痰数升，又以无忧散泄其虚中之积，及燥粪，仅盈斗，次以白术调中汤、五苓散、益元散，调理数日，僧已起矣。非术精识明，谁敢负荷如此。

洞 泄

一讲僧显德，明初闻家遭兵革，心气不足，又为寇贼所惊，得脏腑不调，后入京，不伏水土，又得心气，以至危笃，前后三年，八仙丸、鹿茸丸、烧肝散，皆服之不效，乃求药于戴人。戴人曰：此洞泄也，以谋虑久不决而成。肝主谋虑，甚则乘脾，久思则脾湿下流，乃上涌痰半盆，未[3]后有血数点，肝藏血故也。又以舟车丸、浚川散，下数行，仍使澡浴出汗，自尔日胜一日，常以胃风汤、白术散调养之，一月而强，实[4]复故矣。

又李德卿妻，因产后病泄一年余，四肢瘦乏，诸医皆断为死证，当时戴人在朱葛寺，以舟载而乞治焉。戴人曰：两手脉皆微小，乃痢病之生脉。况洞泄属肝经，肝木克土，而成，此疾亦是肠澼。澼者，肠中有积水也。先以舟车丸四五十粒，又以无忧散三四钱，下四五行。寺中人皆骇之，病羸如此，尚可过耶？众人虽疑，然亦未敢诮，且更看之，复以导引丸，又过之，渴则调以五苓散，向晚使人伺之，已起而缉床。前后约三四十行，以胃风汤调之，半月而能行，一月而安健。由此阖寺皆服，德卿之昆仲咸大异之。

又刘德源，病洞泄逾年，食不化，肌瘦力乏，行步欹倾，面色黧黑，举世治痢之药，皆用之无效，适戴人治[5]澼阳，往问之，戴人乃出示内经洞泄之说，虽不已[6]疑，然畏其攻剂，夜焚香祷神曰：某以病久不瘥，欲

---

① 盈：此下脱字，儒门事亲作“门”。
② 痢：儒门事亲此下有“脉”字。
③ 未：儒门事亲作“未”。
④ 实：儒门事亲作“食”。
⑤ 治：儒门事亲作“蓝”。
⑥ 不已：儒门事亲作“已不”。

求治于戴人，戴人以谓宜下之，欲不从；戴人，名医也，欲从之，形羸如此，恐不任药，母已老矣，无人侍养，来日不得已须服药，神其相之。戴人先以舟车丸、无忧散，下十余行，珠[1]不困，已颇喜食，后以槟榔丸，磨化其滞，待数日，病已大减，戴人以为去之未尽，当以再服前药，德源亦欣然请下之，又下五行，次后数日，更以苦剂越之，往问其家，彼云已下村中收索去也。忽一日，入城，面色极佳，语言壮健，但怪其跛足而立，问何故如此，德源曰：足上患一廊[2]。戴人曰：此里邪去而散于外[3]，　病痊之后，凡病皆如是也。

暑　泄

殷辅之父，年六十余，暑月病泄泻，日五六十行，自建碓镇来请戴人于陈州，其父喜饮水，家人辈争止之，戴人曰：夫暑月年老，津液衰少，岂可禁水？但劝之少饮，比及用药，先令速归，以绿豆、鸡卵十余枚，同煮卵熟取出，令豆软，下陈粳米作稀粥，搅令寒，食鸡卵以下之，一二顿，病减太半，盖粳米、鸡卵，皆能断痢。然后制抑火流湿之药，调顺而方愈。

泻痢恶寒

东门一男子，病泻利不止，腹鸣如雷，不敢冷坐，坐则下注如倾，诸医例断为寒证，乾姜、官桂、丁香、豆蔻之属，枯矾、龙骨皆服之矣，何针不燔，何艾不注[4]，迁延将二十载矣。一日问于戴人，戴人曰：两手寸脉皆滑，余不以为寒。然其所以寒者，水也。以茶调散，涌寒水五七升，无忧散，泄积水数十行，乃通因通用之法也。次以五苓散淡剂，渗泄利之道，又以甘露散止渴，不数日而冷食寒饮皆如故。此法王启玄[5]□言之矣，奈无人用之哉！

医方大成

泄　泻

泄泻之证，经中所谓飧泄、濡泄、洞泄、溏泄、溢泄，水谷注下是也。大肠为五谷传送之官，脾胃虚弱，饮食过度，或为风寒暑湿之气所中，皆能令人泄泻。如伤于风，其脉必浮，下必带血，当以胃风汤等驱散之。如寒气所伤，脉必沉细，腹肚切痛，下必青黑，当以附子理中汤、治中汤等温暖之，若伤于暑，则脉沉微，烦渴引饮，其下如水，当以五苓散、来复丹以分利之，或夹食，则又当以胃苓汤下苏感圆。若湿气所中，其脉沉缓，腰脚冷痹，小便自利不渴，其下黄黑色，当以渗湿汤、藿香正气散调之。因停食而泄者，下必臭，类抱坏鸡子，或噫气作酸，先服感应圆，推其食积，而后理脾气。体虚弱及年高之人，脾气虚败而自利者，又当投以四柱散、蔻附圆。若脾肾气虚，清晨泄下一二次，二神、四神圆主之。又有肾气虚而泄者，又须金锁正元丹以固之。凡治泻之法，先理其中焦，分利水谷，然后断下，医之大法如此。若脚气泄泻，各以类求。滑泄一证，最忌五虚。五虚者，脉细、皮寒、少气、前后泄利、饮食不入者是也。若得糜粥入胃，泄泻止，则可治也。

---

① 珠：儒门事亲作“殊”。
② 廊：儒门事亲作“疖”。
③ 散于外：儒门事亲作“外现”。
④ 注：儒门事亲作“炷”。
⑤ 玄：此下脱字，儒门事亲作“秘”。

永类钤方[1]

杂病泄泻 飧泄　溏泄　洞泄　濡泄　溢泄　水谷注下

经云：春伤风，夏飧泄。风者，木也，木克土；土，脾也，脾中风邪，故为飧泄，其证多生于夏，皆饮冷眠凉所致，或即以脾胃虚冷治之。用脾药谓可壮脾补虚涩肠，而不温散风邪，邪得补愈盛，为痢、为胀、为泄。若果脾胃虚冷，其来有渐，未应暴下，亦不应长幼患状相似，岂有一旦尽是脾虚之人？治法：寒则温之，风则散之，热则清之，温则分利之。先理中焦，分利水谷，然后断下。惟饮食停满，直须稍利，不可止涩，蕴而成痢。若滑泄，尤忌五虚，脉细、皮寒[2]、前后泄利、饮食不入。

风泄：脉浮，下必带清血。藿香正气散、本事曲穷丸、百一选大藿香散，陈米饮盐汤下。风冷乘虚下血，胃风汤。

寒泄：脉沉细，腹肚切痛，下必清黑，泄后腹胀身痛，先温其里。或老人脾败自利，手足冷，耳鸣，小便滑。加减理中汤、四柱散、豆蔻散、豆附丸、大已寒丸、姜合丸、火轮丸、木附汤、济生禹余粮丸、诃黎勒丸、百一选厚肠丸、补脾丸、大藿香散、御院椒艾丸。

暑泄：脉沉虚，烦渴引饮，其下如水，小便少。济生加减五苓散、黄连香薷散、香连丸、六和汤。湿热相承，戊己丸、来复丹。分利水谷，简易九宝饮子。

湿泄：脉沉缓，身体痹痛，小便自利，不渴，其下黄黑如豆汁。局方加味五苓散、渗湿汤、胃苓汤、十味正气散、胃风汤。有热，柴苓汤、本事曲穷丸、仁斋实肠散、术附汤。

饮食：脉气口紧盛，积结泄必臭如坏鸡子，噫气作酸，平胃散、感应丸、红丸子、胜红丸、济生黑丸子、如意丸、脾积丸。

脾肾：脉沉细，气虚，清晨泄下一二次。澹寮四神丸、局方金锁正元丹、济生枣肉丸、本事二神丸加木香、五味子散、术附汤、生料附子理中汤。

诸下痢，脉微小愈，洪大实未愈。

转筋入腹痛，挟暑。正气和香薷散，姜葱煎。或加宾苏散，木瓜煎。通见霍乱门。

饮酒过度，脾经受湿。平胃散、理中汤、酒蒸木香黄连丸。

麻疹，毒入胃，或凉药过多。生料四君子汤入肉豆蔻、木香。

食鱼鳖。黄橘皮带白，浓煎服。

笋茵菜果，姜醋调射香末，姜汁豆豉汤下三棱丸。

玉机微义

泄泻门（此门宜与滞下[3]看）

泻痢生死脉法

内经云：脉细、皮寒、少气、泄利前后、饮食不入，是谓五虚，死。其浆粥入胃、泄注止，则虚者活。脉经云：泄注，脉缓，时小结者生，浮大数者死。又洞泄，食不化，不得留，下脓血，脉微小[4]连者生，紧急者死。

脉诀云：下利微小即为生，脉大浮洪无

---

① 永类钤方：原书此下部分内容系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

② 寒：按内经文义此下应有“少气”二字。

③ 下：玉机微义此下有“参”字。

④ 小：玉机微义此下有“流”字。

差日。　仲景治利大法[1]　东垣治利大法[2]
按：此并见诸痢门。

泻分寒热

病机机要云：藏府泻利，其证多种，大抵从风湿热论，是知寒少热多，寒则不能久也。故曰：暴泻非阳，久泻非阴，大便完谷下有寒有热。热者脉疾，身多动者，声响亮，暴注下迫，此阳也。寒者脉沉而细，身不动作，目睛不了了，饮食不下，鼻准气息者，姜附汤主之；若身重，四肢不举，术附汤主之。

按：此以泻之久暴分阴阳，正如伤寒之病，始为寒而终则传变而为热也，然亦必以脉证参订焉。

原病式曰：泻白为寒，青、黄、红、赤、黑，皆以为热也。大抵泻利，小便清白不涩为寒，赤涩者为热。又完谷不化而色不变，吐利腥秽，澄澈清冷，小便清白不涩，身凉不渴，脉迟细而微者，寒也；谷虽不化而色变非白，烦渴，小便赤涩者，热证也。凡谷消化，无问色及他证，便为热也。寒泄而谷消化者，未之有也，或火性急速，传化失常，谷虽不化而飧泄者，亦有之矣。仲景云：邪热不杀谷，然热得湿则飧泄也。

论泻利有湿有热有风有寒

机要云：有太阴经受湿而为水泄虚滑，身重微满，不知谷味，久则防变而为脓血。脾经传肾，谓之贼邪，故难愈；若先利而后滑，谓之微邪，故易痊。此皆脾土受湿之所为也。

有厥阴经下利不止，其脉沉而迟，手足厥逆，涕唾脓血，此难治，宜麻黄汤、小续命汗之。此有表邪缩于内，当泻表邪而愈。

有暴下无声，身冷自汗，小便自利，大便不禁，气难布息，脉微呕吐，急以重药温之，浆水散是也。

论暴注属火

子和云：夫暴注泻水不已，内经曰：注、下也。注下，水利也。暴速甚者属火，宜用冰[3]调桂苓甘露饮、五苓益元散，或以长流水煎，放冷服，凉膈通圣亦能治之，慎不可骤用罂粟壳、乾姜、豆蔻之类，纵泻止亦转生他疾，止可分阴阳、利水道而已。

按：已上论所办[4]寒、热、风、湿、火等证，所以明六淫之邪，皆能为泻为注者，亦当各随所淫之邪，分而治之可也。

论胃气下降为飧泄

机要云：夫脾胃同湿土之化，主腐熟水谷，胃气和平，饮食入胃，精气则输于脾土，归于肺，行于百脉而成荣卫。若饮食一伤，起居不时，损其胃气，则上升精华之气反下降，是为飧泄，久则太阴传少阴，而为肠澼。

论春伤于风夏必飧泄

机要云：脊[5]宜缓形，形缓动则肝木乃荣，反静密则是行秋今[6]，金能制木风内藏，夏至则火盛而金去，独火木旺而脾土损矣，轻则飧泄，脉泄谷不化，重则下利脓血稠粘。良方云：经云春伤于风，夏必飧泄，盖风喜伤肝，春时木旺不受邪，反移气克于脾土，脾既受克，不能运化，因成积滞；夏秋之间，再感暑温[7]风冷之气，发动而成利也。

论飧泄属风宜汗

子和云：飧泄不止，完谷不出，发汗可也，桂枝麻黄汤主之。此证以风为根，盖风随汗出也。

按：飧泄证，机要谓胃气下流，及春行秋令，良方谓春木旺，移气克脾土，论虽殊，要之皆因风木传变而脾土受邪尔。子和谓风随汗解，此论固是。然亦须随其传变而治，不可执此一法也。

泻分三因

三因严氏云：泄泻一证，经中所谓洞泄、飧泄、溏泄、溢泄、濡泄、米谷注下是也。

---

① 仲景治利大法：见本书卷一百三十七诸痢门二。
② 东垣治利大法：见本书卷一百三十七诸痢门二。
③ 冰：玉机微义作“水”。
④ 办：玉机微义作“辨”。
⑤ 脊：玉机微义作“春”。
⑥ 今：玉机微义作“令”。
⑦ 温：玉机微义作“湿”。

所因有内外不内外差殊耳！经云：春伤于风，夏必飧泄。又云：湿胜则濡泄，寒甚则为泻，暑热盛之亦为泄。至于七情感动，藏气不平，亦致溏泄。其如饮食不节，过食生冷而成泄泻者，乃胃脾有伤也。但停滞泄泻一证，直须积滞已消，然后用以断下药，今人往往便固止之，多成痢疾者矣。治法先理中焦，次分利水谷，治中不效，然后断下。

按：此三因，所分甚详，但外所淫者既六，而立方止有其二，内之七情为证，而又不详及于治法。

治泻利用吐下汗三法

子和云：一僧藏府不调，三年不效，此洞泄也，以谋虑不决而成。肝主谋虑，甚则乘脾，脾湿不流，乃上涌痰半盆，又以舟车丸、浚川散，下数行，仍使澡浴出汗，自尔日胜一日，常以胃风汤、白术散调养之。

按：子和为治，大率多用此三法。洞泄一证，纵其果有积滞郁结之甚，元气壮实者，亦不宜骤用此三法，况有积滞虽甚，而元气尤虚者哉？设使果当用此三法者，亦当如仲景察证以办[1]其吐汗下者，有可不可之殊，况仲景治利，又有合下合温之法焉，此得非孟浪乎？

丹溪论局方用热药涩药治利之误[2]。

按：此见诸痢门。

谨按：泄泻一证，古方率以为肠胃虚寒与风冷乘之为论，故多行涩热之剂，彼泻利者，岂无积滞，岂无热证乎？今观病机机要所论，有属寒、属风湿、属火之证，此因于外而伤者也。又云：厥阴经动，并胃气下降，为泻利。三因所言七情感动，藏气不平，亦致溏泄，此则因于内而伤者也。外则当调六气，内则当平五藏。况又有饮食所伤，肠胃停滞所致者，治法各不同也。然更有因胃气下流而泄者，在法则当升举；因风而成飧泄者，则当解散；因痰积于上焦，以致大肠之不固而泄者，又当去上焦之痰，而不治其泻；因脾胃气虚而泄者，又当补中益气，使胃气升腾而泄自止，盖各求其本而治可也。

海上仙方

水　泻

会闻水泻将何治，焦炒车前子最良，细末一钱调米饮，只消匕剂应时康。

大全本草

孙尚药治气虚伤冷，暴作水泻，日夜三二十行，腹痛不止，夏月路行，备急朝真丹，硫黄二两，牛角研令极细，枯白矾半两，同细研匀，水浸蒸饼，去水脉了和丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服十五丸至二十丸，温米饮盐汤下。

续十全方：治暴泻痢。百草霜末，米饮调下二钱。

治泻：欧阳文忠公，尝得暴下，国医不能愈，夫人云：市人有此药，三文一贴，甚效。公曰：吾辈藏腑，与市人不同，不可服。夫人买之，以国医药杂进之，一服而愈。后公知之，君[3]卖药者，厚遗之，问其方，久之乃肯传，但用车前子一味，为末米饮下二钱匕，云此药利水道而不动气，水道利，则清浊分，谷藏自止矣。

孟诜云：白蒿叶，乾为末，夏日暴水痢以米饮和一匙，空腹服之。

---

① 办：玉机微义作“辨”。

② 丹溪论局方用热药涩药治利之误：见本书卷一百三十七诸痢门二。

③ 君：普济方卷二百八泄痢门引危氏方车前散作“召”。

食疗云：春初采艾，为乾饼子，入生姜煎服，止泻痢。三月三日可采，作煎，甚治冷。若患冷气，取熟艾，面裹作馄饨，可大如弹子许。

续传信方：　治脾泄气痢等，以豆蔻二颗，米醋调面裹之，置灰火中煨令黄焦，和面碾末，更以炒子橼子末一两相和，又焦炒陈廪米为末，每用二钱匕，煎作饮，调前二物三钱匕，旦暮各一，便差。

日华子云：泻痢，饭饮调青蒿末五钱匕。

续传信方：　治久患脾胃气泄不止，芜荑五两，捣末，以饭丸，每日空心午饭前，各用陈米饮下二十丸，增至四十丸，久服去三尺[1]，益神驻颜。

三　因　方

虚寒泄泻治法

桂香丸：　治藏府虚，为风湿寒所搏，冷滑注下不禁，老人虚人危笃累效。

附子炮，去皮脐　肉豆蔻炮　白茯苓各一两　桂心　白姜炮　木香炮，各半两　丁香一分

右为末，糊丸如梧子大，米汤下五十丸，空腹服。

香朴丸：　治肠胃虚冷，泄泻注下无度，脾虚气闭，不进饮食。

厚朴五两，姜汁制炒　白术三两　茴香炒　陈皮各三两　诃子炮，去核　赤石脂煅，各一两半

右为末，面糊丸如梧子大，空腹，米汤下五十丸，常服暖肠胃。

建脾丸：　治虚劳羸瘦，身重，胃冷，饮食不消，泄泻不止，或作滞下，久变五色秽臭。

钟乳粉　赤石脂煅，各一两半　枯矾　乾姜炮　苁蓉酒浸　石斛酒浸　五味子　桂心　泽泻　桑上寄生　远志去心，炒　人参　柏子仁　当归　酸石榴皮　龙骨煅　雄天炮，去皮脐　牡蛎粉　白头翁去苗　甘草炙，各一两

右为末，蜜丸梧子大，米汤下三十丸，空腹服。

豆蔻分气饮：　治藏府虚寒，泄泻瘦极，及妇人产后洞泄危笃者。

藿香叶　草豆蔻仁　青皮各四两　甘草炙　丁香各半两　肉豆蔻炮，十两　乌梅五十介，去仁

右锉散，每服四分[2]，水二盏，糯米一撮，煎七分，去滓，空腹服。

羊肉扶羸丸：　治脾胃不和，不进饮食，脏腑虚滑，老人虚人，尤宜服之。

精羊肉一斤半，微断血脉，焙乾，取末四两　白姜炮，一两　川椒去目，炒出汗　肉豆蔻煨　各一两　木香一分　附子炮，去皮脐　神曲炒，半两

右为末，煮粟米饮为丸，如梧子大，食前，米汤下五十丸。

川椒丸：　治藏虚，泄泻无度。

黄连炒　乌梅肉　当归　川椒炒出汗　桂心　乾姜炮，各等分

右为末，糊丸梧子大，每服三五十丸，米汤空腹服。

实热泄泻治法

小承气汤[3]：　治下痢谵语者，有燥屎故也。方见伤寒门。夫泄泻却用大黄者，乃通因通明[4]也，非大实热，勿轻用之。

冷热泄泻治法

博济香姜散：　治久患脾泄泻。圣济总录名姜连散。

生姜四两　黄连一两

右皆锉如豆大，一处慢火炒，令姜焦赤，去姜，碾黄连为细末，每服二分[5]，总录、经验良方、急救仙方、卫生易简方二钱空腹腊茶清调下，总

① 尺：本草纲目卷三十五芜荑附方作“尸”。
② 分：三因极一病证方论作“钱”。
③ 小承气汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
④ 明：三因极一病证方论作“用”。
⑤ 分：三因极一病证方论作“钱”。

求不过二服，良方不过三服，仙方、易简方或服蜡矾圆[1]亦效，见痈疽门。或将姜为末，米饮调，治白痢亦效。是斋医方治溏泻，本出博济方，人少知之。

宣黄连一两，骰子块，切，净洗去泥土，清水浸片时　生姜四两，骰子块，切。一方用二两　右于锅铫内，同炒姜赤黄色为度，去姜不用，将黄连碾罗为细末，每服二钱，腊茶同调下，不拘时候。若欲速效，一料只作两服。尝有人患此两月，一剂而愈。　得效方晨泄，又名溏泄。　生姜四两，切如豆大　黄连二两，锉　右一处淹一宿，慢火炒姜紫色，去姜不用，将黄连末每服二钱，用蜡茶清调，一剂而愈。又用米饮酒调，治白痢尤妙。若欲速效，一料只作二服。

建脾散：　治五泄，或青白五色杂下，休作无时。

乌头炮，去皮尖，二分　厚朴去皮，锉，姜制炒　甘草炙　乾姜炮。各二[2]分

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，煎七分，热服。

止泻如神丸：

川乌头四两，米泔浸软，去皮，切作片，用盐四两，炒黄，去盐不用　半夏汤洗七次，去滑　苍术各半斤，米泔浸，净洗　右为末，姜汁糊为丸，梧子大，空腹，米汤下五六十丸。

戊己丸：　治脾胃受湿，泄利不止，及米谷不化，小儿疳痢，並宜服之。

黄连[3]吴茱萸汤洗　白芍药各等分

右三味，同炒为细末，米糊丸，如梧子大，每服三五十丸，米汤空腹下，小儿量与之。　严氏济生方治脾胃不足，湿热乘之，泄泻不止，米谷不化，肠鸣肠痛。直指方治冷热不调，泄泻。　黄连去须　吴茱萸直指方炒　得效方泡七次，焙乾　白芍药各等分　右为细末，米糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，直指方、医方大成三十丸，得效方三四十丸。空心，用米饮送下。永类钤方、医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

补脾散：　治脾泻不止，食积不消，黄瘦块结，大肠滑泄，脏毒下利，腹痛肠鸣。

麦蘖[3]炒，二两　神曲炒，二两　茴香炒　草果逐介用熟面裹煨　厚朴制　乾姜炮　陈皮各一两　木香生，半两　甘草炙，半两

右为末，脾泄泻，诃子汤入盐调下二钱。脾虚肠鸣，气不和，泻不止，炒姜酒调下。常服，盐汤点，空心食前服。

助　道　方

治冷泄腹中痛

乾姜良姜桂苹拨，大治腹疼诸冷泄，便是局方已寒丸，何忧前患不能脱。

大治男子妇人腹肚冷疼，泄泻不已者，于局方赎已寒元一贴，依法服饵，果见应效。

是　斋　医　方

吐　　泻

肉附丸：　治腹泻不止。

肉豆蔻一两二钱，面裹煨　附子一个，重七钱者，炮，去皮脐

右二味，並为细末，打糊为丸，如梧桐子大，候乾，每服五六十丸，米汤吞下，不拘时候，立效。江州高端朝方。

椒附汤：　治骤腹疼注下，或滑肠频并，多有冷沫。

川椒去目　乾姜生用　附子去皮脐，生用

右四味，等分，为粗末，每服三钱，水二盏，煎至八分，温服，不拘时候。

敛肠丸：　治久泻。姜侍郎方。

1　蜡矾圆：方见本书卷一百七十四痈疽门五。
2　二：三因极一病证方论作“一”。
3　蘖：此下注文脱字，三因极一病证方论作“炒”。

木香　丁香　附子炮，去皮脐　缩砂仁　诃子皮　罂粟壳炒，去穰顶　川姜炮　没石子　□州[1]厚朴姜制　白龙骨　肉豆蔻面裹煨　赤石脂煅　禹余粮醋淬七遍。已上各一两

右为细末，面糊为丸，如梧桐子大。每服七十丸，米饮下，空心食前服。

厚肠丸：

白龙骨　乾姜炮　附子炮，去皮脐　厚朴姜制　诃子炮，去核　肉豆蔻面裹煨　陈皮

右等分，为末，酒糊为丸，桐子大，每服五十丸，米饮下。医方大成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

治吐泻。韩御带施此药极验。

白龙骨　白礞　白石膏　白矾

右四味，等分，为细末，滴水为丸梧桐子大，入甘锅火煅通红为度，每服五丸至十丸，米饮汤下。石膏是软者，北人谓之寒水石，故可煅。

没石子丸：　治脏气虚弱，大肠滑泄，次数频并，日渐羸瘠，不进饮食，或久患赤白痢，脾泻等疾，並皆治之。

白术三钱　白茯苓三钱　没石子南番者，二个，面裹炮　丁香二钱，不见火　赤石脂二钱，别研　白姜二钱，切作片，略炒　肉豆蔻二个，面裹，炮　诃子湿纸裹炮，取净皮，二钱

右和匀，用汤泡蒸饼为丸，小梧桐子大，每服三四十丸，米饮吞下，粥食前，一日三四服，枣肉丸亦得。

治水泻。徐元敏察院方。

南木香　缩砂仁　白术各一两　丁香半两

右锉如麻豆大，每服三四大钱，水一盏半，煎至七分，食前通口服，轻者三四服，甚者五六服，虚冷人加附子半两。

固肠丸：　治脏腑滑泄，昼夜无度。

吴茱萸拣净　黄连去须　罂粟壳炙，去穰蒂

右三味，等分，醋糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，空心食前服。得效方同。

断下丸：　治暴泻。孙盈仲方。

神曲一两，微炒　吴茱萸绿色者，拣净一两，泡洗七遍

右二味，为细末，以酸米醋为丸，如梧桐子大，每服五十丸至一百丸，空心食前，米饮汤下。

加诃子四柱散：　得效方名加味四柱散　治脏腑虚怯，本气衰弱，脾胃不快，不进饮食，时加泄利，昼夜不息。

人参一两，去芦　白茯苓一两，去皮　附子一两，炮，去皮脐　木香半两，纸包煨过　诃子半两，湿纸包，炮，取皮用

右为细末，得效方锉散。每服二钱，枣一个，生姜二片，煎至六分服。

豆蔻散：　治滑泄，神效。

陈粟米一两　得效方陈米　肉豆蔻半两，面裹煨　五味子半两　赤石脂半两，研

右同为细末，每服二钱，得效方一钱。粟米汤饮调下，日进三服。

大断下丸：　史仲华云：渠乃伯史防御得此效，方光尧御府所处。

附子二两，炮　细辛一两半　乾姜三两，炮　良姜三两，炮　肉豆蔻二两　白龙骨三两　赤石脂三两　牡蛎二两，秤，火煅　酸石榴皮醋煮乾为度，焙乾，三两

右为细末，糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，白汤下。杨氏方加诃子二两　枯了白矾二两。

治泻久不效者，老人尤宜服。

右用大附子一个，炮去皮脐，以韭菜根研烂，绞取汁，丸如梧桐子大，晒，焙乾，每服三十丸，米饮汤下。不乾恐麻人。

治泻。唐仲举。

人参去芦　茯苓　肉豆蔻面包煨　诃子肉等分　木香减半

右为细末，糊丸如梧桐子大，每服三五十丸，米饮汤下。小儿如黍米大，量大小加减服之。

补脾丸：　治滑泄。

白术　赤石脂　肉豆蔻面包煨　川厚朴

---

[1] □州：普济方卷二百八泄痢门作“梓州”。

去粗皮，姜汁炙炙 川白姜炮。各一两 茱拨炒 神曲炒 麦蘖炒 附子炮，去皮脐 各半两

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，早晚柚珍方作日晚 食前，各五十丸，陈医方大成、集成、柚珍方、永类钤方无陈字 米饮下。

又方： 其效胜前。吴茱萸不以多少，拣净，用大猪脏一两条，以茱萸实满，扎定两头，熟炭火煮令极烂，研细，丸如梧桐子大，早晚食前，各以米饮吞下五十丸。

茱拨丸： 治滑泄甚妙。

茱拨 川姜炮 丁香不见火 附子炮，去皮脐 吴茱萸得效方炒 良姜 胡椒已上各一两 山茱萸得效方去核 草豆蔻去皮。已上各半两

右为细末，枣肉丸，如梧桐子大，食前，陈米饮下五十丸，日进三[1]服。庐州知录周汝功，嘉禾人，乃尊守求[2]嘉时，每苦滑泄，服此药果有效。其方董发运闶[3]有序，多不复录。上二方亦周纡所传也。

治泄泻，脏腑不固，只一二服取效，老人小儿，尤宜服。便血或痢，皆可用。白石脂真者，炭火煅通红，取出放冷，研细，米饮调下二三钱。

治飧泄洞痢不止。

白茯苓一两 南木香半两，纸裹炮

右二味，为细末，煎紫苏木瓜汤，调下二钱匕。吴内翰母夫人，服之大有功效。

茱萸断下丸： 治脏寒腹痛，泄泻不止。

艾叶半两，炒 缩砂仁一分 附子炮，去皮脐，一分 赤石脂半两 肉豆蔻一分 吴茱萸二两半，炒 川姜半两

右为细末，面糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，米饮下，食前。得效方同。赵从简通判，甲辰年，丁母忧，食素之久，苦泻不止，日七八行，首尾几年，每服它药，不过一二日复作，得此方而愈，后数年间遇泻，服之又效。

治脏腑[4]张医升之传。鹰爪黄连，不以多少，碾为细末，用煨熟去皮大蒜丸，如梧桐子大，每服三十丸，或五十丸，米饮送下。

养婆汤： 治脾胃虚损，脏腑泄泻，不进饮食，大有神效。韩倅子髦方。

川乌炮，去皮脐 梓朴去粗皮，姜汁制 乾姜炮。各等分 甘草炙，半之

右为粗末，每服四大钱，水一盏半，生姜五片，枣二枚，煎至八分，食空服。看病证紧慢，增减药味。

神授丸： 治脏腑[5]。葛枢密传。

南木香二钱半 肉豆蔻一两，面裹煨

右二味，为细末，煮枣为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，米饮下，不以时候。

滁州赵使君云：其女年甫周岁，忽苦脏腑，每所下如鸡子黄者半盆许，数日之间，几至百往，渐作惊风证。有一士大夫，教以钟乳粉二钱，以枣肉和搜，令取意食之，不然，以浓煎枣汤，调钟乳服亦可以。儿小只用一钱，已平复矣。传方者云：它日或作少疮疡，不足虑，儿子清老，年三岁，过镇江时，病久泻危甚，用此法服至半两，遂安，亦不生疮。

止吐泻，宇文尚书传此方，甚妙。

乾木瓜半两 藿香叶半两 良姜半两

右为粗末，分作两服，每服用水二大盏，煎至一盏，空心食前服，并滓再煎一服。

暑 泻

治伏暑暴泻，兼去暑毒，赵从简亲服立效。

枇杷叶去毛，三钱 生姜三钱，湿秤 罂粟壳去穰蒂，三钱

右三味，细锉，用水二大盏，蜜一合，酒半合，粟米百余粒，同煎至一盏以下，温服，一服即愈。

谷神散： 治夏月暴泻。

楮实青者，蒸一次，曝乾，用一斤 甘草一两，炙

① 三：普济方卷二百八泄痢门引百一选方作“五”。
② 求：普济方卷二百八泄痢门引百一选方作“永”。
③ 闶：普济方卷二百八泄痢门引百一选方作“问”。
④ 腑：普济方卷二百八泄痢门此下有“滑泻”二字。
⑤ 腑：普济方卷二百八泄痢门此下有“滑泻”二字。

陈仓米一升　乾姜一两

右为细末，饭饮调下。

治夏秋间暑泻不止。

右以理中汤下驻车丸。

治赤痢。章教授方。煎四物汤，下驻车丸、病甚者，驻车丸一贴，只作一服。

枣附丸：　治脏寒滑泄，不思饮食。华宫使传。用正坐大附子一个，乾枣半斤，同于银石器中，由慢火煮，上留水两指，水乾旋添汤，煮两三时取出，切作半个，再煮，候至晚，枣烂坏，将附子温水洗，剥皮去脐，切作薄片，焙乾，捣为细末，别煮枣为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，米饮空心服，患滑泄垂死者，皆获康愈。

玉连丸：　治脾积下痢，蛊痢同。

木香半两　诃子半两，连核　黄连一斤，炒紫色

右为细末，研粳米饮糊为丸，如梧桐子大，每服一百丸，米饮下，空心食前，日进二服。

真人养脏汤：　治一切痢同。

丁香　木香　肉豆蔻面裹煨，去面　当归洗去芦　白茯苓去黑皮　罂粟壳去顶蒂，炙　人参去芦，各一两二钱半　拣草一两，炙　乌梅肉一钱半　酸石榴皮　陈皮去白　赤芍药　黄连去须　白芍药　厚朴去粗皮，姜汁制炒　乾姜炮裂　阿胶蛤粉炒　地榆　诃子炮，去核，各七钱半

右一十九味，碾为粗末，每服五钱，水一盏半，盏至八分，去滓，通口服，食前两服，滓再作一服。

治泻不止，神妙。木香煮散同。

木香一两　甘草半两，炙　茱萸一两，去枝梗　罂粟壳四两，去顶蒂萼，蜜炙

右件咬咀，每服三钱，水一盏半，煎至一盏，去滓，稍温服，食前。

直　指　方

泄泻证治

理中汤：　治肠胃虚弱，渗澼有声，泄泻频并。

人参　白术　乾姜炒　甘草炒，各一两　加茯苓　川厚朴制　各二两[1]

右锉细，每服三钱，空心煎服。

调中散：　治肠虚泄泻，止呕进食。

藿香叶　缩砂　蓬术炮　乾姜炮　肉桂　茴香炒　草果各半两　麦牙炒　益智仁　橘红各三分　苍术炒　神曲炒　甜梗各一两　甘草炙，三钱

右末，每服三钱，姜枣并少盐煎服。

肉蔻散：　治脾虚肠鸣，泄泻不食。

大肉豆蔻一枚，剜小窍子，入乳香三小块在内，以面裹煨，面熟为度，去面

右末，每一钱，米饮调下。

治要除湿汤[2]：　治风邪泄泻加辣桂，寒邪泄泻加乾姜、良姜，通用加木香。方见霍乱门。

香薷锉散[3]：　方见诸暑门。治伤暑泄泻，更增茯苓。

平胃散：　治伤湿泄泻。

橘红　厚朴制，各三两半　苍术炒，五两半　甘草炙，一两

右锉细，每服三钱，姜枣煎服。

又法：　以生料五苓散，对夹平胃散，用陈米煎，暑泻、湿泻诸证皆验。

黄连阿胶圆[4]：　治暑泻热泻。方见咳嗽门。用五苓散[5]送下。方见水肿门。

又洞泄方：　车前子末，米饮下。经验秘方同。

柏皮汤：　治协热泄泻，亦治血痢。

柏皮三两　黄芩二两　黄连一两

右锉，每服四钱，水大盏，煎七分，入

① 两：仁斋直指附遗方论作“分”。
② 治要除湿汤：方见本书卷一百七霍乱门一。
③ 香薷锉散：方见本书卷二十五诸暑门一。
④ 黄连阿胶圆：方见本书卷一百十七咳嗽门四。
⑤ 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

阿胶末半钱，再煎少顷，温服。得效方同。

姜附汤[1]：治冷证泄泻。方见诸寒门。术附汤[2]方见诸湿门。通用。

大已寒丸：治虚冷肠鸣滑泄。　　澹寮方治久寒积冷，脏腑虚弱，心腹疠痛，胁肋胀满，泄泻肠鸣，自利自汗，米谷不化，阳气暴衰，阴气独胜，手足厥冷，伤寒阴盛，神昏脉短，四肢怠坠。

良姜澹寮方略炒　乾姜炮，各六两　肉桂澹寮方去粗皮　荜拨各四两

右末，面糊丸，桐子大，每五十丸，得效方三十丸，空心。米饮下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与得效方同。

真人养脏汤：治冷热不调，泄泻，里急后重。

罂粟壳去筋蔕，蜜炙，一两八钱　木香　白芍药各八钱　诃子肉六钱　人参　白术　当归各三钱　甘草炙　肉桂各四钱

右粗末，每服二钱，姜枣煎，食前服，先用缩砂煎汤，下感应丸[3]，方见胀满门。俟其积消，然后服此。　　得效方治大人小儿肠胃虚弱，冷热不调，脏腑受寒，下痢泄泻，或便脓血，有如鱼脑，里急后重，脐腹疠痛，日夜无度，胸膈痞闷，胁肋胀满，全不思食，及治脱肛坠下，酒毒便血，诸药不效者，并皆治之。罂粟壳去蒂盖，三两六钱　人参去芦　当归去尾，各六钱　肉桂去粗皮，八钱　诃子去核，一两　木香一两四钱，不见火　肉豆蔻面裹煨，半两　白术六钱　白芍药一两六钱　甘草八钱　右锉散，每服二大钱，水一盏半，煎至八分，去渣，食前温服。老人、孕妇、小儿暴泻，急宜服之，立愈。忌酒面生冷鱼腥油腻。如脏腑滑泄，夜起久不瘥者，可加炮附子三片煎，服此的有神效。或有积，用缩砂煎汤，下感应丸二七粒，俟其积消，然后服此。

鸡舌香散：治飧食生冷，久为冷积。

良姜　辣桂　香附净，炒　益智仁　天台乌药各一两　甘草炙，半两

右末，每二钱，入少盐沸汤，点吞感应丸。

三棱散：酒食伤积用此。

京三棱炮　蓬莪术炮　益智仁　甘草炙　青皮去白。各二两　白茯苓四两

右末，每二钱，少盐煎吞感应丸，治伤食泄泻，俟酸臭出尽，即服固肠散止之。

固肠散：治冷泻肠滑及下痢频并。

罂粟壳去筋蔕，一两，蜜炙　陈米炒，一两　乾姜炮　甘草炙。各二钱半　肉豆蔻生，二钱　木香一钱

右末，每二钱，姜枣煎汤，食前服。

实肠散：治泄泻不止。

川厚朴制，一两半　肉豆蔻　诃子炮　缩砂橘红　苍术炒　茯苓各一两　木香半两　甘草炒，四钱

右粗末，每三钱，姜枣煎服，手足冷，加炒乾姜。医方大成、集成、袖珍方、永类钤方同。

安肾丸[4]：方见水肿门。治肾泄，腹痛无定处，似痢非痢，骨痛面黧，腰脚时冷，用和剂七气汤[5]送下。方见诸气门。

震灵丹：治肾泄，证候同前。

禹余粮火煅，醋淬，不计遍次，手挼得碎为度　丁头代赭石如上修制　赤石脂　紫石英杵碎。以上各四两，入甘锅内，以瓦盖口，盐泥固济，候乾，用硬炭一十斤，煅通红，火尽为度，入地坑埋，出火毒二宿，研末　的乳香别研没药　五灵脂并去砂石，研。各二两　朱砂一两，研

右并为细末，糯米粉糊丸，小鸡头大，风乾，每服三丸，用炒故纸入枣煎汤，调钟乳粉少许，空心送下。小儿肾泄白脓褐汁，面黯齿脱，猥人怯寒，震灵丹末，入些钟乳粉，以枣煎炒故纸，取热汁调下。

木香散：治脾肾俱虚泄泻。

肉豆蔻面裹纸煨　故纸炒　白术　白茯苓各半两　木香　甘草炙。各一分　得效方各二钱

右锉细，每三钱，食前，姜枣得效方生姜三片、红枣二枚煎，温服。

1　姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。
2　术附汤：方见本书卷二十六诸湿门。
3　感应丸：方见本书卷一百三十胀满门一。
4　安肾丸：方见本书卷一百二十八水肿门三。
5　和剂七气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

二神丸：　治脾肾俱虚，泄泻不食。

破故纸四两、炒　肉豆蔻二两，生

右末，用肥枣蒸烂，取肉研膏，夹和杵丸，桐子大，每服四十丸，清米汤下。若饭食后，常一泄，服此顿愈。　得效方右为末，用肥枣四十九个，生姜四两，切片，同煮枣烂，去姜取枣，剥去皮核，用肉研为膏，入药和杵丸，如梧子大，每服三十丸，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、寿域神方、卫生易简方五十丸。盐汤下，立效。弱甚加茯苓二两，木香一两。　玉机微义肉豆蔻丸：治肾泄久不愈，脉沉细无力者效。破故纸炒　肉豆蔻面裹煨。各等分　右为末，枣肉为丸，桐子大，饮汤下，空心。　本事方破故纸四两　肉豆蔻二两　名二神丸，治脾肾虚弱。

当归厚朴汤：　治肝经受寒而色青惨，厥而泄利。

当归炒　厚朴制，各二两　官桂二两　良姜五两

右锉散，每三钱，食前服。

朱氏集验方

泄　泻

治诸色泻痢方：　蜀医本。夏月脏气不和而渴，宜以香薷汤调胃苓散。若有里急后重，宜进胃风汤加枳壳，仍以面炒去穰；若有积滞，宜进苏感丸；若水泻，宜进酒蒸黄连丸。

车前散：　治水泻。

车前子炒

右每服二钱，寿域神方、卫生易简方为末，每服一钱。热米饮下，空心。　得效方治暴泻不止，小便不通。车前子，右为末，每服二钱，米饮调，根叶亦可，立效。

固肠丸：　治泄泻。三山曾大医本。

附子炮，去皮，切，一两　白茯苓一两　乾姜炮，半两　火黄连去须，打碎　木香切片。各半两

右水二碗，煮干晒，为末，面糊丸，每服百粒，米饮下。

枣肉丸：　治泄泻，兼治肾泄。肾泄，五更溏泄是也。

破故纸四两　木香一两　肉豆蔻二两，煨

右细末，灯心煮，淮枣去皮核，和丸，如梧子大，每服三□十丸[1]，人参姜汤下，食稍空，或午前，盐酒盐汤吞下。

二宜丸：　治泄泻，五苓散与理中丸同煎服，或以五苓散下理中丸亦好。二方並载梁氏总要方。

香茸丸：　治日久冷泻。

乳香三钱　鹿茸半两，酒浸，炙　肉豆蔻一两，每个作两片，安乳香在内，面煨

右为细末，陈米饭丸，每服五十丸，空心，米饮下。

豆附散：　专治脾弱，泄泻不止。

大肉豆蔻三个，面裹煨　附子八钱，重者三个，炮，去皮

右件，咬咀，分作三服，水一盏半，姜五片，煎八分，去滓，温空心服。

治大便虚滑不禁方，平胃散水煎，不著姜枣，入大理中丸，同煎化服，便住。

肚蒜丸：　治水泄。丁必卿云：渠每遇五更，必水泄一次，百药无效，服此遂安。

猪肚一枚，净洗，去脂膜，入大蒜在内，以肚子满为度，自晨至晚，以肚蒜糜烂为度，杵成膏子，入平胃散同杵丸，如梧桐子大，每服三五十，盐汤或米饮空心下。得效方同。

猪肚丸：　治脏寒泄泻，先用厚朴、附子二味，姜枣煎，早晨服此猪肚丸。

川乌炮　附子炮，各二两　乾姜炮　白术　厚朴各一两半　良姜炒　肉豆蔻煨　荜拨　禹余粮火煅，醋淬　缩砂仁　丁香　桂心各一两

[1] 三□十丸：本书卷一百三十九引严氏济生方枣肉丸作“七十丸”。

右为细末，用猪肚一只，净洗，以川椒一两，去目，茴香一两，大曲二两，入猪肚内，用线缝定，酒醋煮烂，取出川椒、茴香、大曲，焙乾为末，均和前药，以猪肚子杵和得所为丸，如梧桐大，每服五六十丸，空心米饮下。得效方同。

严氏济生方

泄　　泻

加味五苓汤：　治伏暑热二气及胃湿，泄泻注下，或烦或渴，或小便不利。

赤茯苓去皮　泽泻　木猪苓去皮　肉桂不见火　澹寮方去粗皮　白术各一两　澹寮方炒　车前子半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成一盏。生姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候，或进来复丹亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、水类钤方与大成同。

火轮丸：　治肠胃虚寒，心腹冷痛，泄泻不止。

乾姜炮　附子炮，去皮脐　肉豆蔻面裹煨　澹寮方滑泄者，生用

右等分，为细末，米糊袖珍方作粽。为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，米饮送下。医方大成、集成、南北经验方、水类钤方同。

白术附子汤：　治肠胃虚湿，肠鸣泄泻，或多自汗。

白术二两　澹寮方炒　附子炮　澹寮方去皮脐　茯苓去皮。各一两　澹寮方白茯苓

右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜七片、枣子一枚，煎至七分，去滓温服，不拘时候。得效方、水类钤方同。

四柱散：　治元脏气虚，真阳耗散，两耳常鸣，脐腹冷痛，头旋目晕，四肢急倦，小便滑数，泄泻不止。

白茯苓去皮　附子炮，去皮脐　人参　木香不见火。各一两　医方大成湿纸裹，火煨

右为细末，大成、水类钤方咬咀。每服三钱，水一盏半，大成每服四钱，水一盏　经验良方每服二钱，水一盏。生姜五片，良方姜二片，枣一枚。入盐少许，煎至七分，食前温服。滑泄不止加肉豆蔻、诃子煎，名曰六柱散。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

禹余粮丸：　治肠胃虚寒，滑泄不禁。

禹余粮石煅　赤石脂煅　龙骨澹寮方生用　荜拨　诃子面裹，煨　乾姜炮　肉豆蔻面裹，煨　澹寮方生用　附子炮，去皮脐

右等分，为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，米饮送下，食前。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、水类钤方同。

加味治中汤：　治脾胃不足，饮食不节，过食生冷，肠鸣腹痛，泄泻注下。

乾姜炮　白术得效方、澹寮方炒　青皮去白　陈皮去白　缩砂仁各一两　人参去芦　甘草炙。各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，枣子一枚，煎至七分，去滓温服，不拘时候，或兼进感应丸。水类钤方同。

修月鲁般经后录

舟车神祐丸：　治泄水湿，妇人胎前产后，加琥珀宣通气血，治中满腹胀，喘嗽淋闷，水气蛊肿，留饮癖积，久新疟痢，风热燥郁，肢体麻痹，走疰疼痛，妇人经病带下等病，气血壅滞，不得宣通，並皆治之，治与神祐丸同。

甘遂　芫花醋拌炒　大戟各半两　黑牵牛头末，二两　大黄二两。一方一两　青皮去瓤　陈皮槟榔各半两　木香二钱半

右为细末，和匀，滴水为丸，如小豆大，

每服五丸，女服加五丸，至快利为度，止后服，并白汤送下。一方用黄药、枳壳。

得效方

泄　泻

风证　香薷香苏散[1]：　治伤风自汗，飧泄，每服四钱，生姜木瓜煎服。方见伤寒门及诸暑门

不换金正气散[2]：　体虚伤风冷泻，加官桂、乌梅。方见伤寒门。

胃风汤：　治肠胃不足，风冷乘之，水谷不化，泄泻注下，膈中虚满，大肠受湿，下如豆羹汁，或下瘀血，日夜无度，并宜服。

人参　白茯苓去皮　芎藭　桂心不见火　当归严氏济生方、澹寮方去芦　白芍药　白术炒　甘草炙

右等分，锉散，每服四钱，水一杯半，入粟米百余粒，煎至七分，去滓空腹，稍热服。胃气弱者，不宜多服。

火炊丸：　治风气行于肠胃，泄泻。

火炊草一味为末，醋糊丸，每服三十丸，空心服。

寒证　理中[3]汤：　治肠胃虚弱，腹内痛，身体怯寒，泄泻青黑，兼治伤寒挟寒而利，脐下冷，名鸳鸯证效。

人参　白术　乾姜炒　甘草炒。各一两　加茯苓、厚朴姜制。各二两

右锉散，每服三钱，水一杯煎，空心服。

加味治中汤[4]方见严氏济生方。

暑证　香薷散[5]：　治伤暑，烦渴引饮，所下如水。方见诸暑门。

胃苓汤：　治伤暑，烦渴引饮，所下如水。

五苓散[6]方见诸暑门。　平胃散[7]方见脾胃门。

右二钱，合和，紫苏乌梅煎汤下，未效，加木香、缩砂、白术、丁香煎服，来复丹[8]亦可。方见痼冷门。或感寒湿水泻，平胃散、理中汤，苏梅米汤调下。　医方大成治感暑夹食，泄泻烦渴，用平胃散，五苓散，二药相半，打和，水煎入盐少许，若是末药，以汤调之亦可。医方集成、袖珍方、永类钤方同。　玉机微义治夏秋之间，脾胃伤冷，水谷不分，泄泻不止，五苓散、平胃散，右合和，姜枣煎，空心服。

通苓散：　分利水谷，解烦热，止泄泻。

猪苓去皮　白术去芦　泽泻去毛　赤茯苓去皮　车前子　木通　茵陈　瞿麦

右锉散，每服四钱，水一杯半，灯心麦门冬煎服。

六和汤[9]：　治暑泻，小便赤涩。方见诸暑门。

水浸丹[10]：　治感暑，口乾烦渴，频泻。方见霍乱门。

湿证　藿香正气散[11]：　治腰脚冷痹，小便自利，肢体重着，所下黄黑。方见伤寒门。

胃苓汤：　治伤湿泻，每服二钱，苏叶三皮，食盐少许调，热服。

白术附子汤[12]方见严氏济生方。

曲芎丸：　治脏腑受风湿，泄泻不止。

芎藭　神曲　白术　附子各等分

右为末，糊丸如梧子大，每服五十丸，米饮下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同

七情　加味藿香正气散：　治饮食中忧怒伤脾，腹内膨满，泄泻频并，或作晨泄，加丁香、缩砂、良姜、南木香各半钱，生姜

---

(1) 香薷香苏散：方见本书卷二十五诸暑门一。
(2) 不换金正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
(3) 理中：世医得效方作"风下"。
(4) 加味治中汤：方见本卷引严氏济生方。
(5) 香薷散：方见本书卷二十五诸暑门一。
(6) 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。
(7) 平胃散：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。
(8) 来复丹：痼冷门缺，方见本书卷一百四十九诸虚门七引易简方。
(9) 六和汤：方见本书卷二十五诸暑门一。
(10) 水浸丹：方见本书卷一百八霍乱门二。
(11) 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
(12) 白术附子汤：方见本卷引严氏济生方。

三片，红枣二枚煎效。

木香散：　治脏寒冷极，及久冷伤败[1]，口疮下[2]泄，米谷不化，饮食无味，肌肉瘦瘁，心多嗔恚，妇人产后虚冷下泄，及一切水泻冷痢。

木香　破故纸各一两　良姜　砂仁　厚朴姜制。各三分　赤芍药　陈皮圣济总录去白，焙　肉桂总录去粗皮　白术各半两　胡椒　茱萸各一分　总录汤洗三五遍　肉豆蔻四个[3]　总录去壳　槟榔一个　总录锉

右为末，每服三大钱，用不经水猪肝四两批薄，重重糁药，浆水一碗，入醋总录半合。茶脚少许，入瓶盖覆煮熟，入盐，总录一钱。葱白三个，生姜弹子大，同煮欲尽，空心作一服，冷食之，初微溏不妨，此是逐下冷气，少时自住，经年冷痢滑泄，只是一服，渴则饮粥汤，忌冷油腻。如不能食冷，则浆水暖食之。若只用浆水煮猪肝，为丸如梧子大，每服五十丸，用粥饮下亦效。若暴泻，只一服。

热证　黄连香薷散[4]：　治热泻溏利，大便热，烦躁，小便赤，喜饮冷，香薷散每一两加宣连五钱，锉碎合和，灯心二十茎，车前草二根同煎。方见诸暑门。

五苓散[5]：　治法汤引同上。方见诸暑门。

黄连阿胶丸[6]，每服五十丸，米饮下，空腹服。方见咳嗽门。

升麻葛根汤[7]　小柴胡汤[8]　治伤寒身热目疼，烦渴泄泻，二药和合，用生姜、陈米、乌梅煎服，立效。方并见伤寒门。

柏皮汤[9]方见直指方。

调胃承气汤[10]：　治大实热，下利，谵言，此有燥屎也。夫泄泻反用大黄者，乃因所利而利之，此治热泻也，非大实勿妄轻用之。方见伤寒门。

冷证　去麻黄五积散炒过，名和气散[11]。治脾胃宿冷，腹内切痛，或外感风寒，内伤生冷，泄泻黄白色不止，或肝经受寒，面色青惨，厥而泄利，生姜三片，盐梅一个，红枣二枚，同煎大效。方见伤寒门。

豆附丸：　治丈夫妇人肠胃虚弱，内受风冷，水谷不化，泄泻注下，腹痛肠鸣，手足逆冷，服诸药不效者，此药主之。

肉豆蔻炮，四两　木香二两，不见火　澹寮方无　白茯苓四两　澹寮方去皮，医方大成焙　乾姜炮，四两　澹寮方、大成二两　附子炮，去皮脐　澹寮方、大成四两　肉桂去粗皮，二两　丁香一[12]两，不见火

右为末，姜汁糊为丸，如梧子大，每服五十丸，加至一百丸，姜汤吞下，粥饮亦可，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。空心食前服。

姜附汤[13]：　治下泄如水，或青或白，脐腹痛，手足冷，脉细欲绝，渐渐短气，由阳气暴绝，为阴所迫，则注下不止，阳复则生，不复则死。又不止，灸气海百壮，伤寒虚证鸷溏亦效。方见伤寒门。

大已寒丸[14]方见直指方。　加味四柱散[15]方见是斋医方。

加味三：建汤：　治洞泄不止。

大川乌　绵附　天雄三味并炮，盐水浸，去皮脐　木香　肉豆蔻煨裂　诃子去核。各一两

右锉散，每服三钱，生姜十片，红枣二枚，盐梅一个，陈米一撮同煎，空腹热服，未效，仍服来复丹。

来复丹[16]：　治同上。方见痼冷门。

茱萸断下丸[17]方见是斋医方。

---

① 败：世医得效方作“脾”。
② 下：世医得效方作“水”。
③ 个：世医得效方作“钱”。
④ 黄连香薷散：方见本书卷二十五诸暑门一。
⑤ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。
⑥ 黄连阿胶丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。
⑦ 升麻葛根汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六
⑧ 小柴胡汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
⑨ 柏皮汤：方见本卷引直指方。
⑩ 调胃承气汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。
⑪ 和气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方“五积散”文中，又名“异功散”。
⑫ 一：世医得效方作“三”。
⑬ 姜附汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
⑭ 大已寒丸：方见本卷引直指方。
⑮ 加味四柱散：方见本卷引是斋医方。
⑯ 来复丹：痼冷门缺，方见本书卷一百四十九诸虚门七引易简方。
⑰ 茱萸断下丸：方见本卷引是斋医方。

猪脏丸：　治脏寒泄泻，不进饮食，气体倦怠。

吴茱萸净，去枝梗，不以多少，用水浸透

右用猪猪脏头一截，去脂膜，净洗，将茱萸入脏内，两头扎定，慢火煮令极烂，用甑蒸熟尤好，将二味于臼内杵千下，令极细，丸如梧子大，每服五十丸，米饮下。

猪肚丸[1]方见朱氏集验方。

椒艾丸：　治脏腑虚寒，泄痢不止。

乌梅去核，二两半，醋浸，布裹蒸　揉成无滓艾一两半　川椒炒，去目　乾姜　赤石脂　黑附炮裂。各一两

右除乌梅外，同为末，将蒸过乌梅肉研匀，更入熟枣肉，蜜少许和丸，如梧子大，每服二十丸，米饮下。

茱萸汤：　治脾泄，多老人肾虚，谓之水土同化。

吴茱萸取净，不以多少

右用白水煮，去滓，入盐少许，通口服。盖茱萸能暖膀胱，水道既清，大肠自固，余药虽热，不能分解清浊也。

大理中丸：　治大便虚滑不禁，每一丸，用平胃散一贴煎化服便止，加盐梅同煎尤妙。

人参　白术　乾姜　甘草各等分

右为末，炼蜜丸，如指头大。

六君子汤：　治脏腑虚怯，心腹胀满，呕哕不食，肠鸣泄泻。

人参　甘草　白茯苓　白术　肉豆蔻湿纸裹，煨熟，锉碎，以厚纸盛，压去油　诃子煨，去核。各等分

右锉散，每服三钱，生姜三片，细[2]枣二枚煎服，或为末，热盐汤调服亦可。

养气丹[3]：　治久冷泄泻，及休息痢疾，每服三十丸，空心米饮吞下，多服收功。方见痼冷门。

冷热不调　参连丸：　治肠胃虚弱，冷热不调，泄痢肠鸣，日夜无度。

艾叶用糯米糊拌匀，焙，取细末，秤二两半　乾姜炮，取末二两，用艾末米醋升半，慢火熬成膏　宣连一两半，锉如麻豆大，用吴茱萸两半同黄连炒色紫，拣去茱萸不用　诃子煨，去核，一两　木香一两半，别用黄连一两半，为粗末，将木香薄切，水一升，慢火煮尽水，去黄连不用，焙乾　人参去芦　白术　乌梅去核，焙乾，秤　百草霜别研　白茯苓去皮　酸石榴皮炒　当归洗，焙。各一两半[4]　地榆已上各一两半　赤石脂一两三分　龙骨一两三分，火煅　阿胶二两，蛤粉炒　罂粟壳二两，蜜炙

右为末，将前项艾膏和为丸，如梧子大，每服五十丸，陈米饮下。

戊己丸[5]方见三因方。

肾泄　安肾丸[6]：　治肾泄，腹痛无定处，似痢非痢，骨痛面黧，腰脚时冷，用七气汤[7]送下安肾丸。方见诸虚门。七气汤方见心腹痛门。

震灵丹[8]：治同前，每服三十丸，炒破故纸、枣子煎汤，调钟乳粉少许，空心送下。小儿肾泄白脓褐汁，面黯齿脱，偎人怯寒，震灵丹末，入些钟乳粉，以枣煎炒破故纸，取热汁调下效。方见痼冷门。

金锁正元丹[9]：　治肾虚泄泻，小便频数，盗汗遗精，一切虚冷之证，并皆治之。方见痼冷门。

脾泄　炙肝散：　治久患不愈。

白术　白芷　白芍药　桔梗

右等分，为米[10]炙盐肝蘸服。

和气散[11]：　即除麻黄五积散。　治久虚脾泄大效。方见伤寒门。

朴附丸：　治脾元虚弱，久患脾泄，冷泻不止，及翻胃恶心，脏腑滑泄。

厚朴去粗皮，姜汁制，一两　绵附子炮，去皮脐，净，一两　神曲炒，五钱　乾姜炮，三两

右为末，酒煮面糊丸，如梧子大，每服

---

① 猪肚丸：方见本卷引朱氏集验方。
② 细：世医得效方作“红”。
③ 养气丹：方见本书卷一百五十七痼冷门二。
④ 各一两半：世医得效方无此四字。
⑤ 戊己丸：方见本卷引三因方。
⑥ 安肾丸：方见本书卷一百五十一诸虚门九。
⑦ 七气汤：方见本书卷九十二心腹痛门一引得效方。
⑧ 震灵丹：痼冷门缺，方见本卷引直指方。
⑨ 金锁正元丹：痼冷门缺，方见本卷医方大成引和剂方。
⑩ 米：世医得效方作“末”。
⑪ 和气散：方见本卷前注。

三十丸，空心食前，米饮或盐汤下。

脾肾泄　木香散[1]　二神丸[2] 方并见直指方。

积证　香苏散[3]：治食伤脾胃，噫生熟气，及所泄秽气殊甚，或腹紧块痛，水煎吞卢氏感应丸[4]，每服三七粒，立效。久患豆积，泄泻不止经验。方见伤寒及积聚门。

缩砂香附汤[5]：　治伤食成积下泻，与平胃散[6]合和，每服二钱，紫苏叶、食盐煎汤调，常服有效。方见诸气及脾胃门。

酒泄　虚者，香茸丸：　治饮酒多，遂成酒泄，骨立不能食，但再饮一二杯泄作，几年矣。

嫩鹿茸草火燎去毛，酥炙黄　肉豆蔻火煨　生麝香别研

右为末，白陈米饭为丸，如梧子大，每服五十丸，空腹米饮下，热者，酒蒸黄连丸[7]。方见诸痢门。

平胃散：　专治酒泄，饮后独甚，加丁香、缩砂、麦芽、神曲各五钱，为末，空腹米饮调二钱，立愈。

晨泄　又名溏泄　香姜散[8] 方见三因方。

五味子散：　治五更天明溏泄一次，名肾虚泄，感阴气而然。

五味子拣去梗，二两　吴茱萸半两　医方大成、集成、经验良方、永类钤方、玉机微义细粒绿色者

右同炒香熟，研为末，每服二钱，用陈米饮调下，袖珍方同。食前空心服，或加破故纸炒香，肉豆蔻煨裂，为末，蒜膏为丸，如梧子大，每服三十丸，米饮下，大效。　寿域神方治白泻不止，用五味子二两，吴茱萸五钱，同炒香熟为末，每服三钱，陈粟米饮汤，空心临卧调服，七日痊愈。卫生易简方同。

滑泄　大断下丸：　治下痢滑数，肌肉消瘦，饮食不入，脉细皮寒，气少不能言，有时发虚热，由脾胃虚耗，耗则气夺，由谷气不入胃，胃无主以养，故形气消索，五脏之液不收，谓之五虚，此为难治，略能食者生。

附子炮　肉豆蔻　牡蛎煅秤。各一两　细辛

乾姜炮　良姜　白龙骨　赤石脂　酸石榴皮醋煮乾为度，焙乾。各一两半　白矾枯　诃子去核。各一两

右为末，糊丸如梧子大，每服三十丸，粟米汤下。

豆蔻散[9] 方见是斋医方。

乳豆圆：　治滑泄不止，诸药无效。

肉豆蔻生为末

右以通明乳香，用酒浸透，研成膏，和前药末为丸，如梧子大，每服五十丸，澹寮方十五丸。空腹饭饮下。

荜拨丸[10]　固肠丸[11] 方并见是斋医方。

暴泻　硫黄散：　治所下如破水。

生硫黄　白滑石

右为末，温水调下，立止。

车前散[12] 方见朱氏集验方。

针头丸：　治夏月水泻不止。

大巴豆一粒，去壳

右以针刺定，灯上烧存性，不可过，研细，用蜡如小豆大，蘸些油，灯上炙令熔，丸巴豆灰作一丸，倒流水吞服，食前一服效。

神曲丸：　治暴泻不止。

神曲二两，炒　茱萸半两，汤泡七次

右为末，用醋糊丸，如梧子大，每服四十丸，食前米饮下。

肚蒜丸[13] 方见朱氏集验方。

粟壳丸：　治暴泻。

肉豆蔻炮　粟壳去赤脸[14]蒂萼，净炙

右为末，醋糊丸，如梧子大，空腹，米汤下三十丸。

---

1 木香散：方见本卷引直指方。
2 二神丸：方见本卷引直指方。
3 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
4 卢氏感应丸：方见本书卷一百十二积聚门四。
5 缩砂香附汤：方见本书卷方八十九诸气门四。
6 平胃散：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。
7 酒蒸黄连丸：方见本书卷一百四十诸痢门四。
8 香姜散：方见本卷引三因方。
9 豆蔻散：方见本卷引是斋医方。
10 荜拨丸：方见本卷引是斋医方。
11 固肠丸：方见本卷引是斋医方。
12 车前散：方见本卷引朱氏集验方。
13 肚蒜丸：方见本卷引朱氏集验方。
14 脸：世医得效方作“肠”。

单方：　钟乳粉一味，枣肉为丸，治久泻极甚，枣汤下，小儿亦可服。

通治　真人养脏汤[1] 方见直指方。

香连丸：　治丈夫妇人肠胃虚弱，冷热不调，泄泻烦渴，米谷不化，腹胀肠鸣，胸膈痞闷，胁肋胀满，或下痢脓血，里急后重，夜起频并，可[2]思饮食，或小便不利，肢体怠惰，渐即瘦弱，并宜服之。

黄连去芦须，二十两，用吴茱萸一十两，同炒令赤，去茱萸不用　木香四两八钱，不见火

右为末，醋糊丸如梧子大，每服二十丸，饭饮吞下，空腹食前，日进三服。

人参散[3]：　治泻后烦渴。方见呕吐门。

澹寮方

泄　泻

方书之泻痢，与经中之洞泄、飧泄、溏泄、溢泄、濡泄、水谷注下等，其实一也。惟是受病不同，与夫人之禀赋异耳！所调[4]寒甚为泄；春伤于风，夏必飧泄；肠虚则泄，即其病源也。凡治泄泻，须先理中焦，理中汤、丸等是也，其次分利水谷，五苓散等是也，治中分利而后未安，却与断下之剂，即用禹余粮赤石脂等丸散也。

玉机真论云：五虚者死。脉细、皮寒、少气、前后不禁、饮食不入，其证固恶，然而，浆粥入胃，泄泻止，亦能生也。又金匮云：六腑气绝于外者，手足寒，上气脚缩；五脏气绝于内者，下利不禁，手足不仁。又曰：脉沉细为下重，脉大为未止。脉诀则又曰：下利微小却为生，脉大浮洪无差日。斯皆前哲不相矛盾之至论，学者自当详审焉。

理中丸：

人参　乾姜煨　白术炒。各一两　甘草炙，半两

右为细末，炼蜜为丸，弹子大，每服一丸，生姜汤嚼下。一方加炮熟附子一两，如前制服，治中寒呕泄等证，名附子理中丸。或丸如梧子大亦可。

加味四柱散：　治元脏虚弱，真阳耗散，两耳常鸣，脐腹冷痛，头旋目晕，四肢急倦，小便滑数，大便泄泻。

人参　茯苓去皮　白术炒　木香不火　附子炮，去皮脐

右细末，每服三钱，水一盏半，生姜五片，入盐少许，煎至七分，食前温服。滑泻不止，加肉豆蔻、诃子煎。

附龙丸：　治男子妇人脏寒滑泄。或云小儿吐泻亦效。

附子炮，去皮脐　伏龙肝少用　肉豆蔻生用

右为细末，研饭为丸，空心饭饮吞下，每服三五十粒。

诃梨勒丸：　治男子妇人脏腑滑泄。

诃子煨，去核　附子炮，去皮脐　肉豆蔻　赤石脂　龙骨不煅　白矾枯　木香　乾姜　乌头炮

右为末，粟米粥研烂为丸，空心，粟米饮下二三十丸。

四神丸：　治脾泄，肾泄。

肉豆蔻生，二两　破故纸炒，四两　木香不火，半两　茴香炒，一两

右为末，生姜煮枣肉为丸。一方：只用前二味，谓之二神丸，亦主脾肾泄。又一方：用破故纸、肉豆蔻、神曲、麦糵，如前作丸，治脾肾虚，食不化，频次登溷等证，亦名四神丸。　医方大成右为末，生姜煮枣肉为丸，如梧桐子，盐汤下。一方去木香、茴香，入神曲、麦糵，如前作丸。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

有人久患泄泻，以暖药补脾，及分利水谷，日种治之不愈，医论之心脉独弱，以益

① 真人养脏汤：方见本卷引直指方。
② 可：世医得效方作“不”。
③ 人参散：方见本书卷一百五呕吐门二引得效方。
④ 调：按文义应作“论”。

心补脾药，服之遂愈。盖心，火也；脾，土也。火生土，脾之旺，赖火之燥，心气不足，则火不燥，脾土受湿，故令泄泻。今益心补脾，而又能去湿，岂有不效哉？又有一种泄泻，作冷、作积、作心气不足治之，及服硫黄、附子皆不效，因服火枕丸而愈，肠胃有风冷故也。胃风汤兼服暖药亦佳。又有一种脾泄泻，服泰山老李炙肝散而愈，乃白芷、白术、白芍药、桔梗四味也。医余。

有人每晨早起，须大泻一行，或时腹痛，或不痛，空心服热药亦无效，后有智者察之，令于晚食前，更进热药，遂安，自此常服，竟无恙。盖暖药虽平旦空心服饵，至晚药力已过，一夜阴气，何以敌之？于晚间再进热药，则一夜暖药在腹，遂可以胜阴气，凡治冷疾皆如此。医余。

暑月破腹，一曰伤暑；二曰伤冷物食及瓜果饮水之类；三曰夏季心火旺，心经热，则小便不利，兼之肠胃之水谷不分。伤暑而泻者，心躁头痛作渴，宜服香薷饮、乌金散；伤冷物而泻者，腹痛水泻，谷食不化，宜服暖药，如附子及理中丸、二气丹、正元丹、紫苏丸之类；水谷不分者，宜服大顺散、五苓散，二药专分清浊，暑月多此疾，故人多用之。凡泻不可急以热药止之，恐成痢。医余。

治水泻，徐元敏察院方：

南木香　缩砂仁　白术各一两

右锉如麻豆大，每服三钱，水一盏半，煎至七分，食前服。虚冷人加附子半两。

又方：　治脏腑泻利。肉豆蔻刨作瓮子，入通明乳香，复以末塞之，用面少许，裹豆蔻煨焦黄为度，二物皆碾末，以茶末对烹之。大全集。

有人日逐饮酒，遂成酒利，骨立不食，但饮酒一两盏，利作几年矣，因服香茸丸一贴，遂止，盖麝香能治酒毒。

虞雍公并甫，绍兴间，赴召得泄痢，梦至一处，类神仙居，壁间有韵语药方，词曰：暑毒在脾，湿气连脚，不泻则痢，不痢则疟，独炼雄黄蒸饼和药，甘草作汤，服之安乐，别法治疗，医家大错。梦回即录之，盖治暑泄方也，如方服之遂愈。医说。

病水泄青白，或黄白，或米谷不化，肠鸣腹痛者，此伤冷也，为洞泄寒中，又为霍乱吐泻。其脉细弱而紧，宜理中丸、平胃散、调中汤以温补之，盛则金液丹、朝真丹主之。或药入则吐出者，内阴盛也，用汤者，当以冷服；用丸者，以地浆服，热因寒用之法也。

病水泄下深黄，及有完谷，小便赤，腹胁但胀满而痢痛，烦躁闷乱，渴而喜饮者，此伤热也，为挟热下痢。其脉洪大而数，宜驻车丸、参连散、柏皮汤以和之，甚则三黄丸、调胃承气汤。挟热下血者，柏皮汤主之。

病泄泻色黄而有沫，肠鸣腹胁胀满，时微作痛者，为冷热不调，其脉沉紧而小数也，服热药则转甚，戊己丸、香连丸主之。下部注闷，里急后重者，必欲变脓血，利之则愈。

病暴泻注下，或青白，或黄白，米谷或化或不化，腹胁或胀或不胀，或痛或不痛，但意生熟气，全不思食，因与温补诸药，而后转有异证者，有所伤也，此为飧泄。其脉外虚而内实，关脉沉且紧也，消积丸、不二丸以化之，甚则用备急丸。不二丸用砒，不可多服。

又春伤于风，夏必飧泄：又风气行于肠胃，则暴泄下利。其脉浮缓而虚也，并宜服羌活安中汤、胃风汤、荆黄汤、诃梨散。

病赤白下痢，或脓多血少，或脓少血多，皆为有积，或先挟热泄泻，更服温药，因变成血下痢，关脉沉紧，按之有力而小疾也，并宜先与消化积滞，才微利过，即以香连丸、驻车丸、戊己丸，便愈。积滞用消积丸、不二丸、感应丸，淹延恶利，用朱粉丹主之。集验方。

卫生宝鉴

濡　泄

内经云：湿胜则濡泄。甲乙经云：寒气客于下焦，传为濡泄。夫脾为五脏之至阴，其性恶寒湿，今寒湿之气，内客于脾，故不能裨助胃气腐熟水谷，致清浊不分，水入肠间，虚莫能制，故洞泄如水，随气而下，为之濡泄，法当除湿利小便也，对金饮子主之。

平胃散五钱　五苓散二钱半　草豆蔻面裹煨，五钱

右相合，作四服，水一盏半，姜三片，枣二个，煎一盏，去柤温服，食前。上都七月间，史丞相有此疾，三服而愈。

飧　泄

内经云：清气在下，则生飧泄。又曰：久风入胃中，则为肠风飧泄。夫脾胃，土也。其气冲和，以化为事，今清气下降而不升，则风邪久而干胃，是木贼土也，故冲和之气不能化，而令物完出，谓之飧泄；或饮食太过，肠胃所伤，亦致米谷不化，此俗呼水谷利也，法当下者举之而消克之也，以加减木香散主之。

木香　良姜　升麻去腐　人参去芦　槟榔各二钱半　神曲炒，二钱　肉荳[1]煨　吴茱萸泡　缩砂仁　乾姜炮　陈皮各半钱

右十一味，为粗末，每服四钱，水一盏半，煎至一盏，去柤温服，食前，宜加白术。

圣济总录

水　泻

内经谓：诸厥固泄，皆属于下；暴注下迫，皆属于热。盖为冷热不调，气不相济也。脾胃怯弱，水谷不分，湿饮留滞，水走肠间，禁固不能，故令人腹胀下痢，有如注水之状，谓之注泄，世名水泻。

治水泻不止，木香散方：

青木香　黄连去须，炒。各一两　诃梨勒皮微炒，三分　龙骨半两　厚朴去粗皮，生姜汁炙令紫，锉，三分

右五味，捣罗为散，每服三钱匕，空心，以粥饮调下，日午再服，以差为度。小儿以意加减服之。

治一切水泻及冷痢，厚朴散方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙令紫，锉，一两　乾姜半生半炮裂，一两　陈橘皮汤浸，去白，焙，三分　白术一两　甘草半生半炙，半两

右五味，捣罗为散，每服三钱匕，空心，米饮调下。如霍乱吐泻，新汲水调下，日晚再服。

治水泻肠鸣，脐腹撮痛，代赭丸方：

代赭煅赤　乾姜炮　龙骨各一两　附子炮裂，去皮脐，三分

右四味，捣罗为末，研软饭和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，米饮下，日午再服。

治水泻无度，肠鸣腹痛，肉豆蔻散方：

肉豆蔻去壳为末，一两　生姜汁，一合　白面二两

右三味，将姜汁和面作饼子，裹豆蔻末，煨令黄熟，研为细散，每服二钱匕，空心，米饮调下，日午再服。

治水泻不止，硇砂丸方：

---

[1] 荳：卫生宝鉴作“豆蔻”。

硇砂研　石硫黄研。各一分　钖丹研，半两　巴豆去皮心，出油尽，一十四枚

右四味，先将巴豆霜研细，入诸药，同研细，用糯米饭为丸，如小豆大，水泻，新汲水下一丸；赤白痢，煎乾姜甘草汤，放冷下一丸；吐泻，煎生姜木瓜汤，放冷下一丸；白痢，煎乾姜汤，放冷下一丸，不拘时候。

治暴注水泻，日夜无度，斗门散方：

橡斗子去刺　诃梨勒煨，去核　黄连去须

右三味等分，捣罗为散，每服一钱匕，米饮调下，食前。

治水泻不止，木香丸方：

木香一钱　草乌头生，去皮脐，半两　肉豆蔻一枚大者，去壳　胡粉半两，研　巴豆大者七枚，去皮心膜，出油尽，研

右五味，捣罗为细末，合研匀，糯米软饭和丸，如黍米大，每服三丸，小儿一丸，并用冷莱菔汤下。

治水泻不止，黑神丸方：

巴豆一枚，去皮心膜，不出油　杏仁一枚，去双仁皮尖，炒　铛墨一钱

右三味，同研极细，以糯米粥和丸，如秫米大，每服一丸，冷水下，立止，甚者再服一丸。

治水泻不止，立效丸方：

钖丹炒，半钱　草乌头一枚，炮裂，去皮脐　巴豆三粒，去皮心膜，出油尽，研

右三味，先捣乌头为末，与二味同研极匀，以面糊和丸，如绿豆大，每服一丸，煎陈粟米甘草乌梅汤，放温冷下。

治水泻，杏仁丸方：

杏仁汤浸，去双仁皮尖，七粒　砒霜末　铛墨巴豆霜各一钱

右四味，同研，枣肉和丸，如粟米大，临卧，新汲水下一丸。

治水泻白痢，小腹疼痛，玉霜丸方：

砒霜研细如粉，二两　黄蜡一两

右二味，以瓷碗盛，重汤煮熔开，以东南柳枝二七茎，各长七寸，粗细如筋，每用两茎搅药，又转一头搅，候两头并黑黄色乃已，又取两茎，依前搅七次了，将出药，趁软作条子收，遇病旋于火上烘软，丸如梧桐子大，小儿绿豆大，空心，新汲水下一丸。

治水泻肠鸣，针头丸方：

巴豆一枚，去皮膜　杏仁一枚，去皮尖。二味皆针刮火上燎，令存性

右二味，同细研，约三百转，入大豆末一字，再研一百转，面糊和丸，如针头大，每服一丸，新汲水下。

治水泻并赤白痢，如圣丸方：

乌头端正大者，炮裂，去皮脐　绿豆

右二味等分，捣罗为末，新水和丸，如绿豆大，以丹砂为衣，每服五丸。白痢，煎乾姜汤下；赤痢，煎甘草汤下；赤白痢，煎乾姜甘草汤下；水泻，用新汲水下。小儿一两丸，不计时候。

治水泻方：

右用青州乾枣十枚，去核，入葸茗子填满，以麻缠，却用炭火烧令烟尽，研令细，每服一钱半匕，煎陈粟米稀粥饮调下。

治水泻滑肠，气虚久冷，如圣丸方：

乾姜炮　高良姜　胡椒　蜀椒去目并闭口，炒出汗

右四味等分，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，早辰空心食前粥饮下。

治水泻不止，伤冷虚极，黄蜡丸方：

硫黄一两

右一味，研细，先熔黄蜡，入硫黄末打匀，丸如梧桐子大，每服五丸，新汲水下。

治水泻，诃梨勒丸方：

右取诃梨勒，不拘多少，以面裹，灰火内炮令赤黄，剥去面，取诃梨勒皮，捣罗为末，软饭和丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，空腹食前。

治暴水泻不止，厚朴散方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉　诃梨勒皮各一两　甘草炙，锉　黄连去须，微炒　肉豆蔻去壳　白术锉，炒

乾姜炮　赤茯苓去黑皮。各三分

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，温米饮调下。

治脾胃虚冷，肠滑水泻，如休息痢不止，木香丸方：

木香　白垩火煅　肉豆蔻仁　丁香各半两　乾姜炮　诃梨勒煨，取皮　龙骨各一两　黄连去须，三两

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，米饮下三十丸，日晚再服。

治水泻，芜荑丸方：

芜荑炒　黄连去须，炒　吴茱萸汤洗，焙乾，炒。各三两　乾姜炮，一两　枳壳去穰，麸炒，半两　缩沙蜜二两

右六味，捣罗为末，煮浆水饭和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温米饮下。

治水泻，肠滑不禁，诃梨勒丸方：

诃梨勒二两，以面裹煨，去核，取皮并面为末　乾姜炮　龙骨　赤石脂各一两

右四味，捣罗为末，以稀面糊丸，如梧桐子大，每服空心，以米饮下二十丸。

治水泻吐哕，遍身疼痛，诃梨勒丸方：

诃梨勒煨，去核　鹿茸酥炙，去毛　桑根白皮锉　地榆　赤石脂　天雄炮裂，去皮脐　龙骨各一两半　白芷　黄连去须　桂去粗皮　厚朴去粗皮，涂生姜汁炙　白茅根　当归切、焙。各一两　黄芩去黑心　乾姜炮裂。各半两　肉豆蔻去壳，四枚

右一十六味，捣罗为末，烂饭为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温米饮下。

治水泻腹痛，日夜不止，正气散方：

缩沙蜜去皮，炒　附子炮裂，去皮脐　赤石脂　肉豆蔻去壳　龙骨　石榴皮焙　甘草炙、锉　人参　地榆　白术　吴茱萸汤浸，焙乾，炒　乾姜炮。各一两

右一十二味，捣罗为散，每服三钱匕，煮粳米饭调下，不拘时，以止为度。

治水泻，米谷不化，昼夜不止，白垩丸方：

白垩一两，火煅过　乾姜炮，一两　楮叶二两，生，细研

右三味，捣研为末，面糊和丸，如绿豆大，空心，米饮下二十丸。

又方：　取黄荆叶，不限多少，阴乾，捣罗为散，每服以米饮调下三钱匕。

又方：　取羊蹄根，晒乾，刮去皮，捣罗为散，每服以米饮调下三钱匕。

又方：　取熟艾半斤，慢火炒令热，布裹坐之，冷再炒坐。

濡　泻

内经曰：湿胜则濡泻。甲乙经曰：寒客下焦，传为濡泻。夫脾为五脏之至阴，其性恶寒湿，今寒湿之气，内客于脾，则不能埤助胃气腐熟水谷，致清浊不分，水入肠间，虚莫能制，故洞泄如水，随气而下，谓之濡泻。

治肠胃受湿，濡泻不止，肉豆蔻散方：

肉豆蔻去壳，炮　黄连去须，炒　诃梨勒炮，去核。各三分　甘草炙，锉　白术　乾姜炮　赤茯苓去黑皮。各半两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，空心食前，米饮调下，日三。

治脾胃伤湿，濡泻不止，豆蔻散方：

肉豆蔻去壳，炮，五枚　甘草炙，锉，一两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两半

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮或汤调下，食前温服。

治肠胃寒湿濡泻，腹内疠刺疼痛，当归散[1]方：

饮调服，日再[2]。

治肠胃受湿，濡泻无度，腹痛，饮食不化，白豆蔻汤方：

白豆蔻去皮　诃梨勒炮，去核　陈橘皮汤浸，

① 当归散：本书有方无药，查圣济总录其组方为“当归切、焙　木香　乾姜炮　肉豆蔻去壳，炮。各半两　诃黎勒炮，去核　黄连去须炒。各三分”。

② 饮调服日再：圣济总录作“右六味，捣罗为散，先用水四盏，入甘草、生姜各一分，黑豆一合，并半生半炒，同煎至二盏，去滓，分作二服，每服用调散三钱匕，空心，日午服”。

去白，焙，炒　乾姜炮。各半两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，三分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，切葍白三寸，水一盏半，煎至七分，去滓，空心温服，日再。

治濡泻，暴下不止，枳壳汤方：

枳壳去穰，麸炒，三分　黄连去须，炒　厚朴去粗皮，生姜汁炙。各一两　甘草炙，锉　阿胶炙燥。各半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，空心温服，日再。

治肠胃寒湿，濡泻不止，及冷痢色白，食不消化，附子汤方：

附子炮裂，去皮脐　甘草炙，锉　阿胶炙燥。各半两　黄连去须，炒，一两

右四味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，空心温服，日再。

治脾胃受湿，濡泻不止，建脾白术丸方：

白术　乾姜炮。各三分　厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两　人参三分

右四味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，空心，米饮下，日再。

治寒湿濡泻久不差，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐，一两　甘草炙，锉，二两

右二味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，空心，生姜汤下，日再。

治伤湿濡泻不定，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两半　黄连去须，炒，一两

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，大枣二枚，擘破，煎至一盏，去滓，空心温服，日再。如腹痛加当归三分。

治濡泻不止，或冷痢无度，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐　高良姜各一两　甘草炙，锉，一分

右三味，捣罗为末，陈米煮糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，不拘时服。

治濡泻，里急后重，数走圊，楮根散方：

楮根皮锉，一两　枳壳去穰，麸炒，半两　甘草炙，锉，一分

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，粥饮调下，食前，一服止。

治胃虚泄泻，老人冷泻，建脾汤方：

乌头炮裂，去皮脐，三分　厚朴去粗皮，生姜汁炙　甘草炙，锉　乾姜炮，各一分

右四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜二片，煎至七分，去滓热服，并二服止。

飧　泄

内经曰：清气在下，则生飧泄。又曰：久风为飧泄。夫脾胃，土也，其气冲和，以化为事，今清浊交错，风邪之气得以干胃，故冲气不能化，而食物完出。夕食谓之飧，以食之难化者，尤在于夕，故食不化而泄出，则谓之飧泄，此俗所谓水谷痢也。

治风冷入中，飧泄不止，脉虚而细，日夜数行，口乾腹痛，白术汤方：

白术　厚朴去粗皮，生姜汁炙　当归切，焙　龙骨各一两　熟艾炒，半两

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏，入生姜两片，同煎至七分，去滓，空心，日晚温服。

治肠胃受风，飧泄无度，或下黄水，腹胁痛闷，地榆汤方：

地榆　厚朴去粗皮，生姜汁炙　当归切，焙。各三分　艾叶炒　吴茱萸汤浸，焙乾，炒　高良姜各半两

右六味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心，日午温服。

治肠胃风冷，飧泄注下，腹痛不止，乾姜丸方：

乾姜炮　厚朴去粗皮，生姜汁炙　当归切，焙，各三分　阿胶炙燥　龙骨各一两

右五味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，枣汤下，日午再服。

治飧泄，米谷完出，茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮　厚朴去粗皮，生姜汁炙　黄连去须，炒。各一两　乾姜炮，半两

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，以水一

盏半，煎至八分，去滓，空心，日午温服。

治飧泄，水谷不化，及诸色痢，茱萸汤方：

吴茱萸汤浸、焙乾，炒　黄连去须、炒。等分

右二味，粗捣筛，每服四钱匕，以水一盏半，煎至八分，去滓，空心温服，未止再服。

治飧泄色白，食不消化，乾姜丸方：

乾姜炮　黄连去须，炒。各一两半

右二味，捣罗为末，先以酒一升，微火煎，候可丸即丸，如梧桐子大，空心，米饮下三十丸，日午再服。

治飧泄气痢，腹胀满，不下食，荜拨散方：

荜拨半两　肉豆蔻去壳，半生半煨，一两　乾姜炮，半两　诃梨勒半生半炮，去核，一两　白术三分　甘草半生半炙，锉，半两　木香半生半炒，一两

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，空心，米饮调下，日晚再服。

治脾胃气虚，飧泄不止，饮食不消，雷鸣，腹内疗痛，桂心丸方：

桂去粗皮　赤茯苓去黑皮　赤石脂各三分　黄连去须，炒，一两　麦蘗炒　陈曲炒　石斛去根　乾姜炮　当归切，焙　人参　附子炮裂，去皮脐　蜀椒去目并闭口，炒出汗　龙骨各半两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，暖酒下，日午再服，米饮亦得。

治泄痢，无问老少，地榆汤方：

地榆锉　甘草炙，锉　酸石榴皮各三分　阿胶炙燥，半两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，三分　白石脂研，半两　赤芍药三分　龙骨半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，空心，日午温服。

治肠胃受风，久为飧泄，下痢呕逆，腹内疗痛，高良姜汤方：

高良姜　木香　赤茯苓去黑皮　槟榔锉　人参各三分　肉豆蔻去壳　吴茱萸汤浸，焙，炒　陈橘皮汤浸去白，炒　缩沙蜜去皮。各半两　乾姜炮，一分

右一十味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，不拘时，日三服。

治飧泄，水谷不分，温脾，止腹痛，进食，豆蔻散方：

草豆蔻去皮　乾姜　甘草　高良姜　陈橘皮汤浸，去白

右五味等分，锉碎，都作一处，用胡饼剂裹，糖[1]灰内炮令黄熟，取出药去面，捣罗为散，每服二钱匕，陈米饮调下，食前服。

治泄痢无度，诃梨勒散方：

诃梨勒　母丁香各五枚　肉豆蔻面裹烧，一枚　甘草炙，锉，一钱

右四味，捣罗为散，米饮调下半钱匕，食前服。

治肠胃冷气，飧泄不止，木香散方：

木香　阿胶炙燥　诃梨勒炮，去核　黄连去须，炒。各半两　乾姜炮　吴茱萸汤浸，焙，炒　龙骨各一分

右七味，捣罗为散，每服三钱匕，空心，米饮调下，日晚再服。

治脾胃气虚，腹胀飧泄，困劣，服暖药即呕逆，食饮不下，姜米散方：

陈米一升，用生姜二斤，取汁，浸米，焙，捣筛为末，炒令黄　肉豆蔻三枚去壳　草豆蔻十枚，煨，去皮　陈橘皮去白，炒　甘草炙，锉　烧盐各一两，研

右六味，捣研为散，每服二钱匕，沸汤点服，不拘时候。

洞泄寒中

内经谓：长夏善病洞泄寒中。洞泄谓食已即泄，乃飧泄之甚者。此因春伤于风，邪气留连，至夏发为飧泄，至长夏发为洞泄。盖当春之时，阳气在表，为风邪所中，入客于经，未至府藏。风者，阳气也。东方，木也，木能胜土，脾胃受之，仲夏则阳盛之时，以阳邪之气，逢阳盛之时，重阳必阴，病在脾胃，故为飧泄；阴生于午，至未而盛，是

[1] 糖：圣济总录作"煻"。

为长夏之时，脾土当王，脾为阴中之至阴，则阴气盛，阴盛生内寒，故令人府藏内洞而泄，是为洞泄寒中之病。

治洞泄寒中，注下水谷或痢赤白，食入即出，食物不消，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐　乌梅肉炒乾。各一两　乾姜炮，一两半　黄连去须，炒，二两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，空心，米饮下，日晚再服。

治洞泄冷痢，熟艾汤方：

熟艾炒　附子炮裂，去皮脐　甘草炙，锉　乾姜炮　赤石脂各半两　黄连去须，一两　阿胶炙令燥，三分

右七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心，食前温服。

治洞泄，不拘冷热，注下不止，如神散方：

附子炮裂，去皮脐　白术椎碎，用浆水煮半日，焙乾。各一两　乾姜炮　甘草炙，锉。各半两

右四味，捣罗为散，每服一钱匕，空心，温米饮调下。如热泻，新水调下。

治寒中洞泄不止，及年高久泻，建脾汤方：

乌头炮裂，去皮脐，三分　厚朴去粗皮，生姜汁炙　甘草炙，锉　乾姜炮。各一分

右四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，连并热服。

治大肠积冷，洞泄不止，天仙子丸方：

天仙子　乾姜炮　陈橘皮汤浸，去白，焙　诃梨勒皮各一两

右四味，先为粗末，用醋拌匀一宿，炒令黄色，再为细末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前米饮下。

治洞泄不止，兼治霍乱，附子汤方：

附子一枚，重七钱者，炮裂，去皮脐

右一味，细锉，分二服，每服以水一盏，盐半钱匕，煎至六分，去滓温服。

治洞泄寒中，注下不禁，不思饮食，红豆散方：

红豆拣　附子大者，炮裂，去皮脐　乾姜炮　硫黄细研。各一两

右四味，捣研为散，和匀，每服一钱匕，空心，温粥饮调下，再服当愈。

治洞泄不止，豆蔻汤方：

肉豆蔻七枚，去壳　乌头　白术各一两

右三味，用油四两，先煎后二味，候白术黄色，乌头外裂里黄，取出乌头，去皮脐，入肉豆蔻三味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心食前，稍热服。

治脾胃虚寒，洞泄不止，四肢逆冷，心腹疠痛，温中丸方：

肉豆蔻仁　硫黄研　乾姜生用　附子炮裂，去皮脐　龙骨各一两

右五味，为细末，用面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前艾汤下。

治脾胃虚寒，洞泄注下，腹胀肠鸣，肉豆蔻丸方：

肉豆蔻五枚，去壳　木香一分　蝎梢炒，一钱　陈橘皮去白，焙，　附子炮裂，去皮脐　乾姜炮　胡椒各半两

右七味，捣罗为末，面糊和丸，如豌豆大，每服十五丸，食前米饮下。

治脾胃虚冷，洞泄不止，厚朴乾姜丸方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，三两　乾姜炮，二两　附子炮裂，去皮脐　白术各一两　诃梨勒皮三分

右五味，为细末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，空心食前，热米饮下，日三。

治脾胃久寒，大肠虚滑洞泄，豆蔻附子散方：

肉豆蔻仁面裹炮熟　附子去皮脐，锉，盐炒　缩砂去皮。各半两　木香半分

右四味，捣罗为细散，每服一钱匕，食前，米饮调下。

治脾冷洞泄，丁香散方：

丁香一钱　厚朴去粗皮，生姜汁炙，半两　肉豆蔻去壳，二枚，面裹炮熟　槟榔一枚，炮，锉

右四味，为细散，每服二钱匕，热粥饮调下。

治脾胃气寒，大肠虚滑，日夜不止，火轮散方：

附子炮裂，去皮脐，一枚　肉豆蔻去壳，半两，面裹炮熟　乾姜炮，一分

右三味，为细散，每服二钱匕，陈粟米饮调下。

治洞泄，大肠切痛，肠鸣，食不化，木香诃梨勒丸方：

木香半生半炒，共一两　诃梨勒煨，去核，三分　白术一两　桂去粗皮　芜荑炒。各一两半　附子炮裂，去皮脐　厚朴去粗皮，生姜汁炙焦。各二两　高良姜炮　肉豆蔻去壳。各一两　甘草炙，锉，半两　乾姜炮，一分

右一十一味，捣罗为末，用陈曲末煮糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，煨生姜盐汤下。

治因伤水饮后，变成暴泄，白芷黄连汤方：

白芷一两半　黄连去须，一两　地榆一两半　当归锉，焙，一两　附子炮裂，去皮脐，一两半　木香一两　赤石脂一两半　黄芩去黑心，半两　芎藭一两半　诃梨勒皮煨，一两　肉豆蔻一枚，煨，去壳　白术一两　桂去粗皮，一两

右一十三味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，煎至八分，去滓，空心温服，日三。

治大肠洞泄，水谷入即注下，乌梅丸方：

乌梅肉炒，四两　附子炮裂，去皮脐，一两　乾姜炮，二两　黄连去须，炒，五两　肉豆蔻去壳，五枚

右五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下。

治洞泄，水谷注下，黄连阿胶汤方：

黄连去须　阿胶炙燥　乌梅肉炒。各二两　山栀子仁三十枚　黄柏去粗皮，锉，一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，空心食前，日二。

治五泄痢，诃梨勒丸方：

诃梨勒半生半煨，并去核　肉豆蔻去壳　木香各三分　乾姜炮　甘草炙，锉。各半两

右五味，捣罗为末，煮醋糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，米饮下。

治洞泄寒中，水谷不化，黄连当归汤方：

黄连去须　当归切，焙　甘草炙，锉。各二两　酸石榴皮锉，炒，四两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，空心食前。

鹜溏

脾气衰则鹜溏。盖阴中之至阴，脾也，为仓廪之官。若脾胃气虚弱，为风冷所乘，则阴气盛，阴气盛则藏寒，糟粕不化，故大便色黑，状如鹜溏也。又大肠有寒，亦曰鹜溏。

治脾气不足，鹜溏青黑，茱萸丸方：

吴茱萸汤浸，焙，炒　乾姜炮　赤石脂　陈曲炒　当归锉，焙。各三分　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉，一两

右六味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，米饮下，日三。

治大便青黑，状如鹜溏，龙骨散方：

龙骨　黄连去须，炒。各一两　白矾煞令汁枯　阿胶炙燥　乾姜炮　白石脂研　当归切，焙　胡粉炒　赤石脂研　牡蛎煅。各三分，研　甘草炙，锉　附子炮裂，去皮脐。各半两

右一十二味，捣研为散，每服三钱匕，食前，米饮调下，日再。

治大便滑泄，色如鹜溏，龙骨黄连汤方：

龙骨碎，一两　黄连去须，炒，三分　当归切，焙　乾姜炮　甘草炙，锉。各半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服，日再。

治鹜溏，所下瘀黑，木香丸方：

木香　乌头生，去皮脐　当归切，焙。各三分　乌梅肉炒乾，半两

右四味，捣罗为末，用粟米一合，醋一升半，慢火煎稠和丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，食前米饮下，日三。

治大便鹜溏，滑利不止，附子散方：

附子炮裂，去皮脐，三分　乾姜炮　龙骨各一两

右三味，捣罗为散，每服三钱匕，食前，煎乌梅汤调下，日再。

治肠胃久寒，大便鹜溏，荜拨丸方：

荜拨　附子炮裂，去皮脐　乾姜炮　厚朴去粗皮，生姜汁炙　肉豆蔻仁各一两　龙骨　诃梨勒皮　缩沙仁各半两

右八味，捣罗为末，面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前米饮下，日再。

医方大成

泄　　泻

和剂方六和汤：　治心脾不调，气不升降，霍乱呕吐，或致泄泻，寒热交作，小便赤涩。永类钤方方见诸暑门。

缩砂仁　半夏炮七次　杏仁去皮　人参　甘草各一两　赤茯苓去皮　藿香叶去土　白扁豆　木瓜各二两　香薷　厚朴姜制。各四两

右㕮咀，每服四钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

和剂方理中汤[1]：　治脏腑停寒，泄泻不止。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见诸寒门。

和剂方来复丹[2]：　治伏暑泄泻。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸暑门。

百一选方大藿香散：　治一切脾胃虚寒，呕吐霍乱，心腹撮痛，如泄泻不已，最能取效。

藿香叶　木香　青皮去白，麸炒　神曲炒　人参去芦　肉豆蔻面煨　良姜炒　大麦蘗炒　诃子煨，去核　白茯苓　甘草炒　厚朴姜炒　陈皮去白。各一两　袖珍方各二两　白乾姜炮，半两

右为末，每服四钱。吐逆，泄泻，不下食，或呕酸苦水，用水一盏，煨生姜半块，盐一捻，煎服；水泻滑泄，肠风脏毒，陈米饮，入盐热调下；赤白痢，甘草黑豆汤下；脾胃虚冷，宿滞酒食，痰气作晕，入盐少许，嚼姜枣汤热服；胃气吃噫，生姜自然汁一呷，入盐点服。此药大能消食顺气，利膈开胃。医方集成、南北经验方、永类钤方同。

和剂方藿香正气散[3]：　治感湿泄泻。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见伤寒门。

和剂方肉豆蔻散：　治脾胃虚弱，腹胁胀满，水谷不消，脏腑滑泄。

苍术米泔浸，切，八两　乾姜炮　白豆蔻面煨　厚朴去皮，姜制　甘草南北经验方二两　陈皮去白。各四两　茴香炒　肉桂去皮　川乌炮，去皮脐　经验方已上二味各四两　诃子皮各二两

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎八分，温服。医方集成同。

和剂方金锁正元丹：　治肾虚泄泻，小便频数，盗汗遗精，一切虚冷之证，并治之。

五倍子　茯苓各八两　龙骨煅，别研　朱砂别研。各三两　紫巴戟去心，十六两　补骨脂酒浸，炒，十两　肉苁蓉洗，焙　葫芦巴炒。各一斤

右为末，入研药令匀，酒糊丸，如梧桐子，每服三十丸，空心，温酒盐汤任下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、玉机微义同。

御药院方椒艾丸[4]：　治脏腑虚寒，泄泻不已。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见诸痢门。

济生方豆附丸：　治脏腑虚寒，泄泻不止，气体羸困，不进饮食。

肉豆蔻面煨　附子炮　良姜炒　诃子面煨　乾姜炮　赤石脂煅　阳起石煅　龙骨生用　白矾枯。各二两　白茯苓去皮　桂心不见火　永类钤方肉桂细辛洗。各一两

右为末，酒煮面糊丸，如梧桐子，每服七十丸，空心米饮下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

---

① 理中汤：方见本书卷二十五诸寒门。
② 来复丹：方见本书卷二十五诸暑门一。
③ 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
④ 椒艾丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四。

济生方诃梨勒丸：　治大肠虚冷，泄泻不止，胁腹引痛，饮食不化。

诃梨勒面煨　附子炮　肉豆蔻面煨　木香不见火　吴茱萸去梗，炒　龙骨生用　白茯苓去皮　苇拨各半两

右为末，姜煮糊丸，如梧桐子，每服七十丸，空心米饮下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

简易方蔡医传九宝饮子：　分利水谷，止泄泻。

罂粟壳蜜炙　青皮　陈皮　木通各一两二钱　赤茯苓去皮　车前子略炒　黄芪微炒　厚朴姜制　粉草各二钱半

右㕮咀，每服三钱，水一盏，煎七分，温服。医方集成、袖珍方、永类钤方同。

南北经验方

济生方槟榔散：　治肠胃受湿，大便秘涩。

槟榔不拘多少

右为末，每服二钱，用蜜汤点服，不拘时。袖珍方同。

泄 泻 门三

袖 珍 方

泄 泻

升麻除湿汤： 治脾胃虚弱，不思饮食，肠鸣腹痛，泄泻无度，小便黄色，四肢困弱。

猪苓 陈皮各三分 升麻 柴胡 神曲 防风 羌活 益智 半夏各半钱 苍术一钱 甘草 麦蘖各三分 泽泻五分

右㕮咀，每服一两[1] 水二[2] 盏，生姜三片，枣子一[3] 枚，煎至一盏，去滓，食前通口服[4]。

益胃汤： 治头闷劳动则微痛，不喜饮食，四肢怠惰，燥热短气，口不知味，肠鸣，大肠[5] 微溏黄色，身体昏闷，口乾，不喜饮冷。

黄耆 甘草 半夏各二分 黄芩 柴胡 人参 白术 益智各二[6]分 当归身[7] 升麻各半钱 陈皮半两 苍术一钱半

右㕮咀，每服水二盏，煎至一盏，去滓，食前通口服。

白术芍药汤： 治太阴脾经受湿，水泄注下，体重微满，闷弱无力，不欲饮食，暴泄无数，水谷不化，宜服此药。玉机微义云：宜此汤和之，身重暴下，是大势来，亦宜和也。

白术 芍药各一两 甘草五钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

升麻汤： 治一日大便三四次，溏而不多，有时泄泻，腹中鸣，小便去少[8]。

黄耆三钱 甘草二[9]钱 升麻六钱[10] 柴胡三分 橘皮三分 益智 当归身各三分 红花少许

右㕮咀，每服一两[11] 水二盏，煎至一盏，去滓，食前温服。

止泻：

人参 白术 乾姜 诃子 茯苓 木香 藿香 甘草 肉豆蔻

右㕮咀，每服一[12]两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

又方： 用肉豆蔻一介，面煨和白术散，米汤调服。

又方： 止水泻，并妇人白带、白水极验。

风化石灰一两 白茯苓三两 寿域神方去皮

右为末，面糊丸桐子大，二三十丸饮下，空心绝妙。

神圣香姜散： 一名姜黄散，出博济方。

宣黄连[13]锉，水浸片时 生姜四两，切骰子块。一方用二两

右用银石器内，同炒姜赤黄色为度，去姜不用，将黄连为末，每服二钱，服，茶调下。

软红丸： 治大人小儿冷热不调，吐逆不定，霍乱、烦躁，吐泻不止，其效如神。

---

① 每服一两：袖珍方作“作一服”。
② 二：袖珍方作“三”。
③ 一：袖珍方作“二”。
④ 服：袖珍方此下有“非肠鸣不用姜枣”七字。
⑤ 肠：袖珍方作“便”。
⑥ 二：袖珍方作“三”。
⑦ 身：袖珍方作“梢”。
⑧ 去少：袖珍方作“黄”。
⑨ 二：袖珍方作“一”。
⑩ 钱：袖珍方作“分”。
⑪ 每服一两：袖珍方作“分作二服，每服”。
⑫ 一：袖珍方作“二”。
⑬ 连：普济方卷二百八泄痢门此下注有“二两”二字。

明信　朱砂各一钱　乾胭脂二钱　巴豆七介，去油

右研匀，溶蜡二钱，入油七点旋丸，大人绿豆大，小儿麻子大，每三四[1]丸，槐花甘草汤冷下，食前一服定。

永类钤方

泄　　泻

肾泄，五味子末，米饮服。又五味子焙，二两，净细粒绿色，吴茱萸半两，同炒为末，米饮调下。又二神丸、养气丹。

姜附汤：　治冷证泄泻。

附子炮　乾姜炮。各等分

右㕮咀，三钱服，水煎，空心温服。

术附汤：　湿证泄泻。

白术二两　甘草炙，一两　附子炮，七钱半

右㕮咀，三钱服，姜七片，水煎，空心温服。

御药院椒艾丸：　治脏腑虚寒，泄利不止。

制净艾一两半　川椒炒，去目　乾姜　赤石脂　附子炮。各一两

右为末，外用乌梅肉二两半，醋浸蒸研，更入枣肉、蜜少许，和前末，丸梧子大，每服二十丸，米饮下。

经验良方

泻

如神散：　治腹痛膨胀，调气住泻。

香附子　陈皮　神曲　麦糵　肉豆蔻　苍术　乌药　甘草各半两

右为细末，每服半钱，煎木瓜饭饮调下。

香薷散[2]：　治脾胃不和，水谷不化，暴泄注下，或吐而泻，转筋者，皆治之，如转筋加木瓜。方见伤寒门。

五苓散[3]：治水泻。方见伤寒门。

人参散：　止吐逆，及治泻后，除烦渴，常服调中和气。

白茯苓　人参各半两　乾葛一两　藿香　木香　甘草各一钱半

右为末，每服三钱，水一盏，煎七分，去滓温服，如泻后渴甚者，每服加滑石末二钱，同煎服。

四君子汤：　治男子、妇人、小儿脏腑虚怯，心腹胀满，呕哕不食，肠鸣泄泻。

人参　甘草　白茯苓　白术各等分

右为细末，每服二钱，水一盏，煎七分服，盐汤点亦可。泄不止，加肉豆蔻，湿纸裹，煨熟锉碎，用厚纸裹，以木压出油，诃子，煨去核，与四味等分。名六君子汤。

神效名方

泄　　泻

治大人、小儿吐泻，腹胀，胸膈痞闭。

五灵脂　青皮　陈皮　硫黄　芒硝已上各等分

右将硝、黄于铫子内，以文武火熔开，用匙刮聚，自然结成砂子，取出研碎，与前

1　三四：袖珍方作“一”。

2　香薷散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

3　五苓散：方见本书卷四十三伤寒门十七。

三药同为末，面糊为丸，如绿豆大，小儿麻子黄米大，每服二十丸，量虚实加减，米饮汤送下，无时。

又方：　治泻。

车前子不以多少

右为细末，每服二钱，米饮汤调下服之，水谷分，吐泻止。

新效方

补脾丸：　治脾虚泄泻。

白术半两　白芍药二钱，冬月不用，用肉豆蔻

右二味，末之，粥丸梧子大，食前，炒丸令热，温水下。泻不止者，加飞矾半钱，半夏一钱半。一方止加炒曲，与本方二味等分。

玉机微义

泄　泻

治湿之剂

机要白术芍药汤[1]方见袖珍方。

治湿泻茯苓汤，又治食泻湿热。

白术　茯苓各七钱半

右[2]咀，每服一两，水煎食前服。一方有芍药，三味等分，名白术散。

按：已上二方，和中除湿，足太阴阳明经药也。白术之甘，入胃而除脾胃之湿；芍药之酸涩，除胃中之湿热，四支困；茯苓利水道而除湿，此三味，泄利须用之药也。

苍术芍药汤如前证。

苍术二两　芍药一两　黄芩半两

右锉，每服一两，加淡味桂半钱，煎服清。

按：此解散湿热上中二焦之剂，太阴经的药也。

良方胃苓汤[3]方见得效方。

按：此乃表里除湿之剂，东垣所谓上下分消其湿是也，太阳、太阴经药也，出阳明饮痞例。

仲景五苓散[4]方见诸暑门。　宣明益元散[5]方见诸痢门。

按：以上二方，除湿利小便之剂，太阳经的药也。

治风之剂

机要防风芍药汤：　治泄利飧泄、身热、脉弦，腹痛而得，及头痛微汗。

防风　芍药　黄芩各一两

右[6]咀，每服半两，水煎服清。

按：此治风辛凉之剂，太阴、太阳经药也。

苍术防风汤：　治泄利，脉弦，头微痛。

苍术二两　防风一两

一方：　苍术四两　麻黄一两　防风五钱　姜七片煎。

按：此足太阴、阳明经药也。

良方神术散：　治春伤于风，夏必飧泄。

苍术[7]　藁本　川芎各六两　羌活四两　粉草　细辛[8]一两六钱

右粗末，每服三钱，姜三片煎，要出汗，加葱白。

按：以上三方，治风胜湿，辛温之剂，此则太阳经药也。

局方胃风汤[9]：　治大人小儿，风冷乘虚，入客肠胃，水谷不化，泄泻注下。方见诸

① 白术芍药汤：方见本卷引袖珍方。
② 右：玉机微义此下有“咬”字。
③ 胃苓汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
④ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。
⑤ 益元散：方见本书卷一百三十九诸痢门四。
⑥ 右：玉机微义此下有“咬”字。
⑦ 术：玉机微义此下注有“一斤”二字。
⑧ 辛：玉机微义此下注有“各”字。
⑨ 局方胃风汤：方见本书卷一百三十八诸痢门三。

痢门。

按：此方名曰治风，其实和血之药也。

治热之剂

局方戊己丸[1]：　治脾胃湿热，泄利不止。方见诸痢门。

按：泄泻，局方多以为寒，至刘张始言有属热、属火之证，故诸方中治热泻之方甚少。然仲景治伤寒，挟热下利，用葛根黄芩黄连汤，但人未之思耳！

治暑之剂

局方来复丹[2]：　治伏暑泄泻如水。方见本方。

易简云：硝石性寒，佐以陈皮，其性疏快，硫黄且能利人，若作暖药以止泻误矣。盖由啖食生冷，或冒暑热之气，中脘闭结，挥霍变乱，此药通利三焦，分理阴阳，服之甚验。

按：此出厥阴硫黄例药也。

香薷饮[3]：　治伏暑吐泻。方见诸暑门。

按：此治暑之表药也，肺脾经药也，出太阴厚朴例。

宣明桂苓甘露饮[4]：　治饮水不消，呕吐泄利，或下痢赤白。方见诸暑门。

按：五苓散、益元散、加寒水石，解利湿热，太阳经药也。

治寒之剂

机要浆水散：　治暴泻如水，周身汗出，一身尽冷，脉微而弱，气少不能语，甚者加吐，此为急病。

半夏一两，汤洗　附子半两，炮　乾姜一作乾生姜　桂　甘草炙。各五钱　良姜二钱半

右为细末，每服三五钱，浆水二盏，煎至半盏，和滓热服。

白术汤：

白术　芍药　甘草炙。各三钱　乾姜半两，炮

右如前服，甚者去乾姜，加附子三钱，谓辛能发散也。

局方理中汤[5]：　治藏府停寒，泄泻不已。方见伤寒门。

按：此出厥阴已寒例药也。已上用姜、附之药，皆为暴泻气脱，如五虚等证救急之剂，所谓暴泻非阳者也。然有属火者，亦当求责。

治风寒湿之剂

本事曲蘗丸：　治中风，或中风湿，藏府滑泄。

川芎　神曲　白术　附子炮[6]，等分

右为细末，面糊丸，桐子大，每服三五十丸，温米饮下，此药亦治飧泄。

按：此出太阴例药也。

止涩之剂

按：诸方论并见诸痢门。

去积之剂

本事温脾汤：　治痼冷在肠胃间，泄泻腹痛，宜先取去，然后调治，不可畏虚以养病也。

厚朴　乾姜　甘草　桂心　附子生。各二两　大黄生，四钱，碎切，汤一盏，渍半日，搦去滓，煎汤，时和滓下

右细锉，水二升半，煎八合，后下大黄汁，再煎六合，去滓服。

按：泄利腹痛，其证多种，有积滞者，固宜取去，岂但痼冷一端而已，须详证虚实寒热，随其所宜以调之。

升发之剂

东垣升阳除湿汤：　自下而上者，引而竭之。

升麻　柴胡　防风　神曲　泽泻　猪苓各半两　苍术一两　陈皮　甘草炙　大麦糵面各三钱　如胃寒肠鸣，加益智仁半下[7]各半钱，姜枣同煎，非肠鸣不得用之。

右作一服，水煎，早饭后热服之。

升阳除湿防风汤：　如大便闭塞，或里

① 局方戊己丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三。
② 局方来复丹：方见本书卷二十五诸暑门一。
③ 香薷饮：方见本书卷二十五诸暑门一。
④ 桂苓甘露饮：方见本书卷二十六诸暑门二。
⑤ 理中汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
⑥ 炮：玉机微义此下有“各”字。
⑦ 下：玉机微义作“夏”。

急后重，数至圊而不能便，或有白脓，或血，慎勿利之，利之则必致重病，及郁结而不通也，以此汤举其阳，则阴气自降矣。

苍术泔浸，去皮，乾净四两　防风二钱　白术　白茯苓　白芍药各一钱

右[1]咀，除苍术另作片子，水一碗半，煎至二盏，内诸药同煎，至一大盏，热服，食前。

按：饮食入胃气上升，输精心肺，然后下降，者[2]脾胃有伤，不能上升，反下流肾肝而成泄利者，法宜填补中气，升之举之，不可疏下，此东垣发前人所未论也。

调补脾胃之剂

钱氏白术散：　治小儿泄泻，胃热烦渴，不问阴阳，并宜服之。

人参　白茯③　白术　木香　甘草　藿香各一两　乾姜按中论即是葛根④

右粗末⑤，水煎。

按：此太阴经四君子例药也。治小儿阳明本虚，阴阳不和，吐泻亡津液，烦热口乾，以参、术、甘草甘温补胃和中；木香、藿香辛温芳香，可以助脾；茯苓甘平，分阴阳，导水湿；葛根甘平，倍于众药，其气轻浮，鼓舞胃气，上行津液，又解风肌热，治脾胃虚弱泄泻之胜药也。

易简白术汤：　治证同前。

前方藿香改黄芪是也。

秘藏黄芪补胃汤：　治一日大便三、四次，溏而不多，有时泄，腹中鸣。

黄芪　当归身　柴胡　益智　陈皮各三钱　甘草炙，二钱　升麻六分　红花少许

右[6]咀，作一服，水煎，食前服。

补肾之剂

机要肉豆蔻丸[7]方见直指方。　本事五味子散[8]方见得效方。　局方金锁正元丹[9]方见医方大成。

寿域神方

泻　部

治水泻，用乾姜末，粥饮调下一钱，空心服，立效。

治久病大肠滑泄，用五倍子五两，为末，面糊丸，如梧桐子大，每服十五丸，米饮送下，日三服。卫生易简方同。

治白泻不止，卫生易简方治泄泻转筋。用生姜一块，煨，艾叶一把，水煎热服。

治白泻，男子用向阴椿树根皮，女人用向阳椿树根皮，七寸长，做七节，好酒煎七分，夜间露过，日未出时服。

卫生易简方

泄　泻

治水泻，用黄连、厚朴各二钱，或四钱，以姜汁拌匀，炒乾，仍用生姜三片，水一钟，煎七分服。

治脏腑泄泻不调，用乳香一两，肉豆蔻一两，面裹煨熟，为末，以陈米粉糊丸如桐子大，每服五七十丸，空心，米饮汤下。

治泄泻转筋，用木瓜、艾叶各二钱，水一盏，煎七分，入醋少许，盐一捻服之。

又方：　用吴茱萸、艾叶各三钱，水二盏，煎盏半，分三服即效。

---

① 右：玉机微义此下有“咬”字。
② 者：玉机微义作“若”。
③ 茯：玉机微义此下有“苓”字。
④ 根：玉机微义此下有“二两”二字。
⑤ 末：玉机微义此下有“每五钱”三字。
⑥ 右：玉机微义此下有“咬”字。
⑦ 肉豆蔻丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
⑧ 五味子散：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
⑨ 金锁正元丹：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

治泄泻，手足冷，不渴，腹痛，用人参、白术、乾姜、甘草，水二盏，煎八分，食前服。中寒重者，加附子。

金匮钩玄

泄　泻

湿　气虚　火　痰　食积

湿，燥之，渗泄之，四苓散加苍白术，甚者二术妙。

气虚，人参、白术、芍药炒、升麻。

火，宜伐火，利小水。黄芩、木通入四苓散煎。

痰积，宜豁之。海石、青代、黄芩、神曲、蛤粉，或用吐法。

食积，宜消导疏涤之。

已上诸药，宜丸服。

泄泻水多者，用五苓散。

止泻方：

肉豆蔻五两　滑石春冬一两二钱半，夏一两半，秋二两

又方姜曲丸：

陈曲炒，六两　小茴香半两　生姜二两

脾泄：　白术炒，神曲炒，芍药炒，或散或汤，内用作丸子，切当。

治一老人，奉养太过，饮食伤脾，常常泄泻者，是脾泄。

白术炒，二两　白芍药酒拌炒，一两　神曲炒，半两　山查一两半　半夏一两　黄芩炒，一两为末，荷叶裹饭烧为丸。

一老人，年七十，面白，脉弦数，胃脉沉滑，因饮白酒作利，下血淡脓水，腹痛，小便不利，里急后重。人参、白术为君，甘草、滑石、槟榔、木香、苍术少佐，下保和丸，二十五丸，第二日，前证俱减，独小便不利，以益原散服之全愈。

御医撮要

止泻无比丸：

巴豆半两　硫黄一分，白上者　胡椒一分

右件，细末，用黄蜡一两，入在药内，熬成膏，每服一丸，小儿芥子大一粒，甚者再服，立效，大人小豆大，一丸，新汲水下。

泄泻针灸

卫生宝鉴

溢　饮

水渍入胃，名为溢饮，滑泄，渴能饮水，水下复泄，泄而大渴，此无药证，当灸大横，三阳督脉之会，针五分，留三呼，泄五吸，灸以年为壮。

诸 虚 门— 附补益

巢氏病源

虚劳病诸候

虚劳羸瘦候

夫血气者，所以荣养其身也。虚劳之人，精髓萎竭，血气虚弱，不能充盛肌肤，此故羸瘦也。

虚劳三焦不调候

三焦者，谓上中下也。若上焦有热，则胸鬲否满，口苦咽乾，有寒则吞酢而吐沫；中焦有热，则身重目黄，有寒则善胀而食不消；下焦有热，则大便难，有寒则小腹痛而小便数。三焦之气，主焦熟属[1]水谷，分别清浊，若不调平，则生诸病。

虚劳客热候

虚劳之人，血气微弱，阴阳俱虚，小劳则生热，热因劳而生，故以名客热也。

虚劳热候

虚劳而热者，是阴气不足，阳气有余，故内外生于热，非邪气从外来乘也。

虚劳无子候

丈夫无子者，其精清如水，冷如冰铁，皆为无子之候。又泄精，精不射出，但聚于阴头，亦无子。无此之候，皆有子。交会当用阳时，阳时从夜半至禺中是也，以此时有子，皆聪明长寿；勿用阴时，阴时从午至亥，有子皆顽暗而短命，切宜审详之。凡妇人月候来时，候一日至三日，子门开，若交会则有子，过四日则闭，便无子也。男子脉得微弱而涩为无子，精气清冷也。

虚劳伤筋骨候

肝主筋而藏血，肾主骨而生髓，虚劳损血耗髓，故伤筋骨也。

虚劳不得眠候

夫邪气之客于人也，或令人目不得眠，何也？曰：五谷入于胃也，其糟粕、津液、宗气，分为三隧，故宗气积于胸中，出于喉咙，以贯心肺而行呼吸焉。荣气者，秘其津液，注之于脉也，化为血，以荣四末，内注五藏六府，以应刻数焉。卫气者，出其悍气之慓疾，而先行于四末分肉皮肤之间而不休者，昼行于阳，夜行于阴，其入于阴，常从足少阴之分肉间，行于五藏六府。今邪气客于藏府，则卫气独营其外，行于阳，不得入于阴；行于阳，则阳气盛，阳气盛则阳跷满，不得入于阴；阴气虚，故目不得眠。

大病后不得眠候

大病之后，藏府尚虚，荣卫未和，故生于冷热，阴气虚，卫气独行于阳，不入于阴，故不得眠。若心烦不得眠者，心热也，若但虚烦而不得眠者，胆冷也。

病后虚肿候

夫病后经络既虚，受于风湿，肤腠闭塞，荣卫不利，气不宣泄，故致虚肿，虚肿不已，津液涩，或变为微水也。

虚劳脉结候

脉动而暂止，因不能还而复动，是脉结也。虚劳血气衰少，脉虽乘气而动，血气虚则不能连属，故脉为之结也。

虚劳汗候

诸阳主表，在于肤腠之间，若阳气偏虚，则津液发泄，故为汗；汗多则损于心，心液为汗故也。诊其脉寸口弱者，阳气虚，为多

---

[1] 属：诸病源候论无此字。

汗脉也。

大病后虚汗候

大病之后，复为风邪所乘，则阳气发泄，故令虚汗，汗多亡阳，则津液竭，令人枯瘦也。

风虚汗出候

夫人腠肉不牢而无分理，理粗而皮不致者，腠理疏也。此则易生于风，风入于阳，阳虚则汗出也。若少气口乾而渴，近衣则身热如火，临食则流汗如雨，骨节懈惰，不欲自营，此为漏风，由醉酒当风所致也。

虚劳舌肿候

心候舌，养于血，劳伤血虚，为热气所乘；又脾之大络出于舌下，若心脾有热，故令舌肿。

虚劳手足皮剥候

此由五藏之气虚少故也。血行通荣五藏，五藏之气润养肌肤，虚劳内伤，血气衰弱，不能外荣于皮，故皮剥也。

虚劳烦闷候

此由阴阳俱虚，阴气偏少，阳气暴胜，则热乘于心，故烦闷也。

虚劳呕逆唾血候

夫虚劳多伤于肾，肾主唾，肝藏血，胃为水谷之海，胃气逆则呕，肾肝损伤，故因呕逆唾血也。

虚劳呕血候

此内伤损于藏也。肝藏血，肺主气，劳伤于血、气，气逆则呕，肝伤则血随呕出也，损轻则唾血，伤重则吐血。

虚劳鼻衄候

肺主气而开窍于鼻，肝藏血，血之与气，相随而行，俱荣于藏府。今劳伤之人，血虚气逆，故衄。衄者，鼻出血也。

虚劳吐利候

夫大肠虚则泄利，胃气逆则呕吐，虚劳又肠虚胃逆者，故吐利。

虚劳秘涩候

此由肠胃间有风热故也。凡肠胃虚，伤风冷则泄利；若实，有风热则秘涩也。

虚劳小便利候

此由下焦虚冷故也。肾主水，与膀胱为表里，膀胱主藏津液，肾气衰弱，不能制于津液，胞内虚冷，水下不禁，故利也。

虚劳溢精见闻精出候

肾气虚弱，故精溢也。见闻感触，则动肾气，肾藏精，令[1]虚弱不能制于精，故因见闻而精溢出也。

虚劳喜梦候

夫虚劳之人，血气衰损，藏府虚弱，易伤于邪，邪从外集内，未有定舍，反淫于藏，不得定处，与荣卫俱行，而与魂魄飞扬，使人卧不得安，喜梦；气淫于府，则有余于外，不足于内；气淫于藏，则有余于内，不足于外。若阴气盛，则梦涉大水而恐惧；阳气盛，则梦大火燔爇；阴阳俱盛，则梦相杀，上盛则梦飞；下盛则梦坠；甚饱则梦行；甚饥则梦卧；肝气盛则梦怒；肺气盛则梦恐惧，哭泣飞扬；心气盛则梦喜笑恐畏；脾气盛则梦歌乐，体重身不举；肾气盛则梦腰脊两解不属。凡此十二盛者，至而泻之立已。厥气客于心，则惊[2]见山岳煙火；客于肺则梦飞扬，见金铁之器奇物；客于肝，则梦见山林树木；客于脾，则梦见丘陵大泽，坏屋风雨；客于肾，则梦见临深没于水中；客于膀胱，则梦游行；客于胃，则梦饮食；客于大肠，则梦田野；客于小肠，则梦游聚邑街衢；客于胆，则梦斗讼自割；客于阴，则梦接内；客于项，则梦多斩首；客于胫，则梦行走而不能前，又居深地中；客于股，则梦礼节拜起；客于胞，则梦溲便。凡此十五不足者，而补之立已，寻其兹梦，以设法治，则病无所逃矣。

虚劳精血出候

此劳伤肾气故也。肾藏精，精者，血之所成也。虚劳则生七伤六极，气血俱损，肾家偏虚，不能藏精，故精血俱出也。

---

① 令：诸病源候论作“今”。

② 惊：诸病源候论作“梦”。

虚劳阴冷候

阴阳俱虚弱故也。肾主精髓，开窍于阴，今阴虚阳弱，血气不能相荣，故使阴冷也，久不已，则阴萎弱。

虚劳髀枢痛候

劳伤血气，肤腠虚疏，而受风冷故也。肾主腰脚，肾虚弱，则为风邪所乘，风冷客于髀枢之间，故痛也。

虚劳阴痛候

肾气虚损，为风邪所侵，气流入于肾经，与阴气相击，真邪交争，故令阴痛，但冷者唯痛，挟热则肿。

虚劳阴疝肿缩候

疝者，气痛也。众筋会于阴器，邪客于厥阴、少阴之经，与冷气相搏，则阴痛肿而挛缩。

圣惠方

补益方序

夫人禀中和气，生二仪间，处寒暑四时之宜，法阴阳五行之度，莫不精气内朗①，形神外融，保其根则表里丰盈，失其源则邪慝浸荡，是则万灵之要，所全者形，一身之先，所存者气，形全则群动莫能犯，气存则众妙由是臻，乃知人之于身，贵哉大矣。若能清虚静泰，少私寡欲，外不劳形，内无损志，恬澹是务，动静随宜，保气全神，深根固蒂，悟厚味之损性，知一过之害生，爱憎不戒②于情，忧喜不留于意，洎③然无感，而体气和平，故使形神相亲，表里俱济也。苟或背其至理，徇彼嚣情，耳聆繁溃之声，目乱玄黄之色，思虑役其智，嗜欲乱其真，既不能御气以全身，又不能饵药而延寿，欲期胶固长世，绵历永年，不可得也。是以善摄生者，兴寝有度，则夭阙莫得时迁；昧养命者，丁壮是凭，谓修短必以分定，斯乃惑反观之理，而何明固抱之言，自取其亡，良可为叹！设使齿发云耄，体力渐衰，如能固性命之基，饵补益之药，即何异江河欲竭，引别派以还流，灯烛将残，假他油而更朗，固有益矣，诚宜勉欤！今所纂诸方，补其众疾，莫不品药之性，去病之源，续筋骨之褒④盈，治血脉之枯朽，君臣合度，功效可凭。倘志服以唯勤，则上寿而何损，凡曰修养，无或忽焉。

和剂指南

论诸虚证候

论诸虚不足，皆因肾气虚惫，下元积冷，腰背疼痛，肢体倦怠，面色无光，精神不爽，唇口乾燥，眼暗耳鸣，小便滑数，夜多异梦，盗汗失精，不思饮食，日渐羸弱，可与兔丝子丸、安肾丸、八味丸、无比山药丸、黄耆建中汤、茴香丸。脾胃虚弱者，兼服壮胃药；虚损甚者，可与麝香鹿茸丸、沉香鹿茸丸、法炼黑锡丹、金锁正元丹、张走马玉霜丸、正元散、沉香鳖甲散、椒附丸、四柱散；下虚洞泄者，四柱散、正元散、丁香豆蔻散。治心气不足，神思恍惚，言语错缪⑤，惊悸不定，夜多异梦，可与定志丸、降气丹、镇心丸、人参黄耆散、妙香散、乌沉汤、参苓白术散。治小便白浊，梦泄遗精，可与平补镇心丹、降心丹、威喜丸、定志丸；冷惫虚损甚，精冷滑不固者，与金锁正元丹；腰⑥痛者，

① 朗：太平圣惠方作“调”。
② 戒：太平圣惠方作“感”。
③ 洎：太平圣惠方作“泊”。
④ 褒：太平圣惠方作“衰”。
⑤ 缪：和剂指南作“谬”。
⑥ 腰：和剂指南此下有“股”字。

与青娥丸；甚者与神应丸、黄耆丸、乳香丸、活络丹、安肾丸、追风应痛丸；如耳鸣者，黄耆丸立效。虚劳发热，至午后热甚者，空心服安肾丸、八味丸、山药丸、沉香鳖甲散、参苓白术散、嘉禾散，食后服人参当归散；若嗽涎黄，或有血者，临卧服人参养肺丸；因虚劳用力太过，吐血不止者，与秘传降气汤，或小降气汤，多加人参煎服[1]；状发热甚者，与逍遥散；骨中热者，与人参黄耆散；虚弱老人，可与黄耆建中汤常服；虚汗盗汗、心忪气短者，可与牡蛎散、止汗散、黄耆建中汤、大山药丸、人参当归散加小麦煎服；自汗不止者，术附汤、正元散；心热盗汗，可与辰砂妙香散。

三 因 方

五痿叙论

夫人身之有皮毛、血脉、筋膜、肌肉、骨髓以成形，内则有肝、心、脾、肺、肾以主之。若随情妄用，喜怒不节，劳佚兼并，致内藏精血虚耗，荣卫失度，发为寒热，使皮、血、筋骨、肌肉痿弱，无力以运动，故致痿躄，状与柔风脚弱皆相类，以脉证并所因别之，不可混滥。柔风脚气，皆外所因，痿躄则属内，藏气不足之所为也。审之。

五痿证例

病者肺热，皮虚弱，薄著，足痿躄，其色白而毛败，名曰皮痿，由肺热叶焦使然也。肺为五脏长，有所失亡，所求不得，则发肺鸣，肺鸣则肺叶焦，论曰：五脏因肺热焦，发为痿躄。病者心下热，膝腕枢纽，如折去而不相提挈，胫筋纵缓，不能任其地，其色赤，而络脉溢，名曰脉痿。由悲哀太甚，阳气内动，数溲血，故本病论曰：大经空虚，发为肌痹，传为脉痿。病者肝热，口苦，筋膜乾，筋急而挛，其色苍而爪枯，名曰筋痿。由思想无穷，所愿不得，意淫于外，入房太甚，宗筋弛纵，及为白淫，故下经曰：筋痿者，生于肝使内也。病者脾热，胃乾而渴，肌肉不仁，其色黄，而肉蠕动，名曰肉痿。由渐于湿地，以水为事，居处下泽，濡渍，痹而不仁，故下经曰；肉痿者，得之湿地也。病者肾热，腰脊不举，骨枯而髓减，其色黑而齿槁，名曰骨痿。因有所远行，劳倦，遇大热而渴，阳气内乏，热舍于肾，致水不胜火，则骨枯而髓虚，故下经曰：骨痿者，生于大热也。

虚损证治

难经论损从皮毛至于筋骨者，此乃辨气脉浅深次第也。原其所因，属不内外，或大病未复，便合阴阳，或疲极筋力，饥饱失节，尽神度量，叫呼走气，所以诸证蜂起，百病交作，吐血、衄血、便血、泻血、遗泄、白浊、冷滑、洞泻、白汗、黄汗、呕吐、咯唾、涎沫、痰饮，遂使荣卫走本，虚羸损伤，皆自此始，盖由背于人身常理而致然也。况妇人产蓐，过于大病，虚损尤多，不可不知。列而论之，证状非一，姑举数条，以为治备。要当考寻脉理，推其元气胃气，资始资成，扶助阴阳，辨别标本，盖不可随证冷热，妄行施治。要论曰：粗工嘻嘻，以为可之，言热未已，寒病复始，同证异形，迷气乱经，学者谨之，精思有灵。

---

① 服：和剂指南此下有“前”字。

神巧万全方

六极总论

六极者，筋极主肝，脉极主心，肉极主脾，气极主肺，骨极主肾，精极主藏腑。筋极之状，令人数转筋，十指手甲皆痛，苦倦，不能久立；脉极之状，忽忽喜忘，少颜色，眉发堕落；肉极之状，饮食无味，不生肌肉，皮肤枯槁；气极之状，正气少，邪气多，气不足，多喘少言；骨极之状，腰脊酸削，齿痛，手足烦疼，不欲行动；精极之状，内虚少气，喜忘，鬓发衰落。然谓之极者，病重于劳也。治法与治五劳同。

琐碎录

诸劳

劳有五，一曰志劳，二曰思劳，三曰心劳，四曰忧劳，五曰瘦劳。志、思、心、忧、其主皆在心，宜服定志丸、镇心丹、降心丹、妙香散、乌沉汤、参苓白术散、人参黄耆散，瘦劳乃虚损已甚，宜服鹿茸丸、黑锡丸、正元丹、椒附丸、大补丸、沉香鳖甲散。

简易方

劳伤

虚劳之人，易生寒热，皆本于血气耗减，荣卫不调之故。其脉或浮而大，或弦或数；大者劳也，弦者，亦劳也；大者易治，血气未衰，可敛而正也；弦者难治，血气已耗，而难补；双弦则贼邪侵脾，尤为难治；加数则危矣。若以有热为患，急以凉剂退之，则热去寒起，为呕、为泄，去生愈远，或谓血衰；欲专以地黄、芍药之类生其血，殊不知血未能生，而脾先受害，食不能进，又何血气之能生也？善调理者，当其病未甚深之时，先与调理脾胃，镇安气海，却以温润药滋补下元，镇安心神药养其心气，心肾气交，脾胃气壮，饮食既进，气血渐生，病无不去者。调理脾胃，如四君子汤、理中汤之类；镇安气海，如震灵丹、玉华丹之类；滋补下元，如八味丸、山药丸之类；镇安心神，如天王补心丹、十四友丸之类，其方见于辅阳羡补门。要之肾邪易动，心正难守，精血之所由失，荣卫之所由耗，水走于下，则为小便滑数，为赤白浊，为遗精梦泄，为血滞，为脚弱，为皮毛焦枯；火炎于上，为痰嗽，为咯血，为上气，为口乾，为五心热，为盗汗，皆虚劳之变证，当随证用药，适寒温之宜，而以护养脾胃为主。

断病提纲

虚劳歌

脉来浮大或弦数，此脉为劳须早觉，浮大沉缓尚堪医，气血未耗八未弱，双弦肝木已侵脾，加数则殆休进药，虚劳大率生寒热，荣卫不和津液竭，火炎于上痰嗽生，汗出上气时咯血，水流于下毛发焦，梦漏遗精并滑泄，小便滑数赤白浊，脚弱无力困茶茶，虚

劳变证百千般，大概病源如上说，法当先养胃调脾，镇安气海仍依节，次当滋肾育心神，治未病方中尽诀。

直指方

虚劳方论

蒙庄有言：精太用则竭，神太劳则惫，借是可以论病矣。夫人所以根本此性命者，气与血也。若男若女，气血均有，独不能保而有之。终日役役，神倦力疲，饥饱越常，喜怒失节，形寒饮冷，纵欲恣情，遂使五脏气血俱虚，此五劳之所从始也，六极七伤类焉。故心家虚则便浊汗多；肝家虚则筋挛目眩；肾家虚则腰痛泄精；肺家虚则咳嗽哄热；脾胃虚则呕吐不食，日就羸黄，或乃胃热消谷，饮食虽多，亦不生肌肉，而转加瘦悴矣。前是数证，其间大抵心下引胁俱疼，盖滞血不消，新血无以养之也。治法大要，潮热者，不可过用寒凉；秘结者，不可骤与疏泄；喘嗽者，不可妄施发散；咯血者，不可错认以为热，但以滋养荣血为上，调平脏气次之，某病某药，又于养血调气之中而增益也。其或骨间有热，以至四肢缓弱不举，此则骨痿，欲斯疾之有瘳也，艰哉！虽然，当归、地黄、黄耆、芍药固养血之上药也，亦当以益胃消痰辈佐之。盖人以谷气为本，所谓精气血气，由谷气而生，古人以五味、五谷、五药养其病者，不无先后于其间也。当归、地黄，恋膈引痰，黄耆、芍药，多则伤胃，是可胶柱调瑟，而剂量轻重之不审乎？抑余闻诸虚不足，皆成劳倦，此可疗不可恶之疾也，其视传疰一种，实霄壤焉。传疰者，挟邪精鬼怪之气而作也。经曰：人有逢年月之厄，感鬼物之精，无处不恶，沉默而不能的知所苦，积岁渐至委顿，既往复传疰于傍人，须用通神明、去恶气等剂疗之，或者刳麝剉犀，驱伐邪恶，飞丹炼石，引纳清和，盖为尸疰设也，咳嗽门中，亦略陈之。

又　论

劳倦之疾，百脉空虚，非滋润粘腻之物以养之，不能实也，古方用鹿角胶、阿胶、牛乳、饴糖、酥酪、煎蜜、人参、杏仁、当归、熟地黄之类，正此意耳。或者妄施伏火，金石、附子燥热等辈，以致血气乾涸，心肾不交，故火炎于上，为痰嗽，为咯血，为口乾，为五心热；水走于下，为脚弱，为遗精，为赤白浊，为小便滑数，误矣哉！虚劳之脉，大抵多弦，或浮大，或数，皆虚劳之候也。大者易治，血气未定，可敛而正也；弦者难治，血气已耗，未易调补之；若带双弦，则为贼邪侵脾，此尤难治；加数，剧则殆矣。灸劳法：膏肓二穴，可以回生，或肚脐相对，取背脊骨对正，灸亦有验，艾柱亦不可多。

朱氏集验方

虚　损　评

虚损一证，证候多端，或大病未复，便合阴阳；或筋力疲倦，饥饱失时，用心计算，高呼大叫；或极日观书，精思文字，是致气血耗散，百病顿生；或吐衄交作；或白浊遗精，下部虚冷，洞泄下利，盗汗自汗，潮热发热；或手足厥冷；或便数溺溲，咳嗽吐痰，种种不一；或呕吐不食，日就羸黄；或饮食虽多，不生肌肉，日久月将，积微成损，气血愈微，微则衰矣。妇人产后，荣卫虚耗，其为虚也，尤甚。大抵潮热者，不可过用寒

凉之剂；秘结者，不可倍使疏泄之药；咳嗽者，不可妄施发散；咯血者，不可误以为热，是必调和卫气，滋养荣血，古人所谓补肾不如补脾，所谓精气血气，未有不自谷气以为本也。治之之法，要当察其脉理，随其证候，施之治疗，万无失焉。

严氏济生方

五劳六极论治

医经载五劳六极之证，非传尸骨蒸之比，多由不能卫生，施于过用，逆于阴阳，伤于荣卫，遂成五劳六极之病焉。盖劳力谋虑成肝劳，应乎筋极；曲运神机成心劳，应乎脉极；意外过思成脾劳，应乎肉极；预事而忧成肺劳，应乎气极；矜持志节成肾劳，应乎骨极，此五劳应乎五极者也。然精极者，五脏六腑之气衰，体形皆极，眼视无明，齿焦发落，体重耳聋，行履不正，邪气逆于六腑，厥于五脏，故成精极。大抵劳极之脉多弦，治疗之法，随其虚实冷热而调之；精极者，当补其精也。素问所谓形不足者，温之以气；精不足者，补之以味，各分门类，大略如此，临病之除[1]，又当详审。

虚损论治

医经所说诸虚百损，难经有所谓五损，不过因虚而致损也。素问云：恬淡虚无，真气从之，精神内守，病安从来？人能法道清静，精神内持，苛疾不起，乃知固养之道也。不自卫生，或大病未复，便合阴阳；或疲极筋力，饥饱失节，尽神度量；或叫呼走气，荣卫虚损，百痾交作；或吐血、衄血、便血、泻血，遗泄白浊，冷滑洞泄，盗汗自汗，潮热发热，呕吐哕咯，痰饮涎沫等证，因斯积微成损，积损成衰者多矣。且妇人产蓐，过于大病之后，虚损尤甚。治之之法，详审脉理，原其所自，随证施治。然病候非一，略具数以为备治之要。

严氏济生续方

补益评治

夫人禀中和之气以生，常能保守真元，何患乎有病焉？不善卫生者，思虑役其智，嗜欲乱其真，荣卫一虚，因兹积微成损，积损成衰，及其病也，既不能御气以全身，又不能饵药以延寿。圣人有言曰：治未病，不治已病；治未乱，不治已乱。夫病已成而后药，乱已成而后治，不亦晚乎？凡人有虚损之病，岂可不早为之补益，庶有延龄之望。后方所载，药性平补，柔而不僭，专而不杂，间有药用群队，必使刚柔相济，佐使合宜，可以取效。前贤之书，有单服附子之戒者，正虑其肾恶燥也。既欲用一刚剂，专而易效，须当用一柔剂，以制其刚，庶几刚柔相济，不特取效之速，亦可使之无后患也，后方所载参附、沉附、茸附、耆附是矣。若阳虚阴极之证，当用姜附三建诸丹之类，或参[2]或沉，为之佐使，欲其刚多于柔，不致太僭，庶免炎上之患，用药在乎稳重故也。

---

① 除：济生方作“际”。
② 参：济生方作“升”。

管见大全良方

诸虚方论

虚生百病，实则少病。凡在提孩之时，已有胎气不足，致一藏一府之偏虚者，自五六岁至三十上下，婚与未婚，肌肉薄瘠而体少色，一虚也；血虚则发热，每有病则热难退，手足烦热，二虚也；阴虚者，阳必凑之，男女夜多盗汗者，三虚也，此皆禀受不足，疾病易生，非必知欲而后虚也。而失血则肝虚；思虑则心虚；饥饱则脾虚；多言则肺虚；房劳则肾虚；男子病后则气虚；妇人产后则血虚；喜怒哀乐则神虚；劳动不息则形虚。夫肝虚则目暗脚弱；心虚则惊悸自汗；脾虚则吐泻肿满；肺虚则喘嗽上气；肾虚则齿痛耳聋；气虚则发厥；血虚则发热；形虚则肤革薄瘠；神虚则心志颠倒，此其大略也。且如补药，无出和剂局方，况御医供朝廷所服之药，只本和剂，次则经进印行之方，今之医者，说及和剂及印行经进之方，则耻而不用，于印行古书、一方一件，如不相识，大抵欲出新奇，以惊动流俗故也。且如有人求方，则援笔立书，未解其意者，以为该博而喜之，间有老成谨愿之士，问方所出之处，则曰家传，使人莫测，而不知世俗多尚套类，可谓舍规矩而求方圆也。且如供补药方，先以鹿茸、附子、沉香、苁蓉、黄耆、葫芦巴、钟乳粉、兔丝子、五味子、山茱萸、山药之类，先定于中。若言今腰足无力，则加杜仲、川牛膝、续断之类；若云便漩并多，则加覆盆子、桑螵蛸、菟丝之类；若云脐腹冷痛，则加川椒、茴香、川练子、木香、桂心等；若云心虚健忘，则加人参、远志、茯神、酸枣仁、柏子仁等；若云又有白浊尿精，则加龙骨、牡蛎、紫梢花之类；若云有盗汗，则加麻黄根节、黄耆、牡蛎等药；若云阴痿不兴者，则加腽肭脐、阳起石、天雄、原蚕蛾、雀卵、麝香之类是也。若用泽泻、茯苓，则笑而不用，反言能导泄真气，使人畏之，是以皆失古意，而反生奇祸而莫测。间有造理之士，必要见出古经而后用之，是以孔子云：某未达，不敢尝也。

平补肾气证

男子尝服平补肾气之药者，可与五补丸、安肾丸、无比山药丸、八味丸、茴香丸、黄耆丸、黄耆建中汤、双和汤、十全大补汤、大山芋丸、小兔丝子丸。

肾气损甚兼调脾胃证治

诸虚不足，皆因肾气虚惫，下元积冷，腰背疼痛，肢体倦怠，面无光泽，精神不爽，唇口乾燥，眼暗耳鸣，小便滑数，夜多异梦，盗汗失精，不思饮食，日渐羸弱，虚损甚者，可与鹿茸大补汤、大兔丝子丸、麝香鹿茸丸、沉香鹿茸丸。若脾肾俱虚者，与腽肭脐丸、橘皮煎丸、黑锡丹、四柱散、金锁正元丹；下虚洞泄者，四柱散、正元散、丁香豆蔻散。

虚劳发热咳嗽吐红证治

虚劳发热，至午后作热者，空心可服安肾丸、八味丸、无比山药丸、大山芋丸[①]；饭前服沉香鳖甲散、嘉禾散、参苓白术散、四白散；食后服人参当归散。若嗽黄涎，或有血者，临卧服人参养肺丸、大阿胶丸；如少壮发热甚者，可与逍遥散；如骨中热者，与人参黄耆散、地骨煎；虚人及老人者，与黄耆建中汤常服。

诸虚劳倦证治

诸虚劳倦，背膊疼痛，四肢拘急，烦热

① 丸：新编备急管见大全良方此下有“大山羊丸”四字。

口乾，虚汗盗汗者，可与劫劳散、秦艽鳖甲散、沉香鳖甲散、人参轻骨散、人参黄耆散、黄耆建中汤，可选而用之。

虚劳用药说

张子刚曰：凡虚劳之疾，皆缘情欲过度，荣卫劳伤，致百脉空虚，五藏衰损，邪气乘袭，致生百病，垂[1]人必假药石以资血气，密腠理以御诸邪。肌肉之虚，犹物体之轻虚，如马勃、通草、蒲梢、灯心、丝瓜之属是也，非湿润粘腻之物以养之，不能实也。故前古方中，用鹿角胶、阿胶、牛乳、鹿髓、羊肉、饴糖、酥酪、杏仁、酒蜜、人参、当归、地黄、门冬之类者，盖出此意。本草经云：补可去弱，羊肉、人参之属是也。所谓虚劳者，因劳役过甚，而致虚损，故谓之虚劳。今人才见虚弱疾证，悉用燥热之药，如伏火金石、附子、天雄、姜、桂之类，致五藏焦枯，血气乾涸，而致危困，皆因此也。如虚而兼冷者，止可于诸虚劳方中，加诸温热药为助可也，如此即不失古人之意，盖肾恶燥也。张子刚名锐，居蜀中鸡峰，为徽庙时御医，今已二百年矣。

戒服丹说

夫丹者，上丹应天，中丹应地，下丹应人，大则应之一纪，小则成之一年，非方士羽客，不能修炼，服之则益寿延年，消除诸疾。何也？大抵真人不亲女色，精气完实，此号内丹，有内丹，则外丹不能动作，所以服之长生也。今人未达此理，每得一疾，便云是虚损，即投之以丹石，多见服之，祸不旋踵，倾人性命，速如用刃，实可伤哉！且以虚损言之，虚之一字，如物之轻虚，何况房劳则肾虚，盖肾虚尤不可用丹也。经云：脾恶湿，肾恶燥是也。夫肾经所喜之药，非滋润之药，则不能补之，如羊肉、人参、肉苁蓉、地黄、鹿茸、鹿角胶、鹿髓、门冬、饴糖、黄耆、牛乳、山药等，盖出此意。本草经云：补可去弱，羊肉、人参之类是也。是以古和剂方中，有金液丹，独见于痼冷门中，虚损门中无之，思之古人安顿一方，尚不轻易，后人皆不思之，如近行黑锡丹、养正丹、养气丹、来复丹、震灵丹，古和剂方中，亦无此方。大抵病有主对，用之如神。如养正丹，大治心肾不交养，水火不升降，如阴毒阴证，伤寒虚极，中风涎潮昏塞，服之有效；如来复丹，大治清浊相干，阴阳隔[2]□，霍乱吐利，手足逆冷，心腹冷痛，服之有效，若有烦渴，亦不宜服；如黑锡丹，大治脾肾虚冷，元气发动，服之有效；如震灵丹，大治虚极生风，八风五痹，泄泻注下，梦遗白浊，服之有效；如玉华白丹，大治元气虚弱，上气喘急，泄泻注下，妇人赤白漏下，梦遗白浊，服之有效；如养气丹，虽是用震灵丹头为祖，其中多用草木，滋润肉药，可以常服，滋补五藏也。其余如黄牙纪丹、岁丹、季丹等不可轻服。大抵人之一身，四大假合，以成其形。四大者，地、水、火、风是也。一大不调，则三大不安，全赖膏腴津液，荣养百脉。夫人之身体，恰似香炉，炉中之灰，可比膏腴津液；丹者，火也；有灰方可养火，亦不可太过。若炉中无灰，转增炭与火，火炽则炉必裂矣。每见今人饵丹，若内耗中乾，骨髓枯涸，成消渴、消中、痈疽、狂燥而死者多矣。夫丹之为用，多利于蜀，蜀中至此，计三百六十滩，一滩且作低一尺，十滩低一丈，古诗云：一滩低一尺，十滩低一丈，回首望西川，成都在天上。方知崇高之地，阴气重，最寒，所以毡裘金丹，附子、乌头、天雄，皆产于彼处，虽少壮孩童，亦能饵丹，盛夏衣绵，是以东坡跋四神丹云：洛下公卿争饵之效，亦地势之不同也。何独效于洛下，而不效于四方，是以黄帝发四方之问者此也。仆之管见，大略如此，喜饵丹者，更宜审思。

---

[1] 垂：新编备急管见大全良方作"圣"。

[2] 隔：此下脱字，按文义应作"阂"。

儒门事亲

推原补法利害非轻说

原补一篇不当作，由近论补者，与内经相违，不得不作耳！夫养生当论食补，治病当论药攻，然厅[1]者皆逆耳，以予言为蔽[2]。盖议者尝知补之为利，而不知补之为害也。论补者，盖有六法，平补、峻补、温补、寒补、筋力之补、房室之补。以人参、黄耆之类为平补；以附子、硫黄之类为峻补；以豆蔻、官桂之类为温补；以天门冬、五加皮之类为寒补；以巴戟、苁蓉之类为筋力之补；以石燕、海马、起石、丹砂之类，为房室之补，此六者，近代之所谓补者也。若施之治病，非徒功效疏阔，至其害不可胜言者。难经言东方实，西方虚，泻南方，补北方，此言肝木实而肺金虚，泻心火补肾水也。以此论之，前所谓六补者，了不相涉，试举补之所以为害者，如疟本夏伤于暑，议者以为脾寒而补之，温补之则危，峻补之则死。伤寒热病，下之后，若以温辛之药补之，热当复作，甚则不救。泻血，血止之后，若温补之，血复热，小溲不利，或变水肿。霍乱吐泻，本风湿暍合而为之，温补之则危，峻补之则死。小儿疮疱之后，有温补之，必发痈肿烦痛。妇人大产之后，心火未降，肾水未升，如黑神散补之，轻则危，甚则死。老人目暗耳聩，肾水衰而心火盛也，若峻补之，则肾水弥涸，心火弥茂[3]。老人肾虚腰脊痛，肾恶燥，腰者，肾之府也，峻补之则肾愈虚矣。老人肾虚无力，夜多小溲，肾主足，肾水虚而火不下，故足痿；心火上乘肺而不入脬囊，故夜多小溲，若峻补之，则火益上行，脬囊亦寒矣。老人喘嗽，火乘肺也，若温补之则甚，峻补之则危。停饮之人不可补，补则痞闷转增。脚重之人不可补，补则胫膝转重。男子二十上下，而精不足，女子二十上下，而血不流，皆二阳之病也，时人不识，便作积冷极惫治之，以温平补之。夫积温尚成热，而况燔针于脐下，火灸手足腕骨？内经本无劳证，由此变而为劳，烦渴咳嗽，涎痰肌瘦，寒热往来，寝汗不止，日高则颜赤，皆以为传尸劳，不知本无此病，医者妄治而成之耳！夫二阳者，阳明也，胃之经也。心受之，则血不流，脾受之，则昧不化，故男子少精，女子不月，皆由使内太过，故隐蔽能治之，又如春三月，风伤于荣，荣为血，故阳委曲之事，各不能为也，惟深知涌泻之法者受之[4]温伤于卫，卫为气，故阴[5]受之。初发之后，多与伤寒相似，头痛身热，口乾潮热，数日不大便，仲景所谓阴阳俱浮，自汗出，身重多眠睡，目不欲开者是也。若以寒药下之，则伤脏气，若以温药补之，则火助风温，发黄发斑，温毒热增剧矣，风温外甚，则直视潮热谵语，捻衣撮空，惊惕而死者，温补之罪也。内经虽言形不足者，温之以气，精不足者，补之以味，气属阳，天之所以食味[6]，血属阴，地之所以食人[7]者，戒乎偏胜，非便以温为热也。又若经云：损者补之，劳者温之，此温乃温存之温也，岂以温为热哉？又如虚则补其母，实则泻其子者，此欲权衡之得其平也。又乌在燔针壮火，炼石烧砒，硫姜乌附，然后为补哉？所谓补上欲其缓，补下欲其急者，亦焉在此等而为急哉！自有酸、苦、甘、辛、咸、淡，寒、凉、温、热、平，更相君、臣、佐、使耳！所谓平补者，

---

① 厅：儒门事亲作“听”。

② 蔽：儒门事亲作“怪”。

③ 茂：儒门事亲作“盛”。

④ 故隐蔽能治之、又如春三月，风伤于荣，荣为血，故阳委曲之事，各不能为也，惟深知涌泻之法者受之：儒门事亲作“故隐蔽委曲之事，各不能为也，惟深知涌泄之法者能治之。又如春三月，风伤于荣，荣为血，故阴受之”。

⑤ 阴：儒门事亲作“阳”。

⑥ 天之所以食味：儒门事亲作“天食人以五气”。

⑦ 地之所以食人：儒门事亲作“地食人以五味”。

使阴阳两停，是谓平补。奈时人往往恶寒喜温，甘受酷烈之毒，虽死而不悔也，可胜叹哉！余用补法，则不然，取其气之偏胜者，其不胜者自平矣。天[①]之道，损有余，乃所以补其不足也。余尝曰：吐中自有汗，下中自有补，岂不信然？余尝用补法，必观病人之可补者，然后补之。昔睢阳[②]府判赵显之，病虚羸，泄损[③]褐色，乃洞泄寒中证也，每闻大黄气味即注泄，余诊之，两手脉沉而软，令灸分水穴一百余壮，次服桂苓甘露散、胃风汤、白术丸等药，不数月而愈。又息城酒监赵进道，病腰痛，岁余不愈，诊其两手脉，沉实有力，以通经散下五七行，次以杜仲去粗皮，细切，炒断丝为细末，每服三钱，猪腰子一枚，薄批五七片，先以椒盐淹去腥水，掺药在内，裹以荷叶，外以湿纸数重封，以文武火烧熟，临卧细嚼，以温酒送之，每旦以无比山药丸一服，数日而愈。又相台监酒岳成之，病虚滑泄，日夜不止，肠鸣而口疮，俗呼为心劳口疮，三年不愈，予以长流水，同姜枣煎五苓散五七钱，空心使服之，以治其下；以宣黄连与白茯苓去皮，二味各等分为末，以白面糊为丸，食后温水下三五十丸，以治其上，百日而愈。又汝南节度副使完颜君宝，病脏毒，下鲜血发渴，寒热往来，延及六载，日渐瘦弱无力，而[④]黄如染，余诊其尔[⑤]手脉沉而身凉，内经寒以为荣气在，故生可治，先以七宣丸下五七行，次以黄连解毒汤加当归、赤芍药，与地榆散同煎服之，一月而愈。若此数证，余虽用补，未尝不以攻药居其先，何也？盖邪未去而不可言补，补之则适足资寇。故病蠲之后，莫若以五谷养之，五果助之，五畜益之，五菜充之，相五藏所宜，毋使偏倾可也。凡药皆毒也，非止大毒、小毒谓之毒，虽甘草、苦参，不可不谓之毒，久服必有偏胜，气增而久，夭之由也。是以君子贵流不贵滞，贵平不贵强。

卢氏云：强中生百病，其知言哉。人惟恃强，房劳之病作矣，何贵于补哉？以太宗、宪宗高明之资，犹陷于流俗之蔽，为方士燥药所误；以韩昌黎元微之，犹死于小溲不通，水肿；有服丹置数妾，而死于暴脱；有服草乌头、如圣丸，而死于须疮；有服乳石、硫黄，小溲不通；有习气求嗣，而死于精血；有嗜酒而死于发狂见鬼；有好茶而为癖，乃知诸药而不可久服，但可攻邪，邪去则近[⑥]。近年运使张伯英病宿伤，服硫黄、姜、附、数月，一日丧，明。监察陈威卿病嗽，服钟乳粉数年，呕血而殒，呜呼！后之说补者，尚监兹哉！

补　论

予幼岁留心于医，而未尝见其达者。贞祐间，自沃来河之南，至顿丘而从游张君仲杰之县舍，得遇太医张子和先生，诲仲杰以医，而及于游公君宝暨不肖，猗欤大哉！先生之学，明妙道之渊源，造化之根本，讲五运之抑郁发越，六气之胜复淫治，定以所制之法，配以所宜之方，准绳既陈，曲直自正，规矩既设，方圆自成。先生之学，其学者之准绳规矩欤！虽为人天师可也，望而知之，以尽其神；闻而知之，以尽其圣；问而知之，以尽其工；切而知之，以尽其巧，何假饮上池之水，而照见人五脏乎？一目而无余矣！至约之法，其治有三，所用之药，其品有六，其治三，则汗、下、吐；其品六，则辛、甘、酸、苦、咸、淡也。虽不云补，理实具焉。予恐人之惑于补而莫之解，故续补说于先生汗、下、吐三论之后，我辈所当闻，医流所当观，而人之所当共知也。予考诸经验诸方，试为天下好补者言之。夫人之好补，则有无病而补者，有有病而补者。无病而补者谁与？上而缙绅之流，次而豪富之子，有金玉以荣其身，刍豢以悦其口，寒则衣裘，暑则台榭，

① 天：儒门事亲作“医”。
② 睢阳：儒门事亲作“维扬”。
③ 损：儒门事亲作“泻”。
④ 而：儒门事亲作“面”。
⑤ 尔：儒门事亲作“两”。
⑥ 近：儒门事亲作“已”。

动则车马，止则裀褥，味则五辛，饮则长夜，醉饱之余，无所用心，而应致力于床笫，以欲竭其精，以耗散其真，故年半百而衰也。然则奈何以药为之补矣，或咨诸庸医，或问诸游客。庸医以要用相求，故所论者轻，轻之则草木而已，草木则苁蓉、牛膝、巴戟、兔丝之类；游客以好名自高，故所论者重，重之则金石而已，金石则丹砂、起石、硫黄之类，吾不知此为补也。而补何脏乎？以为补心耶？而心为丁火，其经则手少阴，热则疮疡之类生矣。以为补肝邪？肝为乙木，其经则足厥阴，热则掉眩之类生矣。脾为己土，而经则[①]太阴，以热补之，则病肿满。肺为辛金，而经则[②]太阴，以热补之[③]病愤郁。心不可补，肝不可补，脾不可补，肺不可补，莫非为补肾乎？人皆知肾为癸水，而不知经则子午君火焉。补肾之火，火得热而益炽，补肾之水，水得热而益涸，既炽其火，又涸其水，上接于心之丁火，火独用事，肝不得以制脾土，肺金[④]得以制肝木，五藏之极，传而之六府，六府之极，遍而之三焦，则百病交起，万疾俱生，小不足言，大则可惧，不疽则中，不中则暴喑而死矣，以为无病，而补之者所得也。且如有病而补之者谁欤？上而仁[⑤]宦豪富之家，微而农商市庶之辈，呕而补，吐而补，泄而补，痢而补，疟而补，咳而补，劳而补，产而补；呕吐则和胃丸、丁沉煎，泻痢，豆蔻丸、御米壳散，咳不五嗽[⑥]则宁神散，劳不桂附则山药，产不乌金则黑神，吾不知此为补，果何意邪[⑦]？殊不知呕得热而愈酸，吐得热而愈暴，泄得热而清浊不分，痢得热而休息继至，疟得热而进不能退，咳得热而湿不能除，劳得热而火益烦，产得热而血愈崩，盖如是而死者八九，生者一二，死者枉，生者幸，幸而一生，憔悴之态，人之所不堪[⑧]。遍叹其寒始之[⑨]以补之矣。若言其补，则前所补者，及[⑩]病何如？予请为言补之法，大抵有余者损之，不足者补之，是则补之义也。阳有余而阴不足，则当损阳而补阴；阴有余而阳不足，则当损阴而补阳；热则芒硝、大黄，损阳而补阴也；寒则乾姜、附子，损阴而补阳也，岂可以热药而云补乎哉？而寒药亦有补之义也。经曰：因其盛而减之，因其衰而彰之，此之谓也。或曰：形不足者，温之以气，精不足者，补之以味，执此温补二字，便为温补之法，惟用温补之药。且温补二字，特为形精不足而设，岂为病不病而设哉？虽曰温之，止言其气，虽曰补之，止言其味，曷尝言热药哉？至于天之邪气，感则害人，五脏实而不满，可下而已；水谷之寒热，感则害人，六府满而不实，可吐而已；地之湿气，感则害人，皮肉筋脉，邪从外入，可汗而已，然发表不远热，而无补之意。人之所禀，有强有弱，强而病，病而愈，愈而后必能复其旧矣；弱而病，病而愈，愈而后，不必复其旧矣，是以有保养之说。然有是说，热药亦安所用哉？慎言语，节饮食足[⑪]矣。以日用饮食言之，则黍、稷、禾、麦之余，食粳者有几？鸡、豚、牛、羊之余，食血者有几？桃、杏、李、梅之余，食梨者有几？葱、韭、薤、蒜之余，食葵者有几？其助则姜、桂、椒、莳，其和则盐、油、醯、酱，常而粥羹，别而焦炒，异而烧炙，甚则以五辣生鲊而荐酒之肴，以姜醋羹羊而按酒之病，大而富贵，比此尤甚，小而市庶，亦得以享，此吾不知何者为寒，何物为冷，而以热药为补哉？日用饮食之间，已为太过矣。尝闻人之所欲者生，所恶者死，今反忘其寒之生，甘于热之死，则何如？由其不明素问造化之理，本草药性之源，一切

① 则：儒门事亲此下有“足”字。
② 则：儒门事亲此下有“手”字。
③ 之：儒门事亲此下有“则”字。
④ 金：儒门事亲此下有“不”字。
⑤ 仁：儒门事亲作“仕”。
⑥ 嗽：儒门事亲作“味”。
⑦ 邪：儒门事亲作“耶”。
⑧ 堪：儒门事亲此下有“也”字。
⑨ 遍叹其寒始之：儒门事亲作“视其寒用热”。
⑩ 及：儒门事亲作“此”。
⑪ 足：儒门事亲作“是”。

委之于庸医之手。医者曰：寒凉之药，虽可去病，奈何府藏不可使之久冷，脾胃不可使之久寒，保养则固可温补之，是宜斯言，方脱诸口已深信于心矣，如金石之不可变，山岳之不可移，以至于杀身而心无少悔，呜呼！医者之罪，固不容诛，而用之者，亦当分受其责也。病者之不悔，不足怪也，而家家若是，何难见而难察耶？人惟不学故耳！亦有达者之论，以素问为规矩准绳，以本草为斤斧法则矣，其药则寒凉，其剂则两，其丸则百。人之闻者，如享美馔，而见蛆蝇，惟恐去之不亟也，何哉？而所见者丘垤，及见谈泰山则必骇，不取唾而远则幸矣，尚敢冀其言之能从乎？兹正之所以难立，而邪之所以易行也，吾实忧之。且天下之不知过，不在天下而已，在医流尚不知，何责于天下哉？噫！春秋之法，责贤不责愚。所谓我辈者，犹且弃道学之本源，而拘言语之末节，以文章自富，以谈辨自强，坐而昂昂，立而行行，阔其步，翼其手，自以为高人而出尘表，以天下聪明莫己若也，一旦疾之临身，懵然无所知，茫若搏风之不可得，迷若捕影之不可获，至于不得已则听庸医之裁判，疾之愈则以为得人，不愈则以为疾之既极，无可奈何，委之于命，而甘于泉下矣。呜呼！实与愚夫殆未相远，此吾所以言之喋喋也。而然[1]未敢必其听之何如耳！虽然，吾之说，非止欲我辈共知，欲医流共知，欲天下共知也。我辈共知，医流共知，天下共知，惬吾之意，满吾所望矣。

十形三疗

虚　劳

西华束茂之，病虚劳寝汗，面有青黄色，自膝以下冷痛无汗，腹中燥热，医以姜附补之，五晦朔，不令饮水，又禁梳头，作寒治之，请于戴人，戴人曰：子之病，不难愈，难于将护，恐愈后阴道转茂，子必不慎。束生曰：不敢。戴人先以舟车丸、浚川散，下五七行，心火下降，觉渴，与冰水饮之，又令澡浴，数日间，面红而泽，后以河水煮粥，温养脾胃，河水能利小溲，又以活血当归丸、人参柴胡散、五苓散、木香白术散调之，病大差，寐汗皆止，两足日暖，食进。戴人常曰：此本肺痹，当以凉剂。盖水之一物，在目为泪，在皮为汗，在下为小溲，谷多水少为常，无水可乎？若禁饮水，必内竭，内竭则燥热生焉。人若不渴，与水亦不肯饮之矣。束生既愈，果忘其戒，病复作，戴人已去，乃殂。

治法杂论

论火热二[2]

凡男子妇人，所显诊候，皮肤发热，肌肉消瘦，四肢倦怠，兼有头痛颊赤，心忪唇乾口[3]燥，日晡渐[4]热，夜有盗汗，涕唾稠粘，胸鬲不利，或时喘嗽，五心烦热，睡卧不安，饮食减少，多思水浆，经脉不通，病名曰何病？奇病论曰：女子不月，血滞之病也；男子肾虚，精不足也。凡治此证，降心火，益肾水，此之谓也。可先用通解丸，泻三二行，次服当归饮子，又用加减五苓散、木香三棱丸、人参黄耆散、犀角散之类，详其虚实，选而用之。若咯脓咯血，大小便血，

① 而然：儒门事亲作“然而”。
② 二：儒门事亲此下有“门”字。
③ 口：儒门事亲作“舌”。
④ 渐：儒门事亲作“潮”。

但亡血者，不可宣吐，勿服酸辛热物姜附之类药，不可不戒慎也。若犯诸亡血之证者，不可发汗，不可温补，脾胃之药若服之，虽进饮食，不生肌肉，此病转加危笃，乃成虚劳之病也。

凡医人不明发表攻里，乱投汤剂，有误性命，更大忌夏月燔灸中脘、脐下、关元、气海、背俞、三里等。燔灸千百壮者，全无一效，使病者反受其殃，岂不痛哉？虚劳之疾，私嗜肉食、面、辛酸之物，不可食之，但可食者，谨按神农食疗而与之，菠棱葵菜，冰水清凉之物，不可禁也。且图寒凉，滑利肠胃，使气血并无壅碍燥涩。经曰：谷入于胃，脉道乃行，水入于经，其血乃化①。若不忌慎，致令病人胃口闭涩，则形躯渐瘦，此乃死之由也。诸劳皆仿此。但诸人咯脓血、衄血，大小便血者，可服三黄丸、黄连解毒丸，凉膈散加桔梗、当归、大黄、芍药，犀角地黄汤，大作剂料，时时呷之。内经曰：所谓邪热伤于肝心之病，依此调治，万举万全矣。

凡人年四十以上，日久多言，以致虚损，面色黧黑，饮食无味，心胸痞闷，四肢倦怠，肌体余热，大小便不利，治之奈何？内经曰：不可热补之。夫男子肾虚，水不足也。凡补虚之剂，多用乌、附、天雄之类，岂知肾恶燥也？女子阴虚，血不足也。凡补虚多以阳剂，是以知阳胜而阴亏也，不可用性热之药补之。空心可服加减八物丸、当归饮子、减桂五苓散，烦渴加益元，名曰淡渗散，更服通解丸，显仁丸亦可服之，大有神效。

凡病人虚劳，多日无力，别无热证者，宜补之，可用无比山药丸，则愈矣。

宣明论

补养寒论

素问云：诸寒收引，皆属于肾。肾者，少阴也；少阴者至阴也；至者为极也。少阴者，冬脉所旺，居北而属水，为寒，为归藏，为周密寒中，收引拘缩，寒之用也。其病上下所生，水澄彻冷，清者不浊，其气寒冷，水谷不消化，吐利清冷，为病则如天气寒而水自清也。

素问云：太阳受寒，血凝为瘕；太阴受寒，气聚为疝；但脉急而寒之象也，急主于痛，故紧急也。又内经云：数则为热，迟则为寒；诸阳为热，诸阴为寒。脉当迟缓，寒毒内郁，洪数为热所养，心之脉也。寒气生清，水清就于湿，故以下利清白，此乃肠胃寒，化物失常。热则壅涩不通，寒胜则火衰，火衰金旺，吐利腥秽。腥者，金肺之属也。热则喜酸，寒则水腥，只如四肢逆冷，坚痞腹满，屈伸不便，禁固战栗，谓阴水主之；舒倦不便②，诊其脉沉伏而迟，病之证也。若身凉不渴而寒，踡足而卧，恶闻人声，不欲言，皆阴证也。阴阳停则和，偏则病。如阳气暴绝，阴气独胜，则为寒证；阴气暴绝，阳气独胜，则为热证。经曰：阳盛阴虚，汗之而死；阴胜阳虚，下之而死。若阳实外热，阴虚③内寒，阴实④内热，阳虚外寒。阳实伐其阳，当凉膈散、承气汤主之；阴实伐其阴，当白术散、四逆汤主之。大凡治病，必求标本。受先者为本，次者为标，此为兼证。故知逆与从、正行无问，知标本者，万举万当；不知标本者，是谓妄行也。本病相传，先以治其急，六气为本，三阴三阳为标，故病气为本，受病经络藏府，谓之标也。

---

① 化：儒门事亲作“生”。
② 便：宣明论作“使”。
③ 虚：宣明论同。按文义应作“实”。
④ 实：宣明论同。按文义应作“虚”。

澹寮方

劳　伤

夫人作劳伤于五脏，五脏之气，因伤成病，故谓之五劳。肺劳之状，短气而面肿，不闻香臭；肝劳之状，面目乾黑，口苦，精神不守，恐畏不能独卧，目视不明；心劳之状，忽忽喜忘，大便难，或时溏利，口内生疮；脾劳之状，舌根强直，不能咽唾；肾劳之状，腰背难于俯仰，小便不利，赤黄而有余沥，囊湿生疮，小腹里急。又谓之六极者，乃劳伤荣卫，阴阳失度，由脏虚而致腑虚，遂无以养筋脉皮肉骨髓，故六物皆极。极者，穷绝之谓也。一曰筋极主肝，脉极主心，肉极主脾，气极主肺，骨极主肾，精[1]主脏腑。治法，肝劳补心气，心气[2]补脾气，脾劳补肺气，肺劳补肾气，肾劳补肝气，此疗子益母也。经曰：圣人春夏养阳，秋冬养阴，自培其根本，肝心为阳，脾肺肾为阴。夫五脏实亦成劳，虚则补其子，实则泻其母，乃治劳治极之妙法也。诸家治五劳六极，难[3]各有方，然未合前疗子益母之法，恐难必效，姑录羊肾元一方而已。方见严氏济生方世有童男室女，积想在心，思虑过当，多致劳损，男子则神色先散，女子则月水先闭，盖忧愁思虑则伤心，心伤则血逆竭，血逆竭故神色先散，而月水先闭也。火既受病，不能荣养其子，故不嗜食；脾既虚，则金气亏，故发嗽；嗽既作则水气绝，故四肢乾；木气不充，故多怒，鬓发焦，筋骨痿厥，五脏传遍，故卒不死，然终死矣。此一种，于诸劳中最为难治。盖病起于五脏之中，无有已期，药力不可及也。若或自能改易心志，用药扶接，如此则九死一生，举此为例，其余诸劳，可按脉与证而治之。本草衍义

医家谓有七伤者，一曰太怒，逆气伤肝，二曰忧愁思虑伤心，三曰饮食太饱伤脾，四曰形寒饮冷伤肺，五曰久坐湿地伤肾，六曰风雨寒湿伤形，七曰大怒恐惧伤志。肝伤则少血目暗，心伤则苦惊喜忘，脾伤则面黄喜卧，肺伤则短气咳嗽，肾伤则短气腰痛，厥逆下冷，形伤则皮肤枯槁，志伤则恍惚不乐。治法与五劳六极同。

虚势不得用凉药，且如柴胡、鳖甲、青蒿、麦门冬之类，皆不用服，唯服黄耆建中汤。有十余岁女子，因发热，咳嗽喘急，小便少，后来成肿，使用利水药得愈。然虚羸之甚，遂用黄芪建中汤，日一服，三十余日遂愈。盖人禀受不同，虚劳小便白浊，阴脏人服橘皮煎黄芪建中汤获愈者甚众。至于阳脏人，不可用暖药，虽建中汤不甚热，然有肉桂，服之稍多，亦反为害。要之用药亦量其所禀，审其冷热，而不可一概以建中汤治虚劳，谨之。医余

补　益

人心之不同，如其面焉。心既不同，脏腑亦异，乃前贤之至论也。愚尝举似于卫生集中，况补药尤当得脏腑之宜，对病证之切，如肾弱者，丹附但可以暂壮元阳，不可以久燥精髓；如虚损者，黄芪、当归、鹿茸、地黄，未必滋补，多损胃气，胃气损则谷气随亏，立见危困；如偏服一药，以补一脏者，久之一脏偏胜，必有偏害。又近世有脾肾双补之方，或用鹿茸、苁蓉，杂以厚朴，或以盐酒浸煮苍术，不知意其入脾耶？入肾耶？入肾则术朴之性，岂不燥肾？入脾则鹿茸、盐酒，自是濡脾。顷见赵金判，偶因服盐煮朴术，脏腑膨胀，竟成鼓疾，斯乃脾气弱，而脾先受其害也。肾气弱者，肾之害，亦岂

---

(1) 精：按文义此下应有“极”字。
(2) 气：按文义应作“劳”。
(3) 难：按文义应作“虽”。

能免哉？又省翁雷侍郎，尝谓余曰：往往服固真丹有效。愚为诊之，得大阳脉，乃知其禀赋壮哉，脾胃燥盛，不复畏盐酒之濡润也，其术朴茴香之类，既不留恋，自是有功，它人元气胃气所不及，服之则不然。脏腑之异如此，可不详审欤！

诸 虚 门二

卫 生 宝 鉴

肺 痿 辨

华严寺和上座代史侯出家，年未四十，至元癸酉四月间，因澡浴大汗出，还寺剃头，伤风寒，头疼四肢困倦，就市中赍通圣散服之，又发之汗，头疼少减，再日复作，又以通圣散发之。发汗数回，反添劳动喘促，自汗恶风，咳而有血，懒于言语，饮食减少。求医治之，医与药，多以生姜为引子，至六月间，精神愈困，饮食减少，形体羸瘦，或咳，或唾红血极多，扶而后起。请予治之，具说前由。诊其脉浮数七八至，按之无力。予曰：不救矣。曰：何谓不救？内经曰：血之与汗，异名而同类，夺汗者无血，夺血者无汗。金匮要略云：肺痿之病，从何而得之？师曰：或从汗出，或又被快药下利，重亡津液，故得之。今肺气已虚，又以辛药泻之，重虚其肺，不死何待？藏气法时论曰，肺欲收，急食酸以收之，用酸补之，辛泻之，盖不知内经之旨。仲景云：医术浅狭，懵然不知病源为治，乃误发汗吐下之，相反其祸至速。世上之士，但务彼翕习之荣，而莫见此倾危之败，惟明者，居然能护其本，近取诸身，夫何远之有焉？其僧不数日果亡。

圣 济 总 录

补 益 统 论

黄帝难经曰：一损，损于皮毛，皮聚而毛落；二损，损于血脉，血脉虚少，不能荣于五藏六府；三损，损于肌肉，肌肉消瘦，饮食不为肌肤；四损，损于筋，筋缓不能自收持；五损，损于骨，骨痿不能起于床。此损之为病也。又曰：损其肺者，益其气；损其心者，调其荣卫；损其脾者，调其饮食，适其寒温；损其肝者，缓其中；损其肾者，益其精。此补益之大法也。夫人之血气，与天地同流，不能无盈虚也；有盈虚矣，不能无损益也。治疗之宜，损者益之；不足者补之，随其缓急而已，是故有平补，有峻补；或益其气；或益其精；或益其血脉；或壮其筋骨，以至益髭发，驻颜色，其治不一，要之随宜适可，无过不及之患，斯为善矣。

拔 粹 方

虚 损 证

虚损之疾，寒热因虚而感也，感寒则增玉机微义作损。阳，阳虚则阴盛，故损则自上而下，治之宜以辛甘淡，过于胃，则不可治也；感热则损阴，阴虚则阳盛，故损则自下而上，治之宜以苦酸咸，过于脾，则不可治也。自上而损者，一损于肺，故皮聚而毛落；二损

损于心，故血脉虚弱，不能荣于脏腑，妇人则月水不通；三损损于胃，故饮食不为肌肤也。自下而损者，一损损于肾，故骨痿不能起于床；二损损于肝，故筋缓不能自收持；三损损于脾，故饮食不能消克也，故心肺损则色弊，肝肾损则形痿，脾胃损则谷不化也。

医方大成

诸　虚

诸虚之与劳极，虽曰皆由体气虚弱，心肾有亏，水火不自升降而致此疾，然各有其所因，不可不究。诸虚者，或禀赋素弱，又为寒暑劳役所伤，或色恣过度，俱能戕贼真气，以致肌体羸瘦，腰膝无力，小便频数，大便滑泄，目眩耳聋，溃精自汗，甚则虚炎上攻，面红发喘，此皆诸虚之证。劳极者，七情伤乎五脏也。尽力谋虑，劳伤乎肝，应乎筋极；曲运神机，劳伤乎心，伤乎脉极；意外过思，劳伤乎脾，应乎肉极；预事而忧，劳伤乎肺，应乎气极；矜持志节，劳伤乎肾，应乎骨极，此五劳应乎五劳[1]者也。劳极精气，变生诸证，其脉多弦，治疗之法，虚者补暖之；劳极者温而精而安其五脏，又随其冷热调之，故素问云：形不足者，温之以气；精不足者，补之以味。凡滋补之药，当用平和，不可骤用峻补，缘肾水枯竭，不足以当之，又恐愈甚上炎之患，慎之、慎之。

永类钤方[2]

杂病五劳六极

五劳者，非传尸骨蒸之谓，由用意施为，过伤五脏之气，本有虚实，因其虚实，而生寒热。

经曰：形不足者，温以气，精不足者，补以味。止用平和滋补药也。

劳极之脉多弦浮大，沉缓尚堪治，气血未耗人未弱。双弦，肝木已侵脾。如数则殆，休用药。

肝劳，尽力谋虑而成。虚寒则口苦，骨疼筋挛，烦闷，济生续断汤、十全大补汤，灸肝俞；实热则关格，牢涩不通，毛悴色夭，济生羚羊角散。心劳，曲运神机而成。虚寒，惊悸恍惚，神志不定，济生远志饮子、酸枣仁汤；实热，口舌生疮，大小便闭涩，济生黄芩汤。脾劳，意外致思而成。虚寒，气胀咽满，食不下，噫气，济生白术汤、生嘉禾汤、大建脾散；实热，四肢不和，胀满，气急不安，济生小甘露丸。脾[3]劳，预事而忧所成。虚寒，心腹冷气，胸满背痛，吐逆，济生温肺汤；实热，气喘，面目苦肿，济生二母汤。肾劳，矜持志节所成。虚寒，遗精白浊，腰脊如折，济生羊肾丸；实热，小便黄赤，涩痛，阴生疮，济生地黄丸。

六极者，由腑虚致脏虚，荣卫失度，无以养筋、脉、肉、气、骨、精。六物虽极，亦有虚实不同。

肝伤筋极，虚则手足拘挛，腹痛，指甲痛，转筋，济生木瓜散，当归、枸杞、续断；实则咳而胁下痛，脚心痛，不可忍，手足甲青黑，济生五加皮散。心伤脉极，虚则咳而心痛，咽肿，喉中介介如梗，济生茯神汤，远志、枣仁、朱砂、龙齿；实则血焦发落，唇舌赤，语涩，肌瘦，济生麦门冬汤。脾伤肉极，虚则四肢倦，关节痛，不食，阴引肩背皆弦，济生半夏汤，豆蔻、厚朴、陈皮、

---

[1] 劳：普济方卷二百二十七虚劳门作“极”。

[2] 永类钤方：原书此下部分内容系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

[3] 脾：按文义应作“肺”。

益智；实则肌痹，腠理开，汗大泄，四肢缓弱急痛，济生薏苡仁散。肺伤气极，虚则皮毛焦，津液枯，力乏，腹胀喘急，济生紫菀汤．人参、黄芪、白石英；实则喘息冲胸，心恚腹痛，热烦呕，口燥咽乾，济生前胡汤。肾伤骨极，虚则面肿垢黑，脊痛气衰，毛发枯槁，济生鹿角丸，益智、五味、鹿茸；实则面焦耳鸣，小便不通，手足痛，济生玄参汤。藏府气虚，视听已卸，精极，虚则遗精白浊，体弱，小腹急，茎弱核小，济生磁石丸，鹿茸、苁蓉、龙骨、破芷；实则目昏毛焦，虚热烦闷，泄精，人参、附子、中乳。

右各藏下所具药味者，并可用十全大补汤、养荣汤内加减作丸散，更加补脾化食，则饮食生精血矣。

虚　　损

经云：诸虚百损。又云：五损因虚。难经云：损从皮毛，至于筋骨，以辨气脉浅深。皆由气体虚弱，心肾火水不降升所致，却非抑伤之外损，乃情欲之内损，故当属不内外因；或疲极精力，饥饱伤，劳神，此为外因；或一切失血，遗泄汗下，吐咽咳痰饮等证，此为内因。积微成损，积损成衰者多矣，今先举内因五脏者以明之。素问云：形不足者，温之以气；精不足者补之以味，当用平和温润之药，不宜峻补，则肾水愈枯，而上炎，且扶助元气，尤当以胃气为先。

思虑伤心，脉滑而散；房劳失精，两尺脉皆浮散，遗精半产，脉弦大而革，弦芤相博为革，皆伤肾也；精血不足，见尺涩脉，不治。秋见涩，为应时。

心虚损，则九窍失血，汗梦怔忡，色痿黄，溺赤，白浊遗精，舌痛，局方参附汤，姜附汤，四柱散，三建汤，十全大补汤，黄芪建中汤，十四味建中汤，人参养荣汤，双和汤。肝虚损，则筋急肋痛，目昏，手足厥，消瘦，目视不明，转筋，虚寒甚，则正元散，顺元散，无比山药丸，麝香鹿茸丸，鹿茸大补汤，沉香鹿茸丸，椒附丸，苁蓉大补丸。脾虚损，食减，面黄，嗜卧，腹痛泻利，四肢倦怠，十补丸；痰，黑锡丹，灵砂丹，养气丹，养正丹，金锁正丸，济生白丸、黑丸，三因羊肉丸，大神丸。肺虚损，气短倦怠，呕逆，停痰胁痞，咳嗽，大便不和，面浮，喘。挟虚热，药令建中汤，简易诜诜苁蓉丸，小丹；杨氏兼风湿二至丸，固真丸，八仙丸，御院金樱丹。肾虚损，小便数，面黑，滑精膏淋，赤白浊，汗多，忘聋，头疼异梦，固阳丹；亡血，天真丸，胡桃丸，本事香茸丸，水火丙丁丸，澹寮敛阳丹，归茸丸，百一选补髓丹。妇人胎前产后见本门。

肝心合病：　杨氏三仁五子圆。

心病：　参香散　黄芪建中汤　十四味建中汤　双花汤　养荣汤　鹿茸大补汤　简易荆公妙香散　麝香鹿茸圆　八味圆　酸枣仁汤　选奇铁瓮先生交感丹

心脾病：　简易未病莲心散　三因参香散

肝肾病：　鹿茸四斤圆　橘皮煎圆　青娥圆　本事五味子丸

心肾病：　简易上丹　经验四精圆　瑞连圆　济生芡实圆　玉关圆　简易双补圆　究原心肾圆　玉匮圆　澹寮乌沉汤　大胜建中汤兼补脾

肺病：　简易未病莲心圆　人参　黄芪　胡桃　北五味子　生地黄　蜜作膏，噙钟乳，真者补肺

脾胃病：　杨氏还少圆　简易中丹　局方橘皮煎圆　虚冷不食，简易进食圆　生嘉禾散　大建脾散　养脾圆

脾肾病：　十全大补汤　本事戊己圆　简易肾气地黄圆即八味圆　有论集本事地黄圆，肾恶燥，古人制方，皆滋润之药、仲景八味圆，以地黄为主，补肾也；附子佐脾土，防其泛滥也。

肾病：　局中①兔丝子圆　小兔丝圆　山

① 中：按文义应作“方”。

药圆　八味圆　安肾圆　威喜圆　玄兔丹　班龙元　秘精圆　济生鹿茸圆　冷补元　阳石刻安肾圆　秘传起痿圆　御院九子圆　玉起石圆　韭子圆　简易双补圆　究原心肾圆锁丹　济生秘精圆　犬肉圆　三因伤风冷杜三因温肾散　选奇神仙不老圆　三仙丹　肾冲酒　张走马秘真丹　莲子丹　锁阳丹　安气闭塞，梦遗，本事清心圆　朱苓圆肾圆　宣和耆丝圆　澹寮五精元　鹿茸圆

施圆端效方

诸虚劳损

虚劳之因，病后不复，极衰反泻，弱而失补。注云：人之有阳，若天之有日，失其所则折寿而不彰；天失其所则日不明，人失其所则阳不固；日不明则天境晦暝，阳不固，则人寿夭伤。经云：精坏神去，荣卫不可复收，何者？嗜欲无穷，而忧患不止矣。经云：少思寡欲，贪嗔以戒。定通明，知命乐天，同趣以长安大道，今之矜能伐善，专执其门，济死妄虚，不救生人，痛苦，冤神恐鬼，赀珍妄废，于邪逆理信巫偏兴正阻。

玉机微义

痿　证

诸痿因肺热相传

内经曰，肺热叶焦，五藏因而受之，发为痿躄[1]。心气热，生脉痿，故胫纵不任地。肝气热，为筋痿，故宗筋弛纵。脾气热，生肉痿，故痹而不任。肾气热，生骨痿，故足不任身。然治痿独取阳明。阳明者，五藏六府之海，主润宗筋，主束骨而机利关也，云云。故阳明虚则宗筋纵，带脉不引，故足痿不用也。详见本文。

痿因内藏不足所致

陈无择云：人身有皮毛、血脉、筋膜、肌肉、骨髓，以成其形，内则有肝、心、脾、肺、肾以主之，若随情妄用，喜怒劳佚，致内蔵[2]精血虚耗，使皮血筋骨肉痿弱无力以运动，故致痿躄，状与柔风脚气相类，柔风脚气，皆外所因，痿则内脏不足之所致也。

痿因血少

原病式曰：病痿皆属肺金，大抵肺主气，病则其气愤郁，至于手足痿弱，不能收持，由肺金本燥，燥则血液衰少，不能营养百骸故也。

治痿与治痹不同

张子和曰：痿因肺热，相传四藏，其脉多浮而大。今人便作寒湿脚气治之，骤用燥药针艾汤蒸，痿弱转甚。此证与治痹颇异，风寒湿痹，犹可蒸汤熁灸，惟痿因热而成，若作寒治，是杀之也。

治痿大法

丹溪曰：内经痿论肺热叶焦，五脏因而受之，发为痿躄；又曰：诸痿皆属于土，指病之本在肺也；又曰昏惑，又曰瘈疭，曰瞀闷，曰瞀昧，曰暴病，皆属于火；又曰四支不举，曰舌本强，曰足痿不收，曰痰涎有声，皆属于土。又礼记注曰：鱼肉天产也，以养阳作阳德，以为倦怠。悉是湿热之病，当作诸痿治之何？局方治风之方兼治痿者，十居八九，不思诸痿，皆起于肺热，传入五脏，散为诸证，大抵只宜补养，若以外感风邪治之，宁免实实虚虚之祸乎？或曰：诸风掉眩，皆属于肝，诸暴强直，皆属于风，至于振掉，

① 躄：玉机微义作“躃”。
② 蔵：玉机微义作“藏”。

不能久立，善暴僵仆，皆以木病，风者木之气，何为皆属于火？曰：舌本强，痰涎有声，何为皆属于土？痿论未尝言及，而吾子合火土二家之病，而又与倦怠并言，总作诸痿治之何也？予曰：按原病式曰，风病，多因热甚，俗云风者，言未而忘其本也。所以中风而有瘫痪诸证者，热甚故也。又病源曰：脾之脉，连舌本，散舌下，今脾湿受邪，故舌强。又河间曰：胃膈热甚，火气炎上，故津液涌而为痰涎潮上，因甚①稠粘难出，故作声也。一以属脾，一以属胃热，谓之属火与土，不亦宜乎？或曰：内经治痿之法，独取阳明何也？曰：诸痿生于肺热，只此一句，便见治法大意。经曰：东方实，西方虚，泻南方，补北方。此固是就生克言补泻，而大经大法，不外于此。五行之中，惟火有二。肾虽有两，水虽②其一。阳常有余，阴常不足。故经曰，一水不能胜二火，理之必然。金体燥而居上，主气，畏火者也。土性湿而居中，主四肢，畏木者也。火性炎上，若嗜欲无节，则水失所养。火寡于畏而侮所胜，肺得火邪而热矣。木性刚急，肺受邪热则金失所养。木寡于畏而侮所胜，脾得木邪而伤矣。肺热则不能营摄一身，脾伤则四肢不能为用，而诸痿之病作。泻南方则肺金清而东方不实，何脾伤之有？补北方则心火降而西方不虚，何肺热之有？故阳明实则宗筋润能束骨，而利机关矣。治痿之法，无出于此。骆龙吉亦曰：风火相炽，当滋肾水。东垣先生取黄柏为君，黄芪等补药为辅佐，而无一定之方。有兼痰积者，有湿多者，有热多者，有湿热相半者，有挟寒者，临病制方，其善于治痿乎？虽然药中肯綮矣，若将理失宜，圣医不治也。但是患痿之人，若不淡薄食味，吾知其必不能安全也。

谨按：五痿等证，内经特立篇目，所论至详，后代诸方，独于此证，概多缺略，考其由，皆混入中风条内故也。丹溪先生痛千古之弊，悯世之罹此疾者，多误于庸医之手，故叮咛告戒，极其明白。有志之士，必当于此究心焉。若夫陈无择谓痿因内藏不足所致，诚得之矣。然痿之所不足者，乃阴也，血也，而诸方悉是补阳补气之剂，能免实实虚虚之患乎？且无择以三因立方，可谓诸方之冠，其余此证，犹且未明，况求之于地③者乎？

虚　　损

脉法

脉经曰：脉来软者为虚，缓者为虚，微则为虚，弱为虚，濡为虚，弦为中虚。脉来细而微者，血气俱虚。脉小者，血气俱少。

内经曰：脉虚、气虚、尺虚，是谓重虚。所谓气虚者，言无常也；尺虚者，行步恇然；脉虚者，不象阴也。如此者滑则生，涩则死。

要略曰：脉芤为虚，脉沉小迟者，脱气。

虚损脉证

难经曰：至脉从下上，损脉从上下也。一损，损于皮毛，皮聚而毛落；二损，损于血脉，血脉虚少，不能荣于五脏六腑；三损，损于肌肉，肌肉消瘦，饮食不能为肌肤；四损，损于筋，筋缓不能自收持；五损，损于骨，骨痿不能起于床。反此者，至脉之病也。从上下者，骨痿不能起于床者死；从下上者，皮聚而毛落者死。然治损之法，损其肺者，益其气；损其心者，调其荣卫；损其脾者，调其饮食，适其寒温；损其肝者，缓其中；损其肾者，益其精。

病机机要论曰：虚损之疾，寒热因虚而感也，云云。感此病者，皆损之病也，渐渍之深，皆虚劳之疾也。详见拔粹方。

谨按：难经论损脉证者，谓因劳损其形体、血脉、脏腑，内外因也，故治法宜调养之。已上论者，谓因虚外感也。然伤寒中暑，初感必先足太阳，今归之于手太阴、足少阴者，盖肺主皮毛，肾主骨尔。若此则因虚外

① 甚：玉机微义作“其”。
② 虽：玉机微义作“居”。
③ 地：玉机微义作“他”。

感，不独伤于足经也，但足经伤寒有传变，恐不可作损证论乎？

论虚为阴气不足

丹溪曰：人受天地之气以生。天之阳气为气，地之阴气为血，故气常有余，血常不足。何以言之？天地为万物父母。天，大也，为阳而运于地之外，地居天之中为阴，天之大气举之。日，实也，属阳而运于月之外；月，缺也，属阴，禀日之光以为明，故人身之阴阳，其消长亦视月之盈亏焉。夫人之生也，男子十六岁而精通，女子十四岁而经行，是有形之后，犹有待于乳哺水谷之养，阴气始成，而可与阳气为配，以能成人，而为人父母。古人必待三十、二十而后嫁娶，也[1]见阴气而[2]难于成，而古人之善于保养也。钱仲阳肾有补无泻，王[3]是此意。又按礼记注曰：惟五十然后养阴者，有以加。内经曰：年至四十，阴气自半，而起居衰矣。又曰：六十四而精绝，女子四十九而经断。夫以阴气之成，止供给得二十年之运用，已先亏矣。人之情欲无涯，此难成易亏之阴气，若之何而可以纵欲也？经曰：阳者，天气也，主外；阴者，地气也，主内，故阳道实，阴道虚，非吾之过论也。或曰：仰观俯察乎天地日月，既若是之不同，何寒暑温凉之见于四时者，又如此之相等，而无降杀也？曰，动极复静，静极复动，犹人之嘘吸也。寒者，吸之极，气之沉也；热者，嘘之极，气之浮也；温者，嘘之微，气之升也；凉者，吸之微，气之降也。一嘘一吸，所乘之机，有以使之，宜其相等而无降杀。此灰[4]以流行之用而言，前以大小虚实言者，盖其对待之体也。或曰：远取诸天地日月，近取诸男女之身，曰有余，曰不足，吾知之矣，人在气交之中，今欲顺阴阳之理，而为摄养之法，如之何则可？曰：主闭藏者，肾也；司疏泄者，肝也，二脏皆有相火，而其系上属于心。心，君火也，为物所感则易于动心，动则相火翕然而随，虽不交会，亦暗流而渗漏矣。所以圣贤只是教人收心养性，其旨深矣。天地以五行更迭衰旺而成四时，人之五脏六腑亦应之而衰旺。四月属巳，五月属午，为火大旺，火为肺金之夫，火旺则金衰，六月属未，为土大旺，土为水之夫，土旺则水衰，况肾水常藉肺金为母，以补助其不足，故内经谆谆然资其化源也。古人以夏月必独宿而淡味，兢兢业业，于爱谨保养金水二脏，正嫌火土之旺尔。内经又曰：藏精者，春不病温。十月属亥，十一月属子，正大气潜伏闭藏，以养其本然之真，而为来春升动发生之本，若于此时，不恣欲以自戕，至春升之际，根本壮实，气不轻浮，焉有温热之病？夫夏月火土之旺，冬月大气之伏，此论一年之虚耳！若上弦前，下弦后，日[5]廓空，亦为一月之虚。大风大雾，虹电飞霆，暴寒暴热，日月薄蚀，忧愁忿怒，惊恐悲哀，醉饱劳倦，谋卢[6]勤动，又皆为一日之虚。若虚患初退，疮痍正作，尤不止于一日之虚。今人多有春末夏初，患头痛脚软，食少体热。仲景论春夏剧，秋冬差，而脉弦大者，正世俗谓注夏病也。若犯此四者之虚，似难免此，夫当壮年便有老态，仰事俯育，一切隳废，兴言至此，深可惊惧。古人谓不见可欲，使心不乱。夫以温柔之感于体身，声音之感于耳，颜色之感于目，馨香之感于鼻，谁是铁心汉不为动。善养生者，于此五箇月，出居于外。苟值一月之虚，一日之虚，亦宜暂远帷薄，各自珍重，保全天和，庶可以滋助化源。水得所养，阴无亏欠，与阳齐平，然后阳得所附，而无飞越之尤，遂成天地交之泰，何病之可言？愿相与遵守期，无负敬身之教，幸甚。

谨按：人身肖天地，一气实同，阳有余，阴不足，而常如是，此其道也，故有居起不时，七情六欲，而增虚极者，多在阴尔。但

① 也：玉机微义作“可”。
② 而：玉机微义作“之”。
③ 王：玉机微义作“正”。
④ 灰：玉机微义无此字。
⑤ 日：玉机微义作“月”。
⑥ 卢：玉机微义作“虑”。

世俗不审此理，往往补阳，是以先生论此，诚千古不传之妙，实启后人之盲聩也。且于内经谓以身之虚，而逢天之虚，两虚相感，其气至骨，入则伤五脏，工候救之，弗能伤也，旨趣为明白，养生者最宜玩味。

论虚为劳倦所伤

东垣曰：经云，阴虚生内热，云云。见伤寒门。又云：劳则气耗。劳则喘，且汗出，内外皆越，故气耗矣。夫喜怒不节，起居不时，有所劳伤，皆损其气。气衰则火旺，火旺则乘其脾土，脾主四肢，故困热无气以动，懒于言语，动作喘乏，表热自汗，心烦不安。当病之时，宜安心静坐，以养其气，以甘寒泻其火热，以酸味收其散气，以甘温补其中气，经言劳者温之，损者温之者是也。要略曰：平人脉大为劳。以黄芪建中汤治之之意也。

谨按：丹溪先生曰：治病之方，先顾原气，盖谓诸病，多因虚致故也。是以劳倦之证，其因甚多，东垣丹溪论治详矣。然比之虚损证不同　有因病致虚者，如伤寒暑，饮食后，或久病所致之类是也，此则虚损，皆与劳倦不同。大抵因病致虚，则为轻，盖病势尚浅，原气未虚也。至病初愈，而复劳，或复饮食劳倦，或房劳，七情六欲，阳痿阴弱，加至羸损，此因虚致损，则为重，病势已过，原气已索故也。愚谓此当分治，如因病致虚，及劳倦不足，与已下诸证兼虚者，宜从东垣丹溪之论治之。因虚致损者，又当于东垣丹溪论治，而推充行之可也。

论虚证为痿 详见前

论虚证发热 详见伤寒门

论虚证恶寒 详见伤寒门

论虚证为泻痢 详见诸痢门

论虚证似中风 详见诸风门

论虚为头痛头眩 详见头面门及眩晕门

论虚证挟痰有似邪祟

丹溪曰：血气者，身之神也，神既衰乏，邪因而入，理或有之。若夫血气俱亏，痰客中焦，妨碍升降，不得运用，以致十二官各失其职，视言动皆有虚妄，以邪治之，焉能愈病？宪幕傅兄之子，年十七，暑月明[1]劳而渴，恣饮梅浆，又连得大惊三四次，长[2]言妄见，病似邪鬼，两脉皆虚弦而沉故[3]。予曰：数为有热，虚弦是大惊；又酸浆停于中脘，补虚清热，导去痰滞，病乃可安。与参、术、陈皮、茯苓、芩、连等，浓作汤，入竹沥、姜汁，与浃旬未效，众皆尤药之未对，予知其虚之未回，痰之未导，仍与前药加荆沥，又旬余而安。外第[4]一日醉饱后，乱言妄见，且言伊兄生前事甚的，乃叔叱之曰：食鱼肉与酒大过，痰所为耳！灌盐汤一大碗，吐痰一升许，汗因大作，因睡一宵而安。又金氏妇，壮年暑月赴筵回，乃姑询其座次失序，自愧因成病，言语失伦，其中又时间一句，曰：奴奴不是。两脉皆弦而数。予曰：非鬼神，乃病也，但与补脾导痰清热，数日自安。其弟不信，以数巫者喷水而咒之，旬余而死。或曰：病无鬼，以邪治之，何至于死？曰：暑月赴筵，外境蒸热，辛辣适口，内境郁热，而况旧有积痰，加之愧闷，其痰与热，何可云喻。今乃惊以法尺，是惊其神而血不宁也；喷以法水，是冷密其肌，汗不得泄也。汗不得泄，则热内燔，血不得宁则阴消，阳不能独立也，不死何候。或曰：外台秘要，有禁咒一科，庸可废乎？予曰：移精变气，乃小术耳！可治小病，若内有虚邪，外有实邪，自有定法，符何能也？惟符水可治膈上热痰，一呷凉冷，岂不清快，若内伤而虚，与冬令严寒，符水入口，必冰胃而死，斯言已[5]，可与识者道。

论原气陷下因虚所致

内经曰：感虚乃陷下也。

谨按：针经曰：陷下则灸之。夫病有邪气陷下，正气陷下者也。然经谓邪气陷下者，

---

① 明：玉机微义作“因”。
② 长：玉机微义作“妄”。
③ 故：玉机微义作“数”。
④ 第：玉机微义作“弟”。
⑤ 已：玉机微义作“也”。

是经虚气少邪入，故曰感虚乃陷下也，故诸陷下在经者，宜灸之。正气陷下者，若东垣所谓饮食劳倦，内伤元气，胃脘之阳，不能升举，并心肺之气，陷入于中焦，药以扶持元气、胃气是也。然用药亦有轻重；轻者用升浮之剂，如补中益气汤、益胃升阳汤之类是也；重者宜用劫剂，来复丹、灵砂丹之类是也，况诸邪陷下，宜灸之证，亦有标本不同，论见伤寒门。

论精气夺则虚 夺，谓精气减少，如夺去也，出内经通评虚实论

谨按：人禀冲和之气而生，身有三，曰元精、曰元气、曰元神者，本身中之真精、真气、真脉也。夫精乃脏腑之真，非荣血比，故曰天癸；气乃脏腑之大经，为动静之主，故曰神机；脉为天真委和之一气，经谓其名有三，曰命之本、气之神、形之道，其机运升降，皆随气而动，因血而荣，精气资始，相生不失，以养一身，为人之司命，形质之体用也。至若精不足，则气先①资化；气不足，则血失所营；血不足，则气无②附，天真散乱，则气血精神，无所禀命矣。是以相生长养之道，精化气，气生神，而皆禀乎身中腑脏之真也。夫气血从平③荣卫，荣卫又宗乎经隧。荣卫者，精气之化，为先天清浊之始，经隧者，胃之水谷气化，此经隧不能不生荣卫，荣卫不能不散而养经脉，经脉不能不顺而资天真，为生养涵容造化形质，理之然也。凡人之视听言动壮寿，皆此理之常化，疾病盲聩关格夭折，皆此理之失也。故有精神气血，不足则病，真脉散乱则死者，皆由平日摄养之过与不及，动止之不逾常度也。经云：出入废则神机化灭，升降息则气立孤危，然房劳甚则精血竭，而神无所依，气无所附，则忽致暴绝也。窃尝第究先哲经义济生微旨，益气之补肺，补精之滋肾，皆资其化源也。盖人之精血而常不足，加之数夺其真，资化失则荣气乃虚，虚则卫气不固，精亦滑脱，肾气竭而阴微，不能与胃气上升，以接清阳之气，故病多头重，或痛，气弱而食少，元气下陷，脉即微弱外散，欲绝而虚洪，或见损脉，此实元气不足之所致，非有外感贼邪之病也。

论形气不足有余用补泻法

东垣曰：黄帝云，形气逆顺奈何？岐伯曰：形气不足，病气有余，是邪胜也，急泻之；形气有余，病气不足，急补之；形气不足，病气不足，此阴阳俱不足也，不可刺之，刺之重不足，重不足则阴阳俱竭，血气皆尽，五脏空虚，筋骨髓枯，老者绝减④，壮者不复矣；形气有余，病气有余，此谓阴阳俱有余也，急泻其邪，调其虚实，故曰有余者泻之，不足者补之，此之谓也。

按释云：圣人垂慈仁之心已详矣，不合立言，诚恐市井庄农山野间，不知文理，故以俚语开解之云。但病来潮作之时，病气精神增漆⑤者，是为病气有余，乃邪气胜也，急泻之，以寒凉酸苦之剂，若病来潮作之时，神气困弱者，病气不足，乃真气不足也，急补之，以辛甘温热之剂，不问形气有余并不足，只取病有余不足也。不足者补之，有余者泻之。

夫形气者，气、谓口鼻中喘息也，形、谓皮肉筋骨血脉也。形胜者为有余，消瘦者为不足，其气者审口鼻中气，劳役如故，为气有余也，若喘息气促气短，或不足以息者，为不足，故曰形气也，乃人身形中气血也，当补当泻，今不在于此，只在病势潮作之时，病气增加者，是邪气胜也，急当泻之；如潮作之时，精神困弱，语言无力，及懒语者，是真气不足，急当补之；若病人形气不足，病来潮作之时，病气亦不足，此乃阴阳俱不足也，禁用针，宜补之，以甘药不可以尽剂，不已，脐下一寸五分，气海穴取之。

---

① 先：玉机微义作“失”。
② 无：玉机微义此下有“所”字。
③ 平：玉机微义作“乎”。
④ 减：玉机微义作“灭”。
⑤ 漆：玉机微义作“添”。

论无病好补之误

子和曰：人之好补者，有无病而补，有有病而补。云云。经曰，因其盛而减之，因其衰而彰之，此之谓也。详见儒门事亲

谨按：仲景论伤寒脉结代，为血气虚衰，不能相续，而用炙甘草汤，实虚之法也，殊无常补之例。后世俗往往例用常补，故子和极论其弊，善莫大矣。但所言大黄芒硝，损阳而补阴，是指仲景所谓阴阳虚盛之意，非补足之法也，学者当审东垣丹溪之论，则可以扩充矣。

又曰：人知补之为利，而不知补之为害也，云云。虽死而不悔也。可胜叹哉。详见儒门事亲

宝鉴曰：谚云无病服药，如壁里安柱，此无稽之说，为害甚大。夫天之生物，五味备焉，食之以调五脏，过则生疾，至于五谷为养，五果为助，五畜为益，五菜为充，气味合而食之，补精补气，倘用之不时，食之不节，犹或生疾，况药乃攻邪之物，无病而可服哉！圣济经云：彼修真者，弊于补养，轻饵金石药，阳剂刚胜，病起则天癸竭而荣涸，阴剂柔胜，病生则真火微而卫散，一味偏胜，一脏偏伤，安得不病。唐孙思邈言：药势有所偏助，令人脏气不平。裴潾谏宪宗曰：夫药以攻疾，非朝夕常用之物，况金石性酷烈有毒，又加炼以火气，非人五脏所能禁。至于张皋谏穆宗曰：亦谓神虑清则血气和，嗜欲多而疾疢作，夫药以攻疾，无疾不可饵也。故昌黎伯铭李子之墓曰：余不知服食说，起自何世，杀人不可计，而世慕尚之，益至此其惑也，今直取目见，亲与之游，而以药败者六七公，以为世诫，今复取自①见者三四人，皆无故求益生之祥，病反生焉，或至丧身，壁里安柱，果何如哉！且夫高堂大厦，梁栋安基址固，坏涂毁墐，柱于壁中，甚不近人情。洁古老人云：无病服药，乃无事生事。此诚不易之论，人之养身，幸而五脏安泰，六腑和平，谨于摄生，春夏奉以生养之道，秋冬奉以收藏之理，饮食有节，起居有常，少思寡欲，恬憺虚无，精神内守，不药之药也。噫！前人既往而不可咎矣，后人其鉴焉。

谨按：近世俗谓壁里安柱，为安鼠，安鼠则必致穿坏垣壁矣，此无病服药，致无事生事，斯为近理。然亦必古人之深戒也，后世俗因为柱子之语讹讹②，不然，则因有所化之矣。

论局方用诸热药补虚之失

丹溪曰：虚者补而养之，局方何例用辛香燥热之剂，以火济火，不无实实虚虚之祸。若曰兔丝子丸之治肾虚，金钗石斛丸之治气不足，茴香丸之治脏虚冷，玉霜丸之治气虚，养正丹之治诸虚，朴附丸之治脾虚弱，按气丹之治真元虚，四神丹之治五脏虚，苁蓉大补丸之治元脏虚，钟乳白泽丸之治诸虚，三健汤之治气不足，甚者内聚丹剂，悉曰补脾胃、补肾、补五脏、补真气，而方各条下，曰口苦面黄、曰气促喘急、口淡、曰舌涩、曰噫酸、曰舌乾、曰溺数、曰水道涩痛、曰唇口乾燥等证，悉是明具热论，如何类聚燥热，而谓可以健脾温胃，而滋肾补气乎？又骨碎补丸治肝肾风虚，乳香宣经丸治体虚，换腿丸治足三阴经虚，或因感风而虚，或因虚而感寒，既曰体虚、肝肾虚、足三阴经虚，病非轻小，理宜补养，而自然铜、半夏、威灵仙、荆芥、地龙、川楝、乌药、防风、牵牛、灵脂、草乌、羌活、石南、天麻、南星、槟榔等，疏通燥疾之药，俱补剂之太半，果何以补虚乎？地仙丹既曰补肾，而滋补之药，与僭燥走窜之药，相半用之，肾恶燥，而谓可以补肾乎？借曰足少阴经，非附子辈不能自达，八味丸，仲景肾经药也，八两地黄，以一两附子佐之，观此则是非可得而定矣。

---

① 自：玉机微义作“目”。
② 讹：玉机微义作“尔”。

金匮方

血痹虚劳病脉证并治

问曰：血痹病从何得之？师曰：夫尊荣人，骨弱肌肤盛，重因疲劳，汗出，卧不时动摇，加被微风，遂得之。但以脉自微涩，在寸口关上小紧，宜针引阳气，令脉和，紧去则愈。

血痹阴阳俱微，寸口关上微，尺中小紧，外证身体不仁，如风痹状，黄耆桂枝五物汤主之。

黄耆桂枝五物汤方：

黄耆 三两 芍药 三两 桂枝 三两 生姜 六两 大枣 十二枚

右五味，以水六升，煮取二升，温服七合，日三服。一方有人参。

夫男子平人，脉大为劳，极虚亦为劳。男子面色薄者，主渴及亡血，卒喘悸；脉浮者，里虚也。 男子脉虚沉弦，无 卫生宝鉴无力。寒热，短气里急，小便不利，面色白，时目瞑，兼衄，少腹满，此为劳使之然。 劳之为病，其脉浮大，手足烦，春夏剧，秋冬瘥，阴寒精自出，痠削不能行。 男子脉浮弱而涩，为无子，精气清冷。一作冷。夫失精家，少腹弦急，阴头寒，目眩，一作目眶痛。发落，脉极虚芤迟，为清谷亡血，失精。脉得诸芤动微紧，男子失精，女子梦交，桂枝龙骨牡蛎汤主之。

桂枝加龙骨牡蛎汤方： 小品云：虚羸浮热汗出者，除桂加白薇、附子各三分，故曰二加龙骨汤。

桂枝 卫生宝鉴去皮。芍药 生姜 各三两 甘草 二两 宝鉴炙 大枣 十二枚 龙骨 牡蛎 宝鉴已上二味各三两

右七味，以水七升，煮取三升，分温三服。 玉机微义桂枝 白芍 生姜 各三钱 甘草 二钱 大枣 二枚 龙骨 牡蛎 各三钱右㕮咀，水煎，食前服。

天雄散方：

天雄 三两，炮 白术 八两 桂枝 六两 龙骨 三两

右四味，杵为散，酒服半钱匕，日三服，不知，稍增之。

男子平人，脉虚弱细微者，善盗汗也。人年五六十，其病脉大者，痹侠背行，苦肠鸣，马刀侠瘿者，皆为劳得之。 脉沉小迟，名脱气，其人疾行则喘竭，手足逆寒，腹满，甚而溏泄，食不消化也。 脉弦而大，弦则为减，大则为芤，减则为寒，芤则为虚，虚寒相搏，此名为革，妇人则半产漏下，男子则亡血失精。

虚劳里急，悸衄，腹中痛，梦失精，四肢痠疼，手足烦热，咽乾口燥，小建中汤主之。

小建中汤方：

桂枝 三两，去皮 甘草 三两，炙 大枣 十二枚 芍药 六两 生姜 二两 胶饴 一升

右六味，以水七升，煮取三升，去滓，内胶饴，更上微火消解，温服一升，日三服。呕家不可用建中汤，以甜故也。 千金疗男女因积冷气滞，或大病后不复，常苦四肢沉重，骨肉痠疼，吸吸少气，行动喘乏，胸满气急，腰背强痛，心中虚悸，咽乾唇燥，而体少色，或饮食无味，胁肋腹胀，头重不举，多卧少起，甚者积年，轻者百日，渐致瘦弱，五脏气竭，则虽可复常，六脉俱不足，虚寒乏气，少腹拘急，羸瘠百病，名曰黄耆建中汤，又有人参二两。 千金方凡男女因积劳虚损，或大病后不复，常苦四体沉滞，骨肉疼酸，吸吸少气，行动喘愦，或小腹抢急，腰背强痛，心中虚悸，咽乾唇燥，而体少色，或饮食无味，阴阳废弱，悲忧惨戚，多卧少起，久者积年，轻者百日，渐至瘦削，五脏气竭，则难可复振，治之之方：

甘草 二两 桂心 生姜 各三两 芍药 六两 胶饴 一升 大枣 十二枚

右六味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，内胶饴，每服一升，日三，间三日，复作一剂，后可与诸丸散。仲景云：呕家不可服。肘后云：加黄耆、人参各二两为佳。若患痰满及溏泄，可除胶饴。胡洽方有半夏八两，黄耆三两。古今录验名芍药汤。

虚劳里急，诸不足，黄耆建中汤主之。

于小建中汤内，加黄耆一两半，余依上法；气短胸满者，加生姜；腹满者，去枣加茯苓一两半，及疗肺虚损不足；补气加半夏三两。　千金方：黄耆　生姜　桂心 各三两 甘草 二两 芍药 六两 大枣 十二枚 饴糖 一升 右七味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，内饴令消，温服一升，日三，间日可作，呕者倍加生姜，腹满者，去枣加茯苓四两佳，仲景集验古今录验并同。深师治虚劳腹满，食少小便多者，无饴糖，有人参二两，半夏一升，又治大虚不足，小腹里急，劳寒，拘引脐，气上冲胸，短气，言语谬误，不能食，吸吸气乏闷乱，必效方，治虚劳，下焦虚冷，不甚渴，小便数者，有人参、当归各二两，若失精，加龙骨白敛各一两。古今录验治虚劳里急，小腹急痛，气引胸胁痛，或心痛短气者，以乾姜代生姜，加当归四两。和剂局方治男子女人，诸虚不足，小腹急痛，胁肋胀胀，脐下虚满，胸中烦悸，面色痿黄，唇口乾燥，少力身重，胸满短气，腰背强痛，骨肉酸疼，行动喘乏，不能饮食，或因劳伤过度，或因病后不复，常并宜服之　白芍药 六两 肉桂 去粗皮 黄耆 去芦。各三两 甘草 炙，锉，二两 右为粗散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，一本三四片。大枣一枚，煎至一中盏，卫生宝鉴七分。去滓，入饧少许，再煎令熔，稍热服，空心食前。管见大全良方、得效方、同。宝鉴又云：呕者加生姜，腹满去饧枣，加茯苓、肺虚损补气，加半夏五两，为妙。　医方大成，治男子妇人，诸虚不足，[illegible]

去芦 肉桂 去皮。各三两 甘草 炙，二两 白芍药 六两 右㕮咀，每服三钱，水盏半，姜三片，枣一个，同煎。一法用炒浮小麦同煎，去滓，入饧少许，再煎令溶，稍热服，虚者加熟附子。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

虚劳腰痛，少腹拘急，小便不利者，八味肾气丸[1]主之。 方见脚气门。

虚劳诸不足，风气百疾，薯蓣丸主之。

薯蓣丸方：

薯蓣 三十分 当归 桂枝 曲 乾地黄 豆黄卷 各十分 甘草 二十八分 人参 七分 芎劳 芍药 白术 麦门冬 杏仁 各六分 柴胡 桔梗 茯苓 各五分 阿胶 七分 乾姜 三分 白敛 二分 防风 六分 大枣 百枚为膏

右二十一味，末之，炼蜜和丸，如弹子大，空腹酒服一丸，一百丸为剂。

虚劳虚烦不得眠，酸枣汤主之。

酸枣汤方：

酸枣仁 二升 甘草 一两 知母 二两 茯苓 二两 芎劳 二两，深师有生姜二两

右五味，以水八升，煮酸枣仁，得六升，内诸药，煮取三升，分温三服。

五劳虚极羸瘦，腹满不能饮食，食伤、忧伤、饮伤、房室伤、饥伤、劳伤、经络荣卫气伤、内有乾血，肌肤甲错，两目黯黑，缓中补虚，大黄䗪虫丸主之。

大黄䗪虫丸方：

大黄 十分，蒸 黄芩 二两 甘草 三两 桃仁 一升 杏仁 一升 芍药 四两 乾地黄 十两 乾漆 一两 蛀虫 一升 水蛭 百枚 蛴螬 一升 䗪虫 半升

右十二味，末之，炼蜜和丸，小豆大，酒饮服五丸，日三服。

附千金翼炙甘草汤：一云复脉汤。治虚劳不足，汗出而闷，脉结悸，行动如常，不出百日，危急者，十一日死。

甘草 四两，炙 桂枝 生姜 各三两 麦门冬 半升 麻仁 半升 人参 阿胶 各二两 大枣 三十枚 生地黄 一斤

[1] 八味肾气丸：方见本书卷九十七脚气门"引三因方"

右九味，以酒七升，水八升，先煮八味，取三升，去滓，内胶消尽，温服一升，日三服。　玉机微义甘草二钱，炙　桂枝　生姜各一钱半　麦门冬一合[1]　麻子仁一合[2]　人参　阿胶各一钱　大枣二枚　生地黄二钱　右㕮咀，水煎入酒些小，日作三四料服。

肘后獭肝散：　治冷劳，又主鬼疰，一门相染。　獭肝一具，炙乾，末之，水服方寸匕，日三服。

千　金　方

筋　极

夫六极者，天气通于肺；地气通于嗌；风气应于肝；雷气动于心；谷气感于脾；素问谷作谷。雨气润于肾。六经为川，肠胃为海，九窍为水注之气，所以窍应于五脏，五脏邪伤，则六腑生极，故曰五脏六极也。凡筋极者，主肝也，肝应筋，筋与肝合，肝有病，从筋生。又日以春遇病为筋痹，筋痹不已，复感于邪，内舍于肝，则阳气入于内，阴气出于外。若阴气外出，出则虚，虚则筋虚，筋虚则善悲，色青苍白见于目下。若伤寒则筋不能动，十指爪皆痛，数好转筋，其源以春甲乙日，得之伤风，风在筋为肝，虚风也。若阳气内发，发则实，实则筋实，筋实则善怒嗌乾，伤热则咳，咳则胁下痛，不能转侧，又脚下满痛，故曰肝实风也。然则因其轻而扬之，因其重而减之，因其衰而彰之，审其阴阳，以别柔刚；阳病治阴，阴病治阳。善治病者，病在皮毛肌肤筋脉而治之，次治六腑，若至五脏，则半死矣。

扁鹊云：筋绝不治九日死，何以知之？手足爪甲青黑，呼骂口不息，筋应足厥阴，足厥阴气绝，则筋缩，引卵与舌，筋先死矣。

橘皮通气汤：　治筋实极则咳，咳则两胁下缩痛，痛甚则不可转动方。

橘皮四两　白术　石膏各五两　细辛　当归　桂心　茯苓各三[3]两　香豉一升

右八味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，分三服。

丹参散：　治筋实极，则两脚下满，满而痛，不得远行，脚心如割筋断折痛，不可忍者方。

丹参三两　芎藭　杜仲　续断　地骨皮[4]二两　乾地黄　当归　通草　升麻　麦门冬　禹余粮　麻黄各一两十八铢　牛膝二两六铢　甘草　桂心[5]一两六铢　生姜切，炒，取焦乾　牡蛎各二两半[6]

右十七味，治下筛为粗散，以绢袋子盛[7]二方寸匕，以井花水二升，煮数动，袋子煮取一升，顿服，日二。

地黄煎：　治筋实极，手足爪甲或青或黄，或黑乌黯，四肢筋急烦满方。

生地黄汁三升　生葛汁　生玄参汁各一升　大黄　升麻各二两　麻黄　栀子仁　犀角各三两　石膏五两　芍药四两

右十味，㕮咀，以水七升，先煮七物，取二升，去滓，次下地黄汁煎一两沸，次下葛汁[8]煎去三升分三服，日再。

五加酒：　治筋虚极，筋痹，好悲思，颜色苍白，四肢嘘吸，脚手拘挛，伸动缩急，腹中转痛方。

五加皮一斤　薏苡仁半升　枳刺二升　天[9]麻仁三升　猪椒根皮　丹参[10]八两　乾姜[11]　芎藭五两　桂心　当归　甘草[12]三两　天雄　秦椒　白鲜　通草[13]四两

① 一合：玉机微义作“二钱”。
② 一合：玉机微义作“二钱”。
③ 三：备急千金要方作“二”。
④ 皮：备急千金要方此下注有“各”字。
⑤ 心：备急千金要方此下注有“各”字。
⑥ 半：备急千金要方无此字。
⑦ 盛：备急千金要方此下有“散”字。
⑧ 汁：备急千金要方此下有“等”字。
⑨ 天：备急千金要方作“大”。
⑩ 参：备急千金要方此下注有“各”。
⑪ 姜：备急千金要方此下注有“五两”二字。
⑫ 草：备急千金要方此下注有“各”字。
⑬ 草：备急千金要方此下注有“各”字。

右十五味，㕮咀，以绢袋盛，清酒四斗，渍，春夏四日，秋冬六、七日，初服六七合，稍稍加，以知为度。

人参酒：　治筋虚极，则筋不能转，十指爪皆痛，数转筋，或交接过度，或病未平复，交接伤气，内筋绝，舌卷唇青，引卵缩，脐脉疼急，腹中绞痛，或便欲绝，不能饮食方。

人参　防风　茯苓　细辛　秦椒　黄耆　当归　牛膝　桔梗各一两半　乾地黄　丹参　薯蓣　钟乳　矾石　各三两　山茱萸　芎藭　各二两　白术　麻黄　各二两半　大枣　三十枚　五加皮　一斤[1]　生姜　切，炒乾　乌麻　碎，各二升

右二十二味，㕮咀，钟乳别以小袋子盛，清酒二斗半，浸五宿，温服三合，日再，不知，随意增进。一本无乌麻，用杜仲一[2]两半。

治交接损卵缩筋挛方：

烧妇人月经衣灰，服方寸匕。

治筋绝方：熬蟹脑足髓，内疮中，筋即续。

风虚杂补酒煎

巴戟天酒：　治虚羸阳道不举，五劳七伤，百病，能食下气方。

巴戟天　牛膝　各三斤　枸杞根白[3]皮　麦门冬　地黄　防风　各二斤

右六味，并生用，卒无生者，用乾者亦得，㕮咀，以酒一石四斗，浸七日，去滓温服，常令酒气相续，勿至醉吐，慎生冷、猪、鱼、油、蒜，春七[4]日，秋冬二七日，夏勿服。先患冷者，加乾姜桂心各一斤；好忘，加远志一斤；大虚劳，加五味子、苁蓉各一斤；阴下湿，加五加根皮一斤。有石斛加一斤，佳，每加一斤药，则加酒七升。此酒每年入九月中旬即合，入十月上旬即服，设服余药，以此酒下之大妙。滓曝乾，捣为末，以此酒服方寸匕，日三，益生[5]，常加甘草十两佳，虚劳加黄耆一斤。

又方：

巴戟天　生牛膝　各三斤

右二味，㕮咀，以酒五斗，淹浸，服如前法。

五加酒：治劳不足方。

五加皮　枸杞根白[6]皮　各一斗

右二味，㕮咀，以水一石五斗，煮取汁七斗，分取四斗，浸曲一斗，余三斗，用拌饭，下米多少，如常酿法，熟压取服之，多少任性，禁如药法；倍日将息。

天门冬大煎：　治男子五劳七伤，八风十二痹，伤中六极。一、气极则多寒痹，腹痛喘息，惊恐头痛；二、肺极则寒痹腰痛，心下坚，有积聚，小便不利，手足不仁；三、脉极则颜色苦青，逆意，喜恍惚，失气，状似悲泣之后，苦舌强，咽喉乾，寒热恶风，不可动，不嗜食，苦眩，喜怒妄言；四、筋极则拘挛，小腹坚胀，心痛、膝寒冷，四肢骨节皆疼痛；五、骨极则肢节厥逆，黄疸、消渴，痈疽妄发重，病浮肿如水病状；六、肉极则发痓如得击，不复言，甚者至死复生，众医所不能治。此皆六极七伤所致，非独房室之为也。忧恚积思，喜怒悲欢，复随风湿结气，咳时呕吐，食以变，大小便不利，时泄利重，下溺血，上气，吐下，乍寒乍热，卧不安席，小便赤黄，时时恶梦，梦与死人共饮食，入冢神室，魂飞魄散，筋极则伤肝，伤肝则腰背相引，难可俯仰；气极则伤肺，伤肺则小便有血，目不明；髓极则阴痿不起，住而不交；骨极则伤肾，伤肾则短气，不可久立，阴疼恶寒，甚者卵缩，阴下生疮，湿痒手搔不欲住，汁出，此皆为肾病，甚者多遭风毒，四肢顽痹，手足浮肿，名曰脚弱，一名脚气，医所不治，此悉主之方：

天门冬　生地黄　各切三斗半，捣压尽取汁　白蜜

---

1) 斤：备急千金要方作“升”。
2) 一：备急千金要方作“二”。
3) 白：备急千金要方无此字。
4) 七：备急千金要方作“六”。
5) 生：备急千金要方作“佳”。
6) 白：备急千金要方无此字。

酥 各三升，炼 枸杞根 切，三斗，尽洗，以水二石五斗，煮取一斗三升，澄清 獐骨 一具，捣碎，以水一石，煮取五斗，澄清

右六味，并大斗铜器中，微火先煎门冬、地黄汁，减半，乃合煎，取大斗二斗，下后件散药，煎取一斗，内铜器重釜，煎令隐掌可丸，如梧桐子大，平旦空腹酒服二十丸，日二，加至五十丸。慎生冷、醋滑，猪、鸡、鱼、蒜、油、面等。须择四时王相日修合，其合和一如第一卷合和篇说散药如左：

茯苓 桂心 白术 蒴藋 五加皮 菖蒲 远志 泽泻 薯蓣 柏子仁 人参 石斛 牛膝 杜仲 覆盆子 细辛 独活 枳实 芎藭 大豆黄卷 黄耆 苁蓉 续断 狗脊 胡麻仁 萆薢 白芷 橘皮 茯神 巴戟天 石南 各二两 阿胶 十两 甘草 六两 蜀椒 薏苡仁 ①一升 大枣 一百枚，煮作膏 鹿角胶 五两 蔓荆子 三两

右三十八味，治下筛，内煎，中有牛髓、鹿髓，各加三升大佳。小便涩，去柏子仁加秦艽二两，乾地黄六两；阴痿失精，去蒴藋，加五味子二两；头风，去柏子仁，加菊花、防风各二两；小便利，阴气弱，去细辛、防风，加山茱萸二两；腹中冷，去防风，加乾姜二两。无他疾，依方修合。凡此煎九月下旬采药，立冬日合服，至五月上旬止。若十二月腊日合者，经夏至七月下旬止。若停留②经夏不坏，当于舍北阴处，入地深六尺，填沙置药中，上加沙覆之，则经夏不损也。女人先患热者得服，患冷者勿服。

填骨万金煎： 治内劳少气，寒疝里急，腹中喘逆，腰脊痛③方：

生地黄 三十斤，取汁 肉苁蓉 甘草 阿胶 各一斤 麦门冬 乾地黄④ 二斤 乾姜 茯苓 桑根白皮 桂心 各八两 人参 桔梗 五味子 附子 各五两 石斛 一斤五两 牛髓 三斤 白蜜 十斤 清酒 四升⑤ 麻子仁 三升 大枣 百五十枚 当归 十四两 乾漆 二十两 蜀椒 四两

右二十三味，先以清酒二斗六升，内桑根白皮、麻子仁、枣、胶为刻识之，又加酒一斗四升，煮取至刻，绞去滓，内蜜、髓、地黄汁，汤上铜器煎，内诸药末，半日许，令可丸止，大瓮盛，饮吞如弹丸一枚，日三。若夏月暑热，煮煎转味，可以蜜地黄汁，和诸药成末为丸，如梧桐子，服十五丸，不知，稍加至三十丸。

治男子风虚劳损，兼时气方：

甘草 一斤 石斛 防风 苁蓉 山茱萸 茯苓 人参 薯蓣 各四两 桂心 牛膝 五味子 兔丝子 巴戟天 芎藭 各三两，并为末 生地骨皮 切碎 生地黄汁 各一升 丹参 二两 生姜汁 ⑥ 胡麻 以水二斗，煮取四升，去滓，各⑦二升 牛髓 白蜜 生麦门冬汁 各三升

右二十二味，先煎地黄、地骨皮、胡麻汁减半，内牛髓、蜜、姜、门冬等汁，微火煎，余八升，下诸药散，和令调，内铜钵中，汤上煎，令可丸，如梧桐子大，酒服三十丸，日二，加至五十丸。

小鹿骨煎： 一云獐⑧ 治一切虚羸，皆服之方。

鹿骨 一具，碎 枸杞根 切，二升

右二味，各以水一斗，别器各煎汁五升，去滓澄清，乃合一器，共煎取五升，日二服尽好，将慎，皆用大斗。

地黄小煎： 治五劳七伤，羸瘦乾削方。

乾地黄 末一升 胡麻油 半升 蜜 二升 猪脂 一斤

右四位，铜器中煎，令可丸，如梧子大，饮服三丸，日三，稍加⑨十丸，久久常服，大有所益，瘦黑者肥充。

陆抗膏： 治虚冷枯瘦，身无精光，虚

① 仁：备急千金要方此下注有“各”字。
② 留：备急千金要方无此字。
③ 痛：备急千金要方此下有“除百病”三字。
④ 黄：备急千金要方此下有“各”字。
⑤ 升：备急千金要方作“斗”。
⑥ 汁：备急千金要方此下注有“一升”二字。
⑦ 各：备急千金要方无此字。
⑧ 獐：备急千金要方此下有“骨”字。
⑨ 加：备急千金方此下有“至”字。

损，诸不足方。

牛髓　羊脂[1] 二升　酥 经心录用猪脂。　生姜汁　白蜜 各三升

右五味，先煎酥令熟，次内姜汁，次内蜜，次内羊脂、牛髓后，微火煎，三上三下，令姜汁水气尽，即膏或[2]，搅令凝止，温酒服，随人能否，不限多少，令人肥健发热也。经心录云：治百病劳损，风湿，补益神效，男女通服之。

枸杞煎：　补虚羸，久服轻身不老，神验方。

九月十日，取生湿枸杞子一升，清酒六升，煮五六沸，出取熟研，滤取汁，令其子极净，曝令乾，捣末，和前汁，微火煎令可丸，酒服二方寸匕，日二，加至三匕，亦可丸，服三十丸。

夏姬杏仁煎方：

杏仁三升，内汤中，去皮尖两仁，熟捣盆中，水研取七八升汁，以铁釜置煻火上，取羊脂四斤，就釜内磨消，内杏仁汁温之，四五日色如金状，饵如弹子，日三服，百日肥白易容，人不能识也。　卫生易简方：治形体黑瘦枯槁，用杏仁五升，去皮尖双仁，生捣碎，水绞汁，研细，再绞滤过，用慢火于石器内，煎和羊脂如膏，每日温酒服，一匕自愈。

又方：　杏仁熬黄，去皮尖，捣服，如梧子，日三，治枯瘦，令人润泽，无所禁，咳逆上气，喉中百病，心下烦，不得咽者，得茯苓、款冬、紫菀，并力大良，其药生热熟冷，喉中如有息肉者，亦服之。

桃仁煎方：

桃仁 为末　蜜 各一斤　酥 半斤　胡麻 一升，末　牛乳 五升　地黄 十斤，取汁

右六味，合煎如饧，旋服之。

治五劳七伤方：

白羊头蹄 一具，净治，更以草火烧令黄赤，以净绵急塞鼻及脑孔　胡椒　毕拨　乾姜 各一两　葱白 一升　豉 二升

右七味，先以水煮头及蹄，半熟即内药，煮令极烂，去药，冷暖任性食之，日一具，七日凡七具，忌生、冷、酢滑、五辛、陈臭等物。

治虚劳补方：

羊肚 一具，切　白术 一升

右二味，以水二斗，煮取六升，每服二升，日三。

又方：

豉 一升，蒸三遍　薤白 一斤，切

右二味，以水七升，煮取三升，分三服，小取汗。

膏煎：治羸瘦方。

不中水猪肪，煎取一升，内葱白一握，煎令黄，出内盆中[3]，平旦空腹服讫，暖覆卧，至晡时食白粥，粥不得稀，过三日服补药，方如左：

羊肝 一具　羊脊膂肉 一条　曲末 半斤　枸杞根 十斤

右四味，以水三斗，煮枸杞，取一斗，去滓，细切肝等，内汁中，煮著葱豉盐如羹法，合煎，看如稠糖，即好食之七日，禁如药法。

补虚方：

猪肚 一具　人参 五两　蜀椒 一两　乾姜 二两半　葱白 七两　白粱米 半升，千金翼，用粳米

右六味，咬咀，诸药令相得，和米内，肚中缝合，勿令泄气，取四斗半水，缓火烂煮，空腹食之大佳，兼下少饭。

脉　极

凡脉极者，主心也，心应脉，脉与心合，心有病，从脉起。又曰：以夏遇病为脉痹，脉痹不已，复感于邪，内舍于心，则饮食不为肌肤，咳脱血，色白不泽，其脉空虚，口唇见赤色。凡脉气衰，血焦发堕，以夏丙丁

① 脂：备急千金方此下注有“各”字。
② 或：备急千金要方作“成”。
③ 中：备急千金要方此下有“看如人肌”四字。

曰，得之于伤风损脉为心风。心风之状，多汗恶风，若脉气实则热，热则伤心，使人好怒，口为色赤，甚则言语不快，血脱，色乾燥不泽，饮食不为肌肤若脉气虚则寒，寒则咳，咳则心痛，喉中介介如哽，甚则咽肿喉痹，故曰心风，虚实候也。若阳经脉病治阴胳，阴胳脉病治阳经，定其血气，各守其乡，脉实宜泻，气虚宜补，善治病者，定其虚实，治之取痊。病在皮毛肌肤筋脉，则全治之，若至六腑五脏，则半死矣。

扁鹊云：脉绝不治三日死，何以知之？脉气空虚，则颜焦发落，脉应手少阴气绝，则脉不通，血先死矣。

生地黄煎：　治脉热极，则血气脱，色白，乾燥不泽，饮食不为肌肤，消热止极强胃气方。

生地黄汁　赤蜜　生麦门冬各一升　莵心一升，一作菽　远志二升　甘草二两　人参　茯苓　乾地黄　芍药　白术各三两　石膏六两　生姜蓯四两

右十三味，十一味㕮咀，以水一斗二升，煮取二升七合，去滓，下地黄汁，及蜜，更煎，取三升五合，分四服。

肉　极

凡肉极者，主脾也。脾应肉，肉与脾合，若脾病则肉变色。又曰：至阴遇病为肌痹，肌痹不已，复感于邪，内舍于脾，体痒淫淫如鼠走，其人身上津液脱，腠理开，汗大泄，鼻端色黄，是其相也。凡风气藏于皮肤，肉色则败，以季夏戊己日伤于风为脾风。脾风之状，多汗，阴动伤寒，寒则虚，虚则体重怠惰，四肢不欲举，不嗜饮食，食则咳；咳则右胁下痛，阴阴引肩背，不可以动转，名曰厉风，里虚外实；若阳动伤热，热则实，实则人身上如鼠走，唇口坏，皮肤色变，身体津液脱，腠理开，汗大泄，名曰恶风。而须决其纲纪，知其终始，阴阳动静，肉之虚实，实则泻之，虚则补之。能治其病者，风始入肉、皮毛、肌肤、筋脉之间，即须决之。若入六腑五藏，则半死矣。

扁鹊曰：肉绝不治，五日死，何以知之？皮肤不通，外不得泄，凡肉应足太阴，太阴气绝，则脉不营，其肌肉唇反者，气尽则肉先死，使良医妙药，终不治也。

治肉热极肌痹，淫淫如鼠走，身上津液脱，腠理开，汗大泄，为脾风，风气藏于皮肤，肉色败，鼻见黄色，麻黄止汗通肉，解风痹汤方：

麻黄　防己一作防风　枳实　细辛　白术各三两　生姜　附子各四两　甘草　桂心各二两　石膏八两

右十味，㕮咀，以水九升，煮麻黄，去沫，下诸药，煮取三升，分三服。

西州续命汤：　治肉极，虚热肌痹，淫淫如鼠走，身上津液开泄，或痹不仁，四肢急痛方：

麻黄　生姜各三两　当归　石膏各二两　芎藭　桂心　甘草　黄芩　防风　芍药各一两　杏仁四十枚

右十一味，㕮咀，以水九升，先煮麻黄，除沫，下诸药，煮取三升，去滓，分四服，日再。

越婢汤[1]：　治肉极热则身体津液脱，腠理开，汗大泄，厉风气，下焦脚弱。方见脚气门

石南散：　治肉热极，则体上如鼠走，或如风痹，唇口坏，皮肤色变，主诸风大病方。

石南三十铢　薯蓣　芍药一本作甘草　天雄　桃花一作桃仁　甘菊花各一两　黄耆十八铢　山茱萸一两十八铢　真朱十八铢　石膏二两　升麻　蓯蓉各一两半

右十二味，治下筛，酒服方寸匕，日再，食后服。

大黄耆酒：　治肉极虚寒为脾风，阴动

① 越婢汤：方见本书卷九十六脚气门一。

伤寒，体怠惰，四肢不欲举，关节疼痛，不嗜饮食，虚极所致方。

黄耆　桂心　巴戟天　石斛　泽泻　茯苓　柏子仁　乾姜　蜀椒 各三两　防风　独活　人参 各二两　天雄　芍药　附子　乌头　茵芋　括蒌根　山茱萸　半夏　细辛　白术　黄芩 各一两

右二十三味，㕮咀，绢袋贮，以清酒三斗渍之，秋冬七日，春夏三日，初服三合，渐渐加，微痹为度，日再。

治肉极虚寒，卒中风，口噤不能言，四肢缓纵，偏挛急痛，注五藏，恍惚，喜怒无常，手脚不随方。

独活　茵芋　黄芩 各三两　甘草　防风　芍药　芎劳　麻黄　葛根 各二两　人参 一两　乌头 三枚

右十一味，㕮咀，以水一斗，竹沥四升，合煮，取四升，分四服，日三夜一。

气　极

凡气极者，主肺也，肺应气，气与肺合。又曰：以秋遇病为皮痹，皮痹不已，复感于邪，内舍于肺，则寒湿之气客于六腑也。若肺有病，则先发气，气上冲胸，常欲自恚，以秋庚辛日，伤风邪之气为肺风。肺风之状，多汗，若阴伤则寒，寒则虚，虚则气逆咳，咳则短气，暮则甚，阴气至，湿气生，故甚，阴畏阳气，昼日则瘥，若阳伤则热，热则实，实则气喘息上胸臆，甚则唾血。然阳病治阴，阴是其里，阴病治阳，阳是其表，是以阴阳表里衰王之源，故知以阳调阴，以阴调阳，阳气实则决，阴气虚则引。善治病者，初入皮毛、肌肤、筋脉则治之，若至六腑五脏，半死矣。

扁鹊曰：气绝不治，喘 一作奔。而冷汗出，二日死，气应手太阴，太阴气绝则皮毛焦，气先死矣。

钟乳散：　治气极虚寒，阴畏阳气，昼瘥暮甚，气短息寒，亦治百病，令人力强，能饮食，去风冷方。

钟乳 别研　乾姜　桔梗　茯苓　细辛　桂心　附子　人参 各一两六铢　白术 一两　防风　栝蒌根　牡蛎 各二两半

右十二味，治下筛，酒服方寸匕，日三，渐加至二匕。五十以上可数服，得力乃止。千金翼云：有冷加椒，有热加黄芩，各三两。

黄耆汤：　治气极虚寒，皮毛焦，津液不通，虚劳百病，气力损乏方。

黄耆 四两　人参　白术　桂心 各二两　生姜 八两　大枣 十枚　附子 三十铢，一方不用。

右七味，㕮咀，以水八升，煮取三升，去滓，分四服。

大露宿圆：　治气极虚寒，皮痹不已，内合于肺，寒气入客于六腑，腹胀虚满，寒冷稍①聚百病方。

礬石 肘后作矾石。　乾姜　桂心　皂荚　桔梗　附子 各三两

右六味，为末，蜜丸梧子大，酒服十丸，日三，渐加之，慎热及近火等。

硫黄圆：　治气极虚寒，澼饮，胸中痰满，心腹痛，气急不下饮食方。

硫石　礬石　乾姜　附子　乌头　桂心　细辛　白术　桔梗　茯苓 各二两

右十味，为末，蜜丸如梧子，酒服十丸，日三，渐加之，以知为度。肘后无白术、桔梗、茯苓，用吴茱萸、蜀椒、人参、皂荚、当归十二种为丸，用治人大冷，夏月温饮，食不解衣者。

大前胡汤：　治气极伤热，喘息冲胸，常欲自恚，心腹满痛，内外有热，烦呕不安方。

前胡 八两　半夏　麻黄　芍药 各四两　生姜 五两　黄芩 三两　枳实 四枚　大枣 十二枚

右八味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，分三服温②。

竹叶汤：　治气极伤热，气喘，甚则唾

① 稍：备急千金要方作“积”。
② 三服温：备急千金要方作“温三服”。

血，气短乏不欲食，口燥咽乾方。

竹叶二升　麦门冬　小麦　生地黄各一升　生姜　石膏各六两　麻黄三两　甘草一两　大枣十枚

右九味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，分三服。

精　极

凡精极者，通主五脏六腑之病候也。若五脏六腑衰，则形体皆极，眼视而无明，齿焦而发落，身体重则肾水生，耳聋，行步不正。凡阳邪害五脏，阴邪损六腑，阳实则从阴引阳，阴虚则从阳引阴。若阳病者主高，高则实，实则热，眼视不明，齿焦发脱，腹中满，满则历节痛，痛则宜泻于内，若阴病者主下，下则虚，虚则寒，身体重则肾水生，耳聋行步不正，邪气入内，行于五脏则咳，咳则多涕唾，面肿气逆，邪气逆于六腑淫虚厥于五脏，故曰精极也。所以形不足，温之以气，精不足，补之以味。善治精者，先治肌肤、筋脉，次治六腑。若邪至五脏，已半死矣。

扁鹊云：五阴气俱绝，不可治。绝则目系转，转则目精夺，为志先死，远至一日半日，非医所及矣，宜须精研，以表治里，以左治右，以右治左，以我知彼，疾皆瘥矣。

竹叶黄芩汤：　治精极实热，眼视无明，齿焦发落，形衰体痛，通身虚热方。

竹叶切，二升　黄芩　茯苓各三两　甘草　麦门冬　大黄各二两　生姜六两　芍药四两　生地黄切，一升

右九味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，分三服。

治精极，五脏六腑俱损伤，虚热，遍身烦疼，骨中痛痛烦闷方：

生地黄汁二升　麦门冬汁　赤蜜各一升　竹沥一合　石膏八两　人参　芎劳　桂心　甘草　黄芩　麻黄各三两　当归四两

右十二味，㕮咀，以水七升，先煮八味，取二升，去滓，下地黄等汁，煮取四升，分四服，日三夜一。

治五劳六极，虚羸心惊，胫弱多魇忘汤方：

茯苓四两　甘草　芍药　桂心　乾姜各三两　大枣五枚　远志　人参各二两

右八味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服。

治虚劳少精方：

鹿角为末，白蜜和丸，如梧子大，每服七丸，日三服，十日大效。

又方：

浆水煮蒺藜子，令熟，取汁洗阴，二十日知。

棘刺圆：　治虚劳，诸气不足，梦泄失精方。

棘刺　乾姜　菟丝子各二两　天门冬　乌头　小草　防葵薯蓣　蓲蘼　细辛　石龙芮　枸杞子　巴戟天　萎蕤　石斛　厚朴　牛膝　桂心各一两

右十八味为末，蜜丸，如梧子大，酒服五丸，日二服。　深师方以蜜杂鸡子各半和丸。若患风痿痹，气体不便，热烦满，少气消渴，加萎蕤、天门冬、菟丝子；身黄汗，小便赤黄不利，加石龙芮、枸杞子；关节腰背痛，加蓲蘼、牛膝；寒中气胀，时泄，数唾吐呕，加厚朴、乾姜、桂心；阴囊下湿，精少，小便余沥，加石斛以意增之。古今录验以乾地黄代乾姜，以麦门冬代天门冬，以杜仲代薯蓣，以柏子仁代枸杞子，以苁蓉代萎蕤，用治男子百病，小便过多，失精。

治梦中泄精，尿后余沥，及尿精方：

人参　麦门冬　赤石脂　远志　续断　鹿茸各一两半　柏子仁　丹参　韭子各一两六铢　茯苓　龙齿　磁石　苁蓉各二两　乾地黄三两

右十四味为末，蜜丸，如梧子大，酒服二十丸，日再，稍加至三十丸。

治虚损，小便白浊梦泄方：

菟丝子　车前子　韭子各一升　矾石　当

归 各二[1]两 附子 芎藭 各三两 桂心 一两

右八味，为末，蜜丸，如梧子大，酒服五丸，日三。

又方：

大枣 五十枚 韭子 五合 黄耆 人参 甘草 乾姜 当归 龙骨 半夏 芍药 各二两

右十味，为末，蜜丸如梧子大，酒服五丸，日三服。

韭子圆： 治房室过度，精泄自出不禁，腰背不得屈伸，食不生肌，两脚苦弱方。

韭子 一升 甘草 桂心 紫石英 禹余粮 远志 山茱萸 当归 天雄 紫菀 薯蓣 细辛 茯苓 僵蚕 菖蒲 人参 杜仲 白术 乾姜 芎藭 附子 石斛 天门冬 各一两 茯蓉 黄耆 菟丝子 乾地黄 蛇床子 各二两 大枣 五十枚 牛髓 乾漆 各四两

右三十一味，为末，牛髓合白蜜、枣膏合捣三千杵，空腹服，如梧子大十五丸，日再，可加至二十丸。

韭子散： 治小便失精，及梦泄精方。

韭子 麦门冬 各一升 菟丝子 车前子 各二合 芎藭 二[2]两 白龙骨 三两

右六味，治下筛，酒服方寸匕，日三，不知，稍增，甚者夜一服。肘后用泽泻一两半。

枣仁汤： 治大虚劳，梦泄精，茎核微弱，血气枯竭，或醉饱伤于房室，惊惕忪悸，小腹里急方。

枣核仁 二合 泽泻 人参[3] 芍药 桂心 各一两 黄耆 甘草 茯苓 白龙骨 牡蛎 各二两 生姜 二斤 半夏 一升

右十二味，㕮咀，以水九升，煮取四升，一服七合，日三，若不能食，小腹急，加桂心六两。

治梦泄失精方：

韭子一升，治下筛，酒服方寸匕，日再，立效。

治虚劳尿精方：

韭子 一升 稻米 二[4]升

右以水一斗七升，煮如粥，取汁六升，为三服。精溢同此。

又方：

石榴皮 外台作柘白皮 桑白皮 切，各五合

右二味，以酒五升，煮取三升，分三服。

又方： 乾胶三两，为末，以酒二升，和分三服，温服，瘥止。一方用鹿角胶。

又方： 新韭子二升，十月霜后采者，用好酒八合，渍一宿，明旦日色好，童子向南捣一万杵，平旦温酒五合，服方寸匕，日再。

禁精汤： 治失精羸瘦痿削，少气，目视不明，恶闻人声方。

韭子 二升 粳米 一升[5]

右二味，于铜器中，合熬米黄黑及热，以好酒一斗投之，绞取汁七升，每服一升，日三，尽二剂。

羊骨汤： 治失精，多睡，目眩眩方。

羊骨 一具 饴糖 半斤 生地黄 白术 各三斤 大枣 二十枚 桑白皮 厚朴 阿胶 各一两 麦门冬 人参 芍药 生姜 甘草 各三两 茯苓 四两 桂心 八两

右十五味，㕮咀，以水五斗，煮羊骨，去骨取汁三斗，煮药，取八升，汤成，下胶饴令烊，平旦服一升，后旦[6]服一升。

骨 极

骨极者，主肾也。肾应骨，骨与肾合。又曰：以冬遇病为骨痹，骨痹不不已，复感于邪，内舍于肾，耳鸣见黑色，是其候也。若肾病则骨极，牙齿苦痛，手足痛疼，不能久立，屈伸不利，身痹，脑髓痿，以冬壬癸日中邪伤风为肾风，风历骨，故曰骨极，若气阴，阴则虚，虚则寒，寒则面肿垢黑，腰

① 二：备急千金方作“一”。
② 二：备急千金要方作“三”。
③ 人参：备急千金要方此药剂量为“二两”。
④ 二：备急千金要方作“三”。
⑤ 升：备急千金要方作“合”。
⑥ 旦：备急千金要方作“旦”。

脊痛，不能久立，屈伸不利，其气衰则发堕齿槁，腰背相引而痛，痛甚则咳唾甚，若气阳，阳则实，实则热，热则面色炲，隐曲，膀胱不通，牙齿脑髓若[1]痛，手足痿痹，耳鸣色黑，是骨极之至也。须精别阴阳，审其清浊，知其分部，视其喘息，善治病者，始于皮肤筋脉，即须治之，若入脏腑，则半死矣。

扁鹊云：骨绝不治，痹而切痛，伸缩不得，十日死，骨应足少阴，少阴气绝则骨枯，发无泽，骨先死矣。

三黄汤：　治骨极，主肾热，病则膀胱不通，大小便闭塞，颜色[2]枯黑，耳鸣虚热方。

大黄 切，别渍水一升　黄芩 各三两　栀子 十四枚　甘草 一两　芒消 二两

右五味，㕮咀，以水四升，先煮黄芩、栀子、甘草，取一升五合，去滓，下大黄，又煮二沸，下芒消，分三服。

补　肾

补方通治五劳六极，七伤虚损。五劳五脏病，六极六腑病，七伤表里受病。五劳者，一曰志劳，二曰思劳，三曰忧劳，四曰心劳，五曰疲劳；六极者，一曰气极，二曰血极，三曰筋极，四曰骨极，五曰髓极，六曰精极；七伤者，一曰肝伤善梦，二曰心伤善忘，三曰脾伤善饮，四曰肺伤善痿，五曰肾伤善唾，六曰骨伤善饥，七曰脉伤善嗽。凡远思弦[3]虑伤人[4]，□恚悲哀伤人，喜乐过度伤人，忿怒不解伤人，汲汲所愿伤人，戚戚所患伤人，寒暄失节伤人，故曰五劳六极七伤也。论伤甚众，且言其略，此方悉主之。

建中汤：　治五劳七伤，小腹急痛，膀胱虚满，手足逆冷，食饮苦吐酸痰，呕逆泄下，少气，目眩耳聋，口焦，小便自利方。

胶饴 半斤　黄耆　乾姜　当归 各三两　人参　半夏　橘皮　芍药　甘草 各二两　附子 一两　大枣 十五枚

右十一味，㕮咀，以水一斗，煮取三升半，汤成，下胶饴烊沸，分四服。深师有桂心六两，生姜一斤，无橘皮、乾姜。

又方：　治虚损少气，腹胀内急，拘引小腹，至冷不得屈伸，不能饮食，寒热头痛，手足逆冷，大小便难，或腹下痢，口乾，梦中泄精，或时吐逆，恍惚，面色枯悴，又复微肿，百节疼酸方。

附子　厚朴 各一两　人参　甘草　桂心　当归　茯苓 各二两　麦门冬　黄耆　龙骨 各三两　芍药 四两　生姜 五[5]两　饴糖 八两　生地黄 一斤　大枣 三十枚

右十五味，㕮咀，以水一斗二升，煮取四升，去滓，内饴糖，每服八合，日三夜一。咳者，加生姜一倍。

又方：　治五劳七伤，虚羸不足，面目黧黑，手足疼痛，久立腰疼，起则目眩，腹中悬急而有绝伤，外引四肢方。

生姜　芍药　乾地黄　甘草　芎藭 各五两　大枣 三十枚

右六味，㕮咀，以水六升，渍一宿，明旦复以水五升，合煮取三升，分三服，药入四肢百脉似醉状，是效，无生姜，酒渍乾姜二两，一宿用之，常行此方神妙。

大建中汤：　治虚劳寒澼，饮在胁下，泱泱有声，饮已，如从一边下泱泱然也，有头并冲皮起，引两乳内痛，里急，善梦，失精气短，目眩眩恍惚多忘方。

蜀椒 二合　半夏 一升　生姜 一斤　甘草 二两　人参 三合[6]　饴糖 八两

右六味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，内糖，消服七合，里急拘引，加芍药，桂心各三两，手足厥，腰背冷，加附子一枚，劳者，加黄耆一两。

---

① 若：备急千金要方作“苦”。
② 色：备急千金要方作“焦”。
③ 弦：备急千金要方作“强”。
④ 人：此下脱字，备急千金要方作“忧”。
⑤ 五：备急千金要方作“六”。
⑥ 合：备急千金要方作“两”。

又方：　治五劳七伤，小腹急，脐下彭亨，两胁胀满，腰脊相引，鼻口乾燥，目暗眩眩，愦愦不乐，胸中气急逆，不下食饮，茎中策策痛，小便黄赤，尿有余沥，梦与鬼神交通，去精，惊恐虚乏方。

饴糖半斤　黄耆　远志　当归千金翼无　泽泻各三两　芍药　人参　龙骨　甘草各二两　生姜八两　大枣二十枚

右十一味，㕮咀，以水一斗，煮取二升半，汤成内糖令烊，一服八合，消息，又一服。深师无饴糖、远志、泽泻、龙骨，有桂心六两，半夏一升，附子一枚。

前胡建中汤：　治大劳虚劣，寒热呕逆，下焦虚热，小便赤痛，客热上熏，头目[1]及骨肉疼痛口乾方。

前胡三[2]两　黄耆　芍药　当归　茯苓　桂心各三[3]两　甘草一两　生姜八两　白糖六两　人参　半夏各六[4]

右十一味，㕮咀，以水一斗二升，煮取四升，去滓内糖，分四服。

黄耆汤：　治虚劳不足，四肢烦疼，千金翼方顿瘵。不欲[5]，食即胀，汗出方。

黄耆　麦门冬翼方去心二两　芍药　桂心各三两　翼方二两　甘草翼方炙　当归　五味子　细辛　人参各二[4]两　大枣二十枚　翼方擘　前胡六两　翼方一两　茯苓四两　生姜翼方二两　半夏各八两

右十四味，㕮咀，以水一斗四升，煮取三升，每服八合，日二翼方日三。服。深师方治虚乏，四肢沉重，或口吃，吸吸少气，小便利，诸不足者，无麦门[3]、五味子、细辛、前胡，有桑螵蛸二十枚，治丈夫虚劳风冷少损，或大病后未平复，而[1]牵劳，腰背强直，脚中疼弱，补诸不足者，[2]五味子、细辛，有远志、橘皮各二两，蜀椒一两，乌头三枚。小品方治虚劳少气，小便过[3]者，无五味子、细辛、人参、前胡、茯苓、半[4]夏，有黄芩一两，地黄二两，以水九升，煮[5]三升，治虚劳，胸中客气塞，冷癖痞，宿[6]不消，吐噫，胁间水气，或流饮肠鸣，食不生[7]肉，头痛，上重下轻，目眩眩忽忽去来，躁热，卧不得安，小腹急，小便赤，余沥，临事不起，阴下湿，或小便白浊，伤多者，无麦门冬、五味子、当归、细辛、前胡、茯苓、半夏，有厚朴二两。胡洽方治五脏内伤者，无麦门冬、五味子、当归、细辛、前胡、茯苓，名大黄耆汤。延年秘录方．主补虚损，强肾气者，无麦门冬、五味子、细辛、前胡、有防风、芎藭各三两。

乐令黄耆汤：　治虚劳少气，胸心淡御药院方作痰。冷，时惊惕，心中悸动，手脚逆冷，体常自汗，五脏六腑虚损，肠鸣，风湿荣卫不调，百病补诸不足，又治风里急方。

黄耆　人参　橘皮　当归　桂心　细辛　前胡　芍药　甘草　麦门冬　茯苓各二[5]两　生姜五两　半夏二两半　大枣二十枚

右十四味，㕮咀，以水二斗，煮取四升，每服五合，日三夜一。深师方无橘皮、细辛、前胡、甘草、麦门冬，有乌头三两，蜀椒二两，远志二两。胡洽崔氏有蜀椒一两，乌头五枚。崔氏名乐令大黄耆汤。　御药院方黄耆　人参去芦　陈皮去白　当归　桂心　细辛去叶　前胡　芍药　甘草炙　茯苓去皮　麦门冬去心。各一钱　生姜二钱半　半夏、汤洗七次，一钱一字　大枣一个　右㕮咀，都用水四盏，煎至二盏半，去滓，分二服。

肾沥汤：　治虚劳损羸乏，咳逆短气，四肢烦疼，腰背相引痛．耳鸣，面黧黯，骨间热，小便赤黄，心悸目眩，诸虚乏方。

羊肾一具　桂心一两　人参　泽泻　五味子　甘草　防风　芎藭　地骨皮　黄耆　当归各二两　茯苓　玄参　芍药　生姜各四两　磁石五两

右十六味，㕮咀，以水一斗五升，先煮肾，取一斗，去肾入药．煎取三升，分三服，

① 头目：备急千金要方作“头痛目疼”。
② 三：备急千金要方作“二”。
③ 三：备急千金要方作“二”。
④ 二：备急千金要方作“一”。
⑤ 二：备急千金要方作“一”。

可常服之。广济方治虚劳百病者，无人参、甘草、芎藭、当归、芍药、生姜、玄参，有苁蓉三两，牛膝、五加皮、各二两。胡洽治大虚伤损，梦寤惊悸，上气肩息，肾中风湿、少腹里急，引腰脊四肢，常苦寒冷，大小便涩利无常，或赤或白，足微肿，或昏僻善忘者，无泽泻、防风、黄耆、玄参、磁石、地骨皮，有黄芩一两，麦门冬、乾地黄、远志、各三两，大枣二十枚。崔氏治肾脏虚劳所伤补益者，无芎藭、玄参、磁石、地骨皮，有黄芩、远志各二两，乾地黄三两，麦门冬四两，大枣二十枚，治五劳六极，入风十二痹，补诸不足者，无泽泻、甘草、五味子、防风、芍药、生姜、玄参、地骨皮，有附子、牡丹皮各一两，乾地黄一两半，牡荆子、菖蒲、桑螵蛸各二两。经心录治肾气不足，耳无所闻者，无泽泻、甘草、五味子、防风、黄耆、芍药、生姜、玄参、地骨皮，有附子、牡丹皮、牡荆子各一两，乾地黄三两，大枣十五枚，名羊肾汤。近效方除风下气，强腰脚，明耳目，除痰饮，理荣卫，永不染时疾诸风者，无当归、芍药、磁石，有独活、牛膝、各一两半，麦门冬二两，丹参五两，为煮散，都分二十四贴，每贴入生姜一分，杏仁十四枚，水三升，煮取一升。

又方：

羖羊肾一具，切，去脂，以水一斗六升，煮取一斗三升 大枣二十枚 桑白皮六两 五味子 黄耆 苁蓉 防风 巴戟天 秦艽 泽泻 人参 桂心 蒴藋 丹参 远志 茯苓 细辛 牛膝各三两 石斛 生姜各五两 杜仲 磁石各八两

右二十二味，㕮咀，内肾汁中，煮取三升，分三服，相去如人行五里，再服。

增损肾沥汤 治大虚不足，小便数，嘘吸焦矫，引饮，膀胱满急，每年三伏中常服此三剂，于方中商量用之。

羊肾一具 麦门冬 地骨皮 人参 石斛 泽泻 栝蒌根 乾地黄①四两 远志 生姜 甘草 桑白皮一作桑寄生 当归 桂心 茯苓 五味子各二两 大枣三十枚

右十七味，㕮咀，以水一斗五升，先煮肾，取一斗二升，去肾，内药，煮取三升，去滓，分三服。小品方无石斛、栝蒌、地骨、桑皮、茯苓，有芎藭、黄连、龙骨、各二两，螵蛸二十枚。又治肾气不足，消渴引饮，小便过多，腰背疼痛者，无石斛、栝蒌、地骨、桑白皮、甘草，有芎藭二两，黄芩、芍药各一两，桑螵蛸二十枚，鸡肫胵黄皮一两。崔氏治藏损虚劳，李子豫增损者，无石斛、栝蒌、地骨皮、桑白皮，有黄耆、黄芩、芍药、防风各二两。

治左胁气冲，膈上满，头上有风如虫行，手足顽痹，鼻塞，脚转筋不能伸缩，两目时肿痛方。

猪肾一具 防风 芎藭 橘皮 泽泻 桂心 石斛各一两 生姜 丹参 茯苓 通草 半夏各二两 乾地黄三两

右十三味，㕮咀，以水一煮②半煮肾，减三升，去肾下药，煮取二升七合，去滓，分三服。

五补汤： 治五脏内虚竭短气，咳逆，伤损郁悒，不足下气，通津液方。

五味子 桂心 甘草 人参各一③两 千金翼方各二两 麦门冬翼方去心。 小麦各一升 生姜八两，千金翼无。 粳米三合 薤白 枸杞根白皮各一斤 翼方无枸杞根白皮，有地骨皮

右十味，㕮咀，以水一斗二升，煮取三升，每服一升，日三 口燥者，先煮竹叶一把，水减一升，去叶，内诸药煮之。

凝唾汤： 治虚损短气，咽喉凝唾不出，如胶塞喉方。一名苓汤。

麦门冬五两 茯苓 人参二两④ 前胡三两 甘草 乾地黄 桂心 芍药⑤一两 大枣三十枚

① 黄：备急千金要方此下注有“各”字。
② 煮：备急千金要方作“斗”。
③ 一：备急千金要方作“二”。
④ 二两：备急千金要方作“各半两”。
⑤ 药：备急千金要方此下注有“各”字。

右九味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分温三服。

补汤方：

车前子三[1]两　防风　桂心[2]二两　巴戟天　丹参　乾地黄　鹿茸　枸杞皮　五加皮各五两

右九味，㕮咀，以水八升，煮取三升，去滓，分三服。

人参汤：　治男子五劳七伤，胸中逆满，害食乏气，呕逆，两胁下胀，小腹急痛，宛转欲死，调中平脏理绝伤方。

人参　当归　芍药　甘草　生姜千金翼方一两　麦门冬翼方三合，去心　白糖　桂心各二两　前胡　茯苓翼方二两　五味子　蜀椒　橘皮各一两　枳实三两　翼方三分炙　大枣十五枚　翼方擘

右十五味，㕮咀，取东流水一斗半，渍药半日，用三年陈芦稍，煎取四升，内糖，复上火煎，令十数沸，年二十以上，六十以下，一服一升，二十以下，六十以上，一服七、八合，虽年盛而久羸者，亦服七八合，日三夜一，不尔，药力不接，则不能救病，要用劳水、陈芦，不则水强火盛，猛即药力不出也。贞观初，有人久患羸瘦殆死，余处此方，一剂别[3]瘥，如汤沃雪，所以录记之，余方皆尔，不能一一具记。

内补散：　治男子五劳六绝。其心伤者，令人善惊，忘[4]怒无常；其脾伤者，令人腹满喜噫，食竟欲卧，面目痿黄；其肺伤者，令人少精，腰背痛，四肢厥逆；其肝伤者，令人少血面黑；其肾伤者，有积聚，小腹腰背满痹，咳唾，小便难。六绝之为病，皆起于大劳脉虚，外受风邪，内受寒热，令人手足疼痛，膝以下冷，腹中雷鸣，时时泄痢，或闭或利，面目肿，心下愦愦，不欲语，憎闻人声方。

乾地黄　菟丝子　山茱萸　地麦各五分　远志[5]　巴戟天半两　麦门冬　五味子　甘草　人参　苁蓉　石斛　桂心　茯苓　附子各一两半

右十五味，治下筛，酒服方寸匕，日三，加至三匕，无所禁。

石斛散：　治大风四肢不收，不能自反覆，两肩疼痛，身重胫急，筋肿不能行，时寒时热，足腨如刀刺痛，身不能自任，此皆得之饮酒，中大风，露卧湿地，寒从不入，腰以下冷，不足无气，子精虚，众脉寒，阴下湿，茎消令人不乐，恍惚时悲，此方除风，轻身益气，明目强阴，令人有子，补不足方。

石斛十分　牛膝二分　附子　杜仲各四分　柏子仁　石龙芮　芍药　松脂　云母粉　山茱萸　泽泻　蕤蘼　菟丝子　防风　细辛　桂心各三分

右十六味，治下筛，酒服方寸匕，日再，阴不起，倍菟丝子、杜仲，腹中痛，倍芍药，膝中痛，倍牛膝，背痛，倍蕤蘼，腰中风，倍防风，少气倍柏子仁，蹙不能行，倍泽泻，随病所在，倍三分，亦可为丸，以枣膏丸，如梧子，酒服七丸。

肾沥散：　治虚劳百病方。

羖羊肾一具，阴乾　茯苓一两半　五味子　甘草　巴戟天　桂心　石龙芮　牛膝　山茱萸　防风　乾姜　细辛各一两　乾地黄二两　人参　钟乳粉　石斛　菟丝子　丹参　苁蓉　附子各五两[6]

右二十味，治下筛，合钟乳粉和搅，更筛令匀，平旦清酒服方寸匕，稍加至二匕，日再。

又方：　治男子五劳七伤，八风十二痹。无有冬夏，悲忧憔悴，凡是病，皆须服之之方。

羊肾一具，阴乾　厚朴　五味子　女萎　细辛　牡荆子　芍药　巴戟天　石斛　白敛　石龙芮　茯苓　山茱萸　乾漆　矾石　龙胆　桂心　芎藭　苁蓉　蜀椒　白术　菊花　续断　远志　人参　黄耆　泽泻　蕤蘼　黄芩

---

① 三：备急千金要方作“二”。
② 心：备急千金要方此下注有“各”字。
③ 别：备急千金要方作“则”。
④ 忘：备急千金要方作“妄”。
⑤ 志：备急千金要方此下注有“半两”二字。
⑥ 两：备急千金要方作“分”。

各一两 乾姜 附子 防风 菖蒲 牛膝 各一两半 桔梗二两半 薯蓣 秦艽 各二两

右三十七味，治下筛，酒方寸匕，日三。忌房室。

又方：

石龙芮 续断 桔梗 乾姜 菖蒲 山茱萸 茯苓 各二两 薯蓣 蜀椒 芍药 巴戟天 人参 龙胆 女萎厚朴 肉苁蓉 细辛 蕤蘼 附子 石斛 黄耆 芎藭 白敛 乌头 天雄 桂心 各一两半 秦艽 白术 礬石一作矾石。 五味子 牡荆子 菊花 牛膝 各一两 远志二两半 乾漆三两 羊肾一具，阴乾

右三十六味，治下筛，酒服方寸匕，日三。此方比前方无泽泻、黄芩，防风，有乌头、天雄、各一两半，余并同。

薯蓣散： 补丈夫一切病，不能具述方。

薯蓣 荆实一方用枸杞子。 续断一方用远志 茯苓一方用茯神 牛膝 菟丝子 巴戟天 杜仲 各一两 苁蓉二[1]两 五味子[2] 山茱萸[3]一用防风。 蛇床仁二分

右十二味，治下筛，酒服方寸匕，日二夜一。惟禁醋、蒜，自外无忌。服后五夜知觉，十夜力生，十五夜力壮如盛年，二十夜力倍，若多忘加远志、茯苓，体涩加柏子仁，服三两剂。益肌肉，亦可为丸，每服三十丸，日二夜一，以头面身体暖为度。其药和平不热，调五脏，久服健力不可当，妇人服之，面生五色。

补五劳方：

五月五日，采五加茎，七月七日采叶，九月九日取根，治下筛，服方寸匕，日三，长服去风劳，妙。

治五劳六极，七伤虚损方。

苁蓉 白龙骨 阳起石 续断 天雄 各七分 牡蛎 五味子 蛇床子 乾地黄 桑寄生 天门冬 白石英 各二两 地肤子 车前子 韭子 菟丝子 各五分[4] 地骨皮 八分

右十七味，治下筛，酒服方寸匕，日三服。

钟乳散： 治五劳七伤，虚羸无气力伤极方。

钟乳六两，无问粗细，以白净无赤黄黑为上，铜铛中可盛三二斗，并取粟粗糠二合许，内铛中煮五六沸，乃内乳煮，水欲减又添如故，一晬时出，以暖水净淘之，暴乾，玉碾研，不作声止，重密绢水下澄取用 鹿角白者 白马茎别捣 硫黄别研 石斛 铁精 人参 磁石 桂心 僵蚕 各一两 蛇床仁三两

右十一味，为末，以枣膏和捣三千杵，酒服三十丸，如梧子，日再慎房室，及生、冷、酢、滑、鸡、猪、鱼、陈败。

食寒[5]钟乳散[6]： 治伤损乏，少气力，虚劳百病，令人丁强饮食，去风冷。方见上气极。

地黄散： 主益气调中补绝，令人嗜食除热方。

生地黄三十斤，细切，曝乾，取生者三十斤，捣汁渍之，令相得，出曝乾，复如是九反，曝捣末，食后，酒服方寸匕，勿令绝。

三石散： 治风劳毒冷，百治不瘥补虚方。

钟乳 紫石英 白石英 白术 桔梗 防风 各五分 栝楼根 人参 蜀椒 乾姜 附子 牡蛎 桂心 杜仲 细辛 茯苓 各十分

右十六味，治下筛，酒服方寸匕，日三，行十数步至五十步以上，服此大佳，少年勿用，自余补方通用老少，皆宜冬月服之，千金翼名更生散，用赤石脂，不用紫石英、蜀椒、杜仲、茯苓，为十三味。

石韦圆： 黄帝问五劳七伤于高阳负[7]曰：一曰阴衰，二曰精清，三曰精少，四曰阴消，五曰囊下湿，六曰腰一作胸。胁苦痛，七曰膝厥痛冷，不欲行，骨热远视，泪出口乾，腹中鸣，时有热，小便淋沥，茎中痛，

---

① 二：备急千金要方作“一”。
② 子：备急千金要方此下注有“一分”二字。
③ 萸：备急千金要方此下注有“一分”二字。
④ 分：备急千金要方作“合”。
⑤ 食寒：备急千金要方作“寒食”。
⑥ 钟乳散：方见本卷。
⑦ 负：备急千金要方此下有“高阳负”三字。

或精自出，有病如此，所谓七伤，一曰志劳，二曰思劳，三曰心劳，四曰忧劳，五曰疲劳，此谓五劳。黄帝曰：何以治之？高阳负曰：石韦丸主之。

石韦 神巧万全方去毛 细辛 礬石 远志 万全方去心 茯苓 万全方白茯苓 泽泻 菖蒲 杜仲 蛇床子 肉苁蓉 万全方酒浸一宿，炙 桔梗 天雄 万全方炮 牛膝 山茱萸 柏子仁 续断 薯蓣 各二两 防风 赤石脂 各三两 万全方加杏仁，去皮尖，麸炒，五味子已上二十一味，各一两

右十九味，为末，取枣膏如蜜和丸，如梧子，酒服三十丸，日三，七日愈，二十日百病除，长服良。崔氏无礬石、茯苓、泽泻、桔梗、薯蓣，有栝楼根二两半，云白水候方。万全方，右二十味，为末，炼蜜和匀，丸梧桐子大，每一服三十丸，温酒下。

五补圆： 治肾气虚损，五劳七伤，腰脚酸疼，肢节苦痛，目暗眩眩，心中喜忘，恍惚不定，夜卧多梦，觉则口乾，食不得味，心常不乐，多有恚怒，房室不举，心腹胀满，四体疼痛[1]口吐酸水，小腹冷气，尿有余沥，大便不利，方悉主之。久服延年不老，四时勿绝，一年万病除愈之方。

杜仲 巴戟天 六分 人参 五加皮 五味子 天雄 牛膝 防风 远志 石斛 薯蓣 狗脊 各四分 乾地黄 苁蓉 各十二分 鹿茸 十五分 菟丝子 茯苓 各五分 覆盆子 石龙芮[2] 八分 蕈蘑 蛇床子 石南 白术 各三[3]分 天门冬 七分

右二十四味，为末，蜜丸，如梧子，酒服十丸，日三。有风加天雄、芎藭、当归、黄耆、五加皮、石南、茯神、独活、柏子仁、白术各三分；有气加厚朴、枳实、橘皮各三分；冷加乾姜、桂心、吴茱萸、附子、细辛、蜀椒各三分；泄精加韭子、白龙骨、牡蛎、鹿茸各三分；泄痢加赤石脂、龙骨、黄连、乌梅肉各三分；春依方服，夏加地黄五分，黄芩三分，麦门冬四分；冷则去此，加乾姜、桂心、蜀椒各三分；若不热不寒，亦不须增损，值尔服之，三剂以上，即觉庶事悉佳。慎酢、蒜、鲙、陈臭、大冷、醉吐，自外百无所慎，稍加至三十丸，不得增，常以为度。

无比薯蓣圆： 治诸虚劳百损方。

薯蓣 二两 苁蓉 四两 五味子 六两 菟丝子 杜仲 各三两 牛膝 山茱萸 乾地黄 泽泻 茯神 一作茯苓 巴戟天 赤石脂 各一两

右十二味，为末，蜜丸，如梧子，食前，酒服二十丸，加至三十丸，日再。无所忌，惟禁醋、蒜、陈臭等物。服七日后，令人健，四体润泽，唇口赤，手足暖，面有光彩，消食，身体安和，音声清朗，是其验也。十日后，长肌肉，其药通中入脑，鼻必酸疼，勿怪。若求大肥，加燉煌石膏二两；失性健忘，加远志一两；体少润泽，加柏子仁一两。古今录验有白马茎二两，共十六味，治丈夫五劳七伤，头痛目眩，手足逆冷，或烦热，有时或冷痹骨[4]痛，腰髋不随，食虽多不生肌肉，或少食而胀满，体涩无光泽，阳气衰绝，阴气不行。此药能补十二经脉，起阴阳，通内制外，安魂定魄，开三焦，破积聚[5]，厚肠胃，消五脏[6]邪气，除心内伏热，强筋练骨，轻身明目，除风去冷，无所不治，补益处广，常须服饵为佳。七十老人服之，尚有非常力，况少者乎？ 和剂局方无比山药圆： 熟乾地黄 酒浸蒸 五机微义三两 赤石脂 煅 巴戟 去心 茯神 去皮木 山茱萸 去核 牛膝 酒浸 泽泻 各一两 乾山药 二两 医方大成、微义三两 五味子 拣六两 微义二两 肉苁蓉 酒浸，四两 菟丝子 酒浸，研 杜仲 去皮，炒。各三两 右为末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服二十至三十圆，简易方每五十元至七十圆。微义每四、五十元。食前，温酒米饮下，管见大全良方、得效方、圣济总录同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。

---

(1) 痛：备急千金要方作“痹”。
(2) 芮：备急千金要方此下注有“各”字。
(3) 三：备急千金要方作“二”
(4) 骨：备急千金要方作“肩”。
(5) 聚：备急千金要方作“气”。
(6) 脏：备急千金要方作“痛”。

大薯蓣圆：　治男子、女人虚损伤绝，头目眩，骨节烦痛，饮食微少，羸瘦百病方。

薯蓣　附子古今录作茯苓　人参　泽泻各八分　天门冬　乾地黄　黄芩　当归各十分　乾椹　杏人　阿胶各二分　白术　白敛古今录作防风　芎药　石膏　前胡各三分　桔梗　乾姜　桂心各四分　大黄六分　五味子十六分　甘草二十分　大枣一百枚　大豆卷五分，古今录作黄耆

右二十四味，为末，蜜和枣膏，捣三千杵，丸如梧子，酒服五丸，日三，渐至十丸。张仲景无附子、黄芩、石膏、乾漆、五味子、大黄，有神曲十分，芎劳、防风各六分，茯苓五[①]分，丸如弹丸，每服一丸，以一百丸为剂。

肾气圆：　治虚劳肾气不足，腰痛阴寒，小便数，囊冷湿，尿有余沥，精自出，阴痿不起，忽忽悲喜方。

乾地黄八分　远志　防风　乾姜　牛膝　麦门冬　萎蕤　薯蓣　石斛　细辛　地骨皮　甘草　附子　桂心　茯苓　山茱萸[②]四分　苁蓉六分　钟乳粉十分　羖羊肾一具

右十九味，为末，蜜丸如梧子，酒服十五丸，日三，稍加至三十丸。古今录验无远志、防风、乾姜、牛膝、地骨、萎蕤、甘草、钟乳，有狗脊一两，黄耆四两，人参三两，泽泻、乾姜各二两，大枣一百枚。

又方：　治男子妇人，劳损虚羸，伤寒冷乏，少无所不治方。

石斛二两　紫菀　牛膝　白术各五分　麻仁一分　人参　当归　茯苓　芎劳　大豆卷　黄芩　甘草各六分　杏仁　蜀椒　乾地黄　防风　桂心各四分　羊肾一具

右十八味，为末，蜜丸如梧子，酒服十丸，日再，渐增之。一方有苁蓉六分。

又方：此方胜胡公肾气丸及五石丸。

乾地黄　茯苓　玄参各五两　泽泻　薯蓣　山茱萸　桂心　芎药各四两　附子三两

右九味，为末，蜜丸，如梧子，酒服二十丸，加至三十丸，以知为度。千金翼有牡丹皮四两，为十味。

又方：治肾气不足，羸瘦日剧，吸吸少气，体重耳聋，眼暗百病。

桂心四两　乾地黄一斤　泽泻　薯蓣　茯苓各八两　牡丹皮六两　半夏一[③]两

右七味，为末，蜜丸如梧子大，酒服十丸，日三。

八味肾气圆：　治虚劳不足，大渴欲饮水，腰痛，小腹拘急，小便不利方。千金月令名八味丸，主虚损绝阳消渴方。

乾地黄八两　山茱萸　薯蓣各四两　泽泻千金翼方二两　牡丹皮　茯苓各三两　桂心　附子各二两　右为末，蜜丸，如梧子，月令空心。酒下十五丸，加方七丸。日三，加至二十五丸。翼方十丸。仲景云：常服去附子，加五味子。姚公云：加五味子三两，苁蓉四两。张文仲云：五味子、苁蓉各四两。肘后方云：地黄四两，附子、泽泻各一两，余各二两。　和剂局方八味圆，简易方名肾气地黄圆。治肾气虚乏，下元简易方作脾元。冷惫，永类钤方此下云：心火上炎，渴欲饮水，或肾水不能摄养，多吐痰唾。脐腹疼痛，夜多漩溺，脚膝缓弱，肢体倦怠，面色拔粹方此下有痿黄二字。黧黑，可简易方作不。思饮食，又治脚气上冲，少腹不仁，及虚劳不足，渴欲饮水，腰重疼痛，小腹拘急，小便不利，或男子消渴，小便反多，妇人转胞，小便不通，并宜服之白茯苓去皮　牡丹皮　泽泻各三两　熟地黄八两，酒制　简易方洗蒸　山茱萸去核　山药各四两　附子炮，去皮脐　肉桂去粗皮，各二两　简易方三两，御医撮要桂心。右为末，炼蜜圆，如梧桐子大，每服十五圆至二十五圆，简易方、钤方、每五十元至七十元，撮要每服二十丸。温酒空心食前，日二服，久服壮元阳，益精髓，活血驻颜，强志轻身。简易方又云：脾恶湿，肾恶燥，如硫黄、附子、钟乳、炼丹之类，皆刚剂也，用以助阳，补接真气则可，若云补肾，则正肾所恶者。古人

① 五：备急千金要方作“三”。
② 萸：备急千金要方此下注有“各”字。
③ 一：备急千金要方作“二”。

制方，益肾皆滋润之药，故仲景八味圆，本谓之肾气圆，以地黄为主，正补肾经也，用附子为佐，以助脾元也。拔粹方，右件为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服五十丸至七十丸，温酒送下，盐汤亦得，空腹食前。妇人淡醋汤下。阳事多痿不振，依全方，然夏减桂附一半，春秋三停减一，疾去精走，全减桂附，只服六味地黄丸。血虚阴衰，熟地黄为君；精滑山茱萸为君；小便或多或少，或赤黄，白茯苓为君；小便淋沥，泽泻为君；心虚，肠胃间积热，心火盛，心气不足，牡丹皮为君；皮肤燥涩乾，山药为君。已上但言为君者，其分两用乾地黄分两，其乾地黄却依立为君，分两同。　四时纂要张仲景八味地黄丸，治男子虚羸百病，众所不疗者，久服轻身不老，加以摄养，则成地仙方，大药立秋后宜服　乾地黄半斤　乾薯药四两　白茯苓　牡丹皮　泽泻　附子、炮　肉桂　已上五味，各二两　山茱萸四两，汤泡五遍　右件，一处捣罗为末，炼蜜为丸，丸如梧桐子大，每日空腹，暖酒下二十丸，如稍觉热，即大黄丸一服，通转为妙。　运化玄枢服食，秋三月宜服八味地黄丸，治虚羸百疾，众所不治者。久服轻身不老，能摄养者成地仙。如秋初夏末，热气酷甚，不可于中庭脱身背，受风取凉，五脏俞穴并会于背，或令人扇风，或袒露手足。中风之源，若初染诸疾，便宜服八味地黄丸，其方用好熟地黄八两　山茱萸去核　山药各四两　白茯苓去皮　泽泻去土，净　牡丹皮各三两，去心　肉桂去粗皮一两　附子一两，去皮脐，炮裂　右为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒送下。春夏去桂附，加五味子二两。

黄耆圆：　治五劳七伤，诸虚不足，肾气虚损，目视眩晾，耳无所闻方。

黄耆　乾姜　当归　羌活一作白术　芎藭　甘草　茯苓　细辛　桂心　乌头　附子　防风　人参　芍药　石斛　乾地黄　苁蓉各二两　枣膏五合　羊肾一具

右十九味，为末，以枣膏与蜜为丸如梧子大，酒服十五丸，日二，加至二十丸。一方无芎藭、乾姜、当归、羌活，止十四味。古今录验无羊肾，有羌活、钟乳、紫石英、石硫黄、赤石脂、白石脂、矾石、各二分，名五石黄耆丸。

又方：疗虚劳方。

黄耆　鹿茸　茯苓　乌头　乾姜各三分　乾地黄　当归　桂心　芎藭各四分　枸杞白皮　菟丝子　五味子　柏子仁　白术各五分　大枣二[1]十枚

右十五味，为末，蜜丸，如梧子，平旦酒服十丸，夜十丸，以知为度，禁如药法。

神花圆：　治五劳七伤，气不足，阴下湿痒，或生疮，小便数，有余沥，阴头冷疼，失精自出，小腹急，绕脐痛，膝重不能久立，目视漠漠，见风泪出，胫酸，精气衰微，卧不欲起，手足厥冷，调中利食方。

苁蓉　牛膝　薯蓣各六分　续断　山茱萸　大黄各五分　远志　泽泻　天雄　柏子仁　菟丝子　人参　防风　石斛　栝楼根　杜仲　黄连　白术　甘草　礬石　当归各一两　桂心　石南　乾姜　蛇床子　赤石脂　蕘蒻　茯苓　细辛　菖蒲　芎藭各三[2]分

右三十一味，为末，蜜丸如梧子，酒服五丸，日三，加至二十丸。

三仁九子圆：　治五劳圣惠方、此下有六极二字。七伤补益方。

酸枣仁　柏子仁　薏苡仁　菟丝子　菊花子　枸杞子　蛇床子　五味子　庵茼子　地肤子　乌麻子　牡荆子千金翼方无　乾地黄　薯蓣　桂心各二两　苁蓉三两　翼方二两

右十六味，为末，蜜丸如梧子，酒服二十丸，日二夜一。　圣惠方酸枣人一两，微炒　柏子仁一两　薏苡仁一两　枸杞子一两　蛇床子一两　五味子一两　韭子一两微炒　庵茼子一两　覆盆子一两　地肤子一两　乌麻子一两　薯蓣一两

① 二：备急千金要方作“三”。
② 三：备急千金要方作“二”。

桂心一两 菟丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 熟乾地黄二[1]两 肉苁蓉二[2]两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

填骨圆： 治五劳七伤，补五脏，除万病方。

石斛 人参 当归 牡蒙 石长生 石韦 白术 远志 苁蓉 巴戟天 紫菀 茯苓 乾姜 天雄 蛇床子 牛膝 牡蛎 附子 牡丹 柏子仁 甘草 薯蓣 阿胶 乾地黄 五味子[3]二两 蜀椒三两

右二十六味，为末，白蜜和丸，如梧子大，酒服三丸，日三。

通明圆： 治五劳七伤六极，强力行事，举重，重病后骨髓未满，房室，所食不消，胃气不平方。

麦门冬三斤 乾地黄 石韦各一斤 紫菀 五味子 肉苁蓉 甘草 阿胶 杜仲 远志 茯苓 天雄各半斤

右十二味，为末，蜜丸如梧子，食下[4]若酒服十丸，日再，加至二十丸。

补虚益精大通圆： 治五劳七伤百病方。

乾地黄八两 乾姜 当归 石斛 肉苁蓉 天门冬 白术 甘草 芍药 人参各六两 麻子仁半两 紫菀 大黄 黄芩各五两 蜀椒三升 防风四两 茯苓 杏仁各三两 白芷一两

右十九味，末[5]白蜜枣膏丸，如弹子，空腹服一丸，日三服，服十日效。

赤石脂圆： 治五劳七伤，每事不如意，男子诸疾方。

赤石脂 山茱萸七分 防风 远志 栝楼根 牛膝 杜仲 薯蓣[6]四分 石韦三分 肉苁蓉二分 蛇床仁六分 菖蒲 续断 天雄 柏子仁[7]五分

右十五味，为末，蜜枣膏和丸，如梧子大，空腹服五丸，日三服，十日知，久服不老，加菟丝子四分。

鹿角圆： 补益方。

鹿角 白马茎 石斛 薯蓣 乾地黄 人参 菟丝子 防风 蛇床子[8]五分 山茱萸 杜仲 赤石脂 泽泻 乾姜[9]四分 石龙芮 远志[10]三分 五味子 牛膝 巴戟天[11]六分 天雄二分 苁蓉七分

右二十一味，为末，丸如梧子，酒服三十丸，日二，忌米醋。一方无乾姜、五味子。

苁蓉圆： 补虚益气，治五脏虚劳损伤，阴痹，阴下湿痒，或生疮，茎中痛，小便余沥，四肢嘘[12]吸，阳气绝，阳脉伤方。

苁蓉 薯蓣[13]五分 蛇床子[14] 远志四分 菟丝子六两[15] 天雄八两[16] 五味子 山茱萸[17]七分 巴戟天十分

右九味，末[18]蜜丸，如梧子，酒服二十丸，日二，加至二十五丸。

乾地黄圆[19]： 治五劳七伤六极，脏腑虚弱，饮食不下，颜色黧黯，八风所伤，补虚益气进食，资颜色长阳方。

乾地黄 茯苓 天雄各七分 蛇床子六分 桂心 麦门冬五分 远志 苁蓉 杜仲 甘草十分 五味子四分 阿胶 枣肉八分

右十三味，为末，蜜丸如梧子，酒下二十丸，日再，加至[20]□十丸，常服弥佳。

---

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 子：备急千金要方此下注有“各”字。
④ 食下：备急千金要方作“食上饮”。
⑤ 末：备急千金要方此下有“之”字。
⑥ 薯：备急千金要方此下注有“各”字。
⑦ 仁：备急千金要方此下注有“各”字。
⑧ 子：备急千金要方此下注有“各”字。
⑨ 姜：备急千金要方此下注有“各”字。
⑩ 志：备急千金要方此下注有“各”字。
⑪ 天：备急千金要方此下注有“各”字。
⑫ 噓：备急千金要方作“虚”。
⑬ 薯：备急千金要方此下注有“各”字。
⑭ 子：备急千金要方此下注有“六分”二字。
⑮ 两：备急千金要方作“分”
⑯ 两：备急千金要方作“分”。
⑰ 萸：备急千金要方此下注有“各”字。
⑱ 末：备急千金要方此下有“之”字。
⑲ 乾地黄圆：备急千金要方桂心作“五分”、远志、苁蓉、杜仲均作“十分”、阿胶作“八分”。
⑳ 至：此下脱字，备急千金要方作“三”

治虚劳不起，囊下痒，汗出，小便淋沥，茎中数痛，尿时赤黄，甚者失精，剧苦溺血，目视眩眩，见风泪出，茎中冷，精气衰，两膝肿，不能久立，起则目眩，补虚方：

蛇床子　细辛　天雄　大黄　柏子仁　菟丝子　杜仲　茯苓　防风　蕈蘼　菖蒲　泽泻各四两　远志　牛膝各六分　栝楼根三分　山茱萸　桂心　苁蓉　薯蓣　蜀椒　石韦　白术各五[1]分

右二十二味为末，蜜丸如梧子，酒服十五丸，日再，渐加至五十丸，十五日身体轻，三十日聪明，五十日可御五女。

覆盆子圆：　治五劳七伤，羸瘦，补益令人充健方。

覆盆子　菟丝子各十二分　苁蓉　鹿茸　巴戟天　白龙骨　茯苓　天雄　白石英　五味子　续断　薯蓣各十分　乾地黄八分　蛇床子五分　远志　乾姜各六分

右十六味，为末，蜜丸如梧子，酒服十五丸，日再，细细加至三十丸，慎生冷陈臭。张文仲方，无龙骨、鹿茸、天雄、续断、石英，有石斛、白术、桂心、枸杞子、人参、柏子仁、泽泻、各六分，牛膝四分，山茱萸五分，赤石脂、甘草各八分，细辛四分。

治五劳七伤，虚羸无气力，伤极方：

菟丝子　五味子各二两　蛇床子一两

右三味，为末，蜜丸如梧子，每服十[2]丸，日三服，禁如常法。

补益方：

乾漆　柏子仁　山茱萸　酸枣仁各四分

右四味，末[3]蜜丸，如梧子，每服二七丸，加至二十丸，日二。

曲囊圆：　治风冷，补虚弱，亦主百病方。

乾地黄　薯蓣　牡蛎　天雄　蛇床子　远志　杜仲　鹿茸　桂心　五味子　鹿药草　石斛　车前子　菟丝子　肉苁蓉　雄鸡肝　未连蚕蛾各等分

右十七味，欲和，任意捣末，蜜丸如小豆大，酒服三丸，加至七丸，日三夜一。禁如常法。须令常有药气，大益人。服药十日以后，少少得强。

崔平世治五劳七伤方：

钟乳粉　蕈蘼各一分　乾姜三分，一作乾地黄。　巴戟天　菟丝子　苁蓉各二分

右六味，为末，蜜丸如梧子，酒服七丸，日三服，讫行百步，服酒三合，更行三百步，胸中热定，即食乾饭，牛羊兔肉任为羹，去肥腻，余不忌。

明目益精，长志倍力，久服长生耐老方：

远志　茯苓　细辛　菟丝子　木兰　续断　人参　菖蒲　龙骨　当归　芎藭　茯神各五分

右十二味，末[4]蜜丸，如梧子，服七丸至十丸，日二夜一，满三年益智。

磁石酒：　疗大夫虚劳冷，骨中疼痛，阳气不足，阴下疥一作痛。热方。

磁石　石斛　泽泻　防风各五两　杜仲　桂心各四两　天雄　桑寄生　天门冬　黄耆各三两　石南二两　狗脊八两

右十二味，㕮咀，以酒四斗，汤渍，服三合，渐加至五合，日再服。亦可单渍磁石服之。

石英煎：　治男子女人，五劳七伤，消枯羸瘦，风虚痼冷，少气力，无颜色，不能动作，口苦咽燥，眠中不安，恶梦惊惧百病。

紫石英　白石英各一斤，碎如米，以醇酒九升，铜器中微火煎取三升，以竹篦搅，勿住手，去滓澄清　乾地黄一斤　白蜜三斤　酥[5]　桃仁各[6]三升　石斛五两　柏子仁　远志[7]　茯苓　山茱萸　人参　麦门冬　桂心　乾姜　五味子　白术　苁蓉　甘草　天雄　白芷　细辛　芎藭　黄耆　防

① 五：备急千金要方作“三”。
② 十：备急千金要方作“三”。
③ 末：备急千金要方此下有“之”字。　”
④ 末：备急千金要方此下有“之”字。
⑤ 酥：备急千金要方此下注有“一升”二字。
⑥ 各：备急千金要方无此字。
⑦ 志：备急千金要方此下注有“各一两”三字。

风　薯蓣 各二两

右二十四味，治下筛，内煎，中如不足，加酒取足为限，煎令可丸，丸如梧子大，酒服二[1]十丸，日三，稍加至四十丸为度，无药者，可单服煎，令人肥白充实。

麋角圆方：　取当年新角，连脑顶者为上，看角根有斫痕处，亦堪用，退角根下平者是不堪。

诸麋角丸方，凡有一百一十方，此特出众方之外，容成子羔服而羽化。夫造此乐，取角五具，或四具、三具、两具、一具为一剂，先去尖一大寸，即各长七八寸，取势截断，量把镑得，即于长流水中，以竹器盛悬，浸可十宿，如无长流水处，即于净盆中，满著水浸，每夜易换，即将出，削去皱皮，以利镑镑取白处，至心即止，以清粟米泔浸两宿，初经一宿即乾，握去旧水，置新绢上，曝乾，净择去恶物粗骨皮，及镑不匀者，即以无灰美酒，于大白瓷器中，浸经两宿，其酒及器物，随药多少，其药及酒，俱入净釜中，初武火煮一食久，后即又著火微煎，如蟹目沸，以柳木篦，长四尺，阔三指，徐搅不得住手，困则易人，时时更添美酒，以成煎为度。煎之皆须平旦下手，不得经两宿，仍看屑消似希胶，即以牛乳五大升，酥一斤，以次渐下后药。

麋角一条，炙令黄，为散，与药诸[2]同制之。　槟榔　通草　秦艽　人参　甘草　肉苁蓉　菟丝子　酒浸两宿，待乾，别捣。各一两

右捣为散，如不要补，即不须此药共煎，又可一食时候，药似稠粥，即止火，少时，歇热气，即投诸药散相和，搅令相得，仍待少时，渐稠粘，堪作丸，即以新器盛贮，以众手一时丸就，如梧子大。若不能众手丸，就旋暖渐丸亦得。如粘手，著少酥涂手。其服饵之法，空腹取三果浆以下之，如无三果浆，酒下亦得，初服三十丸，日加一丸，至五十丸为度，日二服。初服一百日内，忌房室。服经一月，腹内诸疾自相驱逐，有微利勿怪，渐后多泄气，能食，聪耳明目，补心神，安脏腑，填骨髓，理腰脚，能久立，发白更黑，貌老还少。患气者，加枳实、清木香，准前各一大两。若先会[3]服丹石等药，即以三黄丸食上压，令宜[4]泄。如饮酒食面，口乾，鼻中气粗，眼涩，即以蜜浆饮之即止，如不止，加三黄丸使微利，诸如此一度发动已后，方始调畅。服至二百日，面皱自展光泽；一年齿落更生，强记，身轻若风，日行数百里；二年常令人肥饱少食，七十已上，却成后生；三年肠作筋髓，预见未明；四年常饱不食，自见仙人，三十已下，服之不辍，颜一定而不变。其药修合时，须净室中，不得令鸡犬女人孝子等见。妇人服之亦佳。

圣济总录补气血，强筋力，麋角丸方，昔道士戴宁古，于城市中遇一醉人，召饮讫，送一诗曰：尾闾不禁沧溟竭，九转灵丹徒用说，惟有斑龙顶上珠，可补玉堂关下血。约九月于峨眉山相见，宁古如期而往，果于太虚岩下见之，受以修养之术，曰：子血气动荡，虚且竭矣，宜先服麋角丸，使血气有补，筋力壮盛，乃可行此术，宁古始悟斑龙之句，服之龄年，体轻色润，用其术，寿至一百七十，留方以遗后人。取大麋角五具，或四具、三具、两具、一具为一剂，如无麋角，以大鹿角代之，取当年新者为上，须看角根有斫痕处，即堪用，退角根下平者，不堪，先去尖一大寸余，各长七八寸，截断，量令把镑得，即以物盛垂于长流水中，浸十宿，无流水，净盆中汲水浸亦得，每夜易，日满取出，削去皱皮，以利镑白处至心即止，又以清米泔浸两宿，初经一宿即乾，握去旧水，置新绢上，暴乾，择去粗恶骨皮，及镑不匀者，入无灰醇酒，于瓷器中浸两宿，其酒随药多少浸之日满，并于净釜中，初武火煎一食久，

① 二：备急千金要方作“三”。
② 药诸：备急千金要方作“诸药”。
③ 会：备急千金要方作“曾”。
④ 宜：备急千金要方作“宜”。

又著文火微煎，如蟹眼沸，以木篦不住手搅，困则易人，不得住，时时添酒，屑消似稀胶，然后入牛乳五升，酥一升，以次渐下后药：秦艽去苗土　人参　甘草炙，锉　肉苁蓉酒浸，去皱皮，焙　槟榔锉　木通锉　菟丝子酒浸两宿别捣。各一两　右七味，捣盖为细末，投麋角膏中，煎得所，放冷，候可丸即众手丸，如梧桐子大，新瓷器中盛，空腹酒下三十丸，日加一丸至五十丸为度，日二服，初服恐气涩，宜服槟榔汤，后乃不用。忌大黄，大蒜，余无所忌。若丸时著黏，即用少酥涂手。初服一百日，忌房室，经一月，腹内诸疾自去。有微利勿怪。后渐多泄气，能食，明耳目，补心神，安藏府，填骨髓，理腰脚，能久立，服至二百日，面皱复展，有光泽，一年齿落更生，强记，身轻若风，日行数百里，二年常令人肥饱少食，老者复少，精力过倍。合时净室中，不得令鸡犬妇人见。妇人服之亦佳。

诸 虚 门三

千 金 方二

杂 补

彭祖云：使人丁壮不老，房室不劳损，气力颜色不衰者，莫过麋角，其法刮为末十两，用生附子一枚合之，酒服方寸匕，日三，大良。亦可熬令微黄，单服之，亦令人不老，然迟缓不及附子者，又以雀卵和为丸弥佳，服之二十日，大效。

琥珀散： 治虚劳百病，除阴萎精清力不足，大小便不利如淋状，脑门受寒，气结在关元，强行阴阳，精少余沥，腰脊痛，四肢重，咽乾口燥，食无常味，乏气力，远视眩眩，惊悸不安，五脏虚劳，上气满闷方。

琥珀研 千金翼方二两 芜菁子 胡麻子 车前子 蛇床子 菟丝子 枸杞子翼方一两 庵茼子 麦门冬[1] 一升 翼方去心 橘皮 肉苁蓉 松脂翼方千岁松脂 牡蛎各四两 翼方牡蒙 松子 柏子 茬子各三升 桂心 石韦 石斛 滑石 茯苓 芎藭 人参 杜蘅翼方乾姜 续断 远志翼方去心 当归 牛膝 牡丹各三两 通草十四分 翼方十四两

右三十味，各治下筛，合捣二千杵，盛以韦囊，先食服方寸匕，日三夜一，用牛羊乳汁煎令熟，长服令人强性轻体，益气消谷能食，耐寒暑，百病除。虽御十女不劳损，令精实如膏，服后七十日，可得行房，久服老而更少，发白更黑，齿落重生。

苁蓉散： 主轻身益气强骨，补髓不足，能使阴气强盛方。

肉苁蓉 五味子 远志 甘草各一斤 生地黄三十斤，取汁 慎火草切 楮子 乾榛各二升

右八味，以地黄汁浸一宿，出曝乾，复渍，令汁尽为散，空腹，酒服方寸匕，日三服，三十日力倍常，虽御十女无损。

秃鸡散： 有房室人，常服勿绝方。

蛇床子 菟丝子 远志 防风 五味子 巴戟千金翼方各半两 杜仲翼方一分炙 苁蓉各[2]两 翼方三分

右八味，治下筛，酒服方寸匕，日[2]，无室勿服。翼方日一服。

天雄散： 治五劳七伤，阴痿不起，衰损者方。

天雄 五味子 远志各一两 苁蓉十分 蛇床子 菟丝子各六两

右六味，治下筛，酒下方寸匕，日三，常服勿止。

治阴下湿痒生疮，失精阴痿方：

牡蒙 菟丝子 柏子仁 蛇床子 苁蓉各二两

右五味，治下筛，酒服方寸匕，日三，以知为度。

治阴痿，精薄而冷方：

苁蓉 钟乳 远志 蛇床子 续断 薯蓣 鹿茸各三两

右七味，治下筛，酒服方寸匕，日[2]。欲多房室倍蛇床，欲坚倍远志，欲大倍鹿茸，欲多精倍钟乳。

治五劳七伤，庶事衰恶方：

巴戟天 蛇床子 天雄 薯蓣各[3]分

---

1 冬：备急千金要方此下注有“各”字。
2 二：备急千金要方此下有“常服勿绝”四字。
3 三：备急千金要方作“二”。

雄蚕蛾十枚　五味子　石斛　苁蓉各五[1]分　菟丝子　牛膝　远志各二分

右十一味，治下筛，以酒服方寸匕，日三。

石硫黄散：　极益房劳，补虚损方。

石硫黄　白石英　鹿茸　远志　蛇床子　五味子　天雄　僵蚕　白马茎　菟丝子　女萎各等分

右十一味，治下筛，酒服方寸匕，日三，无房勿服。

又方：

萝摩六两　五味子　酸枣仁　柏子仁　乾地黄　枸杞根皮各三两

右六味，治下筛，酒服方寸匕，日三。

又方：　车前子茎叶根，治下筛，服方寸匕，强阴益精。

常饵补方：

枸杞子一斤　天雄三两　苁蓉　石斛　乾姜各八两　菟丝子　远志　续断各五两　乾地黄十两

右九味，治下筛，酒服方寸匕，日二，食无所忌。服药十日，候茎头紫色，乃可行房。

治男子阴气衰，腰背痛，苦寒，茎消少精，小便余沥出，失精，囊下湿痒，虚乏，服此令人充实肌肤肥悦方：

巴戟天　菟丝子　杜仲　桑螵蛸　石斛

右五味等分，治下筛，酒服方寸匕，日一，常服佳。

又方：

薯蓣　巴戟天　山茱萸　丹参　人参各五分　蛇床子　五味子各四分　天雄　细辛各三分　桂心二分　乾地黄十[2]分

右十一味，治下筛，酒服方寸匕，日二夜一。

又方：

五味子　蛇床子各二两　续断　牛膝各三两　车前子　苁蓉各四两

右六味，治下筛，酒服方寸匕，日二。

杜仲散：　益气补虚。治男子羸瘦短气，五脏痿损，腰痛，不能房室。

杜仲　蛇床子　五味子　乾地黄[3]六分　苁蓉　远志各八分　木防己五分　巴戟天七分　菟丝子十分

右九味，治下筛，食前，酒服方寸匕，日二[4]，长服不绝佳。

苁蓉散：　补虚益阳。治阳气不足，阴囊湿痒，尿有余沥，漏泄虚损，云为不起方。又方见前。

苁蓉　续断各八分　蛇床子九分　五味子　天雄　薯蓣各七分　远志六分　乾地黄　巴戟天各五分

右九味，治下筛，酒服方寸匕，日三。凡病皆由醉饱后，或疲极之余，而合阴阳，致成此病也。

白马茎丸：　治空房独怒，见敌不兴，口乾汗出，失精，囊下湿痒，尿有余沥，卵偏大引疼，膝冷胫痿，目中眩眩，小[5]腹急，腰脊强，男子百病方。

白马茎　石韦　天雄　远志　赤石脂　蛇床子　菖蒲　薯蓣　杜仲　栝楼根　肉苁蓉　石斛　续断　牛膝　山茱萸　柏子仁　细辛　防风各八分

右十八味为末，白蜜丸，如梧子大，酒服四丸，日再服，渐加至二十丸，七日知，一月日百病愈。

治阴痿方：

雄鸡肝一具　鲤鱼胆二[6]枚

右二味，阴乾，百日为末，雀卵和丸，如小豆大，吞一丸。

又方：

菟丝子一升　雄鸡肝三[7]具，阴乾百日

右二味为末，雀卵和丸，如小豆大，每

1　五：备急千金要方作"三"
2　十：备急千金要方作"七"
3　黄：备急千金要方此下注有"各"字
4　二：备急千金要方作"三"
5　小：备急千金要方作"少"
6　二：备急千金要方作"四"
7　三：备急千金要方作"二"

服一丸，日三。

又方：

乾漆　白术　甘草　菟丝子　苁蓉　牛膝　巴戟天　五味子　桂心各三两　石南　石龙芮各一两　乾地黄四两

右十二味为末，蜜和丸，如梧桐子，酒服二十丸，日三。

又方：　蜂房灰，夜卧，傅阴上，即热起。无房室，不可用。

治阳不起方：　原蚕蛾未连者一升，阴乾，去头足毛羽为末，白蜜丸，如梧子大，夜卧服一丸，可行十室，菖蒲酒止之。

又方：　磁石五斤，研，清酒三斗，渍二七日，每服三合，日三夜一。

又方：　常服天门冬亦佳。

又方：　五味子一斤，新好者，治下筛，酒服方寸匕，日三，稍加至三匕，无所慎，忌食猪、鱼、大蒜、大醋，尽一剂，即得力，百日已上，可御十女。服药常令相续不绝，四时勿废，功能自知。

又方：

菟丝子　五味子　蛇床子各等分

右三味为末，蜜丸如梧子，饮服三丸，日三。

又方：

蛇床子　菟丝子　杜仲各五分　苁蓉八分　五味子四分

右五味为末，蜜丸如梧子，每服，酒下十四丸，日二夜一。

壮阳道方：

蛇床子末，三两　菟丝子汁，一合

右二味相和涂上，日五遍。

冷暖适性方：

蛇床子　苁蓉　远志各三分　附子一分

右四味为末，以唾和丸，如梧子，安茎头内玉泉中。

一行当百思想不忘方：

蛇床子三分　天雄　远志各二分　桂心一分　无食子一枚

右五味为末，唾丸如梧子，涂茎头内玉泉中，稍时遍体热。

补　五　脏

补心汤：　主心气不足，惊悸汗出，心中烦闷，短气，喜怒悲忧，悉不自知，咽喉痛，口唇黑，呕吐，舌本强，水浆不通方。

紫石英　紫苏　茯苓　人参　当归　茯神　远志去心　甘草炙，各二两　赤小豆五合　大枣三十枚，擘　麦门冬一升，去心

右一十一味，�runch咀，以水一升，[1]煮取三升，分四服，日二夜一。

补心汤：　主心气不足，多汗心烦，喜独语，多梦不自觉，喉咽痛，时吐血，舌本强，水浆不通方。

麦门冬三两，去心　茯苓　紫石英　人参　桂心　大枣三十枚，擘　赤小豆二十枚　紫菀　甘草炙，各一两

右九味，�runch咀，以水八升，煮取二升五合，分为三服，宜春夏服之。

远志汤：　主心气虚，惊悸喜忘，不进食，补心方。

远志去心　黄耆　铁精　乾姜　桂心各三两　人参　防风　当归　芎藭　紫石英　茯苓　茯神　独活　甘草炙，各二两　五味子三合　半夏洗　麦门冬各四两，去心　大枣十二枚，擘

右一十八味，�runch咀，以水一斗三升，煮取三升五合，分为五服，日三夜二。

伤心汤：　主心伤不足，腰脊腹背相引痛，不能俯仰方。

茯苓　远志去心　乾地黄各二两　大枣三十枚，擘　饴糖一升　黄芩　半夏洗　附子炮，去皮生姜切　桂心各二两　石膏碎　麦门冬各四两，去心

1　升：按文义疑为"斗"

甘草炙　阿胶熬，各一两

右一十四味，㕮咀，以水一斗五升，煮取三升半，去滓，内饴糖、阿胶更煎，取三升二合，分三服。

镇心丸：　主男子女子虚损，梦寐惊悸失精，女人赤白注漏，或月水不通，风邪鬼疰，寒热往来，腹中积聚，忧恚结气，诸疾皆悉主之方。

紫石英　茯苓　菖蒲　苁蓉　远志去心　麦门冬去心　当归　细辛　卷柏　乾姜　大豆卷　防风　大黄各五分　蜚虫十二枚，熬　大枣五十枚，擘　乾地黄三两　人参　泽泻　丹参　秦艽各一两半　芍药　石膏研　乌头炮，去皮　柏子仁　桔梗　桂心各三分　半夏洗　白术各二两　铁精　白敛　银屑　前胡　牛黄各半两　薯蓣　甘草炙，各二两半

右三十五味，捣筛为末，炼蜜及枣膏和之，更捣五千杵，丸如梧子，饮服五丸，日三，两[1]稍加至二十丸，以差为度。

大镇心丸：　所主与前方同。凡是心病皆悉服之方。

乾地黄一两半　牛黄五分　杏仁去皮尖两仁，熬　蜀椒去目闭口者，汗，各三分　桑螵蛸十二枚　大枣三十五枚　白敛　当归各半两　泽泻　大豆齐　黄耆　铁精　柏子仁　前胡　茯苓各一两　独活　秦艽　芎藭　桂心　人参　麦门冬去心　远志去心　丹参　阿胶炙　防风　紫石英　乾姜　银屑　甘草炙，各一两

右二十九味，捣筛为末，炼蜜及枣膏和，更捣五千杵，丸如梧子，酒服七丸，日三，加至二十丸。千金有署预、茯神，为三十一味。

补肝汤：　主肝气不足，两胁满，筋急不得太息，四肢厥，寒热偏癫，淋溺石沙，腰尻少腹痛，妇人心腹四肢痛，乳痈，膝胫热，转筋遗溺，痈渴，爪甲青枯，口噤面青太息，疝瘕上抢，心腹中痛，两眼不明，悉主之方。后面注内二两字疑。

蘼仁　柏子仁各一两　茯苓二两半　乌头炮，四枚，去皮　大枣三十枚，擘　牛黄　石胆　桂心各一两　细辛　防风　白术　甘草炙，各三两

右一十二味，㕮咀，以水一斗，煮取二升八分[2]，分三服。一方用细辛二两，茯苓二两，强人大枣二十枚；无牛黄、白术、石胆各一两。

补肝汤：　主肝气不足，两胁下满，筋急不得太息，四厥疝瘕，上抢心腹痛，目不明方。

茯苓一两四铢　乌头四枚，炮，去皮　大枣二十四枚，擘　蘼仁　柏子仁　防风　细辛各二两　山茱萸　桂心各一两　甘草八[3]□炙中者

右一十味，㕮咀，以水八升，煮取二升，分三服，常用。

泻肝汤：　主肝气不足，目暗，四肢沉重方。

人参　半夏洗　白术各三两　生姜六两，切　细辛一两　茯苓　黄芩　前胡　桂心　甘草炙，各二两

右一十味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服。三五日后，次服后汤方：

茯苓三两　吴茱萸一两　大枣三十枚，擘　桃仁去皮尖及双仁者　人参　防风　乌头炮，去皮　柏子仁　橘皮　桂心　甘草炙，各一两

右一十一味，㕮咀，以水一斗，煮取二升半，分三服。千金有细辛二两。

补肺汤：　主肺气不足，病苦气逆，胸腹满，咳逆上气抢喉，喉中闭塞，咳逆短气，气从背起，有时而痛，惕然自惊，或笑或歌，或怒无常，或乾呕心烦，耳闻风雨声，面色白，口中如含霜雪，言语无声，剧者吐血方。

五味子三两　麦门冬四两，去心　白石英二两　九铢　粳米三合　紫菀　乾姜　款冬花各二两　桑根白皮　人参　钟乳研　竹叶切，各一两　大枣四十枚，擘　桂心六两

右一十三味，以水一斗二升，煮桑白皮及八升，去滓，内药，煮取三升，分三服。

平肺汤：　主肺气虚竭不足，乏气，胸

---

[1] 两：千金翼方作“稍”。
[2] 分：千金翼方作“合”。
[3] 八：此下脱字，千金翼方作“廿”，千金方作“一两”。

中乾，口中碎碎[1]乾方。

麻黄去节　橘皮各二两　小麦一升

右三味，㕮咀，以水五升，煮取一升半，分再服。

肺伤汤：　主肺气不足而短气，咳唾脓血，不得卧方。

人参　生姜切　桂心各二两　阿胶炙　紫菀各一两　乾地黄四两　桑根白皮　饴糖各一斤

右八味，㕮咀，以水一斗五升，煮桑根白皮二十沸，去滓，内药，煮取二升五合，次内饴糖令烊，分三服。

伤中汤：　主伤中肺气不足，胁下痛，上气，咳唾脓血，不欲食，恶风，目视眩眩，足胫肿方。

生地黄半斤、切　桑根白皮三升、切　生姜五累　白胶五挺　麻子仁　芎藭各一升　紫菀三两　麦种　饴糖各一升　桂心二尺　人参　甘草炙。各一两

右一十二味，㕮咀，以水二斗，煮桑根白皮，取七升，去滓，内药，煮取五升，澄去滓，内饴糖，煎取三升，分为三服。

补肺散：　主肺气不足，胸痛牵背，上气失声方。

白石英　五味子各五分　桂心二两　大枣五枚、擘　麦门冬去心　款冬花　桑白皮　乾姜　甘草炙。各一两

右九味，捣筛为散，以水一升，煮枣取八合，及热投一方寸匕服，日三，亦可以酒煮，以知为度。

补肺丸：　主肺气不足，失声胸痛，上气息鸣方。

麦门冬去心　款冬花　白石英　桑根白皮　桂心各二两　五味子三合　钟乳五分，研为粉　乾姜一两　大枣一百枚

右九味、捣筛为末，以枣膏和为丸，如梧子大，以饮下十五丸、日三。

泻肺散：　主醉酒劳窘，汗出当风，胸中少气、口乾喘息，胸痛，甚者吐逆致吐血方。

款冬花　桂心　附子炮、去皮　蜀椒去目闭口者、汗　五味子　紫菀　苁蓉　杏仁去皮尖双仁，熬　桃仁去皮尖双仁。各五分、熬　当归　续断　远志去心　茯苓　石斛各一两　细辛　乾姜各一两半　百部　甘草炙。各二两

右一十八味，捣筛为散，酒服方寸匕，日三。

泻脾汤：　主脾藏气实，胸中满，不能食方。

茯苓四两　厚朴四两、炙　桂心五两　生姜八两、切　半夏一[2]升洗、去滑　人参　黄芩　甘草炙。各二两

右八味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。又主冷气在脾藏，走在四肢，手足流肿，亦逐水气。

泻脾汤：　主脾气不足，虚冷注下腹痛方。

当归　乾姜　黄连　龙骨　赤石脂　人参各三两　橘皮　附子炮、去皮　秦皮　大黄各二两　半夏五两、洗

右一十一味，㕮咀，以水一斗，煮取三升一合，分四服。

补脾汤：　主不欲食，留腹中，或上或下，烦闷，得食辄呕欲吐，已即胀满不消，噫腥臭发热，四肢肿而苦下身重，不能自胜方。

麻子仁三合　禹余粮二两　桑根白皮一斤　大枣一百枚、擘　黄连　乾姜　白术　甘草炙。各三两

右八味，㕮咀，以水一斗，煮取半，去滓，得二升九合，日一服，三日令尽，老小任意加减。

温脾汤：　主脾气不足，虚弱下痢，上入下出方。

乾姜　大黄各三两　人参　附子炮、去皮　甘草炙。各二两

右五味，㕮咀，以水八升，煮取二升半，分三服。

1　碎碎：千金翼方作"碎碎"

2　一：此下脱字千金翼方作"升"

温脾汤：　主脾气不足，水谷下痢，腹痛，食不消方。

半夏四两，洗　乾姜　赤石脂　白石脂　厚朴炙　桂心各三两　当归　芎劳　附子炮，去皮　人参　甘草炙。各二两

右一十一味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。

泻脾丸：　主脾气不调有热，或下闭塞，调五藏，治呕逆食饮方。

大黄六两　杏仁四两，去皮尖及双仁，熬　蜀椒去目闭口者，汗　半夏洗　玄参　茯苓　芍药各三分　细辛　黄芩各半两　人参　当归　附子泡，去皮　乾姜　桂心各一两

右一十四味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，饮服六丸，日三，增至十丸。

泻脾丸：　主毒风在脾中，流肿腹满，短气，食辄防向不消，时时微下方。

乾姜　当归　桂心　葶苈各三分，熬　狼毒　大黄　芎劳　蜀椒去目及闭口，汗　白薇　附子炮，去皮　甘遂　吴茱萸各半两

右一十二味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，饮服三丸，日三。

大温脾丸：　主脾中冷，水谷不化，胀满，或时寒极方。

法曲　大麦蘖　吴茱萸各五合　枳实三枚，炙　乾姜三两　细辛三两　桂心五两　桔梗三两　附子炮，去皮，二两　人参　甘草炙。各三两

右一十一味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，酒服七丸，日三，加至十五丸。

转脾丸：　主大病后，至虚羸瘦，不能食，食不消化方。

小麦曲四两　蜀椒一两，去目及闭口，汗　乾姜　吴茱萸　大黄各三两　附子炮，去皮　厚朴炙　当归　桂心　甘草炙。各二两

右一十味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，酒服十五丸，日三。

温脾丸：　主胃气弱，大腹冷则下痢，小腹热即小便难，防向腹满，喘气虚乏，乾呕不得食，温中消谷，治脾益气方。

法曲　小麦蘖各五合　吴茱萸三合　枳实三枚，炙　人参　桔梗　麦门冬去心　乾姜　附子炮，去皮　细辛各二两　桂心　厚朴炙　当归　茯苓　甘草炙。各三两

右一十五味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，空腹，饮服七丸，日三。亦可加大黄二两。

和胃丸：　主胃痛悒烦噫逆，胸中气满，腹胁下邪气寒壮积聚，大小便乍难，调六腑，安五藏，导达肠胃，令人能食，并主女人绝产方。

大黄　细辛　黄连　蜀椒去目闭口者，汗　皂荚炙，去皮子　当归　桂心各一分　杏仁去皮尖双仁，熬　黄芩各一两半　葶苈熬　阿胶炙　芒硝各半两　厚朴二分，炙　甘遂一两　半夏五分，洗

右一十五味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，空腹，酒服五丸，日三，稍加至十丸。

试和丸：　主呕逆，腰以上热，惕惕惊恐，时悲泪出，时复喜怒，妄语梦寤，洒洒淅淅，头痛少气，时如醉状，不能食，噫闻食臭欲呕，大小便不利，或寒热，小便赤黄，恶风，目视眩眩，耳中闷闷方。

防风　泽泻　白术　蛇床子　吴茱萸　细辛　菖蒲　乌头炮，去皮　五味子各一分　当归　远志去心　桂心各半两　乾姜三分

右一十三味，捣筛为末，炼蜜和丸，空腹吞五丸，如梧子，日三，加至十丸。华佗方。

补肾汤：　主肾气不足，心中忙忙而闷，目视眩眩，心悬少气，阳气不足，耳聋，目前如星火，痟渴疽痔，一身悉痒，骨中疼痛，小弱拘急，乏气难咽，咽乾，唾如胶色黑方。

磁石　生姜切　五味子　防风　牡丹皮　玄参　桂心　甘草炙。各二两　附子一两，炮，去皮　大豆二十四枚

右一十味，㕮咀，以水一斗二升，铜器中扬之三百遍，内药，煮取六升，去滓，更煎得二升八合，分为三服。

大补肾汤：　主肾气腰背疼重方。

磁石　石斛　茯苓　橘皮　麦门冬去心　芍药　牛膝　棘刺　桂心各三两　地骨皮三升　人参　当归　五味子　高良姜　杜仲各五两，炙　紫菀　乾姜各四两　远志一两半，去心　乾地黄六两　甘草一两，炙

右二十味，㕮咀，以水四升，煮取一升，分十服。

肾气丸：　主五劳七伤，藏中虚竭，肾气不足，阴下痒，小便余沥，忽忽喜忘，悲愁不乐，不嗜食饮方。

菥蓂　石斛各一分　茯蓉　黄耆各三两　羊肾一具　茯苓　五味子　远志去心　当归　泽泻　人参　巴戟天　防风　附子炮，去皮　乾姜　天雄炮，去皮　乾地黄　独活　桂心　棘刺　杜仲炙　菟丝子各二两

右二十二味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，空腹，酒服十丸，日三，稍加至二十丸。

肾沥散：　主五劳，男子百病方。

防风　黄芩　山茱萸　白敛　厚朴炙　芍药　菥蓂　麦门冬去心　天雄炮，去皮　甘草炙各五分　独活　菊花　秦艽　细辛　白术　枳实炙　柏子仁各一两　当归　芎藭　菟丝子　茯蓉　桂心各七分　石斛　乾姜　人参各二两　钟乳研　蜀椒汗，去目闭口者　附子炮，去皮　白石英各一两　乌头三分，炮，去皮　羊肾一具　黄耆二两半

右三十二味，捣筛为散，酒服方寸匕，日二，加至二匕，日三。

泻肾汤：　主男女诸虚不足，肾气乏方。

硝石　矾石各八分

右二味，捣筛为散，以粳米粥汁一升，内一方寸匕，搅令和调顿服之，日三，不知稍增。

五藏气虚

治下痢清谷，内寒外热，手足厥逆，脉微欲绝，身反恶寒，其人面赤，或腹痛乾呕，或咽痛，或痢止，脉不出，通脉四逆汤方。

甘草一两，炙　大附子一枚，生，去皮，破八片　乾姜三两，强人可四两

右三味，㕮咀二味，以水三升，煮取一升二合，分再服，脉即出也。面赤者，加葱白九茎；腹痛者，去葱白，加芍药二两；呕者，加生姜二两；咽痛者，去芍药，加桔梗一两；痢止，脉不出者，去桔梗，加人参二两。

复脉汤：　主虚劳不足，汗出而闷，脉结心悸，行动如常，不出百日危急者，二十一日死方。

生地黄一斤，细切　生姜三两，切　麦门冬去心　麻子仁各二两　阿胶三两，炙　大枣三十枚，擘　人参　桂心各二两　甘草四两，炙

右九味，㕮咀，以水一斗，煮取六升，去滓，分六服，日三夜三。若脉未复，隔日又服一剂。力弱者，三日一剂，乃至五剂十剂，以脉复为度，宜取汗。越公杨素因患失脉七日，服五剂而复。仲景名炙甘草汤，一方以酒七升、水八升，煮取三升，见伤寒中。

大建中汤：　主五劳七伤，小肠急，脐下彭亨，两胁胀满，腰脊相引，鼻口乾燥，日暗眩眩，愦愦不乐，胸中气逆，不下食饮，茎中策然痛，小便赤黄，尿有余沥，梦与鬼神交通失精，惊恐虚乏方。

人参　龙骨　泽泻　黄耆各三两　大枣二十枚　芍药四两　远志去心　甘草炙，各二两　生姜切　饴糖各八两

右一十味，㕮咀，以水一斗，煮取二升半，去滓，内饴糖令消，一服八合，相去如行十里久。千金有当归三两。

茯苓汤：　主虚损短气，喉咽不利，唾如稠胶凝塞方。

茯苓　前胡　桂心各二两　麦门冬五两，去心　大枣四十枚，擘　人参乾地黄　芍药　甘草各一两，炙

右九味，㕮咀，以水一斗，煮麦门冬及八升，除滓，内药，煮取三升，分三服，三剂永差。一名凝唾汤。

补　虚

大五补丸：　主五藏劳气七伤，虚损不足，冷热不调，饮食无味。

薯蓣　石龙芮　覆盆子　乾地黄　五味子各二两　石南　秦艽　五加皮　天雄炮，去皮　狗脊　人参　黄耆　防风　山茱萸　白术　杜仲炙　桂心各一两　麦门冬去心　巴戟天各一两半　远志一两半，去心　石斛　菟丝子　天门冬各七分　去心　蛇床子　蒴藿各半两　茯苓五分　乾姜二分　肉苁蓉二两

右二十八味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，空腹，以酒服十丸，日三，稍加至三十丸。

翟平薯蓣丸：　补诸虚劳损方。

薯蓣　牛膝　菟丝子　泽泻　乾地黄　茯苓　巴戟天　赤石脂　山茱萸　杜仲炙　各二两　从蓉四两　五味子一两半

右一十二味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，酒服二十丸，日一夜一。瘦者，加燉煌石膏二两；健忘，加远志二两；少津液，加柏子仁二两。慎食蒜醋陈臭等物。

薯蓣散：　补虚风劳方。

薯蓣[1]　□膝　续断　巴戟天　菟丝子　茯苓　枸杞子　五味子　杜仲各一两，炙　蛇床子　山茱萸各三分　苁蓉一两

右一十二味，捣筛为散，酒服方寸匕，日二夜一，惟禁蒜醋。健忘加远志、茯神，体涩加柏子仁各二两，服三剂，益肌肉。亦可为丸。

薯蓣散：　主头面有风，牵引眼睛疼痛，偏视不明方。

薯蓣五两　细辛一两半　天雄炮，去皮　秦艽各二两　桂心　羌活　山茱萸各二两半

右七味，捣筛为散，酒服方寸匕，日三。

十味肾气丸：　主补虚方。

桂心　牧[2]丹皮　泽泻　薯蓣　芍药各四两　玄参　茯苓　山茱萸各五两　附子三两，炮，去皮　乾地黄八两

右一十味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，以酒服二十丸，稍加至三十丸，以知为度。

常服大补益散方：

肉苁蓉　乾枣肉　石斛各八两　枸杞子　菟丝子　续断　远志各五两，去心　天雄三两，炮，去皮　乾地黄十两

右九味，捣筛为散，酒服方寸匕，日二，无所忌。

补虚主阳气断绝不起方：

白石英　阳起石　磁石　苁蓉　菟丝子　乾地黄各二两半　五味子　石斛　桔梗　白术各二两　巴戟天　防风各五分　蛇床子半两　桂心

右一十四味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，酒服十五丸，日三，稍加至二十丸，以知为度

小秦艽散：　主风虚挤瘙痒方。

秦艽三两　茯苓　牡蛎熬　附子炮，去皮　黄芩各半两　人参三分　乾姜　细辛各五分　白术二两半　蜀椒去目闭口者，汗　桔梗　防风　桂心各一两

右一十三味，捣筛为散，酒服方寸匕，日再。

治阳气衰微，终日不起方：

蛇床子　菟丝子　杜仲各五分，炙　五味子一两　肉苁蓉二两

右五味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子，酒服十四丸，日二夜[3]。

又方：

阳起石

右一味，以酒三斗渍二七日，服三合，日三夜一。

又方：

特生礜石火炼一伏时

右一味，捣末，酒渍二七日，服五合，日三夜一。

---

[1] 薯蓣：此下脱字，千金翼方作"牛"。

[2] 牧：备急千金要方作"牡"。

[3] 夜：千金翼方此下有"一"字。

淮南八公石斛散：　主风湿痹疼，腰脚不遂方。

石斛　防风　茯苓　乾姜　细辛　云母　杜仲炙　远志去心　菟丝子　天雄炮，去皮　人参　苁蓉　蕤蘼　桂心　乾地黄　牛膝　蛇床　薯蓣　巴戟天　续断　山茱萸　白术各一两　菊花　附子炮，去皮　蜀椒去目闭口者，汗　五味子各二两

右二十六味，捣筛为散，酒服方寸匕，日再。

疗气及虚方：千金方云：治气及补五劳七伤，无所不治，明目，利小便。

白石英十两，成炼者　石斛　苁蓉各一两半　菟丝子二两　茯苓　泽泻　橘皮各一两

右七味，先取白石英无多少，以铁槌砧上细打，去暗者及恶物醫翳，惟取向日看明澈者捣，绢筛于铜盘中，水研之，如米粉法，三度研讫，澄之，渐渐却水，暴令浥浥然，看上有不净之物去之，取中心好者，在下有恶物亦去之，所得好者，更研令熟，以帛练袋盛，置瓷瓮合上，以三斗米下蒸之，饭熟，下悬袋日中乾之，取出更研，然后捣诸药下筛，拌于瓷器中，研令相得，酒服方寸匕，日二，不得过之。忌猪、鱼、鹅、鸭、蒜、生冷、酢滑。

千金月令

茯苓丸：　补精有子，彊志安心方。

茯苓二分　菖蒲一分　远志　肉苁蓉　蛇床子　车前子已上各三分大

右捣筛，蜜丸，如桐子大，空腹，酒下十丸。忌醋。

驻景丸：

车前子焙　菟丝子

右捣筛，蜜丸，食下服之。

主开心益智方：

龟甲　龙骨　远志　石菖蒲

右等分，捣筛为散，酒服方寸匕。

麋角方：

右取麋角新者，削上白皮，熬令黄，捣筛为末，饭和为丸，酒下七丸，日再服。

地黄乾漆丸：

肥地黄三十斤，炸捣取汁，向灶釜中微火煎如饧，即下鹿角胶末　鹿角胶四两，炙令通起，捣为末，余者炒为珠子，捣令尽　甘草半斤，炙，末　生乾地黄末二斤　乾漆末四两，其漆以微火铛中熬令烟尽，即著少酒挹之，又以微火煎之，令乾，待冷入之　乌鸡子十颗，去黄取白入用　覆盆子末四两　蕤蘼末四分　槟榔末五两　枳壳末四两，去穰，炒了秤，捣末

右以微火煎，搅勿住手，渐点清酒二斗令尽，勿令焦，但堪作丸即止，分为十二团，各各以腊纸裹著瓷瓶中，可一年服之。腊月合和，至二月三月即于烈日中暴之，即不坏，日两服，每服二十丸。久服走及奔马，八十有子息。忌萝卜、蒜、藕、冬瓜、莲子、贝母、白药。

圣惠方一

治肝劳诸方

夫五劳者，其源从藏腑所起也。鼓生死之浮沉，动百病之虚实，逆于阴阳，伤于荣卫，皆因劳瘠[1]而生，故曰五劳也。肝劳病者，补心气以益之，心王则感肝矣。人逆春气，则足少阳不生，而肝气内变，顺之则疗，逆之则乱，反顺为逆，是谓关格，病则生矣。

1　瘠：太平圣惠方作"瘵"

所以肝怒不止则伤精，精伤则面厘[1]色，青盲而无所见，毛悴色夭者，死于秋也。

治肝劳虚热，两目赤涩，烦闷宛转，热气壅滞，胸里炎炎，宜服泻肝除热柴胡散方：

柴胡一两，去芦头　赤茯苓一两　羚羊角屑一两　细辛一两　麦门冬一两，去心　决明子一两　栀子仁一两　子芩一两　车前子一两　石膏四两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，食后温服。忌炙煿熟面。

治肝劳，虚寒胁痛，胀满气急，眼[2]昏，不思饮食，宜服鳖甲散方：

鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　五味子一两　槟榔一两　赤茯苓一两半　桔梗一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　桂心一两　白术一两半　柴胡一两，去苗　甘草一两，炙微赤，锉　半夏三分，汤洗七遍去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。忌饴糖、羊肉、苋菜。

治肝藏风劳，两胁虚满，筋脉拘急，不得喘息，四肢烦疼，头目不利，体多青色，宜服防风散方：

防风一两，去芦头　细辛一两　赤茯苓一两　柏子仁一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心一两　枳实半两，麸炒微黄　赤芍药一两　山茱萸二两　甘草半两，炙微炙[3]，锉　酸枣仁二两，微炒　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治肝劳实热，多[4]怒，精神不守，恐畏，不能独卧，目视不明，胸中满闷，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑　前胡一两，去芦头　人参三分，去芦头　赤芍药三[5]分　枳实三分，麸炒微黄　细辛三分　杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，空腹温服，晚食前再服。忌饴糖、羊肉、生菜。

治肝劳热，恐畏不安，精神闷怒，不能独卧，志气错乱，宜服白茯苓丸方：

白茯苓一两　白龙骨一两　远志一两，去心　防风一两，去芦头　人参一两，去芦头　柏子仁一两　牡蛎二两，烧为粉　犀角屑一两　生乾地黄一两

右件药，捣罗为末，入枣肉二两，炼蜜相和，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹，以粥饮下三十丸，晚食前再服。

治肝藏风劳，筋脉拘急，头目不利，腰膝冷疼，四肢羸瘦，宜服羌活丸方：

羌活一两半　茯神一两　五加皮一两　鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄　防风一两，去芦头　牛膝一两，去苗　桂心一两　五味子一两　熟乾地黄一两　生乾地黄一两　菟丝子一两，酒浸一宿，焙乾，别捣为末　柏子仁一两　酸枣仁一两　山茱萸一两　巴戟一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，温酒下四十丸，晚食前再服。

治心劳诸方

夫心劳病者，补脾气以益之，脾王则感心矣。人逆夏气，则手太阳不长，心气内动，顺之则生，逆之则死，反顺为逆，是谓关格，病则生矣。心主窍，窍主耳，心气通于肾，故心[6]□□□□□而鸣，不能听远，毛焦色夭[7]□□□□□。

治心劳实热，皮毛乾焦，色无润泽，心神不安，宜服茯神散方：

茯神一两　木通一两，锉　川升麻一两　犀角屑半两　赤石脂一两　远志一两，去心　麦门冬一两半，去心，焙　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉

---

(1) 厘：太平圣惠方作“黧”。
(2) 眼：太平圣惠方无此字。
(3) 炙：太平圣惠方作“赤”。
(4) 多：太平圣惠方作“易”。
(5) 三：太平圣惠方作“二”。
(6) 心：此下脱字，太平圣惠方作“病则耳枯燥”。
(7) 夭：此下脱字，太平圣惠方作“者，死于冬也”。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹[1]一分，煎至六分，去滓，食后温服。

治心劳热，心气通于肾，开窍在耳，若心病则耳枯燥而鸣，则不能听远，宜服磁石散方：

磁石二两，捣碎，水淘去赤汁　赤茯苓一两　木通一两，锉　人参一两，去芦头　羚羊角屑一两　赤石脂一两　菖蒲一两　远志一两，去心　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治心劳实热，多惊，梦中恐畏不安，宜服人参散方：

人参一两，去芦头　石膏五两　沙参一两，去芦头　茯神一两半　赤芍药一两　栀子仁半两　赤石脂一两　犀角屑一两　紫菀一两，洗去苗土　远志半两，去心　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至六分，去滓，入竹沥半合，生地黄汁半合，搅匀，食后，分温二服。

治心劳实，好笑，四肢烦热，石膏饮子方：

石膏四两，捣碎　茯神一两　犀角屑一两　川芒消一两　栀子仁一两半　生地黄切，三大合　甘草半两，炙微赤，锉　赤小豆一合

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，入生竹沥半合，更煎一沸，不计时候温服。

治心虚，劳损羸瘦，四肢无力，心神昏闷，除寒热，利腰脚，充肌肤，益气力，宜服远志散方：

远志一两，去心　神巧万全方一两半　白术一两　肉桂一两半，去皴皮　人参一两，去芦头　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　天门冬一两半[2]，去心，焙　万全方麦门冬　杜仲一两，去粗皮，微炙令黄，锉　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　万全方无　牛膝一两，去苗　白茯苓一两　薯蓣一两　山茱萸一两　柏子仁一两　生乾地黄一两　石斛一两，去根，锉　万全方无　黄耆三分[3]，锉　甘草半两，炙微赤，锉　万全方加羚羊角屑、丹参、防风各一两，朱砂半两，研入

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以温酒调下，空心及晚食前服。忌鲤鱼、苋菜。

治心劳，或风热，心神不安，少得睡卧，宜服犀角散方：

犀角屑一两　远志三分，去心　麦门冬一两半，去心，焙　桃花三分　酸枣仁一[4]分，微炒　黄耆三分，锉　地骨皮一两　真珠末半两　石膏一两　川升麻一两　葳蕤一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服食后，以温酒调下三钱。

治心劳热伤，心有长虫，名蛊[5]长一尺，贯周心为病，宜服此方：

雷丸一两　狼牙一两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　贯众一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　芜荑一两　青葙子一两　蜀漆一两　白僵蚕三七枚，微炒　桃白皮一两，锉　神巧万全方二两　吴茱萸根一两，锉　乱发灰三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹，以粥饮下三十丸，以虫下为度。

治脾劳诸方

夫脾劳病者，补肺气以益之，肺王则感脾矣。是以圣人春夏养阳，秋冬养阴，以顺其根矣，则太阴阳明为根，逆其根者，则伐其本。阴阳四时者，万物之始终也。

治脾劳，四肢羸瘦，腹中冷痛，不能饮食，人参散方：

人参半两，去芦头　白茯苓三分　芎藭半两　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　麦蘖半两，微炒　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　诃梨勒一两，煨，

1. 一：太平圣惠方作“半”
2. 半：太平圣惠方作“锉”
3. 三分：太平圣惠方作“一两”
4. 一：太平圣惠方作“三”
5. 名蛊：太平圣惠方作“各虫”

用皮　木香半两　草豆蔻三分，去皮

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。忌生冷油腻。

治脾劳，胃寒呕逆，脐下疼痛，宜服丁香散方：

丁香半两　木香半两　桂心半两　白术半两　人参半两，去芦头　当归半两　白茯苓半两　附子半两，炮裂，去皮脐　沉香半两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。忌醋物苋菜。

治脾劳，四肢疼痛，不思饮食，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　人参三分，去芦头　赤芍药半两　当归半两　黄耆一两，锉　赤茯苓半两　柴胡一两，去苗　白术半两　芎藭半两　木香半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。忌苋菜。

治脾劳，胃中虚冷，饮食不消，腹胁胀满，忧恚不乐，白术散方：

白术三分　白茯苓二两　桂心三分　厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟　陈曲三分，微炒黄色　草豆蔻一两，去皮　大麦蘗一两，微炒令黄　木香一两　吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　人参二两，去芦头　槟榔一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治脾劳虚冷，大肠滑泄，不思饮食，口舌生疮，四肢无力，日渐羸弱，宜服拌肝散方：

茵陈一两　犀角屑半两　石斛半两，去根，锉　白术三分　赤芍药半两　柴胡三分，去苗　缩沙半两，去皮　人参三分，去芦头　桔梗三分，去芦头　防风半两，去芦头　肉桂三分，去皱皮　白芜荑仁半两　肉豆蔻半两，去壳

右件药，捣细罗为散，用猪肝一叶，净去筋膜，不洗，薄切作片子，葱白三茎，细切，入散五钱，重重掺在肝上，用湿纸五七重裹，以慢火煨令熟，空心食，尽[1]后吃暖酒半盏。

治脾劳，饮食不节，口苦舌涩，多吐清水，四肢黄瘦，虽食不成肌肤，大肠时时泄滑，宜服芜荑煎丸方：

芜荑仁二两，捣罗为末，以米醋二升煎为膏　人参三分，去芦头　木香半两　陈橘皮一两，汤浸，去白穰，焙　丁香半两　乳香半两，细研　肉豆蔻二半两，去壳　附子三分，炮裂，去皮脐　缩沙三分，去皮　香附子三分　枳实三分，麸炒微黄　白术三分　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　肉桂三分，去皱皮　荜茇三分　辛荑三分

右件药，捣罗为末，入芜荑煎和令匀，更入炼了蜜，和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以粥饮下二十丸，渐加至三十丸。

治脾劳，藏腑虚冷，不思饮食，呕逆，四肢少力，腹胁胀痛，厚朴丸方：

厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟　白茯苓三分　人参三分，去芦头　鳖甲二两涂醋，炙令黄，去裙襕　诃梨勒二两，煨用皮[3]　木香半两　陈橘皮半两，汤浸，去白穰，焙　附子半两，炮裂，去皮脐　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　苍术三分　乾姜一分，炮裂，锉　麦蘗三分，微炒令黄　京三棱半两，炮锉[4]　益智子半两　当归三分　黄耆一两，锉　槟榔半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以粥饮下二十丸，晚食前再服。忌苋菜。

治脾劳，藏腑冷热不调，食少羸瘦，四肢无力，骨节烦疼，宿食不消，心腹积聚，脐下冷痛，面色萎黄，宜服猪肚丸方：

猪肚二[5]枚，以皂荚水净洗，用童子小便二斗于锅内，

1　尽：太平圣惠方作"食"。
2　豆蔻：太平圣惠方作"苡蓉"。
3　用皮：太平圣惠方作"微黄"。
4　锉：太平圣惠方作"裂"。
5　二：太平圣惠方作"一"。

煮至五升已来，取出猪肚，细切，于砂盆中烂研，以新布绞去筋膜，却内小便中，慢火煎至二升，入后药末 鳖甲二[1]两，涂醋炙令黄，去裙襕 京三棱二两，炮，锉 槟榔神巧万全方二两 桂心万全方肉桂 乾漆捣碎，炒令烟出 附子炮裂，去皮脐 木香 草豆蔻去皮 枳壳麸炒微黄，去瓤 石斛去根，锉 万全方无 厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 当归 白术 牛膝去苗 万全方无 桔梗去芦头 万全方无 紫菀洗去苗土 赤芍药万全方无 蓬莪茂 诃梨勒皮 芎藭 神曲微炒 陈橘皮汤浸，去白瓤，焙 黄耆已上各一两 柴胡二两，去苗 桃仁三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 肉豆蔻二两，去壳 阿魏一两，面裹煨，令面熟为度 万全方加大麦糵、炒高良姜、人参、荜拨各一两

右件药，捣细罗为末，入前猪肚煎中，慢火熬令稠，可丸即丸，如梧桐子大，每服，以人参汤或温酒下三十丸，空心及晚食前服之。

治脾劳，心腹气冷痛，时时下痢，宜服厚朴丸方：

厚朴三两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 神曲一两，微炒 当归一两 枳壳一两，麸炒微黄，去穰 白矾一两半，烧灰 五味子一两 缩沙一两，去皮 黄连一两，去须，微炒 白龙骨一两 白石脂一两 乾姜一两，炮裂，锉 诃梨勒二两，煨，用皮 白茯苓一两 人参一两，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，以酒煮面糊，和捣二一[2]百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以粥饮下三十丸。

治脾劳，胃气不和，时有泄泻，食少无力，宜服松脂丸方：

松脂一两 肉苁蓉一两，去赤 诃梨勒二两，煨，用皮 荜茇一两 缩沙一两，去皮 人参一两，去芦头 乾姜一两，炮裂，锉 白茯苓一两 木香一两 白术一两 麦糵一两，炒令微黄 陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，微炒

右件药，捣罗为末，用白蜡熔和，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

治脾胃虚劳，羸瘦，脚膝疼痛，宜充肌调中助力，黄耆丸方：

黄耆二两，锉 覆盆子一两 牛膝一两，去苗 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 石斛一两，去根，锉 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 白术一两 附子二[3]两，炮裂，去皮脐 肉桂二两，去皱皮 五味子[4]二两 人参一两，去芦头 沉香一两 熟乾地黄二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治脾劳热，有虫在脾中为病，令人好呕吐出虫，宜服此茱萸根浸酒方：

吴茱萸根东引大者，一尺，锉 大麻仁四两 陈橘皮二两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，以清酒五升，浸一宿，微火暖之，绞去滓，每日空腹，饮一中盏，晚食前再服，下尽虫为度。神巧万全方同。

治肺劳诸方

夫肺劳病者，补肾气以益之，肾王则感肺矣。人逆秋气，则手太阴不收，肺气烦满，顺之则生，逆之则死，故反顺为逆，是谓关格，病则生矣。

治肺劳羸瘦，四肢无力，每至日晚即烦热颊赤，痰嗽不利，骨节多疼，或乍寒乍热，饮食不成肌肤，宜服天灵盖散方：

天灵盖一两，涂酥炙令黄 神巧万全方醋涂 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 柴胡一两半，去苗 诃梨勒一两半，煨，用皮 桂心一两半 栀子仁一两 人参一两，去芦头 赤茯苓一两半 贝母一两，煨令黄 万全方无 桃仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 万全方三两 麦门冬一两半，去心 地骨皮一两 生乾地黄二两 槟榔半两 黄耆一两，锉 万全方加半夏，汤洗七遍，去滑，射干各一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以童子小便及水各一小盏，入葱白一茎，生姜半分，煎至一盏，去滓，食前温服。

治肺劳，胸膈壅滞，痰嗽不止，四肢无

---

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 二一：太平圣惠方作“三二”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

力，少思饮食，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗　白术三分　木香半两　紫苑三[1]分，洗去苗土　赤茯苓三分　赤芍药一两　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　半夏三分，汤洗七遍，去滑　杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　人参三分，去芦头　前胡三分，去芦头　诃梨勒一两半，煨，用皮　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。忌饴糖、羊肉、苋菜。

治肺劳，发歇寒热，痰嗽喘促，坐卧不得，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　人参三分，去芦头　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　紫菀三分，洗去苗土　柴胡一两，去苗　露蜂房半两，微炙　槟榔半两　桔梗半两，去芦头　五味子半两　杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　赤茯苓半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以童子小便一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。忌猪肉、苋菜。

治肺劳，上气胸满，痰唾不利，右胁有积聚，发歇寒热，肌体羸瘦，食少无力，宜服桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　诃梨勒二两，煨，用皮　桂心一两　半夏一两，汤洗七遍，去滑　五味子一两　槟榔一两　木香一两　赤芍药一两　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　人参一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　白术一两　柴胡一两半，去苗　京三棱一两，煨，锉　郁李仁一两，汤浸，去皮尖双仁

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治肺劳，痰唾稠黏，日晚即寒热，面色赤，胁肋妨满，宜服桔梗散方：

桔梗一两，去芦头　知母一两　柴胡一两，去苗　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　人参一两，去芦头　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　郁李仁一两，汤浸，去皮尖，微炒　赤茯苓一两　白前[2]□两　槟榔半两　半夏一两，汤洗七遍，去滑　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肺劳，气喘鼻张，面目苦肿，心胸不利，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节　五味子一两　前胡一两半，去芦头　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　细辛一两　桂心一两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　紫苏茎叶一两　汉防己一两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　桑根白皮一两，锉　槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。忌饴糖、生冷、羊肉。

治肺虚劳损，肠鸣切痛，胸胁逆满，气喘，宜服五味子散方：

五味子一两　白术一两　紫苏子一两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　桂心一两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　诃梨勒一两半，煨，用皮　桔梗一两，去芦头　木香半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入仓米半匙，生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治肺劳气，津液不通，皮毛枯燥，宜服补虚思食助力，黄耆散方：

黄耆一两，锉　赤芍药一两　桂心三分　五味子一两　天门冬一两，去心　白茯苓一两[3]　甘草三分，炙微赤，锉　半夏三分，汤洗七遍，去滑　人参一两，去芦头　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　生乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。忌鲤鱼、饴糖。

治肺劳，痰嗽气促，下焦虚损，上焦烦

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 前：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 两：太平圣惠方此下有“微炒”二字。

热，四肢羸瘦，宜服天门冬丸方：

天门冬二[1]两，去心，焙　牛膝一两，去苗　麦门冬二两　人参一两，去芦头　紫菀三分，洗去苗土　黄耆一两，锉　神巧万全方二两　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　万全方款冬花　白茯苓一两　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　薯蓣一两　五味子一两　石斛一两，去根，锉　枸杞子一两　熟乾地黄二两　沉香一两　诃梨勒皮一两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以枣汤下三十丸。忌鲤鱼、苋菜。

治肺劳，气喘咳嗽，食少胁痛，四肢寒热，宜服紫苏子丸方：

紫苏子二两，微炒　柴胡二两，去苗　桔梗一两，去芦头　赤芍药一两　五味子一两　木香一两　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　诃梨勒一两，煨，用皮　人参一两，去芦头　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　郁李仁一两，汤浸，去皮尖，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以黄耆汤下三十丸。忌苋菜。

治肺劳，痰嗽气急，抽牵，五藏不安，宜服鳖甲丸方：

鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　五味子一两　贝母一两，煨令微黄　紫菀一两，洗去苗土　皂荚二两，去皮，涂酥炙微黄，去子　木香一两　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　诃梨勒皮二两　紫苏子一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，煎人参汤下二十丸。忌苋菜。

治肺劳，经久即生虫在肺，令人咳逆气喘，或谓忧恚气隔寒[2]热所致，宜服麦门冬丸方：

麦门冬二两，去心，焙　川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗　远志一两，去心　附子一两，炮裂，去皮脐　乾姜半两，炮裂，锉　人参一两，去芦头　细辛一两　桂心一两　神巧万全方肉桂　百部一两，锉　万全方一两半　黄耆一两，锉　万全方无　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如弹子大，每服，绵裹一丸，含化咽津。

治肺劳咳嗽，宜服蛤蚧散方：

蛤蚧一对，用醋少许涂炙令赤色　白羊肺一两，分为三分　麦门冬半两，去心，焙　款冬花一分　胡黄连一分

右件药，除羊肺外，捣细罗为散，先将羊肺一分，于沙盆内细研如膏，以无灰酒一中盏，暖令鱼眼沸，下羊肺，后入药末三钱，搅令匀，令患者卧，去枕，用衣簟腰仰面，徐徐而咽，勿太急，久患不过[3]□服。

治肾劳诸方

夫肾劳病者，补肝气以益之，肝王则感肾矣。人逆冬气，则足少阴不生，肾气独沉，顺之则疗，逆之则乱，反顺为逆，是谓关格，病则生矣。

治肾劳虚损，耳听无声，四肢满急，腰背转动强难，宜服黄耆散方：

黄耆二两，锉　白茯苓一两　泽泻一两　磁石二两，捣碎，水淘去赤汁　薯蓣一两　牛膝一两，去苗　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　羚羊角屑一两　杜仲一两，去粗皮，炙令微黄，锉　熟地黄一两　沉香一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。忌生冷、油腻、苋菜。

治肾劳，腰脊疼痛，不可俯仰屈伸，宜服杜仲散方：

杜仲一两，去粗皮，炙令微黄，锉　丹参半两　生乾地黄一两　甘草一分，炙微赤，锉　当归一两　赤茯苓半两　芎藭半两　续断半两　五加皮半两　羚羊角屑一分　牛膝半两，去苗　桂心半两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 寒：太平圣惠方作“塞”。
③ 过：此下脱字，太平圣惠方作“三”。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹茹一分，生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治肾劳热，四肢肿满，小腹急痛，颜色黑黄，关格不通，宜服鳖甲散方：

鳖甲二两，涂醋炙令微黄，去裙襕　赤芍药三分　桂心三分　汉防己①□分　羚羊角屑半两　前胡一两，去芦头　泽泻半两　赤茯苓三分　桑根白皮一两，锉　大麻仁一两　木通三分，锉　枳壳三分，麸炒微黄，去穰

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。忌苋菜。

治肾劳实热，胀满，四肢黑色，耳聋多梦，见大水，腰脊离解，宜服乾地黄散方：

生乾地黄二两　赤茯苓一两　玄参一两　石菖蒲一两　人参一两，去芦头　黄耆一两，锉　远志半两，去心　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。　严氏济生方地黄汤：　生地黄洗　赤茯苓去皮　玄参洗　石菖蒲　人参　黄耆去芦。各一两　远志去心，甘草煮　甘草炙。各一两　右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜五片，煎至八分，去滓，酒服，不拘时候。

治肾劳虚损，面黑耳聋，腰脚疼痛，小便滑数，宜服羊肾汤方：

磁石一两，捣碎，水淘去赤汁　肉苁蓉一两，酒浸，刮去皱皮，炙乾　白茯苓半两　桂心半两　石菖蒲半两　附子半两，炮裂，去皮脐　五味子半两　当归半两　芎藭半两　石斛半两，去根，锉　桑螵蛸半两，微炒　杜仲半两，去粗皮，炙令微黄，锉　熟乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服，用羊肾一对，切去脂膜，以水一大盏半，煎至一盏，去肾，下药末半两，入生姜半分，煎至五分，去滓，空腹温服，晚食前再服。

治肾劳，虚损羸乏，咳逆短气，四肢烦疼，耳鸣，骨间热，小便赤色，腰脊疼痛无力，茯苓散方：

白茯苓一两半②　人参一两，去芦头　白芍药一两半　甘草一两，炙微赤，锉　羚羊角屑一两　防风一两，去芦头　黄耆一两，锉　桂心半两　芎藭一两　麦门冬一两，去心　地骨皮三分　磁石一两半，捣碎，水淘去赤汁　当归一两　牛膝一两，去苗　五味子一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，空腹及晚食前温服。

治肾劳虚寒，面肿垢黑，腰脊痛，不能久立，屈伸不利，梦悟惊悸，上气，小腹里急，痛引腰脊，四肢苦寒，小便或白浊，宜服羊肾汤方：

人参一两，去芦头　白芍药一两　神巧万全方无　麦门冬一两半，去心，焙　熟乾地黄一两　当归一两　杜仲一两，去粗皮，炙令黄，锉　芎藭一两　远志一两，去心　万全方无　白茯苓一两　石斛一两，去根，锉　五味子一两　黄耆半两，锉　桂心一两　万全方肉桂　续断一两　磁石三两，捣碎，水淘去赤汁　万全方加柴胡、牛膝各一两

右件药，捣粗罗为散，每服，用羊肾一对，切去脂膜，以水一大盏半，煎至一盏，去肾，下药末五钱，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，万全方枣二枚，煎至六分。去滓，空心及晚食前温服。

治肾藏劳损，添精补髓，益气养神，驻颜，调血脉，令人轻健，地黄煎丸方：

生地黄五十斤，拣择好者，洗，捣取汁　无灰酒三斗。以上二味于银锅中慢火熬成膏，入后药　肉苁蓉三两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　枸杞子二两　巴戟二两　薯蓣二两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄　山茱萸　五味子　茯神　续断　补骨脂微炒　远志去心　蛇床子　附子炮裂，去皮脐　石斛去根，锉　覆盆子　黄耆锉　芎藭　木香　桂心　牛膝去苗　兔丝子酒浸一宿，焙乾，别捣为末　人参去芦头　沉香已上各一两半

右件药，捣罗为末，入前煎和，用木杵臼捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下四十丸。

① 已：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。
② 半：太平圣惠方无此字。

治肾虚劳损，卧多[1]□汗，小便余沥，阴湿萎弱，名曰劳极，宜服磁石丸方：

磁石二两，烧、醋淬七遍，细研水飞　五味子一两　鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄　兔丝子一两，酒浸一宿，焙乾，别捣为末　蛇床子一两　车前子一两　白茯苓一两　桂心一两　黄耆一两，锉　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　防风一两，去芦头　阳起石一两，细研，水飞过　附子一两，炮裂，去皮脐　山茱萸一两　熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸，晚食前再服。

治肾虚劳损，腰疼少力，补益驻颜，宜服兔丝子丸方：

兔丝子三两，酒浸三日、曝乾，别捣　车前子二两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　桂心二两　杜仲三[2]两，去粗皮，炙令黄，锉　熟乾地黄五两　附子二两，炮裂，去皮脐　牛膝二两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治筋极诸方

夫筋极者，主肝也。肝应于筋，筋与肝合，肝有病从筋而生。又曰：以春遇风为筋痹。痹不已，复感于邪，内舍于肝。阳气入于内，阴气出于外。若出于外为风，风虚则筋虚，筋虚则喜悲，其色青苍，见于眼下；若伤寒则筋不能动，十指爪皆痛，数好转筋，其源以春甲乙日伤风，风在筋，为肝风也；若阳气内发，发则筋实，实则好怒，肝伤热则咳，咳则胁下痛，不可转动，又脚下满痛，故曰肝实风也。筋绝不治，九日死，何以知之？手足爪甲青黑，呼骂不息者是也。筋应足厥阴，厥阴气绝，则筋急。厥阴者，肝脉也，与筋合，聚于阴气[3]，而脉络于舌本，脉不荣则筋急，筋急则引卵缩舌卷，则筋先绝，庚日笃，辛日死，金胜木，良医之拱手也。

治筋极，则筋急多怒，口乾，燥热不已，宜调脉解烦，黄耆散方：

黄耆二两，锉　酸枣仁二两，微炒　桂心一两　石膏三两　木通二两，锉　赤芍药二两　黄芩一两　柘白皮一两，锉　羚羊角屑一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治筋极，四肢拘急，头项强直，爪甲多青，胁肋胀痛，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两　五加皮一两　防风三分，去芦头　酸枣仁一两，微炒　赤茯苓三分　当归三分　桂心三分　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　枳实半两，麸炒微黄　芎藭三分　槟榔三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治筋极，面青多怒，两胁下急痛，手足筋脉拘挛，宜服薏苡仁散方：

薏苡仁一两　酸枣仁一两，微炒　赤茯苓三分　桂心三分　柏子仁一两　羚羊角屑一两　海桐皮一两，锉　当归三分　芎藭三分　生乾地黄一两　赤芍药三分　槟榔三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治筋极，风冷所伤，挛痹不仁，宜服羌活散方：

羌活一两　天麻一两　芎藭三分　酸枣仁一两，微炒　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　五加皮三分　薏苡仁一两　麻黄一两，去根节　蕤蘼三分，锉　羚羊角屑三分　人参三分，去芦头　白附子三分，炮裂　牛膝一两，去苗　秦艽三分，去苗　乌蛇肉一两，酒浸，炙令黄　肉桂一两，去皱皮　犀角屑三分　茵芋三分　侧子一两，炮裂，去皮脐　地骨皮三分　柏子仁三分

① 多：此下脱字，太平圣惠方作“盗”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 气：太平圣惠方作“器”。

防风一两，去芦头

右件药，捣细罗为散，每日空腹，及晚食前，以豆淋酒调下一钱。

治筋极，肢节拘急，挛缩疼痹，五加皮散方：

五加皮一两　茵芋一两　防风一两，去芦头　天南星半两，炮裂　白花蛇二[1]两，酒浸，炙微黄，取肉　天雄一两，炮裂，去皮脐　白僵蚕一两，微炒　乾蝎一两，微炒　蜂儿半两，微炒　桂心三分　酸枣仁一两，微炒　当归二[2]分　麻黄一两，去根节　甘草半两，炙微赤，锉　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以暖酒调下一钱。

治筋极，身体拘急，四肢疼痛，行李[3]不得，宜服桑枝酸枣仁煎方：

酸枣仁三两，一两半炒令香熟，一两半生用　羚羊角屑一两　海桐皮二两，锉　羌活二两　仙灵脾一两　赤箭一两　蕈藘一两，锉　杜仲一两，去粗皮，炙令黄，锉　虎胫骨一两半，涂酥炙令黄　防风二[4]两，去芦头　石斛一两半，去根，锉　牛膝一两，去苗　巴戟一两　附子一两，炮裂，去皮脐　木香一两　生乾地黄一两　蜜四两　真酥一两　桑枝一握，长一尺，锉

右件药，除酥、蜜、桑枝外，捣罗为散，用清酒七升，先煎桑枝令色微黄，去桑枝，后下药末，更煎一二十沸，次下酥蜜，煎成膏，看稀稠得所，以瓷合盛，每服食前，以温酒调下一茶匙。神巧万全方同。

治筋极，身体拘急，胁下多痛，不可转动[5]，□节筋脉不利，宜服天雄丸方：

天雄一两，炮裂，去皮脐　桂心二两　羌活二两　当归二两，锉，微炒　五加皮二两　天麻二两　芎藭二两　酸枣仁一两，微炒　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　续断一两　石斛一两，去根，锉　赤茯苓一两　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　薏苡仁一两　牛膝一两，去苗　木香一两　槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以荆芥酒下三十丸。

治筋极，益筋骨，除四肢疼痛，乾地黄丸方：

熟乾地黄二两　柏子仁一两　山茱萸一两　牛膝一两，去苗　肉桂二两，去皴皮　酸枣仁一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治脉极诸方

夫脉极者，主心也。脉应于心，脉与心合，心有病，从脉起。又曰：夏遇病为心痹。痹不已，复感于邪，内舍于心，则食饮不为肌肤，咳逆，脱血，面色白，乾燥不泽，其脉空虚，口唇色黄。脉极则热极，热极则血伤，使人好怒，口舌色赤，言语不快，忘失精神，肩臂疼痛；脉虚则好惊跳不定，脉实则洪满，主心热。苦[6]阳经脉病治阴，阴络脉病治阳，定其血气，各守其乡。脉绝不治，则颜容衰瘁，毛发折落者，三日而死。

治脉极伤风，损于心气，多汗，无润泽，虚烦，石膏散方：

石膏二两　栀子仁一两　黄耆一两，锉　防风一两，去芦头　犀角屑一两　桂心二分　神巧万全方肉桂三分，去皮，生用　茯神一两　人参一两，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　桑根白皮一两，锉　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　万全方加地黄乾熟者一两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脉极实热，血气伤心，好生嗔怒，口[7]色变赤，语涩不快，调脉理中茯苓散方：

赤茯苓二两　黄芩一两　栀子[8]□两　人参一两，去芦头　赤石脂二两　远志一两，去心　犀角屑一两　麦门冬二[9]两，去心，焙　石膏四两

---

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 李：太平圣惠方作“立”。
④ 二：太平圣惠方作“一”。
⑤ 动：此下脱字，太平圣惠方作“肢”。
⑥ 苦：太平圣惠方作“若”。
⑦ 口：太平圣惠方作“面”。
⑧ 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”
⑨ 二：太平圣惠方作“一”。

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，豉五十粒，煎至六分，去滓，食后温服。

治脉极风热，邪气感于心，面色赤，无润泽，唇口干焦，宜服升麻散方：

川升麻一两　射干一两　犀角屑一两　人参一两，去芦头　赤小豆一合，炒熟　麦门冬一两半，去心，焙　葳蕤一两　甘草一两，炙微赤，锉　生乾地黄一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，生姜半分，煎至六分，去滓，食后温服。

治脉极，好忘，言语不快，精神恍惚，脉虚，惊跳不定，人参散方：

人参一两，去芦头　茯神一两　牛黄一分，细研　薯蓣一两　麦门冬一两半，去心，焙　铁粉一两，细研　麝香半分，细研　远志半两，去心　生乾地黄一两　羚羊角屑半两　酸枣仁一两，微炒

右件药，捣细罗为散，入研了药，同研令匀，每服，煎竹茹汤调下一钱，不计时候服。

治脉极，惊悸不安，心神烦满，恐畏，朱砂丸方：

朱砂一两，细研，水飞过　铁粉一两，细研　远志半两，去心　人参一两，去芦头　茯神一两　牛黄一分，细研　龙脑半分，细研　虎睛一对，酒浸一宿，微炙　琥珀半两，细研　金箔五十片，细研　银箔五十片，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，煎金银汤下二[1]十丸。忌羊血。

治脉极，惊跳乍安乍发，宜服补虚安神人参丸方：

人参一两，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　黄耆一两，锉　甘草一两，炙微赤，锉　石菖蒲一两　防风一两，去芦头　远志一两，去心　附子一两，炮裂，去皮脐　神巧万全方无　白茯苓一两　五味子一两　桂心一两　万全方加朱砂、秦艽各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以粥饮下二十丸。

治肉极诸方

夫肉极者，主脾也。脾应肉，肉与脾合，若脾病，则肉变色，至阴遇风为肌痹。痹不已，复感于邪，内舍与脾，脾受疾，体淫淫如鼠走，身上津液腠理开，汗大泄，唇口坏，皮肤色变，鼻上色黄，是其候也。风气藏于皮肤，肉色败者，以季夏戊己伤于风，为脾风，脾风多汗。若肉虚极，则阴气动若伤寒，寒则虚，体重怠堕，四肢不欲举，卧不安席，身体好动，动则关节疼，右胁下痛阴阴，肩背不可以动转；若肉实极则伤热，热则阳盛，阳盛则热，舌萎黄，本直强，腹胀，坐卧不安，肌痹多喘，气实则应藏，虚则应腑。知其终始阴阳动静虚实之理，实则泻之，虚则补之，肉绝不治，五日死。足太阴气绝，则脉不营其口唇，口唇者，肌肉之本也，脉不营，则肌肉不滑泽，肌肉不滑泽，则肉满，肉满则唇反，唇反则肉先死，甲日笃，乙日死，木胜土，不可治也。

治肉极，肌肤如鼠走，津液开泄，或痹不仁，四肢急痛，薏苡仁散方：

薏苡仁一两　石膏二两　芎藭一两　桂心半两　羚羊角屑半两　赤芍药半两　防风一两，去芦头　当归一两　甘草半两，炙微赤，锉　汉防己一两　杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。忌生冷、油腻、毒滑、鱼肉。严氏济生方：　薏苡仁　石膏煅　川芎　桂心不见火　永类钤方肉桂　防风去芦　汉防己　羚羊角锉　赤芍药　杏仁去皮尖，麸炒　甘草炙。各等分右㕮咀，每服四钱，水一盏半医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、钤方一盏　姜五片，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。

---

[1] 二：太平圣惠方作“三”。

治肉极，皮肤不通，表实里虚，外不得泄，腰脚疼痛，独活散方：

独活二两　当归一两半　白茯苓一两半　乾姜一两，炮裂，锉　人参一两，去芦头　黄耆一两，锉　防风一两，去芦头　神巧万全方厚朴姜汁炙　桂心半两　万全方肉桂，去皮　附子半两，炮裂，去皮脐　万全方川乌头炮　甘草半两，炙微赤，锉　麻黄一两，去根节　牛膝一两，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一大盏，万全方水一中盏。入大豆半合，煎至五分，去滓，食前温服。

治肉极，肌肉变，舌强阴缩，腰脚疼弱，防风散方：

防风一两半，去芦头　独活一两半　白茯苓一两半　人参一两，去芦头　乾姜一两，炮裂，锉　附子半两，炮裂，去皮脐　五加皮一两　甘草一两，炙微赤，锉　当归一两　桂心一两　芎藭一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治肉极虚寒，则胁下阴阴引背痛，不可以动，动则咳嗽胀满，留饮痰癖，大便不利，小腹切痛，膈上有寒，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑　白术一两　赤茯苓一两　人参三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　附子三分，炮裂，去皮脐　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　桂心三分　木香三分　大腹皮一两，锉　诃梨勒一两半，煨，用皮　前胡三分，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。忌饴糖。

治肉极，坐卧不安，寒气所加，体重怠堕，四肢不举，关节疼痛，饮食无味，茯苓散方：

白茯苓二两　黄耆二两，锉　牛膝一两，去苗　附子二两，炮裂，去皮脐　人参一两，去芦头　白芍药一两　白术一两　石斛一两，去根　当归一两　沉香一两　桂心一两　芎藭一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，后食[1]温服。

治肉极，身体津液大泄，为厉[2]风，若下瞧虚极，则脚膝缓弱，并宜服石斛散方：

石斛一两半，去根，锉　牛膝一两半，去苗　五加皮一两　白术一两　山茱萸一两　天麻一两半　甘草一两，炙微赤，锉　桂心一两　附子一两，炮裂，去皮脐　薏苡仁一两　独活一两　防风一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治肉极，则身上如鼠走，或风痹，唇口坏，皮肤色变，宜服石南散方：

石南二两半　薯蓣三分　黄耆三分，锉　山茱萸三分　天雄半两，炮裂，去皮脐　桃花半两　独活一两　薏苡仁一两　丹参一两　川升麻三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，食前，以温酒调下二钱。

治肉极，四肢急强，连胁肋背心下满痛，饮食不多，手足不举，忧恚思虑，宜服人参丸方：

人参三两，去芦头　附子三分，炮裂，去皮脐　远志半两，去心　白术一两　茯神一两　桂心一两　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　细辛一两　乾姜三分，炮裂，锉　麦门冬一两半，去心，焙　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，食前，以温酒下三十丸。

治肉极，虚寒为脾风，体重怠堕，四肢不欲举，关节疼痛，不嗜饮食，黄耆丸方：

黄耆二两，锉　巴戟二两　桂心一两　神巧万全方肉桂　石斛一两，去根，锉　泽泻一两　白茯苓一两　柏子仁一两　乾姜一两，炮裂，锉　独活二两　白芍药一两　万全方无　山茱萸一两　天雄一两，炮裂，去皮脐　半夏一两，汤洗七遍，去滑　细辛半两　万全方无　白术一两　万全方加陈橘皮去穰，厚朴去皮，姜汁炙，各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温

① 后食：太平圣惠方作“食前”。
② 厉：太平圣惠方作“疠”。

酒下三十丸。忌饴糖湿面。

治气极诸方

夫气极者，主肺病也。肺主应气，气与肺合，以秋遇风为皮痹。痹不已，复感于邪，内舍于肺，则寒温[1]之气，客于六腑也。若肺有病，实则热，热则气伤，伤则气喘，上冲胸膈，恒欲自走，甚则唾血。若阴气伤，伤则寒，寒则虚，虚则气咳，咳则短气，暮则甚，以秋庚辛日伤风邪之气，名为肺风。肺风之状，多汗也。然阳病治阴，阴病治阳，阳气实则逆，阴气虚则引，气绝不治，三日而死。夫气应手太阴，手太阴气绝，则皮毛焦。太阴者，行气于皮毛也，气不荣则皮毛焦，津液去则爪[2]枯毛折。毛折者，则毛先死，丙日笃，丁日死，火胜金，不可治也。

治气极胸膈不利，咳逆短气，呕吐不下食，宜服前胡散方：

前胡二两，去芦头　半夏一两，汤洗七遍，去滑　枳壳半两，麸炒微黄，去穰　赤芍药二两　五味子一两　麻黄一两，去根节　人参一两，去芦头　赤茯苓一两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　白术一两　厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治气极，肺虚上气喘急，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心半两　五味子三分　麦门冬一两，去心，焙[3]　细辛半两　诃梨勒一两半，煨，用皮　甘草半两，炙微赤，锉　紫苏子半两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治气极虚热，皮毛乾焦，津液不通，四肢无力，宜服黄耆散方：

黄耆二两，锉　人参一两，去芦头　桂心一两　紫菀一两，洗去苗土　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　神巧万全方白茯苓　五味子一两　柴胡一两，去苗　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　桑根白皮一两，锉　甘草半两，炙微赤，锉　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治气极，伤热则气喘急，甚则唾血，乏力，不欲饮食，口燥咽乾，竹叶饮子方：

竹叶五十片　麦门冬半两，去心　小麦半合　生地黄半两　地骨皮半两　黄耆一两，锉　麻黄半两，去根节　甘草一分，炙微赤[4]　石膏一两，捣碎

右件药，细锉和匀，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三[5]枚，煎至五分，去滓，食后温服。

治气极，寒伤于肺，咳嗽短气不得息，胸中迫急，五味子散方：

五味子二两　诃梨勒一两半，煨，用皮　紫菀一两，洗去苗土　桂心一两　麻黄一两，去根节　生姜半两，炮裂，锉　前胡一两，去芦头　细辛一两　款冬花一两　木香半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治气极，呼吸短气，藏虚腹胀，诃梨勒丸方：

诃梨勒一两半，煨，用皮　乾姜一两，炮裂，锉　桂心一两　桔梗一两，去芦头　附子一两，炮裂，去皮脐　木香一两　五味子一两　白术半两　人参一两，去芦头　沉香一两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

治气极，肺藏虚寒，腹胁胀满，呼吸短气，咳逆胸痛，四肢洒淅，皮毛乾焦，肌体羸瘦，面无光泽，宜服钟乳丸方：

钟乳粉二[6]两　五味子三分　桂心三分，　神

1　温：太平圣惠方作“湿”。
2　爪：太平圣惠方此下有“甲”字。
3　焙：太平圣惠方无此字。
4　赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
5　三：太平圣惠方作“二”。
6　二：太平圣惠方作“三”。

巧万全方肉桂　石菖蒲三分　万全方无　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　万全方无　白术三分　诃梨勒一两半，煨，用皮　木香三分　人参一两，去芦头　天门冬一两半，去心，焙　万全方无　白茯苓一两　黄耆一两，锉　熟乾地黄三两　川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗　万全方加　店梗一两，肉苁蓉酒浸炙三分，款冬花一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温酒下三十丸，空心及食前[1]。忌鲤鱼、羊血。

治骨极诸方

夫骨极者，主肾病也。肾应骨，骨与肾合，以冬遇风为骨痹。痹不已，复感于邪；内舍于肾，耳鸣见黑色，是其候也。以冬壬癸，中邪伤风为肾风，风历骨，故曰骨极。若气阴，阴则虚，虚则寒，寒则面肿，腰脊痛、不能久立，屈伸不利，其气衰则发堕齿槁，腰背引痛，痛甚则咳唾甚。若阳气盛则热，色炅隐曲，膀胱不通，牙齿脑髓痛，手足疼痛，耳聋色黑，是骨极之状[2]也。足少阴气绝即骨枯，少阴者，肾脉也，伏行而温于骨髓。故骨髓不温，即肉不着，骨肉不相亲，即肉濡而却，故齿长而发枯，无润泽。发无润泽者，骨先死，戊日笃，己日死，土胜水，不可治也。

治骨极，烦[3]热，肢节疼痛，不得睡卧，兼不思饮食，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄一两　白茯苓一两　当归一两　麦门冬一两，去心　人参一两，去芦头　车前子三分　黄耆一两，锉　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　白芍药三分　甘草半两，炙微赤，锉　酸枣仁一两，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治骨极，肾虚，脚膝骨髓痿疼，宜服酸枣仁散方：

酸枣仁八两，微炒　虎胫骨八两，涂酥炙令黄　熟乾地黄八两　杜仲三两，去粗皮，炙令黄　桂心三两　牛膝三两，去苗

右件药，细锉，以清酒一斗五升，浸经三日，曝乾，复入酒又浸三日，曝乾，如此浸令酒尽，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治骨极，宜服强骨髓，令人充健，地黄煎方：

生地黄汁半[4]升　防风三[5]两，去芦头　黄耆二两，锉　鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥　当归二两　丹参二两　桑寄生三[6]两　狗脊二两　牛膝二两　羊髓一升

右件药，捣细罗为散，先煎地黄汁，减一升，内前药末入汁中，次入髓，搅令匀，慢火煎如饧，收瓷合中，每于食前，以温酒调下半匙。

治骨极，肢节酸疼，脚胫无力，两耳虚鸣，宜服附子丸方：

附子二两，炮裂，去皮脐　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　补骨脂一两，微炒　鹿茸一两，去毛，涂醋炙令黄　杜仲一两，去粗皮，炙令黄，锉　黄耆一两半，锉　五味子一两　牛膝一两，去苗　薯蓣一两　山茱萸一两　酸枣仁一两　芎藭三分　柏子仁一两　肉桂一两半，去皱皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，酒[7]如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下三十丸。神巧万全方同。

治骨极，肌体羸瘦，肾脏虚弱，腰脚无力，肢节烦疼，宜服鹿角胶丸方：

鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥　补骨脂一两，微炒　石斛一两，去根，锉　熟乾地黄一两　薯蓣一两　人参一两，去芦头　附子一两，炮裂，去皮脐　兔丝子一两，酒浸一宿，曝乾，别捣为末　白茯苓一两　杜仲一两，去粗皮，炙令黄，锉　柏子仁一两　山茱萸一两　酸枣仁一两　虎胫骨一两，涂醋炙令黄　牛膝一两，去苗　五味子一两　巴戟一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

1　前：太平圣惠方此下有“服”字。
2　状：太平圣惠方作“候”。
3　烦：太平圣惠方作“头”。
4　半：太平圣惠方作“三”。
5　三：太平圣惠方作“二”。
6　三：太平圣惠方作“二”。
7　酒：太平圣惠方作“丸”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温酒下三十丸，空心及晚食前服。

治骨极，肾脏劳伤，少气不足，羸瘦无力，肢节酸疼，腰脚多痛，不能久立，宜服填骨髓地黄煎丸方：神巧万全方名填骨髓七圣煎丸。

生地黄八斤，净洗，浪乾，捣绞取汁　大麻仁半斤，以水研滤取汁　牛髓一斤　白蜜二斤　无灰酒五升　大枣五十枚，煮取肉烂，研　生天门冬一斤，捣绞取汁。已上七味，同于银锅中煎成膏，入后药末　鹿角胶五两，捣碎，炒令黄燥　石斛二[1]两，去根，锉　覆盆子二两　酸枣仁二[2]两，微炒　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　人参二两，去芦头　附子二两，炮裂，去皮脐　牛膝二两，去苗　白茯苓二两　五味子二两　熟乾地黄三两　补骨脂三两，微炒　乾漆二两，捣碎，炒令烟出　肉桂三两，去皱皮　杜仲二两，去粗皮，炙令黄，锉　兔丝子三两，酒浸一宿，曝乾，别捣罗为末，　万全方二两

右件药，捣罗为末，入前地黄煎中，以慢火熬，候可丸即丸，如弹子大，每服，以温酒化下一丸，空心午前晚后服。若要丸，如梧桐子大，每服二十丸。其药腊月合弥佳。

治骨极羸瘦，心神虚烦，脚膝疼痛，久立不得，宜服熟乾地黄丸方：

熟乾地黄二[3]□　茯苓一两　牛膝一两，去苗　羚羊角屑一□[4]　酸枣仁一两，微炒　蓁藘三两[5]　黄耆一两，锉　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙　桂心二[6]分　石斛一两，去根，锉　薯蓣一两　人参一两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治骨极，膝胫酸疼，肢节多痛，宜服虎⑦骨酒方：

虎胫骨一具，涂酥炙令黄

右件药，捣碎，用米曲一依常法酿酒，二十日熟，每服，取一中盏，空心及晚食前，暖过服之。

治骨极实热，骨髓酸疼，宜服生地黄煎方：

生地黄汁三升　生天门冬汁一升　白蜜半斤

右件药，相和令匀，以慢火煎、如膏，每于食后，煎竹叶汤调下半匙。神巧万全方同。

治精极诸方

夫精极者，通主五藏六腑之病候也。若五脏六腑衰，则形体皆极，眼视无明，齿焦而发落，身体重，耳聋，行不正，邪气逆于六腑，淫虚厥于五脏，故曰精极也。所以形不足，温之以气，精不足，补之以味。善治精者，先治肌肤筋脉，次治六腑五脏。若阳邪害五脏，阴邪损六腑，阳实则从阴引阳，阴虚则从阳引阴。阳病者高，高主实，实则热，眼视不明，齿焦脱落，腹中满，满则历节痛，痛则宜泻于内。若阴病主下，下则虚，虚则寒，体重则肾虚，耳聋，行不正，邪气入内，行于脏则咳，咳则多涕唾，面肿。扁鹊云：五阴气俱绝，不可治。绝则目系转，转则目精夺，为志先死，远止得一日半死，医所不及矣。

治精极，五脏六腑俱伤，虚热遍身，及骨髓烦疼，宜服天门冬散方：

天门冬一两，去心　羚羊角屑一两　人参一两，去芦头　黄耆一两，锉　枸杞子一两　酸枣仁一两，微炒　芎藭一两　车前子一两　当归一两　桂心一两　泽泻一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入竹沥半合，蜜一茶匙，同煎三两沸，不计时候温服。忌鲤鱼。

治精极，实熟⑧勇悍，多惊壮热，茯神散方：

茯神二两　柴胡二两，去苗　黄耆二两，锉　远志一两，去心　天门冬一两去心　人参一两，去芦头

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 二：此下脱字，太平圣惠方作“两”。
④ 一□：太平圣惠方作“三分”。
⑤ 两：太平圣惠方作“分”，此下并有“锉”字。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。
⑦ 虎：太平圣惠方此下有“胫”字。
⑧ 熟：太平圣惠方作“热”。

泽泻二两　生乾地黄二两　甘草一两、炙微赤、锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治精极，五脏六腑虚羸，骨节烦疼，精常漏泄，宜服此益气养神，驻颜色，调血脉，久服令人肥健，地黄煎丸方：

生地黄五斤，揀择好者，捣绞取汁　无灰酒一斗。已上二味，于银锅中，以慢火熬成膏，入后药末　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　巴戟一两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄　桑螵蛸一两，微炒　神巧万全方无五味子一两　蛇床子一两　石斛一两，去根，锉　附子二两，炮裂，去皮脐　补骨脂二两，微炒　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　黄耆一两，锉　牛膝一两，去苗　兔丝子一两，酒浸一宿，曝乾，别捣罗为末　石龙芮一两　万全方无　陈橘皮一两，汤浸、去白瓤、焙　沉香一两　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　万全方加覆盆子一两，麦门冬去心二两

右件药，捣罗为末，用地黄煎和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治精极，髓虚，脑中痛，胆腑寒，羌活补髓丸方：

羌活[1]　□两　芎藭二两　当归二两　桂心一两　人参三两，去芦头　酥一合　枣肉七两，烂研　大麻仁一合，研如膏　羊髓二合　牛髓二合

右件药，前五味先捣罗为末，入酥已下五味和匀，于银锅内，以重汤煮之，候硬软得所，放冷，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治精极，及百病，虚瘠羸瘦，牛髓煎丸方：

牛髓一斤　羊髓一斤　白蜜[2]　□斤　酥一斤　枣肉一斤。已上五味，同于银锅中煞令成膏，入后药末　茯神一两　芎藭一两　天门冬二[3]两去心，焙　桂心一两　当归一两　牛膝一两，去苗　人参一两，去芦头　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　防风一两，去芦头　五味子一两　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄二[4]两　兔丝子一两，酒浸三宿，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，入前牛髓煎中，更熬令稠，可丸即丸，如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。忌鲤鱼。

治精极，上焦热，下焦冷，补二十[5]经脉，添髓养血，四时宜服，鹿茸丸方：

鹿茸四两，去毛，涂酥炙令黄　朱砂二两，细研，水飞过　野鸡胫骨一[6]两　天门冬二两，去心，焙　兔丝子二两，酒浸一宿，曝乾，别捣为末　车前子二两　雀脑三十枚，酥煎令黄　熟乾地黄二[7]两　肉苁蓉三两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾

右件药，捣罗为末，炼蜜与羊胫髓拌和令匀，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服[8]空心及晚食前，以温酒服三十丸。忌鲤鱼生血。

治精极，填骨髓，地黄煎方：

生地黄十斤，捣绞取汁　牛酥一斤　白蜜一[9]斤

右件药，先以慢火煎地黄汁减半，内牛酥更煎，良久，次下蜜，搅令匀，候稀稠得所，于瓷器中盛，每日空心，午时及晚食前，以温酒调下坐[10]匙。

治精极，骨髓虚竭，补益麋茸煎方：卫生易简方，治老人骨髓虚竭。

麋茸五两，去毛，涂酥炙令微黄

右捣罗为末，以清酒二升，于银锅中慢火煎成膏，盛于瓷器中，每服，空腹及晚食前，以温酒调下半匙。

治五劳六极七伤通用诸方

夫虚劳者，为五劳六极七伤是也。五劳者，一曰志劳，二曰思劳，三曰心劳，四曰忧劳，五曰瘦劳。又肺劳者，短气而面肿，鼻不闻香臭；肝劳者，面目乾黑，口苦，精神不守，恐畏不能独卧，目视不明；心劳者，

1　活：此下注文脱字，太平圣惠方作“二”。
2　蜜：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
3　二：太平圣惠方作“一”。
4　二：太平圣惠方作“一”。
5　二十：太平圣惠方作“十二”。
6　一：太平圣惠方作“二”。
7　二：太平圣惠方作“三”。
8　服：太平圣惠方作“日”。
9　一：太平圣惠方作“二”。
10　坐：太平圣惠方作“半”。

忽忽喜忘，大便苦难，或时溏痢，口内生疮；脾劳者，舌根苦直，不得咽唾；肾劳者，背难以俯仰，小便不利，色赤黄而有余沥，阴囊生疮，小腹急满。六极者，一曰气极，令人内虚，五脏气不足，邪气多，正气少，不欲言；二曰血极，令人无颜色，眉发堕落，忽忽喜忘；三曰筋极，令人数转筋，十指爪甲皆痛苦，倦不能久立；四曰骨极，令人酸削，齿苦痛，手足烦疼，不欲行动；五曰肌极，令人羸瘦，无润泽，饮食不生肌肉；六曰精极，令人少气，翕翕内虚，五藏气不足，鬓发毛落，悲伤喜忘。七伤者，一曰阴寒，二曰阴萎，三曰里急，四曰精连连，五曰精少阴下湿，六曰精清，七曰小便苦数。又一曰大饱则伤脾，脾伤则喜噫，欲卧面黄；二曰大怒气逆则伤肝，肝伤则少血目暗；三曰强力举重，久坐湿地则伤肾，肾伤则少精，腰背痛，厥逆下冷；四曰形寒饮冷则伤肺，肺伤则短气咳嗽鼻鸣；五曰忧愁思虑则伤心，心伤则苦惊，喜忘喜怒；六曰风雨寒则伤形，形伤则皮肤枯夭；七曰大恐惧不节则伤志，志伤则恍惚不乐。男子平人脉大为劳，极虚亦为劳。男子劳之为病，其脉浮大，手足烦，春夏剧，秋冬差，阴寒精自出，酸痛。寸口脉浮而迟，浮即为虚，迟即为劳，虚则卫气不足，浮则劳气竭；脉直上逆者，虚也；脉涩无阳，是肾气少；寸关涩无血，气逆冷，是大虚也；脉浮微缓皆为虚；缓而大者，劳也；脉微濡相搏，是五劳六极七伤；微弱相搏，是虚损病也。

治五劳六极七伤，脐下膨脖，两胁胀满，腰脊相引痛，鼻中乾燥，目暗眩眩，愤愤不乐，胸中气逆，不下食饮，小便赤黄馀沥，梦与鬼交，失精惊恐虚乏，宜服薯蓣散方：

薯蓣二两　白茯苓二两　远志半两，去心　泽泻一两　黄耆二两，锉　人参一两，去芦头　龙骨一两半　白芍药一两　五味子一两　山茱萸一两　沉香一两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，内白沙糖如栗大，更煎一两沸，食前温服。

治五劳六极七伤，阴衰，囊下生疮，腰背疼痛，不得俯仰，两膝时时热痒，或时浮肿，难以行步，见风泪出，远视眩眩，咳嗽上气，身体萎黄，绕脐弦急，痛引膀胱，小便尿血，茎中疼痛，或时余沥，或梦惊恐，口乾舌强，渴欲饮水，食不得味，时时气逆，羸瘦无力，宜服白茯苓丸方：

白茯苓二两　圣济总录去黑皮　石菖蒲一两　山茱萸一两　栝蒌根一两　兔丝子一两半，酒浸一宿，曝乾，别捣罗为末　总录半两　牛膝一两，去苗　总录去苗，酒浸，切，焙　赤石脂一两　熟乾地黄一两　总录焙　细辛一两　总录去苗叶　防风一两，去芦头　薯蓣一两　续断一两　蛇床子一两　总录炒　柏子仁一两　总录炒　巴戟一两　总录去心　天雄一两半，炮裂，去皮脐　远志一两，去心　石斛一两半，去根，锉　肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皮，炙令乾　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日[1]空腹及晚食前，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。总录每日空心，温酒下三十丸。

治五劳六极七伤衰损，宜服补益鹿茸丸方：

鹿茸二两，去毛，涂酥，炙微黄　蛇床子一两　远志一两，去心　熟乾地黄三两　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　五味子一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　白茯苓一两　薯蓣二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，骨髓虚备，四肢无力，黄耆丸方：

黄耆二两，锉　牛膝二两，去苗　桂心一两　熟乾地黄二两　薯蓣一两　远志半两，去心　覆盆子一两　巴戟一两　五味子一两　石斛一两半，去根，锉

(1) 日：太平圣惠方作“服”。

肉苁蓉一两半，酒浸一宿，削去皱皮，炙乾　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，小便数，阳气弱，腰脊疼痛，上焦虚热，恒多健忘，不能久立，宜服补暖益精，明目驻颜，轻身强记，牛膝丸方：

牛膝二两，去苗　白芍药一两　远志一两，去心　黄耆一两，锉　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　杜仲二两，去粗皮，炙微黄，锉　续断一两　蛇床子一两　薯蓣一两　兔丝子二两，酒浸一宿，曝乾，别捣为末　白茯苓一两　人参一两，去芦头　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　巴戟一两　柏子仁一两　桂心一两　五味子一两　石斛一[1]两，去根，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵丸如梧桐子大，每日空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，骨髓虚备，四肢无力，巴戟丸方：

巴戟二[2]两　远志一两，去心　五味子一两　牛膝二两，去苗　熟乾地黄三两　柏子仁一两　桂心一两　肉苁蓉二两，酒浸，削去皱皮，炙乾　鹿茸一两半，去毛，涂酥炙微黄　兔丝子一两半，酒浸三日，曝乾，别捣为末　补骨脂二[3]两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，瘦损虚冷，令人肥白，宜服此钟乳丸方：

钟乳粉二两　肉苁蓉二两，酒浸[4]，刮去皱皮，炙乾　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　甘草半两，炙微赤，锉　桂心一两　熟乾地黄二两　兔丝子二两，酒浸一宿，曝乾，别捣　柏子仁一两　酸枣仁一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，阴萎内虚，口乾汗出，失精，阴下湿痒，小便赤黄，阴中疼痛，卵偏大，小腹里急，腰脊俯仰苦难，胜胫酸疼，目视眩眩，腹胁胀满，膀胱久冷，致生百疾，宜服肉苁蓉丸方：

肉苁蓉三两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　赤石脂三分　石韦三分，拭去毛　天雄一两，炮裂，去皮脐　远志三分，去心　石菖蒲三分　薯蓣二两　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　白马茎一两，炙黄　山茱萸一两　石斛一两，去根，锉　柏子仁三分　续断一两　牛膝一两，去苗　蛇床子三分　石南一两　细辛三分　防风三分，去芦头　兔丝子一两半，酒浸三宿，别捣为末　熟乾地黄一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，虚羸不足，令人肥健，益气力，乾漆丸方：

乾漆半两，捣碎，炒令烟出　熟乾地黄一两　山茱萸半两　五味子半两　牛膝一两，去苗　白术半两　续断[5]□两　蛇床子半两　甘草半两，炙微赤，锉　桂心半两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　石斛一两，去根，锉　兔丝子一两，酒浸一宿，曝乾，别捣罗为末　巴戟半两　酸枣仁半两，微炒　柏子仁半两　薏苡仁半两　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，虚损，肾气不足，宜服五味子丸方：

五味子二[6]两　白茯苓一两　车前子二两半　巴戟三[7]两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二[8]两，酒浸三日，曝乾，别捣罗为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 浸：太平圣惠方此下有“一宿”二字。
⑤ 断：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。
⑥ 二：太平圣惠方作“一”。
⑦ 三：太平圣惠方作“一”。
⑧ 二：太平圣惠方作“三”。

丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，腰疼膝痛，小便余沥，心虚健忘，荣卫不调，宜服钟乳丸方：

钟乳粉三两　石斛二[1]两，去根、锉　甘草一两，炙微赤、锉　牛膝一两，去苗　蛇床子一两　细辛三分　山茱萸三分　熟乾地黄二两　桂心三分　兔丝子二两，酒浸一日，曝乾，别捣罗为末　防风三分，去芦头　杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉　枳壳三分，麸炒微黄　五味子一两　川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治五劳六极七伤，腰背疼痛，四肢沉重，百事不任，身无润泽，宜服鹿角胶煎方：

鹿角胶一斤　生姜半斤，捣绞取汁　生地黄一斤，捣绞取汁　生天门冬一斤，捣绞取汁　白蜜半斤　牛酥半斤

右件药，先煎生姜地黄汁十余沸，可折一分，下蜜，次下酥等汁，又煎三五沸，即下胶末搅令胶消尽，即倾于瓷器中，搅令凝，每服空腹及晚食前，以温酒调下半匙。

治五劳六极七伤，补益地黄煎方：

生地黄十斤，捣绞取汁　汉椒三两，去目及闭口者，微炒去汗　附子三两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，入地黄汁中，以慢火渐熬成煎，盛于瓷合中，每于食前，以温酒调下半匙。

治虚损补益诸方

夫虚损者，盖五劳之候也。凡人愁忧思虑则伤心，形寒寒饮[2]则伤肺，恚怒气逆，上而不下则伤肝，饮食劳倦则伤脾，久坐湿地，强力入水则伤肾，是以五藏各有劳损也。男子肾气虚弱，精气不足，则骨髓枯竭，形体消瘦，气血即虚，百病斯作，故为虚损之病也。

治虚损羸弱，强肾气，补不足，黄耆散方：

黄耆一两半，锉　防风一两，去芦头　芎藭一两　白术一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　山茱萸一两　当归一两　甘草一两，炙微赤，锉　五味子一两　熟乾地黄二[3]两　桂心一两　白茯苓二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚损，下元气弱，脚膝无力，诸藏俱伤，并皆主之，补益石斛丸方：

石斛一两半，去根，锉　牡丹一两　泽泻一两　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　薯蓣一两　附子二两，炮裂，去皮脐　熟乾地黄二两　肉桂一两，去皱皮　杜仲一两，去皱皮，炙微黄，锉　蕤蘼一两，锉　山茱萸一两　白茯苓一两　五味子一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　补骨脂二两，微炒　远志一两，去心　防风一两，去芦头　黄耆一两，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及食前，以温酒下三十丸。

治虚损，大补益精血，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉二两，酒浸一宿。刮去皱皮，炙乾　石斛一两，去根，锉　麋角屑二两，以酥拌微炒　枸杞子二两，锉[4]　远志一两，去心　续断一两　熟乾地黄三两　天雄二两，炮裂，去皮脐　乾姜一两，炮裂，锉　兔丝子二两，酒浸一宿，曝乾，别捣罗为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒或炒盐汤下三十丸。

治虚损乏力，助阳气，补不足，白石英丸方：

白石英二两，细研，水飞过　磁石二两，烧醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过　阳起石三两，细研，水飞过　熟乾地黄三两　石斛二两，去根，锉　五味子一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，去皱皮，炙乾　石南一两　兔丝子一两，酒浸三宿，曝乾，别捣为末　五加皮一两　胡麻一两　巴戟一两　桂心一两　人参一两，去芦头　蛇

---

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 寒饮：太平圣惠方作“饮冷”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 锉：太平圣惠方作“微炒”。

床子半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚损不足，冷热不调，食饮无味，四肢羸弱，补益薯蓣力[1]方：

薯蓣二两　石龙芮一两　覆盆子一两　熟乾地黄二[2]两　五味子一两　蓫蕗一两，锉　蛇床子一两　肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　远志一两，去心　兔丝子二[3]两，酒浸一宿，曝乾，别捣罗为末　石斛一两，去根，锉　桂心一两　杜仲一两半，去皱皮，炙微黄，锉　山茱萸一两　人参一两，去芦头　防风一两，去芦头　五加皮三分　天雄一两，炮裂，去皮脐　狗脊一两　黄耆一两，锉　秦艽一两，去苗　白术一两　石南一两　麦门冬一两半，去心，焙　巴戟一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治男子虚损劳伤，水藏备，腰膝疼，筋骨无力，梦寐不安，阳道劣弱，面色萎黄，饮食减少，日渐羸瘦，及膀胱冷气，并宜服此大补益钟乳天雄丸方：

钟乳粉一两　天雄一两，炮裂，去皮脐　石斛一两，去根，锉　巴戟一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　白茯苓一两　续断一两　补骨脂一两，微炒　木香一两　茴香子一两　泽泻一两　沉香一两　防风一两，去芦头　山茱萸一两　附子一两，炮裂，去皮脐　肉桂二两，去皱皮　当归一两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙，微黄　兔丝子一两，酒浸一宿，曝乾，别捣罗为末　人参一两，去芦头　薯蓣一两　牛膝一两，去苗　磁石二两，烧，醋淬七遍，捣碎，细研水飞过

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治风劳诸方

夫劳伤之人，表里多虚，血气衰弱，肤腠疏泄，风邪易侵，或游易皮肤，或沉滞藏腑，随其所感，而众病生焉。

治风劳，藏腑气虚，体瘦无力，不思饮食，四肢疼痛，黄耆散方：

黄耆一两，锉　续断一两　人参三分，去芦头　茯神[4]□两　五味子三分　羌活半两　芎藭半两　桂心半两　附子三分，炮裂，去皮脐　防风一两，去芦头　牛膝半两，去苗　枳壳三分，麸炒微黄，去穰　甘草半[5]两，炙微赤，锉　当归半两，锉，微炒　沉香三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治风劳，气攻四肢拘急，背膊常疼，肌体萎弱，不欲饮食，沉香散方：

沉香　石斛去根，锉　黄耆锉　桂心　白茯苓　白术　天门冬去心，焙　白芍药　当归锉，微炒　羌活　附子炮裂，去皮脐　防风去芦头　陈橘皮汤浸，去白穰，焙。已上各一两　熟乾地黄二两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风劳，肌体羸瘦，皮肤不仁，肢节烦疼，腰膝无力，少思饮食，宜服附子散方：

附子炮裂，去皮脐　牛膝去苗　桂心　当归已上各一两　五加皮　防风去芦头　蓫蕗锉　杜仲去粗皮，炙微黄，锉　续断　丹参　沉香　木香　枳壳麸炒微黄，去瓤。已上各三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治风劳体虚，食少羸瘦，筋脉不利，手足多疼，宜服防风散方：

防风去芦头　天麻　海桐皮　附子炮裂，去皮脐　沉香已上各一两　桂心　芎藭　白术　白茯苓　山茱萸　熟乾地黄已上各三分　枳壳半两，麸炒微黄，去穰

---

① 力：太平圣惠方作“丸”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 神：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 半：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，于食前温服。

治风劳，脾肾虚冷，心腹胀疼，骨节烦痛，食少无力，宜服桃仁散方：

桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　鳖甲涂醋炙令黄，去裙襕　白术　附子炮裂，去皮脐　诃梨勒煨，用皮。已上各一两　芎劳　丁香　桂心　茇澄茄　当归　枳壳麸炒微黄，去穰。已上各三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。忌苋菜。

治风劳，气血不足，藏腑虚伤，肢节烦疼，腰膝无力，形体羸瘦，面色萎黄，小便数多，卧即盗汗，宜服巴戟散方：

巴戟　柏子仁　石龙芮　天麻　牛膝去苗　牡蛎烧为粉　兔丝子酒浸一宿，别乾焙捣[1]　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　天雄炮裂，去皮脐。已上各一两　菟藘锉　防风去芦头　羌活　当归　桑螵蛸微炙。已上各三分　肉桂二两，去皱皮

右件药，捣细罗为散，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治风劳，补益藏腑，利腰膝，止烦疼，强志力，充肌肤，肉苁蓉散方：

肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　兔丝子酒浸一宿，焙乾，别捣　牛膝去苗　附子炮裂，去皮脐　杜仲去粗皮，炙令黄，锉　白茯苓已上各一两　防风去芦头　桂心　巴戟　续断　枸杞子已上各三分　五味子半两　蛇床子半两　山茱萸半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治风劳，益气血，利四肢，强腰脚，除湿痹，柏子仁散方：

柏子仁　巴戟　天雄炮裂，去皮脐　牛膝去苗　天门冬去心，焙　川椒去目及闭口者，微炒去汗　兔丝子酒浸三宿，曝乾，别捣。已上各一两　肉桂二两，去皱皮　石南三分　续断三分　当归三分

右件药，捣细罗为散，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治风劳羸瘦，面色青黄，肢节烦重，神思不安，藏腑虚伤，有虫所作，令人心躁，食饮无味，宜服樟木散方：

樟木瘤节三两，锉　皂荚木瘤节三两，锉　槐木瘤节三两，锉　天灵盖一两，涂酥炙令黄　牛黄三分，细研　麝香半两，细研

右件药，捣细罗为散，入牛黄、麝香令匀，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治风劳，藏气虚损，肌体羸瘦，头目昏闷，四肢少力，神思不安，宜服钟乳散方：

钟乳粉一两　紫石英一两，细研水飞过　白石英一两，细研水飞过　白术　防风去芦头　桂心　栝蒌根　乾姜炮裂，锉　细辛　牡蛎粉　川椒去目及闭口者，微炒去汗　已上各三分　人参一两，去芦头　白茯苓一两　桔梗半两，去芦头　附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以温酒调下二钱。

治风劳气，四肢羸弱，心神虚烦，食饮无味，肢节多疼，腰脚无力，夜多盗汗，小便赤黄，宜服石斛丸方：

石斛去根，锉　牛膝去苗　桂心　杜仲去粗皮，炙微黄，锉　续断　白茯苓　兔丝子酒浸一宿，焙乾，别捣　枸杞子　五味子　山茱萸　黄耆锉　防风去芦头　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　远志去心　人参去芦头　天门冬去心，焙。已上各一两　熟乾地黄二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治风劳气，身体疼痹，手足无力，气血虚损，颜色萎黄，精神昏沉，饮食无味，宜服补益天雄丸方：

天雄炮裂，去皮脐　兔丝子酒浸一宿，焙乾，别捣　柏子仁　石斛去根，锉　巴戟　天门冬去心，焙　牛膝去苗　乾漆捣碎，炒令烟出。已上各一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　熟乾地黄二两　肉桂二两，去皱皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五[2]百

① 别乾焙捣：太平圣惠方作“焙乾，别捣”。

② 五：太平圣惠方作“二”。

杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

治虚劳偏枯诸方

夫劳损之人，肌体虚弱，易伤风邪，风邪乘虚，客于半身，留在肌肤，未即发作：或因饮水[1]，未消散，即劳于肾，风水相搏，乘虚偏发，风邪留止，血气不行，故半身手足枯细，为偏枯也。

治虚劳偏枯，肌体虚弱，气血不行，半身手足枯细，肢节无力，食少羸[2]，宜服附子散方：

附子炮裂，去皮脐　芎藭　石斛去根，锉　独活　牛膝去苗　当归　熟乾地黄已上各一两　枳壳麸炒微黄，去穰　丹参　防风去芦头　白术　黄耆锉　木香　五加皮已上各三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，空腹及晚食前温服。

治虚劳偏枯，手足不遂，筋脉拘急，骨节疼痛，宜服石斛散方：

石斛去根、锉　麻黄去根节　丹参　牛膝去苗　侧子炮裂，去皮脐，已上各一两　桂心　沉香　当归　羌活　枳壳麸炒微黄，去穰　蕤蘼锉，已上各三分　续断半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，于食前温服。

治虚劳，风邪所攻，偏枯不遂，筋脉拘急，肢节疼痛，宜服山茱萸散方：

山茱萸一两半　天雄一两半，炮裂，去皮脐　麻黄一两，去根节　川乌头半两，炮裂，去皮脐　川椒去目及闭口者，微炒去汗　白术　茵芋　防风去芦头　丹参　牛膝去苗　细辛　葬草微炙　石南　桂心已上各一两

右件药，捣细罗为散，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治虚劳，风邪所攻，偏枯不遂，肢节疼痛，昼夜呻吟，医不能治，宜服天雄散方：

天雄炮裂，去皮脐　白术　桂心　侧子炮裂，去皮脐　当归　牛膝去苗　乾漆捣碎，炒令烟出　狗脊已上各一两　防风去芦头　吴茱萸汤浸七遍，焙乾微炒　枳壳麸炒微黄，去瓤　丹参已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治虚劳，风邪所攻　手足偏枯，筋脉不利，胸胁支满，腰背多疼[3]，饮食不消，寒热盗汗，短气不足，肌体羸瘦，宜服牛膝丸方：

牛膝去苗　巴戟　天雄炮裂，去皮脐　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　附子炮裂，去皮脐　云母粉　熟乾地黄已上各一两　远志去心　续断　柏子仁　杜仲去粗皮，炙令黄色，锉　川椒去目及闭口者，微炒去汗　山茱萸　防风去芦头　石斛去根，锉　蕤蘼锉　石菖蒲　乾姜炮裂，锉，已上各半两　蛇床子三分　兔丝子一两半，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，研入云母粉令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳偏枯，手脚无力，肌肤消瘦，行李[4]不得，宜服蕤蘼丸方：

蕤蘼锉　石斛去根，锉　五加皮　防风去芦头　桂心　柏子仁　天雄炮裂，去皮脐　仙灵脾　酸枣仁微炒　山茱萸　钟乳粉　巴戟　兔丝子酒浸三日，晒乾，别捣为末，已上各一两　鹿茸一两半，去毛，涂酥炙微黄　牛膝一两半，去苗

右件药，捣罗为末，研入钟乳粉令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳偏枯，气血不足，肢节无力，宜服熟乾地黄丸方：

熟乾地黄一两　川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗　肉桂一[5]两半，去皱皮　乾膝捣碎，炒令烟出　蕤蘼锉　防风去芦头　附子炮裂，去皮脐　川乌头炮

1　水：太平圣惠方此下有“水”字。
2　羸：太平圣惠方此下有“瘦”字。
3　腰背多疼：太平圣惠方作“背多疼痛”
4　李：太平圣惠方作“立”
5　一：太平圣惠方作“二”。

裂，去皮脐 牛漆[1] 去苗。已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治急劳诸方

夫急劳者，是血气俱盛，积热在内，干于心肺，藏腑壅滞，热毒不除之所致也。其候恒多躁热，颊赤头疼，烦渴口乾，饮食无味，心神惊悸，睡卧不安，骨节痠疼，夜多盗汗，面色萎黄，形体羸瘦，毒热之气，传于藏腑，即难极[2]瘵，故名急劳也。

治急劳，四肢烦热，百节痠疼，口乾心躁，小便赤黄，不欲饮食，宜服天灵盖散方：

天灵盖涂酥炙令微黄 柴胡去苗 鳖甲涂酥[3]炙令黄，去裙襕 桑根白皮锉 知母 乾青蒿 桃枝锉 柳枝锉。已上各一两 甘草三分，炙微赤，锉 阿魏半两，面裹煨，令面熟为度

右件药，捣筛为散，每服五钱，以童子小便一大盏，入葱白三茎，宿浸，煎取四分，去滓，空心温服。忌芫菜。

治急劳，烦热，不得睡卧，乌梅散方：

乌梅肉半两，微炒 柴胡一两半，去苗 秦艽一两，去苗 陈橘皮一分，汤浸，去白穰，焙 神巧万全方一两 甘草半两，炙微赤，锉 桔梗一两，去芦头 黄连半两，去须 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服，煎生姜童子小便，放温，食前调下二钱。

治急劳骨蒸等，薄荷煎丸方：

薄荷汁二[4]升， 神巧万全方一升 生地黄汁一升 青蒿汁一升 童子小便二升 万全方一升 桃仁三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研如膏 万全方二两 麝香二钱，细研 朱砂一两，细研 秦艽三两，去苗，捣罗为末 万全方秦艽与鳖甲同杵，鳖甲三两，醋炙黄色，去裙襕

右件药，用薄荷等汁，并小便同煎，然后下桃仁膏及朱砂等，以慢[5]熬，候可丸即丸，如梧桐子大，每日空腹，以清粥饮下三十丸，晚食前再服。

治急劳瘦病，宜服猪肝丸方：

猪肝四两 柴胡二两，去苗 黄连二两，去须 诃梨勒皮二两半 甘草一两，炙微赤，锉 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，先将肝用童子小便五升煮，以小便尽为度，取出薄切，焙乾，与诸药同捣罗为末，用猪胆和，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空腹及晚食前，以粥饮下三十丸。

治急劳烦热，四肢疼痛，宜服皂荚丸方：

猪牙皂荚一两，去皮，涂酥炙令黄，去子 蝦蟆乾者，一枚，炙令黄[6] 麝香二钱，细研 天灵盖一枚，涂酥炙令微黄

右件药，捣罗为末，入麝香同研令匀，用大羊肠内可盛尽，两头以线系定，于瓷碗内，用麸衬安饭甑内，蒸一炊久，取出细研，令相乳入，丸如梧桐子大，每于食前，以温水下十丸，良久出虫，或有汗，即盖覆卧，汗解为度。

治急劳，骨蒸烦热，青蒿饮子方：

青蒿一握，细研 猪胆一枚，取汁 杏仁二七粒，大者，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，一处以童子小便一大盏，煎至五分，去滓，空心温服。

治急劳，烦热乾瘦，宜服蝦蟆散方：

蝦蟆乾者，一枚，炙微黄，为末 胡黄连三分，末 麝香一钱，细研 龙脑一钱，细研

右件药，都研为细散，每服，取羊头一枚，烂煮了，取脑髓研，调散二钱，用温酒空心调服，以皮肤滑为验。其羊头髓，须逐日煮新者用之。

治急劳，桃仁丸方：

桃仁一斤，于新瓦器内，用童子小便一斗，煮候小便尽，取出，去皮尖，研如膏 乌梅肉三两，微炒 芜荑仁三两 黄连三两，去须

右件药，捣罗三味为末，入桃仁膏和，

---

① 漆：太平圣惠方作“膝”。
② 极：太平圣惠方作“拯”。
③ 酥：太平圣惠方作“醋”。
④ 二：太平圣惠方作“一”。
⑤ 慢：太平圣惠方此下有“火”字。
⑥ 黄：太平圣惠方作“乾”。

丸如梧桐子大，每日空心以温水下十五丸，晚食前再服。

治急劳，咳嗽烦热，宜服此方：

桃仁三两，汤浸，去皮尖双仁　童子小便五升　猪肺一枚

右件药，先取桃仁于砂盆内研，入童子小便，猪肺，以慢火煎桃仁烂，小便尽为度，用木杵臼捣，入蒸饼同和，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。

治急劳，烦热体瘦，三皂丸方：

皂荚一①斤　皂荚树皮一斤　皂荚刺一斤

右件药，都烧为灰，以水三升，淋取汁，更于灰上再淋，如此三五度，即煎之，候稍凝，入研了麝香一分，用童子小便浸，蒸饼和丸，如小豆大，每日空心，以温水下七丸。

治虚劳骨热诸方

夫虚劳骨热者，是五劳七伤之中，阴虚阳盛，热毒上攻心肺，流于骨髓，致成壮热也。男子肾藏虚弱，精气不足，下元冷惫，上焦虚热，因兹而得也。女子月闭不通，产后劳损，频发寒热之所致也。其人肌体消瘦，四肢无力，颊赤口乾，心躁盗汗，乍癸乍歇，精神不守者，是其候也。

治虚劳，骨热体痛，心神恍惚，夜卧不安，小便赤黄，口乾眼涩，宜服狸骨丸方：

狸骨一两，炙令焦黄　连翘一两　土瓜根　山茱萸　玄参　胡燕粪　黄芩　朱砂细研，水飞过　鸢尾已上各半两　黄连去须　赤芍药　雄黄细研，水飞过　青箱子　龙胆去芦头　栝楼根已上各三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食后，以温水下二十丸。

治虚劳骨热，心神烦躁，大小便难，四肢疼痛，川大黄丸方：

川大黄锉碎，微炒　黄芩　黄连去须　当归　赤茯苓　黄耆锉　生乾地黄　赤芍药　柴胡去苗。已上各三分　栀子仁半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下二十丸。

治虚劳骨热，黄连煎丸方：

黄连去须　紫菀洗去苗土　天灵盖涂酥，炙令微黄　甘草炙微赤，锉　青葙子已上各二两　柴胡②□两，去苗

右件药，捣罗为末，以童子小便五升浸一宿后，慢火煎令稠，丸如梧桐子大，每于食后，以温水下一③十丸。

治虚劳骨热，四肢烦疼，渐渐羸瘦，日晚口乾颊赤，知母散方：知母三两　前胡一两，去芦头　地骨皮二两　犀角屑一两半　白鲜皮二两　龙齿二④两　川芒消二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治虚劳骨热，四肢烦疼，口乾心躁，宜服胡黄连散方：

胡黄连一两　人参三分，去芦头　赤茯苓一两半　柴胡一两半，去苗　鳖甲一两半，涂醋炙令微黄，去裙襕　栀子仁三分　麦门冬一两半，去心，焙　赤芍药三分　甘草半两，炙微赤，锉　枯梗一两，去芦头　槟榔半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以童子小便一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。忌苋菜。

治虚劳骨热，四肢烦闷，及心躁虚汗，宜服丹砂丸方：

朱砂细研，水飞过　薯蓣　犀角屑　虎头骨涂酥炙令微黄　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　安息香　川升麻　牡蛎烧为粉　槟榔　人参　白茯苓已上各半两　牛黄一钱，细研　麝香一钱，细研　甘草一分，炙微赤，锉　麦门冬三分，去心，焙　鳖甲三分，涂醋炙微黄，去裙襕　豉心三分

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。忌苋菜。

治虚劳骨热，四肢羸瘦，少力，不思饮

---

① 一：太平圣惠方作“十”。
② 胡：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 一：太平圣惠方作“二”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。

食，宜服胡黄连丸[1]方：

胡黄连　天灵盖涂酥，炙令微黄　赤茯苓　川大黄锉碎，微炒　川升麻　地骨皮　知母　犀角屑　人参去芦头　麦门冬去心，焙。已上各一两　鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕　黄芩　前胡去芦头　赤芍药　当归锉，微炒　木通锉　防风去芦头。已上各三分　甘草半两，炙微赤，锉　柴胡二两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。忌苋菜。

治虚劳骨热，肢节烦疼，心膈躁闷，宜服柴胡[2]方：

柴胡一两半，去苗　犀角屑　知母　黄连[3]　桔梗去芦头　川升麻　地骨皮　黄芩　诃梨勒皮已上各一两　栝楼一两[4]　鳖甲二两，涂醋炙令微黄，去裙襕　甘草三分，炙微赤，锉　赤茯苓三分　人参三分，去芦头

右件药，捣罗为末，用猪胆五枚取汁，及蜜半斤，搅和令匀，慢火煎成膏，和药末，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食后，煎乌梅小便下二十丸。忌苋菜。

治虚劳骨热，四肢烦疼，小便赤黄，眼涩少睡，犀角丸方：

犀角屑　胡黄连　知母　赤芍药　贝母煨令微黄　地骨皮　黄芩　槟榔　紫菀洗去苗土　木香　款冬花　乌梅肉微炒　柴胡去苗。已上各半两　大熟黄瓜一枚，去瓤

右件药，捣罗为末，入黄瓜内，蒸熟烂研，入少许蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。

治虚劳口舌乾燥诸方

夫虚劳口舌乾者，皆由劳损，血气断隔，津液减少，荣卫不行，下焦虚寒，上焦生热，故令口舌乾燥也。

治虚劳口舌乾燥，腿膝无力，下焦虚乏，宜补益羊肾汤方：

羊肾一对，去脂[5]，切作八片　磁石二两，捣碎，水淘去赤汁　黄耆一两，锉　地骨皮三分　麦门冬一两，去心　熟乾地黄二两　五味子三分　人参一两，去芦头　桂心三分　白茯苓一两

右件药，捣筛为散，每服，先以水一大盏半，煎羊肾至一盏，去肾及水上浮脂，后入散一两，枣五枚，煎至七分，去滓，分温二服，空心及晚食前服之。

治虚劳，四肢烦疼，口舌乾燥，面色萎黄，食[6]□□味，宜服生乾地黄散方：

乾地黄一两　柴胡一两，去苗　知母一两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　赤芍药一两　麦门冬二两，去心，焙　甘草三分，炙微赤，锉　人参一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，口舌乾燥，升麻散方：

川升麻二两　麦门冬二两，去心　射干二两　羚羊角屑一两　赤芍药二两　芦根三两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

麦门冬二两，去心，焙　葳蕤一两　黄连半两，去须　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　羚羊角屑半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，口舌乾燥，心神烦渴，少[7]得睡卧，宜服酸枣仁散方：

酸枣仁　人参去芦头　黄耆锉　乌梅肉微炒　麦门冬去心　白茯苓已上各一两　覆盆子　栝楼甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳羸瘦，烦热，口舌乾燥，不欲饮食，黄耆丸方：

---

① 胡黄连丸：太平圣惠方"此"方中尚有"桔梗去芦头"一药。
② 胡：太平圣惠方此下有"煎丸"二字。
③ 黄连：太平圣惠方作"胡黄连"。
④ 两：太平圣惠方作"枚"。
⑤ 脂：太平圣惠方作"膜"。
⑥ 食：此下脱字，太平圣惠方作"物无"。
⑦ 少：太平圣惠方作"不"。

黄耆锉　葛根锉　乌梅肉微炒　麦门冬去心，焙　栝楼根　天门冬去心，焙。已上各一两　酸枣仁微炒　甘草炙微赤，锉　覆盆子已上各三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，每服，绵裹一丸含咽津，尽即更含咽之。

又方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　乌梅肉微炒　甘草炙微赤，锉　天门冬去心，焙。已上各一两

右件药，捣罗为末，煮枣肉和，更入少炼成蜜，丸如弹子大，不计时候，绵裹一丸含咽津。

治虚劳，口乾舌燥，宜服甘草丸方：

甘草一两，炙微赤。锉　人参一两，去芦头　生乾地黄二两　乌梅肉一两，微炒

右件药，捣罗为末，以枣瓤并炼蜜，和捣三二百杵，丸如弹子大，每服，绵裹一丸含咽津，日四五服。

治虚劳烦热，口乾舌燥，烦渴，宜服栝楼根丸方：

栝楼根　甘草炙微赤，锉　杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　乌梅肉微炒。已上各一两

右件药，捣罗为末，煮枣肉，入少蜜和丸，如弹子大，每服，以绵裹一丸含咽津，日四五服。

又方：

酪三合　酥三合　蜜三合　川大黄一两，锉碎，微炒，捣罗为末

右件药相和，于银锅内，以慢火煎如稀饧，不计时候，含咽一茶匙。

又方：

石膏半斤，捣碎绵裹　蜜半斤

右件药，以水三大盏，先煮石膏，取汁一盏半，去石膏，次下蜜相和，煎取一盏，放冷，不计时候，含咽一茶匙。

又方：

麦门冬二两，去心　枣三十枚，擘碎

右用蜜和拌蒸之，候饭熟为度，不计时候，取三两枚服之。

又方：

羊头髓如鸡子大

右用温酒调服之。琐碎录同。

治虚劳渴诸方

夫五藏六腑，皆有津液，若劳损之人，虚实不调，藏腑生热，热气在内，则津液竭少，故多渴也。

治虚劳多渴，四肢羸乏，宜服茯神散方：

茯神　石斛去根，锉　栝楼根　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾[1]　知母　人参去芦头　白茯苓已上各一两　五味子半两　黄连二[2]分，去须　丹参半两　当归半两　麦蘗三分，微炒　葳蕤半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳渴，四体虚乏，羸瘦，宜服栝楼煎方：

栝楼根一两　茯神一两　石斛一两，去根，锉　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾[3]　甘草半两，炙微赤，锉　知母一两　黄连半两，去须　当归半两　五味子半两　人参一两，去芦头　丹参半两。已上并捣罗为末　地骨皮二两　葳蕤二两　胡麻一两　蜜五合　生地黄汁一斤[4]　牛髓一合　淡竹叶五十片　生麦门冬汁五合　生姜汁一合

右件药，以水三升，煮地骨皮、葳蕤、胡麻、淡竹叶四味，去滓，取汁一升，和地黄汁、麦门冬、牛髓、蜜、姜汁等，入前药末，搅令匀，又煎成膏，入于铜器中，每服不计时候，以粥饮调下半匙。

治虚劳，止渴助气力，牡蛎粉散方：

牡蛎粉　五味子　桂心　牡丹　地骨皮　知母　肉苁蓉酒浸一宿，去皱皮，炙令乾　甘草炙微赤，锉。已上各半两　黄耆一两，锉　麦门冬三分，去心　人参三分，去芦头　熟乾地黄一两　续断三分　白茯苓一两　石斛三分，去根，锉

① 乾：太平圣惠方作“黄”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 乾：太平圣惠方作“黄”。
④ 斤：太平圣惠方作“升”。

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，口乾烦渴，腰疼胯痛，小便白浊，宜服黄耆丸方：

黄耆一两半，锉　栝楼根二两　苦参二两半，锉　羚羊角屑一两半　黄连一两，去须　茯神二两　鸡肫胵黄皮五枚，炙黄　甘草一两半，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三一[1]百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治虚劳乾渴，羸瘦力劣[2]，宜服填骨髓煎方：

白茯苓二两　山茱萸　当归　巴戟　五味子　人参去芦头　远志　桂心　附子炮裂，去皮脐　兔丝子酒浸三日，焙乾，别捣　大豆黄卷　天门冬去心，焙。已上各一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿。刮去皱皮，炙令乾　石斛半两，去根，锉　石韦半两，去毛

右件药，捣细罗为散，取生地黄汁二升，生栝楼根汁一升，白蜜三合，牛髓二合，都入银锅中，内前药，搅令匀，以慢火熬成膏，收于瓷合中，每服食前，以粥饮调下半匙。

治虚劳烦渴，津液竭绝，宜服含化生地黄丸方：

生乾地黄　知母　栝楼根　乌梅肉微炒　麦门冬去心，焙　土瓜根　五味子已上各一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如小弹子大，食后及夜卧时，以绵裹含一丸咽津。神巧万全方同。

治虚劳，口中苦渴，骨节烦疼，宜服地骨皮散方：

地骨皮一[3]两　麦门冬二两，去心　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入小麦一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦渴，镇心神，宜服玉饮方：

真玉可重十两　粟谷一升

右以水一斗，煮粟谷取汁五升，去粟谷澄滤却，以此汁煮玉至三升，旋旋分呷服之，神验。

治虚劳苦渴，宜服此方：

菠瓜[4]五两，锉

右以水五升，煮取二升半，去滓，慢慢分呷服之。

又方：

右以白羊肺一具，去肥膩，于柳木砧上，以竹刀细切，后[5]于砂盆内，以柳木槌研，倾于净瓷器中，以冷热水三升浸，经一日一夜，取其汁，渴即旋旋饮之，极效。神巧万全方同。

治虚劳吐血诸方

夫虚劳吐血者，是劳伤于藏腑，内崩之病也。血之与气相随而行，荣养身体，外周养于肌肉，内则荣于藏腑，藏腑伤损，血则妄行。若上胸膈，气逆则吐血、衄血；若流于肠胃，肠虚则下血；若肠虚而气复逆上者，则吐血；巢氏病源吐血、下血。若表里俱虚者，则汗血，此皆由伤损极虚所致也。

治虚劳少力吐血，心闷，头旋目运，宜服茜根散方：

茜根锉　羚羊角屑　柏叶　刺蓟　阿胶捣碎，炒令黄燥　白芍药　白术　黄耆锉　当归锉，微炒　黄芩已上各一两　生乾地黄二两　甘草半两，炙微赤，锉　伏龙肝二两　乱发灰半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时温服。

治虚损劳极，面色枯悴，时或唾血、吐血等，并宜服白芍药散方：

白芍药一两　当归一两，锉，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　黄芩一两　白术一两　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　生乾地黄四两　甘草一两，炙微赤，锉

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 劣：太平圣惠方作“少”。
③ 一：太平圣惠方作“二”。
④ 菠瓜：太平圣惠方作“栝楼根”。
⑤ 后：太平圣惠方作“复”。

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以糯米粥饮调下一[1]钱。

治虚劳吐血，喘促，头痛，吃食全少，宜服石膏散方：

石膏四两　麻黄去根节　五味子　半夏汤浸七遍、去滑　黄耆锉　麦门冬去心。已上各一两　杏仁二[2]两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　生乾地黄二两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，小麦一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳频吐血，心膈四肢疼痛，头目旋闷，阿胶散方：阿胶[3]□□□□□□□□　□□□□□□□□伏龙肝[4]□□　白芍药[5]□□　□□一两　甘草一两，炙微赤，锉　生乾地黄[6]□两　细辛半两　芎藭一两　桂心一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，用水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，肺热吐血，宜服蒲黄散方：

蒲黄三分　甘草[7]□分，炙微赤，锉　当归锉，微炒　人参去芦头　白芍药　阿胶捣碎，炒令黄燥　麦门冬一两，去心，焙　黄耆锉　刺蓟　生乾地黄已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治虚劳，心肺烦热，吐血，天竹黄散方：

天竹黄　知母　川大黄锉碎，微炒　人参去芦头　犀角屑　黄耆锉　白茯苓　马兜苓　麦门冬去心，焙　生乾地黄　鹿角胶捣碎，炒令黄燥。已上各一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳吐血，心烦头闷，宜服伏龙肝散方：

伏龙肝二两　生乾地黄二两　鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥　芎藭　当归　桂心　白芍药　白芷　麦门冬去心，焙　细辛　甘草炙微赤，锉。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，补肺气，止吐血，黄耆散方：

黄耆一两，锉　露蜂房一两，微炒　川栋子三分，微炒　白蒺藜半两　桑根白皮三分，锉　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　薯蓣一两　麝香二两，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香，研令匀，不计时候，以糯米粥饮调下二钱。

治虚劳，吐血不止，宜服地黄散方：

生乾地黄一两　黄芩一两　白芍药一两　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　当归一两　伏龙肝一[8]两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以糯米粥饮调下二钱。

治虚劳，吐血失声，宜服补肺散方：

乾姜半两，炮裂，锉　当归三分　白芍药半两　黄芩三分　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　伏龙肝一两　白芷半两　甘草一分，炙微赤，锉　桂心半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，内伤寒热，吐血，鹿角胶散方：

鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　白芍药一两　生乾地黄二两　羚羊角屑一两　柏叶一两　黄耆一两　刺蓟一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，入沙糖如枣大，更煎三二沸，不计时候温服。

治虚劳吐血，短气欲绝，面无颜色，宜服此方：

黄耆一两，锉　白茯苓三分　熟乾地黄一两　人参三分，去芦头　续断三分　甘草半两，炙微赤，锉　桂心半两　五味子半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 胶：此下脱字，太平圣惠方作“一（二）两，捣碎，炒令黄燥　当归一两，锉。微炒”。
④ 肝：此下注文脱字，太平圣惠方作“一（二）两”。
⑤ 药：此下脱字，太平圣惠方作“一两　白芷”。
⑥ 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“四”。
⑦ 草：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑧ 一：太平圣惠方作“二”。

滓，不计时候温服。

治虚劳吐血、胸膈不利，桂心煎方：

桂心末二两 神巧万全方一两，须是真嫩者 生姜汁二合 白蜜十两 生地黄汁一升

右件药，先以水一大盏，煎桂心，取五分，去滓，入生姜地黄及蜜等，以慢火熬成煎，不计时候，含一茶匙，咽津。万全方以慢火银器内熬成糊，贮新瓷器中，服时含一丸，咽津。

治虚劳，肺热吐血，烦闷，咽喉不利，宜服天门冬丸方：

天门冬一两半，去心，焙 麦门冬一两半，去心，焙 人参去芦头 前胡去芦头 桑根白皮锉。已上各一两 射干 百合 杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 五味子 紫菀去苗土 贝母煨令微黄 甘草炙微赤，锉。已上各三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如弹子大，每服，不计时候，以薄绵裹一丸，含咽津。

治虚劳吐血，猬皮散方：

猬皮一两，烧灰 硫黄一分

右件药，都研令匀细，每服空心，以温酒调下一钱。

治虚劳，心肺热吐血，地黄金粉散方：

地黄半斤，取自然汁 飞罗面四两

右件药，同调成糊，摊于漆盘内，候乾取下，捣罗为末，每服，不计时候，以陈米粥饮调下二钱。

治虚劳咳嗽诸方

夫虚劳咳嗽者，为藏腑气衰，邪气伤于肺故也。若久不已，则令人胸背彻痛，巢氏病源微痛。或惊悸烦满，或喘息上气，或咳逆唾血，此皆腑藏之相克也。然肺主于气，气之通荣，故咳俱入肺也。

治虚劳咳嗽，涕唾稠粘，渐觉羸弱，宜服紫菀散方：

紫菀去苗土 黄耆锉 白茯苓 款冬花 生乾地黄 白前 杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桑根白皮炙微赤，锉。已上各一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳咳嗽，心胸壅闷，宜服白茯苓散方：

白茯苓 前胡去芦头 人参去芦头 黄耆锉 诃梨勒皮已上各一两 麦门冬去心，焙 杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 紫菀去苗土 陈橘皮汤浸，去白瓤，焙。已上各三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳咳嗽，气喘乏力，吃食全少，坐卧不安，宜服补肺散方：

人参去芦头 桂心 钟乳粉 白石英细研，水飞过 麦门冬去心，焙 五味子 熟乾地黄 白茯苓已上各一两 乾姜半两，炮裂，锉 黄耆三分，锉 鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，煮姜枣粥饮调下二钱。

治虚劳咳嗽胸中寒热，短气不足，宜服五味子散方：

五味子 紫菀去苗土 前胡去芦头 陈橘皮汤浸，去白瓤，焙 人参去芦头 白术 麦门冬去心。已上各一两 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治虚劳咳嗽，或时寒热，不得眠卧，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒二两，用皮 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 白茯苓一两 紫菀半两，去苗土 柴胡一两，去苗 黄耆一两，锉 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 百合一两 甘草半两，炙微赤，锉 酸枣仁一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。忌芜菜。

治虚劳上气，咳嗽不止，紫菀散方：

紫菀一两，洗去苗土　五味子三分　甘草半两，炙微赤，锉　百合三分　白茯苓一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治虚劳伤中，脉绝筋急，肺萎咳嗽，宜服鹿髓煎方：

鹿髓半升　蜜二两　酥二两　生地黄汁四合　杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁，以酒一中盏，浸研取汁　桃仁三两，汤浸，去皮尖双仁，以酒半盏，研取汁

右件药，先以桃仁杏仁、地黄等汁于银锅内，慢火煎令减半，次下鹿髓、酥、蜜同煎如饧，每于食后，含咽一茶匙。

治虚劳咳嗽，及肺壅上气，宜服蛤蚧丸方：

蛤蚧一对，头尾全者，涂酥炙令黄　贝母一两，煨微黄　紫菀一两，去苗土　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　皂荚仁一两，炒令焦黄。神巧万全方无　桑根白皮一两，锉　万全方一两半，加人参、款冬花各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以枣汤下二十丸，日三四服。忌苋菜。

治虚劳咳嗽，胸膈不利，骨节疼痛，饮食无味，宜服紫菀丸方：

紫菀三分，去苗土　前胡一两，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　桔梗半两，去芦头　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　白芍药三分　贝母半两，煨微黄　百合三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以生姜汤下二十丸。忌苋菜。

治虚劳咳嗽，喘促心烦，宜服天门冬丸方：

天门冬二两，去心，焙　款冬花　五味子　人参去芦头　白茯苓　贝母煨微黄　甘草炙微赤，锉　萝葡子酥拌，炒令香。已上各一两　熟乾地黄二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如小弹子大，每服，以绵裹一丸，常含咽津。

治虚劳咳嗽，腹胁妨闷，大肠[1]气滞，肢节烦疼，宜服陈橘皮丸方：

陈橘皮二两，汤浸，去白瓤，焙　槟榔一两　柴胡一两半，去苗　诃梨勒皮一两　白芍药一两　紫菀一两，去苗土　川大黄二两，锉碎，微炒　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒令微黄　木香三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

---

① 肠：太平圣惠方作“腹”。

诸 虚 门四

圣 惠 方二

治虚劳里急诸方

夫虚劳里急者，为肾气不足，伤于冲脉。冲脉为阴脉之海，起于关元，关元穴在脐下，循腹里，上至咽喉，今劳伤内损，故腹里拘急也。上部之脉微细者，而卧引里急；心膈上有热者，则口乾渴也。寸口脉阳弦下急，阴弦里急，弦为胃气虚，食则难饱，饱则里急痛不得息，寸口脉微，关上实，尺中弦紧者，则小腹腰背下若拘急痛也。如不喜寒，身愦愦也。

治虚劳小腹里急，少气羸弱，不能饮食，宜服黄耆散方：

黄耆锉 白茯苓 当归 牛膝去苗 五味子 桂心 人参去芦头 附子炮裂去皮脐。已上各一两 半夏半两，汤洗七遍去滑 熟乾地黄二两 白芍药三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳里急少气，心胸痰①冷，手足不和，身体恒自②汗出，宜服补诸不足，熟乾地黄散方：

熟乾地黄二两 川乌头半两，炮裂去皮脐 人参一两，去芦头 桂心半两 乾姜半两，炮裂，锉 黄耆一两，锉 白芍药半两 川椒一分，去目及闭口者，微炒，去汗 白茯苓一两 白术三分 半夏半两，汤洗七遍，去滑 当归一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳里急，诸不足，宜服建中黄耆散方：

黄耆二两，锉 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 五味子三分 牡丹③三分 泽泻一两 白芍药三分 山茱萸一两 远志半两，去心 当归一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，更入饴糖枣许大，同煎一两沸，每于食前温服。

治虚劳，四肢羸弱，两胁里急，饮食无味，宜服此方：

黄耆一两，锉 人参一两，去芦头 白茯苓一两 当归三分 白芍药三分 五味子三分 牛膝一两，去苗 甘草一两，炙微赤，锉 五加皮三分 桂心三分 熟乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每服于食前温服。

治虚劳里急，四肢疼痛，气引胸胁不利，宜服芍药散方：

白芍药一两 黄耆二两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 人参④□两去芦头 熟乾地黄一两 附子一两，炮裂去皮脐 桂心一两 乾姜半两，炮裂，锉 当归一两 前胡一两，去芦头 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 诃梨勒皮一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，内饴糖枣许大，更煎一两沸，每于食

① 痰：太平圣惠方作“疼”。
② 恒自：太平圣惠方作“每日”。
③ 丹：太平圣惠方此下有“皮”字。
④ 参：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

前温服，忌菘菜。

治虚劳气不足，羸瘦困乏，两胁里急，四肢烦疼无力，睡恒不足，腰背疼痛，宜服五加皮散方：

五加皮半两，锉　牛膝一两，去苗　五味子半两　桂心三分　白茯苓三分　当归三分　甘草半两，炙微赤，锉　人参一两，去芦头　白芍药三分　黄耆一两锉，白术三分　附子①□两炮裂去皮脐

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳不足，小腹里急，四肢少力疼痛，不欲饮食，宜服白茯苓散方：

白茯苓一两　黄耆一两，锉　半夏三分，汤洗七遍，去滑　甘草半两，炙微赤，锉　人参一两，去芦头　桂心一两　白芍药一两　麦门冬一两半，去心焙　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　熟乾地黄一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳里急，四肢不和，身体疼痛，不欲吃食，宜服白术散方：

白术一两　白芍药三分　人参一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　当归一两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　桂心三分　附子一两，炮裂去皮脐　黄耆一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳里急，两胁疼痛，四肢无力，不欲吃食，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两　木香三分　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　当归三分　黄耆一两，锉　甘草半两，炙微赤，锉　白术三分　牛膝一两，去苗　白茯苓一两　人参一两，去芦头　白芍药一两　桂心三分　神巧万全方肉桂

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳心热不得睡诸方

夫血为荣，气为卫，昼行于阳，夜行于阴。行于阳者行于身，行于阴者行于藏，上下循环，荣华表里也。今虚劳之人，气血俱弱，邪气稽留于内，卫气独行于外，灌注于阳，不入于阴，阳脉满溢，阴气既虚，则阳气大盛，遂生烦热，荣卫不和，故不得睡也。

治虚劳烦热，惊恐不得睡卧，宜服酸枣仁散方：

酸枣仁微炒　当归　茯神　黄耆锉　人参去芦头　五味子已上各一两　防风去芦头　甘草炙微赤，锉　远志去心　猪苓去黑皮　桂心　芎藭　白术　白芍药　熟乾地黄已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热，不得睡卧，四肢疼痛，宜服白茯苓散方：

白茯苓　鳖甲涂醋，炙令黄，去裙襕　麦门冬去心　酸枣仁微炒　甘草炙微赤，锉　生乾地黄　黄芩　葶藶锉　人参去芦头　黄耆锉　柴胡去苗　已上各一两　白芍药半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入秫米一百粒，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热，四肢疼痛，不得睡卧，宜服此方：

酸枣仁微炒　白茯苓　麦门冬去心，焙　白芍药　紫苏茎叶　黄耆锉。已上各一两　人参去芦头　陈橘皮汤浸去白瓤，焙　甘草炙微赤锉。已上各三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热不得睡卧，胁下气上攻，心闷，宜服五味子散方：

五味子三分　酸枣仁二两，微炒　人参一两，去

① 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

芦头 白术一两 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆一两，锉 诃梨勒皮一两 柴胡一两，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳少气，四肢疼痛，心神烦热，不得睡卧，吃食全少，宜服人参散方：

人参半两，去芦头 黄耆三分，锉 麦门冬一两半，去心焙 甘草半两，炙微赤，锉 熟乾地黄一两 当归半两 白芍药三分 白术三分 酸枣仁一两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热，不得睡卧，少气翕翕，口乾失食，宜服此方：

麦门冬一两半，去心焙 前胡一两，去芦头 人参三分，去芦头 黄耆一两，锉 槟榔半两 茯神一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，小麦一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热，不得睡卧，宜服黄芩散方：

黄芩三分 知母一两 羚羊角屑一两 甘草半两，炙微赤，锉 白茯苓一两 酸枣仁一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳羸瘦，四肢烦热疼痛，吃食减少，不得睡卧，宜服鳖甲丸方：

鳖甲涂醋，炙令黄，去裙襕 酸枣仁微炒 羌活 黄耆 麦门冬去心，焙 柴胡去苗 白茯苓 人参去芦头 牛膝去苗 知母 五味子 白芍药已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。

治虚劳烦热，不得睡卧，宜服酸枣仁丸方：

酸枣仁微炒 榆叶 麦门冬去心，焙。已上各二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以糯米粥饮下三十丸。

治虚劳不足诸方

夫虚劳不足者，是因中风伤寒热病，劳损温疟大病之后，血气减耗，藏腑未和，故使虚乏不足，虚乏不足则经络受邪，随其所犯，变成诸病也。

治虚劳不足，四肢无力，不能饮食，食即多汗，宜服熟乾地黄散方：

熟乾地黄 牡蛎 黄耆锉 人参去芦头 麦门冬去心 白茯苓已上各一两 续断 白芍药 桂心 五味子 甘草炙微赤，锉 当归 白术 山茱萸已上各三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳，不足[1]汗出而闷，脉结，心悸虚烦，宜服龙齿散方：

龙齿一两 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆一两，锉 麦门冬一两，去心 熟乾地黄一两 人参一两，去芦头 桂心半两 乾姜半两，炮裂，锉 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳不足，小便数，四肢无力，不能自持，宜服此方：

石斛一两半，去根，锉 黄耆一两，锉 泽泻三分[2] 补骨脂一两，微炒 远志三分，去心 牛膝一两，去苗 当归三分 人参一两，去芦头 熟乾地黄二两 桂心三分 五味子半两 白茯苓一两 鹿茸一两半，去毛，涂酥，炙微黄 龙骨一两

右件药，捣粗罗为散，每服用羊肾一对，切去脂膜，以水一大盏半，煮取汁一盏，去羊肾，入药五钱，煎至五分，去滓，食前温

① 足：太平圣惠方无此字。

② 三分：太平圣惠方作“一两”。

服，晚食前，覆滓再煎服之。

治虚劳不足，藏腑虚弱，四肢乏力，不能饮食，宜服黄耆散方：

黄耆锉　人参去芦头　陈橘皮汤浸去白瓤，焙　当归　附子炮裂，去皮脐　石斛去根，锉　白术　山茱萸　白茯苓已上各一两　桂心三分　甘草半两，炙微赤，锉　麦门冬一两半，去心焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳不足，咳逆上气，不欲饮食，四肢乏力，宜服胡麻散方：

胡麻　桂心　甘草炙微赤，锉　人参去芦头　泽泻　黄耆锉　白茯苓已上各一两　五味子　麦门冬去心　地骨皮　天门冬去心。已上各半两　熟乾地黄二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入薤白两茎，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳不足，乏力食少，宜服大补益石斛散方：

石斛二两，去根，锉　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　远志一两，去心　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　续断一两　天雄三分，炮裂，去皮脐　熟乾地黄二两　枸杞子二两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳，能益气补不足，建中散方：

黄耆锉　桂心　白芍药　白术　当归　附子炮裂，去皮脐。已上各一两　甘草半两，炙微赤，锉　木香三分　乾地黄三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，下饴糖如枣大，更煎一两沸，于食前温服。

治虚劳不足，阴阳失度，伤筋损脉，嘘吸短气，漏泄不止，小便赤黄，阴下湿痒，腰脊如折，颜色不悦，宜服兔丝子散方：

兔丝子三两捣　甘草二两，炙微赤，锉　枣肉三两　桂心三两，锉　杜仲五两，去皱皮，锉　麦门冬二两，去心　生乾地黄五两　肉苁蓉三两，刮去皱皮，切

右件药，以酒五升，渍三宿，出曝乾，复浸，更曝乾，以酒尽为度，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳脾肾气寒，饥不欲食，面色黑，少气不足，宜服磁石散方：

磁石二两，捣碎，水淘去赤汁　黄耆一两，锉　杜仲一两半，去粗皮微炙，锉　白石英一两　五味子三分　白茯苓一两　白术一两　桂心三分　附子一两，炮裂去皮脐

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳绝伤，羸极，气少不足，四肢消瘦，宜服胡麻汤方：

胡麻三两　熟乾地黄二两　人参一两，去芦头　甘草一分，炙微赤，锉　麦门冬二两，去心，焙　藁本三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，食前温服。

治虚劳不足，补益思食助力，宜服此方：

石斛一两半，去根，锉　桑螵蛸三分，微炒　紫芝三分　五味子三分　紫菀三分，洗去苗土　熟乾地黄一两　钟乳粉一两　远志半两，去心　附子三分，炮裂去皮脐

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治虚劳不足，益气力，思饮食，宜服钟乳散方：

钟乳粉二两　黄耆一两，锉　桂心一两　乾姜三分，炮裂，锉　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　白术一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳不足，补养五藏，疗风气，坚筋骨，益精髓，宜服钟乳浸酒方：

钟乳粉三两　石斛二两，去根，锉　牛膝二两，去苗　黄耆二两，锉　防风二两，去芦头　熟乾地黄

五两

右件药，细锉，都以生绢袋盛，以酒二斗，浸三日后，每于食前温饮一小盏。

治虚劳，肾气不足，梦与鬼交，心多忪悸，头目昏闷，四肢少力，不欲饮食，宜服肉苁蓉丸方：

肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　熟乾地黄二两　钟乳粉二两　五味子三分　龙骨三分　山茱萸三分　车前子一两　桂心三分　人参三分，去芦头　牛膝一两，去苗　枸杞子三分　远志三分，去心　白茯苓一两　黄耆一[1]分，锉　杜仲一两半，去粗皮，微炙，锉　防风二[2]分，去芦头　薯蓣三分　石菖蒲二[3]分　附子一两，炮裂去皮脐　石斛一两，去根，锉　兔丝子二两，浸酒三日，焙乾，别杵为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳不足，肾藏伤绝，宜服麋茸丸方：

麋茸二两，去毛，涂酥，炙令微黄　鹿茸一两，去毛涂酥，炙微黄　熟乾地黄二两　牛膝一两，去苗　人参一两，去芦头　白茯苓一两　桂心一两　五味子一两　巴戟一两　兔丝子一两，酒浸三日，焙乾，别捣为末　附子一两，炮裂去皮脐　肉苁蓉一两酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　汉椒半两，去目及闭口者，微炒去汗　山茱萸一两　薯蓣一两　车前子一两　远志一两，去心　蛇床子一两

右件药，捣罗为末，取白羊肾十只，去筋膜，细切烂研，用好酒五升，慢火熬成膏，入前药末，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，温酒下三十丸。

治虚劳诸气不足，数数梦泄，宜服棘刺丸方：

棘刺二两，微炒　天门冬二两，去心，焙　乾姜一两，炮裂，锉　兔丝子一两，酒浸三日，焙乾，别捣为末　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　乌头一两，炮裂去皮脐　小草一两　防葵一两　薯蓣一两　石龙芮一两　枸杞子一两　巴戟一两　蕤蘼一两，锉　细辛一两　葳蕤一两　石斛一两，去根，锉　牛膝一两，去苗　桂心一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治虚劳羸瘦诸方

夫虚劳羸瘦者，是五藏六腑虚损之候也。凡人耽嗜声色，贪味甘脆，殊无撙节，唯恣性情，而又外触风寒，内伤气血，表里受病，阴阳相传[4]，久而不瘳，遂成羸瘵，此皆冷热风血气之所起，五劳六极之候，因兹有焉。脾肾劳伤，肌骨枯瘁，故成劳瘦之病也。

治虚劳羸瘦，四肢少力，睡恒不足[5]，少思饮食，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　人参三分，去芦头　五味子三分　牛膝一两，去苗　白术一两　桂心三分　当归三分　续断三分　白茯苓[6]□两　甘草半两，炙微赤，锉　肉苁蓉二[7]两，酒浸一宿，去粗皮，炙令乾

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳羸瘦，夜卧失精，心神虚烦，咽喉不利，少思饮食，宜服此方：

人参一两，去芦头　龙骨一两半　桑螵蛸一两，微炒　熟乾地黄一两半　桂心三分　黄耆一两，锉　茯神一两　麦门冬一两半，去心焙　甘草半两，炙微赤，锉　白术三分　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二[8]枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳伤惫，四肢羸瘦，腰膝无力，不能饮食，宜服肉苁蓉散方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　熟乾地黄一两　石斛一两，去根，锉　防风半两，去芦头　附子一两，炮裂去皮脐　黄耆一两，锉　白茯苓一两　人

① 一：太平圣惠方作“三”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 传：太平圣惠方作“搏”。
⑤ 足：太平圣惠方作“定”。
⑥ 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑦ 二：太平圣惠方作“一”。
⑧ 二：太平圣惠方作“三”。

参 半两去芦头 牛膝[1] □两去苗 白术 半两 五味子 半两 桂心 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳羸瘦，膝冷腰痛，神思昏沉，肢节无力，少精乏气，睡卧多惊，宜服补益甘草丸方：

甘草一两，炙微赤，锉 薯蓣[2] □两 远志一两，去心 续断一两 桂心一两 牛膝一两半，去苗 人参一两，去芦头 泽泻一两 防风一两，去芦头 天雄一两，炮裂，去皮脐 石斛一两，去根，锉 茯神一两 覆盆子一两 车前子一两 五味子一两 肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 鹿茸一两，去毛，涂酥，炙微黄 兔丝子二两，酒浸一[3]日，曝乾，别捣为末 楮实一两，水淘去浮者，焙乾 山茱萸一两 蛇床子[4] □两 杜仲一两，去皱皮，炙微黄 巴戟一两 菟藘一两，锉 白龙脑半两，细研入 狗脊一两 黄耆一两，锉 生乾地黄二两 钟乳粉二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五、七百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治虚劳，水藏久惫，腰膝疼冷，筋骨无办[5]，梦寐不安，阳道劣弱，面色萎黄，饮食不得，日渐羸瘦，宜服补益钟乳天雄丸方：

钟乳粉 天雄炮裂，去皮脐 巴戟已上各一两半 肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 兔丝子酒浸三日，曝乾别捣为末 茴香子 补骨脂 木香 天门冬去心，焙 续断 沉香 石斛去根，锉 丁香 山茱萸 附子炮裂，去皮脐 肉桂去皱皮 当归 麝香细研 白术 人参去芦头 仙灵脾 薯蓣 牛膝去苗 厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 磁石二两，烧令赤，醋淬七遍，细研，水飞过 熟乾地黄 石龙芮已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以暖酒下三十丸，临卧时再服，如不饮酒，盐汤下亦得。

治虚劳羸瘦，心神健忘，腰膝多疼，脏腑气虚，阳事衰绝，宜服肉苁蓉丸方：

肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮炙令乾 兔丝子酒浸三日，曝乾，别杵为末 薯蓣 牛膝去苗 巴戟 杜仲去粗皮，炙微黄 续断 白茯苓 枸杞子 五味子 蛇床子 山茱萸已上各一两 茯神 远志去心 柏子仁 各二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空腹，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治虚劳羸瘦，补益骨髓，悦泽肌肤，羊肾丸方：

羊肾二对，去脂膜，切破，焙乾 人参去芦头 白茯苓 白术已上各一两 桂心 熟乾地黄二两 肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 当归 蛇床子已上各三分 枳壳麸炒，微黄，去穰 薯蓣 黄蘗 泽泻 山茱萸 白芍药 吴茱萸汤浸七遍，焙乾微炒 兔丝子酒浸三日，曝乾，别杵为末 鹿茸去毛，涂酥炙微黄 远志去心 附子炮裂，去皮脐 牡丹 石斛去根，锉 牛膝去苗 诃梨勒煨，用皮。已上各一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空腹，以暖酒下三十丸，晚食前再服。

治虚劳羸瘦，食饮无味，百节痠疼，神思昏沉，四肢无力，宜服补益强元气，令人肥健，川椒丸[6]方：

川椒一两，去目，及闭口者，炒去汗 白茯苓 柏子仁 芎藭 人参去芦头 桂心 黄耆 乾姜炮裂，锉 当归 山茱萸 附子炮裂，去皮脐 枸杞子 薯蓣已上各三分 枳实半两，麸炒微黄 牛膝去苗 厚朴去粗皮涂生姜汁，炙令香熟 肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 石斛去根，锉 熟乾地黄 兔丝子酒浸三日，焙乾，别捣为末，已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空腹，以温酒下三十丸，晚食前再服。

---

① 膝：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 蓣：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 一：太平圣惠方作“三”。
④ 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 办：太平圣惠方作“力”。
⑥ 川椒丸：太平圣惠方本方内无“当归、山茱萸、附子”三味。

治虚劳百病，绝伤羸瘦，久服强筋骨，长肌肉，悦泽颜色，延年不老，松子丸方：

松子去皮 白茯苓 麦门冬去心，焙 柏子仁 薯蓣 枸杞子 五味子 菌桂 山茱萸 覆盆子 熟乾地黄 泽泻 女贞实 石南 黄耆锉 远志去心，已上各一两 肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 石斛一两半，去根，锉 杜仲一两半，去皱皮，炙令黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五、七百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，温酒下三十丸。

治虚劳羸瘦，下元冷惫，脚膝无力，风气相攻，宜服巴戟丸方：

巴戟 兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末 石斛去根，锉 松子去皮 桂心 人参去芦头 牛膝去苗 羌活 附子炮裂。去皮脐 白茯苓已上各一两 钟乳粉 云母粉 肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 熟乾地黄已上各二两 甘菊花 五味子 防风去芦头。已上各三分

右件药，捣罗为末，入研了药，同研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳痰饮诸方

夫劳伤之人，则脾胃气虚弱，不能消化水浆，故为痰也。痰者，是涎液结聚，在于胸膈，停积不散，故为痰饮也。巢氏病源，痰者，涎液结聚，在于胸膈，饮者，水浆停积在膀胱也。

治虚劳，消痰饮，顺气思食，宜服枇杷叶散方：

枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 前胡一两，去芦头 半夏三分，汤洗七遍，去滑 人参三分，去芦头 大腹皮半两，锉 桂心半两 白茯苓一两 白术一两 陈橘皮三分，汤浸去白穰，焙 木香半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，胸中气满，痰饮澼结，或时呕逆不食，宜服白术散方：

白术一两 陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙 枳实三分，麸炒微黄 半夏三分，汤洗七遍，去滑 桂心一两 白茯苓一两 附子三分，炮裂去皮脐 前胡一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳痰饮，心腹烦满，不欲饮食，宜服半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 防风半两，去芦头 大腹皮三分，锉 麦门冬三分，去心焙 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 白茯苓三分 白术三分 桔梗三分，去芦头 青橘皮三分，汤浸去白穰，焙 前胡三分，去芦头 人参三分，去芦头 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，心胸痰饮不散，少欲饮食，宜服前胡散方：

前胡一两半，去芦头 旋复花半两 桑根白皮一两，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄 白术一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，痰饮，胸胁气不利，宜服桔梗散方：

桔梗一两，去芦头 柴胡一两，去苗 赤芍药三分 赤茯苓三分 旋复花半两 五味子三分 人参一两，去芦头 鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 白术三分 槟榔三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，忌苋菜。

治虚劳痰饮，呕吐涎沫，宜服桂心散方：

桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 皂荚三寸，去

皮涂酥炙微黄焦，去子 白术三分 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 前胡三分，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，脾胃气弱，痰饮不散，呕逆不下食，宜服草豆蔻丸方：

草豆蔻半两，去皮 桂心半两 丁香一分 高良姜半两，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 半夏半两，汤洗七遍，去滑 人参半两，去芦头 白茯苓三分 诃梨勒三分，煨，用皮 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白豆蔻半两去皮 陈橘皮二两，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以姜枣汤下二十丸。

治虚劳，胸膈积聚痰饮，不思食，宜服旋复花丸方：

旋复花半两 细辛三分 前胡一两，去芦头 桂心三分 赤茯苓一两 半夏三分，汤洗七遍，去滑 枇杷叶三分，拭去毛，炙令黄 枳实三分，麸炒微黄 诃梨勒皮一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下二十丸。

治虚劳脾胃虚冷食不消诸方

夫脾为藏，主消水谷，胃为腑，主盛水谷，若脾胃温和，则能消化，今有虚劳，则血气衰弱，脾胃虚冷，故不能消于谷也。

治虚劳，脾胃冷弱，食不消化，四肢少力，宜服白豆蔻散方：

白豆蔻一两，去皮 木香一两 青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 白术一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，微炒 诃梨勒一两，煨用皮 乾姜三分，炮裂，锉 草豆蔻一两，去皮 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心一两 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前，稍热服。

治虚劳，脾胃虚冷，食不消化，腹胁气痛，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 当归三分，锉，微炒 草豆蔻三分，去皮 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉 白术三分 大麦糵二两，炒微黄 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治虚劳，脾胃虚冷，食不消化，渐加无力，宜服白术散方：

白术三分 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 人参三分，去芦头 麦糵一两，微炒 附子一两，炮裂，去皮脐 芎藭三分 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃梨勒一两煨用皮 桂心三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治虚劳，脾胃虚冷，吃食即吐，胸中妨闷，宿食不消，宜服厚朴散方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参一两，去芦头 白豆蔻三分，去皮 甘草半两，炙微赤，锉 高良姜半两，锉 丁香半两 诃梨勒一两，煨用皮 桂心三分 前胡三分，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前，稍热服。

治虚劳，脾胃虚冷，饮食不消，宜服白术散方：

白术一两 人参一两，去芦头 桂心三分 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 诃梨勒一两，煨，用皮 益智子三分，去皮 陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙 槟榔半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，食前，稍热服。

治虚劳，脾胃虚冷，食不消化，宜服草豆蔻散方：

草豆蔻一两，去皮 人参一两，去芦头 桂心半

两 白术一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘草一分，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 厚朴一两半去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前，稍热服。

治虚劳，脾胃冷弱，腹中气胀满，食不消化，宜服神曲散方：

神曲二两，微炒 木香一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 麦糵二两，微炒 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下一钱。

治虚劳，脾胃虚冷，饮食不消，腹胁胀满，宜服诃梨勒丸方：

诃梨勒一两，煨，用皮 桂心三分 丁香半两 高良姜半两，锉 草豆蔻一两，去皮 神曲一两，炒微黄 麦糵[1]一两，炒微黄 白术一两 人参一两，去芦头 吴茱萸半两，汤浸十遍，焙乾微炒 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以姜枣汤下二十丸。

治虚劳，脾胃虚冷，饮食不消，腹胁气满，宜服神曲丸方：

神曲三两，炒微黄 白术一两 附子一两，炮裂去皮脐 枳壳一两，麸炒微黄，去穰 高良姜一两，锉 人参一两，去芦头 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 诃梨勒一两，煨，用皮 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，煎橘皮汤下二十丸。

治虚劳，脾气虚弱，腹胀食饮不消，面无颜色，四肢羸瘦，宜服丁香丸方：

丁香一两 硫黄三分，细研 神曲一两，炒微黄 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下一十丸，粥饮下亦得。

治虚劳不思食诸方

夫脾胃者，候身体肌肉也，胃为水谷之海，若虚劳则藏腑不和，令脾胃气弱，故不思食也。

治虚劳，脾胃气虚，不思饮食，宜服白术散方：

白术 木香 草豆蔻去皮 陈橘皮汤浸，去白瓤，焙 人参去芦头 肉豆蔻去壳 益智子去皮 乾姜炮裂，锉 白茯苓 厚朴去粗皮，涂生姜汁炙令香熟。已上各一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，脾胃气不和，心腹冷气，不思饮食，宜服厚朴散方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参一两，去芦头 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 青橘皮半两，汤浸去白穰，焙 白术一两 白茯苓一两 草豆蔻一两，去皮 桂心半两 高良姜半两，锉 附子半两，炮裂去脐 甘草一两，炙微赤锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，脾胃气虚弱，不思饮食，四肢无力，睡恒不足，面色萎黄，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒三分，煨，用皮 人参半两，去芦头 当归半两 白术一两 芎藭半两

丁香半两 甘草一分，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 黄耆三分，锉 桂心半两 熟乾地黄一两 麦门冬一两半，去心焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，脾胃不和，少思饮食，或时自

① 糵：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

泻，宜服厚朴散方：厚朴[1]□□□

治虚劳，肩背疼闷，心腹胀痛，肠胃虚鸣，胁下拘急，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两半，涂醋炙令微黄，去裙襕 柴胡一两半，去苗 京三棱一两，炮，锉 当归一两半 赤芍药一两 人参一两，去芦头 白术一两 陈橘皮三分，汤浸去白穰，焙 大腹皮半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前，稍热服。

治虚劳，肩背及心腹疼痛，或四肢不和，腹胃胀满，宜服芎藭散方：

芎藭一两 柴胡一两半，去苗 桂心三分 赤芍药一两 白术一两 大腹皮三分 桃仁二十枚，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮三分，汤浸去白穰，焙 木香三分

右件药，捣罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，心腹痛，胃气不和，腹胁胀满，宜服木香散方：

木香 芎藭 枳壳麸炒，微黄，去瓤 桃仁汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮汤浸，去白瓤，焙 桂心 赤芍药 人参去芦头 槟榔已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳冷气攻心腹疼痛，宜服丁香散方：

丁香半两 当归三分 赤芍药三分 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 木香三分 桂心三分 人参半两，去芦头 桃仁二分汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，心腹痛，小腹滞闷，宜服沉香散方：

沉香一两半 附子炮裂，去皮脐 槟榔 肉桂去皱皮 陈橘皮汤浸去白瓤，焙 茴香子已上各一两 当归半两 丁香半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以热酒调下二钱。

治虚劳，心腹胀满刺痛，食不消，宜服肉豆蔻丸方：

肉豆蔻一两，去壳 木香一两 丁香半两 当归半两 京三棱一两，炮，锉 神曲一两，捣碎，微炒 陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙 桃仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 安息香半两 麝香一分 麦蘖一两，炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，热酒下十五丸。

治虚劳，心腹或胁下疼痛，兼暖脾肾，顺气思食，阿魏丸方：

阿魏半两，细研，用白面一两，拌溻作饼子，煻令黄焦 吴茱萸二两，汤浸七遍，焙乾，微炒 木香二[1]两 补骨脂二两，微炒 青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 乾姜二两，炮裂，锉 附子二两，炮裂去皮脐 槟榔二两 茴香子二两，微炒 肉桂二两，去皱皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以热酒下十五丸，生姜汤下亦得。

又方：

青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 桂心一两 木香一[2]两 桃仁一两，汤浸去皮尖，双仁麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服食前，以热酒调下一钱。

又方：

乾漆一两，杵碎，炒令烟出 京三棱一两，炮，锉 蓬莪茂半两，煨 青橘皮三分汤浸去白瓤，焙 桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以热酒调下一钱。

治虚劳积聚诸方

夫虚劳积聚者，藏腑之病也。积者，藏病也，阴气所生也；聚者，腑病也，阳气所

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

成。今虚劳之人，阴阳气伤损，血气凝涩，不宣通于经络，故成积聚于内也。

治虚劳积聚，或心腹疼痛，四肢羸瘦，小便赤，不能饮食，宜服鳖甲散方：

鳖甲三两，涂醋炙微黄，去裙襕 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 木香三分 槟榔三分 神曲二两，炒微黄 京三棱一两，炮，锉 川大黄二两，锉碎，微炒 芎劳半两 青橘皮三分，汤浸去白瓤，焙 桃仁一两，汤浸去皮尖，双仁，麸炒微黄 麦蘗一两，炒微黄 当归半两 赤芍药一两 桂心三分 柴胡一两半，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服，忌苋菜、生冷。

治虚劳，积聚结块，心腹胁肋刺痛，宜服桃仁散方：

桃仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄二两，锉碎，微炒 鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归一两 诃梨勒一两半，煨用皮 京三棱一两炮 木香半两 桂心半两

右件，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前稍热服，忌苋菜、生冷。

治虚劳，积聚坚实，腹如鼓，食即却吐，坐卧不安，喘急，宜服白术散方：

白术半两 防葵一两 槟榔二两 郁李仁二两，汤浸去皮，微炒 鳖甲二两，涂醋炙微黄，去裙襕 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 桃仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 诃梨勒一两半，煨，用皮

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服，以微利为度，忌苋菜、生冷、油腻。

治虚劳积聚，心腹壅闷，喘息气促，不能饮食，四肢瘦弱，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 紫菀三分，洗去苗土 白术半两 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 郁李仁三分，汤浸去皮尖，微炒 当归半两 人参半两，去芦头 鳖甲三分，涂醋炙微黄，去裙襕 桂心半两 槟榔半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温服，忌苋菜、湿面、生冷。

治虚劳积聚，腹中坚硬，气胀喘急，宜服狼毒丸方：

狼毒二两半，醋浸，炙 肉桂二两，去皱皮 川乌头半两，去皮脐，醋拌炒 京三棱一两，炮锉 紫菀三分，洗去苗土 附子一两，炮裂去皮脐 川大黄二两半，锉碎，微炒 鳖甲二两，涂醋炙微黄，去裙襕 甜葶苈三分，隔纸炒令紫色 槟榔二两 鲍甲一两，炙 木香一两 桃仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒 皂荚三分，汤浸去皮，涂酥炙黄焦，去子 芫花半两，醋拌，炒令乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温酒下十丸，忌苋菜、湿面、生冷。

治虚劳积聚，胁下妨满，腹胀不能食，及腹中痛，宜服防葵丸方：

防葵一两 柴胡一两，去苗 木香三分 桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕 桂心半两 川大黄一两，锉碎，微炒 当归半两 京三棱一两，炮，锉 赤芍药半两 槟榔一两 郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸，忌苋菜、生冷、湿面。

治虚劳积聚，痞结，腹胁胀满，宜服京三棱丸方：

京三棱三两，炮，锉 川大黄二两，锉碎，微炒 鳖甲二两，涂醋炙微黄，去裙襕 赤芍药一两 桂心一两 乾姜一两，炮裂，锉 诃梨勒二两，煨，用皮 槟榔二两 川乌头一两，炮裂去皮脐 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桃仁四两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，熬醋如胶，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸，渐加至三十丸，下烂肉黑脓为度。

治虚劳积聚，羸瘦不任，宜服鳖甲丸方：

鳖甲二两，涂醋炙微黄，去裙襕 肉桂二两，去皱皮 川大黄二两，锉碎，微炒 诃梨勒二两，煨，用皮 牵牛子一两，微炒 京三棱一两，炮，锉 桃仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微

黄 白术一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温酒下三十丸，加至四十丸，忌苋菜、生冷、湿面。

治虚劳癥瘕诸方

夫虚劳癥瘕病者，皆由久寒积滞冷、饮食不能消化所致也。结聚牢强，按之不转动者，为癥，推之转移则为瘕也。今虚劳之人，脾胃气弱，不能消化水谷，复为寒冷所乘，故结成此病也。

治虚劳癥瘕，或攻心腹，四肢无力，不思饮食，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两半，涂醋炙微焦黄，去裙襕 桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 京三棱一两，炮，锉 柴胡一两半，去苗 乾姜半两，炮裂，锉 芎劳半两 木香三分 川大黄一两，锉碎，微炒 陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙 诃梨勒二两，煨用皮 赤茯苓一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服，忌苋菜、生冷、湿面。

治虚劳癥瘕，或气攻脾胃，令人心下，及胃管两傍坚硬，喘息急促，牵引两胁妨痛，宜服防葵散方：

防葵三分 京三棱三分，锉碎，醋炒三遍 蓬莪茂半两 诃梨勒半两，煨用皮 槟榔半两 赤茯苓半两 人参半两，去芦头 白术半两 桂心半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 白豆蔻半两，去皮 木香半两 川大黄半两，锉碎，微炒 丁香一分 附子半两，炮裂去皮脐 郁李仁三分，汤浸去皮尖，微炒 鳖甲二[1]两，洗去腌土，用硇砂半两研碎，以醋二合，浸硇砂，去却石，涂醋炙鳖甲硇砂，醋尽为度

右件药，捣细罗为散，每服空心及晚食前，以温酒调下一钱，忌苋菜、生冷、湿面。

治虚劳癥瘕，结块不消者，宜服三神煎方：

桃仁一千二百粒，汤浸去皮尖双仁，研，旋以水滤取浓汁，五升已来 京三棱三两，炮，锉 鳖甲三两，涂醋炙微黄，去裙襕

右件药，除桃仁外，捣罗为末，于铛中先煎桃仁汁，耗一半，下二味药末，以木篦不住手搅，煎良久，又下好酒三味[2]煎如稀饧，收瓷器中盛，每日空心、及晚食前，以热酒一中盏，调下一茶匙，忌苋菜、生冷、湿面。

治虚劳癥瘕，心腹胀满，或气喘咳嗽，宜服乌头丸方：

川乌头一两，炮裂去皮脐 桃仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 鳖甲二两，涂醋炙微黄，去裙襕 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 皂荚三分，去皮涂酥炙黄焦，去子 陈橘皮一两汤浸，去白瓤，焙 白术一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 桔梗一两，去芦头 槟榔一两 防葵一两 赤芍药一两 乾姜一两，炮裂，锉 紫菀一两，洗去苗土 细辛一两 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空腹、及晚食前，以温酒下二十丸。

治虚劳癥瘕，心腹疼痛，胸膈不利，宜服京三棱煎丸方：

京三棱八两，炮，锉 陈橘皮八两，汤浸去白瓤，焙 黑三棱四两，炮，锉 桃仁四两，汤浸去皮尖双仁，研入膏

已上四味，除桃仁外，捣罗为末，用好酒五升，于锅中以慢火煎，次下桃仁膏，熬如稀饧，入后药末。

槟榔二两 诃梨勒二两，煨用皮 枳壳四两，麸炒微黄，去瓤 木香二两 鳖甲二两，涂醋炙微黄，去裙襕 硇砂一两，研入 硫黄二两，细研，水飞过 附子二两，炮裂，去皮脐 生[3]姜三两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，入研了硇砂、硫黄等，重研匀，入前煎内，和丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以生姜汤或温酒下三十丸，忌苋菜、生冷。

治虚劳癥瘕，久不差，脐肋有块，形如

---

(1) 二：太平圣惠方作“三”。
(2) 味：太平圣惠方作“升”
(3) 生：太平圣惠方作“乾”

杯，或如鸡子，透隐皮肤，或经年不消，或疼痛如刺，或坚硬如石，能服此药，令自消化。芫花丸方：

芫花 二两，醋拌炒令乾 蓬莪茂 二两 神曲 一两，炒令黄 麦蘗 一两，炒微黄 鳖甲 二两，涂醋炙微黄焦，去裙襕 京三棱 二两，炮，锉 白术 一两 蓍薤 二两，锉 麝香 一分

右件药，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下十丸，忌苋菜、生冷。

治虚劳羸瘦，食不消化，面色萎黄，四肢羸瘦，吃食全少，腹内常多冷气，大肠不调，腰骻疼痛，宜服陈橘皮煎丸方：

陈橘皮 一斤，汤浸去白瓤，焙乾，捣罗为末，用酒一斗，入于银锅中，以慢火成膏 附子 二两，炮裂去皮脐 蓍薤 三两，锉 京三棱 三两，炮，锉 当归 三两 桂心 三两 乾姜 三两，炮裂，锉 桃仁 三两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，入前橘皮煎中，和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以清粥饮下三十丸。

治虚劳羸瘦，心腹冷气，胃管烦痛，脐下多疼，气块发即上抢心胸，手足逆冷，宜服三棱鳖甲丸方：

京三棱 一两，炮，锉 鳖甲 二两，涂醋炙微黄焦，去裙襕 乾姜 一两，炮裂，锉 青橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙 蓬莪茂 一两 芫花 一两，醋拌，炒令乾 川椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下十五丸，忌苋菜。

治虚劳羸瘦，腹胀，食饮不消，面无颜色，四肢羸瘦，宜服硫黄丸方：

硫黄 一两，细研 木香 一两 厚朴 一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙香熟 陈橘皮 一两，汤浸去白穰，焙 神曲 一两，炒微黄 槟榔 一两半 桃仁 一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以桃仁汤或①□酒下三十丸。

治虚劳，羸瘦不消，宜服鳖甲丸方：

鳖甲 二两，别捣罗为末 乾漆 捣碎，炒令烟出 附子 炮裂，去皮脐。已上各一两 京三棱 一两，炮，锉 川大黄 一两，锉碎，炒过 木香 半两

右件药，捣罗为末，先将鳖甲末，以头醋三升，煎令稠，然后入诸药末，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下十丸，忌苋菜、生冷。

治虚劳，羸瘦，不能下食，日渐羸瘦，宜服白术丸方：

白术 一两 防葵 一两 木香 一两 鳖甲 二两，涂醋炙微黄焦，去裙襕 桃仁 一两汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 附子 一两，炮裂，去皮脐 神曲 一两，炒微黄 槟榔 一两 诃梨勒 一两，煨用皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以生姜汤下三十丸，忌苋菜、生冷。

治虚劳惊悸诸方

夫心藏神而生血脉，今虚劳之人，损伤于血脉，致令心气不足，因为邪气所乘，则使惊而悸动不安定也。

治虚劳惊悸，心神不安，宜服人参散方：

人参 一两，去芦头 白芍药 三分 桂心 三分 黄耆 一两，锉 甘草 半两，炙微赤锉 茯神 一两 白龙骨 一两 牡蛎 一两，烧为粉 远志 一两，去心 泽泻 一两 酸枣仁 二两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服二钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳惊悸，奔气在胸中，不得眠睡，酸枣仁散方：

酸枣仁 一两，微炒 甘草 三分，炙微赤，锉 白茯苓 一两 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 前胡 三分，去芦头 五味子 三分 桂心 半两 人参 一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不

① 或：此下脱字，太平圣惠方作“温”。

计时候温服。

治虚劳惊悸不安，心膈烦满，不能嗜食，宜服黄耆丸方：

黄耆一两，锉　人参一两，去芦头　桂心一两　当归一两　赤石脂一两，细研　茯神一两　龙齿一两，细研　朱砂一两，细研　远志一两，去心　桔梗三分，去芦头　柏子仁三分　五味子一两　麦门冬一两半，去心，焙　薯蓣一两　枳实一分麸炒

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治虚劳惊悸，不能食，神思虚烦，不多睡，宜服安神定志，令人嗜食，人参丸方：

人参三分，去芦头　茯神一两　芎藭半两　枳壳半两，麸炒微黄，去穰　薏苡仁一两微炒　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉　薯蓣一两　白术半两　龙齿三分，细研　铁粉半两，细研　黄耆[1]一两锉　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟

右件药，捣罗为末，入研了药，更研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治虚劳，风邪惊悸，心气不定，吃食少，四肢瘦损无力，宜服龙齿丸方：

龙齿三分　黄耆一两，锉　熟乾地黄一两　人参三分，去芦头　柏子仁三分　防风三分，去芦头　独活三两　甘草半两，炙微赤，锉　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　白术三分　乾姜三分，炮裂，锉　桂心三分　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕　桔梗半两，去芦头　茯神一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸，忌苋菜。

治虚劳惊悸，心气不定，宜服丹砂丸方：

丹砂一两，细研，水飞过　龙齿半两，末[2]研　茯神半两　远志一两，去心　雄黄细研　犀角屑　鬼臼去毛　桂心　人参去芦头，已上各三分　虎鼻一枚，乾者　麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣三二百杵，大[3]如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下十五丸，晚食前再服。

治虚劳惊悸，神气不足，多忘不安，宜服远志丸方：

远志二两，去心　茯神一两　石菖蒲一两　黄耆一两，锉　熟乾地黄一两　人参一两，去芦头　薯蓣一两　麦门冬二两，去心，焙　龙齿一两，细研　紫石英一两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以人参汤下十五丸。

补虚劳，止惊悸，令能食，紫石英汤方：

紫石英五两，打碎，如米豆大，水淘一遍

右以水一斗，煮取二升，去滓澄清，细细温服，或煮羹粥食亦得，服尽更煎之。

治虚劳兼痢诸方

夫虚劳兼痢者，此由藏腑虚损，伤于风冷故也。胃为水谷之海，今胃冷肠虚，则为痢也。

治虚劳大肠久冷，泄痢不止，宜服茜拨散方：

茜拨三分　肉豆蔻三分，去壳　赤石脂一两　诃梨勒一两，煨，用皮　丁香半两　白茯苓半两　阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　白龙骨三分　当归半两　桂心半两　缩砂三分，去皮　人参三分，去芦头　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服，煎艾粥饮调下二钱，空心及晚食前服。

治虚劳，肠胃久冷，泄痢不止，诃梨勒散方：

诃梨勒半两，煨用皮　乳香一两　乾姜半两，炮裂，锉　缩沙半两，去皮　肉豆蔻半两，去壳　赤石脂半两，烧　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱。

---

1. 耆：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
2. 末：太平圣惠方作“细”。
3. 大：太平圣惠方作“丸”。

治虚劳久痢，腹内疼痛，不可忍者，宜服肉豆蔻散方：

肉豆蔻三枚，去壳，以大麦面二两，用水和，如饼剂了，裹豆蔻于灰火内，煨面黄熟为度，放冷，取出豆蔻，别研为末　黄连半两，去须　木香半两

右件药，除豆蔻外，别捣罗黄连等为散，每服二钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，调下豆蔻末一钱，不计时候服。

治虚劳泄痢至甚，神效无比，八石散方：

白矾　阳起石　太阴玄精　禹余粮已上各三两　钟乳粉　寒水石　金牙石　黄丹已上各一两

右件药，捣研如粉，以盐泥固济，瓶子内诸药末，密封泥，候乾，以火渐渐逼之，相次加火至二十斤，断之火尽为度，候冷取出，重研令极细，每服三钱，病重者四钱，以猪肝一具，切作片，掺药末在肝内，并入盐二钱，葱白一握，擘碎，炉锹熁令熟了，便以胡椒、荜茇末、生姜、醋酱吃，后饮暖酒一两盏，渴即粥饮解之，甚者不过三服。

治虚劳泄痢，腹胀满痛，或时疼痛，饮食减少，四肢无力，宜服白豆蔻丸方：

白豆蔻半两，去皮　白术半两　胡椒半两　当归半两　白龙骨半两　荜茇半两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　肉桂一两，去皱皮　白茯苓半两　诃梨勒一两半，煨，用皮　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

治虚劳泄痢，肠胃虚冷，饮食不消，腹内雷鸣疠痛，宜服赤石脂丸方：

赤石脂一两　石斛一两，去根锉　肉桂二两，去皱皮　钟乳粉一两　肉豆蔻一两，去壳　乾姜一两，炮裂，锉　附子一两，炮裂去皮脐　当归一两　白龙骨一两　人参一两，去芦头　川椒一两，去目，及闭口者，微炒去汗　白茯苓一两　诃梨勒二两，煨用皮

右件药，捣罗为末，以神曲末酒煮，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治虚劳，脾胃气不和，大肠泄痢，水谷难化，不思饮食，宜服诃梨勒丸方：

诃梨勒三分，煨用皮　地榆一两，锉　木香半两　乳香一两　当归三分　乾姜半两，炮裂，锉　白龙骨一两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　附子一两，炮裂去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及每食前，以粥饮下三十丸。

治虚劳泄痢，兼脾气不和，不思饮食，宜服肉豆蔻猪肝丸方：

肉豆蔻一两，去壳　草豆蔻一两，去皮　诃梨勒二两，煨，用皮　缩沙一两，去皮　陈橘皮一两[1]，半生一半炙

右件药，捣罗为末，用猪肝一叶，可重四两已来，切为片子，以乌枚十枚，搥碎，以米泔汁同浸猪肝一宿，后却用湿纸裹煨，令肝熟后，入醋少许，同细研如糊，入前药和丸，如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，空心及每食前服。

治虚劳，泄痢腹痛，不欲饮食，宜服香连丸方：

木香一两　黄连一两，去须，别炒　地榆一两，锉　诃梨勒二两，煨，用皮　厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟　当归一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，粥饮下二十丸。

治虚劳，脾胃久积冷气，大肠泄痢，呕逆，面色萎黄，宜服硫黄丸方：

硫黄二两　蛤粉五两

右件药，用固剂了瓶子一个，先以蛤粉一半，铺底，当心药作一坑子，然[2]入硫黄末，后[3]以余者蛤粉[4]头，慢火烧，莫令焰起，真[5]待硫黄熔后，取出，于净地上出火毒一夜，二味一处细研，以粟米饭和丸，如绿豆大，每服不计时候，以粥饮下七丸至十丸。

1　两：太平圣惠方此下有"一"字。
2　然：太平圣惠方作"后"。
3　后：太平圣惠方作"次"。
4　粉：太平圣惠方此下有"盖"字。
5　真：太平圣惠方作"直"。

治冷劳诸方

夫冷劳之人，气血枯竭，表里俱虚，阴阳不和，精气散失，则内生寒冷也。皆由藏腑久虚，积冷之气，传注于内，遂令宿食不消，心腹积聚，脐腹疼痛，面色萎黄，口舌生疮，大肠泄痢，手足无力，骨节疼痛，久而不瘥，转加羸瘦，故曰冷劳也。

治冷劳羸瘦，四肢无力，不思饮食，或时泄痢，宜服补骨脂散方：

补骨脂二两，微炒　诃梨勒一两半，煨用皮　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　肉苁蓉二两，汤浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　鹿茸一两，去毛，酒洗，涂酥，炙微黄　肉豆蔻三分，去壳　龙骨一两　赤石脂一两　白术一两　缩沙二两，去皮　当归半两

右件药，细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱，忌生冷、油腻。

治冷劳藏腑虚弱，心腹气胀，不能饮食，四肢无力，宜服荜澄茄散方：

荜澄茄一两　附子半两，炮裂，去皮脐　木香半两　京三棱半两，炮锉　白茯苓半两　肉豆蔻半两，去壳　沉香半两　人参半两，去芦头　白术半两　桂心半两　丁香半两　甘草一分，炙微赤，锉　桃仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒　诃梨勒一两半，煨用皮　厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕

右件药，捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱，忌菀菜、生冷。

治冷劳咳嗽，四肢无力，大肠不调，吃食减少，腹胁气胀，宜服炙肝散方：

苍术半两，炒　柴胡一两半，去苗　桔梗半两，去芦头　赤芍药三分　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　紫菀三分，洗去苗土　缩沙三分，去皮　诃梨勒一两，煨用皮　高良姜半两，锉

右件药，捣细罗为散，每服，用猪肝一具，切去脂膜，如肉片，入散一两，拌和令匀，竹筋子串，慢火炙令熟，食前任意吃，以粥饮下。

治冷劳，羸瘦不能食，心腹多疼，四肢无力，炙肝散方：

紫菀半两，洗去苗土　乾姜半两，炮裂，锉　缩沙半两，去皮　芜荑半两　人参一分，去芦头　白茯苓一分　甘草一分，炙微赤，锉　当归一分　木香一分　陈橘皮一分，汤浸去白瓤，焙　川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗　厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　草豆蔻半两，去皮　桂心一分　胡椒一分　桔梗半两，去芦头　细辛半两　苍术半两　白术半两　附子半两，炮裂，去皮脐　芎藭一分

右件药，捣细罗为散，每服，用猪肝一具，去脂膜，薄切如肉片，入散一两半，葱薤白一握，细切，盐末相拌，令有味，以竹串子穿[1]，慢火炙令熟，每服空心食之，后饮暖酒一两盏为妙。

治冷劳，心腹虚胀，食饮全少，四肢无力，大肠不调，宜服炙肝散方：

苍术半两，微炒　芎藭半两　青橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　白芍药一两　紫菀一两　桔梗一两，去芦头　木香二两　肉豆蔻半两，去壳　槟榔半两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟

修制同前方法。

治冷劳，肌体羸瘦，或时腹痛，食饮不消，日渐尪羸，宜服猪肝丸方：

猪肝一具，切去脂膜，用醋五升，煮令尽，取出，研如膏　鳖甲一两半，涂醋炙令黄焦，去裙襕　厚朴二两去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　诃梨勒一两半，煨，用皮　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗　柴胡一两，去苗　桂心三分；神巧万全方肉桂去皮　苍术一两　诃梨勒一两半，煨用皮　木香三分　桔梗三分，去芦头　乌梅肉三分，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　紫菀一两，洗去苗土　乾姜三分，炮裂，锉　芜荑二[2]分，微炒　万全方三分　当归三分　万全方加大附子一两半

右件药，捣罗为末，入猪肝膏内，和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸，忌菀菜。

1　串子穿：太平圣惠方作“筋子串”。
2　二：太平圣惠方作“三”。

治冷劳羸瘦，四肢无力，肩背疼痛，腹胁积聚气，吃食不消，宜服鳖甲丸方：

鳖甲一两半，涂醋炙微黄焦，去裙襕　熟乾地黄一两半[1]　郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　当归三分　白术一两　枳壳三分，麸炒微黄，去穰　赤茯苓一两　牛膝一两，去苗　槟榔三分　桂心三分　人参三分，去芦头　五味子三分　柴胡一两半，去苗　诃梨勒一两，煨，用皮　附子一两半，炮裂，去皮脐　木香一两　乾姜三分，炮裂，锉　赤芍药一两　桔梗三分，去芦头　京三棱一两，炮[2]锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，姜枣汤下三十丸，忌苋菜。

治冷劳，四肢疼痛，体瘦少力，不思饮食，宜服沉香丸方：

沉香一两　白术三分　柴胡二两，去苗　桂心三分　乾姜三分，炮裂，锉　诃梨勒一两，煨，用皮　附子一两，炮裂，去皮脐　木香一两　人参一两，去芦头　白茯苓一两　当归三分　槟榔三分　鳖甲一两半，涂醋炙微黄焦，去裙襕　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　肉豆蔻一两，去壳

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸，忌苋菜。

治冷劳气，四肢羸瘦，面色萎黄，腹内疼痛，不思饮食，宜服荜拨丸方：

荜拨半两　木香半两　诃梨勒一两半，煨，用皮　肉豆蔻一两，去壳　槟榔一两　白术半两　阿魏半两，面裹煨，已面熟为度　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　乾姜半两，炮裂，锉　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　人参半两，去芦头　桂心半两　胡椒半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以暖酒下三十丸。

治冷劳，心腹气痛，食少羸瘦，宜服鳖甲丸方：

鳖甲一枚大者，以盐泥固济壳上，用煎后药　木香一两　桂心一两　诃梨勒皮二两　附子二两，去皮脐　肉豆蔻一两，去壳　桃仁一两，汤浸去皮尖双仁

右件药，细锉，用酒二升，于鳖甲内，煮令酒尽，捻下火，取出诸药，其鳖壳，去泥用之，并焙乾，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如绿豆大，每服空心，及晚食前，以生姜汤下十五丸，忌苋菜。

又方：

附子三分，炮裂，去皮脐　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒　牛膝一两，去苗　硫黄半两，细研　白术三分

右件药，捣罗为末，入硫黄，更研令匀，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

治冷劳痃癖气，宜服硫黄丸方：

硫黄二两，细研，水飞过　木香末，一两　川大黄末，一两　桃仁四十九枚，汤浸去皮尖，双仁，研如膏

右件药，先取大黄末，以少熟水，洒取润于新竹筒中盛，炊饭甑中蒸，饭熟为度。然[3]取诸药末，及桃仁膏，以大黄和之，如稍硬，以新炊饭少许研和，丸如梧桐子大，每服，空腹，以粥饮下二十丸。

治冷劳久不差，食少泄痢，诸药无效，宜服羊肝丸方：

羊肝一具，去脂膜，切作片子　白矾二两，烧令汁尽

右件药，以酽醋三升，煮羊肝令烂，入砂盆内研，后入白矾和丸，如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以粥饮下二十丸，渐加至三十丸。

治冷劳气，不能饮食，渐加黑瘦，宜服此桃仁方：

桃仁五百颗，大者　吴茱萸二两

右件药，相和，入净铁铛中，着微火炒，经一炊久，取桃仁一颗，撚去皮，看似微黄色，即渐加火，令极热，铛中微烟出，即承[4]热取出，于新瓷瓶子盛，厚著纸封瓶口，勿令泄气，每日空心，只取桃仁二十颗，撚去

1　半：太平圣惠方无此字。
2　炮：太平圣惠方此下有“裂”字。
3　然：太平圣惠方作“后”。
4　承：太平圣惠方作“乘”。

皮，炙嚼，以温酒下，至重者服五百颗，即差。

治气劳诸方

治气劳羸瘦，腹胁痞坚，脐下冷疼，不欲饮食，宜服桃仁散方：

桃仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　木香半两　京三棱三分，炮，锉　芎藭半两　桂心半两　白术三分　青橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　柴胡一两，去苗　诃梨勒三分，煨，用皮　高良姜三分，锉　当归半两　槟榔半两　赤芍药半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治气劳，脾胃久弱，呕逆不纳饮食，四肢羸瘦，渐加乏力，宜服丁香散方：

丁香二[1]分　半夏半两，汤洗七遍，去滑　白术三分　前胡三分，去芦头　桂心三分　人参三分，去芦头　枇杷叶半两，去毛，炙微黄　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　柴胡一两，去苗　白茯苓三分　陈橘皮二两，汤浸去白瓤，焙　诃梨勒一两，煨，用皮　甘草半两，炙微赤，锉

右件，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治气劳，心腹冷痛，吃食减少，四肢羸弱，宜服荜澄茄散方：

荜澄茄三分　白术一两　黄耆三分，锉　附子三分，炮裂去皮脐　草豆蔻三分，去皮　桂心半两，神巧万全方肉桂　蓬莪茂三分　当归三分　木香半两　芎藭半两　柴胡一两，去苗　牛膝三分，去苗　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治气劳，心腹积聚，两胁妨闷，四肢羸瘦，不能起止，宜服三棱散方：京三棱一两，炮，锉　木香三分　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕　当归三分　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　赤芍药半两　川大黄三分，锉，微炒　桔梗三分，去芦头　桂心三分　槟榔三分　柴胡一两，去苗　乾姜三分，炮裂，锉　诃梨勒三分，煨，用皮　防葵三分　白术半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，忌苋菜。

治气劳，心腹满闷，身体羸瘦，脚膝微肿，不能饮食，宜服沉香散方：

沉香半两　紫苏子三分　赤茯苓一两　木香半两　诃梨勒一两，煨，用皮　柴胡一两，去苗　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　桂心半两　白术半两　槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治气劳羸瘦，四肢疼痛，心腹妨闷，不欲饮食，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒一两，煨，用皮　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕　防葵三分　柴胡一两，去苗　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　木香半两　赤茯苓三分　桔梗半两，去芦头　桂心半两　白术三分　赤芍药三分　槟榔半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，忌苋菜。

治气劳，脾胃乏弱，饮食不消，四肢羸瘦，宜服陈橘皮丸方：

陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　神曲一两，微炒　木香半两　槟榔三分　人参半两，去芦头　桂心半两　柴胡三分，去苗　白术三分　诃梨勒三分，煨，用皮　白豆蔻三分，去皮　高良姜半两，锉　白茯苓三分　沉香二[2]分　枳实三分，麸炒，令微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，姜枣汤下三十丸。

1　二：太平圣惠方作“三”。
2　二：太平圣惠方作“三”。

治气劳，大肠时[1]不欲饮食，四肢厥冷，面色青黄，宜服茱拨丸方：

茱茇三分　白术三分　肉豆蔻三分，去壳　丁香半两　诃梨勒一两，煨，用皮　附子一两，炮裂去皮脐　桂心三分　胡椒半两　乾姜半两，炮裂，锉　厚朴一两去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　木香半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治气劳，心胸噎塞，不下食，渐加羸弱，宜服前胡丸方：

前胡一两，去芦头　木香三分　枳实三分，麸炒微黄　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　诃梨勒一两，煨，用皮　桂心三分　槟榔三分　半夏三分，汤洗七遍，去滑微炒　桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒令黄　赤茯苓一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜橘皮汤下二十丸，忌苋菜。

治虚劳呕逆诸方

夫虚劳呕逆者，为劳伤之人，五藏不安，六腑不调，胃气虚弱故也。胃为水谷之海，今既虚弱，复有寒气所侵，则不胜于水谷，故气逆而呕也。

治虚劳呕逆，烦渴，不能食，四肢少力，宜服橘皮汤方：

陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　半夏半两，汤洗七遍，去滑　白茯苓半两　白术半两　人参半两，去芦头　麦门冬半两，去心　黄耆半两，锉　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，脾胃气滞，胸膈痰壅不散，食即呕逆，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头　赤茯苓半两　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄　槟榔半两　人参半两，去芦头　草豆蔻半两，去皮　半夏半两，汤洗七遍去滑　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，脾胃气不和，呕逆，不纳饮食，四肢少力，胸膈妨闷，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两　黄耆一两，锉　白豆蔻三分，去皮　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　白术三分　半夏半两，汤洗七遍，去滑　槟榔半两　人参三分，去芦头　前胡三分，去芦头　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　甘草半两，炙微赤，锉　桂心三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，胸膈气满，呕逆，不纳饮食，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　人参三分，去芦头　丁香半两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　黄耆三分，锉　白术三分　五味子半两　枳实半两，麸炒微黄　甘草一分，炙微赤，锉　诃梨勒皮三分　桂心半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，脾胃气冷，食即呕逆，无食即饥，宜服白术散[2]方：

白术三分　藿香半两　桂心半两　枇杷叶三分，拭去毛，炙微黄　人参一两，去芦头　白茯苓一两　肉豆蔻二[3]枚，去壳　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，脾胃气弱，呕逆，不欲饮食，四肢少力，宜服丁香散方：

---

[1] 时：太平圣惠方此下有"泄"字。

[2] 白术散：太平圣惠方本方内尚有"甘草半两，炙微赤，锉"。

[3] 二：太平圣惠方作"一"。

丁香三分　人参三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　白术三分　茯神一两　高良姜半两，锉　白豆蔻半两，去皮　陈橘皮半两，汤浸去白穰，焙　半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，脾胃气不和，吃食呕逆，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　诃梨勒一两，煨，用皮　桂心半两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　白术一两　白茯苓一两　草豆蔻[1]二两去皮　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　人参三分，去芦头　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳呕逆，不能下食，心腹胀满，面色萎黄，宜服茱拨丸方：

茱拨一两　乾姜一两，炮裂，锉　人参一两，去芦头　神巧万全方各一两半　白茯苓一两半　诃梨勒二两，煨，用皮　桂心一两　万全方肉桂　槟榔一两　陈橘皮一两，汤浸去白穰焙　万全方已上三味各一两半加厚朴一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以粥饮下二十丸，日三四服。

治虚劳唾稠黏诸方

夫虚劳者，则致津液减少，减少者，由肾气不足故也。肾主液而为唾，上焦若虚，虚则生热，热冲咽喉，故唾凝结也。

治虚劳羸瘦，上焦壅滞，每唾稠黏，不思饮食，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　柴胡一两，去苗　麦门冬三分，去心　赤茯苓一两　赤芍药三分　桑根白皮三分，锉　五味子半两　紫苏茎叶三分　半夏半两，汤洗七遍，去滑　木通三分，锉　诃梨勒皮一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳羸瘦，每唾稠黏，心胸壅闷，宜服白术散方：

白术一两　前胡一两，去芦头　半夏三分，汤洗七遍，去滑　神巧万全方已上三味各一两　人参三分，去芦头　桑根白皮三分，锉　杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　万全方一两　紫菀三分，去苗土　赤茯苓三分　槟榔半两　万全方一两　桂心三分　万全方肉桂去皮生　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　万全方一两　百部三分　枳壳三分，麸炒令黄，去瓤　旋复花半两　万全方一两　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳损乏，短气不足，上焦壅滞，唾稠如胶，咽喉不利，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头　麦门冬一两，去心　诃梨勒皮一两　赤茯苓一两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　赤芍药三分　射干三分　生乾地黄一两　人参三分，去芦头　紫菀三分，去苗土　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，上焦气壅，每唾稠黏，不思饮食，四肢少力，宜服人参散方：

人参一两，去芦头　桔梗一两，去芦头　桑根白皮一两，锉　枳壳三分，麸炒微黄去瓤　麦门冬三分，去心　柴胡一两，去苗　黄耆一两，锉　赤茯苓三分　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　神巧万全方二两　诃梨勒皮一两　木香三分　桂心三分　万全方肉桂

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分去滓，不计时候温服。

治虚劳，上焦浮热，每唾稠黏，咽喉不

[1] 蔻：此下注文脱字，太平圣惠方作"□"

[2] 半：太平圣惠方作"三"

利，宜服此方：

黄耆一两，锉　赤茯苓三分　麦门冬三分，去心枳壳三分，麸炒微黄去瓤　桑根白皮三分，锉　射干三分　桔梗三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，上焦气滞，喘促，唾稠如胶，心神烦热，宜服桔梗散方：

桔梗三分，去芦头　黄耆一两，锉　桑根白皮一两，锉　麦门冬一两半，去心焙　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　甘草三分，炙微赤，锉　桂心三分　前胡三分，去芦头　五味子三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳肺壅，心胸不利，每唾稠黏，不思饮食，宜服桑白皮散方：

桑根白皮一两，锉　赤茯苓一两　麻黄三分，去根节　杏仁三分，汤浸去皮尖双人，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉　泽泻三分　紫菀三分，去苗土　柴胡一两，去苗　大腹皮三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳气壅，胸膈不利，喘急，每唾稠黏，不思饮食，宜服五味子散方：

五味子一两　诃梨勒皮一两　人参三分，去芦头　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　前胡一两，去芦头　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　紫苏茎叶三分　大腹皮三分，锉　麦门冬一两，去心　半夏半两，汤洗七遍，去滑　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，每唾稠黏，咽喉不利，宜服茯苓散方：

赤茯苓一两　麦门冬一两，去心　生乾地黄一两　人参一两，去芦头　前胡二两，去芦头　枳实一两，麸炒微黄　赤芍药一两　甘草半两，炙微赤，锉　射干一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳心腹痞满诸方

夫虚劳损伤血气者，皆因虚也。复为寒邪所乘，腑藏之气则不能宣发于外，致停积在内，故令心腹痞满也。

治虚劳，心腹痞满，不思饮食，胸膈不利，宜服桔梗散方：

桔梗一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　人参一[1]两，去芦头　赤茯苓一两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　木香一两　前胡一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，冷气不和，气攻心腹，痞满，不思饮食，宜服木香散方：

木香半两　诃梨勒一两，煨，用皮　人参三分，去芦头　桂心三分　白术三分　京三棱三分，炮，锉　莪蒁三分　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　槟榔三分　赤茯苓三分　桔梗三分，去芦头　枳实三分，麸炒微黄　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒　甘草一分炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，顺气，利胸膈，消心腹痞满，不思食，诃梨勒散方：

诃梨勒一两，煨，用皮　白术三分　桂心半两　紫苏茎叶三分　赤茯苓一两　黄耆三分，锉　人参三分，去芦头　陈橘皮[2]□两，汤浸去白瓤，焙　桔梗半两，去芦头　槟榔二两[3]　木香半两　前胡一两，去芦头　甘草一分，炙微赤，锉　草豆蔻三分，去皮

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

1　一：太平圣惠方作“二”。
2　皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“　”。
3　二两：太平圣惠方作“三分”。

时候温服。

治虚劳，心腹痞满，胸膈壅闷，不思饮食，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　白术一两　人参一两，去芦头　黄耆一两，锉　赤茯苓一两　桔梗半两，去芦头　桂心一两　前胡一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　甘草半两，炙微赤，锉　木香半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，忌生冷、油腻、荤菜等。

治虚劳冷气，心腹痞满，不思饮食，四肢少力，宜服白术散方：

白术一两　人参三分，去芦头　诃梨勒一两，煨，用皮　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　草豆蔻一两，去皮　桂心三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，心腹痞满，气攻两胁满痛，不思饮食，宜服木香散方：

木香半两　青橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　槟榔半两　诃梨勒一两，煨，用皮　柴胡一两，去苗　桂心半两　当归三分　白术三分　鳖甲一两，涂醋炙令微黄，去裙襕

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，忌生冷、油腻、荤菜等。

治虚劳冷气，心腹痞满，四肢少力，不欲饮食，宜服厚朴丸方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　木香半两　桂心[1]分，　神巧万全方三分　附子三分，炮裂，去皮脐　人参半两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　诃梨勒一两，煨，用皮　黄耆三分，锉　白术一两　乾姜半两，炮裂，锉　草豆蔻一两，去皮　当归半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以姜汤下三十丸。

治虚劳，心腹痞满，胁下时痛，不思饮食，宜服诃梨勒丸方：

诃梨勒一两，煨，用皮　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　槟榔一两　白术一两　乾姜半两，炮裂，锉　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　人参一两，去芦头　桂心一两　当归三分

右件药，捣罗为末，炼蜜捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下三十丸。

治虚劳，心腹痞满，胁下妨闷，不思饮食，宜服草豆蔻丸方：

草豆蔻一两，去皮　木香半两　当归三分　前胡一两，去芦头　人参一两，去芦头　赤茯苓一两　桂心一两　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　白术一两　槟榔一两　诃梨勒一两，煨，用皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下三十丸。

治虚冷气，心腹痞满，不思饮食，四肢少力疼痛，宜服白术丸方：

白术一两　当归三分　人参三分，去芦头　桂心一两　附子一两，炮裂去皮脐　木香三分　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　桔梗一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　诃梨勒一两，煨，用皮　石斛一两，去根，锉　黄耆一两，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳身体疼痛诸方

夫劳伤之人，阴阳俱虚，经络凝涩，血气不利，若遇风邪，与正气相搏，逢寒则体痛，值热则皮痒，诊其脉紧者，则肢体疼痛也。巢氏病源，诊其脉紧濡相搏，主体节痛。

治虚少力，身体疼痛，不欲饮食，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　柴胡一两，去苗　桂心半两　赤芍药半两　熟乾地黄一两　白术一两　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　当归三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水

[1] 二：太平圣惠方作“三”。

一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，身体背膊疼痛，心膈妨闷，不欲饮食，食则腹胀，坐卧不安，口苦头痛，手足无力，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓三分　芎藭半两　桔梗半两，去芦头　五味子半两　木香半两　当归三分　柴胡一两，去苗　鳖甲半两，涂醋炙令黄，去裙襕　桂心三分　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　白术一两　赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服，忌苋菜等。

治虚劳烦热，致身体疼痛少力，不欲饮食，宜服枳壳散方：

枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　赤茯苓一两　黄耆一两，锉　人参一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　当归三分　白术一两　地骨皮半两　酸枣仁三分，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治虚劳，四肢无力，骨节身体烦疼，不思饮食，芎藭散方：

芎藭一两　酸枣仁一两，微炒　黄耆一两，锉　人参一两，去芦头　前胡一两去芦头　赤芍药一两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　桔梗半两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服忌苋菜。

治虚劳羸瘦，身体疼痛，不欲饮食，宜服人参散方：

人参一两，去芦头　赤茯苓一两　柴胡一两，去苗　地骨皮三分　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　芎藭三分　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　木香半两　甘草半两，炙微赤，锉　白术三分　赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服，忌苋菜。

治虚劳衰损，气邪虚弱，风邪所乘，肢节不利，身体疼痛，宜服石斛丸方：

石斛一两，去根，锉　天雄三分，炮裂去皮脐　黄耆一两，锉　肉桂一两半，去粗皮　神巧万全方生一两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　当归三分　芎藭三分　白术三分　沉香三分　海桐皮三分，锉　牛膝一两半，去苗　杜仲一两半，去粗皮微炙，锉　巴戟一两　万全方去心　五味子三分　万全方无　乾漆三分，捣碎，炒令烟出，万全方无　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　万全方加骨碎补、没药各三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下三十丸，忌苋菜。

治虚劳寒热诸方

夫劳伤之人，血气俱虚，使阴阳不和，互有胜弱故也。阳胜则热，阴胜则寒，阴阳相乘，故发寒热也。

治虚劳寒热，不能饮食，四肢羸瘦少力，宜服黄耆散方：

黄耆二两，锉　人参一两，去芦头　白茯苓一两　柴胡半两，去苗　当归半两　白术一两　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　桔梗半两，去芦头　桃仁半两，汤浸去皮尖，双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，寒热，四肢羸瘦，食少体痛，宜服鳖甲散方：

鳖甲三[1]两半，醋涂炙微黄，去裙襕　人参一[2]两，去芦头　白茯苓一两　甘草半两，炙微赤，锉　桔梗半两，去芦头　枳壳半两，麸炒微黄去瓤　麦门冬半两，去心　黄耆一两锉，　白芍药半两　白术一两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　熟乾地黄一两　桂心半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去

1　三：太平圣惠方作"一"
2　一：太平圣惠方作"半"

滓，不计时候温服，忌苋绿[1]

治虚劳寒热，四肢疼痛，黄瘦无力，宜服天门冬散方：

天门冬一两半，去心，焙　黄耆一两，锉　桑根白皮三分，锉　柴胡一两，去苗　鳖甲半两，涂醋炙令黄，去裙襕　人参一两，去芦头　白术一两　木香三分　白芍药半两　当归一两　地骨皮半两　甘草半两，炙微赤，锉　熟乾地黄半两　桂心半两　神巧万全方肉桂去皮　白茯苓一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服，忌苋菜。

治虚劳寒热，夜卧盗汗，四肢无力，吃食口苦，上气咳嗽，宜服柴胡散方：

柴胡一两半，去苗　五味子一两　桔梗一两，去芦头　熟乾地黄一两　白茯苓[2]一两　麦门冬一两，去心　紫菀一两，洗去苗土　人参一两，去芦头　地骨皮一两　黄耆一两，锉　甘草三分，炙微赤，锉　桂心一两　牡蛎粉一两　半夏三分，汤洗七遍，去滑　白术一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳寒热，心烦体痛，吃食减少，白茯苓散方：

白茯苓一两　白术一两　甘草半两，炙微赤，锉　黄耆一两，锉　人参三分，去芦头　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　熟乾地黄一两　当归三分　白芍药三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豉三十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服，忌苋菜。

治虚劳寒热，四肢羸瘦，不欲饮食，宜服地骨皮散方：

地骨皮一两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　桔梗半两，去芦头　人参半两，去芦头　白茯苓半两　白术半两　陈橘皮三分，汤浸去白穰，焙　柴胡三分，去芦头　甘草一分，炙微赤锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳羸瘦，寒热进退如疟，半眠半起，或时吃食，或则不能饮食，宜服桃枝饮子方：

桃嫩枝一握，长二七寸　柳嫩枝一握，长二七寸　柴胡一两，去苗　白术一两　乌梅肉一两，微炒　甘草三分，炙微赤，锉　鳖甲三[3]两，涂醋炙令黄，去裙襕　木香三分　赤芍药一两

右件药，细锉，和匀，每服半两，以童子小便一大盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至五分，去滓，不计时候温服，忌苋菜。

治虚劳盗汗诸方

夫虚劳盗汗者，因眠睡而身体流汗多也。此由阳虚所致，久不已则令人羸瘦枯瘁，心气不足，亡于津液故也。诊其脉虚弱细微者，皆为盗汗之脉也。

治虚劳盗汗，四肢无力，腰脚冷疼，宜服肉苁蓉散方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去粗皮，炙令乾　黄耆一两，锉　五加皮三分　牡蛎粉一两　熟乾地黄一两　枸杞子一两　白茯苓一两　石斛一两，去根　五味子半两　当归一两　白术一两　牛膝一两，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前服。

治虚冷盗汗，翕翕少气，四肢乏力，咽乾食少，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　白术一两　白茯苓一两　人参一两，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　甘草半两，炙微赤，锉　五味子三分　熟乾地黄一两半　牡蛎粉一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓温服。

治虚劳盗汗，口乾心烦，不欲饮食，四肢少力，宜服麻黄根散方：

1　绿：太平圣惠方作“菜”。
2　苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
3　三：太平圣惠方作“一”。

麻黄根一两　牡蛎粉一两　黄耆二两，锉　人参一两，去芦头　枸杞子一两　麦门冬三分，去心　神巧万全方一两　白龙骨一两　白茯苓一两　熟乾地黄一两　万全方加杜仲、去皮炙一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚冷盗汗，牡蛎散方：

牡蛎粉一两　麻黄根一两　杜仲一两，去粗皮，微炙，锉　黄耆二两，锉　白茯苓二两　败蒲扇灰一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳盗汗，粉身方：

败蒲扇灰三两　栝楼三两　白术二两　米粉三升　麻黄根三两　牡蛎三两，烧为粉

右件药，捣细罗为散，入米粉和令匀，以生绢袋盛，用粉身体，日夜有汗，即用之。

治虚劳盗汗，夜卧心烦，口乾，宜服此方：

麻黄根一两　牡蛎一两，烧为粉　黄耆一[1]两，锉　人参两，去芦头　地骨皮一两　白龙骨一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳盗汗，口乾，咽喉不利，心神烦，吃食少，宜服此方：

牡蛎三两，烧为粉　黄耆二两　麻黄根二两　杜仲二两，去粗皮，炙微黄，锉　麦门冬三两，去心，焙　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以清粥饮调下二钱。

治虚劳盗汗，夜卧心烦，少睡，宜服白术散方：

白术一两　酸枣仁一两，微炒　麻黄根二两　防风一两，去芦头　白龙骨二两半　黄耆二两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳盗汗，恶风怯寒，宜服泽泻散方：

泽泻三分　牡蛎一两，烧为粉　桂心半两　白术一两　黄耆一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳盗汗不止方：

麻黄根一两半　故败扇灰半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以牛乳调下二钱。

又方：

小麦二合　麻黄根三两

右件药，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，不计时候，暖服一小盏。

又方：

牡蛎粉二两　麻黄根二两　黄耆二两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热诸方

夫虚劳烦热者，由阴阳俱虚，阴气偏少，阳气暴胜，则热乘于心，故烦热也。

治虚劳烦热，四肢疼痛，不欲饮食，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗　黄耆一两，锉　枳壳半两，麸炒微黄，去穰　麦门冬一两半，去心，焙　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　地骨皮三分　生乾地黄三分　人参一两，去芦头　葳蕤三分　赤茯苓一两　赤芍药三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，忌苋菜。

治虚劳烦热，体瘦无力，不思饮食，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心　人参三分，去芦头　白术三分　黄耆一两，锉　诃梨勒皮三分　白茯苓一两　陈橘皮三分，汤浸去白穰，焙　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

---

(1)　一：太平圣惠方作“二”。

治虚劳烦热，心神不安，四肢疼痛，吃食全少，宜服犀角散方：

犀角屑半两　茯神一两　赤芍药三分　人参三分，去芦头　黄耆一两，锉　地骨皮半两　麦门冬三分，去心　生乾地黄一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热，心胸壅闷，不思饮食，四肢少力，宜服此方：

黄耆一两，锉　前胡三分，去芦头　赤茯苓一两　枳壳三分，麸炒微黄，去穰　人参一两，去芦头　麦门冬三分，去心　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　桂心三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，胸中烦热，心下痞满，不宜饮食，宜服半夏散方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑　五味子半两　前胡一两，去芦头　木香三分　桂心半两　陈橘皮一两，酒浸去白穰，焙　甘草半两，炙微赤，锉　赤茯苓一两　桔梗三分，去芦头　麦门冬三分，去心，　人参一两，去芦头　枳壳一两，麸炒微赤，去瓤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热，不欲饮食，四肢少力，宜服枳实散方：

枳实一两，麸炒微黄　黄耆一两，锉　青葙子一两　白前一两　黄芩半两　栝楼根一两　麦门冬一两半，去心，焙　柴胡一两，去苗　地骨皮一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六[1]分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热，口热颊赤，多渴，宜服生地黄散方：

生乾地黄一两　茯神三分　葳蕤三分　知母三分　栝楼根一两　黄耆一两，锉　地骨皮一两　石膏一两　人参一两，去芦头　麦门冬一两，去心　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳烦热，食少无力，宜服地骨皮散方：

地骨皮三分　玄参三分　黄耆二两，锉　泽泻一两　麦门冬三分，去心　生乾地黄一两　葳蕤半两　人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，不计时候温服。

治虚劳大便难诸方

夫虚劳之人，脾肺损弱，谷食减少，血气阻隔，阴阳不和，胃气壅滞，上焦虚热，流注大肠，故令秘涩也。

治虚劳气壅，大便难，头目昏，心神烦热，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒　芎劳半两　槟榔三分　桑根白皮半两，锉　汉防己半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，藏腑气滞，大便难，头目昏，心腹壅闷，宜服槟榔散方：

槟榔三分　川大黄一两，锉碎，微炒　木香一分　枳壳三分，麸炒微黄，去穰　甘草一分，炙微赤，锉　郁李仁一两，汤浸去皮尖

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳，心腹气壅滞，大便难，四肢拘急，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑一两　独活一两　川大黄二两，锉碎，微炒　葳灵仙三分　枳壳三分，麸炒微黄，去穰　槟榔一两　大麻仁一两　郁李仁二两，去皮尖，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温水下三十丸。

1　六：太平圣惠方作"五"。

治虚劳胸膈气滞，心腹胀满，大便结涩，宜服郁李仁丸方：

郁李仁三两，汤浸去皮尖，微炒　诃梨勒皮一两　木香一两　桂心一两　枳实一两，微炒黄　前胡二两，去芦头　川大黄二两，锉碎，微炒　芍药一两　槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，煎生姜汤下三十丸。

治虚劳气壅，大便秘涩，四肢烦疼，宜服麻仁丸方：

大麻仁二两　川大黄一两，锉碎，微炒　枳壳一两，麸炒微黄，去穰　赤芍药一两　郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒　木香半两　槟榔一两　柴胡一两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下三十丸。

治虚劳小便不利诸方

夫虚劳小便不利者，盖膀胱是津液之府也。肾主于水，二经合为表里，水气通行，流于小肠，入于脬，而为小便也，今脬内有客热，则水不流通而凝涩，故小便难也。

治虚劳，骨节疼痛，心膈躁闷，小便不利，宜服泽泻散方：

泽泻一两　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕　麦门冬半两，去心　栀子仁半两　甘草半两，炙微赤，锉　木通三分，锉　赤芍药三分　黄芩三分　赤茯苓一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，小便不利，心神烦热，宜服蘘麦散方：

蘘麦半两　川大黄一两，锉碎，微炒　茅根半两，锉　枳壳半两，麸炒微黄，去穰　子芩半两　木通半两，锉　赤芍药半两　川朴消半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服，以利为度。

治虚劳，下焦气滞，脐腹妨闷，小便不利，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶一[1]两　木通三分，锉　石韦三分，去毛　冬葵子一两　木香半两　青橘皮三分，汤浸去白穰，焙　赤茯苓一两　槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳小便不利，气攻腹内妨痛，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两　猪苓一两，去黑皮　当归一两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　羚羊角屑一两　大麻仁一两　木香半两　甘草半两，炙微赤，锉　赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳烦热，小肠不利，阴中疼痛，宜服石韦散方：

石韦三分，去毛　蘘麦一两　王不留行三分　冬葵子一两　车前子一两　当归三分

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎木通汤调下二钱。

治虚劳，下焦有热，小便不利，骨节疼痛，肌肉急，腹内痞满，宜服赤芍药散方：

赤芍药三分　柴胡一两，去苗　赤茯苓一两　大麻仁一合　木通半两，锉　槟榔三枚

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豉五十粒，葱白五十[2]，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，小便不利，腹胁满闷，四肢烦疼、宜服大黄丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒　赤芍药三分　木通一两，锉　陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙　大麻仁一两　槟榔一两

右件，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服食前，以清粥饮下三十丸，以利为度。

1　一：太平圣惠方作“二”

2　十：太平圣惠方作“寸”

治虚劳，小便不利，心神烦闷，不欲饮食，四肢羸瘦，宜服大麻仁丸方：

大麻仁二两　枳实一两，麸炒微黄　赤芍药一两　杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄一两，锉碎，微炒　陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服食前，以清粥饮下三十丸。

治虚劳小便数诸方

夫虚劳小便数者，由膀胱与肾俱虚，而有客热故也。肾与膀胱为表里，俱主于水，肾气下通于阴，若二经既虚，则不能制水，而小肠有热，则水涩，涩则小便不利，故令数也。

治虚劳内不足，小便数，四肢瘦，心神烦，不能食，宜服肾沥汤方：

人参一两，去芦头　石斛一两，去根，锉　麦门冬一两半，去心，焙　泽泻三分　桑寄生半两　远志半两，去心　甘草半两，炙微赤，锉　当归半两　熟乾地黄一两半　栝楼一两　桂心三分　五味子三分　黄耆一两，锉　白龙骨一两　磁石二两，捣碎，水淘去赤汁　白茯苓一两　地骨皮一两

右件药，捣粗罗为散，每服用羊肾一对，切去脂膜，先以水一大盏半，煎肾至一盏，去肾，入药末半两，生姜半分，枣三枚，煎至七分，去滓，食前，分为二服。

治虚劳少气，小便数无力，不能食，宜服黄耆散方：

黄耆二两，锉　白芍药一两　桂心一两　当归一两　麦门冬一两半，去心，焙　白龙骨一两　熟乾地黄一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳下焦虚伤，微渴，小便数，宜服枸杞子散方：

枸杞子一两　黄耆一两半，锉　人参[1]　桂心三分　当归一两　白芍药一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，饧半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，腰脐伤冷，小便日夜五十余行，宜服鹿茸散方：

鹿茸二两，去毛，酒洗微炙　白龙骨一两　桑寄生一两　当归三分　人参一两，去芦头　白芍药一两　乌贼鱼骨二两　桑螵蛸三七枚，微炒

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳，小便数，及精气虚冷，宜服桑螵蛸散方：

桑螵蛸三七枚，微炒　菖蒲一两　山茱萸一两　黄耆三分，锉　桂心二[2]分　附子一两，炮裂，去皮脐　鹿茸一两半，酒洗去毛，微炒　杜仲一两，去粗皮，炙微黄

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳小便数，及水藏虚冷，补骨脂散方：

补骨脂一两，微炒　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　白芍药三分　白茯苓三分　菌桂三分　附子三分，炮裂去皮脐　川椒四拾粒，去目及闭口者，微炒令汗出　黄耆一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服，忌醋物。

治虚劳，小便数，或多，心烦，夜卧不安，宜服此方：

黄耆一两，锉　当归半两　人参三分，去芦头　白龙骨三分　白芍药三分　桂心三分　桑螵蛸半两，微炒　麦门冬三分，去心　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，但觉羸瘦，小便数者，宜服白薇散方：

---

① 参：太平圣惠方此下注有“一两，去芦头”等字。

② 二：太平圣惠方作“三”。

白微三分　白龙骨[1]二两　黄耆一两，锉　牡蛎三分，烧为粉　附子三分，炮裂，去皮脐　甘草半两，炙微赤，锉　肉苁蓉一两，酒浸去皱皮，炙乾

右件药，捣筛为散，每服四钱，用水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，小便数，或不禁者，宜服附子散方：

附子一两，炮裂去皮脐　熟乾地黄二两　白龙骨一两　桂心三分　续断一两　乾姜一两，炮裂　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。神巧万全方同。

治虚劳，上焦烦热，小便滑数，不可禁止，菝瓜散[2]方：

菝瓜一两半　土瓜根[3]二两半　黄耆一两，锉　地骨皮一两　人参一两，去芦头　石膏二两　牡蛎粉二两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

鹿角屑一两，炒令黄　肉苁蓉一两，酒浸，削去皱皮，炙乾　桂心三分　韭子一两，微炒　附子三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，每服食前，以清粥饮调下二钱。

又方：

兔丝子二两，酒浸一宿，曝乾，捣为末　鹿茸一两，去毛，涂酥，炙微黄　桑螵蛸半两，微炒　鸡肫胵黄皮二两，微炙

右件药，捣细罗为散，每服以温清粥饮，调下二钱。

又方：

白龙骨一两半　牡蛎一两半，烧为粉　桂心一两　白芍药一两　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，四钱，用水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，四肢羸劣，手足多疼，小便数，心神烦，宜服牡蛎丸方：

牡蛎一两半，烧为粉　龙骨一两半　续断一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　远志一两，去心　黄耆一两，锉　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　桂心半两　神巧万全方肉桂去皮　附子半两，炮裂，去皮脐　大门冬一两半，去心，焙　熟乾地黄二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐大，每日空心，及晚食前，以粥饮下三十丸。

---

① 骨：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 菝瓜散：太平圣惠方本方内尚有“五味子一两”。
③ 根：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

诸 虚 门五

圣 惠 方三

治虚劳小便白浊诸方

夫虚劳小便白浊者，此由劳伤于肾，肾气虚冷故也。肾主于水，而开窍在阴，阴为小便之道路，令[1]脬冷肾虚，故小便白而浊也。

治虚劳肾藏衰弱，小便白浊，腿膝无力，宜服薯蓣丸方：

薯蓣一两 车前子三分 韭子一两，微炒 兔丝子一两，酒浸一宿，曝乾，别捣为末 桂心一两 附子一两，炮裂去皮脐 肉苁蓉三两，酒浸刮去粗皮，炙乾 白龙骨一两半 山茱萸三分 五味子一两 牡丹[2]三分 白茯苓一两 石斛一两，去根 牛膝一两，去苗 熟乾地黄二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治虚劳衰损，小便白浊，宜服补益鹿茸丸方：

鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄 蛇床子三分 远志三分，去心 熟乾地黄二两 兔丝子二两，酒浸一宿曝乾，别捣为末 五味子一两 肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 白茯苓一两 薯蓣一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治虚劳小便白浊，及遗泄不知，宜服韭子丸方：

韭子三合，微炒 鹿茸一[3]两，擘破，涂酥炙微黄 杜仲一两半，去粗皮，微炙 乾姜一两，炮裂锉 桑螵蛸二两，微炒 白龙骨一两 天雄一两，炮裂，去皮脐 兔丝子二两，酒浸一宿，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治虚劳小便白浊，及梦泄尿精，宜服兔丝子散方：

兔丝子二两，酒浸一宿，曝乾，别捣为末 韭子二两，微炒 附子一两，炮裂，去皮脐 当归一两 芎藭一两 桂心一两 车前子二两 白矾二两，烧为灰 神巧万全方一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以暖酒调下二钱。万全方三钱。

治虚劳精乏，小便白浊，及忽出血方：

车前叶 魏桑叶

右件药，等分细研，取自然汁，每暖一合服，日二三服。

治虚劳下元冷惫，风气攻注，腰骻筋脉拘急，小便浓[4]浊，色如米泔，宜服天雄丸方：

天雄一两，生用，去皮，为末 盆口朱[5]半两

右件药，都研令匀，用韭根汁和丸，如绿豆大，每服用后方下七丸。

又方：

刀豆壳蜜涂炙令熟 粟米炒熟

右等分，同捣罗为散，如茶点一钱，下前丸药。

治虚劳小便出血诸方

夫劳伤[6]之人，阴阳不和，而生客热，

---

① 令：太平圣惠方作“今”。
② 丹：太平圣惠方此下有“皮”字。
③ 一：太平圣惠方作“二”。
④ 浓：太平圣惠方作“白”。
⑤ 朱：太平圣惠方作“米”。
⑥ 劳伤：太平圣惠方作“虚劳”。

热则血渗于脬，血得温则妄行，故因热而流散，致渗于脬而尿血也。

治虚劳小便出血，心神烦热，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两半，去心，焙　当归三分　黄芩三分　黄耆一两，锉　熟乾地黄一两　蒲黄半两　人参三分，去芦头　白芍药三分　阿胶一两捣碎，炒令黄燥

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹茹一分，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳内伤，小便出血，下焦客热，宜服车前叶散方：

车前叶一两　石韦三分，去茸　当归三分　白芍药三分　蒲黄三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥半合，藕节汁半合，更煎一两沸，食前温服。

治虚劳小肠热，小便出血，水道中不利，宜服茅根散方：

茅根一两半，锉　赤茯苓一两　薏麦一两　生乾地黄一两　滑石一两　黄芩一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，小肠不利，出血，宜服葵子散方：

木通一两，锉　冬葵子一合　滑石二两　石韦一两，去毛　当归一两　生乾地黄二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳内伤，小便出血，水道中痛，宜服鹿茸散方：

鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　当归一两　熟乾地黄一[1]两　冬葵子一两　蒲黄一两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每服食前，以暖酒调下二钱。

治虚劳内伤，小便出血，阴道中痛，时加寒热，熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两　柏叶三分　黄芩三分　当归一两　甘草半两，炙微赤，锉　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　黄耆一两，锉　车前叶一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，小便出血，宜服牡蛎散方：

牡蛎一两，烧为粉　车前子一两　桂心三分　黄芩一两　泽泻三分　葵子一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以清粥饮调下二钱。

治虚劳小便出血，宜服蒲黄丸方：

蒲黄一两　兔丝子一两半，酒浸三宿，曝乾，别捣为末　熟乾地黄一两　蔓菁子二两　葵子一两　续断一两　芎藭一两　当归一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

治虚劳[2]损，小便出血，时复涩痛，宜服熟乾地黄丸方：

熟乾地黄一两　黄耆一两，锉　蒲黄三分　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　兔丝子一两，酒浸三宿，曝乾，别捣为末　葵子一两　当归三分　车前子一两　赤茯苓三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

治虚劳，房损过伤，小便出血，木通散方：

木通一两，锉　甜葶苈一两，微炒　白茯苓二两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二[3]钱。

治虚劳损，小便出血方：

生地黄汁五合　鹿角胶一两　车前叶汁五合

右件药，煎二味汁，下胶，令消尽，分温三服。

治虚劳小便余沥诸方

夫虚劳小便余沥者，缘肾主于水，劳伤

1　一：太平圣惠方作“二”

2　劳：太平圣惠方此下有“内”字

3　二：太平圣惠方作“一”

之人，肾气虚弱，不能藏于水也。脬内有冷，故小便后水液不止，而有余沥，其脉巢氏病源尺脉。缓细者，小便余沥也。

治虚劳损，小便余沥，阴萎湿痒，四肢羸弱，不欲饮食，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　人参三分，去芦头　牡蛎粉三分　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　熟乾地黄一两　附子一两，炮裂去皮脐　白芍药半两　桂心半两　五味子半两　白茯苓一两　石南三分　防风半两，去芦头　石斛一两，去根锉　甘草半两，炙微赤，锉　磁石一两，捣碎，水淘去赤汁

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，小便余沥，或黄或白，茎中疼痛，囊下湿痒，宜服肉苁蓉散方：

肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　五味子三分　韭子一两，微炒　熟乾地黄一两　蛇床子一两　续断三分　车前子三分　当归三分　天雄三分，炮裂去皮脐　桑螵蛸一两，微炒　天门冬一两半，去心，焙　白石英一两，细研，水飞过　白龙骨三分　鹿茸一两，去毛，涂酥，炙微黄　兔丝子一两，酒浸一宿，曝乾，别捣为末　磁石一两，烧，醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳羸瘦，五藏气乏，腰脚痛不能行，阴痿，小便余沥，宜服杜仲散方：

杜仲一两半，去粗皮，微炙，锉　蛇床子三分　五味子半两　熟乾地黄一两　桂心三分　神巧万全方肉桂　巴戟一两　万全方去心　兔丝子一两半，酒浸一宿，曝乾，别捣为末　牛膝一两，去苗　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　鹿茸一两，去毛，涂酥，炙微黄　车前子一两　石龙芮一两　万全方天雄

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳内伤，肾气绝，小便余沥，不能自禁，宜服泽泻散方：

泽泻三分　白龙骨一两　桑螵蛸一两，微炒　车前子一两　狗脊二两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳久冷，小便余沥，宜服兔丝子散方：

兔丝子二两，酒浸一宿，曝乾，别捣为末　白龙骨一两　韭子一两，微炒　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　熟乾地黄一两　蛇床子一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调二钱。

治虚劳，肾气不足，阴萎，小便余沥，或精自出，腰脚无力，宜服补益石斛丸方：

石斛二两半，去根　菟丝一两，锉　远志三分，去心　覆盆子三分　泽泻一两　白龙骨一两　杜仲二两半，去粗皮，微炙，锉　防风三分，去芦头　牛膝一两半，去苗　石龙芮一两　蒺藜三分　磁石二两，烧，醋淬七遍，捣研，水飞过　五味子三分　甘草半两，炙微赤，锉　黄耆一两，锉　鹿茸三[1]两，去毛，涂酥炙微黄　补骨脂一两，微锉　附子一两，炮裂，去皮脐　人参一两，去芦头　车前子一两　桂心一两　山茱萸三分　白茯苓一两　熟乾地黄一两　钟乳粉二两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　巴戟一两　兔丝子二两，酒浸三宿，曝乾，别捣为末　蛇床子一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳内伤，肾气衰冷，小便余沥，精气滑泄，宜服椒肾丸方：

汉椒二两，去目，及闭口者，微炒去汗　白术一两半　肉桂一两半，去皱皮　白矾灰一两半　桑螵蛸一两半，微炒　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　鸡头实二两，生者　补骨脂一两半，微炒　乾姜一两半，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，入盐花二两，研令匀，用猪肾十只，切去脂膜，研令烂，以酒二升，渐入熬成膏，次入药末，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

---

[1] 三：太平圣惠方作“二”

治虚劳小便淋涩诸方

夫虚劳小便淋涩者，缘膀胱是津液之府，肾主水，二经为表里，水行于小肠，入于脬，而为溲便，令脬内有客热，热则水液涩，故小便难也。

治虚劳小便淋涩，脐下妨闷，心神虚烦，宜服木通散方：

木通一两，锉　生乾地黄一两　桑螵蛸一两，微炒　麦门冬一两半，去心焙　赤茯苓一两　车前子一两　地骨皮一两　冬葵子一合

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，小便淋涩，脐腹妨痛，宜服木香散方：

木香半两　当归三分　桑螵蛸三分，微炒　川大黄三分，锉碎，微炒　蘘麦三分　子芩三分　芍药半两　槟榔三分　滑石三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前、稍热频服。

治虚劳，膀胱气滞，腰中重，小便淋涩，宜服泽泻散方：

泽泻一两　牡丹三分　桂心三分　甘草三分，炙微赤，锉　榆白皮三分，锉　白术三分　赤茯苓一两　木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，神巧万全方焙为末。每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，小便淋沥，脐下坚胀，宜服槟榔散方：

槟榔三分　赤茯苓一两　木香半两　陈橘皮三分，汤浸去白穰，焙　木通半两，锉　赤芍药三分　蘘麦三分　当归三分　大腹皮一两，锉　紫苏茎叶三分　人参三分，去芦头　桂心三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前稍热频服。

治虚劳，小便淋涩，茎中痛，宜服车前子散方：

车前子三分　王不留行半两　冬葵子半两　生乾地黄一两　桂心半两　神巧万全方肉桂　甘草一分，炙微赤，锉　木通半两，锉　石韦半两，去毛　滑石三分

右件药，捣细罗为散，万全方焙为末。每服食前，以麻子粥饮调下二钱。

治虚劳小肠热，小便淋涩，茎中痛，王不留行散方：

王不留行一两　赤芍药三分　木通三分，锉　当归三分　滑石一两　子芩半两　生乾地黄一两　榆白皮三分，锉

右件药，捣细罗为散，每服食前，以清粥饮调下二钱。

治虚劳手足烦疼诸方

夫虚劳之人，正气衰弱，阴阳不和，邪气乘之，则冷热交争，故手足烦疼也。

治虚劳手足烦疼，不欲饮食，四肢少力，睡恒不足，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　赤芍药三分　甘草半两，炙微赤，锉　人参一两，去芦头　熟乾地黄一两　麦门冬一两半，去心，焙　五加皮半两　牛膝三分，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，食少乏力，四肢烦疼，宜服人参散方：

人参三分，去芦头　黄耆一两，锉　半夏三分，汤洗七遍，去滑　白茯苓一两　桂心三分　赤芍药三分　甘草半两，炙微赤，锉　当归三分　熟乾地黄一两　桑螵蛸三分，微炒　酸枣仁三分，微炒　萆薢三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分去滓，不计时候温服。

治虚劳，手足烦疼，羸瘦无力，不能饮

---

[1] 二：太平圣惠方作"一"

食，小便数，宜服石斛散方：

石斛一两半，去根[1] 黄耆一两，锉 赤芍药三分 桑螵蛸一两，微炒 鸡胵胨一两，微炒 白龙骨三分 人参一两，去芦头 牛膝一两，去苗 麦门冬三分，去心 熟乾地黄一两 当归一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳手足烦疼，羸瘦困乏，两胁里急，不欲饮食，宜服此方：

黄耆一两 牛膝三分，去苗 五味子半两 白术三分 陈橘皮三分，汤浸去白瓤焙 麦门冬一两，去心焙 甘草半两，炙微赤，锉 人参三分，去芦头 桂心三分 白茯苓三分 白芍药三分 当归三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳痿痹不遂诸方

夫风寒湿三气，合为痹病也，在于阴则其人筋骨痿枯，身体急痛，此为痿痹之病，皆愁思所致，忧虑之为，诊其脉，尺中虚小者，是膝寒巢氏病源脞寒痿痹也。

治虚劳痿痹，四肢不收，不能俯仰，两肩中疼痛，身重筋急，体如刀刺，身不能自任，此皆因饮酒当风，露卧湿地，寒从下入，血精皆虚，众脉寒，使人阴囊下湿，阳气消弱，令人不乐，恍惚忧悲，宜服除风轻身，益气明目，强阴，令人有子，补诸不足，石斛散方：

石斛一两半，去根 萆薢一两，锉 柏子仁三分 石龙芮三分 泽泻三分 附子一两，炮裂，去皮脐 杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 牛膝一两半，去苗 赤芍药三分 云母粉一两 松脂一两 防风三分，去芦头 山茱萸三分 兔丝子一两，酒浸三宿，曝乾，别捣为末 细辛三分 桂心三分 鹿茸一两，去毛，涂酥，炙令微黄 巴戟一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以暖酒调下二钱，忌生冷、油腻、牛肉。

治虚劳痿痹不遂，筋脉急痛，宜服抽风独活散方：

独活一两 人参一两，去芦头 附子一两半，炮裂，去皮脐 薏苡仁一两 桂心一两 防风三分，去芦头 赤芍药三分 当归三分 赤茯苓三分 山茱萸三分 汉防己半两 甘草半两，炙微赤，锉 狗脊三分 熟乾地黄一两 牛膝一两，去苗 芎藭三分 石斛一两，去根 枳壳半两，麸炒微黄，去穰

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，忌生冷、油腻、毒滑鱼肉。

治虚劳痿痹，肢节疼重，或偏枯，或腰痛挛急，宜服桑寄生散方：

桑寄生一两 白芍药三分 独活三分 熟乾地黄一两 杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 牛膝一两，去苗 附子一两，炮裂去皮脐 细辛半两 秦艽三分，去苗 白茯苓一两 羚羊角屑三分 防风三分，去芦头 芎藭三分 人参三分去芦头 当归三分 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳痿痹，肢节疼痛，宜服羌活散方：

羌活一两 甘菊花半两 白茯苓三分 白蒺藜半两，微炒，去刺 枳壳半两，麸炒微黄，去穰 桂心三分 萆薢一两，锉 附子一两，炮裂去皮脐 当归三分 牛膝一两去苗 肉苁蓉三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 沉香半两 防风半两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳痿痹，少气，筋挛，关节疼痛，难以屈伸，不能行，精衰目瞑，阳气恒弱，腹中不调，此由肾虚所致，宜服庵茴子散方：

庵茴子一两 酸枣仁一两，微炒 大豆卷一两，微炒 薏苡仁一两 甘菊花半两 秦椒一两，去目，炒去汗 车前子半两 蔓荆子半两 萹蓄子半两 冬瓜子半两 阿胶一两捣碎炒令黄燥

---

1 根：太平圣惠方此下有“锉”字。

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳痿痹，手足厥冷，精气虚乏，骨节疼痛，头眩吐逆，腰脊强直，服之令人体骨丰盛，肌肤光泽，茯苓丸方：

白茯苓一两 牡荆子半两 天雄一两，炮裂去皮脐 黄耆一两，锉 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 薯蓣一两 巴戟一两 石长生三分 桂心一两 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 杜仲一两，去粗皮，炙微黄锉 牡蛎一两，烧为粉 山茱萸一两 熟乾地黄一两 泽泻三分 石斛一两半，去根，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 天门冬一两半，去心，焙 人参一两，去芦头 防风半两，去芦头 羌活三分 当归一分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸：

治虚劳痿痹，百节沉重，四肢不举，饮食渐少，羸瘦乏力，宜服补肾丸方：

熟乾地黄一两 巴戟三分 黄耆三分，锉 石斛一两，去根，锉 人参三分，去芦头 白茯苓三分 桂心三分 牛膝一两，去苗 山茱萸二[1]分 防风三分，去芦头 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 羌活三分 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 附子一两，炮裂去皮脐 磁石二两，烧，醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过[2] □□ □□ 五味子二[3]分 麦门冬一两半[4]，去心，焙 甘草半两，炙微赤，锉 远志半两，去心 柏子仁一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸，忌生冷，毒滑、鱼肉。

治虚劳痿痹，四肢挛急，肌体枯瘦，宜服石斛丸方：

石斛一两，去根，锉 熟乾地黄三分 麦门冬一两半，去心，焙 五味子半两 牛膝一两，去苗 泽泻半两 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 防风半两，去芦头 芎藭半两[5] 独活半两 秦艽二[6]分，去苗 人参半两，去芦头 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉 细辛[7]□两 附子一两，炮裂，去皮脐 黄耆半两，锉 石龙芮[8]□两 白芍药半两 白茯苓三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸，忌生、冷、猪、鸡、牛、马、肉。

治虚劳痿痹，四肢不举，头目昏重，不能饮食，身体乏力疼痛，宜服牛膝丸方：

牛膝一两，去苗 黄耆三分，锉 侧子一两，炮裂，去皮脐 羌活一两 人参一两，去芦头 白附子一两，炮裂[9] 附子[10]一两，炮裂，去皮脐 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙 防风三分，去芦头 芎藭一两 桂心一两 巴戟一两 乾蝎半两，微炒 白茯苓一两 五加皮一两 甘菊花三分 天麻一两 补骨脂一两，微炒 熟乾地黄一两 萆薢一两，锉 茵芋一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治虚劳痿痹，腰脚不遂，头昏目暗，心烦健忘，身体沉重，羌活丸方：

羌活一两 茯神一两 五加皮一两 鹿茸一两半，去毛，涂酥，炙微黄 防风三分，去芦头 牛膝一两半，去苗 人参一两，去芦头 远志三分，去苗 薯蓣一两 桂心一两 五味子三分 附子一两，炮裂，去皮脐 酸枣仁一两，微炒 枸杞子三分 山茱萸一两 黄耆一两，锉 熟乾地黄一两 羚羊角屑[11]□两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治虚劳痿痹，腰脚不遂，骨节酸疼，筋脉拘急，宜服萆薢丸方：

萆薢一两，锉 牛膝一两，去苗 杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 酸枣仁一两，微炒 当归一两 防风三分，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐 茵芋三分 熟乾地黄一两 丹参一两 赤芍药三分 桂心一两

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 过：此下脱字，太平圣惠方作“丹参三分”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 半：太平圣惠方无此字。
⑤ 半两：太平圣惠方作“三分”。
⑥ 三：太平圣惠方作“二”。
⑦ 辛：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。
⑧ 芮：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。
⑨ 裂：太平圣惠方此下有“去皮脐”三字。
⑩ 附子：太平圣惠方无此药。
⑪ 屑：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

黄耆一两，锉 羚羊角屑三分 羌活一两 石斛一两，去根锉 薏苡仁一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治虚劳筋脉拘挛诸方

夫肝藏血，而主于筋，今虚劳损血，则不能荣养于筋，致使筋气极虚，又为寒邪所侵，故筋脉拘挛也。

治虚劳筋脉拘挛，腰膝疼痛，宜服防风散方：

防风一两，去芦头 五加皮一两 萆薢一两，锉 薏苡仁[1]一两 杜仲一两半，去粗皮，炙微黄 牛膝一两半，去苗 海桐皮一两，锉 桂心一两 枳壳一两麸炒微黄，去瓤 赤芍药一两 续断三分 鼠黏子三分 黄耆一两，锉 熟乾地黄一两 羚羊角屑三分

右件药，捣细罗为散，每服以温酒调下二钱，日三四服，忌生冷、油腻，毒滑、鱼肉。

治虚劳气弱，四肢少力，筋脉拘挛，骨节疼痛，不欲饮食，宜服熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两 酸枣仁三分，微炒 黄耆一两，锉 当归三分 牛膝一两，去苗 桂心三分 五加皮三分 白芍药三分 防风三分，去芦头 人参一两，去芦头 薏苡仁一两 附子一两，炮裂，去皮脐 白茯苓一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳，筋脉拘挛，四肢疼痛，心神烦热，不得睡卧，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 防风三分，去芦头 羚羊角屑二[2]分 茯神一两 赤芍药三分 柴胡一两，去苗 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 白术一两 黄耆一两，锉 芎藭三分 甘草半两，炙微赤，锉 酸枣仁二分，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳伤筋，风引筋脉拘挛疼痛，或时肢节浮肿，手指不可拳，宜服蔓荆子散方：

蔓荆子一两 酸枣仁一两，微炒 防风一两，去芦头 百合一两 枳实一两，麸炒微黄 桂心一两 薏苡仁一两半 木通一两半，锉 牵牛子一两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳风引筋脉拘挛，不可屈伸，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑三分 薏苡仁一两 桂心三分 牛膝三分，去苗 防风三分，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆一两，锉 生乾地黄一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服，忌生冷、毒滑鱼肉。

治虚劳冒闷，筋脉拘挛，皮肤不仁，宜服防风丸方：

防风一两，去芦头 酸枣仁一两，微炒 蔓荆子半两 槟榔半两 晚蚕沙半两，微炒 薏苡仁一两 附子一两，炮裂，去皮脐 汉防己一两 独活一两 秦艽一两，去苗 芎藭一两 芍药一两 藁本一两 牡丹一两半 甘菊花一两半 五加皮一两半 熟乾地黄一两 大麻仁一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下三十丸，日二三服，忌生冷、黏滑。

治虚劳，四肢羸瘦，心神虚烦，筋脉拘挛疼痛，少得睡卧，宜服黄耆丸方：

黄耆一两，锉 防风半两，去芦头 人参一两，去芦头 远志半两，去心 酸枣仁三分，微炒 熟乾地黄一两 羌活三分 白茯苓一两 薏苡仁一两 羚羊角屑三分 当归三分 桂心三分 山茱萸一两 枸杞子三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三

---

① 仁：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

十丸。

治虚劳，筋脉拘挛，牵引头面，眼口瞤动，胸中气逆，不多思食，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑一两 酸枣仁一两，微炒 防风一两，去芦头 晚蚕沙一两，微炒 附子一两，炮裂，去皮脐 藁本一两 黄耆一两，锉 葳灵仙一两 羌活一两 白芍药一两 熟乾地黄一两 白茯苓一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下三十丸，日三四服。

治虚劳少气诸方

夫虚劳少气者，为虚劳伤于肺，故少气也。肺主气，气为阳，此为阳气不足故也。

治虚劳少气，补诸虚不足，四肢乏劣[1]，宜服鹿骨汤方：

鹿骨一具，净洗，锉 桂心一两半 乾姜一两半，炮裂，锉 防风一两，去芦头 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 独活一两 肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 甘草一两，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 当归一两 白芍药一两 人参一两，去芦头 龙骨一两半 黄耆二两，锉

右件药，捣筛为散，以水三斗，先煮鹿骨，取一斗，澄滤取清，每服取散半两，以鹿骨汁一大盏，煎至七分，去滓，食前，分温二服，忌生冷、油腻。

治虚劳少气，面色萎黄，四肢羸瘦，腹胁妨闷，吃食减少，日渐虚困，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉 续断三分 当归三分 熟乾地黄一两 白术三分 五味子三分 石斛一两，去根，锉 桂心一两 白芍药一两 诃梨勒皮一两 人参三分，去芦头 木香半两 白茯苓一两 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬一两半，去心焙 牛膝一两，去苗 陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二[2]枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳少气，胸中逆满，不能下食，渐加羸弱，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 白茯苓一两 白芍药一两 前胡一两，去芦头 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 麦门冬一两半，去心，焙 枳壳半两，麸炒微黄，去穰 陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙 五味子半两 当归半两 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳少气羸弱，宜服强肾附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 芎藭半两 白芍药三分 当归[3]分 熟乾地黄一两 人参一两，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 白茯苓三分 桂心三分 五味子三分 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 黄耆三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳盗汗，虚[4]翕少气，宜服此方：

黄耆一两，锉 五味子半两 白茯苓一两 白术一两半 熟乾地黄一两 牡蛎一两半，烧为粉 天门冬一两，去心 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，羸乏少气，五藏萎损，腰痛不能行，宜服益气补虚杜仲散方：

杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 蛇床子三分 五味子三分 熟乾地黄一两 蓣蘼一两，锉 巴戟三分 桂心三分 肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳少气无力，宜服沉香散方：

沉香一两 五味子半两 人参一两，去芦头 远志半两，去心 天门冬半两去心 石斛一两，去根，锉

① 劣：太平圣惠方作“力”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 一：太平圣惠方作“三”。
④ 虚：太平圣惠方作“噓”。

桂心 一两 牛膝 一两，去苗 黄耆 一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳少气羸损，宜服鹿角胶散方：

鹿角胶 二两，捣碎，炒令黄燥 肉苁蓉 二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 熟乾地黄 二两 黄耆 一两半，锉 当归 一两半 麦门冬 二两半，去心焙 石斛 一两，去根 五味子 一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以生姜枣汤调下二钱，温酒下亦得。

治虚劳少气，补养肾藏，宜服磁石丸方：

磁石 二两，烧，醋淬七遍，捣碎细研，水飞过， 阳起石 一两，细研，水飞过 白石英 一两，细研，水飞过 兔丝子 一两，酒浸三日曝乾，别捣为末 熟乾地黄 一两 石斛 一两，去根，锉 五味子 三分 栝楼根 二[1]分 防风 三分，去芦头 巴戟 一两 桂心 三分 人参 一两，去芦头 蛇床子 三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳少气，羸弱乏力，宜服鹿茸丸方：

鹿茸 一对，去毛，涂酥，炙微黄 枸杞子 一两 泽泻 一两 白术 一两 杏仁 一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 薯蓣 一两 兔丝子 一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 白芍药 一两 黄耆 一两，锉 桂心 一两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 附子 一两，炮裂去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三[2]百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸，或枣汤下亦得。

治虚劳少气，四肢无力，宜服薯蓣丸方：

薯蓣 二两 黄耆 一两，锉 远志 半两，去心 五味子 半两 牛膝 半两，去苗 柏子仁 二[2]分 桂心 三分 巴戟 一两 熟乾地黄 一[3]两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳上气诸方

夫虚劳上气者，缘肺主于气，气为阳，阳气有余，则致肺满上逆，虚劳之病，或阴阳俱伤，或血气偏损，今[4]是阴气不足，阳气有余，故上气也。

治虚劳上气，胸膈满闷，不能饮食，四肢少力，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶 一两 五味子 半两 赤茯苓 三分 前胡 一两，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙 白术 三分 桂心 三分 木香 半两 泽泻 半两 人参 三分，去芦头 黄耆 三分，锉 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 诃梨勒皮 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，忌炙爆湿面。

治虚劳上气，脾胃气弱，胸膈多痰，饮食无味，神思昏闷，肢节烦疼，体虚乏力，宜服沉香散方：

沉香 三分 枇杷叶 三分，拭去毛，炙微黄 前胡 一两，去芦头 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 白术 三分 诃梨勒皮 一两 人参 三分，去芦头 黄耆 一两，锉 桂心 半两 五味子 半两 细辛 半两 白茯苓 一两 陈橘皮 三分，汤浸去白瓤，焙 甘草 半两，炙微赤 锉

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳上气，四肢羸弱，不能饮食，宜服五味子散方：

五味子 半两 续断 半两 人参 三分，去芦头 紫苏子 三分 钟乳粉 一两 半夏 半[5]两，汤洗七遍，去滑 白茯苓 一两 陈橘皮 三分，汤浸去白瓤，焙 白术 三分 桂心 半两 黄耆 一两，锉 熟乾地黄 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 紫菀 半两，洗去苗土

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治虚劳上气，心膈气滞，不思饮食，宜服诃梨勒散方：

---

1 二：太平圣惠方作“三”。
2 二：太平圣惠方作“三”。
3 一：太平圣惠方作“二”。
4 今：太平圣惠方作“则”。
5 半：太平圣惠方作“一”。

诃梨勒皮一两 陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙 白术三分 人参一两，去芦头 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉 紫苏茎叶一两半 槟榔三分 半夏半两汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳上气，胸中满闷，不下饮食，宜服草豆蔻散方：

草豆蔻三分，去皮 前胡一两半，去芦头 桔梗三分，去芦头 木香三分 赤茯苓一两 大腹皮三分，锉 槟榔一两 紫苏茎叶二两 陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服，忌炙爆、醋物、猪肉。

治虚劳上气，胸中逆满，不下饮食，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓二两 诃梨勒皮二两 木香半两 当归一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 槟榔一两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳上气，及心腹气胀，不能饮食，呕吐酸水，宜服白术散方：

白术一两 陈橘皮三分，汤浸去白穰，焙 紫苏茎叶三分 槟榔三分 人参一两，去芦头 白茯苓一两 木香半两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 桂心三分 诃梨勒皮一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳上气，肢体羸乏①，不能饮食，宜服钟乳丸方：

钟乳粉二两 熟乾地黄一两 续断三分 白茯苓一②分 黄耆三分，锉 覆盆子二③分 甘草半两，炙微赤，锉 石斛一两，去根，锉 五味子二④分 桂心三分 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 菖蒲三分 人参一两，去芦头 山茱萸二⑤分 薯蓣一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煮姜枣粥饮，下三十丸，忌生冷、饴糖。

治虚劳目暗诸方

夫肝候于目，而藏于血，血为荣养于五藏，巢氏病源荣养于目。今藏腑已有劳伤，则血气俱虚，五藏既虚，则不能荣养于目，故令昏暗也。

治虚劳，肝肾风虚，头昏目暗，四肢少力，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑半两 黄耆一两，锉 柴胡一两半，去苗 防风一两，去芦头 人参三分，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐 泽泻三分 山茱萸一两 覆盆子一两 决明子一两 车前子一两 青葙子一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治虚劳，肝气乏弱，四肢不收，筋骨疼痛，目多昏暗，宜服防风散方：

防风三分，去芦头 山茱萸三分 羚羊角屑三分 枳实半两，麸炒微黄 黄耆三分，锉 白茯苓一两 羌活三分 黄芩半两 当归三分 麦门冬一两半，去心，焙 五味子半两 薏苡仁半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治虚劳，益肝明目，黄耆散方：

黄耆一两 钟乳粉一两半 白茯苓一两 云母粉一两半 远志一两，去心 细辛一两

右件药，捣细罗为散，入钟乳粉等，更都研令匀，每服以温酒调下二钱，日二三服。

治虚劳乏弱，四肢无力，头昏目暗，身体疼痛，不欲吃食，宜服羚羊角丸⑥：

① 乏：太平圣惠方作“瘦”。
② 一：太平圣惠方作“三”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 二：太平圣惠方作“三”。
⑥ 丸：太平圣惠方此下有“方”字。

羚羊角屑 三分 鹿茸 一两半，去毛，涂酥，炙微黄 山茱萸 三分 防风 三分，去芦头 肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 牛膝 一两半，去苗 薯蓣 三分 蜜蒙花 三分 当归 三分 白茯苓 一两 黄耆 三分，锉 车前子 三分 兔丝子 一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 人参 三分，去芦头 五味子 半两 桂心 三分 细辛 半两 地肤子 半两 甘菊花 半两 决明子 半两 青葙子 半两 熟乾地黄 一两 附子 一两，炮裂，去皮脐 磁石 二两，烧，醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下三十丸，日三服，枣汤下亦得，忌炙爆热面荤辛。

治虚劳目暗，宜服还睛丸方：

兔丝子 一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 真珠 三分，细研 远志 半两，去心 防风 半两，去芦头 蔓荆子 半两 车前子 半两 石斛 一两，去根，锉 白茯苓 一两 玄参 半两 人参 半两，去芦头 木香 半两 决明子 半两 地肤子 半两 蔷仁 半两，汤浸去赤皮 苓蒚 半两 羌活 半两 羚羊角屑 半两 熟乾地黄 一两 枸杞子 半两 牛膝 一两，去苗 薯蓣 半两 甘菊花 半两 黄耆 半两，锉 地骨皮 半两 覆盆子 三分 兔肝 二两，炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸，清粥饮下亦得，忌热面荤辛生冷。

治虚劳目暗，宜服磁石丸方：

磁石 一两半，烧，醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过 朱砂 半两，细研，水飞过 补骨脂 半两，微炒 肉苁蓉 三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 神曲 三分，炒令微黄 远志 半两，去心 木香 半两 覆盆子 半两 五味子 半两 熟乾地黄 三分 巴戟 半两 桂心 半两 牛膝 三分，去苗 石斛 三分，去根，锉 薯蓣 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 车前子 半两

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，煎黄耆汤下三十丸。

治虚劳，肝肾风虚，眼漠漠昏暗，不能久视，无力，宜服兔肝丸方：

兔肝 二两，炙微黄 防风 三分，去芦头 玄参 一两 白茯苓 一两 羚羊角屑 三分 人参 三分，去芦头 决明子 三分 车前子 一两 地骨皮 三分 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 黄耆 一两，锉 熟乾地黄 一两 甘菊花 三分 麦门冬 一两半，去心，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，御医撮要食后。以温粥饮下三十丸。

治虚劳目暗，远视无力，四肢乏弱，宜服肉苁蓉丸方：

肉苁蓉 二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 薯蓣 一两 巴戟 一两 车前子 一两 黄耆 一两，锉 覆盆子 一两 兔丝子 一两半，酒浸三[①]宿，曝乾，别捣为末 山茱萸 一两 熟乾地黄 二[②]两 人参 一两，去芦头 牛膝 一两，去苗 续断 一两 犀角屑 半两 甘菊花 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸，忌生冷、油腻、热面。

治虚劳气，目昏暗，身体少力，宜服车前子丸方：

车前子 一两 磁石 二两，烧，醋淬七遍，捣碎细研，水飞过 石斛 一两，去根，锉 兔丝子 二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 熟乾地黄 一两 远志 一两，去心 泽泻 一两 牛膝 一两，去苗 桂心 半两 蒺藜子 一两，微炒，去刺 白茯苓 一两 山茱萸 一两 五味子 一两 巴戟 一两半 肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 甘草 半两，炙微赤，锉 黄耆 一两锉[③] 人参 一两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以盐酒下三十丸。

治虚劳眼痛，泪多不明，宜服地肤子丸方：

地肤子 半两 川大黄 一两，锉碎，微炒 柏子仁 三分 蔷仁 半两，去皮 决明子 三分 甜瓜子 半两 青葙子 半两 白蒺藜 三分，微炒，去刺 菟蔚子 半两

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 锉：太平圣惠方作“半”。

蓝子 三分 兔丝子 一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 黄连 三分，去须 细辛 三分 桂心 三分 萤火虫 三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日不计时候，以粥饮下二[①]十丸，忌生冷、猪肉、热面、荤辛。

治虚劳目暗，或见黑花，宜服此方：

磁石 三两，烧令通赤，以醋淬七遍，捣碎研，水飞过 木香 一两 乾姜 三两，用浆水一斗，盐花一合，与附子一处，以慢火煮，水尽为度，片切焙乾 汉椒 三两，醋浸一宿，取出，用炭火半秤先烧地令通赤，将椒薄摊于地上，以盆子盖却一宿，取出 附子 三两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，入磁石，都研令匀，用羊肾二对，切去脂膜，入砂盆内细研，用酒二升，同熬成膏，入药末和为丸，如梧桐子大，每日空心及晚食前，以盐汤下三十丸。

治虚劳，目暗昏闷宜服，明目，百岁可读细书，神曲丸方：

神曲末 四两，炒微黄 磁石 二两，烧通赤，以醋淬七遍，捣碎，研，水飞过 朱砂 一两，细研，水飞过

右件药，都研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服于食前，以粥饮下三十丸，忌羊血。

治虚劳目暗，补肝散方：

地肤子 二升，阴乾捣末 生地黄 十斤

右件药，捣取地黄汁，和拌地肤子末，乾却，捣细罗为散，每服以温水调下二钱，日三服。

又方： 三月采蔓菁花，阴乾为末，每服空腹，以井华水调下二钱，久服长生目明，可夜读细书。 卫生易简方同。

又方：

蔓菁子 一升

右一味，以水九升，煮令汁尽，取出曝乾，如此三度，后捣罗为末，每服以温水调下二钱，日二三服。

治虚劳耳聋诸方

夫肾候于耳，劳伤则肾气虚，风邪入于肾经，则令人耳聋而[②]鸣，若膀胱有停水，浸渍于肾，则耳聋而满也。

治虚劳，肾藏乏损，耳聋体瘦，脚膝少力疼痛，宜服补肾汤方：

磁石 二两，捣碎，水淘去赤汁 牛膝 一两，去苗 桂心 一两 黄耆 一两半，锉 人参 一两，去芦头 白茯苓 一两 独活 一两 芎劳 一两 当归 一两 白芍药 一两 白术 一两 白蒺藜 一两，微炒，去刺 附子 一两，炮裂，去皮脐 泽泻 一两 汉椒 一两，去目，及闭口者，微炒去汗

右件药，捣粗罗为末，每服，用羊肾一对，切去脂膜，以水一大盏半，煎羊肾至一盏，去肾，下药末半两，更煎至六分，去滓，空心及晚食前，分暖为二服。

治虚劳耳聋，及虚鸣，宜服此方：

熟乾地黄 一两 磁石 二两，捣碎，水淘去赤汁 防风 二[③]分，去芦头 羌活 三分 黄耆 一两，锉 白芍药 三分 木通 三分，锉 桂心 三分 人参 一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服，用羊肾一对，切去脂膜，以水一大盏半，煎至[④]□盏，去肾，入药末半两，煎至六分，去滓，空心及晚食前，分暖为二服。

治虚劳羸瘦，脚膝无力，耳聋盗汗，心多忪悸，宜服白羊肉汤方：

白羊肉 二斤，去脂膜，以水四升，煮取二升 杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，锉 白茯苓 一两 熟乾地黄 一两半 牛膝 一两，去苗 人参 一两，去芦头 黄耆 一两，锉 白术 一两 桂心 二[⑤]分 磁石 三两，捣碎，水淘去赤汁 龙骨 一两 远志 一两，去心

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，用羊肉汁一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服之。

治虚劳耳聋，宜服菖蒲浸酒方：

菖蒲 三两 木通 二两，锉 磁石 五两，捣碎，水淘去赤汁 防风 二两，去芦头 桂心 二两 牛膝 三两，去苗

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 而：太平圣惠方此下有“苦”字。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 至：此下脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，细锉，用生绢袋盛，以酒一斗，内药浸七日后，每日食前，暖一小盏服之。

治虚劳，肾藏乏弱，耳聋，或常闻钟磬风雨之声，宜服补肾虚磁石丸方：

磁石二两，烧令赤，以醋淬七遍，捣碎研，水飞过　鹿茸一两半，去毛，涂酥炙微黄　人参一两，去芦头　黄耆一两，锉　白茯苓一两　远志三分，去心　附子三分，炮裂，去皮脐　牡蛎三分，烧为粉　牛膝一两，去苗　楮实子一两半，水淘去浮者，焙乾　防风三分，去芦头　肉苁蓉三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　五味子半两　薯蓣三分　巴戟三分　石斛一两，去根，锉　桂心三分　熟乾地黄□两

右件药，捣罗为末，炼和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳，肾气不足，耳聋，宜服肉苁蓉丸方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　黄耆一两，锉　熟乾地黄一两　巴戟一两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　白敛三分　五味子三分　白术一[2]分　牛膝一两，去苗，　附子一两，炮裂，去皮脐　牡蛎粉三分　泽泻一两　乾姜三分，炮裂，去皮锉　菟丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳浮肿诸方

夫肾主水，脾主土，若脾虚，则土不能克制于水，肾虚则水气流溢，散于皮肤，故令身体浮肿，劳伤之人，气血皆涩，则变成水病也。

治虚劳通体洪满，腹坚胀喘急，不能饮食，宜服郁李仁散方：

郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒　川大黄一两，锉碎，微炒　柴胡三分，去苗　泽泻三分　赤芍药二[3]分　猪苓三分，去黑皮　杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　桑根白皮三分，锉　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　赤茯苓半两　桔梗三分，去芦头　麻黄三分，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳四肢浮肿，喘息促，小便不利，坐卧不安，汉防己散方：

汉防己三分　猪苓三分，去黑皮　海蛤一两　陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙　木香半两　白术半两　桑根白皮三分，锉　赤茯苓三分　槟榔一两　紫苏茎叶一两　木通一两，锉

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳，心胸壅闷，喘促，四肢肿，宜服细辛散方：

细辛半两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　汉防己半两　桂心半两　黄耆一两，锉　白术三分　赤茯苓三分　赤芍药三分　当归半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治虚劳损，脐下痛，抽肾入腹，四肢浮肿，宜服木香散方：

木香一两　五加皮一两　松节一两，锉　桑根白皮一两，锉　薏苡仁三分　槟榔一两　桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，微炒　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，微炒　郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治虚劳，四肢浮肿，宜服麻仁散方：

大麻仁一两　商陆一两　防风一两，去芦头　附子一两，炮裂去皮脐　陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙　汉防己一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入赤小豆一百粒，煎至五分，去滓，

① 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 一：太平圣惠方作“三”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。

食前温服。

治虚劳，四肢浮肿，心胸满闷，不欲饮食，宜服前胡丸[1]：

前胡一两，去芦头　旋复花半两　人参三分[2]去芦头　槟榔一两　木香半两　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　诃梨勒皮一两　赤茯苓三分　桑根白皮三分，锉　郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒　桂心半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服煎姜枣汤下三十丸，日三服。

治虚劳心胸壅闷，喘促，大小便不利，四肢浮肿，宜服陈橘皮丸方：

陈橘皮二两，汤浸去白瓤，焙　紫苏子三分，微炒　郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒　甘遂半两，煨微黄　汉防己半两　桑根白皮一两，锉　甜葶苈一两，隔纸炒令紫色　赤茯苓一两　木通一两，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，空心及晚食前，以姜枣汤下二十丸。

治虚劳腰脚疼痛诸方

夫虚劳腰脚疼痛者，由肾气不足，受于风邪之所为也。劳伤则肾虚，虚则受于风冷，邪气与真气交争，故腰脚疼痛也。

治虚劳腰脚疼痛，行立不得，宜服巴戟散方：

巴戟三分　五加皮一两　萆薢一两，锉　牛膝一两，去苗　石斛一两，去根，锉　防风一两，去芦头　白茯苓一两　附子一两，炮裂，去皮脐　桂心三分　甘草半两，炙微赤，锉　当归三分　羌活三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳损，腰脚疼痛，宜服牛膝散方：

牛膝一两，去苗　附子三分，炮裂，去皮脐　熟乾地黄一两　五加皮半两　桂心三分　当归三分　赤茯苓一两　防风半两，去芦头　赤芍药一两　羚羊角屑三分　牛膝一两，去苗　酸枣仁三分，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳伤惫，腰脚疼痛，宜服附子丸方：

附子一两，炮裂，去皮脐　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　巴戟一两　防风三分，去芦头　当归一两　羌活三分　桂心三分　萆薢三分，锉　酸枣仁三分，微炒　牛膝一两，去苗　木香三分　白蒺藜三分，微炒，去刺　补骨脂一两，微炒　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　石斛一两，去根，锉　桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　白茯苓一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳腰脚疼痛，不可行步，宜服鹿角胶丸方：

鹿角胶一两半，捣碎，炒令黄燥　附子一两，炮裂，去皮脐　乾姜半两，炮裂，锉　桂心一两　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　山茱萸一两　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　熟乾地黄一两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　五味子一两　巴戟一两　牛膝一两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五[3]百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳冷气，腰脚疼痛，宜服石斛丸方：

石斛二两，去根，锉　汉椒二两，去目及闭口者，微炒去汗　硫黄二两，细研，水飞过　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　楮实二两，水淘去浮者，焙乾　柏子仁一两半　补骨脂二两，微炒　续断一两　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　巴戟一两　桂心三分　附子一两，炮裂去皮脐

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以暖酒下三十丸。

治虚劳损，腰脚疼痛，少力，宜服杜仲丸方：

杜仲一两半，去粗皮，炙微黄，锉　远志三分，去心　熟乾地黄一两　桂心一两　白茯苓一两　枳壳一两，麸炒微黄，去穰　牛膝一两半，去苗　兔丝子二两，

1　丸：太平圣惠方此下有“方”字。
2　分：太平圣惠方作“两”。
3　五：太平圣惠方作“二”。

酒浸三日，曝乾，别捣为末　羌活一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳羸损，腰脚疼痛，不能行李[1]，天雄丸方：

天雄一两，炮裂，去皮脐　柏子仁一两　山茱萸一两　牛膝一两，去苗　桂心一两　酸枣仁一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治虚劳下焦风冷，腰脚疼痛无力，宜服山茱萸散方：

山茱萸一两　牛膝二两，去苗　桂心一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以暖酒调下二钱。

治虚劳膝冷诸方

夫虚劳膝冷者，此由肾气弱，骨体[2]虚，为风冷所搏故也。肾居下焦，主于腰脚，其气荣润骨髓，今肾气虚，受于风寒，故令膝冷也。巢氏病源此下云：久不已，则脚酸疼屈弱。

治虚劳膝冷，阴萎，四肢羸弱，宜服川椒丸方：

川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　桂心三分　牛膝一两半，去苗　续断一两　鹿茸二两，去毛，涂酥，炙微黄　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　附子一两，炮裂去皮脐　山茱萸一两　蛇床子一两　远志三分，去心　防风三分，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳，膝冷疼痛，下元伤惫，宜服补益乾漆丸方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出　续断一两　熟乾地黄一两　牛膝一两半，去苗　桂心一两　山茱萸一两　附子一两，炮裂去皮脐　泽泻一两　杜仲一两半，去粗皮炙微黄，锉　狗脊一两半　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以暖酒下三十丸，晚食前再服。

治虚劳乏弱，膝冷无力，宜服石斛丸方：

石斛一两，去根节　黄耆三分，锉　桂心三分　白茯苓一两　山茱萸一两　薯蓣一两　牛膝一两半，去苗　木香三分　附子一两，炮裂去皮脐　羌活三分　巴戟一两　桂心三分　附子一两，炮裂去皮脐　疑重见　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治虚劳伤惫，膝冷无力，小便利，不思食，宜服山茱萸丸方：

山茱萸一两　薯蓣一两　牛膝一两半，去苗　天雄一两，炮裂去皮脐　兔丝二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　楮实一两，水淘去浮者，焙乾　五味子三分　菟藘一两，锉　覆盆子一两　桂心三分　石斛一两，去根，锉　巴戟一两　熟乾地黄一两半　牡蛎粉一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以暖酒下三十丸。

治虚劳膝冷，补益气气[3]力，宜服麋[4]茸丸方[5]：

麋[6]茸三两，去毛，涂酥炙微黄　桂心一两　石斛一两，去根，锉　蛇床子一两　补骨脂一两，微炒　牛膝一两半，去苗　附子一两，炮裂去皮脐　山茱萸一两　远志三分，去心　菟藘一两，锉　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　杜仲一两半，去粗皮，炙微黄[7]　防风三分，去芦头　熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治虚劳膝冷，宜服补益黄耆浸酒方：

黄耆一两，锉　菟藘一两半，锉　防风一两半，去芦头　牛膝二两，去苗　桂心一两　石斛二两，去根　杜仲一两半，去粗皮，炙微黄，锉　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　附子一两，炮裂，去皮脐　山茱萸

1　李：太平圣惠方作“步”。
2　体：太平圣惠方作“髓”。
3　气：太平圣惠方无此字。
4　麋：太平圣惠方作“鹿”。
5　麋茸丸方：太平圣惠方本方内无“防风”。
6　麋：太平圣惠方作“鹿”。
7　黄：太平圣惠方此下有“锉”字。

一两　石南一两　白茯苓一两

右件药，细锉，以绢袋盛，用酒二斗，于瓷瓶中浸，密封瓶头，候三日后，每于食前暖一小盏服。

治虚劳损肾，腰疼膝冷少力，补益驻颜，宜服兔丝子丸方：

兔丝子三两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　车前子二两　白术二两　桂心一[1]两　杜仲二两，去粗皮，炙微黄，锉　熟乾地黄四两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治虚劳膝冷，附子丸方：

附子半[2]□，每日早以新汲水浸，日一度换水，浸经七日，去黑皮，薄切，曝乾为末　石斛四两，去根，锉　肉苁蓉四两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　补骨脂四两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣千余杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治虚劳衰弱绝阳，阴萎膝冷，宜服钟乳丸方：

钟乳粉二[3]两　蛇床子三分　石斛一两，去根，锉　兔丝子二[4]两，酒浸三日，曝乾别捣为末　桂心三分　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳四肢逆冷诸方

夫经脉所行，皆起于手足，若有虚劳，则血气衰损，不能温其四肢，巢氏病源作大故四肢逆冷也。

治虚劳四肢逆冷，乏力少气，不能饮食，宜服厚朴散方：

厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　人参一两，去芦头　附子一两，炮裂去皮脐　白术一两　陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙　黄耆一[5]分，锉　白茯苓一两　桂心一两　石斛一两，去根，锉　甘草半两，炙微赤，锉　白芍药三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，稍热服，日三四服。

治虚劳，四肢逆冷，脉厥绝，面无颜色，宜服吴茱萸散方：

吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒　当归一两　桂心一两　白芍药一两　细辛二[6]分　木通一两　甘草半两，炙微赤，锉　白术一两

右件药，捣粗罗为散，每服二[7]钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治虚劳羸瘦，四肢逆冷，或心腹虚满，不能饮食，宜服理中人参散方：

人参一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸去白穰　白术一两　乾姜三分，炮裂，锉　甘草半两，炙微赤，锉　附子一两，炮裂，去皮脐　白茯苓一两　桂心三分　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，稍热服，日三四服。

治虚劳，四肢逆冷，心神烦躁，不能饮食，宜服附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐　桂心三分　半夏半两，汤浸七遍，去滑　白术三分　人参一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　白茯苓一两　甘草半两，炙微赤，锉　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，稍热服，日三四服。

治虚劳，四肢逆冷，心膈滞闷，不能饮食，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两　人参三分，去芦头　前胡一两，去芦头　附子一两，炮裂，去皮脐　细辛半两　乾姜半两，炮裂，锉　桂心三分　白术一两　半夏半两，汤浸七遍，去滑　白茯苓一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，用水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，

1　一：太平圣惠方作“二”。
2　半：此下脱字，太平圣惠方作“斤”。
3　二：太平圣惠方作“三”。
4　二：太平圣惠方作“三”。
5　一：太平圣惠方作“三”。
6　二：太平圣惠方作“三”。
7　二：太平圣惠方作“三”。

去滓，稍热服，日三四服。

治虚劳，四肢逆冷，胸中痞满，或时呕逆，不纳饮食，宜服吴茱萸丸方：

吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒　附子三分，炮裂，去皮脐　厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　桂心三分　白矾一两，烧令汁尽　人参一两，去芦头　半夏三分，汤洗七遍，去滑　枳实一两，麸炒微黄　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以暖酒下二十丸。

治虚劳，四肢逆冷，心腹气胀，唇青呕逆，宜服木香丸方：

木香三分　荜澄茄三分　附子一两，炮裂，去皮脐　乾姜半两，炮裂，锉　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　桂心三分　神巧万全方肉桂　诃梨勒皮一两　硫黄三分，细研　陈橘皮一两，汤浸去白穰，焙　万全方加船上怀香子半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以姜枣汤下十丸。

治虚劳梦与鬼交诸方

夫人禀五行秀气而生，承五藏神气而养，若阴阳调利，则藏腑强盛，风邪鬼魅不能干之，若将摄失节，血气虚衰，则风邪乘其虚，鬼气干其正也，是以劳伤之人，藏腑气弱，神气不守，故邪乘虚所干，因梦与鬼交通也。

治虚劳不足，梦与鬼交，四肢无力，宜服鹿角散方：

鹿角屑二两　韭子一两，微炒　苓芎三分　白茯苓一两　当归三分，锉，微炒　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，粳米一百粒，煎至六分，去滓，食前温服，忌生冷、油腻、犬肉、醋[1]物。

治虚劳无力，梦与鬼交，心神虚烦，宜服茯神散方：

茯神一两　黄耆一两，锉　人参一两，去芦头　桂心三分　牡蛎三分，烧为粉　龙骨三分　甘草三分，炙微赤，锉　麝香一钱，研

右件药，捣粗罗为散，入麝香令匀，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治虚劳，肾气久弱，阴下湿痒，小便遗失，因梦鬼交，精泄不禁，麋[2]角丸方：

麋[3]角半斤，锉细，以少牛乳拌和得所，于小瓶子内，以大麦压蒸一复时　黄耆二两，锉　补骨脂二两，微炒　韭子三两，微炒　蛇床子一两　人参二两，去芦头　石龙芮一两　覆盆子一两　附子一两，炮裂，去皮脐　远志一两，去心　续断一两　石斛一两，去根，锉　当归二两　龙骨二两　柏子仁一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳梦与鬼交，精泄不止，四肢羸瘦，少力，心神虚烦，宜服鹿茸丸方：

鹿茸三分，去毛，涂酥炙微黄　神巧万全方一两　韭子一两，微炒　柏子仁一两　泽泻半两　兔丝子一两，酒浸二日，曝乾，别捣为末　茯神半两　石斛半两，去根，锉　天门冬一两半，去心焙　黄耆一两，锉　巴戟一两　万全方去心　龙骨三分，　万全方一两　石龙芮半两　万全方无　附子一两，炮裂，去皮脐　露蜂窠三分，微炙　万全方无　麝香半两，细研入，　万全方加钟乳粉一两，杜仲半两，去皮，炙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳，梦与鬼交，失精，腰膝疼痛补益，覆盆子丸方：

覆盆子四两　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　龙骨一两半　肉苁蓉二两酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　附子一两，炮裂，去皮脐　巴戟一两　人参一两半，去芦头　蛇床子一两　熟乾地黄二两　柏子仁

1　醋：太平圣惠方作“酸”。
2　麋：太平圣惠方作“鹿”。
3　麋：太平圣惠方作“鹿”。

一两　鹿茸一[1]两，去毛，涂酥炙微黄　神巧万全方加朱砂半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，万全方日午再服。以温酒下三十丸。

治虚劳，梦与鬼交，失精，虚竭至甚，紫石英丸方：

紫石英二两，细研，水飞过　朱砂一两，细研，水飞过　柏子仁二两　龙骨二两　人参二两，去芦头　桑螵蛸二两，微炒　麝香半两，细研　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮炙乾

右件药，捣罗为末，研入朱砂、石英、麝香令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下一[2]十丸。

治虚劳梦泄诸方

夫虚劳梦泄者，由肾藏气虚，为邪气之所乘也，邪客于阴，则梦交接，肾藏主于精，今肾虚不能制于精，故因梦感动而泄也。

治虚劳，梦中失精，心悸，小腹急，阴间寒，目眶疼痛，头发脱落，龙骨散方：

白龙骨二两　甘草半两，炙微赤，锉　续断一两　泽泻一两　牡蛎粉三分　附子一两，炮裂，去皮脐　覆盆子三分　棘刺三分，微炒　白芍药一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳，梦中失精，虚乏少力，宜服薰草散方：

薰草二两　人参二两，去芦头　龙骨一两　赤石脂一两　熟乾地黄二两　白术二两　棘刺一两，微炒　车前子一两　白芍药二两　茯神一两　桂心一两半　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治虚劳梦泄，心多忪悸，宜服此方：

龙骨二两　牡蛎粉一两　桂心一两　车前子一两　泽泻一两　韭子一两，微炒　甘草一两，炙微赤，锉　黄耆一两，锉　茯神一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳梦泄，甚者心下悸，腹里急，阴头寒，目眶痛，发落，宜服桂心散方：

桂心一两　白芍药一两　龙骨一两半　牡蛎粉一两半　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治虚劳，梦泄乏力，盗汗，牡蛎散方：

牡蛎粉三两　龙骨三两　桂心一两　棘刺一两，微炒　白芍药一两　苍术[3]两，微炒　甘草一两，炙微赤，锉　柏子仁一两　车前子一两　桑螵蛸一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治虚劳羸瘦，肾虚梦泄不知，韭子丸方：

韭子三合，微炒　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　杜仲二两，去皱皮，炙微黄，锉　乾姜二两，炮裂锉　桑螵蛸二两，微炒　白龙骨三两　天雄三[1]两，炮裂，去皮脐　兔丝子三两，酒浸三日，曝乾别捣为末　五味子二两　山茱萸二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以温酒下三十丸。

治虚劳，肾气不足，数梦泄，宜服棘刺丸方：

棘刺一两，微炒　乾姜三分，炮裂，锉　乌头半两，炮裂，去脐皮　小草半两　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　防风半两，去芦头　菥蓂三分　石龙芮三分　枸杞子三分　巴戟三分　蛇床一两，锉　细辛半两　蔵蕤一两　石斛一两，去根，锉　牛膝一两，去苗　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　桂心三分　天门冬一两半，去心，焙

1　一：太平圣惠方作“二”。
2　一：太平圣惠方作“二”。
3　三：太平圣惠方作“二”。
4　三：太平圣惠方作“二”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，食前，以温酒下三十丸。

治虚劳梦泄立效，鹿角胶散方：

鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　覆盆子一两　车前子一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

新韭子三两，十月霜后采者，酒浸一宿，曝乾，微炒　地肤子一两半　柏子仁一[1]两　枸杞子一两，微炒

右件药，捣罗为末，以煮枣肉和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服空心，及晚食前，以粥饮下三十丸。

又方：

韭子一[2]两，微炒　桑螵蛸一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服空心，以温酒调下二[3]钱，晚食前再服。

又方：

白龙骨二两　韭子二两，微炒

右件药，捣罗为散，更研令细，每服空心，及晚食前，以温酒调下二钱。

治虚劳梦泄，镇精真珠丸方：

真珠六两，以牡蛎六两，用水同煮一日，去牡蛎，只取真珠用

右捣细罗为末，却入水于乳钵内，研三五日后，宽著水，飞过，候乾，用蒸饼和丸，如梧桐子大，每服食前，温酒下二十丸。

治虚劳肾损，梦中泄精，韭子散方：

韭子二两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治虚劳阴萎诸方

夫虚劳阴萎者，缘肾气通于阴，若劳伤于肾，肾虚不能荣于阴气，故萎弱也。诊其脉，濈濈如羹上肥，阳气微，连连如蜘蛛丝，阴气衰，脉微而弱者，是风邪入于肾经，故阴不起，或引腹痛也。

治虚劳，阳气不足，阴气萎弱，囊下湿痒，小便余沥，宜服天雄散方：

天雄一两，炮裂，去皮脐　五味子半两　薯蓣三分　熟乾地黄一[1]分　巴戟一两　续断三分　蛇床子一两　远志三分，去心　桂心三分

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱，忌生冷、油腻。

治虚劳羸损，阴萎，精气乏弱，宜服肉苁蓉散方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙　石斛三分，去根，锉　枸杞子一两　远志半两去心　续断三分　蠮螉蛸三分，微炒　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　天雄一两，炮裂，去皮脐　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳，阳气不足，阴萎，小便滑数，宜服鹿茸散方：

鹿茸一两半，去毛，涂酥炙微黄　神巧万全方一两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　钟乳粉一两　蛇床子三分　远志三分，去心　续断一两　薯蓣三分　桑螵蛸一两，微炒　万全方无　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。万全方此下云：多房室倍蛇床，欲坚倍远志，欲大倍鹿茸，多精倍钟乳尤佳。

治虚劳，阴萎、四肢乏力，宜服蛇床子散方：

蛇床子半两　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾别捣为末　远志半两，心去[5]　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　五味子半两　防风半两，去芦头　巴戟三分　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳阴萎，藏腑乏弱，面无颜色，肢体俱瘁，宜服熟乾地黄丸方：

熟乾地黄一两　神巧万全方一两半　蛇床子半两　薯蓣半两　牡蛎粉三分　万全方二分　天雄三分，炮裂

1　一：太平圣惠方作“二”。
2　一：太平圣惠方作“二”。
3　二：太平圣惠方作“一”。
4　一：太平圣惠方作“三”。
5　心去：太平圣惠方作“去心”。

去皮膂，万全方二分 远志半两，去心 桂心半两 枸杞子三分 万全方二分 鹿药半两 万全方巴戟去心二分。五味子半两 黄耆一两，锉 人参三分，去芦头 万全方二分 杜仲一两，去粗皮炙微黄锉 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 车前子三分 万全方二分 覆盆子三分 万全方二分 磁石一两，烧通赤，醋淬七遍，捣研，水飞过 雄蚕蛾半两，微炒 兔丝子一两半，酒浸三日，曝乾，别捣为末 雄鸡肝一两，微炙 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 石斛一两，去根锉 万全方一两半 阳起石一两半，酒煮一日，细研，水飞过 白茯苓三分 万全方二分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如小豆大，每服食前，以温酒下二十丸。

治虚劳羸弱，阳气不足，阴萎，小便数，宜服天雄丸方：

天雄二两，炮裂，去皮膂 覆盆子一两 鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄 巴戟一两 兔丝子二两，酒浸三日，曝乾别捣为末 五味子一两 肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 牛膝一两半，去苗 桂心一两 石龙芮一两 石南一两 熟乾地黄二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

又方：

雄鸡肝一具 鲤鱼胆一枚

右件药，阴乾，捣罗为末，用雀卵和丸，如小豆大，每服食前，以温酒下五丸。

又方：

兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 五味子一两 蛇床子一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下十丸。

又方：

天雄炮裂，去皮膂 鹿茸去毛，涂酥炙微黄 桂心各二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下十丸。

又方：

鹿角屑四两，炒令黄 天雄二两，炮裂去皮膂

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以暖酒下二十丸。

治虚劳失精诸方

夫虚劳失精者，由肾气虚，不能藏于精，故漏失也。其病小腹痛，脉弦急，阴头冷，目眶疼，髭发落，诊其脉数而散者，失精脉也。凡脉芤动微紧者是也。

治虚劳肾气乏弱，或时失精，心中虚烦，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉 白茯苓一两 熟乾地黄一两 韭子一两，微炒 麦门冬一两半，去心，焙 车前子一两 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 兔丝子二[2]两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 白龙骨三分

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温粥饮调下二钱。

治虚劳羸损失精，宜服兔丝子散方：

兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 补骨脂一两，微炒 麦门冬一两半，去心，焙 车前子一两 龙骨半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳失精，心多忪悸，宜服龙骨散方：

龙骨一两 韭子三分，微炒 赤石脂一两 黄耆一两，锉 桑螵蛸[3]二两，微炒 远志三分，去心 茯神一两 麦门冬一两半，去心，焙 熟乾地黄一两

右件药，捣粗罗为散，每服四[4]钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，食前温温[5]服。

治虚劳失精，百法未效，宜服龙角散方：

龙角一两，赤锦文者 乾姜三分，炮裂，锉 甘草三分，炙微赤，锉 桂心三分

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下一钱。

治虚劳，肾气乏弱，失精，腰膝无力，小便数，宜服麋[6]茸丸方：

---

1 二：太平圣惠方作"一"

2 三：太平圣惠方作"二"

3 蛸：此下注文脱字，太平圣惠方作"一"

4 四：太平圣惠方作"三"

5 温：太平圣惠方无此字

6 麋：太平圣惠方作"鹿"

麋[1]茸二两，去毛，涂酥炙微黄　补骨脂一两，微炒　牛膝一两，去苗　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　兔丝子一两半，酒浸三日，曝乾，别捣为末　桂心三分　牡蛎粉三分　菖蒲一两　黄耆一两，锉[2]　桑螵蛸一两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　泽泻三分　防风三分，去芦头　乾姜三分，炮裂，锉　熟乾地黄一两　肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　远志三分，去心　龙骨三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳失精，小便过多，不能饮食，腰膝无力，宜服兔丝子丸方：

兔丝子一两半，酒浸三日，曝乾，别捣为末　鹿茸一两半，去毛，涂酥炙微黄　菟藤一两，锉　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　柏子[3]仁二分　肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　桂心三分　石斛一两，去根，锉　远志三分，去心　龙骨一两　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　石龙芮一两　牛膝一两半，去苗　防风三分，去芦头　棘刺三分，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳，肾气衰弱，阴萎失精，腰膝无力，宜服石斛丸方：

石斛一两半，去根，锉　巴戟一两　杜仲一两半，去粗皮，炙微黄，锉　牛膝一两半[5]，去苗　桑螵蛸一两，微炒　鹿茸一两半，去毛，涂酥，炙微黄　补骨脂一两，微炒　龙骨一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七五[6]杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳尿精诸方

夫虚劳小便精出者，此由肾气衰弱故也。肾藏主于精，其气通于阴，劳伤则肾气虚，不能藏于精，故因小便而精出也。

治虚劳膀胱冷寒，小便数而精出，宜服鸡肠散方：

赤雄鸡肠二具，炙令乾　鸡胆胵二具，炙令乾　熟乾地黄一两　牡蛎粉三分　龙骨三分　白石脂三分　黄连三分，去须　赤石脂三分　桑螵蛸三分，微炒　肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治虚劳，小便精出，口乾心烦，宜服枸杞子散方：

枸杞子一两　五味子三分　覆盆子三分　白芍药三分　白龙骨一两　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温粥饮调下二钱。

治虚劳，小便精出，宜服金锁[7]子丸方：

补骨脂二两，微炒　韭子二两，微炒　牛膝一两，去苗　巴戟一两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　龙骨一两　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　山茱萸一两　桑螵蛸一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳小便出精，宜服韭子丸方：

韭子一两，微炒　鹿茸一两半，去毛，涂酥，炙微黄　桑螵蛸一两，微炒　龙骨一两半　车前子一两　天雄一两，炮裂，去皮脐　乾姜一两，炮裂，锉　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

又方：

栝楼根一两　泽泻一两半　牡蛎粉二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

又方：

棘针[8]二两　韭子一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

又方：

---

1 麋：太平圣惠方作“鹿”。
2 锉：太平圣惠方此下有“微炒”二字。
3 子：太平圣惠方此下有“仁”字。
4 二：太平圣惠方作“三”。
5 半：太平圣惠方无此字。
6 五：太平圣惠方作“百”。
7 锁：太平圣惠方作“锁”。
8 针：太平圣惠方作“刺”。

韭子一两，微炒　桑螵蛸三七枚，微炙

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

又方：

稻米一合　韭子半两，微炒，为末

右以水一大盏，煮稀粥，空肚服之。

治虚劳少精诸方

夫肾主骨髓，而藏于精，虚劳之人，肾气虚弱，故精液少也。诊其脉左手尺中绝者，无肾脉也，若是体里拘急，巢氏病源若足两脾里急。主精气竭少，为劳伤所致也。

治虚劳，精气乏少，四肢羸弱，宜服覆盆子散方：

覆盆子二两　五味子三分　黄耆一两，锉　石斛一两半，去根，锉　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　车前子三分　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄一两　钟乳粉二两　天门冬一两半，去心，焙　紫石英一两半，细研，水飞过　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治虚劳伤惫，骨气不足，精清而少，阴萎，脚膝无力，宜服鹿茸丸方：

鹿茸一两半，去毛，涂酥炙微黄　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　牛膝一两半，去苗

石斛一两半，去根，锉　五味子一两　巴戟一两　肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　覆盆子一两　萆薢一两，锉　白茯苓一两　防风三分，去芦头　黄耆一两，锉　麦门冬一两半，去心，焙　钟乳粉二两　桂心一两　熟乾地黄二两　人参一两，去芦头　附子一两，炮裂去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以暖酒下三十丸。

治虚劳乏弱，精少骨萎，腰膝无力，不能饮食，日渐羸困，宜服钟乳丸方：

钟乳粉二[1]两　熟乾地黄一两半　人参一两，去芦头　薯蓣一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　牛膝一两半，去苗　黄耆一两，锉　白茯苓一两　枸杞子一两　巴戟一两　杜仲一两半，去粗皮炙微黄，锉　续断一两　天门冬一两半，去心，焙　石斛一两半，去根，锉　桂心一两　蛇床子一两　补骨脂一两，微炒　石龙芮一两　覆盆子一两　防风一两，去芦头　山茱萸一两　五味子一两　远志一两，去心　附子一两，炮裂，去皮脐　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　车前子一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳，益藏腑，久服轻身，驻颜色，治精少，强志力，补虚损，宜服地黄煎丸方：

生地黄五斤，净洗肥好者　菖蒲子三两　牛膝三两，去苗　生黄精五斤，净洗，同地黄于木臼中烂捣绞取汁，旋更入酒三升，于银锅中，慢火熬成膏　桂心二[2]两　附子三两，炮裂，去皮脐　乾漆三两，捣碎，炒令出烟　肉苁蓉三两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　补骨脂三两，微炒　鹿角胶三两，捣碎，炒令黄燥　兔丝子三两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，入地黄黄精膏中[3]，□□□余杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治虚劳，肾藏衰惫，精少，腰膝无力，面色萎黄，肌肤瘦乏，宜服此方：

钟乳粉二[4]两　鹿茸一两半，去毛，涂酥炙微黄　附子一两，炮裂，去皮脐　石斛一两半，去根，锉　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾别捣为末　蛇床子一两　桂心一两　乾漆一两捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，和丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳精少，阳事衰弱，宜服补益地黄丸方：

熟乾地黄二两　五味子一两　鹿角屑二两，微炒　远志一两，去心　桂心一两　巴戟一两　天门冬一两半，去心焙　兔丝子一两，酒浸三日曝乾，别捣为末　石龙芮一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

---

(1) 一：太平圣惠方作“二”。
(2) 二：太平圣惠方作“三”
(3) 中：此下脱字，太平圣惠方作“和捣干”。
(4) 二：太平圣惠方作“三”

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治虚劳少精方：

鹿角末三两炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

治虚劳阴肿诸方

夫虚劳阴肿者，此由风热客于肾经故也。今肾虚不能宣散致肿也。疝者，气痛也，众筋皆会于阴气[1]邪客于厥阴少阴之经，与冷气相搏，则阴肿痛而挛缩也。

治虚劳损肾，阴肿疼痛，宜服海藻丸方：

海藻一两，洗去咸味　神巧万全方一两半　肉苁蓉三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　牡蛎粉半两　茴香子二[2]分，去苗　万全方三分　木香半两　沉香三分　天雄三分，炮裂，去皮脐　牛膝半两，去苗　硫黄半两，细研　万全方加槟榔一两半

右件药，捣罗为末，入硫黄，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，万全方早晨日午空心。以温酒下三十丸，盐汤下亦得。

治虚劳，阴肿大如升，核痛，人所不能疗者，雄黄淋蘸方：

雄黄一两，细研绵裹　甘草一尺

右件药，都以水三升，煮取二升，去滓，看冷热于密室中洗之，后以暖绵衣裹，凡一日一度用之。

又方：　人[3]苋菜根捣傅之。

又方：　蔓菁根捣傅之。

又方：　捣马鞭草傅之。

治虚劳阴肿痛方：神巧万全方，治虚劳阴癫肿痛方，下二方同。

右取桃仁，去尖皮，炒微黄为末，以热酒服弹丸许，万全方一弹丸。日三四服，即差。

治虚劳阴肿大方：

取鸡翅烧灰，以粥饮调服二钱，肿在左取左，在右取右翅也。

治虚劳阴肿冷痛方：

右取椒，拣择新好者，令净，布于绵内令厚，以裹肿处，须臾热气大通，即效，日再易之。

治虚劳阴疮诸方

夫虚劳阴疮者，为肾气荣于阴，今肾虚不能荣，则津液汗湿于阴也。虚则为风邪所乘，客于腠理，而正气不泄，邪正相干，在于皮肤，故痒，搔之则生疮也。

治虚劳阴湿生疮，宜用此方：

桑螵蛸灰一分　牡蛎粉半两　米粉一分　胡粉一分　骐驎竭一分　密陀僧一分

右件药，都细研如粉，用涂疮妙。

又方：

麻黄根末半两　硫黄半两，细研　米粉一分

右件药，都研令匀细，每用如粉涂之。

又方：

骐驎竭半两　坐蓼[4]三分　黄柏半两[5]

右件药，捣罗为末，入腻粉一分，都研令匀，如疮破有脓水，即乾上，如无脓水，即以生油调涂。

又方：

右用黄柏涂蜜，炙令黑焦，捣罗细研，傅于疮上。

治虚劳阴下痒湿生疮诸方

夫虚劳损肾气不足，故阴汗自泄也。风邪乘之，则多痒，搔之则成疮也。

治虚劳，阴下湿痒生疮，及萎弱，宜服牡蒙散[6]：

牡蒙一两　兔丝子三[7]两，酒浸三[8]日，曝乾，别捣为末　柏子仁一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温

1　气：太平圣惠方作“器”。
2　二：太平圣惠方作“三”。
3　人：太平圣惠方作“用”。
4　坐蓼：太平圣惠方作“竹茹”。
5　两：太平圣惠方作“分”。
6　散：太平圣惠方此下有“方”字。
7　三：太平圣惠方作“二”。
8　三：太平圣惠方作“二”。

酒调下一钱。

治虚劳，阴萎湿痒，搔之汁出，生疮，小便淋沥或赤黄，茎中痛，甚者失精，剧苦尿血，目视眩眩，得风淚出，脚弱不能久立，宜服天雄丸方：

天雄一两，炮裂，去皮脐　蛇床子三分　细辛半两　川大黄半两，锉碎，微炒　杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉　柏子仁三分　白茯苓三分　防风半两，去芦头　蓂蘼三分，锉　菖蒲三分　泽泻三分　栝楼三分　桂心三分　薯蓣三分　远志半两，去心　川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗　牛膝三分，去苗　石韦半两，去毛　山茱萸三分　白术三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治虚劳，阳气衰绝，阴萎湿痒生疮，宜服蛇床子丸方：

蛇床子[1]□分　续断半两　薯蓣半两　桑寄生半两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　附子半两，炮裂，去皮脐　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　远志半两去心　莨菪子半两，水淘去浮者，水煮牙出，焙乾，炒黑色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

治虚劳，阴湿痒生疮，小浴方：

川椒一两半　蛇床子一两半　苦参一两半　神巧万全方无　白矾一两　香附子一两　桂心三分　白芷一两　狗脊一两　细辛一两

右件药，捣粗罗为散，每用一两，以水万全方江水三升，煎至二升，去滓，倾入盆子内，但承热气，坐盆子上薰之，良久，通手便洗患处，甚者不过三五度，效。

又方：

乌梅十四枚　青钱四十文　神巧万全方十四文　盐三钱

右件药，以水酒各一升，万全方各一升半。于铜器中，煎至一升半，去滓，看冷暖，洗之立效。

又方：

槐白皮二两　黄柏一两半　香茅叶一两半

右件药，细锉，都以水三升，煎至二升，去滓，看冷暖洗之。

又方：

猪蹄二枚，锉　槐树寄生[2]锉，一升

右以水五升，煮取三升，去滓，看冷热，洗疮三五度，用之永差。

又方：

右用甘草一尺，细锉，以水五升，煮取三升，去滓，看冷热洗之。

1　子：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。

2　生：太平圣惠方此下注有“细”字。

医方类聚卷之一百四十八

诸 虚 门六

圣 惠 方四

补 益 方 序

夫人禀中和气，生二仪间，处寒暑四时之宜，法阴阳五行之度，莫不精气内朗[1]，形神外融，保其根则表里丰盈，失其源则邪慝寝荡，是则万灵之要，所全者形，一身之先，所存者气，形全则群动莫能犯，气存则众妙由是臻，乃知人之于身，贵哉大矣。若能清虚静泰，少私寡欲，外不劳形，内无损志，恬澹是务，动静随宜，保气全神，深根固蒂，悟厚味之损性，知一过之害生，爱憎不感于情，忧喜不留于意，泊然无感，而体气和平，故使形神相亲，表里俱济也。苟或背其至理，徇彼嚣情，耳聆繁溃之声，目乱玄黄之色，思虑役其智，嗜欲乱其真，既不能御气以全身，又不能饵药而延寿，欲期胶固长世，绵历永年，不可得也。是以善摄生者，兴寝有度，则天[2]阙莫得时迁，昧养命者，丁壮是凭，谓修短必以分定，斯乃惑反观之理，而何明固抱之言，自取其亡，良可为叹！设使齿发云耄，体力渐衰，如能固性命之基，饵补益之药，即何异江河欲竭，引别派以还流，灯烛将残，假他油而更朗，固有益矣，诚宜勉欤！今所纂诸方，补其众疾，莫不品药之性，去病之源，续筋骨之衰盈，治血脉之枯朽，君臣合度，功效可凭，倘志服以唯勤，则上寿而何损。凡曰修养，无或忽焉。

朱砂丸

治百病，利五脏，安魂定魄，养心益气，悦泽颜色，久服轻身不老延年，长肌肉，补丹田、聪明耳目，功力甚多，法制朱砂丸方：

辰锦砂一十两

右用白沙蜜一十斤，炼令去尽白沫，用长颈瓷瓮子一枚，贮上件蜜，其朱砂用夹生绢袋子盛，以线悬于蜜瓮子内，去底二寸已来，用三五重油单子封系瓮子口。后于静室内泥灶一所，灶上安一深大釜，又用新砖一口，安在釜内，以衬瓮子底，更用新砖一口，压瓮子口，须用东流河水，以文火昼夜不停，煮七复时，傍边别泥一口小锅子，别煎水，亦不任[3]火，常令水热，候药釜内水耗，则旋旋添此热水，长令瓮子水及七八分已来，煎之煮七复时讫，候灶自冷，将此朱砂净洗令乾，研三复时，用糯米饭和圆，如黄米大，每日空心，以温酒下五丸，或三丸，不论老小，并宜服之。煮炼药时，忌妇人鸡犬见之。此药神功神效，不可量也。忌盐水羊血。

治百病，安五脏，坚筋骨，驻颜容，久服聪耳明目，却老延年，充益肌肤，能耐寒暑，丹砂丸方：

辰锦州上色朱砂十两，作小块子者　春蜜三升　秋蜜三升

右件药，用大竹一截，可三尺来，去却青皮一重，留底节，将砂入筒内，投蜜渍之，坐竹筒安大鼎内，架定，用水煮竹筒，以炭火慢煮，日夜专看伺之，蜜耗旋添蜜，自五月五日午时，日夜煮至七月七日住，取出，用暖水浴过，入一绛纱袋子，悬于一通油瓷瓶内，勿令著底及四边，以绳子系口，悬于

1　朗：太平圣惠方作“调”
2　天：太平圣惠方作“天”
3　任：太平圣惠方作“住”

一净井内，去水面五寸已来，不用汲著水，七日七夜满，取出，将砂于乳钵内研一千遍，建一高台，置乳钵于台上，朝太阳气，用纱笼罩却，免鸟雀粪，夜即朝太阴气，遇雨即收却，每日研一千遍，后即于台上直[1]，至九月九日即止，用青州枣瓤和丸，如绿豆大，于瓷器中盛，每日空心，面东，置一丸于舌上，以自然津液咽之。忌羊血咸水。

治风镇心辟惊，除邪，久服悦泽颜色，充益肌肤，返老轻身，延年益气，其功不可备述，含化丹砂方：

朱砂一两，细研，水飞过　马牙消一两　硝石半两

右件药，同研如面，入一小瓷瓶子中盛，以油蜡纸三重，固济瓶口，重汤中煮，常令如鱼眼沸，水耗即添热水，至夜亦如白日，不得歇火，三七日满，开瓶子，其二硝并在瓶子四面，收取，治热毒风，及镇心神，任服也。其朱砂在瓶中心，取出细研，合子中盛，固济养之，一日便以一斤火煅之，令通赤，候冷开取之，细研，每一两砂，煮枣肉和丸，作三百六十丸，每日含化一丸，咽津。如要多合，但依分两酌度为妙也。忌羊血咸水。

钟乳丸

补益脏腑，悦泽颜色，聪耳明目，轻身益力，钟乳丸方：

钟乳粉三分　巴戟二两　牛膝二两，去苗　甘菊花二两　石斛二两，去根，锉　续断二两　防风二两，去芦头　枸杞子二两　羌活二两　桂心二两　覆盆子二两　云母粉二两　熟乾地黄三两　磁石三两，烧，醋淬七遍，捣碎细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入钟乳、磁石、云母粉等，研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温水下三十丸。

补暖水藏虚冷，治五劳七伤，腰脚疼痛无力，面色萎黄，肌肤消瘦，钟乳丸方：

钟乳粉三两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄　附子二两，炮裂去皮脐　石斛二两，去根锉　蛇床子二两　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　桂心三[2]两　乾漆二两，捣研，炒令烟出

右件药，捣罗为末，入钟乳粉，研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

补暖虚冷，充益肌肤，安利五藏，强壮腰脚，通利血脉，悦泽颜色，钟乳丸方：

钟乳粉三两　吴茱萸二两，汤浸七遍，焙乾微炒　石斛二两，去根，锉　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾别捣为末　附子二两，炮裂，去皮脐　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣罗为末，入钟乳粉，同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

雄黄丸

补益筋血，延年驻颜，盖[3]颜色，壮志气，久服可以无疾，身轻骨健，耳目聪明，其功难以备载，雄黄丸方：

雄黄二两　磁石二两　朱砂二两　硫磺二两　牛黄一两，细研　麝香半两，细研

右件药，前四味，各于乳钵内细研，水飞过，于净瓷器中贮之，欲修合时，须五月五日，收采青艾嫩者，约一担已来，择取，用水净洗，木臼中烂捣，于净布中绞取汁，可五升已来，先泥一炉，致银锅，以慢火煎令成膏，斟酌稀稠得所，即先下磁石，搅令匀，次下朱砂，又搅令匀，次下雄黄，又搅令匀，良久，去锅下火，即下硫黄，又搅令匀，次下牛黄，又搅令匀，次麝香，须细意熟搅，要药味匀，候可丸即丸，如绿豆大，每日空心，以温酒下五丸。忌羊血。

硫黄丸

暖下元，治风冷，益精髓，悦颜色，久服轻身倍力，耐寒暑，壮筋骨，硫黄丸方：

硫黄四两，酒煮令黑色，细研　雄雀儿五十只，取肉，研　天雄四两，去皮脐　阿魏二两，面裹煨，令面熟为度　硇[4]砂二两，细研　桂心二两　远志三两，去心

① 直：太平圣惠方作“置”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 盖：太平圣惠方作“益”。
④ 硇：太平圣惠方作“硼”。

兔丝子二合[1]半，酒浸三日，曝乾，别捣为末　晚蚕砂二合半，醋浸一日，曝乾

右件药，捣罗末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，空心，盐汤或温酒下二十丸，无问老少，及女人无孕，并得服之。

补暖下元，治一切风冷气，硫黄玉粉方：

大猪肚一枚，净洗，硫黄一斤，打碎，内入肚中，缝定，于大锅内，入新桑根白皮一斤，碎锉，添水慢火同煮，如水耗更添熟汤，煮一复时，漉出猪肚，下冷水中淘，弃却猪肚，将药入乾盆内，晒乾，细研为玉粉，每服空心，茶酒任调下半钱，或以糯米粥和丸，如绿豆大，每服，以温酒下五丸。妇人产后，温酒服之亦良，此无毒也，服之尤佳。

治腰膝，暖水藏，益颜色，其功不可具载，通灵玉粉方：

硫黄半斤

右以桑柴灰五斗，淋取汁，煮三复，时时以铁匙抄，于火上试之，候伏火即止，候乾，以火煅之，如未伏，更煮以伏火为度，伏了即细研为散，又穿地作坑，深一尺二寸，投水于中，待水清，取和硫黄末，水不得绝，多于瓷锅内煎之，候欲乾，即取铁镬子一所，仰著，内细砂，砂上布纸，镬下著微火，令镬热，即于瓷锅内，抄硫黄于纸上滴之，自然如玉色，光彩射人，此号通灵玉粉，细研，以饭和丸，如麻[2]子大，每日空心，以盐汤下十丸。

云母丸

补益藏腑，轻身耐老，变白，明目强力，益精，悦泽颜色，壮健筋骨，精神爽[3]明，不复有病，云母丸方：

云母粉五两　白茯苓四两　钟乳粉二[4]两　柏子仁三两　人参三两，去芦头　续断三两　桂心二两　甘菊花五两　生乾地黄四两

右件药，捣筛为散，取天门冬七斤，捣绞取汁，溲诸药，用黍米五斗下蒸之，令米熟，取药曝乾，捣罗为末，炼蜜和，更捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

治肾脏冷极，补益精髓，云母丸方：

云母四两，用盐花同捣如麦皮止　白矾四两，和前药处捣令匀细

右件药，用瓷瓶子盛，以炭火十斤，烧火尽为度，打破瓶子，取出，将药准前捣碎，用米醋半升，拌药作一球，安新瓦上，更用火十斤，烧火尽为度，取出捣碎，掘一地坑，可深一尺，将药纸裹埋之，以盆合三日，取出晒乾，捣研为末，以粳米饭和丸，如梧桐子大，每日空心，以盐汤下二十丸，妇人积冷，醋汤下十丸。妊娠勿服。

磁石丸

暖腰肾，壮筋骨，明耳目，利脚膝，磁石丸方：

磁石三两，烧，醋淬七遍，细研，水飞过　雄黄二两，细研，水飞过　桂心二[5]两　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾别捣为末　雄雀粪一分　牛酥一分

右件药，将磁石、雄黄二味，取鸡子二枚，打破小头，作孔出白，调和二味令匀，却入于鸡子壳内，以数重纸糊定，后即与鸡同抱之，二十日后，取出细研，并兔丝子、桂心二味末，入牛酥等，以蜜和丸，如绿豆大，每日空心，以温酒下三丸至五丸。补暖强元气，神效。

补暖水藏，强益气力，明耳目，利腰脚，神效磁石丸方：

磁石十两，大火烧令赤，投于醋中淬之七度，细研水飞，以好酒一升煎如饧　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　木香二两　补骨脂二两，微炒　槟榔二两　肉豆蔻二两，去壳　蛇床子二两

右件药，捣罗为末，与磁石煎相和，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸。

真珠丸

补元气，益精髓，悦[6]颜色，治一切冷

① 合：太平圣惠方作“分”。
② 麻：太平圣惠方作“扣”。
③ 爽：太平圣惠方作“灵”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 二：太平圣惠方作“一”。
⑥ 悦：太平圣惠方此下有“泽”字。

气，明耳目，助藏腑，安心神，强筋力，真珠丸方：

真珠一两，生使，细研　丁香三分　巴戟一两　黄耆一两，锉　石斛一两，去根，锉　韭子半两，微炒　芎劳三分　龙骨一两　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　熟乾地黄一两半　五味子三分　附子一两，炮裂，去皮脐　覆盆子一两半　沉香一两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄　人参一两，去芦头　山茱萸一两　肉桂三分，去皱皮　白茯苓一两　薯蓣一两　木香一两　麝香半两，细研　槟榔二[1]分　朱砂一两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，盐汤下亦得。忌生冷、羊血。

白石英丸

治下元风冷，上焦虚热，补五藏，利四肢，耐寒暑，治虚损，久服益颜色，白石英丸方：

白石英五两，打碎，如小豆大，以牛乳三升，水五升相和，于银器中，慢火煮石英，以乳水尽为度，取出，用井花水淘挑，曝乾，细研如粉　黄耆三两，锉　人参三两，去芦头　巴戟二两　附子二两，炮裂，去皮脐　肉苁蓉三两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾别捣为末　吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒　甘草一两，炙微赤，锉　牛膝二[2]两，去苗　石斛一两，去根，锉　五味子一两　桂心一两　白茯苓一两

右件药，捣罗为末，与石英相和，研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，别以石英浸酒下二十丸。忌生冷、牛肉、豆豉。

硇砂丸

治肾藏虚惫，腰间疼痛，小便滑数，冷气攻筑，虚损不足，硇砂丸方：

硇砂二两，细研　青盐二两，细研　生姜五斤，捣绞取汁　附子半斤，生，去皮脐，为末

已上药，将硇砂并青盐、附子于姜汁内，用慢火煎令稠，取出焙乾，捣罗为末，入后药：

肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　山茱萸二两　石斛二两，去根，锉　远志二两，去心　木香二两　巴戟二两　薯蓣二两

右件药，捣罗为末，与前药相和令匀，炼蜜和丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，渐加三十丸。

治肾藏风冷气，脐腹疼痛，硇砂丸方：

硇砂　乾姜炮裂，锉　槟榔　当归锉，微炒　桂心　乾蝎微炒　苦楝子　乌蛇肉酥拌，微炒　茴香子　附子炮裂，去皮脐　木香　沉香已上各一两

右件药，捣罗为末，用好酒一升，先煎硇砂消后，用纱绢滤过，去石，相次下诸药末，慢火煎之，候可丸即丸，如鸡头实大，患者以热酒化二丸服。

补暖下元，治虚冷气，利腰脚，治脐腹疼痛，暖藏腑，益颜色，硇砂丸方[3]：

硇砂一两，细研　硫黄半两，细研　阿魏半两，面裹煨，令面熟为度　木香半两　阿[4]子半两，炮裂，去皮脐　巴戟半两　乾姜半两，炮裂，锉　肉苁蓉半两，酒浸一宿，刮去[5]皮，炙乾　泽泻半两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　牛膝半两，去苗　自然铜半两，细研　乾蝎半两，微炒　蕤蘼半两，锉　石斛半两，去根，锉

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温酒下三十丸。

治元气虚冷，脐腹疼痛，硇砂丸方：

硇砂一两，细研　硫黄一两，细研，水飞过　自然铜一两，细研　乾蝎一两，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　阿魏一两，麸裹煨，令面熟为度　木香一两

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，烧粟米饭和丸，如小豆大，每日空心，以盐汤下十五丸。

治水脏惫伤，久积风冷，神效硇砂丸方：

硇砂半两　消石一分　青盐半两　白矾一两　黄丹一两

右件药，都细研令匀，用瓷瓶子盛，固

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 硇砂丸方：太平圣惠方本方中无“泽泻”。
④ 阿：太平圣惠方作“附”。
⑤ 去：太平圣惠方此下有“皱”字。

济瓶口，以炭火七斤，煅令通赤，放冷，取出细研，以面糊和丸，如绿豆大，每日空心，以粥饮下十丸。

肉苁蓉丸

治肾藏虚惫，膀胱久冷，腰膝疼重，筋力衰弱，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　远志一两，去心　巴戟一两　兔丝子一两，酒浸三日，晒乾，别捣为末　五味子一两　桂心一两　蛇床子一两　附子一两，炮裂，去皮脐　牛膝一两，去苗　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　山茱萸一两　熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

治下元久冷，水藏伤惫，风虚劳损，不思饮食，久服驻颜，益髭发，补神益气，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉二[1]两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　熟乾地黄一两　钟乳粉一两　天雄一两，炮裂，去皮脐　天门冬一两半，去心，焙　五味子一两　桂心一两　人参一两，去芦头　乾姜一两，炮裂，锉　白术一两　远志一两　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　巴戟一两　牛膝一两，去苗　山茱萸一两　覆盆子一两　甘草半两，炙微赤，锉　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

暖水脏，壮筋骨，益精气，利腰脚，聪耳明目，强志倍力，悦泽颜色，充益肌肤，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉一[2]两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　附子一两，炮裂，去皮脐　巴戟一两　茴香子一两　石斛一两，去根，锉　补骨脂一两　川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗　桂心一两　麋茸一两，去毛，涂酥炙微黄　木香三分　牛膝一两，去苗　五味子一两　泽泻一两　槟榔一两　丁香三分　黄耆三分，锉　熟乾地黄一两　人参三分，去芦头　诃梨勒皮三分　山茱萸三分　白术三分　乾姜三分，炮裂，锉　朱砂一两，细研，水飞过　麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和捣一千杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

治虚损，暖下元，暖[3]益精髓，利腰膝，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　蛇床子　远志去心　五味子　防风去芦头　附子炮裂，去皮脐　兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末　巴戟　杜仲去粗皮，炙微黄，锉

右件药，各一两，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，盐汤下亦得，渐加四十丸为度。

天雄丸

治五劳七伤，元气衰惫，腰膝久冷，精气散失，小便稠浊，补填骨髓，益壮血脉，驻精气，暖腰膝，润泽肌肉，补诸风虚不足等，天雄丸方：

天雄二两，炮裂，去皮脐　石斛一两，去根，锉　补骨脂一两，微炒　天麻一两　麋角屑一两　泽泻一两　巴戟一两　五味子一两　柏子仁一两　沉香一两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皮，炙乾　鹿茸一两，去毛，涂酥炙令微黄　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　龙骨一两　山茱萸一两　续断一两　熟乾地黄一两　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　防风一两，去芦头　膃肭脐一两，酒洗，炙令微黄　木香一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，盐汤下亦得。

补暖元脏，添益精气，利腰脚，强筋力，天雄丸方：

天雄二两，炮裂，去皮脐　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　白马茎二两，涂酥，炙令黄　雄蚕蛾一两，隔纸微炒　雀卵四十九枚　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，以雀卵并少炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下十丸，

1　二：太平圣惠方作“一”。
2　一：太平圣惠方作“二”。
3　暖：太平圣惠方无此字。

渐加至二十丸。

补水藏，壮腰膝，去风冷，暖下元，天雄丸方：

天雄一两，炮裂，去皮脐　鹿角屑一两，酥拌，炒令微黄　硫黄一两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入硫黄研匀，以酒浸蒸饼和丸，如小豆大，每日空心，以盐汤或温酒下十五丸。

覆盆子丸

治五劳七伤，强力益气，补虚损，壮腰脚，安五藏，驻颜色，神效，覆盆子丸方：

覆盆子　薯蓣　石斛去根，锉　熟乾地黄　阳起石酒煮半日，细研，水飞过　桂心　巴戟　牛膝去苗　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末　蛇床子　山茱萸　枸杞子　五味子　人参去芦头　赤石脂　泽泻　鹿茸去毛，涂酥，炙令微黄　白茯苓　远志去心。已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，渐加至三十丸。

治诸风虚，补暖下元，变白发，久服神效，覆盆子丸方：

覆盆子半斤　五粒松半斤　枸杞子六两　秦皮四两　川升麻三两　苣胜五两　楮实五两，水淘去浮者，曝乾微炒

右件药，捣罗为末，以生地黄汁一[1]升，好醋半升，蜜半升，酥七两，先煎地黄汁等十余沸，入药末和丸，如梧桐子大，每于食后，以温酒下三十丸。如不饮酒，以浆水下。切不得食白蒿、青蒿、荏子、萝卜、蒜等物。

枸杞子丸

补虚损，益颜色，久服轻身不老，强力倍志，养精气，壮筋骨，枸杞子丸方：

枸杞子二两　熟乾地黄　人参去芦头　茯神　附子炮裂，去皮脐　覆盆子　五味子　薯蓣　兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　石斛去根，锉　山茱萸　桂心　已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

石斛丸

治脾肾久虚，腰脚不利，肌肤羸弱，宜服此强筋骨，悦颜色，耐寒暑，倍气力，石斛丸方：

石斛二两，去根，锉　牛膝去苗　山茱萸　续断　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　沉香　钟乳粉　桂心　熟乾地黄　白茯苓　泽泻　黄耆锉　兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末　蛇床子　薯蓣　附子炮裂，去皮脐　鹿茸去毛，涂酥，炙令微黄　巴戟　杜仲去粗皮，炙微黄，锉　补骨脂微炒

右件药，各一两，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

补虚损，利腰膝，暖水藏，祛风冷，强气力，悦颜色，四时宜服石斛丸方：

石斛二两，去根，锉　蛇床子一两　牛膝一两，去苗　桂心一两　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　人参一两，去芦头　鹿茸一两，去毛，涂酥，炙令微黄　熟乾地黄二两　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　木香一两　薯蓣一两　白茯苓二两　附子二两，炮裂，去皮脐　巴戟一两　防风一两，去芦头　钟乳粉二两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　泽泻一两　山茱萸一两　覆盆子一两　补骨脂二两，微炒　五味子一两　石龙芮一两　槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

补虚损，壮腰膝，暖水藏，止小便滑数，久服好颜色，强志倍力，耐寒暑，填精髓，令人肥健，石斛丸方：

石斛二两，去根，锉　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子一两，酒浸三宿，曝乾，别捣为末　牛膝一两，去根，锉　熟乾地黄一两　杜仲一两，去皱皮，炙微黄，锉　泽泻一两　枸杞子一两　山茱萸一两　桂心一两　白茯苓一两　补骨脂一两，微炒　覆盆

1　一：太平圣惠方作"六"。

子一两　附子一两，炮裂，去皮脐　巴戟一两　桑螵蛸一两，微炒　钟乳粉一两　车前子一两　牡蛎粉一两　龙骨一两　阳起石一两，酒煮半日，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

卷柏丸

补虚损，填不足，温中下气，安五藏，利腰脚，除膀胱宿水，散小腹胀满，养肾补血，祛风利气，卷柏丸方：

卷柏　龙骨　人参去芦头　石斛去根锉，续断　桂心　狗脊　鹿茸去毛，涂酥，炙令微黄　泽泻　附子炮裂，去皮脐　当归锉，微炒　牡丹　牛膝　防风去芦头　木香　独活　熟乾地黄　槟榔　蒺藜子微炒，去刺　已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

韭子丸

治下元虚惫，小便滑数，虚损不足，韭子丸方：

韭子二两，酒煮十余沸，炒令乾　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　龙骨一两　附子一两，炮裂，去皮脐　鹿角屑一两　山茱萸一两　桂心一两　车前子一两　天雄一两，炮裂，去皮脐　补骨脂一两，微炒　槐子一两，黑大者，炒令香

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下四十丸。

治下元虚惫，惊悸梦泄，腰脚无力，肌体羸瘦，颜色萎弱，饮食减少，韭子丸方：

韭子一两，微炒令香　鹿茸一两，去毛，涂酥炙令微黄　石斛三分，去根，锉　柏子仁三分　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　桂心三分，去皮　牛膝三分，去苗　泽泻三分　川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗　远志三分，去心　附子一两，炮裂，去皮脐　蛇床子半两　苁蓉半两　五味子半两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　白术三分　薯蓣三分　巴戟三分　乾姜半两，炮裂，锉　黄耆三分，锉　楮实一两，水淘去浮者，晒乾微炒　狗脊三分，去毛　杜仲三分，去粗皮炙微黄，锉　覆盆子三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸为度。

补骨脂丸

治藏腑久冷，腰膝疼痛，脾胃虚弱，荣卫不调，四肢无力，补中强志，助力充肌，补骨脂丸方：

补骨脂一[1]两，微炒　阳起石二两，酒煮半日，细研，水飞过　巴戟　附子炮裂，去皮脐　石斛去根，锉　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，乾炙　覆盆子　天麻　独活　兔丝子酒浸三日[2]乾别捣为末　柏子仁　山茱萸　安息香入胡桃仁捣熟　桂心　朱砂细研，水飞过　龙骨　木香　枸杞子　槟榔　牛膝　蛇床子　已上各一两　麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

补虚损，强筋力，暖腰膝，逐冷气，补骨脂丸方：

补骨脂二两，微炒　桂心二两　缩砂一两，去皮　附子二两，炮裂，去皮脐　木香二两　安息香二两，以酒熬成膏　鹿角胶二两，捣，炒令黄燥

右件药，捣罗为末，炼蜜并安息香膏相和，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

补暖脾肾虚冷，气[3]壮腰脚，益颜色，补骨脂丸方：

补骨脂二两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　巴戟一两　桂心一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二两，酒浸三日，晒乾，别捣为末　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　石斛一两，去根，锉　荜澄茄一两　乾姜一两，炮裂，锉　牛膝一两，去苗　木香半两　肉豆蔻一两　槟榔三分　蛇床子一两　茴香子一两　荜茇三分

---

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 日：太平圣惠方此下有“曝”字。
③ 气：太平圣惠方无此字。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，盐汤下亦得。

治下元虚冷气，温中强力，暖胃思食，补骨脂丸方：

补骨脂微炒　木香　附子炮裂，去皮脐　槟榔　肉豆蔻去壳　青橘皮汤浸，去白瓤，焙　桂心去皮　牛膝去苗　乾姜炮裂，锉　鹿茸去毛，涂酥，炙令微黄　硫黄细研，水飞过　腽肭脐酒刷，炙微黄　肉苁蓉酒浸一宿，刮去粗皮，炙乾　川椒去目及闭口者，微炒去汗　已上各一两

右件药，捣罗为末，入硫黄研令匀，用白羊肾五对，去筋膜细剁，入前药末相和拌了，搜白面裹，煨火中烧，令面熟为度，取出药，捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

治脾肾冷气，温中思食，补骨脂丸方：

补骨脂二两，微炒　槟榔一两　硫黄二两，细研，水飞过　附子一两，炮裂，去皮脐　肉豆蔻一两，去壳　陈橘皮一两，酒浸，去白瓤，焙　桂心一两　厚朴一两，去粗皮，生姜汁炙令香熟

右件药，捣罗为末，以酒煮面糊，和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒或盐汤下三[1]十丸。

治男子五劳七伤，久虚积冷，腰胯疼痛，行李无力，脾胃不调，或时自泻，肾气乏弱，梦泄盗汗，终日恍惚，情常不乐，风温外伤，阳道衰绝，久服强力壮气，轻身明目，补填精髓，润泽颜色，补骨脂丸方：

补骨脂五两，微炒　雄雀儿粪二两，头尖者是　熟乾地黄三两　木香三两　安息香一两，以胡桃人捣熟　硫黄二两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入研令匀，炼蜜并安息香同和，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

暖下元，补筋骨，久胀[2]令人壮健悦泽，补骨脂丸方：

补骨脂五两，微炒，捣罗为末　胡桃仁二两，研如脂　蜜四两

右以蜜、胡桃仁相和，熬如稀饧，后入补骨脂末和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，妇人服之亦佳。

蓣藤丸

治风冷，壮腰膝，暖脏腑，利血脉，补脾肾，益气力，蓣藤丸方：

蓣藤锉　牛膝去苗　杜仲去粗皮，炙微黄，锉　酸枣仁微炒　柏子仁　防风去芦头　天麻　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　桂心　补骨脂微炒　附子炮裂，去皮脐　五味子　磁石烧，醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过　鹿茸去毛，涂酥炙令微黄　熟乾地黄　石斛去根，锉　巴戟　已上各一两

右件药，捣罗为末，磁石研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

治一切劳气，五缓六急，久服长骨坚筋，养血脉，益颜色，变白，祛风逐气充肌，蓣藤丸方：

蓣藤三两，锉　牛膝二两，去苗　桂心二两　白术二两　丹参一两　川乌头二两，炮裂，去皮脐　熟乾地黄二两　附子二两，炮裂去皮脐　枳壳[3]一两，麸炒微黄　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

薯蓣丸

治男子五劳七伤，久虚损，羸瘦，腰脚无力，颜色萎瘁，下元衰惫，脾胃气寒，饮食无味，诸虚不足，薯蓣丸方：

薯蓣二两　石斛去根，锉　牛膝去苗　鹿茸去毛，涂酥炙令微黄　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　茯神　五味子　续断　巴戟　附子炮裂，去皮脐　山茱萸　人参去芦头　桂心　熟乾地黄　泽泻　杜仲去粗皮，炙微黄，锉　蛇床子　远志去心　兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末　覆盆子已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 胀：太平圣惠方作“服”。
③ 壳：太平圣惠方作“实”。

丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

治风虚、益颜色，令人肥健，气力强壮，薯蓣丸方：

薯蓣二两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二两，酒浸三日，晒乾，别捣为末　牛膝一两，去苗　五味子一两　熟乾地黄二两　泽泻一两　山茱萸一两　白茯苓一两　附子二两炮裂，去皮脐　赤石脂二两　巴戟一两　柏子仁一两　桂心一两　人参一两，去芦头　白术一两　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下十丸，加至四十丸。

补暖脏腑，强壮腰脚，益气倍力，令颜色悦泽，薯蓣丸方：

薯蓣一两　远志三分，去心　白茯苓三分　人参三分，去芦头　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　山茱萸三分　附子一两，炮裂，去皮脐　五味子三分　钟乳粉一两　牛膝三分，去苗　蛇床子三分　黄耆三分，锉　蕤蘼三分，锉　车前子三分　石斛一两，去根　桂心三分　天门冬三分，去心　熟乾地黄一两　覆盆子三分　兔丝子三分，酒浸三日，晒乾，别捣为末　鹿茸一两去毛，涂酥炙令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸，晚食前再服。

楮实丸

补暖下元虚冷惫极，益阳道，久立不倦，年八十服之，面皮舒展，乳母服之，令孩子肥白，楮实丸方：

楮实一升，水淘去浮者，微炒，捣如泥　牛膝半斤，去苗　乾姜三两，炮裂，锉　桂心五两　附子二两，炮裂，去皮脐　石斛二两，去根，锉　巴戟二两　麋角屑二两，酥拌微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二千杵，丸如梧桐子大[1]，□□空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

治积冷，气冲胸背，及心痛，有蛔虫，痔瘘痃癖，气块积聚，心腹胀满，两胁气急，食不消化，急行气奔心肋，并疝气下坠，饮食不下，吐水呕逆，上气咳嗽，眼花少力，心虚健忘，冷风偏风等，坐则思睡，起即头旋，男子冷气，腰疼膝痛，冷痹风顽，阴汗盗汗，夜多小便，泄痢，阳道衰弱，妇人月水不通，小腹冷痛，赤白带下，一切冷气，无问大小服之，能明目益力，轻身补暖，楮实丸方：

楮实一升，水淘去浮者，微[2]捣如泥　桂心四两　牛膝半斤，去苗　乾姜三两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，煮枣肉和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至五十丸。

腽肭脐丸

治腑脏虚弱，肌体羸瘦，下元冷惫，腰膝疼痹，心腹胀满，脾气乏弱，不思饮食，面无颜色，虚损不足，腽肭脐丸方：

腽肭脐一两，酒刷，炙微黄　附子三分，炮裂，去皮脐　石斛三分，去根，锉　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　牛膝三分，去苗　肉豆蔻三分，去壳　山茱萸三分　桂心半两　人参半两，去芦头　白茯苓半两　沉香三分　蛇床子半两　覆盆子三分　黄耆半两，锉　熟乾地黄一两　槟榔三分　木香三分　巴戟三分　泽泻半两　补骨脂三分，微炒　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治肾脏风虚冷气，温脾胃，思饮食，安心志，强气力，利腰脚，补虚损，腽肭脐丸方：

腽肭脐一两，酒刷，炙微黄　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　阳起石一两，酒煮半日，细研，水飞过　附子一两，炮裂，去皮脐　茴香子一两　桂心三分　山茱萸三分　独活三分　天麻

1　大：此下脱字，太平圣惠方作“每日”。
2　微：，太平圣惠方此下有“炒”字。

三分　乾蝎三分，微炒　人参三分，去芦头　石斛一两，去根，锉　芎劳一两　木香一两　补骨脂一两，微炒　白术三分　茜茇三分　熟乾地黄一两　牛膝三分，去苗　远志一两，去心　铁粉一两，细研　槟榔一两　朱砂一两，细研，水飞过　麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，入诸研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

补益丹田，固济水藏[1]，神益智，明目驻颜，壮腰膝，充肌肤，补虚冷，安藏腑，腽肭脐丸方：

腽肭脐一两，酒刷炙微黄　茜澄茄一两　附子一两，炮裂，去皮脐　泽泻三分　芎劳三分　沉香一两　石龙芮三分　肉豆蔻三分，去壳　牛膝一两，去苗　蛇床子三分　薯蓣一两　覆盆子一两　巴戟三分　槟榔一两　桂心一两　木香一两　麝香一两，细研　白术三分　远志三分，去心　石斛一两，去根，锉　补骨脂一两，微炒　山茱萸三分　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　母丁香半两

右件药，捣罗为末，入麝香，研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

松脂丸

治风冷，强筋骨，补五藏，除风湿，久服轻身耐老延年，益气补诸不足，松脂丸方：

松脂三两，炼成者　松花二两　白茯苓一两　菖蒲一两　桂心一两　生乾地黄二两　薯蓣一两　远志一两，去心　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　牛膝一两，去苗　甘草一两，炙微赤，锉　槟榔一两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子一两，酒浸三日，晒乾，别捣为末　鹿茸一两，去毛，酥炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

茚拨丸

治五劳七伤，肾虚脾弱，上焦烦热，下元虚冷，腹内雷鸣，胸膈气滞，羸瘦无力，宜服茚拨丸方：

茚拨一两　胡桃仁一两　乾姜一两，炮裂，锉　人参一两，去芦头　白茯苓一两　诃梨勒一两，煨，用皮　桂心一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，渐加至三十丸。

治下元虚惫，逐[2]积冷气，暖脾肾脏，宜服茚拨丸方：

茚拨　沉香　附子炮裂，去皮脐　肉豆蔻去壳　木香　茴香子　石斛去根，锉　诃梨勒皮　山茱萸　桂心　乾姜炮裂，锉　补骨脂微炒　巴戟　茚澄茄　槟榔已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五[3]百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

补暖虚冷气，温脾胃饮食，茚茇丸方：

茚茇　诃黎勒皮　桂心　胡椒　附子炮裂，去皮，脐　沉香　木香　人参去芦头　草豆蔻去皮　槟榔已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

泽泻丸

治男子五劳七伤，四肢无力，腰膝冷痛，夜多小便，而面色萎黄，不能饮食，泽泻丸方：

泽泻一两　附子一两[1]，去皮脐　桂心一两半　远志三分，去心　牛膝三分，去苗　人参三分，去芦头　白茯苓三分　甘草三分，炙微赤，锉　牡丹三分　防风三分，去芦头　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉　云母粉一两　石斛三分，去根，锉　薯蓣三分　山茱萸三分　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　巴戟三分　五味子三分　熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

巴戟丸

1　藏：太平圣惠方此下有“安”字。
2　逐：太平圣惠方作“遂”。
3　五：太平圣惠方无此字。
1　两：太平圣惠方此下有“炮裂”二字。

治丈夫下焦久积风冷，肾藏虚乏，腰膝痠痛，小便数，阳道衰，不能饮食，面无颜色，筋骨萎弱，起坐无力，膀胱虚冷，脐腹胀急，久服驻颜色，养精志，巴戟丸方：

巴戟一两　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　石斛一两，去根，锉　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　附子一两，炮裂，去皮脐　薯蓣三分　牛膝三分，去苗　桂心三分　山茱萸三分　泽泻三分　远志三分，去心　熟乾地黄一两　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　黄耆三分，锉　人参三分，去芦头　槟榔三分　木香三分　牡丹三分　仙灵脾三分　蛇床子三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　白茯苓三分　覆盆子三分　续断三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以盐汤下二十丸，渐加至三十丸，温酒下亦得。

补暖水藏，治虚冷气，充益肌肤，能思饮食，巴戟丸方：

巴戟　石斛去根，锉　补骨脂微炒　桂心　附子炮裂，去皮脐　川椒红微炒　木香　诃梨勒皮　槟榔　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾。已上各一两

右件药，捣罗为末，用白羊肾七对，去筋膜，细切，以酒五升，熬令熟烂，研拌和药末，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，盐汤下亦得。

治下元虚冷，颜色萎黄，肌肤羸，腰无力，巴戟丸方：

巴戟　鹿茸去毛，涂酥，炙微黄　蛇床子　远志　薯蓣　熟乾地黄　山茱萸　附子炮裂，去皮脐　补骨脂微炒　兔丝子粉　肉苁蓉酒浸三宿，刮去皱皮，炙令乾　白茯苓　桂心　硫黄细研，水飞过。已上各一两

右件药，捣罗为末，入硫黄，研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，温酒下三十丸，渐加至四十丸。

治下元虚惫，脐腹疼痛，小便滑数，颜色萎黄，手足常冷，饮食无味，四肢少力，宜服巴戟丸方：

巴戟　硫黄细研，水飞过　桂心　补骨脂微炒　附子炮裂，去皮脐　葫芦巴微炒　川椒红微炒　硇砂细研　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　吴茱萸汤浸七遍，焙乾，微炒　木香　已上各一两。

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，以羊肾三对，切去筋膜，好酒三升，熬令稠烂，研和诸药末，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

黄耆丸

补虚乏，长肌肉，调中助力，美颜色，益精志，利腰膝，黄耆丸方：

黄耆二两，锉　熟地黄二两　覆盆子　牛膝去苗　石斛去根，锉　泽泻　附子炮裂，去皮脐　鹿茸去毛，涂酥炙微黄　山茱萸　五味子　桂心　人参去芦头　沉香　肉苁蓉酒浸一[1]宿，刮去皱皮，炙乾　已上各一两。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

补虚养气，益精壮血，久服安神定志，长肌肉，美颜色，黄耆丸方：

黄耆锉　覆盆子　牛膝去苗　薯蓣　五味子　天门冬去心　人参去芦头　白茯苓　牡丹　泽泻　附子炮裂，去皮脐　鹿角胶捣碎，炒令黄燥　山茱萸　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　熟乾地黄

右件药，各一两，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

益肾气，强骨髓，治风气，补虚乏，黄耆丸方：

黄耆一两，锉　熟乾地黄一两　天门冬一两半，去心，焙　石斛一两，去根，锉　桂心三分　五味子三分　白术三分　防风三分，去芦头　巴戟一两　薯蓣三分　山茱萸三分　远志三分，去心　人参三分，去芦头　白茯苓三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　枸杞子三分　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，

---

[1] 一：太平圣惠方作“三”

丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服，渐加至四十丸。

治男子五劳七伤，风虚羸瘦，腰疼膝冷，阴盛阳虚，身力衰残，夜梦遗泄，久服令人五藏内实，肌肤外充，面色红光，反老为少，黄耆丸方：

黄耆锉　人参去芦头　石斛去根，锉　桂心　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　鹿茸去毛，涂酥，炙令微黄　兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末　阳起石酒煮半日，细研，水飞过　熟乾地黄　杜仲去粗皮，炙微黄，锉　钟乳粉　白茯苓　狗脊　赤石脂细研　山茱萸　薯蓣　附子炮裂，去皮脐　五味子　蛇床子　覆盆锉　巴戟　白术　续断　泽泻

右件药，各一两，捣罗为末，入阳起石，研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空腹，以温酒下三十丸，晚食前再服，渐加至五十丸。

厚朴丸

治脾肾虚冷，羸瘦无力，不思饮食，厚朴丸方：

厚朴五两，去粗皮，锉　附子三[1]两，生，去皮脐　川椒红二两，生用

右件药，以浆水六升，青盐三两，生姜三两，切，同于银锅中，煮令水尽，晒乾，捣罗为末，以水浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

茴香子丸

治下元虚冷，腰膝疼痛，肌肉消瘦，渐加无力，茴香子丸方：

茴香子一两　桂心一两　巴戟一两　附子一两，炮裂，去皮脐　补骨脂一两，微炒　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，用羊肾二对，切去筋膜，以酒二升，煮令酒尽，烂研，和诸药末，更捣三二[2]百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以生姜酒下三十丸，晚食前服。

十香丸

破积血，除疫病，去恶气，好音声，畅六腑，调五藏，壮气益心神，十香丸方：

麝香一两，细研　沉香一两　丁香一两　安息香一两　木香一两　降真香一两　藿香一两　甲香一两　苏合香一两　薰陆香一两　牛黄三分，细研　犀角屑三分　人参三分，去芦头　细辛二[2]分　芎劳三分　白茯苓三分　当归三分，锉，微炒　桂心三分

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒嚼下十五丸。

七香丸

治虚冷气上攻，心膈不利，腹胁虚胀，不思饮食，七香丸方：

沉香一两　麝香半两，细研　白檀香一两，锉　木香一两　藿香一两　丁香一两　零陵香一两　白芷一两　槟榔二两　诃梨勒皮一两　肉豆蔻一两　芎劳一两　桂心一两　当归一两，锉，微炒　细辛一两　香附子一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下二十丸。

椒红丸

治虚冷，壮腰脚，明耳目，暖下元，椒红丸方：

川椒红二两，微炒　附子二两，炮裂，去皮脐　石斛一两，去根，锉　桂心二两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　吴茱萸一两，酒浸七遍，焙乾，微炒　硫黄一两，细研，水飞过　磁石二两，烧，醋淬七遍，细研，水飞过　鹿茸二两，去毛，涂酥，炙微黄　巴戟一两　木香一两

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二[2]百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以盐汤下三十丸。

大补益，治风毒，健脾胃，止痰逆，消酒食，暖下元[3]，诸虚惫，椒红丸方：

川椒红十两，微炒　附子四两，炮裂，去皮脐　白蒺藜二两，微炒，去刺　硫黄二两，细研，水飞过　硇砂二两，细研　巴戟二两　盐花二两

右件药，捣罗为末，都研令匀，用猪肾五对，煮熟，去脂膜，烂研如糊，入诸药

1　三：太平圣惠方作“半”。
2　二：太平圣惠方作“三”。
3　元：太平圣惠方此下有“补”字。

末和，乾湿得所，捣一二千杵，丸如梧桐子大，每日空心，以盐汤下三十丸，或酒下亦得。

补暖下元，椒红丸方：

川椒红二两，微炒　附子二两，炮裂，去皮脐　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，用猪肾三对，去脂膜，薄切，摊于纸上，去血，然后铺一重肾，著一重药末，以尽为度，却以三五重湿纸裹，于煻火内烧，待香熟取出纸，烂研，若稍硬，更少许，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，渐加至三十丸。

沉香丸

治久虚积冷，脾肾气上攻，心腹壅胀，不思饮食，四肢无力，沉香丸方：

沉香一两　木香一两　桂心一两　白术一两　诃梨勒皮一两　高良姜一两，锉　附子一两，炮裂，去皮脐　荜澄茄一两　厚朴一两，去粗皮，涂姜汁炙令香熟　当归一两，锉，微炒　肉豆蔻一两，去壳　槟榔二两　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下三十丸。

补虚惫，除冷气，暖脾肾，益气力，思饮食，沉香丸方：

沉香一两　补骨脂一两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　槟榔一两　黄耆半两，锉　石斛一两，去根，锉　熟乾地黄一两　桂心一两　白茯苓一两　白术半[1]两　芎劳半两　人参半两，去芦头　乾姜半两，炮裂，锉　牛膝一两，去苗　五味子半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以盐汤下三十丸，暖酒下亦得。

治冷气上攻，心腹胀满，不思饮食，大肠秘滞不通，宜服此沉香丸方：

沉香　木香　陈橘皮汤浸，去白瓤　桂心　槟榔　丁香　羌活　郁李人汤浸去皮，微炒　芎劳　川大黄锉碎，微炒　枳壳麸炒微黄，去瓤　已上各一两。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温生姜汤下三十丸，看老少虚实，临时加减服之。

大黄丸

调利胸膈，祛逐壅滞，推陈致新，疏风顺气，大黄丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒　槟榔二两　牛膝一两，去苗　芎劳一两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　独活一两　防风一两，去芦头　桂心一两　大麻仁二两　郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以生姜汤下三十丸。

转气，治百病，大黄丸[2]方：

川大黄二两，锉碎，微炒　木香一两　乾姜一两，炮裂锉，　赤芍药一两　白术一两　芎劳一两　羌活一两　桂心一两　槟榔一两　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油　郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒　当归一两，锉，微炒　神曲一两，炒微黄

右件药，捣罗为末，入巴豆，研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，或夜卧时，以温茶下三丸至五丸，以溏利为度。如要快泻，良久，以热茶投之。

治久积滞气，不能食饮，食即不消，风热气上冲，宜服利气大黄丸方：

川大黄四两，锉碎，微炒　诃梨勒皮四两　人参二两，去芦头　大麻子二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，酒下十五丸，老少以意增减服之，以溏利为度。

葫芦巴丸

补暖下元，祛逐冷气，葫芦巴丸方：

葫芦巴一两，微炒　沉香一两　桂心一两　硫黄一两，细研，水飞过　木香一两　附子一两，炮裂，去皮脐　茴香子一两　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙

1　半：太平圣惠方作“--”。

2　大黄丸：太平圣惠方此方中无“赤芍药、白术、芎劳”三药。

槟榔一[1]两　麋茸一两，涂酥微炙　补骨脂一两，微炒　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，入硫黄，研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

茚澄茄丸

治脾肾藏久积虚冷，气攻心腹，宿食不消，四肢无力，茚澄茄丸方：

茚澄茄　白豆蔻去皮　附子炮裂，去皮脐　沉香　缩砂去皮　当归锉，微炒　诃梨勒皮　吴茱萸汤浸七遍，焙乾，微炒　青橘皮汤浸，去白瓤，焙　白术　木香　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香　桂心　槟榔　芎藭　人参去芦头　枳实麸炒，微黄已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和[2]三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三七[3]丸。

何首乌丸

治七十二般风冷气，及腰脚疼痛，补益下元，黑髭发，驻颜容，神验，何首乌丸方：

何首乌半斤　熟乾地黄五两　附子二两，炮裂，去皮脐　牛膝三两，去苗　桂心三两　芸苔子一两　桑椹子二两　柏子仁二两　五味子一两　地骨皮四两　薯蓣二两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　肉苁蓉三两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以盐汤下四十丸。

补暖藏腑，祛风冷气，利腰脚，强筋骨，黑髭发，驻颜容，何首乌丸方：

何首乌三斤，锉如棋子大　牛膝一斤，去苗，锉，可一寸许

右件药，以黑豆一斗，净淘洗，曝乾，用甑一所，先以豆薄铺在甑底，然[4]始薄铺何首乌，又铺豆，又薄铺牛膝，如此重重铺，令药与豆俱尽，安于釜上蒸之，令豆熟为度，去黑豆，取药曝乾，又换豆蒸之，如此三遍，去豆取药，捣罗为末，以枣瓤和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸，晚食前再服。忌萝卜、葱、蒜。

安息香丸

治腰膝，暖下元，安息香丸[5]方：

安息香五两，黄明者，细锉，入蜜十两，煎成膏　补骨脂三两，微炒　牛膝二两，去苗　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　附子二两，炮裂去皮脐

右件药，捣罗为末，以安息香膏和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

治肾藏虚冷，脐腹多疼，腰脚沉重，肌体羸瘦，颜色萎黄，食少无力，安息香丸方：

安息香三两，细锉，以无灰酒一升浸一宿，以瓷碗中盛，重汤煮成膏　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　胡桃瓤三两，细研，入安息香膏内　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　补骨脂二两，微炒　沉香一两　巴戟一两　丁香一两　鸡舌香一两　附子一两，炮裂，去皮脐　桂心一两　牛膝一两，去苗

右件药，捣罗为末，以安息香膏，更入少许炼了蜜，同和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，温酒下三十丸。

蜜伊蜜郝丸

治肾藏久积风冷，小腹气滞，腰膝痠疼，脐胁冷痛，饮食减少，四肢无力，蜜伊蜜郝丸[6]方：

蜜伊蜜郝微炒，去皮　天麻　附子炮裂，去皮脐　木香　补骨脂　葫芦巴　牛膝去苗　石斛去根，锉　槟榔　巴戟　硫黄细研，水飞过　硇砂细研　阿魏研入　桃仁汤浸，去皮尖双仁，别研如膏。已上各一两

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，用酒三升，入前药末中拌匀，搅，以慢火熬如膏，和余上药末，更捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以热生姜酒下二十丸。

雀附丸

治脾肾久积虚冷，心腹气痛，时自泄痢，水谷不消，少思饮食，颜色萎黄，雀附丸方：

1　一：太平圣惠方作“十”。
2　和：太平圣惠方此下有“捣”字。
3　七：太平圣惠方作“十”。
4　然：太平圣惠方此下有“后”字。
5　安息香丸：太平圣惠方本方中尚有“桂心二两”
6　蜜伊蜜郝丸：太平圣惠方本方中无“木香”。

雀儿三十枚，取肉　附子四两，生用[1]，去皮脐，捣罗为末　蓴藤二两，锉　胡椒一两半　白芜荑一两[2]　乾姜一两半，炮裂，锉　茴香子一两半　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　艾叶四两，捣罗为末，与附子、雀儿同于锅中，先铺艾叶末一重，次铺雀儿一重，次铺附子一重，以醋醋一斗，慢火熬成膏　川椒一两半，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，以雀儿膏和，更捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，盐汤下亦得。

补虚冷，暖下元，壮腰脚，祛风气，充肌肤，益颜色，雀附丸方：

雀儿四十只，去毛、嘴、足、肠胃，以酒五升，煮令烂，拣去骨，烂研，并酒都绞取汁　硇砂二两，细研，以汤化澄滤，于银器中煎成霜，将小木瓜一枚，去皮子，细切，以酒一升半，煮令烂，同研用之　川椒红二两，微炒，捣罗为末　兔丝子三两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

已上硇砂等，并入雀儿煎中相和，搅令匀，以慢火熬如膏，入后药：

附子二两，炮裂，去皮脐　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄　天麻一两　补骨脂一两，微炒　沉香一两　木香一两　茴香子一两　石斛一两，去根，锉

右件药，捣罗为末，以雀儿膏和捣一千杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，盐汤下亦得。

治藏腑久积虚冷，腹胁多气，脾胃乏弱，少思饮食，羸瘦无力，雀附丸方：

雀儿三十枚，去嘴、脚、毛羽、肠、胃、胸骨，用好酒一升，煮烂熟研　补骨脂一两，微炒　木香一两　吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒　乾姜一两，炮裂，锉　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　木瓜一两，捣罗为末　附子一两，炮裂，去皮脐　熟艾末二两，以米醋二升，煎如膏

右件药，捣罗为末，以雀肉入于艾膏内，和药末，令得所，更捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒或盐汤下三十丸，渐加至四十丸。

附子丸

补益驻颜，去风利气，暖腰膝，充肌肤，强志力，久服变白发令黑，齿落更生，延年不老，附子丸方：

附子半斤，炮裂，去皮脐，捣罗为末　生地黄一十斤，捣绞取汁，拌附子末，日中煎令乾　肉苁蓉二两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　五味子二两　白蒺藜一两半，微炒，去刺　乾姜二两，炮裂，锉　桂心二两　鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥　天麻二两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　牛膝三两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

治下元虚冷气，暖脾肾，益气力，附子丸方：

附子一十枚，唯大者，以尖刀子于心中，可剜去一半　朱砂一两，细研，水飞过　硇砂一两，细研　阿魏一两，细研

右件药，将朱砂、硇砂、阿魏都相和，重研令匀，内入附子中填实，然后将附子内剜出末，填于诸药末上，实筑，用钱许大纸片子，以面粘盖附子口，每一个附子，用大萝卜一枚圆备者，剜下萝卜头可半寸许，剜却中心，安附子在内，却将剜下萝卜头盖，后以竹签子紧密签定，和大麦面裹合，约厚半指已来，以煻灰火烧，候面焦熟为度，取出，去却萝卜，入臼内，有剜出附子末，填不尽者，亦同捣熟为度，丸如梧桐子大，每日空心，以盐汤或温酒下十丸。

补暖下元，附子丸方：

附子半两，生用　硫黄二两，细研，水飞过

右件药，以新汲水浸附子七复时，每一复时换水一遍，并不令见日气，日数足，阴乾，去皮脐，捣罗为末，入硫黄，搅令匀，以羊肾三对，去筋膜，研，以酒三升，煮令稠，加[3]药末，看硬软得所，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以盐汤下二十丸。

肾附丸

治水藏夙[4]冷滞气，耐寒暑，暖腰膝，

① 生用：太平圣惠方作“炮裂”。
② 两：太平圣惠方此下有“半”字。
③ 加：太平圣惠方作“和”。
④ 夙：太平圣惠方作“风”。

肾附丸方：

羊肾五对　附子五两，炮裂，去皮脐　钟乳粉二两　桂心二两　诃梨勒皮二两　赤箭二两　山茱萸二两　薯蓣二两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，取羊肾，去筋膜，批作片子，每片上铺药末一重，如此重重相隔，以尽为度，用湿纸裹数重了，更用盐泥重裹，入煻灰中煨三炊久，候火气通透，亦不得令焦，出药，看作紫黑色即住，如肾未熟，即重封更煨，候得所，即捣三五百杵，入少水浸，蒸饼更捣，候可丸即丸，如梧桐子大，每日空腹，以温酒下三十丸，晚食前再服。三日后，已觉水藏温暖。

治下元虚惫，冷气上攻，心腹疠刺疼痛，肾附丸方：

附子二两，以醋浸七日，去皮脐，切，阴乾　硫黄一两，细研，水飞过　槟榔一两　木香一两　青盐半两　羊肾二对，去脂膜

右件药，捣罗为末，入硫黄，研令匀，其羊肾细剁，烂研，和药末，捣三五百杵，丸如梧桐子大，食前，以温生姜酒下二十丸，盐汤下亦得。

鹿茸丸

暖藏腑，壮腰膝，补下元，养精气，久服美颜容，长肌肉，补诸虚损，四时宜常服，鹿茸丸方：

鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　磁石二两，烧，醋淬七遍，细研，水飞过　熟乾地黄　白茯苓　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末　人参去芦头　附子炮裂，去皮脐　薯蓣　远志去心　牛膝去苗　杜仲去粗皮，炙微黄，锉　巴戟　续断　五味子　山茱萸　泽泻　桂心　补骨脂　蛇床子　已上各一两。

右件药，捣罗为末，入磁石，研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，看老少以意加减。

补暖下元，强筋骨，益精髓，壮腰膝，祛风利气，美颜色，鹿茸丸方：

鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子一两，酒浸三日，晒乾，别捣为末　巴戟一两　人参去芦头　白茯苓　五味子　蕤蓉锉　桂心　黄耆锉　续断　远志去心　木香　薯蓣　泽泻　熟乾地黄　石斛去根，锉　覆盆子　蛇床子　天雄一两，炮裂，去皮脐　白蒺藜微炒，去刺　附子炮裂，去皮脐　柏子仁　牡丹　防风去芦头。已上各半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，温酒及盐汤下三十丸，渐加至四十丸。

治下元冷惫，风虚劳损，补益藏腑，强壮腰脚，鹿茸丸方：

鹿茸二[①]两，去毛，涂酥炙微黄　牛膝二两，去苗　巴戟一两　补骨脂二两，微炒　龙骨一两　附子二两，炮裂，去皮脐　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　熟乾地黄二两　桂心一两　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　阳起石二两，酒煮半日，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入阳起石，研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四十丸。

麋茸丸

补虚劳，倍筋力，除脾胃冷气，充肌肤，益颜色，补暖，麋茸丸方：

麋茸二两，去毛，涂酥炙微黄　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　薯蓣一两　石斛一两，去枝[②]锉　桂心一两　熟乾地黄二[③]两　巴戟一两　牛膝一两，去苗　山茱萸一两　枸杞子一两　五味子一两　人参一两，去芦头　赤石脂一两　柏子仁一两　泽泻一两　白茯苓一两　远志一两，去心

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下四十丸。

治下元虚冷，五劳七伤，阳气衰弱，腰脚无力，虚劳羸损，麋茸丸方：

---

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 枝：太平圣惠方作“根”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。

麋茸三两，去毛，涂酥炙微黄　雄蚕蛾隔纸微炒　桂心　桑螵蛸微炒　远志去心　兔丝子酒浸三日、曝乾，别捣为末　阳起石酒煮半日，细研，水飞过　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　钟乳粉　山茱萸　附子炮裂，去皮脐　蛇床子　黄耆锉。已上各一两

右件药，捣罗为末，入阳起石等，都研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

麋角丸

治五脏虚损，腰脚疼痛，久服益肌肤，填骨髓，好颜色，耐寒暑，祛风破气，髭鬓[①]润黑，麋角丸方：

麋角屑一斤，以酥拌炒微黄　熟乾地黄三两　巴戟　黄耆锉　牛膝去苗　人参去芦头　独活　蕤蘼锉　白茯苓　桂心　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　附子炮裂，去皮脐　泽泻　续断　芎藭　槟榔　防风去芦头　当归锉，微炒　麋[②]角胶捣碎，炒令黄燥　白蒺藜微炒，去刺

右件药，已上各一两，捣罗为末，以生地黄汁一大盏，酒一大盏，相和，入酥半合，煎成膏，和诸药末，若硬，即用炼了蜜同和，捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，加[③]四十丸。

补暖下焦，治风虚，壮筋力，麋角丸方：

麋角屑三两，酥拌，微炒　巴戟二两　肉豆蔻二[④]两，去壳　当归一两，锉，微炒　槟榔二两　乾姜一两，炮裂，锉　硫黄一两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入硫黄，同研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

补暖下元，壮腰膝，治虚冷气，麋角丸方：

麋角屑一斤，入牛乳拌令匀，用银器内盛，封闭，以大麦六斗盖覆，蒸一复时　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　茴香子二两　桂心二两　荜茇二两　木香二两　附子二两，炮裂，去皮脐　柏子仁二两　肉豆蔻二两，去壳　槟榔三两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

补益藏腑，固济下元，填精髓，强气力，麋角丸方：

麋角屑五两，以酥拌，炒令微黄　兔丝子三两，酒浸三日，曝乾，别捣为末　肉苁蓉一[⑤]两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　桂心二两　附子二两，炮裂，去皮脐　乾姜一两，炮裂，锉　钟乳粉二两　薯蓣一两　石斛二两，去根，锉　巴戟一两　牛膝一两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下四十丸，晚食前再服。

治久积虚冷，补暖下元，温中治气，麋角丸方：

麋角屑三两，以酥拌炒令微黄　肉苁蓉一[⑥]两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　硫黄二两，细研，水飞过　补骨脂二两，微炒　茴香子一两　附子二两，炮裂，去皮脐　木香一两　桂心一两　龙骨一两　巴戟二两

右件药，捣罗为末，入硫黄，同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以盐汤下三十丸。

补暖下元，治积冷气，令人强壮，益颜色，麋角丸方：

麋角屑五两，酥拌，炒微黄　硫黄二两，细研，水飞过　腽肭脐二两，酒刷，炙微黄　木香三两　肉苁蓉三两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　补骨脂三两，微炒

右件药，捣罗为末，入硫黄，同研令匀，以无灰酒一斗，于银锅内，先入药末一半已来，煎令稠，和上件药末，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸。

鳖骨丸

治男子水藏虚冷，诸有不足，填精补髓，功效不可备述，鳖骨丸方：

鳖骨四两，涂酥炙微黄　桑螵蛸二两，微炒　钟乳粉二两　石斛去根，锉　肉苁蓉以酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　鹿茸去毛，涂酥炙微黄　兔丝子酒浸三日，曝

① 髭：太平圣惠方作“发”。
② 麋：太平圣惠方作“麂”。
③ 加：太平圣惠方此下有“至”字。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 一：太平圣惠方作“二”。
⑥ 一：太平圣惠方作“二”。

乾，别捣为末 龙骨 黄耆锉 五味子 牡蛎粉 巴戟 防风去芦头 诃梨勒皮 附子炮裂，去皮脐 桂心 羚羊角屑已上各一两。

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，温酒下三十丸，渐加至四十丸。

地黄丸

暖肾藏，补虚损，益颜色，壮筋骨，地黄丸方：

熟乾地黄八两 泽泻三两 白茯苓三两 牡丹三两 桂心二两 附子一两，炮裂，去皮脐 山茱萸四两 薯蓣四两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下四十丸，渐加至五十丸。

补骨髓，益颜色，充肌肤，耐寒暑，久服强志力，延年却老，地黄丸方：

生乾地黄五两 川椒①二两，去目及闭口者，微②出汗 杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁，童子小便浸三宿，麸炒微黄 附子二两，炮裂，去皮脐 牛膝二两，去苗 鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥 兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 肉苁蓉三③两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下四十丸。

还精补髓，驻颜却老，治虚损，安脏腑，暖下元，壮腰膝，地黄丸方：

生地黄净洗，细切，一斗，以好酒一斗浸之，经宿即漉出，晒乾，却入酒中浸，又曝，以酒尽为度，曝乾 乾漆二两，捣碎，炒令烟出 桂心二两 肉苁蓉二两，浸七④宿，刮去皱皮，炙乾 蛇床子二两 兔丝子三两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 远志三两，去心 人参三两，去芦头 牛膝二两，去苗 石斛二⑤两，去根锉 补骨脂二两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以盐汤下三十丸。

治下元虚冷，腰脚无力，益颜色，黑髭鬓，补虚损，熟地黄丸方：

熟乾地黄三两 牛膝去苗 远志去心 巴戟 石斛去根，锉 桂心 车前子 兔丝子酒浸三日，曝乾，别捣为末 覆盆子 天门冬去心，焙 何首乌 白茯苓 黄耆锉 鹿茸去毛，涂酥，炙微黄 附子炮裂，去皮脐 沉香 已上各一两。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下五十丸。

地黄煎丸

补暖脏腑，久服轻身，益颜色，强志力，补虚损，地黄煎丸方：

生地黄五斤，肥好者 苣胜子三两，微炒 牛膝二两，去苗 葳灵仙二两 生黄精三斤。已上二味，净洗，于木臼中烂捣绞取汁，旋更入酒三升，于银锅中，以慢火熬成煎 鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥 桂心二两 附子三两，炮裂，去皮脐 乾漆二两，捣碎，炒令烟出 补骨脂三两，微炒

右件药，捣罗为末，入地黄、黄精煎中，和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

补益驻颜，长服黑髭发，填骨髓，令人耐老，地黄煎丸方：

生地黄五斤，捣绞取汁，入蜜半斤，以慢火熬成煎 熟乾地黄半斤 牛膝五两，去苗 杏仁半斤，汤浸，去皮尖，麸炒微黄，研如膏 诃梨勒皮五两

右件药，捣罗为末，以地黄煎都和，更捣一二千杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下五十丸，晚食前再服。

阿魏丸

治丈夫元气，妇人血气，一切心腹胀满，脐胁疼痛，阿魏丸方：

阿魏一两半，面裹，煨令面熟为度 当归半两，锉，微炒 桂心半两 青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙 白术半两 木香半两 附子半两，炮裂，去皮脐 芎藭半两 蓬莪茂一两 延胡索三分 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊，和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以醋汤下

① 椒：太平圣惠方此下有“红”字。
② 微：太平圣惠方此下有“炒”字。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 七 太平圣惠方作“一”。
⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

三十丸。

木瓜丸

治一切冷气，心腹胀痛，食不消化，止霍乱，木瓜丸方：

木瓜三十个，大者，去皮穰了，切，蒸烂为度，入盐花一斤，熟蜜一斤，更煎令稠，用和药末　沉香一两　阿魏三分　木香一两　肉豆蔻一两，去壳　红豆蔻一两　桂心二两　甘草一两，炙微赤，锉　缩砂二两，去皮　草豆蔻[1]　陈橘皮二[2]两，汤浸，去白穰，焙　胡椒一两　白术二两　芎劳二两　厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　附子二两，炮裂，去皮脐　桃仁三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　神曲二两，微炒　茴香子一两　藿香一两　荜茇一两　当归一两，锉，微炒　诃黎勒二两，煨，用皮　高良姜一两，锉　丁香一两　乾姜二两，炮裂，锉　白豆蔻一两，去皮

右件药，捣罗为末，以木瓜煎和丸，如梧桐子大，每服，以生姜汤嚼下二十丸，温酒下亦得。

治脾肾久冷积气，宜服补暖木瓜丸方：

大木瓜二枚，去皮，切开，去瓤，每个内入上好硇砂一两，于饭上蒸令烂，研为膏　青橘皮二两，汤浸，去白瓤，焙　补骨脂二两　茴香子二两　薯蓣二两　桂心二两　木香二两　槟榔二两　肉豆蔻一两，去壳　京三棱一两，醋浸一宿，细锉，炒令黄

右件药，捣罗为末，以前木瓜膏和，更捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温酒下二十丸，盐汤下亦得，食前服之。

治脾胃积冷，腹胁疼痛，宿食不消，两脚转筋，时复泻痢，木瓜丸方：

木瓜七枚，大者，切头上一片，为盖子，剜去瓤并皮子，入硫黄、青盐在内　硫黄二两，细研，水飞过　青盐二两，细研　木香一两　槟榔一两　肉豆蔻一两，去壳　诃梨勒皮一两　桂心一两　白芍药半两　当归半两，锉，微炒　胡椒半两　荜茇半两　草豆蔻半两，去皮

右件药，捣罗为末，入于木瓜中令尽，以盖子盖之，用竹签子札定，以三五重纸裹木瓜，于饭甑内蒸令烂熟，研如膏，候可丸即丸，如梧桐子大，每服空心，温酒下二十丸。

治积年气块，脐腹疼痛，木瓜丸方：

木瓜三枚　硇砂二两，以醋一盏，化去夹石

右件，木瓜切开头，去瓤子，内硇砂、醋入其间，却以瓷碗盛，于日中晒，以木瓜烂为度，却研，更用米醋五升，煎上件药如稀饧，以一瓷瓶子盛，密盖，要时，旋以附子末和丸，如弹子大，每服，以热酒化一丸服之。

乌头丸

治风气，暖水藏，去腰脚痠疼，脐腹虚冷，乌头丸方：

川乌头不计多少，净洗晒乾，宽掘地作坑子一所，却用好土实填筑，于好土内取作坑子一所，刮削坑子口周回如法，然后用炭火烧令通赤，即去火，用醋一碗，倾在坑内，候渗尽，便匀排乌头在内，使好土盖覆，厚一寸已来，筑却，然后坑口头，以炭火密排烧之，斟酌欲熟，于坑口边取出一枚看之，以软熟为度，其药又不得令生，又不得止[3]焦，切在用意，取出晒乾，捣罗为末，以粳米饭和丸，如梧桐子大，每服，以温酒或盐汤下十丸，渐加至[4]十丸为度。

青硫丸

治一切气，脾肾久冷，心腹虚胀，脐腹多疼，青硫丸方：

木香　硫黄细研　青橘皮汤浸，去白瓤，焙　肉豆蔻去壳　槟榔已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣[5]，如梧桐子大，每服空心，以温酒下十丸。

调气木香丸

治一切风及气，藏腑壅滞，宿食不消，心腹胀满，调气木香丸方：

木香二两　羌活二两　芎劳二两　槟榔二两　桂心二两　川大黄四两，锉碎，微炒　郁李仁四两，汤浸，去皮，微炒

① 蔻：太平圣惠方此下注有“二两，去皮”四字。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 止：太平圣惠方作“太”。
④ 至：太平圣惠方此下有“二”字。
⑤ 捣：太平圣惠方作“圆”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸，欲得快利，加至四十丸。此药稍温，必不虚人，夜临卧时服亦得。

治一切冷气，藏腑久积，脐腹多疼，宿食不化，颜色萎弱，木香丸方：

木香二两　白术一两　槟榔二两　高良姜半两，锉　益智子半两，去皮　红豆蔻半两，去皮　草豆蔻半两，去皮　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　青橘皮半两，汤浸去白，瓤，焙　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　神曲半两，微炒　蓬莪茂一两

右件药，捣罗为末，以酽醋五升，煎药末一半成膏，入余上药末，和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜橘皮汤或温酒下三十丸。

治脾胃不和，腹胁胀满，时有疼痛，可[1]思饮食，木香丸方：

木香一两　桂心一两　芎藭一两　羌活一两　附子一两，炮裂，去皮脐　川大黄一两，锉碎，微炒　槟榔一两　乾姜一两，炮裂，锉　郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒　牵牛子一两半，微炒　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以生姜橘皮汤下二[2]十丸。

治一切气，及宿食不消，心腹胀痛，大肠不利，木香丸方：

木香一两　槟榔一两　诃梨勒皮半两　丁香半两　桂心一两　牵牛子二两，微炒　麝香半两，细研　大腹皮半两，锉　郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温浆水下三十丸，老小临时加减。

治一切气攻刺，腹胁胀满，大便不利，木香丸方：

木香二两　枳壳二两，麸炒微黄，去瓤　川大黄四两，锉碎，微炒　牵牛子四两，微炒　诃梨勒皮三两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下三十丸。

槟榔丸

治藏腑壅滞，心膈烦满，大小肠不利，槟榔丸方：

槟榔半两　郁李仁半两，汤浸，去皮，微炒　川大黄半两，锉碎，微炒　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　木香半两　牵牛子二两，微炒　木通半两，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温水下二十丸。

治一切气，藏腑壅滞，槟榔丸方：

槟榔　桂心　枳壳麸炒微黄，去瓤　木香　郁李仁汤浸，去皮，微炒　诃梨勒皮　川大黄锉碎，微炒　已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵为丸，如梧桐子大，每服，以温酒下三十丸。

治上焦壅塞，头目不利，大小肠秘涩，心腹满闷，槟榔丸方：

槟榔一两　枳壳一两半，麸炒微黄，去瓤　牵牛子三两，微炒　羚羊角屑一两　前胡一两，去芦头　大麻仁一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下三十丸，以利为度。

治一切气，心腹壅胀，不能下食，槟榔丸方：

槟榔二两　诃梨勒三两，生，用皮　桂心一两　郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　枳壳一两，微[3]炒，微黄，去瓤　白豆蔻半两，去皮　木香一两

右件药，以桃仁、郁李仁同研如膏，其诸药捣罗为末，入桃仁等膏，研令匀，以面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

又方：

槟榔二两　木香一两　诃梨勒二两，生，用皮

① 可：太平圣惠方作“不”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 微：太平圣惠方作“麸”。

青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　麝香一钱，细研

右件药，捣罗为末，入麝香更研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

牵牛子丸

治藏腑壅滞，搜风化气，牵牛子丸方：

牵牛子一斤，一半生用，一半微炒　桂心一两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　芎藭一两　郁李仁二两汤浸，去皮，微炒　木香一两　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

治藏腑壅滞，心腹气闷，宿食不消，腰胁疼痛，大肠秘涩，牵牛子丸方：

牵牛子十两，捣罗取末六两　木香半两　槟榔半两　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，木香已下捣罗为末，与牵牛子末搅和令匀，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

又方：

牵牛子一斤，微炒，捣罗取末十两　青橘皮三两，汤浸，去白瓤，焙乾，捣罗为末

右件药，都研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，食前，以温酒下，生姜汤下亦得。

大麻仁丸方

治积年心腹气、肺气、脚气、冷热气、痃癖气，不能饮食，纵食不消，藏腑不调，大肠秘涩，大麻仁丸方：

大麻仁三两，别研如膏　川大黄二两，锉碎，微炒　诃梨勒皮二两　人参一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣千杵，丸如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下二十丸，如未利，加至三十丸，酒下亦得。此药纵利，多不损人。

四时纂要①

鹿骨酒　苟杞子酒　钟乳酒　地黄煎　　麋茸丸

和剂局方

诸虚不足附骨蒸

腽肭脐丸：　补虚壮气，暖背祛邪，益精髓，调脾胃，进饮食，悦颜色。治五劳七伤，真气虚惫，脐腹冷痛，肢体酸疼，腰背拘急，脚膝缓弱，面色黧黑，肌肉消瘦，目暗耳鸣，口苦舌乾，腹中虚鸣，胁下刺痛，饮食无味，心常惨戚，夜多异梦，昼少精神，小便滑数，时有余沥，房室不举，或梦交通，及一切风虚痼冷，并宜服之。

腽肭脐一对，慢火酒炙令熟　硇砂研飞，二两　精羊肉一斤，熟，切碎，烂研　沉香四两　神曲炒，四两　羊髓取汁，一斤

已上六味，用无灰好酒一斗，同于银器内，慢火熬成膏，候冷入下项药：

阳起石用浆水煮一日，细研飞过，焙乾，二两　肉桂去粗皮，二两半　人参去芦头，二两　大附子炮，去皮脐，用青盐半斤，浆水一斗五升煮，候水尽，切，焙乾，八两　山药一两半　补骨脂酒炒，二两　钟乳粉炼成者，二两　蒺藜子炒，二两半　肉苁蓉净洗，切片，焙乾，四两　巴戟去心，二两　川芎二两　茴香舶上者，炒，二两　枳壳去穰，麸炒，二两　肉豆蔻去壳，二两　木香二两　紫苏子炒，二两　槟榔二两半　天麻去苗，二两　青皮去白，二两　丁香二两　大腹子二两半　革澄茄二两　葫芦巴炒，二两　白豆蔻去壳，一两

右件药，各依法修事，捣罗为末，入前

① 四时纂要：此下原书有方名，无药物组成及主治。

膏内搜成脐[1]，于臼内捣千余杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，空心温酒下，盐汤亦得。

兔丝子丸：　治肾气虚损，五劳七伤，少腹拘急，四肢酸疼，面色黧黑，唇口乾燥，目暗耳鸣，心忪气短，夜梦惊恐，精神困倦，喜怒无常，悲忧不乐，饮食无味，举动乏力，心腹胀满，脚膝痿缓，小便滑数，房室不举，股内湿痒，水道涩痛，小便出血，时有遗沥，并宜服之。久服填骨髓，续绝伤，补五藏，去万病，明视听，益颜色，轻身延年，聪耳明目。

兔丝子浮[2]洗，酒浸，一两　石斛去根，三分　熟乾地黄三分　白茯苓去皮，三分　牛膝酒浸一宿，焙乾，三分　山茱萸三分　五味子半两　泽泻一两　鹿茸去毛，酥炙，一两　续断三分　桑螵蛸酒浸，炒，半两　覆盆子去枝叶并萼，半两　防风去苗，三分　杜仲去粗皮，炒，三分　石龙芮去土，一两　肉苁蓉酒浸，切，焙，三分　肉桂去粗皮，一两　补骨脂去毛，酒炒，三分　附子炮去皮脐，一两　荜澄茄三分　巴戟去心，三分　沉香锉，三分　芎藭半两　茴香炒，三分

右为细末，以酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三[3]十丸，温酒或盐汤下，空心服，如脚膝无力，木瓜汤下，晚食前再服。

金钗石斛丸：　治真气不足，元藏虚弱，头昏面肿，目暗耳鸣，四肢疲倦，百节酸疼，脚下隐痛，步履艰难，肌体羸瘦，面色黄黑，髭发脱落，头皮肿痒，精神昏困，手足多冷，心胸痞闷，绕脐刺痛，膝胫酸疼，不能久立，腰背拘急，不得俯仰，两胁胀满，水谷不消，腹痛气刺，发歇作[4]时，心悬噫醋，呕逆恶心，口苦咽乾，吃食无味，恍惚多忘，气促喘乏，夜梦惊恐，心忪盗汗，小便滑数，或水道涩痛，一切元藏虚冷之疾，并能治之。常服补五藏，和血脉，驻颜色，润发，进食肥肌，大壮筋骨。

川椒去目，微炒出汗，四两　苍术去浮皮，十六两　羌活去芦头，八两　川乌头炮，去皮脐，八两　赤小豆八两　地龙去土，炒四两　乌药十六两　青盐二两　马蔺子醋炒，八两　金铃子麸炒，八两　胡芦巴炒，四两　茴香炒，八两　巴戟天去心，四两　石斛去根，八两

右为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，或盐汤亦得，空心食前服之。

何首乌丸：　补暖腑藏，祛逐风冷，利腰膝，强筋骨，黑髭发，驻颜容。

何首乌三斤，用铜刀或竹刀切如棋子大，木杵臼捣　牛膝去苗，锉，一斤

右件药，以黑豆一斗，净淘洗，曝乾，用甑一所，先以豆薄铺在甑底，然后薄铺何首乌，又铺豆，又薄铺牛膝，如此重重铺，令药豆俱尽，安于釜上蒸之，令豆熟为度，去黑豆，取药曝乾，又换豆蒸之，如此三遍，去豆取药，候乾为末，蒸枣肉和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，食前服。忌萝卜、葱、蒜。此药性温无毒，久服轻身，延年不老。

石南丸：　治风毒，脚弱少力，脚重疼痹，脚肿生疮，脚下隐痛，不能踏地，脚膝筋挛，不能屈伸，项背腰脊拘急不快，风毒上攻，头面浮肿，或生细疮，出黄赤汁，或手臂少力，或口舌生疮，牙龈宣烂，齿摇发落，耳中蝉声，头眩气促，心腹胀闷，小便时涩，大便或难。

赤芍药二两　五加皮三两　萆薢四两　当归去芦，二两　麻黄去根节，二两　陈皮去白，二两　独活去芦，四两　杏仁去皮尖双仁，麸炒赤[5]、二两　薏苡仁二两　牵牛子炒，二两　石南叶二两　木瓜四两　大腹连皮[6]二两　川芎二两　杜仲锉、炒、二[7]两　牛膝去苗，三两　赤小豆二两

右为细末，以酒浸蒸饼为丸，如梧桐子大，每服十丸至十五、二十丸，木瓜汤下，早起日中临卧各一服，补益元气，令人筋骨壮健，耳目聪明。妇人血气，亦可服之，不

1　脐：太平惠民和剂局方作“剂”。
2　浮：太平惠民和剂局方作“净”。
③　三：太平惠民和剂局方作“二”。
④　作：太平惠民和剂局方作“无”。
⑤　麸炒赤：太平惠民和剂局方作“炒”。
⑥　大腹连皮：太平惠民和剂局方作“大腹皮连子用”。
7　二：太平惠民和剂局方作“四”。

拘时候。

黄耆丸：　治丈夫肾藏风虚，上攻头面，虚浮，耳内蝉声，头目昏眩，项背拘急，下注腰脚，脚膝生疮，行步艰难，脚下隐疼，不能踏地，筋脉拘挛，不得屈伸，四肢少力，百节酸疼，腰腿冷痛，小便滑数，及瘫缓风痹，遍身顽麻，又疗妇人血风，肢体痒痛，脚膝缓弱，起坐艰难，并宜服之。

黄耆一两　杜蒺藜炒，去刺，一两　茴香炒，一两　川练子一两　川乌炮，去皮脐，一两　赤小豆一两　地龙去土，炒，一两　乌药二两　防风去芦，一两

右为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸，温酒、盐汤亦得，妇人醋汤下，空心服。

茴香丸：　治丈夫元藏久虚，冷气攻冲，脐腹绞痛，腰背拘急，面色萎黄，饮食减少，及膀胱、小肠气痛，并肾藏风毒，头面虚浮，目暗耳鸣，脚膝少力，肿痛生疮，妇人血藏虚冷，食减少力，肢体疼痛，并宜服之。久服补虚损，除风冷，壮筋骨，明耳目。

葳灵仙洗，去土，三两　川练子麸炒，三两　川乌炮，去皮脐，三两　乌药系杜乌药[1]，去土，五两　川椒去目及闭口者，微炒出汗，二两　地龙去土，炒一[2]两　赤小豆八两　陈皮去白，三两　萆薢三两　茴香炒，八两　防风去苗，三两

右为细末，以酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服空心及晚食前，温酒下二十丸，盐汤亦得。小肠气痛，炒生姜、茴香酒下；脚转筋，木瓜汤下；妇人血藏虚冷，温醋汤下；脐腹绞痛，滑泄冷痢，浓煎艾汤下。

五补丸：　补诸虚，安五藏，坚骨髓，养精神。

地骨皮　白茯苓去皮　牛膝去苗，酒浸一宿　熟乾地黄　人参各一两

右为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，空心食前服，稍增至五十丸，日二服，服至十日及半月，觉气壅，即服七宣丸二三日，觉气散，即还服五补丸。久服去百病，髭发黑润。

大山芋丸：　治诸虚百损，五劳七伤，肢体沉重，骨节酸疼，心中烦悸，唇口乾燥，面体少色，情思不乐，咳嗽喘乏，伤血动气，夜多异梦，盗汗失精，腰背强痛，脐腹弦急，嗜卧少起，喜惊多忘，饮食减少，肌肉瘦瘁，又治风虚，头目眩运，心神不宁，及病后气不复常，渐成劳损。久服补诸不足，愈风气百疾。

白水[3]一两半　柴胡去苗，一两二钱半　麦门冬去心，一两半　乾姜炮，七钱半　甘草炙，七两　大枣一百个，蒸熟，去皮核　桔梗一两二钱半　阿胶炒，一两七钱半　大豆黄卷炒，二两半　白敛半两　熟乾地黄二两半　白茯苓去皮，一两二钱半　防风去芦头叉枝，一两半　白芍药一两半　当归去芦头，洗焙，二两半　杏仁去皮尖，麸炒黄，一两半　人参去芦，一两七钱半　芎劳一两半　肉桂去粗皮，二两半　山芋七两半　曲炒，二两半

右二十一味，同为末，炼蜜与蒸枣同和丸，如弹子大，每服一丸，温酒或米饮化下，嚼服亦得，食前。常服养真气，益精补髓，活血驻颜。

定志丸：　治心气不定，五藏不足，恍惚振悸，忧愁悲伤，差错谬忘，梦寐惊魇，恐怖不宁，喜怒无时，朝差暮剧，或发狂眩，并宜服之。

远志去苗及心，二两　菖蒲二两　人参去芦，三两　白茯苓去皮，三两

右四味为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，以朱砂为衣，每服七丸，加至二十丸，温米饮下，食后临卧，日三服。常服益心强志，令人不忘。

人参黄耆散：　治虚劳客热，肌肉消瘦，四肢倦怠，五心烦热，口燥咽乾，颊赤心忪，日晚潮热，夜有盗汗，胸胁不利，减食多渴，咳唾稠粘，时有脓血。

天门冬去心，三十两　半夏汤洗七遍，去滑，用生

① 系杜乌药：太平惠民和剂局方无此句。
② 一：太平惠民和剂局方作“七”。
③ 水：太平惠民和剂局方作“术”。

姜汁制，十五两　桑白皮锉，炒，十五两　鳖甲去裙醋炙，一两　知母十五两　紫菀十五两　生熟[1]地黄二十两　秦艽去土，二十两　人参去芦，十两　白茯苓去皮，二十两　黄耆十五两　赤芍药十五两　柴胡去苗，二十两　地骨皮去土，二十两　甘草爁，十五两　桔梗十两

右为粗末，每服二大钱，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，食后。

成炼钟乳粉：　主五劳七伤，咳逆上气，治寒嗽，通音声，明目益精，安五藏，通百节，利九窍，下乳汁，益气补虚损，疗脚弱疼冷，下焦伤竭，强阴。久服延年益寿，好颜色不老，令人有子。

钟乳不拘多少

右取韶州者，无问厚薄，俱[2]颜色明净光泽者即堪入炼，唯黄赤两色不任用，欲炼亦不限多少，置钟乳于金、银器中，即以大铛中著水，沉金、银器于铛水中煮之，常令如鱼眼沸，水减即添，若薄乳三日三夜即得，若粗肥厚管者，即七日七夜，候乳色变黄白即熟，如疑生更煮，满十日最佳，煮讫，出金、银碗，其铛内煮乳黄浊水弃之，勿令人服，服必损人咽喉，伤人肝肺，令人头痛，兼复下利不止，其有犯者，食猪肉即愈。弃此黄水讫，更著清水，准前更煮，经半日许即出之，其水色清不变即止，乳无毒矣，即于瓷钵中，用玉锤著水研之，其钵及锤须夹白练袋，笼口稍长作之，使锤得转，兼通上下，每日著水搅令匀调，勿使著锤钵，即封系练袋，自作字记，勿使人开，一即免纤尘入中，二即免研人窃吃，研觉乾涩，即是水尽，即更添水，常令如稀米泔状，乳细者皆浮在上，粗者沉在下，复绕锤钵四边研之，不及者即粗细不匀，为此，每日须一开或二开，搅括令匀，勿使著锤，即得匀熟，免有粗细，研至四五日，状若乳汁，研揩视之，状如书中白鱼臦即成，自然光白，便以水洗之，不随水落者即熟，若得水而落者即未成，更须研之，以不落为限，熟[3]澄取暴乾，每服秤半两，分为三服，用温酒调下，空腹服，更量病轻重增减，兼可合和用[4]钟乳丸散。

玉霜丸：　治真气虚惫，下焦伤竭，脐腹弦急，腰脚软痛，精神困倦，面色枯槁，或亡血盗汗，遗沥失精；大便自利，小便滑数，肌肉消瘦，阳事不举。久服续骨联筋，秘精坚髓，延年保命，却老还童，安魂定魄，换肌秘气，轻身壮阳，益寿住世。

天雄十两，长大者，以酒浸七日了，掘一地坑，以半秤炭火烧坑通赤，速去灰[5]火令净，以醋一[6]升泼于地坑内，候乾，乘热，便投天雄在内，以盆合土拥之，经宿取出，去皮脐　白龙骨一斤，粘舌者，细研粉如[7]，以水飞过三度，日中晒乾，用黑豆一斗，蒸一伏时，以夹绢袋盛，日晒乾　磁石醋淬七次，更多为妙，二两　朱砂研飞，二两　牡蛎火煅，擣为粉，三两　紫梢花三两，如无，以木贼代之　家韭子微炒，五两　兔丝子五两，酒浸一伏时，蒸过晒乾，杵罗为末，去轻浮者　鹿茸半两，用鹿茸连项[8]骨者，先燎去毛令净，约三寸以来截断，酒浸一伏时，慢火炙令脆　泽泻净洗，酒浸一宿，炙乾，二两　牛膝去苗，酒浸，焙乾，二两　石斛去根，炙，三[9]两　茴香炒，一两　肉苁蓉去粗皮，洗净，酒浸一宿，炙乾，二两　肉桂去粗皮，一两　紫巴戟穿心者，二两

右件一十六味，捣罗为细末，炼酒蜜各半和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心晚食前温酒下。常服补真气，壮阳道。

预知子丸：　治心气不足，志意不定，神情恍惚，语言错忘[10]，忪悸烦郁，愁忧惨戚，喜怒多恐，健忘少睡，夜多异梦，寤即惊魇，或发狂眩暴不知人，并宜服之。

枸杞子拣净　预知子去皮　柏子仁　黄精蒸熟　白茯苓去皮　茯神去木　远志去心　石菖蒲　朱砂研，水飞　地骨皮去土　人参去芦　山药各等分

右件一十二味，捣罗为细末，炼蜜丸，如龙眼核大，更以朱砂为衣，每服一丸，细

---

[1] 熟：太平惠民和剂局方作“干”。
[2] 俱：太平惠民和剂局方作“但”。
[3] 熟：太平惠民和剂局方此下有“讫”字。
[4] 用：太平惠民和剂局方作“为”。
[5] 灰：太平惠民和剂局方作“炭”。
[6] 一：太平惠民和剂局方作“二”。
[7] 粉如：太平惠民和剂局方作“如粉”。
[8] 项：太平惠民和剂局方作“顶”。
[9] 三：太平惠民和剂局方作“二”。
[10] 忘：太平惠民和剂局方作“妄”。

嚼，人参汤下，不计时候。

安肾丸：　治肾经久积阴寒，膀胱虚冷，下元衰惫，耳重唇焦，腰腿肿疼，脐腹撮痛，两胁刺胀，小腹坚疼，下部湿痒，夜梦遗精，恍惚多惊，皮肤乾燥，面无光泽，口淡无味，不思饮食，大便涩[1]泄，小便滑数，精神不爽，事多健忘。常服补元阳，益肾气。

桃仁 麸炒，四十八两　肉桂 去粗皮，十六两，不见火　白蒺藜 炒，去刺　巴戟 去心　肉苁蓉 酒浸，炙　山药　破故纸　茯苓 去皮　石斛 去根，炙　蓽澄茄　白术 已上各四十六[2]两　川乌 炮，去皮脐，十六两

右为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒或盐汤下，空心食前。小肠气，炒茴香，盐酒下。

麝香鹿茸丸：　益真气，补虚惫，治下焦伤竭，脐腹绞痛，两胁胀满，饮食减少，肢节烦疼，手足麻痹，腰腿沉重，行步艰难，目视茫茫，夜梦鬼交，遗泄失精，神情不爽，阳事不举，小便滑数，气虚肠鸣，大便自利，虚烦盗汗，津液内燥，并宜服之。

鹿茸 火燎去毛，酒浸，炙，七[3]两　熟乾地黄 净洗，洒洒[4]蒸焙，十斤　附子 一百四十个，炮，去皮脐　牛膝 去苗，酒浸一宿，焙，一斤四两　杜仲 三斤半，去粗皮，炒，去丝　五味子 二斤　山药 四斤　肉苁蓉 三斤，酒浸一宿

右为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每一斤丸子，用麝香末一钱为衣，每服二十粒，温酒下，盐汤[5]食前服。嘉定十年，十一[6]月，申明改正。

妙香散：　治男子妇人心气不足，志意不定，惊悸恐怖，悲忧惨戚，虚烦少睡，喜怒不常，夜多盗汗，饮食无味，头目昏眩。常服补益气血，安神镇心。

麝香 一钱，别研　山药 姜汁炙，一两　人参 半两　木香 煨，二两半　茯苓 去皮，一两，不焙　茯神 去皮木，一两　黄耆 一两　桔梗 半两　甘草 炙，半两　远志 去心，炒，一两　辰砂 三钱，别研

右为细末，每服二钱，温酒调服，不拘时候。

养气丹：　治诸虚百损，脾元耗惫，真阳不固，三焦不和，上实下虚，中脘痰饮上攻，头目昏眩，八风五痹，或卒暴中风，痰潮上鬲，言语蹇涩，神昏气乱，状若瘫痪，及奔豚肾气，上冲胸腹，连两胁膨胀刺痛不可忍者，阴阳上下，气不升降，饮食不进，面无精光，肢体浮肿，五种水气，脚气上冲，腰背倦痛，夜梦鬼交，觉来盗汗，胃冷心疼，小便滑数，牵引小腹，足膝缓弱，步履艰难，妇人血海久冷，赤白带下，岁久无子，及阴毒伤寒，面青舌卷，阴缩难言，四肢厥冷，不省人事者，急服百丸，用生姜大枣煎汤灌之，即便回阳，命无不活。或触冒寒邪，霍乱吐泻，手足逆冷，六脉沉伏，唇口青黑，腹胁攻刺，及男子阳事痿怯，脚膝痠疼，腹脐虚鸣，大便自滑，兼疗膈胃烦壅，痰饮虚鸣，百药不愈者。常服助养真气，生阳逐阴，温平不僭，消磨冷滞，克化饮食，使五脏安宁，六腑调畅，百病不侵。出入道涂，宜将此药随行，缓急服饵，大有功效。

禹余粮石 火炼七次，醋淬七次，为末，半斤　代赭石 如禹余粮炼淬为末，一斤　紫石英 火煅一次，半斤　赤石脂 火煅一次，半斤　磁石 火炼十次，醋淬十次，半斤

已上五石各贮之，各研为细末，又以水研之，挹其清者，置之纸上，纸用筲箕盛，欲使细末在纸上，而水滴在下，挹尽而止，既乾，各用藏瓶盛贮，以盐水纸筋和泥固济阴乾，以好硬炭五十斤，分为五处，每一处用炭五斤，烧红作一炉子，煅此五药，以纸灰盖之，两日后火尽灰冷，则再煅，如此三次，埋地坑内两日，出火毒，再研细，入后药：

附子 炮，去皮脐，二两。一方使天雄[7]　茴香 炒，一两　破故纸 酒炒令香熟，一两　木香 不见火，一两　肉苁蓉 净洗，酒浸一宿，焙乾，一两半　肉桂 去粗皮，一两　肉豆

① 涩：太平惠民和剂局方作“清”。
② 六：太平惠民和剂局方作“八”。
③ 七：太平惠民和剂局方作“七十”。
④ 洒洒：太平惠民和剂局方作“酒浸”。
⑤ 汤：太平惠民和剂局方此下有“亦得”二字。
⑥ 十一：太平惠民和剂局方作“十二”。
⑦ 一方使天雄：太平惠民和剂局方无此句。

蔻面裹煨，一两　巴戟盐汤浸，打去心，一两　丁香一两　沉香不见火，一两　山药一两　当归酒浸一宿，焙乾[1]　白茯苓去皮，一两　鹿茸酥炙，一两　远志去心，一两

已上各如法修制，同研为末，却入：

乳香别研细，一两　没药去砂石，研一两　五灵脂去砂石，研，一两

已上三味，入众药同研，却入：

阳起石略煅，或只用酒煮，一两　钟乳粉一两　朱砂或煅或蒸，一两

已上三味，别研，临时入。

右同入研，过罗为细末，用糯米粉煮糊为丸，每两作五十丸，阴乾，入布袋内，擦令光莹，每服五丸至十丸，空心用温酒吞下，或姜盐汤，或枣汤下亦可，妇人用艾醋汤吞下。

朴附丸：　治脾元虚弱，饮食迟化，食必多伤，腹痛肠鸣，脏腑滑泄，昼夜无度，胃气虚损，不美饮食，呕哕恶涎。此药性温，兼治翻胃恶心，及久患脾泄冷泻之人，最宜服此。

厚朴去粗皮，姜汁制，一斤　附子炮，去皮脐，一斤　神曲炒，八两　乾姜炮，三斤

右为细末，酒煮曲糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，米饮或盐汤下亦得。

川练散：　治膀胱小肠气痛，脐下撮疼，上冲心腹，面色痿黄，脚下癗[2]痛，四肢倦怠，不思饮食，夜多旋溺，外肾瘙痒。

川练子蒸，去皮核[3]，□两　葫芦巴酒浸，炒，三两　附子炮，去皮脐，一两半　破故纸炒，四两　茴香炒，四两　乾姜炮，一两

右为细末，每服二钱，空心食前，热酒调下。

双和汤：　治男子妇人五劳六极七伤，心肾俱虚，精血气少，遂成虚劳，百骸枯瘁，四肢倦怠，寒热往来，咳嗽咽乾，行动喘乏，面色痿黄，略有所触，易成他疾。或伤于冷，则宿食不消，脾疼腹痛，泻痢吐逆；或伤于热，则头旋眼晕，痰涎气促，五心烦热；或因饥饱动作，喜怒惊恐，病随而至；或虚胀而不思食；或多食而不生肌肉，心烦则虚汗盗汗，一切虚劳，不敢服燥药者，并宜服之。常服调中养气，益血育神，和胃进食，补虚损。

白芍药五两半　当归去芦，洗净，酒浸，三两　熟地黄洗，酒蒸，三两　黄耆去芦，蜜炙，三两　甘草炙，二两五钱半　川芎去芦，三两　肉桂去皮，不见火，五两五钱半

右为细末，每服五钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚，煎至六分，空心食前服。忌生冷、果子等物。

平补镇心丹：　治丈夫妇人心气不足，志意不定，神情恍惚，夜多异梦，忪悸烦郁，及肾气伤败，血少气多，四肢倦怠，足胫酸疼，睡卧不稳，梦寐遗精，时有白浊，渐至羸弱。

酸枣仁去皮，隔纸微炒，二钱半　车前子去沙土，碾破，三[4]两二钱半　白茯苓去皮，一两二钱半　五味子去枝梗，一两二钱半　熟地黄洗，酒蒸，一两半　天门冬去心，一两半　麦门冬去心，一两二钱半　远志去心，甘草煮，一两半　茯神去皮，一两二钱半　山药洗净，姜汁制，一两半　肉桂去粗皮，不见火，一两二钱半　人参去芦，五钱　龙齿一两半　朱砂细研，半两，为衣

右为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心饭饮下，温酒亦得，加至五十丸。常服益精髓，养气血，悦色驻颜。

翰林刘活庵云：平补镇心丹方有二，此方有五味子、白茯苓、车前子、肉桂、人参、酸枣仁，非惟可以治心气不足，而白浊消渴尤为切要之药。局方无此六味，却有生地黄、苦梗、柏子仁、石菖蒲、当归，只宜治心气不足，肾气伤败，血少气多耳。

十四味建中汤：　治荣卫不足，腑脏俱伤，积劳虚损，形体羸瘠，短气嗜卧，寒热头痛，咳嗽喘促，吐呕痰沫，手足多冷，面白脱色，小腹拘急，百节尽疼，夜卧汗多，

---

[1] 乾：太平惠民和剂局方此下有“一两”二字。
[2] 癗：太平惠民和剂局方作“隐”。
[3] 核：此下脱字，太平惠民和剂局方作“四”。
[4] 三：太平惠民和剂局方作“一”。

梦寐惊悸，小便滑利，大便频数，失血虚极，心忪面黑，脾肾久虚，饮食失亏。

当归洗去芦，酒浸，焙乾　白芍药锉　白术锉，洗　麦门冬去心　甘草炙　肉苁蓉洗去泥，酒浸一宿，焙乾　人参去芦　川芎洗净　肉桂去粗皮　附子炮，去皮脐　黄耆炙　半夏汤洗七次　熟地黄洗去泥，酒浸一宿，焙乾　茯苓去皮　各等分

右㕮咀为粗散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚，煎至一盏，去滓，食前温服。

思仙续断丸：　治脾肾风虚，毒气流注，腿膝酸疼，艰于步履，小便遗沥，大便后重。此药补五脏内伤，调中益精凉血，坚强筋骨，益智轻身耐老。

川乌炮，去皮脐，二两　杜仲去粗皮，姜汁浸，炒丝断，二两　防风去芦叉，二两　牛膝洗去芦，酒浸一宿，四两　续断六两　木瓜去瓤，三两　薏苡仁炒，四两　萆薢六两

右为细末，酒糊丸，每服三十至五十丸，空心食前，温酒盐汤任下。

黄耆六一汤：　大治男子妇人诸虚不足，肢体劳倦，胸中烦悸，时常焦渴，唇口乾燥，面色痿黄，不能饮食，或先渴而欲发疮疖，或病痈疽而后渴者，尤宜服此。常服平补血气，安和脏腑。

黄耆去芦，蜜涂炙，六两　甘草炙，一两

右㕮咀，每服二钱，水一盏，枣一枚，同煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

木瓜丸：　治肾经虚弱，腰膝沉重，腿脚肿痒，疰破生疮，脚心瘾[1]痛，筋脉拘挛，或腰膝缓弱，步履艰难，举动喘促，面色黧黑，大小便秘涩，饮食减少，无问久新，并宜服之。

狗脊去毛，六两　大艾去梗，四两，糯米糊调成饼，焙乾为末　天麻去芦，二两　木瓜去穰，四两　当归酒浸制，二两　萆薢[2]二两　肉苁蓉去芦，酒浸，二两　牛膝洗去土，酒浸一宿，二两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，渐加至三十丸，空心食前，温酒吞下，盐汤亦得。

茱萸内消丸：　治肾与膀胱经虚，为邪气所搏，结成寒疝，伏留不去，脐腹疠刺，小肠气痛，奔豚痃癖，疼不可忍，阴核偏大，肤囊痈瘴[3]，结硬牵急，重大滋长，瘙痒疼痛，时出黄水疮疡，腰腿沉重，足胫肿满，行步艰难，累经治疗，不见减瘥，服之渐渐内消，不动大肠，亦不搜绞，补虚消疝，温养肾经。此药不热无毒，若志心服饵，其效如神。

吴茱萸汤洗七次，焙乾，二两　乌薁花醋炙，二两　山茱萸去核，二两　陈皮浸洗，去白　川练蒸去皮核　青皮浸洗，去白　山药焙　肉桂去粗皮，不见火　茴香炒，各二两　木香不见火，一两

右为细末，酒糊丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，空心，温酒或盐汤吞下。

青娥丸：　治肾气虚弱，风冷乘之，或血气相搏，腰痛如折，起坐艰难，俯仰不利，转侧不能，或因劳役过度，伤于肾经，或处卑湿，地气伤腰，或坠随[4]伤损，或风寒客搏，或气滞不散，皆令腰痛，或腰间似有物重坠，起坐艰辛者悉能治之。

胡桃肉二十个，去皮膜　蒜四两，煨香　破故纸酒浸，炒，八两　杜仲去皮，姜汁浸，炒，十六两

右为细末，蒜膏为丸，每服三十丸，空心温酒下，妇人淡醋汤下。常服壮筋骨，活血脉，乌髭须，益颜色。

接气丹：　治真元虚惫，阴邪独盛，阳气暴绝，或大吐大泻，久痢虚脱等病，余同黑锡丹治状，此药尤佳。

硫黄如黑锡丹砂子结，放冷，研为细末，二两　黑锡去滓，净秤二两　牛膝酒浸，半两　白术焙，半两　川练子去核，用肉，一两　丁香三钱　木香一两　沉香　茴香炒　桂心去粗皮　附子炮，去皮脐　肉豆蔻煨，破故纸炒　葫芦巴炒　阳起石煅，各一两　肉苁蓉酒浸，半两

---

① 瘾：太平惠民和剂局方作“隐”。
② 薢：此下注文脱字，太平惠民和剂局方作“二”。
③ 瘴：太平惠民和剂局方作“肿”。
④ 随：太平惠民和剂局方作“坠”。

右件药，并砂子四两，并捣为细末和停，用糯米粉酒煮糊为丸，如梧桐子大，温酒盐汤空心吞下五十丸。

宁志膏：　治心脏亏虚，神志不守，恐怖惊惕，常多恍惚，易于健忘，睡卧不宁，梦涉危险，一切心疾并皆治之。

人参去芦，一两　酸枣仁微炒，去皮，二[1]两　辰砂研细，水飞，半两　乳香一分，以乳钵坐水盆中研

右四味，研和停，炼蜜丸如弹子大，每服一粒，温酒化下，枣汤亦得，空心、临卧服。

三仙丹：又名长寿丸。　治肾经虚寒，元气损弱，神衰力怯，目暗耳聋。常服补实下经，温养脾胃，壮气搜风，驻颜活血，增筋力，乌髭须。

川乌头一两，生，去皮，锉作骰子块，用盐半两，同炒黄色，去盐　苍术二两，米泔浸一宿，刮去皮，切碎，取葱白一握，同炒黄色，去葱　茴香拣净，秤三两，炒令香透

右为细末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，温酒盐汤任下。

乐令建中汤：　治血气劳伤，五脏六腑虚损，肠鸣神倦，荣卫不和，退虚热，除百病。

前胡去芦，一两　细辛　黄耆蜜涂炙　人参去芦　桂心　橘皮去白　当归洗去土　白芍药　茯苓去皮　麦门冬去心　甘草炙，各一两　半夏汤洗七次，切，七钱半

右㕮咀，每服四钱，姜四片，枣一个，水一盏，煎至七分，去滓，微热服，不拘时候。

金铃子丸：　治肾气发动，牵引疼痛，脐腹弦急，攻冲不定。

益智仁二两　金铃子去核，炒，四两　胡芦巴炒，二两　石菖蒲二两　白茯苓去皮，一两　破故纸炒，二两　茴香炒，二两　巴戟去心，二两　木香一两　陈皮去白，一两

右为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，盐汤温酒任下。

张走马玉霜丸：　疗男子元阳虚损，五藏气衰，夜梦遗泄，小便白浊，脐下冷疼，阳事不兴，久无子息，渐致瘦弱，变成肾劳，眼昏耳鸣，腰膝酸痛，夜多盗汗，并宜服之，自然精元秘固，内施不泄，留浊去清，精神安健。如妇人宫藏冷，月水不调，赤白带漏，久无子息，面生黑黯，发退不生，肌肉乾黄，容无光泽，并宜服此药。

大川乌八两，用蚌粉半斤，同炒候裂，去蚌粉不用　川练子麸炒，八两　巴戟去心，四两　破故纸炒，四两　茴香焙，六两

右件碾为细末，用酒打面糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，用酒或盐汤下，空心食前。

降心丹：治心肾不足，体热盗汗，健忘遗精，及服热药过多，上盛下虚，气血不降，小便赤白稠浊不清。常服镇益心神，补虚养血，益丹田，秘精气。

熟乾地黄净洗，洒酒[2]蒸焙乾，三两　茯苓去皮，二两　人参二两　肉桂去粗皮，不见火，半两　山药二两　当归去芦，洗焙，三两　茯神二两　远志甘草煮，去芦骨，二两　天门冬去心，焙，三两　朱砂研，飞，半两　麦门冬去心，三两

右件碾为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，煎人参汤吞下。

四神丹：　治百病，补五藏，远疫疠，却岚瘴，除尸疰蛊毒，辟鬼魅邪气，大治男子妇人真元虚损，精髓耗伤，形羸气乏，中满下虚，致水火不交，及阴阳失序，精神困倦，面色枯槁，亡血盗汗，遗沥失精，大便自利，小便滑数，梦寐惊恐，阳事不举，腰腿沉重，筋脉拘挛，及治一切沉寒痼冷，痃癖疝瘕，脐腹绞痛，久泻久痢，伤寒阴证，脉候沉微，身凉自汗，四肢厥冷，妇人百病，胎藏久冷，绝孕无子，赤白带下，月候不调，服诸药久不差，悉皆主之。此丹假阴阳造化之功，得天地中和之气，即与寻常一煅一炼僭燥丹药功效不同。此丹活血实髓，安魂定魄，悦泽颜色，轻身保寿。苟不恃药力纵情欲，久久服之；可通仙道。

1　二：太平惠民和剂局方作“一”。

2　洒酒：太平惠民和剂局方作“酒浸”。

雄黄　雌黄　硫黄　朱砂

右件四味，各五两，研细，入磁合内，将马鞭草为末，盐泥固济，慢火四围烧煅，一日一夜取出，再研细末，以糯米粽研为糊，丸如豆大，每服一粒，绝早空心，新汲水吞下，妊妇不可服。忌羊血葵菜。

诸 虚 门七

和 剂 局 方二

补 虚 损

十全大补汤： 治男子妇人诸虚不足，五劳七伤，不进饮食，久病虚损，时发潮热，气攻骨脊拘急疼痛，夜梦遗精，面色萎黄，脚膝无力，一切病后，气不如旧，忧愁思虑，伤动血气，喘嗽中满，脾肾气弱，五心烦闷，并皆治之。此药性温不热，平补有效，养气育神，醒脾止渴，顺正辟邪，温暖脾肾，其效不可具述。

人参 去芦 肉桂 去粗皮 川芎 地黄 洗，酒蒸，焙 茯苓 焙 白术 焙 甘草 炙 黄耆 去芦 川当归 洗，去芦 白芍药 各等分

右一十味，锉为粗末，每服二大钱，水一盏，生姜三片，枣子二箇，同煎至二分，不拘时候温服。

黄耆鳖甲散： 治虚劳客热，肌肉消瘦，四肢倦怠，五心烦热，口燥咽乾，烦赤心忪，日晚潮热，夜有盗汗，胸胁不利，减食多渴，咳唾稠粘，时有脓血。

生乾地黄 净洗，焙乾，三两[1] 桑白皮 二两半 半夏 煮，二两半 天门冬 去心，焙，五两 紫菀 去芦，二两半 秦艽 去芦，三两三钱 鳖甲 浸，去裙，醋炙，五两 知母 焙，二两半 人参 一两六钱半 肉桂 去粗皮，二[2]两六钱半 黄耆 二两半 白茯苓 焙，三两三钱 赤芍药 二两半 地骨皮 去土，三两三钱 柴胡 去芦梗[3]，三两三钱 甘草 爁，二两半 苦梗 一两六钱半

右锉，为粗末，每服二大钱，水一盏，煎至七分，去滓温服，食后。

秦艽鳖甲散： 治男子妇人气血劳伤，四肢倦怠，肌体瘦弱，骨节烦疼，头昏颊赤，肢体枯槁，面色萎黄，唇焦口乾，五心烦热，痰涎咳嗽，腰背引痛，乍起乍卧，梦寐不宁，神精[4]恍惚，时有盗汗，口苦无味，不美饮食，及治山岚瘴气，寒热往来，并能治之。

荆芥 去梗，一两 贝母 去心，一两 白芷 半两 乾葛[5]二两 天仙藤 一钱[6] 前胡 去芦，一两 羌活 半两 肉桂 去粗皮，半两 青皮 去白，一两 柴胡 去芦，一两 甘草 炙，一两 陈皮 去白，一两 秦艽 去芦，洗，一两 鳖甲 去裙，醋炙，一两

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜三片，同煎至八分，稍热服，不拘时候，酒调亦得。常服养气血，调荣卫，解倦怠。

沉香鳖甲散： 治男子妇人五劳七伤，气血虚损，腰背拘急，手足沉重，百节酸疼，面色黑黄，肢体倦怠，行动喘乏，胸膈不快，咳嗽痰涎，夜多异梦，盗汗失精，嗜卧少力，肌肉瘦瘁，不思饮食，日渐羸弱，一切劳伤，诸虚百损，并能治之。

乾蝎 二钱半 沉香 半两，不见火 人参 去芦，半两 木香 半两，不见火 巴戟 去心，半两 附子 炮，去皮脐，一两 肉豆蔻 四箇 肉桂 去粗皮，一两 川当归 去芦，半两 熟乾地黄 净洗，酒洒，蒸焙，七钱半 白茯苓 焙，半两 牛膝 去芦，半两 黄耆 半两 羌活 七钱半 柴胡 去芦，半两 荆芥 去梗，半两 半夏 姜汁浸二宿，焙炒，半两 鳖甲 浸去裙，醋炙黄，一两 秦艽 去芦，半两

右为细末，每服二钱，水一盏，葱白二

---

1 两：太平惠民和剂局方此下有“三钱”二字。
2 二：太平惠民和剂局方作“一”。
3 梗：太平惠民和剂局方无此字。
4 精：太平惠民和剂局方作“情”。
5 葛：太平惠民和剂局方此下注有“焙”字。
6 钱：太平惠民和剂局方作“两”。

寸，生姜三片，枣子二枚，擘破，同煎至七分，空心食前。

小兔丝子圆：　治肾气虚损，五劳七伤，少腹拘急，四肢酸疼，面色黧黑，唇口乾燥，目暗耳鸣，心忪气短，夜梦惊恐，精神困倦，喜怒无常，悲忧不乐，饮食无味，举动乏力，心腹胀满，脚膝痿缓，小便滑数，房室不举，股内湿痒，水道涩痛，小便出血，时有遗沥，并宜服之。久服填骨髓，续绝伤，补五藏，去万病，明视听，益颜色，轻身延年，聪耳明目。

石莲肉 二两　兔丝子 酒浸，焙，研为末，五两　白茯苓 焙，一两　山药 二两，内七钱半打糊

右为细末，用山药糊搜和为圆，如梧桐子大，每服伍十圆，温酒或盐汤下，空心服，如脚膝无力，木瓜汤下，晚食前再服。

沉香鹿茸圆：　治真气不足，下元冷惫，脐腹绞痛，胁肋虚胀，脚膝缓弱，腰背拘急，肢体倦怠，面无精光，唇口乾燥，目暗耳鸣，心忪气短，夜多异梦，昼少精神，喜怒无时，悲忧不乐，虚烦盗汗，饮食无味，举动力乏，夜梦鬼交，遗泄失精，小便滑数，时有余沥，阴间湿痒，阳事不兴，并宜服之。

沉香 一两　附子 炮，去皮脐，四两　巴戟 去心，二两　鹿茸 燎去毛，酒浸，炙三两　熟乾地黄 净洗，酒洒，蒸焙，六两　兔丝子 酒浸，研焙，五两

右件，为细末，入麝香一钱半，别研入，和匀，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服四、五十粒，好酒或盐汤空心吞下。常服养真气，益精髓，明视听，悦色驻颜。

椒附圆：　补虚壮气，温和五藏，治下经不足，内挟积冷，脐腹弦急，痛引腰背，四肢倦怠，面色黧黑，唇口乾燥，目暗耳鸣，心忪气短，夜多异梦，昼少精神，时有盗汗，小便滑数，遗沥白浊，脚膝缓弱，举动乏力，心腹胀满，不进饮食，并宜服之。

附子 炮，去皮脐，半两　槟榔 半两　陈皮 去白，一两　牵牛 微炒，一两　五味子 一两，　川椒 去目炒出汗，半两　石菖蒲 一两　乾姜 炮，一两

右八味，锉碎，以好米醋，于瓷器内，用文武火煮令乾，焙为细末，醋煮面糊为圆，如梧桐子大，每服三十圆，盐酒或盐汤，空心食前吞下；妇人血海冷当归酒下；泄泻、饭饮下；冷痢、姜汤下；赤痢、甘草汤下。极暖下元、治肾气亏乏、及疗腰疼。

平补镇心丹：　治证与前平补镇心丹同。

熟乾地黄 四两　乾山药 四两　生乾地黄 四两　天门冬[1]　麦门冬 去心，四两　苦桔梗 炒，三两　柏子仁 四两　远志 去心，七两，以甘草煮三两[2]沸　石菖蒲 节密者，十六两　当归 去芦，六两　茯神 四两　龙骨 一两　辰砂 三两，研为衣

右为细末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服三十圆，空心饭饮吞下，温酒亦得，渐加至五十圆，宜当[3]服。益精髓，养气血，明视听，悦色驻颜。

青娥圆：　治证与前青娥圆同。

杜仲皮 去粗皮，锉，麸炒黄，去麸，乘热略杵碎，又用酒洒匀，再炒，六两　补骨脂 用脂[4]麻同于银铫内炒熟，六两　胡桃肉 三十箇，去皮膜，别研如泥，入药

右为细末，入研药令匀，以酒面[5]糊为圆，如梧桐子大，每服三、五十圆，温酒或盐汤吞下，空心食前服。

威喜圆：　治丈夫元阳虚惫，精气不固，余沥常流，小便[6]浊，梦寐频泄，及妇人血海久冷，白带、白漏、白淫，下部常湿，小便如米泔，或无子息。

黄蜡 四两　白茯苓 去皮，四两作块，用猪苓一分，同于瓷器内，煮二十余沸，取出日乾，去猪苓不用。

右以茯苓为末，熔黄蜡，搜为圆，如弹子大，空心细嚼，满口生津，徐徐咽服，以小便清为度，忌米醋，只吃糠醋．切忌使性气。

远志圆：　治丈夫妇人心气不足，肾经

1　天门冬：太平惠民和剂局方此药用盐为四两。
2　两：太平惠民和剂局方作“四”。
3　当：太平惠民和剂局方作“常”。
4　脂：太平惠民和剂局方作“芝”。
5　面：太平惠民和剂局方无此字。
6　便：太平惠民和剂局方此下有“白”字。

虚损，思虑太过，精神恍惚，健忘多惊，睡卧不宁，气血耗败，遗沥泄精，小便白浊，虚汗盗汗，耳或聋鸣，悉皆主之。

远志 去心，姜汁炒，二两 肉苁蓉 净洗，切片，焙乾，四两 人参 去芦，一两 白茯苓 去皮一两 乾姜 炮，一两 牡蛎 煅，取粉，二两 辰砂 一两，别研

右为细末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服三十粒，空心食前煎灯心盐汤下，温酒亦可，此药性温无毒，常服补益心肾，聪明耳目，定志安神，养气血。

小安肾圆： 治肾气虚乏，下元冷惫，夜多旋溺，肢体倦怠，渐觉羸瘦，腰膝沉重，嗜卧少力，精神昏愦，耳作蝉鸣，面无颜色，泄泻肠鸣，眼目昏暗，牙齿蛀痛，并皆治之。

香附子 川乌 川练子

已上各一斤，用盐四两，水四升同煮，候乾，锉，焙。

茴香 十二两 熟乾地黄 八两 川椒 去目，及闭口者，微炒出汗，四两

右六味，为细末，酒糊为圆，如梧桐子大，每服二十圆，至三十圆，空心临卧，盐汤、盐酒任下，常服补虚损、下元冷惫[1]。

三建丹： 壮元阳，补真气，治劳伤虚损，下经衰竭，肾气不固，精溺遗失，脏腑自利，手足厥冷，或脉理如丝，形肉消脱，或恶闻食气，声嘶失音。

阳起石 火煅通红 附子 炮，去皮脐 钟乳粉 各等分

右为细末，和匀，用糯米糊为圆，如梧桐子大，每服二十圆至三十圆，米饮送下，食前服，忌豉汁羊血。

伏火二气丹： 治真元虚损，精髓耗伤，肾气不足，面黑耳焦，下虚上盛，头目眩晕，心腹刺痛，翻胃吐逆，虚劳盗汗，水气喘满，全不入食，妇人血气久冷，崩中漏下，癥瘕块癖，此药夺阴阳造化之功，济心肾交养之妙，大补诸虚。

硫黄 四两 黑锡 水银 丁香[2] 乾姜 各半两

右先熔黑锡，后下水银结砂子，与硫黄一处，再研成黑灰色，次入余药研匀，用生姜自然汁煮糊为圆，如梧桐子大，每服十粒至十五粒，浓煎生姜汤下，空心食前。

灵砂： 性温无毒，主五脏百病，益精养神，补气明目，安魂魄，通血脉，止烦满，杀邪魅，善治荣卫不交养，阴阳不升降，上盛下虚，头旋气促，心腹冷痛，翻胃吐逆，霍乱转筋，脏腑滑泄，赤白下痢，久服通神，轻身不老，令人心灵，此丹按仙经脉[3]饵之法，会五行符合之妙，体性轻清，不随烟焰飞走，男女老幼皆可服。

水银 一斤 硫黄 四两

右二味，用新铁铫，炒成砂子，或有烟焰，即以醋洒，候研细，入水火鼎，醋调赤石脂封口，铁线扎缚，晒乾，盐泥固济，用炭二十斤煅，如鼎子裂，笔蘸赤石脂频抹其处，火尽为度，经宿取出，研为细末，糯米糊为圆，如麻子大，每服三粒，空心枣汤、米饮、井华水、人参汤任下，量病轻重，增至五、七粒，忌猪羊血、绿豆粉、冷滑之物。

上丹： 养五脏，补不足，固真元，调二气，和荣卫，保神守中，久服轻身耐老，健力美食，明目，降心火，交肾水，益精气，男子绝阳，庶事不兴，女子绝阴，不能妊娠，腰膝重痛，筋骨衰败，面色黧黑，心劳志昏，寤寐恍惚，烦愦多倦，余沥梦遗，膀胱邪热，五劳七伤，肌肉羸瘁，上热下冷，难任补药，服之半月，阴阳自和，容色，肌肉光润悦泽，开心意，安魂魄，消饮食，养胃气。

蛇床子 二两 百部根 酒浸一宿，二两 兔丝子 酒浸，别研，二两 五味子 半斤 杜仲 炒断丝 白茯苓 防风 去叉者 肉苁蓉 酒浸 巴戟 去心 山药 远志 去心[4] 枸杞子 二两 柏子仁 别研。各[5]二两

右为末，蜜圆，如梧桐子大，食前温酒、

---

1 下元冷惫：太平惠民和剂局方作“益下元”。
2 香：太平惠民和剂局方此下注有“不见火”三字。
3 脉：太平惠民和剂局方作“服”。
4 心：太平惠民和剂局方此下注有“各二两”三字。
5 各：太平惠民和剂局方无此字。

盐汤任下三十圆，春煎乾枣汤，夏加五味子四两，四季月加苁蓉六两，秋加枸杞子六两，冬加远志六两。

鹿茸四斤圆：　治肝肾虚热淫于内，致筋骨痿弱，不自胜持，起居须人，足不任地，惊恐战掉，潮热时作，饮食无味，不生气力，诸虚不足。

肉苁蓉 酒浸　天麻　兔丝子 酒浸通软，别研细　牛膝 酒浸　熟地黄　鹿茸 燎去毛，酥炙　杜仲 酒浸　木瓜乾 各等分

右为末，蜜圆，如梧桐子大，每服五十圆，温酒、米汤食前下。

玄兔丹：　治三消渴利神药，常服禁遗精，止白浊，延年。

兔丝子 酒浸通软，乘湿研，焙乾，别取末十两　五味子 酒浸，别为末，秤七两　白茯苓 三两　乾莲肉 三两

右为末，别碾乾山药末六两，将所浸酒余者，添酒煮糊，搜和得所，捣数千杵，圆如梧桐子大，每服五十圆，米汤下，空心食前服。

龙齿镇心丹：　治心肾气不足，惊悸健忘，梦寐不安，遗精，面少色，足胫酸疼。

龙齿 水飞，六两　远志 去心，炒，六两　熟地黄 六两　五味子 五两　白茯苓 五两　天门冬 去心，六两　麦门冬 去心，五两　车前子 炒，五两　地骨皮[1]　茯神 去木[2]，五两　山药 炒，六两　桂心 五两，

右为末，蜜圆，如梧桐子大，每服三十圆至五十圆，空心温酒、米汤任下。

羊肉圆：　治真阳耗竭，下元伤惫，耳轮焦枯，面色黧黑，腰重脚弱，元气衰微，常服固真补气，益精驻颜。

川练子 炒　续断 炒去丝　茯苓　茴香 炒[3]　补骨脂 炒　附子 炮，去皮脐　葫芦巴[4] 各三两　山药 炒　桃仁 麸炒，去皮尖，别研　杏仁 同上法，炒各二两

右为末，精羊肉四两，酒煮烂，研极细，入面煮糊，圆如梧桐子大，盐汤、温酒空心任下三、五十圆。

苁蓉大补圆：　治元脏虚惫，血气不足，白浊遗泄，自汗自利，口苦舌乾，四肢羸瘦，妇人诸虚，皆主之。

木香 炮，七[5]两　附子 炮，去皮脐，十两　茴香 炒，十两　肉苁蓉 酒浸十两　巴戟 去心，五两　白蒺藜 炒，去刺，五两　槟榔 二两　天麻 二两　桂心 二两　葫芦巴 五两　川芎 二两　五味子 五两　牛膝 酒浸，五两　泽泄 五两　川椒 炒去汗，十两　羌活 二两　桃仁 炒，去皮尖，五两　黄耆 五两

右为细末，蜜圆，如梧桐子大，盐酒盐汤空腹任下三、五十圆。

十四友圆：　补心服[6]虚，怔忪昏愦，神志不宁，睡卧不安，故经曰：脏有所伤，情有所倚，人不能知，其病则卧不安。

熟地黄　白茯苓　白茯神 去木　酸枣仁 炒　人参　肉桂　阿胶 蛤粉，炒　远志 汤浸，洗，去心，酒洒，蒸炒乾　当归 洗　黄耆　柏仁子 别研　紫石英 别研。各一两　辰砂 别研，一分　龙齿 别研，二两

右为末，同别研四味，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服三十圆，食后枣汤下。

钟乳白泽圆：　治丈夫诸虚百损，五劳七伤，真气不足，元脏不固，神志俱耗，筋力顿衰，头目眩晕，耳内虚鸣，心腹急痛，气逆呕吐，痰嗽喘促，胸膈胀闷，脾泄下痢，遗精便浊，厥冷自汗，脉微欲绝，妇人血海虚冷，崩漏不止，赤白带下，经候不调，脐腹时痛，面无颜色，饮食不进，但是一切虚劳之疾，并宜服之。

白檀香 取末，一两　阳起石 煅令通红，研，一两半　附子 炮，去皮脐，一两半　钟乳粉 二两　麝香 别研，一钱　滴乳香 别研，一两

右和匀，滴水搜成剂分作六十圆，每服一圆，水一盏，煎化及七分盏，空心热服，如急病不拘时，久服补益精血，助阳消阴，安心神，定魂魄，延年增寿，起死回生。

三建汤：　治真气不足，元阳久虚，寒

---

① 皮：太平惠民和剂局方此下注有“五两”二字。
② 去木：太平惠民和剂局方无此二字。
③ 炒：太平惠民和剂局方无此字。
④ 巴：太平惠民和剂局方此下有“微炒”二字。
⑤ 七：太平惠民和剂局方作“十”。
⑥ 服：太平惠民和剂局方作“肾”。

邪攻冲，肢节烦疼，腰背酸痛，自汗厥冷，大便滑泄，小便白浊，及中风涎潮，不省人事，伤寒阴证，厥逆脉微，皆可服之。

天雄 炮，去皮脐 附子 炮，去皮脐 大川乌 炮，去皮脐。各等分

右为粗末，每服四钱，水二盏，生姜十五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

十全饮： 治诸虚百损，荣卫不和，形体羸瘦，面色痿黄，脚膝酸疼，腰背倦痛，头眩耳重，口苦舌乾，骨热内烦，心忪多汗，饮食进退，寒热往来，喘嗽吐衄，遗精失血，妇人崩漏，经候不调，凡病后未复旧，及忧虑伤动血气，此药平补有效，最宜服之。

熟乾地黄 洗净 白茯苓 人参 去芦 桂 去粗皮，不见火 川芎 白术 川当归 洗，去芦 白芍药 黄耆 去芦 甘草 炙。各等分

右为粗末，每服三钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

大全本草

梅师方补益元藏，进饮食，壮筋骨，二虎丸： 乌头、附子各四两，酽醋浸三宿，取出，切作片子，穿一小坑，以炭火烧令通赤，用好醋三升，同药倾入热坑子内，盆合之，经一宿取出，去砂土，用好青盐四两，研，与前药同炒令黄赤色，杵为末，醋面糊丸，如梧桐子大，空心冷酒下十五元，盐汤亦得，妇人亦宜。

经验方秋石还元丹： 大补暖，悦色进食，益下元，久服去百疾，强骨髓，补精血，开心益志。炼人中白方：男子小便十石，更多不妨，先槽大锅灶一副于空房内，锅上用深瓦甑接锅口令高，用纸筋杵石灰泥，却甑缝并锅口，勿令通风，候乾，下小便，只可于锅中及七八分已来，灶下用焰火煮，专令人看之。若涌出，即添冷小便些小，勿令涌出。候乾细研，入好合子内，如法固济，入灰炉中煅之。旋取二、三两，再研如粉，煮枣瓤为丸，如绿豆大，每服五、七丸，渐至十五丸，空心温酒盐汤下。久服，脐下常如火暖，诸般冷疾皆愈，年久冷劳，虚惫甚者，服之皆壮盛，其药末常近火收，或时复养火三五日，功效大也。

三 因 方

五 劳 证 治

五劳者，皆用意施为，过伤五脏，使五神不宁而为病，故曰五劳。以其尽力谋虑则肝劳；曲运神机则心劳；意外致思则脾劳；预事而忧则肺劳；矜持志节则肾劳。是皆不量禀赋，临事过差，遂伤五脏。以脏气本有虚实，因其虚实而分寒热，世医例以传尸骨蒸为五劳者，非也。彼乃瘵疾各一门类，不可不知。

猪膏汤： 治肝劳实热，关格牢涩，闭塞不通，毛悴色夭。

猪膏 生姜汁 各二升 青蒿汁 天门冬汁 各一升

右以微火，银石器内熬成膏，每服一匙，酒汤调下，无时。

虎骨酒： 治肝劳虚寒，口苦，关节疼痛，筋挛缩，烦闷。

虎骨 五两，炙焦，碎如豆大 丹参 二两 地骨皮 乾姜 芎藭 各一两 熟地黄[1] □两三分 猪椒根 五

① 黄：此下注文脱字，三因极一病证方论作“一”。

加皮　枳实 麸炒、去穰　白术 各两一分

右为锉散，以绢袋盛，醇酒四升[1]浸四日，初服二、三合，渐加至一盏，日再服，食前。

泄热汤：　治心劳实热，口舌生疮，大便闭涩不通，心满痛，小肠热。

泽泻　栀子仁　黄芩 各三两　桂心　通草 各二两　石膏 八两　大黄 蒸　甘草 炙。各一两

右锉散，每服四钱，水盏半，煎七分，去滓，食后，热甚者，煎熟，加芒消一钱煎，无时服。

定心汤：　治心劳虚寒，惊悸，恍惚多忘、梦寐惊魇，神志不定。

茯苓 四两　桂心　甘草 炙　白芍药　乾姜 炮　远志 去心，炒　人参 各二两

右锉散，每服四钱，水盏半，枣两枚，煎七分，去滓，食前温服。

半夏汤：　治脾劳实热，四肢不和，五脏乖戾，胀满，肩息，气急不安。

茯苓　白术　杏仁 麸炒，去皮尖。各一两半　橘皮　芍药 各二两　半夏 汤洗七次，次四两

右锉散，每服四钱，水盏半，生姜七片，枣两枚，煎七分，去滓，无时服。

茱萸膏：　治脾劳虚寒，气胀咽满，食不下通，噫宿食臭。

吴茱萸 汤洗，一两三分　白术 五两一分　猪膏 五两　宿姜汁 八两

右捣茱萸、白术二味为末，内姜汁膏中，煎成胶饴，每服一大匙，食前温酒调下。

引气汤：　治肺劳实热，气喘鼻胀，面目苦肿。

橘皮 半两　细辛 去苗　白术　桂心 各三分　紫苏 一两　麻黄 去节，汤[2]　杏仁 麸炒，去皮尖　石膏 八两　半夏 汤洗七次，去滑。各一两一分

右锉散，每服四钱，水两盏，姜七片，竹叶五片，煎七分，去滓，食后服。

人参厚朴汤：　治肺劳虚寒，心腹冷，气逆游气，胸胁气满，从胸达背痛，呕逆，饮食即吐，虚乏不足。

人参　厚朴 姜制炒　甘草 炙。各二两　桂心 四两　半夏 汤洗，五两　橘皮　麦门冬 去心。各三两

右锉散，每服四钱，水两盏，姜七片，去滓，食前服。腹痛加当归。

栀子汤：　治肾劳实热，小腹胀满，小便赤黄，末有余沥，数而少，茎中痛，阴囊生疮。

栀子仁　芍药　通草　石韦 各三两　滑石 八两　紫芩 四两　熟地黄　榆白皮 各五两

右锉散，每服四钱，水盏半，淡竹叶七片[3]煎七分，去滓，无时服。

五加皮汤：　治肾劳虚寒，恐虑失志，伤精损髓，嘘吸短气，遗泄白浊，小便赤黄，阴下温[4]痒，腰脊如折，颜色枯悴。

五加皮 十两　丹参 八两　石斛 酒浸，六两　杜仲 酒浸，炒丝断　附子 炮，去皮脐。各五两　牛膝 酒浸　秦艽　川芎　防风　桂心　独活 各四两　茯苓 四两　麦门冬 心去　地骨皮 各三两　薏苡仁 一两

右锉散，每服四大钱，水盏半，姜五片，大麻子一撮，研破，同前[5]七分，去滓，食前服。

六极证治

脏犹库藏，主秘藏；腑如会府，主转输。藏实，则腑无不实；腑虚，则脏亦因而致虚。故六极者，由腑虚致脏虚，阴阳失度，荣卫走本[6]，无以养筋脉皮肉骨髓，故六物皆极。极者，穷绝之谓也，与洪范六极同意。

犀角地黄汤：　治筋实极，咳两胁下痛，不可转动，脚下满，不得远行，脚心痛不可忍，手足爪甲青黑，四肢筋急，烦满。

生地黄　犀角 镑。各一两　乾葛　玄参　栀子仁　升麻 各三分　大黄 半两，蒸　芍药 一两半

右锉散，每服四钱，水盏半，煎七分，

① 升：三因极一病证方论作“斗”。
② 汤：三因极一病证方论此下有“洗”字。
③ 片：三因极一病证方论此下有“同”字。
④ 温：三因极一病证方论作“湿”。
⑤ 前：三因极一病证方论作“煎”。
⑥ 本：三因极一病证方论作“散”。

去滓，无时服，恶寒体痛、加麻黄，头疼、加石膏煎半两。

乌麻酒： 治筋虚极，好悲思，四肢嘘吸，脚手拘挛，伸动缩急，腹内转痛，十指甲痛，数转筋，甚则舌卷卵缩，唇青，面色苍白，不得饮食。

乌麻 十两 人参 防风 茯苓 细辛 秦椒 炒出汗 黄芪 当归 牛膝 桔梗 各一两半 乾地黄 丹参 署蒴 矾石 煅。各三两 山茱萸 川芎 各二两 麻黄 去节 白术 各二两半 五加皮 乾姜 各五两 大枣 钟乳粉 各三两。别以小袋子盛

右为锉散，用清酒二斗半，同浸五宿，温服三合，日再服。

地黄汤： 治脉实极，气衰，血焦，发落，好怒，唇舌赤，甚则言语不快，色不泽，饮食不为肌肤。

麦门冬 去心 生乾地黄 各五两 人参 茯苓 芍药 各三两 萎蕤 四两 石膏 八[1]两 远志 去心，十两 甘草 炙，二[2]两 白术 三两

右锉散，每服四钱，水盏半，煎七分，去滓，无时服。

防风圆： 治脉虚极，则咳，咳则心痛，喉中介介如哽，甚则咽肿。

防风 桂心 通草 茯苓 人参 远志 去心，炒 甘草 炙 麦门冬 去心 白石英 各三两

右为细末，蜜丸，如梧桐子大，食前，酒服三十圆。

石南散： 治肉实极，肌痹，淫淫如鼠走，津液脱，腠理开，汗大泄，或不仁，四肢急痛，或复缓弱，唇口坏，皮肤变色。

石南 一两一分 天雄 炮，去皮脐 山药 桃仁 制，炒，去皮尖 芍药 甘菊花 甘草 炙。各一两 升麻 萎蕤 各一两半 黄芪 辰砂 别研。各三分 石膏 煅，二两 山茱萸 一两三分

右为细末，每服二大钱，食前，温酒调下。

大黄芪汤： 治肉虚极，体重怠惰，四肢不欲举，关节疼痛，不嗜饮食，食则咳，咳则右胁下痛，际[3]引背及肩，不可转动。

黄芪 桂心 巴戟 去心 石斛 酒浸 泽泻 茯苓 乾姜 炮。各三两 防风 独活 人参 各二两 天雄 炮，去皮脐 芍药 附子 炮，去皮脐 半夏 汤洗七次 细辛 去苗 白术 黄芩 栝楼根 各一两

右锉散，每服四钱，水二盏，生姜七片，煎七分，去滓，食前服。

前胡汤： 治气实极，喘息冲胸，常欲自恚，心腹满痛，内外有热，烦呕不安，甚则唾血，气短乏，不欲食，口燥咽乾。

前胡 八两 半夏 汤洗七次，去滑 麻黄 去节，汤 芍药 各四两 黄芩 三两 枳实 麸炒去穰，一两

右锉散，每服四钱，水二盏，姜七片，枣一个，煎七分，去滓，无时服。

钟乳散： 治气虚极，皮毛焦，津液不通，力乏腹胀，甚则喘急，气短息塞，昼差夜甚。

炼成钟乳 别研 乾姜 炮 桔梗 茯苓 附子 炮，去皮脐 细辛 去苗 桂心 人参 各一两一分 白术 一两 防风 牡蛎 煅 栝楼根 各二两半

右为末，每服二大钱，温酒调下，食前。

竹叶汤： 治精实极，眼视不明，齿焦发落，形衰，通身虚热，甚则胸中痞痛，烦闷，泄精。

生乾地黄 五两 芍药 四两 黄芪 茯苓 泽泻 甘草 炙 麦门冬 去心。各三两

右锉散，每服四钱，水盏半，姜三片，淡竹叶十片，煎七分，去滓，无时服。

磁石圆： 治精虚极，恇羸惊悸，梦中遗泄，尿后遗沥，小便白浊，甚则茎弱，核微，小腹里急。

磁石 煅，醋淬 龙齿 煅 苁蓉 酒浸 茯苓 各二两 人参 麦门冬 去心 远志 去心 续断 赤石脂 煅，醋淬 鹿茸 酥炙。各一两半 地黄 乾者，三两 韭子 炒 柏子仁 丹参 各一两一分

右为末，蜜丸，梧桐子大，食前温酒下三十圆至五十圆。

---

① 八：三因极一病证方论作“六”。
② 二：三因极一病证方论作“三”。
③ 际：三因极一病证方论作“阴”。

三黄圆：　治骨实极，热，耳鸣，面色焦枯，隐曲，膀胱不通，牙齿、脑髓苦痛、手足酸疼，大小便闭。

黄芩 六两，冬用三两　大黄 二两，冬用四两，夏用三两　黄连 春用七[1]两，夏用七两，秋用六两，冬用二两

右三味，捣和蜜丸，豆大，每服十圆，至十五圆，米饮下。

鹿[2]角圆[3]：　治骨虚极，面肿垢黑，脊痛不能久立，气衰发落，齿槁，腰背相引痛，甚则喜唾不了。 方见五痿门。

五 痿 治 法

诸治痿法，当养阳明与冲脉，阳明主胃，乃五脏六腑之海，主润宗筋，束骨，以利机关。冲脉者，诸经之海，主渗灌溪谷，与阳明合养于宗筋，会于气街，属于带脉，终于督脉，故阳明虚，则宗筋纵，带脉不引，故足痿不用也。治之各补其营，而通其输，调其虚实，和其逆顺，至筋脉骨肉，各得其旺时，病乃已矣。

加味四斤丸：　治肾脏肝虚[4]，热淫于内，致筋骨痿弱，不自胜持，起居须人，足不任地，惊恐战掉，潮热时作，饮食无味，不生气力，诸虚不足。

苁蓉 酒浸　牛膝 酒浸　木瓜乾　兔丝子 酒浸通软，别研细　鹿茸 燎去毛，切，酥炙　熟地黄　天麻　五味子 酒浸。各等分

右为末，蜜丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒、米汤食前下。一法不用五味子，有杜仲。

麋角丸：　治五痿，皮缓毛瘁，血脉枯槁，肌肉薄著，筋骨羸弱，饮食不滋，庶事不兴，四肢无力，爪枯发落，眼昏唇燥，疲惫不能支持。

麋角 镑，一斤，酒浸一宿　熟地黄 四两　大附子 生，去皮脐，一两半

右用大麦米二升，以一半藉底，二[5]半在上，以二布巾隔覆，炊一日，取出药与麦，别焙乾为末，以浸药酒，添清酒煮麦粉为糊，搜和得所，杵三千下，丸如梧桐子大，每服五十丸，温酒米汤任下，食前服。

王启玄传玄珠先生耘苗丹三方，序曰：张长沙戒人妄服燥烈之药，谓药势偏有所助，胜克流变，则真病生焉，犹悯苗不长，而揠之者也。若禀气受血不强，合服此而不服，反忽略之，是不耘苗者也。

上丹：　养五脏，补不足，秘固真元，均调二气，和畅荣卫，保神守中，久服轻身耐老，健力能食，明目，降心火，交肾水，益精气，男子绝阳，庶事不堪，女子绝阴，乃不能妊，腰膝重痛，筋骨衰败，面色黧黑，心劳志昏，寤寐恍惚，烦愦多倦，余沥梦遗，膀胱邪热，五劳七伤，肌肉羸瘁，上热下冷，难任补药，服之半月，阴阳自和，容色肌肉光润悦泽，开心忆[6]，安魂魄，消饮食，养胃气。

五味子 半斤　巴戟 去心　远志 去心　枸杞子　山药　肉苁蓉 酒浸　百部 酒浸一宿，焙　杜仲 炒断丝　蛇床子　防风 去叉　白茯苓　柏子仁 别研　兔丝子 酒浸，别研。各二两

右为末，蜜丸，梧子大，食前，温酒盐汤任下三十丸，春煎乾枣汤，夏加五味子四两，四季月加苁蓉六两，秋加枸杞子六两，冬加远志六两，食后兼服卫生汤。

卫生汤：　补虚劳，强五脏，除烦养真，退邪热，顺血脉，缓中，安和神志，润泽容色，常服通畅血脉，不生痈疡，养胃益津[7]。

当归　白芍药 各四两　黄芪 八两　甘草 炙，一两

右锉散，每服四钱，水盏半，煎七分，去滓，无时，年老加酒半盏煎。

中丹：　补百损，体劣少气，善惊昏愦，上焦客热，中脘冷痰，不能多食，心腹弦满，

---

① 七：三因极一病证方论作“四”。
② 鹿：三因极一病证方论作“麋”。
③ 鹿角圆：方见本卷。
④ 肾脏肝虚：三因极一病证方论作“肝肾脏虚”。
⑤ 二：三因极一病证方论作“一”。
⑥ 忆：三因极一病证方论作“意”。
⑦ 津：三因极一病证方论作“精”。

脾胃气衰，精血妄行，容色枯瘁。

黄芪　白芍药　当归 各四两　白茯苓　人参　桂心 各二两　川椒 炒，出汗一两　大附子 炮，去皮脐　黄芩 各一两，为末，姜汁和作饼

右为末，粟米饮，搜和得所，捣千杵，丸如梧子大，酒饮任下三、五十丸，食前服。

小丹：　补劳益血，去风冷百病，诸虚不足，老人精枯神耗，女子绝伤断绪，久服益寿延年，安宁神志魂魄，流滋气血脉络，开益智慧，释散风湿，耳目聪明，筋力强壮，肌肤悦泽，气宇泰定。

熟地黄　肉苁蓉 酒浸。各六两　五味子　兔丝子 酒浸。各五两　柏子仁 别研　天门冬 去心　蛇床子 炒　覆盆子　巴戟 去心　石斛 各三两　续断　泽泻　人参　山药　远志 去心，炒焦　山茱萸　菖蒲　桂心　白茯苓　杜仲 锉炒，丝断。各二两　天雄 炮，去皮脐，一两　炼成钟乳粉 扶衰三两，续老二两，常调一两，气完则删去

右为末，蜜丸，如梧子大，食前酒服三十丸至五十丸，忌五辛、生葱、芜荑、饧鲤，虚人多起，去钟乳，倍地黄，多忘，倍远志、茯苓，少气神虚，倍覆盆子，欲光泽，倍柏子仁，风虚倍天雄，虚寒倍桂心，小便赤浊，三倍茯苓，一倍泽泻，吐逆倍人参。

芎桂散①：　治四肢疼痛软弱，行履不便 方见中风门。

藿香养胃汤：　治胃虚不食，四肢痿弱，行立不能，皆由阳明虚，宗筋无所养，遂成痿躄。

藿香　白术　白茯苓　神曲[2]　乌药 去木　缩砂仁　薏苡仁 炒　半夏曲　人参 各半两　茇澄茄　甘草 炙。各三钱半

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜五片，枣二枚，同煎七分，去滓，无时服。

虚损证治

正元散③：　大治元气虚，脐腹胀满，心胁刺痛，泄利呕吐，自汗，阳气渐微，手足厥逆，及伤寒阴证，霍乱转筋，久下冷利，少气羸困，一切虚寒。 方见诸汗门。

麝香鹿茸圆：　治精气耗散，血少不增，阳道不兴，服此调荣卫，利腰脚，补精血，主诸虚百病。

鹿茸 酥炙，一两半　熟地黄 二[4]两　沉香 三分　麝香 一两，别研

右为末，入麝香研匀，蜜丸梧子大，空心，温酒盐汤[5]下，三十丸。

妙应丸[6]：　治脾元气弱，久积阴冷，心腹满痛，面色青黑，肌体瘦弱，怠堕嗜卧，食少多伤，噫气吞酸，哕逆恶心，腹中虚鸣，大便泄利，胸膈痞塞，食饮不下，霍乱呕吐，肌冷转筋，及五膈五噎，久痛久痢。 方见积聚门。

增损乐令汤：　治诸虚不足，小腹急痛，胁肋膜胀，脐下虚满，胸中烦悸，面色痿黄，唇乾口燥，手足逆冷，体常自汗，腰背强急，骨肉酸疼，咳嗽喘乏，不能饮食，或因劳伤过度，或因病后不复。

黄芪　人参　橘皮　当归　桂心　细辛　前胡　甘草 炙　茯苓　麦门冬 去心　芍药 各二两　附子 炮，去皮脐　熟地黄 各一两　半夏 汤洗，二两半　远志 三分，去心

右为锉散，每服四钱，水一盏半，姜五片，枣二箇，煎七分，去滓，食前服，腹满食少，去枣，下焦虚冷，不甚渴，小便数者，倍人参、当归、附子，烦渴引饮，加栝楼根，遗泄白浊，加龙骨、白敛，小腹急，引心痛者，加乾姜。

养荣汤：　治积劳虚损，四肢沉滞，骨肉酸疼，吸吸少气，行动喘啜[7]，小腹拘急，腰背强痛，心虚惊悸，咽乾唇燥，饮食无味，阴阳衰弱，悲忧惨戚，多卧少起，久者积年，急者百日，渐至瘦削，五脏气竭，难可振复。

---

① 芎桂散：方见本书卷二十诸风门八。
② 曲：三因极一病证方论此下有“炒”字。
③ 正元散：　方见本书卷一百五十九诸汗门。
④ 二：三因极一病证方论作“一”。
⑤ 汤：三因极一病证方论此下有“任”字。
⑥ 妙应丸：　方见本书卷一百十三积聚门三。
⑦ 啜：三因极一病证方论作“咳”。

又治肺与太阳俱虚，咳嗽下利，喘乏少气，呕吐痰涎。

黄芪　当归　桂心　甘草炙　橘皮　白术　人参各一两　白芍药三两　熟地黄　五味子　茯苓各三分　远志去心，炒，半两

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜三片，枣二箇，煎至七分，去滓，空腹服，便精遗泄，加龙骨一两，咳嗽加阿胶。

十补丸：　治真气虚损，下焦伤竭，脐腹强急，腰脚疼痛，亡血盗汗，糊[1]泄白浊，大便自利，小便滑数，或三消渴疾，饮食倍常，肌肉消瘦，阳事不举，颜色枯槁，久服补五脏，行荣卫，益精髓，进饮食。

附子炮，去皮脐　乾姜炮　桂心　兔丝子酒浸软，别研　厚朴去皮，姜制炒[2]　巴戟去心　远志去心，姜汁浸炒　破故纸炒　赤石脂煅。各一两　川椒炒去汗，去子，并合口者，二两

右为末，酒糊丸，梧子大，温酒、盐汤任下。

张走马家秘真丹：　治房事过度，或用意思维，精泄自出，腰背酸弱，不能屈伸，食不生肌，两脚痠痛，不能步履。

草乌头或用川乌，以牡蛎粉炒乌头一两，令裂，去皮脐，牡蛎不用　五倍子半两

右为末，糯米糊丸，如梧子大，空腹盐汤下三、五十圆。

莲子丹：　治真气虚惫，口苦舌乾，心常惨戚，夜多异梦，昼少精神，或梦鬼交通，遗泄白浊，小便余沥，阳事不举，目暗耳鸣[3]。

新莲肉四两，去心尖[4]　白龙骨一两，醋煮　甘草一分

右为末，车前草汁，入面少许，煮面糊丸，如绿豆大，每服三、五十丸，盐汤、酒任下。

家韭子丸[5]方证见大小便门。

锁阳丹：　治脱精泄不禁。

龙骨一两，别研　白茯苓[6]　桑螵蛸三两，瓦上焙燥

右为末，面糊为丸，梧子大，煎茯苓盐汤，空心下七十圆。一方用茯苓、木馒头、和皮子切，各等分，为末。一方用破故纸，青盐捶碎，等分同炒香为末，并每服二钱，米饮调下。

宣和赐薯丝丸：　治少年色欲过度，精血耗竭，心肾气惫，遗泄白浊，腰背疼痛，面色黧黑，耳聋目昏，口乾脚弱，消渴便利，梦与鬼交，庶事不举。

当归酒浸，焙乾半斤　兔丝子酒浸、去土，乘湿研破，焙乾，秤一斤　薏苡仁　茯神去木　石莲肉去皮　鹿角霜　熟地黄各四两

右为末，用黄耆二斤，锤碎，水六升，浸一宿，次早挼洗味淡，去滓，于银石器中，熬汁成膏，搜和得所，捣数千杵，丸如梧子大，每服五十圆，加至百圆，米汤、温酒任下，空心服。常服守中安神，禁固精血，益气驻颜，延年不老。

参香散：　治心气不宁，诸虚百损，肢体沉重，情思不乐，夜多异梦，盗汗，失精恐怖，烦悸，喜怒无时，口乾咽燥，渴欲饮水，饮食减少，肌肉瘦悴，渐成劳瘵，常服补精血，调心气，进饮食，安神守中，功效不可尽述。

人参　黄芪　白茯苓　白术　山药　莲肉去心，各[7]□两　缩砂仁　乌药　橘红　乾姜炮。各半两　甘草炙，三分　南木香　丁香檀香各一分　沉香二钱

右㕮咀，每服四钱，水一大盏，姜三片，枣子一个，煎七分，去滓，空心服，一法有炮熟附子半两。

---

① 糊：三因极一病证方论作“遗”。
② 炒：三因极一病证方论无此字。
③ 鸣：三因极一病证方论此下有“面色黧黑”四字。
④ 尖：三因极一病证方论作“皮”。
⑤ 家韭子丸：方见本书卷一百三十四大小便门二。
⑥ 苓：三因极一病证方论此下注有“一两”二字。
⑦ 各：此下脱字，三因极一病证方论作“一”。

卫生十全方[1]

神巧万全方[2]

五　劳

酸枣仁散　羌活丸　蜡粉丸　鳖甲散
芭戟丸

七　伤

补益苁蓉丸

六　极

甘菊散　二髓煎丸

虚劳诸杂候方论

赤茯苓散　木香散　枳壳散　锉散子

虚劳诸杂方

黄耆丸　阿胶丸　麦门冬丸　黄耆散
酸枣仁散　地黄丸　附子丸

急热劳方论

柴胡散

助　道　方

治老人下部痿弱病

老人心肾俱不足，下部痿弱肠气促，黑锡定志和为元，却将附益煎汤服。

老人心肾亏虚，膀胱既寒，下部痿弱，用局方黑锡丹三百粒，定志元二百粒，同研为末，再用糯米糊为圆，如梧桐子大，阴乾，每用附子半只，炮去皮尖，分作二服，每用益智二十粒，入盐少许，同煎取八分，去滓，送下前药，三十元加至四十元，服之甚妙。

治劳心胆冷病

劳心胆冷夜无眠，枣柏仁加定志元，细和再为桐子颗，更加朱乳始相便。

劳心胆冷之病，夜卧不能眠者，每用局方定志元一贴，次用酸枣仁半钱，炒去壳，用仁，又用柏子仁半钱，亦炒熟，二味研为末，和定志元，如桐子大，朱砂乳香为衣，每服五十元，用枣汤送下，不以时候。

治虚劳寒热病

乍寒乍热渐成劳，鬲噎胸迷食不消，乐令建中加草果，连煎数服自和调。

虚劳寒热之病，皆因形体亏虚，血气不足，可用局方乐令建中汤二贴，草果二个，大者，灰火微炮，锉碎，用水三大盏，生姜十片，乌梅北枣各三个，同煎取一盏半，去滓，分作二次服之。

---

① 卫生十全方：此下原书无内正文。
② 神巧万全方：此下原书有方名，无药物组成及主治。

是斋医方

虚　劳

平补

治劳疾，病证已见而未成者，张宗朝运使家方，卢美中通判说：

稻草根细切

右浓煎，不以时候，如熟水饮之。

兖州寄屯武节郎李应，本相州法司，尝以吏役事韩似夫枢密，兵火后，忽于宜春见之，云从岳候军得官，今闲居于此。从容问其家事，潸然泪下，曰：应先有儿女三人，长子因议买宅，入空无人所居之室，忽觉心动，背寒凛凛，遂感劳瘵之疾，垂殆，传于其次。次，室女也。长子既死，女病寻亟，继又传于第三子，证候一同，应大恐，即祷于城隍神，每日设面饭以斋云水，冀遇异人，且许谢钱三十万。数日，因往市中，开元寺前有一人，衣俗士服，自称贫道，踵足而呼曰：团练，闻宅上苦传尸劳，贫道有一药方奉传。同入寺中，问其姓名，不答，口授云云，应即假笔书之。道人言，欲过湖南。应留之饭，云已吃饭了，欲赠之钱，云自有盘缠。临行又言，此药以天灵盖，虎粪内骨为主，切须仔细寻觅青蛇脑，如无亦可服药。前一日须盛享城隍，求为阴助。应曰，既求之于神，何必用药？道人曰，不然。即揖别西去。应以事颇异，敬如其言，治药既成，设五神位，各具饮馔十品，如待宾客，以享城隍，又别列酒食，以犒阴岳，仍于其家，设使其一位于病榻之前。服药食顷，脏腑大下，得虫七枚，色如红爓肉而腹白，长约一寸，阔七八分，前锐后方，腹下近前有口，身之四周有足，若鱼骨，细如针尖而曲，已死。试取火焚之，以铁火筋扎刺不能入。病顿减，后又服一剂，得小虫四枚，自此遂安，今已十年。肌体悦泽，不复有疾，道人后竟不来。

天灵盖三钱，酥炙黄色为末，秤　虎粪内骨一钱，人骨为上，兽骨次之，杀虎大肠内者，亦可用，同青蛇脑小豆许，或绿豆许，同酥涂炙色转为度。无蛇脑，只醋炙亦得　鳖甲极大者，醋炙黄色为末，秤一两，九肋者尤妙　安息香半两　桃仁一分，去皮尖，研。已上为末，绢筛过　青蒿取近梢三四寸，细锉六两　豉三百粒　葱白二十一枚，打破　东引桃柳李桑枝各七茎，粗如筋头大，各长七寸，细锉　麝香一钱，别研　枫叶二十一片，如无亦得，初不曾用　童子小便半升　槟榔一分，别为细末

右先将青蒿、桃、柳、李、桑枝、枫叶、葱、豉、以官省升量水三升，煮至半升许，去滓，入安息香、天灵盖，虎骨粪内骨、鳖甲、桃仁，与童子小便，同煎取汁，去滓，有四五合，将槟榔、麝香同研匀，调作一服，早晨温服，以被盖覆出汗，恐汗内有细虫，以帛子拭之，即焚此帛，相次须泻，必有虫下，如未死，以大火焚之，并弃长流水内，所用药，切不得令病人知，日后亦然，十来日后，气体复原，再进一服，依前焚弃，至无虫而止，此药如病者未呕，可以取安，如已呕，俟其垂死，则令下次已传染者服之。先病者虽不可救，后来断不传染。此方传之枢密之孙，诏州史君希道。

明月丹：　治劳瘵，孙威敏公方，其曾孙盈仲传，名方与良方少异。

硇砂　硼砂　雄兔粪

右三味，各等分为末，用生蜜元，如梧桐子大，每服七元，生甘草一分，捶破，新水半盏，揉甘草浓汁吞下，每服日须初一日以后，十五日以前，五更时，令病人起坐，须预戒令不得作声息气，服之作声即不效，或怕水冷，微温不妨。每合药时，必于八月十五日，三更前合。如急要服，则就每月十五日以前，月明夜合，勿令妇人杂人鸡犬猫畜见，合时与服药时供过人，并不得作声，

切记切记。

黄耆建中汤：　治虚劳有热，胸中烦，手足热，心怔忡，口苦咽乾，咳嗽潮热等疾。服之能美饮食。陆彦安方，唐仲举家屡效。

黄耆去芦　白术　枳壳汤浸、去穰　前胡各三分　杏仁去皮尖　柴胡银州者　人参　白茯苓　甘草　当归　川芎　半夏汤洗七次　黄芩　白芍药　羚羊角　生乾地黄　麦门冬去心。各二分

右十七味，为粗末，每服四钱，水一大盏半，生姜四片，煎至八分，去滓服，食后，日进二服。

治劳疾：

鳗鲡鱼食之。

猪骨煎：　治男子妇人发热。热有多等，若虚劳发热，热从脊骨上起，此药有神效。更宜审细病状服之。

猪脊骨一条，去尾，五寸，细锉，用好法酒六升，青蒿一握，乌梅十个，柴胡一两，去芦，秦艽一两，去芦，慢火同熬，耗一半，去滓，入蜜半斤，再熬成膏子　白茯苓去皮　当归去芦　川芎　人参去芦　肉苁蓉酒浸　巴戟去心，酒浸　五味子　牛膝去芦，酒浸　茴香微炒　破故纸炒。各一两　鳖甲去裙，醋炙黄　沉香已上各半两　鹿茸酒浸，醋炙　附子炮，去皮脐，各二两

右为细末，用前猪骨膏子，搜和得所，元如梧桐子大，每服三十元，渐加至五十元，米饮下，不以时候。

交感丹：　或云此药太峻，恐走气，更看人禀赋如何。

香附子一斤，新汲水浸一宿，磨去黑毛，炒黄　茯神四两

右为细末，炼蜜为元，如弹子大，每朝以降气汤嚼下一粒。

降气汤：

香附子半斤，修治如前法　茯神二两　甘草一两半，炙

右为细末，热汤点二钱，用下交感丹。

揩牙法：

香附子五两，修治如前法，捣生姜四两，同淹一宿，炒令焦色。　青盐二两，研细，拌匀，同上药收

右每夜临卧，以少许揩牙，如常法。此三方，俞居易阎学平生服食，以为传家之宝，云得之为铁瓮城中申先生，有序具载，凡人四十以后，百事慵懒，皆由心火不能下降，故作此方，以救世人，即不借此以济嗜欲，序多不录。

无名丹：　补虚守神，涩精固阳道，男子服之有奇效，非笔可尽。其作用，非至神不能处之，遂无名，可称其效，故以为无名。一方加远志、莲肉，並去心，白茯苓三味，各一两，又云用苏合香元酒下。

茅山苍术一斤，不浸，入药曰，以面杖舂令稍滑净，筛去粗皮，亦不须过当。　龙骨一两，别研如粉　赤石脂二两，研　川乌头大者一两，炮裂，削去皮脐　破故纸二两，微炒　川练子三两，去核，微炒　茴香舶上，并南京者，各一两半，微炒

右捣罗为细末，合和令匀，酒煮面糊为元，如梧桐子大，朱砂为衣，多可百元，少止三十元，食前温酒，或米饮盐汤下。如欲恃药力，冷酒下五十元。妇人无子，服之有益。

养正金丹：　补虚正气。

硫黄细研　肉桂去粗皮　乾姜炮　附子炮裂，去皮脐　丁香不见火　肉豆蔻面裹　煨　半夏姜制　厚朴去粗皮，姜制

右等分，捣罗为细末，面糊为元，如梧桐子大，朱砂为衣，每服三十、五十元，空心食前，温酒或盐汤下。

壮气丸：

茴香炒　巴戟　破故纸炒　胡芦巴　玄胡索　仙茅　附子炮　金铃子　桂已上各三两　木香一两半

右为细末，酒糊为丸，每服五十丸，温酒下，盐汤亦得。

沉香猪肚丸：

沉香　丁香　木香　川椒炒　茇澄茄　陈皮　葫芦巴炒　破故纸炒　石茱萸　桂　巴戟去心　茴香炒　牛膝　肉苁蓉　附子炮去皮脐，三两　槟榔　肉豆蔻各四两

右为细末，生猪肚一个，去脂，先用生绢袋盛药末，令在猪肚内缝合，用酸浆水一桶，于银石锅内，煮令猪肚软，取出放冷，不用猪肚，将药焙乾，酒面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒下，妇人醋汤下，与壮气丸相间服，史仲华传。此虽男子药，妇人久病气虚，服之大验。其母亲取效。

玉蕊丹：　治元阳虚惫，脐腹冷痛，面黄体瘦、口淡无味，精神恍惚，多困少力，腰膝痠疼，饮食减少，膀胱小肠久积气疾，脾元滑泄，神奇之甚。

南木香三分　蝎梢　舶上茴香　舶上硫黄生、研细　阳起石煅　硇砂以汤化去土、飞令极净　各半两　黑附子一两　白矾一分、生

右八味，一处为末，入酒煮，糊丸如梧桐子大，每服空心，日午下十丸，以齿嚼破，温酒下。小肠膀胱疝气发疼，用绵灰二钱，温酒下十五丸。阴阳二毒，伤寒甘草汤下二十丸。泻痢虚滑不止，腹内撮疼，煎艾汤下十丸。妇人赤白带下，没药汤下五丸。脾胃虚弱，米谷不化，温酒下十五丸，二十丸亦得。

双芝丸：　许都大觉民传。

麋鹿茸各五两，只用一色亦得，锉细，酒浸一宿，取出，搦令乾，慢火焙　沉香七钱　川附子两只、六钱者，炮去皮脐

右为细末，鹿角胶三两，蚌炒，别为末。用浸茸酒，慢火熬成膏，入麝香三钱，研细，搜药入臼，捣数百杵令匀，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，空心温酒下。

斑龙丸：　杨梅卿方。

鹿角胶以酒浸胶数日，煮糊，元众药　鹿角霜碾为细末　兔丝子净洗，酒浸两宿，蒸研　柏子仁净者，别研　熟地黄好者，酒浸两宿，蒸焙，余酒入在胶内。各十两

右五味，先焙鹿角霜、兔丝子、地黄乾了，碾为细末，方入柏子仁在众药内研，却将鹿角胶酒，约三四升，煮作糊丸之，于石臼内杵二千下，令熟，丸之如梧桐子大，早晚空心五十丸至一百丸止，逐日早晚服，久之大有功效，盐汤或酒任下。

大补元阳麋角鹿茸丸：　治真阳不足，脾肾虚寒，下焦伤惫，脐腹疼痛，两胁胀满，手足麻痹，目视茫茫，遗泄失精，精神不爽，阳事虚弱，小便滑数，气虚肠鸣，大便自利，耳内常聋。久服益脾丸，壮肾气，助真阳，补虚损，散寒湿，养气滋血脉，留形住世。刘驻泊汝翼方。

鹿角饼子　鹿角霜各半斤　九节菖蒲　钟乳　覆盆子　石斛　蛇床子酒煮、炒香　当归洗　肉桂去皮　金铃子去核、酒浸　山药　泽泻　柏子仁研细、令入　续断　附子炮去皮、以地黄汁煮，焙乾　山茱萸取皮　菟蘼去须，蜜水涂炙，各二两　杜仲二两，麸炒丝断　天雄去皮　白茯苓　五味子净洗　人参去芦　槟榔　胡芦巴酒浸、焙　麝香别研　细辛各[1]二两　破故纸酒浸、炒香　远志去心　天门冬去心　牛膝酒浸　胡桃去皮、研，令入　巴戟酒浸、炒　苁蓉洗、酒浸、焙乾　熟乾地黄净、洗焙　茴香炒　兔丝子酒浸、蒸三次、研　各四两　防风一两

右件，如法修治，捣罗为末，用酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸四十丸，渐加至五、六十丸，空心温酒、或盐汤吞下。

既济丹：　升降水火，育神益血，久服延年，令人不老，张魏公方。

嫩鹿茸三两、酥炙　牛膝酒浸一宿　肉苁蓉酒浸一宿　熟乾地黄酒浸蒸　当归去芦、酒浸一宿　柏子仁别研，入　枸杞子酒浸一宿　酸枣仁微炒，别研　沉香别碾　山药炒　远志用甘草半两煮，去甘草不用　茯神各一两半　附子二两半、炮，去皮脐

右焙乾，为细末，枣肉丸，如梧桐子大，每服五、六十丸，空心食前，温酒、盐汤下。

五味子丸：　明目下气，除烦止渴，养气血，活经络，无所不治。

北五味子一裹，约二斤，拣净，用酒一斗，浸一伏时，取出，或晒或焙，碾为细末

右将所浸药酒，熬成膏，搜前件药末，丸如梧桐子大，每服百粒，盐汤温酒任下，

---

[1] 各：此下脱字，普济方卷二百十九诸虚门作“一”。

空心食前，临卧。並无所忌，浸药酒不用绿豆曲者，恐解药力。

十精丸：　升降阴阳，既济水火，平补心肾，及治下虚上盛。刘上舍名大椿子寿方。

破故纸炒　远志去心　白茯苓　益智仁炒　青盐炒，别研，各一两　兔丝子酒浸　牛膝　川当归酒浸一宿，各二两　石菖蒲九节者　山茱萸各半两

右为细末，用猪腰子一只，去膜，和酒研细，煮面作糊，丸如梧桐子大，每服四、五十丸，食前，盐汤或温酒下。如小便赤而少，煎车前子汤下，如心虚，精神不定，用茯神汤下，如夜间烦躁不得睡，用酸枣仁末调汤下，如心气盛塞，煎麦门冬汤下，日二服。一方用菖蒲，加熟乾地黄二两，用羊腰子丸。

双补丸：　治下部弱肾水冷，平补，不燥不热。刘子寿上舍。

熟地黄补血　兔丝子补精，各半斤

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，人参汤下。如气不顺，沉香汤下；如心气虚，茯苓汤下；如心气烦躁，不得眠，酸枣仁汤下；肾气动，茴香汤下，小便少，车前子汤下；小便多，益智汤下。此法乃子寿之祖，在京师辟雍，得史载之传此法，服此药四十年，年八十一。

服椒法：　川人宋监丞，得之于青城山，九十岁道人杨梅卿传。

川椒一斤，去枝并目，须是真川椒方可，台椒不可使用，青盐二两，热汤泡在椒内，出一寸许。次日，入在锅内煮，令乾，止余半盏汁，取出，顿筛子上，用盆沥乾，其汁别收，便将椒放地上，用新瓦盆覆之，出椒毒半日，却用筛子摊眼阴乾，仍以甘菊末四五两，掺在椒内，却将余汁拌之，收入瓶中，每日服三、五十粒，盐酒任下，日进两服，服之二年，眼明脚热，见小字分明。

治心肾气不足，漏精遗沥。

白术六两　石菖蒲一寸，九节者，去毛，四两　破故纸入少酒，炒，三两

右为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒、盐汤任下，或加舶上茴香二两，炒用。

治诸虚不足，麝香鹿茸丸：　王医师方。

当归酒浸，一宿　鹿茸去皮，酥炙　鹿角霜各三两　麝香二钱，细研　肉苁蓉酒浸，一宿　附子炮裂，去皮脐。各二两

右六味，末之，用鹿角胶四两，熔作汁，和药，丸如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒盐汤下，日一服，鹿角胶全用难和药，可入汤二三合同煮。如阙，以阿胶代之。

简易方

辅　阳

和剂秘传降气汤：　饮食过度，致伤脾胃，酒色无节，耗散肾元，水土交攻，阴阳关膈，遂使气不升降，上热下虚；上热则头目昏眩，咽喉乾燥，痰实呕逆，胸膈不快，饮食无味；下虚则脐腹冷痛，大便闭涩，里急后重，腰脚无力。若治以凉，则脾气怯弱，肠鸣下利，治以温，则上焦壅热，口舌生疮。脚气上攻，久利不差，並宜先进此药，然后却以所主药治之，其效尤速。

桑白皮二两，锉炒　枳壳汤浸，去穰，麸炒　柴胡去芦　甘草炒　陈皮炒各一两　五加皮酒浸半日，炒黄，黄花根皮是也　骨碎补火燎，去毛，砂锉　地骨皮炒黄　桔梗炒黄　诃子炮，取肉，炒　草果仁炒黄　半夏为末，姜汁作饼，再碎炒，各半两

右㕮咀，以碗盛，饭甑上蒸一伏时，倾出，摊令冷，收之，每服三钱，紫苏三叶，姜钱三片，水一盏，煎至七分，食后通口服。痰嗽加半夏曲；心肺虚加人参、茯苓；上膈热加黄芩；下部虚剧加炮附少许，多用生姜煎。

未病方莲心散：　治虚劳或大病后，心虚脾弱，盗汗痰壅，饮食不进，体倦梦遗，白浊滑泄。

人参　白茯苓　莲肉各一两　白术　甘草炒　白扁豆炒　薏苡仁微炒　北桔梗炒　乾葛炒　黄耆炒　当归各半两　桑白皮　半夏曲　百合　乾姜炮　山药炒　五味子　木香丁香　杏仁去皮尖，麸炒　白芷　神曲炒。各八分

右末，每服二钱，水一大盏，姜三片，枣一枚，煎七分，食前服。

家藏方还少丸：　大补虚损，气血凝滞，目暗耳聋，心忪恍惚，精神昏愦，脾胃怯弱，饮食无味，肌瘦体倦。

山药　牛膝酒浸一宿、各一两半　白茯苓去皮　山茱萸　楮实　杜仲去粗皮，姜汁和酒炙香熟　五味子　巴戟去心　远志去心　肉苁蓉酒浸一夕，切焙　茴香炒，各□分[1]　石菖蒲去毛　熟地黄洗焙　枸杞子各半两

右为末，炼蜜入蒸熟枣肉，和圆，梧桐子大，每服五十圆，空心食前，温酒盐汤下，日三服，若只一服，倍加圆数，五日有力，十日眼明，半月筋骨盛，二十日精神爽，一月夜思饮食，此药无毒，平补性温，百无所忌，久服牢牙轻身，明目壮髓，百病俱除，永无疟痢，进饮食，行步轻健。　卫生方用药同，但五味子止用半两，杜仲锉，酒淹一宿，炒断丝，远志，甘草水浸，去心，名还少丹。

诜诜书苁蓉圆：　治丈夫禀受气血有偏胜者，气胜血则阳盛阴微，精气易流，经云：阳强而不能密，阴乃消亡。宜服此药，和阳助阴。

熟地黄净洗、酒浸、蒸二次，焙乾，二两　兔丝子淘去沙土，蒸二次，研烂，焙　川当归洗、焙。各一两半　穿心紫巴戟　肉苁蓉洗，切，焙　北五味　人参去芦　嫩鹿茸酥炙　坚白茯苓　龙齿　嫩黄耆蜜炙　石莲肉各一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每五十丸，温酒米饮任下。

三丹王启玄传玄珠先生、耘苗丹三方序曰：张长沙戒人妄服燥烈之药，谓药性偏有所助，胜克流变，则真病生焉，犹悯其苗之不长而揠之者也。若禀气受血不强，合服此而不服，反忽略之，是不耘苗者也。

上丹：　养五脏，补不足，秘固真元，调二气，和荣卫，保神守中；久服轻身耐老，健力能食，明目，降心火，交肾水，益精气，男子绝阳，庶事不堪，女子绝阴，不能妊娠，腰膝重痛，筋骨衰败，面色黧黑，心劳志昏，寤寐恍惚，烦愦多倦，余沥梦遗，膀胱邪热，五劳七伤，肌肉羸瘁、上热下冷，难任补药，服之半月，使阴阳自和，颜色肌肉，光润悦泽；开心意，安魂魄，消饮食，养胃气。

五味子半斤　百部酒浸一夕、焙　兔丝子酒浸，别研　肉苁蓉酒浸　杜仲锉炒，断丝　巴戟去心　远志去心　枸杞子　防风去叉　白茯苓去皮　蛇床子炒　山药　柏子仁别研。各二两

右末，蜜丸，梧子大、食前，温酒、盐汤任下三十丸，春煎乾枣汤，夏加五味子四两，季月加苁蓉六两，秋加枸杞子六两，冬加远志六两。

中丹：　补百损，体劣少气，善惊昏愦，上焦客热，中脘冷痰，不能多食，心腹弦满，脾胃气衰，精血妄行，容色枯悴。

黄耆　白芍药　当归　白茯苓　人参　桂心各二两　川椒炒出汗　熟附子　黄芩各一两，为末，姜汁和作饼

右末，粟米饮搜和得所，捣千杵，丸如梧子大，酒饮任下三、五十丸，食前服。

小丹：　补劳益血，去风冷百病，诸虚不足，老人精枯神耗，女子绝伤断绪，久服益寿延年，安宁神志魂魄，流滋气血脉络，开益智慧，释散风湿，耳目聪明，筋力强壮，肌肤悦泽，气宇泰定。

肉苁蓉酒浸　熟地黄各六两　五味子　兔丝子酒浸。各五两　柏子仁别研　天门冬去心　蛇床

---

[1] □分：普济方卷二百二十五诸虚门作"一两"，可资参证。

子炒　覆盆子　巴戟去心　石斛各三两　续断　泽泻　人参　山药　远志去心，炒　山茱萸　菖蒲去毛　桂心　杜仲锉，炒断丝　白茯苓各二两　天雄炮，去皮脐，一两　炼成钟乳粉扶衰用三两，统老用一两，常调用一两，气实则除去。

右末，蜜丸，梧桐子大，食前，酒服三十丸至五十丸，忌五辛、芜荑、饧鲤，虚人多起，去钟乳，倍地黄；多忘，倍远志、茯苓；少气神虚，倍覆盆子；欲容色光泽，倍柏子仁；风虚寒，倍桂心；小便赤浊，三倍茯苓，一倍泽泻；吐逆，倍加人参；风虚，倍天雄。

诜诜书凝真丹：　治丈夫三丹不凝结，致真气不固，精清精滑，饮食不美，四肢怠惰，昏困嗜卧。

上丹：　不凝结，则常多感冒，鼻流清涕，头目昏疼。

益智仁二两，用饼惮药，搜面裹煨令面焦，去面不用。

右细末，每少许，摘鼻内，久用清涕自止。

中丹：　不凝结，则发热自汗，心常惊悸，恍惚健忘，不能饮食。

益智仁三两，用酸醋浸三宿，焙乾。

右细末，醋煮面糊为丸，如梧子大，每服三十丸至五十丸，盐汤吞下。

下丹：　不凝结，则真气不固，梦遗白浊，胸中短气，面黄体虚，形容瘦悴，情思不乐，饮食减少。

益智仁四两，用盐水浸三宿，焙乾

右细末，盐煮面糊为丸，梧桐子大，每服三十丸至五十丸，空心盐汤吞下，不可用酒服，恐散了真气。

九丹：

金液丹：　固真气，暖丹田，坚筋骨，壮阳道，除久寒痼冷，补虚损劳伤，治男子腰肾久冷，心腹积聚，胁下冷癖，腹中诸虫，失精遗尿，形羸力劣，脚膝疼弱，冷风顽痹，上气衄血，咳逆寒热，霍乱转筋，虚滑下利，伤寒阴证，身冷脉微，手足厥逆，或吐或利，或自汗不止，小便不禁，不拘丸数并服，身热脉出为度，痔漏湿蟨生疮，下血不止，妇人血结寒热，阴蚀疽痔。

硫黄一十两，先飞，拣去砂石，研为细末，用磁合盛，以水和赤石脂封口，盐泥固济，曝乾，地内先埋一小罐子，盛水令满，却安合子在上，再用泥固济乾，以慢火养七日七夜，候足，加顶火一通，煅候火尽，灰冷，却取出，研为末。

右药末一两，对蒸饼一两，汤浸，握去水脉搜和丸，如梧子大，每三十丸，至一百丸，米饮空心服。

诸丹之祖，众阳之宗，独体硫黄，养炼以火，纯一无杂，至刚象乾，壮阳铄阴，秘真固本，用冠其首，无与等伦，耦以水银，他皆居次。

法炼灵砂丹：　灵砂者，非常丹也，禀阴阳气，聚日月精，水火既济，脱壳炼成，上益精液，中通荣卫，下却强阴，固精补髓，保寿身轻。男子妇人，童男室女，真元虚惫，脏腑亏损，寒热往来，骨蒸盗汗，心神不宁，恍惚时惊，咳嗽喘满，呕吐寒涎，食减少味，小便滑数，时有白浊，形容羸瘦，中风痰厥，久病脾泄，诸虚百损，服之奇效。

好硫黄三两　水银九两

择天医黄道火日午时，先研硫黄为末，用人家常使铁锅，盛以麸炭火[1]，□□□成汁，却离火，渐渐以水银入铫内，使铁匙抄二□同一处，凡三次，慢慢炼成青黑沙，候冷乾燥，取出，研为细末，然后用好甘锅内，次用中建盏一只，曾经火煅者妙，安顿甘锅上，使铁线，十字两路缚令牢固，却用醋调赤石脂末，密固济盏缝，又单用醋调赤石脂膏，涂甘锅口缝，日中晒乾，候盏缝乾，再以赤石脂膏，竹篦子挑涂数次，又择天医黄道火日午时，先用麸炭一斤，端正顿在炉内，却安甘锅定了，于建盏内盛水九分，若乾，旋旋添水，煅至未时，用炭一斤，顿甘锅侧，约一寸，申时添炭火二斤，在甘锅侧，约二寸，至亥时添炭一斤，在甘锅侧，约三寸，至子时，炉下退火，盏内去汤，添井水九分，至寅时取出灵砂，研为末

右用糯米末为饼，丸如小麻子大，小者若粟米，丸毕，顿在纸灰盘内，二日取出，用布袋打，或碗盏盖合，打令光色，每服五

① 火：此下脱字，普济方卷二百十九诸虚门作“慢慢熔”，可资参证。

丸至十丸，加至二十、三十丸，人参枣汤送下。常服，温酒盐汤任下。

服饵法

诸虚不足，气不升降，膀胱疝气，淋沥、遗精、白浊，炒茴香、青盐入酒煎，候温下；元气伤惫，羸弱无力，不思饮食，温酒盐汤下；虚劳，喘嗽不安，罂粟、乌梅、姜汤下；以物压，热劳，口乾，无时发热，瘦弱不食，贝母柴胡汤下；冷劳，虚颤手足弱，姜附麝香酒下；盗汗，阴汗，小便频数，白浊，牡蛎、煅，多生硫黄少、盐共三味，细研，令停酒下；童室一切劳气，泄漏精血，日见枯羸，色黄厌食，怯弱危困，人参柴胡多半夏少汤下。妇室老童，一切虚证，皆可服，但随证轻重，年齿大小加减。男女中邪，麝香酒或井花、水花化下，外以七粒，桃枝七寸，入绛袋，悬于患人心前辟之。男女邪气所侵，痰疟不已，桃柳汤下；寒热疟疾，草果姜汤下；中满腹胀，体痛腰疼，莪术汤下。脾胃大虚，气不升降，呕逆番胃，腹痛甚者，丁香二粒　胡椒五粒　甘草半寸同嚼，以热汤下十丸。脾胃大虚，津液耗竭，不思饮食，人参汤米饮任下。心腹冷胀，绞刺，上下腹痛，茴香汤下。冷气攻疰，引痛肚疼，木香汤下。心痛，乾姜良姜汤下。男女心烦不宁，心绪不正，妄见如祟状，沉香灯心汤下。梦泄，白茯苓末汤下。冷泻，乾姜汤、米饮任下。赤痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；赤白痢，甘草乾姜汤下。腰虚肠滑泄利、缩砂、粟壳、陈皮、生姜、陈米、北枣汤下。如病重不食者，亦用前药煎服送下，可全愈，复食能起死回生。肠风泻血，槐花柏叶汤下。男女一切风疾，身体瘫疼，松节酒下。瘫痪手足不举，人参附子汤下。中风不语，木香附子汤下。遍身疼痛走注风，嚼生葱酒下。中风痰厥，霍乱转筋，番胃呕逆，丁香汤下。男女腰腿痛，木瓜盐酒、盐汤任下。腰脚痛，木瓜胡桃汤下。乾湿脚气，疼痛不能行，木瓜酒下。木[1]肾偏坠，吊气疼肿，炒茴香及三棱、枣子煎汤下。气滞腰疼，生姜、陈皮汤下。妇人血气疠刺，延胡索、五灵脂、酒醋各半盏，煎汤下。血蛊、血崩、血刺，一切血疾，当归芍药汤下。产后中风，角弓反张，不省人事，荆芥煎酒服；候省，再以此酒下丹。产后热入血室，神昏语乱，若祟，生地黄酒下。小儿惊风，金银薄荷汤下。小儿慢惊，人参附子汤下。小儿脾胃虚弱，神昏欲脱，危困者，沉香、丁香、附子汤下。小儿冷热，虫疼，肚大青筋，厌乳瘦弱，使君子枣汤下。小儿虚热时潮，手足抽掣，临睡惊惕，金银薄荷汤下。一法用硫黄二两结砂　水银八两　法及甘锅，盏制度，並依前法，止用汤炉[2]□□□炭火二斤，午未时煅至申时出火，候来日早开为末，煮半夏饼丸，此炼法乃二八灵砂也。服饵可依常法，非比前灵砂者，水火之候，子午法也，奇效，两端神验各异。本事方理霍乱吐泻不止，及转筋诸药不效者，一粒治一人。用生硫黄一两，研　水银八钱　二味，铫子内炒，柳木篦子不住搅停[3]，更以柳枝蘸冷醋频频洒，候如铁色，结成青金块方成，刮下再研如粉，留小半为散，以粽子尖三枚，醋约半盏，研稀稠得所，成膏和圆，如鸡头子大，朱砂为衣，每服一丸，丁香汤磨化下，如服散子，丁香汤调下一钱。伤寒阴阳乘伏，用龙脑冷水磨下，日二、三服，名青金丹。　　一方：用药与青金丹同，理一切吐逆，不问虚实冷热，霍乱番胃，名的奇丹。　　钱氏理小儿虚实，冷热霍乱吐逆，用硫黄不夹石者半两，细研　水银一分[4]同研，如黑煤色，不见星为度，每一字至半钱，生姜水调下，不以时，量大小加减，此末浮泛难调，仍先滴少水，以指缓缓研之，稍稍增汤，调开服，兼治大人小儿，一切吐逆[5]，诸药

① 木：普济方卷二百十九诸虚门作“外”，可资参证。
② 炉：此下脱字，普济方卷二百十九诸虚门作“一个生”。
③ 停：普济本事方作“匀”。
④ 一分：钱氏小儿药证直诀作“二钱半”。
⑤ 逆：钱氏小儿药证直诀作“利”。

不效者，名二气散。　卫生方理小儿因惊，饮食失节，致阴阳不和，脏腑生病、中满气急，噎塞不通，饮食下咽，即成吐呕。用生硫黄　水银等分同研，不见水银为度，蒸枣肉为丸，如粟米大，每一岁儿，服七丸，温米饮下，名交泰丹。　明理论理膈气反胃诸药难差，朝食暮吐，食已辄出，其效神速。用硫黄半两　水银　黑锡合三钱　同于铫内，用柳木槌研，微上火细研为灰，取后入丁香末二钱　桂末一钱　生姜末三钱　同研停，每三钱，黄米粥饮调下，一服效，甚则再服，名桂香散。

神应参丹：　丈夫妇人，童男室女，心肾亏盈，神气欲脱，咳嗽痰喘，咯血气急，寒热往来，形容瘦弱，风痰潮厥，肠滑泄利，一切虚证，皆能主之。

炼朱砂末八两　灵砂末　代赭石末各二两

右三味，一处研极细，无声为度，用糯米末一两　人参末半两　拌停，用热白汤和作饼二个，于汤内煮，令浮熟，取出，斟酌搜和，令稀稠得所，丸如小麻子大，顿在桑柴炭灰盘内，候三日，去灰，用新麻布袋，打令光色，每服五粒，人参北枣汤下，病势重者，可服二十粒。

炼朱砂法：　辰广二州朱砂，块颗如黑豆大者八两分为三处，　人参三十两亦分为三处，却用银锅，或年深古铁锅，注溪少或湖水令满，安顿蒸笼于上，笼内用细密竹筛为礌，先将人参在内，次入朱砂三重间之，然后用炭一百五十斤，分为三处，每一昼夜，用炭五十斤，水五桶，水乾渐添，至天明，取人参、朱砂出，拣其朱砂、每粒用木槌击为二三斤，再用人参十两，仍旧如前安顿蒸，自午至天明，如是三日，满足取出，用水澄洗朱砂令净，却用硫黄一两　草茶一两　各为细末，先用硫黄末，顿在熟铁铫内，麸炭火慢慢熔成汁，次以蒸了朱砂，撺在汁内，炒停，候硫黄为烟，却用草茶末分三次，掺在朱砂上，炒令停，存硫黄性为度，去茶焦末，净拣朱砂作末，其所择烂人参，日中晒乾，雨则火焙，别为细末，枣汤调下，大治一切渴疾，及伤寒过经无汗。

炼代赭石法：　丁头代赭石末三两先用硫黄二钱为末，米醋调涂赭石上，次用盐泥固济，炭火三斤，煅硫黄化为烟，却去泥，取出赭石，再用米醋浸一时，久用火煅，醋淬，凡三次，别研为末，

养正丹：出宝林真人谷伯阳伤寒论中，一名交泰丹。　却邪辅正，助阳接真，理元气虚亏，阴邪交荡，正气乖常，上盛下虚，气不升降，呼吸不足，头旋气促，心神怯弱，梦寐惊悸，遍身盗汗，腰痛腿疼，或虚烦狂言，口乾上喘，翻胃吐食，霍乱转筋，咳逆不定，中风涎潮，不省人事，阳气欲脱，四肢厥冷，伤寒阴盛自汗，唇青脉沉，最宜服之。妇人产后，血虚身热，月候不调，带下腹痛，悉能治疗。常服济心火，强肾水，进饮食。

硫黄细研　黑锡去滓，净秤[1]□水银结砂子　水银　朱砂细研。各一两

右用黑盏一只，火上熔黑锡成汁，次下水银，以柳枝子搅停，次下朱砂，搅令不见星子，放下少时，方[2]硫黄末，急搅成汁、和。如有焰，以酸洒之，候冷取出，研如粉，极细，用糯米粉，煮糊为丸，如绿豆大，每三十丸至五十丸，盐汤枣汤空心下。易简方，此丹本有利性，或例作丹药，用以补虚，治泄泻，大非所宜，尊年老人寒秘，却宜服之。

来复丹：铁瓮城八角杜先生方，一名正一丹。　配类二气，均调阴阳，夺天地冲和之气，乃水火既济之方，可冷可热，可缓可急，补损扶虚，救阴助阳，善理荣卫不交养，心肾不升降，上实下虚，气闭痰厥，心腹冷痛，脏腑虚滑，不问男女老幼，危急之证，但有胃气，无不获安，功效殊胜。

舶上硫黄透明不夹石者　硝石同硫黄为细末，入定墎内，以微火炒，用柳篦不住手搅，令阴阳气相入，不可火太过，

① 秤：此下脱字，世医得效方作“与”，可资参证。
② 方：世医得效方此下有“入”字，可资参证。

恐伤药力，再研极细，名二气丸 太阴玄精石 研细，水飞。各一两 五灵脂 五台山者，水飞去砂石，出乾 青皮 去白 陈皮 去白。各二两

右以五灵脂，二橘皮为末，次入玄精石末，及二气末拌停，以好醋打糊为丸，如豌头大，常服五十粒，空心粥饮吞下，甚者一百粒，小儿三、五粒、新生婴儿一粒。慢惊风或吐利不止，变成虚风抽搦者，非风也，胃气欲绝故也，用五粒，碎米饮下。老人伏暑迷闷，紫苏汤下。妇人产后血逆，上抢闷绝，并恶露不止，赤白带下，並用醋汤服。常服和阴阳，益精神，散腰肾阴湿，止腹胁冷疼，应诸疾，不辨阴阳证者，立见功效，灵验难纪。易简方云：当与养正、黑锡、二丹相类，但体轻不能镇坠耳！然消石既寒，佐以橘皮，其性疏快，硫黄且能利人，若作缓药，用以止泻① 误矣。但霍乱一证，吐利交作，盖由饮啖生冷，或冒暑热之气，中脘节闭，挥霍变乱，此丹通理三焦，分顺阴阳，服之其效最验。中胃② 昏乱，反胃吐逆，肾厥头疼，老人风秘，小儿惊风，服之皆宜。

黑锡丹：丹县慈济大师，受神仙桑君方 生阳逐阴，安神养精，进美饮食，消磨冷滞，除湿破癖，不动真元，调和脏腑，理上盛下虚，阴阳不升降，头目彻痛，目瞪昏眩，脚气上攻，牙龈肿痛，满口生疮，齿疼欲落，脾元虚冷，面黄羸瘦，胸中痰饮，不思饮食，肢体浮肿，五种水气，奔豚气，上冲胸腹，连两胁膨胀刺痛，不可忍，气欲绝者，脾寒心痛，冷汗不止，触犯寒邪，唇口青黑，手足厥冷，霍乱吐利，卒暴中风，喉中涎响，痰潮上膈，语言謇涩，神昏气乱，状如瘫痪，风药吊吐不出，以此药一粒，煎姜枣汤灌之。男子阳事痿怯，脚膝痠软，行步乏力，脐腹虚鸣，大便久滑，妇人血气攻注头面四肢，血海久冷，白带自下，岁久无子，並宜服之。

硫黄 透明者，结砂 黑铅 洗熔了淬。各二两 金铃子 蒸熟，去皮核 沉香 镑 木香 附子 炮，去皮脐 胡芦巴 酒浸，炒 肉桂 只须半两 舶上茴香 破故纸 酒浸，炒 阳起石 研成粉，水飞 肉豆蔻 面裹，煨。各一两

右用黑盏，或新铁铫内，如常法，结黑锡硫黄砂子，地上出火毒，研极细，並杵罗为末，一处和停，入研，自朝至暮，以黑光为度，酒糊丸，如梧子大，阴乾入布袋内，擦令光莹，每服五、七十丸，空心姜、盐、汤，枣汤任下，妇人艾醋汤下 本事黑铅硫黄 结砂子。各三两 川练肉 附子 舶上茴香 炒 胡芦巴 破故纸 炒 肉豆蔻 各一两 巴戟木香 沉香 各半两 将砂子研细，余药末，研匀，入碾，自朝至暮，以黑光色为度，酒糊为丸，梧桐子大，阴乾，布袋内擦令光莹，丈夫元脏虚冷，真阳不固，三焦不和，上热下冷，夜梦鬼交③ 觉来盗汗，面无精光，肌体燥涩，耳内虚鸣，腰腹④ 疼痛，心气虚乏，精神不宁，饮食无味，日渐瘦瘁，膀胱久冷，夜多小便，一切冷疾，盐酒、盐汤空心任下⑤，妇人月事愆期，血海久冷，恶露不止，赤白带下，艾醋汤下，阴毒伤寒，面青，舌卷难言，四肢厥冷，阴缩，不省人事，急用枣汤吞一、二百丸，即使⑥ 回阳，命无不活，大能调治荣卫，升降阴阳，安和五脏，洒陈六腑，补损益虚，回阳反阴，名黑锡丸。

和剂玉华白丹：唐中⑦ 虚先生三品制炼方，曾经进宣政间，系是上品丹。 清上实下，助养根元，扶衰救危，补益脏腑，理五劳七伤⑧，肺痿⑨ 久嗽上喘，霍乱转筋，六脉沉伏，唇口青黑，腹胁刺痛，大肠不固，小便滑数，盗汗梦遗，肌体瘦瘁，目暗耳鸣，胃虚食减，久疟久痢，积寒痼冷，诸药不愈者，服之如神。常服温

① 泻：王氏易简方此下有“者”字，可资参证。
② 胃：王氏易简方作“暑”，可资参证。
③ 鬼交：普济本事方作“交合”。
④ 腹：普济本事方作“背”。
⑤ 下：普济本事方此下有“三、四十丸”四字。
⑥ 使：普济本事方作“便”。
⑦ 中：太平惠民和剂局方作“冲”。
⑧ 伤：太平惠民和剂局方此下有“夜多盗汗”四字。
⑨ 痿：太平惠民和剂局方此下有“虚损”二字。

平不燥，润肌肤，除宿患[1]。

白石脂净瓦阁起，水[2]煅红，研细，水飞　阳起石甘锅盛，大火煅红，取出，酒淬，置在阴地上，令乾，不可晒[3]炼成钟乳粉[4]研细　左顾牡蛎七钱，先用韭叶捣，盐泥固济，火煅放冷，取白者，各半两[5]

右各研，极细如粉，方拌和令停[6]，研一二日，以糯米粉煮糊，丸如鸡头子[7]大，入地坑，出火毒一宿，每服五[8]粒，空心，浓煎人参汤放冷[9]下，熟水亦得[10]。妇人久无妊者，当归、熟地黄浸酒下，便有符合造化之妙。久冷，崩带虚损，脐腹撮痛，艾醋汤下。服毕，以白粥压下。忌猪羊血，绿豆粉，恐减药力。尤治久忧[11]肠风秽毒。

震灵丹：紫府元君，南岳魏夫人方，出道藏。一名紫金丹　固秘真元，不僭不燥，夺造化冲和之功，无金石飞走之药，大理真元衰惫，五劳七伤，脐腹冷疼，肢体痠痛，上盛下虚，头目晕眩，心神恍惚，血气衰微，中风瘫痪，手足不遂，筋脉拘挛，腰膝沉重，容枯肌瘦，目暗耳聋，口苦舌乾，饮食无味，心肾不足，精滑梦遗，膀胱疝坠，淋沥，盗汗，久泻久痢，呕吐不食，八风五痹，一切沉寒痼冷，服之如神；妇人血气不足，崩漏带下，胎脏久冷无子，服之立效。

禹余粮石火煅醋淬，不计遍数，以手捻得碎为度　丁头代赭石如上煅淬　北赤石脂　紫石英四味，各用四两

右四味，並作小块，入甘锅内，盐泥固济，候乾，用炭十斤，煅红火尽为度，入地坑埋，出火毒二宿。

朱砂一两，研，水飞　滴乳香别研　没药去砂、石，研　五灵脂去砂石研。各二两

右八味，並研停[12]糯米糊丸[13]鸡头大，晒乾，出光，每五[14]粒，空心温酒、冷水任下，常服镇心驻颜，温脾肾理腰膝，除尸疰蛊毒，辟鬼魅邪疠，久服轻身，渐入仙道，忌食猪羊血，恐减药力，遗精白浊，米饮调茯苓末下；自汗盗汗黄耆汤下；沉寒痼冷，酒下；应有走失，或泄泻后，枣汤下；大便溏泄，浓米饮下；老人血利，白梅茶下；休息痢疾，乌梅汤下；肠风便血，清米饮调百草霜末下；妇人崩中下血，米饮调香附末下；带下赤白，炒艾醋汤下；妇人应是虚损，或失血后，常服，醋汤下；孕妇勿服。小儿吐泻后，成慢惊慢脾，最难疗理，止用此丹三、两粒，为末、米饮调下，量大小加减最妙。此丹但肥伟人，不宜常服，恐涩滞气血，为痈疖之患，若用以治病，极有功效，则不拘此说。

和剂养气丹[15]：　理诸虚不足，气血虚弱，头昏目晕，肢体倦怠，神志昏愦，梦遗盗汗，小便滑数，脐腹撮痛，手足时冷，耳作蝉鸣，口苦咽乾，气促喘乏，脾胃气虚，全不思食，诸风瘫痪，半身不遂，语言謇涩，肢体重痛，寒湿气痹。久寒宿冷，结气泄泻，温疟寒热，下痢赤白，及肠风痔瘘，下血不止，妇人子脏久冷，胞结伤惫，崩漏亡血，带下五色，月候不调，来多不断，过期不来，腋胁刺痛，血癥血闭，羸瘦乏力，致成虚损。

代赭石火炼，醋淬七次　禹余粮石同上，煅淬　北赤石脂别研　紫石英煅一次。各半斤　磁石四两，火煅醋淬，十次已上。五品各研极细，又各以水研，挹其清者，置之纸上，纸用筲箕盛，使细末在纸上，而水滴下，挹尽而止，既乾，各用藏瓶盛贮，以盐水纸筋和泥固济，阴乾，用好硬炭五十斤，分作

---

① 常服温平不燥润肌肤除宿患：太平惠民和剂局方无此句。
② 水：太平惠民和剂局方作“火”。
③ 不可晒：太平惠民和剂局方作“各半两”。
④ 粉：太平惠民和剂局方此下注有“一两”二字。
⑤ 各半两：太平惠民和剂局方无此三字。查世医得效方作“秤半两”。
⑥ 停：太平惠民和剂局方作“匀”。
⑦ 子：太平惠民和剂局方无此字。
⑧ 五：太平惠民和剂局方作“一”。
⑨ 冷：太平惠民和剂局方此下有“送”字。
⑩ 得：太平惠民和剂局方此下有“常服温平，不僭不燥，泽肌悦色，祛除宿患”。十六字。
⑪ 忧：太平惠民和剂局方作“患”。
⑫ 研停：太平惠民和剂局方作“为细末”。
⑬ 丸：太平惠民和剂局方此下有“小”字。
⑭ 五：太平惠民和剂局方作“一”。
⑮ 和剂养气丹：太平惠民和剂局方本方内无“天雄、胡椒”二味，尚有“茴香炒，肉桂去粗皮，巴戟盐汤浸打去心，山药，白茯苓，远志去心各一两”六味。又方内代赭石剂量为一斤，磁石为半斤，附子为二两，当归为一两。

五处，每一处用炭十斤，烧红作一炉子，煅此五叶[1]以纸灰盖之，两日后，火尽灰冷，则再煅如此三次，候冷取出，埋地坑内两日，出火毒，再研细，入后药末 天雄炮裂，去皮脐 附子同上制 破故纸酒炒香 鹿茸酥炙。各一两 当归酒浸，一宿，焙 苁蓉同上制。各两半 肉豆蔻面裹，煨 沉香 丁香 胡椒 木香不见火。各一两 阳起石略煅，淬者亦得 朱砂或煅，或蒸 钟乳粉各一两，并别研 乳香别研 没药去砂，别研 五灵脂各一两，入众药同研

右末，用无灰法酒，搜糯米粉作饼子，入汤煮熟，以浮为度，却搜和诸药成剂，如尚燥，则入少许酒，每湿剂一两，作九十丸，阴乾，每服一二十丸，空心米饮，温酒任下。黄寺丞方去磁石、灵脂、朱砂、鹿茸、阳起石、苁蓉。

① 叶：太平惠民和剂局方作“药”。

诸虚门八

简易方二

究原方大建中汤：治小腹急痛，便溺失精，虚热盗汗，四体倦怠，百节烦痛，口苦舌涩，心怔气短，日渐羸弱。素问云：肾病传心，筋脉相引而急，小腹痛热出白液。左传云：丧志名为盅病①，乃真精②不守也。若小便滑③数，日夜无度，由脬门不闭，水液不藏，因思虑过多，心气散溢④，服之尤妙。

白芍药六⑤两　绵黄耆蜜炙　川当归洗，焙　远志去心，用灯草煮　泽泻三两　人参　龙骨各一两　甘草炙，一⑥两

右㕮咀⑦，每四钱重，水二大盏⑧，生姜五片，煎取八分，去滓，热⑨服。气弱甚者，加熟附二两；腰痛筋急，加官桂一两。

定斋未病方滋气养血，充益五藏。用苁蓉酒浸一夕　肉桂　白芍药　甘草　人参　茯苓　鹿茸蜜炙　龙骨煅。各等分　生姜、枣同煎，亦名大建中汤。圣惠方治虚劳，能益气补不足。用桂心　黄耆蜜炙　当归　白芍药　白术　附子各一两，炮　熟乾地黄三两　甘草半两　木香三分　锉散，每四钱，水一中盏⑩，生姜半分，枣三枚，煎取六分，去滓，下饴糖如枣大，再煎一两沸，食前温服，名大建中散。叶氏方治血脉⑪虚少，筋骨不荫⑫，身倦力弱，心忪⑬痰逆，腹痛膝软⑭，或失血后，虚羸不复常，妇人月水不调，带下，腹胁作痛。用白芍药　桂心　甘草炙　黄耆蜜炙　当归酒浸　人参　白⑮茯苓　远志去心　龙骨各一两　泽泻半两⑯　粗末，每⑰五钱，水二盏，姜五片，大枣二⑱枚，煎取一盏，临时入饴糖一匙、空心食前服，名十味大建中汤。补诸虚损，滋养荣卫，理劳伤，虚汗盗汗。用黄耆　当归　熟地黄各一两半⑲　人参　白术　白茯苓　白附子炮裂，水⑳浸，削去皮脐　五味子　石斛锉、酒浸半日，炒　牛膝酒浸　苁蓉酒浸　薏苡仁　白芍药　桂心各一两　甘草炙，三分㉑　粗末，每㉒三钱，水一大盏半，姜五片，枣二㉓枚，小麦百粒，煎七分，去滓，空心服；名十五味大建中汤。是斋方虚劳胸㉔烦心怔，口苦咽乾，咳嗽，五心㉕热。用黄耆㉖　白术　枳壳去瓤　前胡各三分　杏仁去皮尖　银州柴胡　白茯苓　人参㉗　当归　川芎　半夏汤洗七次　甘草炙

---

① 病：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“证”。
② 精：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“元”。
③ 滑：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“涩”。
④ 溢：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“外”。
⑤ 六：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“四”。
⑥ 一：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“二”。
⑦ 㕮咀：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“罗匀”。
⑧ 盏：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“钟”。
⑨ 热：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“温”。
⑩ 中盏：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“钟”。
⑪ 脉：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“气”。
⑫ 荫：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“舒”。
⑬ 忪：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“怯”。
⑭ 腹痛膝软：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“膝疼，膝腰软”。
⑮ 白：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“术”字。
⑯ 两：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“为”字。
⑰ 每：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“服”字。
⑱ 二：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“三”。
⑲ 一两半：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“一两”。
⑳ 水：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“酒”。
㉑ 分：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“为”字。
㉒ 每：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“服”字。
㉓ 二：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“三”。
㉔ 胸：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“厌”。
㉕ 心：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“烦”字。
㉖ 耆：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“去芦”二字。
㉗ 人参：普济方卷二百十七诸虚门引究原方其剂量为“三分”。

黄芩　白芍药　羚羊角　生乾地黄　麦门冬去心。各[1]□分[2]　每四钱，水一大盏半，姜四片，煎八分，去滓，食后，日二服，名十七味大建中汤。卫生家宝方理诸虚劳气，体倦骨疼，羸瘦少力，心忪胸痞不食[3]，及妇人血气风劳，月水不调，服之令人有子，如患气块，立得消化，神效。用黄耆蜜炙　官桂　秦艽　肉豆蔻煨　柴胡　荆芥　白芷　鳖甲醋炙　桔梗各二两　当归　莪术炮　川芎　麦门冬去心　白芍药　人参去芦　茯苓　甘草炙　木香　酸枣仁炒　海桐皮　枳壳去瓤，煨　乾地黄各一[4]两　沉香　槟榔各半两[5]　细末，每二钱[6]，水一盏，姜三片，乌梅两个，煎至七分，温服。如觉脏腑冷，即空心热服；小便多，即食后临卧时服。名二十四味建中汤。

羡　补

叶氏方十补汤：　治诸虚不足，安益心肾。

白芍药一两　当归酒浸一宿　黄耆蜜炙　生乾地黄洗　茯神去木。各半两　肉桂去皮，四钱　北五味三钱　天台乌药　麦门冬去心　人参　白术各二钱半　酸枣仁微炒　陈皮去白。各二钱　木香煨　半夏汤洗七次，　沉香不见火。各一钱

右㕮咀，每二钱，水二盏半，姜五片，枣三枚，同煎至一盏，去滓，通口服。

究原方双补丸：　治一切虚损，五劳七伤，面色黧黑，唇口乾燥，发渴，目暗耳鸣，心忪气短，食少神倦，夜梦惊恐，四肢酸疼，寒热医方大成、集成、南北经验方、永类钤方烦热。盗汗，小腹拘急，小便滑数，妇人诸疾，并宜服之。常服既济水火，益气安神。

鹿角霜三两　熟地黄洗，再蒸　沉香　兔丝子酒浸，蒸研，焙　覆盆子去枝蒂　白茯苓去皮　人参去芦　宣木瓜　薏苡仁炒　黄耆炙　苁蓉洗，酒浸　五味子去枝，炒　石斛去根，炒　当归去芦，酒浸　泽泻切块再蒸。各一两　麝香一钱，别研　朱砂半两，别研为衣

右细末，炼蜜为丸梧子大，每五七十丸，空心，盐汤下。

家藏方鹿茸丸：　治真元虚惫，五弱七伤，面色黧黑，唇口乾燥，目暗耳鸣，心忪气短，精神昏倦，喜怒无常，饮食无味，四肢酸疼，举动乏力，小腹拘急，小便滑数，或时出血。

熟地黄洗，焙，五两　山药三两　杜仲炒断丝，一两半　鹿茸烧去毛，酒浸，炙　五味子　附子炮，去皮脐　肉苁蓉酒浸一宿　牛膝酒浸一宿。各一两

右细末，面糊丸梧子大，每三十丸，温酒盐汤任下。　和剂方用药同，但炼蜜为丸，每剂一斤，以麝香一钱为衣，名麝香鹿茸丸。三因方主诸虚百病，精气耗散，血少阳萎，服此调荣卫，利腰脚，补精血。熟地黄二两　鹿茸酥炙，两半　麝香一钱，别研　沉香三分　细末，入麝香研和，蜜丸梧子大，空心，温酒盐汤任下三十丸，亦名麝香鹿茸丸。补虚益真气，暖下焦，助老扶弱，久服强健。用鹿茸二两，酒炙　附子炮，去皮脐　沉香各半两　麝香一钱一字，别研　细末，将肉苁蓉一两半，酒煮烂研细，别入酒，熬成膏和丸，如梧子大，每五十丸，温酒盐汤任下，空心食前服，名沉香鹿茸丸。

叶氏方育神散：　理心气不宁，三二十年不愈者，皆治。虚弱多惊，神色昏愦，怔忪健忘，言语无节，有类癫邪。心志不定，饮食无味，小便白浊。

人参去芦　白术　白茯苓去皮　甘草炙　当归酒浸　乾姜炮　白茯神去木　龙骨别研如粉，临时和入　防风去芦　远志去心　紫菀茸　赤石脂别研细，临时入　桂心去皮，不[7]火，临时入　红芍药各等分

右末和匀，每二钱，水一盏，姜三片，

---

① 各：此下脱字，普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“二”。

② 分：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“为散”二字。

③ 胸痞不食：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“胸满，痞闷不食”。

④ 一：普济方卷二百十七诸虚门引究原方作“二”。

⑤ 两：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“为”字。

⑥ 钱：普济方卷二百十七诸虚门引究原方此下有“半”字。

⑦ 不：普济方卷十六心脏门引简易方此下有“见”字。

枣一枚，煎七分，食后服。

龙齿汤：　理心怔惊悸，常怀忧虑，神思昏昧，如人将捕状，小便赤少，或多或浊。

官桂[1]□两半　直指方辣桂二两　半夏二两，汤泡　人参去芦　白茯苓去皮　甘草炙　当归　龙齿研　直指方龙骨研　桔梗炒　远志去心，直指方水浸取肉炒　枳壳去瓤，麸炒。各一两半　黄耆蜜炙　茯神去皮。各一两，　直指方去木

右末，每三钱，水盏半，姜三片，枣一枚，直指方姜五片，枣二枚　粳米百粒，煎至七分，食前服。

叶氏方定心汤：　理心气不足，荣血衰少，多畏不乐，精神昏昧，魂魄飞扬，心神离散，梦中失精，白浊。

人参去芦　白茯苓去皮　茯神去木　黄耆蜜炙。各三两　白术　赤石脂研　川芎　厚朴姜汁制　紫菀茸　防风各二两　麦门冬去心，两半　官桂去皮、甘草炙。各一两

右粗末，每三钱，水盏半，赤小豆七十粒，煎七分，去滓，食后通口服。

家藏方天王补心丸：　宁心保神，益血固精，壮力强志，令人不忘，清三焦，化痰涎，祛烦热，除惊悸，疗咽乾口燥，育养心气。

熟地黄四两，洗　人参去芦　白茯苓去皮　远志去心　石菖蒲去毛　黑参　柏子仁　桔梗去芦　天门冬去心　丹参洗　酸枣仁炒　甘草炙　麦门冬去心　百部洗　杜仲姜汁炒断丝　茯神去木　当归　五味子各一两

右细末，炼蜜丸，每一两作十丸，金箔为衣，每服一丸，灯心枣汤化下，食后临卧服。

惊气丸：　治惊忧积气，心受风邪，发则牙关紧急，涎潮昏塞，醒则精神若痴。

紫苏子一两，略炒　附子炮　南木香不[2]火　南星洗，浸，薄切片，姜汁浸一夕　白僵蚕炒，去丝嘴　天麻　花蛇酒炙，去骨　橘皮　麻黄去节。各半两　乾蝎去毒　朱砂各一分。留少许为衣

右为末，入脑麝少许，同研极停，炼蜜杵丸龙眼大，每服一粒，金银薄荷汤化下，温酒亦得。予家秘方也，戊申年，军中一人犯法，褫衣将受刃，得释，神失如痴，予与一粒，服讫而寐，及觉病已失矣。江东提辖张载扬，其妻因避寇，失心已数年，予援此方不终剂而愈。黄山沃巡检彦，其妻狂厥逾年，更数十医而不验，予授此方，去附子加铁粉，亦不终剂而愈，铁粉非但化涎镇心，至如摧抑肝邪特异，若多恚怒，邪气太盛，铁粉能制伏之。素问言阳厥狂怒，治以铁落饮，金制木之意也，此亦前人未尝论及。

本事辰砂远志丸：　安神镇心，御药院方此下有补肾益志四字　治惊悸，消风痰，止头眩。

白附子生用　石菖蒲去毛　远志去心　人参　白茯神去木　麦门冬去心　川芎　山药　半夏曲　铁粉　南星锉，炒黄　天麻各半两　院方已上各一两　辰砂别研　院方一两四钱，入药六钱，为衣　北细辛各一分　院方半两

右细末，生姜五两，取汁，入水煮糊丸绿豆大，别以朱砂为衣，每服二十粒，院方每服三五十丸。夜卧，生姜汤下，小儿减丸数　叶氏方治忧愁思虑，痰气潮作，如醉如痴，精神不守，大便难，小便浊，头目眩晕，用药与上方同，但去天麻、南星耳！用水糊丸，如梧子大，每服四十丸，生姜薄荷汤下，日午夜卧服，名远志平肝丸。

叶氏方玉匮丸：　治心气不足，大补心肾。

大附子一个，七八钱重者，汤浸，洗去黑皮，脐作窍　辰砂一两，研入附子窍内，不尽者，留入木瓜内，铺盖附子　大木瓜一个，去皮瓤，作缸子，入附子在内，须留盖子盖之，用竹钉签定，蒸熟，取出竹钉　一法用人参切片，砌定附子于木瓜内，蒸尤妙

右用白磁碗盛木瓜缸子于甑内，蒸候附子烂熟，要无白为度，同于砂钵内，研细如糊，次入乾茯神末拌和，丸如梧子大，每十五丸或二十丸，人参汤空心服，温酒亦得。

---

① 桂：此下脱字，普济方卷十六心脏门引直指方作“一”

② 不：按文义此下应有“见”字。

杨氏方香砂散。旧名朱麝散，今改之治心转不定，好登高临险，恶言骂詈，不避亲疏，日夜强走，独语独笑，或登高叫怒，举止非常，大便秘结，小便赤涩，解衣裸露，不得安处，虚言忘乱，称神说鬼。

颗块朱砂研如粉　真麝香研

右二味，同研匀，用无灰酒满注于垍瓶内，以慢头火慢烧于垍瓶外，约一时久，用银器搅令热，随病人饮得酒多少，须全醉方止，俟患人睡著，以衣被厚盖，令汗出，其病自愈，每酒二升，使朱砂半两，麝香二铢，如病人只饮得一升，止用朱砂一分，麝一铢。

备急方辰砂散：　治风邪诸痫，狂言妄走，精神恍惚，思虑迷乱，乍歌乍哭，饮食失常，疾发仆地，吐沫带白，魂魄不守，医禁不治。

颗块朱砂四钱，研细　酸枣仁二钱　乳香二钱，研

右件为末匀，量病人饮酒几何，先须恣饮，令沉醉，但勿令吐，静室中以前药都为一服，温酒一盏，调顿服令尽，服药讫，便安置床枕令睡，如饮酒素多，但随其量，病浅一两日，深者三五日，睡不觉，令家人密伺之，觉即神魂定矣，谨勿惊触著，才惊动，更不复治。

叶氏方雄朱丸：　治丈夫妇人，因惊忧失心，或思虑过当，气结不散，积成痰涎，留灌心包，久而不去，窒塞心窍，遂成心气不宁，狂言妄语，叫呼奔走。

颗块朱砂一分，研　雄黄有墙壁明净者，一分，研　白附子一钱，为末

右拌和匀，以猪心血和丸，如梧子大，更别用朱砂为衣，每服三粒，用人参、菖蒲浓煎汤吞下，病去常服一粒，能安魂定魄，补心气，定神灵，化痰利膈。

和剂方参苓白术散：　理心脾气弱，神昏体倦，饮食不进，多困少力，中满痞噎，心忪上喘，呕吐泻利。

人参　白茯苓　白术　山药　甘草炒。各二两　缩砂仁　桔梗炒令深黄　薏苡仁　莲肉各一两　扁豆两半，姜汁浸，去皮

右为细末，每二钱，枣汤调下，小儿量岁数与之，此药中和不热，久服养气育神，醒脾悦色，顺正辟邪。

七珍散：　开胃养气进食。

人参去芦　白术　黄耆蜜炙　山药　白茯苓去皮　甘草炙　粟米微炒。各一两

右为细末[1]姜枣同煎[2]。如大故不思饮食，加白扁豆一两，蒸熟用，名八珍散。

本事方五味子丸：　平肺气，补虚消饮。

五味子二两　人参　桂门　槟榔煨　青皮　杏仁汤去皮尖　细辛去苗。各一两　附子炮，去皮脐　乾姜炮。各半两

右末蜜圆，如梧子大，每服三四十圆，酒或汤下，空心食前，日进三服。

叶氏人参固本丸：　又名二黄圆。夫人心生血，血生气，气生精，精盛则须发不白，颜貌不衰，延年益寿，其夭阏者，多由服性热之药，不能滋生精血也。而药之滋补者，无出生熟二地黄，天麦二门冬，人徒知服二地黄，而不知以二门冬为引也。盖生地黄能生精血，用天门冬引入所生之地，熟地黄能补精血，用麦门冬引入所补之地，四味互相该载；本草又以人参为通心气之主使，五味并归于心，而药之滋补，诚无过此。

生地黄洗　熟地黄洗，再蒸　天门冬去皮　麦门冬去心。各一两　人参半两　经验秘方、良方、寿亲养老书各一两

右五味，为末，炼蜜丸，如梧子大，空心温酒盐汤下三十丸，卫生易简方同。秘方、养老书、瑞竹堂方、袖珍方、五[3]□丸，良方三五十丸。服至十日明目，二十日不渴，自此以往，可致长生。养老书此下云：予登真人之位，此药之功也。

究原方心肾方：　理水火不既济，恍惚多忘，心忪盗汗，夜梦惊恐，目暗耳鸣，悲

① 末：普济本事方此下有“每服二钱，水一盏”七字。
② 煎：普济本事方此下有“至七分”三字。
③ 五：此下脱字，袖珍方作“拾”。

忧不乐，腰膝缓弱，四肢酸疼，小便数而赤浊，精滑梦遗，常服养心神，补气血，生津液，进饮食，安神定志。

牛膝去苗，酒浸　熟地黄洗，再蒸　苁蓉酒浸。各二两　鹿茸燎去毛，好酒涂炙　附子炮，去皮脐　五味子去枝　人参去芦　远志去苗，甘草水浸，捶去骨　医方大成水浸作煮　黄耆蜜炙　白茯神去木　山药①炒　当归去芦，酒浸　龙骨煅。各一两　兔丝子酒浸，蒸，碾成饼，三②两

右细末，用浸药酒，煮薄面糊为丸梧子大，每服五七十丸，枣汤下，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。空心，食前服。

叶氏方镇心爽神汤：　理心肾不交养，上盛下虚，心神恍惚，睡多惊悸，小便频数，遗泄白浊，常服镇心安神。

石菖蒲去毛，半两　甘草炙黄，四钱　人参去芦　赤茯苓去皮　当归酒浸。各三钱　南星炮，一分　橘皮去白　乾山药　紫菀去芦　半夏汤洗七次　川芎不③火　五味子去梗　细辛去苗　柏子仁微炒　枸杞子各二钱　酸枣仁汤浸，去壳，炒　通草　麦门冬去心　覆盆子各一钱半

右粗散，每服三钱，水一大盏，蜜一匙，煎取五分，去滓，取药汁，入麝香少许，再煎一二沸，放温服，不拘时。

本事方五味子丸：　理肝肾俱虚，收敛精气，补真戢阳，充悦肌肤，美饮食，止虚汗。

益智仁炒　苁蓉酒浸，焙　川巴戟去心　人参去芦　五味子去梗　骨碎补去毛　土茴香炒　白术　覆盆子　白龙骨　熟地黄洗　牡蛎煅　兔丝子各等分

右细末，炼蜜杵，丸如梧子大，焙乾，每服三十丸，空心食前，米饮下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。日二三服。

本事方思仙续断丸：　理肝肾风虚④，腰脊疼痛，脚膝不可践地。风毒流注下经，行步艰难，小便遗沥。补五脏内伤，调中益智，凉血补精，坚强筋骨，耐老轻身。

萆薢四两　防风去芦　薏苡仁　五加皮　牛膝酒浸　川续断　羌活各三两　生地黄　思仙木即杜仲锉，炒断丝。各五两

右细末，好酒三升，化青盐三两，用木瓜半斤，去皮子，以盐酒煮木瓜成膏，和杵丸梧子大，若膏子少，益以酒糊，每服三五十丸，空心食前，温酒盐汤任下。

本事方薏苡仁散：　治湿伤肾，肾不养肝，肝自生风，遂成风湿，流注四肢筋骨，或入左⑤肩髃，肌肉疼痛，渐入左⑥指中。

薏苡仁一两　当归酒浸　人参　川乌炮　川芎　白术　羌活　桂心　防风去芦　茵芋炒　麻黄去根节　乾姜炮　独活　甘草炙。各半两

右细末，每⑦二钱，空心临卧酒调下，日三服。

和剂方橘皮煎丸：　理脾肾久虚积冷，面色萎黄，呕吐痰水，饮食减少，心腹疼痛，胁肋胀⑧满，绕脐⑨弦急，大肠虚滑，小便频⑩数，肌肤瘦瘁，腰膝缓弱，肢体怠惰。上气咳嗽，痃癖积聚，久疟久痢，肠风痔瘘。妇人血海虚冷，赤白带下，久无子息。　医方大成治脾肾俱虚，不进饮食，肌体羸瘦，四肢乏力，常服壮脾胃，益肾水。

陈皮去白，取十五两，净末，熬膏子　金钗石斛得效方、大成去根　穿心巴戟去心　茄子鹿茸火燎去毛，劈开酒浸，炙　肉苁蓉酒浸，炙　阳起石酒浸，焙乾，研如粉　厚朴去皮，姜汁浸，炙　附子煨裂，去皮脐　御药院方无　杜仲炒断丝　大成去皮，姜汁炙　吴茱萸水淘去浮者，焙乾　院方无　乾姜炮裂　肉桂去皮　当归去芦。院方无　兔丝子酒浸，焙燥捣　川牛膝酒浸　大成去芦　京三棱煨熟，切片　萆薢各三两　甘草炙，一两

右十八味，为末，先用酒五升，于银石器内，将陈皮末于酒内煎如饧，然后入诸药

---

① 山药：袖珍方此药剂量为“二两”。
② 三：袖珍方作“二”。
③ 不：普济方卷十八心脏门引永类钤方此下有“见”字。
④ 虚：普济本事方此下有“气弱”二字。
⑤ 左：普济本事方作“在”。
⑥ 左：普济本事方作“在”。
⑦ 每：普济本事方此下有“服”字。
⑧ 胀：太平惠民和剂局方作“虚”。
⑨ 绕脐：太平惠民和剂局方作“脐腹”。
⑩ 频：太平惠民和剂局方作“利”。

末，一处合和搜停，更入臼内，捣五百杵，大成千百杵。丸如梧子大，每服五十丸，至七十圆，院方每服二十丸至三十丸，得效方二十丸，瑞竹堂方五十丸，大成三十丸。空心温酒下，盐汤亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。

本事方地黄丸：　理脾肾气虚，或时脚肿。

五味子去梗　肉苁蓉酒浸，焙　白茯苓去皮　泽泻各三两　熟地黄二两半，洗　箭干黄耆一两　桂枝　附子各半两

右末，炼蜜丸，如梧子大，每四五十丸，空心温酒下，食前再服。

良方进食散：　理脾元虚冷，不思饮食，久病脾虚，全不食者，只一二服，便顿思食。

甘草一两，炙　肉桂去皮　良姜炒　陈皮去白青皮各一分　诃子五个，煨，去核　草豆蔻三介，去皮　川乌头一介，炮

右为散，每二钱，生姜一片，水一中盏，煎七分，空心服。滤州李潜方潜名医也，予目见其在真州，治贾使君之女，已五十余日，病脾多呕吐，都不进食，久医绝无验，潜投此药一服，遂食蒸饼半枚，明日百味皆思。潜云：此药进食极神，予疑此药太热。潜云：不然，用之三十年，无不效者。

本事方二神丸：　治脾肾虚弱，全不进食。御药院方此下云：藏府泄泻米谷完出。

破故纸四两，炒　肉豆蔻二两，生　院方一两

右细末，用大肥枣四十九枚，生姜四两，切片同煮，枣烂去姜，取枣剥去皮核用肉，研为膏，入药和杵，丸如梧子大，每服三十丸，盐汤下。有人全不进食，服补脾药皆不效，予授此方，服之顿[1]然能食，此病不可全作脾虚，由肾气怯弱，真元衰劣，自是不能消化饮食。譬如鼎釜之中，置诸米谷，下无火力，虽终日米不熟，其何能化。黄鲁直尝记，服兔丝子，净淘，酒浸，曝乾，日抄数匙，以酒下，十日外饮啖如汤沃雪，亦知此理也。

通　治

人参轻骨散：　治五劳七伤，中脘气滞，心腹痞闷，停痰呕逆，冷气奔冲，攻注刺痛。四时伤寒，头痛壮热，项背拘急，骨节烦疼，憎寒恶风，肢体困倦，大便不调，小便赤涩，呕逆烦渴。伤风感寒，头痛体热，鼻塞声重，咳嗽痰涎，山岚瘴气，时行疫疠，潮热往来。妇人血气撮痛，经候不调，和剂方

厚朴姜制　甘草炙　苦梗各四两　麻黄去节　柴胡各三两　人参　白术　陈皮　白芷　赤芍药　秦艽各二两　半夏煮　白茯苓　贝母去心。各一两　苍术六两，泔浸一夕　川芎　当归　肉桂　乾姜炮。各两半　枳壳二两半，麸炒

右细末，每三钱，水一盏，姜二片，煎七分，热服。体倦如[2]乌梅[3]，咳嗽加枣[4]，不拘时服。

本事方人参散　补真气，解劳倦，治邪热客于经络，肌热痰嗽，五心烦热，头目昏痛，夜多盗汗，妇人血热，虚劳骨蒸。

子芩半两　人参　白术　茯苓　赤芍药　柴胡　甘草　当归　乾葛　半夏曲各一两

右细末，每三钱，水一盏，袖珍方每服八钱，水二盏。姜四片，枣二枚，煎至八分，不拘时。应是劳热证，皆可服，热退即止，大抵透肌解热，乾葛第一，柴胡次之，所以升麻葛根汤，为解肌之冠也。　易简方等分，咬咀。

和剂方逍遥散：　治妇人血虚劳倦，五心烦热，肢体疼痛，头目昏重，心忪颊赤，口燥咽乾，发热盗汗，减食嗜卧。血热相搏，月水不调，脐腹胀痛，寒热如疟。室女血弱阴虚，荣卫不和，痰嗽潮热，肌体羸瘦，渐成骨蒸。

白术　茯苓　当归去芦，酒浸，锉，同蜜微炒　白芍药　柴胡各一两　甘草炙，半两

右咬咀，每二钱，水一大盏，烧生姜一

1　顿：普济本事方作“欣”。
2　如：太平惠民和剂局方作“加”。
3　梅：太平惠民和剂局方此下有“一个”二字。
4　枣：太平惠民和剂局方此下有“二个，同煎”四字。

块，切破，薄荷少许，同煎至七分，去滓热服，不拘时。

本事方地仙散：　治骨蒸肌热，解一切虚劳烦躁，生津液。

地骨皮　防风各一两　甘草一分

右细末，每服二钱，水一盏，姜三片，竹叶七片，煎至七分服。　信效方增人参半两　鸡苏一两　甘草添一分　袖珍方地骨皮　防风　人参　鸡苏　甘草各一钱　右㕮咀，每服一两，生姜三片，淡竹叶五片，水二盏，煎至一盏，去滓，通口不拘时服。

究原方玉屏风散：　治腠理不密，易于感冒。

防风一两　黄耆蜜炙　白术各二两

右㕮咀，每三钱重，水盏半，枣一枚，煎七分，去滓，食后热服。

实表散：　治腠理不密，易致感冒，先服此药，则感冒自然解散。

附子炮，去皮脐　苁蓉酒浸一宿，焙乾　细辛去叶　五味子各等分

右为粗末，以四味黄耆建中汤相对合和，令停，如本方煎服，不过三四即安妙，甚有理。是斋无名。

直指方

虚劳证治

十补汤[1]：方见癜冷门。　虚劳通用。嗽加北五味子，痰加半夏，发热加柴胡，有汗加牡蛎，虚寒加乾姜，皆依元药分两，稍不喜食，则勿用。

地骨皮散：　治虚劳潮热，骨蒸壮热。

地骨皮洗　秦艽洗[2]　柴胡　枳壳制　知母生　当归　鳖甲醋炙黄。各半两　加川芎半两　甘草炙，一分

右粗末，每服三钱，桃柳枝各七寸，姜三片，乌梅一介同煎，空心临卧各一服。潮热甚，加些大黄微利之。

枳壳散：　治虚劳大便秘涩

枳壳五两，制　甘草炙，一两半　加杏仁去皮，炒　阿胶炒酥　生地黄各一两

右细锉，每服三钱，姜五片，蜜三匙，乌梅一个同煎，空腹服。

加味人参紫菀散：　治虚劳咳嗽。

人参　北五味子　紫菀茸　陈皮　贝母去心　紫苏叶　桑白皮炒　白茯苓各一两　杏仁去皮，炒　甘草炙，各三分　加川芎　半夏曲各一两　阿胶炒酥，半两

右粗末，每服三钱，姜七片，枣二枚，乌梅一个，食后煎服。

大阿胶丸[3]：方见咳嗽门。　治虚劳嗽血咯血，前血类。

茅苏汤、豆苏汤、薏苡汤、人参汤，咳嗽门用人参饮，皆可煎汤嚼下。肺热加脑荷、桑白皮、天门冬。

人参芎归汤[1]：　治虚劳少血，肺热嗽血。方见咳嗽门。

地黄饮：　治骨蒸劳热，咯血。生地黄捣汁，入生姜汁少许服之，以热退为度，或利则止。

大宁嗽汤：　劳嗽诸嗽，通用神效。

北五味子　茯苓　桑白皮炒　紫苏　细辛　橘皮　枳壳制　袖珍方面炒　杏仁去皮，炒　阿胶炒酥　甘草炙　罂粟壳去筋萼，截碎，蜜酒炒熟。各一分　袖珍方一钱　半夏制，二分　袖珍方洗，二钱

右锉散，每服三钱，姜五片，枣二枚，乌梅半个，食后煎服。劳嗽多加川芎。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，枣二枚，姜五片，乌梅半个，煎至一盏，去滓，食后

1　十补汤：癜冷缺，方见本书卷八十二身体门引直指方注。

2　洗：仁斋直指方附遗方论此下有“去芦”二字。

3　大阿胶丸：方见本书卷一百十六咳嗽门二引太平惠民和剂局方。

1　人参芎归汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

温服。

远志丸：　治虚劳惊悸，神气不宁。

远志姜汁腌，取肉焙　茯神去木　黄耆炙　熟地黄洗　人参各一两　石菖蒲半两　当归三分

右末，粟米糊丸，桐子大，每二十丸，米饮下。

养心汤吞十四友丸①：　治虚劳少血，心虚多惊，精神恍惚。方见惊悸门。

辰砂妙香散②：　治虚劳心气不平，小便赤浊。方见黄疸门。

麝香鹿茸丸③：　治劳损虚冷，精血不足。方见癥冷门。

集验鹿茸丸：　治诸虚劳倦，补养心肾，滋益血气。

鹿茸酥炙　熟地黄　当归酒浸，焙　枸杞子酸枣仁慢火炒，去皮　远志姜汁腌，取肉炒　附子炮　沉香　牛膝酒浸，焙　山药炮　苁蓉酒浸，焙。各一两　麝半两

右末，炼蜜丸桐子大，每五十丸，空心盐汤下。

黄耆十补汤：　补虚劳，养血气。

黄耆蜜炙　当归酒浸，焙　熟地黄洗　茯神各半两　白芍药一两　人参　白术　酸枣仁微炒　半夏制　陈皮　北五味子　肉桂　天台乌药　甘草炙　麦门冬去心。各一分　木香　沉香各一钱

右锉，每服三钱，姜五片，枣二枚，食前煎服。

鹿茸大补汤：　补虚损，益气血。

人参　北五味子　当归　白术　白茯苓　熟地黄洗　白芍药　黄耆炙　甘草炙　阿胶炒酥　续断洗　半夏制　山药　石斛　酸枣仁浸，去皮，焙　柏子仁略炒。各一两　远心④酒浸，取肉焙　川白姜生。各三分　辣桂半两　鹿茸二两，去皮毛，酥炙黄

右细锉，每服三钱半，姜四片，枣二枚，食前煎服。

当归散：　治虚汗盗汗。

人参　当归各一分

右粗末，分两服，以雄猪心一个，新水煮熟取汁，两次煎药，空心临卧服。

沉香鳖甲散⑤：　治虚劳，肢节疼痛。方见身体门。

参苓白术散：　治虚劳胃弱，饮食不进。

人参　白茯苓　白术　甘草炒　山药炮。各二两　白扁豆制一两半　缩砂　桔梗炒　莲子肉　薏苡仁各一两

右末，每二钱，枣姜略煎服治中汤⑥。方见呕吐门。　人参开胃汤⑦方见脾胃门。　二陈汤⑧方见诸痰门。可择用。

桃仁煎：　治劳症传尸，骨蒸倦弱。

大川椒出汗　生犀角　当归　续断各一两　桃仁去皮，炒　鳖甲醋炙黄。各一两半　蛤蚧一对，去头足，洗，酥炙　木香　白矾煅　猪牙皂角各半两　安息香　苏合香　雄黄各一分　麝一钱

右末，炼蜜丸桐子大，每二十丸，米饮下，或用正川椒泡汤下。

神授丸：　治传尸劳症，最杀劳虫。

正川椒色红面大者，去合口并子，以黄秆纸二重托之，于热炉内频拨令出油，取顿地上，用砂盆盖，以火灰遮密四围约一时许

右碾末，老酒浸白糕为糊，丸桐子大，每服三四十丸，食前盐汤下，逐时常服，满一斤，瘵疾自瘥。昔人服之日久，取下劳虫如小蛇状，即瘥。此药亦治癖，辣桂煎汤下；治腰痛，茴香酒下；治肾冷，盐汤下，神妙。

医方大成、集成、袖珍方、永类钤方同。

烧发方：　治劳瘵。生发烧存性为末，水调空心服，此亦用枕骨之意。苏合香丸⑨方见诸气门。　皆要药也。

黄耆益损汤：　治诸虚劳倦。

---

① 养心汤、十四友圆：方见本书卷一百五十八惊悸门。
② 辰砂妙香散：方见本书卷一百三十二黄疸门二。
③ 麝香鹿茸圆：方见本书卷一百五十六癥冷门一。原书阙，据仁斋直指方附遗方论癥冷门补入，其方为“熟地黄　山药各三两　杜仲炒断丝　鹿茸酒浸。各一两半　北五味子　肉苁蓉　牛膝并酒浸焙。各一两　沉香半两　麝香半钱　右末炼蜜丸，桐子大，每三五十丸，食前盐汤下”。
④ 心：仁斋直指方作“志”。
⑤ 沉香鳖甲散：方见本书卷之八十三、身体门。
⑥ 治中汤：方见本书卷一百五呕吐门二引三因方。
⑦ 人参开胃汤：方见本书卷一百脾胃门二。
⑧ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸痰门二。
⑨ 苏合香圆：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

肉桂　熟地黄　半夏制　甘草炙。各三分　袖珍方各三钱　石斛酒炒　袖珍方酒浸　当归　川芎　黄耆炙　白术各一两　白芍药一两半　北五味子半两　木香三钱半

右锉细，每服三钱，姜五片，枣二枚，食前煎服，有热加柴胡。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，姜五片，枣二枚，有热加柴胡，煎至一盏，去滓，通口不拘时服。

朱氏集验方

虚　损

既济固真丹：　治水火不既济，精神恍惚，头目昏暗，阳道痿弱，阴湿多汗，遗沥失精，脾胃虚怯，心肾不宁，凡肾水欲升而沃心，心火欲降而滋肾，则坎离既济，阴阳协和，火不炎上，则神自清，水不渗下而精自固，常服壮阳固气，温脾益血。

北五味子　白茯苓　附子　沉香　龙骨　苁蓉酒浸一宿，无以鹿茸代，酥炙。各一两　益智仁　柏子仁去壳，炒　补骨脂炒　酸枣仁去壳，炒　金铃子去核，炒　红椒去目　当归酒浸　川巴戟去心。各半两　兔丝子酒浸，合研，一两半

右为细末，酒糊为丸，辰砂三钱为衣，如梧桐子大，每服五七十丸，空心盐酒任下。待左王郎中锷，传与右司谢大卿，暨服之，果是奇绝。

聚宝养气丹[1]方见和剂局方。

十补丸：　治诸虚不足，补元阳，益真气。

茴香炒，二两　葫芦巴炒　破故纸炒　苍术米泔水浸一宿　兔丝子各一两，酒浸一宿，炒

以上五味，用煮酒浸三宿。

大川乌一个，一两者，好醋浸三宿　青盐半两　丁香二钱　木通半两，用盐二钱，好酒一碗煮乾　麝香半钱

右为细末，用前浸药酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心，温酒送下。

益中丹：　治益真气，补虚惫，下焦伤竭，脐腹绞痛，两胁胀满，饮食减少，肢节烦疼，手足麻痹，腰腿沉重，行步艰难，目视茫茫，夜梦鬼交，遗泄失精，神气不爽，阳事不举，小便滑数，气虚肠鸣，大便自痢，虚烦盗汗，津液内燥，并宜服之。

鹿茸蜜炙　丁香　木香　茴香炒　山药　黄耆蜜炙　木通油炒　官桂去皮　乾姜炮　青盐　石斛　天雄炮　附子炮　鹅管石火煅，酒淬　阳起石火煅，酒淬　肉豆蔻　川牛膝酒浸，焙　破故纸炒　葫芦巴炒　兔丝子酒浸，焙　金铃子去核　覆盆子　熟地黄酒浸，焙　苇沉茄　马蔺花醋炒　肉苁蓉酒浸，焙　韭子酒浸，焙。各二钱半　沉香　人参各一钱一字　麝香三字

右为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，加至五十丸，空心温酒服。宋孝宗赐新安郡王吴珍传，吴武穆挺传逆毅有提辖兼修合药局官周礼，被罪放罢，押付兴元府中军，入队使唤，吴彦是时任中军统制，年三十七，患虚惫冷病，为饮酒过多，食牛冻所伤，服此药三十五年，间服养气丹，今髭鬓不白，皆此药之力。

茸附煎圆：　生精补血，益诸虚百损[2]，□□□方。

鹿茸火燎去毛，酒浸[3]□宿，蒸熟焙乾　苁蓉　牛膝洗　熟地黄　当归洗　巴戟去心　川续断各四两

以上六[4]味，拌匀，酒浸二宿，日乾，一处拌。

兔丝子八两，洗去沙土，酒浸五日，焙乾　大附子炮　破故纸炒　茯神去木　茴香炒　川练子去核。四两　五味子　沉香　官桂去皮。各二两　台椒红炒　木香各一两　杜仲去皮，细锉，生姜汁拌和乾炒　苍术八两，米泔水浸一宿，洗去沙土，锉片，用葱白八两，切片，罨五宿，日乾，炒黄色

---

① 聚宝养气丹：方见本书卷一百四十八，诸虚门六。
② 损：此下脱字，朱氏集验方作“吴尚书”。
③ 浸：此下脱字，朱氏集验方作“三”。
④ 六：朱氏集验方同。普济方卷二百十九诸虚门作“七”。

右为细末，酒糊为丸，梧桐子大，每服五六十圆，盐汤温酒吞下，日三二服，常服甚妙。

腽肭脐圆：　补真助阳，益壮根本。南康严子礼方

腽肭脐一对，酒煮烂用　大附子炮，去皮脐　五味子　川乌炮　兔丝子酒浸，焙乾。各二两　鹿茸蜜炙　麋茸　鹿角胶各一两半　沉香　青盐别研　阳起石火煅　葫芦巴炒　钟乳粉各一两　麝香一钱

右细末，用腽肭脐杵烂和药，将所煮腽肭脐酒煮山药末为糊丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心酒服。

腽肭脐丸　治证同前。赵龙学方

腽肭脐一对　鹿角胶　鹿角霜　麋茸各二两　熟地黄　葫芦巴　兔丝子　巴戟去心　钟乳粉　沉香[1]　当归　牛膝　苁蓉　茴香　天雄附子各一两　沉香半两　朱砂二钱　麝香一钱

右先将腽肭脐酒浸一宿，煮烂杵成膏，将浸药酒化麋角胶同为膏子，次下乳香、麝香、没药、朱砂、乳粉，研为末，将为[2]药修事了，研为细末，再于乾钵内同研千百下，别用羊白腰子三对，羊白脊髓五条，酒煮熟烂，研为膏，用腽肭脐、麋鹿角胶搜拌药末成剂得所，若稍乾，打酒糊些小，同搜成剂，入臼杵三五千杵，丸如梧桐子大，窖一宿，慢火上焙乾，用无油罐子盛，纸密封上，每服三五十丸，空心温酒下。

腽肭脐丸：　治证同前。

腽肭脐一对　麋茸去毛，酒浸一宿，炙　鹿茸去毛，酒浸一宿，炙　苁蓉酒浸一宿。各五两　当归　茯神去皮心　朱砂蜜煮　牛膝酒浸一宿　五味子　巴戟去心。各[3]□两　青盐炒，一两　阳起石酒煮一日　沉香各二两　附子三两，炮，去皮[4]　兔丝子五两，净，酒浸一宿

右为细末，用腽肭脐并鹿角胶为膏子，丸如梧桐子大，每服七十丸至一百丸，盐酒汤下，食前。

茸附丸：　治下元，补伤惫，驻颜悦色，壮筋力，去百病。

黄狗脊一条，去两头，截作五七段，带此一[5]肉用硇砂一两，研，以浆水二升调匀，方下脊骨在汁中浸三日，炭火炙乾，以汁尽令黄色，捣细，后入诸药　肉桂去皮　附子炮　兔丝子酒浸二日，蒸，焙乾　杜仲姜制　乾姜炮　鹿角胶炒　肉苁蓉酒浸，焙。各一两　蛇床子炒　葫芦巴炒　阳起石酒煮一日，研。各半两　鹿茸蜜炙，一两半　黄狗内外肾一部[6]，酒煮，焙乾

右细末，用枣肉五两，酥一两，相和，杵千余下，丸如绿豆大，日乾，每日盐汤下二十丸。朱佐方

梅茸丸：　补肝肾，敛肝气。

鹿茸三两，燎去毛，酒浸一宿，炙　乌梅肉一两，用肥者　沉香三钱　当归二两　钟乳粉半两

右为末，次入钟乳粉拌和，用羊脊髓为丸，如梧桐子大，每服五十丸，粟米饮下。

青蛾丸：

兔丝子半斤，酒浸　木瓜　牛膝酒浸　五味子各二两　青盐　天麻各一两　附子一两，用柳木火炮去皮脐，埋三宿，姜汁浸，焙

右件，除青盐附子，诸药俱用酒浸洗，却用浸药酒煮糊为丸，每服五七十丸，如梧桐子大，空心酒服。

仙茅丸：　固精暖水脏。

仙茅糯米泔浸一二日[7]，日一换，取尽赤汁，日乾四两，磨为细末　白茯苓去皮　半夏汤泡七次。各二两　茴香盐炒，去盐，一两半

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，任意服。

煮附丸：

附子八钱重者两只，去皮脐，切片子，酒二升，煮尽为度　茴香炒　木香各半两　葫芦巴一两，炒

右为细末，酒糊为丸，空心温盐汤下。

1　沉香：朱氏集验方同。普济方卷二百十九诸虚门引朱氏集验方作“乳香”。

2　为：朱氏集验方同。普济方卷二百十九诸虚门引朱氏集验方作“余”。

3　各：此下脱字，朱氏集验方作“三”。

4　皮：朱氏集验方同。普济方卷二百十九诸虚门引朱氏集验方此下有“脐”字。

5　此一：朱氏集验方作“些”。

6　部：朱氏集验方作“付”。

7　一二日：朱氏集验方此下有“一”字。

腹疼，良姜汤下；泄泻，米饮下四五十丸。

增益八味丸：　得效方名增益归茸丸。滋养肝肾，益心血，利足膝，实肌肤，悦颜色，真男子卫生之良药也。此方专理肝心肾之血，泽泻则引诸药以归肾。

熟乾地黄酒浸，九蒸，日乾　鹿茸去毛，炙　得效方去毛，涂酥炙　五味子各四两　山药大块者，酒浸一宿　山茱萸去核　大附子一两者，炮　牛膝酒浸一宿。各二两　白茯苓　牡丹皮去骨　泽泻酒浸一宿。各一两半　得效方加大当归四两，去芦，官桂二两，去粗皮

右为细末，用真鹿角胶半斤，锉细，入银石器中，法酒丸如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒盐汤下。朱佐方。

秘传肉丹：　养心肾，生精血，补虚损，壮筋骨，固下元，此乃肉药润补，不僭不燥，功效异常。小山厉端明常服，加仙茅、腽肭脐尤妙。

伏火朱砂四两，研如粉　代赭石四两，火煅，水飞过　鹿角胶七两，蛤粉炒　鹿角霜二两　鹿茸十两，酒浸，炙　白龙骨三两，生用，水飞　虎胫骨四两，酥炙　天雄二两，炮　桑螵蛸四两，炒　磁石四两，醋淬，水飞　牡蛎粉四两，韭菜叶和泥煅，水飞　附子一两，炮　钟乳粉二两　阳起石二两，煅，水飞　乳香一两　没药一两　沉香一两

右件，糯米粉用酒和成饼煮熟，丸如梧桐子大，每服三十丸，加至五十丸，空心盐汤下。一方用灵砂，不使朱砂。

既济丹：　升降心肾。

磁石好者，煅，醋淬，研碎，水飞　辰砂蜜者[1]尤妙　酸枣仁　人参各二两　乳香半两

右为细末，神曲和为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，灯心枣汤下，不拘时候。

既济玉关丸：　治忧思过多，心肾不足，水火不能交养，神志不宁，此药壮真元，益心气，使水火既济，不生诸疾。

真辰砂一两　滴乳香半两　法酒一升，以上三味用银器慢火煮令极乾，刮下为末，却入附子罐内　大附子四只，生，去皮脐，作罐子，留顶盖，却将煮了辰砂等匀在附子罐内，附子肉亦入在内，有余粉留木瓜内不妨，以原顶盖定，线札宣州花木瓜两只大者，中分作两片，去皮穰，却将札定，附子四只，分入木瓜内，以竹签定。用大麦坐木瓜蒸之，候两时辰，木瓜香熟，却取出附子，切作片，焙乾，其辰砂别研令细，木瓜别研为膏　补骨脂去毛，炒　熟地黄酒浸　兔丝子　杜仲姜炒。各一两半　鹿茸　川当归　远志　柏子仁　沉香　巴戟　肉苁蓉　牛膝　北五味子　石斛　绵芪各一两

右件修制了，同附子为细末，入辰砂、乳香末令匀，更用：

山药　白茯苓各一两

右为细末，或只以末入木瓜亦得，打糊用木瓜膏子，作一处搜和为丸，每服五七十丸至百丸，温酒盐汤吞下。久服腰膝不痛，小便如水，功效甚验，不可具述。

秋石丸：　益精生血，补养心肾。

秋石一两　白茯苓　南参　山药　川当归　酒浸。各半两　血茸蜜炙，二两　龙骨煅，半两　大附子炮，一只　沉香一钱半　辰砂二钱半，别研，一半为衣，一半入药

右为细末，鹿角胶煮酒为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，盐汤温酒任下。

瓜砂丹：　治男子妇人诸虚不足，心气不宁，梦寐不安，手足疼痛，腰膝拘挛，步历艰难，及治妇人脚气冲心，呕吐，药食不能下咽者，并皆治之。蜀医何殿机复方。

朱砂四两，以木瓜十数个，每木瓜一个，开盖去穰，底下根铺药末少许，中以绢片裹朱砂一两，蜜拌湿坐于其间，仍盖药末令满，仍以木瓜盖子盖定，蔑签签定，纱片裹木瓜全个，不令散失，如此者二三十个，看其银合大小，坐于其中，银合上下仍铺药末封盖，定坐于银锅银甑中，勿用铁器，以桑柴烧，文武火蒸七昼夜，再换木瓜药末一次，又蒸七昼夜乃止，取出朱砂一味，摊乾，研细，以薏苡粉煮[2]

黄耆炙　当归　远志去心　柏子仁　川乌炮　木香　茯神去木　益智仁　人参　乳香　龙齿　五味子　石斛　川椒　熟地黄　麦门冬　白芍药　仙灵脾各一两　鹿茸炙　酸枣仁炒

① 者：朱氏集验方同。普济方卷二百二十六诸虚门引朱氏集验方作“煮”。

② 煮：朱氏集验方此下有“稀糊为丸，如梧桐子大，每服二三十丸，茶酒任下，煮药在后”等句。

附子炮，去皮　钟乳粉各二两　加瓜砂二两

磁石丸①：　治心肾诸虚不足。翰中赵伯海妙方。

磁石醋煅　黄耆蜜炙　覆盆子　赤茯苓去皮。各半两　乾姜炮　巴戟去心　桂心　鹿茸蜜炙。各三钱　苁蓉浸酒，焙乾　牛膝酒浸，焙乾　川椒炒。各四钱　柏子仁别研　防风　地骨皮　远志去心。各二钱半　大川乌一個，炮，去皮　紫梢花去木。各一两

右为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服二②十丸，汤酒任下。妇人白带下，及男子泄精，加龙骨半两，海螵蛸一两，牡蛎半两，盐泥固济，火煅。

六益丸：　专补脾肾，乃刘通真家秘方。

丁香　木香　肉豆蔻面煨　白附子炮　附子炮，一两者尤妙　血茸炮③去

右件各一两，为末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服二④五十元，温酒下。

强志丸：　益心血，活肾水，活⑤白浊。

兔丝子　熟地黄各二两　茯神　山药　黄耆　石莲　柏子仁　附子　远志　枸杞子　杜仲　破故纸　鹿角霜各一两

右炼蜜为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心酒下。赤浊用麦门冬煎汤下，用朱砂为衣。

巴戟丸：　治诸虚不足，真阳衰惫，服之有效。

川楝子去核　胡芦巴炒　白姜炮　川椒炒　茴香　川牛膝酒浸，焙　破故纸炒　山药　木通　肉桂去皮　牡蛎煅　附子炮，去皮脐　赤石脂

右等分为末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，盐汤温酒任下。随证加味于后，肾厥头痛，川芎；肺虚咳嗽，五味子、款冬花；背膊劳倦，加沉香；脾胃不和，加莪澄茄；虚疟寒热，加蜀漆叶；心神不宁，加龙齿、酸枣仁炒，出皮壳。

石斛丸：　治肾经积寒，丹田凝阴，小阳时痛，腰膝时冷，小便白浊，头晕耳鸣，或痰涎壅塞，身或倦怠，膈满怔忪，饮食化迟，肠鸣气走。庐山刘立之方。

葫芦巴　莪茂　石斛　附子　巴戟去心　莪澄茄　茯苓　山药　沉香　鹿茸蜜炙

右件各一两，为细末，五味煮烂，同汁打米糊⑥为丸，如梧子大，空心米饮下四十五⑦丸，酒亦可。

固元丸：　治元气虚弱，肾水不能滋肝木，是以子母俱虚，肝主筋，肾主骨，筋既弱，则时复筋脉挛搴，此药主之。

八角茴香炒　覆盆子酒浸　茴香炒　白茯苓去皮　川牛膝酒浸　磁石火烧，酒淬七次　龙齿煅　补骨脂各一两，炒　天雄一两，用青盐一两研入，酒一盏，内泡天雄，取酒尽为度　五味子酒蒸，研　兔丝子净洗，酒蒸，研。各二两　鹿茸去皮　苁蓉酒浸一宿，各二两半　车前子半两，焙纸炒　麝香半钱，别研　钟乳粉　川乌炮　附子炮，去皮脐　肉桂去皮　巴戟去心。各一两半

右细末，酒煮鹿角胶，丸如梧桐子大，每服五十丸至一百丸，食前，温酒吞下。宝庆张太医宗玉已效秘方。

固心丹：　益心状志⑧心肾，除恍惚惊悸。

通明朱砂三两，用生绢袋盛，无灰酒两碗半，浸七日后，用银石器内慢火煮令九分乾，井水浸一宿，研成膏　乳香以人参汤研，如粉，入在朱砂内　茯神　人参⑨日一两半并入朱砂乳香膏内研

右和令匀，入猪羊心血和成丸，如小鸡头大，每服三两丸，煎人参炒酸枣仁汤服，食后临卧下。

养肝丸：　治养血气，壮筋骨。梁国佐方。

---

① 磁石丸：朱氏集验方尚有“大附子一个，炮，去皮”一味。

② 二：朱氏集验方作“三”。

③ 炮去：朱氏集验方作“酥炙”。

④ 二：朱氏集验方作“三”。

⑤ 活：朱氏集验方作“治”。

⑥ 五味煮烂，同汁打米糊：朱氏集验方同。普济方卷三十三肾脏门引朱氏集验方作“猪腰五对煮烂，用汁调药”。

⑦ 四十五：朱氏集验方作“四五十”。

⑧ 状志：朱氏集验方同。普济方卷二百十九肾脏门引朱氏集验方作“志壮”。

⑨ 参：此下注文脱字，朱氏集验方作“各”。

白芍药　禹粮石煅　肉苁蓉　黄芪蜜炙　当归　茯神去木。各一两　杜仲炒，四两　鹿角胶炒　一两半　川续断　柏子仁　牛膝　木瓜　石菖蒲各半两

右为末，醋糊丸如梧桐子大，早空心盐汤下。

补肾圆：　治肾气不足，眼目昏暗①。出严氏方。

兔丝子酒浸，焙　磁石火煅。各二两　枸杞子　楮实子　车前子酒蒸　五味子　熟地黄　覆盆子　石斛去根　苁蓉各一两　沉香　青盐各半两

右为细末，炼蜜为丸梧桐子大，每服七十丸，空心盐汤送下。

香茸丸：　补虚壮阳。出鸡峰方。

鹿茸十两　麝香一两

右先将鹿茸为细末；后入麝香，同拌匀，以山药二两，酒煮为糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下。

苍术丸：　乌髭须，驻颜色，壮筋骨，明耳目，除风气，润肌肤，久服令人轻健。出鸡峰方。

苍术不拘多少，米泔水浸三日，逐日换水，候满日取出，刮去皮，切片，日乾，慢火炒令黄色，细捣末

右每一斤末，用蒸过茯苓半斤，炼蜜丸，如梧桐子大，空心或临卧熟水下十五丸，别用苍术末六两，甘草末一两，拌和匀，作汤点之，下苍术丸妙，忌桃、李、雀、蛤及三白。

暖下丸：　补筋骨，久服令人壮健悦泽。

破故纸五两，微炒，为细末　胡桃仁二两，研　蜜四两

右以蜜、胡桃相和，熬如稀饧，后入药末，和丸如梧桐子大，空心温酒下三十丸，妇人服之亦佳。

仙茅丸：　大补益，壮元阳，久服延年益寿。

仙茅　茯苓　山药　菖蒲九节者。各一两

右仙茅一件，不犯铁器，并锉，以法酒拌匀于饭上蒸，以饭熟为度，日乾为末，以枣肉和丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心汤酒任下。

椒丹：暖　水脏，降气明目，补骨髓，保长寿命。眉州青神县王家，累世服食方。

辰砂一两，细研如尘，椒拣大粒色红者，去枝梗，并合口者不用，秤一两半，以生绢袋盛，用无灰醇酒浸椒袋，令酒在上三二分以来，一宿取出，空少时入朱砂钵内搦之令匀，馀者漉浸椒酒少许，又搦之，令朱砂尽为度，日乾，不得用火焙，不可犯生水

右每服五十丸，加至百丸，空心酒下，此药用生砂不搅，可久服之。

养心丹：　服之能宁神，清思全志，通神明，不老。

朱砂　乳香各二钱半　酸枣仁　茯苓各半两

右为细末，枣肉为丸，如梧桐子大，空心清净水吞下十丸。出鸡峰方，用之果效。

众妙丸：　蜀医殿机何企颜方，佳甚。

川吴茱萸　破故纸炒　人参　火砂　蜜砂各一两　北五味子　大附子炮　钟乳粉　肉豆蔻面包，焙。各二两　白茯苓一两二钱　鹿茸炙，二两半　兔丝子捣去糖②不碎者真，酒浸蒸，捣秤二两。

右细末，大钵内滚一二日令匀，糯米糊为丸，如梧桐子小，焙乾，瓷瓶收，常存暖处，可与八味丸轮服。

沉香固元散：常服为妙。

沉香　茴香　丁香　乌药　木香　川芎　巴戟酒煮，去心　各半两　陈皮二钱　葫芦巴四钱

右为细末，盐汤调下。此方得之蜀士，用之果验。

玉女砂：　治男子妇人诸虚百损，暖下元，固阳气，暖宫③，产后诸虚，尤宜服之，又专治虚病寒热，自汗盗汗尤神。此方乃遵川许德修名医，遇至人得此方，极验。

好辰砂八两，或六两，或十两，夹绢袋盛，若块大打令稍小，惟红者为上，若添砂添药④　金毛狗脊去毛　吴

① 暗：济生方此下有“瞳神不分明，渐成内障”句。

② 糖：朱氏集验方作“糠”。

③ 宫胃：朱氏集验方同。普济方卷二百二十六诸虚门引朱氏集验方作“子宫”。

④ 若添砂添药：朱氏集验方同。普济方卷二百二十六诸虚门引朱氏集验方作“再入后药”。

茱萸　兔丝子　杜仲　瓦松古屋瓦生[1]青毛，焙乾，去土　熟地黄　五味子　人参　肉豆蔻面包煨[2]　桑寄生　川萆薢　芍药　巴戟去心　黄耆　牡丹皮去心　肉苁蓉　当归　茯神去木　茴香洗　远志去心　山茱萸去核

右各一两，桩在一斗瓶内，著童子小便五七升，将砂袋悬胎挂瓶中，如煮酒法，于锅内著水，亦悬药瓶于锅中，桑柴或间松柴，煮五日夜，火不要急，小便不住讨[3]添，煮令乾，日足取出，将砂袋以温水涤十余次，又换温水浸半日，弃药不用，浪[4]砂又洗三两次，糯米团子和丸，空心枣汤下五粒至十粒。

八宝妆丸：　壮脾肾，进饮食，行步如飞。

八味丸　安肾丸　鹿角霜丸　兔丝子丸　固真丹　黄耆丸　茴香丸　鹿茸丸

右各买一贴，令有一两，作一处，磁器盛，以无灰酒浸一宿，令稀稠得所，竹木捶子，于净桌子上捶数千下，却加天雄一箇，大附子一箇，炮为末，滚合在药内，再捶千余下，又以无灰酒再浸一宿，次日再捶数千下，丸如梧桐子大，空心，盐汤酒下十五丸，日加二十丸至三五十丸止，以乾物压之。

茴香丸：　补气血，治腰疼，久服明眼，有验。

苍术水浸三日，去皮，锉，焙　杜仲制　破故纸　川椒各二两　茴香一两一钱　厚朴一两

右六件修治外，以青盐三之一入在瓶内，酌量入水，文武火煮水尽为度，焙乾为末，酒糊为丸，空心酒下五十丸。

二气散：　治肾经停冷，气滞力弱。

大附子一只，生用，不去皮脐，切作三分，为片子令薄　大茴香六两，净洗，过滤，乾，分作三分，每分二两

第一度用附子一分，茴香二两一分，同炒令茴香黄色香熟，用瓦瓶盛贮，厚纸封盖，安在冷处一宿，次日除附子，以茴香为末，空心盐酒调下。

第二度如第一度分两炒法存性皆如之，但次早止除附子一半，其一半附子，同茴香为细末，如前法服之。

第三度，凡分两炒法存性皆如前二度之法，但次早全用附子同茴香为细末，亦如前法服之，外余一分半附子，又可合别药用。

金樱丸：　补血。四川老何方

金樱子一名山石榴，乾了以新草鞋箍内擦刺令净，捶破，去子，切，焙　缩砂一半

右蜜丸，空心，酒或盐汤下五十丸。

大养脾丸：　补气血虚。湘中老医陈必胜方，亲见功效。

缩砂仁　麦牙　人参各半两　神曲　木香　肉豆蔻枣肉包煨。各三钱　沉香　扁豆　青皮　白豆蔻仁　石莲肉　陈皮　红豆　草果子　丁香　厚朴制。各二钱

右为末，炼蜜为丸，粟米汤嚼下，空心，一日三服。

大正气散：　补虚快气，散腹胁疼痛。

香附子炒　当归　陈皮各半两　木香二钱　甘草四钱　白姜　白术　桂心　缩砂仁各三钱　大附子一枚，炮

右锉散，每服三钱，水一盏半，姜五片，枣一枚，煎至八分，去滓，空心热服。湘中陈必胜方。

兔丝子丸：　治男女虚劳，益颜色，去万病，安五脏，填骨髓，和耳目，轻身延年，最妙。

兔丝子酒浸一宿，焙　泽泻酒浸一宿，略蒸，焙　大附子炮去皮　肉桂各五两　苁蓉酒浸一宿，焙　杜仲制　熟地黄投水中沉者是，酒浸一宿，焙　白茯苓去皮　猢孙姜去毛，炙　山茱萸去核　茴香炒　石斛焙　川续断焙　川牛膝酒浸一宿，焙　萆澄茄各三两半　金铃子去核　乾姜炮。各四两　川巴戟去心，酒浸一宿，焙　桑螵蛸蜜炙　覆盆子　五味子　川芎各

① 生：朱氏集验方作“上”。

② 煨：朱氏集验方同。普济方卷二百二十六诸虚门引朱氏集验方此下有“研细”二字。

③ 讨：朱氏集验方同普济方卷二百二十六诸虚门引朱氏集验方作“时”。

④ 浪：朱氏集验方同普济方卷二百二十六诸虚门引朱氏集验方作“辰”。

二两半　天台乌药八两

右为细末，不犯铜铁器，酒糊为丸，如梧桐大，每服二三十丸，盐汤温酒任下。如脚弱，木瓜汤下。

加味大建中汤：　补诸虚。

白芍药　官桂　黄芪蜜炙　附子炮　五味子　乾姜炮　人参　鹿茸酒蒸　白茯苓去皮　川芎　半夏　当归酒浸　陈皮各一两　甘草半两

右粗末，每服四钱，水一盏半，姜七片，枣一枚，煎六分，去滓，空心。

返精丸：　定心养血补肾，此方得之异人。

破故纸二两，隔纸炒令香熟　白茯苓一两，去皮

右为细末，用没药半两，捶破，用无灰酒煮汤[1]，高浸药一指许，候如稠饧状，搜成前三味为丸，如梧桐[2]大，每服三十粒，随食汤下，酒糊丸亦可，食前服。

破故纸丸：　治肾气虚寒，小便无度。

破故纸十两，酒浸蒸，酒炒　茴香盐炒

右等分为末，酒糊为丸，每服五十丸，空心盐酒下。

升朝汤：　治脉涩精血少，神气昏倦，背膊疼痛。

鹿茸　当归各二两　川乌　白姜各一两　肉桂一两　甘草半两

右咬咀，每服半两，姜枣同煎，空心服。三山曾太丞方。

坎离丹：　既济水火。

伏火灵砂　阳起石酒煮　磁石火煅、醋淬　钟乳粉各一两半　龙齿一两，黑豆蒸

右细末，面糊丸，如绿豆大，每服十五粒，空心，用枣汤下。

既济丹：　治心肾不交。此方得之帅司乐人。

灵砂　阳起石煅　钟乳粉　磁石煅　鹿茸　茯神各一两　沉香半两　朱砂一钱，为衣

右细末，面糊丸如绿豆大，每服二十丸，空心枣汤下。

黑锡丹：　治丈夫元脏虚冷，真阳不固，三焦不和，上热下冷，耳内虚鸣，腰背疼痛，心气虚乏，饮食无味，膀胱久冷，夜多小便，妇人月事愆期，血海久冷，恶露不止，赤白带下，及阴毒伤寒，四肢厥冷，不省人事，急用枣汤吞一二百粒，即便回阳，此药大能调治荣卫，升降阴阳，补损益虚，回阳返阴。

黑锡洗锡[3]了去渣秤　硫黄透明者，结砂子　附子各二两　破故纸酒浸，炒　肉豆蔻面裹煨　茴香炒　金铃子蒸熟，去皮核。各一两半　木香　沉香各一两

右用新铁铫内，如常法结黑锡、硫黄砂子，地上出火毒，自朝至暮，研令极细，余药并杵罗为细末，一处和停入研，酒糊丸，如梧桐子大，阴乾，入布袋内擦令光莹，每服五七十丸，空心，姜盐汤或枣汤下。妇人艾醋汤下，如一切冷疾，盐酒盐汤空心下三四十丸。此方得之丹阳普照寺，乃东京药方，本人服多效，淳祐丁未，胡都承守丹阳，遂得真传。

神仙修真丹：　益精补髓，壮筋骨，明眼目，补暖脏气，去一切风。

鹿角霜十两　附子五两，炮

右为细末，以鹿角胶半升，熬化为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒，或炒茴香汤下。

固真丹：　治肾与膀胱虚冷，真气不回，小便滑数。

舶上茴香炒　补骨脂炒　益智子炒　鹿角霜各一两　韭子二两　白龙骨一两，火煅，别研如粉

右为末，以青盐、鹿角胶各半两同煮，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒盐汤下。

补骨脂丸：　卫生易简方治男妇五劳七伤，下元虚冷，一切风病，四肢疼痛。　唐郑相云：予为南海节度七十有五，越地卑湿，伤于内外，众疾俱作，阳气衰绝，乳石补益之药，百端不应，元和七年，有诃陵国舶主李摩诃献此方，经七八日而觉应验，自尔常服，其功验，十年二月

① 汤：朱氏集验方作“浸”。
② 桐：朱氏集验方此下有“子”字。
③ 锡：朱氏集验方作“溶”。

罢郡归京，录方传之，其方用破故纸十两，拣洗为末，胡桃肉去皮二十两，研如泥，即入前药末，更以好蜜炼和，均如饴，盛瓷器中，旦日以温酒易简方温暖酒二合。化药一匙服之，不饮酒，熟水调下，弥久则延年益气，悦心明目，补添筋骨，禁食芸薹羊血，番人呼为补骨脂丸。本事方　验经良方、寿亲养老书、简奇方同。

严氏济生方

五劳六极

羚羊角散：　治肝劳实热，两目赤涩，烦闷热壅，胸里炎炎。

羚羊角镑　柴胡去芦　黄芩　川当归　决明子　羌活去芦　赤芍药　甘草炙①等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

续断汤：　治肝劳虚寒，胁痛胀满，关节疼痛，挛缩烦闷，眼昏不食。

川续断酒浸　芎藭　当归去芦、酒浸　橘红　半夏汤炮七次　乾姜炮各一两　桂心不见火，永类钤方肉桂　甘草炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、钤方一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

黄芩汤：　治心劳实热，口疮心烦，医方大成口疮烦渴。腹满、小便不利。

泽泻　栀子仁　黄芩　麦门冬去心　木通　生乾地黄　黄连去须　甘草炙。各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，大成一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。

远志饮子：　治心劳虚寒，惊悸恍惚，多忘不安，梦寐惊魇。

远志去心，甘草煮乾　茯神去木　桂心不见火　永类钤方肉桂　人参　酸枣仁炒，去壳　黄耆去芦　当归去芦，酒浸。各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

小甘露饮：　治脾劳实热，身体眼目悉黄，舌乾，咽喉痛。医方大成咽喉肿痛。

黄芩　川升麻　茵陈　栀子仁　桔梗去芦，锉，炒　生地黄洗　石斛去根　甘草炙。各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，大成一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、与大成同。

白术饮：　治脾劳虚寒，呕吐不食，腹痛泄泻，胸满喜噫，多卧少起，情思不乐，肠鸣体倦。

白术　人参　草果仁　乾姜炮　厚朴姜制炒　肉豆蔻面裹煨　橘皮去白　木香不见火　麦蘖炒。各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成一盏。生姜五片，枣子一枚，煎至七分，去滓温服，食前。大成不拘时，医方集成，永类钤方与大成同。

二母汤：　治肺劳实热，面目苦肿，医方大成浮肿。咳嗽喘急，烦热烦赤，骨节多痛，乍寒乍热。

知母　贝母去心膜　杏仁去皮尖，炒　甜葶苈略炒　大成各半两　半夏汤泡七次　秦艽去芦　橘红各一两　甘草炙半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，大成一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。

温肺汤：　治肺劳虚寒，医方大成虚劳。心腹冷气，胸胁逆满，大成、永类钤方逆痛。气从胸达背痛，饮食即吐，虚乏不足。

人参　钟乳粉　半夏汤泡七次　桂心不见火　钤方肉桂　橘红　乾姜炮。各一两　木香不见火　甘

① 炙：济生方此下有“各”字。

草炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，大成、钤方一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。医方集成、袖珍方与大成同。

羊肾丸：　治肾劳虚寒，面肿垢黑，腰脊痛，不能久立，屈伸不利，梦寐惊悸，上气，小腹急，痛引腰脊，四肢苦寒，小便白浊。

熟地黄酒蒸、焙　杜仲去皮，锉，炒[1]丝　石斛去根　兔丝子淘净，酒浸蒸焙[2]，别研　黄芪去芦　川续断酒浸　桂心不见火　永类钤方肉桂　磁石煅，醋淬　川牛膝去芦，酒浸　沉香别研　五加皮洗　山药锉，炒。各一两

右为细末，雄羊肾两对，以葱椒酒煮烂[3]，入少酒糊，同杵和[4]为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心盐汤钤方作酒。送下。澹寮、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

五加皮汤：　治筋实极，咳则两胁下痛，不可转动，脚下满，不得远行，脚心痛不可忍，手足爪甲青黑，四肢筋急，烦满。

羌活去芦　羚羊角镑　赤芍药　防风去芦　五加皮洗　秦艽去芦　枳实去穰，麸炒　甘草炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

木瓜散：　治筋虚极，好悲思，脚手拘挛，伸动缩急，腹内转痛，十指甲痛，数转筋，甚则舌卷卵缩，唇青，面色苍白，不得饮食。

木瓜去穰　虎胫骨酥炙　五加皮洗　当归去芦，酒浸　桑寄生　酸枣仁炒，去壳　人参　柏子仁炒　黄芪去芦。各一两　甘草炙，半两　南北经验方、袖珍方一两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、经验方、袖珍方、永类钤方一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

麦门冬汤：　治脉实极，气衰血焦，发落，好怒，唇赤甚，言语不快，色不泽，饮食不为肌肤。

麦门冬去心　远志去心，甘草煮　人参　黄芩　生地黄洗　茯神去木　石膏煅。各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、永类钤方一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。　袖珍方右㕮咀，每服一两，生姜五片，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

茯神汤：　治脉虚极，咳则心痛，喉中介介如梗状，甚则咽肿，惊悸不安。

茯神去木　人参　远志去心，甘草煮　通草　麦门冬去心　黄芪去芦　桔梗去芦，锉，炒　甘草炙。各等分

右㕮咀，每服四钱，玉机微义半两。水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

薏苡仁散：　治肉实极，肌肤淫淫如鼠走，津液开泄，或[5]痹不仁，四肢急痛。

薏苡仁　石膏煅　川芎　桂心不见火　永类钤方肉桂　防风去芦　汉防己　羚羊角镑　赤芍药　杏仁去皮尖，面炒　甘草炙。各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、钤方、一盏。姜五片，煎至八分，去滓温酒[6]，不拘时候。

半夏汤：　治肉虚极，体重，胁引肩背不可以动，动则咳嗽胀满，留饮痰癖，大便不利。

半夏汤泡七次　白术　茯苓去皮　人参　橘皮去白　附子炮，去皮脐　木香不见火　桂心不见火　永类钤方肉桂　大腹皮　甘草炙。各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、钤方一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

---

① 炒：济生方此下有“断”字。
② 蒸焙：济生方作“焙乾”。
③ 烂：济生方此下有“再”字。
④ 同杵和：济生方作“和药”。
⑤ 或：济生方同。普济方卷二十一脾脏门引圣惠方此下有“麻”字。
⑥ 酒：济生方作“服”。

前胡汤：　治气实极，胸鬲不利，咳逆短气，呕吐不下食。

前胡去芦　半夏汤泡七次　杏仁去皮尖，面炒　紫苏子炒　枳实去穰，麸炒　橘皮去白　桑白皮炙　甘草炙。各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

紫菀汤：　治气虚极，皮毛焦，津液不通，四肢无力，或喘急短气。

紫菀茸洗　乾姜炮　黄芪去芦　人参　五味子　钟乳粉　杏仁去皮尖，麸炒　甘草炙。各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏。生姜五片，枣子一枚，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

玄参汤：　治骨实[1]极，耳鸣，面色焦枯，隐曲膀胱不通，牙齿脑髓苦痛，手足痿痛，大小便闭。

玄参　生地黄洗　枳壳[2]去穰，麸炒　车前子　黄芪去芦　当归去芦酒浸　麦门冬去心　白芍药各一两　甘草炙，半[3]两

右㕮咀[4]，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏。姜五[5]片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

鹿角丸：　治骨虚极，面肿垢黑，脊痛不能久立，气衰发落齿槁，腰脊痛，甚则喜唾。

鹿角二两　川牛膝去芦，酒浸，焙，一两半

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，医方大成、南北经验方、五十丸。空心盐汤送下。永类钤方同，医方集成、袖珍方每服五十丸，空心盐酒下。

石斛汤：　治精实极热，眼视不明，齿焦发落，形衰，通身虚热，甚则胸中痛烦闷，泄精。医方大成胸中烦疼夜梦遗精。

小草　石斛去根　黄芪去芦　麦门冬去心　生地黄洗　白茯苓去皮　玄参各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，大成一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。

磁石丸：　治精虚极，尪羸惊悸，梦中遗泄，尿后遗溺，小便白浊，甚则阴痿，小腹里急。

磁石煅，醋淬，二两　肉苁蓉酒浸，切，焙　鹿茸去皮毛，酒蒸　川续断酒浸　杜仲炒去丝断[6]　柏子仁炒，别研　赤石脂火煅　熟地黄酒蒸，焙　山茱萸取肉　兔丝子酒浸，蒸焙，别研　川巴戟捶，去心　韭子炒。各一两

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，盐酒盐汤任下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

虚　损

大建中汤：　治诸虚不足，小腹急痛，胁肋膜胀，骨肉痿痛，短气喘咄，痰多咳嗽，潮热多汗，心下惊悸，腰背疆痛，多卧少起[7]。

黄芪去芦　附子炮，去皮脐　鹿茸酒蒸　地骨皮去木　续断得效方去芦　石斛去根　人参得效方去芦　川芎　当归去芦，酒浸　白芍药　小草各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，得效方三钱　水一盏半，生姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。咳嗽，加款冬花；唾血者，加阿胶；便精遗泄者，加龙骨；怔忡者，加茯神。

芡实丸：　治思虑伤心，疲劳伤肾，心肾不交，精元不固，面少颜色，惊悸健忘，梦寐不安，小便赤涩，遗精白浊，足胫痿疼，耳聋目昏，口乾脚弱。

芡实蒸，去壳　莲花须各二两　茯神去木　山茱萸取肉　龙骨生用　五味子　枸杞子　熟地

---

① 实：济生方同。普济方卷三十三肾脏门引济生方无此字。
② 壳：济生方同。普济方卷三十三肾脏门引济生方作“实”。
③ 半：济生方同。普济方卷三十三肾脏门引济生方作“二”。
④ 㕮咀：济生方同。普济方卷三十三肾脏门引济生方作“罗匀”。
⑤ 五：济生方同。普济方卷三十三肾脏门引济生方作“三”。
⑥ 断：济生方同。普济方卷三十三肾脏门引济生方无此字。
⑦ 起：济生方作“气”。

黄酒蒸、焙　韭子炒　肉苁蓉酒浸　川牛膝去芦，酒浸、焙　紫石英煅七次。各一两

右为细末，酒煮山药糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心盐酒盐汤任下。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

白丸：　瑞竹堂方名白元子。治元气虚寒，精滑不禁，大腑溏泄，手足厥冷。

阳起石煅，研令极细　钟乳粉各等分

右为细末，酒煮附子末糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心米饮送下。得效方。医方大成、集成、永类钤方同。

黑丸：　瑞竹堂方名黑丸子。治精血耗竭，面色黧黑，耳聋目昏，口乾多渴，腰痛脚弱，小便白浊，上燥下寒，不受峻补。

鹿茸酒蒸　得效方一两，燎去毛　当归去芦，酒浸　得效方二两，酒浸

右等分，为细末，煮乌梅膏子为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心用米饮得效方温酒。送下。医方大成、集成、袖珍方、永类钤方、卫生易简方同。

玉关丸：　治诸虚不足，膀胱肾经痼败，阴阳不交，致生多病，水欲升而沃心，火欲降而温肾，如是，则坎离既济，阴阳协和，火不炎而神自清，水不渗而精自固，久服闭精补益，永无膏淋白浊遗精之患，神效非一，难以具述。

辰砂一两　瑞竹堂方半两　鹿茸二两，作片，酥炙堂方乙两　当归酒浸，焙　堂方无　附子七钱重者四箇，生，去皮脐，各切下顶，剜空心，中安辰砂在内，以前顶子盖定，用线札　堂方用二只　木瓜大者两箇，去皮穰，切开顶，入朱砂附子四箇在内，以木瓜原顶子盖之，线札定，烂蒸讫，取出附子，切作片，焙乾为末，朱砂细研水飞，木瓜研如膏，宜瓜为妙　堂方用大者一个　柏子仁炒，别研　沉香别研　巴戟去心　堂方已上三味各七钱半　黄芪去芦，蜜浸[1]　堂方七钱　肉苁蓉酒浸　茯神去木　川牛膝去芦，酒浸　石斛去根，酒浸。各一两　兔丝子水淘净，酒浸，焙，别研　杜仲去粗皮，酒浸　五味子各一两半　堂方已上七味各七钱半　远志去心炒二两　堂方一两

右为细末，用木瓜膏杵和，入少酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，米饮温酒盐汤任下，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、经验秘方同。

腽肭脐丸：　治五劳七伤，真阳衰惫，脐腹冷痛，肢体痠疼，腰背拘急，脚膝缓弱，面色黧黑，肌肉消瘦，目眩耳鸣，口苦舌乾，饮食无味，腹中虚鸣，胁下刺痛，心常惨戚，夜多异梦，昼少精神，小便滑数，大腑[2]溏泄，时有遗沥，阳事不举，但是风虚痼冷，皆宜服之。

腽肭脐一对，用酒蒸熟，打和后药　天雄炮，去皮　附子炮，去皮脐　川乌炮，去皮尖　阳起石煅　钟乳粉各二两　独体朱砂研极细　人参　沉香不见火，别研　鹿茸酒蒸。各一两

右为细末，用腽肭脐膏子，入少酒糊，入[3]臼内杵和为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，用盐酒盐汤任下。

秘精丸：　治下虚胞寒，小便白浊，或如米泔，或若凝脂，腰重少力。

牡蛎煅　兔丝子酒浸、蒸、焙，别研　龙骨生用　五味子　韭子炒　白茯苓去皮　白石脂煅　桑螵蛸酒炙。各等分

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，盐酒盐汤任下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

黄犬肉丸：　治真阳[4]衰惫，脐腹冷痛，小便频数，头晕耳鸣，足胫痠冷，步履无力，腰背拘痛，水谷不消，饮食无味，肌肉瘦悴，遗泄失精。

磁石三两，煅、水飞　川乌炮，去皮尖　附子炮，去皮脐　桑寄生　鹿茸燎去毛，酒蒸　麋茸同[5]制　仙茅酒浸　肉苁蓉酒浸，切，焙　川巴戟去心　葫芦巴炒。各二两　沉香别研　青盐别研　阳起石煅，研极细　龙骨生用　虎胫骨酥炙　覆盆子酒浸　各一两

---

① 浸：济生方作“炙”。
② 腑：济生方作“肠”。
③ 糊入：济生方无此二字。
④ 阳：济生方作“精”。
⑤ 同：济生方此下有“上”字。

右为细末，用黄犬肉二斤，以酒葱茴香煮烂，杵和为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，盐酒盐汤[1]下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

严氏济生续方

精　　益

天地煎：　治心血燥少，口乾咽燥，心烦喜冷，怔忡恍惚，小便黄赤，或生疮疡。

天门冬去心，二两　熟地黄九蒸曝，一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服百丸，用熟水人参汤任下，不拘时候。得效方同。

双补丸：　治真精不足，肾水涸燥，咽乾多渴，耳鸣头晕，目视昏花，面色黧黑，腰背疼痛，脚膝痿弱，服攒药不得者。

兔丝子淘，酒蒸，擂，二两　五味子一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，盐汤盐酒任下。

鹿菟丸：　治法同前。

生鹿角镑，一两　兔丝子淘、酒蒸，擂，二两

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用盐酒盐汤任下。

心肾丸：　治心肾不足，精少血燥，心下烦热，怔忡不安，或口乾生疮，目赤头晕，小便赤浊，五心烦热，多渴引饮，但是精虚血少，不受峻补者，悉宜服之。

菟丝子淘，酒蒸，擂，二两　麦门冬去心，二两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用盐汤送下，熟水亦得。

茸朱丹：　治心虚血少，神志不宁，惊惕恍惚，夜多异梦，睡卧不安。

鹿茸去毛，酒蒸，一两　朱砂半两，细研，水飞，蜜炒尤佳

右为细末，煮枣圈肉为丸，如梧桐子大，每服四十丸，炒酸枣仁煎汤送下，午前临卧服之。

沉附汤：　治上盛下虚，气不升降，阴阳不和，胸膈痞满，饮食不进，肢节痛倦。

附子炮，去皮脐，一两　沉香锉，半两

右㕮咀，分作三服，水二盏，生姜十片，煎至八分，去滓，食前温服。

耆附汤：　治气虚阳弱，虚汗不止，肢体倦怠。

黄芪去芦，蜜炙　附子炮，去皮脐，等分

右㕮咀，每服四钱，水二盏，生姜十片，煎至八分，去滓，食前温服，不拘时候。玉机微义同。

参附汤：　治真阳不足，上气喘急，自汗盗汗，气短头晕，但是阳虚气弱之证，并宜服之。

人参半两　附子炮，去皮脐，一两

右㕮咀，分作三服，水二盏，生姜十片，煎至八分，去滓，食前温服。玉机微义同。

茸附汤：　治精血俱虚，荣卫耗损，潮热自汗，怔忡惊悸，肢体倦乏，但是一切虚弱之证，皆宜服之。

鹿茸去毛，酒蒸，一两　附子炮，去皮脐，一两

右㕮咀，分作四服，水二盏，生姜十片，煎至八分，去滓，食前温服。

鹿血丸：　治诸虚百损，精血俱耗，血少不能养筋，精虚不能实骨，筋骨痿弱，面色黧黑，耳鸣气短，目视昏花，腰脊疼痛，足膝痿弱，步履艰难，小便白浊，或小便频数，但是一切虚损之证，悉能治疗，妇人虚弱，亦宜服之。

桑上寄生二两　川续断锉，酒润　鹿茸去毛，酒蒸　麋茸去毛，酒蒸　鹿角镑　麋角镑　附子炮，去皮　川乌炮，去皮　钟乳粉　阳起石煅　川巴戟捶去心　沉香不见火　川牛膝去芦，酒浸　川萆薢

① 汤：济生方此下有“任”字。

各一两　菟丝子淘，酒蒸，擂，焙　五味子各二两　宣木瓜二枚，去皮穰，蒸烂　椒红去目及闭口者，微炒出汗，取红，半两

右为细末，刺鹿血，乘热搜和，杵千百下，丸如梧桐子大，每服百丸，空心食前，用盐汤盐酒任下。妇人用淡醋汤下。

管见大全良方

诸　虚

四七汤：　治咽中如梅核，或如破絮，在胸膈之中，咯不出，咽不下，此七气所为也。原疾之由胃寒乘肺，肺胃寒则气相聚而成痰，致肺管不利，气与痰相搏，其脉涩，是其候也。

半夏泡切，五两　制厚朴三两　白茯苓去皮　紫苏茎叶各二两

右咬咀，每服三钱重，水盏半，姜十片，煎至一盏，去滓，食前温服，用此药吞下青州白丸子，大治男子女人，思虑太过，清浊相干，小便白浊有效。

大建中汤：　治思虑太过，心气耗弱，阳气流散，精神不收，阴无所归，小便或赤或白，甚则尿精滑数，夜梦鬼交，或睡而汗出，日渐瘦悴，或生虚热，六脉虚弱，或大而软，按之不饮①。

人参去芦　粉草炙各二两　龙齿研　当归酒洗，去芦　酸枣仁去皮　黄耆去芦。各三两　白芍药四两　远志去心　白茯苓去皮　石莲肉去心　泽泻各一两半

右为粗末，每服三钱重，水一盏，姜三片，枣二枚，煎至七分，去滓，入饧少许，再煎溶，空心温服，日再。

修月鲁般经后录

葛可久先生劳证十药神书

夫人之生，皆禀天地氤氲之气而为人在乎保养真元，固守根本，病皆生矣②。根本真本，即气血精液也。予闻先师之教，万病莫若劳证最难治之，劳证之由，盖因人之壮年，血气充聚，精液完满之际，不能守养，惟务酒色，不分饥饱，日夜耽嗜无有休息，以致耗散真元，虚散精液，则呕血吐痰，心炽烦痿，骨蒸体热，肾虚精结，面红颊红，口乾咽燥，白浊白带，遗精盗汗，饮食难进，气力全无，谓之火乘金候，重则半年而毙，轻则一载而死。思医者不究其源，不通其妙，或大寒药，或大热药，妄投乱进，绝不取效，如不知大寒则愈虚，其中大热则愈竭其内，所以世之医劳者，无有其人。予先师用药治劳，如羿之善射，无不中的，金③将用药次第于后，用药之法：如呕吐咯嗽，先以十灰散揭住，如甚者，须以花蕊石④止之。大抵血热则行，血冷则凝，见黑则止，此之理也。止血之后，患人必疏解其体，用独参汤一补，令其熟睡一觉，不要惊动，睡⑤病去其五六，后服诸药，可服保和汤止嗽宁肺。保真汤补虚除热；太平丸润肺扶痿，消化丸下痰疏气。保和汤内分血盛、痰盛、喘盛、热盛、风盛、寒盛六事，加味用之，余无加用；服保真汤内分惊悸、淋浊、便涩、遗精、燥热、盗汗六事，加味用之，余无加用。服药之法：每日三食前服保真汤，三食后服保和汤⑥，二

① 按之不饮：查管见大全良方无此句。饮，按文义疑作"应"。
② 病皆生矣：十药神书作"则一病不生"。
③ 金：十药神书作"余"。
④ 石：十药神书此下有"散"。
⑤ 睡：十药神书作"醒则"。
⑥ 每日三食前服保真汤，三食后服保和汤：十药神书作"三日前服保真汤，三日后服保和汤"。

药相间为准，每日[①]浓煎薄荷汤灌漱喉中，用太平丸先嚼一丸，徐徐咽下，次噙一丸，缓缓溶化，至上床时，以如此药[②]之。盖夜则肺窍开，药味必溜入窍中，此诀要紧。如痰壅，却先用饴糖烊消[③]煮润肺膏如常服，如服七药之有余暇，煮此食之亦佳，续煮白凤膏食之，复其真元，完其根本，全愈之后，方合十珍丸服，此谓之收功起身之用也。前十药如神之妙，如仙之灵，虽卢医扁鹊在世，亦不过此吁！时[④]之方脉用药，不过草木金石，碌碌之常用耳！何以得此通神至仙奇异决效之药也。余蒙先师传授此书，在于中吴治蒙[⑤]证起死回生者，何止千余人，止用得十灰散、花蕊石散、独参汤、保和汤、保真汤、太平丸、消化丸，病诀愈，未尝用后之三食料之药，间或用之，则犹遽愈，予平生得此妙用，受其金银礼物，曷可计也。未尝与一人，予一今渐老，恐此书泯失，重录次序一新，名之曰劳证十药神书，留遗吾家子孙用之，不许乱授外人，如违父训，以不孝也，时至正乙酉阳日，可久书于姑苏养道丹房。

十灰散：　治劳证呕吐血、咯血、嗽血，先用此揭之。

大蓟　小蓟　柏叶　荷叶　茅根　茜根　大黄　山栀　牡丹皮　棕榈皮

右各等分，烧灰存性，研极细，用纸包了，以碗盖地上一夕，出火毒，用时先将白藕捣碎绞汁，或萝卜汁磨真京墨半碗，调灰五钱，食后服下。如病轻，用此立止，劳重血出成斗升者，用后药如神。

花蕊石散：　治劳证，五内崩损，涌吐血出，成斗升者，用此止之。

花蕊石煅过，研如粉

右童子小便一盏，煎[⑥]温，调药末三钱，极甚者五钱，食后服。如男子病，则和酒一半；女人病，则和醋一半。一处调药，立止，其瘀血化为黄水，服此药后，患人必疏解其体，却将后药一补。

独参汤：　治劳证止血后，服此补之。

大人参二两，去芦

右㕮咀，用水二盏，枣子五箇，同煎一盏，不以时细细服之后，令其熟睡一觉，觉后功服后诸药除根。卫生易简方同。

保和汤：　治劳证久嗽，肺燥成痿者，服之诀效。

知母　贝母　天门冬　麦门冬　款花已上各三钱　天花粉　薏仁　五味子各二钱　粉草　兜铃　紫菀　百合　桔梗各一钱　阿胶　当归　地黄各分半　紫苏　薄荷各半分

右各味，依常法修制成粗末，每服用水二大盏，生姜三片，共煎一盏，去渣，却用饴糖一匙，入药汁内服之，每日食后各进三盏。如血盛，痰盛，热盛，寒盛，风盛，依后药加入煎服，如服此药时，药与后保真汤相间服之极妙。血盛加用蒲黄、茜根、藕节、大蓟、小蓟、茅根；痰盛加用南星、半夏、橘红、茯苓、枳壳、枳实；热盛加用大黄、山栀、黄连、黄柏、黄芩、连翘；风盛加用防风、荆芥、旋复、甘菊、细辛、香附子；寒盛加用人参、芍药、桂皮、麻黄、五味、腊片；喘盛加用桑白皮、陈皮、大腹皮、苏子、卜子、葶苈子。

右六等，依证加入前药内煎服，如磁引针，幼儿认母，无不中效，世之治劳之药，百千万方，何以及此。

保真汤：　治劳证骨蒸体虚，服之诀补。

当归　人参　生地黄　熟地黄　白术　黄耆已上各三钱　赤茯苓　白茯苓各钱半　天门冬　麦门冬各二钱　赤芍药　白芍药　知母　黄柏　五味子　柴胡　地骨皮各二钱　甘草　陈皮厚朴

右二十味，依常法修制成粗末，每服水二盏，姜三片，枣五个，莲心五枚，同煎一

① 日：十药神书此下有“仍”字。
② 药：十药神书作“用”。
③ 消：十药神书此下有“化丸百丸吞下，又依前嚼太平丸，令其仰卧而睡，嗽必止矣。如有余嗽，可”等句。
④ 时：十药神书作“世”。
⑤ 蒙：十药神书作“痨”。
⑥ 煎：十药神书作“炖”。

盏，去渣，每日三，食前各进三服。如惊悸淋浊，便溷遗精，燥热盗汗，依后加入前药，如服此药，特与前保和汤相间服之，极妙。惊悸，加用茯神、远志、柏子仁、酸枣；淋浊，加用萆薢、乌药、猪苓、泽泻；便溷，加用苦杖、木通、石苇、扁蓄；遗精，加用龙骨、牡蛎、莲须、莲心；燥热，加用滑石、石膏、青蒿、鳖甲；盗汗加用牡蛎、浮麦、黄耆、麻黄根。

右六等，依证加入前药内煎服，如雨露灌水，土谷养民，无不中效，世之滋补之药，碌碌繁杂，何以及此。

太平丸：　治劳证久嗽，肺痿肺壅，并宜噙服，决定除根。

天门冬　麦门冬　知母　贝母　款冬花　杏仁已上各三两　当归　地黄　黄连　阿胶珠已上各一两半　蒲黄　京墨　桔梗　薄荷已上各一两　白蜜四两　麝香少许

右十六味，依常法修制净，依前分两，为极细末，和匀，却用银铛一只，先下白蜜炼熟，取起，下诸药末搅匀，再上火，入麝香，略熬三二沸，可丸即丸，如弹子大，每日三，食后浓煎薄荷汤灌嗽喉中，细嚼一丸，津唾送下，溶化，上床时用。如是痰盛，先用饴糖烊消化丸一百丸吞下，即噙嚼此丸，仰卧而睡，从其溜其[1]入肺窍，则肺清润，嗽亦退除，此药服之一日一夜，嗽止三分，服二日夜，嗽止五分，服三日夜，嗽止八分，服之四日夜，嗽止十分，服五日夜，嗽全除，其嗽服之七日，永绝其根矣。大凡咳嗽，只服此丸立愈，不必别药，盖此药乃有诚实君子，方许传授，泛泛之辈，卒难矣。

消化丸：　治劳热痰壅盛者，服之立可。

青礞石二两，硝煅　明矾　橘红三两　薄荷一两　皂牙[2]二两，火炙，去皮弦　南星二两，生用　半夏二两，生用　枳壳一两半　白茯苓　枳实各一两半

右十味，修制毕，并为细末，和匀，神曲打糊丸，桐子大，每服一百丸，每夜上床时，饴糖拌吞，次噙嚼太平丸，二药相攻，痰嗽扫迹，除根立愈也。

润肺膏：　治劳久嗽，肺燥肺痿，时常服。

羊肺一具　乾柿　真酥　绿豆粉　杏仁研碎，各一[3]　白蜜二两

右将羊肺洗净，次将五味药，用水解薄打搅，令稠粘得所，灌入肺中，白水煮熟，如常服之此药，服前七味之后可用，或服七药之时，相间而服之尤妙。

白凤膏：　治一切劳，大怯及虚甚急，嗽吐痰咯血，发热，火乘金位者服之，复其真元，全其根本。

黑嘴白鸭一只　大京枣二升　参苓平胃散一升　陈煮酒一大瓶

右先将鸭扎缚其脚，却量患人饮酒多少，随量倾酒在器中，荡温，却将刀于鸭项上割开，沥血于酒内，搅匀，一气饮之，其血酒直入肺经，滋补其肺，宁止其嗽。又将鸭乾拽去毛，就胁下开一孔，取出肠杂，以纸拭乾，将枣子去核，每介实填参苓平胃散末，以麻布札定，填于鸭肚中，用沙糖罄一个，放鸭在内，四遭炭火慢煨，一瓶煮酒作三次添入，直至熬酒乾为度，取起，次第食之，尽此一鸭。治一切劳证，虚惫等，决全可矣，愈后，即服十珍丸，服则补髓生津，和血顺气，此乃收功起身之妙用也。

拾珍丸：　治一切劳，大怯极虚甚惫，骨乾津涸，血枯气竭，火乘金位者，服前药愈后，即服此丸，以收功起身之诀也。

猪脊膂一条　羊脊膂一条　鳖鱼一个　乌骨鸡一只

右四味，拽净去毛骨，留肉用，煮酒一大瓶，罄内煮乾，擂碎，又以大山药一条　莲肉半升　京枣一百个　霜柿十个

右四味，用井水大一瓶，于沙糖罄内煮熟，擂细，却与前药一处，再以慢火熬，却

1　从其溜其：十药神书作“使药流”。
2　皂牙：十药神书作“猪牙皂角”。
3　一：此下脱字，十药神书作“两”。

下：

明阿胶四两　真黄腊二两

右二味，旋旋下，与前八味和作一处，擂成膏子，和平胃散末、四君子汤末，并知母黄柏各一两，通共十两，搜和成剂，如十分硬了时，再入白蜜同熬，取起，放青石上，用水捶打如法，匀了，丸桐子大，每服一百丸，枣汤吞下，不拘时候。此药服之半月，精神完复，气血津和，服之一月，饮食倍加，起居轻快，服之两月，百病消除，诸气益补，服之三月，丹田常暖，水火既济，服之四月，老者反壮，行步如龙飞，服之五月，发白再黑，齿落更生，服之半年，渐入仙道，久久服之，飞升可许。盖此不寒不燥，温补平剂，但世之劳证，虚怯百损，若服此即便除根，秘之，切勿轻，乃幸。

治病百法

药丸，则愈矣。

虚　　积

夫病人多日，虚积无力，补之以无比山

诸 虚 门九

宣 明 论

劳 门 类

白术黄蘗散： 治止①心烦，自汗，四肢痿劣，饮食减少，肌瘦昏昧。

白术 黄蘗 当归 黄芩 去皮 芍药 已上各半两 石膏 甘草 各二两，炙 寒水石 茯苓 各一两 官桂 一分 人参 川芎 各三分

右为末，每服三钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服，一日三服。

人参白术汤②方见消渴门。

黄连丸： 治湿热流运，气血再无③，壅滞不散，清爽头目。

黄连 好者，不已多少

右为末，酒面糊为丸，如小豆大，每服二十丸，温水下，不计时候，日三服。

必效散： 治五劳七伤，劳役肌瘦，不思美④食，喘嗽不已。

川乌头 一两，生 天南星 半两，生

右为末，每服二钱，萝蔔八块，如此⑤指大，以水煮熟，去滓，食后服嚼。

当归地黄汤： 治咳⑥血衄血，大小便血，或妇人经候不调，月水过多喘嗽者。

当归 芍药 川芎 白术 染槐子 黄药子 各半两 生地黄 甘草 茯苓 去皮 黄芩 白龙骨 各一两

右为末，每服三钱，水一盏，煎至七分，去滓温服，食前。

紫菀散： 治劳，体热心寒，脉滑短，咳嗽，妇人多有此疾，口乾眼涩，骨痿短气，皆因肠胃燥滞，荣卫不能开发，去⑦府闭塞，热郁内余，可以开发阴阳，宣通涩滞，和荣卫，顺三焦，兼服人参白术汤。

紫菀 桑白皮 桔梗 续断 甘草 五味子 已上各一两 赤小豆 一合

右为末，水一大盏，药末五钱，青竹茹弹子大，同煎至七分，温服，去滓。

卢同散： 治男子妇人，一切咳嗽喘急。

款冬花 井泉石 鹅管石 钟乳石 官桂 甘草 白矾 佛耳草 各⑧□□

右为末，每服一钱，竹同子吸吃，日三服，立效。

焚香透膈散： 治一切劳，咳嗽壅滞，胸膈痞满。

雄黄 佛耳草 鹅管石 款冬花 各等分

右为末，每服用药一钱，安在香膏⑨子上，焚著，以开口吸烟在喉中，立验。

婴粟神圣散： 治男子妇人，久新日夜咳嗽不止者。

御米壳 一两，蜜炒 乌梅肉 拣人参 诃子肉 葶苈 桑白皮 各半两

右为细末，每服二三钱，百沸⑩泼，临卧调下。

新添三黄丸： 治五劳七伤，鼠⑪湿润燥，消渴烦热甚者。

---

① 止：宣明论作“五”。
② 人参白术汤：方见本书卷一百二十五消渴门二。
③ 再无：宣明论作“不通”。
④ 美：宣明论作“饮”。
⑤ 此：宣明论作“母”。
⑥ 咳：宣明论作“嗽”。
⑦ 去：宣明论作“玄”。
⑧ 各：此下脱字，宣明论作“等分”。
⑨ 膏：宣明论作“炉”。
⑩ 沸：宣明论此下有“汤”字。
⑪ 鼠：宣明论作“流”。

大黄　黄芩　黄连 各等分

右为末，炼蜜为丸，如梧子大，每服二三十丸，加至五十丸，生姜汤下，不计时候，日三服，妙。

补养门类

防风当归饮子：　治脾肾真阴损虚，肝心风热郁甚，阳胜阴衰，邪气上逆，上实下虚，怯弱不耐，或表热而身热恶寒，或里热而躁热烦渴，或邪热半在表半在里，进退出入不已，而为寒热往来，或表多则恶寒，里热①多则发热，或表之阳分，阳和正气，与邪相助，并甚于里，畜热极深，而外无阳气，里热极甚，阳极似阴而寒战，腹满烦渴者，或里之阴分正气反助邪热②，并甚于表，则躁热烦渴而汗出也。或邪热壅塞者，而③烦热疼痛者；或热结极甚，阳气不通，而反觉冷痛；或中外热郁烦躁而④，喜凉畏热者；或热极闭寒，不得宣通，阳极似阴，中外喜热而反畏寒者；或躁热烦渴者；或湿热极甚，而腹满不渴者；或一切风热壅滞，头目昏眩，暗风眼黑，偏正头疼，口乾鼻塞，耳鸣及聋，咽嗌不利；或目赤肿痛，口疮舌痹；或上气痰嗽，心胁郁痞，肠胃燥涩，便溺淋闷；或皮肤瘙痒，手足麻痹；或筋脉拘急，肢体倦怠；或⑤肌肉跳动，心忪惊悸；或口眼㖞斜，语言蹇涩；或狂妄昏惑，健忘失志；及或肠胃燥热怫郁，而饥不欲食；或湿热内余，而消谷善饥，然能食而反瘦弱；或误服燥热毒药，及妄食热物过多，而耗损脾肾，则风热郁甚，而多有如此，不必全见也，无问自病，及中燥热毒药所使者，并宜宣通气血，调顺饮食，久服之，旧病除去，新更⑥不生，设虚人常服，每⑦益切⑧验，自可知矣。

当归　大黄　柴胡　人参　黄芩　甘草炙　芍药 各一两　滑石 六两

右停，每服三钱至五钱，水一大盏，生姜三片，同煎至七分，去滓，温服。

双芝丸：　治补精气，填骨髓，壮筋骨，助五脏，调六腑，久服注颜不老。

熟乾地黄 焙，取末　石斛 去相[9]酥炙　五味子 焙　黄蘗 锉　肉苁蓉 酒浸　牛膝 酒浸　兔丝子 酒浸三日，淘，炒　杜仲 蜜水浸炮　麋鹿角霜 半斤　沉香 三钱　麝香 二钱[10]　白茯苓 去皮　人参　覆盆子　乾山药　木瓜　天麻 酒浸　秦艽 已上各一两　薏苡仁 二两，炒

右为末，炼蜜为丸，如桐子大，每服二十丸至三四十丸，温酒下，盐汤米饮亦可。凡年五十以上，加入黑附子、以青盐汤醃炮。鹿角[11]大对，去顶三指。硫黄、半斤浑用。右[12]用此油釜中，以水同煮，常[13]令微沸，勿大急甚，水耗只旋添温水，须用水以备添也，炼令角胶汁出尽，其角如霜，以手捻如腻粉，乃盛之取用，勿令污著也。

内固丹：　治诸补养肾气，调和脾脏，寿高者常服筋骨劲健，浑如壮士。

肉苁蓉 酒浸　茴香 炒，二[14]两　破故纸　胡芦芭 炒　芭戟 去心　黑附子 炮　川练子　胡桃仁 各四两，面炒

右为末，研桃仁为膏，余药末和匀，酒面糊为丸，如桐子大，每服十丸至三十丸，温酒盐汤下，食前，虚者加至五、七十丸，此药明目补元[15]乌发[16]进美食，空心。

大补丸：　治男子脾肾不足，不问久新者。

陈萝卜子　陈韭子 已上炒　薤仁 去皮。各半两　川山甲 七片，酒炙　麝香 少许

---

① 热：宣明论无此字。
② 热：宣明论作“气”。
③ 而：宣明论作“或”。
④ 而：宣明论作“甚”。
⑤ 或：宣明论此下有“浑身”二字。
⑥ 更：宣明论作“病”。
⑦ 每：宣明论作“补”。
⑧ 切：宣明论作“功”。
⑨ 相：宣明论作“根”。
⑩ 钱：宣明论此下有“研”字。
⑪ 一：宣明论作“二”。
⑫ 右：宣明论作“以上”。
⑬ 常：宣明论无此字。
⑭ 一：宣明论作“二”。
⑮ 元：宣明论作“肾”。
⑯ 发：宣明论作“须”。

右为细末，用蜜和丸，如樱桃大，每服一丸，温酒送下，食前空心。

蛤蚧散：　治肺胃气攻心刺痛者。

蛤蚧 一对，稍[1]炙　乳香　木香　白茯苓　丁香　茴香 各一钱　川山甲 二钱

右为细末，每服一钱，好温酒调下，空心食前。

金鍮丹：　治男子本藏虚冷，夜梦鬼交者。

龙骨水飞　兔丝子 一两　破故纸　韭子　泽泻　牡蛎 各半两　麝香 少许

右为末，酒面糊为丸，如桐子大，每服三十丸，温酒下，空心食前，日三服。

调中丸：　治脾胃虚，止呕吐，宽利胸膈。

青皮　红皮 各一两　大黄二[2]两　牵牛 三两

右为细末，滴水和丸，如桐子大，每服三二十丸，温水下，空心食前。

水中金丹：　治元藏气虚不足，梦寐阴人，走失精气。

阳起石研　木香　乳香研　青盐 各一分　白龙骨 一两，紧者，捶碎，绢袋盛大豆，蒸豆[3]熟，取出，焙乾，研骨碎补炒　茴香炒　杜仲 各半两。去皮、生姜炙丝尽　黄戌肾 一对，酒一升，煮熟，切作片子，焙　入白茯苓一两，与肾为末

右为细末，酒面糊和丸，如皂子大，每服二丸，温酒下，空心，忌房室。南北经验方、袖珍方同。

和气地黄汤：　治沉积气结不散，调养荣卫，补顺阴阳，常服以代汤茶酒果。

木香一字　拣桂 去皮　茯苓 去皮　白芥子 各一钱。炒香　白术　乾山药　川芎　当归 各一分，炒　桂花　缩砂仁 各半钱　甘草 半两，炙

右为细末，入麝香少许，研匀，用数重油纸，或瓷器内密封起，每用蜜二斤，饧饴一斤，温好甜水五升，化匀开，抄前药并杏仁十枚，去皮尖，洗净炒香焦，捶碎，湿地黄根许、切长寸，约取汁半盏，温服。

白术调中汤：　治中寒痞闷急痛，寒湿相搏，吐泻腹痛，上下所出，水液澄彻清冷，谷不化，小便清白不涩，身凉不渴，本末不经，有见阳热证，其脉迟者是也，此因饮食冷物过多，阴胜阳衰而为中寒也，或冷热相击，而反阳气怫郁，不能宣散，怫郁内作，以成热证者，不可亦言为冷，当以脉证别之，夫湿热吐泻，常见阳脉，若亡液气虚，亦能及[4]见诸阴脉也。当以标本之不可治，或热证误服此白术调中汤，温药亦能开发阳气，宣通而愈，别无加害无问寒热久新，并宜服之。可[5]口疮目疾，孕妇等吐泻者，以畏乾姜，官桂不宜服

白术　茯苓 去皮　红皮 去白　泽泻 各半两　乾姜 炮　官桂 去皮　缩砂仁　藿香 各一分　甘草 一两

右为末，白汤化蜜少许，调下二钱，每日三服，炼蜜和就，每两作十丸，名白术调中丸。小儿一服分三服。

人参白术散：　此方证同调中汤治法。

人参　白术　茯苓　甘草　橘皮　□根[6]　泽泻　滑石　藿香 半两。已上并同

右为末，每服三钱，水一盏，煎至六分，解利[7]。妊妇，加苍术三五片，热服。

白术散：　治伤风[8]下后余热，以药下之太过，胃中虚热，饮水无力也。当生胃中津液，多服此药。

人参　白术　木香　白茯苓　甘草 锉，炙　藿香叶 各一两　乾葛二[9]两，锉

右为末，每服一钱至二钱，水一盏，煎至五分，温服，如饮水者，多煎与之，无时也。

丁香附子散：　治脾胃虚弱、胸膈痞结，吐逆不止。

附子 一两者　母丁香 四十九箇　生姜 半斤，取自然汁半碗

右用附子，钻孔四十九，以丁香刺上面填内，将生姜汁，用文武火熬尽，又取大萝卜一箇，取一穴子，入附子，又填内[10]萝卜盖之，又用文武桑柴火烧香熟为度，取出，

① 稍：宣明论作“酒”。
② 二：宣明论作“一”。
③ 豆：宣明论无此字。
④ 及：宣明论作“反”。
⑤ 可：宣明论“作或有”。
⑥ □根：宣明论作“葛根”。
⑦ 解利：宣明论作“温服”。
⑧ 风：宣明论作“寒”。
⑨ 二：宣明论作“一”。
⑩ 内：宣明论此下有“将”字。

补 虚 损

灵宿丹： 大补益，强心志，壮筋骨，益气血，调荣卫，补骨髓，固元阳，黑髭鬓，治腰膝无力，通九窍，利三焦，去诸风，除冷痰，安五脏，明耳目，补虚损。

兔丝子 酒浸一宿，别研，五两 覆盆子 酒浸，焙，三两 槟榔 煨 牛膝 去苗，酒浸 肉苁蓉 去皱，酒浸切，焙 天麻 酒浸，锉，焙 熟地黄 酒浸三日，焙。各二两 鹿茸 酥炙 桂 去粗皮 巴戟天 去心 附子 炮裂，去皮脐 石斛 去根 青皮 去白 楮实 炒 茴香子 微炒 白龙骨 研 杜仲 去粗皮，切炒 补骨脂 微炒 胡芦巴 石苇 去毛 枸杞子 远志 去心 五味子 炒 沉香 锉 蛇床子 炒 山茱萸 菟丝 山药 各一两，另为末

右二十八味，捣罗为末，用浸药酒、调山药末煮糊，更入酥蜜各一两，和药捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，空心温酒送下，温粥饮亦得。

猪肚丸： 治男子肌瘦气弱，咳嗽渐成劳瘵。

白术 四两 牡蛎 烧，四两 苦参 三两

右为细末，以猪肚一箇，煮熟，锉研成膏，和丸，如梧桐子大，每服三、四十丸，卫生宝鉴三十丸。米饮下，日三四服，以药神效，瘦者服即肥，莫测其理。颖昌李荐方叔，其

① 退：宣明论作“送”。
② 各：宣明论此下有“各”字。
③ 为：宣明论作“两”。
④ 雌黄：宣明论作“雄黄”，此下并注有“为衣”二字。
⑤ 壳去：宣明论作“去壳”。

切附子作片子，焙乾，捣为细末，每服一钱，米汤一盏调下，日进三服。

何首乌丸： 治男子元脏虚损，发白再黑，填精。

何首乌 半斤 肉苁蓉 六两 牛膝 四两

右将何首乌半斤，用枣一层，何首乌甑内蒸枣软，用刀切，焙，同为末，枣肉和丸，如桐子大，每服五七丸，嚼马练子服，酒退①，食前一服，加一丸，日三服，至四十丸即止，却减至，数效如神妙。

煨肾丸： 治男子腰膝疼，夜多小便者。

川练子 茴香 炒 破故纸 胡芦巴 马练花 已上各等分

右除茴香外，四味酒浸，同为末，酒煮面糊丸，如桐子大，每服十丸至二十丸，温酒下，空心食前。

补中丸： 治一切气疾，心腹疠痛，呕吐气逆，不思美食。 卫生宝鉴补脾虚，调胃弱，止泻痢，进饮食，定痛。

厚朴 生姜制香。宝鉴一两 乾姜 炮 宝鉴半两 陈皮 去白 白茯苓 去皮 甘草 炙赤②。等分 宝鉴已上三味各一两

右为末，炼蜜为丸，如樱桃大，每服一丸，空心白汤化下，细嚼亦得。

荜澄茄丸： 治中焦痞塞，气逆上攻，心腹疠痛，吐逆下利，美饮食。

荜澄茄 半两 良姜 二两 神曲 一两，炒 青皮 去白 官桂 去皮。各一两 阿魏 半为③，醋面裹，烧熟

右为末，醋面糊为丸，如桐子大，每服二十丸，生姜汤下，不计时候。

补真丹： 治男子元藏虚冷，兴阳固肾不燥。

黑附子 一两，炮 阳起石 酒醮，烧灰三钱 海马 二对 乳香 雌黄④ 血竭 各二钱 石莲子 半两，蕴去⑤皮心 黑锡 炒成砂子，半两 石燕子 一对，入锅内烧红用盐泥固济 麝香 一分

右为细末，面糊为丸，每服二十丸，用五香汤空心下。

五香汤：

沉香 笺香 乳香 麝香 檀香 已上各等分

右为细末，每服半钱，煎汤下。

子得效，施人亦屡应。

酸枣仁丸：　治胆经不足，心经受热，精神恍惚，恐畏多惊，情思不乐，时有盗汗，虚烦不眠，朝差暮剧，或发眩运。

酸枣仁 炒　地榆 各一两　丹砂 研，为衣　卫生宝鉴二钱，研　茯神 去木　宝鉴茯苓　人参　菖蒲 锉。各半两

右为细末，水蜜面糊为丸，如梧桐子大，以朱砂为衣，宝鉴无朱砂为衣四字。每服三十丸至五十丸，煎人参汤下，不拘时候，或米饮下亦得。

固真丸：

鹿角 一对

右用杀者，去顶骨，捷①作三寸长短，解作两镂②，秤见③斤两，用河水浸七日，每日一换，新水浸，候日数足，每角一斤，入好黄蜡一两，用磁缸子内，以河水用桑柴火煮三伏时，不得住火，如水少，渐渐添浸著角，后煮得角软，削去黑皮，只取霜，晒乾，将煮角汁，再以慢火熬成清胶，每角④鹿角霜一斤，入上好者雪白茯苓五两，刮去黑皮，二味同捣罗为细末，将鹿角胶水搜和为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心用温酒吞下，渐渐加至一百丸亦得，若不吃酒，以清米饮吞下亦得。治肾经虚损，真元不足，常服暖丹田，补真气，活血脉，健筋骨，添精固气，延年助阳，此药别无性。

荣芝丸：　治诸虚不足，起阴发阳，定神定魄，补五脏，和六腑，活血脉，填骨髓，强骨生力，驻颜色，久服轻身，延年不老。

鹿角霜 五两　鹿茸 去毛，酥炙三两　麝香 研，二两　沉香　白术　当归 去芦头　熟乾地黄　苁蓉 酒浸二宿　牛膝 酒浸二宿　兔丝子 酒浸，别研　萆薢 蜜炒　川芎　五味子 各一两

右为细末，用面二两，并炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心粥水⑤下，或温酒盐汤亦得，渐加至五十丸。用杀角十斤已上，每五斤，东流水浸四十九日，刷去水，渍令净，入大锅，研麻子五升，黄腊半斤，青盐四两，甜水煮两伏时，温汤添，取出刷净，著绢袋子盛，晒乾为末，取煮角汁滤滓去，慢火熬成膏。

镇心丸：　治心气不足，志意不定，神精恍惚，语言错妄，怔悸烦乱，愁忧惨戚，喜惊多恐，健忘少睡，夜多异梦，寤即惊魇，或发狂眩，暴不知人，并宜服之。

预知子 去皮　人参 去芦头　白茯苓 去皮　远志 去心　石菖蒲　山药　枸杞子 拣净　黄精 蒸熟　柏子仁　地骨皮 去土　茯神 去木　朱砂 飞，研。各等分

右件为细末，炼蜜丸，每两作二十丸，更以朱砂为衣，每服⑥丸，细嚼人参汤下，不计时候。

牛黄铁粉丸：　镇定心气，止惊悸不宁。

牛黄 研，二钱半　铁粉 研　紫石英 研　白石英 研　酸枣仁 炒　茯神 去木　陈皮 去白　人参 去芦头。各一两

右为细末，入研者匀，白面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，煎人参汤下，食前服。

乌金散：　疗虚梦泄，精滑不禁。

九肋鳖甲

右不以多少，去裙襕，净洗过，烧存性，研细末，每服一字，用清酒小半盏，童子小便半小盏，陈葱白七八寸，同煎至七分，去葱白，和滓，日西时温服之，须臾，得粘臭汗为度，次日，只进白粟米粥，忌食他物。

木猪苓丸：　疗虚梦泄，精滑不禁。

半夏 五两，大者，切作四块，中者三块，小者不须　木猪苓 八两，劈作块子，同上

右同入无油器中，慢火炒，候半夏紫色

---

① 捷：御药院方同。普济方卷二百二十四诸虚门引御药院方作“截”。

② 镂：御药院方同。普济方卷二百二十四诸虚门引御药院方作“半”。

③ 见：御药院方同。普济方卷二百二十四诸虚门引御药院方作“准”。

④ 角：御药院方作“用”。

⑤ 水：御药院方同。普济方卷二百二十五诸虚门作“饮”。可资参证。

⑥ 服：御药院方同。普济方卷十六心脏门引和剂局方此下有“一”字。

则止，拣出木猪苓不用，只取半夏，杵细末，以陈粟米饭和丸，如梧桐子大，晒药丸子微乾，却将木猪苓杵碎，为粗末，与前药丸子，入铫子内，再同炒，候丸子药乾，筛去木猪苓不用，每服五十丸，空心，温粟米饮下。

神助丹：　补益元脏，大进饮食，能壮筋骨。

附子 二两五钱已上者皆可 川乌头 四两，正坐好者用

右二味，同于磁器内，用好醋五升浸，直至通心软透为度，四时之间，不计日数，或三五日，以至半月，但以通心软透为妙，每日一搅，浸透，取出药，切作片子，将所浸醋，弃于无虫处，恐伤生，并磁器，亦不可别用，止可再浸药，再别用好醋五升浸药，掘一土坑子，深阔约七八寸许，用木炭火烧，并周围四五指许，尽令通赤，倾药片子，并醋在内，以新瓦盆盖了，用黄土圈定，勿令透气，一昼夜，取药片子，晒乾，去其泥土，青盐四两，先捣为粗末，将药片子，炒令深香黄色为度，同与细末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸至三五十丸，如气虚弱，或冷所伤，可倍加丸数，温酒下，空心或盐汤亦得，妇人淡醋汤下．余无所忌，如久服，真气壮实，尤宜节慎，俱传。

万寿地芝丸：　和颜色，利血气，调百节，黑发坚齿，逐风散气，愈百疾。

生地黄 八两　天门冬 八两，去心　菊花 四两　枳壳 去穰，麸炒，四两

右为细末，酒蜜面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，渐加至四五十丸，空心温酒下，晚食前再服。

万安丸：秘宝方本名①□蓉丸．圣旨赐名。　补下经，起阴发阳，能令阳气入脑，安魂定魄，开三焦，破积聚，消五谷，益子精安藏府，除心中伏热，得效方虚热。强筋骨，轻身明目，去冷除风，无所不治，补益极多，常服最妙，七十老儿服之，尚有非常力。

苁蓉 酒浸．四两　乾薯蓣 二两半　五味子②□两半　杜仲 三两　牛膝 酒浸　兔丝子 酒浸　赤石脂　白茯苓 去皮　泽泻　熟乾地黄　山茱萸　巴戟 去心。各二两　得效方加附子，炮去皮脐，牡丹皮，去骨，官桂去粗皮，各一两

右件，为细末，用苁蓉末半斤，酒熬膏和丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心温酒下，不在将息，别无所忌，只忌大醋及陈臭之物，七日后，四体光泽，口唇赤，手足热，面有光润，消食体轻，舌厚声响，是其验也。十日长肌肉，其药通中入脑，鼻辛酸，不可怪也．又箧中秘宝方加减法云：若要肥，加炖煌石膏二两；如失狂多忘，加远志一两；体少津润，加柏子仁一两；欲进房事，加白马茎，若无用鹿茸代之，二两，去毛，酥炙黄；阴下湿痒，加蛇床子一两。得效方，炖煌如火色也。

金樱丹：　治男子去血失精，妇人半产漏下，五劳七伤，三尸百疰，肌肉陷下，形色俱脱，传尸骨蒸，虚劳至损，诸风变易，瘦劣难痊，或因呕吐，或从汗出，利积久，津液耗散，妇人崩漏无停，色肉衰朽，男子气滑不固，筋力消痿，伤寒累经劳复，疮漏方在淹延，大衄不定，下血过多，心气不足，健忘成狂，目血衰虚，昏暗作瞑，阴阳衰废，饮食忘思，常服充实肌肉，坚填骨髓，悦泽面目，长养精神，秘精固气，壮力强筋，冲和百脉，正理三焦，定神魄，安尸虫，乌髭发，牢牙齿，男子全道，使妇人妊娠，通神明不老，能健捷，其药之功，不可具述，乃神仙传世之方。

金樱 取汁　山术 取汁　生地黄 取汁　仙灵脾 取汁　肉苁蓉 酒浸研膏　兔丝子 酒浸，别研　牛膝 酒浸　生鸡头肉 乾　生莲子肉 乾　乾山药　人参　茯苓 去皮　丁香　木香　菖蒲　麝香 别研，后　甘草 炒　陈皮 去穰　柏子仁 别研。各二两　医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方各一两

右将兔丝子已下同为细末，入柏子仁，匀，以白沙蜜入银石器中，于天地炉中，置

① 名：此下脱字。御药院方作“苁”。
② 子：此下注文脱字，御药院方作“二”。

熟火五斤，炼微解，入儿孩母乳汁二升已来，以木篦搅，次入上项膏汁，同搅令匀，勿令住手，倾入药末，一处搅熬之[1]消续续旋添熟火，勿令太紧，熬至膏成可丸即止，取出，却于银石器中，候稍温，入麝香末一处，搜和成剂，更于石臼中杵千余下，每两作一十丸，每服一丸，空心细嚼，酒下。

代谷丸：　治脾胃久虚，全不思食。

精羊肉 去筋膜，薄批切，三斤　陈皮 三钱　小椒 二钱　葱 十根

先以水高肉二指已来，同煮水尽，去陈皮等，只取肉，慢火焙乾，次入：

人参 去芦头　神曲 炒　大麦蘗 炒。各二两

右同为细末，用生姜面糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，不拘时候，温酒或米饮送下。

王倪丹砂，无所不主，大补心，益精血，愈瘘疾，壮筋骨，久服不死，王倪者，丞相遵十二代孙，明文九年，为沧州无棣令，有一人善相，见倪曰，公死明年正月乙卯，我有药可以不死也，能从我乎？倪再拜称幸，乃出炼丹砂法饵之。开元元年，倪妻之弟，亦遇异人，授以杏丹法，曰：吾闻王倪能炼丹砂，愿以此易之，倪以杏丹赐其子，弁而倪与授杏丹者，后皆仙矣，刺史李休光表赐间其弟 圣济总录表闻赐其弟。为道观，炼丹砂法。

丹砂 二十八两　甘草　远志 去心　槟榔　诃梨勒皮 各一两　桂 去粗皮，八两捣碎

右甘草等四味，锉，以水二大斗釜，以细布囊盛丹砂，垂于釜中，看水和药，炭火煮之，第一日兼夜，用阴火，水纹动，第二日兼夜，用阳火，鱼眼沸，第三日兼夜，用木火，动花沫沸，第四日兼夜，用火火，汩汩沸，第五日兼夜，用土火，微微沸，第六日兼夜，用金火，沸乍缓乍急，第七日兼夜，用水火，缓调调沸，先其泥二釜，一釜常暖，水用添煮药，釜水涸即添暖水，常令不减，二斗，七日满，取出丹砂，于银盒中盛，其盒中先布桂肉一两，拍碎，即令布丹砂，又以余桂一两覆之，即下合，置甑中，先布糯米，厚三寸，乃置合，又以糯米覆培上，亦令米厚三寸许，桑新[2]火蒸之，每五日换米桂，其甑蔽，可以完竹子为之，不尔，蒸多甑堕下釜中也，甑下侧开一小孔子，常暖水，用小竹子注添釜中，勿令水减，第一五日用春火，如常炊饭，兼夜，第二五日兼夜用夏火，猛于炊饭，第三五日用秋火，以炊饭，乍缓乍急，兼夜，第四五日，用冬火兼夜，火暖 总录作缓于炊饭，依五行相生，用文武助之，药成即出丹砂，以玉椎力士钵中研之，腻如面，即可服，加以楮实煎丸，如梧桐子大，每日食前服一丸，每日三食，计服三丸，炼成丹砂二十两，为一剂，二年服尽，尽后每十年即炼服三两，仍取正月一日起，服一月使尽，既须每十年二两，总录三两。不可旋合，宜预炼取一剂，造楮实煎去六月六日，收取楮实，热者，绞取汁，于银器内，慢火熬成膏，接和前药末

乾荷散：　治阴囊肿痛，湿润瘙痒，及阴痿弱。

牡蛎 烧　蛇床子　乾荷叶　浮萍草 各等分

右筛粗末，每用两匙，水一大碗，同煎三五沸、滤去滓，淋渫洗，下风寒。必用全书之书同。

黄连茯苓丸：　壮水源，降心火。

黄连 五两　白茯苓　破故纸 微炒，半两　菖蒲 半两

右同为细末，酒面糊和丸，如梧桐子大，每服六十丸，食前，温水送下。

延生护宝丹：　补元气，壮筋骨，固精健阳，通和血脉，润泽肌肤，久服益寿延年。

兔丝子 水淘净，酒浸软，取末三两　肉苁蓉 酒浸切，焙，二两

二味，浸药酒，各多著，要熬膏子。

家韭子 四两，水淘净，用枣二两，同煮令枣熟，去枣，水淘净，控乾，再用酒浸一宿，慢火炒乾，秤二两　蛇床子 二两，水淘净，枣三两，同煎令枣熟，去枣，焙乾，秤一两　晚蚕蛾 全者，二两，用酥少许，慢火微炒　木香 半两　白

① 之：御药院方此下有“火”字。
② 新：御药院方作“薪”。

龙骨 一两，用茅香一两，同煮一日，去茅香，用帛裹数重，悬在井中，浸一宿，取出 鹿茸 桑螵蛸 一两，锉，炒香 莲实 去皮，炒热，一两 乾莲花蕊 葫芦巴 微炒，一两 丁香 半两 南乳香 另研，半两 射香 另研，二钱

右一十五味，除乳香、射香、兔丝子末外，一十二味同为细末，将前兔丝子末三两，用浸药酒二升，用文武火熬至一半，入荞麦面两匙，重一两，用酒调匀，下膏子内搅匀，次下乳香、射香，不住手搅，轻沸熬如稠糊，放冷，此膏子都要用尽，恐硬，入酒少许，与前药末和成剂，杵捣千余下，丸如梧桐子大，每服三十丸，绝早日未出时，温酒入炒盐少许送下，净坐少时，想药至丹田，以意斟量渐加丸数，如阳道衰，精滑者，空心临卧，各进一服。

保神丹： 壮气养精，调和心肾。

白术 半斤，去皮 鹿茸 四两，酥炙 柏子仁 四两

右件三味，为细末，用菖蒲末四两，酒熬作薄膏，入白面四两，熬成膏子，和，如硬，入熟蜜六钱，如梧桐子，每服五十丸，温酒送下，食前服。

补真丹： 接真养气，建①脾益胃，升降阴阳，调顺三焦，常服宽利胸膈，消进饮食，性平不燥。

沉香 丁香 白豆蔻仁 檀香 肉豆蔻 已上各一两 肉苁蓉 半两，酒浸一宿，焙乾 牛膝 半两，酒浸一宿，焙乾 巴戟 去心，七钱 白术 半两 香附子 二两 缩砂仁 一两 木香 二两 乳香 半两，别研 乾山药 七钱 穿山甲 半两，炙黄 青皮 去白，二两 附子 七钱，炮裂，去皮脐 补骨脂 一两，炒 桂 去粗皮，一分② 没药 一两，另研 姜黄 一两 茴香 半两，微炒 甘草 二两，炙黄 苍术 三两，酒浸三日，取出焙末乾，用青盐一两，炒黄，去盐不用

右为细末，酒浸蒸饼为丸，如梧桐子大，每服八十丸至一百丸，空心，温酒或盐汤下。

金鑰丹： 凡人中年之后，急务建助秘真之术，以代残年不衰矣，若每日一服，至耄无痿之理，其治不可具陈。

桑螵蛸 微炙，黄色 晚蚕蛾 是雄者，微炒 紫梢花 蛇床子 微炒 远志 去心 鹿茸 酥炙，黄 川茴香 炒。已上各半两 穿山甲 五片，炙焦 海马 二对，炙黄 续断 三钱 石燕子 一对，炭火烧赤，醋淬七遍，研 麝香 研，一钱 南乳香 研，二钱半 木香 二钱半 黑牵牛 一两，微取头末，三钱

右件一十五味，捣罗为细末，用酒煮薄面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒下，空心及晚食前各一服，其功不可言也。如不及作丸，只作散服更妙。

九子丸： 强阴 医方大成强阳。补肾，益子精，倍气力。

鹿茸一两，刮去毛，酥涂炙令黄色，其味甘酸，其性温，无毒，主男子腰肾虚冷，脚膝少力，夜多异梦，精溢自出，助阴气。

肉苁蓉四两，酒浸三宿，切焙，乾，其味甘酸咸，其性温，治男子绝阳不兴，女子绝阴不产，润五脏，长肌肉，暖腰膝，益精，令人有子。

仙茅一两，以糯米泔浸三宿，用竹刀刮去皮，于槐木砧子上切，荫乾，其味辛，其性温，主丈夫虚损，老人失溺无子，久服通神强记，壮筋骨，益肌肤，长精神，明目，彭祖单服。

远志一两，去心，其味苦，其性温，主伤中，补不足，除邪气，利九窍，益意惠，聪耳明目，强志不忘，久服轻身不老，好颜色，益精，补阴气。

续断一两，捶碎，去筋脉，酒浸一宿，其味辛，其性温，主助气，润血脉，补不足。

蛇床子一两，微炒，其味苦辛甘，其性平，主男子阴痿湿痒，久服轻身，好颜色，强阴，令人有子。

巴戟一两，去心，其味辛甘，其性温，主阴痿，强筋骨，安五脏，补中，增志益气，

茴香子，舶上者，微炒，其味辛，其性平，主膀胱肾间冷气，国人重之，云有助阳道，用之一两。

① 建：御药院方作“健”。
② 分：御药院方同。普济方卷二百二十二诸虚门引御药院方作“钱”。

车前子一两，其味甘，其性平，微寒，生男子伤中，强阴益精，令人有子，明目，利水道。

右件药，已上计九味，捣罗为细末，用鹿角脊髓五条，去血脉筋膜，以无灰酒一升，煮熬成膏，更研烂，同炼蜜少许和丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒下，空心服。医方集成、南北经验方、神珍方、永类钤方、与大成同。不足者能补，痿者能建，滑者能涩，弱者能强，久服延年不老，令人多子。

神明补心丹：　治心气不足，神志不定，恍惚多惊，虚烦少睡，心情沉默，恶闻人声，一切心虚之证，并可常服。

远志去心　紫石英飞研　石菖蒲各八钱　熟地黄　白茯苓去皮。各半两　麦门冬去心　卷柏去根土　人参去芦头　丹参　黄耆　白术　泽泻　山茱萸　防风　秦艽　桔梗已上各四钱　柏子仁　川姜各二钱半　乾山药　白敛　芍药　石膏飞研　铁粉飞研　神曲炒　当归　半夏生姜制　牡丹皮各二钱　朱砂研入药二钱，四钱为衣

右件为细末，入朱砂令匀，炼蜜和丸，每两作一十丸，朱砂为衣，每服一丸，煎人参汤化下，温酒亦得，不拘时候。

延生丹：　治丈夫妇人，虚损，五劳七伤，腹内一切痛，大便滑，小便数，或小便不通，男子小肠膀胱气病，妇人经脉闭，赤白带下，酒食多伤，大人小儿吐逆不定，诸块积聚，寒疝气痃，亦治中恶鬼疰，伤尸劳疾，久嗽水肿，疟痢，脚气病。

辰砂别研，三两　木香　没药　硇[1]砂别研　白术　人参　沉香各半两　附子炮裂，去皮　葫芦巴各一两半

右已上并为极细末，同研匀，用大萝卜去顶，用银匙剜作罐子，将已剜出萝卜，绞取汁，积在碗内，入药末一重，旋以银匙擦萝卜汁在上，再一层，如上法，若汁不透，用银筋匙投之，令入药及八分，萝卜顶盖之，用竹签签定，如一个萝卜盛药不了，即用三两个分盛之，先用纸封闭，次用盐泥固济，周回约一指许，用木炭火煅令通赤，闻药有香，方出火，药罐子不动，只于烧处存放，至次日去泥开罐子，以银匙取药，在磁器内揉和，令匀为丸，如要乾，再入萝卜汁，和令得所，丸如小豆大，每服一十丸，细嚼三丸，吞七丸，空心温酒下，或米饮亦得，日二服，临时量力加减服之。

茯苓散：　治肾气不能摄精，心不能摄念，或梦而泄，或不梦而泄。

白茯苓去皮，五两

右为细末，每服五钱，温水调下，空心食前。烟霞圣效方同。

乌银丸：

牛膝去芦头　覆盆子　荜澄茄去枝　巨胜子炒，二两，别研　肉桂去粗皮　白茯苓去皮　吴白芷　甘菊花拣净　远志去心苗　熟乾地黄焙　旋覆花　旱莲草去枝。已上各一两，旱莲草加倍方妙

右除巨胜子外，同为细末，再与巨胜子拌匀，酒糊丸，如梧桐子大，每服五十丸至六十丸，食前温酒送下，服至七日，觉阳气坚壮，是验，久服黑髭鬓，益子精神，效不可具述。

柏子仁丸：　补益元气，充实肌肤。

山茱萸四两　柏子仁半两　远志去心，半两　覆盆子一两　山药另取末，一两

右为细末，用山药白面，同酒煮糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，空腹食前，日进二服，其效如神。

五香鳖甲散：　治五脏虚劳气攻注，四肢无力，手足疼痛，背甲气刺，日渐瘦弱，心下气满，不思饮食。

鳖甲醋炙，二两　京三棱炮，一两　白茯苓一两　人参一两　大黄七钱半　黑附子一两半　枳壳一两　牛膝一两半　桂半两　羌活一两　槟榔一两　熟乾地黄炒，一两半　厚朴去粗皮，一两　五味子一两　木香一两　丁香一两　当归炒，一两　白术一两　白芍药一两　肉豆蔻一两　沉香一两

[1] 硇：御药院方同。普济方卷二百二十八虚劳门引御药院方作"硼"。

右件药，捣罗为细末，每服三钱，水一大盏，枣三枚，生姜五片，同煎至七分，去滓服，再将两服滓，用水一盏半，煎七分、一服。

神仙六子丸：　治男子气血衰败，未及年五十岁之上，髭鬓斑白，或年少人髭鬓苍黄，若服此药，百日内变黄白色如黑漆。

兔丝子一两，细酒浸一宿，焙　金铃子一两　枸杞子一两　覆盆子一两　五味子一两，焙　蛇床子一两，炒　何首乌一两，酒浸一宿，焙　地骨皮三两，酒浸一宿，焙　木瓜二两　舶上茴香二两，盐炒　熟地黄三两，焙　牛膝三两酒浸一宿，焙

右件，一十二味，为细末，用前项酒，浸兔丝子，酒澄清，作面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心食前，温酒送下，日进一服，如要疾黑，前件药内，加人参、茯苓、石菖蒲各一两，若服此药、大忌萝卜、生韭、薤、蒜、菜、常服养精髓养气血，壮筋骨补肾水，滑肌肤，注容颜，黑髭鬓，此药效依验。

两炒丸：

半夏六两，切作片子　龙骨六两，碾为末　木猪苓六两，切作厚片子

右件，先用生姜一斤，切作片子，换热水，洗半夏七遍，去生姜不用，只将半夏一味，同木猪苓一处拌匀，炒半夏微乾，碾破半夏为末，用无灰酒打面糊为丸，如梧桐子大，用银器中炒药丸子，用木炭五斤，炒药丸子，不犯铜铁，用新磁罐子一个，只用龙骨养药丸子，择去木猪苓不用，每日空心五十丸，觉手足暖，住服。此药补下元养精，令人少病。大安三年，七月二十三日，本院刘仲珏，取覆过仪副使两炒丸，温生姜汤送下。

铁瓷先生琼玉膏：

新罗人参二十四两，舂一千下，为末　生地黄一十六斤汁①洗捣取汁　白茯苓四十九两，木杵舂捣为末　白沙蜜一十斤

右件，人参、茯苓为细末，蜜用生绢滤过，地黄取自然汁，捣时不用铁器，取汁尽，去滓用药，一处拌和匀，入银石器，或好磁器内封用，如器物小，分两处盛，用净纸二三十重，封闭，入汤内，以桑柴火煮六日，如连夜火，即三日夜取出，用蜡纸数重包瓶口，入并②内去火毒，一伏时取出，再入臼③汤内煮一日，出水气，取出开封，取三匙作三盏祭天地百神，焚香设拜，至成④端心，每晨朝，以二匙温酒化服，不饮者，白汤化之，此膏填精补髓，肠化为筋万神具足，五藏盈溢，髓实血满，发白变黑，返老还童，行如奔马，日进数服，终日不食，亦不饥，开通强记，日诵万言，神识高迈，夜无梦想，人年二十七岁以前，服此一料，可寿三百六十岁，四十五岁以前服者，可寿二百四十岁，六十三岁以前服者，可寿一百一十岁，六十四岁以上服之，可寿至百岁，服之十剂，绝其欲，修阴功，成地仙矣。一料分五处，可救五人痈疾，分十处，可救十人劳瘵，修合之时，沐浴志心，勿轻示人，每服二匙，温酒化下，空心服之。

补阴丹：　滋益肾水真阴，镇伏心火大热，坚强骨髓，补养精气，治发热怔忪，脚膝痹弱，通调血脉，润泽肌肤，使心肾交泰，热无妄动，其功不可尽述。

磁石紧者，烧赤，醋淬七次，水飞过，晒乾、秤三两　鹿茸三两，去毛，酥炙　生乾地黄八两　石斛三两　泽泻三两　官桂一两半，去粗皮　杜仲三两，细切，炒去丝　山茱萸三两，生用

右件八味，除磁石外，捣罗为细末，后入磁石末，同研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒送下，或盐汤送下亦得，空心食前，日进一服，服两月觉效，一百日见功。

草灵丹：　补肾益真，滋荣养卫，填实骨髓，坚固牙齿，聪耳明目，延年不老，悦颜色，黑髭鬓。

① 汁：御药院方作“净”。
② 并：御药院方作“井”。
③ 臼：御药院方作“旧”。
④ 至成：御药院方作“诚至”。

生地黄 三十二两，细切，用无灰酒一斗，夜浸昼晒，七日酒尽，焙乾　鹿茸 二两，酥炙黄，焙乾，为末　肉苁蓉 二两，酒浸七日，研为泥，焙乾　牛膝 二两，酒浸七日，焙乾　桂心 一两　蛇床子 一两　兔丝子 一两，酒浸七日，研为末，焙乾　远志 一两，去心　大枣 一百个，煮熟，去皮核，焙乾

右为细末，元方炼蜜和丸，今改作酒蜜面糊为丸，如梧桐子大，每服②三十丸，温酒下。

煨肾散：　治肾经积水不散，流于经络，腿膝挛急肿闷，往来疼痛服之。

甘遂 半两，生　木香 一两

右件，捣罗为细末，每服用药二钱，以独猪腰子一只，薄批开，去筋膜，掺药在内，淹勺，用荷叶果定，外用湿纸五重，以麻缕缠定，更用水蘸过，乾湿得所，于文武火内煨熟，纸乾为度，临卧细嚼，少用温酒送下，当下黄水，是其效也。

健步丸：　治乾湿脚气，腿膝麻痹冷痛，足下隐痛，行步艰难，下注生疮，并宜服之。

石南叶　天南星 炮裂　羌活 去芦头　天麻 去苗　薏苡仁　防风 去芦头　续断　萆薢　黄耆 去芦头　当归 去芦头，洗，焙。已上十味各一两　石斛 去苗　牛膝 切碎，酒浸二宿，焙。已上二味各二两　槟榔 一两半　乾木瓜 四两　葳灵仙 一两　自然铜 一两，烧红，醋淬碎用

右件，为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒下，或木瓜汤下，食前服。

通津丸：　治一切肿满，风湿脚气，变成肿气，宜导小水，爱饮水者，常服妙，日日见效。

赤茯苓　木通　大腹子　木香　破故纸 炒　萆澄茄　苦葶苈 隔纸炒。已上各半两　白牵牛 五两，微炒，取头末，二两半

右件为细末，水面糊为丸，如梧桐子大，每服五六十丸，渐加至七八十丸，陈皮灯心汤下，食后，或食远亦得。

乳香没药丸：　治远年日近风寒湿气，攻注脚膝，或肿或痛，筋挛不能屈伸，脚不能踏地，及一切疼痛，往来不③□并宜服之，

乳香 研　没药 研　骨碎补 去毛　葳灵仙 去土　缩砂仁　白附子　甜瓜子　牛膝 酒浸一宿　当归 去芦头　乾木瓜　地龙 去土　木鳖子 各一两　白牵牛 三两，微炒

右件一十三味，同为细末，酒面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温木瓜汤下，温酒亦可，不拘时候服。

木瓜煎丸：　治脚气肿满不仁，或时作痛。

甜瓜子 一两，炒　天麻 一两　薏苡仁 一两　乳香 半两，别研　白龙 半两，去沙

右件为细末，与乳香拌匀，用大木瓜一枚，酒一升，同熬膏子、搜和为丸，如无新木瓜，以乾木瓜二两，为细末，熬膏子亦可，丸如梧桐子大，每服五十丸，煎紫苏叶汤下，或温酒亦可，空心或食前。

百倍丸：　治男子妇人，腰膝疼痛，筋脉拘挛，行步艰难。

败龟　虎骨 二味各醋浸一宿，蘸醋，炙令黄为度　肉苁蓉 酒浸一宿　牛膝 酒浸一宿，去苗　木鳖子 去壳　乳香 别研　没药 别研　骨碎补 去毛　自然铜 醋淬七次　破故纸 炒。已上十味，各等分

右件为末，以浸苁蓉、牛膝酒，煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下。

增损四斤丸：　治风寒湿冷客搏经络，或痛，或不仁，及诸脚气，正并宜服之。

牛膝　天麻　木瓜 各半斤　全蝎 四两，已上四味，别锉，用好酒二升，浸三日，漉出焙乾　乳香 四两，别研

右件药，捣罗为细末，研匀，用浸药酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，温酒下，食前服。

续断丸：　活血通关节，行经络引滞气，散寒湿，治筋挛骨痛。

---

① 子：御药院方同。普济方卷二百二十三诸虚门引御药院方此下注有“酒浸七日阴乾”等字。

② 服：御药院方同。普济方卷二百二十三诸虚门引御药院方作“日空心”。

③ 不：此下脱字，御药院方作“已”。

续断 二两 萆薢 锉碎，二两 牛膝 酒浸一伏时，焙乾，二两 乾木瓜 二两 杜仲 去粗皮，锉碎，炒令丝尽，二两

右五味，同为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，温酒下，食前。

酸枣仁煎： 兴定五年，正月二十六日，权直长张古，当面调和得药糊，难滤，本方用酒半升，又添讫半升，已后，如合药后，酒作一升。 治不得睡。

酸枣仁 五两，炒，捣箩，只取末二两半 乳香 二两，研 蜜 四两 牛黄 一分，别研 糯米 二合，炒 丹砂 半两，研

右六味，用酒半升，和蜜等一处，慢火煎，如稀饧，每服一匙头，温酒调下，腹空时服。

救生丹： 治男子妇人，小肠元[1]气上攻，心腹痛，并男囊偏肿痛，消积聚，补丹田。

荆三棱 三两 广茂 三[2]两 乾漆 二两半，炒烟尽 朱砂 二两 川茴香 一两 破故纸 一两，炒 葫芦巴 半两，炒 川苦练 半两 巴戟 半两 红豆 半两 缩砂仁 半两 海蛤 当归 半夏 汤洗七次 硇砂 没药 马蔺花 炒 芫花 醋炒黄色。已上各半两 水蛭 一钱，炒烟尽 红花 一钱半 附子 一两半，炮裂，去皮脐 红娘子 一钱，粳米同炒，粳米黄色，去粳米不用 蛤蚧 一个[3]，酥炙

右为细末，醋面糊和丸，如梧桐子大，每服三五丸，空心食前，温酒送下。

凌阳子木香丸： 滋阴养正，补肾秘真，坚骨髓，调荣卫，悦颜色，黑髭鬓，补益之法，不可具陈。

山茱萸 一两，不去核 莲花蕊 一两 破故纸 五两 白茯苓 二两 木香 二两 胡桃仁 半斤，微去油，烂研 兔丝子 五两，酒浸三宿，焙乾

右件，捣罗为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服七十丸，温酒送下，空心，每日一服。

养寿丹： 补五脏，散麻痛，注容颜，黑髭鬓，壮筋骨，久服不老。

远志 去心 菖蒲 巴戟 去心 白术 茯苓 地骨皮 续断 枸杞子 甘菊花 细辛 熟地黄 车前子 何首乌 牛膝 苁蓉 兔丝子 三味，酒浸 覆盆子 各半两

右一十七味为细末，炼蜜和就，复臼千杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，空心温酒下。

牛膝丸： 治风气下注，脚膝无力，筋骨酸疼，或上攻头面肿痛，遍身疼倦，壮热，并皆治之。

苁蓉 酒浸 牛膝 酒浸 防风 去芦头 萆薢 切碎，炒 海桐皮 去粗皮 自然铜 醋淬七次 威灵仙 去土 金毛狗脊 去毛 川乌头 已上各一两。生，去皮脐 没药 半两，另研 乳香 半两，另研 地龙 去土，二两 骨碎补 去毛，四两 木鳖子 去壳，另研，四两

右一十四味，捣罗为细末，酒面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒送下，食前。

八物肾气丸： 平补肾气，坚固牙齿，沽[4]血驻颜益寿。

熟地黄 八两 山药 四两 山茱萸 四两 桂 二两 泽泻 三两 牡丹皮 三两 白茯苓 三两 五味子 二两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒下，空心食前，日二服。

三才丸： 滋阴养血，润补不燥。

天门冬 去心 熟乾地黄 人参 去芦头。已上各等分

右件药，同为细末，蜜面糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心温酒送下，或米饮亦可，服之。 烟霞圣效方同。

保神丸： 调和心肾，补养精神。

白茯苓 二两 黄连 二两 菖蒲 一两 远志 一两 朱砂 半两，为衣

右为细末，水浸饭饼和丸，如梧桐子大，每服五十丸，煎人参汤下，临卧，渐加至八十丸。

---

① 元：御药院方同。普济方卷二百四十九癫疝门引御药院方作“寒”。

② 三：御药院方作“二”。

③ 个：御药院方同。普济方卷二百四十九癫疝门引御药院方作“对”。

④ 沽：御药院方作“活”。

烧肝散：　治五劳七伤，三十六风，二十四冷，脐腹寒痛，四肢少力，困倦黄疮①，久患诸药不能治者，并皆救之。

黑附子一两 缩砂仁　川芎　青皮　陈皮　肉桂　益智　肉豆蔻　红豆　山茵陈　柴胡去苗　芍药　桔梗　白术　苍术去皮，炒　远志去心　乾姜　白芷　良姜　细辛　蓬莪茂　芜荑　荜拨　大椒已上各半两

右二十四味，为细末，每服五钱，猪羊肝四两，批开，葱白二枚，细切，掺药葱，重重尽，纸裹三五重，文武火烧香熟，空心食前，吃白面烧饼二箇压，米饮送，次更吃好酒三、两盏，频频吃，此药多验。

走马茵香丸：　治丈夫积年伤惫久冷，及治痃气。

黑附子去皮脐 桂　葫芦巴　马蔺花炒　青橘皮去白　舶上茴香　川楝子炒　乾姜炮　巴戟去心　破故纸各半两

右为细末，酒糊和丸，如绿豆大，每日空心，盐汤下二十丸。

柏子仁丸：　补益元气，充实肌肤。

山茱萸四两 柏子仁　远志②　覆盆子一两　乾山药一两

右为细末，用山药末，添面酒，煮成糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，空腹食前，日二服，其效如神。

大建中汤：　疗内虚，绝里急，少气，手足厥逆，少腹挛急，或腹满弦急，不能食起，即微汗出，阴缩，或腹中寒痛，不堪劳苦，唇口舌乾，精自出，或手足作寒作热，而烦苦酸疼，不能久立，多梦寐，补中益气。

黄耆二钱　人参一钱　当归一钱　桂心三钱　半夏二钱半　芍药二钱　生姜八钱　甘草一钱炙　黑附子半钱　枣一个

右咬咀，都用水五盏，煎至二盏，去滓，分三服。

封髓丹：　降心火，益肾水。

黄柏三两　缩砂仁一两半　甘草

右件，捣罗为细末，水煮面糊稀和丸，如桐子大，每服五十丸，用苁蓉半两，切作片子，酒一大盏，浸一宿，次日，煎三四沸，滤去滓送下，空心食前服。

仙茅丸：　治男子真气不足，常服强筋骨，益精神，明目，黑须鬓神验不可具述。

仙茅二升，糯米泔浸五日，浸去赤水，用铜刀去皮，铜刀锉取一斤，夏月止浸三日，风乾不见日　苍术二斤，泔浸五日或三日，去皮焙乾，秤取一斤　马蔺花③　舶上茴香半斤　椒红二斤，醋炒，取红一斤　熟乾地黄一斤，焙乾，秤半斤　柏子仁半斤

右件为细末，醋煮糊为丸，如桐子大，酒丸亦得，每服三十丸至四十丸，或五十丸，空心食前，温酒下，一日二服，渐加至七八十丸。

覆盆子丸：　壮筋骨，益子精明目④，髭发。

覆盆子去萼，一两 远志去心，一两　杜仲去皮，炒去丝，一两　柏子仁炒⑤匀，别捣，二两⑥　枸杞子焙乾，秤二两　地肤子微焙香，一两　破故纸盐炒，二两　山茱萸取肉，二两　山药别取末，二两　胡桃仁去皮，秤一两，另研

右件一十味，为细末，将山药末，同白面酒调为糊丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心，温酒下。

助神丸：　治阴器不能运用，滋阴助阳，益血气，黑髭鬓，润泽皮肤，荣养肌肉，明目壮筋骨，益精补髓，其效不可细述。

何首乌用千里水淘，粟米泔浸软，用竹刀去皮，曝乾，雌雄各半同，秤三十两，赤者为雄，白者为雌　生地黄投于水中，拣沉底者，于柳木甑中铺匀，瓦釜中，用千里水末，甑安于釜，王桑柴火蒸，得气通透，日中曝乾，用生地黄自然汁洒匀，再曝乾，如此蒸曝九遍，曝乾，秤一十两　当归净洗，去芦头，焙乾，七两　穿心巴戟七两，酒浸，焙乾　五味子去枝，炒，

① 疮：御药院方同。普济方卷二百二十七虚劳门引御药方作“瘦”。

② 志：御药院方同。普济方卷二百二十四诸虚门引御药方此下注有“各半两”三字。

③ 马蔺花：御药院方同。普济方卷二百二十一诸虚门引御药院方本药剂量为“半两”。

④ 目：御药院方此下有“黑”字。

⑤ 炒：此下脱字，御药院方作“香”。

⑥ 二两：御药院方作“之”。

焙乾，七两

右件五味，同于木杵臼捣罗为细末，用地黄自然汁，银石器熬成膏，为丸，如桐子大，用磁器中贮放，每服七十丸，空心食前，各进一服，用温酒与地黄煎各半，相和，送下。畏芜荑，忌猪羊血，至如误食，亦无反恶，只是解当日药力，不为效。如小便浑浊，加泽泻七两。如大便秘涩，加柏子仁七两，如气不顺，加木香七两。太和元年，九月二十三日，条晏用此木香一味。

菖蒲丸：　建阳道，壮筋力，快气入小肠。

商枳壳一分，麸炒　甘草半两，锉如豆许大，巴豆[1]二十个一处炒令巴豆黑色，不用巴豆　全蝎一分，葱筒内炙令焦色　木香半两　山茱萸一两，去核　木贼一分，去节　菖蒲一分　黑牵牛一两，生

右同为细末，用茴香半两，酒熬三二十沸，去滓，取酒作面糊和丸，如梧桐子大，每服三五十丸，食前温酒下。

通络丸：　益血明目，通经络，壮筋骨。

生乾地黄二两　覆盆子二两　苁蓉二两，酒浸，焙乾　芭戟一两，酒浸，焙乾　川芎二两　白芍药一两　当归去须，一两　枳壳麸炒，去穰二两　木香二两　川楝子半两　地肤子二两　楮实子一两　山茱萸二两　远志去心，一两　茯神去皮，一两　五味子一两

右为细末，酒面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒送下，空心米饮送下，晚食前亦得。

加减仙茅丸：　常服强筋骨，益精神，明目，黑须鬓，神验不可具述。

仙茅二斤，米泔浸五日，浸去赤水，用铜刀子去皮，用同刀锉碎，夏月止浸三日，阴乾不见日，乾秤一斤　苍术二斤，米泔浸五日，或二日亦得，去皮，焙乾，秤一斤　白茯苓去皮，秤八两　车前子一十二两　茴香炒香，秤八两　枸杞子一斤　生乾地黄焙乾，秤四两　熟乾地黄焙乾，秤四两　柏子仁微炒黄，捣，八两

右件，为细末，酒煮面糊为丸，如桐子大，每服五六十丸，空心食前，温酒下，日二服，渐加至七八十丸。

酸枣饮：　治虚烦不得眠，助下气气冲心[2]。

酸枣仁二钱半，炒秤[3]　人参一钱[4]，去芦头　白术二钱[5]　陈皮一钱[6]，去白，焙，乾秤　五味子一钱一字[7]　桂心半钱，秤[8]　茯神一钱，去皮[9]

右㕮咀，每服秤五[10]钱，水一盏半，入生姜七片去滓[11]温服，不计时候[12]。

五加皮丸：　治风寒湿气，合而成痹，遍身疼痛，难以转侧，筋脉拘挛，不能屈伸，及头目旋运，心腹胀闷，小便赤涩，大便秘滞。

五加皮　芍药　当归　大腹子连皮　苓牛膝　陈皮　石南叶　薏苡仁　赤小豆　麻黄去节　杏仁各半两　木瓜　浊活　杜仲炒　萆薢各一两　牵牛头末二两

右件为细末，酒浸蒸饼为丸，豆大，每服三、四十丸，木瓜汤下，不以时候。

禹余粮丸：　治本气不实，阴阳不调，积月累年，渐至虚怯，宜滋补本气，当服禹余粮丸。

禹余粮醋淬七次　人参　肉桂去皮　石斛去苗　肉苁蓉酒浸三日，焙乾　紫石英　龙骨　桑寄生　川乌头炮，去皮脐　杜仲锉，炒　远志去心　五味子焙　泽泻　当归　乾姜炮。已上各二两　川椒去

1　豆：此下脱字，御药院方作“三”。

2　助下气气冲心：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“胁下气逆”。

3　二钱半，炒秤：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“微炒去皮，五两”。

4　一钱：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“二两”。

5　二钱：御药院方作“一钱”。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“一两”。

6　一钱：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“一两”。

7　一钱一字：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“焙，一两”。

8　半钱秤：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“去粗皮，五钱”。

9　一钱去皮：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“去木，一两”。

10　五：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“三”。

11　滓：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方此下有“空腹”二字。

12　不计时候：御药院方同。普济方卷二百三十三虚劳门引御药院方作“日再”。

子　牡蛎烧　甘草炙　已上各一两

右为细末，炼蜜和作丸，如梧桐子大，每服三十丸至二十丸，米饮下，食前，日进二服，量疾势大小，加减丸数服之。

延龄丹：　治脾肾不足，真气伤惫，肢节困倦，举动乏力，怠堕嗜卧，面无润泽，可思饮食，气不宣畅，小腹里急，脐下疠痛，及奔豚育肠气，攻充脐腹，发歇无时，常服补五脏，养真阳，和血脉，壮筋骨。

牛膝酒浸二宿　苁蓉酒浸二宿　金铃子去皮　补骨脂炒　川茴香炒。已上各七钱半　鹿茸去毛　益智仁　檀香　晚蚕蛾炒　没药　丁香　青盐　川山甲已上各半两，炙　沉香　香附子炒　姜黄　薯蓣　木香　巴戟去心　甘草炙。已上各一两　乳香　白术　青皮　苍术三两

右件药二十四味，捣罗为细末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服四十丸，空心温酒下，或煎茴香汤下。

养真丹　治阴衰消小[1]，痿弱不举。

补骨脂炒　益智仁　晚蚕蛾微炒　没药研　丁香　青盐研　川山甲炙。各半两　茴香　白术　乳香研　南青皮已上各三钱　沉香镑　香附子炒　姜黄　薯蓣　木香　甘草炙　巴戟去心。已上各一两　川楝子去皮，及乾猱炒黄色，一钱　牛膝酒浸，一两七钱　苁蓉酒浸，一宿，七钱　檀香七钱　苍术三两，酒浸二宿　蛤蚧一对　缩砂仁半两

右件药，二十五味，捣罗为细末，酒浸面糊为丸，如桐子大，每服四十丸，空心及食前，温酒送下，日二服。

巴戟丸：　治男子阳道衰弱，令人多子，长命身轻矣。

巴戟酒浸，去心　益智　杜仲　兔丝子酒浸　茯苓　远志　蛇床子　乾山药　牛膝酒浸，去苗续断已上各一两　山茱萸　五味子已上各一两二钱　肉苁蓉酒浸七日，二两

右件为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，或三十丸，空心温酒下，服五日，筋骨轻健，百日，面如童子，手心如噀血、明白肌体，眼目清爽，若要秘精，加柏子仁三钱，精虚加五味子一两半，阳道不兴，加续断一两半。

苁蓉丸：　壮元气，养精神。

苁蓉酒浸，焙乾，秤二两　楮实子　枸杞子　地肤子　金毛狗脊去毛　五味子　覆盆子　兔丝子　乾山药　补骨脂微炒　远志去心　石菖蒲　菟藘　杜仲去粗皮，锉，炒　熟乾地黄　石斛去根　白茯苓去皮　牛膝酒浸，焙　泽泻　柏子仁微炒，别研。已上各一两　山茱萸酒浸取肉，一两

右件为细末，酒面糊为丸，如梧桐子大，每服六七十丸，食前温酒下，日可一二服。

紫芝丹：　降心火，益肾水，秘真气，建阳事。

紫芝半两　朱砂二两　白石英二两　石决明一两　黄连半两　黄芩半两　茯苓半两　白矾　瓜瓣[2]半两

右件药，捣罗细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸，温酒下，食前[3]服。

永寿丹：　补阴气，益子精，常服百日，效。

苍术米泔浸一宿，一十六两　熟乾地黄四两　天门冬去心，八两　白茯苓四两　何首乌　地骨皮四两

右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温粥饮汤送下，渐加至八十丸。

固阳丹：　养气守神，固精壮阳，大补益真气，服之有非常之效。

黑附子炮，三两　川乌头炮，一两　白龙骨一两　补骨脂一两七钱　川楝子一两七钱　舶上茴香一两七钱

右件六味，各修制毕，碾罗为细末，酒打面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心食前，温酒下，医方大成、集成、袖珍方、永类钤方

1　消小：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御院方作"精少"。

2　瓣：御药院方同。普济方卷二百二十五诸虚门引御药院方此下注有"各"字。

3　前：御药院方同。普济方卷二百二十五诸虚门引御药院方此下有"或空心"三字。

同。晚食前亦得。

秘元丹：　助阳消阴，正气温中，治内虚里寒，冷气攻心，胁肋胀满，脐腹刺痛，呕逆泄泻，自汗时出，小便不禁，阳气衰微，手足厥，久虚下冷，真气不足，一切虚冷，並宜服之。

白龙骨二两　诃子十个，炮，去核　缩砂一两，去皮　灵砂二两

右四味，为细末，煮糯米粥丸，如麻子大，每服空心，酒送下两丸，临卧冷水下三丸，忌葱茶葵菜等物。

沉麝鹿茸丸：　大补益脾肾，强壮筋骨，辟除一切恶气，令人内实五脏，外充肌肤，补益阳气，和畅荣卫。

沉香一两　麝香一两，别研　鹿茸一两

右件药三味同研，拌令匀，水煮白面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸或五十丸，暖酒送下，空心服。

益寿地仙丸：　补五脏，填骨髓，续绝伤，黑须发，和血驻颜，轻身健体，延年益寿，补益丹田，清头目，聪耳听。

甘菊花一两　枸杞二两　巴戟天二两，去心　肉苁蓉二两

右四味，为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心盐汤下，温酒亦得。

人参远志丸：　治心气不安，惊悸恍惚神思不宁。

人参去芦　远志去心半钱　黄耆半两　酸枣仁半两　桂二钱半　桔梗炒黄，二钱半　丹砂二钱半　天门冬七钱半　菖蒲七钱　白茯苓去皮，七钱半

右为细末，蜜为丸，如豆大，每服二十丸，米饮下，加至三十丸，下不拘时候。

人参补虚汤：　治虚劳，少气不足，四肢困弱，嗜卧少力，心中悸动，夜多盗汗，常服补诸虚不足，建中进食。

黄耆　人参　陈皮去白　当归炙　桂去皮细辛去叶土　前胡　白芍药去皮　甘草炙　白茯苓去皮　麦门冬去心　半夏炮　熟乾地黄已上各二两

右一十三味为细末，每服三钱，水一大盏，入生姜五片，枣两个，煎至七分，稍热服，食前。

神功七宝丹：　补益真元，固精实髓，通畅百脉，悦泽颜色，久服延年益寿，强力壮神。

腽肭脐三两　黑附子炮，二两　阳起石火烧通赤，研，二两　钟乳粉二两　鹿茸去毛，涂酥炙，三两　龙骨二两　沉香一两　麝香半两

右件八味，同捣研罗为细末，再入麝香研匀，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温酒送下。

参耆散：　主虚寒自汗，调荣卫，补不足。

人参　黄耆　当归　芍药　白术　五加皮　官桂　甘草　前胡　秦艽已上各等分

右为细末，每服五钱，水一盏，入生姜五片，枣二枚，去核，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

大[1]一统中丹：　治阴气不足，虚热内生，阴痿不振。

熟乾地黄　天门冬去心　远志去心　白茯苓去皮　蕈蘑　楮实子　木香已上各一两　人参　地骨皮　牛膝焙　地肤子炒香，已上各二两

右一十一味同为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒送下，空心食前服，或用温水下亦得，加至八十丸。

天真丸：　治先曾损血及脱血，肌瘦，绝不入食，行步不得，手足痿痹血气枯槁，形神不足，如滑肠绝不入食，守死无法可治者，如咽喉窄，下食不得，只能七五[2]粒，渐渐服之，粒数多，便可养起，久服令人面色红润，无血者便生血并津液，大便燥者，服之自润，实中有虚，虚中有实，皆可治之。

羊肉七斤，精者为妙，先去筋膜，并去脂皮，批开，入药末　肉苁蓉十两　当归一十二两，洗净，去芦　湿山

---

① 大：御药院方同。普济方卷二百十八诸虚门引御药院方作“太”。

② 七五：御药院方作“五七”

药 去皮，一十两　天门冬焙软，去心切，一斤　得效方泡去心，切焙，十两

右将前件四味，置之在肉内，裹定，用麻缕缠定，用上色糯酒医方大成用无灰好酒。四瓶，煮令酒尽，掺在药内，再入水二升，又煮，直候肉如泥，再入黄耆末五两，人参末三两，白术末二两，熟糯米饭焙乾为末，一十两，前后药末，同剂为丸，如梧桐子大，一日约服三百粒，初服百粒，旋加至前数，服之大成一日二次，服三百粒，温酒送下，须以渐而进。定觉有精神，美饮食，手足添力，血脉便行，轻健，如久喑不言者，服之半月，语言有声，或云：血下喘咳嗽，行步不得，服之必效，恐药难丸，即入宿怔饼，大成入蒸饼。五七枚，焙乾为末，同搜和，入臼中捣千百下，丸之，用温糯酒送下，空心食前服。得效方酒送下，空心食前，盐汤下亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同，经验良方与得效方同。

巨胜丸：　一名补漏丸。治男子筋痿，少腹不利，小便频数，腰背疼闷，不能久立，则腿膝麻冷，难以屈伸，心意多忘，耳内蝉鸣，久服不阙，滋血气，壮元阳，髭鬓返黑，令人不老，添精补髓，益寿延年，神效不可具述，或妇人服之亦可。

巨胜子　甘菊花去萼　旋复花去萼　吴白芷切　白茯苓去黑皮　肉桂去粗皮　苇澄茄去枝杖　牛膝去芦头，切，酒浸　覆盆子去枝杖　熟乾地黄焙　远志去苗心。各一两　旱莲子去茎叶，七钱半

右件一十二味，各修事毕，除野芝麻处，共为细末，再与野芝麻同碾罗勻细，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心酒[1]前温酒下，日进一两服，久服忌羊血、生葱、萝卜等。

补虚黄耆汤：　治诸虚不足，少腹急痛，胁肋胀胀，脐下虚满，胸中烦悸，面色萎黄，唇口乾燥，少力身重，胸满短气，腰背强痛，骨肉痠疼，行动喘乏，不能饮食，或因劳伤过度，或因病后不复，並宜服之。

人参三两，去芦　当归三两，去芦　白术三两　黄耆三两　桂三两，去粗皮　甘草三两，炙　白芍药六两

右为粗末，每服三钱，水一盏，生姜三片，枣一枚，同煎至七分，去滓温服，食前，日进三服。

乌银丸：　治白发之本，并一切诸风。

吴白芷　甘菊花　旋覆花　桂心　巨胜子　白茯苓　苇澄茄　牛膝去稍　覆盆子已上各半两　莲子草二两

右件为细末，好酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每日空心，每服三十丸，温酒下，更吃一二盏，动药力。

三才丸：　滋阴养血，润补不燥，养气和血养神。

天门冬三两去心　生地黄三两

右用柳甑箪，以酒洒之，九蒸九曝乾。

人参去芦，二两

右同为末，以枣肉为丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前，温酒送下，日进三服，岁久为验。

五味子丸：　治肝肾俱虚，收敛精气，补阴养阳，充悦肌肤，进美饮食。

苁蓉　蛇床子炒　兔丝子　远志去心　五味子各四两

右为细末，酒面糊为丸，如梧桐子大，每服四十丸，空心温酒下。

秘真丸：　治肾水真阴本虚，心火狂阳过甚，心有所欲，速于感动，应之于肾，疾于施泄，故服此药，秘固真元，降心火，益肾水。

莲花蕊[2]□两　白茯苓去皮　缩砂仁[3]半两　益智仁一两　黄柏二两　甘草炙，二两　半夏　木猪苓去皮[4]二钱半

右为细末，水浸蒸饼为丸，如梧桐子大，

---

① 酒：御药院方作“食”。

② 蕊：此下注文脱字，御药院方作“　”。

③ 仁：御药院方同。普济方卷二百十七诸虚门秘真丸方此下注有“各”字。

④ 皮：御药院方同。普济方卷二百十七诸虚门秘真丸方此下有“各”字。

每服四五十丸，空心温酒下，食前。

太和膏：　治诸虚不足，气血虚衰，精神减少，肢体瘦悴，行步艰难，久而服益精髓，壮元阳[1]。

当归酒洗二两　川芎二两　肉苁蓉　舶上茴香[2]六两　川苦楝　破故纸　白茯苓　枸杞子　葫芦巴　远志去心　白术已上各三两　黄蜡一两半　葱白一十茎　胡桃五十斤[3]，各分作眼子

右用鹿角三十斤，东流河水三十担，同[4]灶铁锅二只，靠鹿顶截角，用赤石脂盐泥于截动处涂固之，勿令透气，于甑内蒸一炊时，用马蔺刷就热汤，刷去角上血刺鹿垢讫，可长二四寸，截断鹿角外，将前件药一十四味，拌和停匀，先铺一层角于锅内，角上铺一层药，如此匀作三层铺之，将河水添在药锅内，其水于角上常令高三寸，用无烟木炭，慢慢煎熬，常令小沸，勿令大滚，外一锅内，专以[5]将河水煎汤下，勿令大滚，如药锅内水稍下，却于热汤内取添，止令三寸，却取河水添在熟汤内，续续倒添，至二十四时，住火候冷，将鹿角捞出，用生绢滤取汁，其药滓不用外，将药汁如前法再熬，更不用客水，如膏成滴水中凝结不散，方始成膏，每服秤三钱，暖酒化服，空心，每日一服，改作每服二钱，酒一大盏，慢火化开，空心服之。

神效丸：　治男子肾气衰弱，阴痿，阳事不举。

原蚕蛾取未连者，不以多少，去头足毛羽，一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七丸至十丸，临卧温菖蒲酒送下。

木香灯草丸：　治阴形[6]中痛，小便涩滞，或浓[7]溺不通。

木香　红花　灯草已上各三两

右件，为细末，糯米粉酒打糊丸，如[8]桐子大，每服七十丸，温酒送下，食前，日进三服。

何首乌丸：　补养五藏六腑，强筋壮骨，黑髭发，坚固牙齿，久服延年益寿，驻颜色。

何首乌雌雄各半，刮捣者，俱不犯铁，用第一淘米泔浸一伏时，次日漉出，于银器内，先排枣一重，各劈开，上铺何首乌一重，再上桃[9]枣一重，复再铺何首乌一重，令尽，次日入清河水于药上，有水约五指以来，用慢火煮，候枣极烂，并何首乌稍软，取出，不用枣，只拣何首乌，入温水中，浸少时，用竹刀刮去黑皮及两面浮沫，令净，竹刀切作薄片子，慢火焙乾，取净一斤

右件用石杵臼内，捣罗为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，温酒或米饮送下六十丸，服至半月，加至七八十丸，又服一月，加至一百丸，服之百日前疾皆去。

通经汤：　治阴阳升降失常，暴感寒邪，真气不足，手足厥冷，囊缩或少腹急痛，並皆治之。

蛇床子三两　左顾牡蛎三两，为末　浮萍草三两　草香附子三两，为末　磁石十两，引针试有力者，杵如豆大，用绢袋盛煎十遍，勿用

用向阳仰泉水一斗，同上件药煎至七升，滤滓，贮于瓶中，临卧阴器贮于瓶口中，提地户三七遍，薰浸少时，倾于盆子中，通手淋射少时。

玉锁丹：　治精气虚滑，或遗而泄，或梦而脱，不能得禁，兼涩精养气壮阳。

龙骨　莲花蕊　鸡头实　乌梅肉已上各等分

右为细末，蒸山药永类钤方湿山药熟，去皮，研如膏，和丸如小豆大，每日空心进二十丸，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、钤方三十丸米饮汤下。

固真丹　养真气，补不足，治下元衰惫，精神减少，常服令人益精髓。

1　阳：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方此下有“补虚乏，健脾胃，美饮食”等字。

2　香：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方此下注有“各”字。

3　斤：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方作“个”。

4　同：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方作“铜”。

5　以：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方作“贮”。

6　形：御药院方同。普济方卷二百十四小便淋秘门引木香灯草丸方作“茎”。

7　浓：御药院方同。普济方卷二百十四小便淋秘门引木香灯草丸方作“欲”。

8　如：御药院方此下有“梧”字。

9　桃：御药院方作“排”。

南乳香半两　代赭石一大者　拣丁香去叶　广木香　没药　桂府滑石　舶上茴香　沉香　木通　甘草　朱砂为衣。已上十味各一两　莲子心三分

右为细末，醋浸宿，蒸饼丸如鸡头大，选辰火日合，比午时前恶[1]毕，合时忌鸡犬妇人，阴乾，盛在竹筒子内，再选只[2]火日服一丸，假令初一[3]日初服一丸，初二日服二丸，一日遇丙丁火日之类是也。

末央丸：　治气血虚弱，肢体沉重，情思少乐，饮食减少，及肾气衰惫，腰腿沉重。

巨胜子九蒸九曝　巴戟去心　川椒去目　枸杞　甘菊花　菖蒲　人参去芦头。已上各一两

右用金襴袈裟一具，东流水洗千遍，荷叶裹，用文武火烧，稍乾，好酒煮烂，入药末为丸，如梧桐子大，每服六七十丸至百丸，空心温酒，或米饮下，日进二服。药一两，用膏末子一两。

接真汤：　治阴病，手足厥冷，脐腹疼痛，真气不足，衰惫欲绝者。

沉香二钱　丁香二钱　附子炮裂，去皮脐，秤四钱　麝香一钱

右为粗末，水二盏，生姜七片，枣二枚，去核，煎至一盏，滤去滓，温服，只作一服。

天雄丸：　治真气不足，阳气衰惫，失精腰痛，脐腹疾急，及阳事不兴，男子本气脱者，並宜服。

蛤蚧一对，全　朱砂二钱　沉香三钱　丁香三钱　阳起石三钱　钟乳粉半钱　木香二钱半　紫稍花半两　晚蚕蛾一两半　牡蛎粉二钱半　天雄一个　桂二钱半　石燕子一对，炭火烧红，醋七次　鹿茸半两，酥炙　白术二钱半　苁蓉半两，酒浸三日，焙乾　兔丝子三钱，酒浸焙乾　龙骨二钱半　海马一对　乳香三钱

右件药二十味，杵为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，空心细嚼，好酒煎木通，入麝香少许送，不得过三服。

胡桃丸：　益精补髓，强筋壮骨，延年益寿，悦心明目，滋润肌肤，壮年高人藏府不燥结，久服百病皆除。

破故纸　杜仲南北经验方，袖珍方，柴胡　萆薢　胡桃仁[5]四两

右将破故纸、杜仲、萆薢、三味，捣罗为细末，次入胡桃膏子，一处拌和令匀，再捣千余下，丸如桐子大，每服三十丸至五十丸，空心温酒下，盐汤亦可。医方集成同，水类钤方忌羊血。

延寿丹：　治肾经不足，补精髓，益气，壮元阳，久服轻身耐老。

松脂三十两，依法煮炼白者　茯苓　甘菊花[6]一十两　柏子仁一十两。已上各取末

右四味为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心温酒送下，或盐汤亦可，一日三服，应是诸疾，服之皆愈。

何首乌丸：　补养五藏六府，强筋壮骨，黑髭发，坚固牙齿，久服延年益寿，驻颜色。

何首乌去粗皮

右不犯铜铁器，为细末，用枣肉和丸，如豌豆大，每服七八十丸，空心温酒送下，或米饮亦可，忌猪肉、血、无鳞鱼、触筑无力。

肾气丸：　治肾气虚乏，下元冷惫，夜多旋溺，脚膝缓弱，肢体倦怠，面色黧黑，可思饮食，又治脚气上入少腹不仁，及虚损不足，渴饮冷水，腰重疼痛，少腹拘急，小便不利，或男子消渴，小便反多者，並宜服之。

熟乾地黄八两　山药四两　白茯苓三两　山茱萸五两　泽泻四两　牡丹皮三两　五味子六两　桂心三两

右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒送

---

① 恶：御药院方同普济方卷二百二十二诸虚门引御药院方作"要"。

② 只：御药院方同普济方卷二百二十二诸虚门引御药院方作"双"。

③ 一：御药院方无此字。

④ 壮：御药院方同普济方卷二百二十三诸虚门引御药院方作"治"。

⑤ 仁：御药院方同。普济方卷二百二十三诸虚门引御药院方此下注有"各"字。

⑥ 花：御药院方同。普济方卷二百二十三诸虚门引御药院方此下注有"各"字。

还童散： 外固壮阳气。

丁香 射香叶[1] 官桂去粗皮 露蜂房烧烟尽 川椒去目，微炒 牡蛎烧 吴茱萸炒 零陵香 木鳖子去皮 马蔺花 樟脑另研 白矾灰已上各一两 紫稍[2]花 蛇床子各二两

右件为粗末，每用药三匙[3]，水一碗半，煎至一碗、滤去滓，乘热薰，俟汤通手时，自少腹已下淋浴，临睡用。

百花散： 补元阳，通血脉。

百花窠烧，烟尽为度 蛇床子炒令焦黄。各二[4]两 零陵香 射香叶各一两

右为粗末，每用药两大匙[5]，水三碗煎三五沸，乘热淋洗、临卧[6]避风寒。

木瓜丸： 补益壮筋骨，治腰痛。

牛膝二两，温酒浸，切，焙 木瓜一枚，去顶穰，入艾叶一两，蒸熟 巴戟天去心 茴香炒 木香各一两 桂半两，去皮

右件为细末，入熟木瓜，并艾同杵千下，如硬，更下蜜，丸如梧桐子大，每服二十丸，空心盐汤下。

梅觉春丸： 专治阳事痿弱。

丁香 木香 朱砂研，各一钱 黑附子一个，重半两者，剜去中心，成空窠子

右将丁香、木香、朱砂等三味，同为细末，倾在附子窠儿内，以荞麦面和如饼剂，裹却，用生萝卜一个，径四寸，劈作两半，中间剜得可容上件药，置之于内，以竹签子签定，用六一泥固了，约厚半指许，于净地剜一坑子，深五寸许，用炭火烧红，去了炭火及灰，令坑内净，用好醋一盏，泼在坑子，泣定，将药安在坑内，四畔用炭火二斤，铺盖煅之，一时辰为度，去火，用新盆合定，令冷，与后药，一处为末。

船上茴香炒 天台乌药 白茯苓去皮。各一钱 地龙去土，秤一字

右为细末，酒煮面糊为丸，如绿豆大，每服二十丸，空心，乳汤酒送下。

旋生春散： 同上方一对服。

朱砂一分 紫矿二钱 丁香一钱 木香 没食子和皮 川楝子锉 川茴香炒 阳起石煅 广零陵香 乳香 漏兰炮，去皮 麝香 没药已上各一钱 蛤蚧一对，酥炙

右为细末，每服一大钱，温酒调下，食前先服丸子药，相随服散子药。十日见效，亦不可久服，待药力败，再服之，初服此药，权忌房事，恐走药力，可量药力欲尽，再接引服之，虽年老之人，与少壮无异。

淋漓药山茱萸散： 治肾气虚弱，阴囊多汗，或冷，肿痛不消，或牵引小腹，时发疼痛，并皆治之。

山茱萸 吴茱萸 硇砂飞 紫稍花 零陵香 藿香叶 丁香皮各半两 木通必用全书半两 细辛 续断 远志 蛇床子 木鳖子 天仙子已上各二钱半

右为粗末，每用一匙，水一碗，煎五七沸，先以热气薰，然后浴，宜盖覆避风。必用之书同。

淋漓叶[7]丁香散： 与上治法同。

紫稍花 丁香 肉桂 蛇床子 吴茱萸 细辛去苗，已上各半两 红豆 川芎 莨菪子 黑狗脊 藿香叶 甘松 山茱萸 蜀椒微炒，已上各一两 香附子 芫花 芭戟 木香 甜葶苈炒 香白芷 槐子炒 芸苔子 天雄炮裂，去皮。已上各三分

右件为粗末，每用酸浆水三升，药末一两，盐少许，煎五七沸，渐渐乘热，小浴下部，临卧用之。

淋浴九仙散： 助阳退阴，令坚颈急疾，阴痿，阳事不举。

附子炮裂，去皮脐 蛇床子去土 石菖蒲 紫

---

1 叶：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方作“少许”

②稍：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方作“胄”。

③ 匙：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方作“匕”。

④ 二：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方作“三”。

⑤ 匙：御药院方同。普济方卷二百十九诸虚门引御药院方作“匕”。

⑥ 卧：御药院方此下有“用”字。

⑦ 叶：御药院方作“药”。

稍花　远志去心　雄蚕蛾已上各一两　浮萍草二两　丁香半两　樟脑半两，另研

右为粗末，每用水两碗，药末一两，葱白一必用全书、之书作二。茎，细切，煎至一碗半，乘热淋洗，拭乾，仍避风冷，十年痿者，十次见效。

桂香膏：　治阴痿，阳事不举。

桂去粗皮　牡蛎烧　蛇床子炒。各半两　细辛去土　零陵香各一钱半　胡椒四十九粒　麝香别研，一钱

右同为细末，临时每用一钱，津唾调涂上，立验。

紫稍花散：　与上治法同。

紫稍花　母丁香　血竭研　牡蛎烧。各半两　桑螵蛸一两　藁本七钱半　蛇床子三钱　舶上茴香一两　晚蚕蛾三钱　南乳香研，半两

右为粗末，每用药末三钱，水二升，煎三五沸，去滓，热淋洗。

蛇床子散：　已上三方治法同。

蛇床子　细辛　藁本　吴茱萸　小椒　枯矾　紫稍花各半两

右件为细末，每用药末半两，水三碗，煎至两碗，临卧，稍热淋渫。

远志散：治形中痛，及囊缩，津液不行。

远志去心　五味子焙　蛇床子各等分

右为细末，每用药末五钱，水三升，入葱白三寸，同煎三五沸，去滓，热淋渫。

淋渫药：　与前治法同。

蛇床子去皮，拣净四两

右为粗末，每用药一两，水二碗，煎至一碗半，去滓，乘热薰下部，候通手淋浴，临睡用。

得效方

虚　损

黄耆益损汤：　治男子妇人，童男室女，诸虚不足，荣卫俱弱，五劳七伤，骨蒸潮热，腰背拘急，百节酸疼，夜多盗汗，心常惊惕，咽燥唇焦，嗜卧少力，肌肤瘦瘁，咳嗽多痰，咯唾血丝，寒热往来，颊赤神昏，全不用食，服热药则烦躁，冲满上焦，进凉药则膈满而腹痛，宜服此药，极有神效，兼治大病后荣卫不调，妇人产后血气未复。

人参去芦　石斛去根　甘草　黄耆去芦　木香　白术　当归　正桂　茯苓　芍药　半夏　川芎　熟地黄去土酒炒　山药　五味子　牡丹皮去骨　麦门冬去心。各等分

右锉散，每服三钱，水一盏半，生姜五片，枣二枚，小麦五十粒，乌梅一个煎，空心食前服。

正元散：　治下元气虚，脐腹胀满，心胁刺痛，泄利呕吐，自汗，阳气渐微，手足厥冷，及伤寒阴证，霍乱转筋，久下冷利，少气羸困，一切虚寒，並宜服之，常服助阳消阴，正元气，温脾胃，进饮食。

人参医方大成去芦　白茯苓大成去皮　白术各二两　黄耆两半　大成炙　甘草大成炙，二两　乌药大成去水　山药姜汁浸，炒　附子炮，去皮脐　川芎　乾葛各一两　桂心各半两[1]　大成肉桂去皮　乌头炮，去皮脐[2]，半两　红豆炒　乾姜炮　橘皮各三钱　大成二钱

右锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，枣二枚，盐少许煎，食前冷服，自汗加浮麦。　大成右咬咀，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一个，入盐少许，煎服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

地仙丹：　经验良方、寿亲养老书名经进地仙丹。治男子五劳七伤，肾气虚惫，瑞竹堂方精神耗减，行步难苦；堂方、养老书此下云：饮食无味，耳焦眼昏，面色黧黑，皮肤枯燥。女人血海虚冷，月经不调，脏寒少

1) 各半两：世医得效方无此三字。
2) 脐：世医得效方此下有“各”字。

子；又治痔瘘，肠风下血，养老书吐血。诸风诸气，堂方诸气，及虚弱易感寒暑。并皆治之，有人得风气疾，挛结疼痹，服之顿除。

川牛膝酒浸，四两　肉苁蓉酒浸，四两　覆盆子　白附子　兔丝子酒浸　赤小豆　天南星　川羌活　骨碎补去毛　金毛狗脊去[1]□　何首乌　萆薢　防风去芦叉　马[2]药各二两　良方去木　川椒去目　绵附炮，去皮，各四两　白术　甘草　白茯苓　川乌炮，去皮。各一两　人参　黄耆各两半　养老书已上二味各一两　木鳖子去皮　地龙去土。各三两

右为末，酒面糊为丸，梧桐子大，每服三十丸，堂方，养老书三四十丸　空心酒下。　养老书又云：陶隐居以此方编入道藏，时有人母幼年得风气疾，久治不瘥，五十余年，隐居处此方修合，日进二服，半年，母病顿愈，发白返黑，齿落再生，至八十岁，颜色如少年人，血气筋力倍壮，耳目聪明，其家老仆，七十余岁，窃服此药，遇严冬御絺葛，履霜雪，无寒色，有别业，去家七十里，每使老仆，往返不移时，又能负重，非昔时比，几成地仙。

补骨脂散：　治因感卑湿致疾，久之阳气衰绝，乳石补益药不效，服此收功，常服延年益气，悦心明目，补益筋骨，忌食芸苔羊血。

好破故纸十两，拣净，洗，为末　胡桃肉去皮，二[3]两，研如泥

右炼蜜和二味均如饴，盛瓦器中，旦日以温酒化药一匙，熟水亦可，或为丸服。

宫方瑞莲丸：　治湿定心，消痰，暖肾水，匀血，去黑痣。经验良方云：此宋理宗所服。

苍术主脾，一斤，酒浸四两，醋浸四两，米泔浸四两，生用四两　莲肉主心，一斤，去皮心，酒浸软，入猪肚内，煮极烂，收[4]出焙乾，研猪肚为膏。莲肉一斤，约肚二个　枸杞子主肝，二两，去皮梗　北五味子主肺，二两，去枝梗　破故纸主肾，二两，微炒　熟地黄主血，二两，酒洗蒸

右为末，猪肚膏，酒煮面为丸，如梧子大，每服四十丸，良方三四十丸。空心，温酒盐汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

牛犀散：　治骨蒸肌瘦，颊赤口乾，日晚潮热，夜有盗汗，五心烦躁，及大病瘥后，余毒不解。

犀角镑　地骨皮去骨　秦艽去芦　麦门冬去心　枳壳煨，去穰　大黄煨　柴胡去须　茯苓去皮　赤芍药　桑白皮去赤　黄耆去芦，蜜炙　人参去芦　鳖甲醋炙　知母各等分

右锉散，每服三钱，陈青蒿一根，煎，桃枝亦可。小儿疳病，热似骨蒸者；及久病后或虚后，时复来作潮热者；疟疾亦用。有痰加半夏；热轻去大黄，加黄芩。

北亭丸：　治脾元气弱，久积阴冷，心腹胁肋胀满刺痛，面色青黄，肌体瘦弱，怠惰嗜卧，食少多伤，噫气吞酸，哕逆恶心，腹中虚鸣，大便泄利，胸膈痞塞，饮食不下，呕哕霍乱，体冷转筋，及五膈五噎，痃癖瘕聚，翻胃吐食，久痛久痢，并治之。

缩砂仁　胡椒　肉桂　厚朴去粗皮，姜汁炒　附子炮，去皮脐　川芎　当归　陈皮　乾姜　甘草各四两　阿魏醋化，去沙石[5]，□两别研　白术二两　青盐别研，二两　北亭醋淘，去沙石，二两，另研　五味子拣，一两半

右为末，用银石锅内，入好酒醋五升，白沙蜜十两，先下北亭、阿魏、青盐三味，并好头面一升，同煎稠粘，便下药末半斤以来，更煎如稀面糊，渐渐入药末，煎得所，离火取出，更以乾药末和搜成剂，更捣千杵，丸如梧桐子大，每服十五丸，微嚼破，用生姜盐汤下，温酒亦可，空心服，忌羊血、豆豉汁。

鹿茸大补汤：　治男子妇人诸虚不足，产后血气耗伤，一切虚损。

鹿茸燎去毛，酒浸，炙　黄耆蜜炙　当归酒浸，各二两　白芍药　人参　附子炮。各两半　肉苁蓉酒浸，二两　肉桂一两半　杜仲炒，二两　石斛酒浸，蒸

① 去：此下脱字，世医得效方作“毛”
② 马：世医得效方作“乌”
③ 二：世医得效方作“二十”
④ 收：世医得效方作“取”。
⑤ 石：此下脱字，世医得效方作“二”。

五味子各两半　熟地黄酒浸蒸，三两　白茯苓二两半夏　白术煨。各一两半　甘草半两

右锉散，每服三钱，水一杯半，生姜三片，枣二枚，煎，空心热服。

养肾散：　治肾气虚损，腰脚筋骨疼痛，膝胫不能屈伸，久病脚膝缓弱，每服一字，空心豆淋酒下，服讫，麻痹少时，须臾疾髓药气顿愈，骨中痛，嚼胡桃肉酒调下，甚者三五服，风寒湿悉治之。

草乌头去皮脐，二钱　全蝎半两　天麻三钱　附子二钱，炮　苍术制，一两

右为末，空心温酒调下。

巴戟丸：　补肾脏，暖丹田，兴阳道，减小便，填精益髓，驻颜润肌，治元气虚惫，面目黧黑，口乾舌涩，梦想虚惊，眼中冷泪，耳作蝉鸣，腰胯沉重，百节痠疼，项筋紧急，背胛劳倦，阴汗盗汗，四肢无力，及治妇人子宫久冷，月脉不调，或多或少，赤白带下，並宜服之。

良姜六两　紫金藤①　巴戟三两　肉桂四两　青盐二两　吴茱萸四两

右为末，酒糊丸梧桐子大，每服二十丸，暖盐酒送下，盐汤亦可，日午夜卧，各一两②。

石刻安肾丸：　治真气虚惫，脚膝缓弱，目暗耳鸣，举动倦乏，夜梦遗精，小便频数，一切虚损，久服壮元阳，益肾气，健筋骨，生血驻颜，扶老资寿。

苍术四两，一两用茴香一两炒，一两用青盐一两炒，一两用茱萸一两炒，一两用猪苓一两炒，各炒令黄色，取术用　川乌炮，去皮脐　附子同上　川楝子酒浸，去核　巴戟去心，炒　白术炒　陈皮炒。各一两　肉苁蓉酒浸，炙　破故纸炒。各二两　茯苓一两，炒　肉豆蔻面裹，煨　木香不见火　当归火焙乾。各一两　杜仲炒去丝，二两　熟地黄酒浸蒸十次，火焙　兔丝子酒浸，炒　茴香　黑牵牛半生半炒　山药炒。各一两　晚蚕蛾去头足翅，炒　葫芦巴酒浸，炒　肉桂不见火　石斛炒　川牛膝酒浸炒。各一两

右为末，酒煮面糊丸梧桐子大，每服四十丸，空心盐汤下。

青盐丸：　补虚，益肾气，明目，治腰疼，及治精滑漩多，四体困乏，久服有效。

黑牵牛二两，炒，别研，取头末　山药去皮　杜仲炒断丝　川乌炮，去皮脐　川楝子去核　茴香炒　红椒皮炒　青盐别入　破故纸炒　陈皮去白　苍术切，炒黄色　附子炮，去皮脐

右等分为末，入青盐同酒煮，面糊丸梧桐子大，每服三十丸，空腹盐汤下。

拱辰丹：　男子方当壮年，而真气犹怯，此乃禀赋素弱，非虚而然，僭燥之药，尤宜速戒，勿谓手足厥逆，便云阴多，如斯治之，不惟不能愈疾，大病自此生矣，滋益之方，群品稍众，药力细微，难见功效，但固天元一气，使水升火降，则五脏自和，百病白③去，此方主之。

鹿茸酥炙，去皮毛　川当归洗去土　山茱萸新好有肉，红润者，去核。各四两　麝香半两，别研

右三件为末，入麝香拌匀，酒煮面糊为丸，梧桐子大，每服一百粒，或五十粒，温酒盐汤任下。

大固阳汤：　治脱阳证，或因大吐大泻之后，四肢逆冷，元气不接，不醒人事，或伤寒新瘥，误行房，小腹紧痛，外肾搐缩，面黑气喘，冷汗自出，亦是脱阳证，须臾不救。

附子一两重，炮，切作八片　白术　乾姜各半两　木香一分

右锉散，用水二碗，煎至八分，去滓，放冷灌服，须臾，又进一服，合滓并。

又方：　桂枝二两，好酒二升，煎至一升，候温，分作二服，灌之。

又方：　葱白连须三七茎，细锉，砂盆内研细，用酒五升，煮至二升，分作三服灌之，阳气即回，生姜二七寸，切碎研，酒煎服亦效，仍炒葱白，或盐熨脐下气海，勿令

① 藤：世医得效方此下注有“十六两”三字。
② 两：世医得效方作“服”。
③ 白：世医得效方作“自”。

气冷。

正气补虚汤：　治忧恚思虑，喜怒不常，失饥劳力，或饮食不调，肌肉减耗，荣卫虚弱，外邪所袭，入于经络，头痛昏闷，拘挛，增寒壮热，身疼腰倦，脚弱转筋，自汗，手足冷，四体麻痹，五脏诸虚百病，并皆治之。

人参　藿香叶　厚朴去粗皮，姜汁炒　黄耆各二两　交趾桂一两　川白芷一[1]两　大当归去尾，二两　五味子　白术各一两　半夏　绵附子炮。各一两　熟地黄酒洗，炒　川芎　白茯神各二两　丁香　南木香　乾姜　甘草各一两

右锉散，每服三钱，水一杯[2]半，生姜三片，枣子二枚，煎，空心温服。

五　痿

芎桂散：　治四肢疼痛软弱，行履不便。

川乌头[3] □两，切作片，水浸一宿，切作等子条，更以米泔浸一宿，不洗，日乾，麸炒微赤为度，乾了秤　川芎两半　桂心一两　甘草炙　乾姜炮。各一分

右为末，每服二钱，温盐酒调下，日三服。

肘后方

治虚损羸瘦不堪劳动方

治人素有劳根，苦作便发，则身百节皮肤，无处不疼痛，或热筋急方：　取白柘，东南行根一尺，刮去上皮，取中间皮以烧屑，亦可细切捣之，以酒服三方寸匕，寿域神方无三字。厚覆取汗，日三服，无酒，以浆服之，白柘是柘之无刺者也。

治卒连时不得眠方：　暮以新布火炙以熨目，并蒸大豆，更番囊贮枕，枕冷复更易热，终夜常枕热豆，即立愈也。寿域神方同。

此二条，本在杂治中，并皆虚劳，患此疾，虽非乃飚急，不即治，亦渐瘵人，后方劳救，为力数倍，今故略载诸法。

凡男女因积劳虚损，或大病后不复，常若四体沉滞，骨肉疼酸，吸吸少气，行动喘惙，或小腹拘急，腰背强痛，心中虚悸，咽乾唇燥，面体少色，或饮食无味，阴阳废弱，悲忧惨戚，多卧少起，久者积年，轻者才百日，渐致瘦削，五藏气竭，则难可复振，治之汤方：　甘草二两，桂三两，芍药四两，生姜五两，无者亦可用乾姜，大枣二七枚，以水九升，煮取三升，去滓，内饴八两，分三服，间日复作一剂，后[4]可将诸丸散耳，黄耆加二两，人参二两为佳，若患痰满及溏泄，可除饴耳，姚同。

又方：　乌雌鸡一头，治如食法，以生地黄一斤，切，饴糖二升，内腹内，急缚铜器，贮甑中，蒸五升米久，须臾取出，食肉饮汁，勿啖盐，三月三度作之，姚云神良，并止盗汗。

又方：　甘草一两，白术四两，麦门冬四两，牡蛎二两，大枣二十枚，胶三两，水八升，煮取二升，再服。

又方：　黄耆、枸杞根、白皮、生姜三两、甘草、麦门冬、桂各二两，生米三合，水九升，煮取三升，分四服。

又方：　羊肾一枚，切，术一升，以水一斗，煮取九升，服一升，日二三服，一日尽，冬月分二日服，日可再服。

又有建中肾沥汤法诸丸方：　乾地黄四两，茯苓、薯蓣、桂、牡丹、山茱萸各二两，附子、泽泻一两，捣蜜丸如梧子服七丸，日三，加至十丸，此是张仲景八味肾气丸方，疗虚劳不足，大伤饮水，腰痛，小腹急，小便不利。又云：长服即去附子，加五味子，予治大风冷。

---

① 一：世医得效方作“二”。
② 杯：世医得效方作“盏”。
③ 头：此下注文脱字，世医得效方作“二”。
④ 后：葛洪肘后备急方作“复”。

又方：　苦参、黄连、菖蒲、车前子、忍冬、枸杞子各一升，捣蜜丸，如梧子大，服十丸，日三服。

有肾气大丸法诸散方：　术一斤，桂半斤，乾地黄、泽泻、茯苓各四两，捣筛，饮服方寸匕，日三两服，佳。

又方：　生地黄一[1]斤，面一斤，捣炒乾，筛，酒服方寸匕，日三服。

食疗，补虚劳，治肺劳、止渴、去热风。用天门冬，去皮心，入蜜煮之，食后服之，若曝乾，入蜜丸尤佳，亦用洗面，甚佳。

又方：　雀卵白，和天雄末、菟丝子末为丸，空心酒下五丸，主男子阴萎不起，女子带下，便溺不利，除疝瘕，决痈肿，续五藏气。寿域神方同。

经验方：　暖精气，益元阳，白龙骨、远志、等分为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，空心卧时，冷水下三十丸。圣济总录、寿域神方同。

又方：　除盗汗及阴汗，牡蛎为末，有汗处粉之。

经验后方治男子女人五劳七伤，下元久冷，乌髭鬓，一切风病，四肢疼痛，驻颜壮气，补骨脂一斤，酒浸一宿，放乾，却用乌油麻一升，和，炒令麻子声绝，即播去，只取补骨脂为末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，早晨温酒盐汤下二十丸。卫生易简方同。

又方固阳丹：　菟丝子二两，酒浸十日，水淘，焙乾为末，更入杜仲一两，蜜炙，捣，用薯蓣末寿域神方一两。酒煮为糊，丸如梧桐子大，空心，用酒下五十丸。卫生易简方同。

食医心镜益丈夫，兴阳，理腿膝冷，淫羊霍一斤，酒一斗，浸经[2]□日饮之佳。

御药院治脚膝风湿，虚汗少力，多疼痛，及阴汗，烧矾作灰、细研末、一一头，沸汤投之，淋洗痛处。

外台秘要补虚劳，益髓长肌，悦颜色，令人肥健，鹿角胶，炙捣为末，以酒服方寸匕，日三服。寿域神方、卫生易简方同。

---

① 一：葛洪肘后备急方作"二"。

② 经：此下脱字：葛洪肘后备急方作"三"。

诸虚门十

澹寮方

劳伤

治发寒热，欲成劳瘵，十全大补汤加黄连煎①，热在骨节，更加青蒿鳖甲煎。一方治骨蒸发热，饮食自若者，大补汤、柴胡各二两和匀，分作十服煎服。

治骨节中热积渐黄瘦。

黄连一两，锉

右用童子小便一大升，浸经宿，微煎三四沸，去滓，食上分二服，如人行五里，再服。

治骨热：

地骨带皮用　黄耆　人参　鳖甲复州□取者，酒潠炙　甘草

右㕮咀，每服三钱重，水一盏，姜钱三片，枣子一枚煎，空心临卧时服。

凡骨热莫非是劳，脊痛者，尤属肾虚髓竭也。一医以局方黄耆鳖甲散、沉香鳖甲散、秦艽鳖甲散、青蒿鳖甲散和合，以雄猪脊骨一具，斫碎，炼汁为膏，以调和为圆，温酒吞下，治脊痛骨热，渐成蒸疾者，一剂而效。

冷汤：　主冷痰虚热，诸劳寒热。

沉香　附子炮

右㕮咀，煎，露一宿，空心服。

愚鲁汤：　主劳热。

柴胡去芦　人参

右等分，㕮咀，每服三钱，姜三片，枣一枚煎，不拘时。

茯苓补心汤②：　治劳心发热，血虚发热，妇人尤宜用。方见妇人门诸虚。

男子劳伤而得疾瘵，渐见瘠瘦，用童子小便二盏，无灰酒一盏，以新瓦瓶贮之，全猪腰一对在内，密封泥，日晚以慢火养熟，至中夜止，五更初，更以火温之，发瓶饮酒，食腰子。病笃者，兄③一月效，平日瘦怯者，亦可服此药，盖以血养血，全胜金石草木之药也。琐碎录云：五更仰卧，勿转勿声勿嗽，令人将腰子并酒至，饮食之，补肾妙法也。

虚损

坎离丹：　既济水火，滋补心肾，治白浊梦遗。

辰砂一两，细研入　酸枣仁一两，净，酒浸，去壳，细研入　附子一只，端正者，炮，去皮脐　乳香半两，细研

右研附子为末，入辰酸乳三件和匀，炼蜜圆，鸡头大，每服一粒，温酒吞下，空心一服，须是朦日合，磁器收。

三匮丹④：　治心经不足，肝肾虚损。

大附子七八钱重，汤浸去黑皮，开穴入后辰砂　辰砂一两，研，入附子腹内，用元带盖定，余煮⑤木瓜内　木瓜一介、去皮穰，罂作⑥子，入附子在内，仍用元盖盖定，竹丁钉定，烂蒸熟，抽去丁子

右用白磁碗盛木瓜罂子内，甑内蒸，候附子烂熟，内无白点为度，一时于砂盆内研如糊，次入乾茯神末，拌均圆，如梧子大，每服十五丸，或一十⑦丸，用人参汤空心服之，或温酒亦得。

---

① 煎：袖珍方此下有“服”字。
② 茯苓补心汤：方见本书卷二百十五妇人诸虚二。
③ 兄：本草纲目引邵真人经验方作“只”。
④ 三匮丹：普济方卷十六心脏门引澹寮方作“玉匮丸”。
⑤ 煮：普济方卷十六心脏门引澹寮方作“者入”。
⑥ 罂作：普济方卷十六心脏门引澹寮方作“作罂”。
⑦ 十五丸或一十：普济方卷十六心脏门引澹寮方作“二十”。

乌沉汤： 生气血，补心肾，虚损之士，服此当胜大建中汤之类。

人参 当归大者，洗净，去芦 白术炒。各一[①]两 天台乌药 沉香半两，锉 白茯苓去皮 附子各一两，熟炮，去皮脐 肉桂去粗皮，半两

右件，为细末，每服三钱，水一盏半，医方大成、集成、袖珍方、永类钤方水一盏 姜五片，枣一个，煎七分，去滓，空心服。

补 益

五精丸： 治肾虚痿等证。医方大成，此下云：大补元气。

秋石刚健者，人精 鹿角霜兽精 茯苓去皮木精 阳起石石精 山药草精，等分

右为末，酒糊为丸，梧子大，空心服三十粒，大成五十粒。须要常近火边，使乾燥，庶几服之，无恋隔之患。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、与大成同。

鹿茸丸： 主精血虚惫。医方大成、永类钤方此下云：补益肾水。

嫩鹿茸一两，蜜炙 沉香半两 附子半两，炮，去皮脐 兔丝子一两，酒浸蒸数次，研如泥，藕叶上焙 钤方酒蒸，焙，半两 破故纸炒 当归炒 茴香炒 加葫芦巴各半两，熟炒

右用好酒作糊为丸，梧子大，每五[②]七十丸，盐酒盐汤任下，空心，卧时。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

又方：

嫩鹿茸盐酒炙 附子炮，去皮。各一两半 乾姜炮，半两 当归炒，一两 沉香锉，半两

右酒糊为圆，梧子大，麝香为衣，每服三十圆，盐酒吞下，空心时。

沉香茇澄茄散： 治下经不足，内挟积冷，脐腹弦急，痛引腰背，面色萎黄，手足厥冷，胁肋虚冷[③]，精神困倦，脏腑自利，小便滑数。

沉香不火 茇澄茄去蒂 木香不火 葫芦巴微炒 破故纸微炒 官桂去粗皮 舶上茴香微炒 川练子炒，捶去核，用肉 巴戟去心。各一两 附子炮裂，去皮脐，四两 桃仁去皮尖，麸炒，二两 川乌头炮裂，去皮脐，半两

右为细末，每服二钱，水一大盏，入盐少许，煎八分，去滓，稍热服。如育[④]肠小肠，一切气痛，服之有效，空心食前；如下虚中满，气膈不通，腰足冷厥，酒糊为圆，空心盐酒吞下。

固阳汤： 治虚劳，增寒壮热，下痢咳嗽，自汗等证。

白茯苓去皮 白芍药 附子炮。各三分 白术炒，三分

右㕮咀，每服四钱，生姜五片，水一盏半，煎至六分，去滓，食前温服。小便利者，去茯苓；大便利者，去芍药，加乾姜二分；嗽者，加五味子、细辛、乾姜；泄泻者，兼服四逆汤[⑤]、震灵丹，当应手而愈。今人见寒热证者，多用当归、鹿茸，不知药味甘而濡脾恋膈，以伤胃气，所谓精气血气，皆由谷气而生，孙兆谓补肾不如补脾，莫若固阳汤，以调其寒热，不能致伤脾，若饮食不减，气血自然充实也。

固真丹： 治元脏久虚，及小肠[⑥]膀胱疝气，五般淋病，精滑精漏，小便白浊，及妇人赤白带下，漏下血崩，子宫血海虚冷等疾。

苍术一斤四两，以上洗，刮去粗皮，晾乾，米泔浸，逐日换，春五夏三秋七冬十，取出，切作片子，焙乾，秤一斤，净分四处，如后炒：四两用茴香一两，盐一两，同炒，令术黄为度；四两用川乌一两，切作片子。川练子和皮核劈开，秤一两用。同炒，令术黄为度；四两，用好醋好酒各半升，同煮二三十沸；取术焙乾。四两，用红椒一两，去核并合口者。破故纸一两，同炒，令术黄为度。

右一处，同为末，用煮药，酒醋打面糊

① 一：袖珍方诸虚作“二”。
② 五：袖珍方无此字。
③ 冷：普济方积热痼冷门作“满”。
④ 育：普济方积热痼冷门作“盲”。
⑤ 汤：普济方虚劳门作“散”。
⑥ 肠：普济方诸虚门此下有“胃脘”二字。

为丸，梧子大，每服三十丸，男子温酒或盐汤下，空心，食前，妇人醋汤下[1]。

加味四柱散：　主元藏气虚，真阳耗散，两耳蝉鸣，脐腹冷痛，头目眩晕，四肢倦怠，小便滑数，泄泻不止，病后调理尤宜。

附子炮，去皮脐　木香不火　人参　白术面炒　茯苓去皮

右㕮咀，每服四钱重，姜三片，枣一枚，水一盏，煎至七分，去滓，空心服。

附子茴香散：　治中虚，沉寒痼冷。

茴香炒，一两　附子大者，一枚，炮去皮脐　白术一两，炒　白茯苓去皮，一两　丁香[2]□两　木香半两　人参半两　肉豆蔻半两，煨　甘草半两，略炙　乾姜一两，炮

右粗散，每服三钱，水一盏半，入盐少许，煎至七分，去滓，空心，日进三服。

参香饮：　进饮食，快膈疏气。

人参　黄芪　白茯苓　白术炒　山药　石莲肉各一两　乌药　缩砂仁　陈皮去白　乾姜各半两，炮　甘草二两，炙　木香　沉香二钱　丁香　檀香各一钱

右㕮咀，每服四大钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚，煎至七分，空心服。一方有附子。

茸珠丹：一名班龙丸。　昔西蜀药市中，常有黑发朱颜道人，每大醉高歌厉声曰：尾闾袖珍方龙闾。不禁沧溟竭，九转灵丹都漫说，惟有班龙顶上珠，能补玉堂关下血，即货此药也。朝野遍传，多不能得其真方。

鹿茸去皮毛，切片，酥炙，无酥则用浊酒炙，一两　鹿角胶炒珠子，一两　鹿角霜一两　阳起石煅，酒淬，一两　大附子炮，去皮脐，八钱　南北经验方一两　当归去芦，尾，八钱　地黄九蒸九焙，八钱　辰砂别研，半钱　肉苁蓉一两　酸枣仁去壳，捣成膏，一两　柏子仁去壳，同酸枣仁捣膏，一两　黄芪蜜炙，一两

右为细末，酒煮糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温酒盐汤下，即食少糕粥压之。医方大成、集成、经验方、袖珍方、永类钤方、用乾物压之为妙。

病有不可补者，一曰疟疾，二曰狂疾，三曰水气，四曰脚气，此四疾治得稍愈，切不可服暖药以峻补之，如平平服补药，亦须于本病上有益乃可。医余。

一吏早衰瘠齿落，得单方，只用生硫黄为细末，实于猪脏中，水煮脏烂，碾细，蒸饼丸，梧子大，随意服，两月后，饮啖倍常，步履轻捷，年过九十，因食牛肉，遂洞下数十行，以泄如金汁，自是巩悴，旬日而死，王枢使亦云：猪肪脂能制硫黄，用脏尤有理，合服之。类编。

丹　剂

医家著言立论，难矣哉，丹剂之说，尤难之难也。寇宗奭、卢祖常、寇著衍义本草[3]，卢著[4]□易简方。皆名医者也，及其为说，于丹剂惟欲排斥前贤之方，更无所见，以及人之禀赋，愚未敢取焉，如雷世贤服丹而色力不乏，窃之者旋即殒身，详见医说。岂禀赋之不同欤？岂脏腑之不同欤？又如今之来复丹、养正丹，或服之而泄泻顿止，或服之而泄泻愈甚，岂病证之不同欤？岂修合之不同欤？如斯不同固未易分别，乃亦思则得之。至如广南瘴疠，及虚劳客热，未尝不宜丹剂，但当精察禀赋之厚薄，详审受病之阴阳，倘能用之入神、毋虑不收其神妙之功也。然欲长生久视者，非精修致仙之道则不可，欲返老还童者，非断绝戕身之欲，则不可，若无善行而妄取，必效于炼煮金石，亦无此理，岂丹灶之罪耶？

伏火震灵丹，说此丹无飞走之性，大能固秘真元，清上实下，补劳治伤，固有神功，然全在修制得法。如大赭、余粮二石，本草明言性寒，又寻常以紫石英清心，每以手验之极冷，以此观之，必在制度，方能补益，唯石脂若果得纯赤，却为温剂，或白色相间

---

① 下：普济方诸虚门此下有“此药性温无毒，小便频数为效”一句。

② 香：此下注文脱字，普济方积热痼冷门作“半”。

③ 衍义本草：中国医学大辞典作“本草衍义”。

④ 著：此下脱字，中国医学大辞典作“续”。

者，则亦不然，如上四味，须是择其当淬煅者淬煅之，然后更以砂瓶盛贮，盐泥固济之，穴地为炉，以栎炭纸灰覆养之，经三昼夜，然后出炉，移藏别地，去火毒二宿。所有五灵脂，须是制令极乾，及不可令分两过度，盖此丹多主补虚，虚者切须保其胃气，若过用灵脂，则令人腹饱气膨，致伤脾胃。又如朱砂，则宜留一半为衣，使之先化，乃能清上，及赖其匮此燥湿之性，就下则不至有炎热痞隔之患，要之用治男子遗精白浊，妇人带下血崩，更用黄芪、当归，煮熟此砂尤妙，若用生者，及四石煅炼未熟，不唯无力补助，亦恐反受性寒之害，仍此六味，并没药、乳香，须是逐一连日细研，使之如面，庶几英精之气，洞达五脏，而滋补之功宏大也。以至作糊，亦须稠健，庶得圆粒精洁，此乃区区身履目击者，故敢诵所见，与同学共之。

岭南卫生集。

灵砂丹、岁丹、火砂丹、参砂丹、蜜砂丹，皆神药也，神水乾而心火炎，虚烦作渴，当用参砂、蜜砂，阴盛阳衰，沉寒痼冷，尺脉弱甚，当用火砂、岁丹，然接续真元，回生起死，又莫若黄芽丹也。黄芽禀阴阳造化，可冷可热，决无炎燥之患，得色黄赤而坚硬者为佳，若色犹青碧，恐是取之伤嫩，服之返能泻人，今丹士谓之碧霞丹者是也。凡脏腑冷而服丹不佳者，虽泻下，正好取以香汤洗过，仍旧令病人服之，此谓之还魂丹，最能救人，不可不知。继洪乙丑年，过丰城，暂驻范宅庵中，偶一庵仆，因霍乱吐泻，厥冷无脉，眼直不能转，舌缩不能言，唇口面色俱变，似非生人矣。庵中且已移之竹山中小舍下，适李钤干兴不忍之心，请以救法。愚谓若得黄芽灌之，或尚可希万一之幸，钤斡遂出丹一块，如笔管大，余亟研细，以饭饮调竹管灌下，明早视之，顿觉苏省，至晚扶杖回庵中，一月后，但觉身患热疮，解之以甘豆汤，遂无恙。数年后，犹遇其人于临川市间，不觉于稠人中下拜言谢也。又东轩陈知府，曾自临安抱疾而归，遣人相拉．既至则知府已昏厥，脉微而似有似无，面色亦变，愚谓老人虚脱至此，无药可救，其家强留，且曰：岂可坐视而不药，愚曰：黄芽或可迂延，今安得有此耶？言未已，而林秀才者，踵门，谓其妇本邓侍郎妾也，见有此丹，亟令取至，连进百十粒，半日后，稍觉四肢温暖，痰涎不上。既而提举司内书院许老医者至，诊脉曰，知府岂非得神异之药乎？再三问其故，乃曰：连日诊视，两尺脉俱无，今忽然而有，且面色亦有好处，非遇神药而何？其家大喜，勉令救疗，遂助以参术之类，仍再进黄芽，又得三年寿，之任封州二年半，后终寿之际，并无痛楚，亦无寒热等证，但渐觉身体困弱，脉沉微，不能行步，不纳饮食药物，又数日不能起坐，安寝而化，岂非丹药之性已过，而阳气渐渐消脱耶？壬申岁，有一显达贵人，虚冷疾作，吐泻至血片盈桶，又额上真汗大出，犹贯珠者甚焉，才半日后，腰足冷如铁，眼睛上视，色变神昏，似无佳兆，愚谓非草木之剂，可以侥幸，遂作三建汤吞岁丹、黄芽丹，尽一夜为佳，真川乌、附、雄各三只，服丹二百余粒，天明之际，粗能言，自谓其疾虚脱也，余再进丹附，辰牌间，忽然进少粥饮，脉亦渐生，痰饮且下，自是而拉区区相处二年，约计服附子百余只，乾姜、良姜、荜拨、胡椒、丁香、缩砂、豆蔻十数斤，人莫不诮予过用燥药，予谓人各有脏腑，非绵历老医，不足语此也。且其素有心脾疼疾，因服此燥脾之剂，疾遂不复作，初病欲安之际，有医僧鞭蹙曰：用药何燥耶？宜急服人参、黄芪之类滋润之，遂如其说，服药三四杯，便觉停膈而不喜食，复唾冷痰，因愈信区区所用药也。然愚所用燥剂，乃逐日察脉问证，审其脏腑，故不为其害也，学医之士，切不可以为成法而误人。盖余平生，亦罕尝如是纯用燥药而取效也。此行真是灼见，其脏腑宿有沉寒痼冷，一向攻之，必欲药力胜病而后已也。

大金液丹：

硫黄三斤，水火鼎飞炼，取一斤净① 鹿茸真蜀地者，十二两 鹿角霜如上 大天雄 大川乌 大附子并真蜀地者，各十二只②，炮，去皮脐 肉苁蓉半斤，真淮者 川牛膝真道地者③

右用鹿角胶为丸，原方无苁蓉、牛膝，愚恐其燥，虽添之亦。非常服之剂，然大泻大吐，大虚脱证，得之极妙。此丹燥甚，本难以许人服饵，然卒暴虚脱，孤阴绝阳，救急之际，又不可废古人之法也。且人之脏腑不同，有宜于丹者，有不宜于丹者。尝闻有一赵知府，虽是平生酒色作丧，然其服药，亦甚有不可晓处，每日早晨煎乾姜熟附汤，吞此丹百粒，方能健啖，否则身体倦弱，不能支持，遂与此丹相依为命，寿至九十，他人进一粒半粒，尚患为害，此老恃④之，犹家常茶饭，赖之以寿，其身脏腑之不同，如此⑤，而不可晓也。

灵乳丹：

灵砂一两，别研 钟乳半两，别研 沉香半两，镑末 乳香半两，藕叶上炙，细研 没药半两，研

右末，乳钵内捻令无声为度，却用半夏为末，煮糊为丸，绿豆大，别用好朱砂细研为衣，建盏内出光，磨沉香汤下。

敛阳丹： 治老人虚人，气弱头晕，自汗医方大成、永类钤方、治老人气虚，面红自汗。力倦，阳气不敛者，悉宜服之。

灵砂 钟乳各研取末二两 金铃子蒸熟，去皮核 沉香镑 木香 附子炮，去⑥脐 胡芦巴酒浸，炒 阳起石研成细粉，水飞 大成研作煅 破故纸酒浸，炒 舶上茴香炒 肉豆蔻面裹煨。已上各一两 鹿茸酒炙 苁蓉酒洗 牛膝酒浸，去芦 巴戟去心，四件各一两 肉桂去粗皮，半两 钤方云：经验加当归，日乾，不可焙

右研和令匀，酒煮糯米糊为丸，桐子大，每服三十丸，空心，枣汤吞下。医方集成、南北经验方、袖珍方、与大成同。

茸附养气丹： 治诸虚不足，壮真气，敛元阳。

代赭石 紫石英 禹余粮石 赤石脂各二两

右四味，用醋淬煅七八次，以酥为度，共碾为末，入瓦瓶内，盐泥固济，炭火煅养一日一夜后，移埋别地，出火毒三昼夜⑦。

天雄一介，炮，去皮脐 附子一个，炮，去皮脐 乾姜炮 鹿茸燎去毛，盐酒炙 当归去芦，酒浸 沉香 木香 丁香 肉桂去粗皮 阳起石 肉苁蓉 磁石醋煅 石燕 胡芦巴炒 破故纸炒 肉豆蔻煨 舶上茴香炒 胡椒 荜澄茄去带 牡砺煅 乳香别研 安息香别研 血竭别研 朱砂别研 没药别研 钟乳粉各一两

右三十味，为细末，糯米糊丸，梧子大，每服五粒、七粒、或九粒，早晨枣汤吞下，或参汤盐汤⑧妙在诸方之上。

秋石不可久服，服之久则成渴疾，盖咸能走血，血走令人渴，不能制水妄行。琐碎录。

冯悦御药服伏火药多，脑后生疮，热气冉冉而上，几不济矣，一道人教灸风市穴十数壮，虽愈，时时复作，又教冯以阴炼秋石，以大豆黄卷浓煎汤下，遂悉平和其阴阳也。阴炼秋石，乃不见火而别有法，大豆卷以大豆于壬癸日浸井花水中，候豆生芽、取皮作汤使之。三槐王氏录。

内外丹，老君曰：气象天地，变通莫测，阳龙阴虎，木液金精，二气交会，炼而成者，谓之外丹。含和炼藏，吐故纳新，上入泥丸，下注丹田，修运不息朝于绛宫，采于五石，以哺百神，此内丹也。修道之士，内丹可以延年，外丹可以升仙，内丹成而外丹不应，外丹应而内丹不充，皆未至于升举。医说。

服丹自焚。王称定观者，元符殿帅恩之子，有才学，好与元祐故家游，范元实温潜溪诗眼中，亦称其能诗，政和末，为殿中监，

---

① 净：普济方诸虚门作“半”。
② 只：普济方诸虚门作“两”。
③ 者：普济方诸虚门此下有“八两”二字。
④ 恃：普济方诸虚门作“服”。
⑤ 此：普济方诸虚门此下有“然”。
⑥ 去：袖珍方诸虚此下有“皮”字。
⑦ 夜：普济方诸虚门此下有“入后药”三字。
⑧ 汤：普济方诸虚门此下有“送下”二字。

年二十八矣，眷东甚渥，少年贵仕，酒色自娱，忽宣召入禁中，上云：朕近得一异人，能制丹砂，服之可以长生久视，炼治经岁而成，色如紫金，卿为试之，定观欣跃拜命，即取服之，才下咽，觉胸间烦躁之甚，俄顷烟从口中出，急扶归，已不救，既殓之后，但闻棺中剥啄之声，莫测所以，已而火出其内，顷刻之间，遂成烈焰，室庐尽焚，开封府尹，亟来救之，延烧数百家方止，但得枯骨于余烬中，亦可怪也。汝阴王明清余汝。

丹发背疽。丁广者，明清里中老儒也，与疸父为辈行，尝任保州教授，郡将武人而通判者，戚里子悉多姬侍，以酒色纵沉，曾有道人过郡，自言数百岁，能炼大丹，服之可以饱嗜欲而康强无疾，然后飞升度世，守二馆之，以先生之礼事之，选日创丹灶、依其法炼之，四十九日而成，神光属天，置酒大合乐相庆，然后尝之，广闻之裁书以献，乞取刀圭，以养病身，道人者，以其骨凡，不肯与，守二怜之为请，仅得半粒，广欣然服之，不数日，郡将通判，皆疽发于背，道人宵遁，守二相继告殂，广腰间亦生疖，甚皇恐，亟饮地浆以解之得愈，明年考满改秩，居里中，疾复作，又用前法稍痊，偶觉热燥，因澡身，水入创口中，不能起，金石之毒，有如此者，并书之于此，以为世诫。汝阴王明清余话。

丹缓其死。宋道方毅叔，以医名天下，居南京，然不肯赴请，病者扶携以就求脉。政和中，田登守郡母病危甚，呼之不至，登怒云：使吾母死，亦以忧去杀此人不过斥责，即遣人擒至庭下，诃之云：三日之内不痊，则吾当诛汝以徇众，毅叔曰：容为诊之，既而曰：尚可活，处以丹剂遂愈，田喜甚。云：吾一时相困辱，然岂可不刷前耻乎？用太守之车，从妓乐，酬以千缗，俾群卒负于前，增以酴酿，道引还家，旬日后，田母遂殂，盖其疾先已在膏肓，宋姑以良药，缓其死尔。汝阴王明清余话。

劳倦所伤虚中有寒

理中丸：　心肺在膈上为阳，肾肝在膈下为阴，此上下脏也。脾胃属土，处在中州，在五脏曰孤脏，在三焦曰中焦，因中焦治在中，一有不调，此丸专主，故名曰理中丸。人参味甘温，内经曰：脾欲缓，急食甘以缓之，缓中益脾，必以甘为主，是以人参为君；白术味甘温，内经曰：脾恶湿，甘胜湿，温中胜湿，必以甘为助，是以白术为臣；甘草味甘平，内经曰：五味所入，甘先入脾，脾不足者，以甘补之，补中助脾，必须甘剂，是以甘草为佐；乾姜味辛热，喜温而恶寒者，胃也，寒则中焦不治，内经曰：寒淫所胜，平以辛热，散寒温胃，必先辛剂，是以乾姜为使。脾胃居中，病则邪气上下左右，无所不之，故有诸加减焉。　若脐下筑者，肾气动也，去白术加桂，气壅而不泻，则筑然动也。白术味甘补气，去白术则气易散，桂辛热，肾气动者，欲作奔豚也，必服辛热以服之，故加桂以散肾气。经曰：以肾能泄奔豚气故也。　吐多者，去白术加生姜，气上逆者，则吐多，术甘而壅，非气逆者之所宜。千金曰：呕家多服生姜，此是呕家圣药，生姜辛散，于是吐多者加之。　下多者，还用白术，气泄而不收则下多，术甘壅补，使正气收而不下泄也。或曰：湿胜则濡泄，术专除湿，于是下多者加之。　悸者，加茯苓，饮聚则悸，茯苓味甘渗泄，伏水是所宜也。渴欲得水者，倍加术，津液不足则渴，术甘以补津液，故加之。　腹中痛者，加人参，虚则痛。内经曰：补可以去弱，即人参羊肉之属是也。　寒多者，加乾姜，以辛热能散寒也。　腹满者，去白术加附子。内经曰：

甘者令人中满，术甘壅补，于腹中满者则去之，附子味辛热，气壅郁，腹为之满，以热胜寒，以辛散满，故加附子。内经曰：热者寒之，寒者热之，此之谓也。

人参　乾姜炮　甘草炙　白术各等分

右为末，炼蜜为丸，如鸡子黄大，以沸汤数合，研碎，温服之，日三二服。

建中汤：　内经曰：肝生于左，肺生①于右，心位在上，肾处在下，在②右上下，四脏居焉。脾者土也，应中央③，处四脏之中州，治中焦，生育荣卫，通行津液，一有不调，则荣卫失所育，津液失所行，必以此汤温中益脾，是以建中名之焉。胶饴味甘温，甘草味甘平，脾欲缓，急食甘以缓之，建脾者，必以甘为主，故以胶饴为君，而甘草为臣，桂、辛热④散也，润也，荣卫不足，润而散之，芍药味酸微寒，收也，泄也，津液不通，收而行之，是以桂、芍药为佐，生姜味辛温，大枣味甘温。胃者，卫之源，脾者，荣之本。黄帝针经云：荣出中焦，卫出上焦是也。卫为阳，不足者，益之必以辛，荣为阴，不足者，补之必以甘，甘辛相合，脾胃健而荣卫通，是以姜枣为使也。或谓桂枝汤解表，而芍药数少，建中汤温里，而芍药数多，殊不知二者远近之制，皮肤之邪为近，则制小其服也，故桂枝汤芍药相佐桂桂⑤以发散，非与建中同体，心腹之邪为远，则制大其服也。故建中汤芍药佐胶饴以建脾，非与桂枝同用尔。内经曰：近而奇偶，制小其服，远而奇偶，制大其服，此之谓也。呕家不用此汤，以味甜故也。

芍药六两　桂枝　甘草炙，各二两　大枣七个，去子　生姜三两，切片　胶饴一升

右六味，咬咀，以水七升，煎至三升，去粗，入胶饴，更上微火令消，温服一升，日三升。

育气汤：　通流百脉，调畅脾元，补中脘，益气海，祛阴寒，止腹痛，进饮食，大益脏虚疼痛。

木香　丁香　藿香　人参　白术　白茯苓　缩砂　白豆蔻　茇澄茄　炙甘草各半两　乾山药一两　陈橘皮去白　青皮去白。各二钱半　加⑥白檀香半两

右十四味为末，每服一钱至二钱，川木瓜汤调下，空心食前，盐汤亦得。

养胃进食丸：　治脾胃虚弱，心腹胀满，面色痿黄，肌肉消瘦，怠惰嗜卧，全不思食，常服滋养脾胃，进美饮食，消痰逐饮，辟风寒湿冷邪气。

苍术五两，泔浸，去皮　神曲二两半⑦　白茯苓去皮，二两　厚朴姜制，二两　大麦蘗炒　陈皮去白。各一两半　白术二两　人参　甘草炙。各一两

右九味为末，水面糊丸，如桐子大，每服三十丸至五十丸，食前温姜汤送下，粥饮亦得。

宽中进食丸：　滋形气，喜饮食。

猪苓去黑皮　半夏各七钱　草豆蔻仁五钱　神曲炒，半两　枳实四钱　橘红三钱　白术三钱　泽泻三钱　白茯苓去皮，三钱　缩砂一钱半　甘草炙，一钱半　大麦蘗炒，一钱半　人参一钱　青皮一钱　乾生姜炮，一钱　木香半钱　一方有槟榔一钱半，合用。

右十六味为末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服三十丸，温米汤送下，食前。

和中丸：　治久病厌厌不能食，而脏腑或秘或结或溏，此皆胃虚之所致也，常服和中理气，消痰去湿，厚肠胃，进饮食。

白术二两四钱　厚朴姜制，二两　陈皮去白，一两六钱　半夏汤泡，一两　槟榔五钱　枳实五钱　甘草炙，四钱　木香二钱

右八味，为末，生姜自然汁，浸蒸饼和丸，如桐子大，每服三十丸，温水送下，食

① 生：卫生宝鉴作“藏”。
② 在：卫生宝鉴作“左”。
③ 应中央：卫生宝鉴作“应中为中央”。
④ 热：卫生宝鉴此下有“辛”字。
⑤ 桂：卫生宝鉴作“枝”。
⑥ 加：卫生宝鉴无此字。
⑦ 半：卫生宝鉴此下有“炒”字。

远服。

安胃丸：　治寒邪伤胃，温中补气，安胃进食。

白术五钱　乾姜炮，三钱　大麦蘖炒，五钱　陈皮三钱　青皮二钱　白茯苓去皮，二钱　缩砂二钱　木香一钱半

右八味为末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服三十丸，温水送下，食远，忌冷物。

加减平胃散：　治脾胃不和。

苍术八两　厚朴　陈皮各五两　甘草三两　人参　茯苓各五两

右为细末，每服二钱，水一盏，入姜二片，枣子二个，同煎至七分，去姜枣，带热服，空心食前，或入盐沸汤点服亦得。

嘉禾散：　补脾胃，治五噎五膈。

枇杷叶去毛，炙　薏苡仁炒　白茯苓　人参　缩砂各一两　大腹子　随风子　杜仲　石斛　藿香叶　木香　沉香　丁香　陈皮各三分①　谷蘖　槟榔　五味子　白豆蔻　青皮　桑白皮各半两　白术二两　神曲　半夏曲各一分②　炙甘草一两半

右二十四味，为细末，每服二钱，水一盏，姜二片，枣三个，同煎至七分，温服不拘时。

白术散：　治诸病烦渴，津液内耗，不问阴阳，皆可服之，大能止烦渴，生津液。

乾葛二两　白术　人参　茯苓去皮　甘草炙　藿香　木香各一两

右七味，为粗末，每服三钱，水一盏半，煎至一盏，去租温服，不拘时。

缓中丸：　治脾胃虚弱，六脉拘急而指下虚，食少而渴不止，心下痞，腹中或痛，或腹中窄狭，如绳束之急，小便不利而急，大便不调，精神短少。此药专治大渴不止，腹中急束而食减少，神妙。

自晒生姜　白茯苓去皮　陈皮各一两，去白

如脉弦急，或腹中急甚，加人参、甘草各三钱。

右为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，白汤送下，食前。

十华散：　补暖元气，调理脾胃风劳，解二毒伤寒，除腰膝疼痛，疗酒色衰惫，霍乱吐利，偏风顽麻痹痛，脚气汪肿，行步不得等证，神效不可具述。

附子炮，去皮脐　桂心去皮　人参　白术炒　黄耆　乾姜炮　青皮去白，炒　羌活已上各一两　甘草半两，炙　五加皮一两，吴茱萸一两，以水一碗同煮至水尽为度，去茱萸不用，以五加皮切，焙

右十味，为粗末，每服二大钱，水一中盏，姜三片，枣二个，煎六分，去滓温服，不拘时。

沉香温脾汤：　治脾胃虚冷，心腹疼痛，呕吐恶心，腹胁胀满，不思饮食，四肢倦怠，或泄泻吐利。

沉香　木香　丁香　附子炮，去皮脐　官桂　人参　缩砂　川姜炮　白豆蔻　甘草炙　白术各等分

右十一味为末，每服三钱，水一盏，姜五片，枣一个，煎至七分，去滓热服，空心食前，作粗末亦可。

厚朴温中汤：　治脾胃虚寒，心腹胀满，及秋冬客寒犯胃，时作疼痛，或戌火已衰，不能运化，又加客寒，聚为满痛，散以辛热，佐以苦甘，以淡泄之气，温胃和痛自止矣。

厚朴姜制　橘皮去白。各一两　乾姜七钱　甘草炙　草豆蔻　茯苓去皮　木香各半两

右七味，为粗末，每服五钱匕，水二盏，姜三片，煎一盏，去滓温服，食前，忌一切冷物。

小沉香丸：　和中顺气，嗜食消痰，又治痰及酒后乾呕痰涎，气噎痞闷。

甘草二两八钱，炙　益智仁一两八钱　舶上丁香皮三两四钱　甘松一两八钱去土　广茂炮　缩砂各四钱　沉香六钱　香附子一两八钱，去毛

右八味为末，汤浸蒸饼丸，如桐子大，每服三十丸至四十丸，食后姜汤送下，或嚼

① 分：卫生宝鉴作“钱”。
② 分：卫生宝鉴作“钱”。

亦得。

木香分气丸：　善治脾胃不和，心腹胀满，胁肋膨胀，胸膈注闷，痰嗽喘息，乾呕醋心，咽喉不利，饮食不化，气不宣畅，并皆治之。

木香　槟榔　青皮　陈皮　姜黄　乾生姜　当归　白术　玄胡索　广茂炮　三棱炮　赤茯苓去皮　肉豆蔻各等分　秋冬加丁香。

右十三味为末，白面糊丸，如桐子大，每服三十丸，食后姜汤下，日三服，忌马齿苋、生茄子。

木香饼子：　快气消食，利胸膈，化痰涎，止宿酒痰呕，吐哕恶心。

木香　官桂去皮　姜黄　香附炒，去毛　香白芷　甘松去土　川芎　缩砂仁已上各二两　甘草炙，半两

右九味为末，水和，捻成饼子，每服十数饼，细嚼，姜汤送下，不拘时候。

法制陈皮：　消息化气，宽利胸膈，美进饮食。

茴香炒　青盐炒　甘草各二两，炙　乾生姜乌梅肉各半两　白檀二钱半

右六味为末，外以陈皮半斤，汤浸去白，净四两，切作细条子，用水一大碗，煎药末三两，同陈皮条子一处慢火煮，候陈皮极软，控乾，少时用乾药末拌匀，焙乾，每服不拘多少，细嚼，温姜汤下，不拘时。

温中益气治验

中书左丞相史公，年六旬有七，至元丁卯九月间，因内伤自利数行，觉肢体沉重，不思饮食，嗜卧，懒言语，舌不知味，腹中疼痛，头亦痛而恶心，医以通圣散，大作剂料服之，覆以厚衣，遂大汗出，前证不除，而反增剧，易数医，四月余不愈。予被召至燕，命予治之。予诊视，得六脉沉细而微弦，不欲食，食即呕吐，中气不调，滞于升降，口舌乾燥，头目昏眩，肢体倦怠，足胕冷，卧不欲起。丞相素不饮酒，肢体本瘦，又因内伤自利，又复获汗，是重竭津液，脾胃愈虚，不能滋荣周身百脉，故使然也，非甘辛大温之剂，则不能温养其气。经云：脾欲缓，急食甘以缓之。又脾不足者，以甘补之，黄芪、人参之甘，补脾缓中，故以为君；形不足者，温之以气，当归辛温，和血润燥；木香辛温，升降滞气；生姜、益智、草豆蔻仁，辛甘大热，以荡中寒，理其正气；白术、炙甘草、橘皮，甘苦温，乃厚肠胃；麦糵、面，宽肠胃而和中；神曲、辛热导滞消食，而为佐使也。右件咬咀一两，水煎服之，呕吐止，饮食进，越三日，前证悉去，左右侍者曰：前证虽去，九日不大便如何？予曰：丞相年高气弱，既利且汗，脾胃不足，阳气亏损，津液不润也，岂敢以寒凉有毒之剂下之。仲景曰：大发汗后，小便数，大便坚，不可用承气汤，如此虽内结，宜以蜜煎导之，须臾，去燥屎二十余块，遂觉腹中空快，上下气调，又以前药服之，喜饮食，但有所伤，则以橘皮枳术丸消导之，至月余，其病乃得平复。丞相曰：病既去矣，当服何药，以防其复来？予曰：不然，但慎言语，节饮食，不可服药，夫用药如用刑，民有罪则刑之，身有疾则药之，无罪妄刑，是谓疟民，无病妄药，反伤正气，军志有曰，允当则归，服而舍之可也，丞相悦而然之。

参术调中汤：　治内伤自利，脐腹痛，肢体倦，不喜食，食即呕，嗜卧懒言，足胕冷，头目昏。

人参　黄芪各五钱　当归身　厚朴姜制　益智仁　草豆蔻　木香　白术　甘草炙　神曲炒　麦糵面　橘皮各三钱

右十二味，锉如麻豆大，每服一两，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去滓温服，食前。

劳倦所伤虚中有热

金匮要略云：夫男子平人，脉大者[1]为

① 者：金匮·血痹虚劳病脉证并治第六无此字。

劳，极虚亦为劳。男面色薄者，主渴及亡血，卒喘悸，脉浮者，里虚也。男子脉虚沉弦，无力[①]寒热，气促[②]里急，小便不利，面色白，时目眩[③]，兼衄，少腹满，此为劳使之然。劳之为病，其脉浮大，手足烦，春夏剧，秋冬差，阴寒精自出，酸削不能行。男子脉微弱而涩，为无子，精[④]清冷。夫失精家，少腹弦急，阴头寒，目瞑[⑤]，发落，脉极虚芤迟，为清谷，亡血，失精也。

续断汤：　治骨蒸热劳，传尸瘦病，潮热烦躁，喘嗽气急，身体疼痛，口乾盗汗，神效方。

生地黄　桑白皮各五两　续断　紫菀　青竹茹　五味子　桔梗各三两　甘草炙，二两　赤小豆半升

右九味，为粗末，每服三钱，水一盏半，小麦五十粒，煎至一盏，去柤温服，食后，日三服。兼治咳嗽，唾脓血，童男室女亦可服。拔粹方同。

柴胡散：　治虚劳羸瘦，面色痿黄，四肢无力，不思饮食，夜多盗汗，咳嗽不止。

地骨皮一两半　柴胡　鳖甲去裙，醋炙　知母各一两　五味子半两

右五味为末，每服二钱，水一盏半，乌梅二个，青蒿五叶，煎至一盏，去柤温服，食后。拔粹方同。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，乌梅一个，青蒿数茎，煎至一盏，去滓，通口食后服。

秦艽鳖甲散：　治骨蒸壮热，肌肉消瘦，唇红颊赤，气粗，四肢困倦，夜有盗汗。

柴胡　鳖甲去裙，醋炙，九肋者　地骨皮各一两　秦艽　当归　知母各半两

右六味，为粗末，每服五钱，水一盏，青蒿五叶，乌梅一个，煎至七分，去柤温服。空心临卧各一服。拔粹方同。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，乌梅一个，青蒿数茎，煎至一盏，去滓通口，不拘时服。

人参地骨皮散：　治脏中积冷，荣中热，按之不足，举之有余，阴不足阳有余之脉也。

人参　地骨皮　柴胡　黄芪　生地黄各一两半　知母　石膏各一两　茯苓半两

右八味，㕮咀，每服一两，水二盏，姜三片，枣一枚，拔粹方、袖珍方无枣。煎至一盏，去柤，细细温服，袖珍方去滓，通口，不拘时服。连夜顿服，间服生精补虚地黄丸。

地仙散：　治心脏积热，口乾，或烦渴颊赤，舌涩，生津液，兼治汗后余热。

地骨皮　防风各一两　人参　甘草各半两

右四味，为粗末，每服三钱，水一盏，青蒿五七叶，煎至七分，去柤温服，无时，无青蒿，川竹叶五七片。

调中益气汤：　治因饥饱劳役，损伤脾胃，元气不足，其脉弦或洪缓，按之无力。中之[⑥]下时一涩，其证身体沉重，四肢困倦，百节烦疼，胸满短气，膈咽不通，心烦不安，耳鸣耳聋，目有瘀肉，热壅如火，视物昏花，口中沃沫，饮食失味，忽肥忽瘦，怠惰嗜卧，溺色变赤，或清利而数，或上饮下便，或时飧泄，腹中虚痛，可[⑦]思饮食。

黄芪一钱　人参　甘草炙　当归　白术各半钱[⑧]　白芍药　柴胡　升麻三[⑨]分　橘皮二分　五味子十五个

右十味，㕮咀，作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，温服食前。

内经云：　劳则气耗，热则气伤以黄芪、甘草之甘，泻热为主；以白芍药、五味子之酸，能收耗散之气。又曰：劳者温之，损者温之。以人参甘温，补气不足；当归辛温，补血不足，故以为臣；白术、橘皮甘苦温，除胃中客热，以养胃气，而为佐；升麻、柴胡苦平，味之薄者，阴中之阳，为脾胃之气

① 力：金匮·血痹虚劳脉证并治第六无此字。
② 气促：金匮·血痹虚劳病脉证并治第六作“短气”。
③ 眩：金匮·血痹虚劳脉证并治第六作“瞑”。
④ 精：金匮·血痹虚劳脉证并治第六此下有“气”字。
⑤ 瞑：金匮·血痹虚劳脉证并治第六作“眩”。
⑥ 之：卫生宝鉴作“指”。
⑦ 可：卫生宝鉴作“不”。
⑧ 半钱：卫生宝鉴作“钱半”。
⑨ 三：卫生宝鉴作“各三”。

下溜，上气不足，故从阴引阳以补之，又以行阳明之经为使也。

当归补血汤：　治肌热躁热，困渴引饮，目赤面红，昼夜不息，其脉洪大而虚，重按全无。内经曰：脉虚则血虚，血虚则发热。证象白虎，惟脉不长实为辨也，误服白虎汤必危，此病得之于饥困劳役。

黄芪一两　当归二钱，酒洗

右二味，咬咀，作一服，水三盏，煎至一盏，去查温服，食前。

犀角紫河车丸：　治传尸劳，服三月，必平复，其余劳证，只数服便愈，此药神效。

紫河车一具，儿[1]孩儿胞衣是也。米泔浸一宿，洗净，焙乾用　鳖甲醋炙　桔梗去芦　胡黄连　芍药　大黄　贝母去心　败鼓皮心醋炙　拔粹方酥炙　龙胆草拔粹方，龙胆子　黄药子　知母各二钱半　犀角锉，末　蓬术　芒硝各一钱半，研　朱砂二钱，研

右十五味为末，炼蜜丸，如桐子大，朱砂为衣，每服二十丸，温酒送下，空心食前服之，如膈热，食后服之，重病不过一料。

人参柴胡散：　治邪热客于经络，肌热痰嗽，五心烦躁，头目昏痛，夜有盗汗，此药补和真气，解劳倦，及妇人血热，虚劳骨蒸。

人参　白术　白茯苓　柴胡　甘草炙　半夏曲　当归　乾葛　赤芍药各等分

右九味为末，每服三钱，水一盏，姜四片，枣二个，煎至八分，带热服，拔粹方同。不拘时候，但是有劳热证皆可服，病退即止。大抵透肌解热，乾葛为君，柴胡次之，所以升麻葛根汤，为解肌之冠也。

清神甘露丸：　治男子妇人虚劳，病患不至大骨枯槁，大肉陷下，并皆治之。

生地黄汁　牛乳汁生用　白莲藕汁。各等分

右三味，用砂石器内，以文武火熬成膏子，用和后药：

人参　白术　黄连　胡黄连　五味子　黄芪各等分

右六味为末，用前膏子和丸，桐子大，每服三十丸至五十丸，煎人参汤送下，不拘时。拔粹方同。

双和散：　治邪入经络，体瘦肌热、推陈致新、解利伤寒、时疾、中暍、伏暑。

柴胡四两　甘草一两

右为末，每服二钱，水一盏，煎至八分，食后热服。此药冬月可以润肺，止咳嗽，除壅热，春夏可以御伤寒时气，解暑毒，居常不可缺，不以长幼，皆可服之。

四君子汤：　治荣卫气虚。

人参　甘草　茯苓　白术

右等分为末，每服二钱，水一盏，煎至七分，通口服，不拘时。

麦[2]煎散：　治诸虚不足，及新病暴虚，津液不固，体常自汗，夜卧即甚，久而不止，羸瘠枯瘦，心忪惊惕，短气烦倦。

牡蛎煅　黄芪　麻黄根各等分

右三味，为粗末，每服三钱，水一盏半，小麦百余粒，煎至一盏，去柤热服，不拘时，日进三服。

独圣散：　治盗汗，及虚汗不止。

右以浮小麦，不以多少，文武火炒令焦，为细末，每服二钱，米饮汤调下，频服为佳。一法取陈小麦，同乾枣煎服，更妙。

温粉：　治多汗不止，烦躁不得眠，扑之。

白术　白芷　藁本　川芎各等分

右四味，捣为细末，每末入米粉三两[3]，用扑周身，能止汗。

虚中有热治验

建康道按察副使，奥屯周卿子，年二十有三，至元戊寅三月间病发热，肌肉消瘦，四肢困倦，嗜卧盗汗，大便溏多，肠鸣，不思饮食，舌不知味，懒言语，时来时去，约半载余，请予治之，诊其脉浮数，按之无力，

① 儿：卫生宝鉴作“即”。
② 麦：卫生宝鉴作“麦”。
③ 三两：卫生宝鉴此下有“和匀”二字。

正应王仲和浮脉歌云：脏中积冷荣中热，欲得生精要补虚。先灸中脘，乃胃之纪[1]也，使引清气上行，肥腠理；又灸气海，乃生发元气，滋荣百脉，长养肌肉；又灸三里，乃胃之合穴，亦助胃气、撤上热，使下于阴分。以甘寒之剂，泻热火，佐以甘温，养其中气，又食粳米、羊肉之类，固其胃气，戒以慎言语，节饮食，惩忿窒欲，病气日减，数月，气得平复，逮二年，肥盛倍常，或曰：世医治虚劳病，多用苦寒之剂，君用甘寒之药，羊肉助发热，人皆忌之，令食羊肉粳米之类，请详析之。予曰：内经云，火位之主，其泻以甘。脏气法时论云：心苦缓，急食酸以收之，以甘泻之，泻热补气，非甘寒不可，若以苦寒，以泻其土，使脾土愈虚，火邪愈盛。又云：形不足者，温之以气，精不足者，补之以味。劳者温之，损者益之。十剂云：补可去弱，人参、羊肉之属是也。先师亦曰：人参能补气虚，羊肉能补血虚，虚损之病，食羊肉之类，何不可之有？或者叹曰：洁古之学，有自来矣。

圣济总录

平　补

一阴一阳之谓道，偏阴偏阳之谓疾，不明乎道，未有能已人之疾者，世人贪饵药石，惟务酷烈，非徒无益，反伤和气，故方书论平补之法，欲阴阳适平而已。

平补诸虚，地黄煎丸方：

生地黄二十斤，洗，捣取汁　熟乾地黄焙，二斤　生乾地黄焙，二斤　甘草炙，锉，半斤　醇酒一斗，用无灰者　菟丝子酒浸，别捣　鹿角胶炙燥　白蒺藜炒，去角　牛膝酒浸，切，焙　乾漆末，用酒拌和，炒令烟尽　白茯苓去黑皮　白槟榔煨，锉　枳壳去瓤，麸炒革薤　覆盆子去梗。各四两

右一十五味，除生地黄汁并酒外，余并各细捣罗为末，先取地黄汁与酒五升，于银锅内，慢火煎三二十沸，次下鹿角胶，搅匀消尽，次下地黄末，又次下诸药，添酒，以柳枝不住手搅，候堪为丸，即分为二十剂，余以蜡纸裹，于宽瓷瓶内封贮，逐一剂旋取丸如梧桐子大，每服三十丸，加至五十丸，空心食前，温酒下，余药收经三月余，取于日中暴之，依前收封，此药兼治虚劳诸风等疾，牢牙齿，荣须发，久服坚筋骨，长肌肉，悦颜色，聪耳明目，令人壮健，万病不生，用地黄酒下尤佳。

平补诸虚，久服轻身延年，活血益气，润泽肌体，石菖蒲丸方：

石菖蒲九节者佳，一两半　柏子仁　杜仲去粗皮，炙，锉　百部　山芋　甘草炙，锉　五味子炒　贝母去心　丹参各一两　人参　防风去叉　白茯苓去黑皮　茯神去木。各一两半　生乾地黄焙　麦门冬去心，焙。各二两　远志去心，半两

右一十六味，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，空心食前，熟水嚼下，日三。

平补五脏，治百病，延年丸方：

菟丝子酒浸七日，炒黄，三两　枸杞子去梗　覆盆子去萼　车前子酒浸　巴戟天去心　远志去心　生乾地黄　细辛去苗叶　白术炒　菖蒲锉　何首乌去黑皮　地骨皮　牛膝酒浸一宿　续断　菊花去梗萼。各一两半

右一十五味，除菊花外，以温水和酒少许，洗过焙乾，杵罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每日空心，常服三十丸。丈夫盐汤，妇人醋汤下，午食前，更一服，服至十服，其人病却，有发时，是药动病，本功应也。

平补枸杞子丸方：

枸杞子汤洗　菊花拣净　肉苁蓉酒浸一宿，切，

---

[1] 纪：卫生宝鉴作“经”。

焙　桂去粗皮　黄耆涂酥炙，锉　牛膝酒浸一宿，焙　生乾地黄酒浸一宿，焙　远志去心　山芋各二两　柏子仁酒浸，焙，炒　人参　白茯苓去黑皮。各一两半

右一十二味，捣罗为末，以浸药酒，煮面糊丸，如梧桐子大，每服空心，温酒下三十丸，盐汤亦得。

平补壮气活血，驻颜轻身健骨，神仙八味丸方：

牛膝去苗，一斤　威灵仙净洗　巴戟天去心。各四两　天麻半斤，切，以上四味，用好酒二斗，浸两宿，焙　肉苁蓉去土二斤，洗切，用前浸药酒；同于银石器内，慢火熬成膏　何首乌一斤，去黑皮，米泔浸软，切，于黑豆中蒸烂，焙乾　石斛去根，四两　海桐皮锉，半斤

右八味，除苁蓉膏外，捣罗为末，用苁蓉膏和捣千杵，丸如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，空心食前，温酒下，日三，久服辟风邪，调荣卫，顺三焦，乌髭鬓。

平补益颜色，乌髭发，令人肥健，小地黄煎丸：

生地黄十斤，洗，漉出一宿后，捣绞取汁　鹿角胶一斤　紫苏子炒，二升　酥一升半　生姜半斤，绞取汁　蜜二升　酒四升

右七味，先以文火煎地黄汁一二沸，即以酒研紫苏子，滤取汁，投之，又煎二十沸，下胶，候胶销尽，下酥、蜜、姜汁等，同煎稠如饧，收于净瓷器中，每服取一匙，暖酒调化饮之。

平补诸虚不足，石斛丸方：

石斛去根　远志去心　槟榔煨，锉　牛膝酒浸一宿，焙　桑螵蛸炙焦，再炒　桂去粗皮　乾姜炮。各半两　五味子炒　覆盆子微炒　肉苁蓉酒浸，去皱皮，切，焙　巴戟天去心，微炒　枳壳去穰，麸炒　柏子仁研　陈橘皮汤浸，去白，焙。各二两　鹿茸一对，去毛，酥炙　泽泻　白蒺藜炒，去角。各三分　天雄炮裂，去皮脐　菟丝子酒浸，捣烂，焙三日。各二两

右一十九味，捣罗为细末，和匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心盐汤下。

平补诸虚，益气血，壮筋骨，鹿茸丸方：

鹿茸去毛，酥炙　附子炮裂，去皮脐　续断　侧柏叶　厚朴去粗皮，生姜汁炙　黄耆锉。各一两　阿胶炙燥，二两　当归切，炒　熟乾地黄焙　麝香研。各半两

右一十味，为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，空心，米饮下三十丸，温酒盐汤皆可服。

平补诸虚百损，山芋丸方：

山芋　牛膝酒浸，切，焙　菟丝子酒浸，别捣　白茯苓去黑皮　巴戟天去心　泽泻　赤石脂各二两　五味子炒　杜仲去粗皮，酥炙，锉　山茱萸各一两

右一十味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，温酒下。

平补换骨延驻，神仙三黄丸方：

生地黄三十斤，木臼捣取自然汁　生乾地黄焙　熟乾地黄焙。各一斤，为末　鹿角胶炙燥，为末　大麻仁研　乾漆捣末，点醋炒，烟尽为度。各四两　甘草炙，锉　杏仁去皮尖双仁，研　蜜各半斤

右九味，各修制，捣研，七味为末，先以无灰酒一斗，与生地黄汁并蜜于银器内，用慢火煎，以柳枝搅，将欲成膏，使入诸药同熬，候可丸即丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心食前面东，温酒下，加至五十丸。

平补下元，治诸虚冷，益阳道，令人久立不倦，年八十岁，服之面不焦，乳母服之，令子肥白，楮实丸方：

楮实一升，淘去浮者，焙炒　牛膝去苗，半斤，锉，洗　桂去粗皮，五两　附子炮裂，去皮脐　乾姜炮　巴戟天去心　麋角镑，酥炒　石斛去根，锉。各二两

右八味，杵罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下三十丸，加至四十丸。

平补壮元阳，附子苁蓉丸方：

附子炮裂，去皮脐，一枚　肉苁蓉酒浸一宿，切，焙　楮实酒浸一宿，蒸熟　茴香子炒　菟丝子酒浸一宿，蒸熟，研，焙　牛膝酒浸，切，焙　补骨脂炒　杏仁去皮尖双仁，炒　白茯苓去黑皮　当归切焙，　荜拨炒　桃仁去皮尖双仁，炒。各半两　远志去心　山茱萸打破，炒　柴胡去芦头　黄耆锉细　巴戟天去心。各三分　芜荑炒　山芋各一两　大蒜煨，六颗　蜀椒去目及闭口，炒出汗　黄蜡各二两

右二十二味，除苁蓉、桃、杏仁、楮实、

蒜、蜡外，并捣罗为末，先取精羊肉，去皮骨一斤半，细切，用水煮熟，次入好酒三升，熬烂，次入黄蜡，候熔，都取出细研，入楮实、桃、杏仁、苁蓉、蒜等，一处烂研如膏，入前药末和丸，如梧桐子大，每服十五丸，加至二十丸，空心盐酒盐汤下。

平补诸虚，大益气血，六神丸方：

石菖蒲洗，锉，焙　地骨皮洗，焙　远志去心　牛膝去苗，酒浸，焙　生乾地黄　菟丝子酒浸七日，炒，别捣罗为末。各等分

右六味，除菟丝子外，并捣罗为末，再与菟丝子一处和匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心食前，温酒或盐汤任下，加至三十丸。

平补，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄焙　枳壳去瓤，麸炒　地骨皮洗，焙　菟丝子酒浸，别捣末　牛膝酒浸，切，焙　各五两

右五味，杵罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每日空心，盐汤下二十丸，加至三十丸。

平补，苁蓉四倍丸方：

苁蓉酒浸一宿，去粗皮，切，焙，二两　牛膝酒浸一宿，切，焙，四两　菊花六两　枸杞子八两

右四味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，温酒下。

平补，除风痰，益年寿，山芋四倍丸方：

山芋半两　枸杞子一两　甘菊花二两　熟乾地黄焙，四两

右四味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，空心食前，盐汤下三十丸，温酒亦得。

平补五藏，壮筋骨，益颜色，美饮食，四金丸方：

肉苁蓉酒浸一宿，焙　牛膝酒浸一宿，焙　天麻　青盐细研。各三两

右四味，除盐外，捣罗为末，与盐和匀，用木瓜一枚，除心，蒸烂去皮，入臼中，与四味药同捣，丸如梧桐子大，若乾，少少入酒丸，每服五十丸，空心，夜卧暖酒吞下。

平补，枸杞丸方：

石斛去根，一两　鹿茸去毛，酥炙　地骨皮各一分

右三味，焙，捣罗为末，以红枸杞子自然汁二合，无灰酒一合，白蜜半两，熬成膏，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒，或生姜盐汤下。

平补，仙术丸方：

苍术三斤，米泔浸一宿，切，炒，为末　枸杞子为末　生乾地黄切，焙，为末，各一斤

右三味，用好酒二升，先调枸杞末成膏，次将苍术、地黄二药，同捣三百杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心，新汲水下。

平补诸虚，益精壮阳，补骨脂丸方：

补骨脂炒　松脂　山芋　白茯苓去黑皮。各八两　杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，二升　胡桃肉　枣各一斤　鹿角胶炙燥，十两　桂去粗皮　牛膝酒浸，切，焙　泽泻　菖蒲　薏苡仁　蕈蘑　槟榔煨，锉　独活去芦头　蒺藜子炒，去角　蛇床子各一两　生地黄二十斤，取汁

右一十九味，除地黄汁外，捣罗为末，煎地黄汁，成煎入药，点蜜和丸，如梧桐子大，每服空腹，温酒下三十丸。

峻　补

阴阳之气，本自和平，过则生患，峻补之药，施于仓卒，缘阳气暴衰，真气暴脱，或伤寒阴证诸疾，急于救疗者，不可缓也。盖人之禀受有限，嗜欲太过，疾病横生，固当助阳气以扶衰弱，则峻补诸方，经所谓补下治下制以急，急则气味厚者，此之谓也。

峻补一切虚冷，煅金液丹方：

硫黄好者，研，二十两

右一味，入罐子内，用盖子盖定，采石龙芮并水鉴草各一[1]□，烂捣，更入黄土一掬，捣匀如泥，裹药罐子厚五六分，独罐口不裹，置平地上，四面簇炭五斤，上安熟火一斤烧之，候将通赤，专看口缝有碧焰起，急手拨火，将柴灰三斗厚盖，勿令透气，候冷，拨灰取出，刮去泥土，如此煅至五度，

1　□：此下脱字，圣济总录作"握"。

若火候得所，煅出如熟鸡子香为佳，若急要服，只煅两度亦可，煅毕，将炉子于净地中埋一宿，出火毒，又取出，用水煮一二十沸，然后敲破，取药捣烂，更点煎水，研烂如泥，以乾为度，每一两药，用蒸饼一两，水浸握乾，入药和捣千杵，丸如梧桐子大，晒乾收，服法如后，每觉腹藏稍秘，及饮食减少，似作寒热，速以温米饮服五十丸，早晨、日午、近晚各一服，如此服一二百丸，其疾当退，必逐下腹中积滞，次日再进一二服，候小便清为度。平时无患，逐日早服二十丸至三十丸，诸疾不生。若遇有患，不问冷热，并宜服之，以效为度，更不宜杂服他药，亦不得用他药吐泻。此药自然补泻，与常不同，不问男女老少，有患并服。若小儿有病，夜啼心惊，乳伤痰涎，无辜泻痢之类，并速研药一分，以米饮调灌之，日再。大人泻痢不止，以黄连、贝母二味煎汤下，亦可丸服。若肠风痔疾，以白前末一钱匕，调米饮下。若刀疮瘾疹，以末傅之。若久患气疾，肺疾积冷，及伤寒疟疾，胸膈不利，头疼壮热，并宜多服。伤寒之病，多被庸医误下，转药或发汗失时，不分阴阳，遂致难起，但多取此药，令日服一二百丸，得泻勿怪，泻尽病愈。此药可疗众疾，临时看深浅加减服之。除皮肤之疾，不可服，病已者，不必多服。石龙芮一名狗蹄草，水鉴草，一名水田草，生稻田中，独茎四花，状如田字，如无此二草，以益母草代之。

治久冷，峻补元藏，青硫丸方：

硫黄一斤，酒甘草水研三日　附子炮裂，去皮脐　山茱萸各四两　牛膝酒浸，切，焙，三两　白豆蔻去皮　肉豆蔻去壳　木香各二两　艾叶焙乾，一两

右八味，捣研为末，拌匀，蒸木瓜肉和捣，丸如梧桐子大，每服十丸至十五丸，空心盐汤下。如腰脚疼痛，用木瓜汤下。

治虚冷，补元阳，益气血，安息香丸方：

安息香　天雄炮裂，去皮脐　硫黄研　阳起石研　附子炮裂，去皮脐　钟乳研　白矾熬令汁枯，研　木香　蛇床子炒　白龙骨研。各一两

右一十味，捣研为末，更合研三日，用黄狗外肾，去筋膜，细研，以法酒同熬成膏和剂，丸如梧桐子大，每服二十丸，温酒下。

补元藏，治久冷，益神丸方：

硫黄酒甘草水研一日　木香　肉豆蔻去壳　槟榔锉　桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　青橘皮汤浸，去白，焙　乾姜炮。各一两

右八味，捣研为末，和匀，用糯米粥丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，空心酒下。

治元藏久冷，益真气，进饮食，壮筋骨，驻颜玉壶丸方：

乌头大者，炮裂，去皮脐，十五枚　硇砂水飞，研　阳起石煅，研。各一两　硫黄半两，研

右四味，捣研为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服十五丸，空心盐汤下，妇人醋汤下。

治肾虚，藏气寒，生阳丹方：

硫黄生研　附子炮裂，去皮脐　桂去粗皮　乾姜炮。各一两

右四味，捣研为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，丹砂末为衣，每服二十丸，食前，温艾汤下，温米饮亦得。

大补益，水火既济，四神丹方：

丹砂　雄黄　雌黄　硫黄各一钱

右四味，研细，入银锅子内，歇口炭火熔化，滴入水中，令成丸子，如绿豆大，每服二丸，空心温酒下。

治元阳气虚，补暖金液丹方：

硫黄甘草水浸，柳木椎研，水飞过　阳起石煅，研　石膏煅，研。各四两

右三味，合研如粉，煎甘草汤煮糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒或盐汤下。

治元阳虚弱，风气攻注，脚膝疼痛，羌活硫黄丸方：

羌活去芦头　硫黄研　天雄炮裂，去皮脐　茴香子炒　木香　天麻　硇砂水飞，研。各一两　艾叶四两

右八味，捣五味为末，用木瓜一枚，切

开顶，去皮子，入硫黄、硇砂、艾叶三味在内，再以元顶子密盖，蒸烂，与前药末和捣，丸如梧桐子大，每服二十丸，盐汤或盐酒下。

治元气虚冷，面色黑黄，饮食减少，皮肉枯燥，正阳丸方：

硫黄研　菖蒲去毛，炒　天雄炮裂，去皮脐　阿魏醋浸，去砂石，面和作饼，炙。各一两　沉香锉　厚朴去粗皮，生姜汁锉炙　草豆蔻去皮　乾姜炮　桃仁去皮尖，双仁炒　槟榔锉。各半两

右一十味，捣研为末，合研令匀，面糊丸，如梧桐子大，每服十五丸，加至二十丸，空心食前，盐汤下。

补虚益气

形不足者，温之以气，精不足者，补之以味。形精相感，气血生化，则荣卫循流，不失其度，食饮不节，起居靡常，嗜欲之过，形劳精摇，则真气将耗，虚损之疾，由是而生，治方当补虚益气。

治骨髓伤败，补虚益气，沉香续断丸方：

沉香锉　续断　牛膝去苗，酒浸，切，焙　石斛去根　茴香子炒　补骨脂微炒　菴澄茄　山茱萸　防风去叉　熟乾地黄焙　白茯苓去黑皮　杜仲去粗皮，炙　肉苁蓉酒浸，切，焙。各三分　菟丝子酒浸一宿，别捣　桂去粗皮　鹿茸去毛，酥炙　附子炮裂，去皮脐　泽泻　石龙芮各一两　巴戟天去心　桑螵蛸炒　芎藭　五味子　覆盆子　木香各半两

右二十五味，捣罗为末，酒煮面糊丸，梧桐子大，每服三十丸，空心温酒，或盐汤下。

治藏真衰耗，气羸力乏，胁肋虚胀，痞满喘急，肠鸣腹痛，头昏多倦，膝胫痠疼，肢体怠惰，饮食无味，茴香乌药丸方：

茴香子炒，四两　乌药锉，半斤　石斛去根四两　葫芦巴炒　巴戟天去心。各二两　乌头炮裂，去皮脐　羌活去芦头　楝实炮，去皮。各四两　苍术去黑皮，半斤　地龙去土，二两　青盐一两　蜀椒去目并闭口，炒出汗，二两　马蔺花醋拌炒　赤小豆各四两

右一十四味，捣罗为末，酒煮面糊丸，梧桐子大，每服二三十丸，温酒或盐汤下，空心食前。

治丈夫元脏风虚，气血劳伤，饮食减少，四肢疲乏，气劣心悸，上热下冷，口苦舌乾，威灵仙汤方：

威灵仙酒浸，去芦头　仙灵脾锉碎，羊脂拌，炒过　防风去叉　人参　白茯苓去黑皮　羌活去芦头　独活去芦头。各三分　附子炮裂，去皮脐，一两　柴胡去苗，一两半　秦艽童子小便浸一宿，洗，焙　槟榔　木香各三分　鳖甲童子小便浸一宿，炙黄，去裙襕　黄耆各一两　枳壳去瓤，麸炒　甘草炙　沉香　桂去粗皮　芎藭各三分　苁蓉酒浸，切，焙　巴戟天酒浸一宿，去心。各一两　牛膝酒浸一宿，切，焙　半夏生姜汁浸一宿，焙　当归酒浸一宿，瓦上炒　乌药生米泔浸一宿，锉，焙。各三分

右二十五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，姜五片，羊肾半枚，同煎减半，入酒半合，更煎三两沸，去滓通口服，空心，午前各一服。

治形气衰惫，积气上攻，心膈不利，身体羸瘦，饮食无味，补益紫金丸方：

青蒿　柴胡去苗。各二两　芍药　五加皮　续断　石斛去根　黄耆　羌活去芦头　各一两

以上八味，锉，以无灰酒、童子小便各二升浸，置日中暴三日，逐日转动，日足，漉出焙乾，捣罗为末，其浸药者酒，留熬后药：

当归切，焙　牛膝酒浸，切，焙。各一两　桃仁去皮尖，麸炒　肉苁蓉酒浸，切，焙。各一两半　地黄汁三升

以上五味，除地黄汁外，捣罗为末，同地黄汁并入前浸药酒内，慢火熬，时时搅转，令膏凝，即住火。

芎藭　人参　白茯苓去黑皮　桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　蛇床子炒　　卷柏去根土，炒　蜀椒去目并闭口，炒出汗　厚朴去粗皮，姜汁浸，炙　木香　菴澄茄各一两

右二十四味，除十三味外，余一十一味，捣罗为末，并入药膏，同前八味，拌和令匀，

乾不可丸，即添炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心、日午、温酒下三十丸。服一月，除百病，肌肤充实，颜色红润，进饮食，壮筋骨，暖血海，黑髭发。妇人屡经产育，血海冷惫，腰腹气痛，并能治之。

治下元伤惫，驻颜悦色，骨补丸方：

黄狗脊骨一条，两头去两节，截为五段，取硇砂一两，细研，以浆水一升，调搅令消化，作水下脊骨在汁中，浸三宿，后用炭火炙乾，以汁刷之，汁尽为末　肉苁蓉酒浸，切，焙　桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　乾姜炮，各一两　蛇床子炒　牛膝酒浸，焙乾，各半两　鹿茸一只，酥炙　阳起石火煅，研为粉　五味子　胡椒各半两

右一十一味，捣罗十味为末，和前狗脊骨末，用枣肉五两，酥一两相和擦，捣一二千杵，鞭软得所，丸如小豆大，暴乾，每日盐汤下一十丸，服一月，其精温暖，二月、精结实，三月、精秘不泄，益颜色，壮筋力，百病不生。

补元藏，益脾胃，止脐腹疼痛，思进饮食，固真气，美颜色，菟丝子丸方：

菟丝子水淘去浮，酒浸七日，别捣取末　蕈蘑各二两　黑狗脊骨并髓炙焦，宿[1]两半　肉苁蓉酒浸一宿，切，焙，四两　熟乾地黄二两，焙　枳实微炒　山芋各一两

右七味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，梧桐子大，每服三十丸，米饮下，空心食前。

治元藏气衰，风虚劳冷，腰脚无力，筋骨疼痛，日加痿瘁，饮食不化，脾泄泻痢，面无颜色，及治伤寒头痛，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐，四两　硇砂半两，用浆水半升，同附子慢火煎乾　沉香一两　蒺藜子微炒，去角，三两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸，空心，温酒下，如不饮酒，即以盐汤下，渐加丸数，久服。

治下部虚损，腹内疼痛，不喜饮食，平补肉苁蓉丸方：

肉苁蓉二斤，酒浸三日，细切，焙乾

右一味，捣罗为末，分一半醇酒煮作膏和，一半入臼中捣五百下，丸如梧桐子大，每服二十丸，加至三十丸，温酒或米饮下，空心食前。

治藏真衰惫，面色萎黄，牙齿疏落，眼目昏暗，腰脚痿疼，四肢困乏，口苦舌乾，久服延年益寿，补益精气，壮腰脚，和荣卫，菖蒲丸方：

菖蒲取节，叶细如剑脊者，八月取根阴乾，不限多少，米泔浸，鞭竹刀刮去黑皮，约一斤，以淘洗黑豆一斗，分一半，铺甑中，次安菖蒲，即将一半豆铺覆，炊之良久，将釜水仍浇甑中，俟过熟，去豆，取菖蒲用

右取菖蒲，薄切，焙乾，捣罗为末，水浸炊饼和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，温酒或盐汤下，稍加丸数。

治上热下冷，五劳七伤，补虚益气，地黄沉香丸方：

沉香锉　鹿茸酒浸，去皮，酥炙　肉苁蓉酒浸，切，焙　牛膝酒浸，焙，切　附子炮裂，去皮脐　菟丝子酒浸一宿，别捣为末，各三两　黄耆锉，一两　熟乾地黄焙，四两　蒺藜子炒，去角，二两　巴戟天去心　芎藭　石斛去根　木香　山茱萸　羌活去芦头　补骨脂炒　蛇床子炒　人参　栋实取肉　桂去粗皮　槟榔锉　茴香子炒　骨碎补去毛　安息香用胡桃瓤二枚，先研，各一两

右二十四味，捣罗为末，别取地黄自然汁七升，枣膏四两，酒三升，蜜半斤，酥五两，于银石器中，熬如膏，放冷，入羯羊筒骨内髓半升，炼油去滓，和前末，杵千百下，丸如梧桐子大，每空心温酒或盐汤下三十丸，加至四十丸。

治下经积冷，补虚损，益气血，壮筋骨，正元丹方：

附子炮裂，去皮脐　阿魏醋化，面和作饼，慢火炙，各一分　硫黄研　远志去心　沉香各半两　槟榔炮，锉，二枚　木香一分　青橘皮汤浸，去白，焙　蜀椒去目并合口，炒取红　乾姜炮　茴香子炒　桃仁去皮尖双仁，炒，各半两

右一十二味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，

---

[1] 宿：圣济总录作"一"

如梧桐子大，以丹砂为衣，每服十五丸至二十丸，食前，温酒或盐汤下。

治五劳七伤，补虚益气，威灵仙丸方：

威灵仙　肉苁蓉酒浸，切，焙　补骨脂炒　龙骨　菟丝子酒浸一宿，别捣　远志去心　人参　白茯苓去黑皮　熟乾地黄焙　杜仲去粗皮，切，炒　续断　牛膝酒浸，切，焙　山芋　山茱萸　附子先去皮脐，黑豆内煮透，切，焙　五味子　泽泻　覆盆子　黄耆锉　桂去粗皮。等分

右二十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒或盐汤下，服一月后，减半，常服。

治下藏积冷，补虚益气，润泽肌肤，黄耆丸方：

黄耆锉　肉苁蓉酒浸，切，焙　人参　防风去叉　桂去粗皮　桔梗炒　牛膝酒浸，切，焙　白术芍药　白茯苓去黑皮　天雄炮裂，去皮脐　附子炮裂，去皮脐。各一两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒或盐汤下，空心服。

补虚损，益正气，巴戟天丸方：

巴戟天去心，一两　沉香锉，半两　山芋一两　菟丝子酒浸一宿，别捣，一两半　茴香子炒　茯神去木　五味子　海桐皮锉。各一两　牛膝酒浸，切，焙，一两半

右九味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，空心食前，盐汤或温酒下十五丸至二十丸。

治脾肾风劳，补益元藏，和一切气，硇砂煎丸方：

硇砂研了，水飞，三两　附子一半炮裂，去皮脐，一半生　天雄如附子修裂　沉香别为末　木香　巴戟天去心　肉苁蓉切，焙　牛膝切，焙　茴香子炒　桂去粗皮　槟榔锉　当归切，焙　补骨脂炒　乾姜一半炮，一半生　阿魏各二两，用米醋一升，研化，细绢滤去滓，留醋用　楝实三两，去核，别为末

右一十六味，除沉香、楝实、硇砂、阿魏外，余药捣罗为末，先以沉香、楝实二味末，用好酒一升，入银石铫子煎沸，入硇砂，慢火熬欲尽，又添酒一升，再熬又欲尽，下阿魏醋并酒二升，或三升，准前熬，将前药末分作五分，将二分入酒醋内，慢火又熬，徐徐添酒一二升，成膏为度，倾入净器内，将前三分药末，拌匀，杵一千下，丸如梧桐子大，每服二十丸，空心盐汤或温酒下。妇人无孕，当归酒下。

益气补精，枸杞丸方：

枸杞子拌择，一斤　肉苁蓉酒浸，切，焙　乾枣肉　石斛去根。各八两　远志去心，六两　菟丝子酒浸一宿，别捣　续断各五两　熟乾地黄十两　天雄炮裂，去皮脐，二两

右九味，捣罗为末，炼蜜和杵千百下，丸如梧桐子大，每服温酒下三十丸，五日后加至四十丸，十日后至五十丸，二十日后至六十丸，三十日后却减十丸，减至三十丸止，每日空心一服。

补精益气，仙灵脾酒方：

仙灵脾六两，锉，鹅脂一两，炒　陈橘皮汤浸，去白，焙，半两　连皮大腹锉　槟榔锉。各三枚　黑豆皮一合　桂去粗皮，一分　豉一合　姜半分　葱白三茎，切

右九味，锉碎，以生绢袋盛，用好酒一斗二升浸，挂药不令到底，煻灰火外煨一复时，取出候冷，空心夜卧各一盏，服此酒后，更用此小浴药淋浴，壮阳气，紫稍花散方：

紫稍花　桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　马蔺花　牡蛎粉　地骨皮　蛇床子　五加皮　防风去叉　蜀椒去目，炒去汗　白矾灰等分

右一十一味，捣罗为末，每用一匙，水一升半，煎至七八合，乘热先熏，通手浴之。

益气补不足，却老延年，附子天门冬散方：

附子炮裂，去皮脐，二两　石菖蒲　木香　桂去粗皮　天门冬去心，焙　乾姜炮。各一两

右六味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，空心服。

补虚益气，乌髭，枸杞煎丸方：

枸杞根叶花不拘多少，木臼中烂捣，水煮一复时，绞取浓汁五升，入酒五升，同熬成膏 肉苁蓉酒浸，切，焙 附子炮裂，去皮脐 白术各二两 熟乾地黄焙 何首乌锉碎，用大豆蒸透，焙乾，去豆 补骨脂炒，各三两

右七味，捣罗为末，以煎膏和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下。

补虚益气，顺三焦，壮筋骨，补中丸方：

乌头炮裂，去皮脐 威灵仙去苗土 巴戟天去心 苍术米泔浸一宿，切，慢火焙乾 赤芍药各一两

右五味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，食前服。

补虚益气，四倍丸方：

木香一两 硫黄二两，柳木椎研，频以甘草水洒 附子三两，炮裂，去皮脐 茴香子微炒，四两

右四味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服空心，盐汤或温酒下十五丸至二十丸。

益气血，补元藏，悦颜色，四补丸方：

柏子仁生绢袋盛 何首乌切作小片 肉苁蓉切作小片 牛膝细切，生绢袋盛，各三两

右四味，用酒三升，春夏浸七日，秋冬浸二七日，取牛膝、柏子仁先捣如泥，次将何首乌、苁蓉同杵得所，为丸如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，空心温酒下。

补虚益精髓

内经谓肾者主水，受五藏六府之精而藏之。又曰：肾之合，骨也，骨者，髓之府，故嗜欲过伤，精髓耗惫，则必用补肾之剂以益之。凡病虚则补之，不必专用热药，若肾虚之证，尤当以益精髓为先。圣济经于阳剂刚胜，则曰天癸竭而荣涸，盖谓是也。

补虚续绝，益精髓，治百病，地黄煎丸方：

生地黄七斤，洗五遍，取汁，余滓更入酒二升同研，更换汁，银石器内慢火熬成膏 熟乾地黄焙 生乾地黄焙。各五两 山芋二两 黄耆锉 远志去心 五味子 牛膝酒浸，焙 柏子仁 乾枣肉焙 巴戟天去心。各一两 乾漆三钱，末，酒炒烟尽 枸杞子去蒂 石菖蒲九节者。各二两 桂去粗皮，半两

右一十五味，除前膏外，捣罗为末，膏和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒，或盐汤下，加至五十丸。

补益精髓，温中下气，安五脏，利腰脚，除膀胱癫[1]疝，脐胁冷气刺痛，补骨脂丸方：

补骨脂炒 葫芦巴 茴香子炒 槟榔鸡心者，锉 楝实去核，麸炒 巴戟天去心 京三棱湿纸裹，煨令熟，椎破 青橘皮汤浸，去白。各一两 枳壳去穰，麸炒 荜拨 附子炮裂，去皮脐 荜澄茄 木香 丁香 桂去粗皮。各三分

右一十五味，除桂外，焙乾，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒下。

补虚益精髓，地黄石斛丸方：

生地黄五斤，研取汁，银石器中熬去半，入白蜜四两，慢火熬成膏 石斛去根 巴戟天去心 牛膝去苗，切，酒浸，焙 肉苁蓉酒浸，去皱皮，切，焙 桂去粗皮 补骨脂炒 鹿角胶炒令燥 菟丝子酒浸，别捣末 木香 附子炮裂，去皮脐 枸杞子焙 鹿茸去毛，酥炙。各一两

右一十三味，除膏外，捣罗为末，入膏和丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，空心临卧，温酒或盐汤下。

治五劳七伤，骨髓虚惫，覆盆子丸方：

覆盆子去梗 巴戟天去心 五味子 桂去粗皮 山芋 鹿茸去毛，酥炙。各半两 黄耆锉 牛膝酒浸，切，焙 熟乾地黄焙。各一两 远志去心，一分 石斛去根 肉苁蓉酒浸，去皱皮，切，焙。各三分

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心，温酒下三十丸。

壮元气，去风冷，益精髓，长肌肉，天雄石斛丸方：

天雄炮裂，去皮脐 石斛去根 肉苁蓉酒浸，去皱皮，切，焙 牛膝酒浸，切，焙 独活去芦头 巴戟天去心。各一两 桂去粗皮 补骨脂炒。各二两半 生乾地黄焙，三两半

---

[1] 癫：圣济总录作“癫”

右九味，捣罗为末，腊肭脐三两，细锉，以酒二升，浸两宿，去筋膜，研取肉，布绞滤去滓，文武火煎膏，和前药末，捣千百下，丸如梧桐子大，空心温酒或盐汤下二十丸，如药稠，更入熟蜜。

补不足，填精髓，除风变白，九仙丸方：

生地黄二十斤，捣取汁　生牛膝十斤，捣取汁　生姜三斤，取汁　巨胜子甑内炊熟暴乾九遍，汤浸去皮，炒，研　菟丝子酒浸三日，水洗去浮者，焙，别取末　杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，细研　桃仁汤煮，去皮尖双仁，炒，细研　蒺藜子炒去角，各一升　白蜜一斤

右九味，先将地黄汁量三升，入银石器中，浸到处，刻记定，次入余地黄汁，慢火煎至刻处，次下牛膝汁，又煎至刻处，次下生姜汁，又煎至刻处，其火常令如鱼眼沸，次下杏仁、桃仁末，次下巨胜末，次下蒺藜末，次下菟丝子末，次下白蜜，搅勿住手，候可丸，即捣三千下，丸如梧桐子大，每服，空心温酒下三十丸，加至四十丸，晚再服，百日后，白发变黄，二百日后，黄变黑，诸风悉除，尤补腰肾，益气明目。

补下元，益精髓，去一切风冷，保寿太阳丹方：

硫黄光明者，研两复时，取末一十一两　青盐四两，半，研　阳起石别研如粉　附子炮裂，去皮脐　牛膝酒浸，切，焙　楮实　桂去粗皮，各三两

右七味，将四味草药，捣罗为末，与前三味研药，同搅，再研匀，别取乾姜六两，细末，煮姜面糊为丸，如梧桐子大，每服空心，酒下二十丸至三十丸。

暖下元，益精髓，壮阳益气，巴戟天丸方：

巴戟天去心，微炒　山茱萸　龙骨研如粉　肉苁蓉酒浸，研如膏　韭子微炒　附子炮裂，去皮脐，各一两　补骨脂炒　茴香子炒，各二两

右八味，除膏外，捣罗为末，渐次入苁蓉膏内，研匀，炊枣肉丸，如梧桐子大，空心，盐汤或温酒下十五丸至二十丸。

壮元气，益精髓，补虚损，金锁丸方：

龙骨一两，茅香汤浴三遍，研如面　鸡头粉二两　沉香锉　山茱萸酒浸，取肉，焙　桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　肉苁蓉酒浸，去皱皮，切，焙　莲花蕊七八月采，乾，各二两

右八味，捣罗为末，以金樱煎膏丸，如无，即炼蜜丸，如梧桐子大，空心，酒下二十丸至三十丸。

治肾寒羸瘦，生阳气，补精髓，鹿角霜丸方：

鹿角霜　肉苁蓉酒浸，去皱皮，切，焙　附子炮裂，去皮脐　巴戟天去心　蜀椒去目及闭口，炒出汗，各一两

右五味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心温酒下。

治精耗血少，阳气衰弱，调荣卫，利腰脚，香茸丸方：

鹿茸去毛，酒浸煮，焙乾，一两　麝香细研，一分　山茱萸去核，焙乾，二钱　沉香锉，一钱

右三味，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心、温酒或盐汤下三十丸。

补精血，楮实丸方：

楮实半斤，淘，炒　山芋四两　桑螵蛸锉，炒　枸杞子各二两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心日午，盐汤下。

治精极，填骨髓，地黄煎方：

生地黄一斤，绞取汁　牛酥一斤　白蜜一斤

右三味，慢火煎地黄汁减半，内牛酥，更煎良久，次下蜜，搅匀，候稀稠得所，瓷器盛，每日空心，晚食前，温酒调下半匙。

壮元气，益精髓，润髭鬓，久服无暴性，补真丸方：

肉苁蓉半斤，酒浸一宿，去皱皮，切，焙，为末　菟丝子酒浸一宿，净洗，焙，捣末

右二味，同捣匀，取生地黄汁二升，于银石器内，慢火熬成膏，别取青竹沥一盏，时时洒膏内，候稠粘，放冷，和前药，丸如梧桐子大，空心，温酒或盐汤下三十丸至五

十丸，日中再服。

治肾久虚，精气耗惫，腰脚痠重，神色昏黯，耳鸣焦枯，阳道萎弱，此由精少，欲事过度，益精鹿茸散方：

鹿茸去毛、酥炙

右一味，捣罗为散，每服一钱匕，渐至二钱匕，空心，浓煎苁蓉酒七分一盏，放温，入少盐调下，如欲为丸，即以

鹿茸去毛、酥炙、一两　肉苁蓉酒浸一宿、焙乾　蛇床子洗、焙乾　各一分

右三味，同为末，炼蜜和捣，丸如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，温酒或盐汤下。

治精极，骨髓虚竭，补益麋茸煎方：

麋茸五两，去毛、酥炙黄

右一味，捣罗为末，以清酒二升，银石器中慢火熬成膏，瓷器盛，每服半匙，温水调下，空心食前服。

治脾肾气虚，补骨髓，通利耳目，灵芝丸方：

苍术一斤、米泔浸、时换水

右一味，用竹刀刮去皮并土，夏浸三日，冬七日，晒乾，木臼内捣罗为末，枣肉丸，如梧桐子大，空心，枣汤下三十丸至五十丸。

秋石方：

凡世之炼秋石者，但得火炼一法而已，此药须兼用阴阳二石，方为至药，今具二法于后：凡火炼秋石者，阳中之阴，故得火而凝，入水则释然消散，归于无髓[1]，盖质去但有味在，此离中之虚也；水炼秋石，阴中之阳，故得水而凝，遇暴润千岁不变，味去而质留，此坎中之实，二物皆出于心肾二藏，而流于小肠，水火腾蛇，玄武正气，外假天地之水火，凝而为体，服之还补太阳相火二藏，上为养命之本，具方如后：

阳炼法：　小便不计多少，大约两桶为一担，先以清水挼好皂荚浓汁，以布绞去滓，每小便一担桶，入皂荚汁一盏，用竹篦急搅，令转百千匝乃止，直候小便澄清，白浊者皆淀底，乃徐徐辟去清者不用，只取浊脚，并作一满桶，又用竹篦子搅百余匝，更候澄清，又辟去清者不用，十数担不过取得浓脚一二斗，其小便须是先以布滤过，勿令有滓，取得浓汁，入净锅中熬，刮下捣碎，再入锅，以清汤煮令化，乃于筲箕内，布筋纸两重，倾药入纸筲箕内淋过，取淋下清汁，再入锅熬乾，又用汤煮化，再依前法淋，直候色如霜雪即止，乃入固济沙合内，歇口火煅，成汁倾出，如药未成，更煅一两遍，候莹白玉色即止，细研入沙合内，固济，顶火四两[2]养七昼夜，久养火尤善　再研，每服二钱，空心温酒下，或用枣肉为丸，如梧桐子大，每服三十丸亦得，空心服。阳炼日午服，阴炼各一服，一名还元丹。昔有人得瘦疾且嗽，万方不效，服此辄愈。又有病颠眩腹鼓，久之渐加喘满垂困者，亦服此即差，此法极省力，只一小锅便可炼，体如金石，永不暴润，与常法功力不侔，久疾人，只数服便效。

阴炼法：　小便三五石，夏月虽腐败亦堪用，分置大盆中，以新水一半以上相和，旋转搅数百匝，放令澄清，辟去清者，留浊脚，又以新水同搅，水多为妙。又澄去清者，直候无臭气，澄下秋石如粉即止，暴乾，刮下如腻粉，光白粲然可爱，都无臭气味为度，再研以乳男儿乳和如膏，烈日中暴乾，如此九度，须拣好日色乃和，盖假太阳真气也，第九度即以枣肉丸之，如梧桐子大，暴乾，每服三十丸，温酒下。

治五劳七伤，精髓虚惫，鹿茸丸方：

鹿茸去毛、酥炙　山茱萸　杜仲锉炒、丝断　桂去粗皮　五味子炒。各三分　菟丝子酒浸、蒸捣取粉、一两半　肉苁蓉酒浸、炙　山芋　酸枣仁炒。各一两　腽肭脐细切、研、一两一分，用酒二升、淘滤精细，入铫子、慢火煎成膏

右一十味，捣罗九味为末，将腽肭脐膏杵和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，用温酒下。

---

(1) 髓：圣济总录作“体”。

(2) 两：圣济总录同。查世医得效方作“圆”，可资参证。

治丈夫虚羸，精髓衰惫，不能饮食，苁蓉丸方：

肉苁蓉酒浸、去皱皮，切，焙　牛膝酒浸、切，焙　熟乾地黄焙　麦门冬去心，焙　山茱萸　枳壳去穰、麸炒　五味子各三两　远志去心，一两　石斛去根　人参各二两

右一十味，捣罗为细末，炼蜜丸，梧桐子大，温酒下三十丸，日再服，空心食前。

治五劳七伤，补益精髓，四味丸方：

熟乾地黄焙　天门冬去心，焙　白茯苓去黑皮　远志去心。各三两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子，每服三十丸，温酒下。

补虚固精

肾主水，受五藏六府之精而藏之，所谓天一，在藏本立始也。若肾藏衰，精气不固，或因溲而出，或因闻见而溢，或因虚劳，漏泄精气，或因邪气乘虚，客于阴，为梦遗，皆肾虚也，宜补以固之，故法宜以涩去脱。

治精气不固，诸虚百损，太一金炼丹方：

钟乳粗捣净淘、淡竹叶一握、地榆半两、锉、同入沙铫内、水煮一复时、取乳石、净淘、研细、水飞、取细者、不住手研三日、研无声如面、焙、取二两、　芡实和壳、暴乾　大豆黄卷微炒　巴戟天去心　附子炮裂、去皮脐　补骨脂炒熟　鹿茸去毛、涂酥炙。各一两　肉苁蓉酒浸一宿、去皱皮、切、蒸、烂研成膏、三两

右八味，除膏外，捣罗为末，入苁蓉膏捣千百下，如鞭，更入炼蜜同捣，丸如梧桐子大，每服十丸，空心临卧，温盐酒下。一月精秘，还元补脑，面目光，精神爽，百日肌肤充悦，须发光润，诸气及积年伤惫冷疾皆愈，常服补气延年。

治虚损，去风闭精，固元阳，九物金鑰丹方：

龙齿　败龟酥炙　雄蚕蛾未对者　巴戟天去心　白莲花叶。各半两　莲子心　肉苁蓉各一两　雄鸡肝一分　山芋二两

右九味，同捣为末，面糊和丸，如梧桐子大，每服十丸，空心温酒下。

秘精补脾元，强志解虚烦，韭子丸方：

韭子微炒　巴戟天去心　桑螵蛸锉、炒　菟丝子酒浸、别捣　牛膝酒浸、焙　牡蛎左顾者、火煅　熟乾地黄各一两　乾姜炮、半两

右八味，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心盐汤下。

补虚固精丸方：

补骨脂炒末、半两　莲子心末　安息香各一分、将安息香汤化为水、三味、用无灰酒一升熬膏　丹砂研　沉香末　山茱萸末　矾蝴蝶枯如粉。各半[1]

右七味、除前膏外，细研匀，与前膏和丸，如梧桐子大，每服十丸，煎桃仁酒下，空心食前。

固精补元气，悦颜色，实丹田，还元丸方：

木香　乾莲子去心。各二两　沉香末　天雄长大者，汤浸一食久，新水又浸两食久，去皮脐、候乾、文武火炮裂、地坑子内槐合一复时。各一两半　龙骨为末、研千遍、用粗甘草半两、煎水一升、飞过、更研取二两

右五味，捣罗为末，研匀，煮熟鸡卵黄和丸，如桐子大，每日空心，新水或温酒下三十丸。

补中安神定魄，去风湿劳气，治腰膝固元，黑髭鬓，悦颜色，玉真丸方：

龙骨捣罗，水飞三遍、重研令细、去水，乾入熟绢袋盛，缝合，置五斗米下炊一遍了、乾、重研细　菟丝子酒浸一宿、酒煮一日令烂，去酒捣烂、焙乾为末。各八两　鹿茸新嫩带血者、去毛、酥炙、六两　韭子净拣、微炒、四两半

右四味，捣罗为末，炼白蜜和捣千下，丸如小豆大，每日温酒下七丸，日再服。

治肾藏虚惫，遗精盗汗，梦交，煨肾附子散方：

猪肾一只　附子末、一钱

右二味，将猪肾批开，入附子末，湿纸裹煨熟，空心，稍热服之，即饮酒一盏送下。

治梦泄，补骨脂丸方：

---

[1] 半：此下脱字，圣济总录作“两”。

补骨脂炒，四两　龙骨　山茱萸　巴戟天去心。各一两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心，盐汤或酒下三十丸。

治梦泄，神效散方：

白茯苓去黑皮，一两　猪苓去黑皮，一钱

右二味，水煮合，宜去猪苓，将茯苓焙乾，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，空心、夜卧各一服。

治梦泄，除痰利胸膈，半夏丸方：

半夏二两，汤洗七遍，入猪苓四两，锉，同炒令猪苓紫色，去猪苓，用半夏

右一味，捣罗为末，酒面糊和丸，如梧桐子大，每服十五丸，空心，温粥饮下。

治因多饮，积热自戕，致梦泄，黄甘丸方：

黄柏去粗皮　甘草等分

右二味，并生捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心、夜卧，温熟水或麦门冬汤下。

治热盛梦泄，怔忪恍惚，膈壅舌乾，清心丸方：

黄柏去粗皮，锉，一两

右一味，捣罗为末，入龙脑一钱匕，同研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，浓煎麦门冬汤下。

治肾藏虚冷，腰胯痠疼，骸膝冷痹，夜多小便，梦寐遗泄，日渐羸瘦，面无颜色，兼治女人恶露，赤白带下，韭子丸方：

韭子七升，净拣

右一味，以醋汤煮千百沸，取出焙乾，旋炒令作油麻香，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下二十丸，加至三十丸。

补壮元阳

阴阳气血之在人，初无余欠，及劳动妄作，嗜欲过度，戕真太甚，则有阴阳伤惫之疾，气血虚损之证，法宜补之。

补益阳气，秘精还元，丰肌驻颜，太一金鑰丸方：

附子炮裂，去皮脐　巴戟去心　芡实和壳，暴乾。各一两　石钟乳杵碎，净淘，锉，淡竹叶一握，地榆半两，同入铫内，水煮一复时，只取重乳研细，水飞，不住手，再研三日，候无声如面方止，焙乾用，二两　大豆黄卷微炒　补骨脂炒香　鹿茸涂酥炙去毛，各一两　肉苁蓉三两，酒浸一宿，切，蒸令烂，研成膏

右八味，七味捣为细末，入苁蓉膏内，杵一千下，如鞭，更入少炼蜜，丸如梧桐子大，每服十丸，空心、临卧温酒下，盐汤亦得。

补壮元阳，椒附丸方：

蜀椒去目及闭口者，四两，醋浸一宿取出，却用酒一升，炒乾为末　白羯羊肾二对，切，焙乾，为末　附子炮裂，去皮脐　青盐　巴戟天去心　蒺藜子炒，去角　肉苁蓉酒浸，切，焙乾　茴香子炒。各一两

右八味，捣罗为细末，用生羊肾二对，去脂膜，细切，研如面，掺药末熟，丸如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，盐汤亦得。

补壮元阳，木香丸方：

木香半两　附子炮裂，去皮脐　巴戟天去心　茴香子浸[1]炒过　莲实肉麸炒香，各一两　蛇床子炒黄，一分

右六味，捣罗为细末，糯米粥丸，梧桐子大，空心食前，盐汤下十丸。

壮阴[2]益气，暖元藏，补虚乏，轻腰膝，止腹痛，葫芦巴丸方：

葫芦巴半两　茴香子炒香，三两　王瓜　巴戟天各一两　苍术麸炒黄，刮去皮，二两

右五味，先将王瓜、苍术二味，同捣令匀，焙乾，后与诸药同捣为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心食前，温酒或盐汤下。

补元藏，益精气，利腰脚，苁蓉丸方：

肉苁蓉酒浸，切，焙，二两　天雄炮裂，去皮脐，一两　白马茎酥炙，二两　蚕蛾微炒，一两　雀卵四十

1) 浸：圣济总录作“慢”。
2) 阴：圣济总录作“阳”

九枚　菟丝子酒浸三日，焙乾，一两

右六味，将五味为末，以雀卵并炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸，空心，温酒或米饮下。

补真元，壮腰膝，进饮食，秘精益气，草四神煎方：

苁蓉半斤，细切，以酒烂煮、细研为膏，次将下三味，都为细末，入此膏中，研令匀　巴戟天去心，炒　补骨脂炒　附子炮裂，去皮脐　胡桃仁各二两　杏仁汤去皮尖，双仁，炒　桃仁汤去皮尖双仁。各一两

右七味，先将桃、杏、胡桃仁等三味，同细研，次用白蜜一斤，滤过，于银器内炼熟，入煎药一处和如膏，每服一小弹子大，以热酒化下，日进二服。

补元藏，壮筋骨，疗积冷，及一切气疾，令人轻健，椿实丸方：

椿实半升，去白，微炒　鹿茸去毛，酥炙　附子炮裂，去皮脐　牛膝去苗，酒浸两宿，切，焙　巴戟天去心　石斛去根。各四两　乾姜炮　桂去粗皮。各二两

右八味，捣罗为末，枣肉和杵千余下，丸如梧桐子大，每服三十丸，盐汤或温酒下。

固丹田，壮筋骨，青盐丸方：

青盐细研，一两　蜀椒去目并闭口者，一两半　肉苁蓉酒浸一宿，切，焙　牛膝酒浸一宿，焙　巴戟天去心。各二两

右五味为末，用獭猪肾一对，去脂膜，细切，研烂，以浸药酒熬为膏，丸如梧桐子大，焙乾，每服五十丸，空心食前，温酒或盐汤下。

治阳衰，下藏虚弱，法制煨肾方：

巴戟天米泔浸，去心　菴澄茄　茴香子炒　附子浆水煮三二十沸，控乾，炮裂，去皮脐

右四味，各等分，捣罗为末，每服用羊肾一对，各批开，去白入药末一钱半匕，匀掺入葱丝少许，用湿纸裹，慢火中煨熟食之。

补暖元藏，驻颜，麋角霜丸方：

麋角一副，用水浸一七日，刮去皱皮，锼为屑，盛在一银瓶内，以牛乳浸一日，如乳耗，更添，直候不耗，于麋角屑上乳深二寸，用油单数重，蜜封瓶口，别用大麦一斗，安在瓮内，约厚三寸，上安瓶，更用大麦周围填实，露瓶口，不住火蒸一复时，如锅内水耗，即旋添热汤，须频取角屑，看烂如面相似，即住火，取出，用细筛子滤去乳，焙乾，每料用乾角屑八两　附子炮裂，去皮脐　山芋各三两

右三味，捣罗为末，以枣肉和丸，梧桐子大，每日空心，温盐酒下十五丸至二十丸。

补虚益气，壮元阳，菟丝子丸方：

菟丝子淘去浮者，以酒浸七日，烂杵，焙乾，三十两　茴香子微炒，八两　青盐二两

右三味，捣罗为末，用浸药酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服空心，温酒下二十丸至三十丸。

补益元气，悦泽肌体，开心明目，回阳丸方：

牡蛎煅通赤　乾姜炮　各半斤

右二味，为细末，姜汁煮，半夏丸，如梧桐子大，空心，温酒下二十丸。

外固洗浴，还童汤方：

藿香叶　吴茱萸汤洗，焙乾，炒　桂去粗皮　乾姜炮　肉苁蓉去皱皮。各半两　白附子　蝉蜕　天南星　菟丝子酒浸一宿，别捣为末　莎草根各一分　零陵香三分

右一十一味，粗捣筛，每用五钱匕，水半碗，煎三五沸，热使，以软帛乾裹避风。

外固淋浴，丁香汤方：

丁香　桂去粗皮　紫梢花　顽荆　蛇床子各一两　苍术　杜仲细锉，汤洗，焙乾　各二两

右七味，粗捣筛，每用半两，水三升，同煎至二升，连脐腹丹田淋浴。

补元阳，淋洗方：

蛇床子炒令焦黄色　百花窠烧烟尽为度。各二两　零陵香　藿香各一两

右四味，粗捣筛，每临卧时，用药末五钱匕，水五升，同煎三五沸，乘热淋洗。

居家必用

神应丹：　治虚劳客热，肌肉消瘦，四肢倦怠，五心烦热，口燥咽乾，颊赤心怔，日晚潮热，夜有盗汗，胸胁不利，减食多渴，咳唾稠粘，时有脓血，及治传尸劳。

锦纹大黄半斤，用酽米醋一斗，于银石器内，以木炭文武火煮一昼夜，醋乾为度，晒乾，如无日色，慢火焙乾　血竭半两

右二件，为细末，无灰好酒，打糊为丸，如弹子大，朱砂为衣，每服一丸。妇人用无灰酒一盏，红花一撮，同煎至七分，化药一丸，空心温服，选破日、除日，面东坐，平明时服，忌生冷腥荤七日。男子用青木香少许同煎，无灰酒煮化一丸。此方系肇庆总管王良佐，因此方而获奇遇，予得之依方修合，治数人将垂命者皆愈。

拔粹方

损其肾者益其精

肾有两枚，右为命门相火，左为肾水，同质而异事也。夫损者，当损何藏而治之，形不足者，温之以气，精不足者，补之以味，气化精生，味和形长，无阴则阳无以化，当以味补肾真阴之虚，而泻其火邪，以封髓丹、滋肾丸、地黄丸之类是也。阴本既固，阳气自生，化成精髓，若相火阳精不足，宜用辛温之剂，世之用辛热之药者，治寒甚之病，非补肾精也。

补益肾肝丸：　治目中溜火，视物昏花，耳聋耳鸣，困倦乏力，寝汗憎风，行步不正，两足欹侧卧而多惊，脚膝无力，腰已下消瘦。

柴胡　羌活　生地黄炒　苦参　防己炒　各半两　附子炮　肉桂各一钱　当归身三钱

右件药，为细末，熟水为丸，如鸡头大，每服四十丸，温水下，食前。

水芝丸：

莲实去皮，不以多少，用好酒浸一宿，猪肚几个，将酒浸莲实[1]，切碎，焙乾。

右为极细末，酒糊为丸，如鸡头实大，每服五七十丸，温酒送下，食前。

上部有脉，下部无脉，其人当吐食，伤大阴也。

瓜蒂散：

瓜蒂　赤小豆各等分

右二味，为细末，每服二钱匕，温浆调下，取吐为度。

地黄丸：　治肾气虚，久新憔悴，寝汗发热，五藏齐损，瘦弱虚烦，骨蒸痿弱，下血。

乾山药　山茱萸各四钱　泽泻　牡丹皮　白茯苓各三钱　熟地黄八钱

右为末，炼蜜为丸，如桐子大，每服五十丸，温水送下，空心。

三才封髓丹：　降心火，益肾水，经验秘方此下云：滋养阴血，润补不燥，江西廉使董子春常服。

天门冬去心　熟地黄　人参去芦。各半两　黄柏三两　玉机微义炒　缩砂仁一两半　甘草七钱半，袁秘方七钱，微义云：一方无

右件，为细末，水糊为丸，如桐子大，每服五十丸，用苁蓉半两，切作片子，酒一大盏，浸一宿，次日煎三四沸，去滓送下，空心。微义此下去除前三味，五藏治要作凤髓丹

离珠丹：又名神丹珠。　治下焦阳虚，脐腹冷痛，足胫寒而逆。

杜仲三两，去丝　萆薢二两　诃子五个　龙骨

---

[1] 猪肚几个，将酒浸莲实：普济方诸虚门作“入于猪脂内，水煮干”。

一两　破故纸炒，二两　朱砂一钱半，研　胡桃一百二十个，去隔皮　缩砂仁半两　巴戟酒浸，去心，二两

右件，为细末，酒糊为丸，如桐子大，朱砂为衣，每服二十丸，空心盐汤温酒下。

天真丹：　治下焦阳虚。

沉香　巴戟酒浸，去心　茴香盐炒香，去盐用　萆薢酒浸，炒　胡芦巴炒香　破故纸炒香　杜仲炒去丝　牵牛盐炒香黑，去盐　琥珀各一两　桂半两

右件一十味，为细末，用元浸药，酒打面糊为丸，如桐子大，每服五十丸至七八十丸，空心温酒下。

虚　损　证

人参黄耆汤：

人参二钱　黄耆二钱　白术一钱　陈皮去白，一钱　甘草半钱，炙　当归二钱　茯苓一钱

右㕮咀，水煎，空心热服，胃热不能食者，加姜枣煎。　袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去渣，食后温服。

益气丸：　治语言多，损气懒语，补上益气。

麦门冬去心　人参各二钱　橘皮去白　桔梗炙甘草各半钱　五味子一钱，去子

右为极细末，水浸油饼为丸，如鸡头仁大，每服一丸，细嚼，津唾咽下。

治肺损皮聚而毛落，宜益气四君子汤[1]。方见伤寒门。

治心肺虚损，皮聚而毛落，血脉虚损，妇人月水愆期，宜益气和血八物汤[2]。方见伤寒门。

治心肺损及胃损，饮食不为肌肤，宜益气和血调饮食，十全散[3]。方见伤寒门。

治肾肝损，骨痿，不能起于床，宜益精，筋缓不能自收持，宜缓中牛膝丸：

牛膝酒浸　萆薢　杜仲[4]□□　苁蓉酒[5]□　兔丝子　防风　葫芦巴炒　桂减半　破故纸　沙苑白蒺藜

右等分，为细末，酒煮猪腰子为丸，每服五七十丸，空心温酒下，玉机微义同。如腰痛不起者，服之甚效。

治阳盛阴虚，肝肾不足，房室虚损，形瘦无力，面多青黄，而无常色，宜荣血养肾地黄丸。

苍术一斤，泔浸　熟地黄一斤　乾姜春七钱，夏半两，秋七钱，冬一两

右为细末，玉机微义石臼内杵为末。蒸枣肉为丸，桐子大，每服五七十丸至百丸，诸饮下若加五味子，为肾气丸，述类象形，神品药也。如阳盛阴虚，心肺不足，及男子妇人，面无血色，食少嗜卧，肢体困倦，宜八味丸[6]，方见伤寒门。如形体瘦弱，无力，多困未知，阴阳先损，夏月宜地黄丸，春秋宜肾气丸，冬月宜八味丸。

治病久虚弱，厌厌不能食，和中丸[7]，方见脾胃门。

---

① 四君子汤：方见本书卷之六十伤寒门三十四。
② 八物汤：方见本书卷之六十伤寒门三十四。
③ 十全散：方见本书卷之六十伤寒门三十四。
④ 仲：此下注文脱字玉机微义作“炒”，可资参证。
⑤ 酒：此下脱字，玉机微义作“浸”，可资参证。
⑥ 八味丸：方见本书卷之六十伤寒门三十四。
⑦ 和中丸：方见本书卷之一百脾胃门二引东垣辨惑。

诸 虚 门十一

瑞竹堂方

羡 补

沉麝香茸丸： 治五劳百损，诸虚怯精[1]，元气不固。

沉香二钱 麝香一钱 南木香 乳香各三钱 八角茴香四钱[2] 小茴香四钱，炒 鹿茸酥炙 莲肉各半两。炒 晚蚕沙 苁蓉 兔丝子 牛膝 川练子各半两，各酒浸，炒[3] 经验秘方肉盐炒 地龙去土净，半两 陈皮半两，去白 仙灵脾三钱，酥炙

右一十六味，依分两制和为细末，酒糊入麝香为丸，如梧桐子大，每朝不见红日，面东，用温酒秘方温盐酒。送下三十丸。忌食猪羊血[4]、豆粉之物。

夜光丸： 治肾虚血弱，风毒上攻眼目，视物昏花不明，久而渐变内障。常服降心火，益肾水，明目除昏[5]，夜可读细字。

天门冬去心，焙 麦门冬去心，焙 生地黄怀州道地 熟地黄怀州道地 新罗参去芦 白茯苓去黑皮 乾山药已上各一两 枸杞子拣净 牛膝酒浸，别捣 金钗石斛酒浸，焙乾，另捣 草决明炒 杏仁去皮尖，炒 甘菊拣净 兔丝子酒浸，焙乾，另捣 羚羊角镑。各七钱半 肉苁蓉酒浸，焙乾，另捣 五味子炒 防风去芦 甘草炙赤色，锉 沙苑蒺藜炒 黄连去须 枳壳去瓤，麸炒 灌[6]芎 生乌犀镑 青葙子各半两

右件二十五味，除另捣外，同为极细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，空心，温酒送下，盐汤亦可。

苍术丸： 治腰腿疼痛，明目，暖水脏，并小肠疝气，大有补益。

苍术一斤，用泔浸去皮，切作片，用生葱白一斤，切碎，加盐二[7]两，同炒苍术黄色为度，去葱不用 川椒微炒 白茯苓去皮 小茴香各四两。微炒

右件为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心温酒送下。

十宝丸： 专补益肝、脾、肾三经，其功不可具述。

破故纸酒浸一宿，焙[8] 附子炮，去皮脐，秤 苍术锉，泔浸[9]宿，焙乾 当归去芦，焙，各一两 石枣半两，去核 枸杞子焙，半两 兔丝子酒浸，焙乾 苁蓉酒浸，焙乾 白茯苓去皮。各半两 地黄去芦，拣肥壮者，酒浸，蒸焙乾，如此九次[10]透黑为度，子细制[11]全在此一味，焙乾，二两。

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，空心，用温酒或盐汤送下，乾物压之。

琥珀丸： 治虚损，降心火，益肾水，兴阳道。

琥珀明者 沉香 木香 丁香净 小茴香盐炒 白茯苓去皮 陈皮去白 八角茴香 熟地黄 甘草各五钱。炒 木通去皮 没药 枳壳各三钱，炒 当归三两，炒

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，空心细嚼，温酒送下，日进二服。

---

① 怯精：瑞竹堂经验方作“精怯”。
② 钱：瑞竹堂经验方此下有“炒”字。
③ 各半两各酒浸炒：瑞竹堂经验方作“酒浸，各半两”。
④ 猪羊血：瑞竹堂经验方作“羊肉”。
⑤ 昏：瑞竹堂经验方作“障”。
⑥ 灌：瑞竹堂经验方作“川”。
⑦ 二：瑞竹堂经验方作“一”。
⑧ 焙：瑞竹堂经验方此下有“乾”字。
⑨ 浸：瑞竹堂经验方此下有“一”字。
⑩ 蒸焙乾，如此九次：瑞竹堂经验方作“蒸久而”。
⑪ 子细制：瑞竹堂经验方作“妙处”。

滋补丸：　治下元虚弱。

白芍药二[1]两　人参一两　白茯苓去皮　阿胶锉碎，面炒　当归　地黄生熟皆可　半夏生用　鹿茸盐炙　黄耆盐炙　五味子已上各一两

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，温酒送下，宜常服。

补益丸：　补益肾水[2]，明目，及[3]腰膝痛[4]。

小茴香一两，盐炒　木香一两　川练子春秋二两，夏一两，冬三两，取肉酒浸　知母春秋二[5]两，夏一两，冬三两，酒浸　枳壳去穰，一两，麸炒　白茯苓　甘草炙　地龙炒　鹿茸酒炙　川山甲各一两。酥炙　狗茎五枚，酥炙

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，空心细嚼，温酒送下，乾物压之，午食前再进一服。

万安丸：　治下元极虚，更进饮食。

肉苁蓉四两，酒浸　乾薯蓣　五味子各二两半　杜仲三两，炒　牛膝酒浸　兔丝子酒浸　泽泻　白茯苓酒浸　熟乾地黄　当归　山茱萸已上各二两。去核　巴戟三两，去心　赤茯苓去皮

右为细末，用苁蓉末半斤，酒熬膏和为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，温酒送下。忌醋陈[6]自死之物。

十补丸：　治阴损久虚下冷，夜频起，暖丹田。

肉苁蓉酒浸　兔丝子酒浸　牛膝酒浸　乾山药　熟地黄　川乌头炮　泽泻　人参　当归　官桂不见火

右件各等分，为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温酒送下。

四倍丸：　治腰膝疼痛，进美饮食。

杜仲四两，瓦器内炒黄色，去丝　破故纸四两，瓦器内炒黄色　甘草四两　胡桃仁四两，去皮油

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，用甘草末调汤送下。

万安丸：

川练子半斤，微炒出汗　知母半斤，微炒出汗　甘草四两，微炒　茴香四两，炒黄色　莲子心　木香各一两　晚蚕沙一两，微炒

右件除甘草、茴香八末[7]先捣为末，存留[8]四两熬膏子外，将余上四两与其余药，一处为末，用膏子为丸，如梧桐子大，每服七八十丸，空心，温酒送下。

骗马丹：　治寒湿脚气，四肢疼痛，补五脏，壮筋骨，补精髓，驻颜黑发鬓，行步健，大宜常服。

胡芦巴盐炒黄色　破故纸盐炒香　金刚骨酒浸一宿，晒，盐炒　骨碎补去毛，盐炒　甜瓜子盐炒黄色　胡桃仁另研细。已上各一两　乱[9]香另研　没药另研　自然铜火煅，醋醢七次。已上各半两

右除另研外，为细末，醋为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒送下，病在上食后，病在下食前，日进三服。

四神丸：　治肾经虚损，眼目昏花，补虚益损，及两眼云翳遮睛。

甘州枸杞子一斤，拣去白醭[10]青烧香，分作四分。一分四两，川椒一两，皮□□[11]；一分四两，用小茴香一两炒[12]，□□□；一分四两，用[13]炒[14]，□□；一分四两用芝麻一合炒[15]，比及炒时，先用好酒一盏，将枸杞润过，不然，恐炒过药性也

右件炒过，将川椒等四味，筛去不用，止用枸杞子，加熟地黄、白术、白茯苓各一两，同枸杞为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，温酒送下，加甘菊花一两炒。

柴胡梅莲散：　治骨蒸劳久不痊，三服除根，其效如神，及五劳七伤虚弱，并皆治之。

1　二：普济方卷二百十九诸虚门作“三”

2　水：普济方卷二百十九诸虚门引瑞竹堂方作“气”。

3　及：普济方卷二百十九诸虚门引瑞竹堂方作“治”。

4　痛：普济方卷二百十九诸虚门引瑞竹堂方此下有“壮阳气”三字。

5　二：普济方卷二百十九诸虚门引瑞竹堂方作“三”。

6　醋陈：普济方卷二百十九诸虚门作“醋及陈腐”。

7　八末：瑞竹堂经验方作“二味”。

8　存留：瑞竹堂经验方作“以”。

9　乱：瑞竹堂经验方作“乳”。

10　白醭：普济方卷二百二十一诸虚门引瑞竹堂方作“枝梗”。

11　皮□□：普济方卷二百二十一诸虚门引瑞竹堂方作“炒去椒”。

12　炒：此下脱字，普济方卷二百二十一诸虚门引瑞竹堂方作“去茴香”。

13　用：普济方卷二百二十一诸虚门引瑞竹堂方此下有“青盐一两”四字。

14　炒：此下脱字，普济方卷二百二十一诸虚门引瑞竹堂方作“去盐”。

15　炒：普济方卷二百二十一诸虚门引瑞竹堂方此下有“去芝麻，止用杞子”七字。

胡黄连　柴胡　前胡　乌梅已上各三钱

右为叹咀，每服三钱，童子小便一盏，猪胆一枚，猪脊髓一条，韭根白半钱，同煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

金锁正元丹：　治男子五劳七伤，沉寒痼冷，四肢厥逆，阴盛身寒，脐腹久痛，脏腑软弱，困倦少力，饮食迟化，涩精补气，久服强健驻颜。

白僵蚕炒　破故纸炒　白龙骨　山茱萸汤浸，去核　桑螵蛸炒　黑附子炮　肉苁蓉酒浸　牛膝酒浸　兔丝子酒浸。已上各半两　韭子二两，炒

右为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服二三十丸，空心，温酒送下，日进二服，常服有益，妇人亦可服。

茯苓丹：　延年益寿，黑髭发，大有补益。

白茯苓去粗皮，为细末，淘净，阴乾①，四两　头麵十三②两　人参末三钱　青盐少许

右用滚水和成剂，如大指，以文武火烧熟，验数分，作十日服食，一日服三料。夏加乾莲子肉一两，余月加乾山药一两。

四炒③丸：　治脾胃虚弱，脾土不能化，痰成窠斗，停于胸臆，饮食既少复迟，当实脾土，则痰下气顺。

肉豆蔻一两，用盐酒浸，破故纸同炒乾燥，不用故纸　山药一两，酒浸，北五味子同炒，五味子④乾燥，不用五味子　厚朴二两，去粗皮，青盐一两同炒，青盐不见烟为度，不用盐　大半夏一两，每个切作二块，木猪苓亦作片，水浸，炒燥，不用猪苓

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，辰砂一分，沉香一分，作二次上为衣，阴乾，每服五七十丸，空心，盐酒、或米饮汤、或盐汤送下。

四制苍术丸：　燥脾土，固真养胃。

苍术一斤，分作四分制，一分四两，用破故纸、小茴香同炒，一分四两，用川练子同炒，一分四两，用川椒同炒，一分四两，用青盐同炒

右件同炒毕，余药不用，止用苍术为末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，米饮汤送下。

驻春丹：　缩小便，美颜色。

好白茯苓四两，水飞，去皮及少⑤，细研为末　白面一斤，另顿　人参一两，不犯铜铁，碾碎　川椒一合，以木研碎，去目　青盐一匙头

右三味，为粗末，水二大碗，煎至一碗，与茯苓、白面和匀，如臂大，文武火烧熟。三日服一料，一月服十料；半年之后，当减三料，每月止服七料；又半年再减三料，每月止服四料。若两日一次见小便，方是效也，如此更不要常服。

七仙丹：又名枳壳丸。　治虚，小便频数，健阳。

木香半两　枳壳一两，麸炒，去穰　白茯苓去皮　川练子酥炒　知母去毛　小茴香盐炒　甘草去皮，已上各一两

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，空心细嚼，温酒送下，乾物压之。

苍术散：　治风湿，常服壮筋骨，健步。

苍术一斤，用粟米泔浸过，用竹刀刮去筋⑥皮，半斤童子小便浸，半斤无灰好酒浸

右件，春五日，夏三日，秋七日，冬十日，取出苍术，于净地上掘一坑，以炭火煅红，去炭，将浸苍术酒、小便⑦倾于坑内，却放苍术于坑内⑧，用瓦器盖覆，用泥封固，经一宿取出苍术，为细末，每服二⑨钱，空心，盐汤或酒调服。常服除湿，壮筋骨，明目。

心肾丸：　治水火不既济，恍惚多忘，心忪盗汗，夜梦惊恐，小便白浊，精滑梦泄，腰膝缓弱，四肢酸痛，补气血，生津液，安神定志，此方解宣慰⑩。患脱证自泄不止，

① 为细末淘净阴乾：普济方卷二百二十三诸虚门作“淘净，阴乾，为细末”。
② 三：普济方卷二百二十三诸虚门作“二”。
③ 炒：瑞竹堂经验方作“妙”。
④ 五味子：瑞竹堂经验方无此三字。
⑤ 少：普济方卷二百二十三诸虚门引瑞竹堂方作“沙”。
⑥ 筋：瑞竹堂经验方无此字。
⑦ 便：瑞竹堂经验方此下有“同”字。
⑧ 却放苍术于坑内：瑞竹堂经验方无此句。
⑨ 二：瑞竹堂经验方作“一”。
⑩ 解宣慰：普济方卷二百二十四诸虚门作“皆宣利诸”。

医不能治，服心肾丸、博金散、金锁丹，此三方得效，复以壮年精不自泄，三药互换间服。

鹿茸一两，酒涂炙　附子一两，炮去皮脐　牛膝二两，去苗，酒浸　兔丝子三两，酒浸　熟地黄二两，再蒸　当归一两，去芦，酒浸　远志一两，去心，甘草水煮　苁蓉二两，酒浸　五味子　山药炒　龙骨略煅　人参去芦　白茯苓去皮　黄耆炙。已上各一两

右为细末，用浸药酒打①糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，枣汤送下。

博金散：　治脱证自泄。

人参一两，去芦　白茯苓二两，去皮　络石二两　龙骨一两，略煅

右为细末，每服三钱，空心，米饮汤调服，临卧再一服。

金锁丹②：　治男子妇人，滑精鬼交遗泄③。

茯神二钱　远志三钱，去心　五色龙骨三钱，煅红　牡蛎四钱，左顾者，炒赤色　坚白茯苓二④钱

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，空心，盐汤或酒送下。经验秘方同。

锁精丸：　治精滑不禁。

川独活　川续断　谷精草　石莲肉去壳⑤　生鸡头去壳　莲心　乾菱米　川练子酥炒　金樱子　紧龙骨五色　白茯苓　木猪苓　小茴香　藕节

右件各等分，为细末，鸡清为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心，盐汤送下，乾物压之。

二圣散：　治失精，漏泄，久虚。

莲子心一撮　辰砂一分

右为细末，每服二钱，空心，白汤调下。经验秘方同。

铁刷汤：　治男子妇人一切阴寒失精色败，腰膝⑥疼痛，阴汗不止，肠风下血，痔漏有头者即散⑦，有漏乎痊。兼治妇人赤白带下，产后血晕气⑧等疾。用酸浆水一大碗，药末五钱，盐少许，同煎三五十沸，倾在盆内，熏之，渐通手洗浴如火热，妇人每日熏浴之，使⑨精秽血如黑汗⑩下，用药人自知。

紫稍花成块，带蒂者佳　拣肉桂　大丁香　蛇床子　吴茱萸各一两　山茱萸去核　天仙子　萝卜子　川椒　细辛　地豆大者，白眉者佳　狗脊　芎劳　甘松各半两　天雄一个　白檀　槐角子　白芷　沉香　芸苔子　葶苈子　香附子　芫花　巴戟去心　肉苁蓉　木香各二钱

右件，为粗末，每煎熏洗。

代灸膏：　治老人衰弱，元气虚冷，脏腑虚滑，腰脚冷痛沉重，饮食减少，手足逆冷不能忍者，用此灸方，功效不能尽述。

大附子乙个，炮　吴茱萸　桂皮　木香　蛇床子各半两　马蔺花一两，焙

右为细末，每用药半匙，白面半匙，生姜汁半盏，同煎成膏，摊于纸上，临卧贴脐，以油纸覆其上，绵衣系之，自夜至明乃去，每夜如此贴之，其腰腹如灸百壮。除寒积腰疼贴腰眼。

补精膏：　常服壮元阳，益真气，助胃润肺。

牛髓四两，拣去粗　胡桃四两，去皮壳　杏仁四两，去皮尖　山药半斤

右将杏仁、胡桃、山药三味捣为膏，蜜一斤，炼去白沫，与牛髓同和匀，入磁罐内，汤煮一日，空心服一匙。经验秘方同。

妙应丸：　治赤白浊，通用。

真龙骨　辰砂　厚牡蛎以腐草鞋重包押定、火煅，并研细　石菖蒲各二钱半　川练子煮，去皮取肉，焙，半两　白茯苓　益智仁　石莲肉　缩砂仁各三钱半　桑螵蛸瓦上焙　兔丝子酒浸一宿，焙，杵。各半两

右以山药碎炒末为糊，丸如桐子大，每

---

① 酒打：普济方卷二百二十四诸虚门作“煮”。

② 丹：普济方卷二百十七诸虚门引瑞竹堂方作“丸”。

③ 治男子妇人滑精鬼交遗泄：普济方卷二百十七诸虚门引瑞竹堂方作“治男子滑精遗泄，妇人鬼交，小便白浊”。

④ 二：普济方卷二百十七诸虚门引瑞竹堂方作“三”。

⑤ 去壳：瑞竹堂经验方无此二字。

⑥ 膝：瑞竹堂经验方作“胯”。

⑦ 痔漏有头者即散：瑞竹堂经验方作“有痔即散”。

⑧ 气：瑞竹堂经验方此下有“虚”字。

⑨ 使：瑞竹堂经验方此下有“败”字。

⑩ 汗：瑞竹堂经验方作“汁”。

服五十丸，日间煎人参、酸枣仁汤送下，临卧，粳米饮汤送下。

法制杏子：

杏仁一斤，拣板杏真者用　苍术一斤　白沙蜜二斤　仓术一两，去粗皮，泔浸一宿，麸炒　半夏乙两，姜汁浸一宿　木香　当归　人参各一两

右件，将杏仁用热水洗净，顿于罐内，将生苍术一斤，为粗末，用水熬一二百沸，将汁浸杏仁，封其口，夏一日一宿，春秋三日三宿，冬五日五宿，去其苍术汁，于锅内炒乾，调入蜜半斤，再炒少时取出，将木香、当归、人参、半夏、苍术俱为细末，拌于杏仁上，冷定，用磁罐成① 顿，上用生蜜半斤浇上，每日空心细嚼三五十个，面汤送下。若气不顺，加木香末一两，血不和，加当归末一两；若喘息，加人参末一两；若虚弱，加苍术末一两；痰盛，加半夏末一两；若妇人血气不和，加当归服。

复春丹：　治腰腿疼痛。

杜仲酥炒断丝　破故纸酒浸一宿，用芝麻炒黄色　萆薢酥炙黄　巴戟去心。各一两　沉香五钱　胡桃② 五十个，去皮

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，每服药时，先嚼胡桃一枚，同药一处温酒送下，乾物压之。

聚宝丹：　治五劳七伤，诸虚不足，温中正气，祛风活血，逐寒除湿，填精益髓，强阴壮阳，聪耳明目，开心益智，暖胃化食，消痰宽中，杀九虫，通九③窍，补五脏，秘精气，止梦遗，除咳嗽，养肌肤，治腰膝疼痛，轻身④。

白茯苓去皮　山茱萸去核　五味子　乾山药　石莲肉　鸡头肉　金樱子　巴戟去心　破故纸炒　杜仲去粗皮，炒断丝　牛膝酒浸　熟地黄酒浸，焙　石菖蒲　远志去心　枸杞子酒浸，焙　龙骨　楮实　茴香炒　仙茅　苁蓉酒浸湿，焙乾，秤　沉香已上各一两

右为细末，枣肉为丸，如梧桐子大，每服五十丸，以朱砂为衣，空心，温酒或盐汤送下。如有气滞不顺，用木香调气散，入盐少许，汤调送下。

坎离丸：　治心、脾、肾三经不足。

苍术八两，锉如豆大，泔浸三日，或焙或晒乾，分作四处，一分用真乌头一两，去皮脐，切作片子，又用川练子净肉一两，同苍术一处，炒焦黄色为度；一分用川椒去目一两，又用陈皮一两，破故纸一两，酒浸一宿，炒令乾，次下苍术川椒、一处炒黄；一分用茴香净一两，青盐一两半，食盐炒半两，先下苍术炒熟，次下茴香等，一处炒黄色，一分用醇醋酒醋各一碗，煮苍术令自乾，就炒燥入后药　麦门冬去心，三钱⑤，焙乾　经验秘方去心，三分，炒　天门冬去心，三钱焙　茯神去粗皮木，三分，炒　远志去心，三分⑥焙　沉香一两　鹿茸燎去毛，酥炙　葫芦巴酒浸，炒　川巴戟各五钱。去心，酒浸，炒　当归酒浸，净，半两，焙　人参去芦　枸杞子　雀脑川芎　陈皮去穰。各半两

右为细末，好酒煮神曲末二两，打糊为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心⑦。如补心，枣汤下；补肾，温酒盐汤送下。

金锁丹：　此药延年益寿，不老添精，和血注颜，身轻壮骨，养神气⑧，效不可尽述。

远志去皮⑨心，炒　蛇床子酒浸，微炒　鹿茸各一钱半。炒黄　晚蚕蛾二钱　紫稍花　续断各一钱⑩　海马二对，炒黄色　黑牵牛取头末，三⑪钱　川山甲五片，炙黄　木香　麝香　乳香各二钱半　川茴香⑫

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温酒送下，七日可便⑬见效。

---

① 成：瑞竹堂经验方作“盛”。
② 胡桃：瑞竹堂经验方无此药。
③ 九：瑞竹堂经验方作“七”。
④ 轻身：瑞竹堂经验方无此二字。
⑤ 钱：瑞竹堂经验方作“两”。
⑥ 三分：瑞竹堂经验方作“二钱”。
⑦ 心：瑞竹堂经验方此下有“服”字。
⑧ 不老添精和血注颜身轻壮骨养神气：瑞竹堂经验方作“添精和气，驻颜壮骨，养神调气”。
⑨ 皮：瑞竹堂经验方无此字。
⑩ 钱：瑞竹堂经验方此下有“半”字。
⑪ 三：瑞竹堂经验方作“二”。
⑫ 香：普济方卷二百二十三诸虚门引瑞竹堂方此下有“三钱”二字。
⑬ 可便：瑞竹堂经验方作“便可”。

封脐艾： 治腰膝痛，脐腹冷痛，老人、弱人、妇人、小儿泄泻，又宜用之，每日熨烙为效。

海艾 蛇床子各一两 木鳖子二对，生用，带对用

右为细末，与艾三味相和匀，作一纸圈，于内可以容熨斗，将药可用绵包裹定，安在纸圈内，放在脐上，用熨斗熨之。

神应丸： 治男子妇人五劳七伤。

大黄六两，去皮，净 黄连四两，净 血竭三两 犀角末二两 仙人盖一个，醋炙，黄色 九肋鳖甲 牛黄三①钱 灵矾二两

右为细末，用好醋一斗，砂锅内同药用文武火熬无醋，焙乾，再为极细末，酒糊为丸，朱砂为衣②，如弹子大，每服一丸，服药须要除破日，面东，男子用酒将药化开，空心温服；妇人服，用头红花好酒一盏半，煎至七分，去红花滓，将药化开，面东，空心服之。服药后十日③，忌生冷、酒肉、面等物。

搜风顺气丸： 治三十六种风，七十二气，去上热下冷，腰脚疼痛，四肢无力，多睡少食，渐渐羸瘦，颜色不完黄赤，恶疮下疰，口苦无味，憎寒毛耸，积年症癖气块，丈夫阳事断绝，女久无子嗣，久患寒虐，吐逆泻痢，变成劳疾，百节酸疼，初生小儿及百岁老人皆可服，补精驻颜，疏风顺气。

车前子二两半 白槟榔 大麻子仁微炒赤色，退壳，另研入药 郁李仁汤炮，去皮，另研 兔丝子酒浸，焙乾，研作饼，晒乾，入药 牛膝酒浸二宿 乾山药已上各二两 枳壳去穰麸炒 防风 独活各一两 锦纹大黄五两，半生半熟

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，酒茶米饮汤送下，百无所忌，早晨临睡各一服，服经一月消食，二月去肠内宿滞，三月无倦少睡，四月精神强盛，五月耳目聪明，六月腰脚轻健，一年百病皆除，老者返少，孕妇勿服。如服药觉脏腑微动，以羊肚肺羹补之；久患肠风便血，用药治之除根；如颤语蹇涩，及瘫痪，授以此方，随至平复；若酒后，老小能饵一服，宿醒消尽，百病不生，无病不治。此方系辛仲和总管的本方，镇江路五条桥大药补徐可庵见，今修合出卖。

五加皮丸： 治男子妇人脚气，骨节皮肤肿湿疼痛，进饮食，行有力，不忘事。

五加皮四两，酒浸，春秋三日，夏二日，冬四日 远志去心用皮，四两，春秋三日，夏二日，冬四日，用酒浸浸④透，易为剥皮

右曝乾为末，春秋冬止用浸药酒为糊，夏别⑤酒为糊丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心，温酒送下。

建中丸： 治脾胃气弱，胃犯风冷，腹痛肠鸣泄泻。经云：食毕而下，谓之洞泄，手足冷，面色青白，下部虚寒，中满气短。常服宽中，健脾养胃，育真固气。

大附子炮，去皮脐 大川乌炮，去皮脐 桂心 胡椒 荜拨 乾姜 良姜炒 吴茱萸去枝⑥汤泡

右件各等分，为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，空心食前，米饮汤送下。

益荣丹： 治心脉结而散，肺脉浮而软，余脉如经，原其所自，思虑伤心，忧虑伤肺，盖⑦乃诸血之流⑧，肺为诸气之候，心虚则血少，脉弱则气虚，遂致目涩口苦，唇燥舌咸，甚则齿为之痛，鼻为之不利，怔忡白浊，腠理不密，易为感风寒，今以补气汤补气以养肺，益荣丹滋血以助心，荣卫日充，心肺职治，诸疾自愈。

当归二两，去芦，酒浸，焙 紫石英火煅，醋焠七次，研细，乙两 柏子仁炒，另研 酸枣仁去壳 小草 木香不见火 茯神⑨去木 桑寄生 卷柏叶

① 三：瑞竹堂经验方作“二”。
② 朱砂为衣：瑞竹堂经验方无此句。
③ 日：瑞竹堂经验方此下有“内”字。
④ 浸：瑞竹堂经验方作“令”。
⑤ 别：瑞竹堂经验方作“则用”。
⑥ 枝：瑞竹堂经验方作“核”。
⑦ 盖：瑞竹堂经验方作“心”。
⑧ 流：瑞竹堂经验方作“源”。
⑨ 神：瑞竹堂经验方作“苓”。

酒炙　熟地黄洗净、酒蒸、焙　龙齿各一两。另研　辰砂半两，另研

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，辰砂为衣，每服七十丸，食前，用麦门冬汤下。

补气汤：　玉机微义治气虚，脉浮而软，怔忡无力，自汗。

黄耆三两，去芦，蜜水炙　人参　甘草炙。各半两　麦门冬一两，汤浸，去心　苦桔梗去芦，炒，一两

右为咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。微义右咬咀，每四钱，水煎，入姜三片。三因方名润神散。

补养丸：　补养元气，滋益气血，暖水脏及下元。

兔丝子洗净，捣为末，四两　破故纸炒香　益智仁各一两　杜仲一两，去皮，用生姜自然汁拌匀，炒断丝　山药一两，锉碎，炒黄　茴香二两半，炒香　苍术二两，米泔浸，切片，麸炒

右各为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温盐酒盐汤送下[1]。

杜仲丸：　补心肾，益气血，暖元脏，缩小便，壮力[2]。

莲肉去心，四两　龙骨七钱半，新瓦上煅，另研细　益智仁　破故纸炒香　茴香各一两。微炒　牛膝去苗，一两，酒浸，洗　白茯神去皮木，一两　杜仲去皮，锉碎，酒拌，炒断丝，一两　兔丝子四两　桃仁汤泡，去皮尖净，炒，一两

右为细末，用山药四两炙为末，打[3]糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，枣汤送下，空心食前。如欲暖水脏，减去莲肉、龙骨、白茯神，如好醋[4]、酒兼糟四两，连须葱白四两，苍术四两，米泔水浸洗一夕，切片，连葱糟捣[5]，淹一宿成饼，晒乾，炒令热，入前药同研。

草还丹：　夫草还丹者，不用金石，不加燥热，不伤五脏，只以草药为用，全在制度之妙，得水火既济之术，夺丹砂烧炼之功，大壮脾胃，能进饮食，且脾属中央之土，乃五脏之主。一失调养，则五脏俱虚，百病由此而生。此药益精髓，补肾经，固元阳，轻腰脚，安五脏，通九窍，令人耳目聪明。有一老人，年七十已上，常服此药，悦颜容，乌髭发，固牙齿，能夜书细字，延年益寿。乃仙家之良剂，平补大有效验。

苍术四两，一两酒浸，一两醋浸，一两泔浸，一两盐水浸，各一宿　胡芦巴二两，酒浸一宿　破故纸一两，酒浸一宿　覆盆子二钱，拣净　茴香一钱，肥新者　川练子二两　木香半两，坚实者　山药坚白者　川山甲酥炙黄　地龙去土净　茯苓坚圆者　枸杞子　牛膝各三钱。酒浸一宿

右件晒乾为细末，无灰酒糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，温酒送下，或盐汤亦可，乾物压之，空心服毕，须行百步，使药力行，日进二服。此方得之刑部令史王国宝。渠隶事时，有一僧子窝藏强盗，部拟死，渠人出之，后僧子以此方谢，嘱之，惟西平章有此方，不可乱传，当珍藏之。后渠人佐[6]西平章，于方册内得此方，药味、分两、制度相同，乃平章常服药。

加减太乙金锁丹：　专治秘精益髓，大有功效。

莲花蕊四两，未开者，阴乾，秤　五色龙骨五两，细研　覆盆子五两　鼓子花三两五月五日采　鸡头一百颗，生取肉，作饼子，晒乾

右为细末，取金樱子二百枚，去毛子，木臼内捣烂，水七升，煎取浓汁一升，去滓，和药，再入臼内，杵一千杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心盐酒送下，服百日，永不泄。如要通，即以冷水调车前子末合服之；如欲秘，再服之。忌葵菜。

鸡清丸：　治男子妇人精滑，下元虚冷，及疝气证，妇人经脉不调，大人小儿皆可服。

川独活　谷精草　续断　茴陈

1　温盐酒盐汤送下：瑞竹堂经验方作"温酒送或盐汤任下"

2　壮力：瑞竹堂经验方无此二字。

3　打：瑞竹堂经验方作"酒"。

4　如好醋：瑞竹堂经验方作"加好醋"

5　连葱糟捣：瑞竹堂经验方作"合连须葱白、酒糟捣"

6　佐：瑞竹堂经验方作"佐"。

右为细末，鸡清为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温酒送下，乾物压之。袖珍方同。

葫芦巴丸：　治虚损不可医之疾，极能关锁精气，升降阴阳，功效如神。

附子炮、一两，去皮[1]　川乌炮，去黑皮　沉香　酸枣仁汤泡，去皮[2]　当归去芦　川芎　柏子仁去壳　葫芦巴　巴戟去心　破故纸微炒　龙骨　牡蛎煅　天雄炮　赤石脂已上各一[3]两。煅　鹿茸二两，酥炙　茴香二两　泽泻半两　生硫黄明者，七钱半[4]，生用

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，盐汤米饮送下，日进二服。

陈橘皮丸：　治虚劳，坚癖腹胀，羸瘦，食久不消，面色痿黄，四肢少力。

陈橘皮汤浸，去白，炒　木香　厚朴去粗皮，姜汁浸　硫黄细研　大黄锉，炒　槟榔生锉。已上各一两

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒或米饮送下。

医方大成

诸　虚

和剂方四柱散[5]：　治元脏气虚，真阳耗散，两耳蝉鸣，脐腹冷痛，大小便滑数，并皆治之。医方集成、南北经验方袖珍方、永类钤方同。方见泄泻门。

和剂方黑锡丹[6]：　治男子妇人上盛下虚，痰涎壅塞，气不升降。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同　方见咳嗽门。

和剂方灵砂丹[7]：　治诸风，风痰壅盛，此丹最能镇坠，升降阴阳。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见咳嗽门。

和剂方养气丹：[8]　治诸虚百损，真阳不固，气不升降，或发喘促。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸气门。

和剂方养正丹[9]：　治男子妇人上盛下虚，痰气喘促，水火不得升降。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸气门。

西川石刻安肾丸：　治真气虚备，脚弱缓弱，夜梦遗精，小便滑数。

青盐水飞，四两　鹿茸去皮，酥炙，一两　柏子仁擂烂，水澄取粉，一两　医方集成二两　附子炮，去皮尖　川乌炮，去皮尖　巴戟盐水浸，去心　肉桂去粗皮　兔丝子淘净，酒蒸　集成、袖珍方酒浸　肉苁蓉酒浸，焙乾　韭菜子微炒　葫芦巴酒炒　杜仲去皮，姜汁炒，去丝　破故纸酒炒　石枣去核，酒蒸　石斛去根　赤石脂煅　茯苓去皮　茯神去木　远志甘草煮，去苗骨　五味微义已上一八味各一两　苍术米泔浸　川练子酒蒸，去皮核　川椒去目，微炒出汗　南北经验方、微义，已上三味各四两　茴香酒炒。各二两　微义一两　山药洗净，为糊，四两

右为末，山药酒糊丸，如梧桐大，每服八十一丸，永类钤方八十丸，微义每七八十丸。空心，盐汤送下。

秘传起痿丹：　治肾经虚败，遂成骨痿，腰脚难举，日加困乏。

附子炮，去皮尖　枸杞子拣去枝梗　肉苁蓉酒浸，焙乾　沉香不见火　朱砂别研　熟地黄酒洗，蒸　硫黄　阳起石火煅　天雄炮，去皮脐，或用鹿茸亦可　麝香别研　木香不见火　袖珍方已上五味各半两　白丁香　官桂去粗皮　母丁香各一两　腻粉半两

右为末，炼蜜丸，如弹子大，每用一丸，以姜汁火上入药溶化，却用手点药于腰眼上，磨擦至药尽，用至二十丸，大有神效。若有他处瘫痪风疾，加皂角一斤，去筋追烂，姜汁浸一宿，瓦上焙乾，为末，入前药内，依法用。医方集成、永类钤方同。

---

(1) 一两去皮：普济方卷二百十七诸虚门引瑞竹堂方作“去皮脐”。

(2) 汤泡去皮：普济方卷二百十七诸虚门引瑞竹堂方无此四字。

(3) 一：普济方卷二百十七诸虚门引瑞竹堂方作“二”

(4) 七钱半：普济方卷二百十七诸虚门引瑞竹堂方作“一两半”。

(5) 四柱散：方见本书卷之一百四十二泄泻门二。

(6) 黑锡丹：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

(7) 灵砂丹：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

(8) 养气丹：方见本书卷八十九诸气门四。

(9) 养正丹：方见本书卷八十九诸气门四。

和剂方鹿茸大补汤： 治男子诸虚不足，妇人亡血，一切虚损。

鹿茸制 黄芪蜜炙 当归酒浸。各二两 医方集成各一两 白芍药 附子炮。各两半 肉苁蓉酒浸、焙，二两 集成一两 人参集成无 肉桂各一两半 杜仲炒去丝，二两 集成一两 石斛酒浸，蒸，焙，一两半 五味子两半 熟地黄酒浸，焙，三两 白茯苓去皮，三两 集成一两，南北经验方、袖珍方、永类钤方二两 半夏白术煨。各两半 甘草半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎服。

和剂方金锁正元丹： 治真气不足，吸吸短气，四肢倦怠，脚膝酸疼，目暗耳鸣，遗精盗汗，一切虚损之证，并皆服之。

五倍子八两 紫巴戟去心，十六两 补骨脂酒浸，炒，十两 肉苁蓉洗，焙，一斤 葫芦巴炒，一斤 茯苓去皮，八两 南北经验方六两 龙骨二两 朱砂三两，别研

右为末，入研药令匀，酒糊丸，如梧桐子，每服二十丸，空心，温酒盐汤任下。医方集成、袖珍方、永类钤方同。

杨氏家藏方三仁五子丸： 治血气耗损，五脏不足，睡中惊悸、盗汗。常服养心益肝，生血补气。

兔丝子酒浸宿，别研，焙乾 医方集成、袖珍方一宿 五味子 枸杞子 覆盆子 车前子 柏子仁酸枣仁炒 薏苡仁炒 沉香 鹿茸酥炙 肉苁蓉酒浸，切，焙 巴戟去心 当归洗，焙 白茯苓去皮 乳香别研 熟乾地黄焙。各一两

右为末，次入研药和匀，炼蜜丸，如梧桐子，每服五十丸，温酒盐汤，空心任下。南北经验方、永类钤方同。

杨氏家藏方固真丸： 治诸虚不足。常服补益五藏，接助真阳，润泽肌肤，强壮筋骨。

川乌头盐炒黄色，去盐 熟乾地黄洗，焙 秦椒各二两 肉桂去皮 茴香酒浸，炒 威灵仙 仙灵皮 山药 五味子炒。各一两 医方集成各二两 菟蘼 附子炮，去皮脐 白茯苓去皮 当归洗，焙 牛膝酒浸一[1]宿 石菖蒲各半两

右为末，炼蜜和杵千余下，丸如梧桐子，每服五十丸，空心、温酒盐汤任下。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

杨氏家藏方二至丸： 补虚损，生精血，云[2]风湿，壮筋骨。

鹿角镑细，以真酥一两，无灰酒一升，煮乾，慢火炒令乾 苍耳酒浸一宿，炒，焙。 麋角镑细，以真酥二两，米醋一升，煮乾，慢火炒乾。三味各半斤[3] 当归五两，酒浸一宿，焙乾 山药 白茯苓去皮 黄耆蜜炙。各四两 人参去芦 沉香 沙苑蒺藜[4]去土，洗，焙 远志去心 肉苁蓉酒浸一宿，焙乾。各二两 附子炮，去皮脐，一两

右为末，用酒三升，糯米三合，煮烂和杵，丸如梧桐子，每服五十丸，温酒盐汤，空心任下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

杨氏家藏方入[5]仙丸： 疗元脏虚损，血气不足，耳鸣目暗，腰膝酸痛，肌体羸瘦，饮食无味。

肉苁蓉 牛膝 天麻去苗 木瓜去子。各四两，并用酒浸三日，焙乾 当归洗，焙，二[6]两 附子二两，炮，去皮脐 医方集成、袖珍方三两 鹿茸一两，火去毛，酥炙 麝香一分[7]，别研

右为末，炼蜜丸，如梧桐子，每服五十丸，空心，温酒送下。南北经验方、永类钤方同。

济生方鹿茸丸： 治肾虚少气，腹胀腰痛，手足逆冷，饮食减少，面色黧黑，百节酸疼。

川牛膝去芦，酒浸 鹿茸去毛，酒蒸 五味子各二两 医方集成各一两 石斛去根 兔丝子淘净，酒蒸 棘刺 杜仲去皮，炒 川巴戟去心 山药炒 阳起石煅 附子炮，去皮尖 川练子取肉，炒 磁石煅 官桂不见火 泽泻各一两 沉香半两，别研

右为末，酒糊丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心温酒下。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

① 一：袖珍方诸虚门引杨氏家藏方作“二”。
② 云：袖珍方诸虚门引杨氏家藏方作“去”。
③ 斤：袖珍方诸虚门引杨氏家藏方作“两”。
④ 沙苑蒺藜：袖珍方诸虚门引杨氏家藏方无此药。
⑤ 入：袖珍方诸虚门引杨氏家藏方作“八”。
⑥ 二：袖珍方诸虚门引杨氏家藏方作“四”。
⑦ 一分：袖珍方诸虚门引杨氏家藏方作“二钱半”。

济生方韭子圆：　治膀胱肾冷，小便白浊，滑数无度。

赤石脂煅　韭子炒　川牛膝去芦，酒浸　牡蛎煅　袖珍方煅，酒淘去石　覆盆子酒浸　附子炮，去皮脐　桑螵蛸酒炙　鹿茸酒蒸，焙　肉苁蓉酒浸　龙骨生。各一两　鸡膍胵烧灰　沉香镑，不见火。各半两

右为末，酒糊丸，如梧桐子，每服七十丸，玉机微义每六七十丸。空心，盐酒下。医方集成、南北经验方、永类钤方同。

医方集成

诸　虚

济生方冷补丸：　治肾水燥少，不受峻补，口乾多渴，目暗耳聋，腰痛腿弱，小便赤涩，大便或秘。

熟乾地黄酒蒸　生地黄洗　天门冬去心　白芍药　川牛膝去芦，酒浸　地骨皮　白蒺藜炒　麦门冬去心　石斛去根　磁石火煅七次，研，水飞过　玄参　沉香别研，不见火。各等分

右为末，炼蜜丸，如梧桐子，每服七十丸，空心，盐汤盐酒任下。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

济生方阳起石丸：　治肾脏虚损，阳气微弱。

阳起石煅　韭子　肉苁蓉酒浸　青盐别研　鹿茸酒蒸　沉香不见火，别研　兔丝子水淘，酒蒸，焙，别研　钟乳粉　原蚕蛾酒炙　山茱萸取肉　桑螵蛸酒炙　山药炒。各半两

右为末，酒糊丸，如梧桐子，每服七十丸，空心，盐酒盐汤任下。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

三因方安肾丸：　治肾虚腰痛，目眩耳聋，面色惨黑，肢体羸瘦。

补骨脂　葫芦巴　茴香　川练　续断各三两　桃仁　杏仁各去皮尖，麸炒，别研　山药南北经验方，已上二味各三两　茯苓各二两

右为末，蜜丸如梧桐子，空心，盐汤服五十丸。袖珍方，永类钤方同。

三因方温肾散：　治肾经虚寒，腰脊重痛，四肢乏力，面少颜色。

熟乾地黄一斤，洗，焙　苁蓉　麦门冬　牛膝　五味子　巴戟　甘草炙。各八两　茯神　乾姜各五两　杜仲三两

右为末，每服二钱，空心，温酒调下。袖珍方、永类钤方同。

澹寮方秘精丸：　治元气不固，夜梦遗精。

大附子炮，去皮脐　龙骨煅赤　肉苁蓉酒浸一夕　牛膝酒浸，焙　巴戟去心，各一两

右为末，炼蜜丸，如梧桐子，空心，盐酒下五十丸。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

本事方香茸丸：　治诸虚。

鹿茸　熟乾地黄各二两　附子　破故纸　苁蓉　当归各一两　沉香半两　麝香一钱

右为末，炼蜜杵丸，如梧桐子，每服五十丸，空心盐汤下。永类钤方盐酒下

澹寮方归茸丸：　补诸虚。

当归酒洗　鹿茸盐酒炙　黄耆盐水煮　沉香锉　远志肉　北五味子炒　酸枣仁　茴香炒　破故纸炒　牡蛎煅　熟□地黄[1]蒸　吴茱萸去枝　人参　龙骨煅　附子炮　巴戟各一两　灵砂二两，研　永类钤方一两

右煅制如法，酒糊钤方酒上有细末二字丸，如梧桐子，每服七十丸，空心盐酒下。袖珍方同。

本事方丙丁丸：　生血养气，升降水火。

附子一个，九钱重，炮　川乌一个，七钱重，炮　当归二两，酒浸　赤芍药五两　沉香　益智各半两

右为末，浸当归酒，煮面糊丸，如梧桐子，朱砂为衣，每服五十丸，空心，盐酒、

① 熟□地黄：袖珍方诸虚门引澹寮方作“熟地黄”。

盐汤任下，妇人淡醋汤下。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

本事方戊已丸：治丈夫妇人禀赋怯弱，血气衰败，饮食无味，肌肉不生，积年脾蛊，恶心呕吐，亦宜服之。

胡椒五两　人参　甘草炙。各一两　茴香炒　白茯苓　香附子炒。各半[1]两　白术二两　朱砂半两

右为末，姜汁糊丸，如梧桐子，每服三十丸，空心白汤下。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

百一选方补髓丹：升降水火，益寿延年。

补骨脂十两，用芝麻五两，同炒，候无声，去芝麻　杜仲去皮，十两，炒黑　鹿茸燎去毛，二两，酒炙　没药一两，别研

右将三味一处为末，入没药和匀，用胡桃三十个，汤浸去皮，杵为膏，入面酒糊丸，如梧桐子，每服百丸，盐酒盐汤任下。南北经验方、袖珍方同、永类钤方丸下有空心二字。

经验方四精丸：治思虑色欲过多，损伤心气，遗精，小便频数。

白茯苓南北经验方二两　秋石各四两　石莲肉去壳皮、心　水鸡头生池沼中，粉红花，在上结子垂下，各二两

右为末，以蒸枣肉杵和，丸如梧桐子，盐酒盐汤送下三十丸。袖珍方、永类钤方同。

南北经验方

诸　虚

拔粹方巴戟丸：治肝肾俱虚，收敛精气，补戢充[2]肌肤，进[3]饮食。

五味子　川巴戟去心　肉苁蓉　人参　兔丝子　熟地黄　覆盆子　白术　益智仁　骨碎补　白龙骨　茴香　牡蛎各等分

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，米饮送下。此[4]补精神，止汗。袖珍方同。

拔粹方双和散：补益血气[5]虚劳少力。

黄耆　熟地黄　当归　川芎　官桂　白芍药　甘草各三分　人参三钱　袖珍方三分

右咬咀，每服五钱，水二钱[6]，生姜三片，肥枣一枚，同煎至八分，去滓，温服。大病之后，虚劳气乏者，此调皆验，温而有补。

袖　珍　方

诸　虚

子芩散：凉心肺，解劳热。

黄耆一两　白芍药　子芩　人参　白茯苓[7]　桔梗　生地黄各五钱

右咬咀，每服一两，水二盏，竹叶一握，小麦七十粒，姜三片，煎至一盏，去滓，通口食后服。

人参柴胡散：治邪热客于经络，肌热痰嗽，五心烦燥，头目昏痛，夜有盗汗，妇人虚劳骨蒸尤宜服。

茯苓　芍药　人参　白术　柴胡　□归[8]　半夏曲　葛根　甘草[9]各一两

右咬咀，每服一两，水二盏，姜三片，枣一枚，煎至一盏，去滓，通口食后服。

1　半：袖珍方诸虚门引本事方作“三”。
2　补戢充：袖珍方诸虚门引拔粹方作“补真戢肠充越”。
3　进：袖珍方诸虚门引拔粹方此下有“美”字。
4　此：袖珍方诸虚门引拔粹方此下有“药”字。
5　气：袖珍方诸虚门引拔粹方此下有“治”字。
6　钱：袖珍方诸虚门引拔粹方作“盏”。
7　苓：袖珍方此下尚有“麦门冬”一味。
8　□归　袖珍方作“当归”。
9　草：袖珍方此下有“炙”字

加味人参紫苑汤：　治虚劳咳嗽。

人参　五味子　紫苑　陈皮　贝母　紫苏　桑白皮　茯苓各一两　杏仁炒　甘草各三钱[1]　加川芎　半夏曲各一两　阿胶炒、五钱

右㕮咀，每服一两，水一[2]盏，姜七片，枣二枚，乌梅一个，煎至一盏，去滓，食后温服。

防风当归饮子：　如[3]烦渴发热，虚烦蒸病。

柴胡　人参　茯苓　甘草各一两　滑石三两　大黄　当归　芍药　防风各五钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去滓，通口不拘时服。如痰嗽加半夏。

当归承气汤：　治热攻于上，不利于下，阳狂奔走，骂詈不避亲疏。

大黄　当归各一两　甘草　芒硝九钱

右㕮咀，每服[4]水二盏，生姜三片，枣子一枚，煎至一盏，去滓，通口服，不拘时。

养血当归地黄汤：　治病久气血渐虚，邪气入胃，全气养血。

芍药　当归　川芎　地黄　藁本　防风　白芷各一两　细辛七钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

五味黄耆散：　治嗽咯血成劳，眼睛痛，四肢困倦，脚膝无力。

麦门冬　熟地黄　黄耆　桔梗各五钱　甘草一钱[5]　芍药　五味子各二钱[6]　人参[7]□□

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

紫苑散：　治咳嗽，唾中有脓血，虚劳证，肺痿变痈。

人参　紫苑　知母　贝母　桔梗　甘草　五味子　茯苓　阿胶[8]

右㕮咀，每服一两，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去滓，通口食前服。

青蒿散：　治虚劳骨蒸，咳嗽声嗄，皮毛乾枯，四肢倦怠，夜多盗汗，时作潮热，饮食减少，日渐瘦弱。

天仙藤　鳖甲酥炙　香附子炒　桔梗炒　前胡　秦艽　青蒿各一两　乌药五钱　甘草一两半　川芎一[9]钱

右㕮咀，每服一两，生姜三片，枣一枚，水二盏，煎至一盏，去滓，食前服。

鳖甲地黄汤：　治虚劳，手足烦热，心下怔悸，及妇人血室有乾，身体羸瘦，饮食不为肌肉。

柴胡　当归酒浸　麦门冬去心　鳖甲醋炙　石斛　白术　茯苓　熟地黄　秦艽各一两　官桂　人参　甘草炙　各半两

右㕮咀，每服一两，生姜五片，乌梅一个，水二盏，煎至一盏，去滓，温服。

劫劳散：　治心肾俱虚，劳咳[10]嗽二三声无疾[11]，过夜发热，热过即冷，时有盗汗，四肢倦怠，体劣黄瘦，饮食减少，夜卧恍惚，神气不宁，睡多异梦。此药能治微嗽，唾中有红线，名曰肺痿。若上件疾不治，便成羸劣之疾。

白芍药六两　黄耆　甘草　人参　半夏　白茯苓　熟地黄[12]　五味子　阿胶炒　各二两

右㕮咀，每服一两，水二盏，生姜三片，枣三枚，煎至一盏，去滓，通口服，不拘时。

人参芎归汤：　治虚劳少血，津液内耗，心火炎，燥热乘肺经，咳嗽咯血，及血不荣肌，动辄毛寒咳嗽。

当归[13]　川芎　白芍药各五钱　人参[14]　半夏制　橘红　赤茯苓　阿胶炒　细辛　北五

1　三钱：袖珍方作“七钱半”
2　一：袖珍方作“二”。
3　如：袖珍方作“治”。
4　服：袖珍方此下有“一两”二字。
5　一钱：袖珍方作“二钱半”。
6　钱：袖珍方作“两”。
7　参：此下注文脱字，袖珍方作“三钱”
8　胶：袖珍方此下注有“各等分”三字
9　一：袖珍方作“二”。
10　咳：袖珍方无此字。
11　疾：袖珍方作“痰”。
12　黄：袖珍方此下有“当归”一味。
13　归：袖珍方此下注有“二钱半”三字。
14　参：袖珍方此下注有“五钱”二字。

味子　甘草炙。各一钱[1]

右㕮咀，每服一两，生姜四片，枣二枚，水二盏，煎至一盏，去滓，温服，食后。

人参保肺汤：　治五劳七伤，喘气不接，涎痰稠粘，骨蒸潮热。

人参　柴胡　当归　芍药　桑白皮　知母　白术　川芎　黄耆　紫菀　荆芥　地骨皮各一钱　茯苓　黄芩　连翘　大黄　薄荷各二钱　甘草　桔梗各一两　石膏　滑石　寒水各二钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，生姜三片，泄去大黄，煎至一盏，去滓，通口食后服。

补中益气汤：

黄耆　甘草半钱　当归身二钱　人参　白术二钱　柴胡二钱　升麻二钱　陈皮三钱　又方加白芍药　红花　黄柏

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，食前温服。

四白[2]散：　治男子妇人，血虚发热，夜多盗汗，羸瘦，脚痛不能行。

黄耆　厚朴　益智　藿香　白术　扁豆　陈皮[3]一两　半夏　茯苓　人参　乌药　甘草　白豆蔻[4]　芍药[5]　檀香　沉香[6]二钱半

右㕮咀，每服一两，生姜三片，枣一枚，水一盏半，煎至八分，去滓，食后温服。

知母散：　治虚劳，心肺有热，咳嗽唾脓血，大能解劳除热，调顺荣卫。

黄耆一两，[7]芍药　生地黄　黄芩　麦门冬　人参　茯苓　桔梗　知母三钱[8]　甘草五钱

右㕮咀，每服八钱，水一盏，生姜三片，小麦一撮，竹叶一片，煎至八分，食后温服。

治劳热等证[9]

柴胡　栀子　桔梗[10]一两　生地黄　地骨皮　人参　茯苓　白术　甘草　当归[11]一两半　薄荷五钱　滑石一两半　草参二钱半

右㕮咀，每服一两，水二[12]盏，生姜三片，煎至八分，去滓，食后温服。

地骨皮枳壳散：　治骨蒸壮热，肌肉消瘦，少力多困，夜多盗汗。

地骨皮　秦艽　柴胡　枳壳　知母　当归　鳖甲醋炒黄等分

右㕮咀，每服一两，水一盏半，柳桃各七枝，生姜二片，乌梅一个，煎至八分，去渣，通口食后服。

柴胡散：　治寒热，虚体羸瘦，肢节疼痛，口乾烦躁。

柴胡　黄芪　赤茯苓　白术各一两　人参　地骨皮　枳壳　桔梗　桑白皮　赤芍药　生地黄各七钱半　麦门冬三两　甘草炙，五钱

右㕮咀，每服一两，生姜三片，水二盏，煎至一盏，去滓，不拘时，通口服。

补骨脂丸：　治下元虚败，脚手沉重，夜多盗汗，恣纵欲事过多之故。此药壮骨，益元气。

补[13]脂四两，炒香　兔丝子四两，酒浸蒸　胡桃肉一两，去皮，研　没药一钱，研　乳香一钱，研　沉香一钱，研

右为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二三十丸，空心盐酒汤任下。自夏至服至冬至日，只一服。此方唐宣宗朝，张寿太尉知广州，得此方于南番，人有诗曰：三年持节向南禺，人信方知药力殊，夺得春光来在手，青娥休笑白髭须。

延寿丸：　此药专治元阳虚惫，诸虚不足，行履无力，肢体酸疼。

鹿茸三两，切片、燎毛，酥炙　沉香　苁蓉酒浸　兔丝子酒浸、蒸　杜仲炒　当归酒浸、焙　胡芦巴炒　补骨脂炒　枳实去壳　石莲猪肉煮　续断炒　枸杞子　五味子　川巴戟去心。各二两　胡桃仁十四个

① 一钱：袖珍方作“二钱半”。
② 四白：袖珍方作“白术”。
③ 皮：袖珍方此下注有“各”字。
④ 蔻：袖珍方此下注有“各半两”三字。
⑤ 药：袖珍方此下注有“一两半”三字。
⑥ 香：袖珍方此下注有“各”字。
⑦ 两：袖珍方此下有“蜜炙”二字。
⑧ 三钱：袖珍方作“各七钱半”。
⑨ 治劳热等证：袖珍方此方方名为“柴胡栀子饮”。
⑩ 梗：袖珍方此下注有“各”字。
⑪ 归：袖珍方此下注有“各”字。
⑫ 二：袖珍方作“三”。
⑬ 补：袖珍方此下有“骨”字。

右为末，黄犬肉或羊肉二片[1]，切，用无灰酒并葱、椒、青盐、桂花、茴香同煮烂，入石臼杵成膏子，却入山药糊丸，如桐子大，每服五十丸至百丸，空心盐酒下。

阳起石丸：　治丈夫真精气不浓，不能施化而无子。

阳起石 真者，煅，研　嫩鹿茸 酒蒸，焙　兔丝子 酒浸，蒸　家韭子 酒洗。各一两　覆盆子 酒洗，焙　苁蓉 酒洗。各一两　桑寄生 微炒　金钗石斛　补骨脂 酒炙　蚕蛾 去翅足，酒炙　北五味子 各半两　天雄 炮，去皮脐，一两　沉香 不见火，半两

右件为末，酒糯米为丸，桐子大，每服七十丸，空心，酒盐汤任下。

经验秘方

诸　虚

大固肠丸：

附子 二两，炮　丁香 二两　良姜 半斤　乾姜 半斤，灰炮　肉豆蔻 二两　白术 四两　茯苓 四两，白者　诃子肉 二两　厚朴 四两，去皮，姜制　赤石脂 四两

右细末，面糊为丸，桐子大，每服二钱，空心食前，米饮汤下。

黄耆补中汤：　治肚疼脾虚大效。兼治腹胀肠鸣，发热烦躁，大便滑泻，米谷不化，心下痞，闷满，气逆痰闷，咳逆而喘，呕哕不实，困倦无力并治之。

茯苓 半两，去皮　白术 七钱　黄耆 一两　陈皮 半两　官桂 四钱　甘草 八钱，炙　人参 七钱　当归 半两，切，焙　熟地黄 六钱　白豆蔻 半两

右粗末，每服三钱，小儿二钱，生姜枣儿同煎，去滓，空心，食前温服。如脏腑滑泄，加肉豆蔻半两；肚疼，加官桂三钱；心疼，加陈皮三钱。此方乃汴梁企贤提举经验。

长春丹：　韩理问父方。

金刚骨 半斤　补骨脂 四两，酒浸一宿，微炒乾

右细末，醋糊丸，如桐子大，每服五十丸，空心温酒下，乾物压之。

养身：

牛肉　羊肉　雀肉　莲子肉　乾山药　藕节

右各五片，制熟为末，酒糊丸，如弹子大，每服三五丸，温酒下。

二益双补膏：　治男子诸虚气，下寒，阳气衰惫，妇人子宫久冷，年远无孕，赤白带下并宜服，神效。

甘松 去土，净　藁本 去土梗，净　吴茱萸　三柰子 面裹烧　苓苓香　白芷　母丁香　官桂　赤石脂　藿香叶　檀香　麝香　明白矾 炼去雪　韶脑　细辛　紫梢花　乾姜 去皮，灰炮　乌鱼骨 各二钱

右极细末，炼蜜丸，如○[2]大，服两旬，定有孕，日换二服，见效勿用。

巨胜丸：

金铃子 半斤　知母 半斤　小茴香 四两，微炒　单枝甘草 四两，去皮，炙　广木香 二两　秋蚕沙 二两，淘净，微炒　莲子心 二两　好芽茶 二两

右细末，用无灰好酒丸，如桐子大，曝乾，每服三钱，空心，温酒送下，或牛、羊肉，瓜蓼大补神效，送下后，乾物压之。

五福延龄丹：　治男女五劳七伤，颜枯骨疲，日渐羸弱，妇人久不成胎，男子未老，阳事不举，精神怯弱，未及七旬，发鬓俱白，行步艰难，左瘫右痪。服此药金丹玉液，自然龙虎交构，百病不生，不可妄传。服至五日，小便去杂色，是去肾肝之病；服至八九日，觉气痞五脏寒热必散；至十日，唇红口赤，津液生，脐腹小痛无疑；二十日，觉身轻，两乳润；至三十日，鼻辛酸，去头风病；至一月之上，两手足暖，精通顶目，去眼中病，胸膈一切痰饮；至五十日，语言雄壮，

---

① 片：袖珍方作“斤”。
② ○：此符号表示丸之大小。

胸中拘痛，微喘，或吐浓，颜色不定，是去忧愁思虑惊恐之气，于三焦积滞诸病皆退；服至百日，永无衰朽，发白变黑，齿落更生，虽年八九十，至老得六阳强健，耳目聪明，气力倍加，远行不困，服之延年益寿。

沉香三钱　木香三钱　五味子二两，微炒　兔丝子三两，酒浸　苁蓉四两　天门冬二两　巴戟去心，二两　杜仲二两，炒　山药二两　鹿茸酥炙　车前子炒　石菖蒲　泽泻　生地黄洗，焙　熟地黄洗，焙　枸杞　人参　山茱萸去黑仁　远志　赤石脂　白茯苓　覆盆子　杏仁去皮，炒，另研　柏子仁微炒　当归酒浸，焙乾　牛膝酒浸　川练子各一两　川椒七钱半，去目

右细末，炼蜜丸，如桐子大，每服三五十丸，空心，温酒送下。吏部郭巨卿郎中服此药，得二子。

梅觉春丹：　利气去痰，消饮食，壮筋骨，驻容颜，添精神，身轻健。吕九山总管，久服大效。

沉香　木香　安息香　荜澄茄　丁香各半两　牛膝一两，去须，酒浸　仙灵脾三钱　滴乳三钱，另研　肉豆蔻半两，面裹煨　赤石脂一两，水飞　巴戟一两，去皮心　川木通半两，吹透气者　通草三钱，肥大者　头红花一两　茯苓一两，雪白者，去皮　泽泻半两　吴茱萸二钱　山茱萸三钱　覆盆子三钱　朱砂半两，水飞　肉苁蓉二两，肥大者，酒浸一日，漉出控干　蛇床子半两，脊尖者，酒浸一伏时，绢帛扭乾，微炒　川续断一两，折断，有藤花者　莲花蕊一两，新者　五味子半两，炒　川练子二两，去皮取肉，微炒黄　川山甲一两，脊尖者，酒浸二宿，火内炮乾　莲子心半两　白术半两　八角茴香一两，入盐少许，同炒香为度　鹿茸一两，酥煮

右乳香、安息香、朱砂别研外，余者一处研为细末，与前三味和匀，以无灰酒打糊，稀稠得宜，和为剂，放石杵内，杵千余下，丸如桐子大，以小磁瓶收贮，勿令泄气，服之必用火日，空心，温酒下五十丸，乾物压之。次日，比及服药，先煮萝白葱汤蒸洗之，至晚再勾[1]三十丸。忌猪羊血。

养真汤：　治脾胃不和，中脘气闷，心腹胀满，不思饮食，呕吐痰噫，逆气吞酸，面色痿黄，肌肉消疲，腹胁刺痛，便利不调，或泻痢不止，少力嗜卧，体重节重，五劳七伤，山岚瘴气，八般疟疾，及治咳嗽，脾胃虚弱，食饮不化，此乃仙方，世间老幼气弱皆可服。

苍术净，四两，用姜四两制，微炒黄色，同炒　厚朴四两，去皮，同上制炒　人参　白术　木香　藿香　茯苓去皮　青皮去白　陈皮　槟榔　缩砂　广茂煨　泽泻　甘草锉，炒　乾姜各一两　小枣七十个，焙乾

右极细末，每服二钱，熬生姜枣汤，空心调服。

灵鳖煎：　专治虚劳发热，咳嗽疲弱。团鱼，约重一斤者，用无灰酒浸，将死，就以酒煮烂，去肠骨，用肉杵和成膏，却用柴胡二两，前胡、贝母、知母、秦胶、半夏各一两为末，丸如桐子大，每服五十丸，空心食前，用平胃散、四君子汤，或酒送下。

典裙丸：

樟脑二钱　苓苓香　甘松　麝香各二钱　白矾二钱　茱萸一钱　母丁香一钱　苁蓉一两　蛇床子五钱　晚蚕蛾一两　官桂二钱　龙骨二钱　黄犬头脑髓，并内外肾一副生用烧灰

右细末，炼蜜丸，如桐子大，以津唾调下。先古之药，力行人畅，缓行合精，供数大效。

千金不换饼：

大乌梅肉一两　桂心一两　远志五钱，净，擦去毛，去心　鹿茸五钱，净，擦去毛，酒浸，酥炙　苁蓉五钱，酒浸　八角茴香五钱，盐炒　巴戟五钱，酒浸，去心　麝香一钱　狐茎一枝，酥炙　鳝鱼脊血十条　五方草即马齿苋菜，五寸长，五寸苗根，五分

右并为末，熔蜡丸，如棋子大，捻作饼，噙津咽之，起后取出饼子，每日空心，药引子茴香、乌梅肉、吴茱萸等分煎汤，空心服一盏，行时再服一盏，饮[2]□三五杯方可，

1　勾：按文义应作"服"。

2　饮：此下脱字，按文义应作"至"

噙一服，以津咽之，后。

香饼金锁丹：

磁石一钱　脑子二钱　麝香一钱　腽肭脐二钱　沉香二钱　麝香脐壳二钱，炙存性　花蜘蛛二钱

右细末，用苏合香油和为饼，作十饼，以生针砂泡酒，饮一二盏，然后烧此香饼，大效。

茸附益肾丸：　专治易泄易衰。

鹿茸一两，炙　沉香二钱半　天雄半两，炮　鹿角霜半两　家韭子半两，酒浸　青盐半两　茴香半两，盐炒　桑螵蛸一两，炒　牡蛎粉半两　白石脂一两　鹿角胶一两，炒

右细末，酒糊为丸，每服五十丸，空心，温酒下。

法制腰子：　治下元虚冷，腰腿沉痛，遗送[1]频数，疝气阴痿，久服多益。杨义方参政经验。

胡芦巴汤浸、去浮皮、晒乾　杜仲去粗皮，细切，慢火炒，以丝断为度　茴香拣去皮叶，微炒。各一两　川椒去枝目，焙汗出为度，半两　白甘草二钱，微炒　如脏腑不固及泄精，加破故纸以慢火炒香，搓去浮皮，一两

右细末，每服三钱，腰子一副，各批作四五片，糁药末在内，入盐葱丝得所，复合如故，纸裹水湿，慢火煨熟，空心细嚼，节次温酒送下。或将腰子切碎，碎片盛以沙石器，与药和匀，入酒一盏，盐醋葱蒜得所，密封口，煨令熟，与酒同食亦好。宝应季主簿传此方，屡效，除湿可食绿头鸭。

长生聚宝丹：

古老钱一十文，真者，煮醋火煅醋淬七次　虎骨二两，酥炙黄色　自然铜二两，煮醋火煅醋淬七次　龟板二片，酒浸炙，醋淬醋　当归二两半，酒浸炙　肉苁蓉三两，酒浸，焙乾　川牛膝二两，酒浸　桑螵蛸三两，炒　没药二两　金刚骨一两，炒　滴乳香二两，另研　龙骨二两，煅　槟榔二两　诃子肉二两，去核，炒　川乌二两，炮，去皮脐　木鳖子二两，去壳，炒去油　川练子二两，去核　葫芦巴二两，酒浸，炒　白胶香二两　人参二两，去芦　白附子二两　草乌二两，去皮脐，青盐炒　何首乌二两，焙　五灵脂一两　木香二两，不见火　地龙一两半　丁香二两　缩砂仁二两　赤芍药二两　破故纸二两，酒浸　天麻二两，酒浸，火煅　熟地黄二两，酒浸一宿，焙乾　香白芷二两　乾木瓜二两，去穰，炒　续断二两，酒浸，焙　骨碎补二两，炒去毛　巴戟二两，去心，炒　朱砂五钱重，入药止用一半，留一半为衣　乌药二两，炒　麝香半两，一半入药，一半为衣　白茯苓半两　兔丝子二两，酒浸　五加皮二两，去土　鹿茸二两　酸枣仁二两，炒　安息香二两，酒浸　鹿角霜二两，以上二味，酒熬成膏子　沉香二两　琥珀一两，研

右四十九味为末，用酒熬安息，鹿角膏酒糊丸，如桐子大，以鹿角霜[2]，朱砂为衣，每服三十丸，空心，温酒盐汤任下。年老如服此药，大壮筋骨，益诸虚百损，壮元阳，固真气，服百日，令人轻健，服一年，驻颜色好，服之三年，长寿。五十以下未可服，此五十以上方可服，有补益，乾物压之。

玉杖丸：　治肾虚生痰。绍兴丘治中传大效。

大半夏一十四个，破作四片，先取下向阳石，薜荔晒乾，修合时于屋下闲处地掘一小坑，深八寸，用火烧红，以薜荔包半夏，入坑内，沃以米醋一小碗，就用土盖之，周时取出半夏，用斑猫二十一个，土狗四十九个，去翅足，炒半夏黄色，去斑猫、土狗不用　石燕子二对，火煅醋淬，研细　阳起石一两半，青盐三钱炒，去盐　灵砂一两半　龙骨一两半　诃子七个，煨，去核　砂仁二十五粒　麦门冬去心，一两　源蚕蛾一两半，去翅足，炒，系本交公者　桑螵蛸一两半，斑猫四十九个炒，去斑猫不用

右细末，酒糊丸，如桐子大，每服五十丸，空心温酒下，乾物压之。若要阳举，糯米粉为糊丸药。

黑龙丸：　汴梁老医王明甫传。

木香日乾　沉香日乾　丁香日乾　麝香　红花　川练子　川山甲　莲子肉各三钱　兔丝子酒浸一宿　巴戟去心　远志去苗、去心，甘草水浸　韭子　牛膝　破故纸酒浸　各三钱　青盐三钱　细墨

1　送：按文义疑"溺"。

2　鹿角霜：按文义应作"麝香"。

三钱，用酥油刷，火烧　莲蕊三钱　地龙去土　八角茴香　全蝎　木通各三钱

右二十一味，为细末，药内取青盐、莲蕊、墨烟三味，各取出一半，该一钱半重，为细末，酒打面糊丸，如桐子大，每服五十丸，空心温酒送下，连服半月，十日见效，或盐汤下亦可。

玉泉无漏丹：

白蒺藜　莲花蕊　莲肉　藕节　鸡头肉　荷叶带　蛇床子　龙骨

右等分，细末，用川练子肉、乌梅肉、金樱子三味，熬成膏子，入前药末，丸如桐子大，每服五七十丸，空心，温酒送下。要泄，手捻车前子。

十精丸：　朝散郎先宝文阁待制监南京崇和官长彦成，以本观道士季征政，年二百二十八岁，修道，服之有效，奏奉此方，以广其传。

官桂木之精　川椒火之精，去目，炒　吴[1]茱萸土之精　肉苁蓉水之精，酒浸三日，焙　柏子仁千年树之精，洗晒乾　兔丝子金之精，酒浸，焙乾　白胶香[2]千年老松之精　菊花日月精，晒乾　枸杞子火[3]之精，温酒浸，净晒　生熟地黄地之精，酒浸晒乾

春浸三日，夏浸五日，秋浸七日，冬浸十日。

右各等分细末，酒糊为丸[4]，每服十五丸至三十丸，温酒，盐汤任下，妇人醋汤服。此方元奉圣旨下翰林院验此方，久服能解毒，大有益。夫十精丸，禀天地之气，按阴阳日月五行之精，能消酒食黄，大治风疾，上壅下注，耳内虚鸣，大效。

固真丹：

茅山苍术一斤，不浸，入药曰，以面杖舂精滑，筛去粗皮，亦不须过当　破故纸二两，微炒　龙骨一两，别研如粉　赤石脂二两，研　川乌头一两大者，炮裂，去皮脐　川练子三两，去核，微炒　茴香三两，舶上者，南京者，各一两半，微炒　远志去心　莲肉去心　白茯苓各一两　鹿茸　苁蓉　青盐　麝香少许

右为末，酒煮面糊丸，如桐子大，朱砂为衣，多可百丸，少止三十丸，食前，温酒、米饮、盐汤任下。如欲恃药力，冷酒服五十丸，或用苏合香丸，调酒送下尤好。

神仙不老丹：　王恭敢方。

莲子一斤，酒浸三日，炒乾　白茯苓半斤，去皮　藕节一斤半，洗净，晒乾　枸杞子半斤　乾熟地黄四两　九节菖蒲四两

右细末，酒糊丸，如桐子大，每服五十丸，空心，好酒或白汤下，日进三服。奈老无病，髭须如漆，颜色若童。

摩腰膏：　李都水传之陈清甫，清甫传之浙东宣慰使，改除福建江东，年及七旬之上，可见有效。大治男女五劳七伤，气血衰弱，及下坠疝气，髭鬓早白，面色痿黄，耳龙肾虚，腰膝疼痛，寒湿脚气，半身不遂，气血衰败，妇人子宫久冷无孕者，及赤白带下，并诸恶疾，并宜服之。

母丁香大拣丁香亦得　木香　朱砂水飞，另研　杏仁去皮尖，另研　藿香　白[5]附子去皮尖　乾姜炮　蛇床子[6]　沉香　官桂　生硫黄　吴茱萸酒浸　枯白矾　雄黄水飞，另研　陈皮各一两[7]，去白　麝香　轻粉各减半[8]

右除轻，麝另研为末，余药一处研细，却入二味和匀，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，生姜自然汁煎滚，盏中浸化良久，研开为汁，于静室中，令人蘸药，于腰上摩之，以尽为度，用绵裹系逡巡，腰上如火燎为验。若摩一丸如火，二丸舒畅血脉，三丸颜色光洁，十丸体轻身健，气全精足，至百丸，其功甚大，不可为之过当。

九转灵砂丹：

破故纸五两，芝麻同炒香熟，去麻　杜仲三两，去皮，锉细，麦麸同炒去丝，麸不用　川当归二两，去芦皮及

---

① 吴：普济方卷二百二十三诸虚门作“山”，可资参证。
② 白胶香：普济方卷二百二十三诸虚门作“白茯苓”。
③ 火：普济方卷二百二十三诸虚门作“天”。
④ 丸：普济方卷二百二十三诸虚门此下有“如梧桐子大”五字。
⑤ 白：普济方卷二百二十四诸虚门无此字。
⑥ 蛇床子：普济方卷二百二十四诸虚门无此药。
⑦ 一两：普济方卷二百二十四诸虚门作“二钱”。
⑧ 减半：普济方卷二百二十四诸虚门作“一分”。

须用 川巴戟二两，汤浸，去心，用肉 川萆薢二两，切作薄片，新瓦焙微黄 木香一两，形如枯骨者，薄切，醋浸一宿 苍术四两，酒浸二两，米泔浸二两，各一宿，去黑皮，切片，用黑叶葱头炒香黄 川茴香一两，盐炒微黄香，去盐 大胡桃三十个，酒浸去膜，切成薄片，铺于纸上一宿

右先将前八味制度毕，秤净分两，定为末，罗过，后入胡桃同药再碾细，酒面糊丸，如桐子大，空心，温酒送下，如不能饮，盐汤亦可，初服二十丸，每日加五丸，至五十丸，看药力未到，至七十丸。忌咸猪、肥肉、湿面并房事七日。此药专治腰脚疼痛，筋脉不舒，行步艰难，大效。常服补腰肾，去风湿，壮脾肾。

地仙丹： 既济水火，温补下元，明目乌髭鬓，化痰进食理气，壮筋骨，及腰疼，膀胱疝气皆治。

杜仲一斤，净洗，用姜汁浸一宿，慢火炒去丝尽，再用盐一两，和好酒洒在内，再炒香为度 小茴香四两，盐二钱，炒黄用 破故纸六两，盐三钱，炒黄为度 川椒去目及枝梗，十二两，炒去汗 枸杞子十两 南木香三两，不见火 石莲肉半斤，不去心 白茯苓去皮，四两半 胡桃仁十五两

右细末，酒糊丸，如桐子大，每服四五十丸，空心，温酒送下，乾物压之。

沉香丸： 治男子[1]□灵[2]□真气邪惫喘急虚弱，腰脚疼痛，不思饮食，精神困倦，面色无光，阳事衰弱，一切风气并治，每服二十丸，加至三十丸，温酒送下，空心食前服之，令人通灵，多强记，养五脏，壮筋骨，行轻健，止麻痛，辟寒暑，延年保命，黑发驻颜不老，明目牢齿，除百病，大效。

沉香三钱 木香三钱 白檀三钱 胡桃三钱，去皮，生用 丁香三钱 枸杞子三钱 八角茴香三钱 全蝎五钱，去毒，炒 小茴香五钱，盐炒 川练子五钱，去核，炒 葫芦巴五钱 破故纸五钱，去壳，酒浸

以上葫芦巴、破故纸二味，用羊肠一尺五寸长，盛药在内，以好酒煮令熟，瓦器窖乾。

川山甲三钱，酥炙黄色 兔丝子五钱，酒浸 巨胜子即胡麻子，五钱 远志五钱，去心 韭子五钱，酒浸 莲花蕊三钱 川心巴戟五钱，去心，酒浸 乾山药五钱 山茱萸五钱，去核 知母五钱 仙灵脾二钱，酥炙 青皮三钱 陈皮三钱 白茯苓五钱 牛膝三钱，酒浸 黄精五钱 天门冬五钱，汤润去皮 麦门冬五钱，汤润，去核心 人参三钱 熟地黄二钱 乳香二钱 生地黄二钱 细墨五钱，烧灰净 五味子五钱 肉苁蓉五钱，酒浸

右细末，酒糊丸，如桐子大，每服三十丸，空心临卧各一服，温酒盐汤任下。

木香槟榔丸： 都事贾敏夫傳。治心火有余，肾水不足。洪范曰：火炎上，水润下，心火常有余，肾水多不足，乃是阴虚。此药抑上扬下，火自降，水自升，上实下虚，人之常患也，大能壮筋骨，添精神，起阳道，益子精，延年益寿。内经曰：诸湿肿满，皆属脾土。此药流湿润燥，推陈致新，滋阴代阳，散郁破结，活血通经。又治男子妇人呕吐酸水，痰涎不利，头目不清，并解一切酒毒转筋，小便浑浊，米谷不化，下痢脓血，大便闭涩，风壅积热，口舌生疮，涕唾稠粘，咳嗽咯血，溺血，膨胀满闷，手足痿弱，四肢无力，面色痿黄。又治酒疸食黄，宿食不消，口舌烦渴，骨蒸肺痿，寒热往来，中暑疟疾，肠风痔瘘，发痛消渴，消风癞瘕癣，血块积恶，疮肿炊毒，背疽疔疮，若有此疾，急宜服之，过三五行，解毒止痛。又治四方人不服水土，伤寒热证，妇人赤白带下，崩漏下血，胎产等证，能和血脉，每服五十丸，温水送下，量虚实加减服之。

木香 沉香沉水者佳 槟榔鸡心者佳 广茂炮 黄连去须 青皮去穰 陈皮汤浸，去白 巴戟 当归去芦 枳壳去穰，麦麸炒。各一两 大黄锦纹者佳 拣香附子炒 黄柏皮去粗皮。各三两 黑牵牛头末，四两

右细末，滴水丸，如桐子大，每服五十丸，温水送下，日进二服，渐加至一百丸无妨。病上，食前勿服，食后服；病下，食后

---

① 子：此下脱字，按文义疑作“真”。
② 灵：此下脱字，按文义疑作“与”。

勿服，食前服。

九仙固元丹：　治元阳虚惫，腰重疼痛，腿脚缓弱，行步不随。常服此丹，强肾壮筋，久则行步有力。

川乌去皮尖，细切，食盐淹一宿，一两　苍术米泔浸过，切片，葱管涎淹一宿，炒，一两　茴香炒，三两　川萆薢一两　宣州木瓜二两　白术一两　虎胫骨全用，前脚下截为妙，有髓者佳，酥炙黄色，约酥四两，炙到乾极妙，一两　杜仲去粗皮，锉碎，一两，姜汁淹一宿，炒去丝　川牛膝去芦，酒浸一宿，焙乾，一两　川续断二两，去芦，无子者用，有子者不用　内虎骨有子者用一两，无子者用二两

右细末，酒糊丸，如桐子大，焙乾，每服七十丸，空心，盐汤送下。江西龙兴路刘则行太医经效。

黑锡丹：　治肾虚，牙齿浮疼。

右煎盐附，空心吞局方黑锡丹。

治鬼合。凡人瞑目，与鬼物偶合，世谓之天魔祟，此方男子妇人被染者皆治。

北府玄泉精华也　玉尘面也

右二物，丸如皂角子大，朱砂为衣，新汲水下一丸，无时，已曾经验。

小浴方：　与前玉杖丸一对。

不灰木　紫花地丁　紫稍花　地骨皮　破故纸　木通　桑螵蛸　吴茱萸　山茱萸　橡斗子　母蛎　丁香　木鳖子　远志　细辛　荆芥穗各五钱

右粗末，每用五钱，水一大碗，葱五茎，带根者，煎至八分，去滓，通手浴之。

山药丸：　西川罗赤脚仙述妙丹。大补心肾脾胃，一切虚损，神志俱耗，筋力顿衰，腰脚沉重，身体倦怠，血气俱乏，小便浑浊。

乾山药　牛膝酒浸一宿，焙乾。各一两半　苁蓉酒浸一宿，焙乾　石菖蒲　巴戟去心　楮实　山茱萸　五味子　远志去白　白茯苓去皮　杜仲去皮，姜汁涂炙　枸杞子　茴香盐炒。各一两　熟地黄半两

右为细末，蜜同枣肉为丸，如梧子大，每服三十丸，温酒或盐汤空心下，日进三服，五日有力，十日精神爽健，半月气稍盛，二十日明目，一月夜思饮食，冬月手足常温。久服令人身轻体健，筋力壮盛，怡光难老，更看体候，加减服之。如身热，加山栀子一两；心气不宁，加麦门冬三两；精神短少，加五味子一两；阳弱，加续断一两。常服齿牢，永无障疟，妇人服之，滋养荣光。

神仙五子丸：　主男子失精，肌肉陷下，形色俱脱，骨蒸虚劳，诸风变易，脾胃久虚，全不思食，四肢怠惰，夜梦泄精，阴囊肿痛，湿润瘙痒。常服强阴气，补元肾，益子息，以代残年不衰。此方西川杜进士有验，不可具述。

覆盆子　五味子　枸杞子　蛇床子　兔丝子酒浸三日　乾山药　熟地黄　巴戟去心　白茯苓去皮　续断　苁蓉酒浸二日　牛膝酒浸三日，焙　肉桂　槟榔　附子炮。各一两　木香　沉香　乳香另研　没药另研　破故纸炒　木鳖子去壳　萆薢各半两　茴香一两，盐炒，去盐　枳实二两

右为细末，酒糊丸，如梧子大，每服三十丸，空心，温酒下。服至一月，气力俱壮，皮肤滑润，冬不至冷，夏不至热，白发返黑，活血注颜。

封髓丹：　降心火，益肾水，升阳壮气，添精补髓。

商黄柏　刘寄奴　新莲蕊　破故纸羊肠煮，一两　母丁香　蛤蚧微炙，一对　枣针各半两

右为细末，酒糊丸，如梧子大，每服五十丸，空心，温酒下，渐加至七八十丸。

羊腰子丸：

杜仲切碎，醋微炒，去丝　肉苁蓉酒浸，焙乾，各四两　羊腰子三对，焙乾

右细末，好酒糊丸，如梧子大，每服五十丸，空心，米饮下。

苦汤：

香附子　片子姜黄各一两半　甘草　广茂各一两　白檀　木香各半两

右为极细末，沸汤点服。

温补沉香丸：

丁香　吴茱萸　鹿茸酥炙　沉香各二钱半

木通去皮 藕节 莲子心 续断 独活 谷精草 破故纸炒 肉苁蓉酒洗 木香 乳香另研 八角茴香盐少许炒 韭菜子 川椒炒，去子 五味子 天门冬去心 麦门冬去心 生地黄酒洗 熟地黄酒浸 人参各五钱 麝香少许为衣

右为细末，好醋面糊为丸，如梧子大，却用阳火日服起，七日，每日空心服七丸，直至七七四十九日，每日加一丸，服药加至四十九丸以后，每日空心服三四十丸，温酒或米饮汤送下，乾物压之。此药温补，大有奇效。

固真丹： 隐真人专治男子诸虚百损，五劳七伤，喘嗽盗汗，腰膝麻痹，腹肋胀满，致使阳气衰绝，阴气不行，精骨不固，夜梦鬼交，小便淋涩，阴汗浸润，奔豚疝气，疗妇人血海久冷，月水不调，崩漏带下，脐腹疼痛，补经脉，起阴阳，定魂魄，开三焦，破积聚，辟毒疫，杀鬼魅，厚肠胃，实骨髓，轻身益寿，活血注颜，除风去冷。

沉香 木香 小茴香盐炒 桑螵蛸炒，取末 当归去头尾，酒浸 丁香去顶 人参 麝香另研 青娘子 红娘子去头翅，炒过，夹纸裹三五重。以上各二两 白木通一两半，净，炒，夹纸裹三五重 蜻蜓去翅足，净，二两，微炒 川山甲炒 全蝎去毒，炒 滑石水飞 代赭石水飞 滴乳另研 没药另研 琥珀另研 血蝎 朱砂水飞，为衣 乾胭脂各五钱 黄柏代莲子心，一两 腽肭脐一对，为末，银石器内，用酒一小碗，重阳煮乾为度，后用醋碾开和药 蛤蚧一对，酒浸，刷洗净，酥炙黄，去嘴爪

右细末，醋浸蒸饼为丸，如樱桃大，每服三二丸，空心，温酒下，乾物压之。于辰火日修合，治小肠气、疝气、肾余气，加木通、青红各一两半，或如鸡头子大，每服双日四丸，单日五丸，服至十丸亦可。

仙方羊肉丹： 升降阴阳，生气血，通经络，壮元阳，补脏腑，久服明目益肾，润颜色，阳事不倦，别有奇效，不可具述，非知音者，不可传，老来行步如飞，髭须不白。

肉苁蓉酒洗 枸杞 山药各四两 生乾地黄 熟乾地黄 远志 石菖蒲 破故纸盐炒 乾木瓜 牛膝各一两，酒浸 木香 五味子 覆盆子 沉香 茴香盐炒，一两 韭子同 龙骨五钱 鹿茸酥炙，三两 麝香一钱

右以羊肾驱肉一斤，去筋膜，银器中用无灰酒入葱白一握，陈皮一两，青盐半两，川椒去目并合口者半两，慢火煮肉极烂，去葱白、陈皮不用，研极烂，和前药为丸，以朱砂为衣，每服丸数不以多少，空心，酒汤任下。

木瓜健胜丸：

韭子头末二两 胡芦巴头末一两

右用木瓜好者，切下项，剜去穰，装药在内，以竹钉插住，蒸烂，捣如泥，用乾蒸饼，去皮为末和丸，空心五十丸，茶酒任下。此药温良，用法甚妙，不可轻视，为常补药中，此二方极稳。

仙方香莲丸：

黄连去根须，酒洗净，酒蒸九次，二斤，生 葛花十二两，净，无花，以葛粉代之 槐花半斤，炒茶褐色 枳壳半斤，去穰，炒 天花粉半斤，微炒 香附子十二两，净，银石器内，酒两碗，煮乾止 缩砂仁半斤，净 赤芍药六两，净 白豆蔻四两，净

右为细末，酒糊丸，绿豆大，每服八十一丸，或空心，好官酒送下，或饮醉后，用清米汤服。凡制此药及吞服，酒皆须好官酒，并不可用有灰老酒及市酒。

速效丸：

神面炒 麦蘗炒 青皮去穰 陈皮去白 萝卜子炒 紫苏子 杏仁去皮尖，炒 香附子炒，去毛 槟榔球肉去皮，即小石榴核也 乾葛各四两 木香不见火 枳谷麸炒 槟榔 缩砂各二两 南星大者，切作骰子块 半夏汤洗 明矾 生姜 猪牙皂角各半斤

右先将皂角锉碎，用水五大碗，煎至三碗，滤去查，却将南星等四味入内，慢火煮至汁尽，取出晒乾，与前药末以宿蒸饼为丸，每服随意姜汤送下。

经验良方

虚　　损

金锁镇元丹：　治真气不足，气促喘乏，心忪盗汗，小便滑数，遗精白浊，一切元藏虚寒，并皆治之。

白茯苓去皮　五倍子各八两　补骨脂酒浸，炒，十两　紫巴戟去心　葫芦巴炒　苁蓉净洗，焙。各一斤　朱砂别研　龙骨各三两

右为细末，酒面糊丸，如梧子大，每服二十丸，食前，温酒或盐汤下。予有乡人彭仕华，年七十有二，步履缓弱，痰嗽而小便数，先服经进地仙丹一料，次服金锁正元丹，服讫，前证悉除，今已八十三岁，至今无恙，行步胜常，饮食加进。

增减敛阳丹：　治诸虚不足，心肾不交，安神益志，顺气调荣，甚妙。

川练子去核皮，取净肉，一两半，微炒　沉香　木香并[1]不见火　茴香去枝梗，炒，净[2]　旧附子炮[3]去皮脐。各一两　钟乳粉二帖　破故纸去皮，炒。净[4]一两半　肉豆蔻面裹煨令赤，去面，一两　厚桂[5]去粗皮，不见火，一两　胡芦巴酒炒乾，净，一两二钱[6]　嫩茸[7]酒炙，不令伤火，二两　当归头去芦，酒炙，净，一两半　灵砂拣墙壁多者，别研细，四两

右为细末，用无灰小酒，煮糯米糊为丸，如梧子大，日乾，不可焙，每服五六十丸，空心，盐汤或温酒下。

神仙不老丸：　能养荣卫，润三焦，滑[8]肌肤，去邪气恶虫等疾。

川牛膝长而润者，去芦洗净，酒浸一宿，焙燥，秤一两半　地骨皮色黄者，去浮皮，一两　川巴戟用色黑紫沉重大穿心者，不用黄细者，去心，酒浸，焙，一两　川当归大者，去芦，二两　地黄以水浸沉者用，以浮者[9]，捣取汁，浸沉者令透，蒸焙乾，如是者三次，色黑味甘熟，秤一两，又用生沉者一两，酒浸，各用竹刀切，忌铁器　石菖蒲一两，去毛节，米泔浸一宿，节密者用　兔丝子以水去浮者，用沉者，酒蒸，焙乾，二两　杜仲去粗皮，姜炒去丝，一两半　柏子仁用色红者，去壳取仁，秤一两，细研，临时和入　人参二两　枸杞子色红润者[10]，去带，洗净，酒浸一宿，一两

右用慢火焙乾，为细末，炼蜜为丸，每服五十丸，盐汤酒下。忌葱、韭、豆粉、藕、诸血物。

止自汗：

右用川郁金为细末，临卧，津唾调传乳上。

木香金铃子丸：　补益精气，壮下元，坚筋骨，治腰脚痛，筋脉拘挛。

木香　茴香　甘草各一两　金铃子肉　知母　白茯苓各二两　川芎　当归各半两　麝香半钱

右为细末，酒糊丸，梧桐子大，空心，盐汤温酒任意下五十丸，乾物压之。若人虚弱者，更加鹿茸一两，海马一对补肾，和前药为丸。

牛膝木瓜汤：　治肝虚，遇岁气燥湿更胜，胁连小腹拘急疼痛，耳龙目赤，咳逆肩背连尻阴股膝髀皆痛，悉主之。

牛膝酒浸　木瓜各一两　芍药　杜仲去皮，姜制炒断丝　枸杞子　黄松节　兔丝子酒浸　天麻各七钱半　甘草炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，姜三片，枣一个，煎至七分服。

1　并：普济方卷二百二十四诸虚门引经验良方无此字。

2　炒净：普济方卷二百二十四诸虚门引经验良方作“净炒”。

3　炮：普济方卷二百二十四诸虚门引经验良方此下有“裂”字。

4　净：普济方卷二百二十四诸虚门引经验良方无此字。

5　桂：普济方卷二百二十四诸虚门引经验良方作“朴”。

6　钱：普济方卷二百二十四诸虚门引经验良方作“分”。

7　嫩茸：普济方卷二百二十四诸虚门引经验良方作“嫩鹿茸”。

8　滑：普济方卷二百二十四诸虚门引经验方作“悦”。

9　者：普济方卷二百二十四诸虚门引经验方此下有“去”字。

10　润者：普济方卷二百二十四诸虚门引经验方作“者用”。

烟霞圣效方

补　益

益真丸：　治诸虚不足，五劳七伤，面色无光，饮食无味。久服利九窍，益精气，悦颜色，长精神，明耳目，壮筋骨，美饮食，养肺气，通血脉，神功不能具述之。

天门冬平寒　麦门冬各去心，平　乾地黄寒　车前子微寒　枸杞子平　人参平　补骨脂微温，炒　茴香炒香，平

右件各等分，为细末，酒打面糊为丸，如桐子大，每服三十丸，至五十丸，温酒或盐汤下，米饮亦得，食前。

十精丸：　治男子妇人久冷，若服半料神全。进贤经验。

熟地黄天精　枸杞子地精　兔丝子金精　苁蓉水精。已上二味酒浸一宿，焙乾　桂心木精　甘菊花日月精　川椒火精　乾山药土精　白茯苓千年精　柏子仁阴阳精

右件一十味，各等分，先将九味捣为细末，后入柏子仁，用术煎为丸，如无，酒糊亦得，如桐子大，每服十丸，温酒送下，日进二服。

还阳丹：

川练子　芭戟　葫芦巴　破故纸各一两　肉苁蓉二两，酒浸，焙乾　苍术一斤，泔浸三宿，去黑皮，细切，饭内煎七遍，取出用　芭豆一两，去皮，同苍术炒紫色，去芭不用

右为细末，熬酒膏子为丸，如桐子大，每服二三丸，空心温酒送，日进加。

神仙五子丸：

覆盆子　五味子　蛇床子醋拌浸，炒乾用　兔丝子酒浸三日，焙乾用　芭戟去心　白茯苓　续断　肉苁蓉　牛膝二味，酒浸二宿，焙乾　枸杞子　乾山药　熟乾地黄细切，焙乾用　肉桂去皮　槟榔　黑附子炮裂，去皮。已上各一两　枳实一两，麸炒，乾姜一两，炮。

右为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服二十丸至三十丸，空心温酒送下。服药十日，气力生，半月阳气胜，二十日精髓坚，一月气力俱壮，皮肤滑润，冬不冷，夏不热，白发再黑，壮若童颜，妇人服之，肌体温润。此方是西川杜氏进，大有神效。

铁粉散：　治热劳，胸膈如水，及一切鬲热。

蛤粉一钱　铁粉二钱

右同研匀，每服半钱至一钱，蜜水调下，水不欲多。

寿亲养老书

补下元，乌髭须，壮脚膝，进食悦颜色，治腰疼，杜仲丸：

杜仲一两，炙令黄为度　补骨脂一两，炒令香熟，为末　胡桃仁一两，汤浸，去皮，细研

右件三味，研令匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，空心，温酒下三十丸。

秘传六和丸：　益老扶羸，助脾活血，进美饮食，第一平和之剂。

熟地黄十两　破故纸　兔丝子　白茯苓去黑皮，晒　山药并同十两，晒乾　胡桃五十颗，须用赣州信丰产者佳

右先将熟地黄、破故纸、兔丝子三味酒浸一宿，次早饭甑上蒸，日中曝乾，九浸九蒸九曝，候十分乾，次和白茯苓、山药二味，杵臼中舂令极细为末，次用胡桃研烂，和五味令匀，用酒蒸面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，温酒盐汤下。此方不犯铁气，所以佳妙。

八仙丹：　治虚损，补精髓，壮筋骨，益心智，安魂魄，令人悦泽，驻颜轻身，延年益寿，闭固天癸。

伏火朱砂　真磁石　赤石脂　代赭石　石中黄　禹余粮五味并用醋淬　乳香　没药八味各一两

右为细末，匀研极细，糯米浓饮丸，如梧桐子大，或如豆大，每服一粒，空心盐汤下。有人年几七旬，梦漏羸弱，气惙惙然虚损，得此方服之，顿尔强壮，精气闭固，饮食如旧。

草还丹：　延年益寿，耐寒暑，能双修德行，可登地仙。

补骨脂　熟地黄　远志　地骨皮　牛膝　石菖蒲

右等分末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，空心日午，温酒下，盐汤熟水亦可。大治虚劳白浊，乃翊圣真君降授与张真人方。服之百日，百病除；二百日，精髓满，视听倍常，神聪气爽，瘟疫不侵；服三百日，步骤轻健，鬓须如漆，反老还童。

八味丸：　刘戴花方。老人常服，延寿延年。

川巴戟一两半，酒浸去心，用荔枝肉一两同炒赤色，去荔枝肉不要　高良姜一两，锉碎，用麦门冬一两半，去心，同炒赤色为度，去门冬子　川练子二两，去核，用降真香一两，锉碎，同炒，油出为度，去降真香　吴茱萸一两半，去梗，用青盐一两同炒后，茱萸炮同[1]　胡芦巴一两，用全蝎十四个，同炒后，胡芦巴炮，去全蝎不用　山药一两半，用熟地黄同炒焦色，去地黄不用　茯苓一两，用川椒一两同炒赤色，去椒不用　香附子一两半，去毛，同牡丹皮一两同炒焦赤色，去牡丹皮不用

右一处，研为细末，盐煮面糊为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心食前，盐汤下，温酒亦得。此方温平，补肝肾，清上实下，分清浊二气，补暖丹田，接华池真水，三车不败，五漏不生，热不流于上膈，冷不侵于脾胃，令人耳目聪明。治积年冷病，除累岁沉痾，兼治遗精白浊，妇人赤白带下，其效如神。

扶羸黑白丹：　治年尊气血虚耗，精血少，不能荣养经络，精神枯瘁，行步战掉，筋脉缓纵，目视茫茫。

黑丹：用麋茸，去床骨皮毛，酒浸一宿，酥炙令黄。又用鹿茸，事治如麋茸之法，各等分，并为细末，酒糊为丸，如梧桐子大。

白丹：用钟乳粉一味，糯米糊为丸。

右用此二丹，杂之而服，如觉血少，即多用黑丹；如觉气不足，即多用白丹，温酒或米饮吞下，空心食前服。史丞相常服此二丹。

胜骏丸：　治老人元气不足，真气虚弱，及诸虚寒湿气进袭，手足拳挛，屈伸不得，筋脉不舒，行步不随常服益真气，壮筋骨，治肤散一切风。

附子一枚重八九钱重，去皮脐　当归一两，酒浸一宿　天麻酒浸　牛膝酒浸　酸枣仁炒　防风各二[2]两　熟地黄酒浸　没药别研　木香不见火　全蝎去嘴、足、稍尾　羌活　甘草炙　槟榔　萆薢炒　苁蓉酒浸　破故纸　巴戟各一两　木瓜四两　麝香二钱半，别研　乳香半两，别研

右二十味，除乳香、没药、麝香别研外，捣罗为末，用生地黄三斤，净洗，研烂如泥，入无灰酒四升，烂煮如膏，以前药拌匀，杵令坚，每两分作十丸，每服一丸，细嚼，临卧酒送下。如服半月，见效甚速。无事人服此，亦壮筋力，行步如飞，故名胜骏。此药专在地黄膏要熬得好，惟春夏好合，以有生地黄也。若合半剂，每味减半。此方黄谦仲传于永福陈学论。

地黄煎：　每年十月，用生地黄十斤，净洗漉出，一宿后捣压取汁，鹿角胶一大斤半，生姜半斤，绞取汁，蜜二大升，酒四升，以文武火煎地黄汁数沸，即以酒研紫苏子，滤取汁下之，又煎二十沸已来，下胶，胶尽，下酥蜜同汁煎良久，候稠如饧，贮洁器中，凌晨取一匕，以温酒调服之。东坡答滕达道

[1] 同：寿亲养老书此下有“用”字。
[2] 二：寿亲养老书作“一”。

书，蒙惠地黄煎，扶衰之要药，若续寄为幸。又与翟东玉书云：药之膏油者，莫如地黄，啖老马皆复为驹，吾晚学道，血气衰耗如老马矣，欲多食生地黄而不可得也。此药以二八月采者良。

金髓煎：　枸杞子不计多少，逐日旋采，摘红熟者，去嫩蒂子，拣令洁净，便以无灰酒于净器浸之，须是瓮，用酒浸以两月为限，用蜡纸封紧密，无令透气，候日数足漉出，于新竹器内盛贮，旋于沙盆中研令烂细，然后以细布滤过，候研滤皆毕，去滓不用，即并前渍药酒，及滤过药汁搅匀，量银锅内多少升斗，作番次，慢火熬成膏，切须不住手用物搅，恐粘底不匀，候稀稠得所，然后用净瓶器盛之，勿令泄气，每早晨温酒下二大匙，夜卧服之，百日中身轻气壮，积年不废，可以延寿。

茯苓煎：　白茯苓五斤，去黑皮，捣筛，以熟绢囊盛，于三斗米下蒸之，米熟即止，曝乾，又蒸，如此三过，乃取牛乳二斗和合，著铜器中，微火煮如膏收之，每食以竹刀割取，随性任饱服之则不饥，如欲食，先煮葵菜汁饮之，任食无碍。

又方：　养老延年，服茯苓方。华山铤子茯苓，研削如枣许大，令四方有角，安于新瓷瓶内，以好酒浸，以三重纸封其头，候百日开，其色当如饧糖，可日食二块，百日后，肌体润泽，服一年后，可夜视物，久久食之，肠化为筋，可延年耐老，面若童颜。本草：茯苓补五劳七伤，安胎，暖腰膝，开心益智，止健忘。忌醋及酸物。

五味子煎：　五味子红熟时采得，蒸烂，研取汁，去子，熬成稀膏，量酸甘入蜜，再火上待蜜熟，俟冷，器中贮作汤，肺虚寒人，可化为汤，时时服，作果可以寄远。五味皮肉甘酸，核中辛苦，有咸味，此则五味具也。移门子服之十六年，色如玉女，入水不濡，入火不灼。本草云：主益气，咳逆上气，劳伤羸瘦，补不足，强阴益精，养五藏除热，生阴中肌。入药生曝，不去子。

麦门冬饮：　东坡诗云：一枕清风直万钱，无人肯买北窗眠，开心暖胃门冬饮，知是东坡手自煎。本草云：麦门冬，根上子也，安魂定魄，止渴肥人。治心肺虚热，并虚劳客热，头痛。亦可取苗，作熟水饮之。陶隐居云：以四月采，冬月作实如青珠，根似秬麦，故谓麦门冬，以肥大者为好，用之汤泽，抽去心，不尔，令人烦。

烧肝散：　治男子妇人五劳七伤，胸膈满闷，饮食无味，脚膝无力，大肠虚滑，口内生疮，女人血气，并宜服之。

肉豆蔻三个，和皮　官桂　香白芷　当归　破故纸　人参　茯苓　桔梗各半两

右为末，每服四钱半，羊肝四两，作片，糁药在上，以纸裹，后用南粉涂，文武火煨熟，米饮嚼下。

参归腰子：　治心气虚损。

人参半两，细切　当归半两，上去芦，下去细者，取中段，切　猪腰子一只

右以腰子，用水两碗，煮至一盏半，将腰子细切，入二味药，同煎至八分，吃腰子，以汁送下，有吃不尽腰子，同上二味药滓，焙乾为细末，山药糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，此药多服为佳。昆山神济大师方，献张魏公丞相，韩子常知府阁中，服之有效。平江医者，丁御幹谓，葛枢密云：此药本治心气怔忡而自汗者，不过一二服即愈，盖奇药也。

饵黄精，耐老不饥，其法可取瓮子，去底，釜上安顿，令得所，盛黄精令满，密盖蒸之，令气溜即暴之，第二遍蒸之亦如此，九蒸九暴，凡生时有一硕，熟有三四斗方好，蒸之不熟则刺人咽喉，既熟曝乾，不尔朽坏，食之甘美，补中益气，安五脏，润心肺，轻身延年，饥岁可以与老小休粮。食疗云：根叶花实，皆可食之，但相对者是，不对者名扁精，不可食。

施圆端效方

诸虚劳损

加减大建中汤：　治内虚极冷，手足厥逆，小腹挛痛，不堪劳苦，食减喘乏，梦寐精泄，补中益气血。局方。

黄耆　芍药各四钱　人参　当归切焙．　甘草炙。各二钱　桂六钱　半夏洗七次，半两　熟附子一钱，老衰久冷，加至二钱半

右咬咀，每服四钱，水二盏，姜二钱三字，枣半枚，慢火同煎至一盏，去滓，温服，食前、日进二三服。

人参柴胡饮：　治大人小儿虚劳瘦弱，咳嗽涎喘，肌热盗汗。师祖段公方。

地骨皮　人参　柴胡洗　茯苓　芍药　甘草各半两

右为细末，每服二钱，水一盏，青蒿七叶，同煎至六分，去滓，温服，不拘时候，日进二服。

羊肝散：　治诸虚百损，五劳七伤，年深泄痢，久作滑肠，心腹痞闷，块癥疼硬，下虚上热，口疮燥渴，一切阴盛阳虚之证，并宜服之。圣惠方。

缩砂仁　白芍药　良姜切．炒　厚朴姜制　橘皮　胡椒半两　破故纸　丁香　白术　木香　吴茱萸汤洗七次、焙　肉豆蔻　官桂各三钱

右为细末．羊肝三两，薄批开，掺药二钱半，铺葱丝一重卷定，麻扎，精火炙熟，分三五次细嚼．米饮下，日均一剂，食前。

附术汤：　治肾气虚寒，小便滑数。

白术　附子炮．去皮脐　桂　乾姜炮　赤石脂各一两

右为细末，每服一钱．空心，生姜汤调下，日进二服。

烧肝散：　治脾劳虚损，年深泄泻，久作滑肠，瘦困减食，饮食虽多，不生肌肉，口疮燥渴，男子诸虚百损，妇人血气劳伤，少食而胀满，体无光泽，真气衰乏，少力好睡。大明蒋十一郎方。

芍药　桔梗　缩砂仁　附子炮．去皮　茴香炒　乾姜炮　苍术炒　良姜　桂各一两　红豆　川椒炒　白术　肉豆蔻　橘皮各半两　乾山药四两

右为细末．每用三钱，猪肝三两．薄批作三片，掺药上，铺生姜葱丝一重，卷定，麻扎了，湿纸数十重裹．慢火烧熟，分三四次细嚼．米饮下，日均一剂。或细切肝，拌药末作馅法面包作角子五六个．烧熟，日均一剂亦佳。

保元丹：　治老弱诸沉寒痼冷，小便滑数，大便时泄，腰腿脐腹疼痛．困倦瘦虚．食减。

附子炮．去皮　肉豆蔻　白术　山药　乾姜炮　赤石脂各一两　肉桂半两

右为细末，水糊为丸，如梧子大．每服二三十丸，空心酒下。

金鑰丹：　治男子肾气虚损．夜梦鬼交，精漏自出，小便白浊。

紧龙骨四两　韭子　巴戟酒炒．去心　吴茱萸汤洗七次．炒。各二两

右为细末，酒糊为丸，如梧子大，空心，温酒下二十丸，日进二服。

温中丸：　温中和胃，补脾肾气虚，治心腹疼痛。渔川马公正方。

山药二两　乾姜炮　甘草炒。各一两

右为细末．炼蜜为丸，如小弹子大．白汤化一丸，食前服。

硇砂煎丸：　治男子阳衰阴盛，下元真虚，膀胱小肠气块坠痛．诸方不差。安阳王子政方。

硇砂二钱　槟榔一钱　牡蛎烧　滑石　海金沙　川练子　麻子仁别研。各半两

右为细末．枣肉丸，如小豆大，每服二

十丸，葵子汤下，空心食前，日进二服。

汤液方：　治诸虚百损，气血劳伤，因病久深，变生膈气，腹胁刺痛，噎痞心胸，食结不消，哕逆呕水，翻胃吐食，大便硬秘，形瘦体枯，以致难救者。赵信之。

黄米　糯米各二升，同醋煮粥　曲细末三斤

量寒温，和器内停，候发过沉澄之时，又入饧稀六斤，等候再糟粕讫日，自然上清下澄，以成汤液，昼夜十二时辰，停分三度，度一服气药膈气，丁沉药后停待一时温服，汤液一盏，液后又候一时，更吃白饧数块，日夜长短品三服，饮液食饧均九度，饮食汤液造作，煎烹食药相应，颐生养气，而以乐天知命，实腹虚心，百日获安，如故者众。

神效名方

天真丸：　补虚损。

佛袈裟男用女，女用男，以新水二担，洗尽血水，以酒煮烂为泥　葳灵仙一两　当归半两　缩砂一两　莲子肉二两，炒熟　乾地黄一两，酒浸　广茂半两　甘草二两　牡丹皮一两　牛膝一两，酒浸　木香半两　白茯苓一两　白术一两

右为细末，与君主同捣罗为细末，酒浸饭饼为丸，桐子大，每服三五十丸，日三服。

新效方

大补阴丸：　治肾经阴亏。

龟板五两，酒炙酥黄，碾细，再用酒煮乾，　苦参三两，头末　黄连半两　黄柏锉碎，酒炒褐色　侧柏叶晒乾　乌药叶三味各二两，酒洒蒸九次，无则以乌药代之

右六味末之，熬生地黄膏为丸，梧子大，每服三五十丸，食前温水下。冬加乾姜半两，夏加宿砂三钱。

补血丸：　治阴虚血少。

龟板酒炙　黄柏酒炒　知母酒炒，三味各三两　乾姜一两，煨，夏减冬加

右四味末之，酒糊丸，梧子大，空心，每服五七十丸，温水下。

虎潜丸：　治痿补肾。

龟板四两，酒浸，酥炙　黄柏八两，盐酒炒　知母酒浸，炒，　熟地黄各三两　虎骨一两，酒浸，酥炙　锁阳一两半　白芍药　陈皮各二两

右八味末之，酒煮羊肉为丸，酒糊亦得。梧子大，每服五七十丸，空心温水下。冬加乾姜半两，懒言者，加山药二两。一方加当归一两半，牛膝二两，金箔十片。

补肾丸：　治虚腰痛。

杜仲　龟板　黄柏　知母　当归　五味子　枸杞子等分

右七味末之，猪脊髓为丸，梧子大。有湿热，加苍术、川芎、黄柏；有瘀血，加桃仁、红花。

摩腰膏：　治老人虚人腰痛，并妇人白带。

附子　乌头　南星三味各三钱半　丁香　雄黄　樟脑　乾姜　吴茱萸五味各一钱半　朱砂一钱　麝香五大粒

右十味末之，炼蜜丸，龙眼大，每以一丸，姜汁化开，如粥厚，火上顿热，置手掌中，遍涂腰上，烘绵衣缚定，随即腰热如火，隔两日用一丸。

急救仙方

仙方三补丸：　大补诸虚百损，不问老少，有疾皆效。

破故纸二[1]两，隔纸炒令香熟　白茯苓一两，去皮　没药一两，用无灰酒浸

右候酒浸没药如饧糖样，用前药二味为末，药酒糊为丸，如梧桐子大，每服二三十丸，空心熟水下。仙方云：昔有人服此药者，至老容颜不衰。盖破故纸补肾，茯苓养心，没药养血，三者既壮，自然身安。卫生易简方同。

玉机微义

痿

杂方

东垣清燥汤：　治湿热成痿，以燥金受湿热之邪，是绝寒水生化之源，绝则肾亏痿厥之病大作，腰以下痿软，瘫痪不能动。

黄芪一钱半　苍术一钱　白术　橘皮　泽泻各半钱　五味子九个　人参　白茯[2]　升麻各三分　麦门冬　当归身　生地黄　曲末　猪苓　酒黄柏各二分　柴胡　黄连　甘草各炙[3]一分

右[4]咀，每半两，水煎，空心热服。

健步丸：　治膝中无力，屈伸不得，腰背腿脚沉重，行步艰难。

羌活　柴胡　炒滑石　甘草炙　栝蒌根酒洗。各半钱　防风　泽泻各三钱　酒防己一两　川乌　酒苦参各一钱　肉桂半钱

右为细末，酒糊为丸，桐子大，七十丸，空心煎，愈风汤送下。

按：此方专泄湿热在下焦之剂。

三因加味四斤丸：　治肾藏肝[5]虚，热淫于内，致筋骨痿弱，不能胜持。

苁蓉酒浸　牛膝酒浸　天麻　乾木瓜[6]　鹿茸燎去毛、切，酥炙　熟地黄　兔丝子酒浸软，另研细　五味子酒浸。各一分

右为末，蜜丸，桐子大，五十丸，温酒米饮下，食前。

按：此方云热淫于内，而用温补，何也？然阴血衰弱，血不养筋，筋缓不能自胜持，阳燥热淫于内，故用此养阳滋阴，阴实则水升火降矣。

附虚寒温经诸方

补肝散：　治肝藏气虚，视物不明，两胁胀满，筋脉拘急，面色青，小腹痛。

山茱萸　当归　五味子　山药　黄芪　川芎　木瓜各半两　乾地黄　白术各一钱　独活　酸枣仁各四铢[7]

右[8]末，每二钱匕，以水煎，入枣一枚。

茯神汤：　治胆气虚冷，头痛目眩，心神恐畏，不能独处，胸中满闷。

茯神　酸枣仁炒，去壳　黄芪　白芍　五味子　柏子仁各一两　桂心　熟地黄　人参　甘草各半两

右咬咀，每四钱半，入姜煎。

补心丸：　治本脏虚冷，善恐怖如魇状，及女人产后中寒腹痛，月水不调。

当归　川芎　白芍　甘草　附子　防风　桂心　细辛　乾姜　蜀椒　厚朴　半夏　大黄　猪苓各一两[9]　茯苓　远志各二两

右末蜜丸，如梧子大，酒服五七丸，日

---

① 二：急救仙方作“三”。
② 茯：玉机微义此下有“苓”字。
③ 各炙：玉机微义作“炙各”。
④ 右：玉机微义此下有“咬”字。
⑤ 藏肝：玉机微义作“肝藏”。
⑥ 瓜：玉机微义此下注有“酒浸炙”三字。
⑦ 铢：玉机微义作“钱”。
⑧ 右：玉机微义此下有“为”字。
⑨ 两：玉机微义此下有“半”字。

三，加至十丸。

椒附丸： 治小肠虚冷，小腹疼，小便频而清白。

椒红炒 桑螵蛸炙 龙骨 山茱萸取肉 附子炮 鹿茸酒蒸，焙

右等分为末，酒糊丸，梧子大，每六十丸，空心，盐汤下。

槟榔散： 治脾寒，饮食不消，劳倦气胀，噫满，忧恚不乐。

槟榔八个 人参 茯苓 陈曲 麦蘖 吴茱萸 厚朴 白术各二两 陈皮一两半

右末，食后，酒服方寸匕，日二次。

进食散： 治胃气虚冷，或食生冷，或饮食不节，胸膈痞寒[1]，腹胀怠惰，不思食，恶心溏泄。

半夏曲 肉苁蓉煨 草果仁 高良姜 麦蘖炒 附子炮 丁香 厚朴 陈皮 人参 青皮[2] 甘草炙，半两

右㕮咀，每四钱，入姜枣煎。

白石英汤： 治肺气虚弱，恶寒咳嗽，鼻流清涕，喘息气微者。

白石英 细辛 五味子 陈皮 钟乳粉 阿胶 蛤粉 桂心 人参 甘草炙。各五钱 紫菀一两

右㕮咀，每四钱，入姜煎。

诃梨勒丸： 治大肠虚冷，肠鸣泄泻，腹胁气痛，饮食不化。

诃子 附子 肉豆蔻 木香 吴茱萸 龙骨 茯苓 毕拨各二钱

右末姜汁糊丸，梧子大，每四五十丸，空心，米汤下。

十补丸： 治肾脏虚弱，面色黧黑，足冷足肿，耳鸣耳聋，肢体羸瘦，足膝软弱，小便不利，或多或少，腰脊疼痛。

附子炮 五味子各二两 山茱萸肉 山药 牡丹皮 鹿茸制[3] 桂心 茯苓 泽泻各一两

右为末，炼蜜丸，梧子大，每六七十丸，空心，盐汤下。

韭子丸[4] 方见医方大成。

按已上诸方，并出五脏治要例。

虚 损

调理之剂

金匮桂枝加龙骨牡蛎汤[5] 方见本方。

小建中汤： 治虚劳里急，悸衄，腹中痛，失精，四肢痠疼，手足烦热，咽乾口燥。

桂枝 甘草炙。各三钱 大枣二枚 白芍六钱 生姜二钱 阿胶炒，一合

右㕮咀，水煎。

黄芪建中汤： 治虚劳里急，诸不足。前方加黄芪三钱。

炙甘草汤[6] 方见金匮方。

局方人参养荣汤[7] 方见伤寒门。

按已上诸方，并太阳例药也。

十味人参散[8] 人参黄芪散[9] 东垣补中益气汤[10] 方并见伤寒门。

益胃升阳汤： 血脱益气，古圣人之法也。先补胃气，以助生发之气，故曰：阳生阴长，诸甘药为之先务。举世皆以为补气，殊不知甘能生血，此阳生阴长之理，故先理胃气，人之身内谷为宝。前方加炒曲一钱半 生黄芩泻盛暑之伏庚金肺逆，每服少许，秋凉去之。一[11]

右㕮咀，水煎。

按：已上诸方，并少阳例药也。东垣云：表虚用桂枝、黄芪；里虚用人参、芍药。已

---

① 寒：玉机微义作“塞”。

② 皮：玉机微义此下注有“各一两”三字。

③ 制：玉机微义作“酥炙”。

④ 韭子丸：方见本卷引医方大成。

⑤ 金匮桂枝加龙骨牡蛎汤：方见本书卷一百四十四诸虚门二。

⑥ 炙甘草汤：方见本书卷一百四十四诸虚门二。

⑦ 局方人参养荣汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑧ 十味人参散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑨ 人参黄芪散：本书伤寒门无此方玉机微义同，查卫生宝鉴有此方，其方为“治虚劳客热肌肉消疫四肢倦怠五心烦热咽干颊赤心忡潮热盗汗减食咳嗽脓血胸胁不利。人参去芦一两 秦艽 茯苓各二两 知母二两半 桑白皮一两半 桔梗一两 紫菀一两半 柴胡二两半 黄芪三两半 地骨皮二两 生地黄二两 半夏汤泡七次 赤芍药各一两半 天门冬去心三两 鳖甲三两，酥炙去裙 炙甘草一两半右十六味，为粗末，每服三钱，水一盏半，煎七分，去粗服，食远”。

⑩ 东垣补中益气汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑪ 一：玉机微义无此字。

上方有兼用者，治表里俱虚也。然观其法，有辛温、甘温、甘寒主治之别，苦寒、酸苦之佐，升降奇耦之意，皆异者，盖虚中有兼寒兼热，或气虚血虚，阴阳气血俱不足，或阴虚阳虚虚脱，与夫胃气下陷，精神不足等因不同故也，用者当细分之。

补气之剂

严氏耆附汤[1]　参附汤[2]方并见严氏济生续方。

按：此二方少阴例药也。

四君子汤：　治肺损皮聚而毛落，宜此益气。

人参　白术　茯苓　甘草炙[3]

右咬咀，水煎服。

济生茯神汤[4]方见本方。　瑞竹堂补气汤[5]方见本方。

按：此三方手太阴少阴药也。

补血之剂

四物汤[6]：　滋荣血不足。方见妇人门调经。

当归补血汤[7]：方见伤寒门。

按：此二方滋荣气药也。

丹溪大补丸：　降阴火，补肾水。

黄柏炒褐色　知母酒浸、炒。各四两　熟地黄酒蒸　败龟板酥炙黄、为末。各六两

右为末，猪脊髓和，炼蜜丸，如桐子大，每七十丸，空心，淡盐汤送下。

补阴丸：

黄柏半斤，盐酒炒　知母酒浸，炒　熟地黄各二[8]两　败龟板四两，酒浸、炙　白芍炒　陈皮　牛膝各二两　琐阳　当归各一两半　虎骨一两，酒浸，酥炙

右为末，酒煮羊肉，丸如桐子大，每五六十丸，盐汤下。冬加乾姜半两。

按：此二方滋阴之药也。

补气血之剂

□方[9]十全大补汤[10]：　治心肺损，及胃损，饮食不为肌肤。方见伤寒门。

十四味建中汤[11]方见和剂局方。

按：此并手足三阴药也。

养气丹[12]方见和剂局方。

按：此固滑脱，镇虚逆，复阳助阴药也，出太阳例。古方类此者甚多，姑存此一法，如真气结薄，气不升降，阴寒湿胜，胃冷肝虚者，非此药不可，盖宜重剂劫之是也。然有阴阳两虚，湿热自甚，元气下陷，津液涸竭，气血无所滋养，浊阴下溜，虚火上乘，惟宜调之补之以轻清之剂者，此方安能尽其变乎？用者自宜详审。

金匮肾气丸：　治形体瘦弱，无力多困，肾气久虚，久新憔悴，寝汗发热，五藏齐损，瘦弱下血。

乾山药　山茱萸肉各四两　泽泻　牡丹皮　白茯苓各三两　熟地黄八两

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每五六十丸，空心，温水下。

拔萃三才封髓丹[13]方见本方。

按：此二方足少阴、手太阴药也。

机要八物汤：　治心肺虚损，皮聚而毛落，血脉虚损，妇人月水愆期，宜益气和血。四君子合四物汤。

按：此手足太阴、少阴药也。

补虚损壮筋骨之剂

金匮崔氏八味丸：　治肾虚气之[14]，下元冷惫，腹脐疼痛，夜多旋溺，脚膝缓弱，肢体倦怠，面皮痿黄，或黧黑，皮[15]虚劳不足，渴欲饮水，腰重疼痛，少腹急痛，小便不利，并宜服之。

1　严氏耆附汤：方见本书卷一百五十一诸虚门九。
2　参附汤：方见本书卷一百五十一、诸虚门九。
3　炙：玉机微义此下有“各等分”三字。
4　济生茯神汤：方见本书卷一百五十一、诸虚门九。
5　瑞竹堂补气汤：方见本卷引瑞竹堂方。
6　四物汤：妇人门调经无此方。查玉机微义组方为“当归川芎　白芍药　熟地黄各等分　右咬咀，每半两，水煎服”。
7　当归养血汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
8　二：玉机微义作“三”。
9　□方：玉机微义作“局方”。
10　十全大补汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
11　十四味建中汤：方见本书卷一百四十九诸虚门七。
12　养气丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七。
13　拔粹三才封髓丹：方见本书卷一百五十二诸虚门十。
14　之：玉机微义作“乏”。
15　皮：玉机微义作“及”。

前肾气丸加桂心一两　附子炮，一两

右为细末，炼蜜丸，如桐子大，每五七十丸，温酒送下，盐汤亦得，空心食前，妇人淡醋汤下。

局方西川石刻安肾丸[1]方见医方大成。无比山药丸[2]方见千金方。　杨氏还少丹[3]方见简易方。机要牛膝丸[4]方见拔粹方。

按：此用防风以升发肝气，非补肝也。

地黄丸[5]方见拔粹方。

按：已上诸方，少阴例药也。盖谓肾为真水，有补无泻，故古人立肾气丸法，后世俗因之以补阳，然阳虚者亦有之，但不可例为常补尔。

谨按：虚损之证，其源虽多，莫不乃因胃气元气不足，致气虚血虚，阴阳俱虚，或房劳精竭，荣卫弱而腑脏气痿，不能输养，为疲极，甚者变为劳瘵之疾。但世俗处治，昧此病机源委，例用香燥，或金石之剂，往往误人，惟有宋钱仲阳建五脏虚方，迥出前人之论。我丹溪先生发挥局方之失示，用补端绪，言东垣所谓饮食劳倦，内伤元气，则胃脘之阳不能升举，并心肺之气陷入于中焦，而用补中益气治之，此实前人之所无也。然天不足于西北，地不满于东南，天阳而地阴，西北之人，阳气易降，东南之人，阴气易升，苟不知此，而徒取其法，则于气之降者，固可以获效，而于气之升者，亦从而用之，吾恐反增其病矣。意此不可时[6]为通行之法。云人之虚者，多是阴不足。邵子谓天地自相依附，天依形，地附气，其形也有涯，其气也无涯。人之形质，有涯者也，天癸绝后则形衰矣。苟不益阴以内守，则阳亦无得以发扬为健运之能，是天失所依也，而为飘散飞荡，如丧家之狗耳！阳既飘散，则地愈失所附也，形气不相依附则死矣。人其补养残衰伤朽之质，又何云哉？斯论虚衰，与东垣制法，虽证不同，实本乎内经，阴精所奉其人寿，阳精所降其人夭之旨。盖谓人之寿夭，比之经论南北二方，亦自微甚不等，升阳之例当为活法，滋阴之剂义亦是焉，必求的在之虚，合病机而行其法，如此与世俗不明造化之理，概用温补者，天地悬隔。故于诸书补剂而不详录，学者审是，则思过半矣。

臞仙活人心

补养还元丹：　安五脏，消百病，此药大能令瘦者肥，补虚损，实精髓，固元气。用黄犍牛肉，不拘多少，去筋膜，切作棋子大片，用河水洗数遍，令血味尽，仍浸一宿，次日再洗一二遍，水清为度，用无灰好酒入磁器罐内，重泥封固，用桑柴文武火煮一昼夜，取出，焙乾为末，其至如黄沙为佳，焦黑无用，每用末半斤，入后药一斤为则。

山药四两重，用葱盐炒，去葱盐为末　白茯苓四两，用坚实者，为末　莲肉四两，去心，葱盐炒　小茴香四两，去梗枝，微炒香，为末

右药末，和匀，用好红枣，不拘多少，汤蒸大烂，皮肉相离，捞起，剥去皮核，研为细膏，加好[illegible]，前药和剂作丸，切勿私用面糊，米饮之，[illegible]圆，如桐子大，晒乾透心，空心，温[illegible]服，可日进三服，服之久久[illegible]。

① 局方西川石刻安肾丸：方见本卷引医方大成。
② 无比山药丸：方见本书卷一百四十四诸虚门二。
③ 杨氏还少丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七。
④ 机要牛膝丸：方见本书卷一百五十二诸虚门十。
⑤ 地黄丸：方见本书卷一百五十二诸虚门十。
⑥ 时：玉机微义作“恃”

诸 虚 门 十二

寿域神方

虚 损 部

治诸虚百损，用生枸杞子五升，好酒二斗，研碎，浸七日，漉去滓饮之，初三令[1]，为始，后即任饮之。

一方： 用白柘东南行根一尺，刮去粗皮，取中间皮，烧为末，亦可细切，捣之，以酒调服方寸匕，厚伏取汗，日三服，无酒，以浆水服之，白柘是柘无刺者。

解结提金散； 专治男子妇人，五劳七伤，久年咳嗽，诸药不效，此药不过三五服，神效。

柴胡二两，去芦 川芎五钱 甘草五钱 陈皮五钱，去白 人参一两五钱 桔梗五钱 乳香一两 没药五钱 粟壳十两，去顶[2]，□丝，水泡，晒干，蜜炒黄色

右九味，为细末，每服三钱，用乌梅三个同煎，用水一大盏，煎至七分，去乌梅，连渣温服，或临卧，或空心，一日一服，神效。

牛髓膏： 治一切虚损，咳嗽，五劳七伤，体弱之人，皆可服之，妙。

人参 牛髓 桃仁 杏仁 山药二两 蜂蜜八两 核桃肉三两，去皮，另研

右为细末，用文武火，铁锅内先将牛髓溶化，次入蜜，去滓，滤净，后下前项末药，用竹片为匙，不住手搅，以黄色为度，候令，磁器盛之，每服二钱，空心，细嚼盐汤下，或滚汤亦可。

治虚损弱劳倦，连时不得眠者，暮以新布火炙以熨目，并蒸黑豆，囊贮作枕，更换枕之，冷更换热，终夜常枕热豆，即立愈也。

治肺劳用天门冬，去皮心，入蜜煮，食后服之，若曝入蜜丸，酒服之尤佳，亦用洗面，甚妙。

一方：雀卵白，和天雄末，兔丝子末为丸，空心酒下五丸，主男子阴痿不起，女子带下，便溺不利，除疝瘕，决痈肿，续五脏气。

一方： 白龙骨、远志等分为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，空心，冷水下三十丸。

治五劳七伤，阳气衰弱，腰脚无力，用羊肾一对，去脂膜，细切，肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，细切，相和作羹，葱白盐五味等，如常法调和，空心食之。

一方： 用兔丝子二斤[3]，酒浸十日，水淘待乾，为末，更入杜仲一两，蜜炙，捣，用薯蓣末一两，酒煮糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒下。

一方： 用仙灵脾一斤，酒一斗，浸经三日，饮之佳。

一方： 用鹿角胶，炙捣为末，以酒服方寸匕，日三服。

治脱阳，用葱白数茎，炒令热，熨脐下，次用附子一个，重一两许，锉作八片，白术半两，乾姜半两，木香一钱。右四味，为咬咀，水二碗，煎八分，去滓，冷灌，次又一服，如无前药，只用桂枝二两，好酒二升，右煎至一升，便温分作二服，灌之，如无桂枝，只用连须葱白二十一茎，细切，就砂盆

---

1 三令：普济方诸虚门作“以三合”。
2 顶：此下脱字，按文义疑作“切”。
3 二斤：葛洪肘后备急方、卫生易简方均作“二两”。

内研细，用好酒五升，煮至二升，分作三服灌之，阳气即回，先用炒盐，熨脐下气海，勿令气冷为妙，如无葱白，用生姜二十一片亦可。

卫生易简方

虚　劳

治五劳七伤，明目补虚，益筋力，长精神，理一切风气，用仙茆根八九月采，竹刀刮去黑皮，切如豆粒，米泔浸两宿，阴乾为末，炼蜜丸，如桐子大，每服二十丸，空心酒饮任下，忌食牛乳，及黑牛肉，大减药力。

又方：　用枸杞叶半斤，细切，粳米二合，石器中煮作粥，五味葱白豉调和食之。

治虚劳，用兔丝子二两，酒浸十日，水淘，焙乾为末，入杜仲一两，蜜炙，捣，用蓴菜末，酒煮为糊，丸如桐子大，空心酒下五十丸。

治劳瘦，用青蒿，细锉，水三升，童便五升，煎取一升半，去滓，熬成膏，如桐子大，空心临卧，以温酒吞二十丸。

又方：　用青蒿，细锉，每服三钱，水一盏，童便半盏，煎八分服。

治虚劳，尿血，用鹿角胶三两，炙捣为末，酒二升，和温服。

治补虚劳，益髓长肌，悦颜色，令人肥健，用鹿角胶炙捣为末，酒调方寸匕，日三服。

治病后虚劳，用五七岁黄牛乳一升，水四升，煎一升，肌[1]则稍稍饮服，至十日有效。

治五劳七伤，明目，用白瓜子七升，绢袋盛，纹[2]沸汤中三遍讫，以醋五升，浸一宿，曝乾为末，酒服方寸匕，日三次，服差。

治虚劳目暗，用三月三，采芜菁花，阴乾为末，空心，井花水调下二钱匕，久服长生。

治虚劳，下焦虚热，骨节烦疼，肌肉急，小便不利，大便数少，口燥，少气，淋石，用大麻仁五合，研，水二升，煮去一半分服，四五剂差。

治形体黑瘦枯槁，用杏仁五升，去皮尖双仁，生捣碎，水绞汁，研细，再绞滤过，用慢火于石器内煎，和羊脂如膏，每日温酒服一匕自愈。

又方：　用腊月猪脂，和大豆黄末和杵，丸如桐子大，每服三、五十丸，空心，温酒或米饮下五升为一剂，服二剂见效。

治男妇五劳七伤，下元虚冷，一切风病，四肢疼痛，用补骨脂一斤，酒浸一宿，放乾，却用乌油麻一升，和炒麻子声绝，播去，只用补骨脂为末，醋糊丸，如桐子大，早晨温酒盐汤下二十丸，兼乌髭驻颜，悦心明目，益气延年。

又方：　用破故纸十两为末，胡桃肉二十两，去皮，研如泥，入前末，更以蜜和匀如饴，盛磁器中，每旦暖酒二合，调一匙服之，便以食压，汤调亦可，忌食羊肉。

治虚弱，昏昏常睡，用马头骨枕之，即渐清爽，无昏睡。

治胆风毒气，虚实不调，昏沉多睡，用酸枣一两，腊茶二两，以生姜汁涂炙微焦为末，每服二钱，水七分，煎六分，无时温服。

治上盛下虚，痰涎壅塞，升降阴阳，安和五脏，扶助元气，用水银一斤，硫黄四两，以新铁铫炒成砂，有烟即以醋洒，研细，入水火鼎，醋调赤石脂封口，铁线劄缚，晒乾，盐泥固济，用炭二十斤，煅，如鼎裂，笔蘸赤石脂频抹，火尽为度，经宿，取出为末，糯米丸，如麻子大，每服二十粒，空心枣汤，米饮、人参汤任下，此药最能镇坠。

---

① 肌：卫生易简方作“饥”。
② 纹：卫生易简方作“绞”。

治精血耗竭，面色黎黑，耳聋目暗，乾口[1]多渴，腰痛脚弱，小便白浊，上燥下寒，用鹿茸酒蒸，当归酒浸，等分为末，煎乌梅肉丸，如桐子大，每服五十丸，空心米饮下。

治骨虚面肿，脊痛不能久立，血气衰惫，发落齿枯，喜唾，用鹿茸二两，牛膝一两半，酒浸，焙乾为末，炼蜜丸，如桐子大，每服五十丸，空心盐汤下。

治老人骨髓虚竭，用麋茸五两，涂酥炙黄为末，酒二升，于银器中，慢火熬成膏，贮磁器中，每服半匙，温酒调，空心食前服。

治虚劳，用胡黄连、蛇床子、前胡各三钱，犍猪胆一筒，脊髓一条，童便一钟，水一钟，煎至一钟，渣再煎二次，服四剂可愈。

治多年伤损不差，白瓜仁，炒为末，酒调方寸匕，日三服。

治精血虚耗，不燥不热，用熟地黄、兔丝子等分为末，酒糊丸，如桐子大，每服七十丸，人参汤下；气不顺，沉香汤下；心气虚，茯苓汤下；心烦不得睡，酸枣仁汤下；肾气，茴香汤下；小便少，车前子汤下；小便多，益智汤下。

又方：　用生地黄、熟地黄、天门冬、麦门冬各去心，一两，人参半两，为末，炼蜜丸，如桐子大，空心温酒，或盐汤下三十丸。

治伤力，用杏仁，去皮尖，麸炒黄，大力子炒，等分，研细，加蜜丸，如弹子大，每服一丸，临卧噙化，十丸即效。

治阴盛阳虚，耳作蝉声，并一切冷气，用鹿角霜四两，兔丝子酒浸，茴香炒，枸杞子、五味子、川练子各一两，为末，酒糊丸，如桐子大，每服五、七十丸，空心温酒下。

又方：　用鹿角霜一斤，白茯苓去皮，四两，为末，就用鹿角胶和丸，如桐子大，每服三、五十丸，空心温酒下，甚有补益。

治诸虚百损，用破故纸二两，隔劳[2]炒香熟，白茯苓一两，去皮为末，没药一两，以无灰酒浸，饧糖酒糊丸，如桐子大，每服二、三十丸，空心熟水下，不问老少虚损，服之皆效，盖破故纸补肾，茯苓养心，没药养血，三者既壮，自然身安。

治劳，五内崩损，涌喷血出成斗升者，用花蕊石，煅过存性，研如粉，每服三钱，甚者五钱，以童便一盏，酒半盏，若女人，醋半盏，食后调服，立止，其瘀血化为黄水，服此药后，必疏解其体，却服后药补之。

治劳，止血后补药，用大人参二两，水二盏，枣五枚，煎一盏，不拘时细细服之，令其熟睡一觉。

治劳，呕血、吐血、嗽血，用大蓟、小蓟、柏叶、荷叶、茅根、茜根、大黄、山栀子、牡丹皮、棕榈皮各二两，烧灰存性，研细，碗盖，出火毒，又以大山药五条，莲肉半斤，晋枣一百个，霜柿十个，四味用水四碗，于砂锅内煮熟，擂细，却下前药末，和匀，慢火再熬，后下阿胶四两，黄蜡二两，平胃散末、四君子汤末、并知母、黄柏末各一两，搜和成剂，如硬，入白蜜，置青石上，木槌打匀，丸如桐子大，每服一百丸，枣汤下，不拘时，此药不寒不燥，一切虚劳百损，服之立便除根。

金匮钩玄

虚劳：身瘦属火，因火烧烁。

劳病：四物汤加人尿姜汁。

1　乾口：卫生易简方作“口乾”。

2　劳：卫生易简方作“纸”。

御医撮要[1]

杞菊丸　巴戟天丸　椒红丸　补益石斛　　戟丸　楮实丸　鹿角胶煎　摩风膏丸　鹿茸丸　黄耆丸　苁蓉丸　茯神丸　巴

诸虚食治

圣惠方

食治五劳七伤诸方

夫人有五劳者，一曰志劳，二曰思劳，三曰心劳，四曰忧劳，五曰疲劳，盖五劳则伤于五脏也。凡人愁忧思虑则伤心，发燥而面无精光也；形寒饮食冷则伤肺，气促咳逆也；恚怒气逆，上而不下则伤肝，目暗筋骨挛痛也；饮食劳倦则伤脾，吐逆食少，不成肌肤也；久坐湿地，强力入水则伤肾，腰脚重痛，行李不任也，此则五劳证候也。七伤者，是伤五脏七神，故肝藏魂，肺藏魄，心藏神，脾藏意与智，肾藏精与志，此为七神也。且五脏以七神而为主，主若无藏，如人无室，藏若无神，如室无人，以此比之，只可知也。今言七伤者，一曰阴衰，二曰精清里急，三曰精少，四曰精消，阳事不兴，五曰小便苦数，囊下湿痒，六曰胸胁苦痛，七曰阴寒，两胫厥冷，此皆脏腑虚损，表里受敌，肌虚筋骨不荣，故曰五劳七伤之病也，宜以饮食调适之。

治五劳七伤，下焦虚冷，小便遗精，宜食暖腰肾，壮阳道，药饼方：

附子一两，炮裂，去皮脐　神曲三两，微炒　寿亲养老书三合　乾姜一两，炮裂，锉　肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　桂心一两　五味子一两　兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，捣末　羊髓三两　大枣二十枚，煮，去皮核　汉椒半两，去目及闭口者，微炒去汗　酥二两　蜜四两　白面一升　黄牛乳一升半

右件药，捣细罗为散，入面与酥、蜜、髓、乳相和，入枣瓤，熟溲于盆中，盖覆勿令通气风，寿老书无气字　半日久，即将出，更溲令熟，擀作糊饼大，面上以箸子琢之，养老书琢作桃　即入炉镬中，上下以火炮令熟，每日空腹，食一所入酵和面更佳。

治五劳七伤，大肠泄痢，暖腰肾，缩小便，药烧饼方：

羊肉一斤，去脂[2]，细切　肉苁蓉四两，酒浸一宿，刮去皱皮　附子一两，炮裂，去皮脐　乾姜半两，炮裂，锉　胡椒一分　时萝一分[3]　诃梨勒半两，煨，用皮　芜荑半两　白面五升

右件药，捣罗为末，将肉并苁蓉细切，入诸药末调和，分作四剂馅，逐剂以溲了面裹煮著馅，后撮合，微拍合匀，以湿纸裹，糖[4]火烧之令熟，每日空腹食一所。

治五劳七伤，肾气虚冷，腰膝疼痛，小便遗沥，药髓饼子方：

乾姜一分，炮裂，锉　汉椒半两，去目及闭口者，微炒，去汗　桂心一分　附子一两，炮裂，去皮脐　诃梨勒一分，煨，用皮　缩砂半两，去皮。已上作末　蜜一合　枣一百枚，去核，细切　羊筒骨髓五两　白面二斤　黄牛酥二[5]两

1　御医撮要：此下原书有方名，无药物组成及主治。
2　脂：太平圣惠方此下有“膜”字。
3　分：太平圣惠方此下有“革荑一分”。
4　糖：太平圣惠方作“煻”。
5　二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣细罗为末，入诸药物，同和作馅，分为八分，以溲面包裹，如常作髓饼，入炉上下著火煿，则须彻里过熟，每日空腹食一所，觉腰肾及膀胱暖则止。

治五劳七伤，益下元，壮气海，服经月余，肌肉充盛，老成少年，宜食雌鸡方：寿亲养老书名雌鸡粥。

黄雌鸡一只，去毛羽，肠脏　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，切　生薯药一两，切　阿魏少许，炼过米二合，淘入

右已上先将鸡烂煮，擘去骨，取汁，下米及鸡肉、苁蓉等，都煮粥，入五味空心食之。

治五劳七伤，羸瘦虚乏，酿猪肚方：

猪肚一枝[1]，净洗，去脂　杏仁一两，去皮尖，研　人参一两，去芦头　白茯苓一两　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　乾姜一分，炮裂　芜荑一[2]□　汉椒一分，去目及闭口者，微炒去汗　时萝一分　胡椒一分　黄牛酥一两　大枣[3]□十一枚，去核，切　糯米五合，淘，折看用[4]大小，临时加减

右件药，捣罗为末，每用药一两，入酥、枣、杏仁、米等，相和令匀，入猪肚内，以麻线缝合，即于甑内蒸令熟，切作片，空心渐渐食之。

治五劳七伤，阳气衰弱，腰脚无力，宜食羊肾苁蓉羹方：

羊肾[5]□对，去脂膜，细切　肉苁蓉一两、酒浸一宿，刮去皱皮，细切

右件药，相和作羹，著葱白盐五味末等，一如常法，空腹食之。

治五劳七伤，久积虚冷，阳事都绝，肉苁蓉粥方：

肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，细切　粳米三合　鹿角胶半两，捣碎，炒令黄燥，为末　羊肉四两，细切

右件药，煮羊肉、苁蓉、粳米作粥，临熟，下鹿角胶末，以盐酱五味末调和，作两顿食之。

治五劳七伤，肾气不足，羊肾羹方：

羊肾一具，去膜脂，细切　羊肉三两，切　嫩枸杞叶细切，一升　葱白三茎，去须，切　粳米半两　生姜三分，切

右件药，先炒肾及肉，葱白、生姜，欲熟下水二大盏半，入枸杞叶，次入米五味等，煎作羹食之。

治五劳七伤，补虚强志益气，羊髓粥方：

羊髓三合　羊肾一对，去脂膜[6]　葱白三茎，去须，切　生姜半两，切　粳米一合　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，切

右以髓炒肾及葱姜，欲熟，入水二大盏半，次入米、五味等，煮作粥食之。

治五劳七伤，阴萎气乏，茴香角子方：

茴香子　木香　巴戟　附子炮裂，去皮脐　汉椒去目，及闭口者，微炒出汗　山茱萸各一两　猪肾一对，去脂膜，细切

右件药，捣罗为末，每对猪肾，用药末二钱，入盐溲面，像肝角子样，修制，灰火内煨令熟，薄茶下，空腹服之。

治五劳七伤，体热喘急，四肢烦疼，葱豉粥方：

香豉三合　葱白切，半升　羊髓一两　盐花半两　薄荷二十茎

右以水三大盏，先煎煮葱等四物十余沸，下豉，更煎五七沸，去豉，入米二合，煮为粥，空心温服之。

治五劳七伤，乍寒乍热，背膊烦疼，羸瘦无力，猪肾羹方：

猪肾[7]□对，去脂膜，切　生地黄四两，切　葱白一握，去须，切　生姜半两，切　粳米一合

右炒猪肾及葱白，欲熟，者[8]豉汁五大盏，入生姜下地黄及米，煎作羹食之。

治五劳七伤，髓气竭绝，羊肾羹方：

羊肾一对，去脂膜，切　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮

① 枝：太平圣惠方作“枚”。
② 一：此下脱字，太平圣惠方作“分”。
③ 枣：此下注文脱字，太平圣惠方作“二”。
④ 用：太平圣惠方作“肚”。
⑤ 肾：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑥ 膜：太平圣惠方此下有“切”字。
⑦ 肾：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑧ 者：太平圣惠方作“著”。

去皱皮　生薯蓣一两　羊髓一两　薤白一握，去须，切　葱[1]半两，去须，切　粳米一合

右炒羊肾并髓等，欲熟，下米并豉汁五大盏，次下苁蓉，更入生姜、盐等各少许，煮成羹食之。

治五劳七伤，庶事衰弱，枸杞粥方：

枸杞叶半斤，切　粳米二合

右件，以豉汁相和，煮作粥，以五味末、葱白等调和食之。

治五劳七伤，阴囊下湿痒，萝摩菜粥方：

萝摩菜半斤　羊肾一对，去脂膜　粳米二合

右细切，煮粥，调和如常法，空腹食之。

治五劳七伤，阴萎羸瘦，精髓虚竭，四肢少力，猪肾羹方：

猪肾一对，去脂膜，切　枸杞叶半斤，切

右用豉汁，二大盏半，相和，煮作羹，入盐、醋、椒葱，空腹食之。

治五劳七伤，羸瘦，阳气不足，心神虚烦，羊肾粥方：

白羊肾一对，去脂膜，切　羊髓二两　白粳米二合

右相和，煮作粥，入盐椒，空腹食之。

治五劳七伤，阳气衰弱，益气力，鹿肾粥方：

鹿肾一对，去脂膜，细切　肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，切　粳米二合

右件药，先以水二大盏，煮米作粥，欲熟，下鹿肾、苁蓉、葱白、盐、椒、食之。

治五劳七伤，阴萎气弱，鸡肝粥方：

雄鸡肝一具，细切　兔丝子末半两　粟米二合

右以水二大盏半，入五味，及葱煮作粥，空心食之。

食治虚损羸瘦诸方

夫气血者，所以荣养其身也。虚损之人，精液萎竭，气血虚弱，不能充盛肌肤，故令羸瘦，宜以饮食补益也。

治脏腑虚损，羸瘦，阳气乏弱，雀儿粥方：

雀儿五只，治如食法，细切　粟米一合　葱白三茎，切

右先炒雀儿肉，次入酒一合，煮少时，入水二大盏半，下米煮作粥，欲熟，下葱白、五味等，候熟，空心食之。

治虚损羸瘦，阴萎，不能饮食，宜吃灌肠方：

大羊肠一条　雀儿胸前肉三两，细切　附子末一钱　肉苁蓉半两，细切，酒浸　乾姜末一钱　兔丝子末二钱　胡椒末一钱　汉椒末一钱　糯米二合　鸡子白三枚

右将肉米并药末，和拌令匀，入羊肠内，令实，系肠头，煮令熟，稍冷，切作馅子，空心食之。

治脏腑虚损，四肢乏弱，不欲饮食，肉苁蓉臛方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮　葱白三茎，去须，切　糯米糁一两　羊肉三两

右将苁蓉、羊肉细抹，和米糁及葱，都依寻常法，煮羹者[2]，盐醋椒酱五味调和，空腹食之。

治下焦虚损，羸瘦，腰胯疼重，或多小便，羊肾饼锣方：

羊肾两[3]对，去脂膜，细切　附子半两，炮裂去皮脐，捣罗为末　桂心一分，捣罗为末　乾姜一分，炮裂捣[4]末　胡椒一钱，捣末　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，捣末　大枣七枚，煮熟去皮核，研为膏　面三两

右将药末，并枣及肾等，拌和为饼锣馅，溲面作饼锣，以数重湿纸裹，于糖[5]灰火中，煨令纸焦，药熟，空腹食之，良久，宜吃三、两匙，温水饭压之。

治虚损羸瘦，下焦久冷，眼昏耳聋，骨汁煮索饼方：

大羊尾骨一条，以水五大盏，煮取汁，二盏五分　葱白七茎，去须，切　陈橘皮一两，汤浸去白瓤[6]　荆芥

① 葱：太平圣惠方此下有“白”字。
② 者：太平圣惠方作“著”。
③ 两：太平圣惠方作“一两”。
④ 捣：太平圣惠方作“锉”。
⑤ 糖：太平圣惠方作“煻”。
⑥ 瓤：太平圣惠方此下有“焙”字。

一握　面三两　羊肉四两，细切

右件药，都用骨汁煮五七沸，去滓，用汁少许，溲面作索饼，却于汁中，与羊肉煮入五味，空腹食之。

治羸瘦久积，虚损，阳气衰弱，腰脚无力，令人肥健，羊肾羹方：

白羊肾一对，去脂膜，切　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，切　葱白三茎，去须切　羊肺三两，切

右已上并于豉汁中煮，入五味作羹，空腹食之。

又方：　羊肾一对，去脂膜，切　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，切　薤白七茎，去须，切　葱白三茎，去须，切　粳米一合

右先将羊肾及苁蓉，入少酒炒后，入水二大盏半，入米煮之，欲熟，次下葱白、薤白煮作粥，入五味调和，空腹食之。

治虚损羸瘦，助阳壮筋骨，羊肉粥方：

羊肉二斤　黄耆一两，锉　人参一两，去芦头　白茯苓一两　枣五枚　粳米三合

右件药，先将肉去脂皮，取精者，内寿亲养老书作取精臀肉。留四两，细切，余一斤十二两，以水五大盏，并黄耆等，煎取汁三盏，去滓，入米煮粥，临熟，下切了生肉，更煮，入五味调和，空心食之。

治虚损羸瘦，驻颜色，或女人产后虚羸等疾，药肉粥方：

羊肉二斤　当归锉，微炒　白芍药　熟乾地黄　黄耆各半两　生姜一分，切　粳米三合

右以精肉，留四两，细切，余一斤十二两，先以水五升，并药，煎取汁三升，去滓，下米煮粥，欲熟，入生肉，更煮令熟，用五味调和，空心食之。

治下元虚损，阳气衰弱，筋骨不健，雀儿药粥方：

雀儿十枚，剥去皮毛，锉碎　兔丝子一两，酒浸三宿，曝乾，别捣末　覆盆子一两　五味子一两　枸杞子一两　粳米二合　酒二合

右件药，捣罗为末，将雀肉先以酒炒，入水三大盏，次下米煮粥，欲熟，下药末五钱，搅转，入五味调和令匀，更煮熟，空心食之。

治虚损，益气壮筋骨，去膀胱积冷，补肾气，黄雌鸡粥方：

黄雌鸡一只，未周年者，治之如法，以水一升，煮取汁五升　杏仁十枚，汤浸，去皮尖双仁　熟乾地黄三两，锉碎，与杏仁同研，用酒三合，研绞取汁　粳米三合

右每用鸡汁二大盏半，和米煮粥，欲熟，下地黄、杏仁等汁，更煮令熟，空心食之。

治虚损羸瘦，益气力，除肠风，黄耆粥方：

黄耆三两，锉　桑根白皮一两，锉　人参一两，去芦头　白茯苓一两　生姜半两，切　白梁米三合

右件药，细锉，和匀，每用药二两，以水三大盏，入枣五枚，煎取一盏半，去滓，下米煮粥、空腹食之。

治虚损羸瘦乏力，益精气，羊脊骨粥方：

羊连尾脊骨一握　肉苁蓉一两，酒浸一宿[1]，去皱皮　兔丝子一分，酒浸三日，曝乾，别捣末　葱白三茎，去须，　粳米三合

右锉碎脊骨，水九大盏，煎取三盏，去滓，将骨汁入米，并苁蓉等煮粥，欲熟，入葱五味调和，候熟，即入兔丝子末及酒二合，搅转，空腹食之。

治下焦久冷虚损，椒肾羹方：

汉椒三十枚，去目及闭口者，酒浸一宿　白面三两　羊肾一对，去脂膜，细切

右取椒，入面内，拌令匀，熟水中下，并羊肾煮熟，入五味调和作羹，空腹食之。

治五脏虚损羸瘦，益气力，坚筋骨，填骨髓，苣藤粥方：

苣藤子，不限多少，拣去杂，蒸曝各九遍。

右每取二合，用汤浸布裹，挼去皮再研，水滤取汁，煎成饮，著粳米煮作粥食之，或煎浓饮，浇索饼食之，甚佳。

治虚损羸瘦，令人肥白光泽，鸡子索饼方：

---

(1) 宿：太平圣惠方此下有“刮”字。

白面四两　鸡子四两　白羊肉四两，炒作臛

右以鸡子清，溲作索饼，于豉汁中煮令熟，入五味，和臛，空腹食之。

补益虚损于诸肉中蒸煮石英及取汁作食治法

夫石性坚刚猛利，而能荣养阴阳，逐气祛风，悦泽颜色，但服饵自[1]法，功效殊常，今则煮炼取其精华，调品成其法膳，可安脏腑，用补虚羸者尔。

治虚损，凡人年四十已下，服二大两，四十、五十，乃至六十已上加二两，常用四月已后服之，候接秋气，石力下湿其藏，补益腰肾，得力终无发动，猪肚煮石英法：

白石英二两，以生绢袋盛，都缝合　人参一两，去芦头　生地黄二两，切　生姜一两，切　葱白七茎，切　豉半两　川椒[2]□十九两[3]，去目及闭口者　羊肉半两，切　猪肚一枚，洗净　粳米一合

右件药及石英袋，并内著猪肚中，急系口，勿使泄气，以水一斗，煮至二升，即停出药，肚著盘内，使冷，然后破之，去石英袋讫，取肚及汁，将作羹服之，每年三五度服，每服石英，依旧余药换之，分数一依初法。

治虚损不足，羊肉中蒸石英服饵法：

精羊肉一斤，白石英三两，取肉，切作两段，镵作孔，内石英著肉中，还相合，即用荷叶裹，又将蜡布[4]裹，于三斗米饭中蒸之，候饭熟，即出肉，去却石英，后取肉，细切，和葱、椒、姜等作羹肉，空心食之。

治虚损不足，令人肥白，悦颜色，酿猪肚方：

猪肚一枚，净洗　白石英一两，捶碎　生地黄切，一两　紫石英一两，捶碎，与白石英同绵裹　川椒三十粒，去目及闭口者，微炒去汗，捣末　馈饭半两　盐少许　葱白三[5]茎，去须、切

右拌和诸药等，内猪肚中，以麻线缝定，蒸令烂熟，取出石英，细切，任性食之。

治肾气不足，阳道衰弱，三石猪肾羹方：

紫石英　白石英　磁石捶碎，淘去赤汁　已上三石各三两，捶碎，布裹　猪肾二对，去脂膜，切　肉苁蓉一[6]两，酒浸一宿，刮去皱皮，切　枸杞叶半斤，切

右件药，先以水五大盏，煮石，取二盏半，去石，著猪肾、苁蓉、枸杞、盐、酱、五味末等作羹，空腹食之。

治肾气虚损，阴萎，周痹风湿，肢节中痛，不可持物，石英水煮粥法：

白石英二十两　磁石二十两，并捶碎

右件药，以水二升，寿亲养老书作一斗。器中浸，于露地安置，夜即揭盖令得星月气，每日取水作羹粥，及煎茶汤吃，皆用之，用却一升，即添一升，服经一年，诸风并差，气力强盛，颜如童子。

治阴萎，囊下湿，或有疮，虚乏无力，三石水煮粥法：

紫石英四两　白石英四两　磁石八两，捶碎，淘去赤汁

右件药，捶碎，布裹，以水五大盏，煮取二盏，去石，下米三合，作粥食之，其石每日煎用之，经三个月，即换之。

治五劳七伤，阴萎气乏，牛肾粥方：

牛肾一枚，去筋膜，细切　阳起石四两，布裹　粳米二合

右以水五大盏，煮阳起石，取二盏，去石下米及肾，著五味葱白等，煮作粥，空腹食之。

治虚损，脚膝无力，阳气不盛，补益煨羊肾法：

羊肾[7]□对　钟乳粉一分

右件药，取羊肾，切去脂膜，分为四片，掺粉令匀，却合，用湿纸裹，慢火煨令熟，空腹食之效。

---

① 自：太平圣惠方作“有”。
② 椒：此下注文脱字，太平圣惠方作“四”。
③ 两：太平圣惠方作“枚”。
④ 布：太平圣惠方作“纸”。
⑤ 三：太平圣惠方作“二”。
⑥ 一：太平圣惠方作“二”。
⑦ 肾：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

诸虚禁忌

巢氏病源

虚劳阴萎候

养生方云：水银不得近阴，令玉茎消缩。

千金方

李核仁，不可多食，令人虚。黄帝云：李子不可和白蜜食，蚀人五内。林檎不可多食，令人百脉弱。

黄帝云：蓼和生鱼食之，令人脱气，阴核疼痛，求死。扁鹊云：蓼久食，令人寒热，损骨髓，杀丈夫阴气，少精。

五月勿食韭，损人滋味，令人乏气力。

四月、八月、勿食葫，伤人神，损胆气，令人喘悸，胁肋气急，口味多爽。

黄帝云：食小蒜，啖生鱼，令人夺气，阴核疼，求死，三月勿食小蒜，伤人志性。

黄帝云：六月、七月，勿食茱萸，伤神气。

黄帝云：十月，勿食椒，损人心，伤血脉。

黄帝云：八月、九月，勿食姜，伤人神，损寿。胡居士云：姜久服，令人少志，少智伤心。

赤小豆不可久服，令人枯燥。

羊脑、猪脑，男子食之，损精气、少子，一切羊肝，生共椒食之，破人五脏，伤心，不得铜器中煮，羖羊肉食之，丈夫损阳，女子绝阴。

十二月，勿食牛肉，伤人神气。

白马鞍下乌色彻肉里者，食之伤人五脏，五月勿食马肉，伤人神气。

九月勿食犬肉，伤人神气。

凡猪肉不可久食，令人少子精，发宿病，弱筋骨，闭血脉。

黄帝云：猪肝共鲤鱼肠鱼子食之，伤人神，沌脑，损男子阳道，临房不能行事，十月勿食猪肉，损人神气。

黄帝云：五月勿食鹿肉，伤人神气。

黄帝云：五月勿食獐肉，伤人神气。

黄帝云：正月勿食虎、豹、狸肉，伤人神，损寿。

黄帝云：二月勿食兔肉，伤人神气。

八月勿食鸡肉，伤人神气。

黄帝云：八月勿食雉肉，损人神气。

黄帝云：六月勿食鹜肉，伤人神气。

黄帝云：六月勿食雁肉，伤人神气。

黄帝云：十一月勿食鼠肉、燕肉，损人神气。

黄帝云：四月勿食蛇肉、鳝肉，损神害气。

黄帝云：鱼无肠胆食之，三年丈夫阴痿不起，妇人绝孕。

三月勿食鲛龙肉，及一切鱼肉，令人饮食不化，发宿病，伤人神气，失气恍惚。

黄帝云：十二月勿食蟹鳖，损人神气。

山居四要

饮酒多能腐肠烂胃，溃髓蒸筋，伤神损　　寿。

诸虚针灸

千金方

颜色焦枯，劳气失精，肩臂痛，不得上头，灸肩髃百壮，穴在肩外头近后，以手按之，有解宛宛中。

虚劳尿精，灸第七椎两傍，各三十壮；又灸第十椎两傍，各三十壮；又灸第十九椎两傍，各二十壮；又灸阳陵泉、阴陵泉，各随年壮。

梦泄精，灸三阴交，二七壮，梦断神良。

内踝上大脉并四脂[1]是。

丈夫梦失精，及男子小便浊难，灸肾输百壮。

男子阴中疼痛，溺血精出，灸裂缺三十壮。

失精，五脏虚竭，灸屈骨端五十壮，阴上横骨中央，宛曲如却月中央是也，此名横骨。

男子虚劳失精，阴上缩，茎中痛，灸大赫三十壮，穴在屈骨端三寸。

男子虚劳失精，阴缩，灸中封五十壮。

男子腰脊冷疼，溺多白浊，灸脾募百壮。

男子失精，膝胫疼痛冷，灸曲泉百壮，穴在膝内屈文头。

治五脏虚劳，小腹弦急胀热方：

灸肾输五十壮，老小损之，若虚冷，可至百壮，横三间寸灸之。

诸虚导引

巢氏病源

虚劳候

养生方导引法云：唯欲嘿气，养神闭气，使极，吐气使微，又不得多言语，大呼唤，令神劳损。亦云：不可泣泪，及多唾洟，此皆为损液漏津，使喉涩大渴。

又云：鸡鸣时，叩齿三十六通讫，舐唇漱口，舌聊上齿表，咽之三过，杀虫，补虚劳，令人强壮。

又云：两手拓两颊，手不动，搂肚肘，使急，腰内亦然，住定，放两肋头，向外肘骸，气散尽，势大闷，始起来去七通，去肘臂劳。

又云：两手抱两乳，急努，前后振摇，极势二七，手不动摇，两肘头上下来去三七，去两肘内劳损，散心向下，众血脉遍身流布，

① 脂：备急千金要方作“指”。

无有壅滞。

又云：两足跟相对，坐上，两足指向外扒，两膝头柱席．两向外扒，使急，始长舒两手，两向取势，一一皆急三七，去五劳，腰脊膝疼，伤冷脾痹。

又云：跪一足，坐上两手膛内，卷足努踹，向下，身外扒，一时取势，向心来去二七，左右亦然，去五劳，足臂疼闷，膝冷阴冷。

又云：坐抱两膝下，去三里二寸，急抱向身，极势，足两向，身起欲似胡床，住势还坐，上下来去二七，去腰足臂内虚劳，膀胱冷。

又云：外转两脚，平蹋而坐，意努，动膝节，令骨中鼓，挽向外十度，非转也。

又云：两足相蹋，向阴端急蹙，将两手捧膝头，两向极势，捺之二七，竟身侧两向取势二七，前后努腰七，去心劳，痔病，膝冷，调和未损尽时，须言语，不瞋喜，偏跗，两手抱膝头，努膝向外，身手膝各两极势，挽之三七，左右亦然，头须左右仰扒，去背急臂劳。

又云：两足相蹋，令足掌合也，蹙足极势，两手长舒，掌相向脑项之后，兼至髆相挽，向头髆，手向席来去七，仰手七，合手七，始两手角上极势，腰正，足不动，去五劳七伤，齐下冷暖不和，数用之，常和调适。

又云：一足蹋地，一足屈膝，两手抱犊鼻下，急挽向身，极势，左右换易四七，去五劳，三里气不下。

又云：蛇行气，曲卧以正身，复起踞，闭目，随气所在，不息少食裁通肠，服气为食，以舐为浆，春出冬藏，不财不养，以治五劳七伤。

又云：虾蟆行气，正动摇两臂，不息十二通，以治五劳七伤，水肿之病也。

又云：外转两足十遍，引去心腹诸劳，内转两足各十遍，引去心五息止，去身一切诸劳疾疹。

虚劳羸瘦候

养生方云：朝朝服玉泉，使人丁壮，有颜色，去虫而牢齿也。玉泉，口中唾也，朝未起，早漱口吞之，辄琢齿二七过，如此者三，乃止，名曰练精。

又云：咽之三过，乃止，补养虚劳，令人强壮。

虚劳寒冷候

养生方导引法云：坐地，交叉两脚，以两手从曲脚中入，低头叉手项上，治久寒不能自温，耳不闻声。

虚劳少气候

养生方导引法云：人能终日不唾，恒含枣核而咽之，爱[1]气生津，此大要也。

虚劳裹[2]急候

养生方云：正偃卧，以口徐徐内气，以鼻出之，除里急，饱食后小咽气数十，令温，寒者，乾呕腹痛，从口内气七十所，大填腹后，小咽气数十，两手相摩令极热，以摩腹，令气下。

虚劳体痛候

养生方导引法云：双手舒指，向上，手掌从面向南，四方回之，屈肘上下，尽势四七，始放手，向下垂之，向后双振，轻散气二七，上下动两髆二七，去身内臂肋疼闷，渐用之，则永除。

又云：大踑坐，以两手捉足五指，自极低头，不息九通．治颈、脊、腰、脚痛劳疾。

又云：偃卧，展两足指，右向，直两手身旁，鼻内气七息，除骨痛。

又云：端坐，生腰，举右手，仰其掌，

① 爱：诸病源候论作“受”。
② 裹：诸病源候论作“里”。

却左臂覆右手，以鼻内气，自极七息，息间稍顿左手，除两臂背痛。

又云：胡跪，身向下，头去地五寸，始举头，面向上，将两手一时抽出，先左手向身用长舒，一手向后身用长舒，前后极势二七，左右亦然，去臂骨脊筋阴阳不和，疼闷疹痛。

又云：坐，一足上，一足横铺安膝下，押之一手捺上膝向下急，一手反向取势，长舒头，仰向前共两手，一时取势，捺摇二七，左右迭互亦然，去髀胸项掖脉血迟涩，挛痛闷疼，双足互跪，安稳，始抽一足，向前极势，头面过前两足指上下来去三七，左右换足亦然，去臂腰背髀膝内疼闷不和，五藏六府气津调适，一足屈如向前，使膀胱著膝上，一足舒向后，尽势，足指急努，两手向后，形状欲似飞仙，虚空头昂，一时取势二七，足左右换易一寸，去遍身不和。

又云：长舒两足，足指努向上，两手长舒，手掌相向，手指直舒，仰头努脊，一时极势，满三通，动足，相去一尺，手不移处，手掌向外七通，须臾动足二尺，手向下拓席，极势三通，去遍身内筋节劳虚，骨髓疼闷，长舒两手，向身，用上两手捉[1]，足指急搦[2]心，不用力，心气并在足下，手足一时努纵，极势三七，去踹臂腰疼，解溪蹙气，日日渐损。

虚劳口乾燥候

养生方导引法云：东向坐，仰头不息五通，以舌撩口中，漱满二七咽，愈口乾，若引肾水，发醴泉，来至咽喉，醴泉甘美，能除口苦，恒香洁，食甘味和正，久行不已，味如甘露，无有饥渴。

又云：东向坐，仰头不息五通，以舌撩口，漱满二七咽，治口苦干燥。

虚劳膝冷候

养生方导引法云：两手反向拓席，一足跪坐，上一足屈如仰面，看气道众处散适，极势，振之四七，左右亦然，始两足向前双踴、极势二七，去胸腹病，膝冷齐闷。

又云：互跪，调和心气，向下至足，意想气索索然，流布得所，始渐渐平手，舒手傍肋，如似手掌，内气出气不上面，觉急闷即起，背至地来去二[3]七，微减，去膝头冷，膀胱宿病，腰内脊强，齐[4]下冷闷。

又云：舒两足坐，散气向涌泉，可三通，气彻倒，始收右足，屈卷，将两手急捉脚涌泉，挽足，踴手，挽一时取势，手足用力，送气向下三七，不失气，数寻，去肾内冷气，膝冷脚冷。

又云：跪一足，坐上，两手胜内，卷足努踹，向下，身外扒，一时取势，向心，来去二七，左右亦然，去痔、五劳.足臂疼闷，膝冷阴冷。

又云：卧展两胫足，十指相柱，伸两手身旁，鼻内气七息，除两胫冷，腿骨中痛。

又云：偃卧，展两胫，两手外踵著[5]，相向，亦鼻内气，自极七息，除两膝寒，胫骨疼，转筋。

又云：两足指向下柱席，两涌泉相拓坐，两足跟头，两膝头外扒，手身前向下尽势七通，去劳损、阴疼、膝冷、脾瘦、肾乾。

又云：两手抱两膝，极势来去，摇之七七，仰头向后，去膝冷。

又云：偃卧，展两胫两足指左向，直两手身旁，鼻内气七息，除死肌及胫寒。

又云：立，两手搦腰遍，使身正，放纵气下使得所，前后振摇七七，足并头，两向振摇二七，头上下摇之七，缩咽，举两髆，仰柔脊，冷气散，令藏府气向涌泉通彻。

又云：互跪，两手向后，掌合地出气，向下，始渐渐向下，觉腰脊大闷还上，来去

---

① 捉：诸病源候论作“足”。
② 搦：诸病源候论作“掴”。
③ 二：诸病源候论作“三”。
④ 齐：诸病源候论作“脐”。
⑤ 著：诸病源候论作“者”。

二七，身正，左右散气，转腰三七，去齐下冷闷，膝头冷，解溪内病。

虚劳阴痛候

养生方导引法云：两足指向下柱席，两涌泉相拓坐，两足跟头两膝头外扒，手身前向下，尽势七通，去劳损、阴疼膝冷。

虚劳阴下痒湿候

养生方导引法云：卧令两手布膝头，取踵置尻下，以口内气，腹胀自极，以鼻出气七息，除阴下湿，少腹里痛，膝冷不随。

风虚劳候

养生方导引法云：屈一足指向地，努之使急，一手倒挽足解溪向心极势，腰足解溪头如似骨解气散，一手向后拓席，一时尽势三七，左右换手亦然，去手足腰髂风热急闷。

又云：仰头却背，一时极势，手向下至膝头，直腰，面身正还上去三七，始正身，纵手向下，左右动腰二七，上下挽背脊七，渐去背脊臂髂腰冷不和，头向下努，手长舒，向背上高举手向上共头渐渐五寸，一时极势，手还收向心前向背后去来和谐气共力调，不欲气强于力，不欲力强于气二七，去胸背前后筋脉不和，气血不调。

又云：伸左胫屈右膝，内压之五息，止，引肺去风虚，令人目明，依经为之，引肺中气，去风虚病，令人目明，夜中见色，与昼无异。

劳瘵门一

目录不存，无由补填，次二卷同。

医方类聚卷之一百五十五

劳　瘵　门二[①]

医方类聚卷之一百五十六

劳　瘵　门三[②]

① 劳瘵门二：原缺。
② 劳瘵门三：原缺。

痼 冷 门二

严氏济生方

痼　冷

洞阳丹：　治阳虚阴盛，手足厥冷，暴吐大下，脉细羸瘦，伤寒阴证，悉皆治之。

附子炮，去皮脐　钟乳粉各二两　天雄炮，去皮，三两　川乌炮，去皮四两　阳起石火煅，一两　火砂一两，别研细　医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、朱砂火煅

右为细末，酒煮神曲糊为圆，如梧桐子大，每服五十圆，空心温酒盐汤任下。

豆附圆：　治久虚下寒，泄泻不止，肠滑不禁，日夜无度，全不进食。一切虚寒泄泻困乏，并皆治之。

肉豆蔻面裹煨　附子炮，去皮脐　良姜锉，炒　诃子面裹煨　乾姜炮　赤石脂火煅　阳起石火煅　龙骨生用　白矾枯。各二两　白茯苓去皮　桂心不见火　细辛洗。各一两

右为细末，酒煮面糊为圆，如梧桐子大，每服七十圆，空心食前，米饮送下。

得 效 方

痼　冷

金粟黄芽丹：　又名太乙紫霞丹。此丹养火，不计岁年，有起死回生之功，蕴脱胎换骨之妙。昔钟吕阴三真人，张柏子所炼，皆此丹也。粒至小，功甚大，应诸虚百损，五劳七伤，八风五痹，沉寒痼冷，水肿蛊气，久痢久疟，一切男女老幼，困笃之疾，百药不能疗者，悉皆主之。初服觉腹中微扰，或欲吐泻，则是驱逐诸病，无病则不动，再服则不觉。经云：服丹之人，能绝嗜欲，断五腥，不食鸡鱼大蒜陈臭等物，当为地仙矣。若未免此，服及一两，延寿二[1]纪。大率救急扶危，卫生伐病，无出此丹之右，服时以平旦，取一粒在手内，搓令暖，置口中，可加至十粒，或用枣肉圆，面东叩齿，密念吮曰：返我常，归我乡，服之千日朝虚皇。一气七遍，以井花水或人参枣汤送下。孕妇不可服。

此丹无方，惟有丹母，不知是何药修炼得成？修炼时，以大朱砂一斤抽汞，置丹母于鼎内，以汞安于丹母上，覆以真金箔五十片，于静室养火，朝东北，暮西南，一月后开鼎，如觉丹母伤火，以浓煎沉香水浴，一载后丹成，如谷芽样，或如花果样，用银剪刀剪下，入大萝卜内，蒸一伏时，以萝卜深黑为度，取出，用玉石杵臼研为细末，以术[2]蜜为圆，圆如粟米大，依前汤引服，大有功效。所惜者此丹母，自北而南，多为名官[3]巨室收藏，不入医家。抽汞，修炼家另有法。

聚宝养气丹：　治诸虚不足，气血怯弱，头目昏眩，肢节倦怠，心志昏愦，夜梦失精，小便滑数，脾胃气虚。又治诸风瘫痪、半身不遂，语言蹇涩，肢体重痛，寒湿气痹，或久寒宿冷泄泻，发疟寒热，下痢赤白，及肠

① 二：世医得效方作“一”。
② 术：世医得效方作“木”。
③ 官：世医得效方作“宦”。

风痔瘘，下血不止。妇人子脏久冷，崩漏带下五色，月候不调，腹胁刺痛，血瘕血闭，羸瘦乏力，并皆治之。

代赭石　紫石英　赤石脂　禹余粮

已上四味，各二两，醋焠，水飞过，搜作锭子，候十分乾，入沙合内，养火三日，罐子埋地中，出火毒一宿。

阳起石煅　肉豆蔻面包煨　鹿茸酒炙　破故纸酒炒　钟乳粉　五灵脂酒研　茴香酒炒　柏子仁　当归酒浸，炙　远志去心，酒炒　没药别研　白茯苓　附子炮　天雄炮　胡椒　沉香　丁香　木香　乳香　黄耆蜜炙　山药　苁蓉焙　肉桂　巴戟各半两　血竭　琥珀　朱砂　麝香各三钱

右为末，糯米糊圆，梧桐子大，留朱砂麝香为衣，每服三十圆，空心人参汤，或枣汤下，妇人醋汤。

三建汤：　治真气不足，元阳久虚，寒邪攻冲，肢节烦疼，腰背痠楚，自汗厥冷，大便滑泄，小便白浊，及中风涎潮，不省人事，伤寒阴①□，厥逆脉微，皆可服之。

天雄　附子　大川乌各炮，去皮脐，净秤一两

右锉散，每服四钱，水二盏，姜十片煎，不拘时服。永类钤方姜十五片，煎八分，温服无时，一法加肉桂、小麦气不顺，加木香、沉香，加丁香、胡椒，名丁胡三建汤。

四柱散：　治丈夫元脏气虚，真阳耗散，两耳常鸣，脐腹冷痛，头旋目晕，四肢倦怠，小便滑数，泄泻不止，凡脏气虚弱者，悉宜服之。

木香湿纸裹煨　茯苓　附子炮，去皮脐　人参各一两

右锉散，生姜二片，枣子一枚，盐少许煎，空心食前服。

姜附汤②：　治同上。方见诸寒门。

敛阳丹：　治诸虚不足，心肾不安，气弱头晕，自汗力倦，阳气不敛，安神益志，顺气调荣，甚妙。

灵砂　钟乳各研取末③，□两　金铃子蒸熟，去支④核　沉香镑　木香　附子炮，去脐　葫芦巴酒浸，炒　阳起石研细，水飞　破故纸酒浸，炒　船上茴香炒　肉豆蔻面裹煨。已上各一两　鹿茸酒炙　苁蓉酒洗　牛膝酒浸，去芦　巴戟去心。各一两　肉桂半两　当归头一两

右为末，研和令匀，酒煮糯米糊圆，梧桐子大，日乾，每服三十圆，空心枣汤下，盐汤或温酒亦可。

沉附汤：　治上盛下虚，气不升降，阴阳不和，胸膈痞满，饮食不进，肢节痛倦。

附子炮，去皮脐一两　沉香锉，半两

右锉散，分作三服，水二盏，姜十片，煎至八分，食前温服。

耆附汤：　治气虚阳弱，虚汗不止，肢体倦怠。

黄耆去芦，蜜炙　附子炮，去皮脐

右等分，锉散，每服四钱，水二盏，姜十片，煎，不拘时服。

参附汤：　治真阳不足，上气喘急，自汗盗汗，气短头晕，但是阳虚气弱之证，并宜服之。

人参半两　附子炮，去皮脐，一两

右锉散，分作三服，水二盏，姜十片煎，食前温服。

茸附汤：　治精血俱虚，荣卫耗损，潮热自汗，怔忡惊悸，肢体倦乏。但是一切虚弱之证，悉宜服之。

鹿茸去毛，酒蒸，一两　附子炮，去皮脐，一两

右锉散，分作四服，水二盏，生姜十片，煎至八分，去滓，食前温服。

桂附汤：　治虚汗不止，及体虚失血，大效。

交趾桂一两，去粗皮　绵附子一枚，炮，去皮脐

右锉散，每服三钱，水二盏，姜三片，枣二枚煎，食前温服。

元阳秋石丹：　治羸弱久嗽，针灸不效，头眩腹胀，喘满，积年肿满，年少色欲过度，

① 阴：此下脱字，世医得效方作“证”。
② 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。
③ 末：此下脱字，世医得效方作“二”。
④ 支：世医得效方作“皮”。

未老眼昏膝疼，遗泄白浊，腰背时痛。服之真还元卫生之宝。如竹器损，以竹器补之，金器损，以金器补之。

阴炼法：小便三五石，夏月虽腐败，亦堪用，分置大盆中，以新水一半以上相和，旋转搅百匝，放令澄清，辟去清者，只留浊脚，又以新水同搅，水多为妙，又澄去清者，直候无臭气，再研以乳男子乳和如膏，烈日中暴乾。如此九度，仍须待好日色乃和，盖假大阳气也。第九度即圆之，如梧桐子大，暴乾，每服三十圆，温酒下。

阳炼法：小便不计多少，大约两桶为一担，先以清水挼好皂角浓汁，以布绞去滓，每小便一桶，入皂角汁一盏，用竹篦急搅，令百余遭乃止，直候小便澄清，白浊皆碇乃止，徐辟去清水不用，只取浊脚，并作一桶。又用竹篦子搅百余匝，更候澄清，又辟去清者不用。凡十数担，不过取得浓脚一二斗，其小便须先以布滤去滓物，取得浓汁，入净锅内熬乾。刮下捣碎，再入锅以清汤煮令化，乃于筲箕内布笳纸两重，倾入纸，筲箕内丁淋过，取淋下清汁，再入锅熬乾，又用汤煮化，再依前法丁淋，如熬乾色未洁白，更准前丁淋，直候色如霜雪即止，乃入固济沙合内歇口火煅成汁，倾出，如药生成涡，更煅一两遍，候莹白玉色即止，细研，入沙合内，固济，顶火四两①，养七昼夜，久养火尤善，再研，每服二钱，空心温水下，或酒枣肉为圆，如梧桐子大，每服三十圆亦得，空心服，阳炼阴炼，日午各一服。又名还元丹，咳嗽羸瘠，针灸不效，服此立愈。常病颠眩腹鼓，久之渐加喘满，经年垂困，服此有验，皆只是火炼者，又传阴炼法云：须得二法相兼。其药能洞人骨体，无所不至，非惟治疾，可以常服，有功无毒。火炼秋石，人皆能之，煎炼时大作炉鼎，煎炼数日，臭达四邻。此法极费力，只一小锅便可炼，体如金石，永不暴润，与常法功力不侔，久病人只数服，极为神效，实能再生人也。

医方大成

痼　冷

和剂方姜附汤②： 治一切沉寒痼冷诸证。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同、方见诸寒门。

和剂方三建汤③： 除痼冷，扶元气。医方集成、南北经验方、袖珍方同、方见诸汗门。

和剂方椒附圆④： 治内挟积冷，脐腹弦急，痛引腰背，时有盗汗，小便滑数，心腹胀满。医方集成、南北经验方、袖珍方同、方见诸虚门。

澹寮方附子茴香散： 治气虚永类钤方藏虚。积冷，心腹绞痛。

茴香炒　袖珍方二两　附子大者一枚，炮，去皮脐南北经验方半两　白术炒　白茯苓去皮　袖珍方已上二味各二两　丁香各一两　医方集成已上各二两　木香经验方已上二味各一两　人参　肉豆蔻煨　甘草炙。各半两　乾姜炮，一两

右咬咀，每服三钱，水一盏，盐少许，煎七分，空心服。

澹寮方紫沉煎圆： 治虚寒积冷，伏滞阴气，心腹膨胀，两胁疼痛。

沉香一两，炼蜜十斤别贮　南北经验方使炼蜜一斤，别研，袖珍方使炼蜜一升，别研　阿魏酒半升研化尽　没药捣碎，酒半升化尽，入上酒　珍方已上二味，各二两　硇砂各一两，酒半升，煮去石，入巴豆，酒内熬如稀糊，入沉香前项药，作一处熬成膏　巴豆霜一分，酒半升，先入银石器内煮之　硫黄滴水研，极细　槟榔　木香不见火　胡椒　青皮　丁香　人参　官桂不见火。各二两　经验方、永类钤方已上八味各一两　乾姜三分　朱砂半两，别研　良姜一两，水煮六七沸，日乾

① 两：世医得效方作“圆”。
② 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。
③ 三建汤：方见本书卷一百五十九诸汗门。
④ 椒附圆：方见本书卷一百四十九诸虚门七。

右为末，次入硫黄、朱砂二味，研匀，入前膏于臼内杵三千下，圆如梧桐子，每服三十圆，陈皮汤下。医方集成同。

百一选方雄朱丹：　治宿寒痼冷，饮食呕逆，久则羸弱，变为痨瘵。

朱砂　雄黄各二两

以上用沙合一个，先以牡丹皮二两，内外薰黄，入药于内，以醋醋和腊茶作饼，盖定合口，以赤石脂固济合缝，又用赤石脂泥裹合子一重，再用黄泥纸筋又裹一重，先以草火烧令乾，次以炭火五斤，渐渐添至一秤，候火力稍消，取出，掘地坑一尺，埋一宿，去火毒，取出，研入后药。

附子炮，别为末　胡椒　官桂　赤石脂　木香　沉香　荜拨　丁香　白术各一两　乳香半两，与赤石脂同研细

右为末，入前药，研匀，以清酒二升，三分熬去二分，入附子末，煮糊，圆如梧桐子，每服十元，空心温酒盐汤任下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

永类钤方

痼　冷

椒附元：　治内挟积冷，脐腹弦急，痛引腰背，时有盗汗，小便滑数，心腹胀满。

附子炮，半两　槟榔　牵牛炒　五味子各一两　川椒去子，炒出汗，半两　净陈皮　乾姜炮　石菖蒲各一两

右锉碎，好醋煮令乾，焙令为末，醋煮面糊元，梧子大，每三十元，盐汤酒空心下；妇人血海冷，当归酒下；泄泻饭饮下；冷痢姜汤；赤痢甘草汤下。

经验秘方

痼　疾

泄水方：范提举经验，后充太医院使。

木香半两　黑牵牛头末二两　苦葫芦穰一两，去子

右细末，生姜汁丸，如桐子大，每服一百丸，渐加至百四十丸，生姜汤送下，恶丸者，温水调三钱，大治水痼遍身瘴。

导水丸：　治水痼虚肿。范提举方。

大黄去皮，煨　黄芩二两，去皮　滑石　黑牵牛头末，四两　木香　槟榔　郁李仁去皮　白芥子半两

右细末，滴水丸，如桐子大，每服五十丸，至一百丸，温水送下，病上食后，病下食前。

治气痼积病，用马涩菜捣为烂① □晒乾用同捣为丸，桐子大，每服二三十丸，温水送下。

沉香散：　治沉寒痼冷，奔豚、小肠疼痛，阴核偏大，久不瘥者，服此大效。养斋亲服经验。

蓬术　天台乌药　茴香各三两　肉桂一两半，去粗皮，不见火　益智仁半两　沉香一两半　玄胡索一两半，去皮　荜澄茄一两半

右细末，每服一钱，空心食前，温酒盐汤任调。

消肾丸：　治小肠气。养斋经效。

山茱萸去核　陈皮去穰　青皮去穰　山药　肉桂不见火　川练子去核　马蔺花醋煮炒香　吴茱萸各二两　木香一两　茴香二两

右细末，酒糊丸，如桐子大，每服二钱，空心，温酒盐汤任下。

① 烂：此下脱字，待考。

施圆端效方

痼冷沉寒

大附子当归散：　治阴毒伤寒，唇青面黑，身背强，四肢厥冷，妇人血室痼冷沉寒，赤白崩漏，脐腹疠痛，一切阴盛阳虚，并宜服之。朱公方。

附子炮，七钱半　乾姜炮　半夏片。各一分　当归切，焙　白术　桂各半两

右为粗末，每服五钱，水一盏半，生姜半分，锉，同煎至七分，去滓温服，或冷随意。

温胃丸：　治沉寒痼冷，呕秽吐逆，心胸噎痞减食。洹东马公正方。

京三棱炮，切，三分　附子一个，炮　乾姜炮　青皮　桂各半两

右为细末，醋糊为丸，如豆大，每服二三十丸，米饮下。

烧胃丸：　治脾胃虚冷，痛疼泻痢。洛州张退方。

乾姜　厚朴二味同捣炒　附子炮，去皮　茯苓　甘草　陈皮　桂枝　诃子皮。各等分

右为细末，醋糊为丸，如桐子大，每服三十丸，米饮下。

温胃散：　治痼冷，温脾止痛哕，和气。马公正方。

橘皮二两　桂一两　乾姜炮，半两

右为细末，每服一钱，姜枣汤调下，空心服。

豆蔻燥肠丸：　治沉寒痼冷，泄泻下痢。洹川张君玉方。

舶上硫黄半两　附子炮，去皮　赤石脂各一两　肉豆蔻　良姜炒　乾姜炮。各半两

右为细末，醋糊为丸，如梧子大，每服三十丸，食前，粥饮下。

吴氏集验方

虚　冷

五补圆：　治男子本脏虚惫，下元冷极，阳道衰弱，夜多小便，膀胱积滞，脐下疼痛，疝气攻注，梦中遗泄，精神恍惚，眼暗耳鸣，腰膝生酸，筋力困乏，齿牙浮动，妇人血海虚冷，面色无光，心腹冷疼，四肢瘦弱，产后诸疾。

巴戟　牛膝　山药　白蒺藜各二两　兔丝子酒浸三日，洗焙乾　木香　人参　白茯苓　黄耆　川椒微炒　苁蓉　远志去心。各一两半　附子炮，去皮脐　桂去皮　船上茴香　北五味子　山茱萸　破故纸微炒一两

右择净秤，为末，以酒糊为圆，如桐子大，空心，盐汤或温酒下三十圆。

运化玄枢

立秋日，小腹多冷者，用古砖煮汁服之；　有哕气者，烧红熨患处，三五度瘥。

卫生易简方

痼　冷

治身患痼冷疼痛，用川乌为末，好醋调，摊绢上，贴之即愈。

治大肠久冷，用威灵仙为末，蜜丸，如桐子大，于一更内生姜汤下十丸至二十丸。

治一切冷气，艾叶、乾姜、等分为末，蜜丸，如桐子大，每服二三十丸，酒吞下。

治心腹冷气痛，用菖蒲二三寸，捶碎，同吴茱萸煎汤饮，或细嚼菖蒲一二寸。以热汤或酒送下，亦效。

治一切沉寒痼冷诸证，用乾姜一两，附子一枚，生，去皮脐，锉细，每服三钱，水盏半，煎七分，食前温服。

治脏腹中虚冷冲心，心下结硬，并脚气冲心疼痛，用陈皮一斤，杏仁五两，去皮尖麸炒，蜜丸如绿豆大，每服三十丸，食前，温米饮下。

治腰脚湿冷，用麦麸蒸热，袋盛熨之。亦治驴马。

治冷气，用胡椒吞三七枚，或研酒服，亦可。

治下元虚冷，用胡桃肉、破故纸为末，蜜丸，如桐子大，每服三十丸，空心酒下。

治阴冷，渐入阴囊，肿满，日夜疼闷不得眠，用生椒以帛裹著丸囊，令厚半寸，须臾，热气大通，日再易之，即差。

痼冷针灸

得效方

灸法：　肾与膀胱俱虚，灸肾腧百壮。

积热门

和剂指南

论积热证候

积热咽喉痛，上焦壅热，心经烦渴，腮颔结核者，可与玉屑无忧散、牛黄凉膈圆、消毒犀角饮、四顺饮、解毒圆、积热三黄圆。口舌生疮，可与碧雪、龙脑饮、玉屑无忧散、甘露饮、鹏砂圆。咽喉肿痛，咽物有碍者，可与如圣汤、八正散、四顺饮、龙脑饮、甘露饮、洗心散、牛黄凉膈圆、犀角饮、薄荷煎石龙散。积热小便不利者，可与导赤圆、五淋散。大便不通，与清心饮、三黄圆、洗心散。

直 指 方

积 热 方 论

酒面煎煿，雄附峻补，皆能生热，谓之积者，何哉？朝斯夕斯，其所由来尚矣。夫人偏阴，不可以无阳，偏阳不可以无阴，惟在冷暖得中而已，矫枉过正，识者忧焉。然则欲去积热，将何如？曰：三黄汤圆，第一药耳！虽然，凡热皆出于心，热甚则能伤血，热出于心，洗心散所不可阙，热能伤血，四顺清凉饮，又不可无，此自本自根之论也。若夫酒后之面，饭后之酒，最易积热，又当防于未然。

管见大全良方

论 积 热

积热者，藏府燥也，多因精血既衰，三焦烦壅，复饵丹石酒炙之属，致肠胃蕴毒，阳既炽盛，阴不能制，大便秘涩，小便赤淋，口苦咽乾，涎稠眵泪，饮食无度，挥挥燔燔，皆阴虚阳盛之所为也，治之各有方。

积 热 证 治

上焦壅热，心经烦渴，口舌生疮，腮颔结核，咽喉肿痛，咽物有碍者，与甘露饮、牛黄凉膈圆、薄荷煎、鸡苏圆、鹏砂圆、碧雪。若大便秘结者，与小三黄圆、洗心散、四顺清凉饮。若大便小便赤涩不通者，与八正散、导赤圆、五淋散、导赤散。

宣 明 论

热 论

帝曰：问热当何禁[①]？岐伯曰：病热少愈，食肉则复，多合[②]则遗，此其禁也。因热稍愈，犹未尽矣[③]，不戒饮食劳动，情欲扰乱，柰脾胃气虚，未能消化坚食，故热复生，五脏者皆热。夫热病者，伤寒之类也。人之伤于寒，则为病[④]，寒毒薄[⑤]于肌肤，阳气不行散发，而内为怫结，故伤寒者，反病为热，热虽甚不死，柰巨阳为首，巨阳者，诸阳之属也。诸阳为热以气，诸阴为寒以血，热病已愈，其有复作，谓病已衰，而热有余[⑥]所藏，因其谷气相薄，两热相合，故有所遗，缘热也，虽邪气而不尽，遗热在，故当复作。五藏俱热者，皆视之，肝热左颊先赤，心热颜先赤，脾热鼻先赤，肺热右颊先赤，肾热颐先赤。肝热者，小便黄，腹痛多卧，身热，热争则狂惊，胁满，手足躁而不得安卧；心热者不乐，数日乃热，热争则卒心痛，烦闷善呕，头痛而血[⑦]，无汗；脾热者，头重颊痛烦心，颜青欲吐，身热，热争则腰痛不可仰，腹满泄，两颔痛；肺热者，淅然厥起毫毛，恶风寒，舌上黄，身热，热争则喘咳[⑧]，痛走胸膺背，不得大息，头痛不堪，汗出而安[⑨]；肾热者，腹[⑩]痛胕痿，苦渴数饮，身

① 禁：宣明论此下有“之”字。
② 合：宣明论作“食”。
③ 矣：宣明论作“除”。
④ 病：宣明论此下有“热”字。
⑤ 薄：宣明论作“藏”。
⑥ 余：宣明论作“作”。
⑦ 而血：宣明论作“面赤”。
⑧ 咳：宣明论作“咳”。
⑨ 安：宣明论作“寒”。
⑩ 腹：宣明论作“腰”。

热，热争则项痛而强，胠寒且痿，足下热，不欲言。经曰：汗出脉躁盛，一死，脉不与汗相应其病，二死，狂言失志者，三死，皆是怫热郁结，不能解散，以致危殆。素问：诸热瞀瘈，暴喑冒昧，躁扰狂越，骂詈惊骇，胕肿疼痿，气道[1]，皆手少阳相火心胞络三焦之气也。夫肾水真阴本虚，心火狂阳，积热以甚，以致风热壅滞，头面昏眩，肢体麻痹，皮肤蜜[2]痒觔脉拘倦，胸膈痞满，时或痛闷，或鼻窒鼽衄，口舌生疮，咽喉不利，牙齿疳蚀，或遍身生疮癣疥，或睡语咬牙，京[3]惕虚汗，或健妾[4]心忪，烦躁多睡，或大小便涩滞，或烦热腹满，或酒过积毒，劳伤[5]过度，中外一初[6]劳损，神狂气，心志不宁，口苦咽乾，饮食减少，变生风热诸痰[7]，虚羸困倦，或酒病瘦悴，及老弱虚人，或脾肾阴虚，风热燥郁，色黑齿槁[8]，身瘦焦痿，或热中烦满，饥不饮食，或瘴成消中，善食而瘦，或消渴多当[9]，头面数[10]小便[11]，或服甘辛热药过度，变成三消，上则消渴，中则消瘦[12]，下则消肾，小便白膏也。

东垣试效方

烦热发热论

黄帝针经五乱篇云：气乱于心，则烦心密嘿，俯首静伏云云。气在于心者，取手少阴心主之腧，咳嗽烦冤者，是肾气之逆也。烦冤者，取足少阴。又云：烦冤者，取足太阴。仲景分之为二，烦也，躁也。盖火入于肺为烦，入于肾为躁。烦躁俱在于上，肾子通于肺母，大抵烦躁者皆心火为之。心者，君火也，火王则金铄水亏，唯火独存，故肺肾合而为烦躁焉。又脾经终于心中，心经起于脾中，二经相接，湿热生烦躁。夫烦者，扰扰心乱，兀兀欲吐，怔忡不安；躁者，无时而热，冷汗自出，少时则止，经言阴躁者是也。仲景以栀子色赤，而味苦入心而治烦，以盐豉色黑，而味咸入肾而治躁，名栀子盐豉汤、乃神品之药也。若有宿食而烦者，栀子大黄汤主之。又有虚热实热火郁而热者，如不能食而热，自汗气短者，虚也，以甘寒之剂，泻热补气，经言治热以寒，温而行之也。如能食而热，口舌乾燥，大便难者，以辛苦大寒之剂下之，泻热补水。经云：阳盛虚阴，下之则愈。如阴覆其阳，火热不得伸，宜汗之。经云，体若燔炭，汗出而散者是也。凡治热者，当细分之，不可概论。

医方大成

积　　热

积热者，热毒蕴积于其内也。夫人固有体气素实，一时感触热毒之气，或郁积脏腑之间，或在心肺之内，令人口苦咽乾，涎唾稠粘，眼涩多泪，口舌生疮，大小便秘结。又有阴盛血衰，三焦已燥，服饵酒炙之物，并丹石之药，愈助其热，结滞于内，亦能令人变生诸证。治之须详其脉证，若在心膈者清之，结于脏腑者荡涤之，更量人气体虚实轻重用药。

---

① 道：宣明论作“逆”。
② 瘈：宣明论作“瘛”。
③ 京：宣明论作“惊”。
④ 妾：宣明论作“亥”。
⑤ 伤：宣明论作“役”。
⑥ 初：宣明论作“切”。
⑦ 痰：宣明论作“病”。
⑧ 槁：宣明论作“宣”。
⑨ 当：宣明论作“虚”。
⑩ 数：宣明论作“肿”。
⑪ 便：宣明论此下有“数”字。
⑫ 瘦：宣明论作“中”。

施圆端效方

积　热

经曰：诸转反戾，水液浑浊，皆属于热；诸躁狂越，皆属于火。内嗑而潮燥言谵，结中便涩，外攻即肿毒目赤，疮堵咽喉，火热炎上，治以寒凉酸苦涤荡，泄而勿补。

千　金　方

积　热

凡人患大热，皆须候脉。若大大热者，不得一准方用药，皆准病用药，大热不可那者，当两倍三倍，大大热者，乃至十倍用之，乃可制之尔。有人苦热不已，皆由服石所致，种种服饵，不能制止，惟朴硝煎可以定之。武德中，有贵高人师市奴谓之金石凌，非也，此方直用① □消、寒水石、石膏可也，即不劳金。有金者，贵高人所加也。

朴硝煎方：

朴硝一斤　芒硝八两　寒水石四两　石膏金各二两

右五味，先内二硝于八升汤中，搅令消，以纸密封一宿，澄取清，内铜器中，别捣寒水石、石膏，碎如豆粉②，以绢袋盛之，内汁中，以微火煎，候其上有漠起，以筋投中，著筋如凌雪凝白，急下泻著盆中，待凝，取出，烈日曝乾，积热困闷不已者，以方寸匕白蜜一合，和冷水五合，搅和令消，顿服之，日三，热定即止。

五石汤：　治胃间热，热病后不除，烦闷口中乾渴方。

寒水石　硝石　赤石脂　龙骨　栝蒌根　牡蛎　甘草　黄芩各五分　知母　桂心　石膏各三分　大黄二分

右十二味，㕮咀，以水七升，煮取三升，分四服，日三夜一。诸本只有四石。

竹叶汤：　治五心热，手足烦疼，口乾唇燥，胸中热方。

竹叶　小麦各一升　知母　石膏各三两　茯苓　黄芩　麦门冬各二两　人参一两半　生姜五两　栝蒌根　甘草　半夏各一两

右十二味，㕮咀，以水一斗二升，煮竹叶、小麦，取八升，去滓内药，煮取三升，分三服，老小分五服。

半夏汤：　治胸中客热，心中烦满气上，大小便难方。

半夏一升　生姜八两　前胡四两　茯苓　白术各五两　甘草一两　黄芩　人参各二两　杏仁枳实各三两

右十味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。胸中大热者，沉冷服之；大小便涩，加大黄二两。一方用栀子仁二两，为十一味。

承气汤：　治气结胸中，热在胃管，饮食呕逆渴方。

前胡　枳实　桂心　大黄　寒水石　知母　甘草各一两　硝石　栝蒌根　石膏各二两

右十味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。

治热气，手足心烦热如火方：

竹叶二升　枳实三两　青葙子　白前各一两　吴茱萸　黄芩各二分　栝蒌根　麦门冬各二两　生姜六两　前胡一作芍药　半夏各五两

右十一味，㕮咀，以水八升，煮取二升，分三服。

地黄③煎：　治热方：

---

① 用：此下脱字，备急千金要方作“二”。
② 粉：备急千金要方作“粒”。
③ 黄：备急千金要方作“黄”。

地黄汁四升三合　茯神　知母　萎蕤各四两　栝蒌根五两　竹沥三合，一用竹叶　生姜汁　生地骨皮[1]　生麦门冬汁　白蜜各二升　石膏八两

右十一味，㕮咀，以水一斗二升，先煮诸药，取汁三升，去滓，下竹沥、地黄、麦门冬汁，微火煎四五沸，下蜜、姜汁，微火煎取六升，初服四合，日三夜一，加至六七合，四月五月，作散服之。

治积热方：

枳实　黄芩　大黄　黄连　芒硝各二两

右五味，为末，蜜丸，如梧子大，空心酒服三十丸，加至四十丸，日一服。

治膈上热方：

苦参十两　玄参五两　麦门冬三两　车前子二两

右四味，为末，蜜丸，如梧子大，一服十五丸，日二服。

细圆：　治客热结塞不流利方。

大黄　葶苈各三两　香豉三合　杏仁　巴豆各五[2]分

右五味，为末，蜜丸，如梧子大，每日饮服二丸，以利为度。

和剂局方

治　积　热

紫雪：　疗脚气，毒遍内外，烦热不解，口中生疮，狂易叫走，瘴疫毒疠，卒死温疟，五尸五疰，心腹诸疾，疔刺切痛，及解诸热药毒发，邪热卒黄等，并解蛊毒鬼魅，野道热毒，又治小儿惊痫百病。

黄金一百两　寒水石　磁石　石膏　滑石各三斤

已上并捣碎，用水一斛，御药院方一石。煮至四斗，去滓，入下项：

羚羊角屑　犀角屑　青木香捣碎　沉香捣碎，各五斤　一本及增注和剂院方已上四味各五两　丁香一两捣碎　玄参洗焙捣碎　升麻各一斤　甘草[3]炙，八两

已上入前药汁中，再煮取一斗五升，去滓，入下项：

朴硝精者，十斤　硝石四升，如网，芒硝亦得，每升重七两七钱半

已上二味，入前药汁中，微火上煎，柳木篦搅不住手，候有七升，投在木盆中，半日欲凝，入下项：

麝香当门子一两二钱半，研　朱砂飞，研三两

已上二味，入前药中，搅调令匀，寒之二日。

右药成霜雪紫色，每服一钱或二钱，冷水调下，大人小儿，临时以意加减，并食后服。

红雪通中散：　治烦热黄疸，脚气温瘴，解酒毒，消宿食，开三焦，利五藏，爽精神，除毒热，破积滞，去脑闷，治眼昏头痛，鼻塞口疮，重舌，肠痈喉闭，及伤寒狂躁，胃烂发斑等病。

麝香细研，半两　朱砂细研，一两　川朴硝十斤　羚羊角屑　黄芩　升麻各三两　赤芍药　淡竹叶　枳壳去穰，麸炒微黄　人参去芦　木香　槟榔　甘草生用。各二两　大青去根　葛根　蓝叶　桑白皮　栀子去皮　木通各一两半　苏枋六两

右件药，除朱砂、麝香外，并细锉，以水二斗五升，煎至九升，去滓，更以绵滤过，再以缓火煎令微沸，然后下朴硝，以柳木篦搅勿住手，候凝，次下朱砂、麝香等末，搅令匀，顿于新瓷盆中，经宿即成矣，细研，每服一钱至二钱，新汲水调下。更量老小虚实，临时加减服之。凡服灵宝丹者，先依上件服法，调此药服讫，须臾，更以热茶投之，令宣泻一两行为度，后依法服灵宝丹立效。

御药院方同。

---

① 皮：备急千金要方此下注有“切”字。
② 五：备急千金要方作“三”。
③ 草：和剂局方此下注有“锉”字。

凉膈散：　治大人小儿，腑脏积热，烦躁多渴，面热头昏，唇焦咽燥，舌肿喉闭，目赤鼻衄，颔颊结硬，口舌生疮，痰实不利，涕唾稠粘，睡卧不宁，谵语狂妄，肠胃燥涩，便溺秘结，一切风壅，并宜服之。

川大黄三因方蒸　朴硝　甘草爁，各二十两　三因方各三两　连翘二斤半　三因方四两　栀子仁　黄芩　薄荷叶，去土，各十两　得效方去梗，三因方各一两

右粗末，每服二钱，得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方三钱水一盏，入竹叶七片，蜜少许，煎七分，食后温服，得效方又云：为末，以薄荷汤调亦可。小儿可服半钱，更随岁加减，得利下住服。御药院方、王氏集验方同。

洗心散：　治风壅壮热，头目昏痛，肩背拘急，肢节烦疼，热气上冲，口苦唇焦，咽喉肿痛，痰涎壅滞，涕唾稠黏，心神烦躁，眼涩睛疼，及寒壅不调，鼻塞声重，咽乾多渴，五心烦热，小便赤涩，大便秘滞，并宜服之。

白术一两半　甘草爁　当归去苗，洗　荆芥穗　麻黄不去节　三因方去节　芍药　大黄面裹煨，去面，切焙，各六两　南北经验方、袖珍方各八两

右为细末，每服二钱，三因方一钱。水一盏，入生姜、薄荷各少许同煎，至七分，去滓温服。医方大成、集成、永类钤方同。如小儿麸豆疮疹欲发，先狂语多渴，及惊风积热，可服一钱，并临卧服，如大人五藏壅实，欲要溏转，加至四五钱，乘热服之。御药院方、王氏集验方同。得效方右锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，薄荷叶七皮，煎服为末，茶清调亦可。直指方右末，每服二钱半，生姜、薄荷少许，同煎，食后服。

八正散：　治大人小儿，心经邪热，一切蕴毒，咽乾口燥，大渴引饮，心忪面热，烦躁不宁，目赤睛疼，唇焦鼻衄，口舌生疮，咽喉肿痛，又治小便赤涩，或癃闭不通，及热淋、血淋并治。

车前子　瞿麦王氏集验方锉　滑石　大黄面裹煨，去面，切　山栀子仁　扁蓄得效方或用薄荷代木通得效方去皮节　甘草炙。各一斤

右为散，每服二钱，永类钤方三钱。水一盏，入灯心，煎至七分，去滓温服，食后临卧，小儿量力，少少与之。御药院方、王氏集验方同　得效方右锉散，每服三钱，水一盏半，用灯心十茎煎，食后临卧温服，小儿量力，少少与之。或加麦门冬去心，尤妙，　直指方右锉，每服三钱，入灯心煎，食后服。大凡心热，要得小便流利而出。

龙脑饮子：　治大人小儿．蕴积邪热，咽喉肿痛，赤眼口疮，心烦鼻衄，咽乾多渴，睡卧不宁，及除痰热咳嗽，中暑烦躁，一切风壅，并宜服之。

甘草十斤[1]，蜜爁　缩砂仁　栝蒌根各三十[2]两　石膏四十[3]两，研　藿香叶一斤半[4]　大栀子仁，微炒，百二十[5]两

右为末，每服一钱，至二钱，用新汲水，入蜜调下。又治伤寒余毒，潮热虚汗，用药二钱，水一盏，入竹叶五六片，煎至七分，温服，并食后服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

妙香圆：　治丈夫妇人，小儿诸疾。一本治丈夫妇人，时疾伤寒，解五毒，治潮热积热，及小儿惊痫百病等疾，并皆治之。

辰砂飞研，九两　牛黄　龙脑　腻粉　麝香各研，三两　御药院方，已上四味各三分　金箔九十片，研　巴豆三百一十五粒，去皮心膜，炒熟，研如面油

右合研匀，炼黄腊六两，入白沙蜜三分，同炼令匀，为圆，每两作三十丸。如治潮热积热，伤寒结胸发黄，狂走躁热，口乾面赤，大小便不通，煎大黄炙甘草汤下一圆，毒利下血，煎黄连汤调腻粉少许。如患酒毒、食毒、茶毒、气毒、风痰伏痞吐逆等，并用腻粉龙脑米饮下，中毒吐血，闷乱烦躁欲死者，用生人血下立愈。小儿百病惊痫，急慢惊风，

① 十斤：和剂局方作“十六两”。
② 十：和剂局方无此字。
③ 十：和剂局方无此字。
④ 一斤半：和剂局方作“二两四钱”。
⑤ 百二十：和剂局方作“十二”。

涎潮搐搦，用龙脑腻粉蜜汤下绿豆大二圆，诸积食积热，颊赤烦躁，睡卧不宁，惊哭泻利，并用金银薄荷汤下，更量岁数加减，如大人及妇人，因病伤寒时疾，阴阳气交结，伏毒气胃中，喘躁眼赤，潮发不定，再经日数七八日已下至半月日未安，医所不明，证候脉息交乱者，可服一圆，或分作三圆亦可，并用龙脑腻粉米饮调半盏已来，下此一服，取转下一切恶毒涎，并药圆泻下。如要却收，水洗净，以油单子裹，埋入地中，五日取出，可再与，大人小儿，依法服一圆，救三人即不堪使。如要药速行，即用针刺一眼子，冷水浸少时服之，即效更速。

龙脑鸡苏圆：　除烦解劳，消谷下气，散胸中郁热，主肺热咳嗽，治鼻衄吐血，血崩下血，血淋、热淋、劳淋、气淋，止消渴，除惊悸，凉上膈，解酒毒，又治胃热口臭，肺热喉腥，脾疸口甜，胆疸口苦。常服聪耳明目，开心益智。

鸡苏净叶一斤，即龙脑薄荷也　麦门冬四两，汤洗去心，焙　拔粹方二两　生乾地黄末六两，后入膏　真蒲黄微炒　阿胶炒微燥　真银州柴胡锉[1]，同木通以沸汤大半升，浸一二宿，绞取汁，后入药　人参去芦头　木通锉，同柴胡浸。各二两　黄耆去芦，一两　拔粹方二两　甘草一两半，炙

右除别研药后入外，并为末，好蜜二斤，先炼一二沸，然后下生乾地黄末，不住手搅，时时入绞下者[2]木通柴胡汁，慢慢熬成膏，勿令焦，然后将其余药末，同和为圆，如豌豆大，每服二十丸，嚼破，熟水下，不嚼亦得。虚劳医方大成、集成、南北经验方、袖珍方虚寒烦热，消渴惊悸，煎人参汤下，咳嗽唾血，鼻衄吐血，麦门冬汤浸去心，煎汤下。并食后，临卧服。惟血崩下血诸淋疾，皆空心食前服。治淋用车前子汤下。永类钤方同。

牛黄凉膈圆：　治风壅痰实，蕴积不散，头痛面赤，心烦潮躁，痰涎壅塞，咽膈不利，精神恍惚，睡卧不安，口乾多渴，唇焦咽痛，颔颊赤肿，口舌生疮。

紫石英研飞　直指方、得效方半两　麝香研　龙脑各五两，研　牛黄一两一分，研　直指方已上三味，各一分，得效方各一两　寒水石粉煅　牙硝枯过，研细　石膏研细。各二十两　直指方、得效方、已上三味各二两　甘草炙，十两　直指方、得效方一两　天南星七两半，牛胆制　直指方、得效方三分

右为末，炼蜜为丸，每两作三十丸，直指方、得效方、四十圆每服一丸，温薄荷人参汤嚼下，食后服。小儿常服半丸。治急惊一丸，并用薄荷水化下。

抱龙圆：　治风壅痰实，头[illegible]膈烦闷，心神不宁，恍惚惊悸，痰涎壅塞，及治中暑烦渴，阳毒狂躁。

天南星牛胆制，十六两　阿胶碎，炒如珠，二两　牛黄半两，研　白石英研飞　辰砂研，一本朱砂　生犀角　麝香各一两，研　藿香叶二两　雄黄研飞，四两　金箔　银箔各五十片，研

右件，为细末，入研药令匀，用温汤搜和为圆，如鸡头实大，每服一圆，用新汲水化破，入盐少许服，食后。

甘露圆：　治大人小儿，风壅痰热，心膈烦躁，夜卧不安，谵语狂妄，目赤鼻衄，口燥咽乾，疗中暑，解热毒。

铅白霜　龙脑各三分　牙硝枯过，三两　甘草炙，一两　寒水石粉三十二两

右为细末，用糯米糊圆，如弹子大，每服用生姜蜜水磨下半丸，新汲水亦得。小儿一丸，分五服食后。

甘露饮：　治丈夫妇人小儿，胃中客热，牙宣口气，齿龈肿烂，时出脓血，目睑垂重，常欲合闭，或即饥烦，不欲饮食，及赤目肿痛，不任凉药，口舌生疮，咽喉肿痛，疮疹已发未发，皆可服之。又疗脾胃受湿，瘀热在里，或醉饱房劳，湿热相搏，致生疸病，身面皆黄，肢体微肿，胸满气短，大便不调，小便黄涩，或时身热，并宜服之。直指方治诸疮发热。

---

[1] 锉：此下脱字，太平惠民和剂局方作"同"。
[2] 者：太平惠民和剂局方作"前"。

熟乾地黄　麦门冬去心焙　枳壳去穰麸炒　甘草炙　山茵陈[1]　枇杷叶刷去毛，净　石斛去芦　黄芩　生乾地黄　天门冬去心，焙

右等分为末，每服二钱，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方咬咀三钱。水一盏，煎七分，去滓，食后临卧温服，得效方、王氏集验方同。小儿一服分两服，仍量岁数加减与之。　直指方右末，每服二钱半，食前煎服，加乾葛、柴胡尤佳。

桂苓圆[2]　消暑圆[3]方并见诸暑门。

五淋散：　治肾气不足，膀胱有热，水道不通，淋沥不宣，出少起多，脐腹急痛，蓄作有时，劳倦即发，或尿如豆汁，或如砂石，或冷淋如膏，或热淋便血，并皆治之。又方见后。

赤茯苓六两　当归去芦　甘草生用。各五两　赤芍药去芦，锉　山栀子仁各二十两

右为细末，每服二钱，水一盏，煎至八分，空心，食前服。

消毒麻仁圆：　治诸般风气上壅，久积热毒，痰涎结实，胸膈不利，头旋目运，或因酒面炙煿，毒食所伤，停留心肺，浸渍肠胃，蕴蓄不散，久则内郁血热，肠风五痔，外则发疮疡痈瘖[4]，赤斑游肿，浑身燥闷，面上瘡赤，口乾舌裂，咽喉涩痛，痈中引饮，或伤寒时变[5]，口鼻出血烦躁者，及风毒下痓，疮肿疼痛，脚气冲心闷乱，一切风热毒气，并皆主之。

杏仁生，去皮尖，二两　大黄生，五两　山栀子仁十两

右三味，炼蜜为丸，每服三十圆，至五十圆，王氏集验方右为末，蜜丸，如梧桐子大，每服五十丸。夜卧，温汤吞下，利下赤毒胶涎为效，服时随意加减，此药甚稳善，不损脏腑，常服搜风顺气解毒，治小儿惊热，以蜜汤化下三五圆。集验方化下三丸。极效。

导赤散：　治大人小儿，心经内虚，邪热相乘，烦躁闷乱，传流下经，小便赤涩淋涩，脐下满痛。

生乾地黄　木通　甘草生，各等分

右咬咀，每服三钱，水一盏，竹叶少许，同煎至六分，温服，王氏集验方同。不拘时服。

三黄圆：　治丈夫妇人，三焦积热，上焦有热，攻冲眼目赤肿，头项肿痛，医方大成作咽喉肿闭。口舌生疮，中焦有热，心膈烦躁，不美饮食，下焦有热，小便赤涩，大便秘结，五藏俱热，即生瘖[6]疖疮痍，及治五般痔疾，粪门肿痛，或下鲜血。御药院方治吐血黄疸热病。

黄连去芦须　院方半两　黄芩去芦　王氏集验方各一两　大黄煨。各十两　院方各三钱半，集验方二两

右为末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服三十圆，集验方食后。熟水下。院方五十丸，温水送下，食前，大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、每服四十丸，热水吞下，一方用脑麝为衣，圆如大豆，夜间含化一两圆，亦好。如藏腑壅实，加服圆数，小儿积热，亦宜服之。拔粹方同。　严氏济生方，治三焦积热，头目昏痛，肩背拘急，肢节烦疼，热气上冲，口苦唇焦，咽喉肿痛，痰涎壅滞，眼赤睛疼，及大便秘涩，或下鲜血。　大黄酒蒸　黄连去须　黄芩各等分　右为细末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服五十圆，不拘时候，用温熟水送下。如脏腑壅实，可加圆数，以利为度。得效方同。

消毒犀角饮：　治大人小儿，内蕴邪热，咽膈不利，痰涎壅嗽，眼赤睑肿，腮项结核，痈肿毒聚，遍身风瘙，瘴毒赤瘟，及疮瘰已出未出，不能快透，并皆治疗，小儿瘰豆欲出，及已出热未解，急进此药三四服，快透消毒，应手神效。

鼠粘子六十四两，炒　得效方一斤，医方集成十四两　荆芥穗一本二斤　甘草炙。各一十六两　得效方各半斤　防风去苗，八两　得效方二两

右粗末，每服三钱，水一盏，煎至七分，

① 陈：太平惠民和剂局方此下注有“去梗”二字。
② 桂苓圆：方见本书卷二十五诸暑门一。
③ 消暑圆：方见本书卷二十五诸暑门一。
④ 瘖：太平惠民和剂局方作“疽”。
⑤ 变：太平惠民和剂局方作“疫”。
⑥ 瘖：太平惠民和剂局方作“疽”。

去滓，食后温服。医方大成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同　卫生易简方防风、鼠粘子，炒各一钱，荆芥、甘草炙各钱半，水一盏，煎七分，食后温服。

碧雪：　治一切积热，咽喉肿痛，口舌生疮，心中烦躁，咽物妨闷，或喉闭壅塞，水浆不下，天行时疫，发狂昏愦，并皆治之。

寒水石研飞　芒硝　石膏煅，研飞　青黛　马牙硝　朴硝　硝石　甘草各等分

右将甘草煎汤二升，去滓，却入诸药再煎，用柳木篦不住手搅，令消熔得所，却入青黛和匀，倾入砂盆内，候冷结凝成霜，研为细末，每用少许，含化咽津，不拘时候，如喉闭壅塞，不能咽物者，即用小竹筒吹药入喉中，频用神效。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

胜冰丹：　治三焦壅盛，上冲头目，赤热疼痛，口舌生疮，咽喉不利，咽物有碍，神思昏闷，并皆治之。

白药子一两半　山豆根　红内消　黄药子　甘草炙　黄连各二两　麝香研　龙脑研。各二钱

右为末，用建盏盛，于饭上蒸，候冷，入脑麝令匀，炼蜜丸，如鸡头大，每一圆含化，又用津唾于指甲上，磨少许，点赤眼，立效。

导赤圆：　治心肾凝滞，膀胱有热，小便不通，风热相搏，淋沥不宣，或服补药过多，水道蹇涩，出少起数，脐腹急痛，攻疰阴间，或心肺壅热，面赤心忪，口乾烦渴，及痈肿发背，血脉瘀闭，服此排脓，内消肿毒，疏导心经邪热，应内蕴风热，五般淋疾，并皆治之。

山栀子仁炒，一十二两　芍药赤者　茯苓去皮。各四两　生乾地黄焙　木通去节。各半斤　大黄炒，十五两　滑石四两

右为细末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服二十圆，至三十丸，食后，用温熟水吞下。

五淋散：　治证与前五淋散同。

山栀仁炒，十四两　淡竹叶四两　芍药赤者　茯苓去皮。各半斤　山茵陈去根，二两　一本日乾　木通去节　甘草炙　滑石各六两

右为末，每服三钱，水一盏，煎至八分，空心服。

麦门冬散：　治丈夫妇人，蕴积邪热，心胸烦闷，咽乾口燥，睡卧不安，或大小肠不利，口舌生疮，并皆治之。

芒硝一两　麦门冬去心，三分　小草一本去心　黄连去须　升麻去粗皮　犀角屑　甘草炙　黄芩枳壳去穰，麸炒　大青去根。各半两

右为末，每服三钱，水一盏，煎至七分，食后温服。

真珠散：　治丈夫妇人，五藏积热，毒气上攻，心胸烦闷，口乾舌燥，精神恍惚，心忪闷乱，坐卧不宁，并宜服之。

真珠粉　琥珀　寒水石火煅，醋淬　牙硝枯研　栝蒌根末　铁粉　甘草末生用　朱砂研飞　川大黄

右等分，为末，拌匀，每服一钱，以竹叶汤温调下。

灵液丹：　治一切风热，藏腑积热，毒气上攻，胸膈烦躁，口舌乾涩，心神壅闷，咽喘不利，饮食无味。

寒水石火煅，研飞　石膏研　栝蒌根　乌梅去核炒　赤茯苓去木　葛根各一两　麦门冬一两半　龙脑别研，一钱

右将麦门冬去心讫，并为末，入研药令匀，炼蜜圆，如弹子大，每服一圆，薄绵裹，含化咽津。

大全本草

刘禹锡传信方著石旻山人甘露饮：　疗热壅凉膈，上殴积滞。蜀朴硝成末，每一大斤，用蜜，冬用十三两，春夏秋用十二两，先捣筛朴硝成末，后以白蜜和令匀，便入新青竹筒随小大者一节，着药得半筒已上即止，不得令满，却入炊甑中，令有药处在饭内，其虚处出其上不妨甑篦即得，候饭熟取出，承热绵滤入壹瓷钵中，以竹篦搅，勿停手，令至凝，即药成，收入合中，如热月，即于冷水中浸钵，然后搅，每食后或欲卧时，含一匙半匙，渐渐咽之，如要通转亦得。

集验方治风热心躁，口乾狂言，浑身壮热，及中诸毒，龙脑甘露丸：　寒水石半斤，烧半日，净地坑内，盆合四面湿土拥起，候经宿取出，入甘草末、天竺黄各二两，龙脑二分，糯米膏丸，弹子大，蜜水磨下。

广利方治骨节热积，渐黄瘦。黄连四分，碎切，以童子小便，用大合浸经宿，微煎三四沸，去滓，食上分两服，如人行四五里，再服。

药性论云：生姜主中热不能食，捣汁和蜜服。

广利方治骨节热积，渐黄瘦。大黄四分，以童子小便五大合，煎取四合，去滓，空腹分为两服，如人行四五里，再服。

食疗苦竹茹，主下热壅。苦竹根细锉，一斤，水五升，煮取汁一升，分三服，大下心肺五脏热毒气。

药性论云：虎杖治大热烦躁，止渴利小便，压一切热毒，暑月和甘草煎，色如琥珀，可爱堪看，尝之甘美，瓶置井中令冷彻如冰，白瓷器及银器中盛，以茶啜之，时人呼为冷饮子，又且尊于茗，能破女子经候不通，捣以酒浸，常服，有孕人勿服，破血。

孟诜云：黄雌鸡，治人热毒发，可取三颗鸡子白，和蜜一合服之，差。

神巧万全方

治肾热劳，四肢肿急，蛲虫如菜虫生[1]□中方：

贯众 三枚，熬　乾漆 二两，熬　吴茱萸 五十枚　杏仁 四十枚　芜荑　胡粉　槐皮 各一两

右件为散，平旦以井花水服方寸匕，加至一匕半。

直　指　方

积热证治

小柴胡汤[2]：　诸热通用。　败毒散[3]解热次之。 方并见伤寒门。

三黄汤：　治积热蕴隆，三焦皆热，大小便闭。

黄连 去须　黄芩 诸方去芦　大黄 湿纸煨、等分

右锉细，每服三钱，姜三片，慢火略煎，食后服。　医方大成右咬咀，每服四钱，水一盏， 寿域神方每服三钱，水一盏半。煎七分，空心服。 医方集成、南北经验方、神珍方、永类钤方同，卫生易简方，此下云：或炼蜜丸，如桐子大，白汤下四十丸。

三黄圆：　证治同前。即前项药品，等为末，炼蜜圆，桐子大，每三四十圆，熟水下。

1　生：此下脱字，疑为“肛”或“肠”。
2　小柴胡汤：方见本书卷六十二伤寒门三十六引永类钤方。
3　败毒散：方见本书卷六十三伤寒门三十六引永类钤方。

四顺清凉饮：　治血热蕴结壅滞。卫生宝鉴名清凉四顺饮子，治一切丹毒，积热壅滞，咽喉肿痛。

大黄 米上蒸，日乾　赤芍药　当归 宝鉴去芦　甘草 微炙，等分

右为粗末，每二钱半，慢火煎服，宝鉴每服一[1]钱，分半[2]盏，煎至七分，去粗，食后温服。小柴胡汤亦治血热，可择用。　袖珍方右等分，水二盏，煎至八分，去滓，通口服，食后。

得效方治 御药院方名清凉饮子，治小儿血脉壅实，腑脏生热，颊赤多渴，五心烦燥，睡卧不宁，四肢抽掣，及因饮食不时，寒温失度，血气不理，肠胃不调，或温壮连滞，欲成伏热不歇，欲发风痫，又治风热结核，头面疮疖，目赤咽痛，疮疹余毒，一切壅滞，并宜服。

大黄 米下蒸，切，焙　赤芍药　当归 去芦　甘草 各等分。　右锉散，每服三钱，水一盏半煎，院方每服一钱，水一中盏，煎至七分，去滓。食后，临卧温服，小儿量大小虚实加减，微溏利为度。加荆芥穗尤妙。

木通散：　治诸热利小便。

生乾地黄　木通　荆芥　地骨皮　桑白皮 炒　甘草 炙　北梗 等分

右锉，每三钱，姜三片，煎服。

甘豆汤：　治诸热烦渴，大小便涩。

黑豆 二合　甘草 二钱

右生姜七片，井水煎汁服。

黄连汤：　治一切热，血热、眼热、酒热，并主之。

黄连 去须，锉碎　袖珍方净，不以多少

右以井水浸良久，磁碗盛之，置铁铫内，隔汤烧取清汁服，再烧。

解毒雄黄圆：　取积下热。得效方此下云：去风毒

雄黄 研飞　川郁金 各一分　巴豆 十四箇，去油

右末，醋煮面糊圆，得效方稀水面糊圆，或水圆。麻子大，每服五圆，加至七圆，热茶清下，里实用此，喉闭以热茶清调灌。

竹茹汤：　治胃热而呕吐。欲知胃热，手足心皆热者是。

半夏 三分，用姜汁半盏，浆水一升，煮去半，切，焙　乾葛 三两　甘草 三分，生

右锉散，每三钱，青竹茹一弹子许，姜枣煎，温服。或加前胡。

诸热，酒蒸黄连圆、黄连阿胶圆，皆可用。

严氏济生方

积　热

利膈汤：　治上膈壅热，口苦咽乾，痰唾稠粘，心烦喜冷，咽喉生疮疼痛，但是一切上壅之证，皆可服之。

防风 去芦　鸡苏叶　桔梗 去芦　牛蒡子　荆芥穗 各一两　川升麻　人参　甘草 炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

宣　明　论

神芎丸：　治一切热证。常服保养，除痰饮，消酒食，清头目，利咽膈，能令遍身结滞宣通，气利而愈，神强体健，耐伤省病，并妇人经病，及产后血滞，腰脚重痛，小儿积热，惊风潮搐，藏用丸亦曰显人丸，加黄连、薄荷、川芎、 各半两。名曰神芎丸。

大黄　黄芩 各二两[3]　牵牛　滑石 四两[4]

---

① 一：卫生宝鉴作“五”。
② 分半：卫生宝鉴作“水一”。
③ 两：普济方卷一百十九积热痼冷门作“（钱）”。
④ 四两：普济方卷一百十九积热痼冷门作“各四钱”。

右为细末，滴水为丸，如小豆大，温水下十丸至十五丸，每服加十丸，日三服，冷水下亦得，或炼蜜丸愈加①，或久病热郁，无问瘦悴老弱，并一切须可下者，治自十丸，每服加十丸，以利为度，如常服此药，但除肠垢积滞，不伤和气，推陈致新，得利便快，并无药燥搔扰，亦不困倦虚损，颇逐②病人心意，或热甚必须急下者，便服四五十丸，未利再服，以意消息。三五岁孩儿，丸③麻子大。凡此一法，此药至善，常服二三十丸，不利脏腑，但有益，且④无损。或妇人血下恶物，加桂枝 半两，病微者常服，病重者亦取利，因而结滞开通，恶物自下也。此方除藏府滑泄者，或重寒脉迟者，或妇人经病产后，血下不止者，及孕妇等，则不宜服。除此以外，一切风热杂病，闷壅塞，神气不和，或平人保养，常服自显其功。苦以效验，观其药味，则非明本草造化之理者，不可得而知其然也。犹孔子赞易道明显，应化万仁之善，而不见其大道之用功⑤，故曰：显诸仁藏诸用，因以云一藏用九⑥，亦其义也。兼以世讹之久矣，而反不喜此等妙方，不肯服之，每有久获大效，而诚恳求其方，不得已而授之，既见其方，反生疑惧，不复用焉。亦有效而忘⑦信求其方，务以广传救疾，因而众议曰⑧端，拟疑妄生谤说，使致俗医皆畏之，政⑨道不将神，断⑩有妨病者，后之君子，但行其药，明显诸人，勿示其方，而密藏诸用耳！或以一法，加黄连、川芎、薄荷等，各半两。治一切头目昏眩者，愈佳。

柴胡饮子： 治解一切肌药⑪蒸，积热作发，寒热往来，表热里和则发寒，里热表和则发热，邪热半在表半在里，出入进退无和，即寒热往来，阴阳相同⑫也。畜热寒战，表之阳和正气，与邪热并畜于里，脉道不行，故身冷脉绝，寒战而反烦渴也。及伤寒发汗不解，或中外诸邪热，口乾烦渴，或下后未热⑬愈，汗后劳复，或骨蒸肺痿喘嗽，妇人余疾，产后经病。

柴胡 人参 黄芩 甘草 拔粹方炙 大黄 当归 芍药 各等分

右为末，每服抄三钱，拔粹方四钱。水一盏，生姜三片，煎至七分，温服，日三服，病热甚者加减之。

崔宣武柴胡饮子： 加半夏 五味子 桔梗 各三钱

刘庭瑞柴胡饮子：与前分两不同，故以录之而以。⑭

柴胡 甘草 二两 黄芩 当归 芍药 大黄 各一两 人参 半两 半夏 半两

右如大劳热病，五七钱，以利为度，未利更加，使病不再发。

木香万安丸： 治一切风热怫郁，气血壅滞，头目昏眩，鼻塞耳鸣，筋脉拘倦，肢体焦痿，咽益⑮不利，胸膈痞塞，腹胁痛闷，肠胃燥涩，淋闭不通，腰脚重痛，疝瘕急结，痃癖坚积，肠垢⑯胃满，久不了绝，走注疼痛，暗风痫病，湿病腹胀水肿。

木香 揀柱 甘遂 各一分 牵牛 二两 大戟 半两 大黄 红皮 槟榔 半夏 蜜 各一两 皂角 二两，不冲⑰肥好者，洗净，水三盏煮，三两沸取出，捶碎，揉取汁，再熬成稠膏，下蜜，煞三⑱沸取出

右膏丸，小豆大，每服十丸至十五丸，生姜汤下，小儿丸如麻子大。水肿痫病诸积，快利为度。

玉芝徐老丸： 治一切风壅，消痰利膈，胸胁痞闷，美饮食，调五味。 徐者⑲，缓慢迟老。

---

① 加：宣明论作“佳”。
② 逐：宣明论作“遂”。
③ 丸：此下有“如”字。
④ 且：宣明论无此字。
⑤ 用功：宣明论作“功用”。
⑥ 九：宣明论作“丸”。
⑦ 忘：宣明论作“志”。
⑧ 曰：宣明论作“百”。
⑨ 政：宣明论作“致”。
⑩ 断：宣明论作“但”。
⑪ 药：宣明论作“骨”。
⑫ 同：宣明论作“胜”。
⑬ 未热：宣明论作“热未”。
⑭ 而以：宣明论无此二字。
⑮ 益：宣明论作“嗌”。
⑯ 垢：宣明论作“滞”。
⑰ 不冲：宣明论作“要得”。
⑱ 三：宣明论作“二”。
⑲ 者：宣明论作“老”。

天南星　乾姜各半两　黄柏一两半　牵牛四两　半夏　白矾　大黄各一两　蛤粉二两

右为末，滴水和丸，如小豆大，每服一十丸、至二十丸，温水下，食后，日三服。常服顺气调血，令人徐老，或已衰大便结者，除肠垢积物，可渐加至三五十丸，孕妇滑泄病忌服，滑泄为牵牛大黄，孕妇为南星半夏。

消痞丸：　治积湿热毒甚者，身体面目黄，心胁腹满呕吐，不能饮食，痿弱难以运动，咽益①不利，肢体焦胝，眩悸膈热，坐卧不宁，心火有余而妄行，上为咳血衄血，下为大小便血，肠风痔瘘，三焦壅滞闷瘴，热中消渴，传化失常，小儿疳积热。　御药院方治酒毒面毒，上焦蕴热，痰实气涩，皮肤乾燥，多渴饶睡，神志恍惚，头目昏眩，饮食迟化，不能胜克。

黄连　乾葛各一两　院方各二两　黄芩　大黄　黄柏　栀子院方大栀子　薄荷　藿香　厚朴　茴香炒。各半两　院方各一两　木香　揀桂各一分　院方各半两　青黛一两，研　院方二两　牵牛一②两　院方炒，四两

右为细末匀，水丸如小豆大，每服十丸，新水下，温水亦得。小儿丸麻子大。病本湿热内余③，本自利者，，去大黄，牵牛，忌发热诸物。　院方右为细末，滴水为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后温生姜汤送下。

和中丸：　治口燥舌乾，咽益④不利，胸胁痞满，心腹痛闷，小便赤涩，大便结滞，风气怫郁，头目昏眩，筋脉拘急，肢体疼倦，一切风壅，常服宽膈美食，消痰止逆。

牵牛二⑤两　官桂一分　大黄　红皮　黄芩　茴香各半两　木香一两⑥　滑石二两

右为末，滴水丸，如小豆大，每服二十丸，煎生姜汤下，温水亦得，日三服。

崔宣武和中丸：　大黄一两　茴香炒　外七味同。

龙脑丸：　治大小人一切蕴积，热毒气不散，及失阴癔⑦疹。

龙脑　朱砂　鹏砂　牛黄各等分

右为末，熔黄腊为丸，如米粒大，每服三五丸，浸⑧甘草人参汤下，不计时候。

大金花丸：　治中外诸热，寝汗咬牙，睡语惊悸，弱⑨血淋闷⑩，咳衄血，瘦弱头痛、并骨蒸肺痿劳嗽，去大黄加栀子，名曰栀子金花丸，又名寄⑪济解毒丸。

黄连　黄柏　黄芩　大黄各半两

右为末，滴水丸，如小豆大，每服三二十丸，新汲水下，自利去大黄加栀子。小儿丸如麻子大三五丸。

当归龙胆丸：　治肾于⑫阴虚，风热蕴积，时发惊悸，筋惕搐搦，神志不宁，荣卫壅滞，头目昏眩，肌肉瞤瘛，胸膈痞塞，咽嗌不利，肠胃燥涩，小便溺闷，筋脉拘苛⑬，音付⑭，急也，重也。肢体痿弱，暗风痫病，小儿急慢惊风，常服宣通血气，调顺阴阳，病无再作。

当归焙　草龙胆　大栀子　黄连　黄柏　黄芩各一两　大黄　芦荟　青黛各半两　木香一分　麝香半钱，别研

右为末，炼蜜和丸，如小豆大，小儿麻子大。生姜汤下，每服二十丸，忌发热诸物。兼服防风通圣散。

四生丸⑮：　治一切热疾。常服润肌肤，奈老。诸热证皆可服。

大黄　牵牛　皂角各二⑯两　袖珍方各一两　朴硝半两

右为末，滴水和丸，如桐子大，每服三十丸，白汤下，自十丸服至三十丸，食后。

---

① 益：宣明论作“嗌”。
② 一：宣明论作“二”。
③ 余：宣明论作“甚”。
④ 益：宣明论作“嗌”。
⑤ 二：宣明论作“一”。
⑥ 两：宣明论作“分”。
⑦ 阴癔：宣明论作“喑”。
⑧ 浸：宣明论作“炙”。
⑨ 弱：宣明论作“溺”。
⑩ 闷：宣明论作“闭”。
⑪ 寄：宣明论作“既”。
⑫ 于：宣明论作“水”。
⑬ 苛：宣明论作“奇”。
⑭ 音付：宣明论作“奇痛”。
⑮ 四生丸：宣明论作“软金丸”。
⑯ 二：宣明论作“三”。

妙香丸：　治一切久远沉积，伤寒结胸，大阳厥证，燥郁攻不开者，皆可服，此药亦名大圣丸。

芭豆去皮，不出油　腻粉　硇砂　朱砂　水银各一钱，锡结砂子　龙脑　麝香　朱黄少许

右为末，炼蜜和丸，又一方用腊丸。如皂子大，用药时急要动，一丸分作三丸，剖作眼子，冷水浸，煎大黄汤下，然后服热茶一碗便行也。房[1]方内无硇砂，加金薄。

新补妙攻藏用丸：　治亦名显丸[2]，又名神芎丸。治呕哕不食，痿弱难运，血溢血泄，淋闷不通，或泄利，三焦壅滞，传化失常，功不可述，并宜服之。

大黄　黄芩　黄连各半两　黑牵牛二[3]两　荆芥穗二两　防风二[4]分　川芎一两　木香二分　官桂三分，去皮　滑石二两

右为末，滴水丸，如小豆大，每服二十丸、三十丸、生姜汤下，日三服，温水亦得。

伏神散：　治胆热多睡，神思不安，昏闷。

伏神去皮　麦门冬　地骨皮　茯苓各一两　白鲜皮　酸枣仁生　沙参　甘草半两，炙

右为末，每服三钱，水一盏，煎至六分，去滓，食后温服。

东垣试效方

烦热发热

朱砂安神丸兰室秘藏名安神丸。治心神烦乱，怔忡，兀兀欲吐，胸中气乱而热，有似懊侬之状，皆鬲上血中伏火，蒸蒸而不安，宜用权衡法，以镇阴火之浮行[5]，以养上焦元气。

朱砂一钱，另研，水飞阴乾，秤　黄连去须，拣净，酒制，秤一钱半　炙甘草半钱　生地黄五分　秘藏酒生地黄　当归去芦半钱　秘藏酒当归身

内经云：热淫所胜，治以甘寒，以苦泻之。以黄连之苦寒，去心烦除湿热为君，以甘草、生地黄、之甘寒，泻火补气，滋生阴血为臣，以当归补血不足，朱砂纳浮溜之火而安神明也。右四味为细末，另研朱砂，水飞如尘，阴乾为衣，汤浸蒸饼为丸，如黍米大，每服十五丸，津唾咽下，食后。

黄连安神丸：兰室秘藏名朱砂安神丸。治心烦懊侬，反覆心乱，怔怔上热，胸中气乱，心下痞闷，食入反出。

朱砂四钱　黄连五钱　生甘草二钱半

右为细末，汤浸蒸饼丸，如黍米大，每服一十丸，食后，时时津唾咽下。内经云：心肺位近。故近而奇偶，制其小，服此缓治之理也。

当归补血汤：　治肌热燥热，目赤面红，烦渴引饮，昼夜不息，其脉洪大而虚，重按全无。通评虚实论云：脉虚血虚，脉实血实，又云：血虚发热，证象白虎，惟脉不长实为辨也。若误服白虎汤必死，此病得之于饥困劳役。

黄耆[6]　□两　当归二钱酒制

右㕮咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，稍热服之，空心食前。

柴胡升麻汤：　治男子妇人，四肢发困热，筋骨热，表热如火，燎于肌肤，扪之烙人手热[7]。夫四肢者，属脾，脾者，土也，热伏地中，此病多因血虚而得之也。又有胃虚过食冷物，郁遏阳气，于脾上之中，并宜服之。

羌活　升麻　葛根　白芍药　人参　独活各半两　柴胡三钱　甘草炙，三钱　防风二钱半　生甘草二钱

右件，㕮咀，如麻豆大，每服五钱，水

---

1. 房：宣明论作“局”。
2. 治亦名显丸：宣明论作“亦名显仁丸”。
3. 二：宣明论作“一”。
4. 二：宣明论作“一”。
5. 行：兰室秘藏作“越”。
6. 耆：此下注文脱字，兰室秘藏作“一”。
7. 热：兰室秘藏无此字。

三盏，煎至一盏，去滓温服，忌寒冷之物。

火郁汤：　治五心烦热，是火郁于地中，四肢者，脾土也，心火下陷于脾土之中，郁而不得伸，故经云：火郁则发之是也。

升麻　葛根　柴胡　白芍药　炙甘草各一两　兰室秘藏五钱　防风半两

右件，㕮咀，如麻豆大，每服秤三钱，或四钱，秘藏五钱。水二大盏，入连须葱白三寸，煎至一盏，去滓，稍热服之，无时。

御药院方

治　积　热

加减火[1]府丸：　治心经蕴热，头目壅赤，小便秘涩。

生乾地黄洗、切焙，一两　木通两半　黄连去须、三分　黄芩去黑皮，一分　赤茯苓去黑皮，半两

右为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服三十丸，至四十丸，食后温水下。

神芎丸：　治肾水真阴本虚，心火狂阳积甚，以致风热壅滞，头目昏眩，肢体麻痹，皮肤瘙痒，筋脉拘倦，胸膈痞闷，或鼻窒鼽衄，口舌生疮，咽嗌不利，牙齿疳蚀，或遍身多生疮疥，或睡语咬牙，惊惕虚汗，或健忘心忪，烦燥多渴，或大小便涩滞，或烦热腹满，或酒过积毒，或劳役过度，中外一切劳损，神狂气乱，心志不宁，口苦咽乾，饮食减少，变生风热诸疾，虚羸困倦，或酒病瘦悴，及老弱虚人，尤宜服之，或脾肾阴虚，风热燥郁，色黑齿槁，身瘦耳焦，或热中烦满，饥不欲食，或瘅成消中，善食而瘦，或消渴多饮而数小便，及常服保养，除痰饮，消酒食，清头目，利咽膈，能令遍身结滞宣通，气和而愈，神强体健，耐伤省病，并妇人经病，及产后血滞，腰脚重痛，及小儿积热，惊风潮搐，并皆治之　　医方大成治心经积热，风痰壅滞，头目赤肿，或有疮疖，咽膈不利，大小便闭涩，一切风热之证，并宜服之。

大黄生　黄芩各二两　生牵牛　滑石各四两　黄连　薄荷叶　川芎各半两

右为细末，滴水为丸，如梧桐子大，每服四十丸，至五十丸，温水下，食后。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。

贺兰先生解毒丸：　亦名保命丹，又名化毒丹。善解诸毒，药毒、酒毒、山岚瘴毒、果毒、肉毒、面食、鱼菜痰，冬月丹毒，夏月暑毒，伤风后余热，小儿疮疹后毒，并皆治之，及喉闭之患，应是有名毒，悉皆治之。

管仲　茯苓　黄药子　蓝根　乾葛　地黄　雄大豆　甘草　滑石　缩砂仁　阴地厥　薄荷各二两，好者用　土马骝　绿豆粉　益智　寒水石　山豆根　紫河车　马臂孛　草龙胆　白僵蚕　百药煎　山栀子　大黄各一两

右件，二十四味，去土，水洗净，焙乾为细末，蜜水浸饼为丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，新水送下，小儿一丸，分作四服，煎薄荷汤，放冷磨下，小儿急惊，磨刀水下，更在临时，看病大小，加减服之。此药长宜将带备急，若夏月频服，使诸疾不生，神效不可尽述。

治时疾神圣热药：

白花蛇肉　黑乌蛇肉　紫色雄黄各二钱　锦文大黄半两

右四味，各生用，捣罗为细末，大人每服三四钱，水一盏半，同煎三五沸，食后稍热服。病大者，每日三四服；若十岁已下小儿，每服一钱半至二钱，煎服同上法。

黄连解毒汤：　治大热甚烦，错语不得眠。

黄连七钱半　黄柏　栀子各半两　黄芩一两

---

① 火：御药院方同。普济方卷一百十九积热瘴冷门作"太"。

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎取一汤热去滓服①，未知再服。拔粹方同，又云海藏加防风、连翘，为金花丸，治风热，加柴胡，治小儿潮热，与四物相合，为各半汤，治妇人潮热。　王氏集验方治大热甚烦，错语不得眠，及伤寒汗下吐后，表里热势更甚，寒凉诸药，不能退其热者，黄连 去须　黄柏 去皮　黄芩　大栀子右等分，锉如麻豆大，每服五钱，水一盏，煎七分，去滓温服，或腹满呕吐，或欲作利者，每服加半夏 三个，生用　厚朴 二钱　茯苓 二钱　用水一盏半，生姜三片，煎至半盏，去滓温服，名曰半夏黄连解毒汤。

牛黄泻心汤：　治心经邪热，狂语，精神不爽。

脑子 二钱半　牛黄 二钱半　大黄末生，一两　朱砂 二钱半

右同研极细，每服三钱，凉生姜蜜水调下。

无忧散：　治诸热谵语，精神昏冒，及里有畜热。

天南星 牛胆穰为细末，一两　脑子半钱

右二味，同研匀，每服三钱，浓煎人参汤调下，如人行三里地，更饮人参汤一盏投之，须臾，下恶物为度。累有效。

清心丸：　治经络中热，梦漏②，心忪恍惚，鬲热梦遗，不可全作虚冷，亦有经络热而得之也。

黄柏 二两，生用　龙脑 二钱

右二味，为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服一十丸，临卧麦门冬酒送下。袖珍方同。

时毒药：　治时疾，生热肫膋在咽喉间，憎寒壮热，头痛头面赤肿，壮若雷霆，相传染无可救者，并宜服之。

大黄 生用　寒水石 生用　当归 各等分

右为细末，每服二三钱至五钱，无根水调下，食后服，临时觇虚实加减服之。

酒蒸黄连丸：　治消渴，日饮水数升，渐至三二斗，小便五七十次，发热瘦弱，口甘，食已如饥，此名消瘅，今用黄连，味苦寒无毒，除热气，止烦渴，厚肠胃，消渴之人饮水，脾胃恶湿，黄连为对。

黄连 净，半斤，酒二升，重汤蒸，候时取出暵乾

右为细末，滴水和丸，如梧桐子大，每服五十丸大，茶饭前服之，温水送下，初伏日为头服之。　医方大成治膈热，解酒毒，厚肠胃，黄连 半斤，净，用酒二升，浸以瓦器置甑上，累蒸至烂、取出晒干。右为末，滴水圆，如梧桐子，每服五十圆，食前，温水吞下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、卫生易简方同。

管仲散：　解一切诸热毒，或中食毒、酒毒、药毒等，并皆解之。

黄连　管仲　甘草 各三钱　骆驼蓬 五钱

右为细末，每服三钱，冷水调下。

海仙丸：　治诸伏热，头目不清，神志昏塞，解诸大③毒，以取水之精。渍于舡板木中，缕④见风日，久则日炙，变为青色，以取太阳之气，水见大阳之气而暵⑤曝，中有阴阳之气，结而不散，聚而成青，服之分阴阳，去邪热，调府藏，圣人处治，以度物之气味所用，且如东壁墙上土，取之以新水调化，取清水服之，治府脏不调，谓脾主于土，脾受湿濡泻，取以大阳真火，其土引入于脾，藉太阳真火之气，以除去其湿，而吐泻得止。又以鱼骨入喉中肉内不出，烧鱼网灰，新水调服，其鱼骨即时便出。又有日蚀疮不愈者，令人烧救日鼓杖烧灰，乾渗疮上立已。此圣人取其物类相感故也，具舡板青与上同意。

舡板青 五两　酥油饼末 一两半

右为细末，稀面糊和丸，如梧桐子大，每服四五十丸，酒送下，不拘时候。

---

① 煎取一汤热去滓服：御药院方同。卫生宝鉴作“煎至一盏，去滓热服”。

② 梦漏：御药院方同。普济方卷一百十九积热痼冷门作“满”。

③ 大：御药院方同。普济方卷一百十九积热痼冷门作“火”。

④ 缕：御药院方同。普济方卷一百十九积热痼冷门作“屡”。

⑤ 暵：御药院方同。普济方卷一百十九积热痼冷门作“炽”。

得 效 方

积 热

荆黄汤： 治风热结滞，或生疮疖。

荆芥 四两 卫生易简方三钱 大黄 一两 易简方一钱

右锉散，每服三钱，水一盏半，煎，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、寿域神方、易简方，水一盏，煎六分。空心服。

青金丹： 清心解热，除潮，治谵语，舌生白胎，痰盛气壅，烦渴引饮，及时行热疫，发热如火，连日不愈，或热极生风。大人小儿均可服。

天门冬去心 麦门冬各一两 天麻二分 全蝎大者，五个 牙硝二钱 天竺黄二分 鹏砂一钱 雄黄 一钱 紫粉 四钱 白附子 二分 辰砂 一钱 水粉 一两 片脑子 半钱 生麝香 半钱 金银箔 各十片

右别研脑、麝、辰砂、水粉、金银箔，同前药末，入白面二两，水圆以靛花为衣，如箸头大，每圆用麦门冬、生地黄、灯心、薄荷煎汤，磨化服，合时加甘草、人参，尤妙。

薄荷煎： 治口舌生疮，痰涎壅塞，咽喉肿痛。

薄荷 一斤，取头末，用二两半 医方集成三两半 脑子 半钱，别研 川芎 半两，取末，二钱 甘草 半两，取末，二钱半 缩砂仁 半两，取末，二钱

右和匀，炼蜜成剂，任意嚼咽，一方无脑子，有桔梗。 医方大成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

玄明粉： 治邪热所干，膈上气滞，五脏秘涩。

右以朴硝煎过澄滤五七遍，至夜，于星月下，露至天明，自然结作青白块子，用瓷罐子按实，卫生易简方盐泥固济。于炭火内，从慢至紧，自然成汁，煎沸，直候不响，再加顶火，一煅便取出，于净地上倒下，用盆合盖了，以去火毒，然后研为细末，每二斤 易简方一斤。入甘草生熟二两为末，一处搅匀，临卧酌量用之，或一钱二钱，以桃花煎汤，或葱白汤下，朴硝性本寒，烧过性温无毒。 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方，同。易简方此下云：白色者中用，黄者不堪勿以萝卜同煎，去咸尤妙。

天竺黄散：医方大成名天竺散。 治脏腑积热，烦躁多渴，口舌颊生疮，咽喉肿痛，目赤鼻衄，丹瘤结核，痈疮肿痛，上壅痰喘，伏暑燥热疮疹。

山栀子 去壳 连翘 各三钱 甘草 三两二钱 瓜蒌根 一两六钱 雄黄 鸡冠色者，半钱 天竺黄 五钱 大成无 郁金 用皂角水煮，切片焙乾，三钱

右为末，每服一钱，食后临卧，汲新水调下，妙。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、与大成同。凡积热病服之，胸次顿爽，或溏利，疮疾服之，厚痂成片自落。

神芎圆①： 治诸热。 方见头面门。

大三黄圆： 治上焦壅热，咽喉肿闭，心隔烦躁，小便赤涩，口舌生疮，目赤睛疼，燥渴，心烦齿痛。

大柏皮 黄连 山豆根 黄芩 各四钱 滑石 二钱 黄药 四钱 鹏砂 二钱 脑子 麝香 甘草 各一钱 百草霜 四钱

右为末，新汲井花水圆，如小指头大，每服一圆，入口噙化，旋旋咽下。

防风通圣散②： 治一切风热郁结，气血壅滞，筋脉拘挛，手足麻痹，头痛昏眩，腰脊强痛，口苦舌乾，咽嗌不利，胸隔痞塞，咳嗽喘满，肠胃燥涩，大小便秘难，中风暴喑不语，风热疮疥，并酒热毒，小儿热甚惊风，并宜服之。 方见诸风门。

---

① 神芎圆：方见本书卷八十一头面门三。

② 防风通圣散：方见本书卷二十二诸风门十。

拔粹方

热　论

有表而热者，谓之表热，无表而热者，谓之里热，有暴热者，病在心肺，有积热者，病在肾肝。治暴热者，局方雄黄解毒丸；积热者，局方妙香丸；暴热心肺上喘者，谓之高喘，木香金铃散主之；上焦热而烦者，大黄散主之；藏府秘者，牛黄散主之；有上焦热而无他证者，桔梗汤主之；有病久憔悴发热盗汗，谓之五藏齐，此热劳骨蒸之病也，瘦弱虚烦，肠癖下血，皆蒸劳也。治法宜养血益阴，热能自退，此谓不治而治也。钱氏地黄丸主之。

木香金铃散：

大黄 半两　金铃子三钱　木香三钱　轻粉少许　朴硝 二钱

右为末，柳白皮[1]□调下，食后服三钱，或四钱，以利为度，喘止则已。

大黄散：　治上焦虚烦，燥热不能睡卧。

栀子仁　大黄　蔚金 各半两　甘草 二钱半

右为末，每服三四钱，水煎，食后微利则已。

牛黄散：　治上焦热，藏府秘结。

大黄 一两　白牵牛 头末五钱

右为细末，有厥冷，用酒调下三钱，无厥冷而手足烦者，蜜汤调下。

王氏集验方

治　积　热

春冰散：　治脾肺积热，咽喉赤肿疼痛。

大黄 生，一两　盆硝 二两　薄荷　甘草 炒。各三两

右细末，每服二钱，食后新水一盏调服，入蜜少许。

栀子金花丸：　袖珍方名大金花丸。　治中外诸热，寝汗咬牙，睡语惊悸，溺血淋闭，咳血衄血，瘦弱头痛，骨蒸肺痿喘嗽。袖珍方此下云：去大黄，加栀子，名曰栀子金花丸，又名既济解毒丸。

黄连　黄柏　黄芩　山栀仁 袖珍方无黄芩、山栀仁，用茯苓、大黄

右等分，为末，滴水丸，如小豆大，每服二三十丸，新汲水下。袖珍方此下云：自利去大黄，加栀子。小儿丸如麻子大三五丸，加琥珀，名琥珀丸。

医方大成

积　热

和剂方八正散②：　治大人小儿，心经蕴热，咽乾口燥，目赤睛疼，脏腑秘结，小便赤涩。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同，方见诸淋门。

本事方清气散：　治风壅痰涎，上膈烦热。

前胡　柴胡　川芎　枳壳　白术　青皮　羌活　独活　甘草　茯苓　人参 各等分

右为末，每服二钱，水一盏，永类钤方二盏。荆芥一穗、煎七分服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

---

① 皮：此下脱字，普济方卷一百十九积热痛冷门作“汤”。

② 八正散：方见本书卷一百三十三诸淋门二引简易方。

南北经验方

积　热

拔粹方润肺汤：发明内。治大肠燥结不通。

升麻　当归尾　生甘草　煨大黄　桃仁　麻黄　熟地黄各一钱　生地黄二钱　红花三分

右件，锉如麻豆大，都作一服，水三盏，先件药湿煎至一盏，热服食前。袖珍方同。

拔粹方滋肾丸：发明内。治不渴，小便闭，邪热在血分也。

黄柏三两，细锉，酒拌阴干　知母二两，酒浸，阴干　肉桂一钱半

右上二味气俱阴，以同肾气，故能补而泻下焦火也，桂与火邪同体，故曰寒因热用，凡诸病在下焦皆不渴[1]□，熟水为丸，百沸汤下。袖珍方同。

袖　珍　方

积　热

天门冬散：　治肺壅脑热，鼻乾无涕，大肠秘涩，卧眠心躁。

天门冬　大黄　升麻　桑白皮　枳壳　甘草各五钱　荆芥一两

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食后。

人参泻肺汤：　治肺经积热，上喘咳嗽，胸胁胀满，痰多，大便涩滞。

黄芩　栀子　枳壳炒　人参　薄荷　连翘　甘草炙　杏仁炒，去皮　桑白皮炒　大黄加桔梗炒。各等分

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食后用。

全真丸：　治五脏积热，洗涤肠垢，润利燥涩，风毒攻疰，手足浮肿，或顽痹不仁，痰涎不利，涕唾稠粘，胸膈痞塞，脐腹胀满，饮食减少，困倦无力，伤内，并宜服之。

黑牵牛八两，净，慢火炒，四两生，同取头末四两　川大黄三两，米泔水浸三日，每日换泔，取出，切，焙为细末

右以皂角二[2]两，轻炒去皮子，水一大碗，浸一宿，入萝卜一两，切作片子，同皂角一处，熬至半碗，去滓，再熬至两盏，搜和上件药末，乾湿得所，丸如桐子大，每服二三十丸，至五六十丸，诸饮下不拘时候，随证加减任意，如能通变，无病不治。

含化三黄丸：　冬加知母。

大黄[3]　黄芩　黄连各二[4]两半　黄药子　白药子各一两半　黄柏　苦参　山豆根各一两　硼砂一两　脑子一钱半　京墨三钱　麝香少[5]

右为细末，用猪胆汁调匀，摊在碗内，甑上蒸三次，露一宿，后入脑子、麝香、硼砂为丸，如豆大，每服一丸，食后[6]。

清心汤：　凉膈散[7]一料，内加黄连五钱煎。一方用蜜、竹叶同煎。方见伤寒门。

宣利积热金花丸：

大黄二两，微炮　黑牵牛末，二两，半生半熟

右为末，薄荷为丸，如桐子大，每服五十丸，熟水下，食后。

黄芩汤：　治心劳实热，口疮，心烦腹满，小便不利。

泽泻　栀子仁　黄芩　麦门冬去心　木通　生地黄　黄连　甘草

右等分，咬咀，每服一两，水二盏，姜

---

① 渴：此下脱字，袖珍方引拔粹方作“也”。
② 二：袖珍方作“一”。
③ 黄：袖珍方此下注有“一两”二字。
④ 二：袖珍方作“一”。
⑤ 少：袖珍方此下有“许”字。
⑥ 后：袖珍方作“噙化”。
⑦ 凉膈散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

五片，煎至一盏，去滓温服，食前。

当归黄耆汤：　治热上攻头目，沁[1]身胸背发热。

当归 酒浸，一钱　黄耆 五钱

右㕮咀，水一盏半，煎至八分，去滓温服，食后。

经验秘方

积　热

治心火积热：

天门冬 去心　麦门冬 去心　生地黄 净　熟地黄 净洗

右各等分，炼蜜丸，如桐子大，空心[2]□三十丸。 简奇方同。

清心莲子饮：　治心中蓄热，时常烦躁，因而思虑劳心忧思，或酒食过度，上盛下虚，心火炎上，肾水不济，肺金受克，口舌乾燥，咽痛口疮，目赤，小便赤色，睡卧不安，四肢倦怠，及病后气不收敛，阳浮于外，五心烦热，药性温平，不冷不热，常服清心养神，升降水火，秘精补虚，滋润肠胃。

黄耆 蜜炙　石莲肉 去心　白茯苓　人参 去芦，三钱　黄芩　麦门冬 去心　甘草 炙　地骨皮　车前子 一钱半

右㕮咀，每服水一盏半，薄荷叶数片，煎至八分，去滓，水中沉冷，服无时。 简奇方同。

导赤散：　治心热，小便涩，眼目赤肿，口舌生疮。

木通　生乾地黄　甘草　黄芩 各一两

右㕮咀，每服加灯草、淡竹叶水一盏半煎，以意加减服之。

麝香上清丸：　治上焦积热，咽膈不利，目赤口燥，小便赤涩。

辰砂 别研，水飞如粉，一两　马牙硝 别研　天竺黄 别研　甘草 炙。各半两　海金沙　防风 去芦头　滑石 别研　麝香 别研　脑子 别研。各一分　牛黄 别研，一钱

右合和，同研令极匀，炼蜜为丸，每一两作十五丸，金箔为衣，每服一丸，细嚼薄荷汤、茶酒任下，不拘时。

天门冬丸：　治上膈壅盛，咽喉肿痛，唇焦舌乾，腮颊生疮，疾[3]热烦渴。

天门冬 去心，三分　紫苏叶 半两　百药煎 半两　黑参 细实者，汤浸，洗焙乾　牛蒡子 炒　甘草 微炒，一两　人参 去芦头　鹏砂 别研　脑子 别研，一分

右细末，炼蜜为丸，每一两作二十丸，每服一丸，食后临卧细嚼，生姜汤下。

鸡苏丸：　治虚热上壅，头目不清，面赤咽乾，痰嗽烦渴。

鸡苏叶 半两[4]　荆芥穗 一两　防风 去芦头，一两　黄耆 生用　生乾地黄　桔梗 去芦头，炒。各半两　甘草 炙　川芎　甘菊花 各一两　脑子 半钱，别研

右细末，炼蜜为丸，每一两作十丸，每服一丸，麦门冬去心，煎汤嚼下，一方小便赤涩，加车钱子一分，食后。

火府丸：　治心肝二经，蕴蓄邪热，口燥咽乾，大渴引饮，潮热烦躁，目赤睛疼，唇焦鼻衄，小便赤涩，癃闭不通。

生乾地黄　黄芩　木通 各二两　犀角屑 一两　甘草 三钱，微炙

右细末，炼蜜丸，如桐子大，每服五十丸，食后，温熟水下。

等凉丸：　去肝经热毒，清利头目，凉血消壅。

黑参　龙胆草

右等分，为末，面糊丸，如桐子大，每服三十丸，人参汤下，食后稍空服。

芎黄丸：　治风热壅盛，头昏目赤，大便涩。

---

① 沁：袖珍方作“浑”。
② 心：此下脱字，按文义应作“服”。
③ 疾：普济方卷一百十九积热痼冷门作“痰”。
④ 两：普济方卷一百十九积热痼冷门作“斤”。

川芎　大黄 锦纹者，以无灰酒一碗淬，慢火炙令酒乾尽，却焙乾，各二两

右细末，炼蜜丸，如桐子大，每服二十丸，食后，温熟水送下。

藕汁膏：　凉血解肌，除五心烦热。

藕汁三盏　生地黄汁三盏　生薄荷汁 一盏　简奇方三盏　蜜 一盏[1]　生姜汁 半盏

右银石器内，慢火熬成稠膏，每服半匙，浓煎当归汤下，无时。

竹茹散：　治大肠实热，心神烦躁，口舌生疮。

羚羊角 三分　青竹茹 一两　黄芩　山栀子仁　紫苏叶　黑参　杏仁 汤浸，去皮尖，面炒微黄色　木通　赤茯苓[2] 去皮。各三分　朴硝 别研，一两　甘草 半两，炙赤　大黄 一两锉炒

右粗末，每服三钱，水一盏，煎至六分，去滓，入生地黄汁一合，再煎一两沸，温服无时。

清神汤：　治风壅热盛。

龙脑薄荷叶　荆芥穗 各二两　甘草 一两，炙　牛蒡子 炒　川芎 各半两

右细末，每服二钱，食后，沸汤调服。

地骨皮散：　治风热客于皮肤，血脉凝滞，身体头目，瘾疹生疮。

地骨皮 三两半　生乾地黄 二两

右细末，每服二钱，食后，温酒调服。

羚犀汤：　治风热上攻，目赤头疼，口舌生疮，小便赤涩。

犀角屑　羚羊角屑　生乾地黄　白术　防风 去芦头　人参 去芦头　甘草 炙　山栀子仁　荆芥穗　升麻

右等分，㕮咀，每服三钱，水一大盏，生姜、竹叶各五片，煎至六分，空心温服。

施圆端效方

积　热

牛黄散：　治一切热毒，黄疸衄血，发斑，口咽疮烂，吐血便血，时气发狂，神昏不省 燕山刘公方。

川大黄　郁金 各一两

右为细末，每服二钱，鸡子清汁调下，加减服之。

黄连汤：　治一切积毒伏热，赤目口疮，咽喉糜烂，酒毒烦躁，伤寒畜热在中，身热狂躁，昏迷不食。 朱奉议方。

黄连 一两半，净　黄柏 去皮　黄芩　栀子 各一两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，煎至七分，去滓温服，无时。

青金散：　治吐血不止。 乐德全方。

右以青黛二钱，新水调下，立效。

生犀散：　治一切积毒伏热，吐血衄血，呕咳咯血，伤寒杂病，下血，皆可服。 范公信方。

升麻 二两　郁金 半两　大黄　甘草 各一两

右为细末，每服三钱，水一盏半，煎至七分，和滓温服，无时。

凉药子丸：　治五脏伏热，痰壅烦躁，口舌生疮，大便秘，小便赤涩，小儿惊热疳。 燕山刘公方。

连翘 一两半　牙硝　甘草 生。各一两二钱　大黄 一两　石膏 半两　薄荷叶　栀子　绿豆粉 各三分

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一二丸，水化下，食后，日进二服。

---

① 蜜一盏：普济方卷一百二十积热痼冷门无此药。

② 茯苓：普济方卷一百十九积热痼冷门作“芍药”。

寿域神方

积热部

风热结滞，或生疮疖，用乌梅、乃桑之精英，采摘微研，以布绞去滓，石器中熬成稀膏，量多少，入蜜，再熬成稠膏，盛磁器中，每抄一二匙，食后夜卧，以沸汤点服，治金石发热，及小肠等热，药性微凉，极妙。

时气热毒，心神烦躁，用蓝靛半大匙，以新汲水一盏，调服。

热烦满，不能食，用稀莶草，生捣汁，服三四合 卫生易简方同。

发热口乾，小便涩，用甘蔗去皮，嚼咽汁，若口痛，捣取汁服。 卫生易简方同。

五脏伏热，烦满，皮肉如火，用寒水石卫生易简方凝水石。为末，每服一钱，水调下，不拘时。 易简方又云：横理者，为凝水石，顺理者，为寒水石。

一方： 用苍耳，浓煎汤服之，妙。

卫生易简方

积热

治风热积壅，消食化气，导血，用大黄四两，牵牛四两，半生半熟，为末，炼蜜丸，如桐子大，每服茶下十丸，要利，十五丸，冬月尤宜，并不揽人。

治心经留热，小便赤涩，用栀子去皮，炮，甘草炙，大黄、连翘，等分为末，水煎三钱服，无不效。

又方： 用紫花梨，捣绞汁服，即愈。

治热气结滞，经年数发，用胡荽一斤，五月五日采，阴乾，水七升，煮一升半，去滓分服，未差再服，春夏叶，秋冬根茎，皆可用。

治热病烦满，目黄赤，小便黄，及酒疸，用苜蓿捣汁，服一升，令大吐，愈。

治热毒攻手足肿痛，用苍耳浓煎汤渍之。

治热毒，用鸡子白三箇，和蜜一合，服之，差。

治温毒热病，积在胸中，烦乱欲死者，用芫花一升，水三升，煮取一升，以故布蘸湿，搭胸上，不过二次，止。

治邪气，腹内热结，目黄，不下食，大小便涩，骨间热，咳嗽痰饮，煞虫去蛊，小儿寒热不定，并用皮弁草子，煮汁服之。

积热针灸

千金方

治五脏热，及身体热，脉弦急者方：灸第十四椎，与脐相当五十壮。老小增损之，若虚寒，至百壮，横三间寸灸之。

得效方

治胃中热病，灸三里三十壮。

医方类聚卷之一百五十八

火　门 附燥

治病百法

火

夫火者，少阳相火之主也。诸暴死，发热恶寒，痛病大作，传为水肿，面黄身痿，泄注脓血，赤白为利，痈肿疽毒，丹熛疡疹，小儿疳泻，腹胀，暴下如水，心胸中热，甚则鼽衄，胸胁皆痛，耳聋口苦，舌乾，与藏毒下血，味①谷不化，肠鸣切痛，消渴上喘，肺金为病。

凉膈散　黄连解毒汤　泻心散　神芎丸　八正散　调胃散　调胃承气汤

燥

夫燥者，是阳明燥金之主也。诸气愤郁，肠胃乾涸，皮肤皴揭，胁痛寒疟，喘咳，腹中鸣，注泄鹜溏，胁肋暴痛，不可反侧，嗌乾面尘，肉脱色恶，及丈夫癫疝，妇人少腹痛，带下赤白，疮疡痤疖，喘咳潮热，大便涩燥，及马刀挟瘿之疮，肝木为病。

神功丸　脾约丸　麻仁丸　润体丸　四生散

治法杂论

论　火　热二②

凡伤寒、中风、温疫、时气、冒暑，感四时不正之气，若邪毒之气，人或感之，始于巨阳受之，二日阳明受之，三日少阳受之，前三日在于表阳也，后三日在于里阴也，内经热论通谓之伤寒。热病者，言一身之热气也，伤寒者，外感于寒邪也，夫伤寒之寒热者，恶寒为表热里和，故恶寒脉浮大也，发热为里热表和，故发热脉沉实也，可以发汗而解之，用拔雪汤主之，生姜葱白豆豉同煎，葶苈苦酒汤，上而越之，若病人脉沉实者，或不大便，喘满谵语，不必拘日数，急攻于里，可用通解丸，胃中消湿散③，大承气汤下之，慎不可用银粉、巴豆、粉霜、杏仁、芫花，热性之药，用之必致危殆。仲景云：调理伤寒者，皆在汗下之理，当明表里，无不愈矣，差之毫厘，失之千里，深可慎之，汗下之后，切宜慎口，可服淡粥而养之，不然，其病复作。

又论伤寒七八日，潮热腹满，发黄，有班者，何藏使然？内经云：手太阴肺经，足太阴脾经，足阳明胃经，手少阴心经，此四经受病也。仲景云：两寸口脉俱浮滑，胸中有痰攻上者，可用瓜蒂散吐之，吐后随证用调法处药，发黄之证，皆因阳明中风，大阳中湿，瘀血与宿谷相搏，令人发黄，煎栀子茵陈蒿汤，调加减五苓散服之，后利小便快者，如皂角色汁，此为效矣。发班者，心经受热，故有此证，详班轻重，用药之理，轻者班红，可用越桃饮子，重者班紫，毒气胃

① 味：儒门事亲作“米”。
② 二：儒门事亲此下有“门”字。
③ 消湿散：儒门事亲作“渴燥者”。

中盛也，大青四物汤、玄参升麻汤主之。渐热腹满者，谓邪热在胃中也，可以荡涤邪热，流湿润燥，宜急治之。杂病寸口脉沉实者，亦在胸中，有启玄子注云：上盈不愈者，吐而夺之，此病乃瘳矣。斑黑者，危而难治也，黄病血病，问其小便利与不利也，验又有头痛数日不止者，此乃六阳受病也，手之三阳，从手走至于头，足之三阳，从下走至于上，盖六阳之取会也，久痛不愈者，令人丧目，以胸鬲亦有宿痰故也，先以羌活散涌之，以川芎石膏散、白虎汤选而服之，则愈矣。

又一法：治头痛不愈者，可煎连须葱白豆豉汤，多服之，后吐为效，吐后可服川芎薄荷汤，辛凉之剂，清上之药，疏风丸散之类，仲景云：伤寒头痛，脉寸口急而头痛是也。

凡男子有病，面黄身热肌瘦，寒热往来如疟状，更加涎啾不止，或喘满，面目浮肿者，或身体俱热，或有自汗，内经云：病名伤寒夹劳之证也。治之奈何？病在上者，其高者因而越之，可用防己散吐之，吐后切用通解丸一服，次服人参黄耆散、当归饮子、加减小柴胡汤，拣①而用之，内经谓男女之证，皆同类用其治法也，依此调治，无不取效矣。

凡人病心胸痞闷，不欲饮食，身体壮热，口燥舌乾，大小便不利，有一工治之，说下亢②虚冷，便投暖药十数服，其病不愈，又一医所论与前亦同，又投暖药五七日，其证转加困弱，请余治之，诊脉而说曰：审问日数，饮食大小便何似？小便赤色，大便黑色，便言伤寒瘀血之证，切用大黄芍药汤二剂，次服犀角地黄汤二服，后用通经丸一服，换过大便黄色，以为效验，此药服十余服③，□可病差矣。

凡男子妇人，所显诊候，皮肤发热，肌肉消瘦，四肢倦怠，兼有头痛颊赤，心忪唇乾口燥，日晡潮热，夜有盗汗，涕唾稠粘，胸鬲不利，或时喘嗽，五心烦热，睡卧不安，饮食减少，多思水浆，经脉不通，病名曰何病？奇病论曰：女子不月，血滞之病也，男子肾虚，精不足也。凡治此证，降心火，益肾水，此之谓也，可先用通解丸，泻三二行，次服当归饮子、又用加减五苓散、木香三棱丸、人参黄耆散、犀角散之类，详其虚实，选而用之，若咯脓咯血，大小便血，但亡血者，不可宣吐，勿服酸辛热物，姜附之类药，不可不戒慎也。若犯诸亡血之证者，不可发汗，不可温补脾胃之药，若服之，虽进饮食，不生肌肉，此病转加危笃，乃成虚劳之病也。

凡医人不明发表攻里，乱投汤剂，有误性命，更大忌夏月燔灸中脘、脐下、关元、气海、背俞、三里等，燔灸千百壮者，全无一效，使病者反受其殃，岂不痛哉！虚劳之疾，私嗜肉食面辛酸之物，不可食之，但可食者谨按神农食疗而与之，菠棱葵菜冰水清凉之物，不可禁也，且图寒凉滑利肠胃，使气血并无壅碍燥涩。经曰：谷入于胃，脉道乃行，水入于经，其血乃化。若不忌慎，致令病人胃口闭涩，则形躯渐瘦，此乃死之由也。诸劳皆仿此，但诸人咯脓血、衄血、大小便血者，可服三黄丸、黄连解毒丸、凉鬲散，加桔梗、当归、大黄、芍药、犀角地黄汤，大作剂料，时时呷之。内经曰：所谓邪热伤于肝心之病，依此调治，万举万全矣。

凡人年四十以上，日久多言，以致虚损，面色黧黑，饮食无味，心胸痞闷，四肢倦怠，肌体余热，大小便不利，治之奈何？内经曰：不可热补之。夫男子肾虚，水不足也。凡补虚之剂，多用乌、附、天雄之类，岂知肾恶燥也。女子阴虚，血不足也，凡补虚多以阳剂，是以知阳胜而阴亏也。不可用性热之药补之，空心可服加减八物丸、当归饮子、减桂五苓散，烦渴加益元，名曰淡渗散，更服通解丸，显仁丸亦可服之，大有神效。

---

① 拣：儒门事亲作“择”。
② 亢：儒门事亲作“元”。
③ 服：此下脱字，儒门事亲作“方”。

凡人有藏毒下血，何谓也？生气通天论曰：邪热伤肝，因而大饱，筋脉横解，肠澼为痔，故脓血者，血随热行，参差入于肠胃之间，乃成泻血也。若身体壮热，则为难治，身凉者可治也，可先调中消血，荡除积血，泻之三二行，泻后服芍药柏皮丸、黄连解毒汤、五苓散、益气散，各停，新汲水调下五七钱，甚者，取地黄汁半盏服之则愈矣。

凡下利脓血，腹痛不止者，何也？诸痛痒皆属于心火也。可用通解丸加减泻之，量其虚实用之，次用消湿散，加生姜、大枣、芍药服之，泻讫，又用新水调五苓散服之。

又一法：煎灯心汤，调下益元散五七钱。此病大忌油腻腥荤热物。

宣明论

诸燥

燥乾者，金肺之本，肺藏气，以血液内损，气虚成[①]风则皴揭，风能胜湿，热能耗液，皆能成燥，故经云：风热人[②]兼为阳，寒湿燥同为阴，又燥湿亦异也，然燥金虽属秋阴，而其性异于寒湿，燥阴异[③]于风热火也，故风热甚而多以[④]同于燥也，然中寒吐泻，亡液而成燥者，亦以少[⑤]矣，故经云：诸涩枯涸，乾劲皴揭，皆属于风燥也。

玉机微义

火

内经叙火为诸证

诸热瞀瘈，暴喑冒昧，躁扰狂越，骂詈惊骇，肿肿疼酸，气逆冲上，禁慄如丧神守，嚏呕疮疡，喉痹耳鸣及聋，呕涌溢食不下，目昧不明，暴注瞋瘈，暴病暴死，皆属于火。

论相火动而为诸证

丹溪曰：太极动而生阳，静而生阴，阳动而变，阴静而合，而生水火金木土，各一其性，惟火有二，曰君火人火也，曰相火天火也。火内阴而外阳，主乎动者也，故凡动皆属火，以名而言，形质相生，配于五行，故谓之君，以位而言，生于虚无，守位禀命，因动而见，故谓之相。天主生物，故恒于动，人有此生，亦恒于动。其所以恒于动者，皆相火助之为也；见于天者，出于龙雷则木之气，出于海则水之气也；具于人者，寄于肝肾二部，肝属木而肾属水也。胆者，肝之腑，膀胱者，肾之腑，心胞络者，肾之配，三焦以焦言，而下焦司肝肾之分，皆阴而下者也。天非此火不能生物，人非此火不能有生。天之火虽出于木水，而皆本乎地，故雷非伏龙，非蛰海，非附地则不能鸣，不能飞不能波也。鸣也，飞也，波也，动而为火者也。肾肝之阴，悉其相火，人而同乎天也。或曰：相火天人所同，何东垣为元气之贼？又曰：火与元气不相两立，一胜则一负，然则如之何则可使之无胜负乎？曰：周子曰：神发知矣，五性感动而万事出，有知之后，五者之性，为物所感，不能不动。谓之动者，即内经五火也，相火易起，五性厥阳之火相扇，则妄动矣。火起于妄，变化莫测，无时不有煎熬真阴，阴虚则病，阴绝则死，君火之气，经以暑与热言之，相火之气，经以火言之，盖表其暴悍酷烈，有甚于君火者也，故曰：相火元气之贼。周子又曰：圣人定之，以中正仁义而主静，朱子亦曰：必使道心，常为

① 成：宣明论作“或”。
② 人：宣明论作“火”。
③ 异：宣明论作“盛”。
④ 多以：宣明论作“寒湿”。
⑤ 少：宣明论作“此”。

一身之主，而人心每听命焉，此善处乎火者，人心听命于道心，而又能主之以静，彼五火将寂然不作，而相火者，惟有裨补造化，而为生生不息之运用尔，何贼之有？或曰：内经相火，注言少阴少阳矣，未曾言及厥阴太阳，而吾子言之何也？曰：足太阳少阴，东垣尝言之矣，治以炒柏，取其味辛，能泻水中之火是也。戴人亦言，胆与三焦寻火治。肝火胞络，都无异此，历指龙雷之火也。予亦备述天人之火，皆生于动，如上文所云者，实推广二公之意，或曰：内经言火者不一，往往于六气中见之，言脏腑者未之见也，二公岂他有所据耶？子能为我言之乎？经曰：百病皆生于风。寒、暑、湿、燥、火之动，而为变者，岐伯历举病机一十九条，而属火者五，此非相火为病之出于脏腑者乎？考诸内经，少阳病为瘈疭，太阳病时眩仆，少阴病瞀暴喑，郁冒不知人，非诸热瞀瘈之属火者乎？少阳病恶寒鼓栗，胆病振寒，少阴病洒淅恶寒振栗，厥阴病洒淅振寒，非诸振鼓栗，如丧神守之属火者乎？少阳①呕逆，厥气上行，膀胱病冲头痛，太阳病厥气上冲胸，少腹控睾，引腰脊上冲心，少阴病气上冲胸呕逆，非诸逆冲上之属火者乎？少阳病谵妄，太阳病谵妄，膀胱病狂癫疾，非诸躁狂越之属火者乎？少阳病肘肿善惊，少阴病瞀热以酸，肘肿不能久立，非诸病肘肿痛酸惊骇之属火者乎？又原病式曰：诸风掉眩，属于肝火之动也，诸气愤郁病痿，属于肺火之升也，诸湿肿、满，属于脾火之胜也，诸痛痒疮疡，属于心火之用也，是皆火之为病，出于脏腑者然也。注文未之发尔，以陈无择之通达，且以暖炽论君火日用之火，言相火而又不曾深及，宜乎后人之不无聋瞽也。悲夫！

论火岂君相五志俱有

原病式曰：五脏之志过度，则劳伤本脏。凡五志所伤皆热也，所谓阳动阴静，故形神劳则躁不宁，静则清平也，是故上善若水，下愚若火，如卒暴僵仆，多因五志七情过度而卒病也。故喜为心火之志，病笑者，火之甚也。五志过极，皆为火也。

谨按：或曰火之为病，其害甚大，其变甚速，其势甚彰，其死甚暴，何者？盖能燔灼焚焰，飞走狂越，消烁于物，莫能御之。游行乎三焦虚实之两途，曰君火也，犹人火也，曰相火也，犹龙火也。火性不妄动，能不违于道，常以禀位听命，运行造化生存之机矣。夫人在气交之中，多动少静，欲不妄动，其可得乎？故凡动者，皆属火化，火一妄行，元气受伤，势不两立，偏胜则病，移害他经，事非细故，动之极也，病则死矣。经所谓一水不胜二火之火，出于天造。君相之外，又有厥阳脏腑之火，根于五志之内，六欲七情激之，其火随起。盖大怒则火起于肝，醉饱则火起于胃，房劳则火起于肾，悲哀动中，则火起于肺，心为君主，自焚则死矣。丹溪又启火出五脏主病曰：诸风掉眩，属肝火动之类，经所谓一水不胜五火之火，出自人为。又考内经病机一十九条内，举属火者五，诸热瞀瘈，皆属于火之类，而河间又广其说，火之致病者甚多，深契内经之意，曰诸病喘呕吐酸，云云见伤寒门。此皆少阴君火之热，乃真心小肠之气所为也，若瞀瘈暴喑冒昧，云云见前。此皆少阳相火之热，乃心包络三焦之气所为也，是皆火之变，见为诸病也。为脉虚则汗②大，实则洪数。药之所主，各因其属。君火者，心火也，可以湿伏，可以水灭，可以直折，惟黄连之属，可以制之。相火者，龙火也，不可以水湿折之，从其性而伏之，惟黄柏之属，可以降之。噫！泻火之法，岂止如此？虚实多端，不可不察。以脏气司之，如黄连泻心火，黄芩泻肺火，芍药泻脾火，柴胡泻肝火，知母泻肾火，此皆苦寒之味，能泻有余之火耳！若饮食劳倦，内伤元气，火不两立，为阳虚之病，以甘温之剂除之，如黄耆、人参、甘草之属。若阴

① 阳：玉机微义此下有“病”字。
② 汗：玉机微义作“浮”。

微阳强，相火炽盛，以乘阴位，日渐煎熬，为血虚之病，以甘寒之剂降之，如当归、地黄之属。若心火亢极，郁热内实，为阳强之病，以咸冷之剂折之，如大黄、朴硝之属。若肾水受伤，其阴失守，无根之火，为阴虚之病，以壮水之剂制之，如生地黄、玄参之属。若右肾命门火衰，为阳脱之病，以温热之剂济之，如附子、乾姜之属。若胃虚过食冷物，抑遏阳气于脾土，为火郁之病，以升散之剂发之，如升麻、葛根之属。不明诸此之类，而求火之为病，施治何所依据。故于诸经集略其说，备处方之用，庶免实实虚虚之祸也。

又按：火热之极者，经曰壮火散气，壮火之气衰，故有阳极似阴之证。河间治身冷唯心胸微暖，昏冒不知人事，不能言，脉微而欲绝者，用凉膈散，养阴以退阳，此因病阳厥而尚不下所致。身冷脉微而似阴证，亢则害，承乃制，极变病例也。然人火龙火，治法与论，唯太仆、河间、丹溪之意，已详其未悉之旨，今辑于左：王安道曰：予读内经六微旨论，至于亢则害，承乃制，喟然叹曰：至矣哉！其造化之枢纽乎！王太仆发之于前，刘河间阐之于后，圣人之蕴，殆靡遗矣。然学者尚不能释然，得不犹有未释之旨也欤！谨按帝经曰：愿闻地理之应六节气位何如?岐伯曰：云云常观夫阴阳五行之在天地间也，高者抑之，下者举之，强者折之，弱者济之。盖莫或使然，而自不能不然也，不如是则高者愈高，下者愈下，强者愈强，弱者愈弱，而乖乱之弊，日已极矣。天地岂能位乎？虽然，高也，下也，强与弱也，亦莫或使然，而自不能不然也。故易也者，造化之不可常也。惟其不可常，故神化莫能以测，莫测故不息也，可常则息矣。亢则害，承乃制者，其莫或使然，而自不能不然者欤？夫太仆、河间已发挥者，兹不赘及，其未悉之旨，请推而陈之。夫自显明之右止君火治之十五句，言六节所治之位也，自相火之行下，止阴精承之十二句，言地理之应乎岁气也，亢则害承乃制二句，言抑其过也，制生则化止生化大病四句，言有制之常，与无制之变也，承犹随也，然不曰随而曰承者，以下言之，则有上奉之象，故曰承，虽谓之承，而有防之之义存焉。亢者，过极也；害者，害物也；制者，克胜之也；然所承也，其不亢则随之而已，故虽承而不见，既亢则克胜以平之，承斯见矣。然而迎之不知其所来，迹之不知其所止，固若有不可必者，然可必者，常存乎杳冥恍惚之中，而莫之或欺之。河间曰：已亢过极，则反似胜已之化，似也者，其可以形质求哉，故后篇厥阴所至为风生，终为肃，少阴所至为热生，终为寒之类。其为风生为热生者，亢也，其为肃为寒者，制也。又水发而为雹雪，土发而飘骤之类。其水发土发者，亢也，其雹雪飘骤者，制也。若然者，盖造化之常，不能以无亢，亦不能以无制焉耳！夫前后二篇所主，虽有岁气运气之殊，然亢则害承乃制之道，盖无往而不然也。惟其无往而不然，故求之于人，则五脏更相平也，一脏不平，所不胜平之，五脏更相平，非不亢而防之乎？一脏不平，所不胜平之，非既亢而克胜之乎？姑以心火而言，其不亢则肾水虽心火之所畏，亦不过防之而已，一或有亢、即起而克胜之矣，余脏皆然。制生则化，当作制则生化。盖传写之误，而释之读之者不觉，求之不通，遂并遗四句而弗取，殊不知上二句，止言亢而害害而制耳！此四句乃害与制之外之余意也。苟或遗之，则无以见经旨之周悉矣。制则生化，正与下文害则败乱相对，辞理俱顺，不劳曲说而自通。制者生化者，言有所制，则六气不至，与亢而为平，平则万物生，生而变化无穷矣。化为生之盛，故生先于化也，外列盛衰者，言六气分布主治，迭为盛衰，昭然可见，故曰外列[1]害则败乱。生化大病者，言既亢为

① 外列：玉机微义此下有“胜衰”二字。

害，而无所制，则败坏乖乱之政行矣，败坏乖乱之政行，则其变极矣。其灾甚矣，万物其有不病者乎？生化指所生所化者，言谓万物也，以变极而灾甚，故曰大病。上生化以造化之用言，下生化以万物言，以人论之，制则生化，犹元气周流，兹①营一身，凡五脏六腑、四肢百骸，九窍皆籍焉以为动静。云为之主，生化大病，犹邪气恣横，正气耗散，凡五脏六腑，四肢百骸九窍，举不能遂其运用之常也，或以害为自害，或以承为承袭，或以生为自无而有，化为自有而无，或以二生化为一意，或以大病为喻造化之机息，此数者，皆非也。且夫人之气也，固亦有亢而自制者，苟亢而不能自制，则汤液针石导引之法，以为之助，若天地之气，其亢而自制者，固复于平，亢而不制者，其孰助哉？虽然，造化之道，苟变至于极，则亦终必自反，而复其常矣。学者能本之太仆河间，而参之此论，则造化枢纽之详，亦庶矣乎！

气属阳动作火论 详见诸气门

论阴虚火动 详见伤寒门

论积温畜热成火宜汗吐下法

子和曰：李屏山素饮酒，一日得病，医用酒癍丸热药后，目睹天地但见红色，遂成龙火，卒不能救。　棠溪李济之，常病目，及居省掾，每服补肝散，以致睛胀，但见窗槛横排，几至丧明，令涌泄五七次，继服凉剂，方始如故。　丹霞朱僧氏，代章宗出家，既病三阳畜热，常居静室，不敢见明，明则头疼如锥，每置冰于顶上，不能解其热，历诸医莫能辨其病，后治之，七日而愈，其法用汗吐下三法而已，后用凉物清镇之，平复如故。

谨按：以上病例，非汗吐下法则不能已，人惟阴平阳秘，神气以宁。盖昧者，徇情纵欲，因致积热之证，非一朝一夕故也。治当如此，其为治不能究其源委，岂得不遂致误人者哉？今以积热沉寒论，附录于左：

王安道曰：人之所藉以生者，气也，气者何？阴阳是也。夫阴与阳，可以和而平，可以乖而否，善摄与否，吉凶于是乎之夫②。惟摄之不能以皆善也，故偏寒偏热之病，始莫逃于乖否之余矣，虽然，寒也，热也，苟未至于甚，粗工为之而不难，设热积而寒沉，良工犹弗能以为计，况其下乎？奈之何俗尚颟蒙，恪恃方药，愈投愈盛，迷不之反，岂知端本澄源，中含至理，执其枢要，众妙俱呈，且以积热言之，始而凉和，次而寒取，寒取不愈，则因热而从之，从之不愈，则技穷矣，内是若寒颊岁而弗停，又以沉寒言之，始而温和，次而热取，热取不愈，则因寒而从之，从之不愈，则技穷矣。由是辛热比年而弗止，叹夫苦寒益深，而积热弥炽，辛热太过，而沉寒愈滋，苟非大圣慈仁，明垂枢要，生也孰从而全之？经曰：诸寒之而热者，取之阴，热之而寒者，取之阳，所谓求其属也。属也者，其枢要之所存乎斯旨也。王太仆知之，故曰益火之原，以消阴翳，壮水之主，以制阳光。又曰：取心者，不必齐以热，取肾者，不必齐以寒，但益心之阳，寒亦通行，强肾之阴，热之犹可，吁！混乎千言万语之间，殆犹和壁之在璞也。夫寒之而热者，徒知以寒治热，而不知热之不衰者，由乎真水之不足也，热之而寒者，徒知以热治寒，而不知寒之不衰者，由乎真火之不足也，不知真水火不足，泛以寒热药治之，非惟脏腑习熟乐③反见化于其病，而有者弗去，无者复至矣。故取之阴，所以益肾水之不足，而使其制，夫心火之有余，取之阳，所以益心火之不足，而使其胜，夫肾水之有余也。其指水火也，属犹主也，谓心肾也，求其属者，言水火不足而求之于心肾也，火之原者，阳气之根，则心是也，水之主者，阴气之根，即肾是也，非谓火为心而原为肝，水为肾而主为肺也，寒亦益心，热亦强肾，此太仆达

① 兹：玉机微义作“滋”。
② 之夫：玉机微义作“定矣”。
③ 乐：玉机微义作“药”。

至理于规矩准绳之外，而非迂生曲士之可以跂及矣。

燥 附结燥

内经论燥为诸证

诸涩枯涸，乾劲皴揭，皆属于燥。

按：此河间论治已详，然当分大便闭结、或消渴之类为里证，皮肤燥涩，乾疥爪枯之类为表证，而于阳结阴结，气盛血少、痰郁风热，可得而悉。

燥本风热论

原病式云：经曰风热火，同阳也，寒燥湿，同阴也。又燥湿小异也。然燥金虽属秋阴，而异于寒湿，故反同其风热也。故火热胜金，衰而风生，则风能胜湿，热能耗液而反寒，阳实阴虚，则风热胜于水湿，而为燥也。凡人风病，多因热甚，而风[①]燥者，为其兼化，以热为其主也。然阳实阴虚，而风热太甚，以胜水湿，因而成燥。肝主于筋，而风气自甚，又燥热加之，液还[②]于胸膈，则筋太燥也。燥金主于收敛，劲切紧涩，故为病筋脉劲强紧急而口噤也。或病燥热太甚，而脾胃乾涸，成消渴者，或风热燥甚，怫郁在表，而里气平者，善伸数欠，筋脉拘急，或时恶寒、或筋惕而搐，脉浮数而弦也，风热燥并郁甚于里，故烦满而或闭结也，及风痫之发作者，由热甚而风燥为其兼化，涎溢胸膈，燥烁而瘈疭昏冒僵仆也。凡此诸证，皆由热甚而生风燥，各有异者，由风热燥各微甚不等故也。所谓中风或筋缓者，因其风热胜湿而为燥，乃燥之甚也。然筋缓不收而痿痹，故诸腠郁病痿，皆属金肺，乃燥之化也，如秋深燥甚，则草木痿落而不收病之象也，是以手得血而能握，足得血而能步。夫燥之为病者，血液衰少也，而又气血不能通畅，故病然也。

论燥热胜阴 见消渴门

论结燥病本不同

东垣曰：金匮真言论云，北方黑色，入通于肾，开窍于二阴，藏精于肾。又云：肾主大便，大便难，取足少阴。夫肾主五液，津液润则大便如常，若饥饱劳逸，损伤胃气，及食辛热味厚之物，而助火耶[③]，伏于血中，耗散真阴，津液亏少，故大便结燥。然结燥之病不一，有热燥有风燥，有阳结，有阴结，又有年老气虚，津液不足而结者。治法云：肾恶燥，急食辛以润之，结者散之，如少阴不得大便，以辛润之，太阴不得大便，以苦泻之，阳结者散之，阴结者热之。仲景云：小便利，大便硬，不可攻下，以脾约丸润之。食伤太阴，腹满食不化，腹响然不能大便者，以苦药泻之。大抵津液耗少而燥者，以辛润之，有物而结者，当下之，若不究其源，一概巴豆、牵牛之类下之，损其津液、燥结愈甚，有复下复结，极则以至引导于下，而不能通者，遂成不救之证，可不慎哉！

按：此只是论结燥，言里证也。河间所论，则兼表里而言之矣，犹宜与燥热胜阴相火论诸篇兼看。

三法六门

火[④]

凉膈散：

大黄一两 连翘四两 甘草 黄芩 薄荷 朴硝 山栀子 以上各一两

右粗末，每服三五钱，水一盏，入蜜、竹叶，煎三五沸，去滓温服，无时。

黄连解毒汤： 玉机微义治一切火热毒，狂躁烦心，口燥咽乾，热势之甚者，及

① 风：玉机微义作“成”。
② 还：玉机微义此下有“聚”字。
③ 耶：玉机微义作“邪”。
④ 火：儒门事亲此下有“门”字。

吐下后，热不解而脉洪，喘急郑声，目赤睛疼燥渴。

黄连　黄柏　黄芩　大栀子 以上各等分

右锉，为麻豆大，每服五钱，水二盏，煎至八分，去滓温服。

泻心汤：

大黄　甘草炙　当归　芍药　麻黄　荆芥 以上各一两①　白术 三②钱半

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜薄荷少许，同煎至七分，去滓温服。

八正散：

大黄　瞿麦　木通　扁蓄　车前子　山栀子　甘草 以上各一两　滑石 二两，加木香一两尤佳

右为粗末，每服三五钱，水一盏，入灯心，煎至七分，去滓温服。

调胃散：　治伤寒吐逆，四肢厥冷。

水银　舶上硫黄 各半钱③

右二味，先研硫黄极细，次入水银，同研至深黑，每服一钱，病重者二钱，温米饮调服，不拘时。

三黄丸：

大黄　黄芩　黄柏 以上各等分

右为末，水丸，每服三十丸，水下。又方去黄芩，用黄连

芍药柏皮丸：

芍药 白者　黄柏 去皮。各一两　当归　黄连 各半两

右为末，水丸，桐子大，每服三十丸，水下，食前。

大金花丸：　玉机微义治中外诸热，寝汗咬牙，睡语惊悸，溺血淋闷，咳血衄血，瘦弱头痛，并骨蒸肺痿劳嗽。

黄连　黄柏　黄芩　大黄 各等分

右为末，水丸，新水下三十丸，加栀子，减大黄，名栀子金花丸。　微义右为末，滴水丸，小豆大，每二三十丸，新水下。

清凉饮子：

大黄 蒸　赤芍药　当归　甘草 炒。以上各等分

右为末，每服一二钱，水一盏，煎至七分，去滓温服，食后，以意加减。

黄连清心汤：　凉膈散加黄连半两是也。

犀角散：

黄连　大黄　芍药　犀角　甘草 各等分

右为粗末，每服五钱，水一盏，煎至七分，去滓温服，无时。

黄连木通丸：　治心经畜热，夏至则甚。

黄连 二两　木通 半两

右为末，生姜汁打面糊和丸，每服三十丸，食后，灯心汤下，日三服。

燥　门

神功丸：

大黄 面裹，蒸　诃子皮　麻子仁 另捣　人参 去芦。以上各一两

右为细末，入麻子仁捣研匀，炼蜜丸，如桐子大，每服二十丸，温水下，或酒或米饮下，食后临卧，如大便不通，加服。

脾约丸：

麻仁 一两二钱半　枳实 麸炒　厚朴 去粗皮　芍药 以上各二两　大黄 四两蒸　杏仁 去皮尖，炒黄，一两二钱

右为细末，炼蜜为丸，桐子大，每服二十丸，玉机微义三二十丸。临卧温水下。

麻仁丸：

郁李仁 去皮另捣　大麻子仁 另捣二味各六两　大黄 二两半④，半生半蒸，　玉机微义一半炒　槟榔 半两　乾山药　防风 去芦　枳壳 炒，去穰。各七钱半　羌活　木香 各五钱半

右为细末，入另捣者三味搅匀，炼蜜丸，如桐子大，每服二十丸，至三十丸，温水下，食后，加牵牛滑石 亦妙。

润体丸：

郁李仁　大黄　桂心　黑牵牛　当归　黄柏 并生用。各半两　轻粉 少许

右为细末，滴水丸，如桐子大，每服三

① 两：儒门事亲此下有“半”字。
② 三：儒门事亲作“二”。
③ 钱：儒门事亲作“两”。
④ 半：儒门事亲无此字。

十丸至四十丸，温水 玉机微义同。或生姜汤送下。

新效方

大补丸： 治肾经火燥，下焦湿，去筋骨软。

黄柏 炒褐色

右一味，末之，水丸，梧子大，每服五七十丸，气虚者，以补气药煎汤下，血虚者，以补血药煎汤下。

清金丸： 治肺火，去上膈热痰，宜与他丸药同用。

黄芩 炒

右一味，末之，水丸，绿豆大，每服三五十丸，温水下，一方用黄芩六两，神曲一两。

抑青丸： 泻肝火。

黄连 锉碎，姜汁拌炒

右一味，末之，粥丸，梧子大，二三十丸，温水下。

回令丸： 泻肝火，行湿为热甚之，反佐开痞结，亦可治咽酸。

黄连 六两 吴茱萸 汤煮少时，一两

右二味，末之，粥丸，梧子大，每服五七十丸，白术陈皮汤下。

玉机微义

火

吐剂

仲景瓜蒂散① 子和三圣散② 元戎胜金丸③方并见咳嗽门。

按：贾元良曰：宣剂者，涌吐是也。以君召臣曰宣，言以上召下之义也。俚人以泻为宣，非也。古曰春宣五脏之积滞，仲景大法，春则人病在头，故宜吐之，南地人服屠苏，自下而上是也，下攻者，非也。然一切风热积热，或火炽者，其证寸口脉滑而有力，胸中实满，颊悦④气上而不化⑤，面赤痰盛，骂詈惊骇等证，并宜吐之，但以上诸方，恐非所宜。义见咳嗽门。

升散之剂

东垣泻阴火升阳汤： 治肌热烦热，面赤食少，喘咳痰盛，脉右关缓弱，或弦或浮数。

羌活 甘草炙 黄耆 苍术 各一两 升麻八钱 柴胡一两半 人参 黄芩 各七钱 黄连 半两，酒炒 石膏 半两，秋深勿用

右㕮咀，每服一两，或半两，水煎。

按：此发脾胃火邪之剂，又心胆肝肺膀胱药也，泻阴火，升发阳气，荣养气血者也。

升阳散火汤： 治男子妇人，四肢发热，肌热筋痹热，骨髓中热，发困热如⑥燎⑦，扪之烙手，此病多因血虚而得之，或胃虚过食冷物，抑遏阳气于脾土。火郁则发之。

升麻 葛根 独活 羌活 各半两 防风 二钱半 柴胡 八钱 甘草炙，三钱 人参 白芍 各半两 甘草生，二钱

右㕮咀，每服半两，或一两，水煎，稍热服。

按：此胃、胆、脾、肺、膀胱经药也。

千金麦门冬汤： 治诸病后，火热乘肺，咳唾有血，胸胁胀满，上气羸瘦，五心烦热，

---

① 仲景瓜蒂散：方见本书卷一百二十咳嗽门七。

② 子和三圣散：方见本书卷一百一十八咳嗽门五引圣济总录。

③ 元戎胜金丸：方见本书卷一百二十咳嗽门七。

④ 悦：玉机微义作“悗”。

⑤ 化：玉机微义作“下”。

⑥ 如：玉机微义此下有“火”字。

⑦ 燎：玉机微义此下有“于肌肤”三字。

渴而烦闷。

麦门冬　桑白皮　生地黄 各一两　半夏　紫菀　桔梗　淡竹茹　麻黄 各七钱半　五味子　甘草 各半两

右㕮咀，每服五钱，或一两，入姜煎。

按：此心肺药也，然麻黄恐非病后所宜。

拔萃方地骨皮散：　治浑身壮热，脉长而滑，阳毒火炽发渴。

地骨皮　茯苓 各半两　柴胡　黄芩　生地黄　知母 各一两　石膏 二两　羌活　麻黄 各七钱半，有汗并去之

右㕮咀，每服一两，入姜煎。

按：此肝、心、脾、肺、肾药，又表里血气之剂也。云歧子曰：在五脏之标本者，皆可用。

栀子仁汤：　治发热潮热，发狂烦躁，面赤咽痛。

栀子仁　赤芍　大青　知母 各一钱　升麻　黄芩　石膏 各二钱　杏仁 二钱　柴胡 二钱半　甘草 二钱　豉 百粒

右㕮咀，水煎。

按：此脾、肺、肝、胆、胃经药也。

阳毒升麻汤：　治伤寒杂病，汗吐下后，变成阳毒，发狂谵妄，喉痛下利。

升麻 五钱　犀角　射干　黄芩　人参　甘草 各二钱半

右㕮咀，水煎。

按：此升散肺胃火热药也。

葛根橘皮汤：　治诸热证，温毒成斑，或咳，或心闷，或呕。

葛根 三钱　橘皮　杏仁　知母　黄芩　麻黄　甘草 各二钱

右㕮咀，入姜煎。

按：此肺、胃、膀胱经药也。

谨按：古方治火升散之剂，其例少得，姑采以上诸方，以备其旨。

折制之剂

局方凉膈散①：

按：此泻脾、胃、肺、心，主胆、三焦、大肠火热药也。

调胃承气汤②：

按：此泻胃火之药也。

当归承气汤③ 方并见伤寒门。

按：此泻脾胃肝火药也。

麦门冬散：　治丈夫妇人，蕴积邪热，心胸烦闷，咽乾口燥，睡卧不安，或大小肠不利，口舌生疮。

芒硝 一两　麦门冬 三钱　小草　黄连　升麻　犀角屑　甘草 炙　黄芩　枳壳　大青 各半两

右为末，每三钱，水煎。

按：此泻心、肺、肝、胃、火热之剂，与以上诸方，皆咸寒之药。经云火淫于内，治以咸寒，而为正治，然亦有气血上下之分也，用者自宜取择。

黄连解毒汤④ 方见三法六门。

按：此太仓公火剂汤也。泻心、肺、肾、膀胱、大小肠胃火之药。

真珠散：　治男女五脏积热，毒气上攻，心胸烦闷，口乾舌燥，精神恍惚闷乱，坐卧不安。

琥珀　真珠粉　天花粉　铁粉　朱砂　生甘草　寒水石 煅　牙硝　大黄 各等分

右为细末，每一钱，竹叶汤调下。

按：此泻心、肾、胃火之剂，镇坠药也。

宣明大金花丸⑤： 方见三法六门。

按：此解毒汤之变法也，出阳明例，但云治瘦弱头痛，以下诸证，犹宜详审用之。

当归龙胆丸：　治肾水阴虚，风热蕴积，时发惊悸，筋惕搐搦，神志不宁，荣卫壅滞，头目昏眩，肌肉瞤瘛，胸膈咽嗌不利，肠胃燥涩，躁扰狂越，骂詈惊骇火热等证。

当归　草龙胆　大栀子　黄连　黄柏　黄芩 各一两　大黄　芦荟　青黛 各半两　木香

① 凉膈散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
② 调胃承气汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
③ 当归承气汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
④ 黄连解毒汤：方见本卷引三法六门。
⑤ 大金花丸：方见本卷引三法六门。

钱 麝 半钱

右为末，炼蜜丸，如小豆大，姜汤下，三二十丸。

按：此泻心、肝、脾、肺、肾、胃火之药也。

神芎丸： 治一切热证，常服保养，除痰饮，消酒食，清头目，利咽膈，能令遍身结滞宣通，气利而愈，神强体健，耐伤省病。

大黄 黄芩 各二两 牵牛 滑石 各四两 黄连 薄荷 川芎 各半两

右为末，水丸，如小豆大，温水下十丸，至十五、二十丸。

按：此泻肝、心、脾、胃、肺、膀胱火热之剂，又气血药也，下湿热导滞甚捷，但云常服，神强体健省病，与前方云，治肾水阴虚，虚损者，恐未必然。

升散折制之剂

宣明防风通圣散①： 川芎石膏汤②方并见诸风门。

局方红雪通中散： 治烦热，躁热、毒热，喉闭狂躁，胃烂发斑酒毒。

麝香 半两 朱砂 一两 川朴硝 十斤 羚羊角屑 黄芩 升麻 各三两 赤芍 竹叶 枳壳 人参 木香 槟榔 甘草 各二两，葛根 大青 蓝叶 栀子 桑白皮 木通 各一两半 苏木 六两

右件药，制合见局方。

按：此表里气血之药也。

紫雪： 治内外烦热不解，口中生疮，狂易叫走，解诸热毒药毒邪热，小儿惊痫百病。

黄金 百两 寒水石 磁石 石膏 滑石 各三斤，打碎

以上用水一石，煮至四斗，去渣，入下项：

甘草 炙，八两 羚羊角屑 犀角屑 青木香 沉香 各五两 丁香 一两 升麻 玄参 并锉细。各一斤

以上再煮至一斗五升，入下项：

硝石 四升，芒硝亦得，每升七两七钱半 朴硝 十斤，提净者

以上入前药汁中，微火煎，柳枝不住手搅，候有七升，投放木盆中，半日欲凝，入下项药，搅令匀。

朱砂 研，三两 麝香当门子 一两二钱半

右药成霜雪紫色，每服一钱，或二钱，冷水调下，大人小儿；临时以意加减，并食后服。

按：此心、脾、肺、肾、胃经药也。

千金黑奴丸： 治火热，阳毒发狂发斑，烦躁大渴倍常。

黄芩 釜底煤 芒硝 灶突墨 梁上尘 小麦奴 麻黄 大黄 各一两

右为末，炼蜜丸，如弹大，新汲水化服，不定，再服半丸，饮水尽足，当发寒，寒已汗出乃差，未汗再服半丸。不大渴者，不可与。

按：此出阳明药例。取诸火化者，为从治之意，又表里之剂也。

滋阴壮水之剂

拔萃六味地黄丸③： 治肾气虚，久新憔悴，寝汗发热，五脏齐损，瘦弱虚烦，骨蒸下血。

丹溪大补丸④：降阴火，补肾水。

补阴丸⑤： 降阴火，治发渴骨热，补肾水，真阴不足。方并见诸虚门。

按：此三方，足少阴药，下二方入阴中至阴之剂。经云：壮水之主以制阳光，所谓求其属也。

局方玄参汤： 治肾脏实热，心胸烦满，耳听无声，腰背俯仰强痛，口乾溺赤。

生地黄 玄参 五加皮 黄芩 赤茯苓 通草 石菖蒲 甘草 炙 羚羊角屑 麦门冬 各等分

右㕮咀，水煎。

---

① 防风通圣散：方见本书卷二十四诸风门十二。
② 川芎石膏汤：方见本书卷二十四诸风门十二。
③ 六味地黄丸：方见本书卷一百五十二诸虚门十。
④ 丹溪大补丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。
⑤ 补阴丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

按：此滋肾通心气血之剂也。

从治之剂

丹溪左金丸： 泻肝火行湿，为热甚反佐开痞结治肝邪。

黄连 六两 吴茱萸 一两

右为末，粥糊丸。

局方温胆汤： 治胆虚痰热，惊悸不眠。

半夏 竹茹 枳实 各二两 陈皮 生姜[①] 四两 甘草 二两

右㕮咀，水煎，每服一两。

治要茯苓散： 治心实热，口乾烦渴，眠卧不安。

茯神 麦门冬 各一两半 通草 升麻 各一两二钱半 紫菀 桂心 各七钱半 知母 一两 赤石脂 一两七钱半 大枣 十二枚 淡竹茹 半两

右㕮咀，每服一两，井花水煎。

茱萸散： 治小肠虚热，或酒后频吃冷水等物，其病脐下结块，连外肾俱肿者。

吴茱萸 二钱半 川芎 半两 木通 四钱 半夏 一钱

右㕮咀，每三四钱，入葱煎服。

泻热汤： 治脾脏热，面黄目赤，季胁痛满。

半夏 母姜 各八两 枳实 栀子 茯苓 芒硝 各三两 细辛 五两 白术 杏仁 各四两 生地黄 淡竹叶 各一升

右㕮咀，每服一两，或两半，水煎，后下硝，温服。

桂苓甘露饮[②]： 治胃受湿热，头疼身热，烦渴吐泻，口乾。 方见伤寒门。

橘皮汤： 治肺热气，咳息喘奔。

橘皮 麻黄 各三两 紫苏 柴胡 各二两 宿姜 杏仁 各四两 石膏 八两

右㕮咀，每服一两，水煎。

生姜泄肠汤： 治大肠实热，腹胀不通，口舌生疮。

生姜 橘皮 竹茹 黄芩 栀子仁 白术 各三两 桂心 一两 茯苓 芒硝 各二两 生地黄 十两

右㕮咀，入大枣煎，每服一两。

金匮肾气丸[③]： 治肾经虚热。 方见诸虚门。

五苓散[④]： 治发热而渴，小便不利，烦躁头痛。 方见泄泻门。

按：内经注曰：若调寒热之逆，冷热必行，则热物令[⑤]服，下咽之后，冷体既消，热性便发，由是病气随愈矣[⑥]。□上诸方，皆从其气，以去拒格之热，可临证选用，求其意例也。

燥[⑦]

治风之剂

机要大秦艽汤[⑧]： 治血弱阴虚，不能养筋，筋燥而手足不能运动，指爪乾燥，属风热甚者。 方见诸风门。

按：此散风热养血之剂，太阳例药也。

麻仁丸[⑨]： 方见三法六门。

按：此手足阳明，足太阳经药表里之剂，气分药也。

东垣润肠丸： 治脾胃中伏火，大便秘涩，或乾燥秘塞不通，全不思食，乃风结秘血结秘，皆令闭塞也，以润燥和血疏风，自然通矣。

麻子仁 桃仁 各一两，去皮尖，另研 羌活 当归尾 大黄 煨。各半两 皂角仁 秦艽 各五钱

右除另研外，为细末，五上火，炼蜜丸，如桐子大，每三五十丸，食前白汤下，又有润燥丸一方，于本方加郁李仁、防风是也。

按：此足太阴，手足阳明表里药也。

治热之剂

---

① 姜：玉机微义此下注有“各”字。

② 桂苓甘露饮：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

③ 金匮肾气丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十二。

④ 五苓散：方见本书卷一百四十三泄泻门三。

⑤ 令：玉机微义作“冷”。

⑥ 矣：此下脱字，玉机微义作“以”。

⑦ 燥：玉机微义此下有“证治法”三字。

⑧ 大秦艽汤：方见本书卷二十四诸风门十二。

⑨ 麻仁丸：方见本卷引三法六门。

宣明当归龙胆丸[①] 方见前。 清凉饮子[②] 方见伤寒门。

和血润下之剂

东垣导滞通幽汤： 治大便难，幽门不通，上冲吸门不开，噎塞不便，燥闭气不得下，治在幽门，以辛润之。

当归 升麻 桃仁 各一钱，另研 生地黄 熟地黄 各半钱 红花 炙甘草 各三分

右件，作一服，水煎调槟榔细末半钱服，加大黄，名当归润燥汤。

元戎四物汤： 治脏结秘涩者。

当归 熟地黄 川芎 白芍 大黄 煨桃仁 各等分

右咬咀，水煎或为丸服，亦得。

按：此手足厥阴经药也。

子和脾约丸[③] 润体丸[④] 方并见三法六门。

按：以上二方，一气分药，一血分药也。二方故所主不同，然气血不能宣通者，非此莫能疗，而气虚津液不足者慎之。

神功丸[⑤] 方见咳嗽门。

按：此手足太阴药也，气分之剂。

滋阴之剂

拔萃六味地黄丸[⑥]： 治下焦燥热，小便涩而数。

丹溪大补丸[⑦]： 治阴虚燥热。方并见前。

金匮钩玄

火

阴虚火动为难治。火郁当发，看在何经，轻者可降，重则从其性而升之。实火可泻小便，降火极速。凡气有余便是火。山栀子仁，大能降火，从小便泄去，其性能屈曲下行，火从而降也。火急甚重者，必缓之，生甘草兼泻兼缓，参术亦可。人壮气实火盛颠狂者，可用正治，或硝水冰水饮之。人虚火盛狂者，用生姜汤主之，若投以冰水，立死。有补阴即火自降者，炒黄柏、生地黄之类。 凡火盛者，不可骤用凉药寒药，必用温散。

又方： 治肝火，左金丸。

黄连 六两 茱

虚 烦 门

三 因 方

虚烦证治

虚烦者，方论中所谓心虚烦闷是也。大抵阴虚生内热，阳盛生外热，外热曰燥，内热曰烦，此不分而分也。伤寒大病不复常，霍乱吐泻之后，皆使人心虚烦闷。妇人产蓐，多有此病。其证内烦，身不觉热，头目昏疼，口乾咽燥不渴，清清不寐，皆虚烦也。方例有虚烦近伤寒之说，不可不辨。又平人自汗，小便频并，遗泄白浊，皆忧烦过度之所致，伤寒属外因，忧烦属内因，霍乱兼不内外因，学者当辨析而调治。

---

① 当归龙胆丸：方见本卷。
② 清凉饮子：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
③ 子和脾约丸：方见本卷引三法六门。
④ 润体丸：方见本卷引三法六门。
⑤ 神功丸：方见本书卷一百二十咳嗽门七。
⑥ 拔萃六味地黄丸：方见本卷。
⑦ 丹溪大补丸：方见本卷。

严氏济生方

虚烦论治

夫虚烦者，心虚烦闷是也。且人之有血气，分为荣卫，别乎阴阳，荣卫通适，然后阴平阳秘，精神乃治。摄养乖方，荣卫不调，使阴阳二气，有偏胜之患，或阴虚而阳盛，或阴盛而阳虚。素问云：阳虚则外寒，阴虚则内热，阳盛则外热，阴盛则内寒。今虚烦之病，阴虚生内热所致也。但虚烦有数证，不可不辨，伤寒大病不复，霍乱吐泻之后，及妇人产后，皆使人心虚烦闷。又有虚烦之人，心火内蒸，亦致心烦，治疗之际，不可不详审也。

医方大成

虚　烦

虚烦之疾，非止一端，究其大概，多是体虚者，摄养有乖，荣卫不调，使阴阳二气，有所偏胜，或阴虚而阳盛，或阴盛而阳虚。素问云：阳虚则外寒，阴虚则内热，阳盛则外热，阴盛则内寒。此固不易之论，而今虚烦之病，多是阴虚生内热所致。如虚劳之人，肾水有亏，心火内蒸，其烦必燥，吐泻之后，津液枯竭，烦而有渴，惟伤寒及大病后，虚烦之证却无，霍乱临病之际，又宜审之。治法宜用以平和之药，清心实下，未可峻用补药。又若妇人产后，去血过多，虚烦发热，又当各以类求。

大全本草

胡洽治振悸不得眠，有酸枣仁汤。酸枣仁二升，茯苓、白术、人参、甘草各二两，生姜六两，六物切，以水八升，煮取三升，分四服。

深师主虚不得眠，烦不可宁，有酸枣仁汤。酸枣仁二升，蜾蠃、乾姜、茯苓、芎藭、各二两，甘草一两，炙，并切，以水一斗，先煮枣，减三升，后内五物，煮取三升，分服。一方更加桂一两。一汤酸枣并主用疗不得眠，岂便以煮汤为熟乎？

三　因　方

虚烦证治

淡竹茹汤：　治心虚烦闷，头疼短气，内热不解，心中闷乱，及妇人产后，心虚惊悸，烦闷欲绝。

麦门冬 去心　小麦 各二两半　甘草 炙，一两　人参　白茯苓 各一两半　半夏 汤洗七次，二两

右为锉散，每服四大钱，水二盏，姜七片，枣三个，淡竹茹一块，如指大，煎七分，去滓，食前服，虚劳烦闷，尤宜服之。得效方同。

温胆汤：　治大病后，虚烦不得眠，此胆寒故也，此药主之。又治惊悸。得效方此下云：白汗，触事易惊。

半夏 汤洗七次　竹茹　枳实 麸炒，去穰。各二两　陈皮 三两　甘草 一两，炙　茯苓 一两半　得效方加人参

一两

右为锉散，每服四大钱，得效方三钱。水一盏半，姜五片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服。得效方此下云：未效，加远志去心，姜汁炒，北五味子各一两，酸枣仁一两，蚌粉炒。医方大成治大病后，虚烦不得睡卧，及心胆虚怯，触事易惊，短气悸乏，或复自汗，并宜服之。半夏一两，汤洗七次 枳实泡洗制炒，一两 卫生易简方各一钱 橘红一两半 永类钤方、净、易简方、一钱半 甘草炙，四钱 茯苓三分 易简方各半钱 右㕮咀，每服四钱，水一盏半，钤方、易简方、一盏 姜七片，枣一枚，竹茹一块，如钱大，煎至六分，空心热服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

酸枣仁汤：治霍乱吐下增剧，虚劳烦扰，奔气在胸中，不得眠，或发寒热，头疼晕闷。

酸枣仁炒，一两三分 人参 桂心 各一分 知母 茯苓 各三钱三字 石膏煅，半两 甘草炙，二钱

右锉散，每服四钱，得效方三钱。水一盏半，姜三斤，得效方五片。枣一枚，煎七分，去滓，食前服。

严氏济生方

虚　烦

竹叶汤：治伤寒大病后，及霍乱吐泻后，心虚烦闷，内热不解。

竹叶 麦门冬去心 人参 茯苓去皮 小麦炒 半夏汤泡七次。各一两 甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

小草汤：治虚劳，忧思过度，遗精白浊，虚烦不安。

小草 黄耆去芦 当归去芦，酒浸 麦门冬去心 石斛去根 酸枣仁炒去壳，各一两 得效方此一味半两 人参 甘草炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，得效方三钱。水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏 姜五斤，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

地仙散：治伤寒后，伏暑后，烦热不安，及医方大成、卫生易简方、有一切二字。虚劳烦热。

地骨皮去木二两 易简方二钱半 防风去芦一两 易简方一钱半 甘草炙半两 易简方末半钱

右㕮咀，每服四钱，得效方三钱。水一盏半，大成易简方一盏。生姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、与大成同。

得效方

虚　烦

清心莲子饮①：治心中蕴积，虚热烦燥。方见消渴门。

医方大成

虚　烦

和剂方竹叶石膏汤②：治大病后，表里俱虚，内无津液，烦渴心躁，及诸虚烦热，与伤寒相似，但不恶寒，身不疼痛，不可汗下，宜服之。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见伤寒门。

三因方人参竹叶汤：治汗下后表里虚

① 清心莲子饮：方见本书卷百二十五消渴门二引简易方。
② 竹叶石膏汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

寒，不可攻者。

竹叶 二把 永类钤方淡竹叶一把 人参 甘草 炙。各二两 医方集成袖珍方各二两半 半夏 二两半，钤方制 石膏 麦门冬 各五两

右㕮咀，每服四钱，水盏半，姜五片，粳米一撮，煎熟去滓空心服，济生方除石膏，加茯苓小麦二味。 南北经验方同。

三因方橘皮汤： 治动气在下，不可发汗，发之反无汗，心中大烦，骨节疼痛，目眩恶寒，食返呕逆，谷不得入，宜服此药。

橘皮 一两半 永类钤方净 甘草 炙，半两 人参 一分 竹茹 半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎七分，空心温服。活人书加生姜一两，枣子八枚，作六味。 医方集成、南北经验方、袖珍方同。 卫生易简方用橘皮 二钱半 甘草 炙 竹茹 各一钱 人参 少许 水一盏，姜三片，枣一枚，煎七分，空心温服。

三因方人参竹茹汤： 治胃口有热，呕吐咳逆，虚烦不安。

人参 半两 半夏 一两 永类钤方制 竹茹

右作六服，用水一盏半，姜七片，竹茹一团，煎温服。一方加橘红一两。 医方集成、南北经验方、袖珍方同。 卫生易简方用人参一钱，半夏二钱，竹茹一团，姜七片，煎温服，一方加橘皮二钱。

南北经验方

虚 烦

和剂方辰砂妙香散①： 治心气不足，精神恍惚，虚烦少睡。 袖珍方同，方见心腹痛门。

卫生易简方

虚 烦

治心烦闷，用白术末，水调半钱匕服。

治胆虚睡卧不安，心多惊悸，用酸枣仁 一两 炒香为末，每服二钱，竹叶汤调下，不拘时。

治不得眠，用榆白皮，阴乾为末，每日朝夜用水五合，末三钱，煎如膏服，兼治胸、五淋。

治大病之后，昼夜虚烦不得睡，用酸枣仁、榆白皮等分，煎汁温服，则自睡矣，大妙。

惊悸门 附怔忡 心恙

巢氏病源

风惊邪候

风惊邪者，由体虚风邪伤于心之经也。心为手少阴之经，心气虚则风邪乘虚伤其经，入舍于心，故为风惊邪也。其状乍惊乍喜，恍惚失常是也。

风惊恐候

风惊恐者，由体虚受风，入乘脏腑，其

① 妙香散：方见本书卷九十三心腹痛门二引医方大成。

状如人将捕之。心虚则惊，肝虚则恐，足厥阴为肝之经，与胆合，足少阳为胆之经，主决断众事，心肝虚而受风邪，胆气又弱，而为风所乘，恐如人捕之。

三因方

惊悸证治

夫惊悸与忪悸，二证不同，惊悸则因事有所大惊，或问[1]虚响，或见异相，登高涉险，梦寐不祥，惊忤心神，气与涎郁，遂使惊悸，名曰心惊胆寒，在心胆经，属不内外因，其脉必动；忪悸则因汲汲富贵，戚戚贫贱，久思所爱，遽失所重，触事不意，气郁涎聚，遂致忪悸，在心脾经，意思所主，属内所因，或冒寒暑湿，塞闭诸经，令人忽忽若有所失，恐恐如人将捕，中脘忪悸。此乃外邪，非因心病，况五饮停蓄，闭于中脘，最使人忪悸，治属饮家。徐[2]饮悸与外内因所治，各见本门，惊悸治方，备列于后。

直指方

惊悸方论

人之所主者心，心之所养者血，心血一虚，神气不守，此惊悸之所肇端也，曰惊曰悸，其可无辩乎？惊者，恐怖之谓，悸者，怔忪之谓。心虚而郁痰，则耳闻大声，目击异物，遇险临危，触事丧志，心为之忤，使人有惕惕之状，是则为惊；心虚而停水，则胸中渗漉，虚气流动，水既上乘，心火恶之，心不自安，使人有怏怏之状，是则为悸。惊者与之豁痰定惊之剂，悸者与之逐水消饮之剂，所谓扶虚不过调养心血，和平心气而已。若一切以刚燥用工，或者心火自炎，又有热生风之证。

严氏济生方

怔忡论治

夫怔忡者，此心血不足也。盖心主于血，血乃心之主，心乃形之君，血富则心君自安矣，多因汲汲富贵，戚戚贫贱，又思所爱，触事不意，真血虚耗，心帝失辅，渐成怔忡。怔忡不已，变生诸证，舌强恍惚，善忧悲，少颜色，皆心病之候。难经云：损其心者，益其荣。法当专补真血，真血若富，心帝有辅，无不愈者矣。又有冒风寒暑湿，闭塞诸经，令人怔忡，五饮停蓄，壅塞中脘，亦令人怔忡，当随其证，施以治法。

惊悸论治

夫惊悸者，心虚胆怯之所致也。且心者，君主之官，神明出焉，胆者，中正之官，决断出焉，心气安逸，胆气不怯，决断思虑，得其所矣。或因事有所大惊，或闻虚响，或见异相，登高涉险，惊忤心神，气与涎郁，遂使惊悸，惊悸不已，变生诸证，或短气悸乏，体倦自汗，四肢浮肿，饮食无味，心虚烦闷，坐卧不安，皆心虚胆怯之候也。治之之法，宁其心以壮胆气，无不瘥者矣。

---

① 问：三因极一病证方论作“闻”。
② 徐：三因极一病证方论作“除”。

十形三疗

惊

卫德新之妻，旅中宿于楼上，夜值盗劫人烧舍，惊堕床下，自后每闻有响，则惊倒不知人，家人辈蹑足而行，莫敢冒触有声，岁余不痊，诸医作心病治之，人参珍珠，及定志丸，皆无效，戴人见而断之曰：惊者，为阳从外入也，恐者，为阴从内出。惊者，为自不知故也，恐者，自知也。足少阴胆经属肝木，胆者，敢也，惊怕则胆伤矣。乃命二侍女，执其两手，于高椅之上，当面前，下置一小几，戴人曰：娘子当视此，一木猛击之，其妇大惊，戴人曰：我以木击几，何必惊乎？伺少定击之，惊少缓，又斯须，连击三五次，又以杖击门，又暗遣人画背后之窗，徐徐惊定，而笑曰，是何治法？戴人曰，内经云：惊者平之。平者，常也，平常见之，必无惊，是夜使人击其门窗，自夕达曙，夫惊者，神上越也，从下击几，使之下视，所以收神也。一二日，虽闻雷亦不惊，德新素不喜戴人，至是终身厌服，如有人言戴人不知医者，执才[1]以逐之。

永类钤方[2]

杂病怔忡　即忪悸

怔忡者，心血不足。盖心主血，血富则君心安，多由汲汲富贵，戚戚贫贱，久思所爱，遽失所重，触事不意，其血虚耗，气郁涎聚，遂致怔忡。在心脾经，脾主意，意思所主，属内所因。经云损其心者，益其荣，法当生补真血，心君有补矣，或冒六淫，闭塞诸经，令人怔忡。此乃外邪，非因心病，况五饮停蓄，堙塞中脘，亦令怔忡。

心脉浮大而散为平脉，弦为虚，缓为实。怔忡则心血不足，为虚，必弦细而长，是肝之乘心，母之归子为虚邪，虽病易治。

风寒暑湿各明所因。三因茯苓补心汤，清心莲子饮，温胆汤，济生排风汤加枣仁；小便不调，五苓散加辰砂，生四君汤，加减参苓白术散。

思虑伤心血，济生益荣汤，补心丸去附子，心丹，局方平补镇心丹，十四友丸，简易育神散，荆公好香散，雄朱丸，龙齿丸，人参固本丸。

痰饮停蓄，温胆汤，寿星丸，济生茯苓饮子，龙齿丹，二陈汤加枣仁、麦门冬，本事辰砂远志丸，虚者参香散。

经络蓄热，清心莲子饮，热劳，济生鳖甲地黄汤，局方清神散，牛黄清心丸，简易集本事清心丸；酒过吐逆，舌燥而悸，生四君加枣仁、麦门冬。

杂病惊悸

惊悸者，心虚胆怯所致，心者，君主之官，神明出焉，胆者，中正之官，决断出焉，或因事太惊，气与痰郁，变生诸证，或短气悸乏，体倦自汗，四肢浮肿，饮食无味，心虚烦闷，坐卧不安，皆其候也。心惊胆寒，治之当宁心壮胆，无不瘥矣。通见诸虚门。

肝气虚，心气弱，脉弦而虚，动而弱。

气郁生痰，自汗，温胆汤，简易雄朱丸，镇心爽神汤；自汗，沉香、灵砂、半夏，选奇铁瓮光生交感丹三方。

因事大惊，梦寐不祥，登高陟险，济生

---

① 才：儒门事亲作“戈”。

② 永类钤方：原书此下部分内容系表格，为了便于阅读，按本书体例，特改为文字。

远志丸，宁志膏，酸枣仁汤，济生补心丸，简易抱胆丸，龙齿汤；兼心腹痛，济生加减七气汤。

房事失精，令人怅闷、惊悸，十四友丸，临眠服，空心；大兔丝丸，玉关丸，宁志膏，简易双补丸，百一选猪腰子，补心神效丸，简易心肾丸，钟乳、灵砂、茯苓、益智、羊肝糊丸。

壬子冬，余得怔悸之疾，夜卧不安，五心流汗，精神恍惚，空心养荣汤，食后参香散，临卧酸枣仁汤，或温胆汤，咽心丹并灵砂丹，先有寒战，背心冷如疟，收效鹿茸大补汤，兼导引升降之力，逾月而愈。

金匮方

惊悸病脉证治

寸口脉动而弱，动即为惊，弱则为悸。

火邪者，桂枝去芍药加蜀漆牡蛎龙骨救逆汤主之。

桂枝救逆汤方：

桂枝三两去皮　甘草二两，炙　生姜三两　牡蛎五两，熬　龙骨四两　大枣十二枚　蜀漆三两，洗去腥

右为末，以水一斗二升，先煮蜀漆减二升，内诸药，煮取三升，去滓，温服一升。

心下悸者，半夏麻黄丸主之。

半夏麻黄丸方：

半夏肘后方，汤洗去滑乾　麻黄等分

右二味，末之，炼蜜和丸，小豆大，饮服三丸，日三服。肘后方服如大豆三丸，日三，稍增之

千金方

风虚惊悸

远志汤：　补心，治心气虚，惊悸喜忘，不进食方。

远志　乾姜　白术①　桂心　黄耆　紫石各三两　防风　当归　人参　茯苓　甘草　芎藭　茯神　羌活各二两　麦门冬　半夏各四两　大枣十二枚　五味子二合

右十八味，㕮咀，以水一斗三升，煮取三升半，分五服，日三夜一。

又方：

治中风心气不足，惊悸，言语谬误，恍惚愦愦，心烦闷耳鸣方：

远志　黄耆　茯苓　甘草　芍药　当归　桂心一方无　麦门冬　人参各二两　独活四两　生姜五两　附子一两

右十二味，㕮咀，以水一斗二升，煮取四升，每服八合，人羸服五合，日三夜一。

茯神汤：治风经五脏，大虚惊悸，安神定志方。

茯神　防风各三两　人参　远志　甘草　龙骨　桂心　□活②各二两　白术一两　细辛　乾姜各六两　酸枣一升

右十二味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。

又方：

治风虚满，颈项强，心气不定、不能食方：

茯神　麦门冬③四两　人参　羌活　远志　当归　甘草　紫石　五味子二两　半夏　防风　黄耆各三两　生姜五两　酸枣三升

右十四味，㕮咀，以水一斗三升，煮酸枣取一斗，去枣，内余药、煎取三升半，一

① 白术：备急千金要方作“铁精”。
② □活：备急千金要方作“独活”。
③ 冬：备急千金要方此下注有“各”字。

服七合，日三夜二。

补心汤： 治心气不足，其病苦惊悸，汗出，心中烦闷，短气，喜怒悲忧，悉不自知，常苦咽喉痛，口唇黑，呕吐血，舌本强，不通水浆方。

紫石英 茯苓 人参 远志 当归 茯神深师作桂 甘草 紫菀各二两 麦门冬一升 赤小豆三合 大枣三十枚

右十一味，㕮咀，以水一斗二升，煮取三升，分三服。

又方：

治心气不足，多汗心烦，喜独语，多梦不自觉，咽喉痛，时吐血，舌本强，水浆不通方：

紫石英研 茯苓 人参 桂心各二两 麦门冬三两 紫菀 甘草各一两 大枣七枚 赤小豆二十四枚

右九味，㕮咀，以水八升，煮取二升半，分三服，春夏服佳。

又方：

治奄奄忽忽，朝瘥暮剧，惊悸，心中憧憧，胸满不下食，阴阳气衰、脾胃不磨，不欲闻人声，定志下气方：

人参 茯苓 远志 甘草 枳实 当归 龙齿 桔梗各三两 半夏 桂心各五两 黄耆四两 生姜六两 茯神二两 大枣二十枚

右十四味，㕮咀，以水一斗二升，先煮粳米五合，令熟，去滓，次内药煮取四升，一[1]服八合，日三夜二。

又方：

治心气不足，心痛惊恐方：

远志 蒲黄一方用菖蒲 人参 茯苓各四两

右四味，㕮咀，以水一斗，煮取三升半，分三服。

又方：

治心气不足，腹背相引痛，不能俯仰方：或作伤心汤。

茯神 黄芩 远志 乾地黄[2]三两 麦门冬 石膏各四两 半夏 附子 桂心 生姜各二两 甘草 阿胶 糖各一两 大枣三十枚

右十四味，十二味㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，内糖及胶，更煎取二升二合，分三服，此方与心腹痛门大补心汤相重，分两别。

小定心汤： 治虚羸，心气惊弱多魇方。

茯苓四两 桂心三两 甘草 芍药 乾姜 远志 人参各二两 大枣十五枚

右八味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分四服，日三夜一。

大定心汤： 治心气虚悸，恍惚多忘，或梦寤惊魇，志少不定。

人参 茯苓 茯神 远志 赤石脂 龙骨 乾姜 当归 甘草 白术 芍药 桂心 紫菀 防风各二两 大枣二十枚

右十五味，㕮咀，以水一斗二升，煮取三升半，分五服，日三夜二。

治惊劳失志方：

甘草 桂心各二两 龙骨 防风 麦门冬 牡蛎 远志各一两 茯神五两 大枣二十枚

右九味，㕮咀，以水八升，煮取二升，分二服，相去如人行五里、久，再进。

荆沥汤： 治心虚惊悸不定，羸瘦病方。

荆沥二升 茯神 白鲜皮各三两 人参二两 白银十两以水一斗煮取三升

右五味，三味㕮咀，以荆沥银汁中煮取一升四合，分三服，相去如人行十里久，进一服。

又方：

荆沥二升，缓火煎取一升六合，分温，每服四合，日三夜一。

镇心汤： 治风虚劳冷，心气不足，喜忘恐怖，神志不定方。

防风 当归 大黄 麦门冬各五分，此味一云五两 泽泻 大豆卷 白薇各四分，此味一云三两 菖蒲 人参 桔梗 桂心 远志 蓐荽 石膏各三分 紫菀 乾姜 茯苓各二分，一云各三两 白

① 一：备急千金要方作“分”。

② 黄：备急千金要方此下注有“各”字。

术　甘草各十分　粳米五合　大枣五两[1]　附子　茯神各二两　秦艽六分

右二十四味，㕮咀，以水一斗二升，先煮粳米令熟，去滓内药，煮取四升，分服八合，日三夜一，千金翼不用粳米，蜜丸梧子大，酒服十丸，加至二十丸。

大镇心散：　治心虚惊悸，梦寤恐畏方。

紫石英　茯苓　防风　人参　甘草　泽泻各八分　黄耆　秦艽　白术　薯蓣　白薇各六分　麦门冬　当归各五分　桔梗　大豆卷　柏子仁　桂心　远志　大黄　石膏各四分　蜀椒芍药　乾姜　细辛各三分

右二十四味，治下筛，酒服二方寸匕，日三。一方无紫石、茯苓、泽泻、乾姜，有大枣四分，蜜丸如梧子，酒下十五丸。

又方：

治风虚心气惊弱，恍惚失常，忽嗔恚悲，志意不乐方：

紫石英　白石英　乾地黄一本无　朱砂　龙齿　人参　细辛　天雄　附子　远志　乾姜　茯苓　白术　桂心　防风各二两

右十五味，治下筛，酒服二方寸匕，日三。

小镇心散：　治心气不足，虚悸恐畏，悲思恍惚，心神不定，惕惕然惊者方。

人参　远志　白术　附子　乾地黄　赤小豆　桂心　黄耆　细辛　乾姜　龙齿　防风　菖蒲各二两　茯苓四两

右十四味，治下筛，酒服二方寸匕，日三。

镇心丸：　治男子妇人，虚损梦寤惊悸，或失精神，妇人赤白注漏，或月水不利，风邪鬼注，寒热往来，腹中积聚，忧恚结气诸病方。

紫石英　茯苓　菖蒲　苁蓉　远志　麦门冬　大黄　当归　细辛　卷柏　大豆卷　乾姜各五分　防风　人参　泽泻　秦艽　丹参各六分　石膏　芍药　柏子仁[2]三分　乌头　桂心　桔梗　甘草　薯蓣各七分　白薇　铁精　银屑　前胡　牛黄各二分　乾地黄十二分　白术　半夏各八分　蜚虫十二枚　大枣五十枚

右三十五味，为末，蜜枣和，捣五千杵，丸如梧子大，酒服五丸，日三，加至二十丸，一本无大豆卷、大枣。

大镇心丸：　所治与前方大同，凡是心病，悉皆主之。

乾地黄六分　牛黄五分，一用牛膝　羌活　桂心　麦门冬　秦艽　芎藭　人参　远志　紫石英　丹砂　阿胶　甘草　大黄银屑　白薇　当归　乾姜　防风各八分　杏仁　蜀椒各三分　泽泻　黄耆　茯苓　大豆卷　薯蓣　茯神　前胡　铁精　柏子仁五分　大枣四十枚　桑螵蛸十一[3]枚

右三十二味，为末，白蜜枣和丸，酒服七丸，日三，加至二十丸。

小镇心丸：　治心气少弱，惊虚振悸，胸中逆气，魇梦参错，谬忘恍惚方。

紫石英　朱砂　茯神　银屑　雄黄　菖蒲　人参　桔梗　乾姜　远志　甘草　当归　桂心各二分[4]　防风　细辛　铁精　防己各一两

一方用茯苓二分，为十八味。

右十七味末，蜜丸如大豆，饮服十丸，日三，加至二十丸。

定志小丸：　治心气不足，五脏不足，甚者忧愁悲伤不乐，忽忽喜忘，朝差暮剧，暮差朝发，狂眩者方。

菖蒲　远志各二两　茯苓　人参各三两

右四味，为末，蜜丸如梧子大，饮服七丸，日三，加茯神为茯神丸，散服之亦佳。

紫石酒：　治久风虚冷，心气不足，或时候[5]怖方。

紫石英一斤　钟乳　防风　远志　桂心各四两　麻黄　茯苓　白术　甘草各三两

右九味，㕮咀，以酒三斗，春月渍五日，

① 五两：备急千金要方作“十五枚”。
② 仁：备急千金要方此下注有“各”字。
③ 一：备急千金要方作“二”。
④ 分：备急千金要方作“两”。
⑤ 候：备急千金要方作“惊”。

每服四合，日三，亦可至醉，常令有酒气。

圣惠方

治风惊诸方

夫风惊者，由体虚心气不足，为风邪所乘也，心脏神而主血脉，心气不足，则血虚，虚则血[1]乱，血乱则气并于血，气血相并，又被风邪所乘，故多惊，心神不安，名曰风惊也。巢氏病源此下云：诊其脉至如数，使人暴惊，三四日自已。

治风惊心神不安，恒多恐怖，宜服茯神散方：

茯神一两　生乾地黄一两　人参一两，去芦头　石菖蒲一两　沙参一两，去芦头　天门冬一两半，去心、焙　犀角屑半两　远志半两，去心　甘草半两，炙微赤锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入赤小豆二七粒，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风惊，闷乱恍惚，宜服人参散方：

人参二两，去芦头　生乾地黄一两　麦门冬一两，生[2]，去心，焙　白茯苓一两　龙齿二两　犀角屑一两　小草一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风惊，手足颤掉，精神错乱，宜服金薄散方：

金薄五十片，细研　银薄五十片，细研　铁粉二两，细研　人参一两，去芦头　龙齿一两半　琥珀一两，细研　犀角屑一两　茯神一两半　酸枣仁一两，微炒　防风三分，去芦头　蒇蕤二[3]分　麦门冬一两半，去心，焙　玄参三分　露蜂房三分，炙微黄　牛黄半两，细研

右件药，捣细罗为散，入牛黄、金银薄，更研令匀，每服不计时候，以薄荷酒调下一钱。

治风惊恍惚，心神不安，茯神丸方：

茯神[4]□两　牛黄一分[5]，细研　虎睛一对，酒浸一宿，微炙　石膏二两，细研　川升麻一两　麦门冬一两半，去心，焙　玄参一两　铁粉二两，细研　生乾地黄一两　龙齿二两　金薄五十片，细研　银薄五十片，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以人参汤下二十丸。

治风惊，狂言妄语，不得睡卧，宜服铁精丸方：

铁精一两　龙齿一两　犀角屑一两　人参一两，去芦头　石菖蒲三分　远志三分，去心　茯神一两　防风一两，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　生乾地黄一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治风惊恍惚，寝寐不安，宜服菖蒲丸方：

石菖蒲一两　远志一两，去心　白茯苓一两半　人参一两半，去芦头　防风三分，去芦头　羚羊角屑三分　铁粉一两　朱砂一两，细研　金薄五十片，研入

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，粥饮下二十丸。

治风，心神惊恐，睡卧不安，四肢烦热，宜服犀角丸方：

犀角屑半两　人参半两，去芦头　茯神半两　川升麻半两　槟榔半两　龙齿半两　朱砂半两，细研　金薄五十片，细研　银薄五十片，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以人参竹叶汤下二十丸。

---

① 血：太平圣惠方此下有“气”字。
② 生：太平圣惠方作“半”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 神：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 分：太平圣惠方作“两”。

治五脏风虚，六腑邪热，风热相搏，令人寐即惊恐忧恚、寤即恍惚怔忪，忽悲忽喜，怕怖如狂，宜服雄黄丸方：

雄黄三分，细研　人参一两，去芦头　安息香[①]□分[②]　川椒一分，去目及闭口者，微炒出汗　川大黄三分，锉，微炒　铁粉半两，细研　沉香三分　防风半两，去芦头　薯蓣三分　附子半两，炮裂去皮脐　白茯苓半两　朱砂三分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以人参茯苓汤下二十丸。

治风虚，心惊不定，龙齿丸方：

龙齿一两　人参一两，去芦头　远志三分，去心　茯神一两　铁精一分细研　金薄五十片，细研　防风三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　银薄五十片，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下十五丸。

治风惊，心神不安，宜服铁粉散方：

铁粉[③]□两　光明砂一两　天竹黄一两　铅霜一两

右件药，都细研如面，每服不计时候，以竹沥调下半钱。

治风惊悸诸方

夫风惊悸者，由体虚，心气不足故也。心之经为风邪所乘，则恐惧忧迫，令心惊不得自安，惊若不已，则悸动不定，其状目睛不转而不能言，诊其脉动而弱者，惊悸也，动者为惊，弱者为悸也。

治风惊悸，心神不安，宜服犀角散方：

犀角屑半两　防风三分，去芦头　枳壳三分，面炒微黄去瓤　独活三分　茯神一两　黄连三分，去须　白鲜皮半两　麦门冬一两半，去心，焙　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风惊悸，言语错误，恍恍愦愦，心中烦闷，宜服远志散方：

远志一两，去心　白茯苓一两　独活三分　白芍药三分　当归三分　麦门冬三分，去心　人参三分，去芦头　羚羊角屑三分　黄耆三分，锉　桂心三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风经五脏，恍惚惊悸，神思不安，宜服茯神散方：

茯神一两　人参一两，去芦头　防风半两，去芦头　远志半两，去心　天麻一两　羚羊角屑三分　白鲜皮半两　龙骨一两　酸枣仁一两，微炒　桂心一两　独活一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风虚，心气不足，惊悸汗出，烦闷短气，悲喜恚怒，不自觉知，咽喉痛，口唇黑，呕吐，舌本强，水浆不通，宜服紫石英散方：

紫石英二两，细研　麦门冬一两半，去心，焙　射干三分　人参一两，去芦头　龙骨一两　远志三分，去心　茯神一两　当归一两　防风三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　川升麻三分　沉香一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入赤小豆二十一粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风经五脏，恍惚惊悸，安神定志，宜服犀角散方：

犀角屑一两　人参一两，去芦头　远志二[④]分，去心　甘草半两，炙微赤，锉　桂心三分　独活三分　酸枣仁一两，微炒　生乾地黄一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷二七叶，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风惊悸，心气不足，其病苦满，汗出烦闷，喜恐不自觉知，咽喉乾痛，时时吐血，

---

① 香：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 分：太平圣惠方作“两”。
③ 粉：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。

五心常热，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两半，去心，焙　紫石英一两，细研　紫菀一两，洗去苗土　白茯苓一两　人参一两，去芦头　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，赤小豆三十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风虚惊悸，心神烦闷，睡卧不安，宜服丹砂丸方：

丹砂一两，细研，水飞　铁粉一两，细研　金薄五十片，细研　银薄五十片，细研　人参一两半，去芦头　茯神二两　秦艽一两，去苗　川升麻一两　子芩一两　白鲜皮一两　麦门冬一两半，去心，焙　龙齿一两　木香一两　枳实一两，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，入研了药，更研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以荆芥汤下二十丸，忌生血等。

治风热惊悸，心风狂乱，宜服牛黄丸方：

牛黄一分，细研　朱砂三分，细研　天竹黄半两，细研　龙脑一钱，细研　木香一分　白附子一分，炮裂　犀角屑半两　天南星一分，炮裂　𩵦伊𩵦祁半分[1]，微炒，去足　铅霜一分，细研　人参二[2]分去芦头　茯神三分　天麻半两　防风半两，去芦头

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如绿豆大，每服不计时候，以荆芥汤下二十丸，忌生血。

大全本草

梅师方治卒惊悸，九窍血皆溢出，以井花水喂面当止，勿使知之。

日华子云：铁胏粉，止惊悸虚痫，镇五藏，去邪气，强志壮筋治骨，健忘，冷气心痛，痃癖癥结，脱肛痔瘘，宿食等，及傅竹木刺，其所造之法，与华粉同，惟悬于酱瓿上，就润地及刮取霜时，研淘去粗汁醎味，烘乾。

蛇黄椎破，中间有如自然铜者佳，治心悸动，火烧赤，酒焠至酥，二两，朱砂一两，与蛇黄同研，水飞，天麻二两，别为末，与前二味令匀，每以半钱，少以薄荷汤调，食后夜卧服，殊效。

三因方

惊悸证治

温胆汤：　治心胆虚怯，触事易惊，或梦寐不祥，或异象惑，遂致心悸胆慑，气郁生涎，涎与气搏，变生诸证，或短气悸乏，或复自汗，四肢浮肿，饮食无味，心虚烦闷，坐卧不安。

半夏汤洗七次　竹茹　枳实麸炒，去穰。各二两　橘皮三两，去白　甘草炙，一两　白茯苓一两半　严氏济生方去皮

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜五片，枣一箇，煎七分，去滓，食前服。济生方温服，不拘时候。　直指方　半夏制　枳壳制　白茯苓各一两　橘红一两半　甘草炙，半两　右锉，每服三钱半，姜七片，枣二枚，刮青竹皮一块，如钱大，煎服，或加制远志尤妙。

镇心丹[3]：　大治惊悸。方见癫痫门。

定志丸[4]：　治心惊胆慑。方见健忘门。

寒水石散：　治因惊心气不行，郁而生涎，涎结为饮，遂为大疾，忪悸惊悚，不自胜持，少小遇惊，尤宜服之，但中寒者，不宜服。

寒水石煅　滑石水飞。各一两　甘草生，一分

① 分：太平圣惠方作“两”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 镇心丹：方见本书卷一百六十癫痫门二。
④ 定志丸：方见本书卷一百五十九健忘门。

右为末，每服二钱，热则新汲水下，怯寒则煎姜枣汤下，入龙脑少许，尤佳，小儿量岁与之。

是斋医方

心气　心风

治心气不足方：得效方名镇心丸，治心气不足、老人虚人，及用心过度者，心脉虚弱，而心恙，并宜服之。

大附子一箇，去皮脐，切作片子，疏绢袋盛，用生地黄自然汁一大升，银石器中，慢火熬，候地黄汁将尽，取出附子，瞲乾，为细末，再入地黄余汁，研成剂，丸如绿豆大，每服三十丸，米饮吞下，若病二三十年者，只两箇附子可较①，三二年者，一箇附子可较② 澹疗方与得效方同。

治心气虚损，昆山神济大师方，献张魏公丞相，韩子常知府阎中，服之有效。

猪腰子一只，用水两碗，煮至一盏半，将腰子细切，入人参半两，当归上去芦，下去细者，取中段半两，并切，同煎至八分，吃腰子，以汁送下，有吃不尽腰子，同上二味药滓，焙乾为细末，山药糊丸，如梧桐子大，每服三五十丸，此药多服为佳。平江医者丁御干，为葛枢密云：此药本治心气怔忡而自汗者，不过一二服即愈，盖奇药也。

引神归舍丹：　治心气，亦治心风。盛觉民傳，王宣子尚书方。

大天南星厚去皮，取心，秤一两，生用　附子一箇，重七钱以上者，炮去皮脐　朱砂一两，水飞

右为细末，用猪心血为丸，如梧桐子大，如不稠粘，入面糊少许煎忘忧草根汤下。得效方、澹寮方同。子午之交，各一服，每服十五丸，神效。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

治心气，桂真官方。吕少张淳熙壬寅丁家难积忧之后，遂成狂易之疾，服此一剂即定，继以薤仁之类心气药，七日而安，廖硕夫知府云。

右辰砂半两，为细末，以好酒二升，银石或砂器内，熳火煮至半升许，入麝香一钱，更煎数沸，取出，随意饮之，以尽为度，心神既定，却服补心气药，即愈。

乳珠砂：　大治一切心气，盛觉民传，王宣子尚书方：

朱砂一两，有墙壁透明者，方可用

右用石韦叶裹之，以布线缚定，用人乳汁一小瓯，入银盂内，以物覆之，重汤内煮，候乳汁乾，研细，丸如梧桐子大，空心温酒下六丸，石韦叶当以新布拭去毛，方可用。

大治心气，育神养气，香参散：　道宁苏先生仁仲，戊子年，心气大作，服此而愈，韬光传。韬光姓苏。

新罗人参锉薄片，秤半两，湿纸裹煨　大北枣三枚，以丁香三七粒纳其中，湿纸裹煨　生姜指大一块，切作两片，以青盐少许，纳其中，湿纸裹煨

右件，咬咀，以水一升，与银石器内，熳火熬成一盏，以下睡觉烦闷时顿服，若常服，则每料可作数剂。

治心神不定，恍惚不药，火不下降，时有振跳，消阴养火，全心气、朱雀丸：　苏韬光传。直指方治心病怔忪不止。

茯神二两，去皮　沉香半两，并为细末

右炼蜜丸，如小豆大，每服三十丸，食后，人参汤下，甚妙。得效方、澹寮方同。

软朱砂法：　补心气，轻健手足，治废忘。赵从简方。

颗块有墙壁辰砂一两，研如粉

右以好清麻油四两，白及二两，木通一两，与油内煎令焦黄，滤去，放令③，油如人体温，与瓷器内，和辰砂末，令如饴糕，以皂角浆水洗去油，却用新汲水洗去皂角浆，

① 较：世医得效方作“效”。
② 较：世医得效方作“效”。
③ 令：普济方卷十六心脏门作“冷”。

与瓷合内以新水养之，每日早晨换水，空心就舌上丸七粒，如桐子大，若用一匙头许，以温酒化下亦得，有人病心虚，每见垂挂动摇之物辄恶之，服此遂愈。

十四友丸：　补诸虚不足，益血收敛心气，治怔忡不宁，精神昏倦，睡卧不安。

柏子仁 别研　远志 去心　直指方姜汁淹，焙，医方大成汤洗，去心酒焙　酸枣仁 去皮，炒香　直指方汤浸　紫石英 明亮者　直指方煅，大成别研　熟乾地黄 得效方、澹寮方洗　川当归 洗净，去芦　白茯神 得效方，澹寮方去皮，大成去木　人参 得效方去芦　白茯苓 得效方，澹寮方去皮　黄黄[1]，直指方炙，得效方、澹寮方蜜炙　阿胶 蛤粉炒　肉桂 不见火。以上各一两 直指方辣佳，得效方、澹寮方去粗皮龙齿 一两半　直指方研，各一两，得效方二两，大成别研二两　辰砂 半两，别研　大成一钱

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，枣汤下，食后临卧服。大成每服三十丸，食后枣汤下，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、与大成同。此韩魏公方，云：予旧有心疾，怔忡健忘，梦寐恍惚，多不得睡，睡[2]状无不有，心药无不服用尽，医工谓此疾本思愁忧虑，耗心血而得之，今欲安心，当用地黄、当归等滋养心血，若更服发散药，如菖蒲之类，心气愈散，必有以收敛之，始见功，又本用心过而成，宜更用阿胶黄耆补之，乃撰成此方，大觉有神效，始谓收敛药，用诃子，予曰：诃子但入肠胃，不如龙齿、肉桂，大行血，亦欲以行诸药，浑同无害也。

小补心丸：　绍兴府慧应都正方　钱文子传。

天门冬 一斤　麦门冬 一斤　乾山药 一斤　熟乾地黄　五味子　石菖蒲 各二十两　人参 去芦　茯神 去木　茯苓 各十两　远志 去心　官桂 去皮。各六两　地骨皮　酸枣仁　龙齿 各四两　柏子仁 三两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，朱砂、麝香、为衣，每服三十丸，温酒盐汤下。

补心神效丸：　翟参政家方。

黄耆 锉了，蜜汤少许拌匀，焙乾　茯神 去木　人参 去芦　远志 去心。各四两　熟乾地黄 三两　柏子仁 别研　酸枣仁 汤泡七次，去壳，炒熟别研　五味子 各二两　朱砂 一分，别研

右为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服五十丸，米饮或酒任下，盗汗不止，麦麸汤下，乱梦失精，人参龙骨汤下；卒暴心痛，乳香汤下；虚烦发热，麦门冬汤下；吐血，人参汤下；大便下血，当归地榆汤下；小便出血，茯苓车前子汤下；中风不语，薄荷生姜汤下；风痫涎潮，防风汤下。

治心风，张德明传，其阎中失心数年，服此药而愈，后再作，服第二方遂安。

水银 半两　生薄荷 一大握，和水银如泥研细　麝香 一钱　建茶 好者，研，一分　半夏 一两，以生姜汁煮三五十沸，取出，作块子，切，更煮令熟，焙乾，捣为细末

右件药，都入在薄荷泥内，更研千百转，丸如芥子大，金银汤下十五丸，临睡时服，三日再进一服。

第二方：

朱砂 一分[3]，别研　乳香 一分[4]，别研　人参 半两　白茯苓 半两　茯神 半两　琥珀 半两　酸枣仁 温酒浸半日，去壳了，纸上炒令香熟，一分，以一两半，浸去壳，只得一分仁　远志 酒浸半日，新布裹，椎去心，焙乾，半两，以一两只得半两肉　石菖蒲 半两，小而节密者

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后酒下，日进二服，如不能饮酒，以枣汤下，此药可常服。

治心风，吐药瓜蒂散：　全生指迷方。张德明阁中，服之吐涎甚多，遂安，又以医陈武功，亦效。

瓜蒂末　赤小豆末 等分

右二味，研匀，热米饮调一钱，羸人半钱，得吐即止，德明阁中服三钱方吐，数日后又服，遂全安。

治失心，张德明传，秦太师以治徐履之疾。

黄丹　硝石 各二两

---

① 黄：世医得效方作“耆”。
② 睡：世医得效方作“异”。
③ 分：普济方卷十六心脏门作“两”。
④ 分：普济方卷十六心脏门作“两”。

右煅硝石成汁，以皂角逐小段子，投其中，直候无火方止，去皂角，以黄狗肝一具，用竹刀切作片子，掺药末数钱于中，同煮食之。

又方：

蛇含石四两，煅通红、醋淬　铁粉二两　代赭石四两，煅通红，醋淬　麝香二钱重　朱砂五钱，一半入料，一半为衣

右件，为细末，用糯米粉二两，作糊为丸，分作二百六十丸，每服一二丸，枣汤下。

宁志丸：　好辰砂一两，将熟绢一小片，包裹，以线扎定，猥猪心一枚，以竹刀子切破，不得犯铁，用纸拭去血，入朱砂包子，在猪心内，却用麻线缚合猪心，又以甜笋壳再裹了，麻皮扎定，无灰酒二升，入砂罐子，或银器内煮，令酒尽为度，去线并笋壳，取辰砂别研，将猪心以竹刀细切，砂盆内研令烂，却入后药末六件，并辰砂枣肉为丸，留少辰砂为衣，药末须隔日先碾下，枣肉于煮猪心日绝早煮熟，剥去皮核，取肉四两用，此方濮十太尉之子 六 将使传，乃姪常患心风，服此一料，病减十之八矣。

人参半两　白茯苓半两　当归半两，去芦，洗去土　石菖蒲半两　乳香①二两，别研　酸枣仁半两，用酸枣仁五两，汤浸去皮，可剥半两净仁，炒令赤，香熟为度

右同和，丸如梧桐子大，以留下朱砂为衣，每服五十丸，人参汤下，得效方同。不拘时候。

抱胆丸：　治男子妇人，一切癫痫风狂，或因惊恐怖畏所致，及妇人产后血虚，惊气入心，并室女月脉通行，惊邪蕴结，此方累曾经效，本是忠懿王之子有疾，忽得一僧，授此服之即效，本名灵砂观音丹，忠懿得之未敢信，忽然有一风犬，饲以此药立效，即破犬腹而视其药，乃抱犬胆，因易今名，张升之传。

水银二两　朱砂一两，细研　黑铅一两半　滴乳香一两，细研

以上将黑铅入铫子内，下水银，结成砂子，次下朱砂、滴乳香二味，乘热用柳木槌研匀，丸如鸡头大，每服一丸，空心用井花水吞下，溏寮方同。病者得睡，切莫惊动，觉来即安，再进一丸，可除根本。得效方同。

治惊气入心络，暗不能言语，夷坚已志十五卷，章倅律。

蜜陀僧研极细如粉

右以茶调服一钱匕，一服即愈，昔有人为狼及恶蛇所惊，皆以此药疗而愈。田师中太尉秘方，亦治暗风，蜜陀僧大如两指者，一块，以铁线密缠，留铁线一条，悬空挂之，四边以火煅，令通红，酒一升，醋一升，合和，淬药，取酒醋尽为度，出火毒一宿，研令极细，每服一钱，麝香酒调下，吐涎不妨。

归神丹：　治一切惊忧思虑，或梦思恍惚，作事多忘，但是一切心气不足，癫痫狂乱，悉皆治之。华宫使传。

颗块朱砂二两　猥猪心二箇　灯心三两

右将猪心切开，入朱砂灯心在内，麻线系合，于银石器内，煮一伏时，取出，不用猪心及灯心，只将朱砂研极细，用真茯神末二两，酒煮薄糊，和朱砂为丸，如桐子大，每服九丸至十五丸，加至二十一丸，用去心麦门冬煎汤下，癫痫至甚者，乳香人参汤下，夜寝不寐，或多乱梦，炒酸枣仁汤下。

琐碎录

直指方

惊悸证治

养心汤：　治心虚血少，惊惕不宁。

黄耆炙　白茯苓　茯神　半夏曲　当归

① 香：此下注文脱字，世医得效方作"半"。

川芎各半两　远志取肉，姜汁淹，焙　辣桂　柏子仁　酸枣仁浸去皮，隔纸炒香　北五味子　人参各一分　甘草炙，四钱

右粗末，每服三钱，姜五片，枣二枚，煎，食前服，加槟榔、赤茯苓，治停水怔悸。

宁志丸：　治心虚血虚多惊。

人参　白茯苓　茯神　柏子仁　琥珀　当归　酸枣仁温酒浸半日，去壳，隔纸炒香　远志酒浸半日，新布裹槌，取肉，焙，各半两　乳香　朱砂别研　石菖蒲各一分

右末，炼蜜丸，桐子大，每三十丸，食后枣汤下。

参乳丸：　治心气不足，怔忪自汗。

人参半两　当归一两，日乾　乳香一两半，研

右末，山药煮糊丸，桐子大，每三四十丸，食后枣汤下。

蜜陀僧散：　治大惊入心，败血顽痰，填塞心窍，不能言。

蜜陀僧即是炉底，研极细

右每服挑一大钱匕，无热者，用热酒调下，有热者，沸汤泡麝香调下。亦治喑风，颇有奇效。出夷坚志。

加味四七汤：　治心气郁滞，豁痰散惊。

半夏制，二两半　白茯苓　厚朴制。各一两半，得效方姜汁炒　茯神　紫苏叶各一两　远志姜汁醺湿，取肉焙　甘草炙。各半两

右锉，每服四钱，姜七片，石菖蒲半寸，枣二枚，煎服。永类钤方同。

茯苓甘草汤：　治心下停水，忪悸。

茯苓　桂枝各二两　甘草炙，一两　生姜三两

右锉，每服四钱，水煎服。

姜术汤：　治虚证停饮，怔忪。

白姜生　白术　茯苓　半夏曲各半两　辣桂寿域神方肉桂　甘草炙。各一分

右锉，每服三钱，姜枣煎服。　得效方右锉散，每服三钱，水一盏，生姜三片，红枣一枚，煎，神方七分。温服。不拘时候。

小半夏茯苓汤①，五苓散②，并主水气，心下怔忪。方见水肿门。

炙甘草汤：　治心下动悸，其脉结代，动而时止曰代。

甘草炙，一两　人参半两　生乾地黄四两　桂枝三分　麻仁　麦门冬去心。各一合　生姜三分　大枣八枚

右粗末，每挑三大钱，水一盏半，酒半盏，煎至八分，入透明阿胶一片，俟胶稍温和服，日进三剂，不拘时。

宁志膏：　治因惊失心。

人参　酸枣仁汤浸，去皮。各一两　辰砂半两　滴乳香一钱，乳钵坐水研

右末，炼蜜和杵，丸如弹子，每一丸，薄荷汤化下。　医方大成治心气虚耗，神不守舍，恐怖警惕，恍惚健忘，睡卧不宁，梦涉危险。一切心疾，并皆治之。人参去芦取末　酸枣仁汤去皮，取末，各一两　辰砂研细，水飞，半两　乳香二分，以之坐水盆中研右和匀，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，温酒枣汤空心化下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

严氏济生方

怔　忡

益荣汤：　治思虑过制，耗伤心血，心帝无辅，怔忡恍惚，善悲忧，少颜色，夜多不寐，小便或浊。

当归去芦，酒浸　黄耆去芦　小草　酸枣仁炒，去壳　柏子仁炒　麦门冬去心　茯神去木　澹寮方去皮　白芍药　紫石英细研。各一两　木香不见火　人参　甘草炙。各半两　澹寮方各一两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，　医方大成、

① 小半夏茯苓汤：方见本书卷一百二十八水肿门三。
② 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。

集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一盏。生姜五片，枣一枚，煎至七分，去滓温服，不拘时候。得效方同。

龙齿丹：　治心血虚寒，怔忡不已，痰多恍惚。

龙齿　附子炮，去皮脐，切片，姜汁浸一宿　远志去心，甘草煮　酸枣仁炒，去壳别研　当归去芦，酒浸　官桂去皮，不见火　琥珀别研　南星锉，姜汁浸一宿　各一两　永类钤方各半两　木香不见火　紫石英煅，醋淬七遍　沉香别研，澹寮方镑　熟地黄酒蒸，焙　各半两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服五十丸，用枣汤送下，不拘时候。

法丹：　治忧愁思虑，谋用过度，或因惊恐，伤神失志，耗伤心血，怔忡恍惚，梦寐不安。

朱砂五十两　新罗人参　远志去心，甘草煮　熟地黄洗净，酒蒸焙　白术　石菖蒲　当归去芦，酒浸焙　麦门冬去心　黄耆去芦　茯苓去皮　茯神去木　柏子仁拣净　木鳖仁炒，去壳　石莲肉去心，炒　益智仁　以上各五两

右加人参等十四味，各如法修制，锉碎拌匀，次将此药袞和，以夹生绢袋盛贮，用麻线紧系袋口，于尖[1]上安大银锅一口，着长流水，令及七分，重安银罐，入白沙蜜二十斤，将药袋悬之中心，勿令著底，使蜜浸袋令没，以桑柴烧锅袞沸，勿令火歇，煮三日，蜜焦黑，换蜜再煮，候七日足，住火取出，淘去众药，洗净砂令乾，入牛心内蒸七次，蒸煮砂时，别安银锅一口，暖水，候大锅水耗从锅弦添温水，候牛心蒸烂熟，取砂再换牛心，如前法蒸，凡换七次，其砂已熟，即用沸水淘净，焙乾，入乳钵，玉杵研，直候十分细，米粽为丸，如豌豆大，阴乾，每服十粒至二十粒，食后，参汤、枣汤、麦门冬汤任下。

茯苓饮子：　治痰饮蓄于心胃，怔忡不已。

赤茯苓去皮　半夏汤泡，七次　茯神去木　橘皮去白　麦门冬去心，各一两　沉香不见火　甘草炙　槟榔各半两

右㕮咀。每服四钱，得效方三钱，水一盏半，医方大成一盏，生姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。医方集成、袖珍方、永类钤方与大成同。

排风汤[2]：　治风虚冷湿，闭塞诸经，令人怔忡，方见诸风门。宜加炒酸枣仁煎。永类钤方同，得效方加酸枣仁一撮。

寿星丸[3]：得效方名加味寿星丸。治惊忧思虑，气结成痰，留蓄心胞，怔忡惊惕，痰逆恶心，睡卧不安。永类钤方同，方见诸风门。

惊　悸

远志丸：　治因事有所大惊，梦寐不祥，登高陟险，神魂不安，惊悸恐怯。　医方大成治因事有惊，心神不定，夜梦惊堕，小便白浊。

远志去心，姜汁淹　石菖蒲各二两　得效方各二钱　茯神去皮木　白茯苓去皮　人参　龙齿各一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，辰砂为衣，每服七十丸，用熟水送下，食后临卧。医方集成。袖珍方、永类钤方与大成同。

得　效　方

心　恙

热证　朱砂丸：　镇心神，化痰涎，退潮热，利咽膈，止烦渴。

铁粉　天竺黄各一两　金银箔各二十片　人

---

1. 尖：普济方卷十七心脏门作"火"。
2. 排风汤：方见本书卷二十二诸风门十引世医得效方。
3. 寿星丸：方见本书卷二十二诸风门十引世医得效方。

参二钱　脑子半钱　生麝香一钱　轻粉二钱　真犀角二钱　海金砂一两　朱砂五钱

右为末，水丸，朱砂为衣，共丸作六百丸，每一丸至五丸。痰盛潮热，薄荷沙糖生葛自然汁井水下；狂言谵语，涎壅膈上，地龙三两，薄荷及沙糖水研，心神不宁，金银箔薄荷汤化下。

洗心散[1]：　治心神烦燥，涎壅咽乾，口苦多渴。方见积热门。

泻心汤：　治心受积热，谵言发狂，逾墙上屋。

大黄　黄芩　黄连各五钱

右锉散，每服四钱，水一盏半，煎服。

甘遂散：　治癫痫，及妇女心风血邪。

右以甘遂一钱为末，用猪心取三管血三条，和甘遂，多少和之将心批作两片，入在内，再合线缚定，外用皮纸裹湿，慢火煨熟，不可焦过，取药细碾，入辰砂末一钱，和匀，分作四丸，每服一丸，将所煨猪心煎汤化下，再服，别用猪心亦可，过半日，大便下恶物后，调和胃气。凡此病乍作乍醒者苏，不食迷痴者死。

辰砂妙香散：　治男子妇人，心气不足，志意不定，惊悸恐怖，悲忧惨慼，虚烦少睡，喜怒不常，夜多盗汗，饮食无味，头目昏眩。

麝香一钱，别研　山药姜汁炙，一两　人参半两　木香煨，一两半　永类钤方二钱半　茯苓不焙　茯神去皮，不焙　黄耆各一两　桔梗半两　甘草炙，半两　远志去心，姜汁炒，一两　辰砂三钱，别研

右为末，每服二钱，温酒调，不以时候。

虚证　引神归舍丹[2]。方见是斋医方。

茯神丸：　治心虚，或癫或疼。

附子大者一枚，作罂入槐粒朱砂半两，依旧用元物塞之，以茯神和面作剂通裹煨

右为末，猪心血为丸，人参汤下。谵寮方同。

惊气丸：　治惊忧积气，心受风邪，发则牙关紧急，涎朝昏塞，醒则精神若痴。

附子炮去皮脐　南木香　白僵蚕炒　花蛇酒浸，炙，去皮骨　橘皮　麻黄去节。各半两　乾蝎去毒，一分　紫苏子炒，一两　天南星洗浸，薄切片姜汁浸一夕半两　朱砂一分，留少许为衣

右为末，入研脑子、麝香少许，同研匀，炼蜜丸，如龙眼大，用少朱砂为衣，每服一丸，金银薄荷汤化下，温酒亦可。　谵寮方又云：因惊痴狂，军中有犯法者，褫衣将受刃，得释，神失如痴，与惊气丸一粒，服讫而寐，及觉，病已失矣。又黄山沃巡检妻，狂厥踰年，更十余医而不验，即其方去附子，加铁粉，亦不终剂而愈。铁粉非但化痰镇心，至如摧抑肝邪特异，若多恚怒，肝邪大盛，铁粉能制伏之。素问云，阳厥狂怒，治以铁落饮，金制木之意也。本事方。

镇心丸[3]方见是斋医方。

通治　铁粉散：　治颠狂谵语，乱说神祟，不避亲疏，登高履险，或歌或笑，裸体不饮食，数日昏不知人，及风讧[4]狂怒，或如醉如痴。

颗块大朱砂一两，另研　红明琥珀一两，另研　天南星二两　圆白半夏二两　白矾煅，五钱　真铁粉　白附子各二两　大川乌生去皮脐，一两半　羌活二两[5]　全蝎五十箇　真金箔三十片　僵蚕一两，去丝嘴

右为末，每服四钱，生姜四两，净洗取自然汁，温暖调服，如不任辣味，加温水少许服之，立效。

一醉散：　治心恙。

无灰酒二碗　真麻油四两

右和匀，用杨柳枝二十条，逐条搅一二百下，换遍柳条；直候油酒相入如膏，煎至七分碗，狂者强灌之，令熟睡，或吐不吐，觉来即醒。

又方：蕊珠丸。

大猪心一枚，去血　大朱砂一[6]两，为末　青靛

---

① 洗心散：方见本书卷一百五十七积热门。
② 引神归舍丹：方见本卷引是斋医方。
③ 镇心丸：方见本卷引是斋医方。
④ 讧：世医得效方作“证”。
⑤ 二两：世医得效方作“二两半”。
⑥ 一：世医得效方作“二”。

花一匙

右先将青靛花，同猪心血一处同研，次以朱砂末共丸，如梧子大，每服二十丸，茶酒下，不拘时，甚者不过三服。

郁金散[1]：　治颠狂可畏，数年不愈，多因惊忧得之，痰涎留于心窍。

蝉肚郁金七两、真蜀川来者　明矾三两

右为末，薄糊为丸，如梧子大，每服五十丸，汤水任服，初服觉心胸间有物说[2]去，神气洒然，再服稍苏，多服此药，大能去痰，安平必矣。

陈艾汤：　治盗汗，只自心头出者，名曰心汗。

茯苓二两半

右为末，每服二钱，浓煎艾汤调下。

归神丹：　治一切惊忧，思虑恍惚，作事多忘，心气不足，癫痫狂乱，及大病后，心虚，神不守舍，久服养神思，益眼力。

颗块大朱砂二两，入猪心内，灯心缠缚、用无灰酒蒸[3]令炊久，取出另研　金箔二十片，另研　真银箔二[4]十片，另研　深红琥珀一两另研　酸枣仁去壳二两　大远志取净皮，姜汁拌炒，一两　白茯神去木，二两　罗参二两　大当归去尾，二两　龙齿一两

右为末，酒煮稀糊丸，如梧子大，每服二九丸，至三九丸，去心麦门冬汤下。癫痫甚至[5]者，乳香人参汤下；夜寝不寐，或多乱梦，炒酸枣仁汤下。

平补镇心丹：　治丈夫妇人，心气不足，志意不定，神情恍惚，夜多异梦，忪悸烦郁，及肾气伤败，血少气多，四肢倦怠，足胫酸疼，睡卧不稳，梦寐遗精，时有白浊，渐至羸弱。　医方大成治心血不足，时或怔忡，夜多异梦，如堕层崖，常服安心肾，益荣卫。

酸枣仁去皮，隔纸微炒，二钱半　车前子去沙土，碾，一两二钱半　南北经验方五钱　白茯苓去皮　五味子去枝梗，一两二钱半　熟地黄洗，酒蒸　天门冬去心　经验方以上二味各一两二钱半　远志去心，甘草水煮　山药洗净，姜汁制。各一两半　茯神去皮　经验方一两半　麦门冬去心　肉桂不见火。各一两二钱半　大成经验方去皮　人参五钱　大成经验方去芦　龙齿一两半　朱砂细研，半两为衣

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服三十丸，空心饭饮下，温酒亦可，医方集成、袖珍方、永类钤方与大成同。加至五十丸，常服益精髓，养气血，悦颜色。

独效苦丁香散：　治忽患心疾，癫狂不止，得之惊忧之极，痰气上犯心包，当伐其源。

右以苦丁香，即瓜蒂半两，为末，每服一钱重，井花水调满一盏投之，得大吐之后熟睡，勿令人惊起。凡吐能令人目翻，吐时令闭双目，或不省人事，则令人以手密掩之，信乎深痼之疾，必投瞑眩之药。吐不止，以生麝香少许，温汤调即解。

怔忡

枣肉灵砂：　专治虚人，夜不得睡，梦中惊魇，自汗忪悸。

灵砂二钱，研　人参半钱　酸枣仁肉一钱

右为末，枣肉丸，临卧时，枣汤吞下五七粒。清寮方、寿域神方同。

五苓散[6]：　治水气，心下怔忡。方见诸暑门。

惊悸

十味温胆汤：　治心胆虚怯，触事易惊，梦寐不祥，异象感惑，遂致心惊胆慑，气郁生涎，涎与气搏，变生诸证，或短气悸乏，或复自汗，四肢浮肿，饮食无味，心虚烦闷，坐卧不安。

半夏汤洗七次　枳实去穰，切，麸炒　陈皮去白。各三两　白茯苓去皮，两半　酸枣仁微炒　大远志去心，甘草水煮，姜汁炒一两　北五味子　熟地黄切，酒炒　条参各一两　粉草五钱

---

① 郁金散：世医得效方作“郁矾元”。
② 说：世医得效方作“脱”。
③ 蒸：此下脱字世医得效方作“二”。
④ 二：世医得效方作“一”。
⑤ 甚至：世医得效方作“至甚”。
⑥ 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门。

右锉散，每服四钱，水盏半，姜五片，枣一枚煎，不以时候。

十四友丸[1]：　治惊悸不宁。方见是斋医方。

惊气丸[2]：　治挟风惊慑。方见前。

澹轩方

惊入心络口喑

火盗兵戈惊入心，不言不语日成喑，密陀僧末研如粉，茶服一钱徐有音。

截　惊

芭蕉汁付薄荷煎，留取囟门涂脑遍，更涂手足只留心，此药绝惊无不验。

肘后方

治卒得惊邪恍惚方

若惊忧怖迫逐，或惊恐失财，或激愤惆怅，致志气错越，心行违僻，不得安定者，龙骨、远志、茯神、防风、牡蛎各二两，甘草七两，大枣七枚，以水八升，煮取二升，分再服，日日作之，取差。

又方：　茯苓、乾地黄各四两，人参、桂各三两，甘草二两，麦门冬一升，去心，半夏六两，洗滑，生姜一斤，以水一斗，又杀乌鸡取血及肝心，煮取三升，分四服，日三夜一，其间少食无爽，作三剂差。

又方：　白雄鸡一头，治如食，真珠四两，切薤白四两，以水三升，煮取二升，宿勿食，旦悉食鸡等及饮汁尽。

治女人与邪物交通，独言独笑，悲思恍惚者，末雄黄一两，以松脂二两，溶和虎爪，搅令如弹丸，夜内火笼中烧之，令女人侵坐其上，被急自蒙，唯出头耳，一尔未差，不过三剂，过自断也。

又方：　雄黄一两，人参一两，防风一两，五味子一升，捣筛，清旦以井水服方寸匕，三服差。

师往以针五枚，内头髻中。狂病者，则以器贮水，三赤[3]新布覆之，横大刀于上，悉乃矜庄，呼见其人，其人必欲起走，慎勿听，因取一喷之，一呵视，三通，乃熟拭去水指弹额上，近发际，问欲愈乎，其人必不肯答，如此二七弹，乃答，欲因杖针，夹鼻下人中，近孔内侧空，停针，两耳根前宛宛动中，停针，又夹鼻，直上入发际一寸，横针，又夹鼻直上，入乃具诘问，怜怜醒误，则乃止矣。

若男女喜梦与鬼通，致恍惚者，锯截鹿角屑，酒服三指撮，日三。

简要济众方，每心脏不安，惊悸善忘，上鬲风热化痰，白石英一两，朱砂一两，同研为散，每服半钱，食后夜卧，金银汤调下。

心中客热膀胱间，连胁下气妨，常日忧愁不乐，兼心忪者，取莎草根二大斤，切熬令香，以生绢袋贮之，于三大斗无灰清酒中浸之，春三月，浸一日，即堪服，冬十月，后即七日，近暖处乃佳，每空腹服一盏，日夜三四服之，常令酒气相续，以知为度，若不饮酒，即取莎草根十两，加桂心五两，芜荑三两，和捣为散，以蜜和为丸，捣一千杵，丸如梧子大，每空腹以酒及姜蜜汤饮汁等下二十丸，日再服，渐加至三十丸，以差为度。

---

① 十四友丸：方见本卷引是斋医方。

② 惊气丸：方见本卷引得效方。

③ 赤：肘后备急方作“尺”。

澹寮方

心　恙 附癫痫

心乃神明之舍，心既病，则神不守舍，言不择，理之常也。甚则神飘于外，知人之隐微，言人之祸福，多疑其附于鬼邪，固未必皆然纵有之，亦因于心先病，而神先乱，鬼邪乘隙而入，岂可独信巫而不信医耶！况黄帝与岐伯问答之际，已曰人生而癫者，在母腹中有所大惊，气上而不下，精气并居，故子发为癫。又方书谓阳虚阴实则癫，阴虚阳实则狂，癫狂乃阴阳虚实而为之，可不以药有均调之乎？第病既有阴阳，药亦当有补泻，谨不可实实虚虚，故治各有方也。

洗心散：　治风壅壮热，头目昏痛，肩背拘急，肢体烦疼，热气上冲，口苦唇焦，咽喉肿痛，痰涎壅滞，涕唾稠粘，心神烦躁，眼涩睛疼，及塞壅不调，鼻塞声重，咽乾多渴，五心烦热，小便赤涩，大便秘滞。

大黄面裹煨，去面，切　甘草炙　当归去苗　芍药　麻黄不去节　荆芥穗各六两　白术炙，一两半

右为细末，每服二钱，水一盏，入生姜薄荷少许，同煎至七分，去滓温服，如小儿麸豆疮疹欲发，先狂语多渴，及惊风积热，可服一钱，并临卧服，如大人五脏壅实，欲要溏转，加至四五钱，乘热服之。

镇心丹[1]：　治心气不足，病苦惊悸自汗，心下烦闷，短气，喜怒悲忧，悉不自知，亡魂失魄，状若神[2]至二十一丸，用去心麦门冬煎汤下；癫痫至甚者，乳香人参汤下；夜寝不寐，或多乳梦，炒酸枣仁汤下。

治心气不足，老人虚人，及用心过度者，心脉虚弱，而心恙并宜服之。方见是斋医方[3]。

引神归舍丹[4]方见是斋医方。

心虚或癫或疼。方见得效方[5]

三方皆用附子，无非疗心虚者，然亦当察其所佐之剂何如？庶几主对详悉，愚见一妇人心痛，而心部脉微弱，用此后一方有效。

凡人患癫狂叫唤打人者，皆心经有热，当用镇心药兼大黄与之，泻数日，然后用安神及风药，但得宁静，即是安乐，不可见其瘦弱减食，便以温药补之，补之病必再作，戒之戒之！缓缓调治，饮食可也。御览

梦魇，人眠则魂魄外游，为邪鬼所魇，屈其精神，弱者魂则不得寤，乃至气绝，所以须旁人助唤，并以方术治之，低声远唤即活。鸡峰方

治盗汗只有心头出者，名曰心汗。

茯苓

右为细末，每服二钱，浓煎艾汤调下。

韦绶李蟠俱以心疾瘦，蟠常疑遇毒，鑿井而饮，李益少而疑病心亦心疾也。心，灵府也，为外物所中，终身不差，多思虑，多疑惑，病之本也。国史补

癫狂之疾，何以别？答曰：狂之始发，少卧少饥，自贤自贵，妄笑好乐。又曰：癫者，精神不守，言语错乱，甚则登高骂詈，或至狂走；痫者，发则仆地，噤口吐沫，手足搐搦，或作六畜之声，顷刻则苏。癫者邪入于阴经，一曰阳并则狂；痫者邪干于心，其处方用药，亦皆相类。素问

---

[1] 镇心丹：此方脱文脱药，查普济方卷十七心脏门引杨氏家藏方镇心丹其主治和组方为"治心气不足，病苦惊悸不知人，及胆寒不卧，自汗，心烦闷，短气，喜怒悲哀不自知，亡魂失魄状若神灵所凭，及治男子遗泄，女子带下。　光明辰砂研白矾煅汁尽各等分　右为末，水丸，如鸡头大，每服一丸，煎人参汤下，食后服"。

[2] 神：此下原脱，原书目录列有控涎丸、归神丹二方。

[3] 方见是斋医方：见本卷引得效方称"镇心元"。

[4] 引神归舍丹：方见本卷引是斋医方。

[5] 方见得效方：见本卷引得效方"茯神丸"。

拔粹方

朱砂安神丸：　治心烦懊憹，心乱怔忪，胸中气乱，心下痞闷，食入反出。

朱砂四钱　黄连五钱　生甘草二钱半

右为细末，蒸饼为丸，如黄米大，每服十丸，唾津送下。

医方大成

济生方归脾汤：　治思虑过度，劳伤心脾，健忘怔忡。

白术　茯神去木　黄耆去芦　龙眼肉　酸枣仁炒　各一两　人参　木香不见火。各半两　甘草炙。二钱半

右㕮咀，每服四钱，水一盏，姜五片，枣一枚，煎七分，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

永类钤方

怔忡惊悸

惊气丸[1]：　治心受风邪，涎潮昏塞，醒则精神若痴，及惊忧积气者。有就刑之卒得免，心惊怖不止，用一粒愈。方见诸风门。

简易育神散：　理心气不宁，怔忡健忘，夜梦惊恐，小便白浊。

人参　白术　白茯苓　甘草　当归酒浸　乾姜炮　白茯神　防风　远志去心　龙骨别细研入　紫菀茸　赤石脂细研，别入　桂心　红芍药各等分

右细末，每二钱，水盏半，姜三片，枣一枚，煎七分，食后服。

龙齿汤：　理心下怔忡，裹[2]怀忧虑，神思多惊，如堕险地，小便或赤或浊。

百合一两半　半夏制，二两　人参　白茯苓　甘草炙　当归　龙齿别研　桔梗炒　远志去心　枳壳制。各一两半　黄耆蜜炙　茯神各一两

右细末，三钱服，水一盏，姜三片，枣一箇，粳米百粒，煎服。

定心汤：　理心气不足，荣血衰少，精神恍惚，梦中失精。

人参　白茯苓　茯神　黄耆蜜炙，焙，各三两　白术　赤石脂研　厚朴制　川芎　紫菀茸　防风各二两　麦门冬去心，两半　肉桂甘草炙，各一两

右㕮咀，三钱，水一盏，赤小豆七十粒，煎七分，食后服。

玉匮丸：　治心气不足，大补心肾。

大附子八钱重一箇，去皮脐，作窍子，辰砂一两，研，入附子窍内，不尽者，留入木瓜内，铺盖附子。　大木瓜一箇，去皮脐，作缸子，入附子在内，须留瓜蒂盖之，用竹签钉定，蒸熟。一法以人参切片，砌定附子于木瓜内，又用白瓷碗盛木瓜，于甑上蒸一七日，于沙钵内研如糊，次入乾茯神末，拌和，丸梧子大，每二十丸，人参汤温酒亦可。

雄朱丸：　治丈夫妇人，惊忧失心，或思虑过多，气结不散，积成痰涎，留灌心包，窒塞心窍，以致狂言忘[3]语，叫呼奔走。

拣大块朱砂一分，研　白附子一钱，为末　明净雄黄一分，研极细

右和匀，以猪心血和丸，梧子大，别用朱砂为衣，每三粒，用人参菖蒲汤吞下，常

---

1) 惊气丸：方见本书卷一十九诸风门七引和剂局方。

2) 裹：普济方卷十七心脏门作"常"。

3) 忘：普济方卷十七心脏门作"妄"。

服一粒，能安魂定魄，补心益气。

人参固本丸：　夫心生血，血生气，气生精，今人滋补血气，多用性热药，此方用生地黄，能生精血，用天门冬，引入所生之地，熟地黄能补精血，用麦门冬引入所补之地，人参能通心气，使五味并归于心，此为滋补，又名二黄丸，消渴中地黄饮子，全用此品。

生地黄洗　熟地黄洗，再蒸　天门冬去心　麦门冬去心，各一两　人参半两

右细末，蜜丸，梧子大，空心盐酒或温汤下，三十丸。

镇心爽神汤：　理心肾不交，上盛下虚，心神恍惚，睡多惊悸，小便频数，遗泄白浊。

石菖蒲去毛，半两　甘草炙，四钱　人参　赤茯苓　当归酒浸，各三钱　陈皮净　山药　紫菀　半夏制　川芎　五味子　细辛　柏子仁炒　枸杞子各二钱半[1]　南星炮，一分　酸枣仁　通草　麦门冬去心　覆盆子各一钱半

右㕮咀，四钱，水一盏，蜜一匙，煎五分，去滓取汁，入麝香少许，再煎一二沸，温服无时。

十补汤：　治诸虚不足，安益心肾。

白芍药一两　当归酒浸一宿　黄耆蜜炙　生地黄洗　茯神各半两　人参　白术　天台乌药　麦门冬去心，各二钱半　肉桂四钱　北五味二钱　酸枣仁炒　陈皮净，各二钱　木香煨　半夏制　沉香各一两

右㕮咀，每半两，水一盏，姜五片、枣二箇，煎七分，温服。

双补丸：　平补精血，不燥不热。

熟地黄半斤，补血　兔丝子半斤，补精

右细末，酒糊丸，梧子大，每七十丸，参汤下，气不顺，沉香汤；心气虚，茯苓汤下；心烦不睡，酸枣仁汤下；肾气动，茴香汤下；小便少，车前子汤下；小便多，益智汤下。

三因茯苓补心汤：　治心气虚耗，不能藏血，以致面色黄悴，五心烦热，咳嗽唾血，及妇人怀娠，恶阻呕吐。

白茯苓　人参　前胡　半夏制　川芎各三分　陈皮净　枳壳制　紫苏　桔梗　甘草炙　乾葛各半两　当归一两三钱　白芍药二两　熟地黄一两半

右㕮咀，四钱，水一盏，姜五片，枣一枚，同煎，空心服。

杨氏灵砂宁志丸：　治男子妇人，大病后，伤损荣卫，失血过多，精气虚损，心神恍惚，不得睡眠，减食瘦弱。

明朱砂二两，用夹绢袋盛，悬胎于银石器内，用银红三两，取井花水调入器内，可八分，别用锅注水，置朱砂器内，重汤煮令鱼眼沸，三昼夜为度，取砂细研，水飞　人参　白术　茯神　鹿茸去毛，酥炙　黄耆蜜炙，各三两　石菖蒲二两

右细末，入辰砂研匀，用枣肉和杵一二千下，丸梧子大，每三十丸，温酒米饮，空心下。

本事辰砂远志丸：　安神镇心，消风化痰，止头眩。

石菖蒲去毛　远志去心　人参　茯神　川芎　山药　铁粉　麦门冬去心　天麻　半夏曲　南星炒黄　白附子生，各一两　细辛　辰砂各半两

右细末，生姜五两，取汁，入水煮糊丸，绿豆大，朱砂为丸，每三十丸，临卧姜汤下。

补心丸：　治忧愁思虑过度，心血耗散，故多惊悸，遗精盗汗。

紫石英煅研　熟地黄洗　石菖蒲　茯神　当归　附子炮　黄耆　远志肉炒　川芎　肉桂　龙齿各一两　人参半两

右细末，蜜丸，梧子大，每七十丸，无时，枣汤下。

心丹：　治男子妇人，心气不足，神志不宁，一切心疾。

朱砂五十两　罗参　远志去心　甘草炙　熟地黄酒蒸焙　白术　石菖蒲　黄耆　当归酒浸　焙　麦门冬去心　茯苓　茯神　柏子仁　木鳖子炒

---

[1] 半：普济方卷十七心脏门无此字。

去壳　石莲肉　益智仁各五两

右加人参等十四味，各如法修制，锉碎拌匀，次将朱砂滚和，以夹生绢袋盛贮，线缚袋口，却用瓦锅一口，盛水七分，重安银罐一箇，于锅内入白沙蜜二十斤，将药袋悬之中心，不令著底，使蜜浸过药袋，以桑柴火烧令滚沸，勿使火歇，煮三日。蜜焦黑，再换蜜，煮候七日足，住火，取出，淘去众药，洗净朱砂令乾，入牛心内，仍用银罐，于重汤内蒸，如汤乾，复以热水从锅弦添下，候牛心蒸烂，取砂，再换牛心，如前法蒸，凡七次，其砂已熟，即用沸水淘净，焙乾，入乳钵玉杵研，至十分，米粽为丸，如豌豆大，阴乾，每二十丸，食后，参汤、枣汤、麦门冬汤任下。

百　选引神归舍丹[1]：　治心气不足，并治心风。方见是斋医方。

补心神效丸：

黄耆蜜炙，焙　茯神　人参　远志肉各四两　熟地黄二两　柏子仁别研　酸枣仁汤泡，去壳　五味子各二两　朱砂一两，别研

右细末，蜜丸，梧子大，每五十丸，米饮温酒任下：盗汗不止，麦麸汤下；乱梦失精，人参龙骨汤下；卒暴心痛，乳香汤下；虚烦发热，麦门冬汤下：吐血，人参汤下；大便下血，地榆汤下：小便出血，茯苓车前子汤下：中风不语，薄荷姜汤：风痫涎潮，防风汤下。

治心气虚损。猪腰子一只，水二碗，煮至盏半，细切腰子，并入参半两，净当归半两，并切，同煎八分，吃腰子，以汁送下，未尽腰子，同上二味，药滓焙乾为末，山药糊丸，梧子大，每五十丸，多服为佳。

秘传酸枣仁汤：　治心肾火水不交，精血虚耗，痰饮内蓄，怔忡恍惚，夜卧不安。

酸枣仁泡去皮，炒，二两　远志肉净　黄耆　莲肉去心　罗参　当归酒浸，焙　白茯苓　茯神各一两　陈皮净　粉草炙，各半两

右咬咀，四钱，水盏半，姜三片，枣一箇，瓦器煎七分，日三服，临卧一服。

寿域神方

怔忡部

因事惊心，神不守舍，以致事多健忘，或痰迷心窍，妄语如有所见。

用天南星一斤，先用炭火三十斤，烧一地坑，通红，去炭，以酒五升，倾坑内，候渗酒尽，下南星在坑内，以盆覆坑，周围用灰拥定，勿令漏气，次日取出为末，却入研细朱砂二两，琥珀一两，用姜汁搅面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，加至五十丸，煎石菖蒲人参汤，食后送下。

惊忧喜笑部

治忧惧成疾。用人参、半夏、洗七次，五两，肉桂、甘草、炙，各五钱，玄胡索，炒，一两，乳香三钱，咬咀，每服五钱，姜三片，煎七分，食后服。

治笑死。凡口有微气，心下温者，用沧盐成块者二两，火烧令通赤，候冷，研细，以河水一大碗，同煎至三五沸，放温，分三次服之，后以鹅翎探于喉中，吐去热痰三五升，后服黄连解毒汤三二服，则笑自定，人可活矣。

若笑脱下颏，用线缠棉球二箇，塞于左右牙床，后用手托上，妙。

---

[1] 引神归舍丹，方见本卷引是斋医方。

金匮钩玄

怔忡大故，属血虚。有虑便动，属虚。时作时止，痰因动火。瘦人多因血少。肥人属痰，寻常者多是痰。直觉心跳者，是血少，四物汤、安神丸之类。

惊悸有血虚，朱砂安神丸。

御医撮要

人参丸：　主镇心安神、化痰、利胸膈、疗惊悸。

人参去芦　远志去心　茯苓　生乾地黄各　两

右件，为末，用枣肉杵和丸，如桐子大，每服十五丸，生姜薄荷汤下，不计时候。

惊悸禁忌

巢氏病源

风惊候

养生方云：精藏于玉房，交接大数则失精。失精者，令人怅怅，心常惊悸。

惊悸针灸

寿域神方

惊死，凡心下温者，刺手少阳之源，即是兑骨也，乃是真心之源，在手掌后，兑骨之端，陷中是穴，用长针口中温暖，方刺入三分，徐徐出针，以手扪其穴，其人复苏也。

暴惊欲死者，针下廉，入五分。

忧死无气，手足冷，心腹口鼻温，目中神彩不转，口中无涎，舌卵不缩，可刺合骨穴，针入三分，徐徐出针，以手扪其穴，人复活也。

悲哭欲死，四肢冷而身口温者，可针人中穴三分，徐徐出之，灸□会穴三壮，可活。

一法：针神道入三分，或灸五壮。

喜死，四肢冷，气绝，色不变者，刺阳池穴，用口温针，勿冷针，入三分，徐徐出针，以手扪其穴，即复苏也。

喜笑欲死者，针列缺及大陵，针三分。

健　忘　门 附嗜眠

巢氏病源

多　忘　候

多忘者，心虚也，心主血脉而藏于神。若风邪乘于血气，使阴阳不和，时相并隔，乍虚乍实，血气相乱，致心神虚损而多忘。

嗜　眠　候

嗜眠者，由人有肠胃大，皮肤涩者，则令分肉不开解，其气行则于阴而迟，留其阳气，不精神明爽，昏塞，故令嗜眠。

鼾　眠　候

鼾眠者，眠里喉咽间有声也。人喉咙气上下也，气血若调，虽寤寐不妨宣畅，气有不和，则冲击喉咽而作声也。其有肥人眠作声者，但肥人气血沉厚，迫隘喉间，涩而不利，亦作声。

三　因　方

健　忘　证　治

脾主意与思，意者，记所往事，思则兼心之所为也，故论云言心未必是思，言思则必是心，破外人议思心同时，理甚明也。今脾受病，则意舍不清，心神不宁，使人健忘，尽心力思量不来者是也，或日常常喜忘，故谓之健忘，二者通治。

严氏济生方

健　忘　论　治

夫健忘者，常常喜忘是也。盖脾主意与思，心亦主思，思虑过度，意舍不清，神宫不职，使人健忘。治之之法，当理心脾，使神意宁静，思则得之矣。

圣　济　总　录

心　健　忘

健忘之病，本于心虚，血气衰少，精神昏愦，故志动乱，而多忘也。盖心者，君主之官，神明出焉。苟为怵惕，思虑所伤，或愁忧过损，警惧失志，皆致是疾，故曰愁忧思虑则伤心，心伤则喜忘。

医方大成

健　忘

健忘者，陡然而忘其返也，虽曰此证皆由忧思过度，损其心胞，以致神舍不清，遇事多忘，然过思伤脾，亦能令人健忘。治之须兼理心脾，神凝意定，其证自除。

永类钤方[1]

健　忘

灵枢曰：上气不足，下气有余，肠胃实而心肺虚，虚则荣卫留于下，久之不以时上，故善忘也。

健忘者，常常喜忘也。意舍不清，神宫不职，或心火热甚，则肾水衰而志不精一，皆能健忘。治之当先理心脾，使神意清宁可也。三因云：健忘者，尽心力思量不来也。又云：陡然而忘其返也。

脾主意，心主思，思虑过度，心脾怔忡，神不守职，事繁惊恐，心虚不实其脾，恍惚如失，面时黄。济生归脾汤，宁志膏，十四友丸，寿星丸，百一选朱雀丸，补心汤，枣仁汤，三因小定志丸，菖蒲益智丸。

排风汤：　茯苓　茯神　枣仁　门冬　人参　黄芪　白芍　莲肉　当归　远志各半两　甘草二钱　姜枣煎

补心汤：　龟甲　龙骨　远志　菖蒲　细末，空心酒调。孔圣枕中方

金匮钩玄

健　忘

精神短少者多，亦有痰者。

千金方

好　忘

孔子大圣知圣惠方此下有补心虚，健忘，助神七字。枕中方：

龟甲圣惠方涂醋炙令黄　龙骨　远志圣惠方去心、菖蒲

右四味，等分，治下筛，酒服方寸匕，圣惠方食前，以温酒调下一钱。日三，常服令人大聪，一云食后水服。

治多忘，令人不忘方：

菖蒲二分。　肘后方三分　茯苓　茯神　人参各五分　远志七分

右五味，治下筛，酒服方寸匕，日三夜一、五日后知，神良。

又方：

苁蓉　续断各一分　远志　菖蒲　茯苓各三分

右五味，治下筛，酒服方寸匕，日三，至老不忘。

开心散：　治[2]好忘方。

远志　人参各一[3]分　菖蒲一两　茯苓一两

1　永类钤方：原书此下部分内容系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

2　治：备急千金要方作“主”

3　一：备急千金要方作“四”

右四味，治下筛，饮服方寸匕，日三。

菖蒲益智丸：　治喜忘恍惚，破积聚，止痛，安神定志，聪明耳目方。

菖蒲　远志　人参　桔梗　牛膝各五分　附子五[1]分　茯苓七分　桂心三分

右八味，为末，蜜丸如梧子，一服七丸，加至二十丸，日二夜一，禁如药法。　三因方：　菖蒲炒　远志去心，姜汁淹炒　人参　桔梗炒　牛膝酒浸，各一两一分　得效方各三两三分　桂心三分　茯苓一两三分。　附子炮，去皮脐，一两　右末，蜜丸，如梧子大，每服三十丸，温酒米汤下，食前服。永类钤方同。

养命开心益智方：

乾地黄　人参　茯苓各二两　苁蓉　菟丝子　远志各三两　蛇床子三分

右七味，治下筛，服方寸匕，日二。忌兔肉，余无忌。

北平太守八味散方：

天门冬六分　桂心　茯苓各一两　乾地黄四分　五味子　菖蒲　远志　石韦各三分

右八味，治下筛，后食，或酒或水服方寸匕，三十日力倍，六十日气力强，志意足。

治健忘方：

天门冬　远志　茯苓　乾地黄

右四味，各等分，为末，蜜丸，如梧子大，酒服二十丸，日三，加至三十丸，常服勿绝。

治好忘，久服聪明益智方：

龙骨　虎骨　远志各等分

右三味，治下筛，食后，服方寸匕，日二。

又方：七月七日，取菖蒲酒服三方寸匕，饮不至醉。

又方：常以甲子日，取石上菖蒲一寸，九节者，阴乾百日，治合下筛，服方寸匕，日三，耳目聪明不忘。出卫[2]州石桥寺南山。　圣惠方每于食前，以温酒调下一钱。　卫生易简方治健忘，用菖蒲为末，酒调方寸匕服，常服聪明益智。若七月七日，取菖蒲酒，服三方寸匕，饮酒不醉，不可犯铁，令人吐逆。

又方：七月七日，麻勃一升，人参二两，圣惠方去芦头　肘后方半斤。为末，蒸令气遍，圣惠方蒸一炊久。临夜卧，服一刀圭，圣惠方温粥饮调下一钱。尽知四方之事。肘后方逆知未然之事

又方：戊子日，取东边桃枝二七枚，寿域神方、卫生易简方二十一枚缚著卧床中，枕之不忘。圣惠方二七寸，入于枕中枕之，令人不忘。

又方：常以五月五日，取东向桃枝，日未出时，作三寸木人，圣惠方、卫生易简方三寸刻作木人。著作衣带中，令人不忘。运化玄枢同

又方：丁酉日，自往市买远志，裹著衣中角头还，末服之，不复忘。　圣惠方丁酉日，取远志一分，琐碎录一两著衣中，常带令人不忘。　肘后方疗人心孔惛塞，多忘喜误，丁酉日，密自至市买远志，著巾角中，还，末服寿域神方白汤调下。之，勿令人知。永类钤方、卫生易简方同。

治人心昏塞，多忘喜误方：

七月七日取蜘蛛网，运化玄枢蜘蛛网一枚。著衣领中，勿令人知，不忘。肘后方、寿域神方同。　玄枢云：又七夕日，取蜘蛛阴乾，内衣领中，令人不忘事。

海上仙方

忘　事

若人多忘事，远志及菖蒲，每日煎汤服，心通万卷书。

① 五：备急千金要方作“四”。
② 卫：备急千金要方作“衢”。

圣惠方

补心益智及治健忘诸方

夫心者，精神之本，意智之根，常欲清虚，不欲昏昧，昏昧则气浊，气浊则神乱，心神乱则血脉不荣，气血俱虚，精神离散，恒多忧虑，耳目不聪，故令心智不利，而健忘也。

补心虚，治健忘，久服聪明益智，茯神散方：

茯神三分　熟乾地黄一两　人参三分，去芦头　龙骨三分　菖蒲三分　远志半两，去心　天门冬一两，去心

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

补心定志，益智明目，远志散方：

远志一两，去心　人参一两，去芦头　菖蒲一两　白茯苓三分　决明子三分　薯蓣三分　桂心半两　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，食前，以温粥饮调下一钱。

补心益智，安神强记，薯蓣丸方：

薯蓣一两　牛膝一两，去心　远志三分，去心　人参一两，去芦头　桔梗[1]三分，去芦头　天门冬三分，去心，焙　菖蒲三分　桂心三分　白茯苓一两　附子一两，炮裂，去皮脐　枸杞子一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

补心益智，治健忘，除虚损，菖蒲丸方：

菖蒲一两　杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉　熟乾地黄一两　白茯苓三分　人参一[2]分，去芦头　丹参三分　防风三分，去芦头　柏子仁三分　百部三分　远志三分，去心　五味子三分　薯蓣一两　麦门冬一两，去心，焙　桂心三分　天门冬[3]一两，去心，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，食前，以温粥饮下二十丸。

补心益智，强记助神，令身体光润，人参丸方：

人参一两，去芦头　赤石脂一两　杜仲一两，去粗皮，炙令微黄，锉　白茯苓三[4]分　远志一两，去心　黄耆三分，锉　菖蒲一两　桂心三分　柏子仁三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，食前，以温粥饮下二十丸。

补心虚，治健忘，令耳目聪明，宜服此方：

菖蒲二两　磁石二两，烧，醋碎[5]七遍，捣淬[6]细研如粉　人参一两，去芦头　茯神二两　薯蓣二两　麦门冬一两，去心，焙　远志一两，去心　熟乾地黄二两　赤石脂一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

大全本草

简要济众方治心脏不安，惊悸善忘，上焉风热，化痰安神。白石英一两，朱砂一两，同研为散，每服半钱，食后夜卧，煎金银汤调下。

经验后方治心虚风邪，精神恍惚，健忘，以经使铅铁四斤，于炭火内烧令通赤，投于醋中，如此七遍，即堪打碎，如棋子大，以水二斗，浸经二七日，每于食后服一小盏。

图经曰：商陆花主人心昏塞，多忘喜误，

---

① 梗：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。
② 一：太平圣惠方作“三”。
③ 天门冬：太平圣惠方无此药。
④ 三：太平圣惠作“二”。
⑤ 碎：太平圣惠方作“淬”。
⑥ 淬：太平圣惠方作“碎”。

取花阴乾，百日捣末，日暮水服方寸匕，卧思念所欲事，即于眼中自觉。尔雅谓之蘧蒢，广雅谓之马尾，易谓之苋陆，皆谓此商陆也。然有赤白二种，花赤者根赤，花白者根白，赤者不入药，服食用白者，又一种名赤苋，苗叶绝相类，不可用，服之伤筋消肾，须细辨之。

三因方

健忘证治

小定志丸：　治心气不定，五脏不足甚者，忧忧愁愁不乐，忽忽喜忘，朝差暮剧，暮差朝发，及因事有所大惊，梦寐不祥，登高涉险，致神魂不安，惊悸恐怯。

菖蒲炒　远志去心，姜汁淹。各二两。　水类钤方各三两　茯苓　茯神　人参各三两　辰砂为衣。效方一两

右为末，蜜丸如梧子大，每服五十丸，米汤下。一方去茯神，名开心散，饮服二钱匕，钤方一钱匕。不以时。

琐碎录

治心气不足，健忘，诗云：桂远人三四，天菖巴[1]亦同，茯苓加一倍，日诵万言通。

官桂、远志、人参、巴戟天、菖蒲、地骨皮。

严氏济生方

健　忘

归脾汤：　治思虑过制[2]，劳伤心脾，健忘怔忡。

白术　茯神去木　黄芪去芦　龙眼肉　酸枣仁炒，去壳。各一两　人参　木香不见火。各半两　甘草炙，二钱半

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方一盏。生姜五片，枣子一枚，煎至七分，去滓温服，不拘时候。永类钤方同。

得效方

健　忘

加味茯苓汤：　治痰迷心胞，健忘失事，言语如痴。

人参去芦　半夏汤洗　陈皮去白，一两半　白茯苓去皮，一两　粉草五钱　益智去壳　香附子炒，去毛。各一两

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜三片，乌梅半个，同煎，不拘时，温服。

朱雀丸[3]：　治心神恍惚，举事多忘。方见惊悸门。

---

① 巴：按下文义应作“地”。
② 制：济生方作“度”。
③ 朱雀丸：方见本书卷一百五十八惊悸门。

澹轩方

健　忘

菖蒲远志同甘桂，地骨人参巴戟天，门冬倍着茯苓糊丸服，读书日记万千言。又右诗云：桂远人参戟，天菖地亦同，茯苓加一倍，日记万言通。

肘后方

疗人心孔慒塞，多忘喜误，丙午日取鳖甲，著衣带上良。寿域神方同。　运化玄枢五月五日取鳖爪，着衣领中，令人不忘事。

又方：　取牛、马、猪、鸡心干之末，向日，酒服方寸匕，日三，问一知十。寿域神方同。

又方：　章陆花卫生易简方白商陆花。阴干，一百日捣末，暮水服方寸匕，暮卧思念，所欲知事，即于眠中醒悟。寿域神方同。

疗人嗜眠喜睡方：　马头骨烧作灰末，服方寸匕，日三夜一。

又方：　父鼠目一枚，烧作屑，鱼膏和，注目外眦，则不肯眠，兼取两目绛囊裹带。

又方：　麻黄、术各五分，甘草三分，日中南，捣末服一方寸匕，日三。

圣济总录

心　健　忘

治善忘，小便赤黄，多梦亡人，或梦居水中，惊恐惕惕，目视眵眵，不欲闻人声，食不知味 安神定志，人参汤方：

人参　甘草炙。各二两　半夏汤洗去滑七遍，三两　龙骨炙　远志去心。各六两　麦门冬去心　石膏　熟乾地黄各四两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入大枣二枚，擘破，小麦五十粒，煎取八分，去滓，入炙阿胶一片，饴糖半匙，再煎少顷，食后温服，日三。

治惊劳失志健忘，桂心汤方：

桂去粗皮　白龙骨炙　防风去叉　远志去心　麦门冬去心　牡蛎烧，研　甘草炙。各一两　茯神去木，五两

右八味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入大枣二枚，擘破，煎至七分，去滓，空心温服，日三。

治善忘，龟甲散方：

龟甲炙　木通锉　远志去心　菖蒲各半两

右四味，捣罗为细散，空腹酒调方寸匕，渐加至二钱匕。

治心热健忘，远志散方：

远志去心　黄连去须。各八两　菖蒲三两　白茯苓去黑皮，二两半　人参一两半

右五味，捣罗为散，食后酒调方寸匕，日二夜一。

强记不忘开心丸方：

菖蒲　白茯苓去黑皮。各三两　人参二两　远志去心，四两

右四味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，日再服，渐加至五十丸。

治心脏气虚，止健忘，安神养气，延龄煮散方：

茯神去木　益智去皮　防风去叉　人参　桑寄生　藿香叶　甘草炙，锉　沉香　熟乾地黄

等分

右九味，捣罗为细散，每服二钱匕，水一盏，煎取七分，空心去滓温服。

治健忘益心，令人聪明，七圣丸方：

白茯苓去黑皮，二两　桂去粗皮　远志去心　人参　天门冬去心，焙　菖蒲　地骨皮各一两

右七味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，食后茶酒下二十丸。

治精神恍惚，坐卧不宁，镇心安神，远志丸方：

远志去心，一两半　麦门冬去心，一两　人参　熟乾地黄焙　地榆　甘草炙。各半两

右六味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后临卧，煎茯苓汤下。

治心气虚，精神不足，健忘，阴痿不起，懒语，多惊，稍思虑即小便白浊，白石英汤方：

白石英　人参　霍香叶　白术　芎藭　紫石英各一分　甘草一钱半　细辛去苗叶，一钱　石斛去根　菖蒲　续断各一分

右一十一味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎取七分，去滓空心温服。

治心常忪悸，恐惧多忘，檀香丸方：

檀香三两。御医撮要白檀香　菖蒲　犀角镑　天竺黄研　生乾地黄焙　苏合香油各一两　桂去粗皮。撮要十二分　甘草炙。撮要十分　白茯苓去黑皮各三两半　撮要十二分　人参　远志去心　天门冬去心。各一两半

右一十二味，除苏合香油外为末，以苏合香油同少酒化入，炼蜜丸如樱桃大，食后含化一丸。撮要或煎水下一二丸。

治心虚惊悸，健忘，神恍惚，言语无度，心中烦闷，安魂定魄，乌犀丸方：

犀角镑　羚羊角镑。各一分　龙齿　茯神去木　人参各半两　远志去心　麦门冬去心　郁李仁去皮　丹砂研　铁粉各一分　龙脑一钱

右一十一味为末，炼蜜和为剂，旋丸如鸡头大，每日空心，临卧嚼一丸，温酒下，金银薄荷汤亦得。小儿可服半丸。

治心气不定，惊悸多忘，养神丸方：

远志去心　麦门冬去心，焙　菖蒲　熟乾地黄焙　山芋　人参　茯神去木。各一两　甘草炙，半两　白术三分

右九味，捣罗为末，炼蜜和，再捣三二百下，丸如梧桐子大，每服三十丸，食后米饮下。

治心脏气虚，恐怖惊悸，恍惚健忘，烦闷，羸瘦，山芋丸方：

山芋　熟乾地黄焙　黄耆锉。各一两　菖蒲半两　远志去心，一两半

右五味，捣罗为末，炼蜜和丸梧桐子大，每服二十丸，温酒或米饮下，不拘时候。

治久怀忧戚，气滞血涩，失志健忘，饮食无味，精神错乱，人参煮散方：

人参　远志去心　桑寄生各半两　牡丹皮一分　木香一钱半　沉香二钱

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，水一盏，煎取八分，温服不拘时候。

治心脏风热，惊惕不安，言语谵妄，化铁丸方：

铁粉研　蛇黄煅出火毒。各一两　牛黄研　丹砂研。各一分　麝香研，半分　金薄　银薄各二十片

右七味，各研如粉，再同研匀，用粟米糊和，丸如梧桐子大，每服五丸，竹沥酒下。

医方大成

健　忘

和剂方宁志膏[1]：　治心神恍惚，一时健忘。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见心腹痛门。

和剂方寿星丸[2]：　治心胆被惊，神不守舍，或痰迷心窍，恍惚健忘。医方集成、南北经

① 宁志膏：方见本书卷九十三心腹痛门二。
② 寿星丸：方见本书二十诸风门七。

验方、袖珍方、永类钤方同。见诸风门。

和剂方定志丸：　治心气不定，恍惚多忘，常服安神定忘。

远志去苗心，二两　人参去芦，三两　菖蒲二两　白茯苓去皮，三两

右为末，炼蜜丸如梧桐子，以朱砂为衣，每服二十丸，米饮下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、卫生易简方同。

百一选方朱雀丸：　治心神不定，事多健忘，心火不降，肾水不升。

茯神二两，去皮　沉香半两，并为细末

右炼蜜丸，如小豆大，每服三十丸，食后人参汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、寿域神方、卫生易简方同。

袖珍方

健　忘

二丹丸：　治健忘，养神定志，和血以安神，外华腠理。

熟地黄　天门冬　丹参各一两半　茯苓　甘草各一两　远志去心　人参　朱砂为衣各五钱　麦门冬去心，一两

右为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸至百丸，空心，煎愈风汤下。

妙香散：　治男子妇人，心气不足，志意不定，惊悸恐怖，悲忧惨戚，虚烦少睡，喜怒不常，夜多盗汗，饮食无味，头目昏眩，常服补益气血，安神镇心。

麝香另研，一钱　木香二两半　山药姜制　茯神　茯苓　黄耆炙　远志去心，炒。各一两　人参　桔梗　甘草炙。各五钱　朱砂另研，三钱

右为末，每服二钱，酒调下。

人参远志丸：　治心气不安，惊悸恍惚，神思不宁。

人参　远志去心　酸枣仁　黄耆各五钱　桔梗　丹砂　官桂去皮。各二钱半

右为末，蜜丸如豆大，二十至三十丸米饮下。

永类钤方

豫知散：　治神思虚弱，健忘。

白龙骨　生虎骨酥炙　远志肉等分

细末生姜汤下，日三服，令人聪慧。

惊气丸[1]：　治心受风邪，涎潮昏塞，醒则精神若痴，及惊忧积气者。有就刑之卒得免，心惊怖不止，用一粒愈。方见诸风门

寿域神方

健　忘

治心孔昏塞，多忘喜误，用远志、菖蒲煎汤，常服。卫生易简方同。

卫生易简方

健　忘

治思虑过度，劳伤心脾，健忘怔忡，用白术、茯神各二钱，人参、甘草、木香各半

① 惊气丸：方见本书卷一十九诸风门七引和剂局方。

钱，水一盏，姜五片，枣一枚，煎七分，温　　服不拘时。

健忘禁忌

巢氏病源

多忘候

养生方云：丈夫头勿北首卧，神魂不安多愁忘。

健忘导引

巢氏病源

嗜眠候

养生方导引法云：踑踞交两手，内并脚中入，且两手急引之愈。又寐精神不明，交脚踑踞。凡故言踑踞，以两手从内屈、脚中入，左手从右跌踝上，入左足，随孔下，右手从左足踝上，入右，是随孔下出，抱两脚，急把两手，极引二通，愈久寐精神不明，久行则不睡，长精明。

又云：一手拓颏，向上极势，一手向后，长舒急努四方显手掌，一时俱极势四七，左右换手皆然，拓颏，手两向共，头欹侧二，身二七，去臂膊风眠睡，寻用永吉日康。

诸汗门

三因方

自汗证

夫自汗，多因伤风、伤暑，及喜、怒、惊、恐、房室、虚劳，皆能致之，无问昏醒，浸浸自出者，名曰自汗。或睡著汗出，即名盗汗，或云寝汗。若其饮食劳役，负重涉远，登顿疾走，因动汗出，非自汗也。人之气血，犹阴阳之水火，平则宁，偏则病，阴虚阳必凑，故发热自汗，如水热自涌；阳虚阴必乘，故发厥自汗，如水溢自流。考其所因，风暑涉外，喜怒惊恐涉内，房室虚劳，涉不内外，理亦甚明，其闲如厉节、肠痈、脚气、产蓐等病，皆有自汗。治之，当推其所因为病源，无使温[1]滥，如经脉别论所载，但原其汗所出处、初非自汗证也，不可不知。

[1] 温：三因极一病证方论作“混”

直 指 方

虚汗方论

汗者表虚，而津液为之发泄也。夫人以卫气固其表，卫气所以温肌肉，充皮肤，肥腠理，司开阖。卫气一虚，则肌肉不温，皮肤不充，腠理不肥，而开阖失其司耳！或昏或醒，浸浸而出者，曰自汗；睡困则出，醒则复收者，曰盗汗。若风若暑若湿，邪气与卫气相干，以至喜怒惊恐，嗜欲劳伤，皆能致之。表虚者，与之黄耆、芍药、官桂之剂；邪气相袭者，与之微微解散之剂，惊恐劳伤者，养心补肾之剂，独不可调理之乎。然而人之一身，负阴抱阳，平则宁，偏则病，阴虚阳必凑，故发热汗出，如水热而涌；阳虚阴必乘，故发厥汗出，如水溢而流。要之，汗者血之异名，阳主气，气为卫，阴主血，血为荣，气血二者，俱不可一日馁矣。抑余闻之，汗出发润，一不治也；汗出如油，二不治也；汗凝如珠，三不治也。君子见几，辩之不可不早。

严氏济生方

难经云：心之液为汗，凡自汗出者，皆心之所主也。人之气血，应乎阴阳，和则平，偏则病，阴虚阳必凑，故发热自汗，阳虚阴必乘，故发厥自汗。又况伤风、中暑、伤湿、喜怒惊悸、房室、虚劳、历节、肠痈、痰饮、产蓐等病，皆能致之，更有盗汗一证，睡著而汗自出，亦由心虚所致，脉来微而涩、濡而虚，虚而弱，皆主自汗。

兰 室 秘 藏

自 汗 论

或问湿之与汗，为阴乎？为阳乎？曰：西南坤土也，在人则为脾胃也，人之汗，犹天地之雨也，阴滋其湿，则为雾露为雨也，阴湿下行，地之气也，汗多则亡阳，阳去则阴胜也，甚为寒之[1]，湿胜则音声如从瓮中出，湿若中水也，相法家有说，土音如居深瓮里，言其壅也，远也，不出也，以明其湿审矣。又知此二者，亦为阴寒也。内经云：气虚则外寒，虽见热中，蒸蒸为汗，终傅大寒，知始为热中，表虚亡阳，不任外寒，终傅寒中，多成痹塞矣，色以候天，脉以候地，形者乃候地之阴阳也，故以脉气候之，皆有形无形之可见者与。

医 方 大 成

自 汗

心之所藏在内者为血，泄于外者为汗，盖汗乃心之液，而自汗之证，未有不由心肾俱虚而得之者，故阴虚阳必凑，发热而自汗，阳虚阴必乘，发厥而自汗，此固阴阳偏胜所致，又有伤风、中暑、病湿，兼以惊怖、房室、劳极、历节、肠痈、痰饮、产蓐等病，

[1] 之：兰室秘藏作“中”

亦能令人自汗。如睡中不觉汗出者，是名盗汗，亦心虚所致。其脉多微而涩，濡而虚。治之宜敛心气，滋肾水，使阴阳调和，水火升降，其汗自止。自汗之证，若兼以他病久，当各类求之。

永类钤方[1]

杂病自汗

汗者，元气至阳之液也。

明理论曰：杂病中盗汗，多责其阳虚。阴虚阳必凑，故发热自汗；阳虚阴必乘，故发厥自汗，心肾俱虚以得之。无问昏醒，浸浸自出，名曰自汗；睡著汗出，即名盗汗，心虚所致。劳役困动，汗出非自汗也，内因之脉，多微而涩，涩而虚，虚而弱，治之敛心气，滋肾水，升降水火，汗自正。夷坚志有僧，苦汗二十年，用桑叶一味，带露采摘，焙乾为末，空心米饮调二钱，收效。冬月乾落者亦可，但力轻耳。

风：脉浮 恶风发汗不止为漏风桂枝汤；汗不止加熟附子．局方麦煎散，澹寮抚芎汤。

著：脉虚烦渴济生消暑丸，究竟玉屏风散，治腠理不密。

湿：脉细，体重，防己黄芪汤，济生术附汤。

喜、怒、惊恐，阴阳偏虚，或发厥，局方正元散、济生加减黄芪汤。甚则三建汤加芪桂，通见心疾门。

房室虚劳：脉阳虚寸弱，黄芪汤，局方牡蛎散，黄芪建中汤，济生芪附汤，实表散。

历节肠痈：十宣散，附子建中汤。

产蓐：局方当归黄芪汤，济生济危上丹，当归羊肉汤。

海上仙方

自汗不止

自汗不止防风末，浮麦煎汤服二钱，不效却用牡蛎散，二方经验可流传。

血汗不止

血汗如不止，驴粪烧作灰，吹之以鼻内，真血当时回。

和剂局方

牡蛎散： 治诸虚不足，及新病暴虚，津液不固，体常自汗，夜卧即甚，久而不止；羸瘠枯瘦，心忪惊惕，短气烦倦。

黄耆去苗土 麻黄根净洗。各一两 牡蛎米泔浸，去土，一两，火烧通赤 三因方、得效方取粉，得效方又有知母一两

右为锉散，每服三钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、卫生易简方一盏。小麦百余粒，同煎至八分，去滓，一本热服日二服不拘时候。 三因方一方为细末，每三钱，水三盏，葱白得效方蘸白 三寸，煎一盏半，分三服。 得效方又云：右为末，每服用小麦百余粒，煮汤浓煎服。

① 永类钤方：原书此下部分内容系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

大全本草

千金翼治热风汗出心闷，水和云母服之，不过再服，立差。

陈藏器本草云：牡蛎捣为粉，粉身，主大人、小儿盗汗，和麻黄根、蛇床子、乾姜为粉，去阴汗。

牡蛎须烧为粉用，兼以麻黄根等分、同捣研为极细末，粉盗汗及阴汗。

三因方

自汗证

正元散：　治下元气虚，脐腹胀满，心胁刺痛，泄利呕吐，自汗，阳气渐微，手足厥冷，及伤寒阴证，霍乱转筋，久下冷利，少气羸困。一切虚寒，并宜服之。常服助阳消阴，正元气，温脾胃，进饮食。

人参　白茯苓　白术各二[①]两　黄芪一两半　甘草炙　乌药去木　山药姜汁浸，炒　附子炮，去皮脐　川芎　乾葛各一两　桂心　乌头炮，去皮尖。各半两　红豆炒　乾姜炮　橘皮各三钱

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，枣一个，盐少许，煎七分，食前冷服。自汗加浮麦。

麦煎散：　治荣卫不调，夜多盗汗，四肢烦疼，饮食进退，肌瘦面黄。

秦艽二两　柴胡去苗，二两　大鳖甲二两，醋煮三五十沸，净去裙襕，别用醋涂炙黄　乾漆炒青烟尽　人参　茯苓　乾葛　川乌炮，去皮尖。各一两　玄参二两

右为末，每服二钱，先用小麦三七粒，煎汤一盏，去麦入药煎七分，食后温服，或临卧服，如久患后亦宜服此，以退其劳倦，调理经络。得效方同。

桂枝汤[②]：　治伤风自汗。方见诸风门。

却暑散[③]：　治伤暑自汗。方见诸暑门。

防己黄芪汤[④]：　治伤湿自汗。方见诸湿门。

止汗温粉：

用川芎、白芷、藁本直指方加白术。为末，各一分，入米粉三分，绵裹扑于身上。得效方同。　直指方右为末，每药末一两，入米粉三分，夹和，扑身，无藁本亦得。

卫生十全方

盗汗

治气虚人，夜多盗汗。朱氏集验方名牡蛎散。

牡蛎大而白者，火煅通赤，二两，别研极细　白术黄耆略炙　防风不用叉尾者。各一两

右同细末，须令极细，方可服，每服三钱，温酒调下，日二三服，便见效。

治盗汗有效，陈浮麦不拘多少，为末，每服二钱，米饮调服。取小麦同枣煎汤服亦可。

---

① 二：三因极一病证方论作"三"。

② 桂枝汤：方见本书卷一十九诸风门七引太平圣惠方。

③ 却暑散：诸暑门无此方，查三因极一病证方论其组方为"赤茯苓甘草生各四两寒食面生姜各一斤，切，搜面令匀　右为末，每服两钱，新汲水调下，或汤点服，不拘时候"。

④ 防己黄芪汤：方见本书卷二十六诸湿门。

助 道 方

治心体亏虚盗汗出

盗汗多因心体虚，防风牡蛎术耆麸，姜枣同煎调妙散，补助身心必有余。

盗汗之候，皆因心神不足，形体亏虚，可服局方妙香散一贴，分作二服，煎防风、牡蛎、白术、黄耆各二钱，麸皮炒用黄色，水三盏，生姜五片，枣三枚，同煎至一盏半，去滓，分作二次，调妙香散为佳。

是 斋 医 方

盗　汗

治盗汗方：

椒目　麦麸皮 一分，同炒香熟

右为细末，白炙猪肉操药食之。

又方：

牡蛎 火煅，为末　小麦麸 炒重焦，为末

右各贴之，每服牡蛎末一钱，麸末二钱，以熟猪皮去尽脂膜，煎汤，临卧调服。吴内翰备急方云：余家婢服之效。

治体虚自汗二方：　赵从简通判。

牡蛎粉 煅过用　麻黄根 为末　粟米 为粉

右等分，和匀，生绢袋之，时以扑身。

治盗汗方：　临卧时，放令少饥吃宿蒸饼一枚，琐碎录同。不可吃汤水，只乾吃尽，便就枕，不过两次即止。

治盗汗，次律云，史丞相家方，渠与王叔东母子皆曾取效，心液为汗，宜服此药，收敛心经。

人参 去芦，片切　川当归 去芦，并细者，片切

右二味等分，每服秤五钱，先用猪心一枚，破作数片，并心肉血煎汤，澄清汁煎药服。　袖珍方右㕮咀，每服八钱，用猪心一个，切片，心内血水，煎澄清汁一盏半，煎至八分，去渣温服，食后。

又方：　孙盈仲绍熙壬子冬，予病中亲曾服。

附子 炮裂，去皮脐，切作股子，块如小指面大，碎者不用，与小麦同炒，以附子黄色为度，如麦先焦，即易之，易三五次不妨　白术　白茯苓

右三味等分，碾为细末，米饮调下，食前。

治脾虚人盗汗华宫使传。

白术 三两　白茯苓 二两

右为粗末，每服五钱，水一盏半，生姜三片，枣二枚，煎至八分，去滓，通口服，空心食前三服。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，生姜三片，枣子一枚，煎至八分，去渣温服。

治脚汗，郑器先传。杨花著鞋中，或如绵絮入在鞾内尤佳。

治阴汗神妙，蜜陀僧 好者，研令极细，如蚌粉扑使。

琐 碎 录

盗　汗

治盗汗，以猪桐骨，浓煎汁，热调平胃散，空心服之，神妙。

止汗，白术一味，为细末，沸汤调服，不拘时候。

又方：　陈糯米不以多少，麦麸炒令黄色、碾细为末、米饮调下，不拘时，一服有效、或白炙猪肉点食之。

又方：　用猪脑一斤，和麸炒赤，为末，饭饮调下二钱。

直指方

虚汗证治

建中汤：　治表虚自汗。

官桂三分　芍药一两半　甘草炙、半两

右锉散，每服四钱，姜五片，枣二枚，食前煎服。本方加黄耆一两，名黄耆建中汤，治虚劳自汗；加当归一两，名当归建中汤，治妇人血虚自汗。其自汗漏不止者，加桂半两、熟附子半个，名桂枝附子汤，每服四钱，姜七片，枣二枚，空心煎服。得效方同。

黄耆六一汤[1]：　如白术、芍药治诸虚自汗。方见诸虚门。

当归散[2]：　治虚汗盗汗。方见诸虚门。

术苓汤：　治虚汗盗汗。

黄耆炙　防风　白茯苓　白术　麻黄根节各半两　甘草炙，二钱

右锉细，每服三钱，入小麦百粒，同煎，临卧服、加牡蛎亦得。　袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，小麦一百粒，加牡蛎亦得，煎至一盏，去渣，温服临卧。

牡蛎散：　治诸虚体常自汗，惊惕不宁。

左顾牡蛎米泔浸洗，煅透　麻黄根　黄耆蜜炙。各一两　加白术半两　甘草炙，一两

右锉，每服三钱，小麦百余粒、同煎服。

龙胆散：　治盗汗有热。

龙胆草　防风等分、日乾

右为末，每服一钱，温米饮调下，临卧服。

防风散：　治盗汗。

川芎一分　人参半分　防风二分

右为末，每服一钱，临卧米饮调下。得效方同。

朱氏集验方

自　汗

救汗汤：　治阳虚自汗不止。

芍药三两　官桂去皮、取有味者，三两　甘草二两　附子生用，不去皮、三两。一方不用附子

右咬咀，每服五大钱，水一盏半，姜五片，枣二个，同煎八分，去滓温服，不拘时，合滓再煎。

牡蛎散：治卧即盗汗，风虚头痛。东垣吕架阁传。

牡蛎煅：白术　防风

右等分、酒服寸匕，日二服，止汗之效，无出于此。　永类钤方治自汗虚乏成漏，或消渴，或痈疡。　牡蛎米泔浸洗，煅透　白术一两半　防风一两　右细末、汤调。恶风加防风、白术；面肿倍加牡蛎。

又方：　治盗汗，屡验。

太平白芷一两　辰砂半两

右为细末、酒调下。

又方：　治盗汗如神。胡子容氏。

道地真龙胆草　北防风

右等分、水煮面糊为丸、每服三五十丸，无时白汤下。

白术散：　治盗汗，极验。赵异公传。

白术不拘多少，锉成小块，或稍大　用浮麦一升，水

---

① 黄耆六一汤：方见本书卷一百四十八诸虚门六引和剂局方。

② 当归散：方见本书卷一百五十诸虚门八。

一斗煮乾，如白术尚硬，又加水一二升煮，取出，切作片，焙乾，去麦不用

右研为细末，别用浮麦汤，每服二三钱，不拘时候。得效方同

茯苓汤：　治虚汗盗汗。

白茯苓为细末　煎乌梅、陈艾汤，调下二钱，服之神妙。得效方同。

耆附汤：　治盗汗。　医方大成治气虚阳弱，虚汗不止，肢体倦怠。

附子二钱，炮，去皮脐　黄耆一钱，盐水或蜜炙。　大成去芦，蜜炙，各等分

右粗末，每服三钱，水一盏半，生姜三片，枣一个，煎七分，去滓，食前后。　大成右㕮咀，每服四钱，水一盏，姜十片，煎八分，食前温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

有如虚出汗，用防风不以多少，麸炒赤色，研为细末，煎猪皮汤下。以上等证，盖阳经虚，皮肤发泄，盗汗多生，故有是证，如伤风别有方。

严氏济生方

自　汗

桂枝汤：　治伤风脉浮，自汗恶风。

桂枝不见火　白芍药各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，大枣二枚，煎至八分，去滓温服，不拘时候，发汗汗不止者，谓之漏风，宜加炮熟附子煎。得效方一两。

消暑丸：　治中暑脉虚，自汗烦渴。

半夏一斤，好醋五升，煮乾　茯苓去皮，半斤　生甘草半斤

右为细末，生姜自然汁为丸，如梧桐子大，每服百丸，熟水咽下，不拘时候。此药臻至修治用之极效。中暑为患下即苏，伤暑发热头疼，用之尤验。夏中常服，止渴利小便，虽多饮水，亦不为害。应是暑药，皆不及之。

术附汤：　治中湿脉细，自汗体重。

白术四两　附子炮，去皮脐，一两半　甘草炙，二两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜七片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

黄芪汤：　治喜怒惊恐，房室虚劳，致阴阳偏虚，或发厥自汗，或盗汗不止，悉宜服之。

黄芪去芦，蜜水炙，一两半　袖珍方半两　白茯苓去皮　熟地黄酒蒸　肉桂不见火　天门冬去心　麻黄根　龙骨各一两　五味子　小麦炒　防风去芦　当归去芦，酒浸　甘草炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、袖珍方一盏。生姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。发厥自汗加熟附子；发热自汗加石斛。得效方此下云：未效或多吃面食则安。医方集成、南北经验方、永类钤方与大成同。

兰室秘藏

自　汗

调卫汤：　治湿胜自汗，补卫气虚弱，表虚不任风寒。

黄芪　麻黄根已上各一钱　羌活七分　生甘草　当归梢　生黄芩　半夏姜制。已上各五分　麦门冬　生地黄已上各三分　猪苓二分　苏木　红花已上各一分　五味子七个

右锉，如麻豆大，都作一服，水二钱[1]，煎至一盏，去柤，稍热服。

---

① 钱：兰室秘藏作“盏”。

中风证必自汗不得重发其汗

清燥汤：　治六月七月间，湿令大行，子能令母实，而热旺，湿热相合，必刑庚大肠，寒凉以救之。燥金受湿热之邪，绝寒水生化之源，源绝则肾亏，痿厥之病大作，腰已下痿软，瘫痪不能动，行步不正，两足欹侧，此药主之。

黄芪一钱五分　橘皮　白术　泽泻已上五分　人参　白茯苓　升麻已上各三分　炙甘草　麦门冬　当归身　生地黄　神曲末　猪苓已上各二分　柴胡　酒黄柏　黄连　苍术已上各一分　五味子九个

右锉如麻豆大，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去柤，空心热服。

当归六黄汤：　治盗汗之圣药也。

当归　生地黄　熟地黄　黄柏　黄芩　黄连已上各等分　黄芪加一倍

右为粗末，每服五钱，拨粹方三五钱，袖珍方一两。水二盏，煎至一盏，食前服，袖珍方去滓，通口服，临卧。小儿减半服之。

红豆散：　治头重如山，此湿气在头也。

麻黄根炒，五钱　苦丁香五分　羌活炒　连翘炒。已上各三分　红豆十个

右为细末，鼻内嚏之。

活[1]血通经汤：　灵寿县董监军，癸卯冬，大雪时，因事到真定，忽觉有风气暴至，诊候得六脉俱弦，甚按之洪实有力，其证手挛急，大便秘涩，面赤热，此风寒始至加于身也。四肢者脾也，以风寒之邪伤之，则搐急而挛痹，乃风淫之末疾而寒在外也。内经曰：寒则筋挛，正谓此也。本人素饮酒，内有实热，乘于肠胃之间，故大便秘涩而面赤热、内则手足阳明受邪，外则足太阴脾经，受风寒之邪，用桂枝、甘草以却其寒邪，而缓其急搐，又以黄柏之苦寒滑，以泻实而润燥，急救肾水，用升麻、葛根以升阳气，行手足阳明之经，不令遏绝，更以桂枝辛热，入手阳明之经，为引用润燥，复以芍药、甘草，专补脾气，使不受风寒之邪，而退木邪，专益肺金也，加人参以补元气，为之辅佐，如[2]当归身去里急，而和血润燥，此药主之。

芍药五分　升麻　葛根　人参　当归身　炙甘草已上各一钱　酒黄柏　桂枝已上各二钱

右锉如麻豆大，都作一服，水二大盏，煎至一盏，热服，不拘时，令暖房中，近火，摩搓其手。

泻荣汤：　治疬风，满面连颈极痒不任，眉毛脱落，先砭其处，令恶气消尽，后服此药。

连翘　升麻已上各五分　桔梗五分　生黄芩　生地黄已上各四分　黄芪　苏木　黄连　地龙全蝎　当归已上各三分　白豆蔻　人参已上各二分　甘草一分半　梧桐泪一分　麝香少许　桃仁三个　虻虫去翅足，炒，三个　水蛭三个，炒令烟尽

右锉如麻豆大，除连翘、梧桐泪、白豆蔻另为细末，麝香、虻虫、水蛭三味，同为细末，都作一服，水二盏，酒一盏，入连翘煎至一盏，去柤，再入白豆蔻二味，并麝香等，再煎至七分，稍热，早饭后午前服之，忌酒、湿面、生冷硬物。

人参益气汤：　治两手指麻木，四肢困倦，怠惰嗜卧，乃热伤元气也。

黄芪八钱　生甘草　人参已上各五钱　白芍药三钱　柴胡二钱五分　炙甘草　升麻已上各二钱　五味子一百四十个

右㕮咀，分作四服，每服水二盏，煎至一盏，去柤，稍热，食远服。

导气汤：　治两腿麻木沉重

黄芪八钱　甘草六钱　青皮四钱　升麻　柴胡　当归梢　泽泻已上各一钱　橘皮一钱　红花少许　五味子一百二十个

右㕮咀，分作四服，每服水二大盏，煎至一盏，去柤，食前热服。

补中汤：　治面黄汗多，目赤，四肢沉重，减食，腹中时时痛，咳嗽，两手寸脉短，

---

① 活：兰室秘藏作“治”。
② 如：兰室秘藏作“加”。

右手脉弦细兼涩、关脉虚。

升麻　柴胡　当归已上各二分　神曲三分、炒　泽泻四分　大麦糵面　苍术已上各五分　黄芪二钱五分　炙甘草八分　红花少许　五味子二十个

右㕮咀，分作二服，水二盏，煎至一盏，去柤，食远服。

麻黄苍术汤：　治秋冬每夜五更嗽，连声不绝，乃至天晓日高方缓，口苦，两胁下痛，心下痞闷，卧而多惊，筋挛，肢节疼痛，痰唾涎沫，日晚神昏呵欠，不进饮食。

麻黄八钱　苍术五钱　黄芪一钱五分　草豆蔻六分　柴胡　羌活已上各五分　生甘草　当归梢　防风已上各四分　炙甘草　黄芩已上各三分　五味子九个

右㕮咀，分作二服，水二盏，煎至一盏，稍热临卧服。

上清汤：　清利头目，宽快胸膈。

人参　蔓荆子已上各五分　防风一钱　葛根一钱五分　黄芪三钱　甘草四钱

右㕮咀，分作二服，水二盏，煎至一盏，去柤，临卧热服，以夹衣盖覆不语，须臾汗出为效。

术桂汤：一名麻黄苍术汤。　治寒湿所客，身体沉重，胃脘痛，面色痿黄。

苍术二钱　麻黄　炒神曲　橘皮　白茯苓　泽泻已上各一钱　桂枝　半夏　草豆蔻仁　猪苓已上各五分　黄芪三分　炙甘草二分　杏仁十个

右都作一服，水二盏，生姜五片，煎至一盏，去柤，食前热服。

正气汤：　治盗汗。

炒黄柏　炒知母已上各一钱五分　炙甘草五分

右为粗末，作一服，水二盏，煎至一盏，食前温服。

趁痛丸：　治打扑闪损，腰痛不可忍。

白莴苣子一两，炒黄　乳香　没药已上各一钱　白粟米一抄，炒黄　乌梅一个

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，温酒空心下。

退热汤：　治表中虚热，或遇夜则甚。

黄芪一钱　柴胡七分　生甘草　黄连酒制　黄芩　芍药　地骨皮　生地黄去皮热　苍术已上各五分　当归身　升麻已上各三分

右㕮咀，作一服，水二盏，煎至一盏，去柤，食远温服。如身体力困者，加麦门冬　五味子已上各五分　人参　甘草已上各一钱

解表升麻汤：　治遍身壮热，骨节疼痛。

升麻　羌活　苍术已上各一钱　防风八分　柴胡　甘草已上各七分　当归　藁本已上各五分　橘皮三分　冬加麻黄不去节　春加麻黄去节

右㕮咀，作一服，水二盏，煎至一盏，去柤，温服，后以葱醋汤发之，得微汗为效。

天麻黄芪汤：　治表有风证，因连日醉[1]饮，其证复来，右口角并眼，颇有侧视，及左手左脚腿，麻木疼痛。

天麻　芍药　神曲炒　羌活肢节不痛去之　茯苓已上各三分　人参　黄连已上各四分　当归五分　黄芪　甘草　升麻　葛根　黄柏　苍术已上各六分　泽泻七分　柴胡九分

右㕮咀，作一服，水三盏，煎至一盏，去柤，食远温服，或加猪苓。六分

健步丸：　治膝中无力，伸而不得屈，屈而不能伸，腰背腿脚沉重，行步艰难。

防己酒洗，一两　羌活　柴胡　滑石炒　炙甘草　瓜蒌根酒洗已上各五钱　泽泻　防风已上各三钱　苦参酒洗　川乌已上各一钱　肉桂五分

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，煎愈风汤下，空心服。

白术除湿汤：　治午后发热，背恶风，四肢沉困，小便或多或少黄色；此药又治汗后发热。

白术一两　生地黄炒　地骨皮　泽泻　知母已上各七钱　赤茯苓　人参　炙甘草　柴胡已上各五钱

右为粗末，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去柤，食远温服。如小便快利，减茯苓、泽泻一半；如有刺痛，一料药中加当归身酒洗，七钱。

---

[1] 醉：兰室秘藏作"酣"。

加味四君子汤：　治久疟，热多寒少不止。

白术　白茯苓　人参　甘草　柴胡　薄荷叶　黄芩已上各等分

右㕮咀，每服五钱，水二盏，生姜三片、枣一枚，煎至一盏，去柤，不拘时候服。

泻血汤：　治发热昼少而夜多，太阳经中尤甚，昼病则在气，夜病则在血，是足太阳膀胱，血中浮热微有气也，既病人大小便如常，知邪气不在脏腑，是无里证也，外无恶寒，知邪气不在表也，有时而发，有时而止，知邪气不在表，不在里，知在经络也，夜发多，而昼发少，是邪气下陷之深也，此杂证当从热入血室而论之。

生地黄酒洗，炒　熟地黄　蒲黄　丹参酒炒　当归酒洗去土　汉防己酒洗，炒　柴胡去芦　甘草梢炙　羌活已上各一两　桃仁去皮，三钱，汤浸

右为粗末，每服五钱，水一盏半，煎至一盏，去柤，空心温服。

御院药方

加脑子收阳粉：　治一切虚汗、盗汗、自汗及漏风等诸证，汗泄不禁，服诸药不能止者，并宜用之。

麻黄根　藁本　白芷　牡蛎烧　龙骨各半两　米粉二两　脑子半钱

右为细末，研搅匀，以纱帛包药，于汗处扑傅之，汗止为度。

收阳粉：　治一切虚汗、盗汗、自汗及漏风等诸证。

藁本　麻黄根　白芷各半两　米粉一两半

右为细末，搅和匀，用纱帛包，扑傅汗出腿儿痛处。

浥乾散：　治津液不收摄泄汗，玄府不闭，腠疎汗多，不宜止。用：

滑石二两　白芷半两　寒水石粉半两　黄丹生，看多少用，颜色如桃红为度

右件并为极细末，和匀，每用，乾擦患处。

牡蛎散：　治虚汗不止，玄府不闭。

牡蛎一两，钳锅内盛，用盐泥固济，木炭火烧昼夜　定粉半两，研

右一处，同研令匀，及细，用绵裹之，擦于患处。袖珍方同。

得效方

自　汗

风证　桂枝汤[1]方见严氏济生方。

暑证　五苓散[2]　消暑丸[3]　郤暑散[4]：治伤暑自汗。方并见诸暑门。

湿证　术附汤[5]：　治伤湿自汗。

防己黄耆汤[6]：　治同上。方并见诸湿门。

体虚　牡蛎散[7]方见和剂氏方。　黄耆汤[8]方见严氏济生方。

抚芎汤：　治自汗，头眩，痰逆，恶心。

抚芎卫生易简方炒　白术去油，略炒　橘红各一[9]两　永类钤方净　甘草炙，半两

右锉散，每服四钱，医方大成水一盏　生姜七片，煎，大成八分　温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、钤方与大成同。

---

① 桂枝汤：方见本卷引严氏济生方。
② 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。
③ 消暑丸：方见本书卷二十六诸暑门二。
④ 郤暑散：方见本书卷二十六诸暑门二。
⑤ 术附汤：方见本书卷二十六诸湿门。
⑥ 防己黄耆汤：方见本书卷二十六诸湿门。
⑦ 牡蛎散：方见本卷引和剂局方。
⑧ 黄耆汤：方见本卷引严氏济生方。
⑨ 一：世医得效方作“二”。

建中汤[1]　防风散[2] 方并见直指方。　白术散[3]　茯苓汤[4] 方并见朱氏集验方。

大建中汤：　治虚热盗汗，百节酸疼，腰痛，肢体倦怠，日渐羸弱，口苦舌涩，心怔短气。

绵黄耆炙　远志灯心煮，去心　当归洗　泽泻各三两　白芍药　龙骨　人参各二两　甘草炙、两

右锉散，每服四钱，水二大盏，生姜五片，煎，热服。气弱加炮附子二两；腰痛筋急，加去粗皮官桂一两。

止汗温粉[5] 方见三因方。

止汗红粉：

麻黄根　牡蛎火煅，各一两　赤石脂　龙骨各半两

右为末，以绢袋盛，如扑粉用之。

虚脱　正元散[6]：　治下虚手冷，自汗，方见诸虚门。

三建汤[7]：　治真气不足，上盛下虚，面赤，自汗，小便频数。方见瘫冷门。

耆附汤[8]　桂附汤[9]：　治气虚阳弱，虚汗不止，四体倦怠。方见瘫冷门。

虚劳　麦煎散[10] 方见三因方。

青蒿散：　治虚劳，盗汗，骨蒸，咳嗽胸满，皮毛乾枯，四肢懈惰，骨节疼痛，心腹惊悸，咽燥唇焦，颊赤，烦躁，涕唾腥臭，困倦少力，肌体潮热，饮食减少，日渐瘦弱。

天仙藤　鳖甲醋炙　香附子炒，去毛　桔梗去芦　柴胡去苗　秦艽　青蒿已上各一两重　乌药半两　甘草炙，一两半　川芎二两半

右锉散，每服姜三片，煎，不拘时候，温服，小儿骨蒸劳热，肌瘦，减食者，每一钱，水盏半，小麦三十粒，煎服。

阴汗　大蒜丸：　治阴汗湿痒。

右用大蒜不以多少，煨，剥去皮，烂研，同淡豆豉末搜丸，如梧子大，朱砂为衣，每服三十丸，枣子灯心煎汤送下。

青娥丸[11]：　治同上。每服五十丸，酒服大效。方见诸虚门。

治阴汗湿痒方：

炉甘石一分　真蚌粉半分

为粉扑傅。

治阴汗不止方：小安肾丸[12]用乾旧酱煎汤，入盐少许，吞下。方见诸虚门。

洗方：

蛇床子酒浸炒，白矾陈酱煎水，淋洗。

澹轩方

盗　汗

睡时有汗省时知，熟煮猪筒骨最宜，浓汁热调平胃散，侵衣[13]一服夜应稀。

天仙子末面和调，捻饼将来火炙焦，更煮麦门汤烂嚼，欲收盗汗不终宵。

雄鸡脑和麦麸皮，薄饼将来火炙之，细末空心临卧服，粥汤调下汗随稀。

脚　汗　气

火烧牡蛎枯白凡，密陀僧末和黄丹，同研细糁脚指缝，秽气消除汗亦乾。

---

1. 建中汤：方见本卷引直指方
2. 防风散：方见本卷引直指方。
3. 白术散：方见本卷引朱氏集验方。
4. 茯苓汤：方见本卷引朱氏集验方。
5. 止汗温粉：方见本卷引三因方。
6. 正元散：方见本书卷一百五十一诸虚门九
7. 三建汤：方见本书卷一百五十七癎冷门二
8. 耆附汤：方见本书卷一百五十七癎冷门二。
9. 桂附汤：方见本书卷一百五十七癎冷门二。
10. 麦煎散：方见本卷引三因方。
11. 青娥丸：方见本书卷一百四十八诸虚门六引和剂局方。
12. 小安肾丸：方见本书卷一百四十九诸虚门七引和剂局方。
13. 衣：按文义应作“裹”。

医方大成

自　　汗

和剂方三建汤[1]：　治真气不足，上盛下虚，面赤自汗，小便频数。如汗不敛，加肉桂黄耆。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸虚门。

和剂方黄耆建中汤[2]：　治男子妇人血气不足，体常自汗。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸虚门。

和剂方术附汤[3]：　治风湿相搏，不呕不渴，时或自汗。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸湿门。

和剂方防己黄耆汤[4]：　治风湿相搏，时自汗出。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸湿门。

和剂方正元散[5]：　治下元气虚，心腹胀满，夜尝自汗，又或呕吐。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸虚门。

和剂方桂枝汤[6]：　治伤风脉浮，自汗恶风。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见伤寒门。

和剂方麦煎散：　治荣卫不调，夜多盗汗，四肢烦疼，肌消肉瘦。

知母　石膏　甘草炙　滑石　地骨皮净洗　赤芍药　葶苈　杏仁去皮尖麸炒　人参　白茯苓各半两　麻黄不去根节，一两半

右为末，每服一钱，浮麦煎汤，调服。医方集方、袖珍方、永类钤方同。

袖　珍　方

自　　汗

参耆汤：　治虚盗汗。

人参　甘草炙　白扁豆炒　干葛　茯苓　陈皮　白术　黄耆炙　山药　半夏洗。各等分

右㕮咀，每服一两水二盏，煎至一盏，去渣温服，不拘时候。

石斛散：同前。

柴胡　防风　北五味　小草　远志　黄耆　官桂　石斛　白术麸炒　甘草炙　茯苓各等分

右㕮咀，每服一两水二盏，生姜三片，煎至一盏，去渣温服，食前。

又方：

何首乌末，唾调付脐中即止。

永类钤方

活人温粉止汗法[7]方见伤寒门。

自　　汗

实表散：　治感冒腠理不密，自汗。

附子炮　苁蓉酒炙　细辛　五味子各一两

右㕮咀，以黄芪建中汤相停和合匀，依本方姜枣加炒浮小麦煎，不四三服安。

---

① 三建汤：方见本书卷一百四十九诸虚门七引和剂局方。
② 黄耆建中汤：方见本书卷一百四十四诸虚门二引金匮方。
③ 术附汤：方见本书卷二十六诸湿门。
④ 防己黄耆汤：方见本书卷二十六诸湿门。
⑤ 正元散：本书诸虚门医方大成、和剂局方均无此方。查本卷三因方有此方。
⑥ 桂枝汤：方见本书卷六十二伤寒门三十六引永类钤方。
⑦ 温粉止汗法：方见本书卷六十二伤寒门三十六。

医 林 方

自汗不止，防风为细末，每服三钱，浮　　小麦同煎，去滓服之，并二服立效。

施圆端效方

牡蛎散：　治男女阴汗，湿冷痒疾。普济　　各半两

方

牡蛎烧　蛇床子　川乌　良姜　兔丝子　　右为细末，用药三钱，白面一钱，酒醋热调匀，濮洗浴之，或涂外肾，帛包尤妙。

吴氏集验方

天仙饼：　治盗汗。

天仙子一两、去土，炒　飞罗面二两，微炒

右为末，汤和作饼，折二钱大，临睡湿纸裹，慢火煨熟，去纸，地上出火气，米饮嚼下。

山 居 四 要

盗汗，临夜吃淡煮面丸儿，空心服妙香　　散。卫生易简方用麦面作丸子淡煮、临卧吃少许、空心服妙香散。

急 救 仙 方

盗汗不止，五倍子末，以唾调填满脐中，以帕缚定，一宿即止。卫生易简方同。

治阴汗，绵黄芪净洗，横切细，入铫中，滴酒炒干脆为末，以猪心煮熟，点吃之妙。

又方：　蛇床子　石菖蒲等分、为末，一日三两次，涂搡。

卫生易简方

自　　汗

治盗汗，用浮麦一抄，煎汤，调防风末二钱服，或用牡蛎散。

又方：　用椒目微炒为末，每服半钱匕，以猪上唇煎汤，一合调，临卧，无不效。盖椒能行水及治水蛊。

又方：　用豉一升微炒，酒三升渍，三日取汁，冷暖任服三两剂，即止。

治气虚阳弱，虚汗不止，肢体倦怠，用黄耆蜜炙、附子炮去皮脐，等分，锉细，每服四钱，水一盏，姜十片，煎八分，食前温服。

治盗汗并阴汗出不已，用牡蛎生为末，掺有汗处，不过三次即止。

治夜汗不止，用黄耆、白术、防风等分，每服五七钱，水盏半，煎七分，温服。恶寒加桂枝。

金匮钩玄

自汗，属气虚，有虚湿，有阳虚，备载东垣方法，人参、黄芪，少佐以桂枝。

阳虚，附子亦有可用者。扑药：牡蛎 麦麸 麻黄根 藁本糯米 防风 白芷 为细末，周身扑之。

火气上蒸胃中之湿，亦能作汗，凉膈散。痰证亦有汗。

盗汗，血虚、阴虚，小儿不须治。当归六黄汤治盗汗之圣药也。

一方：白术四两，分作四分，一用黄芪炒，一用石斛炒，一用牡蛎炒，一用麦麸炒，各微黄色，馀药不用，只用白术，研为细末，每服三钱，粟米汤调下，尽剂效。

癫痫门

巢氏病源

五癫病候

五癫者：一曰阳癫，发如死人，遗尿，食顷乃解；二曰阴癫，初生小时脐疮未愈，数洗浴，因此得之；三曰风癫，发时眼目相引，牵纵反强，羊鸣，食顷乃解，由热作汗出当风，因房室过度，醉饮令心意逼迫，短气、脉悖得之；四曰湿癫，眉头痛，身重，坐热沐头，湿结脑沸千金方脑汗。未止得之；五曰马癫，发作时时，反目口噤，手足相引，身体皆然。千金方手足相引，身皆热，坐小时冒气脑热不和得之。诊其脉，心脉微涩，并脾脉紧而疾者，为癫脉也。急甚，为骨癫疾。脉洪大而长者，癫疾，脉浮大附阴者，癫疾，脉来牢者，癫疾。三部脉紧急者，可治。发则仆地，吐沫无知，若彊惊起如狂及遗粪者，难治；脉虚则可治，实则死；脉紧弦实牢者生；脉沉细小者死；脉搏大滑久久自已，其脉沉小急疾不治，小牢急亦不可治。

千金方

风癫

黄帝问曰：人生而病癫疾者，安所得之？岐伯对曰：此得之在腹中时，其母数有所大惊也，气上而不下，精气并居，故令子发为癫疾。病在诸阳脉，且寒且热，诸分且寒且热，名曰狂刺之虚脉，视分尽热病已而止。病癫初发，岁一发不治。月一发不治。四五日一发，名曰癫疾。刺诸分。其脉尤寒者，以针补之，病已止。癫疾始生，先不乐，头重直视，举目赤，其作极已而烦心，候之于颜，取手太阳阳明太阴血变而已。癫疾始发，而反强，因而脊痛，候之足太阳阳明太阴手太阳血变而已。癫疾始作，而引口啼呼甲乙作喘悖。者，候之手阳明太阳右强者，攻其左，左强者攻其右，血变而止。治癫疾者常与之居，察其所当取之处，病至视之有过者即写之，置其血于瓠壶之中，至其发时，血独动

矣。不动，灸穷骨二十壮。穷骨者，尾骶也。骨癫疾者，颔齿诸输分肉皆满，而骨倨强直，汗出烦闷，呕多涎沫，气下泄，不疗。　筋癫疾者，身拳挛急，脉大，刺项大经之本杼。呕多涎沫，气下泄，不疗。　脉癫疾者，暴仆，四肢之脉皆胀而从满脉尽，刺之出血不满侠项，灸太阳，又灸带脉于腰相去三寸诸分肉本输，呕多涎沫，气下泄，不疗。　治癫者，病发而狂，面皮厚敦敦者死，不疗。凡癫发则卧地，吐涎沫无知，若强掠起如狂，及遗粪者，难疗。　癫疾脉搏大滑久自已，脉沉小急实死，不疗。小牢急亦不可治。脉虚可疗，实则死矣。厥成为癫疾，五脏不平，六腑闭塞之所生也，厥成为癫，故附厥于此条也。阴衰发热厥，阳衰发寒厥。

黄帝问曰：厥之寒热者，何也？岐伯对曰：阳气衰于下，则为寒厥，阴气衰于下，则为热厥。问曰：热厥必起于足下者，何也？对曰：阳气起于足三[1]趾之表，集于足下而聚于足心，故阳胜则足下热也。问曰：寒厥必起于五趾而上于膝者何？对曰：阴气起于五趾之里，集于膝，而聚于膝上，故阴气胜则从五趾至膝上寒。其寒也不从外，皆从内也。厥或令人腹满，或令人暴不知人，或至半日，远至一日，乃知人者，何也？阴气盛于上，则下虚，下虚则腹满，腹满则下气重上而邪气逆，逆则阳气乱，乱则不知人。巨阳之厥，肿首头重，足不能行，发为眴仆。阳明之厥，癫疾欲走呼，腹满不得卧，面赤而热，妄见而妄言。少阳之厥，暴聋颊肿而热，胁痛，髀不可以运。太阴之厥，腹满膨胀，后不利，不欲食，食则呕，不得卧。少阴之厥，舌乾溺赤，腹满心痛。厥阴之厥，小腹肿痛，腹胀泾溲不利，好卧屈膝，阴缩肿肫。内（一作外）热盛则泻之，虚则补之，不盛不虚以经取之，上寒下热先刺其项，太阳久留之，已则火熨项与肩甲，令热下，冷乃止，所谓推而上之者也。上热下寒，视其虚脉而陷下于经络者，取之气下而止，所谓引而下之者也。刺热厥者，留针，反为寒；刺寒厥者，留针，反为热刺热厥者，二阴一阳；刺寒厥者二阳一阴。所谓二阴者二刺阴也；所谓二阳者，二刺阳也。

温病热入肾中，亦为痉，小儿病痫，热盛亦为痉，凡风喑暴尸厥及鬼魇不寤，皆相似，宜精察之，故经言久厥则成癫，是以知似也。

黄帝问曰：有病怒狂者，此病安生？岐伯对曰：生于阳，曰阳何以使人狂？曰阳气因暴折如难决，故善怒，病名曰阳厥。问曰：何以知之？对曰：阳明常动，太阳、少阳不动，不动而动，大疾此其候也。曰治之奈何？曰衰其食即已。夫食入于阴，长气于阳，故夺之食即已。使之服以生铁落为后饭，夫生铁落者下气疾。

凡发狂则欲走，或自高贤称神圣，皆须备诸火灸，乃得永瘥耳。若或悲泣呻吟者，此为邪，非狂，自依邪力治之。邪入于阳则为狂，邪入于阴则为血痹，邪入于阳传即为癫痉，邪入于阴传则为痛喑。阳入于阴病静，阴入于阳病怒。

三　因　方

癫痫叙论

夫癫痫病，皆由惊动，使脏气不平，郁而生涎，闭塞诸经，厥而乃成，或在母胎中受惊，或少小感风寒暑湿，或饮食不节，逆于脏气，详而推之，三因备具，风寒暑湿得之外，惊恐震慑得之内，饮食肌饱属不内外，三因不同，忤气则一，传变五脏，散及六腑，

1）三：备急千金要方作"五"

溢诸络脉，但一脏不平，诸经皆闭，随其脏气，证候殊分，所谓象六畜，分五声，气色脉证，各随本脏所感所成而生诸证，古今有三痫，五脏痫，六畜痫，乃至一百二十种痫，以其禀赋不同，脏腑强弱、性理躁静，故诸证蜂起，推其所因，无越三条，病由都尽矣。

癫痫证治

病者旋晕撷倒，吐涎沫，搐搦腾踊，作马嘶鸣，多因挟热，著惊，心动，胆慑，郁涎，涎入心之所致也，名曰马痫，以马属在午，手少阴君火主之，故其病生于心经；病者晕眩，四肢烦疼，昏闷，撷倒，掣纵，吐沫，作羊叫声，多因少小脐疮未愈，数洗浴，湿袭脾经之所致也，名曰羊痫，以羊属未，坤位，足太阴湿土主之，故其病生于脾经；病者昏晕，撷倒，两手频伸，叫作鸡声，须臾即醒，醒后复发，多因少小燥气伤胃，烦毒内作，郁涎入胃之所致也，名曰鸡痫，以鸡属酉，足阳明燥金主之，故其病生于胃经；病者眩晕，撷倒，眼目相引，牵纵急强，作猪叫鸣，吐涎沫，食顷方已，多因少小吐利挟风之所致也，名曰猪痫，以猪属亥，手厥阴心胞风木主之，故其病生于右肾经；病者眩晕，撷倒，目反，口噤，瘛纵，吐沫，作牛吼声，多因少小湿热伤肺，涎留肺系，遇燥热则发动，名曰牛痫，以牛属丑，手太阴湿土主之，故其病生于肺经。

凡例

夫五痫合属五脏，而无肾有胃者，以肾属鼠，非畜养物，神无治主，故不作痫，胃属鸡，系六畜物，故有象，兼胃为五脏海，非馀府比，又犬属戌午[1]少阳小肠经主之，虽属六畜，初无犬痫者，以辰戌为魁罡、四杀没处，不兴痫象，古方类例，未之究也，学者宜知之。

狂证论

夫三阳并三阴，则阳虚而阴实，故癫，三阴并三阳，则阴虚而阳实，故狂。论曰：阳入阴，其病静；阴入阳，其病怒，怒则狂矣。病者发狂不食，弃衣奔走，或自称神圣，登高笑歌，逾墙上屋，所至之处，非人所能，骂詈妄言，不避亲属，病名狂，多因阳气暴折，畜怒不决之所致，故经曰：阳明常动，太阳少阳不动，不动而动为大疾，此其候也。

凡伤寒阳毒，及蓄瘀血皆发狂，各见本门。

严氏济生续方

痫评治

夫痫病者，十岁已下，为痫，大抵其发之原，皆因三种，风痫、惊痫、食痫是也。因此三种变作，诸痫若不早治，久成痼疾，其发之状卒然仆地，口眼相引，或目睛上摇，或手足掣纵，或背脊强直，颈项反折，或摇头弄舌，或数啮齿，皆其证也，但正发搐掣之时，勿捉持之，捉之则曲捩不随也，前方论治详矣，续得二方，用之屡验，又可以为备治之要。

① 午：三因极一病证方论作“手”。

十形三疗

狂

一叟年六十，值徭役烦扰而暴发狂，口鼻觉如虫行，两手爬搔，数年不已，戴人诊其两手脉，皆洪大如绚绳，断之曰：口为飞门，胃为贯[①]门、曰：口者，胃之上源也，鼻者，足阳明经，起于鼻交额之中，旁约[②]太阳，下循鼻柱，交人中，环唇下，交承浆，故其病如是。夫徭役烦扰，使属火化，火乘阳明经，故发狂，故经言：阳明之病，登高而歌，弃衣而走，骂詈不避亲疏。又况肝主谋，胆主决，徭役迫遽，则财不能支，则肝屡谋而胆屡不能决，屈无所伸，怒无所泄，心火磕礴，遂乘阳明金，然胃本属土，而肝属木，胆属相火，火随木气而入胃，故暴发狂，乃命置燠室中，涌而汗出，如此三次，内经曰：木郁则达之，火郁则发之，良谓此也。又以调胃承气汤半斤，用水五升，煎三沸，分作三服，大下二十行，血水与瘀血相杂而下数升，来曰乃康，以通圣散调其后。

落马发狂

一男子落马发狂，起则目瞪，狂言不识亲疏，弃衣而走，骂言涌出，气力加倍，三五人不能执缚，烧符作醮，问鬼跳巫，殊不之[③]顾，丹砂牛黄，犀珠脑麝，资财散去，室中潇[④]然，不远二百里，而求戴人一往，戴人以车轴[⑤]埋之地中，约高二尺许，上安之中等车轮，其辋上罅[⑥]一穴，如作盆之状，缚狂病人于其上，使之伏卧，以软茵衬之，大令一人于下，坐机一枚，以棒搅之，转千百遭，病人吐出青黄涎沫，一二斗许，绕车轮数匝，其病人曰：我不能任，可解我下，从其言而解之，索凉水与之，冰水饮数升，狂万[⑦]罢矣。

治法杂论

大凡风痫病发，项强直视，不省人事，此及肝继[⑧]有热也。或有咬牙者，先用葶苈苦酒汤吐之，吐后可服泻青丸下之，次服加减通圣散，显咬牙证，用导赤散，治之则愈，如病发者，可用轻粉、白凡、丁头[⑨]代赭石，发过米饮调之，经云：重剂以镇之。

肘后方

明皇杂录云：开元中，有名医纪明朋，观人颜色谈笑，知病深浅，不待诊脉，帝闻之，召于掖庭中，看一宫人，每日昊则笑歌啼号若狂疾，而足不能履地，朋视之曰：此必因食饱而大促，力顿仆于地而然，乃饮以云母汤，令熟寐，觉而失所苦，问之：乃言因太华公主载诞，宫中大陈歌吹，某乃主讴，惧其声不能清且长，吃犉蹄羹，饱而当筵歌大曲，曲罢觉胸中甚热，戏于砌台上，高而坠下，久而方惺，病狂，足不能及地。

---

① 贯：儒门事亲作“贲”。
② 约：儒门事亲作“纳”。
③ 之：儒门事亲作“知”。
④ 潇：儒门事亲作“萧”。
⑤ 轴：儒门事亲作“轮”。
⑥ 罅：儒门事亲作“凿”。
⑦ 万：儒门事亲作“方”。
⑧ 继：儒门事亲作“经”。
⑨ 丁头：儒门事亲作“礞石”。

医方大成

癫　痫

癫痫之疾，诸方所载，并作一证治之，愚谓癫与痫，难以一概而论，故癫者全归于心，痫者归乎五脏，所谓颠者，神不守舍，狂言妄语，如有所见动，经年岁不得即愈，若心经有损，是为真病，如心经蓄热，则当清心除热，如痰迷心窍使然，又当下痰而宁其心志，妇人因血气迷心，或因产后恶露上冲，而语言错乱，神志不守者，各当随其证治，所谓五痫者，马痫、羊痫、鸡痫、猪痫、牛痫、是也，其为证也，卒然之际，旋晕颠倒，口眼相引，手足搐搦，背脊强直，口吐涎沫，食顷乃苏，原其所因，五脏之间，或为七情之气郁结，或为六淫之邪气所伤，闭塞诸经，一时痰涎壅并心膈，致有此证，马痫作马嘶者，应乎心，羊痫作羊叫者，应乎脾，鸡痫作鸡声者，应乎胃，猪痫作猪叫者，应乎肾，牛痫作牛吼者，应乎肺，此又以五行合五脏而言，须详考其因，施以治法。大抵当以祛痰顺气为先，然后辨其有无风寒暑湿之气，方可补其五脏。又有在母腹中受惊，及幼小时有所感触，而成此证，又当辨之。

永类钤方[1]

杂病癫痫

癫属阳，全归于心，痫属阴，归于五脏，癫者，神不守舍，狂言如有所见，经年不得愈，心经有损，是为真病，如心经畜热，当清心除热，如痰迷心窍，常下痰宁志，痫则卒然眼倒，口眼手足引搐，背脊强直，口吐涎沫，食顷乃苏，又当以驱痰顺气为先，阳虚阴实故癫，阴虚阳实故狂。痫证春治之，入夏自安，宜助心气之药。

颠脉搏大滑者死，沉小坚急不治；热狂脉实大生，沉小死；颠脉虚可治，实则死。

五痫：马心、羊脾、猪肾、鸡胃、牛肺、作五种声，痰眩也。局方碧霞丹，三因六珍丹，控涎丹，杨氏五痫丸，鸱头丸，简易惊气丸，远志平肝丸，香砂丸，备急神砂散，济生控涎丹，百一选归神丹，青州白丸子加全蝎、皂角、姜蚕、枯白矾减半为丸，薄荷汤下。

风痰热：肺伏而紧，面红白，小便赤，饮食失常，气不舒而痫，温胆汤，竹茹汤，小柴胡加麦门冬、枳实、羌活、济生蛇黄丸，杨氏虎睛丸；胃弱呕时，服苏合香丸；热痫，大便秘，目黄，承气汤；冷证，牛黄清心丸，灯心汤嚼下。

妇人痫：经血不调，或室女当行不行，风血畜心，局方金露丸，济生八珍散，黑龙丹，犀角地黄汤，抵当丸；脉大热结，大柴胡汤下之；心血不足，宜敛心血，芎归汤加真琥珀、朱砂、远志等，并宁志膏，琥珀调经散，经行自愈。

小儿痫：脉浮洪病在脏腑；沉细在骨髓，不治。小儿胎中受胎风邪，痰结胸中，升降不常，鸱头丸见小儿方。

---

[1] 永类钤方：原书此下部分内容系表格为了便于阅读，依本书体例，特改为文字

玉机微义

风　　痫

叙痫病之始

灵枢云：暴挛痫眩，足不任身，取天柱。天柱穴，足太阳也。又云：癫痫瘈疭，不知所苦，两跷之下，男阳女阴。

按：洁古云昼发灸阳跷，夜发灸阴跷，各二七壮。阳跷起于跟中，循外踝上行，入风池，甲脉穴也。阴跷亦起于跟中，循内踝上行，至咽喉，交贯冲脉。照海穴也。

又按：内经言癫而不言痫，古方以癫痫或并言，或言风癫，或言风痫，或言癫狂，所指不一。盖痫病归于五脏，癫病属之于心，故今以风痫另立一门，而颠狂合为一门也。又痫与痉，略相类而实不同，其病发身软时醒者，谓之痫也。身强直，反张如弓，不时醒者，谓之痉也。痫病随其痰之潮作，故有时而醒，痉病比痫为甚，而有挟虚者，故因其昏冒而逐致亡者多矣。

论痫病所因

三因云：夫癫痫病，皆由惊动云云，三因不同，忤气则一。详见三因方。

按：此所论三因，固皆切当，但胎内受惊，与饮食作痫者多，而外感者，间而有之。

论三痫

千金方云：小儿之痫有三，风痫、惊痫、食痫也。风痫缘衣暖汗出，风因入也，初时先屈指，如数乃作。惊痫，起于惊怖，大啼乃作，食痫其先不哺，乳吐而变热后发，然风痫惊痫，时时有之，十儿之中，未有一二，凡是先寒后热，热者皆食痫也，惊痫皆按图灸之，风痫当与猪心汤，食痫当下乃愈，紫霜丸佳。

按：此论三痫，盖有三因之分，风痫属外因，惊痫属内因，食痫属不内外也。

论五痫

三因云：古方有三痫，五脏痫、六畜痫等，名证不同，难于备载。别录有五痫之证，一曰马痫，作马嘶鸣，以马属在午，手少阴君火主之，故其病生于心；二曰羊痫，作羊叫声，以羊属未，足太阴湿土主之，应乎脾；三曰鸡痫，作鸡叫声，以鸡属酉，足阳明燥金主之，应乎胃；四曰猪痫，作猪叫声，以猪属亥，手厥阴心包主之，应乎右肾；五曰牛痫，作牛吼声，以牛属丑，手太阴湿土主之，应乎肺。此五痫应乎五畜，五畜应乎五脏者也。发则旋晕颠倒，口眼相引，目睛上摇，手足搐搦，背脊强直，食顷乃苏，各随所感，施以治法。

钱氏云：凡治五痫，皆随脏治之，每脏各有一兽，犬痫反折，上窻犬叫，肝也；羊痫目瞪吐舌，羊叫，心也；牛痫目直视，腹满牛叫，脾也；鸡痫惊跳反折，手纵鸡叫，肺也；猪痫如尸吐沫，猪叫，肾也。五痫重者死，病后甚者亦死，轻者五色丸主之。

按：千金方叙六畜痫，曰马，曰牛、曰羊、曰猪、曰犬、曰鸡，并不以六畜分属五脏，今三因所引五痫，无犬痫一证，钱氏叙五痫一证，无马痫一证，二书以五兽分配五脏，各各不同，俱不知所由然也。三因虽有马无犬痫，及五脏有胃无肾之说，亦难据凭，无所载焉。

论痫有阴阳

千金方云：病先身热掣疭，惊啼叫唤，而后发痫，脉浮者，为阳痫病，在六腑，外在肌肤，犹易治也，病先身冷不惊掣，不啼呼，而病发时脉沉者，为阴痫病，在五脏内，在骨髓，难治也。

按：此论痫之阴阳，后世有认为寒热者，误也。盖此疾皆以痰热所作而得，其伤于阳分，在表而浅，则曰阳痫，故云易治。其伤

于阴分，入里而深，则曰阴痫，故云难治，所论阴阳者，乃表里脏腑浅深之谓，非寒热之谓也。

论痫证由热

原病式云：风痫之发作者，由热甚而风燥，为其兼化，涎溢胸膈，燥烁而气欻昏冒僵朴也。

治痫用吐下之法

子和书云：夫痫病不至目瞪，如愚者用三圣散投之，更用火盆于暖室中，令汗吐下三法并行，次服通圣散，百馀日则愈矣。至于目瞪，愚者不可治，内经曰：神不守，谓神乱也。大凡此疾，乃肝经有热、吐后可服泻青丸下之。

按：痫病多由风痰胶固胸膈上下，故大法先宜吐之，吐后可用清热之药，如东垣安神丸、守真龙会丸之类，皆可服，不独通圣散也，痰实在里不解，宜导痰清热，亦不独泻青丸也。

痫分脉药寒温不同

难知云：治洪长伏三脉，风痫惊痫发狂，恶人与火，炙弟三弟九椎，服局方妙香丸，以针投眼子，透冷水内浸少时服之，如本方法，治弦细缓三脉，诸痫似狂，李和南五生丸。

按：此以脉之阴阳虚实，分而用药，可谓善矣。但痫病出于风热痰之所致，而其药有寒热之异者，由其标本虚实，传变之不同故也。

谨按：痫病，古方或云风痫，或云惊痫，或云癫痫，由此疾与中风颠狂急慢惊相类，故命名不同也。原其所由，或在母腹中受惊，或因闻大惊而得。盖小儿神气尚弱，惊则神不守舍，舍空则痰涎归之，或饮食失节，脾胃有伤，积为痰饮，以致痰迷心窍而作者，治法必当寻火寻痰，而论前人多用镇坠清心之药，固可以治热，可以清痰，若有顽痰胶固者，此药未易驱逐，在上者心先用吐，吐后方宜服，此更有痰实在里者，亦须下之，随病轻重而用也，或曰：痫有阴阳，何也？予曰：此与急慢惊者，可同论也，阳痫不因吐下，由其有痰有热，客于心胃之间，因闻大惊而作，若热盛，虽不闻惊，亦自作也，宜用寒药以攻治之，阴痫亦本于痰热所作，医以寒凉攻下太过，损伤脾胃，变而成阴，宜用温平补胃，燥痰之药治之，若曰不因怀[1]证，而有阴阳之分，则是指痰热所客，表里脏腑浅深而言，痫病岂本自有阴寒者哉？

千 金 方

治五癫方：

铜青　雄黄　空青　东门上鸡头　水银各一两　茯苓　猪苓　人参　白芷　白敛　白薇　石长生各二两　卷柏　乌扇各半两　硫黄两半

右十五味，为末，以青牛胆和，著铜器中，于甑中五斗大豆上蒸之，药成，丸如麻子，先食服三十丸，日再夜一。

虎睛丸：　治湿[2]癫掣疯，口眼张大，口[3]出白沫，或作声，或死不知人方。千金翼名大镇心丸，主诸痫所不疗者。

虎睛一具，酒浸一宿，炙之　鬼箭羽　露蜂房[4]二分　独活　远志　细辛　贯众　麝香　白敛一作白薇　升麻　白鲜皮[5]二两　牛黄　防风　秦艽　防葵　龙齿　黄芩　雄黄　山茱萸　乾地黄一方云乾姜　防己　茯苓　铁精　鬼臼　人参　大黄　银屑各四分　茯神　石膏　天雄各五分　寒水石六分　蛇蜕一尺

右三十二味，为末，蜜和丸如梧子大，酒服十五丸，日再，稍加至二十五丸，神方。

---

1 怀：玉机微义作“坏”。
2 湿：备急千金要方作“风”。
3 口：备急千金要方此下有“中”字。
4 房：备急千金要方此下注有“各”字。
5 皮：备急千金要方此下注有“各”字。

凡癫发之候，其状多端，口边白沫，动无常者，治之方：

秦艽　人参　防葵一作防风　茯神一作牡丹　甘草各二两　钖丹一①两　贯众一枚

右七味，㕮咀，以水九升，煮取三升半，分三服。

雄雌丸：三因方名六珍丹。治风癫三因方作痫。失性，颠倒欲死，五癫惊痫方。

雄黄三因方通明雄黄　雌黄三因方叶子雌黄　真珠各一两　三因方未钻真珠　钖二两，熬令成屑　丹砂二②分　水银八分　三因方一两半

右六味，为末，以蜜捣三万杵，丸如胡豆大，先食服二丸，日二，稍加以知为度。古今录验云：疗五颠，牛颠则牛鸣，马颠则马鸣，狗三因方作猪颠则狗嗥，羊颠则羊鸣，鸡颠则鸡鸣。病五颠狂病者，腑脏相引，盈气起，寒厥不识人，气争言方③吐沫，久而得苏者　三因方右研令极匀，蜜丸，如梧子大，每服三丸至五丸，姜枣汤下。须捣二三万杵，乃可丸。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、玉机微义同。

续命风引汤：　治中风，癫眩不知人，狂言舌肿出方。

麻黄　芎藭　石膏　人参　防风各三两　桂心　甘草　独活各二两　防己　附子　当归各一两　杏仁三十枚　陈姜五两，一本无陈字

右十三味，㕮咀，以酒三升，水一斗，合煎取四升，分四服，日三夜一。

紫石④散：　治大人风引，小儿惊痫瘛疭，日数十发，医所不疗。

紫石英　滑石　白石脂　凝水石　赤石脂　石膏各六两　甘草　桂心　牡蛎各五⑤两　大黄　龙骨　乾姜各四两

右十二味，治下筛，为粗散，盛以韦囊，悬于高凉处，欲用取三指撮，以新汲井水三升，煮取一升二合，大人顿服，未百日儿服一合，未能者，绵沾著口中，热多者，日四五服，以意消息。深师方只龙骨、乾姜、牡蛎、滑石、白石脂五味。

治百二十种风癫痫惊狂，发即吐沫，不识人者，四月五月宜服之方：

紫石英　芍药　龙骨一本用黄芩　青石脂　白鲜皮　麻黄　当归　甘草　栝蒌根　桂心　人参各二两　牡蛎三两　大黄五两

右十三味，治下筛，为粗散，分作七裹，每以大枣十枚，水三升，煮取二升半，去滓⑥，下一裹大枣汁中煎，取一升，去滓，顿服，相去七日一服，服讫即瘥。

治癫痫厥，时发作方：

防葵　代赭　人参　钖丹　白僵蚕　生猪齿　钩藤　茯神　雷丸　虎骨　远志　桂心　防风各六分　卷柏　莨菪子　光明砂　升麻　附子　牡丹　龙齿各一分　牛黄二分　白敛四分　蚱蝉十四枚　蛇蜕皮　白马眼睛各一具

右二十五味，治下筛，酒服方寸匕，日二，亦可为丸，良验。

芎藭汤：　治风癫，引胁牵痛，发作则吐，耳如蝉鸣方。

芎藭　藁本　菌茹各五两

右三味，㕮咀，内酒一斗，煮取三升，顿服之，羸者分再服，取大汗。　圣惠方治风癫，发作则吐涎，狂走，恍惚，不知人事，宜服芎藭散方：　芎藭一两　藁本一两　菌茹一两　右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风癫方：　经心录名鸱头丸。

葶苈子　钖丹　虎掌　乌头　栝蒌根⑦三分　甘遂　天雄　蜀椒　大戟各二分　白术一分　铁精　菌茹各一两　鸱头一枚

右十三味为末，蜜丸如梧子，汤酒下二丸，日三服。

又方：

地黄三十斤　天门冬十斤

---

① 一：备急千金要方作“二”。
② 二：备急千金要方作“一”。
③ 争言方：备急千金要方作“静瘛疭”。
④ 石：备急千金要方此下有“煮”字。
⑤ 五：备急千金要方作“三”。
⑥ 去滓：备急千金要方无此二字。
⑦ 根：备急千金要方此下注有“各”字。

右二味，捣取汁，作煎服之瘥。

又方：　莨菪子，三升捣筛，酒一斗，卫生易简方一升渍半日，绞去滓，汤中易简方入瓷器重汤内煎令可丸，先食服，如小豆二丸，加至如梧子二丸，易简方温酒送下以知为度。额上手中纵文理中赤起是知也。无此候更服。病日发者，三日愈。间日发者，十日愈。五日发者二十日愈。半岁发者一月愈。　肘后方小品癫狂莨菪散：莨菪子三升，末之，酒一升，渍多日出，捣之，以向汁和绞，去滓，汤上煎令可丸，服如小豆三丸，日三，口面当觉急，头中有虫行者，额及手足应有赤色处，如此必是差候。若未见，服取尽矣。

治癫痫痫疭方：

铅丹一斤　飞鸱头二枚

右二味为末，蜜丸，先食服三丸，日三。剧者夜一，稍加之。

天门冬酒：　通治五脏六腑大风，洞泄虚弱，五劳七伤，症结滞气，冷热诸风，癫痫恶疾，耳聋头风，四肢拘挛，猥退历节。万病久服，延年轻身，齿落更生，发白更黑方。

天门冬与百部相似，天门冬味甘，两头方，百部细长而味苦，令人利，捣绞取汁二①斗，渍曲二升，曲发，以糯米二斗，准家酝法造酒，春夏极冷下饭，秋冬温如人肌酘之，酒熟，取清服一盏，常令酒气相接，勿至醉吐。慎生、冷、酢、滑、鸡、猪、鱼、蒜，特慎鲤鱼，亦忌油腻。此是一斗汁法，馀一石二石亦准此以为大率。服药十日，觉身体瘾疹大痒，二十日更大痒，三十日乃渐止，此皆是风气出去故也。四十日即觉身心朗然大快，似有所得。五十日更觉大快，当风坐卧，觉风不著人，身中诸风悉尽。用米法：洗净淘米，曝炕令乾，临欲用时，更别取天门冬汁渍米乾漉炊之，馀汁拌饭，甚宜密封。取天门冬汁法：净洗天门冬，去心皮，乾漉去水，切去②压取汁，三四遍，令滓乾如草乃止。此酒初熟味酸，仍作臭泔腥气，但依式服之，久停则香美，馀酒皆不及也。封四七日佳。凡八月九月，即少少合，至十月多合，拟到来年五月三十日以来，相续服之。春三月亦得合，入四月不得合。服酒时若得散服，得力更倍速，散方如左。

散方：　天门冬去心皮，曝乾，捣③作末，以上件酒服方寸匕，日三，加至三匕，久服长生。凡酒亦得服。　肘后方治风痫，永类钤方风癫。引胁牵痛，发作则吐，耳如蝉鸣，天门冬去心皮，曝乾，捣筛，酒服方寸匕。卫生易简方同。若人久服，亦能长生。

龟甲汤：　治邪气，梦寐寤，时涕泣，不欲闻人声，体中酸削，乍寒乍热，腰脊强痛，腹中拘急，不欲饮食；或因疾病之后，劳动疲极；或触犯忌讳，众诸不节；妇人产生之后，月经不利，时下青赤白，肌体不生肉，虚羸度④，小便不利；或头身发热，旋复解散；或一度交接，弥月困极，皆主之方。

龟甲七枚　甘草　白薇一作白芷　贝母　黄芩各二两　麻黄　芍药　白术各二两半　防风三两　凝水石　桂心　茯苓　知母各四两　石膏六两

右十四味，㕮咀，以水二斗，煮取四升，温服一升，日三夜一。

九物牛黄丸：　治男子沾⑤鬼魅欲死，所见惊怖欲走，时有休止，皆邪气所为，不能自绝方。

牛黄土精一云火精　荆实人精　曾青苍龙精　玉屑白虎精　空青天精　雄黄地精　玄参玄武精　龙骨水精　赤石脂米⑥精

右九味，名曰九精，上通九天，下通九地，各一两治下筛，蜜和丸如小豆，先食服一丸，日三稍加，以知为度，千金翼云：凡邪病当服五邪汤，九精丸瘥。

十黄散：　治五脏六腑血气少，亡魂失

---

① 二：备急千金要方作“一”。
② 去：备急千金要方作“捣”。
③ 捣：备急千金要方此下有“筛”字
④ 度：备急千金要方作“瘦”
⑤ 沾：备急千金要方作“得”
⑥ 米：备急千金要方作“朱雀”

魄，五脏觉不安，忽忽喜悲，心中善恐怖，如有鬼物，此皆发于大惊，及当风从高坠下落水所致，悉主之方。

雄黄　人参各五分　黄芩　大黄　黄柏　黄耆　细辛　桂心各三分　黄连　黄昏　蒲黄　麻黄各一分　黄环　泽泻　山茱萸二分

右十五味，治下筛，未食温酒服方寸匕，日三，不知加至二匕，羸劣者更加人参五分合十分。一方有生黄二分，崔氏有蜀椒五分、乾姜四分。

别离散：　治男女风邪，男梦见女、女梦男、悲愁尤恚，怒喜无常，或半年数月一发动者方。

桂心　茵芋　天雄　菖蒲　细辛　茜根　附子　乾姜各一两　白术　桑上寄生各三两

右十味，治下筛，酒服方寸匕，日三。凡修合勿令妇人、鸡犬及病者，病者家人知见，令邪气不去，禁之为验。

四物鸢头散：　治鬼魅方。

东海鸢头即由跋根　黄牙石一名金牙　莨菪子　防葵各一分

右四味，治下节，酒服方寸匕。欲令病人见鬼，加防葵一分，欲令知鬼主者，复增一分，立有验。防葵、莨菪并令人迷惑恍惚如狂，不可多服。

五邪汤：　治邪气，啼泣或歌或哭方。

禹馀粮　防风　桂心　芍药　远志　独活　甘草　白术　人参　石膏　牡蛎　秦艽各二两　防己　菖蒲　茯神　雄黄深师作黄丹　蛇蜕皮各一两

右十七味，㕮咀，以水二斗，煮取四升，分四服，亦可如煮散法服之。　经验秘方名禹馀粮散，治痫疾。　禹馀粮生用　防风去芦　官桂去粗皮　白芍药　远志　独活　人参　石膏生用　牡蛎生用　秦艽各一两　防己　石菖蒲　雄黄　茯神　蛇蜕皮　白术各五钱　右㕮咀，每服四钱，水一锺，煎至半锺，温服无时。忌猪羊虾蟹海味等物。

茯神汤：　治五邪气，入人体中，见鬼妄语，有所见闻，心悸跳动，恍惚不定方。

茯神　人参　菖蒲　茯苓三两　赤小豆四十枚

右五味，㕮咀，以水一斗，煮取二升半，分三服。

人参汤：　治风邪鬼气，往来发作有时，或无时节者方。

人参　防风　乌头　乾姜　泽泻　栝蒌根千金翼作桔梗　狗脊　远志　附子　黄芩　独活各五分　秦艽　牡蛎　五味子　山茱萸　前胡　细辛　石膏　芎藭　蜀椒　牛膝　甘草　石南　桑根白皮　桂心　麻黄　竹皮　白术　橘皮各十八铢　鬼箭千金翼作泽兰　茯苓各十二铢　大枣十六枚

右三十二味，㕮咀，以水六升，酒六升，合煮，取四升，分五服，日三夜二。

虎睛汤：　治狂邪发无常，被发大叫唤欲杀人，不避水火方。

虎睛　露蜂房　鸱头各一具　枫上寄生五分　石长生十分　茯苓　桂心　防风各三两　独活　甘草　人参　天雄各一两

右十二味，㕮咀，以水一斗二升，煮取三升，分四服，日三夜一。　圣惠方虎睛一对，酒浸一宿，微炙　白茯苓一两　桂心三分　防风三分，去芦头　独活半两　甘草半两，炙微赤，锉　人参一两，去芦头　天雄三分，炮裂去皮脐　鸱枭头半两，烧灰　露蜂房三分，微炒　石长生一两半　枫树寄生枝三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下一钱。

又方：

防葵　人参　贯众各五两　防风　桂心各三两

右五味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分四服，稍服亦可。

又方：　苦参五斤，蜜和丸，如酸枣大，单服十丸。　肘后方苦参以蜜丸，如梧子大，每服十丸，薄荷汤下。经验良方、寿域神方、备预百要方同。

治卒发狂方：　令患人著地，仰卧，以冷水终日淋其面，良。肘后方同，寿域神方以冷水淋其面未愈，再淋之。

治百邪鬼魅方：　服头垢，小豆大。

治魅方：　水服鹿角末，方寸匕，日三。

又方：　水服獭肝末，日三。

治狐狸诸色精魅[1]作种种恶怪，令人恐布狂癫，风邪方：

雄黄 六斤　油 一斗二升

右二味，破雄黄如棋子大，铛中以盆合头作灶，微火煎九日九夜[2]，不得少时火绝，亦不得火冷，须[3]火热微[4]微不绝，神验。

治风邪方：　商陆根三十斤，去皮，细切，以水八斗，东向灶煎减半，去滓，更煎，令可丸，如梧子大，服一丸，合时勿令人见。葸荺方及大豆紫汤，皆可服，汗出佳。葸荺方见前。

又方：　肘后方治卒发狂：永类钤方忽仆地吐涎、遗屎不知；寿域神方治狂邪发作无时，披头大叫，欲杀人，不避水火。烧虾蟆末，水服 肘后方、神方酒服 方寸匕，日三。

又方：　烧人屎灰酒服，慎生、冷、酢、滑、猪、鸡、鱼、蒜等。

又方：　以水服伏龙肝方寸匕，日三。

---

① 魅：备急千金要方此下有“与人”二字。
② 夜：备急千金要方此下有“煎之”二字。
③ 须：备急千金要方无此字。
④ 热微：备急千金要方无此二字。

癫痫门二

圣惠方

治风狂诸方

夫风狂病者，由风邪入并于阳所为也。风邪入人血室①，使人阴阳二气虚实不调，若一实一虚，则令血气相并，气并于阳则为狂，发时欲走，或自高贤智称神圣是也。又肝藏魂，悲哀动中则伤魂，魂伤则狂妄不精而筋挛，巢氏病源不精明，不敢正，当人而挛筋。两胁骨不举，毛瘁色夭者死。巢源死于秋。此皆由血气虚受风②邪，致令阴阳气相并，而有此疾，故名曰风狂也。

治风狂，发即多啼泣，或即歌笑，或自说贤智，或乱③走不避水火，宜服远志散方：

远志一两，去心　防风半两，去芦头　桂心半两　茯神一两　甘草半两，炙微赤，锉　独活一两　犀角屑一两　人参一两，去芦头　石膏二两　秦艽一两，去苗　黄芩三分　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风狂，妄有所见，恍惚不定，发即欲走，宜服犀角散方：

犀角屑一两　白鲜皮一两　桑上寄生一两　人参一两，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　龙齿一两　防风三分，去芦头　茯神一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风狂乱语，心热狂走，宜服真珠散方：

真珠半两，细研　牛黄④半两，细研　天竹黄三分，细研　黄芩一两　龙齿三分　朱砂半两，细研　防风半两，去芦头　人参三分，去芦头　茯神三分　麦门冬⑤□两，去心，焙　远志半两，去心　白鲜皮半两　金箔五十片，细研　银箔五十片，细研　麝香一钱，细研　犀角屑半两　羚羊角屑半两　甘草三分，炙微赤，锉　胡黄连三分　甘菊花三分　铁粉三分　白附子三分，炮裂

右件药，捣细罗为散，入研了药，都研令匀，每服不计时候，以薄荷温水或消梨汁调下一钱。忌生血。

治风狂，喜怒不恒，或欲狂走，不自觉知，宜服牛黄丸方：

牛黄一分，细研　远志一两，去心　白龙骨一两　铁粉一两，细研　龙脑一两⑥，细研　甘草半两，炙微赤，锉　茯神一两　人参一两，去芦头　黄连一两，去须　钖霜一两，细研　犀角屑一两　防风一两，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　朱砂一两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温水下二十丸。忌生血。

治风狂乱走不可禁止方：

生铁二十斤，以水二斗，煮取一斗，去铁　玄参二⑦两　防风一两半，去芦头　白茯苓一两半　龙齿一两半　石膏三两　秦艽二两，去苗　竹沥一升

右件药，捣筛为散，入铁汁中，煮取五升，去滓，内竹沥和匀，不计时候，温服二合。神巧万全方同。

治风热气盛，烦躁如狂，宜服此方：

熟黄瓜一枚，水五合，挟⑧取汁　竹沥二⑨合　川

① 入人血室：太平圣惠方作“入血”。
② 风：太平圣惠方无此字。
③ 乱：太平圣惠方作“狂”。
④ 黄：太平圣惠方作“粪”。
⑤ 冬：此下注文脱字，太平圣惠方作“…”。
⑥ 两：太平圣惠方作“钱”。
⑦ 二：太平圣惠方作“一”。
⑧ 挟：太平圣惠方作“捩”。
⑨ 二：太平圣惠方作“三”。

朴消 二两，细研　蜜 二[1]合

右件药，相和令匀，不计时候，温服二合。

治风癫诸方

夫风癫者，由血气虚，风邪入于阴经故也。人有血气少则心气虚，而精神离散，魂魄妄行，固为风邪所伤，入于阴经，则为癫疾。又人在胎之时，其母卒大惊，邪气并居，令子发癫，其发则仆地吐涎沫，无所觉是也。元其癫病，皆由风邪故也。

治风癫，精神错乱，发作无时，宜服防葵散方：

防葵 一两　代赭 一两，细研　人参 一两，去芦头　铅丹 一两半　钩藤 一两　茯神 一两　雷丸 一两　虎头骨 一两半，涂酥，炙令黄　远志 一两，去心　白僵蚕 一两，微炒　生猪齿 一两　防风 一两，去芦头　卷柏 一两　川升麻 一两　附子 一两，炮裂，去皮脐　虎掌 三分，汤洗七遍，生姜汁拌炒令黄　朱砂 一两，细研　牡丹 一两　牛黄 半两，细研　龙齿 二两　蚱蝉 十四枚，微炒　蛇蜕皮 一条，烧为灰　白敛 一两　白马眼睛 一对，炙令微黄

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治风癫，心气不全，忘前失后，大小便遗失，宜服菖蒲散方：

菖蒲 一两　蒴藋 一两　防风 一两，去芦头　茵芋 一两　商陆 一两　附子 一两，生，去皮脐

右件药[2]，细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治风癫，心神不定，狂走无恒，宜服铁粉散方：

铁粉 一两　马牙消 一两　光明砂 一两　铅霜 半两　金箔 五十片

右件药，都细研为散，不计时候，以生地黄自然汁调下一钱。神巧万全方同。忌生血物。

治风癫，口眼开张、多吐白沫，或作恶声，恍惚虚悸，宜服虎睛丸方：

虎睛 一对，酒浸，炙微黄　茯神 一两　龙齿 一两　石膏 一两　防风 一两，去芦头　黄芩 一两　秦艽 一两，去苗　川升麻 一两　汉防己 一两　铁粉 一两，细研　川大黄 一两，锉碎，微炒　人参 一两，去芦头　防葵 一两　独活 一两　远志 三分，去心　白鲜皮 三分　鬼臼 三分　细辛 三分　银箔 五十片，细研　金箔 五十片，细研　天雄 三分，炮裂，去皮脐　乾姜 半两，炮裂，锉　芎藭 三分　麝香 半两，细研　露蜂房 半两，微炙　牛黄 半两，细研　蛇蜕皮 十条，烧灰

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸，薄荷汤下亦可。

治风癫，发时吐涎，起卧不定，及大小便不能知觉，宜服铅丹丸方：

铅丹 一两　栝楼根 一两　虎掌 半两，汤洗七遍，生姜汁拌，炒令黄　乌头 半两，炮裂，去皮脐　白术 半两　铁粉 二两，细研　鸱枭头 一枚，烧为灰　甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色　茼茹 一两　川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗　大戟 半两，锉，微炒　天雄 半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

治风癫，发作吐沫，引胁肋疼痛，宜服茯神丸方：

茯神 一两　白龙骨 一两　龙角 一两　龙胆 一两，去芦头　铁粉 二两，细研　蔓菁子 一两　人参 二两，去芦头　远志 一两，去心　黄连 一两，去须　川大黄 一两，锉碎，微炒　芎藭 三分　当归 一两　黄芩 三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治风癫，心神愦乱，狂走不恒，言语倒错，宜服水银丸方：

水银 一两　硫黄 一两，与水银结为砂子　朱砂 一两　定粉 一两　黄丹 一两

右件药，同细研，入瓷罐子内，以泥封头，候乾，以慢火养一复时，取出，入金银箔各五十片，雄黄、铅霜各一分，同研令细，以糯米饭和丸，如绿豆大，不计时候，以豆淋酒下五丸。

治风癫，精神不守，言语错乱，宜服此

1　二：太平圣惠方作“一”。

2　药：太平圣惠方此下有“捣”字。

方：

金十两，细错为屑，充柜　朱砂三两，光明者

右以金屑置鼎子中，作一坑子，安朱砂于坑子内，上又以金屑盖之，用六一泥固济，缓火养七日，后取出朱砂，又作一地坑子，内入朱砂，出火毒，七日后取出，研令极细，以粟米饭和丸，如绿豆大，每服不计时候，以熟水下五丸。忌羊血。

治风痫诸方

夫风痫病者，皆由脏腑壅热，风邪干于心也。心主于血，故血壅而不行，则荣卫气涩，血脉既乱，神气不定，故发癫也。凡少小有斯病者，亦由五脉不流，六气逆行，乳食不调，风邪所中，或先身热，瘈疭惊啼，而后发作，其脉浮洪者，病在于六腑及肌肤中，则易治之；若身冷不啼，掣不惊叫，病发时脉沉者，病在于五脏，若入于骨髓，则难疗也。其候口鼻乾燥，大小便不利，眼视不明，耳后青色，眠卧不安，腰直目眄，青筋生，头发竖，时时作声，口不噤吐白沫，浑身烦热，头上汗出。恒多惊悸，手足颤掉，梦中叫唤，目瞳子大，是发痫之状也。

治风癫，固心脏积热，痰毒所为，发即吐沫，嚼舌，宜服此方：

水银一两　铅二两，与水银结为砂子，细研　牛黄一分，细研　银箔五十片，细研　犀角屑三分　熊胆半两　朱砂一两，细研，水飞过　麝香一分，细研　羚羊角[1]三分　马牙消二两　龙齿二两　白僵蚕三分[2]，微炒　白附子三分，炮裂　乾蝎三分，微炒

右件药，捣细罗为散，都研令匀，每服不计时候，以防风汤温温[3]调下二钱。

治风癫，积年不差，风痰渐多，得热即发，宜服银箔丸方：

银箔五十片　龙齿一两　麦门冬一两半，去心，焙　乌蛇一两半，酒浸，去皮骨，炙微黄　铁粉一两，细研　人参一两，去芦头　防风一[4]两，去芦头　犀角屑一两　川升麻一两　熊胆一两　生乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。神巧万全方同。

治风癫，累年不差，痰毒转甚，精神减耗，时时发动，宜服水银丸方：

水银三两　铅三两，与水银结为砂子，细研　远志一两，去心[5]　人参一两，去芦头　菖蒲一两　茯神一两　蝉壳半两，微炒　羌活一两　细辛半两　半夏二两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治风痫，久不差，发时吐涎沫，作恶声音，不识人，宜服铅霜丸方：

铅霜二两，细研　金箔一百片，细研　银箔一百片，细研　人参一两，去芦头　茯神一两　远志一两，去心　细辛一两　菖蒲一两　苦参一两，锉　黄芩一两　栀子仁一两　犀角屑一两　龙齿二两，细研　朱砂一两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入研了药，更研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以薄荷汤下三十丸。

治风痫，积年不差、发即昏昏须睡，良久方惺，宜服虎睛丸方：

虎睛一对，酒浸一宿，微炙　铁粉一两，细研　黄丹一两　麦门冬一两半，去心，焙　神巧万全方一两　人参一两，去芦头　玄参一两　沙参一两，去芦头　苦参一两，锉　金箔一百片，细研　银箔一百片，细研　牛黄半两，细研　马牙消二两　黑铅二两　水银一两，与铅二味结为砂子，细研

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。

治风痫，发即卒倒，口吐涎沫，手足俱搐，一无所觉，苏而复发，宜服龙齿丸方：

龙齿半两，细研　虎睛一对，微炙　赤茯苓半两

1　角：太平圣惠方此下有“屑”字。
2　分：太平圣惠方作“两”。
3　温：太平圣惠方作“酒”。
4　一：太平圣惠方作“半”。
5　去心：太平圣惠方作“细研”。

铁精三分 人参半两，去芦头 川大黄二两，锉碎，微炒 独活一两 远志半两，去心 细辛半两 贯众半两 鬼箭羽半两 天雄三分，炮裂，去皮脐 露蜂房半两，微炙 桂心[1]□分 钩藤皮半两 蚱蝉七枚，微炒 衣中白鱼三七枚 川升麻半两 石膏一两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以荆芥汤下二十丸。

治风痫病，精神不全，常有痰毒在胸膈，呕吐不出、烦闷气壅者，宜服牛黄丸方：

牛黄半两，细研 龙齿二两 虎睛一对，酒浸一宿，微炙 安息香一两，入胡桃仁捣熟 朱砂二两，细研，水飞过 犀角屑一两 铁粉二两 人参一两，去芦头 独活一两， 蜣螂一两，去头足翅，微炙 麝香半两，细研 茯神一两 远志一两，去心 防风一两半，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以荆芥汤下三十丸。

治风痫，失心狂乱，不识好恶，银粉丸方：

上好银二两[2]，□作薄片，用猪脂二斤，煎令脂尽，又以好[3]□一升，亦煎令尽，细擘破银箔，以水银三两相和，火上[4]□□□热，即泻于水碗中，研令极细即止，内入铁铛中，以瓷碗盛，以火逼飞却水银令尽，即出捣罗为末，更细研，入后药 人参一两，去芦头 茯神一两 石膏一两 虎睛一对，酒浸一宿，微炒 牛黄一分，细研 铅霜一两，细研

右件药，捣罗为末，研入银粉令匀，以枣肉和丸，如皂荚子大，不计时候，以金银汤研下一丸。

治风痫，积年不差，发时迷闷吐沫，或作牛声，宜服银末丸方：

银末半两 铁粉一两 黑猫儿粪[5]□两，炒 黄丹二两

右件药相和，熟研令匀，以醋饭和丸，如绿豆大，如患五年，服于五丸，患十年，服二十丸，患十五年，服三十丸，初服时，即于食前，以热酒下。如服五服，不吐不泻，即第六服用水一大盏，煎黄耆末二钱，煎至五分，温温下丸药，须臾吐黏痰，每日空心服之不绝半月，其疾永不发动。

治风痫，失性倒仆恶声，吐沫口噤，宜服雄朱丹方：

雄黄一两 朱砂一两 水银一两 雌黄一两，三味用夹生绢囊盛，以蜜于重汤内煮，候蜜色赤为度，取出，以河水淘洗，曝乾 黑铅二两，与水银结为砂子

右件药，同研如粉，用前煮雄黄蜜和丸，如绿豆大，每服不计时候，以桃、柳、松、柏、叶[6]枝汤下三丸至五丸。

治积痰不散，上卫心脏，变为风痫，不问长幼，宜服半夏丸方：

半夏五两，汤洗七遍，去滑 白矾三两，烧令汁尽 朱砂三两，细研，水飞过 黄丹二两

右件药，捣罗为末，都研令匀，以粟米饭和丸，如梧桐子大，每服不计食前后，以人参汤下二十丸。

治心藏积热痰毒，变为风痫，发时烦闷，口噤吐沫，宜服天竹黄丸方：

天竹黄一两 水银一两，与钕同结为砂子 黑铅二两 夜明砂一两，微炒 朱砂一两，细研，水飞过 雄黄三分

右件药，都研为末，用甘草水浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以消梨汁下五丸。

治风痫欲发，即精神不足[7]，眼目不明，瘈疭恶声，嚼舌吐沫，宜服雌黄丸方：

雌黄一两，细研，炒令褐色 黄丹一两，炒令褐色 麝香一钱，细研

右件药相和，研令匀，用牛乳一升，慢火熬成膏，候可丸即丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下七丸。

又方：

铁粉二两 雌黄一两，叶子者 黄丹二两，与雌黄同，略炒过

---

① 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。
② 两：此下脱字，太平圣惠方作“打”。
③ 好：此下脱字，太平圣惠方作“醋”。
④ 上：此下脱字，太平圣惠方作“熬令极”。
⑤ 粪：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑥ 叶：太平圣惠方作“桑”。
⑦ 足：太平圣惠方作“定”。

右件药，都细研为末，以粳米饭和丸，如绿豆大，每服不计时候，以牛乳下五丸，如无牛乳，温水下亦得。

治风痫，有积痰在胸膈不散，发时心躁，恶叫迷闷，吐沫瘈疭，宜服阳起石丸方：

阳起石一两　硫黄一两，与水银结为砂子　水银一两　黄丹一两

右件药，研令细，固济瓷瓶子盐柜中，以文火养三日，后以五斤火断[1]之，候冷，取出火毒，细研，以粟米饭和丸，如绿豆大，每服不计时候，以粥饮下五丸。

又方：

朱砂一两，细研，水飞过　铅霜一两　铁[2]粉一两　马牙消一两

右件药，都细研如粉，以枣肉和丸，如绿豆大，每服不计时候，以熟水下七丸。

治风痫，发时眼前暗黑，迷闷吐沫，不识人，宜服密陀僧丸方：

密陀僧三两，细研　朱砂三两，细研，水飞过　腊月鸦一只，烧灰，细研　猪牙皂荚六两，三两去黑皮，涂酥，炙令焦黄，去子，三两去皮子，生用

右件，皂荚捣罗为末，以米醋二升，熬成膏，入朱砂等三味和丸，如绿豆大，每服不计时候，以温酒下十丸。

治风癫，心神狂乱，时吐涎沫，叫呼不识人，宜服朱砂散方：

朱砂二两，光明者，逐块以金箔裹　磁石三两，捣为末　黑铅二两，以水银一两，炒作砂子，细研

右件药，先固济一瓷瓶子，候乾，先入磁石末，次安朱砂，后以黑铅末覆之，以文火养七日，后以火五斤断[3]令通赤便住，候冷取出，都细研为散，每服不计时候，以马牙消半分，煎汤调半钱服之。

治风痫，发作不定，宜服雄黄丸方：

雄黄一两　龙齿一两　铁粉半两　黄丹半两，与雄黄同炒转色

右件药，同研如粉，以粳米饭和丸，如绿豆大，每服不计时候，以牛乳下五丸。

又方：

铅二两　水银一两　硫黄一两，细研

右件药，先将水银、硫黄二味于铫子中慢火熬，不住手研，待硫黄烟气似定，入铅同炒，候少时，将出细研为末，以粟米饭和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以茶下三丸。

治风痫，时久不差，先吐痰沫，宜服乳香散方：

乳香半两　降真香一两　石胆一分

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以真黄牛乳一小盏，热暖，空心调下，如人行三二里再服，如此三服，以吐为度。

治风痫，发作渐频，呕吐涎沫，不问长幼，宜服黄丹丸方：

黄丹五两　皂荚一[4]挺，去皮，涂酥炙黄焦，去子

右件药，捣研为末，和匀，以糯米粥和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下十丸。

治风痫，严氏济生方治五痫。不问长幼，并是积热风痰攻心所为，宜服此方：济生方名蛇黄丸。

蛇黄二十枚，小者

右以槲树汁拌入，火煅令通赤取出，于净地上一宿，出火毒后，细研如面，又用狗胆一枚，取汁相和，以粟米饭和丸，如绿豆大，每服不计时候，以暖酒下十五丸，三五日后，当吐出恶痰涎便愈。

又方：

右于大虫粪内取骨，酥炒微黄，并粪晒乾，一时捣细罗为散，每日空心，以温酒调下二钱。

治风痫，精神不守，恶叫烦闷，吐沫嚼舌，四肢抽掣，宜服太阴玄精丸方：

太阴玄精三两　铁粉三两

右件药，都研令细，以真牛乳一大盏相和，用文火煎令乳乾，取出，研令极细，炼

1　断：太平圣惠方作“煅”。
2　铁：太平圣惠方作“腻”。
3　断：太平圣惠方作“煅”。
4　一：太平圣惠方作“五”。

蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以薄荷汤下二十丸。

大全本草

斗门方治癫痫，用艾于阴囊下，谷道正门当中间，随年岁灸之。

广利方治心热风痫，黑驴乳食上暖服三大含，日再服。

三因方

癫　　痫

矾丹：　治五癫百痫，玉机微义作五痫。无问阴阳冷热。

貙[1]丹　晋矾各一两

右用砖凿一窠，可容二两许，先安丹在下，次安矾在上，以白炭五斤煅令炭尽，取出细研，以不经水猪心血为丸，如绿豆大，每服十丸至二十丸，橘皮汤下。

大镇心丹：　治一百二十种癫痫，惊狂谵妄，颠倒，昏不知人，喷吐涎沫，及治心惊胆寒，清清不睡，或[2]左胁偏疼。

辰砂用黄松节酒煮　龙齿用远志苗醋煮

右只取辰砂、龙齿各等分为末，猪心血为丸，如鸡头大，每服一丸，以麦门冬叶、绿豆、灯心、生姜、白蜜水煎，豆熟为度，临卧咽下。小儿磨化半丸，量岁数与之。

蛇黄丹：　治五脏六腑诸风，癫痫，掣纵，吐涎沫，不识人，及小儿急慢惊风。

蛇含四枚，建盏内煅红，以楮树汁一碗淬乾　天南星炮　白附子　辰砂别研　麝香别研。各半两

右为末，糯米糊丸，如梧子大，每服，温汤磨化一丸，量大小与服，大人嚼细三五丸，温酒米汤任下。

狂　　证

镇心丹：　治心气不足，病苦惊悸，自汗，心烦闷，短气，喜怒悲忧，悉不自知，亡魂失魄，状若神灵所凭，及治男子遗泄，女子带下。

光明辰砂研　白矾煅汁尽。各等分

右为末水丸，如鸡头大，每服一丸，煎人参汤下，食后服。

大补心丹：　治忧思恶虑过多，致神志不宁，魂魄失守，虚阳外泄，则自汗，呕吐泻利频数，诸阴不生，则语言重复，忪悸眩晕，兼治大病后虚烦不得眠，羸瘦困乏，及妇人胎前产后，悉能主之。常服安心神，调血脉，镇惊补虚[3]。

黄耆蜜炙　茯神　人参　酸枣仁炒　熟地黄各一两　远志去心，炒　五味子　柏子仁各半两，别研

右为末，蜜丸，如梧子大，用辰砂为衣，每服三十丸，米汤温酒任下。盗汗不止，麦麸汤下；乱梦失精，人参龙骨汤下，卒暴心痛，乳香汤下；肌热虚烦，麦门冬汤下；吐血，人参卷柏汤下；大便下血，当归地榆汤下；小便尿血，赤茯苓汤下；中风不语，薄荷牛黄汤下；风痫涎潮，防风汤下。

矾丹：亦治狂。方见前。

---

① 貙：三因极一病证方论作“虢”。
② 或：三因极一病证方论作“可”。
③ 虚：太平圣惠方作“心”。

神巧万全方

风癫痫方论

癫者，精神不守，言语错乱，甚则登高骂詈，或至狂走。痫者，发则仆地，嚼舌吐沫，手足搐搦，或作六畜之声，顷刻即苏。癫者，邪入于阴经，一曰阳并则狂，痫者，邪干于心，其处方用药，亦皆相类。

治风惊，手足颤掉，精神错乱，宜金箔散：

金箔五十片，细研　银箔五十片，细研　铁粉二两，细研　人参　琥珀细研　犀角屑　酸枣仁微炒。已上各一两　龙齿　茯神　麦门冬去心。已上各一两半　牛黄半两，研入　露蜂房炙令微黄　黑参　防风　蔵蕤各三分

右件，为末，入牛黄金银箔研匀，一服一钱，薄荷酒下。

治风惊，狂言妄语，不得睡卧，宜服铁精丸：

铁精　龙齿　犀角屑　人参　防风　茯神各一两　生地黄　麦门冬各一两半　石菖蒲三分

右为末，炼蜜和丸，梧桐子大，粥饮下二十丸。

治风惊，心神不安，宜服铁粉散：

铁粉　光明砂　天竹黄　铅霜各一两

右件，都细研如面，无时，以竹沥调下半钱。

治风痫，积年不差，发即昏昏须睡，良久方惺方：

天麻五两　乾蝎二两　白矾三两

右为末，以熟面如馒头裹之，蒸令极透，切作片子，再焙杵为末，酒和丸，梧桐子大，每服二十丸，茶酒下。

是斋医方

治风痫暗风，神应丸：　许家方。

好腊茶半两　白矾一两，生用

右为末，研细，蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，腊茶汤下，取涎自大便出，极妙。

治猪痫，李松。

右用猬猪心血于新瓦上爆乾，研为细末，入麝香拌匀，酒糊丸，如梧桐子大，每服七丸，麝香酒送下，或以麝香酒调一钱亦得。

严氏济生方

癫　　痫

鸱头丸：　治风癫，不问长幼，发作渐频，呕吐涎沫。

飞鸱头一枚，烧灰　琥丹五钱，细研　皂角五挺，酥炙

右为细末，用糯米糊为丸，如绿豆大，每服十五丸，加至二十丸，以粥饮送下，不拘时候。

控涎丸：　治诸痫，久不愈，顽涎聚散无时，变生诸证，悉皆治之。

生川乌去皮　半夏洗　僵蚕不炒。此三味锉碎，生姜汁浸一宿，各半两　全蝎去毒，七箇　铁粉三钱　永类钤方三分　甘遂二钱半　袖珍方一钱半

右为细末，生姜自然汁打糊玉机微义成薄糊。为丸，如绿豆大，朱砂为衣，每服十五丸，食后，用姜汤吞下。忌食甘草。医方大成、集成、南北经验方同。

严氏济生续方

痫

惺神散：治惊痫潮作，仆地不省，口吐涎沫。

雄鸡鸦一枚，用瓷罐盛，以黄泥固济，炭火煅令红

右为细末，每服二钱，入麝香少许，温酒调服，熟水亦得，不拘时候。

乳朱丹：治癫痫。

乳香别研　朱砂细研，水飞

右用乳香熔化拌和朱砂为剂，丸如龙眼大，每服一丸，侧柏叶浸酒磨化，荡温服，不拘时候。

宣　明　论

犀角丸：治风痫，日发作有时，扬手掷足，口吐痰次[1]，不省人事，暗倒屈伸。

犀角末半两　赤石脂三两　朴硝二两　白僵蚕一两　薄荷叶一两

右为末，面糊为丸，如桐子大，每服二十丸至三十丸，温水下，日三服，不计时候。如觉痰多，即减丸数。忌油腻物。动[2]痓病，目直卒中，口禁，背强如弓，卧摇动，手足搐搦，无汗名刚、为阳痓；有汗名柔，为阴痓，通三一承气下之妙。

胜金丸：治风热惊骇，不时旋运，潮搐，口吐痰沫，忽然倒地，不省人事，名曰痫病。

天南星　白僵蚕　细辛　乌蛇真者，好酒浸，去骨　川乌头生　皂角炙黄　白矾枯　桔梗　威灵仙　何首乌　草乌头各一两　荆芥穗　川芎各二两

右为末，酒面糊为丸，如桐子大，每服十丸，食后，温酒下。

东恒试效方

暴挛痫眩

升阳汤：治阳跻痫疾，足太阳寒，恐则气下行，宜升阳气。

羌活一两半　防风八钱　炙甘草半两　麻黄不去根节，八钱

右件，锉如麻豆大，每服秤三钱，水五钱，兰室秘藏每服五钱，水二盏。煎至一盏，空心热服。

肘　后　方

治卒发癫狂病方

治卒癫疾方：取葶苈一升，捣三千杵，取白犬倒悬之，以杖犬令血出，承取以和葶苈末服，如麻子大一丸，三服取差。

又方：莨菪子三升，酒五升，渍之出，曝乾，渍尽酒止，捣服一钱匕，日三、勿多，益狂。

又方：末房葵，温酒服一刀圭至二三，身润又小不仁为候。

又方：自缢死者绳，烧三指撮服之。

备预百要方，烧灰，蜜丸，日三服。

---

(1) 次：宣明论作"涎"。

(2) 动：宣明论作"风"。

若或悲泣永类钤方作颠哭呻吟者，此为邪魅非狂，自依邪方治之。近效方寿域神方治狂邪发作无时，披头大叫，欲杀人，不避水火。巳生蚕纸作灰，酒水任下，差，疗风癫也。

千金方治风癫百病。麻仁四升，水六升，猛火煮令牙生，去滓，煎取七合，旦空心服，或发或不发，或多言语，勿怪之，但人摩手足须定，凡进三剂愈。

广利方治心热风痫。烂龙角浓研汁，食上服二合，日再服。

经验后方治大人小儿久患风痫，缠喉暇嗽，遍身风疹，急中涎潮等。此药不大吐逆，只出涎水，小儿服一字。瓜蒂不限多少，细碾为末，壮年一字，十五以下、老怯半字，早晨井华水下，一食顷，含沙糖一块，良久，涎如水出，年深涎尽，有一块如涎布水上如鉴矣。涎尽，食粥一两日，如吐多困甚，即咽麝香汤一盏即止矣。麝细研，温水调下。昔天平尚昼觉昏眩，即服之，取涎有效。

卫生宝鉴

风　痫

龙脑安神丸：　治男子妇人五种癫痫，无论远年近日，发作无时，服诸药不效者。

茯神去皮，取末三两　御药院方二两，袖珍方茯苓三两　人参院方去芦头　地骨皮院方一两　甘草取末，院方一两　麦门冬去心。各二两　朱砂飞，二两　拔萃方、袖珍方、玉机微义二钱　乌犀屑一两　院方二两　桑白皮取末，一两　微义二两　龙脑三钱，研　麝香三钱，研　马牙硝二钱，研　院方一钱　牛黄半两　院方三钱　金箔三十五片　拔萃方、袖珍方十五片

右十三味为末，和匀，蜜丸弹子大，金箔为衣，如癫病多年，冬月温水化下，夏月凉水下，不拘时候，三二年病，日进三服，微义二服。小儿一丸分二服。又治男子妇人虚劳发热咳嗽，新吸微义院方作汲水一盏化下，其喘满痰嗽立止。又治男女语涩舌强，日进三服，食后，温水院方温凉水。化下。

治痫疾：

川芎二两[1]　防风　猪牙皂角　郁金　明矾各一两　蜈蚣黄脚、赤脚者各一条

右六味为细末，蒸饼丸如梧子大，空心，茶清下十五丸，一月除根，神验。

神应丹：　治诸痫。

好辰砂不以多少

右细研，御药院方细研，水飞过，候乾。猪心血和匀，以蒸饼院方作证饼。裹剂蒸熟，就熟取出，丸如桐子大，每服一丸，人参汤下，食后，临卧。玉机微义同。院方不十服取效如神。　神效名方治五痫，朱砂不以多少，水飞，研为细末　右用猪心血浸证饼为丸，如绿豆大，每服二十丸，空心，金银汤下。

珠子辰砂丹：　治风痫久不愈。

山药　人参　远志　防风　紫石英　茯神　虎骨　虎睛　龙齿　五味子　石菖蒲　丹参　细辛各二钱半　真珠末四分　辰砂二钱，研，为衣

右为末，面糊丸，如桐子大，朱砂为衣，每服三五十丸，煎金银汤送下，日进三服。忌鱼、肉、湿面、动风之物。

参珠丸方：　治风痫，大有神效。

人参　蛤粉　朱砂等分

右三味为末，狐猪心血为丸，如桐子大，每服三十丸，煎金银汤下，食远。拔萃方同。

乌龙丸：　治五风痫病。

川乌　草乌　天仙子　五灵脂各二两　黑豆一升

右为末，水丸桐子大，每服五七丸，温汤下。如中风，加附子半两。

神应丹：　治诸风心痫病。

---

① 二两：卫生宝鉴无此二字。

狐肝一具　乌鸦一只　鸱枭一箇　白矾一两，生　生犀角一两　野狸一筒，去肠肚皮毛，入新罐内，黄泥固济，炭火煅令焦黄色，却用

右为末，酒打糊丸，如皂角子大，朱砂为衣，每服一丸，温酒送下，无时。

治风痫，坠痰丸：

天南星九蒸九曝

右为末、姜糊丸，桐子大，每服二十丸，人参汤下，菖蒲麦门冬汤亦得。

治风痫及心风病。皂角三挺，捶碎，挼滤取汁如稀糊，摊纸上曝干，取两叶，如小钱大，用温浆水浸洗下去纸，注于两鼻内各一蚬子壳许，须臾涎下，咬筋沥涎尽，后用：

赭石生，一两　白矾生，二两

右为末，稀糊丸，如桐子大，每服三十丸，冷水送下，无时，以效为度。

琥珀寿星丸：　局方用南星一斤，朱砂二两，琥珀一两，无猪心血。

天南星一斤，掘坑深二尺，用炭火五斤，于坑内烧熟红取出，炭扫净，用好酒一升浇之，将南星趁热下坑内，用盆急盖、讫，泥壅合，经一宿开，取出，再焙乾为末，入：

琥珀四两末　玉机微义珠子　朱砂一两，以一半为衣，微义二两半

右为末和匀，猪心血三箇，生姜汁打面糊，将心血和入药末，丸如桐子大，每服五十丸，煎人参汤，空心送下，日三服。

法煮蓖麻子：　治诸痫病，不问年深日近。

蓖麻子取仁，二两　黄连一两，锉如豆大

右用银石器内水一大碗，慢火熬，水尽即添水，熬三日两夜为度，取去黄连，只用蓖麻子仁，风乾，不得见日，用竹刀切，每箇作四段，每服五粒，作二十段，荆芥汤下，食后，日二服。服蓖麻子者，终身忌食豆，若犯之，则腹胀而死。

必用全书

风痫证方

三圣散：　治风痫搐搦，心志发狂，弃衣而走，登高而歌，或数日不愈，逾垣上屋，妄言骂詈，不避亲疏，妄见鬼神，一切潮热，及风中厥逆，失音，牙关紧急，并可吐之。

防风三两，去芦头　瓜蒂二两，炒　藜芦去苗，加减用，或一两，或半两，或二两

右为粗末，每服半两，用薤二盏，煎三沸，滤于大碗中，再用薤一盏，煎滓三沸，却入先煎药，同熬三沸，澄清候温，徐徐投之，不必尽剂吐。吐多者，煎葱白汤咽三五口立解；如不吐，再加服之，常于喉中筋探引之；如服药多，不吐出涎，再饮薤汁盐汤各一两盏，投之或不出，再以光钗喉中探引即出矣。须用白盆一只，黑盆不见涎形状，吐下青黄涎沫二三升为效。吐罢之后，吃微温白粥一两顿。此三圣散，汗下吐三法俱行，防风发汗，瓜蒂下泄，藜芦涌吐。凡用法则禁忌：　证候小者勿服。　病久者，虽合吐勿服。　吐血虚人勿服。　心先惧怕勿服。　主痛不正勿服。　众口不能正者勿服。　用吐法，先证病人心神，居净室中，善侍病者一二人，温克和柔，善诱患人则妙矣。堤防吐眩晕扑揉呼叫，病人诸狂必损，吐泻罢，可与冰水及新水降心火，勿食热物，恐不得故也。必用之书同。

拔粹方

风痫之疾

沉香天麻汤： 治痫瘛筋挛。

沉香一钱 天麻三钱 羌活五钱 防风三钱 益智仁一钱 当归一钱半 独活四钱 半夏三钱，汤洗 川乌头二钱，炮 炙甘草一钱半 姜屑一钱半 黑附子[1]□钱，炮，去皮脐

右㕮咀，每服五钱，生姜三片，水煎。洁古云：昼发治阳跷申脉穴，在外踝下陷中，容爪甲白肉际是也。夜发治阴跷照海二穴，在于足内踝下陷中是也。先灸两跷各二七壮，然后服前药。

医方大成

癫 痫

和剂方碧霞丹： 治痰涎壅塞，牙关紧急，玉机微义此下有心神迷闷四字。目精[2]上视，时作搐搦，并五种痫疾，并皆治之。

石绿细研，九度飞过，十两 附子尖七十箇 乌头尖七十箇 蝎梢七十箇

右为末，入石绿令匀，面糊丸，如鸡头大，每服，用薄荷汁半盏化下一丸，更以酒半合温服之，须臾吐出痰涎，然后随证治之。如牙关紧急，斡开灌之。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、卫生易简方同。

和剂方牛黄清心丸[3]： 治心气不足，神志不定，惊恐悸怖，虚烦少睡，常发狂癫，言语错乱。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见诸风门。

杨氏家藏方五痫丸： 治癫痫发作，不问久年新日，并宜服之。

天南星炮，一两 医方集成，袖珍方二两 乌蛇一两，酒浸一夕，去皮骨，焙乾 朱砂一分，别研 袖珍方一钱 全蝎二钱，去毒，炒 半夏二两，汤洗七次 雄黄一钱半，别研 蜈蚣半条，去头足，炙 白僵蚕一两半，炒去丝 麝香三钱，别研 白矾一两 白附子半两，炮 皂角四两，捶碎，水半升，将汁与白矾一同熬乾，研

右为末，姜汁煮面糊丸，如梧桐子，每服三十丸，姜汤下。南北经验方、永类钤方同。

杨氏家藏方虎睛丸： 治痫疾发作，涎潮搐搦，精神恍惚，时作谵语。

虎睛一对，微炒 犀角屑 远志去心 栀子仁 大黄各一两

右为末，炼蜜丸，如绿豆大，每服二十丸，温酒食后送下。医方集成，南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

百一选方归神丸[4]： 治心气不足，作事多忘，癫痫乱语，并皆治之。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见心腹痛门。

和剂方金露丸： 治痰逆心窍，恍惚狂言，妇人痰血上冲，或歌或笑，言语狂乱，并皆治之。

生乾地黄焙 贝母去心。各一两 巴豆去心膜，醋煮三十沸，焙乾，取一两，过其数无力 黄连洗焙，二两 桔梗去芦 柴胡去芦 吴茱萸汤洗七次 紫菀去苗 菖蒲米泔浸一夕 乾姜炮 白茯苓去皮 桂心不见火 芎藭去芦 人参去芦 甘草炙 防风去芦 厚朴去皮，姜制 枳壳去白，麸炒 鳖甲米醋煮黄 蜀椒去目，出汗 甘松净洗。各一两 草乌头炮，用二两，一方用甘遂

右为末，以面糊丸，如梧桐子，每服五丸。心中痰患，姜汤下；心痛、酸石榴皮汤下；口疮，蜜汤下；头痛，石膏汤葱茶下；

① 子：此下脱字，普济方卷一百诸风门作“三”。
② 精：卫生易简方作“睛”。
③ 牛黄清心丸：方见本书卷十九诸风门七。
④ 归神丸：本书心腹痛门无此方，疑系引神归舍丹之误，见本书卷九十三卷心腹痛门二引医方大成。

一切脾气，橘皮汤下；水泻气泻，陈皮汤下；赤白痢，甘草乾姜汤下；胸膈噎闷，通草汤下；妇人血气，当归酒永类钤方当归汤。下；疝气、岚气、小肠气及下坠，附子汤下；伤冷腹痛，酒食所伤，酒疸、黄疸、结气痞塞、鹤膝，并用盐汤盐酒下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

三因方控涎丹[1]：　治痰迷心窍，狂言如有所见。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见咳嗽门。

袖珍方

癫　痫

禹功散：　治卒暴昏愦，不知人事，牙关紧硬，药不下咽。

牵牛头末一钱　茴香二钱

右为末，用生姜自然汁调药少许灌之，入鼻立醒。一方用黑牵牛，木香炒。

朱砂安神丸：　治心烦懊憹，心乱怔忡，胸中气乱，心下痞闷，食入反吐出。

朱砂四钱，研　黄连五钱　甘草生，二钱半

右为末，蒸饼丸，如黄米大，每服十丸，唾津送下。

牛黄洗心汤：　臞仙活人心名南极延生汤　治心经臞仙活人心心惊。邪热狂语，精神不爽。

脑子研　牛黄研　朱砂各一钱半　研　大黄生，一两

右研为末，每服三钱，凉生姜蜜水调下。

永类钤方

杂病癫痫

风痫抵住丸：

皂角烧存性　苍耳根茎叶日乾，四两　密陀僧[2]

为末糊丸，朱砂为衣，三四十丸，枣汤下，日二服，稍退作二十丸。

断痫丸：

紫石英醋淬煅七次，二两　白矾飞过，二两

作末，酒糊丸，白汤下，二十丸。

尸注脉沉而不至寸，或三部皆紧急，鬼系附著，两手脉乍大乍小，乍短乍长。

诸尸、飞尸、遁尸、沉尸、风尸、五尸之气，挟外邪流注人身，注，住也。验之以纸覆痛处，烧病者头发，令病者以簇纸上，若是著发粘著纸，此注气引之也，脉浮大可治，细数难治。若果是鬼邪尸注，有震掉异证，煮死人枕服之效。鬼注劳瘵，相传害人，獭肝一具，阴乾为末，水服方寸匕，未知再作。本事。

癫　痫

惊气丸[3]：　治心受风邪，涎潮昏塞，醒则精神若痴，及惊忧积气。方见诸风门

治心恙、一醉散：

无灰酒二碗　真麻油四两

右和匀，用柳枝二十条，搅一二百下，换遍柳条，直候油酒相乳入如膏，煎至七分碗，狂者强灌之，令熟睡，或吐或不吐，觉来即醒。经验良方同。

治失心：

真郁金七两　明矾二两

---

1. 控涎丹：本书咳嗽门引医方大成无此方，方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方

2. 僧：普济方卷一百诸风门引永类钤方此下有"一两"二字

3. 惊气丸：本书诸风门无此方，查世医得效方有此方，其方为"治惊忧积气，心受风邪，发则牙关紧急，涎潮昏塞，醒则精神若痴。附子炮去皮脐　南木香　白僵蚕炒　花蛇酒浸炙去皮骨　橘皮　麻黄去节各半两　乾蝎去毒一分　紫苏子炒一两　天南星洗浸薄切片姜汁浸一夕半两　朱砂一分留少许为衣　右为末入研脑子麝香各少许同研匀炼蜜圆如龙眼大，用少朱砂为衣，每服一丸金银薄荷汤化下，温酒亦可

右细末，薄糊丸，梧子大，每五六十丸，汤水任下。有妇人癫狂数年，至人授此，初服心胸间有物脱去，神气洒然，再服而苏，此惊忧痰络心窍所致也。经验良方又云：盖此药大能去痰。

经验秘方

诸般癫痫及小儿诸般惊气，痰涎发搐。

大黄牛胆一箇 胆内有，水者

右用天南星末二分，天竺黄末一分，二味作一处和匀，入胆内渗水，挂通风处候乾，取出为细末，温水调服，不拘时候。

黑龙丹： 治风痫等疾。

白面七两 金丝矾七两 辰砂三钱 珠子三钱，不经油者 粉霜三钱

右入鲫鱼腹中，桑柴火烧鱼焦黑，与药同为末，酒糊丸，如桐子大，每服三五十丸，食前，温酒下。

神圣饼子： 治诸风痫，手足搐搦，口吐涎沫，精神昏愦，及偏正头疼并效。范提举方。

猪牙皂角三定，文武火内炮去皮，火炽纸上炒 玄胡索三斤 青黛半钱

右细末，滴水丸如鸡头大，捏作饼子，晒乾，每用一饼，新水化开，男左女右，用茅筒灌于鼻内，口咬铜钱一十五文，涎出为度。

治心风，治男子妇人一切癫痫，风狂，或因惊恐怖畏所致，及妇人产后血虚，惊气入心，并室女月脉通行，惊邪蕴结，大效。

朱砂一两，细研 水银二两 黑铅一两半 滴乳香一两，细研

右将铅入铫内，下水银，结成砂子，次下朱乳二味，乘热用柳木槌细研匀，丸如鸡头大，每服一丸，空心，井花水吞下。病者得睡，切勿惊动，醒来即安，再进一丸除根，大效。

经验良方

心 颠

乌巴丸： 治颠邪，结热狂乱，不辨尊卑，吼叫丑骂。

右用巴豆五粒，去壳，乌梅五箇，去核，焙乾同研匀，滴水研为丸，粟米大，朱砂为衣，大人三五丸，加至十五丸，量大小加减，淡姜汤夜卧吞下，通利三五行，病去，白粥补之。

治心恙蕊珠丸：

猪心一箇，取血 朱砂一两，为末 青靛花一匙

右先将青靛曝乾，次取猪心血，一处同研烂，次入朱砂末丸，梧桐子大，每服二十丸，茶酒下，不拘时，甚者不过三服。

医林方

朱砂沉香丸： 治风痫。

丁香 木香 沉香 乳香 麝香 荆三棱 广茂 牵牛 黄连 雷丸 鹤虱 黄芩 大黄 陈皮 青皮 雄黄 甘草 熊胆以上各二钱半 赤小豆三百粒[1]六十粒，煮烂 白丁香三百六十箇，直立者好 轻粉四钱 巴豆七箇，取霜

右件为细末，用赤豆煮烂，和汤打荞面糊为丸，如弹子大，朱砂为衣，阴乾，每一

[1] 粒：按文义应无此字。

服一丸，用新水浸一宿化开，食后服之，大便出，随病各不形壮[1]，多年不过二丸。

温白丸：　治风痫。

厚朴　黄连 各四两　菖蒲　茯苓 去粗皮　人参 各一两半　吴茱萸 汤洗七次　紫菀 去苗　柴胡　桔梗　皂角 去皮弦子，炙　官桂 去粗皮　乾姜 炮裂　巴豆霜　蜀椒 去目，闭口者，微炒去汗　川乌头 炮裂，去皮。已上各半两

右为细末，后入巴豆霜，炼蜜为丸，如桐子大，每服五七丸，生姜汤送下。

烟霞圣效方

治风痫，芭蕉自然汁时时呷一两口，重者服及五升必愈，亦治小儿惊风。

施圆端效方

神效散：　治心邪狂走，痫病风涎。古洹张君玉方。

谷精草 一钱　滑石 二钱

右为细末，每用一字，口含水，嗑入鼻内，吐了水，口咬竹筋底头，吐出涎为妙。

定心丸：　治神志不宁，神狂气乱，狂语昏迷。沙麓李道靖方。

朱砂 三钱　寒水石 烧　人参 各一两　远志 去心　茯苓　茯神 各半两　龙脑 一字

右为细末，糯米饭丸，如酸枣大，朱砂为衣，每服一丸，细嚼，蜜汤化下。

神效名方

妙功十一丸：　治痫。

丁香　木香　沉香　乳香　麝香　荆三棱 炮　广茂 炮　黑牵牛 微炒　黄连　雷丸 炒　鹤虱 炒　胡黄连　黄芩　大黄 焙　陈皮　青皮　雄黄　熊胆　甘草 炙。各二钱半　赤小豆 三百六十粒煮　白丁香 直尖者，三百六十箇，轻粉 四钱　巴豆 七箇

右二十三味，为细末，赤小豆烂煮研泥，同荞面打糊和作十一丸，朱砂为衣，阴乾，服时水浸一宿，化一丸，大便出，随病各有形状，取出为验。或作化一番，不可再服。曾经火炙者不治，远年愈效。

朱砂滚涎散：　治五痫。

朱砂 水飞　白矾 生用　赤石脂　消石 已上各等分

右同为细末，研蒜膏为丸，如绿豆大，每服三十丸，食后，荆芥汤下。 玉机微义同

玉机微义

风　痫

清心安神之剂

宝鉴龙脑安神丸[2] 方见本方。

按：此手少阴、太阴经药也，出厥阴例。

神应丹[3] 方见卫生宝鉴。

按：此手少阴经药也，出厥阴朱砂例。

坠痰清神之剂

钱氏五色丸：

朱砂 半两，研　水银 一分[4]　雄黄 一两，熬　真珠末 一两，研　铅 三两，同水银熬

1　壮：按文义应作“状”。
2　龙脑安神丸：方见本卷引卫生宝鉴。
3　神应丹：方见本卷引卫生宝鉴。
4　一分：玉机微义作“一钱，分半”。

右炼蜜[1]麻子大，每服三四丸，煎金银薄荷汤下。

三因六珍丹[2] 方见千金方。

矾丹[3] 方见三因方。

元戎二白丸：

白矾 一块，约一两

右用生蒸饼剂裹蒸熟，去皮，可丸，入轻粉一字，或半钱，量虚实加减，丸桐子大，每服二三十丸，生姜汤下，小儿丸小。

子和朱砂滚涎散[4] 方见神效名方。

宝鉴琥珀寿星丸[5] 方见本方。

按：已上六方，虽俱手少阴经药，并出厥阴例。

治痰温热之剂

李和南五生丸： 治痫有神，治阴脉弦细缓者。

南星 半夏 川乌 白附子各一两 大豆去皮，一两

右为细末，滴水为丸，每服二[6]丸至五丸，不过七丸，姜汤下。

元戎小灵宝丹：

附子炮，一两 天麻 全蝎 白僵蚕炒 藿香叶 南星炮 白附子炮[7]，半两

右细末，酒糊丸，桐子大，温酒下一十五丸。

按：以上二方并出厥阴风痫例药也。

吐剂

局方碧霞丹[8]方见医方大成。 子和三圣散[9]方见杂病门

治痰攻下之剂

严氏控涎丸[10] 方见本方。

按：此厥阴例药也。

三因控涎丹[11]： 钱氏白饼子[12]二方并见咳嗽门。

千金紫丸[13]： 治食痫，先寒后热方。方见脾胃门。

授[14]萃妙香丸： 治时疾伤寒，解五毒、潮热、积热，及小儿惊百病。

辰砂研，九两 龙脑 腻粉 麝香研，各七钱半 牛黄半[15]□ 金箔九十片，研 巴豆三百一十五箇，去皮心，研去油

右合研匀，炼蜜去腊净，入沙蜜白者七钱半，同炼匀为丸，每两作三十丸，米饮调下。

按：海藏云，此治脉洪长大有力内热者，无力内寒，五生丸主之。治小儿每一粒，分十五丸，每服二丸，蜜水下，出厥阴风痫例药也。以上五方，有寒热温凉之异，用者随证择焉。

平肝泻火之剂

宣明当归龙胆丸[16]： 治肾水阴虚，风热蕴积，时发惊悸，筋脉搐搦，暗风痫病。方见火门

千金龙胆汤[17] 方见小儿门惊痫。

按：此少阳厥阴经药也。

钱氏泻青丸[18] 方见小儿门诸热。

通解风热之剂

宣明防风通圣散[19]： 亦治风痫。方见诸风门

救坏证之剂

宝鉴沉香天麻汤[20] 方见小儿门惊痫。

按：痫证本从热治，然亦有坏证而成阴

---

[1] 蜜：玉机微义此下有“为丸如”三字。

[2] 六珍丹：千金方无此方。玉机微义组方为“雄黄 雌黄 末钻真珠各一两 铅二两，同水银熬如膏 丹砂半两 水银一两半 右研令极匀，蜜丸桐子大，每服三丸至五丸，姜枣汤下，须捣二三万杵乃可丸”。

[3] 矾丹：方见本卷引三因方。

[4] 朱砂滚涎散：方见本卷引神效名方。

[5] 琥珀寿星丸：方见本卷引卫生宝鉴。

[6] 二：玉机微义作“三”。

[7] 炮：玉机微义此下有“各”字。

[8] 碧霞丹：方见本卷引医方大成。

[9] 三圣散：方见本书卷一百九十五杂病门二。

[10] 控涎丸：方见本卷引严氏济生方。

[11] 控涎丹：方见本书卷一百二十咳嗽门七。

[12] 钱氏白饼子：方见本书卷一百二十咳嗽门七。

[13] 千金紫丸：方见本书卷一百二脾胃门四。

[14] 授：玉机微义作“拔”。

[15] 半：此下脱字，玉机微义作“两”。

[16] 当归龙胆丸：方见本书卷一百五十八火门。

[17] 千金龙胆汤：方见本书卷二百五十六小儿门惊痫二。

[18] 钱氏泻青丸：方见本书卷二百六十五小儿门诸热二引卫生宝鉴。

[19] 防风通圣散：方见本书卷二十一诸风门九。

[20] 沉香天麻汤：方见本书卷二百五十九小儿门惊痫五。

者，如钱仲阳所治王氏子吐泻，诸医药下之，至虚变慢惊，手足瘛疭而身冷，医复与八正散，钱曰：不能食而胃中虚，若利大小便即死，久则脾肺俱虚，当身冷而闭目，必用益黄散、史君子丸补脾，遂能饮食，后又不语，钱以地黄丸补肾，一月而安，皆此意也。此方用大热之药，乃从权以救前治之失，非当治之道也。

寿域神方

癫　痫　部

治猪羊痫，用水银、黑铅、辰砂、乳香各一两三钱，先将铅化开，入水银，用柳木槌研，次下辰砂研细，下乳香研匀，丸如鸡头肉大，置净水碗内，每服二丸，午前半饥饱时，井水送下，良久，唤[1]白粥一碗，三四服可愈。卫生易简方同。

治诸卫生易简方作猪。痫风，用威灵仙稍多，防风、荆芥、防己、麻黄、杏仁、细辛、川芎、白芷等分，㕮咀，姜三片，酒盏半，煎七分，发时热服，后用黄荆条火炙，取两头津水和腊酒吞金箔镇心丸，忌发风毒物，不问男女年久者皆效。

心惊邪热狂语，精神不爽，用脑子牛黄，研细，朱砂各二钱半，大黄生一两，为末，每服三钱，生姜蜜汤调下。

卫生易简方

癫　　痫

治风痫并中风痰壅，用黄丹、白矾各二两，以新砖一块，铺纸于上，先将丹铺纸上，次以矾铺丹上，以纸掩盖，却用十斤柳柴烧过为度，出火毒，研细，每服一钱，温酒调下。

治远年近日风痫心恙，风狂中风，涎沫潮闭，牙关不开，破伤风搐，用不蛀皂角肥者一斤，去皮弦，切碎，以酸浆水一碗，浸，春秋三四日，夏一二日，冬七日，揉去滓，将汁入银器或沙锅慢火熬，以槐柳枝搅成膏取出，摊厚纸上，阴乾收顿，用时取手掌大一片，以温浆水化在盏内，用竹筒灌入病人鼻孔内，良久，涎出为验。欲涎止，将温盐汤饮一二口便止。忌鸡、鱼、生硬湿面等物。

金匮钩玄

痫惊痰有[2]宜吐。

大率行痰为主。

黄连　南星　蒌实　半夏

寻火寻痰，分多少，治无不愈。

分痰热，有热，凉药清其心；痰者，必用吐，吐后，服安神丸。

此证必用吐，吐后用平肝之药，青黛、柴胡、川芎之类。

---

① 唤：卫生易简方作“吃”

② 有：金匮钩玄无此字

备预百药方

癫　狂　方

凡阳盛则狂，狂者，欲奔走呼叫；阴盛则癫、痫者，眩倒不省也。

癫狂鬼气方：

取桑上鹊巢土，以水和服，日三。

又苦参五升 细切，以好酒三斗 渍三十日，每服一合。

又鹿角屑长服。

又瓦甑覆面上，疾打破。

又桃仁去皮尖双仁，熟炒，长服。不过宿则无毒。

又铁浆服之宜。

又铁砧屑水渍，搅令沫出，去滓服。

又败天公破笠是。烧酒服。

癫狂巡山野经验方：　著狐狸等是，取狐狸乾皮内鼻端黑处小许，以酒服之，甚效。

癫痫食治

圣　惠　方

食治风邪癫痫诸方

夫风邪癫痫者，由血气虚，风邪入于阴经故也。人有气血，荣养脏腑，若气血少，则心虚而精神离散，恍惚不安，因为风邪所伤，则发癫也。又痫病者，亦由积稽风热，发则仆地，吐涎沫，无所觉者是也。宜以食治之。

治风邪癫痫，心烦惊悸，宜吃苦竹叶粥方：

苦竹叶二握　粟米二合

右先以水二大盏半，煮苦竹叶，取汁一盏五分，去滓，用米煮作粥，空腹食之。

治风邪癫痫，口乾舌焦，心烦头痛，暴热闷乱，宜吃石膏粥方：

石膏半斤　粳米三合

右以水五大盏，煮石膏，取二大盏，去石膏，用米煮粥，欲熟，入葱白二茎，豉汁一合，更同煮候熟，空心食之，石膏可三度用之。

治风邪癫痫，忧恚虚悸，及产后中风痫恍惚，猪心羹方：

猪心一枚，细切　枸杞叶半斤，切　葱白五茎，切

右以豉二合，用水二大盏半，煎取汁二盏，去豉，入猪心等，并五味料物作羹食。神巧万全方同。

治风邪癫痫，不欲睡卧，自能骄倨，妄行不休，言语无度，安五脏，下气，宜吃白雄鸡羹方：

白雄鸡一只治如食法

右以水煮令烂熟，漉出，擘肉，于汁中入葱姜五味作羹，空心食之。神巧万全方同。

治风邪癫狂病，经久不差，或歌或笑，行走无时，宜吃猳猪肉脍方：

猳猪肉五斤

右以水煮熟，切作脍，入五味，取性食之。

治风邪癫痫，发歇不定，宜吃猪头脍方：

猪头一枚

右以水煮熟，停冷，切作鲙，以五味食之。

治风邪癫痫，或言语恍惚，脏腑虚冷，宜吃野狐肉及五脏作羹方：

野狐肉一斤，及肠肚，净洗。

右以豉三合，以水五大盏煎，取汁三盏，去豉，入狐肉及五脏，相合作羹，入五味调和食之，或蒸或煮食之并效。

治风邪癫痫，及愁忧不乐，安心气，宜吃驴肉腌脸方：

驴肉五斤

右先以水煮熟，细切，用豉汁中著葱酱，作腌脸食之，或作羹亦得。

寿域神方

惊痫精神恍惚，语言错谬，歌笑无度，用猪卫生易简作狐。肉一斤及五脏，豉汁中煮作五味羹，或炙食，兼治五脏积冷，蛊毒寒热。

癫痫禁忌

巢氏病源

风癫候

养生方云：夫人见十步直墙，勿顺墙而卧，风利吹人，必发癫痫，及体重。人卧，春夏向东，秋冬向西，此是常法。

千金月令

黍米合葵成痫疾。

羊蹄筋膜中珠子者，食之令人颠。

鸡五色作狂。

运化玄枢

仲秋之月，勿食芹菜，恐成蛟龙瘕，发则颠狂，面色青黄，小腹胀。

癫痫针灸

千金方

大人癫，小儿惊痫，灸背第二椎及下穷骨两处，以绳度，中折绳端一处是脊骨上也，凡三处毕，复断绳作三折，令各等而参合如厶字，以一角注中央，灸下二角，挟脊两边，使灸之，凡五处也，故画图注[1]以丹注，所

[1] 注：备急千金要方作“法”。

灸五处各百壮，削竹皮为度，胜绳也。

卒癫，灸阴茎上宛、宛中三壮，得小便通即瘥。千金翼云：当尿孔上是穴。　又灸阴茎头三壮。　又灸足大趾上聚毛中七壮。又灸囊下缝二七壮。　又灸两乳头三壮。又灸督脉三十壮。三报穴在直鼻中，上入发际。　又灸天窗、百会，各渐灸三百壮，灶惟小作。　又灸耳上，发际各五十壮。

治诸横邪癫狂针灸图诀

凡诸百邪之病，源起多涂，其有种种形相，示表癫邪之端，而见其病，或有默默而不声，或复多言而漫说，或歌或哭，或吟或笑，或眠，坐沟渠，啖食粪秽，或裸形露体，或昼夜游走，或嗔骂无度，或是蜚蛊精灵，手乱目急，如斯种类癫狂之人，今针灸与方药并主治之。凡占风之家，亦以风为鬼断。

扁鹊曰：百邪所病者，针有十三穴也。凡针之体，先从鬼宫起，次针鬼信，便至鬼垒，又至鬼心，未必须并针，止五六穴即可知矣。若是邪蛊之精，便自言说，论其由来往验有实，立得精灵，未必须尽其命，求去与之，男从左起针，女从右起针。若数处不言，便遍穴针也，依诀而行针灸等处，并备主之，仍须依掌诀捻目治之，万不失一。黄帝掌诀，别是术家秘要，缚鬼禁劫，五岳四渎，山精鬼魅，并悉禁之。有目在人两手中十指节间，第一针人中，名鬼宫，从左边下针，右边出；第二针手大指爪甲下，名鬼信，入肉三分；第三针足大趾爪甲下，名鬼垒，入肉二分；第四针掌后横文，名鬼心，入半寸，即太渊穴也；第五针外踝下，白肉际，足太阳，名鬼路，火针七锃锃三下，即申脉穴也；第六针大椎上，入发际一寸，名鬼枕，火针七锃锃三下；第七针耳前发际宛宛中，耳垂下五分，名鬼床，火针七锃锃三下；第八针承浆，名鬼市，从左出右；第九针手横文上三寸两筋间，名鬼路，即劳宫穴也；第十针直鼻上，入发际一寸，名鬼堂，火针七锃锃三下，即上星穴也；第十一针，阴下缝，灸三壮，女人即玉门头，名鬼藏；第十二针尺泽横文外头接白肉际，名鬼臣，火针七锃锃三下，此即曲池穴；第十三针舌头一寸，当舌中下缝，刺贯出舌上，名鬼封，仍以一极横口吻，安针头，令舌不得动。已前若是手足皆相对，针两穴，若是孤穴，即单针之。

邪病大唤骂詈走，灸十指端，去爪一分，一名鬼城。

狂邪发无常，被发大唤，欲杀人，不避水火，及狂言妄语，灸间使三十壮，亦灸惊恐歌哭。

狂癫鬼语，灸足太阳四十壮。

惊怖心忪，少力，灸大横五十壮。

狂风骂詈挝斫人，名为热阳风，灸口两吻边咽口处赤白际各一壮。

又灸阴囊缝三十壮，令人立以笔正注，当下已卧核卵上灸之。勿令近前中卵核，恐害阳气也

神巧万全方

惊狂走病，灸手内踝上三寸近后动脉上。

东垣试效方

暴挛痫眩

黄帝针经三卷，寒热第三云：暴挛痫眩，足不任身，取天柱穴。又云：癫痫瘛疭，不知所苦，两跷之下，男阳女阴。洁古老云：昼发灸阳跷，夜发灸阴跷，各二七壮。阳跷

起于跟中，循外踝上行入风池；申脉穴是也。阴　　脉。照海穴是也。
跷亦起于跟中，循内踝上行至咽喉，交贯冲

拔　粹　方

治风痫热病，心风惊悸，霍乱吐痢，伏　　阳明经三里二穴。
梁气，状如覆杯，刺任脉上脘一穴，次针足

癫　导　引

巢氏病源

风　癫　候

养生方导引法云：还向反望，不息七通，治咳逆，胸中病，寒热，癫疾，喉不利，咽乾咽塞。

又云：以两手承辘轳倒悬，令脚反在上，元愈头眩风癫，坐地舒两脚，以绳绊之，以大绳绊讫，拖辘轳上来下去，以两手挽绳，使脚上头下不使离地，自极十三通，愈头眩风癫，久行身卧空中而不坠落。

永类钤方

巢氏导引法：　神定，啄齿三七，过辄咽气二七过，如此三百通乃止，为之二十日，　邪气悉去，六十日小病愈，百日大病除，伏尸皆去，面体光泽。

中恶门—附诸尸　诸疰　厥　鬼邪　鬼击　卒魇　卒忤　卒死

巢氏病源

鬼　邪　候

凡邪气鬼物所为病也，其状不同，或言语错谬，或啼哭惊走，或癫狂惛乱，或喜怒悲笑，或大怖惧如人来逐，或歌谣咏啸，或不肯语，持针置发中，入病者门，取坤他蓝切岸水，以三尺新白布覆之，横刀膝上，呼病者前，矜庄观视病者语言颜色，应对不精明，乃以含水噀之，勿令病者起，复低头视，满三噀后熟拭之。若病困劣惛冥，无令强起，就视之，惛冥遂不知人，不肯语，以指弹其额，近发际曰：欲愈乎？犹不肯语，便弹之二七日愈，愈即就鬼，受以精实。若脉来迟伏，或如鸡啄，或去此邪物也；若脉来弱，绵绵迟伏，或绵绵不知度数，而颜色不变，此邪病也；脉来乍大乍小，乍短乍长，为祸

脉；两手脉浮之细微，绵绵不可知，俱有阴脉，亦细绵绵，此为阴跷阳跷之脉也。此家曾有病痱风死，苦恍惚亡人为祸也，脉来洪大弱者，社祟；脉来沉沉滴滴，四肢重，土祟；脉来如飘风，从阴趋阳，风邪也；一来调，一来速，鬼邪也；脉有表无里，邪之①□上得鬼病也。何谓表里？寸尺为表，关为里，两头有脉，关中绝不至也，尺脉上不至关，为阴绝；寸脉下不至关，为阳绝，阴绝而阳微，死不治也。

鬼 魅 候

凡人有为鬼物所魅，则好悲而心自动，或心乱如醉，狂言惊怖，向壁悲啼，梦寤喜魇，或与鬼神交通，病苦乍寒乍热，心腹满，短气，不能饮食，此魅之所持也。

中恶病诸候

中恶死候

中鬼邪之气，卒然心腹绞痛闷绝，此是客邪暴盛，阴阳为之隔绝，上下不通，故气暴厥绝如死，良久其真气复生也。而有乘年之衰，逢月之空，失时之和，谓之三虚。三虚而腑脏衰弱，精神微羸，中之则真气竭绝则死。其得瘥者，若余势停滞，发作则变成注。

卒忤死候

犯卒忤客邪鬼气，卒急伤人，入于腑脏，使阴阳离绝，气血暴不通流，奄然厥绝如死状也。良久，阴阳之气和乃苏，若腑脏虚弱者即死。亦有虽瘥而毒气不尽，时发则心腹利②痛，连滞变成注。

魇不寤候

人眠睡则魂魄外游，为鬼邪所魇屈，其精神弱者，魇则久不得寤，乃至气暴绝，所以须傍人助唤，并以方术治之乃苏。

尸 病 诸 候

沉尸候

沉尸者，发时亦心腹绞痛，胀满喘急，冲刺心胸，攻击胁肋，虽歇之后，犹沉痼在人腑脏，令人四体无处不恶，故谓之沉尸。

伏尸候

伏尸者，谓其病隐伏在人五脏内，积年不除，未发之时，身体平调，都如无患，若发动则心腹刺痛，胀满喘急。

阴尸候

阴尸者，由体虚受于外邪，搏于阴气，阴气壅积，初著之状，起于皮肤内，卒有物状似虾蟆，经宿与身内尸虫相搏，如杯大，动摇掣痛不可堪忍，此多因天雨得之，过数日不治即死。

冷尸候

冷尸者，由是身内尸虫与外邪相接引为病，发动亦心腹胀满刺痛，气急，但因触冷即发，故谓之冷尸。

寒尸候

寒尸者，由身内尸虫与外邪相引接所成，发动亦令人心腹胀满刺痛，但以其至冬月，感于寒气则发，故谓之寒尸。

丧尸候

人有年命衰弱，至于丧死之处，而心意忽有所畏恶，其身内尸虫，性既忌恶，便更接引外邪，共为疹病，其发亦心腹刺痛，胀满气急，但逢丧处，其病则发，故谓之丧尸。

尸气候

人有触值死尸，或临尸，其尸气入腹内，与尸虫相接成病，其发亦心腹刺痛，胀满气急，但闻尸气则发，故谓之尸气。

注 病 诸 候

诸注候

凡注之言住也，谓邪气居住人身内，故名为注。此由阴阳失守，经络空虚，风、寒、暑、湿、劳倦之所致也。其伤寒不时发汗，或发汗而不得真汗，三阳传于诸阴，入于五

① 之：此下脱字，诸病源候论作“祟”。
② 利：诸病源候论作“刺”。

脏，不时除瘥留滞，或宿食冷热不调，邪气流注，或乍感生死之气，卒犯鬼物之精，皆能成此病。其变状多端，乃至三十六种，九十九种，而方不皆显其名也。又有九种注，一曰风注，皮肉掣振，或游易不定，一年之后，头发堕落，颈项掣痛，骨立解鸣，两目疼，鼻中酸切，牙齿虫蚀。又云：其病人欲得解头却巾头痛，此名温风；病人体热头痛，骨节两强，此名汗风；或游肿在眼，或在手脚，此名柔风；结或啖食，眠卧汗出，此名水风；或脑转肉裂，目中系痛，不欲闻人语声，此名大风；或不觉绝倒，口有白沫，此名绝风；或被发狂走，打破人物，此名颠风；或叫呼骂詈，独语谈笑，此名狂风；或口噤面㖞泪①，四肢不随，此名寄风；或体上生疮，眉毛堕落，此名纠风；或顽痹如蚊螫，或疮或痒或痛，此名纠②风；或举身战动，或鼻塞，此名罩风。又云：人死三年之外，魂神因作风尘，著人成病，则名风注。二曰寒注，心腹懊痛，呕沫，二年之后，大便便血，吐逆青沫，心懊痛鞕，腹满，腰脊疼强痛。三曰气注，走入神机妄言，百日之后，体皮肿起，乍来乍去，一年之后，满体失颜色，三年之后，变吐作虫难治。四曰生注，心胁痛转移无常，三日之后，体中痛，移易牵掣，冲绞心胁，一年之后，颜目赤，精泽青黑，二年之后，咳逆下痢，变作虫难治。五曰凉注，心下乍热乍寒，一年之后，四肢重，喜卧，噫酢，体常浮肿，往来不时，皮肉黑，羸瘦生澼，目黄，爪甲及口唇青。六曰酒注，体气动，热气从胸中上下，无处不痛，一年之后，四肢重，喜卧，喜哕噫酸，体面浮肿，往来不时。七曰食注，心下鞕痛懊愦彻背，一年之后，令人羸瘦，虚肿先从脚起，体肉变黑，脐内时绞痛。八曰水注，手脚起肿，百日之后，体肉变黄，发落，目失明，一年之后难治，三年身体肿水转盛，体生虫，死不可治。九曰尸注，体痛牵掣非常，七日之后，体肉变白皶，咽喉内吞如有物，两胁里鞕时痛。凡欲知是注非注，取纸覆痛处，烧头发令热，以簇纸上，若是注，发粘著纸，此注气引之也；若非注，发即不著纸。诊其注病，脉浮大可治，细而数难治。

五注候

注者，住也，言其连滞停住，死又注易傍人也。注病之状，或乍寒乍热，或皮肤淫躍，或心腹胀刺痛，或支节沉重，变状多端，而方云三十六种，九十九种，及此等五注病，皆不显出其名，大体与诸注皆同。

生注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人有阴阳不调和，血气虚弱，与患注人同共居处，或看待扶接，而注气流移染易得上，与病者相似，故名生注。

死注候

人有病注死者，人至其家染病，与死者相似，遂至于死，复易傍人，故谓之死注。

邪注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。凡云邪者，不正之气也。谓人之腑脏血气为正气，其风、寒、暑、湿、魅、魆、魍、魉，皆谓为邪也。邪注者，由人体虚弱，为邪气所伤，贯注经络，留滞腑脏，令人神志不定，或悲或恐，故谓之邪注。

气注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也，风邪搏于肺气所为也。肺主气，气通行表里，邪乘虚弱，故相搏之，随气游走冲击，痛无定，所故名为气注。

寒注候

人虚为寒邪所伤，又搏于阴，阴气久不泄，从外流内结积，其病之状，心腹痛而呕沫，爪青，休作有时，至冬便剧，故名为寒注也。

寒热注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注

① 泪：诸病源候论作“戾”。
② 纠：诸病源候论作“蚑”。

易傍人也。阴阳俱虚，腑脏不和，为风邪搏于血气，血者阴也；气者，阳也；邪搏于阴则寒，搏于阳则热，致使阴阳不调，互相乘加，故发寒热去来连年，有时暂瘥而复发，故谓之寒热注。

冷注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。阴阳偏虚，为冷邪所伤，留连腑脏，停滞经络，内外贯注，得冷则发，腹内时时痛，骨节痈疼，故谓之冷注。

蛊注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。蛊是聚蛇虫之类，以器皿盛之，令其自相啖食，余有一箇存者为蛊也，而能变化。人有造作敬事之者，以毒害于它，多于饮食内而行用之。人中之者，心闷腹痛，其食五脏尽则死，有缓有急，急者，仓卒十数日之间便死，缓者，延引岁月，游走腹内，常气力羸惫，骨节沉重，发则心腹懊燠而痛，令人所食之物亦变化为蛊，渐侵食腑脏尽而死，则病流注染著傍人，故谓之蛊注。

毒注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。毒者，是鬼毒之气，因饮食入人腹内，或上至喉间，状如有物，吞吐不出，或游走身体，痛如锥刀所刺，连滞停久，故谓之毒注。

恶注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。恶注者，恶毒之气，人体虚者受之，毒气入于经络，遂流移心腹，其状往来击痛①，不一处，故名为恶注。

注忤候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。忤者，犯也。人有卒然心腹击痛，乃至顿闷，谓之客忤。是触犯鬼邪之毒气，当时疗治虽歇，余毒不尽，留住身体，随血气而行，发则四肢肌肉淫奕，或五内刺痛，时休时作，其变动无常，是因犯忤得之成注，故名为注忤。

遁注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。由人体虚，受邪毒之气，停遁经络脏腑之间，发则四肢沉重，而腹内刺痛，发作无时，病亦无定，以其停遁不差，故谓之遁注。

走注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人体虚，受邪气，邪气随血而行，或淫奕皮肤，去来击痛，游走无有常所，故名为走注。

温注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人有染温热之病，瘥后余毒不除，停滞皮肤之间，流入脏腑之内，令人血气虚弱，不甚变食，或起或卧，沉滞不瘥，时时发热，名为温注。

丧注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人有临尸丧，体虚者则受其气，停经络腑脏，若触见丧柩，便即动，则心腹刺痛，乃至变吐，故谓之丧注。

哭注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人有因哭泣悲伤，情性感动，腑脏致虚，凶邪之气因入腹内，使人四肢沉重，其后若自哭，及闻哭声，怅然不能自禁，持悲感不已，故谓之哭注。

殃注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人有染疫疠之气致死，其余殃不息，流注子孙亲族，得病证状与死者相似，故名为殃注。

食注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人有因吉凶坐席饮啖，而有外邪恶毒之气随饮食入五脏，沉滞在内，流注于

① 痛：诸病源候论此下有“痛”字。

外，使人支体沉重，心腹绞痛，乍瘥乍发，以其因食得之，故谓之食注。

水注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人肾虚受邪，不能通传水液故也。肾与膀胱合，俱主水，膀胱为津液之府，肾气下通于阴，若肾气平和，则能通传水液，若虚则不能通传；脾与胃合，俱主土，胃为水谷之海，脾候身之肌肉，土性本克水，今肾不能通传，则水气盛溢，致令脾胃翻弱，不能克水，故水气流散四肢，内溃五脏，令人身体虚肿，腹内鼓胀，淹滞积久，乍瘥乍甚，故谓之水注。

骨注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。凡人血气虚，为风邪所伤，初始客在皮肤，后重遇气血劳损，骨髓空虚，遂流注停滞，令人气血减耗，肌肉消尽，骨髓间时喁喁而热，或濈濈而汗，柴瘦骨立，故谓之骨注。

血注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人血气虚，为邪所乘故也。心主血脉，心为五脏之主，血虚受邪，心气亦不足，其状邪气与血并心，心守虚恍惚不定，邪并于血，则经脉之内淫奕沉重，往来休作有时，连注不差，故谓之血注。

湿痹注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。凡有人风寒湿三气合至而为痹也。湿痹者，是湿气多也，名为湿痹。湿痹之状，四肢或缓或急，骨节疼痛，邪气往来，连注不差，休作无度，故为湿痹注。

劳注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人大劳虚，而血气空竭，为风邪所乘，致不平复，小运动便四肢体节沉重，虚喁啜乏汗出，连滞不瘥，小劳则极，故谓之劳注。

微注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人血气虚损，为微风所乘，搏人血气，在于皮肤络脉之间，随气游走，与气相击而痛，去来无有常处，但邪势浮薄，去来几微，而连滞不瘥，故谓之微注。

泄注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人腑脏虚弱，真气外泄，致风邪内侵，邪搏于气　乘心之经络，则心痛如虫啮，气上搏喉间，如有物之状，吞吐不去，发作有时，连注不瘥，故谓之泄注。

石注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人血气虚，为风冷邪气客在皮肤，折于血气，或痛或肿，其牢强如石，故谓之石注。

土注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。夫五行金、木、水、火、土，六甲之辰，并有禁忌。人禀阴阳而生，含血气而长，人之五脏，配合五行，土内主于脾气，为五行五脏之主，其所禁忌，尤难触犯。人有居住穿凿地土不择便利，触犯禁害，土气与人血气相感，便致疾病其状土气流注皮肤，连入腑脏，骨节沉重，遍身虚肿，其肿自破，故谓之土注。

饮注候

注者，住也，言其病连滞停住，死又注易傍人也。人饮水浆多，水气不消，停积为饮，而重因体虚受风冷，风冷搏于饮，则成结实，风饮俱乘于腑脏，使阴阳不宣，寒热来往沉滞，积月累时，故名为饮注。

入井冢墓毒气候

凡古井冢及深坑穽中多有毒气，不可辄入，五月六月间最甚，以其郁气盛故也。若事辄必须入者，先下鸡鸭毛试之，若毛旋转不下，即是有毒，便不可入。

治病百法

厥

夫厥之为病，手足及膝下或寒或热也。举世传为脚气寒湿之病，岂知内经中本无脚气。阳气衰于下，则为寒厥，阴气衰于上，则为热厥，热厥为手足热，寒厥为手足寒也。阳经起于足指之表，阴经起于足心之下，阳气盛则足下热，阴气盛则足下寒。热厥者，寒在上也；寒厥者，热在上也。寒在上者，以温齐补肺金；热在上者，以凉剂清心火则愈矣。若尸厥、痿厥、风厥、气厥、酒厥，可一涌而醒，次服降火益水，和血通气之药，使粥食调养，无不痊者。若其余诸厥，仿此行之，慎勿当疑似之间，便作风气，相去邈矣。

经验良方

江西道建昌路新城县坊郭萧成可家，有废枯井一口，久用石片塌盖，伊家人力饶一同何关夜宿于井近。皇庆二年，五月十一日早，因失钞袋，疑在井内，饶一除去井上盖石，用梯下井检寻，何关为饶一无声，亦行下井，此时有鲁胜见，知各人下井，久而不上，说知萧成可，倩邻人丘申将绳吊缚短木一根，令丘申登踏下井看觑，丘申亦无声音，随时牵拽上井，昏迷不省，用冷水救苏，问得才下井内，随时昏迷，不知各人死生，具状告，蒙本县委官同尸亲拆除井畔，篱壁通光，见井内约深丈余，有一人身首，遂用绳吊缚鸡犬，下井试探，良久皆死，募人用雄黄涂身，及调酒服，闭气，以绳吊下井，用布帛兜缚各人身，尸上来，检覆得身尸青黑，无痕伤，此时疑信为无证据，唤令官医管句程英孙检阅到医书传信适用方内一项，该夏月不可淘井，多致杀人，宜先以鸡毛放井中试之，如摇动，不肯便下，是有毒气，不可入，古冢亦然，五月七月尤甚，如已中毒，以水噀面，并含水调雄黄末一二钱服。又圣济总录第一百卷内，中恶论曰：志弱心虚，精神失守，忤犯恶气，令人心腹暴痛，闷乱如死，无所觉知，故曰中恶。又曰：卒忤，盖阴阳否隔，气道厥逆，上下不通，阳气散乱，故不知人也。气还则生，不还则死，久不已，则变注。又卒死论曰：缘人有三虚，一谓乘年之衰，二谓逢月之空，三谓失时之和。贼风鬼邪之气，乘虚而入，故令阴气偏竭于内，阳气阻隔于外，二气壅闭，不得升降，厥气上行而暴绝也。气还则复生，不还则死。内经曰：出入废则神机化灭，升降息则气立孤危，盖谓是也。以此参详，饶一等身死，别无其余冤滥不明情节，委中阴毒致命，行移各处谕戒，因见医书议论，姑述之。

寿域神方

救生符法

金匮方

三物备急丸方：见千金，司空裴秀为散用亦可，先和成汁，乃倾口中，令从齿间得入，至良验。

大黄一两　乾姜一两　巴豆一两，去皮心，熬，别研如脂

右药各须精新，先捣大黄、乾姜为末，研巴豆内中，合治一千杵，用为散，蜜和丸亦佳，密器中贮之，莫令歇。主心腹诸卒暴百病。若中恶客忤，心腹胀满，卒痛如锥刺，气急口噤，停尸卒死者，以缓水若酒服大豆许三四丸，御医撮药丸如桐子大，或小豆大，服三丸，老少量之。或不下，捧头起灌，令下咽，须臾当瘥，如未瘥，更与三丸，当腹中鸣，即吐下便瘥，若口噤，亦须折齿灌之。撮下此下云：忌芦笋、猪肉、冷水、肥腻，此药或为散，然不及丸也。

救卒死方：肘后方救卒死，或先病痛，或常居寝卧奄忽而绝，皆是中恶救之方，下四方同。

薤捣汁，灌鼻中。卫生易简方同。

又方：雄鸡冠肘后方丹雄鸡。割取血，管吹内鼻中。圣惠方治卒死中恶，及尸厥方，以雄鸡头取血，以涂其面，乾复涂之。

又方：猪脂如鸡子大，苦酒一升，圣惠方一合。煮沸，灌喉中。肘后方同。

又方：鸡肝及血涂面上，以灰围四旁，立起。肘后方同。

又方：大豆二七粒，以鸡子白并酒和，尽以吞之。肘后方同。千金方治中恶方，大豆二七粒，为末，鸡子黄并酒相和，顿服。

救卒死而壮热者方：

矾石半斤，以水一斗半，圣惠方二斗。煮消，以渍脚，令没踝。肘后方同。

救卒死而目闭者方：

骑牛临面，捣薤汁灌耳中，吹皂荚末鼻中，立效。肘后方同。

救卒死而张口反折者方：肘后方救卒死而张目及舌者。

灸手足两爪后十四壮了，饮以五毒诸膏散，有巴豆者。

救卒死而四肢不收，失肘后方作矢。便者方：

马屎一升，水三斗，煮取二斗以洗之，又取牛洞稀粪也。一升，温酒灌口中，灸心下一寸，脐上三寸，脐下四寸，各一百壮，瘥。

救小儿卒死而吐利，不知是何病方：

狗屎肘后方马矢。一丸，绞取汁以灌之。肘后方吞之。无湿者，水煮乾者取汁。

尸蹶，脉动而无气，气闭不通，故静而死也，治方：三因方、得效方、名内鼻散。

菖蒲屑得效方二字内鼻两孔中，吹之。今人以桂屑著舌下。肘后方同。

又方：剔取左角发方寸，肘后方方二寸。烧末，酒和，灌令入喉，立起。

救卒死，客忤死，还魂汤主之方：

千金方云主卒忤鬼击飞尸，诸奄忽气绝，无复觉，或已无脉，口噤，拗不开，去齿下汤，汤下口，不下者，分病人发左右，捉揄肩引之，药下，复增取一升，须臾立苏。肘后方卒中恶，短气欲死。

麻黄三两，去节，一方四两　杏仁去皮尖，七十箇　甘草一两，炙。千金用桂心二两

右三味，以水八升，煮取三升，去滓，分令咽之，千金方分三服。通治诸感忤。

又方：肘后方、卒中恶，短气欲死。

韭根一把　乌梅二七[1]箇　吴茱萸半升，炒　肘后方半斤

右三味，以水一斗煮之，以病人槽内中。三沸，栝浮者生，沉者死，煮取三升，去滓，分饮之。

千　金　方

飞尸鬼疰

凡诸心腹痛服众方，热药入腹，寂然不动，但益气息急者，此尸疰病也。宜先服甘草汁一升，消息少时，服瞿麦汤，尽一剂得下，便觉稍宽，并暴症坚结宿食，及女人血

1　七：金匮作"十"

坚痛发作无定者，神良。

五疰汤：　治卒中贼风，遁尸鬼邪，心腹刺痛，大胀急方。

大黄　甘草 各三两　当归　芍药 各二两　乌头 十枚　生姜　蜜 各一斤　桂心 四两

右八味，㕮咀，别渍大黄，以水九升，煮取三升，乌头别内蜜中煎令得一升，拌[1]汤中，去滓，分服三合，如人行三[2]十里，久，更进一服，日三，不知，加至四合。

蜈蚣汤：　治恶疰邪气往来，心痛彻背，或走入皮肤，移动不定，苦热，四肢烦疼，羸乏短气方。

蜈蚣 一枚　牛黄 一分　大黄 二两　丹砂　人参 各三分　细辛　鬼臼　当归　桂心　乾姜 各一两　黄芩　麝香 各半两　附子 四枚

右十三味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，下牛黄、麝香末，分三服。

治卒中恶，贼风寒冷入腹便绞痛，或飞尸、遁尸钱[3]作无时，抢心，胸满胁痛如刀刺，口噤者方：

甘草　乾姜　茯苓　乾地黄　羊脂　当归　细辛 各一两　芍药　吴茱萸　桂心 各二两　栀子仁 十五枚

右十一味，㕮咀，以水八升，煮取三升，去滓，内脂烊尽，分三服。欲利者，加大黄三两。

治卒中恶风，角弓反张，或飞尸遁尸，心腹绞痛者方：

乾地黄　茯苓　芎劳　当归　甘草 各一两　吴茱萸　桂心　乾姜　芍药 各二两　栀子仁 十四枚

右十味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服。痛甚者，加羊脂三两，当归、人参、芍药各一两，心腹坚急，加大黄三两。

桃皮汤：　治中恶气，心腹痛，胸胁胀满，短气方。

桃白皮 一握，东引者　真珠　附子 各一两　栀子仁 十四枚　当归 三两　吴茱萸　豉 各五合　桂心 二两

右八味，㕮咀，以水五升，煮取二升，去滓，内真珠末，分作二服。一方无当归，以下四味。

桃奴汤：　治中恶，诸尸[4]蛊疰，心腹卒绞痛方。

桃奴　当归　人参　乾姜 各二两　芎劳　甘草 各三两　丹砂　麝香　茯苓　犀角　鬼箭羽　桂心 各一两

右十二味，㕮咀，以水九升，煮取二升半，去滓，分二[5]服，未食服。大便不通，腹满者，加大黄三两，芒消二两。胡洽有雄黄一两，无丹砂、芎劳。

治卒中风寒冷，温气入腹，虚胀急满，抢心，胸胁叉痛，气息不通，脉弦紧，汗不出，及得伤寒方：

吴茱萸　当归　麻黄　独活　甘草　桔梗　茯苓 各二两　桂心　青木香　石膏　大黄　犀角 各三两

右十二味，㕮咀，以水九升，煮取三[6]升，分三服，日三。

治风冷气入腹，忽绞痛，坚急如吹，大小便闭，小腹有气结如斗大，胀满起，其脉弦老者，沉迟方：

瞿麦　当归　猪苓　鬼箭羽　桔梗　防己　海藻　吴茱萸　芎劳 各二两　桂心　大黄 各三两　一用犀角 二两

右十一味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。

治诸杂疰相连续死，亦治三十年众疰方：

桃根白皮一斤，㕮咀，以水二斗，煮取一斗，去滓，分八九服，须令二日服尽。崔氏用桃根白皮治疰在心腹痛不可忍者。

又方：　捣桃仁二七枚，研，酒服。

又方：　小芥子末，鸡子白和服。

1　拌：备急千金要方作“投”。
2　三：备急千金要方作“二”。
3　钱：备急千金要方作“发”。
4　诸尸：备急千金要方作“恶气”。
5　二：备急千金要方作“三”。
6　三：备急千金要方作“六”。

尸疰鬼疰者，即五尸之中尸疰又挟诸鬼邪为害者也。其变动乃有三十六种，至九十九种，大略令人寒热淋沥，沉沉默默，不的知其所苦，而无处不恶，累年积月，渐就顿滞，以至于死，死后复注，易傍人，乃至灭门，觉如[1]候者，宜急疗之之方：

獭肝一具，阴乾，治下筛，水服一方寸匕，日三，如一具不瘥，更作。

小附著散：　治飞尸贼风，发时急痛，不在一处，针则移，发一日半日乃瘥，须臾复发者方。

细辛　甘草一作莽草　天雄各一分　桂心三分　附子　乌头　乾姜各一两　雄黄　真珠各半两

右九味，治下筛，酒服方寸匕，不知稍增，以知为度。胡洽有蜀椒四分，不用桂心、附子。

大附著散：　治五尸疰忤，与前状同者方。

黄芩　山[2]跋　椒目　细辛　雄黄　乾姜　黄连各一两　金牙　犀角　麝香　牛黄各一分　天雄　桂心各半两　真珠三分　蜈蚣一枚

右十五味，治下筛，酒服一钱匕，日三，以知为度。

大金牙散[3]　治一切疰病。方见杂病门。

金牙散：　治鬼疰风邪，鬼语尸疰，或在腰脊胸胁，流无常处，不喜见人，志意不定，面脱色，目赤鼻张，唇乾甲黄者方。

金牙　雄黄　铁精　野葛　露蜂房　芎藭　大黄　甘草　曾青　蛇蜕皮　真珠　丹砂　茵茹　乾漆各一分　石长生　狸骨一作鹳骨　桔梗　鬼臼　鬼箭羽　鬼督邮　椒目　乌头　狼毒　芜荑　藜芦　雷丸　鳖甲　滑石各二分。一作消石　毒公[4]　胡燕屎　牛黄各三[5]分　人参　狼牙　寒水石　桂心各四分　石膏五分　蜈蚣　蜥蜴　附子各一枚　蜣螂　亭长各七枚　芫青　徐长卿　斑猫各十四枚　贝母二枚

右四十五味，治下筛，先食，以酒服一刀圭，日再，不知渐加之，虫随大小便出。

崔氏名蜀金牙散。

白术散：　治风入脏腑闷绝，常自躁痛，或风疰入身，冷疰、鬼疰、飞尸、恶气肿起，或左或右，或前或后，或内或外，针灸流移，无有常处，惊悸腹胀，气满[6]心，头痛，或恍惚悲惧，不能饮食，或进或退，阴下湿痒，或大便有血，小便赤黄，房中劳极。

白术十四枚　附子　秦艽　人参　牡蛎　蜀椒　细辛　黄芩　芎藭　牛膝各三分　乾姜　桂心　防风各五分　茯苓　桔梗　当归　独活　柴胡各四分　乌头　甘草　麻黄　石南　莽草　栝蒌根　天雄　杜仲各二分

右二十六味，治下筛，平旦酒服五分匕，讫如人行七里久，势欲解，更饮酒五合为佳。

太乙备急散：　治卒中恶，客忤五尸入腹，鬼刺鬼痱，及中蛊疰，吐血下血，及心腹卒痛，腹满，伤寒热毒病六七日方。

雄黄　桂心　芫花各二两　丹砂　蜀椒各一两　藜芦　巴豆各一分　野葛三分　附子五分

右九味，巴豆别治如脂，余合治下筛，以巴豆合和更捣，合和调置铜器中密贮之勿泄，有急疾，水服钱五匕，可加至半钱匕，老小半之。病在头当鼻衄，在膈上吐，在膈下利，在四肢当汗出，此之所为，如汤沃雪，手下皆愈，方宜秘之，非贤不传。

龙牙散：　治百疰邪鬼[7]飞尸万病方。

龙牙　茯苓各二两半　雄黄　枣膏　芍药各五分　乾地黄　石解[8]　胡燕屎各三分　鬼箭羽　乌头　羌活　露蜂房　曾青　真珠　桂心　杏仁　防风　桃奴　鬼臼　鹳骨各一两　人参　大黄各一两半　白术二两　苏子四合　铜镜鼻　甘草　橘皮　芎藭　鬼督邮　远志　鳖甲各半两　狸阴二具　蜈蚣一枚

右三十三味，治下筛，酒服一刀圭，以

1　如：备急千金要方此下有“此”字。
2　山：备急千金要方作“由”。
3　大金牙散：方见本书卷一百九十五杂病门一。
4　公：备急千金要方此下注有“三分”二字。
5　三：备急千金要方作“二”。
6　满：备急千金要方此下有“叉”字。
7　鬼：备急千金要方作“气”
8　解：备急千金要方作“斛”

知为度。当有虫从大便出。

治鬼疰、蛊疰、毒气变化无常者方：

犀角　麝香　丹砂　雄黄　蜈蚣　鲛鱼皮　丁香　鹿角　龙骨　蘘荷根　蜀椒　乾姜 各一分　贝子十枚

右十三味，治下筛，酒服方寸匕，加至二匕，日三。

备急散[1]：治卒中恶风，气忤迷绝不知人。方见杂病门、三味备急丸是。

治暴心痛，面无颜色欲死者方：

以布裹盐，如弹丸大，烧令赤，置酒中消服之，利即愈。

治蛊疰方：

烧猫儿屎灰，水服之。用雄猫儿。

墨奴散：　治卒得恶疰腹胀方。

釜下墨一合　盐二合

右二味合治，以水一升半，煮取八合，一服令尽，须臾吐下即瘥。

治哭疰方：

梳齿间，刮取垢，水服之。

又方：

乱发一两　腊月猪脂一合

右二味，取猪脂煎发令消烊，服之虫死矣。

又方：　熬大豆，帛裹熨之。

治一切病食疰方：凡食上得病，名为食疰。

取釜下土鸡子大，为末，酢浆清一升和服之，行五十步，吐即瘥。

又方：还取本食种数多少相似各少许，和合布裹烧灰，加②杏仁大，水服之。

鹳骨丸：　治遁尸、飞尸、积聚，胸痛连背，走无常处，或在脏，或肿在腹，或奄奄然而痛者方。

鹳骨三寸　丹砂一作丹参　牡蛎一作牡丹　雄黄　莽草各四分　藜芦　桂心　野葛各二分　斑猫　芫青各十四枚　巴豆四十枚　蜈蚣一枚

右十二味为末，蜜丸如小豆，每服二丸，日三，以知为度。

蜥蜴丸：　治症坚水肿，飞尸、遁尸，寒尸、丧尸，尸注、骨血相注，恶气鬼忤，蛊毒，邪气往来，梦寐存亡，流饮结积，虎狼所啮，猘犬所咋，鸩毒入人五脏，服药以杀其毒，毒即消，妇人邪气鬼忤亦能遣之之方。方与积聚门重。

蜥蜴　蜈蚣各二枚　虻虫　杏仁各三十枚　地胆五十枚　蠹虫四十枚　蜣螂十四枚　朴消　巴豆各七分　泽漆　鬼督邮　桑赤鸡　桃奴　犀角各二分　乾姜四分　虎骨六分　甘草一两　芍药　甘遂各五分　款冬花三分

右二十味，别治巴豆、杏仁如膏，内诸药末研调下蜜，捣二万杵，丸如麻子大，食前服三丸，日一，不下加之。不取吐下者一丸，旦服。有人风冷注癖坚二十年得愈。

桔梗丸：治毒疰、鬼疰、食疰、冷疰、痰饮、宿食不消、酒癖诸病。

桔梗　藜芦　皂荚　巴豆　附子各二两

右五味为末，蜜和捣万杵，丸如梧子，宿不食，平旦饮服二丸，仰卧服，勿眠，至食时，膈上吐，膈下下，去恶物如科斗虾蟆子，或长一二尺，下后当大虚，口乾可作鸡羹，饮五合，太极饮食粥一升，三四日病未尽，更服，忌如药法。

十疰丸：　治十种疰，气疰、劳疰、鬼疰、冷疰、生人疰、死人疰、尸疰、食疰、水疰、土疰等方。

雄黄　巴豆各二两　人参　甘草　麦门冬细辛一作藁本　桔梗　附子　皂荚　蜀椒各一两

右十味末，蜜丸如梧子，空腹服五丸，日再，稍加，以知为度。

太乙神明陷冰丸：　治诸病，破积聚，心下支满，寒热鬼疰，长病咳逆唾噫，辟除众恶鬼，逐邪气鬼击，客忤中恶，胸中结气、咽中闭塞、有进有退，绕脐绞痛，恻恻随上下，按之挑手，心中愠愠，如有虫状，毒注相染，甚至灭门者方。

雄黄　桂心　丹砂　矾石一作矾石　藜芦

1　备急散：方见本书卷一百九十五杂病门一。
2　加：备急千金要方作“取”。

大黄 各一[1]两　芜青 五枚　真珠　附子 各一两半　麝香　人参　犀角　鬼臼　射罔　牛黄 各一两　蜈蚣　蜥蜴 各一枚　乌头 八枚　杏仁 三十枚　斑猫　椁鸡　地胆 各七枚　当归 三两　巴豆 一分

右二十四味为末，蜜和，捣三万杵，丸如小豆，先食服二丸，日再，不知稍增，以药二丸著门上，令众邪不近，伤寒服之无不愈。若至病家及视病人，夜行独宿，服二丸，众邪[2]不能近也。胡洽无元青、桂心、真珠、麝香、人参、犀角、乌头、射罔、蜥蜴、椁鸡、牛黄、当归，只十二味，与积聚门重。

江南度世丸：　治万病症结，积聚伏尸，长病寒热，疰气流行皮中，久病著床，肌肉消尽，四肢烦热，呕逆不食，伤寒时气，恶疰汗出，口噤不开，心痛方。

蜀椒 三两　人参　细辛　甘草 各二两　茯苓　真珠　大黄　乾姜　丹砂　野葛　桂心　雄黄　麝香　鬼臼 各一两　乌头　牛黄 各二分　附子　紫菀 各六分　巴豆 六十枚　蜈蚣 二枚

右二十味为末，蜜丸如小豆，饮服二丸，加至四丸，日二。加獭肝一具，尤良。

大度世丸：　治万病，与前状同者方。

牛黄　大黄　雄黄　细辛　附子　真珠　甘草　人参　射罔　丹砂　鬼臼　莽草 各一两　蜀椒　麝香　鬼箭羽　茯苓　桂心　紫菀 各二两　乾姜 三两　野葛 一尺　蜥蜴　蜈蚣 各一枚　地胆 五十枚　元青 二十枚　椁鸡 三[3]十枚　巴豆仁 八十枚

右二十六味末，蜜丸如小豆，饮服二丸，日二，先食服之。

治疰病相染易及霍乱中恶，小儿客忤长病方：

獭肝 一具　蜈蚣 一枚　麝香 二[1]分　雄黄　莽草　丹砂　鬼臼　犀角　巴豆　大黄　牛黄 各一两

右十一味末，蜜丸如麻子，空腹服二丸，至三丸，以知为度。

雷氏千金丸：　治行诸气，宿食不消，饮食中恶，心腹痛如刺及疰方。

消石 三分　大黄 五分　桂心　乾姜 二两　巴豆仁 六十枚

右五味为末，捣三千杵，蜜丸如大豆，服二丸，神验无比。已死者，折齿灌之。

治卒得尸疰毒痛往来方：

杏仁　乱发灰 各等分

右二味，研如脂，丸如梧子，每服，酒下三丸，日三。姚氏[5]猪膏和丸。

治遁尸尸疰，心腹刺痛不可忍者方：

桂心　乾姜 各一两　巴豆仁 二两　圣惠方一枚，去皮心、研，纸裹压去油

右三味，治下筛，以上酢和如泥，傅病上，乾即易之。

治遁尸尸疰，心腹及身有痛处，不得近者方：

取艾小挼令碎，著痛上厚一寸余，热汤和灰令强热置艾上，冷即易，不过二三度瘥。

治遁尸飞尸，又治暴风毒肿流入四肢头面方：

白芥子 圣惠方无白字。一升，蒸熟捣，以黄丹二两搅和，分作两分，用疏布袋盛，更蒸使热，以薄痛上，当更迭蒸袋，常使热薄之，如此三五度即定。

治人皮肤中痛，名曰疰疰方：

醋和燕窠土傅之。

治走疰方：

烧车钉令热，暂入水，以湿布裹熨病上。圣惠方同。

治三十年气疰方：

豉心 半升　生椒 一合

右二味，以水二升，煮取半升，适寒温，用竹筒缩取汁，令病者侧卧，手擘大孔射灌之，少时当出恶物。此法垂死悉治得瘥，百千不可具说。

1　一：备急千金要方作"二"。
2　邪：备急千金要方作"鬼"。
③　三：备急千金要方作"二"。
④　二：备急千金要方作"一"。
⑤　氏：备急千金要方此下有"以"字。

卒　死

治卒死无脉，无他形候，阴阳俱竭故也。治之方：

牵牛临鼻上二百息，牛舐必瘥。牛不肯舐，著盐汁涂面上，牛即肯舐。山居四要、寿域神方、卫生易简方、备预百要方同。

又方：　牛马屎绞取汁饮之，无新者，水和乾者亦得。肘后方云：乾者以人溺解之，此扁鹊法。

又方：　炙熨斗熨两胁下。备预百要方同。解[1]急方云：又治尸厥。

治屡死不自觉者方：

慎灯火，勿令人手动，牵牛临其上即觉。若卒不能语，取东门上鸡头为末，以酒服之。

治卒魇死方：　捣韭汁，灌鼻孔中，经验秘方、急救仙方、卫生易简方、备预百要方、千金月令韭汁灌鼻孔。剧者灌两耳。张仲景云：灌口中。

治鬼魇不悟方：

伏龙肝为末，吹鼻中。备预百要方同。

又方：　肘后方救卒死，或先病痛，或常居寝卧，奄忽而绝，皆是中恶救之方。皂荚为末，如大豆许，吹鼻中，嚏则气通，起死回生。集验方云：治中恶。圣惠方同。

辟魇方：

雄黄如枣大，圣惠方、肘后方枣核大。系左腋下，圣惠方左臂。令人终身不魇。张仲景云：男左女右。

治中恶方：　肘后方、经验秘方、烟霞圣效方、寿域神方救卒死，或先病痛，或常寝卧，奄忽而绝，皆是中恶救之方。

葱心黄刺鼻孔中，千金月令刺鼻入七分。血出愈。肘后方云：入七八寸，经验秘方、六七寸、寿域神方五寸。无苦，使目中血出佳。圣效方深入六七寸，令口中血出。崔氏云：男左女右。神方此下云：用葱管吹其两耳、两鼻孔中。

又方：　使人尿其面上可愈。备预百要方同　圣惠方卒死中恶及尸瘴方：用小便灌其面，寿域神方灌其口。数即能回语，此是扁鹊法。肘后方同。

治中恶并蛊毒方：

冷水和伏龙肝如鸡子大，服之必吐。

又方：　温二升猪[2]□顿服之。

又方：　车轧脂如鸡子大，酒服。

治卒忤方：　此病即今人所谓中恶者，与卒死鬼击亦相类为治，皆参取而用之。

盐八合，以水三升，煮取一升半，分二服，得吐即愈。备急方云：治鬼击。若小便不通，笔头七枚烧作灰末，水和服之即通。

又方：　犊子屎半盏，肘后方一升。酒三升，煮服之，亦治霍乱。肘后方云：治鬼击，大牛亦可用。

又方：　书墨为末，水服一钱匕。

又方：　腊月野狐肠烧末，以水服方寸匕，圣惠方水调一钱服之。死鼠灰亦佳。圣惠方烧灰细研，水调一钱服之。　卫生易简方治卒暴亡，用腊月狐胆、温汤研，灌入喉中即活。若移时，救无及矣。

还魂汤：　治卒感忤，鬼击飞尸，诸奄忽气绝，无复觉，或已死绞，□[3]口噤不开，去齿下汤，汤入口不下者，分病人发左右捉踏肩引之药下，复增，取尽一升，须臾立苏方。

麻黄三两　寿域神方去根节　桂心二两　神方肉桂一两，去粗皮　甘草一两　神方无　杏仁七十粒　神方去皮尖

右四味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服。神方分作三次、热服。肘后方云：张仲景方无桂心，只三味。　神方又云：若口噤不开，汤药不入者，用竹管盛药灌，从两鼻入即省，不省，再服。

治卒中鬼击及刀兵所伤，血漏腹中圣惠方血满肠中。不出，烦满欲绝方：

雄黄粉圣惠方一两，细研如粉。酒服一刀圭，圣惠方以温酒调一钱服。寿域神方热酒调下方寸匕。日三，血化为水。

治鬼击病方：　鬼击之病，得之无渐，卒著人，如刀刺状，胸胁腹内绞急切痛，不可抑按，或即吐血，或鼻口血出，或下血，

1　解：备急千金要方作“备”。
2　猪：此下脱字，备急千金要方作“肪”。
3　□：备急千金要方无此字。

一名鬼排。　圣惠方卒中鬼击，及刀兵所伤，血满肠中不出，烦闷欲死方。

鸡屎白 如枣大　圣惠方一两，微炒　青花麻 一把　圣惠方一握

右二味，以酒七升，煮取三升，　圣惠方酒三升，煮取一升。热服，须臾发汗，若不汗，熨斗盛火炙两胁下，使热汗出愈。

又方：　艾如鸡子大　肘后方、寿域神方鸭子大。三枚，以水五升，　神方五盏。煮取二升，　神方二盏。顿服。　得效方熟艾如拳大，水五盏，煮三杯，频服。　经验秘方良方同。　圣惠方治鬼神所击，诸术不治，熟艾如鸭子大二枚，水一盏，煮取五分，去滓，顿服。

又方：　吹酢少许鼻中。　肘后方以醇酒吹内两鼻中。　寿域神方同。　备预百要方滴两耳。　圣惠方治鬼神所击，诸术不治，用醇醋滴两鼻中。

治五绝方：　夫五绝者，一曰自缢，二曰墙壁压迮，三曰溺水，四曰魇寐，五曰产乳绝。

取半夏一两，细下筛，吹一大豆许内鼻中即活。　管见大全良方、急救仙方同。心下温者，一日亦可治。　直指方水丸，风乾入鼻，气回即活。　经验秘方救卒暴死及生产危困者，半夏末少许，吹入鼻中。

千金月令

主魇不寤法：　凡常卧不宜仰卧，以手覆心则魇。暗中著魇，不得以火照之，明中著魇，则不得灭其火。凡人著魇，亦不得急呼之，但捻下心上手，然慢慢唤觉。凡好魇，宜服桃仁，熬去皮尖，三七枚，以小便下之，又取皂荚末吹鼻中。

主卒中恶，以赤马粪，新汲水，掏取汁灌之，又灸手足甲后二七壮。

主中恶心痛方：

右以苦参一两，酒一升半，煮取八合，乘热顿服吐。

圣惠方[1]

治诸尸诸方

夫人身内，自有三尸诸虫，与人俱生，而主忌[2]恶能，与鬼灵相通，常接引外邪，为此患害。其发作之状，或沉沉默默，不的知所苦，而无处不恶，或腹痛胀急，或磊块踊起，或牵引腰脊，或精神杂错，变状多端，其病大体略同，而有小异，以一方共治之者，故名诸尸也。

治诸尸寒热疰气，流行皮中，久病著床，肌肉枯尽，四肢烦热，呕逆不食，伤寒时气，恶疰忤，口噤不开，心痛，川椒丸方：

川椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗　人参 三分，去芦头　麝香 一分，细研　细辛 三分　甘草 半两，炙微赤，锉　川大黄 一两，锉碎，微炒　紫菀 半两，去苗土　乾姜 一分，炮裂，锉　赤茯苓 三分，细研　附子 半两，炮裂，去皮脐　真珠 一分，细研　朱砂 一分，细研　野葛 一分　川乌头 一两，炮，去皮脐　桂心 三分　雄黄 一分，细研　蜈蚣 一枚，微炙去足　鬼臼 一分，去须　巴豆 三十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入研了药及巴豆，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如绿豆大，每服不计时候，以暖酒下三丸。

治诸尸及中恶疰忤，不惝之病，牛黄丸方：

牛黄 一分，细研　川大黄 三分，锉碎，微炒　雄

1　二：备急千金要方作“一”

2　主忌：太平圣惠方作“此虫忌血”

黄 一分，细研 附子 一分，炮裂，去皮脐 真珠 一分，细研 甘草 一分，炙微赤，锉 细辛 一分 人参 一分，去芦头 朱砂 一分，细研 鬼[1] 一分，去须 莽草 一分，微炙 川乌头 一分，炮裂，去皮脐 麝香 半两，细研 川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗 紫菀 半两，洗去苗土 巴豆 二十枚，去皮心，研，纸裹压去油 鬼箭羽 半两 赤茯苓 半两 桂心 半两 乾姜 三分，炮裂，锉 地胆 五枚，糯米拌炒令黄色，去翅足 野葛 一分 芫青 七枚，糯米拌炒令黄色，去翅足 蜥蜴 一枚，微炙 雄鸡 半两，微炒

右件药，捣罗为末，入研了药及巴豆，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如绿豆大，每服不计时候，以温酒下三丸。

治诸尸百病、恶气，腹内疼痛、毒肿，宜服犀角丸方：

犀角屑 半两 天雄 半两，炮裂，去皮脐 鬼臼 半两，去须 桂心 半两 莽草 半两，微炙 真珠 半两，细研 川大黄 半两，锉碎，微炒 雄黄 半两，细研 蜈蚣 五节，微炙 贝齿 五枚，烧赤 川乌头 半两，炮裂，去皮脐 麝香 一分，细研 巴豆 十五枚，去皮心，研，纸[2]压去油 羚羊角屑 半两

右件药，捣罗为末，入研了药及巴豆，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每空腹以粥饮下一丸，渐增至二丸。卒腹痛飞尸，服大豆大一丸；若恶气肿，以醋和涂之甚良，以囊盛之，男左女右，系之臂上，祛邪气极效。

治诸尸，玉壶丸方：

雄黄 半两，细研 附子 半两，炮裂，去皮脐 藜芦 半两，去芦头，微炙 矾石 半两，黄泥裹，烧半日，细研 朱砂 一两，细研，水飞过 巴豆 半两，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，以王相日，令童子齐戒，天晴明时合之，捣罗为末，入巴豆研了药，更研令匀，炼蜜和捣一二千杵，丸如绿豆大，瓷盒盛，安清静处收，每服不计时候，以温酒下三丸。

治诸尸蛊疰，中恶客忤，心腹刺痛，宜服朱砂丸方：

朱砂 一两，细研，水飞过 乾姜 半两，炮裂，锉 芎藭 半两 芫花 三分，醋拌，炒令乾 桂心 一两 赤芍药 一两 川乌头 三分，炮裂，去皮脐 巴豆 二十枚，去皮心，研，纸裹压去油 野葛 半两 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣罗为末，入巴豆、朱砂，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三丸，或粥饮下亦得。

又方：

雄黄 一两，细研 大蒜 一两，煨熟

右件药，同研和丸，如弹子大，以热酒二合，研服一丸，须臾当瘥，未瘥，再服之。

又方：

乾姜 一两，炮裂，锉 桂心 三分 附子 一两，炮裂，去皮脐 巴豆 三十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆，都研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如小豆大，每以暖酒下二丸，不计时候服。

治诸尸症积及中恶心痛，蛊疰鬼气，宜服雄黄丸方：

雄黄 细研 真珠 细研 白矾 烧令汁尽 牡丹 附子 炮裂，去皮脐 藜芦 去芦头，炙 桂心 已以各一两 蜈蚣 一枚，微炙，去足 巴豆 半两，去皮心，细研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入研了药及巴豆，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三丸。

治诸尸鬼疰，中恶心痛，赤芍药丸方：

赤芍药 一两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒 朱砂 半两，细研 川乌头 半两，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，炮裂，锉 川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗 桂心 一两

右件药，捣罗为末，入朱砂研令匀，炼蜜[3]□，捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以暖酒下十丸。

又方：

雄黄 一两，细研 酥 一两

① 鬼：太平圣惠方此下有“臼”字。
② 纸：太平圣惠方此下有“裹”字。
③ 蜜：此下脱字，太平圣惠方作“和”。

右件药相和，丸如弹丸大，内二合热酒中，研服之，须臾再服瘥。已有尸疹者，常蓄此药甚良。

又方：

乾姜 半两，炮裂，锉 桂心 半两 盐 一钱，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以新汲水调下一钱。

又方：

猪肪脂 二两 醋 二合

右件药，先煎脂令小沸，去滓，投醋入相和令匀，顿服。

又方：

白蒺藜 四两，微炒，去刺

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下三十丸。

又方：掘地作坑子，可深五七寸，内水满中，熟搅取汁服之。

又方：

桂心 一两 乾姜 一两，炮裂，锉 巴豆 三枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣细罗为散，以醋和如泥，用傅尸处，燥则易之。

又方：

乌臼根皮 一斤，锉 朱砂 二两，细研，水飞过

右件药，用水五升，先煮乌臼根令浓，去滓，不计时候，用汁一合，调下朱砂一钱。

又方：

忍冬茎叶 三斤，锉

右以水一斗，煮取三升，去滓，不计时候，温服一合。

又方：

乱发灰 一两，细研 桂心 半两 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，同细研，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以暖酒下五丸。

又方：

龙骨 三分 藜芦 半两，去芦头，微炙 巴豆 一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，炼蜜和丸，如麻子大，每服空腹，以井华水下一丸。

又方：

蜀漆叶 二两

右捣罗为末，以暖酒调下一钱。

又方：

鳖肝 一具

右熟煮，切，用蒜韭同食之。

又方：

鳖头 一枚，烧为灰，研作末

右分为三服，用新汲水调之。

又方：取鸡子一枚，打破，生吞之，已困者，内喉中，摇头令下，即瘥。

又方：商陆根切炒，以囊盛，更番熨患处，如冷，复易之。

治飞尸诸方

夫飞尸者，发无由渐，忽然而至，若飞走之急疾，故谓之飞尸。其状心腹刺痛，气息喘急，胀满上冲心胸也。

治飞尸，在人皮中，又名恶脉，又名贼风。发时头痛，不在一处，针灸则移，发时一日半日乃微瘥，须臾复发，细辛散方：

细辛 一两 天雄 三分，炮裂，去皮脐 莽草 一分，微炙 桂心 三分 附子 一两，炮裂，去皮脐 乾姜 一两，炮裂，锉 真珠 半两，细研 川乌头 一两，炮裂，去皮脐 雄黄 半研[1]细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以暖酒调下一钱。

治飞尸，其状心腹刺痛，气息喘急，胀满，上冲心胸，瓜蒂散方：

瓜蒂 一分 赤小豆 一分，炒熟 雄黄 半两，细研入

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以暖酒调下半钱。

治飞尸，走马散方：

巴豆 二枚，去皮心，研，纸裹压去油 杏仁 二枚，汤浸，去皮尖，双仁

1 研：太平圣惠方作“两”。

右件药，以绵裹捶烂，投入二合汤中，以指捻取白汁，便饮之，食顷，当下恶物，老小以意量之，如恶物未下，即再服。肘后方此下云：通治诸飞尸鬼击。

治飞尸疾肿，光如油色，走无定处，宜服朱砂散方：

朱砂一两，细研，水飞过 黄连一两，去须 黄柏一两，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，入朱砂更研令匀，每服不计时候，以热酒调下二钱。

治飞尸、遁尸、寒尸、百疰、尸疰、恶气、鬼忤、蛊毒，邪气往来，留饮结积，妇人邪鬼忤之，蜥蜴丸方：

蜥蜴一枚，微炙 地胆二十五枚，糯米拌炒令黄色，去翅足 蜚虫二十枚，微炒 杏仁七枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 虎头骨三分，涂酥炙令微黄 桃仁一分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒令微黄 川朴消三分 虹虫十五枚，炒令微黄 泽漆一分 赤芍药半两 甘草半两，炙微赤，锉 犀角屑一分 鬼督邮一分 桑赤鸡一分，微炙 款冬花半两 乾姜半两，炮裂，锉 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 甘遂半两，煨微黄 蜣螂七枚，去翅足，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以暖酒下三丸。

治一切劳疾，飞尸鬼疰等，鬼臼丸方：

鬼臼半两，去须 川升麻三分 麝香一钱 柴胡一两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以暖酒下十丸，日三服。

治遁尸诸方

夫遁尸者，言其停遁，在人肌肉血脉之间，若卒有犯触即发动，令心腹胀满刺痛，喘息急，偏攻两胁，上冲心胸，其候停遁不消者也。

治初得遁尸鬼疰，心腹中刺痛不可忍，木香散方：

木香三分 鬼箭羽一两 桔梗一两，去芦头 丁香三分 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔一两 紫苏茎叶一两 当归一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治初得遁尸及五尸，经年不瘥，心腹短气，鹳骨丸方：

鹳骨三十，涂酥炙微黄 羊鼻二枚，炙令焦黄 乾姜一两，炮裂，锉 麝香半两，细研入 蜥蜴一枚，微炙 鸡屎白三两，微炒 斑猫十四枚，糯米拌炒令黄，去翅 巴豆五枚，去皮心，研，纸裹压去油 藜芦半两，去芦头，微炙 芫青二十枚，糯米拌炒令黄，去翅足

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子，不计时候，以粥饮下一丸。

治遁尸五疰，心腹满胀，疼痛不可忍，宜服此方：

木香三分 鬼箭羽一两 桔梗一两，去芦头 当归一两，锉，微炒 槟榔一两[1] 紫苏茎叶一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治遁尸、飞尸、积聚，胁痛连背，走无常处，或在脏，或肿在腹中，忽然而痛，鹤脑骨丸方：

鹤脑骨三分，涂酥，炙微黄 雄黄一两，细研，水飞过 野葛半两 藜芦半两，去芦头，微炙 莽草一两，微炙 朱砂一两，细研，水飞过 牡蛎一两，烧为粉 桂心半两 蜈蚣三[2]枚，微炙去足 芫青十四枚，糯米拌炒令微黄，去翅足 斑猫十四枚，糯米拌炒令微黄，去翅足 巴豆四十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如小豆大，每服不计时候，以暖酒下三丸。

---

[1] 两：太平圣惠方此下有“半”字。

[2] 三：太平圣惠方作“一”。

中恶门二

圣惠方二

治风尸诸方

夫风尸者，在人四肢，循环经络，其状淫跃去来，沉沉默默，不知痛处，若冲风则发，故名风尸也。

治风尸及中恶贼风，寒气入腹疠痛，飞尸遁尸，发作无时，抢心胁如刀刺，口噤，宜服甘草散方：

甘草一两，炙微赤，锉　生乾地黄一两　乾姜一两，炮裂，锉　当归一两，锉，微炒　赤茯苓一两　细辛一两　桂心一两　赤芍药一两　防风一两，去芦头　栀子一十五枚　吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风尸及卒贼风，遁尸，邪鬼五疰，心腹刺痛，宜服川大黄散方：

川大黄一两半，锉碎，微炒　甘草一两，炙微赤，锉　当归一两半，锉，微炒　赤芍药一两　川乌头一两，炮裂，去皮脐　桂心一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，蜜半合，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风尸疰忤，鬼气，心服刺痛，金牙散方：

金牙一分，细研　由跋一分　犀角屑一分　黄芩一分　麝香一分，细研　牛黄一分，细研　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　天雄半两，炮裂，去皮脐　真珠半两，细研　桂心半两　细辛三分　雄黄半两，细研　乾姜半两，裂炮[1]，锉　黄连三分，去须　蜈蚣一枚，微炙去足

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服以暖酒调下一钱，不计时候服。

治风尸及飞尸、鬼疰、风痹，身上痛如针刀所刺，呕逆痰癖，除五劳七伤，万病散方：

附子炮裂，去皮脐　川乌头炮裂，去皮脐　朱砂细研　芫青糯米拌令黄色，去翅足　川椒去目及闭口者，微炒去汗　雄黄细研　乾姜炮裂，锉　人参去芦头　细辛　莽草微炙　鬼臼去须　已上各半两　蜈蚣一枚，微炙，去足　蜥蜴一枚，微炙

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下半钱。

治尸疰诸方

夫尸疰者，则是五尸[2]内之尸疰，而挟外鬼邪毒之气，流注身体，令人寒热淋沥，沉沉嘿嘿，不的知所苦，或腹痛胀满，不得气息，吐[3]冲心胸，傍攻两胁，或磊块踊起，或挛引腰脊，或举身沉重，精神错杂，恒觉昏谬，每节改变，辄致大恶，积月累年，渐就顿滞，以至于死，死后复易傍人，仍[4]至灭门，以其尸病注易傍人，故云尸疰也。

治尸疰及恶气中人，令人心胸满闷，神思昏迷，宜服此取吐，杜衡散方：

杜衡一两　豉一两　人参半两，去芦头　松萝一分　瓜子仁二七枚　赤小豆二七枚，炒熟

右件药，捣细罗为散，平旦时以温酒调下一钱，得吐多为妙。

治尸疰，鬼邪毒气，流注身体，令人寒

1　裂炮：太平圣惠方作“炮裂”。
2　尸：太平圣惠方无此字。
3　吐：太平圣惠方作“上”。
4　仍：太平圣惠方作“乃”。

热淋沥，腹痛胀满，精神错乱，朱砂丸方：

朱砂一两，细研，水飞过　雄黄一两，细研，水飞过　鬼臼半两，去须　莽草半两，微炙　巴豆十四枚，去皮心，研，纸裹压去油　蜈蚣一枚，微炙去足

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如小豆大，每服不计时候，以暖酒下三丸。

治尸疰，发作无时，心胸痛，喘息急，赤茯苓散方：

赤茯苓三分　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　鬼箭羽三分　桂心三分　生乾地黄半两　川升麻三分　木香半两　芎劳半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，温服。

治尸疰，邪气流注闷绝，时复发作，寒热淋沥，或腹痛胀满，鹤骨丸方：

鹤骨一两，涂酥炙微黄　桂心三分　雄黄一两，细研，水飞过　麝香半两，细研　朱砂一分，细研　川大黄三分，锉碎，微炒　蜈蚣一条，微炙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎桃枝汤下二十丸。

治尸疰，寒热，不思食味，心腹刺痛，宜服虎掌丸方：

虎掌半两，汤洗七遍，锉，生姜汁拌炒乾　赤茯苓一两　龙齿一两，细研　朱砂半两，细研　当归三分，锉，微炒　阿魏一两　蓬莪术三分

右件药，捣罗为末，用酒煎阿魏成膏，和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎生姜乌梅汤下二十丸。

治尸疰恶气，寒热闷绝，宜服此方：

鹳鹊皮方三寸，炙令焦黄　桂心三寸　虹虫十四枚，炒令微黄　斑猫十四枚，糯米拌炒令微黄，去翅足　巴豆三十枚，去皮心、研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每日空心，以粥饮下三丸。

又方：

乱发灰半两　杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁

右件药，研如脂，炼少蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下五丸，日三四服。

又方：

桃仁五十枚，汤浸，去皮尖双仁，研

右以水一大盏半，煮取一盏，分温三服，服后当吐为效，不吐，即非疰也。

治人有亲近死尸，恶气入腹，终身不愈，遂医所不疗，宜服此方：

阿魏三分[1]，细研

右件药，每取一分，作馄饨[2]馅十余枚，熟煮食之，日二服，服满七日永差。

治诸疰诸方

凡疰者，言住也，谓邪气住人身内，故名为疰。此由阴阳失守，经络空虚，风、寒、暑、湿，饮食劳倦之所致也。其伤寒不时发汗，或发汗不得真汗，三阳传于诸阴，入于五脏，不时除差，留滞宿食，或冷热不调，邪气流注，或感生死之气，卒犯鬼物之精，皆成此病。其变状多端，乃至三十六种，九十九种，其方不皆显其名也。

治诸疰及冷痰痰饮，宿酒癖疰悉主之，宜服藜芦丸方：

藜芦一两，去芦头，微炙　皂荚三分，去黑皮，涂酥炙焦黄，去子　桔梗三分，去芦头　附子三分，炮裂，去皮脐　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服空心，以温酒下二丸，利下恶物即住服。

治诸疰病及中恶，鬼邪客忤，及一切不惏[3]之病，并宜服此雄黄丸方：

雄黄一两，细研，水飞过　人参半两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　桔梗半两，去芦头　藁本半两　附子半两，炮裂，去脐皮　麦门冬一两，去心，焙　川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗　巴豆半两，去皮心，别研，

1　分：太平圣惠方作“两”。
2　饨：太平圣惠方作“吨”。
3　惏：太平圣惠方作“利”。

纸裹压去油入

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服不计时候，以温酒下二丸。

治诸疰，邪鬼客忤，万病龙牙散方：

龙牙半两　赤茯苓半两　雄黄一分，细研　赤芍药一分　生乾地黄一分　羌活一分　胡燕粪半两，微炒　川乌头一分，炮裂，去皮脐　真珠一分，细研　铜镜鼻半两，细研　鬼箭羽一分　曾青一分，细研　露蜂房一分，炙黄　蜈蚣一枚，微炙去足　防风一分，去芦头　桂心一分　杏仁一分，汤浸，去皮尖及双仁，麸炒微黄　桃奴一分　鬼臼一分，去须　鹤骨一分，涂酥炙微黄　人参一分，去芦头　川大黄一分，锉碎，微炒　甘草一分，炙微赤，锉　芎藭一分　陈橘皮一分，汤浸，去白瓤，焙　远志一分，去心用　鳖甲一分，涂醋炙微黄，去裙襕　鬼督邮一分　白术半两　狸目一分，炙微黄　紫苏子一分，炒微色赤　石斛一分，去根，锉

右件药，捣细罗为散，食前，以暖酒调下半钱，当有虫从大便中出为效。

治诸疰入腹，胸膈急痛，鬼击，客忤、停[1]尸垂死者，药入喉即愈，雄黄丸方：

雄黄一两，细研，水飞过　朱砂一两，细研，水飞过　甘遂半两，煨微黄　附子一两，炮裂，去皮脐　豉六十粒　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油入

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服不计时候，以粥饮下三丸。

治诸疰，鬼击客忤，心痛上气，魇梦蛊毒，朱砂丸方：

朱砂半两，细研　白矾半两，烧为灰　藜芦半两，去芦头，炙　附子半两，炮裂，去皮脐　雄黄半两，细研　蜈蚣一枚，微炙，去足　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油入

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服不计时候，以暖酒下二丸。

治诸疰在人身体，寒热短气，两胁下痛引背腰，少力不能行，饮食全少，面目萎黄，小便涩，项强不得俯仰，腹中坚癖，脐下痛，宜服牛黄丸方：

牛黄一分，细研　麝香一分，细研　川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗　雄黄一分，细研　川大黄一分，锉碎，微炒　当归一分，锉，微炒　天雄三分，炮裂，去皮脐　川乌头三分，炮裂，去皮脐　消石一分　人参一分，去芦头　川芒消一分　桂心一分　朱砂一分，细研　细辛一分　乾姜一分，炮裂，锉　蜥蜴一枚，微炙　巴豆五十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服不计时候，以暖酒下三丸。

治风疰诸方

夫疰者，言住也。其言连滞停住之状，皮肤游易往来，痛无常处是也。由体虚受风，邪气客于荣卫，随气行游，故谓风疰也。

治风疰及五尸恶气，游走胸[2]心，流出四肢，来往不住，短气欲死，宜服乌头散方：

川乌头一两，炮裂，去皮脐　赤芍药一两　当归一两，锉，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　桂心一两　细辛一两　生乾地黄一两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风疰，走入皮肤中如虫行，腰脊强直，五缓六急，手足拘挛，癥胗搔之作疮，风尸身痒，卒风面目肿起，手不出头，口噤不能语，细辛散方：

细辛一两，人参一两，去芦头　乾姜一两，炮裂，锉　黄芩一两　桂心一两半　麻黄一两半，去根节　当归一两半，锉，微炒　芎藭一两半　石南一两　甘草一两，炙微赤，锉　生乾地黄三分　食茱萸三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风疰毒气，猫鬼所著，真珠散方：

真珠半两，细研　雄黄半两，细研　朱砂半两，细研　细辛一两　乾姜半两，炮裂，锉　川椒半两，去目

1　停：太平圣惠方作"传"
2　胸：太平圣惠方作"背"

及闭口者，微炒去汗 桂心 一两 天雄 半两，炮裂，去皮脐 蜈蚣 一枚，微炙，去足 莽草 半两，微炙

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

治风疰淫跃皮肤，攻注游走，疼痛不可忍，天雄散方：

天雄 一两，炮裂，去皮脐 桂心 三分 石南 三分 莽草 三分，微炙 茵芋 三分 狼毒 半两，锉碎，醋拌炒熟 木香 三分 雄黄 半两，细研 麝香 一分，细研

右件药，捣细罗为散，入雄黄、麝香同研令匀，不计时候，以温酒调下一钱。

治鬼疰诸方

夫人先无他痛，忽被鬼邪所击，当时心腹刺痛，或闷绝倒地，如中恶之类，其得差之后，余气不歇，停住积久，有时发动，连滞停住及[1]至于死，死后注易傍人，故调之鬼疰也。

治鬼疰，心腹痛，闷乱欲绝，宜服木香散方：

木香 半两 丁香 一两 鬼箭羽 半两 桔梗 半两，去芦头 陈橘皮 半两，汤浸，去白穰，焙 当归 半两，锉，微炒 桃枭 五枚 紫苏茎叶 半两 槟榔 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中[2]，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治鬼疰中恶，犀角散方：

犀角屑 二[3]分 川升麻 三分 木香 半两 槟榔 三分 桃仁 三七枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄 一两，锉碎，微炒 桑根白皮 一两，锉 麝香 一钱，细研

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治鬼疰，宜服恒山散吐之方：

恒山 一两 甘草 半两，生用 麝香 一钱，细研

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服，得大吐即效。

治鬼疰蛊毒气，变化无常，鲛鱼皮散方：

鲛鱼皮 半两，炙令黄 犀角屑 半两 麝香 一分，细研 朱砂 半两，细研 雄黄 半两，细研 蜈蚣 一枚，微炙，去足 丁香 一分 鹿角屑 一分 薤荷根 一分 龙骨 一分 川椒[4] 二分，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜 一分，炮裂，锉 贝齿 十枚，烧赤，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，不计时候，以暖酒调下一钱。

治诸病，破[5]积聚，心下支满，寒热鬼疰，长病嗽逆，唾噫，辟除众恶，杀鬼逐邪气，鬼击客忤中恶，胸中结气，咽中闭塞，有痛恻恻，随上下手，心中愠愠，如有血状，毒疰相染，宜服太一神明陷冰丸方：

雄黄 一分，细研 芜青 五十枚，糯米拌炒令黄色，去翅足 真珠 三分，细研 麝香 半两 附子 三分，炮裂，去皮脐 人参 半两，去芦头 犀角屑 半两 鬼臼 半两，去须 蜈蚣 一枚，微炙，去足 川乌头 半两，炮裂，去皮脐 杏仁 一分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 朱砂 一两，细研，水飞过 蜥蜴 一枚，微炙 斑猫 三七枚，糯米拌炒令黄色，去翅足 藜芦 一两，去芦头，微炙 矾石 一两，黄泥裹烧[6]一日，细研 樗鸡 三分，微炒用 牛黄 半两，细研 川大黄 一两，锉，微炒 地胆 三七枚，糯米拌炒令黄，去翅足 当归 一两，锉，微炒 桂心 一两 巴豆 一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如小豆大，每服食前，以温酒下三丸。

治鬼疰气痛方

芜青 二七枚，糯米炒令黄色，去翅足 雄黄 半两，细研 阿魏 半两，面裹煨，令面熟为度 当归 半两，锉，微炒 附子 半两，炮裂，去皮脐 桂心 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，每服不计时候，以温酒下五丸至七丸，立愈。

治三十六种鬼疰，不问男子女子皆主之方：

---

1 及：太平圣惠方作“乃”。
2 中：太平圣惠方此下有“盏”字。
3 二：太平圣惠方作“三”。
4 椒：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
5 破：太平圣惠方作“瘕”。
6 烧：此下脱字，太平圣惠方作“半”。

白芥子一升 陈米醋二升，三年者 韭子一升，烧令烟出为度

右以瓷瓶盛醋，内芥子于中，以物盖瓶头封之，勿令泄气，其合药日时分明记之，七日为满，还以合药时开，内净臼中，捣如泥，用生布绞取汁，内韭子末和丸，如绿豆大，服药之时，不食夜饭，明旦以粥饮下三十丸，温酒亦得，至辰巳时当有大利，如不利，更吃热粥饮一盏投之，当利下恶物，及有虫如蒜瓣大出，即以粥饭压之。

治鬼疰相染方：

猪肝 一具，薄切，炙乾

右捣细罗为散，每服不计时候，以新汲水调下二钱。

又方：

桃仁 四两，汤浸，去皮尖双仁

右研为膏，每服不计时候，以酒调下半匙，服之。

治转疰诸方

夫转疰者，言死又易傍人，转注之状，与诸疰略同，以其在于身内，移转无常，故以为转疰也。

治鬼物前亡[1]转相染易，梦寐氛氳，肌体羸瘦，往来寒热，嘿嘿烦闷，欲寤不能，手足热，不能食，或欲向壁悲啼，或喜笑无常，宜服牛黄散方：

牛黄 半两，细研 鬼箭羽 半两 王不留行 半两 徐长卿 半两 远志 半两，去心 乾姜 半两，炮裂，锉 附子 半两，炮裂，去皮脐 五味子 半两 石韦 半两，去毛 黄芩 半两 赤茯苓 半两 桂心 一分 代赭 半两，细研 菖蒲 一两 麦门冬 一两，去心，焙

右件药，捣细罗为散，每服用酒一小盏，入生姜汁少许，地黄汁一合，暖令温，调下一钱，不计时候服。

治转疰绝门族，族尽转逐中外，复易亲友，雄黄丸方：

雄黄 半两，细研 麦门冬 一两，去心，焙 天门冬 一两，去心，焙 皂荚 半两，去黑皮，涂酥，炙微黄焦，去子 莽草 半两，微炙 鬼臼 半两，去须 巴豆 半两，去皮心，研，纸裹，压去油

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服空心，以暖酒下二丸。

治人久疰相传，乃至灭族，宜服此方：

雄黄 一两半，细研，水飞过 鬼臼 一两，去须 朱砂 一两，细研，水飞过 莽草 一两，微炙 藜芦 一两，去芦头，微炙 巴豆 四十枚，去皮心，研，纸裹压去油 皂荚 半两，去黑皮，涂酥炙焦黄，去子 真珠 半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服空心，以温酒下二丸，当吐利下恶物即住服。

治万[2]病转疰相染，或霍乱中恶客忤，病者宜服此獭肝丸方：

獭肝 半两，微炒 雄黄 半两，细研 莽草 半两，微炙 朱砂 半两，细研 鬼臼 半两，去须 犀角屑 半两 麝香 半两，细研 川大黄 半两，锉碎，微炒 牛黄一分，细研 蜈蚣 一枚，微炒，去足 巴豆 半两，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如麻子大，每服空心，以温酒下三丸，若中病，不计时候服。

治恶疰诸方

夫恶疰者，是恶毒之气也。人体虚者受之，毒气入于经络，遂流移心腹，其状往来击痛，痛不一处，故名恶疰也。

治恶疰，邪气往来，心痛彻胸背，或入皮肤，移动不定，四肢烦痛，羸乏短气，宜服牛黄散方：

牛黄 一分，细研 蜈蚣 一枚，微炙，去足 朱砂 一两，细研 细辛 半两 川大黄 一两，锉碎，微炒 鬼臼 半两，去须 黄芩 一两 当归 半两，锉，微炒 桂心 半两 人参 半两，去芦头 麝香 一分，细研 附子 半两，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，入研了药令匀，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，

① 亡：太平圣惠方作“已”。
② 万：太平圣惠方作“劳”。

不计时候温服。

治恶疰撮[1]肋连心痛，宜服此方：

当归二两，锉，微炒　木香一两　槟榔二两　麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎童子小便调下三钱。

治恶疰心痛闷绝欲死，宜服此方：

鬼督邮一两，末　安息香一两，酒浸，细研，去滓，慢火煎成膏

右件药，以安息香煎，和丸如梧桐子大，不计时候，以醋汤下十丸。

治卒得恶疰，腹胀[2]方：

釜底墨一合　盐半两

右件药，以水一大盏，煎至七分，去滓，分温二服。

又方：

独颗蒜四颗　伏龙肝一两，细研

右件药，捣入少水和丸，如梧桐子大，每服以温酒下二十丸。

治恶疰，腹痛不可忍，宜服此方：

吴茱萸一[3]两，汤浸七遍，焙乾微炒　桂心一两　草一两，微炙　雄黄一两，细研　朱砂一两，细研，水飞过　木香半两　虎头骨一两，涂酥，炙微黄

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

雄黄三两，细研，水飞过　清漆三匙　米醋九升

右件药，五月五日，以糠火煎一复时，候可丸即丸，如小豆大，每服不计时候，以温酒下一丸。兼治蛇蝎螫、涂之立验。

治走疰上下，随痛贴之，神效膏方：

芫花一两　芸薹子半两　安息香半两　附子半两，去皮脐　桂心半两　川椒半两，已上并生用

右件药，捣细罗为散，入牛皮胶中和成膏，涂纸上，随痛处贴之，立定。

治走疰风毒疼痛，熨药方：

狼毒　附子去皮脐　川椒　吴茱萸　生乾地黄　桂心　芸薹子　芎藭　当归　川大黄已上各半两

右件药，　并生用，捣罗为末，以酒糟三片，同炒令热，用绢包裹，更互熨痛处，以效为度。

又方：

小芥子末一合

右以蜜和丸，如梧桐子大，每服以温酒下十丸，三两服差。差后不得食五辛。

又方：　汉椒捣碎，以布裹之，系布于疰上，以熨斗熨汗出即效。

又方：

桂心一两

右以酒一大盏，煎至七分，分为二服。

又方：　芸薹子，以慢火炒熟，捣为末，以油面入浓醋调煎为糊，看冷热，涂在痛处，三五上效。

又方：　小芥子末和鸡子白调傅之，即差。

治中恶诸方

夫走疰者，由体虚之人，受于邪气，随血而行，或淫奕皮肤，去来击痛，游走无有常所，故名为走疰也。

治恶走疰疼痛，宜服此方：

川乌头一两，炮裂，去皮脐　桂心一两　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　天雄一两，炮裂，去皮脐　莽

---

① 撮：太平圣惠方作“报”。
② 胀：太平圣惠方作“痛”。
③ 一：太平圣惠方作“半”。

夫中恶者，是人精神衰弱，为鬼邪之气卒中之也。夫人阴阳顺理，荣卫调平，神守则强，邪不干正，若将摄失宜，精神衰弱，便中鬼毒之气，其状卒然心腹刺痛，闷乱欲死。又凡卒中恶，腹大而满者，诊其脉紧大而浮者死，紧细而微者生。又中恶吐血数升，脉数细者死，浮焱如疾者生。中恶者差后，余势尚滞，发作则变成疰也。

治卒中恶，客忤，飞尸入腹，鬼击，及中蛊毒，吐血下血，心腹卒痛满，及热毒痛，六七日，并宜服此雄黄散方：

雄黄一两，细研 朱砂半两，细研 附子半两，炮裂，去皮脐 桂心一两 藜芦一分，去芦头 野葛半两，醋拌炒令乾 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 巴豆二十枚，去皮心，研，纸裹压去油 芫花一分，醋拌炒令乾

右件药，捣细罗为散，每服以温水调下半钱，服后或吐或汗出即住服。

治中恶喘急，心腹胸胁疼痛，宜服此方：

东引桃枝皮一握 白杨皮一握 真珠一两，细研 栀子仁十四枚 当归一两，锉，微炒 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒 桂心一两 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治中恶，心腹痛，胸胁短气，当归散方：

当归二两，锉碎，微炒 栀子仁一两 桃白皮二两 附子一两，炮裂，去皮脐 赤芍药一两 蓬莪术一两 桂心一两 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治中恶客忤垂死，宜服朱砂丸方：

朱砂一两，细研，水飞过 雄黄一两，细研，水飞过 御医撮要一分 麝香一分，别[1]研入 附子一两，炮裂，去皮脐为末 巴豆二十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，都细研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如麻子大，每服不计时候，以粥饮下三丸，不利更服三丸，渐加至五丸七丸，以利为度。

又方：

空青一两，细研 麝香一分，细研 朱砂一两，细研，水飞过 雄黄半两，细研

右件药相和，研令匀，每服以醋一合，汤一合相和，调散半钱，不计时候服之，须臾即吐为效。

治卒中恶，心腹疠刺痛，气急胀满方：

雄黄半两 赤小豆半两，炒熟 瓜蒂半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温浆水调服一钱半，当小吐立止，不吐，加至二钱。

治卒中恶，心腹刺痛烦乱方：

麝香一分，细研 犀角屑半两 木香半两[2]

右件药，捣罗为散，每服不计时候，以温浆水调服一钱半，加至二钱，频三五服即差。

治中恶，心神烦闷，腹胁刺痛，宜服此方：

韭根一把 乌梅七颗 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，以水一大盏，煎至七分，去滓，不计时候，分温二服。

治中恶，闷乱腹痛，心膈不利，宜服此吐方：

桂心半两，细锉 生姜一两，细切 栀子仁十四枚 豉二合 人参芦头一分，细锉

右件药，都以酒二大盏，煮取一盏，去滓，不计时候，分温二服，取吐为度。

治中恶，遁尸，心腹及身体痛甚者，短气不语，不知痛处，手摸按之即知痛处偏，宜用此方：

右以艾叶挼令碎，著痛上令厚二寸，以熨斗内著灰火熨艾上，令热透，如冷，即再熨之。

治中恶，心痛欲绝方：

釜底墨半两 盐一钱

右件药，和研，以热水一盏调，顿服之。

---

1 别：太平圣惠方作“细”。

2 半两：太平圣惠方作“三分”。

治卒中恶方：

牛粪新者，绞取汁，三合为一服，若口不开，拗开口内蓟也。若无新者，乾即加水煮之。

治卒中恶气绝方：右以上好朱砂细研，于舌上书鬼字，额上亦书之，此法极效。

治尸瘥诸方

夫尸瘥者，是阴阳气逆也。此由阳脉卒下坠，阴脉卒上升，阴阳离[1]居，荣卫不通，真气瘥乱，客邪乘之，其状如死，犹微有息而不恒，脉尚动，而形无知也。听其耳内，脩脩有如啸声，而股间暖者是也。耳内虽无啸声，而脉动者，故当以尸瘥治之。诊其寸口脉，沉大而滑，沉即为实，滑即为气，实气相搏，身温而汗，此为入腑，虽卒瘥不知人，气复则自愈。若唇面青，身冷，此为入脏，亦卒瘥不知人，即死候。其左手关上脉，阴阳俱虚者，足瘥阴手少阴[2]巢氏病源足少阳。俱虚也，病苦恍惚，尸瘥不知人，妄有所见也。

治尸瘥，脉动而无气，气闭不通，故静如死，听其耳中，脩脩有如啸声，而股内暖者是也，不治，三日当死，宜服朱砂丸方：

朱砂三分，细研　雄黄[3]□分，细研　附子三分，炮裂，去皮脐　桂心一两半　巴豆二十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如麻子大，每服不计时候，以粥饮下五丸，不知[4]，更下二丸，若利多，即止之。

治尸瘥不语，返魂丹方：

生玳瑁一分　朱砂一分　雄黄一[5]分　白芥子一分　麝香一分[6]

右件药，同研如粉，于瓷器中，熔安息香和丸，如绿豆大，或冲恶不语，不计时候，以小便下五丸，孩子热风只一丸。

治中恶，暴死方：

菖蒲二两

右捣细罗为散，取半钱著舌底，又吹入两鼻孔中及下部中，更吹入两耳内，即活矣。

又方：　捧两手莫放，须臾即活。

又方：　握两大拇指令固，即活。

又方肘后方救卒死，或先病痛，或常居寝卧，奄忽而绝，皆是中恶救之方。

右以竹管吹下部，数人更互吹之，气满即活。肘后方气通则活。

又方：　以竹管令人更互吹两耳中，经验良方同。不过良久即活。

又方：　酒磨桂心灌之，即活。

又方：　研麝香一钱，醋卫生易简方二合。和灌之，即活。

又方：　取床下土，小便研灌之，沥入口鼻，即活。

治卒死诸方

夫卒死者，由三虚而遇贼风也。所为三虚者，谓乘年之衰一也，逢月之空二也，失时之和三也。人有此三虚，而为贼风所伤，使阴气偏竭于内，阳气阻隔于外，二气壅闭，故暴绝如死也。若腑脏气未竭者，良久乃苏，然亦有挟鬼神之气，而卒者，皆有鬼邪，退乃活也。凡中恶及卒忤，卒然气绝，其后得苏，若其邪气不尽者，即停滞心腹，令心腹痛，或身体沉重，不能饮食，而成宿疾，而变成痒也。

治卒死，但有微气，心上稍暖者，服此五神返魂丹方：

朱砂半两　牛黄半两　安息香半两　砚[7]霜半两　大蜘蛛五枚，重午日采，袋内盛，通风勿令死

右先细研四味，方入蜘蛛，又研令匀，用不蛀皂荚三寸，去黑皮，以水三合挼汁，便入少粟米饭，煮令水尽和丸，如梧桐子，如中恶卒死及急风者，但有微气，以新汲水

① 离：太平圣惠方作“难”。
② 阴：太平圣惠方作“阳”。
③ 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。
④ 知：太平圣惠方作“利”。
⑤ 一：太平圣惠方作“二”。
⑥ 分：太平圣惠方作“钱”。
⑦ 砚：太平圣惠方作“砒”。

研下一丸；如昏迷，加一丸立活。无疾常服一丸，至老无病。

治卒死及感忤，口噤不开者，宜服此方：

巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油　乾姜半两，炮裂，锉　川大黄半两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，以枣瓤和丸，如绿豆大，每服不计时候，以温水下五丸，如人行十里，再服。

治卒死中恶及尸瘕方：

右以葱刺其耳中鼻中，血出者，是活候也。其欲苏时，当捉两手莫放之，须臾，死人自当举手捞人、言痛乃止，男左女右，鼻内令葱入五寸肘后方七八寸。为则，立效。肘后方、寿域神方亦治自缢死。

又方：

右以绵渍好酒，备预百要方二盏。手挼汁，令入鼻中，并持其手足，莫令惊动。肘后方同。

又方：　半夏捣为末，如大豆许，吹其鼻中。肘后方同。

又方：　捣韭取汁，以灌口中。

又方：　截豘尾取血灌之，并缚豘以枕之，死人须臾活矣。肘后方同。

又方：　视其上唇烟霞圣效方上下脣。裹纭纭者，白如黍米大，以针决去之。得效方、经验秘方、寿域神方同。

又方：

右以女青捣细罗为散，用一钱，发开口内喉中，以水及醋下之，立活。肘后方同。

治忤打心[1]，心由[2]暖，宜用此法：取葱白内于下部中及鼻中，须臾即活。

治卒忤诸方

夫卒忤者，亦名客忤，谓邪客之气，卒忤犯人精神也。此是鬼厉之毒气，中恶之类也。人有魂魄衰弱者，则为鬼气所犯忤，喜于道间门外得之，其状心腹疠痛，腹满，气冲心胸，或即闷绝不识人，肉色变异，腑脏虚竭者，不即治，乃至于死，然其毒气有轻重，轻者微，治而差，重者侵剋腑脏，虽当时救疗，余气停滞，久后犹乃变成疰也。

治卒中忤，矾石丸方：

矾石半两，黄泥裹烧，细研　附子半两，炮裂，去皮脐　雄黄半两，细研　真珠半两，细研　巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油　藜芦半两，去芦头　蜈蚣一枚，微炙，去足　麝香一分，细研　犀角屑半两　细辛三分　斑猫七枚，糯米拌炒微黄，去翅足

右件药，捣罗为末，入研了者[3]药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如小豆大，每服不计时候，以温酒下一丸，日二服，蛇蜂蝎所中，以药摩之效。

治卒感忤，鬼击飞尸，诸奄忽气绝，无复觉知，或已死口噤，即发口下汤，汤入口不下者，捉病人发，左右摇动引之，药下复增，取尽一升，须臾立苏，还魂散方：

麻黄二两，去根节　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治客忤，有似卒死方：

右捣生菖蒲根，绞取汁二三合，经验秘方一盏，备预百要方三四。灌下立愈也。卫生易简方同。

治卒客忤，不能言方：

桔梗末一两　麝香末一分

右二味，更研令匀，每服，以温水调下二钱服之。

治鬼击诸方

夫鬼击者，谓鬼厉之气，击著于人也。得之无渐，卒著，如人以刀矛刺状，胸胁腹内疠急切痛，不可抑按，或吐血，或鼻中出血，或下血，一名为鬼排，言鬼排触于人也。人有气血虚弱，精魂衰微，忽与鬼神遘相触突，致为其所排击，轻者因而获病，重者即多死矣。

治鬼打鬼排鬼刺，心腹痛，下血欲死，

1　心：太平圣惠方作“死”。
2　由：太平圣惠方作“田”。
3　者：太平圣惠方无此字。

不知人，及卧多魇，诸恶毒气，宜用此方：

矾石一分，黄泥裹烧赤，研　皂荚一分，去皮子　雄黄一分，细研　藜芦一分，去芦头

右件药，捣细罗为散，每用大豆许，内竹管中，吹鼻得嚏，则气通便活，未嚏更吹，以嚏为度。

治鬼击之病，得之无渐，卒如刀刺状，胸胁腹内疠急切痛，不可抑按，或即吐血下血，或鼻中出血，一名鬼排，宜服升麻散方：

川升麻一两　独活一两　犀角屑半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下二钱，立愈。

又方：

桂心半两　川大黄半两，锉碎，微炒　川升麻半两

右件药，捣细罗为散，以温酒调下二钱，立愈。

治卒鬼排鬼刺，下血方：

麝香　皂荚去皮子　雄黄细研　藜芦去芦头　瓜蒂已上各一分

右件药，捣细罗为散，用大豆大，以竹管吹入鼻中，得嚏则气通，便活，若未嚏，复吹之，得嚏为度。

治鬼神所击，诸术不治，吹鼻散方：

持生矾石一分，以水和，赤土裹之，炭火三斤，烧两炊久，取出，去赤土　雄黄半分　皂荚末一分　藜芦一分，去芦头　朱砂半分　麝香半分

右件药，都研匀细，每服少许，以细竹管吹入鼻内，得嚏即愈，及重病者，亦可以吹矣。

又方：　取白犬血一合，热饮之。

又方：　割鸡冠血备预百要方丹雄鸡冠血。以沥口中，令入咽内，百要方以管吹入。仍破此鸡以榻心下，冷乃弃之于道边，得乌鸡佳矣。肘后方同。

又方：

右服猪脂如鸡子大即差，未差，再服之。

治卒魇诸方

夫卒魇者，屈也。谓梦里为鬼邪之所魇屈，人卧不悟，皆是魂魄外游，为他邪所执录，还未得致成魇也。忌灯火照，照则神魂遂不复入，乃至于死。人有于灯光前魇者，本在明处，是以不忌火也。

治虚羸，心气乏弱，多魇，宜服茯神散方：

茯神一两　黄耆一两，锉　甘草一两炙微赤，锉　白芍药一两　乾姜一两，炮裂，锉　远志一两，去心　人参一两，去芦头　桂心一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治心气虚悸，恍惚多忘，或梦寤惊魇，肾气不足，人参散方：

人参去芦头　茯神　远志去心　赤石脂　龙骨　乾姜炮裂，锉　当归锉，微炒　甘草炙微赤，锉　白术　白芍药　熟乾地黄　桂心　防风去芦头　紫苑去苗土。已上各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服，日三服。

治卒魇，昏昧不觉方：

右以皂荚末，用细竹管吹两鼻中，得效方、经验良方同。即起，三两日肘后方、寿域神方三四日。犹可吹之。

又方：

右以笔毛寿域神方以鸡软翎。刺两鼻中，男左女右，展转即起也。肘后方展转进之。

又方：

右以芦管得效方笔管。吹两耳，取其人发二七茎作绳，纴入鼻中，经验秘方同。又割雄鸡冠血，以管吹内鼻中。肘后方吹入咽喉中，大效。

治卒魇方：

雄黄细研，以芦管吹入两鼻中，寿域神方、卫生易简方同。桂心末亦得。肘后方同。

又方：

右以菖蒲末吹两鼻中，以桂末内于舌下亦得。

又方：

右以麝香一脐，置枕头边佳。 肘后方同。

又方：

右枕犀角枕佳。 肘后方同。

又方：

右以木香内枕中，并带之佳。 肘后方同。

又方：

右取韭捣以汁， 得效方、经验秘方、良方半盏。滴鼻中， 寿域神方、滴鼻孔内及两耳中。冬月可取根汁，灌于口中。 肘后、急救仙方、卫生易简方、同。

治鬼魅诸方

夫鬼魅者，是鬼物所魅，则好悲，或心乱如醉，如狂言惊怖，向壁悲啼，梦寐喜魇，或与鬼神交通，病苦乍寒乍热，心腹满，短气不能食，此魅之所致也。

治五脏六腑气少，亡魂失魄，五脏不安，忽喜忽悲，恐怖如有鬼物，皆发于大惊，及当风从高壁[1]下落水所致，悉治之，雄黄散方：

雄黄 一两，细研 黄芩 半两 黄连 一分，去须 黄柏 一分，锉 川大黄 半两，锉碎，微炒 黄耆 半两，锉 桂心 半两 细辛 半两 黄环 半两 泽泻 半两 山茱萸 半两 蒲黄 一分 麻黄 半两，去根节 人参 半两，去芦头

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱，日三服，不知，稍增至二钱服。

绝一切鬼[2]魅魑魉，大杀鬼丸法[3]：

虎头骨 三两 雄黄 一两，细研 鬼臼 一两，去须 天雄 一两，去皮脐 皂荚 一两，去皮及子 芜荑 一两 藜芦 六两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如杏核大，主伏尸恶疰为患者，烧一丸安室四角，热疾时气，烧一丸安床头边，牛马疫疾，烧一丸安鼻中。

治狂邪鬼魅，妄语狂走，恍惚不识人，杀鬼丸方：

朱砂 一两，细研 雄黄 一两，细研 白龙骨 一两 犀角屑 半两 鬼臼 一两，去须 赤小豆 一两 鬼箭羽 一两 芫青 二十枚 桃仁 三[4]十枚

右件药，捣罗为末，更研令匀，以蜡和丸，弹丸大，绛囊盛之，系臂上，男左女右，小儿系项颈下。合药之时，勿令妇人鸡犬见。

又方：

虎爪 朱砂 细研 雄黄 细研 鳖爪 已上各一两

右件药，捣细罗为散，以松脂消和丸，如莲子大，每夜堂中烧一丸。

治鬼魅方：

由跋根 一分 金牙 一分 防葵 一分 莨菪子 一分，水淘去浮者，水煮令牙出，曝乾，炒令黄黑色

右件药，捣细罗为散，每服空心，以温酒调下一钱，欲令病者见其鬼，增防葵一分服之。

治患鬼气，出鬼毛方：

独颗蒜 一枚 雄黄 一钱 杏仁 一分，汤浸，去皮尖双仁

右件药，都研为丸，如麻子大，每日空心，以粥饮下三丸，静坐少时，鬼毛自爪甲中出矣。

大全本草

药性论云：盐能杀一切毒气、鬼疰气，主心痛中恶，或连腰脐者。盐治鸡子大，青布裹烧赤，内酒中顿服，当吐恶物。

孙真人食忌，主卒中尸遁，其状腹胀，气急冲心，或块起，或牵腰脊者，是服盐汤取吐。

鬼疰气痛，取鼢鼠壤堆上土，以秫米甘汁搜作饼，烧令热，以物裹熨痛处。凡鼢鼠是野田中尖嘴鼠也。

1 壁：太平圣惠方作“堕”。
2 鬼：太平圣惠方作“魑”。
3 法：太平圣惠方作“方”。
4 三：太平圣惠方作“五”。

锭墨主蛊毒中恶，血晕吐血，以酒或水细研，温服之，亦涂金疮，生肌止血，疮在面，切勿涂之。黑入肉如印，此锭下墨是也。

药性论云：半天河，单用此竹篱头水及高树穴中盛天雨，能杀鬼精，恍惚妄论，勿令知之，与饮差。

热汤主忤死，先[1]　衣三种籍忤死人腹上，乃取铜器若瓦器，盛汤著衣上，汤冷者，去衣，大冷者，换汤即愈。

粮罌中水主鬼气中恶疰忤，心腹痛，恶梦鬼神，进一合，多饮令人心闷。又云：洗眼见鬼，末[2]试，害蚘虫，其澄清久远者佳。古塚[3]云：文遗留余节，瓜毒溃尸，言此二物不烂，余皆成水，北人呼粮罌为食罌也。

斗门方辟魔，以雄黄一块带头上，妙。

外台秘要治卒客忤，停口不能言，细辛，桂花等分，内口中。

孟诜云：白蒿子主鬼气，末和酒服之良。又烧淋灰煎治淋沥疾。

葛洪治卒中五尸，捣蒺藜子，蜜丸，服如胡豆二枚，日三愈。

食疗云：治百恶气，取艾子和乾姜，捣作末，蜜丸，如梧子大，空心三十丸服，以饭三五匙压之，日再服，其鬼神速走出，颇消一切冷血。

陈藏器鸢尾主飞尸游蛊著喉中，气欲绝者，以根削去皮，内喉中，摩病处，令血出佳。

食疗云：治鬼气，取青蒿子为末，酒服之方寸匕，差。

败天公主鬼疰精魅。陶隐居云：此人所戴竹笠之败者也，取上竹烧酒服之。

杨氏产乳疗中恶心痛，吴茱萸五合，以酒三升，煮三沸，分三服。

陈藏器云：樟林主恶气中恶，心腹痛，[illegible]霍乱，腹胀，宿食不消，常吐酸臭水，[illegible]之。无药处用之江东舸舩，多是樟木用之，弥辛烈者佳。

[illegible]人患滞冷，积年不差，徐嗣伯为诊曰：此尸疰也，当以死人枕煮服之乃愈。于是往古塚中取枕，枕已一边腐缺，妪服之即差。张景年十五岁，患腹胀面黄，众药不能治，以问徐嗣伯，嗣伯曰：此石蚘耳！极难疗，当取死人枕煮服之，得大蚘虫头坚如石者五六升，病即差。沉僧翼患眼痛，又多见鬼物，嗣伯曰：邪气入肝，可觅死人枕煮服之，竟可埋枕于故处，如其言，又愈。王晏问曰：三病三同，皆用死人枕而俱差，何也？答曰：尸疰者，鬼气也，伏而未起，故令人沉滞，得死人枕治之，魂气飞越，不复附体，故尸疰自差；石蚘者，医疗既癖，蚘虫转坚，世间药不能遣，所以须鬼物驰之，然后乃散，故令煮死人枕服；夫邪气入肝，故使眼痛而见魍魉，须邪物以钩之，故用死人枕之气，因而去之，故令埋于塚间也。

食疗尸疰腹痛痔瘘，狸骨炙之令香，末，酒服二钱，十服后见验，头骨最妙。治尸疰邪气，烧为灰，酒服二钱，亦主食野鸟肉物中毒肿也，再服之即差。五月收者粪，极神妙。正月勿食，伤神。

续传信方云：腊月收雄狐胆，若有人卒暴亡，未移时者，温水微研，灌入喉即活，常须预备救人，移时即无及矣。运化玄枢同。雄狐屎烧之，辟恶，在木石上者是也。

孟诜云：以鲤鱼大者，洗去泥，开肚，以胡椒末半两，切大蒜三两颗，内鱼腹中，缝合，并和小豆一升煮之，临熟下萝卜三五颗，如指大，切葱一握，煮熟，空腹食之并豆等，强饱，尽食之，至夜即泄气无限，三五日更一顿，下一切恶气，又十二月作酱，良。

外台秘要治卒狂言鬼语，烧虾蟆，杵末，酒服方寸匕，日三。

崔氏主鬼疰，小腹痛不可忍，取东引桃

1　先：此下脱字，本草纲目热汤条下载“治忤恶卒死，热汤隔衣熨其腹”据此，疑作“隔”字。

2　末：本草纲目粮罌中水条作“未”。

3　塚：查本草纲目粮罌中水条云“古文曰：蔗留余节瓜毒溃尸，”据此，疑“文”字之误。

枝、削去苍皮，取白皮一握，水二升，煮取半升，服令尽差，如未定，再服。

三因方

卒厥尸厥脉证治

追魂汤：　治卒厥暴死，及主客忤，鬼击飞尸，奄忽气绝，不觉口噤。

麻黄去节，三两　杏仁去皮尖，三[1]百八十个　得效方二百五十个。　甘草炙，一两

右为锉散，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓，灌之。通治诸感忤，或口噤，拗口不开，去齿下汤，汤入口活，不下，分病人发左右捉，搦肩引之药下，渐令服尽，取效。千金有桂心二两。金匮云：寸脉沉大而滑，沉则为实，滑则为气，实气相搏，血气入脏则死，入腑则愈：若卒厥，唇口青，身冷，为入脏，即死，身和汗出则愈。

疰忤中恶证治

病者卒心腹胀满，吐利不行，如乾霍乱状，世所谓冲恶是也。由人精神不全，心志多恐，遂为邪鬼所击，或复附著，沉沉默默，寝言谵语，诽谤骂詈，讦露人事，不避讥嫌，口中好言未然祸福，及至其时，毫发无失，人有起心，已知其肇，登高涉险，如履平地，或悲泣呻吟，不欲见人，其状万端，如醉如狂，不可概举。此皆鬼神及诸精魅，附著惑人，或复触犯忌讳，土地神灵，为其所作，非有真实，但随方俗考验治之，方列于后。

还魂汤：　治卒中恶感忤，鬼击飞尸，诸奄忽气绝，无复觉知，或已死绝，口噤不开，去齿下汤，或汤入口不下者，分病人发左右捉，踏肩引之，药下复增，取尽一升，须臾立苏。

甘草一两　杏仁去皮尖，二百一十粒。　得效方一百五粒　麻黄去节，汤，三两　得效方洗一两半　桂去皮二两　得效方去粗皮一两

右锉散，每服四大钱，水一盏半，煎七分，去滓，不以时服。

桃奴丸：　治心气虚，有热，恍惚不常，言语错乱，尸疰客忤，厌梦不祥，小儿惊痫，并宜服之。

桃奴七枚，别研为末　辰砂半两，别研　桃仁十四枚，去皮，麸炒，别研为末　生玳瑁镑过为末，一两　牛黄别研碎，一分　龙脑别研，一分　雄黄用桃叶煮，水研飞，取三分　得效方二分　黑犀石上以水磨，澄去水，取细末半两　麝香别研，一分　安息香一两，以无灰酒煮酌多少，研飞，去砂土，银器中入桃仁、琥珀煮成膏　琥珀别研，三分

右为细末，和入前膏，丸如鸡头大，阴乾，密器封闭，净室安置，煎人参汤研下一丸，食后，临卧服。

苏合香丸[2]：　治卒中恶、忤疰。得效方同。方见心腹痛门。

琐碎录

治魇死不得著灯火照，亦不得近前急唤，多杀人，但痛咬其足跟及足拇指甲边，并多唾其面，即活。经验秘方、良方同。肘后方、卫生易简方、得效方此下云：如不醒者，移动处些子徐唤之，若元有灯，即存，如无灯，切不可用灯照。

1　三：三因极一病证方论作"二"。

2　苏合香丸：方见本书卷九十三心腹痛门二。

直 指 方

辟妖魅瘟瘵，朱砂、雄黄等分为末，法　　醋调入口鼻。

得 效 方

硫黄散：　治尸厥奄然死去，四肢逆冷，不省人事，腹中气走如雷鸣。

焰消半两　硫黄一两

右二件，细研如粉，分作三服，每服用好酒一大盏煎，觉焰起倾于盏内，盖，著[1]温，灌与服，如人行五里，又进一服，不过三服即苏。

又方：　附子七钱，炮熟，去皮脐，为散，分作二服，每服用酒三盏，煎至一盏，温服。

又方：　生姜自然汁半盏，酒一盏，煎令百沸，灌二服。却用灸。见针灸门[2]。

破棺散：　治魇寐卒死，及为墙壁竹木所压，水溺金疮，卒致闷绝，产妇恶血冲心，诸暴绝订[3]。

半夏汤洗七次，去滑，不拘多少

右为末，每一大豆许，吹入鼻中即活，但心头温者，一日可活，皂角末亦效。

又方：　用葱黄心，或韭黄，男左女右，鼻中刺入深四五寸，令目中出血即活。

单方：　治胸胁腹内绞急切痛，如鬼击之状，不可按摩，或吐血，口中衄血，肘后方此下云：下血　用盐一杯，水二杯肘后方、寿域神方盐一升，水二升。和服，以冷水噀之，吐即瘥。经验秘方良方同。

又用蓬莪术，酒研，服一盏。经验秘方良方同。

备急散：　治卒中恶风气忤，迷绝不知人。用乾姜、大黄各一两，巴豆仁十五粒，各研细，以水三合灌服。经验良方同。

雄朱散：　或到客舍官驿及久无人居冷房，睡中为鬼物所魇，但闻其人吃吃作声，使令人叫唤，如不醒，不急救则死。

牛黄　雄黄各一钱　大朱砂半钱

右为末，一挑每钱[4]床下烧，一钱用酒调灌之。

又方：　桃柳枝取东边者各三七寸，煎汤二盏，候温，并灌服。

又方：　灶心土捶碎为末，每服二钱，新汲井花水调灌，更挑半指甲许，吹入鼻中。经验秘方、急救仙方同。

朱犀散：　治中恶中忤鬼气，其订[5]暮夜或登厕，或出郊野，或游空冷屋室，或人所不至之地，忽然眼见鬼物，鼻口吸著恶气，蓦然倒地，四肢厥冷，两手握拳，鼻口出清血，性命逡巡，须臾不救。此订[6]与尸厥同，但腹不鸣，心胁俱暖。凡此切勿移动，即令亲眷众人围绕打鼓烧火，或烧麝香、安息香、苏木、樟木经验良方作木。之类，直候记醒，方可移归。

犀角半两镑屑、研末　生麝香　大朱砂各一分

右为末，每服二钱，新汲井水调灌之。

又方：　雄黄为末，每服一钱，桃枝叶煎汤调灌下。

又方：　故汗衣，须用内衣，久遭汗者佳。经验良方或触衣，触衣者，久著内衣衬衣也。男用女衣，女用男衣，烧灰为末，每服二钱，百沸汤调下。

又方：　治客忤中恶，多于道路在外得

1　著：世医得效方作“候”。
2　见针灸门：文见本卷引得效方卒厥尸厥灸法。
3　订：世医得效方作“证”。
4　一挑每钱：世医得效方作“每挑一钱”。
5　订：世医得效方作“证”。
6　订：世医得效方作“证”。

之，令人心腹绞痛胀满，气冲心胸，不急治即杀人。好京墨为末，调二钱服。肘后方水和服一钱匕或瓦器盛汤，用衣衬贴热汤于肚上转移温，汤冷别换。经验秘方良方同。

澹轩方

祟物凭人

祟物凭人有术收，束之角带鬼哀求，不然口嚼黄栀子，和水喷人人亦瘳。

肘后方

救卒中恶死方

救卒死，或先病痛，或常居寝卧，奄忽而绝，皆是中恶，救之方：令二人以衣壅口，吹其两耳，极则易，又可以筒吹之，并捧其肩上侧身远之，莫临死人上。寿域神方同。

又方：割雄鸡颈取血，以涂其面，乾复涂，并以灰营死人一周。

又方：取雄鸭就死人口上断其头，以热血沥口中，并以竹筒吹其下部，极则易人，气通下即活。

又有备急三物丸散及裴公膏，并在后备急药条中，救卒死尤良，亦可临时合用之。凡卒死中恶及尸蹶，皆天地及人身自然阴阳之气忽有乖离否隔，上下不通，偏竭所致。故虽涉死境，犹可治而生，缘气未都竭也。当尔之时，兼有鬼神于其间，故亦可以符术而获济者。

扁鹊云：中恶与卒死鬼击亦相类，已死者为治，皆参用此方：

捣菖蒲生根，绞汁灌之，立差。尸厥之病，卒死脉犹动，听其耳中如微语声，股间暖是也，亦此方治之。

孙真人治卒死方：以皂角末吹鼻中。

救卒死尸蹶方

尸蹶之病，卒死而脉犹动，听其耳中循循如啸声，而股间暖是也。耳中虽然啸声而脉动者，故当以尸蹶，救之方：以管吹其左耳中极三度，复吹右耳三度，活。

又方：捣乾菖蒲，以一枣核大，著其舌下。

此亦全是魏大夫传中扁鹊法，即赵太子之患。又张仲景云：尸一蹶，脉动而无气，气闭不通，故静然而死也。

又方：熨其两胁下，取灶中墨如弹丸，浆水和饮之，须臾三四，以管吹耳中，令三四人更牙吹之，又小管吹鼻孔，梁上尘如豆，著中吹之，令入差。

又方：白马尾二七茎，白马前脚目二枚，合烧之，以苦酒丸如小豆，开口吞二丸，须臾服一丸。

救卒客忤死方

客忤者，中恶之类也，多于道门[1]门外得之，令人心腹绞痛胀满，气冲心胸，不即治亦杀人，救之方：灸鼻人中三十壮，令切鼻柱下也，以水渍粳米，取汁一二升饮之，口已噤者，以物强发之。

又方：以三重衣著腹上，铜器著衣上，稍稍，少许茅于器中烧之，茅尽益之，勿顿多也，取愈乃止。

又方：真丹方寸匕，蜜三合，和服，口噤者，折齿下之。

扁鹊治忤有救卒符，并服盐汤法，恐非庸世所能，故不载。而此病即令人所谓中恶

---

[1] 门：肘后备急方作“涂”。

者，与卒死鬼击亦相类为治，皆参取而用之已死者，捣生菖蒲根，绞取汁含之，立差。

卒忤，停尸不能言者，桔梗烧二枚，末之服。

又方：　末细辛、桂分等，内口中。

又方：　鸡冠血和真朱，丸如小豆，内口中，与三四枚差。

若卒口噤不开者，末生附子置管中，吹内舌下即差矣。

又方：　人血和真朱，如梧桐子大，二丸，折齿内喉中令下。

卒中恶短气欲死，桂一两，生姜三两，栀子十四枚，豉五合，捣，以酒三升搅，微煮之，味出去滓，顿服取差。

又有诸丸散，并在备急药中。客者，客也；忤者，犯也，谓客气犯人也。此盖恶气，治之多愈，虽是气来鬼鬼毒厉之气，忽逢触之其衰歇，故不能如自然恶气治之，入身而侵克脏腑经络，差后犹宜更为治，以消其馀势，不尔，亟终为患，令有时辄发。

外台秘要治卒客忤，停尸不能言，细辛、桂心等分，备预百要方半钱。内口中。

又方：　烧桔梗二两，末，米饮服，备预百要方或酒服。仍吞麝香如大豆许、佳。

广利方治卒中客忤垂死，麝香一钱，重研，和醋二合服之，即差。

治卒得鬼击方

鬼击之病，得之无渐，卒著如人刀刺状，胸胁腹内绞急切痛，不可抑按，或即吐血，或鼻中出血，或下血，一名鬼排。治之方：

升麻、独活、牡桂分等末，酒服方寸匕，立愈。

又方：　以粉一撮著水中搅，饮之。

又方：　断白犬一头，取热犬血一升，饮之。

又方：　刀鞘三寸，烧末，水饮之。

又方：　烧鼠矢末，服如黍米，不能饮之，以少水和内喉中。

又有诸丸散，并在备急药条中。令[1]巫实见人忽有被鬼神所摆拂者，或犯其行伍，或遇相触突，或身神散弱，或愆负所贻，轻者因而获免，重者多见死亡，犹如燕简辈事，非为虚也，必应死，亦不可，要自不得不救尔。

古今录验疗妖魅猫鬼，病人不肯言鬼方：

鹿角屑捣散，以水服方寸匕，即言实也。

治卒魇寐不寤方

卧忽不寐，末灶下黄土，管吹入鼻中，末雄黄并桂吹鼻中并佳。

又方：　取井底泥涂目毕，令人寿域神方涂眼鼻、令寐人。垂头于井中，呼其姓名，即便起也。

又方：　以盐汤饮之，经验秘方灌之。多少约在意。

又方：　以其人置地，利力[2]画地，从肩起，男左女右，令周面，以刀锋刺病人鼻，令入一分，急持勿动，其人当鬼神语求哀，乃问阿谁，何故来，当自乞去，乃以指灭向所画地，当肩头数寸，令得去，不可不具诘问之也。

又方：　以瓦甑寿域神方瓦盆。覆病人面上，使人疾打破甑则寤。

又方：　以牛蹄或马蹄临魇人上，亦可治卒死，青牛尤佳。

又方：　菖蒲末吹两鼻中，又末内舌下。寿域神方同。

又方：　以甑带左索缚其肘后，男左女右，用馀稍急绞之，又以麻缚脚，乃诘问其故，约敕解之，令一人坐头守，一人于户内呼病人姓名，坐人应曰诺在便苏。

人喜魇及恶梦者，取火死灰著履中合枕。寿域神方同。

又方：　带雄黄，男左女右。

又方：　以虎头枕尤佳。

1　令：肘后备急方作“今”。

2　力：肘后备急方作“刀”

辟魇寐方：　真赤豆方一赤[1]以枕之。

魇卧寐不寤者，皆魂魄外游，为邪所执录，欲还未得所，忌火照，火照遂不复入，而有灯光中魇者，是本由明出，但不反身中故耳。

千金方治鬼魇不悟，皂荚末刀圭，起死人。

治卒中五尸方

五尸者，飞尸、遁尸、风尸、沉尸、尸注也。今所载方，兼治之。其状腹痛胀急，不得气息，上冲心胸，旁攻两胁，或磊块涌起，或挛引腰脊，兼治之方：

破鸡子白顿吞之，口闭者，内喉中摇顿令下，立差。

又方：　破鸡子白顿吞七枚，不可，再服。

又方：　理当[2]陆根熬，以囊贮，更番熨之，冷复易。

虽有五尸之名，其例皆相似而有小异者，飞尸者，游走皮肤，洞穿脏腑，每发刺痛，变作无常也；遁尸者，附骨入肉，攻啮血脉、每发不可得近，见尸丧间[3]哀哭便作也；风尸者，淫跃四肢，不知痛之所在，每发昏恍，得风雪便作也；沉尸者，缠结脏腑，冲心胁，每发绞切，遇寒冷便作也；尸注者，举身沉重，精神错杂，常觉惛废，每节气改变，辄致大恶，此一条别有治后熨也。凡五尸即身中尸鬼接引也，共为病害，经术甚有消灭之方，而非世徒能用，今复撰其经要，以救其敝方：

雄黄一两，大蒜一两，令相和似弹丸许，内二合热酒中服之，须臾差，未差更作。已有疹者，常畜此药也。

又方：　乾姜、桂分等，末之，盐三指撮，熬令青末，合水服之即差。

又方：　捣蒺藜子蜜丸，服如胡豆二丸，日三。

又方：　粳米二升，水六升，煮一沸服之。

又方：　猪肪八合，铜器煎小沸，投苦酒八合相和，顿服即差。

又方：　掘地作小坎，水满中熟搅，取汁服之。

又方：　取屋上四角茅内铜器中，以三赤[4]布覆腹，著器布上，烧茅令热，随痛追逐，蹠下痒即差。若瓦屋，削取四角柱烧之亦得，极大神良者也。

又方：　桂一赤[5]，姜一两，巴豆三枚，合捣末，苦酒和如泥，以傅尸处，燥即差。

又方：　乌臼根锉一[6]升，煮令浓，去滓煎汁，凡五升则入水一两，服五合至一升良。

又方：　忍冬茎叶锉数斛，煮令浓，取汁煎之，服如鸡子一枚，日二三服佳也。

又方：　烧乱发，熬杏仁等分，捣膏和丸之，酒服桐子大三丸，日五六服。

又方：　龙骨三分，藜芦二分，巴豆一分，捣，和井花水服如麻子大，如法丸。

又方：　漆叶暴乾，捣末，酒服之。

又方：　鼷肝一具，熟煮，切，食之令尽，亦用蒜齑。

又方：　断鳖头烧末，水服，可分为三度，当如肉者，不尽，后发更作。

又方：　雄黄一分，栀子十五枚，芍药一两，水三升，煮取一升半，分再服。

又方：　栀子二七枚，烧末服。

又方：　乾姜、附子各一两、桂二分，巴豆三十枚，去心，并生用，捣筛，蜜和捣万杵，服二丸，如小豆大，此药无所不治。

又飞尸入腹刺痛死方：　凡犀角、射罔、五注丸，并是好药，别在大方中。治卒有物在皮中如虾蟆；宿昔下入腹中，如杯不动摇，

---

① 赤：葛洪肘后备急方此下注有“另本作‘尺’”四字。
② 当：葛洪肘后备急方此下注有“另本作‘商’”四字。
③ 间：葛洪肘后备急方作“闻”。
④ 赤：葛洪肘后备急方此下注有“另本作‘尺’”四字。
⑤ 赤：葛洪肘后备急方此下注有“一本作‘尺’，另本作‘两’”八字。
⑥ 一：葛洪肘后备急方作“二”。

掣痛不可堪，过数日即煞人方：

巴豆十四枚，龙胆一两，半夏、土瓜子各一两，桂一斤半，合捣碎，以两布囊贮蒸热，更番以熨之，亦可煮饮，少少服之。

此本在杂治中病，名曰阴尸，得者多死。

治尸注鬼注方

尸注、鬼注病者，葛云即是五尸之中尸注又挟诸鬼邪为害也。其病变动，乃有三十六种至九十九种，大略使人寒热淋沥，悦悦默默，不的知其所苦，而无处不恶，累年积月，渐就顿滞，以至于死，死后复传之旁人，乃至灭门，觉如[1]此候者，便宜急治之。方：

取桑树白皮，曝乾，烧为灰，得二斗许，著甑中蒸令气浹便下，以釜中汤三四斗淋之又淋，凡三度，极浓止，澄清取二斗，以渍赤小豆二斗，一宿出，曝乾，乾复渍，灰汁尽止，乃湿蒸令熟，以羊肉若鹿肉作羹，进此豆饭，初食一升至二升，取饱满，微者三四斗愈，极者七八斗，病去时体中自觉疼痒淫淫，或若根本不拔，重为之，神验也。

又方：　桃仁五十枚，破研，以水煮取四升，一服尽，当吐，吐病不尽，三两日更作，若不吐，非注。

又方：　杜蘅一两，茎一两，人参半两许，瓠子二七枚，松萝六铢，赤小豆二七枚，捣末散，平旦温服方寸匕，晚当吐百种物，若不尽，后更服之也。

又方：　獭肝一具，阴乾，捣末，水服方寸匕，日三，一具未差，更作。姚云：神良。

又方：　朱砂、雄黄各一两，鬼臼网草，各半两，巴豆四十枚，去心皮，蜈蚣两枚，捣蜜和丸，服如小豆，不得下，服二丸、亦长将行之。

姚氏烧发灰，熬杏仁紫色分等，捣如脂，猪脂和酒服梧桐子大，日三服，差。

又有叶他[2]狸骨散、龙牙散、羊脂丸诸大药等，并在大方中，及成帝所受淮南丸，并疗疰易灭门。女子小儿多注车、注肛，心闷乱，头痛吐，有此疹者，宜辟方：

车前子，车下李根皮，石长生，徐长卿各数两分等，粗捣作，方囊贮半合，系衣带及头，若注船下暴惨，以和此共带之，又临入船，刻取此船，自烧作屑，以水服之。

子母秘录治尸注，烧乱发，如鸡子大，为末，水服之，差。

卫生宝鉴

八毒赤丸：　治鬼疰病。入国信副使许可道到雄州，请予看脉，予诊之，脉中乍大乍小，乍短乍长，此乃气血不匀，邪气伤正，本官说在路到郸甘[3]驿中，夜梦一妇人，著青衣，不见面目，用手去胁下打了一拳，遂一点痛，往来不止，兼之寒热而不能食，乃鬼击也。予曰：可服八毒赤丸。本官言尝读名医录中，见李子豫八毒赤丸为杀鬼杖，予遂与药三粒，临卧服，明旦下清水二斗，立效。又进白：海青陈庆玉第三子，因尽[4]卧于水仙庙中，梦得一饼食之，心怀忧思，心腹痞满，饭食减少，约一载有馀，渐渐瘦弱，腹胀如盅，屡易医药及师巫祷之，皆不效，又不得安卧，召予治之。予诊之，问其病始末，因思之，此疾既非外感风寒，又非内伤生冷，将何据而医？予思李子豫八毒赤丸颇有相当，遂合与五七丸服之，下清黄涎斗馀，渐渐气调，而以别药理之，数月良愈，不二年，身体壮实如故，故因录之。此药可谓如神，合时宜斋戒沐浴，净室志心修合方。

雄黄　矾石拔粹方矾石　朱砂　附子炮　藜

1　如：葛洪肘后备急方作“知”。
2　叶他：葛洪肘后备急方作“华佗”。
3　郸甘：卫生宝鉴作“邯郸”
4　尽：卫生宝鉴作“昼”

芦　牡丹皮　巴豆各一两　蜈蚣一条

右八味为末，炼蜜丸如小豆大，每服五七丸，拔粹方十丸。冷水送下，无时。

经验秘方

治深井冢毒。五月七日，深井冢有毒气杀人，若已入过毒者，以水噀其面，并含水，以雄黄、犀角、麝香、调服之。

凡卒死，或先病及寝卧间，忽然而绝，皆是中恶，救之有方：　绵浸好酒半盏，手按令汁入鼻中，并捉手烟霞圣效方并捉手足。勿令惊，又皂角或生半夏末，如大豆许，吹两鼻中。圣效方此下云：即更活矣。

客忤中恶之类，多于道路在外得之，令人心腹绞痛胀满，气冲心胸，不即治则杀人，盐二钱，水三盏，煎一盏，分二服，得吐即愈。

中恶客忤卒死，鬼击亦相类，为治可通用之，烧羊屎令烟熏鼻亦妙。

鬼击之状，卒著如刀刺胸胁，腹内绞急，切痛不可按摩，或吐血、下血、衄血，好酒一盏灌鼻中。

又车脂一钱，酒调温服。

又灶下黄土，水调服妙。

凡魇死，皂角末如大豆许，吹两鼻中，得嚏则气通，三四日者犹可救。

卒上气，鸣息便欲绝方：　捣韭绞汁，饮一盏，立愈。

又露蜂房水煮，服一盏。

又吴茱萸、生姜各半两，切姜作片，水五盏，煮三盏，分作二服。

又蓬莪术，酒研服之。

尸厥奄然死去，不省人事，腹中气走如雷鸣，生姜自然汁半盏，和酒一盏，煎令百沸，并灌一服。急救仙方此下云：仍灸丹田、百会、气海穴。

中鬼气，忽倒地，四肢冷，手握拳，鼻口血出，雄黄为末，二钱急救仙方、卫生易简方一钱。许，煎桃叶汤调下。一本作一。又故汗衫衣，触衣久染汗者，男用女衣，仙方此下云：女用男衣。烧灰，沸汤调，每服二钱。仙方此下云：触衣即内衬衣也。

治睡卧中不省者，取韭汁滴鼻中，冬月则取韭根汁灌之。

治魑通附人。凡山魑五通诸神鬼附著女人者，使断不食牛肉，鬼神即去，已试三二人，皆验。

经验良方

尸厥，其证奄然死去，四肢逆冷，不省人事，腹中气走如雷鸣，用：

焰硝半两　硫黄一两

已上细研如粉，分作三服，每服用好旧酒一大盏煎，觉焰起倾于盏内，盖，著温灌与服，如人行五里，人[1]进一服，不过三服即醒，兼灸头上百会穴四十九壮，兼脐下气海、丹田穴三百壮，觉身体温暖即止。如无前药，用附子重七钱许，炮熟去皮脐，为末，分作二服，每服用酒三盏，煎至一盏，温服。又无附子，用生姜自然汁半盏，酒一盏，煎令百沸，并灌二服，仍依前法灸。

鬼魇，鬼打，其证初到客舍，或官驿及久无人居冷房，睡中觉鬼物魇打，但闻其人吃吃作声，便令人叫唤，如叫不醒，此乃鬼魇也，须臾不救则死。

牛黄　雄黄各一钱　朱砂半钱

已上各研为细末，和匀，每挑一钱许，

---

[1] 人：按文义应作"又"

床下烧，次挑一钱，用酒调灌之。如无前药，用桃柳枝取东边者各三七寸，煎汤三盏，候温并灌服。又无桃柳枝，用灶心土，槌碎为细末，每服二钱，新汲井花水调灌，更挑半指甲许，吹入鼻中，更用艾灸人中穴、人中穴在鼻下，并灸两脚大拇指内，离甲一薤叶许，各灸一七壮，即活。

医林方

五绝魇死，不得著灯照，又不得近前急唤，用口咬手足大拇指，觉痛即活。

闷绝不省人事，救之活又死者，往往后又死者，可服苏合香丸。出本事方

烟霞圣效方

救卒死方：

葱根二两　瓜蒂一分　丁香拾四个

右为末，吹一字鼻中，男左女右，须臾便活。

吴氏集验方

救魔睡，强眠失气，以屋梁上尘吹入鼻中。

又以雄黄抹鼻。

又以定志丸加辰砂与服。

救因误击著心头闷绝者：

石莲肉去心　桔梗各半两　乳香一钱

右为末，以童子小便调下三钱，刮开口用之。

山居四要

诸急证

凡魇死者，不得近前急唤，但咬痛其脚跟及唾其面，不醒者，移动些小卧处，徐唤之，元有灯则存，无灯切不可点灯，及用皂角末搐两鼻。

魇死兼治中恶、自缢、墙壁压、溺水、产气绝，用皂角末，或半夏末，如豆大卫生易简方丸如豆大。纳鼻中，嚏则气通可活。备预百要方、同、易简方此下云：或只以末吹鼻中，但凡卒死、心头温者、可治。

惊怖死者，以温酒灌之。寿域神方同。

中恶客忤卒死者，灸脐中百壮，以皂角末吹鼻，或研韭汁灌耳中。

急救仙方

鬼魇、鬼击，房中被鬼打作声，叫唤不省，用桃柳东生枝各三七寸，煎汤三盏，卫生易简方二盏。候温灌服。

玉机微义

厥

内经论厥证所因

阳气衰于下，则为寒厥；阴气衰于下，则为热厥。人质壮，以秋冬夺于所用，下气上争，不能复，精气溢下，邪气因从之而上也。气因于中，由阳气衰，不能渗营其经络，阳气日损，阴气独在，故手足为之寒厥也。阴气衰于下，则为热厥，由醉饱入房，内亡精气，中虚热入，肾气日衰，阳盛阴虚，故手足为之热也。阴气盛于上则下虚，下虚则腹胀满，腹满则下气重而邪气逆，逆则阳气乱，阳气乱则令人暴不知人，或至半日，远一日乃知人也，名曰尸厥。

按：本论叙六经厥状与六经厥逆甚详，宜玩本文。大抵六经之厥阳证，至为掬仆，为癫疾、为妄见，阴证至为膜胀，大小便不利，或呕、或心痛之类，皆素多痰气，因虚所乘之为病也。惟有轻重之殊尔，如成无己注伤寒论云：厥者，手足冷也；四逆者，四肢不温也。邪在三阳，则手足必热，传到三阴，则手足厥冷。厥者，逆也，而有阴阳之殊，热极而成厥逆者，阳极[1]阴也；寒极而成厥逆者，独阴无阳也。

论卒厥脉法

脉经曰：脉至如喘，名曰气厥。气厥者，不知与人言。

金匮方论曰：寸脉沉大而滑，沉则为实，滑则为气，实气相搏，血气入脏，唇口青，身冷即死；如身和，汗自出，为入腑，即愈，此为卒厥。

按：腑者，为传道出内之所，其气通，故入腑即愈也。

论诸厥证寒热不同

陈无择曰：经论粗分六经，殊不出寒热二证、所因，欲求备治，当历明之。寒厥则因多欲而夺其精，故致阳衰阴盛；热厥则因醉饱入房，精虚则热入，故致阴虚阳盛。考其厥因，多以不胜乘其所胜、气不得行，遂致厥逆，如肾移寒于脾，则水乘于土，水既不行，乃成寒厥；如心移热于肾，则火乘于水，火既不行，乃成热厥，六经皆然，可次第论也。尸厥亦然。正由脏气相刑，或与外邪相忤，则气遏不行，闭于经络，诸脉匿伏，昏不知人，唯当随其脏气而通之，寒则热，热则寒，闭则通，经中以数醉为热厥之因，学者不可拘此。盖伤寒温病，皆有热厥，仲景所谓热深厥深，经意以酒能发百脉热，故举此以为例耳！寒厥有[2]，初得之，四肢冷，脉沉微而不数，多恶寒，引衣自覆，下利清谷，外证多惺惺；热厥者，初得之，必发热头疼，脉虽沉伏，按之必数，其人或畏热喜冷，扬手掉足，烦躁不眠，大小便秘赤，外证多昏冒，伤寒亦然。

谨按：寒热发厥，固宜随其阴阳胜负为治，如其厥逆者，不外乎伤寒寒热二证，求阴阳厥逆之浅深，馀寒热厥证，是沉寒积热发厥，至若阴阳竭闭，尸厥卒厥，又非已上寒热厥证之比也，陈论虽稍阐其赜，何治例殊未少具尔。

论寒热厥证宜吐下

子和曰：云云。

谨按：厥证寒热，亦有阴阳虚实不同，如形气稍实者，宜从子和之法吐下之；虚甚者，惟宜随其所因而调理之可也。陈氏论脏气相刑，或与外邪相忤，气遏不行，闭经络，脉伏，昏不知人，至为尸厥，今世俗多作风治，鲜不致毙。如传引华佗治虢太子尸厥，为阳脉下坠，阴脉上争，会气闭而不通，上有绝阳之络，下有破阴之纽，破阴绝阳之色，

---

1 极：玉机微义此下有"似"字。

2 有：玉机微义作"者"

已发脉乱，故形静如死状，此与经言阴阳之气盛衰为厥之旨甚微，后人安能得证治之仿佛乎？而以阴阳证治之可验者较之，若伤寒手足厥逆，昏不知人，邪正已极，温下之间，稍或迟缓，祸不旋踵，或汗不解，暴衄不知人而厥，或杂病得吐衄血而厥不知人者，一二日，或三日必间，间则为愈矣。盖阴气尚实，必身不热，热则不厥，厥则为血温身热主死矣。暴气厥而形实者，七情所致，痰饮内郁而厥，必半日，或一二时必间；形虚而气逆甚者，多致不救，此又可见气血为厥，阴阳暴逆之甚也，故不可断作风治。

通关窍之剂

苏合香丸：　治卒暴厥不知人，未辨风痰气厥，宜与此膏，化浓汤灌之，惺后却议脉证用药。

吐剂

瓜蒂散[1]：　方见咳嗽门。口噤者，或先用搐鼻药。

升发之剂

三因追魂汤：　治卒厥暴死，及主客忤鬼击飞尸，气绝不觉，口噤。

麻黄汤[2]　方见伤寒门。

右㕮咀，水煎灌之；不下者，分病人发，左右捉搦，按肩引之令服取效。千金方加桂。

按：此治感中邪气之剂也。

治寒之剂

四逆汤[3]：　治寒厥，表热里寒，下利清谷，食入则吐，脉沉伏，手足冷。方见伤寒门。

按：此治寒热之剂，并出寒暑例，然内因气血之剂，详见各门，宜对证选用，兹不详录。

治热之剂

白虎汤[4]：　治热厥，腹满身重，难以转侧，面垢，谵语，遗溺，手足厥冷，自汗，脉沉滑。方见诸暑门。

寿域神方

尸　蹶　部

治尸厥，蓦然死去，四肢逆冷，不省人事，腹中气走如雷鸣、命在顷刻，急用附子一枚，重七钱，炮熟去皮脐，为末，分作二服，每服用酒三盏，煎至一盏，温服。如无附子，只用生姜自然汁半盏，和酒一盏，煎至百沸，连灌二服亦效。

一方：　剪左额上发方二寸，烧末，以酒调灌，入喉即愈。

一方：　熨其两胁下，取锅底墨，如弹子大，以浆水调服，须臾，令三四人，以管吹耳，更开牙吹之，取梁上尘如豆许，著小管，吹入鼻孔中，即瘥。

一方：　用生姜汁半盏，和酒煎沸灌之，仍灸丹田、百会、气海穴各二七壮。卫生易简方同。

魇　魅　部

睡为鬼魇欲死者，原无火，勿以火照，原有火，不可去火，又不可下床，呼其姓名，若如此即死，但痛咬其踵及足拇趾甲际，以唾噀其面，即活。备预百要方同。

鬼魇不省者，取灶心土少许，为末，吹入鼻中，以盐汤灌入口中，即活。

1　瓜蒂散：方见本书卷四十三伤寒门十七。
2　麻黄汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
3　四逆汤：方见本书卷五十六伤寒门三十引宣明论。
4　白虎汤：方见本书卷二十六诸暑门二引圣济总录。

卫生易简方

治卒中恶，短气，不省人事欲死，及疔诸昏懑，用麻黄四钱，甘草一钱，桂心二钱，杏仁八十枚，水七升，煮取三升，分三服，不拘时，立效。

治卒中恶，心痛，用桂心八分，锉细，水四升，煮一升，分二服。

治卒死，心头热者，用百草花曝乾，水渍，封埋百日，砂锅内连水熬稠，丸如皂角子大，放一丸入患人口，须臾即活，大妙。

治一切痊气，或近尸恶气入腹，久不愈，用阿魏打如麻子大，以面裹作馄饨，煮熟食之，日三，至五七日永除。忌五辛湿面，生冷油腻硬物。

治被鬼击，用灶心土为末，每服二钱，新汲水调下，及以少许吹鼻中。

治恍惚见鬼发狂，用平胃散加辰砂末，枣汤调服。

治尸蹶[1]如死，脉动如故，用灶突中黑煤土，如弹子大一块，采[2]水和饮之。

又方：　用豆豉水煮汁服之。

又方：　用官桂为末，水调灌之。

备预百要方

卒中恶心痛方：　桑上鹊巢土为末，酒服。已死者，内鼻孔。

鬼击及刀伤，血滴满肠中，烦闷欲死方：猪脂如鸡子大，服效。

中恶食治

大全本草

药性论云：除鬼气，炒艾作馄饨，吞三　　五枚，以饭压之，良。长服止冷痢。

肘后方

食医心镜主传尸鬼气，咳嗽，痃癖注气，血气不通，日渐羸瘦方：　桃仁一两，去皮　　尖，杵碎，以水一升半，煮汁，著米煮粥，空心食之。

---

[1] 蹶：卫生易简方作“压”

[2] 采：卫生易简方作“浆”

中恶禁忌

巢氏病源

诸注候

养生方云：诸湿食不见影食之，成卒注。

遁注候

养生方云：背汗倚壁成遁注。又鸡肉合獭肉食之，令人病成遁注。

走注候

养生方云：食米甘甜粥，变成走注，又两胁也。

中恶[illegible]尸厥 卒死

千金方

卒死

治卒死无脉，无他形候，阴阳俱竭故也。治之方：针间使各百馀息，又灸鼻下人中，一名鬼客厅。肘后方云：又治尸厥。

治中恶方：灸胃管五十壮，愈。

治卒忤方：此病即今人所谓中恶者，与卒死鬼击亦相类，为治皆参取而用之，灸手十指爪下各三壮，馀治同上方。备急方云：治卒死而张目反折者。

又灸人中三壮，又灸肩井百壮，又灸间使七壮，又灸巨阙百壮。

治鬼击病方：鬼击之病，得之无渐，卒著人，如刀刺状，胸胁腹内绞急切痛，不可俯按，或即吐血，或鼻口血出，或下血，一名鬼排，灸人中一壮立愈，不瘥更灸。

又灸脐上一寸七壮及两踵白肉际，取瘥，又灸脐下一寸三壮。

得效方

卒厥 尸厥

治尸厥，奄然死去，四肢逆冷，不省人事，腹中气走如雷鸣，生姜自然汁半盏，酒一盏，煎令百沸，灌二服，却用灸。灸法：头上百会穴四十九壮，兼脐下气海、丹田穴三百壮，觉身体温暖即止。

肘后方

救卒中恶死方

救卒死，或先病痛，或常居寝卧，奄忽而绝，皆是中恶，救之方：　视其上唇里纵纵者，有白如黍米大，以针决去之。

又方：　灸承浆穴十壮，大效矣。

又方：　以绳围其死人肘腕，男左女右，毕，伸绳从背上大槌度以下，又从此灸横行各半绳，此法三灸各三，即起。

又方：　令爪其病人人中取醒，不者，卷其手，灸下文头随年。

又方：　灸两足大指爪甲聚毛中七壮，此华他[1]法。一云三七壮。

又方：　灸脐中百壮也。

救卒死尸蹶方

尸蹶之病，卒死而脉犹动，听其耳中循循如啸声，而股间暖是也。耳中虽然啸声，而脉动者，故当以尸蹶，救之方：　灸鼻人中七壮，又灸阴囊下，去下部一寸百壮，若妇人[2]，□两乳中间。又云：爪划人中良久，又针人中至齿，立起。

此亦全是魏大夫传中扁鹊法，即赵太子之患，又张仲景云：尸蹶脉动而无气，气闭不通，故静然而死也。以绳围其臂腕，男左女右，绳从大椎上度下行脊上，灸绳头五十壮，活。此是扁鹊秘法。

又方：　针百会，当鼻中，入发际五寸，针入三分，补之，针足大指甲下肉侧去甲三分，又针足中指甲上各三分，大指之内去端韭叶，又针手少阴锐骨之端各一分。

又方：　灸膻中穴二十八壮。

救卒客忤死方

客忤者，中恶之类也，多于道门[3]门外得之，令人心腹绞痛胀满，气冲心胸，不即治，亦杀人，救之方：

灸鼻人中三十壮，令切鼻柱[4]下也，以水渍粳米，取汁一二升饮之，口已噤者，以物强发之。

又方：　以绳横度其人口，以度其脐，去四面各一处，灸各三壮，令四火俱起，差。

又方：　横度口中折之，令上头著心下，灸下头五壮。

华他[5]卒中恶，短气欲死，灸足两母指上甲后聚毛中各十四壮，即愈，未差，又灸十四壮，前救卒死方三七壮，已有其法。

中恶导引

巢氏病源

鬼　邪　候

养生方云：上清真人诀曰，夜行常琢齿，杀鬼邪。又云：仙经治百病之道，叩齿二七过，辄咽气二七过，如三百通乃止。为之二十日，邪气悉去；六十日，小病愈；百日，

1　他：肘后备急方作"佗"
2）人：此下脱字，葛洪肘后备急方作"灸"
3　门：葛洪肘后备急方作"涂"
4　柱：葛洪肘后备急方作"柱"
5　他：葛洪肘后备急方作"佗"

大病除，三蛊伏尸皆去，面体光泽。又无生经曰：治百病邪鬼蛊毒，当正偃卧，闭目闭气，内视丹田，以鼻徐徐内气，令腹极满，徐徐以口吐之，勿令有声，令入多出少，以微为之，故存视五脏，各如其形色，又存胃中，令鲜明洁白如素，为之倦极，汗出乃止，以粉粉身，摩捋形体，汗不出而倦者，亦可止，明日复为之。

又当存作大雷电隆隆，鬼鬼走入腹中，为之不止，病自除矣。

又云：封君达常乘青牛，鲁女生常乘驳牛，孟子绰常乘驳马，尹公度常乘青骡，时人莫知其名字为谁，故曰欲得不死，当问青牛道士；欲得此色，驳牛为上，青牛次之，驳马又次之。二已[1]者，顺生之气也，故云青牛者，乃柏木之精；驳牛者，古之神、示之先；驳马者，乃神龙之祖也。云道士乘此以行于路，百物之恶精，疫气之疠鬼，长摄之焉。

卒魇候

养生方导引法云：拘魂门，制魄户，名曰握固法。屈大母指，著四小指内抱之，积习不止，眠时亦不复开，令人不魇魅。

又云：人魇勿然，明唤之魇死不疑，暗唤之唯好，得远唤亦不得近，而急唤亦喜失魂魄也。

伏尸候

养生方导引法云：叩齿二七过，鄂咽气二七过，如此三百通乃止，为之二十日，日[2]邪气悉去；六十日，小病愈；百日大病除，伏尸皆去，面体光泽。

风注候

养生方导引法云：两手交拓两髆，头面两肘头仰上极势，身平头仰，同时取势，肘头上下三七摇之，去髆肘风注，咽项急、血脉不通。

冷注候

养生方导引法云：一手长舒合掌，一手捉颏，挽之向外，一时极势二七，左右亦然，手不动，两向侧势，急挽之二七，去颈骨急强，头风脑旋，喉痹，髆内冷注偏风。

解毒门

巢氏病源

解散病诸候

寒食散发候

夫散脉或洪实，或断绝不足，欲似死脉，或细数，或弦驶，坐所犯非一故也。脉无常投，医不能识，热多则弦驶，有癖则洪实，急痛则断绝，凡寒食药率如是，无苦非死候也。动从节度，不从节度则死矣。欲服散宜诊脉候，审正其候，尔乃毕愈，脉沉数者难发，难发当数下之，脉浮大者易发也。人有服散，两三剂不发者，此人脉沉难发，发不令人觉，药势行已，药但于内发，不出形于外，欲候知其得力，人进食多是一候，气下颜色和悦是二候，头面身痒瘙是三候，策策恶风是四候，厌厌欲寐，是五候也。诸有此证候者，皆药内发五脏，不形出于外，但如

1 已：诸病源候论作“色”

2 日：诸病源候论无此字。

方法，服散勿疑，但数下之则内虚，自当发也。诸方互有不同，皇甫唯[1]欲将冷廪，丘公欲得暖将之意，其多有情致也，世人未能得其深趣，故鲜能用之。然其方法，犹多不尽，但论服药之始，将息之度，不言发动之后，治解之宜，多有阙略。江左有道弘道人深识法体，凡所救疗，妙验若神。制解散对治方云：钟乳对术，又对栝蒌。其治主肺，上通头胸。术动钟乳，胸塞短气，钟乳动术，头痛目疼。又钟乳虽不对海蛤，海蛤动则目痛短气，有时术动钟乳，直头痛胸寒[2]。然钟乳与术，所可为患，不过此也。虽所患不同，其治亦一矣。发动之始，要其有始，由[3]觉体中有异，与上患相应，便速服葱白豉汤。又云：硫黄对防风，又对细辛，其治主脾肾，通腰脚。防风动硫黄，烦疼腰痛，或瞋忿无常，或下利不禁，防风、细辛能动硫黄，硫黄不能动彼，始觉发，便服杜仲汤；白石英对附子，其治主胃，通至脾肾，附子动白石英，烦满腹胀，白石英动附子，则呕逆不得食，或口禁不开，或言语难，手脚疼痛，觉发，服生麦门冬汤；紫石英对人参，其治主心肝，通至肾脚，人参动紫石英，心急而痛，或惊悸不得眠卧，或恍惚忘误，失性狂发，或黯黯欲眠，或愦愦喜瞋，或瘥或剧，乍寒乍热，或耳聋目暗，又防风虽不对紫石，而能动紫石，紫石由防风而动人参，人参动，亦心痛烦热，头项强，始觉，便宜服麻黄汤；赤石脂对桔梗，其治主心，通至胸背，桔梗动赤石，心痛口噤，手足逆冷，心中烦闷，赤石动桔梗，头痛目赤，身体壮热，始觉发，即温酒饮之，随能数杯，酒势行则解，亦可服大麦麹良，复若不解，复服术对钟乳，术发则头痛目赤，或举身壮热，解与钟乳同；附子对白石英，亦对赤石脂，附子发则呕逆，手脚疼，体强骨节痛，或项强，面目满肿，饮酒食麹自愈，若不愈，与白石英同解；人参对紫石英，人参发则烦热，头项强，解与紫石英同；桔梗对赤石脂，又对茯苓，又对牡蛎，桔梗发则头痛目赤，身体壮热，解与赤石同；乾姜无所偏对。

有说者云：药性草木，则速发而易歇，土石则迟发而难歇也。夫服药草石，俱下于喉，其势历盛衰，皆有先后，其始得效，皆是草木先盛耳。土石方引日月也，草木少时便歇，石势犹自未成。其疾者，不解消息，便谓顿休，续后更服，或谓病痼药微，倍更增石，或更杂服众石非一也。石之为性，其精华之气，则合五行，乃益五脏，其滓秽便同灰土也。夫病家气血虚少，不能宣通杂石之性，卒相和合，更相尘掩，便成牢积，其病身不知是石不和，精华不发，不能致热消疾，便谓是冷盛牢剧，服之无已，不知石之为体，体冷性热，其精华气性不发，其冷如冰，而疾者，其石入腹即热，既不即热，服之弥多，是以患冷癖之人，不敢寒食，而大服石，石数弥多，其冷癖尤剧，皆石性不发而积也。亦有杂饵诸石凡[4]酒，单服异石，初不息，唯以大散为数而已，有此诸害，其证甚多。小品方云：道弘道人制解散，对治方说，草石相对之和，有的能发动，为证世人逐易，不逆思寻，古今方说，至于动散，临急便就服之，既不救疾，便成委祸。大散由来是难将之药，夫以大散难将而未经服者，乃前有慎耳！既心期得益，苟就服之，已服之人，便应研习救解之宜，异日动之，便得自救也。夫身有五石之药，而门内无解救之人，轻信对治新方，逐易服之，从非弃是，不当枉命误药邪！检神农本草经说，草石性味，无对治之和，无指的发动之说，按其对治之和，亦依本草之说耳！且大散方说，主患注药物，不说其所主治，亦不说对和指的发动之性也。览皇甫士安撰解散说，及将服消息节度，亦无对和的发之说也。复有廪丘家，将温法以救变败之色，亦无对和的动之

1 唯：诸病源候论作“推”
2 寒：诸病源候论作“寒”
3 始由：诸病源候论作“由始”
4 凡：诸病源候论作“丸”

说。若以药性相对为神者，栝蒌恶乾姜，此是对之大害者，道弘说，对治而不辨，此道弘之方焉可从乎？今不从也，当从皇甫节度，自更改栝蒌，便为良矣。患热则不服其药，惟患冷者服之耳，自可以除栝蒌，若虚劳脚弱者，以石斛十分代栝蒌；若风冷上气咳者，当以紫苑十分代栝蒌，二法极良。若杂患常疾者，止除栝蒌而已，慎勿加馀物。皇甫云：然寒食药者，世莫知焉，或言华佗，或曰仲景，考之于实，佗之精微方类单省，而仲景经有候氏黑散、紫石英方，皆数种相出入，节度略同。然则寒食草石二方，出自仲景，非佗也，且佗之为治，或刳断肠胃，涤洗五脏，不纯任方也，仲景虽精，不及于佗，至于审方物之候，论草[1]石之宜，亦妙绝，众医及寒食之疗者，御之至难，将之甚苦。近世尚书何晏，耽声好色，始服此药，心加开朗，体力转强，京师翕然，传以相授，历岁之困，皆不终朝而愈，众人喜于近利，未睹后患，晏死之后，服者弥繁，于时不辍，余亦豫焉，或暴发不常，夭害年命，是以族弟长互，舌缩入喉；东海王良夫，痈疮陷背；陇西辛长绪，脊肉烂溃；蜀郡赵公烈，中表六丧，悉寒食散之所为也。远者数十岁，近者五六岁，余虽视息，犹溺人之笑耳！而世人之患病者，由不能以斯为戒。失节之人多来问，余乃喟然叹曰：今之医官，精方不及华佗，审治莫如仲景，而竟服至难之药，以招甚苦之患，其夭死者，焉可胜计哉？咸宁四年，平阳太守刘泰，亦沉斯病，使使问余救解之宜，先时有姜子者，以药困绝，余实生之，是以闻焉。然身自荷毒，虽才士不能书，辨者不能说也，苟思所不逮，暴至不旋踵，敢以教人乎？辞不获已，乃退而惟之，求诸本草，考以素问，寻故事之所更，参气物之相使，并列四方之本，注释其下，集而与之，睚曰我能也。盖三折臂者为医，非生而知之，试验亦其次也，服寒食散，二两为剂，分作三贴，清旦温醇酒服一贴，移日一丈，复服一贴，移日二丈，复服一贴，如此三贴尽，须臾，以寒水洗手足，药气两行者，当小痹，便因脱衣，以冷水极浴，药势益行，周体凉了，心意开朗，所患即瘥，虽羸困著床，皆不终日而愈。人有强弱，有耐药，若人羸弱者，可先小食乃服，若人强者，不须食也。有至三剂药不行者，病人有宿癖者，不可便服之，当先服消石大丸下去，乃可服之。服药之后，宜烦劳，若羸著床，不能行者，扶起行之，常当寒衣寒饮，寒食寒卧，极寒益善；若药未散者，不可浴，浴之则矜寒，使药噤不发，令人战掉，当更温酒饮食，起跳踊，舂磨出力令温，乃浴解则止，勿过多也。又当数冷食，无昼夜也，一日可六七食，若失食饥，亦令人寒，但食则温矣，若老小不耐药者，可减二两，强者过二两，少小气盛及产妇卧不起，头不去巾帽，厚衣对火者，服散之后，便去衣巾将冷如法勿疑也。虚人亦治，又与此药相宜，实人勿服也。药虽良，令人气力兼倍，然甚难将息，适大要，在能善消息节度，专心候察，不可失意，当绝人事，唯病著床，虚所不能言，厌病者，精意能尽药意者，乃可服耳！小病不能自劳者，必废失节度，慎勿服也。若大伤寒者，下后乃服之，便极饮冷水。若产妇中风寒，身体强痛，不得动摇者，便温服一剂，因以寒水浴即瘥。以浴后身有痹处者，便以寒水洗，使周偏，初得小冷，当数食饮酒，于意后愦愦不了快者，当复冷水浴，甚者，水略不去体也。若药偏在一处，偏痛偏冷，偏热痹，及眩烦腹满者，便以水逐洗，于水下即了了矣，如此昼夜洗，药力尽乃止。凡服此药，不令人吐下也，病皆愈，若鬲上大满欲吐者，便补食，即安矣。服药之后，大便当变于常，故小青黑色，是药染耳，勿怪之也。若亦温温欲吐，当遂吐之，不令极也，明旦当更服；若浴晚者，药势必不行，则不堪冷

[1] 草：诸病源候论作"药"。

浴，不可强也，当如法更服之。凡洗太早，则药禁寒，太晚则吐乱，不可失过也。寒则出力洗，吐则速冷食，若不饥为寒者，食自温，常当将冷，不可热灸之也，若温衣温食温卧，则吐逆颠覆矣，但冷饮食冷浴则瘥矣。凡服药者，服食皆冷，唯酒冷热自从，或一日而解，或二十馀日解，常饮酒，令体中醺醺不绝，当饮醇酒，勿饮薄白酒也；体内重，令人变乱，若不发者，要当先下，乃服之也。寒食药得节度者，一月转解，或二十日解，堪温不堪寒，即以解之候也。其失节度者，头痛欲裂，坐服药食温作癖，急宜下之；或两目欲脱，坐犯热在肝，速下之，将冷自止；或腰痛欲弊，坐衣厚体温，以冷洗浴，冷石熨也；或眩冒欲蹶，坐衣裳犯热，宜断头冷洗之；或腰疼欲折，坐久坐卞温，宜常令床上冷水洗也；或腹胀欲决，甚者断衣带，坐寝处久卞热，又得温，失食失洗不起行，但冷食冷洗当风立；或心痛如刺，坐当食而不食，当洗而不洗，寒热相结，气不通，结在心中，口不得息，当校口，但与热酒，任本性多少，其令酒气两得行，气自通得噫，因以冷水浇淹手巾，著所苦处，温复易之自解，解便速冷食，能多益善。于诸痛之内心痛，最急救之若赴汤火，乃可济耳！或有气断绝，不知人，时蹶，口不得开，病者不自知，当须傍人救之，要以热酒为性命之本，不得下者，当断齿，以酒灌咽中，咽中穴[1]逆，酒入腹还出者，但与勿止也，出复内之，如此或半日，酒卞气苏，酒不卞者，便杀人也。或卞利如寒中，坐行止食饮，饮犯热所致，人多疑冷，病人又滞癖，皆犯热所为，慎勿疑也，速脱衣，冷食饮冷洗也。或百节酸疼，坐卧太厚，又入温被中，衣温不脱衣故也，卧下当极薄单布，不著绵也，当薄且垢，故勿著新衣，多著故也，虽冬寒常常[2]被，头受风，以冷石熨，衣带不得系也，若犯此酸闷者，但入冷水浴，勿忍病而畏浴也。或矜战患寒如伤寒，或发热如疟，坐食忍饥，洗冷不行便，坐食臭故也，急冷洗起行，或恶食如臭物，坐温衣作癖也，常急卞之，若不下，万救终不疟[3]也。或咽中痛，鼻塞清涕出，坐温衣近火故也，但脱衣，冷水洗当风，以冷石熨咽颡五六偏自瘥。或胸胁气逆乾呕，坐饥而不食，药气熏鬲故也，但冷食冷饮冷洗即瘥。或食卞便出，不得安坐有癖，但卞之，或淋不得小便，久坐温及骑马鞍，热入膀胱也，冷食，以冷水洗小腹，以冷石熨一日即止。或大行难，腹中牢固如蛇盘，坐犯温久积腹中，乾粪不去故也，消酥若膏，便寒服一二升，浸润则卞，不下更服即瘥。或寒栗头掉，不自支在[4]，坐食少，药气行于肌肤，五脏失守，百脉摇动，与气争竞故也，努力强饮热酒，以和其脉，强冷令[5]冷饮，以定其脏，强起行，以调其关节，酒行食充，关机以调，则洗了矣。云了者，是瑟然病除，神明了然之状也。或关节强直，不可屈伸，坐久停息，不息[6]烦劳，药气停止，络结不敢[7]，越沉滞于血中故也，住[8]力自温，便冷洗即瘥。云在[9]力自温者，令行动出力，从劳则发温也，非厚衣近火之温也。或小便稠数，坐热食及啖诸含热物饼黍之属故也，以冷水洗少腹，服栀子汤即瘥。或失气不可禁，坐犯温不时洗故也，冷洗自寒即止。或遗粪，不自觉，坐久坐卞温，热气上入胃，少腹不禁故也，冷洗即瘥。或目痛如刺，坐热热气冲肝，上奔两眼故也，勤冷食，清旦温小便洗，不过三即瘥。或耳鸣如风声，汁出，坐自劳出力过矣[10]，房室不节，气进奔耳故也，勤好饮食，稍稍行步，数食节情即止。或口伤舌强烂燥，不得食，少谷，气不

1 穴：诸病源候论作“塞”
2 常：诸病源候论作“当”
3 疟：诸病源候论作“瘥”
4 在：诸病源候论作“任”
5 令：诸病源候论作“食”
6 息：诸病源候论作“习”
7 敢：诸病源候论作“散”
8 住：诸病源候论作“任”
9 在：诸病源候论作“任”
10 矣：诸病源候论作“度”

足，药在胃脘中故也，急作栀子豉汤。或手足偏痛，诸节解，身体发痈疮鞕结，坐寝处久，不自移从[1]，暴热偏并，聚在一处，或鞕结核痛，甚者发如痈，觉便以冷水洗，冷石熨，微者，食顷散也；剧者，数日水不绝乃差，洗之无限，要瘥为期。若大不瘥，即取磨刀石，火烧令热赤，以石投苦酒中，石入苦酒皆破裂，因捣以汁，和涂痈上三即瘥；取粪中大蜣螂，捣令熟，以涂痈上，亦不过三再即瘥，尤良。或饮酒不解，食不复下，乍寒乍热，不洗便热，洗复寒，甚者数十日，轻者数日，昼夜不得寐，愁忧恚怒，自惊跳悸恐，恍惚忘误者，坐犯温积久，寝处失节，食热作癖内实，使热与药并行，寒热交争，虽以法救之，终不可解也。吾尝如此，对食垂涕，援刀欲自刺，未及得施，赖家亲见迫夺，故事不行，退而自佳，乃强食冷饮水遂止，祸不成，若丝发矣。凡有寒食散药者，虽素聪明，发皆顽闇，告[2]舍难愈也，以此死者，不可胜计。急饮三黄汤下之。当吾之困也，举家知亲皆以见分刺[3]，赖亡兄士元拔方得三黄汤方，合使吾服，大下即瘥，自此常以救急也。或脱衣便寒，著衣便热，坐脱著之间无适，故小寒自可著，小温便脱，即洗之即慧矣，慎勿忍，使病发也，洗可得了然瘥，忍之则病成矣。或齿肿唇烂，齿牙摇痛，颊车噤，坐犯热不时救故也，当风张口，使冷气入咽，漱寒水即瘥。或周体患肿，不能自转徙，坐久停息，久不饮酒，药气沉在皮肤之内，血脉不通故也，饮酒冷洗，自劳行即瘥；极不能行，使人[4]扶，或车行之，事宁违意，勿听从之，使支节柔调乃止，勿令过差；过则使极，更为失度，热者复洗也。或患冷食不可下，坐久冷食，食口中不知味故也，可作白酒糜益著酥，热食一两顿，闷者，冷饮还冷食。或阴囊臭烂，坐席厚下热故也，坐冷水中即瘥。或脚趾间生疮，坐著履温故也，脱履著屐，以冷水洗足即愈。或两腋下烂作疮，坐臂胁相亲也，以物悬手离胁，冷熨之即瘥。或嗜寐不能自觉，久坐热闷故也，急起洗浴饮冷自精了。或有癖也，当候所宜下之。或夜不得眠，坐食少，热在内故也，当服栀子汤，数进冷食。或咳逆，咽中伤、清血出、坐卧温故也，或食温故也，饮冷水冷熨咽外也。或得伤寒，或得温疟，坐犯热所为也。凡常服寒食散，虽以久解而更病者，要先以寒食救之，终不中冷也。若得伤寒及温疟者，卒可以常药治之无咎也，但不当饮热药耳！伤寒药皆除热，疟药皆除癖，不与寒食相妨，故可服也。或药发辄并卧，不以语人，坐热气盛食少，谷不充，邪干正性故也，饮热酒冷食自劳便佳。或寒热累月，张口大呼，眼视高，精候不与人相当，日用水百馀石，浇不解者，坐不能自劳，又饮冷酒，复食温食，譬如暍人，心下更寒，以冷救之愈；剧者，气结成冰，得热熨饮，则冰销气通，暍人乃解；令药热聚心，乃更寒战，亦如暍人之类也，速与热酒，寒解气通，酒两行于四肢，周体悉温，然后以冷水三斗洗之，憯然了了矣。河东裴季彦，服药失度，而处三公之尊，人不敢强所欲，已错之后，其不能自知，左右人不解救之，救之法，但饮冷水，以水洗之，用水数百石，寒遂甚，命绝于水中，良可痛也。夫以十石焦炭，二百石水沃之，则炭灭矣。药热虽甚，未如十石之火也，沃之不已，寒足杀人，何怨于药乎？不可不晓此意。世人失救者，例多如此。欲服此药者，不唯己自知也，家人皆宜习之，使熟解其法，乃可用相救也。吾每一发，气绝不知人，虽复自知有方，力不复施也，如此之弊，岁有八九，幸家人大小以法救之，犹时有小违错，况都不知者哉？或大便稠数，坐久失节度，将死候也，如此难治矣，为可与汤下之，愈十得一生耳！不

1 从：诸病源候论作“徙”
2 告：诸病源候论作“若”
3 刺：诸病源候论作“别”
4 人：诸病源候论作“人”

与汤必死，莫畏不与也，下已致死令不恨也。或人困已而脉不绝，坐药气盛行于百脉，人之真气已尽，唯有药气尚自独行，故不绝，非生气也。或死之后，体故温如人肌，腹中雷鸣，颜色不变，一两日乃似死人耳！或灸之寻死、或不死，坐药气有轻重，故有死生，虽灸得生，生非已疾之法，终当作祸，宜慎之，大有此故也。或服药心中乱，坐服温药与疾争结故也，法当大吐下。若不吐下当死，若不吐死者，冷饮自了然瘥。或偏臂脚急痛，生[1]久籍持卧温，不自转移，热气入肌附骨故也，勤以布冷水掩摵之，温复易之。或肌皮鞕如木石枯，不可得屈伸，坐食热卧温作癖，久不下，五脏隔闭，血脉不周通故也，但下之，冷食饮酒，自劳行即瘥。或四支面目皆浮肿，坐食饮温，又不自劳，药与正气停并故也，饮热酒冷食，自劳冷洗之则瘥。或瞑无所见，坐饮食居处温故也，脱衣自洗，但冷饮食，须臾自明了。或鼻中作鰕鸡子臭，坐著衣温故也，脱衣冷洗即瘥。或身皮楚痛，转移不在一处如风，坐犯热所为，非得风也，冷洗熨之即瘥。或脚疼欲折，由久坐下温，宜坐单床上，以冷水洗即愈。或苦头眩目疼，不用食，由食及犯热，心鬲有澼故也，可下之。或臂脚偏急苦痛者，由久坐卧广[2]温，下热不自移转，气入肺胃脾骨故也，勤以手巾淹冷水迫之，温则易之，如此不过两日即瘥。凡治寒食药者，虽治得瘥，师终不可以治为恩，非得治人后，忘得效也。皆[3]如文挚治齐王病，先使王怒，而后病已。文挚以是虽愈王病，而终为王所杀。今救寒食者，要当逆常理，反正性，成[4]犯怒之，自非达者，得瘥之后，心念犯怒之怨，不必得治之恩，犹齐王杀文挚也。后与太子不能救，况于凡人哉！然死生大事也，如知可生而不救之，非仁者也。唯仁者心不已，必冒犯怒而治之，为亲戚之故，不但其人而已。凡此诸救，皆吾所亲更也，试之不借问求他人也，要当违人理，反常性。重衣更寒，一反也；饥则生臭[5]，二反也；极则自劳，三反也；温则滞利，四反也；饮食欲寒，五反也；痈疮水洗，六反也。当洗勿失时，一急也；当食勿忍饥，二急也；酒必淳清令温，三急也；衣温便脱，四急也；食必极冷，五急也；卧必衣薄，六急也；食不厌多，七急也。冬寒欲火，一不可也；饮食欲热，二不可也；常疹自疑，三不可也；畏避风凉，四不可也；极不能行，五不可也；饮食畏多，六不可也；居贫厚席，七不可也；所欲从意，八不可也。务违常理，一无疑也；委心弃本，二无疑也；寝处必寒，三无疑也。

解散痰癖候

服散而饮过度，将适失宜，衣厚食温，则饮结成痰癖，其状痰多则胸鬲否满，头眩痛，癖结则心胁结急是也。

解散除热候

夫服散之人，觉热则洗，觉饥则食，若洗食不时，失其节度，令石势壅结，否塞不解而生热，故须以药除之。

解散浮肿候

服散而浮肿者，由食饮温而久不自劳，药势与血气相并，使气壅在肌肤，不得宣散，故令浮肿。或外有风湿，内有停水，皆与散势相搏，致令烦热而气壅滞，亦令浮肿。若食饮温，不自劳而肿者，但烦热虚肿而已，其风湿停水而已[6]者，则心肿而烦热，或小便涩而肿。

解散渴候

夫服石之人，石势归于肾，而势冲腑脏，腑脏既热，津液渴燥，肾恶燥，故渴而引饮也。

解散上气候

服散将适失所，取温太过，热搏荣卫而

---

1 生：诸病源候论作“坐”
2 广：诸病源候论作“席”
3 皆：诸病源候论作“昔”
4 成：诸病源候论作“或”
5 臭：诸病源候论作“寒”
6 已：诸病源候论作“肿”

气逆上，其状胸满短气是也。

解散心腹痛心懑候

肠间有寒，胃脘有热，寒热相搏，气逆攻腹乘心，故心腹痛。其寒气盛、胜于热气，荣卫秘涩不通，寒气内结于心，故心腹痛而心懑寒也，其状心腹痛而战懑，不能言语是也。

解散大便秘难候

将适失宜，犯温过度，散势不宣，热气积在肠胃，故大便秘难也。

解散虚冷小便多候

将适失度，热在上焦，下焦虚冷，冷气乘于胞，故胞冷不能制于小便，则小便多。

解散大便血脉[1]

将适失度，或取热，或伤冷，触动于石，冷热交击，俱乘于血，致动血气，血渗入于大肠，肠虚则泄，故大便血。

解散卒下利候

行止违节，饮食失度，犯触解散，而肠胃虚弱，故卒然下利也。

解散下利后诸病候

服散而饮食失度，居处违节，或霍乱，或伤寒，或服药而下利，利虽断而血气不调，石势因动，致生诸病。其状或手足烦热，或口噤，或呕逆之类是也，随其病证而解之。

解散大小便难候

积服散，散势盛在内，热气乘于大小肠，大小肠否涩，故大小便难也。

解散小便不通候

夫服散石者，石势归于肾，而内生热，热结小肠，胞内否涩，故小便不通。

解散热淋候

夫服散石，石势归于肾，若肾气宿虚者，今因石热，而又将适失度，虚热相搏，热乘于肾，肾主水，水行小肠，入胞为小便，肾虚则小便数，热结则小便涩，涩则茎内痛，故淋沥不快也。

解散发黄候

饮酒内热因服石，石势又热，热搏脾胃，脾胃主土，其色黄而候于肌肉，积热蕴结，蒸发于肌肤，故成黄也。

解散脚热腰痛候

肾主腰脚，服石热归于肾，若将适失度，发动石热，气乘腰脚，石与血气相击，故脚热腰痛也，其状脚烦热而腰挛痛。

解散鼻塞候

石发则将冷，其热尽之候[2]，冷气不退者，冷乘于肺，肺主气，开窍于鼻，其冷滞结不宣通，故鼻塞。

解散发疮候

将适失宜，外有风邪，内有积热，热乘于血，血气壅滞，故使生疮。

解散痈肿候

六腑不和而成痈。夫服散之人，若将适失宜，散动热气，内乘六腑，六腑血气，行于经脉，经脉为热所搏，而外有风邪乘之，则石热痈结，血气否涩而成痈肿。

解散烦闷候

将适失宜，冷热相搏，石势不宜[3]化，热气乘于脏，故令烦闷也。

解散呕逆候

将适失宜，脾胃虚弱者，石势结滞，乘于脾胃，致令脾胃气不和，不胜于谷，故气逆而呕，调之即愈。

解散目无所见目疼候

将适失宜，饮食乖度，肠内生痰热，痰热之气熏肝，肝候目，故目无所见而疼痛。

解散心腹胀满候

居处犯温，致令石势不宣，内壅腑脏，与气相搏，故心腹胀满。

解散挟风劳候

本患风劳，而服散石，风劳未尽，石势固[4]发，解石之后，体尚虚羸，故犹挟风劳也。

解散饮酒发热候

---

1 脉：按诸病源候论目录及文义应作“候”
2 候：诸病源候论作“后”
3 宜：诸病源候论作“宣”
4 固：诸病源候论作“因”

服散而积饮酒，石因酒势而盛，敷散经络，故烦而发热也。

食鳠鲐鱼中毒候

此鱼肝及腹内子有大毒，不可食，食之往往致死。

食诸虫中毒候

野菜芹荇之类，多有毒虫水蛭附之，人误食之，便中其毒，亦能闷乱烦躁不安。

食鲈鱼肝中毒候

此鱼肝有毒，人食之，中其毒者，即面皮剥落，虽尔不至于死。

解毒门二

千金方

解食毒

凡人跋涉山川，不谙水土，人畜饮啖，误中于毒，素不知方，多遭其毙，岂非枉横耶①！然而大圣久设其法，以救活②之。正为贪生嗜乐，忽而不学，一朝逢遇，便自甘心，竟不识其所以，今述神农黄帝解毒方法，好事者可少留意焉。

解百药毒

甘草解百药毒，此实如汤沃雪，有同神妙。有人中乌头、巴豆毒，甘草入腹即定；中藜芦毒，葱汤下咽便愈；中野葛毒，土浆饮讫即止。如此之事，其验如反掌，要使人皆知之。然人皆不肯学，诚可叹息！方称大豆汁解百药毒，余每试之，大悬绝不及甘草，又能加之为甘豆汤，其验尤奇。有人服玉壶丸治呕不能已，百药与之不止，蓝汁入口即定，如此之事，皆须知之。此则成规，更不须试练也。解毒方中条例极多，若不指出一二，学者不可卒知，余方例尔。

解五石毒

人不服石，以③庶事不佳，恶疮疥癣，温疫疟疾，年年常患，寝食不安，兴居常恶，非止已事不康，生子难育，所以石在身中，万事休泰，要不可服五石也。人年三十已上，可服石药，若素肥充，亦勿妄服；四十已上，必须服之；五十已上，三年可服一剂；六十已上，二年可服一剂；七十已上，一年可服一剂。　人年五十已上，精华消歇，服石犹得其力；六十已上转恶，服石难得力，所以常须服石，令人手足温暖，骨髓充实，能消生冷，举措轻便，复耐寒暑，不著诸病，是以大须服之。凡石皆熟炼用之。凡石之发，当必恶寒、头痛、心闷，发作有时，状如温疟，但有此兆，无过取冷水淋之，得寒乃止。一切冷食惟酒须温，其诸解法备如后说，其发背疽肿 方见痈疽门。　凡服石人，甚不得杂食口味，虽百品具陈，终不用重食其肉，诸杂既重，必有相贼，聚积不消，遂动诸石，如法持心，将摄得所，石药为益，善不可加。余年三十八九，尝服五六两乳，自是以来，深深体悉。至于将息节度，颇识其性，养生之士，宜留意详焉。然其乳石必须土地清白光润，罗纹鸟翮一切皆成，白④可入服，其非土地者慎勿服之，多皆杀人，甚于鸩毒；紫石白石极须外内映彻，光净皎然，非此亦不可服。寒石五石更生散方，旧说此药方，上古名贤无此，汉末有何侯者行用。自皇甫士安已降，有进饵者，无不发背解体而取颠覆，余自有识性已来，亲见朝野仕人遭者不一，所以宁食野葛，不服五石，明其大大猛毒，不可不慎也。有识者遇此方，即须焚之，勿久留也。今但录主对，以防先服者，其方以从烟灭，不复须存，为含生害也。

① 耶：备急千金要方作“也”。
② 活：备急千金要方作“养”。
③ 以：备急千金要方无此字。
④ 白：备急千金要方作“乃”。

圣惠方

服乳石体性论

夫金石之性，坚刚而急烈，又性情清净，而恶滓秽，凡服乳石讫，即须以意消息，寻检旧法，不可无备忌也。但人性或冷或热，或宽或急，皆须量性将卫，不可轻有犯触。凡乳石一服①□□，□□□在肠胃，若人气力衰，石气强②，□□□，□□气力盛，石气安，则强健③，□□□□，□□□□□□□服乳石，殊谓不然。今验所见，年少服者，得力由④速，兼无病患，何以言之？年少筋力满盛，饮食胞饫，弥益精明壮健，终无发理，年岁迟暮，气候衰竭，食饮失宜，此石气胜人，无不发动，历观得失，莫过于此。夫人年少，纵不吃饮食，血气自强，年老力微，纵食肉精细，犹不可健，以此言之，是明古法疏矣。凡人身血脉，经行不绝，如血脉微有滞处，便于其处发疮，或发热，神气昏闷，必欲防之，每朝及暮，温一两盏清酒，或可以生姜⑤刮⑥碎，和少吴茱萸末饮之，令遍体热重重，又作热羹粥饮之，使肠胃通利，即石气流行。其初服石一二百日，尤宜作此将息。是古法服石，不取夏月，即取冬月，所以然者，石有发动与服时背，此又殊乖通论。今验服石，饮食失时，劳役过度，立即发动，岂待背时？今历见将卫得宜，并不发动，复见名医平章服，石之人，恒作热将息，傥发，调适乃易耳！脱若石气发动，暂须宣泄，服少冷药，便得转泻，若得通畅，热气并除，若常作冷将息，脱若石气发动，用冷药无由得转，此之所说，今故存之。但欲广闻见，示其将息，皆须自量本性，冷热为候，务取安稳，不可苟执石论，舍己从人，庶通玄君子以此为意也。

朱氏集验方

兽能解药毒论

名医言：虎中箭，食青泥；野猪中药箭，缘荠苨而食；雉被鹰伤，以地黄叶贴之。又礜石可以害鼠，张鹭曾试之，鼠中如醉，亦不识人知，取泥汁饮之，须臾平复。鸟兽虫物，犹知解毒，何况人乎？被矢中者，以甲虫末傅之。

圣济总录

乳石发动统论

内经谓石药性悍，非缓心和人不可服，夫圣人垂训深矣！世之服乳石者，至于轻生伤性，恃毫⑦发所得，不戒夫毒烈之过，夭于中道，十有七八。夫岂知大治范形，精全神固，和理均足，初无加损也。能者养以取福，则全生尽年，若乃情窦一开，嗜欲滋甚，方且资刚暴勇猛之剂，以蕲补养，积之畎浍，泄之尾闾，果何所赖耶？说者乃以益气补精，安五脏，通百节，利九窍，延年益寿。利人如此，其多谓不可不食。其食也，乃分少稚

① 服：此下脱字，太平圣惠方作“之后，石气恒”。
② 强：此下脱字，太平圣惠方作“即发动，若人”。
③ 健：此下脱字，太平圣惠方作“谨按古法，皆令五十以上，始”。
④ 由：太平圣惠方作“尤”。
⑤ 姜：太平圣惠方此下有“一两”二字。
⑥ 刮：太平圣惠方作“刮”。
⑦ 毫：圣济总录作“毫”。

强壮之先后，又以石精石滓分上士下士，所服之优劣。夫以其有益于人，必欲资是，以祛沉痾痼疾可也。当气体调和，营卫流通，亦何必区区于炼饵哉？胡不考服食之后，将护多端，一失其度，发作异态。饮食之细，则有或热或温之过，衣服坐卧，则有温衣厚衣，久坐久停之患，其它六反、七急、八不可、三无疑，又欲谨畏而力行，傥有不慎，疾不旋踵。与其服食失度，自诒伊戚，曷若清静恬憺，克保冲和。今叙疾疢之由，庶几无轻饵。

金匮方

禽兽鱼虫论辨

凡饮食滋味，以养于生，食之有妨，反能为害，自非服药炼液，焉能不饮食乎？切见时人，不闲调摄，疾疢竞起，若不因食而生，苟全其生，须知切忌者矣。所食之味，有与病相宜，有与身为害，若得宜则益体，害则成疾，以此致危，例皆难疗。凡煮药饮汁以解毒者，虽云救急，不可热饮，诸毒病，得热更甚，宜冷饮之。　肝病禁辛，心病禁咸，脾病禁酸，肺病禁苦，肾病禁甘；春不食肝，夏不食心，秋不食肺，冬不食肾，四季不食脾；辨曰：春不食肝者，为肝气王，脾气败，若食肝，则又补肝，脾气败尤甚，不可救，又肝王之时，不可以死气入肝，恐伤魂也，若非王时，即虚，以肝补之佳，余藏准此。

治自死六畜肉中毒方：

黄柏屑捣服方寸匕。

治食郁肉漏脯中毒方：　郁肉，密器盖之隔宿者是也，漏脯，茅屋漏下沾著者是也。

烧犬屎，酒服方寸匕，　圣惠方一钱。每服人乳汁亦良。饮生韭汁三升，　圣惠方一小盏。亦得。　千金方捣韭汁服之良，大豆汁亦得。

治黍米中藏乾脯，食之中毒方：

大豆浓煮汁，饮数升即解，亦治狸肉漏脯等毒。

治食生肉中毒方：

掘地深三尺，取其下土三升，以水五升，煮数沸，　千金方，圣惠方五六沸。澄清汁，饮一升，即愈。

治六畜鸟兽肝中毒方：

水浸豆豉，绞取汁，服数升愈。　姚氏集效方同。　圣惠方右以豉煮取汁，每温服一小盏，数服之。

治马肝毒中人未死方：　千金方、圣惠方治生食马肝毒杀人方。

雄鼠　寿域神方牝鼠。屎，二七粒，末之，水和服，日再服。屎尖者是。

又方：　人垢取方寸匕，服之佳。　圣惠方水服头垢一钱，甚良。

治食马肉中毒欲死方：

香豉　二两　杏仁　三两

右二味，蒸一食顷，熟杵之服，日再服。千金方治食马肉血，洞下欲死方：豉　二百粒　圣惠方、备预百要方三百粒　杏仁　二十枚　圣惠方、百要方、汤浸，去皮尖双仁　右二味，叹咀，蒸五升米下，饭熟捣之，再服令尽。　肘后方同。圣惠方候饭熟，以少饭合捣，顿服之，差。

又方：　煮芦根汁，饮之良。　千金方芦根汁饮以浴即解。　圣惠方捣芦根汁，饮一盏，兼作汤浴之便解。　琐碎录同。

治啖蛇牛肉，食之欲死方：

饮人乳汁一升，立愈。

又方：　以泔洗头，饮一升，愈。　牛肚细切，以水一斗，煮取一升，暖饮之，大汗出者愈。

治食牛肉中毒方：

甘草煮汁饮之，即解。　千金方同。

治食犬肉不消，心下坚，或腹胀，口乾

大渴，心急发热，妄语如狂，或洞下方：

杏仁 一升，合皮熟研用 圣惠方三两

以①沸汤三升 圣惠方三中盏。和，取汁 分 三服。 圣惠方食前，分温三服。利下肉片，大验。 千金方同。顷碎录与圣惠方同。

鸟兽有中毒箭死者，其肉有毒，解之方：

大豆煮汁，及盐汁服之，解。

鲙食之，在心胸间不化，吐复不出，速下除之，久成癥病，治之方：

橘皮 一两 大黄 二两 朴消 二两

右三味，以水一大升，煮至小升，顿服即消。

食鲙多不消，结为癥病，治之方：

马鞭草

右一味，捣汁 千金方一升。饮之。或以姜叶汁饮之一升，亦消。又可服吐药吐之。

食鱼后食毒，两种烦乱，治之方：

橘皮、浓煎汁，服之即解。

食鲩鲮鱼中毒方：

芦根煮汁，服之即解。

食蟹中毒，治之方：

紫苏煮汁，饮之三升。寿域神方三盏。紫苏子捣汁饮之，亦良。 肘后方、寿域神方亦治。凡蟹未经霜，多毒。 圣惠方治食蟹及诸肴膳中毒方：

浓煮紫苏汁，饮一两盏解之。

又方： 冬瓜汁饮二升。食冬瓜亦可。千金方同。

食诸果中毒，治之方：

猪骨 烧过

右一味，末之，水服方寸匕。亦治马肝漏脯等毒。

食诸菌中毒，闷乱欲死，治之方：

人粪汁饮一升，土浆饮一二升，大豆浓煮汁饮之，服诸吐利药，并解。

食枫柱菌而哭不止，治之以前方。

误食野芋，烦毒欲死，治之方②以前方。其野芋根，山东人名魁芋，人种芋三年不收，亦成野芋，并杀人。

蜀椒闭目者有毒，误食之，戟人咽喉，气病欲绝，或吐下白沫，身体痹冷，急治之方：

肉桂煎汁饮之，多③饮冷水一二升，或食蒜，或饮地浆，或浓煮豉汁饮之，并解。

食躁式躁方：

豉浓煮汁饮之。

钩吻与芹菜相似，误食之，杀人，解之方： 肘后云：与茱萸、食芥相似。

荠苨 八两

右一味，水六升，煮取二升，分温二服。钩吻生地傍无它草，其茎有毛，以此别之。

菜中有水莨菪，叶圆而光，有毒，误食之，令人狂乱，状如中风，或吐血，治之方：

甘草煮汁，服之即解。

春秋二时，龙带精入芹菜中，人偶食之为病，发时手青腹满，痛不可忍，名蛟龙病，治之方：

硬糖二三升

右一味，日两度服之，吐出如蜥蜴三五枚，差。 肘后、卫生易简方二三便差。

食苦瓠中毒，治之方：

黍穰煮汁，数服之，解。

饮食中毒，烦满，治之方：

苦参 三两 苦酒 一升半

右二味，煮三沸，三上三下，服之，吐食出即差，或以水煮亦得。

又方： 犀角汤亦佳。

贪食，食多不消，心腹坚满痛，治之方：

盐 一升 水 三升

右二味，煮令盐消，分三服，当吐出食，便差。

---

① 以：金匮此上有“右一味”三字。
② 方：金匮无此字。
③ 多：金匮无此字。

千 金 方

解 食 毒

治诸食中毒方：

饮黄龙汤及犀角汁，无不治也。饮马尿亦良。

治饮食中毒烦懑方：

苦参三两，圣惠方一两。㕮咀，以酒二升半，煮取一升，圣惠方以酒二大盏，煮取一盏。顿服，取吐愈。　　千金月令以煮苦参汁饮，吐解之。

管见大全良方、事林广记、卫生易简方同。

治食百物中毒方：

掘厕傍地深一尺，以水满坑中，取厕筹七枚，烧令烟，以投坑中，乃取水汁饮四五升，即愈。急者不可得，但掘地著水，即取饮之。

又方：　服生韭汁数升。经验秘方一二盏。

又方：　含贝子一枚，须臾，吐食物瘥。

治食六畜肉中毒方：　各取六畜乾屎为末，圣惠方冬月取其六畜乾粪为末。水服佳。若是自死六畜肉毒，水服黄柏末方寸匕，圣惠方、备预百要方一钱。须臾，复与佳。王氏易简方未解再服。

又方：　烧小豆一升，为末，服三方寸匕，神良。

又方：　水服灶底黄土方寸匕。备预百要方同。

治食牛肉中毒方：

狼牙烧灰，水服方寸匕，良。一作猪牙。圣惠方右用猪牙烧灰为末，水服一钱，良。

琐碎录同。

又方：　温汤服猪脂良。

治食牛马肉中毒方：

饮人乳汁 圣惠方一盏。良。

治食野菜马肝肉诸脯肉毒方：

取头垢如枣核大 琐碎录、经验秘方同。吞之，圣惠方如枣大以水。起死人。

又方：　烧狗屎灰，水和，绞取汁饮之，立愈。圣惠方同。

又方：　烧猪骨为末，水服 管见大全良方酒服。方寸匕，圣惠方二钱。日三。

治食百兽肝中毒方：　顿服猪脂一斤佳，亦治陈肉毒。

治食猪肉中毒方：　烧猪屎为末，服方寸匕，犬屎亦佳。

治郁肉湿脯毒方：　张文仲云：肉闭在密器中，经宿者为郁[1]。

烧狗屎为末，水服 备预百要方酒服。方寸匕。凡生肉熟肉，皆不用。深藏密盖，不泄气，皆杀人。又肉汁在器中密盖气不泄者，亦杀人。

治脯在黍米中毒方：

曲一两，盐两撮，以水一升 圣惠方水一中盏，盐末一钱。煮，服之良。 备预百要方同。

治中射罔脯毒及饼臛中毒方：

取贝子为末，水服如豆佳，不瘥，又服。

人以雉肉作饼臛，因食皆吐下，治之方：

犀角为末，服方寸匕，得静甚良。

圣惠方生犀角末一钱， 肘后方方寸匕。以新汲水调下，即差。

治食鹅鸭肉成病，胸满面赤，不下食者方：　服秫米泔良。圣惠方温服一中盏，琐碎录二中盏。

治食鱼中毒方：　煮橘皮，停极冷，饮之立验。 肘后方云：治食鱼中毒、面肿烦乱者。　圣惠方，右浓煮橘皮、饮汁，以多为妙。

治食鱼中毒，面肿烦乱，及食鲈鱼中毒，欲死者方：　锉芦根，舂取汁，多饮良，并治蟹毒。亦可取芦苇茸汁饮之，愈。圣惠方同。

治食鱼鲙及生肉在[2]胸隔中不化，吐之不出，便成癥瘕方：

厚朴 三两　大黄 二两

右二味，㕮咀，以酒二升，煮取一升，

---

[1] 郁：备急千金要方此下有“肉”字。

[2] 在：备急千金要方作“住”。

尽服立消。人强者[1]，大黄，用酒三升，煮取二升，再服之。　圣惠方：厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟，锉　川大黄一两，锉碎，微炒　右件药，以酒一大盏，煎三五沸，去滓，顿服之，立消。人强弱，使酌量服之妙。

治食鱼鲙不消方：

大黄三两，切　朴消二两

右二味，以酒二升，煮取一升，顿服之。仲景方有橘皮一两。肘后方云：治食猪肉，遇冷不消必成癥，下之方亦无橘皮。　圣惠方：川大黄一两，锉碎，微炒　川朴消一两　右件药，以酒二大盏，煮取一大盏，分温二服。

又方：　鲐鱼皮烧灰，水服。无完皮坏刀浆[2]取之。一名鲛鱼皮。古今录验云：治食鳆鲑鱼伤毒。

又方：　鱼皮烧灰，水服方寸匕。

又方：　鱼鳞烧灰，水服方寸匕。食诸鲍鱼中毒亦用之。

治食诸菜中毒方：

甘草圣惠方生锉　贝齿　胡粉各等分　千金月令无

右三味，治下筛，水服事林广记此下云：又小儿溺好。方寸匕。卫生易简方同。圣惠方二钱。小儿尿乳汁，共服二升，管见大全良方一升。亦好。

治食山中树菌中毒方：

人屎汁，服一升，良。

解百药毒

石药毒：　用白鸭屎　人参汁。千金月令、管见大全良方、卫生简易方同。

雄黄毒：　用防己。千金月令、圣惠方、瑣碎录、管见大全良方同。肘后方、寿域神方防己汁解之。卫生易简方防己煎汤服。

铁粉毒：　用磁石。圣惠方、瑣碎录、管见大全良方同。卫生易简方磁石末调服。

礬石毒：　千金月令、管见大全良方矾石毒。用大豆汁圣惠方、瑣碎录、肘后方、寿域神方同。　白鹅膏。

防葵毒：　肘后方，寿域神方中狼葵毒。用葵根汁。瑣碎录同。圣惠方案：防葵本经无毒，试用亦无毒，今用葵根汁应是解狼毒尔。

桔梗毒：　用白粥。千金月令、圣惠方、瑣碎录、管见大全良方、卫生易简方同。

甘遂毒：　用大豆汁。圣惠方、瑣碎录、管见大全良方、卫生易简方同。

大戟毒：　用菖蒲汁。千金月令、圣惠方、瑣碎录、管见大全良方、卫生易简方、备预百要方同。

蹶蹋毒：　用栀子汁。千金月令、圣惠方、瑣碎录、管见大全良方、肘后方、寿域神方同。

鸡子毒：　用淳醋。千金月令、圣惠方、瑣碎录、管见大全良方、卫生易简方同。

马刀毒：　用清水。千金月令、圣惠方、瑣碎录、管见大全良方同。

野芋毒：　千金月令野葛毒。用土浆事林广记同。肘后方服二三升。　人粪汁。圣惠方、瑣碎录、管见大全良方山居四要、卫生易简方同。肘后方饮一升。

杏人毒：　用蓝子汁。千金月令、圣惠方、瑣碎录、管见大全良方、肘后方、寿域神方、卫生易简方、备预百要方同。

百药毒：　用甘草　荠苨　大小豆汁　蓝叶根实汁。千金月令、圣惠方、瑣碎录、管见大全良方、备预百要方同。

金银毒：　用水银，服数两即出。管见大全良方同。鸡子汁及屎白烧猪脂和[3]。水淋鸡屎汁，煮葱白汁。鸭血及屎汁。

芫花毒：　用防己　防风　甘草　桂汁。圣惠方、瑣碎录、管见大全良方、卫生易简方同。肘后方，寿域神方无防己。

野葛毒：　用鸡子清　葛根汁　甘草汁　鸭头热血　猪膏圣惠方、瑣碎录同。　鸡屎千金月令无。　人屎。月令若已死，口噤者，以大竹个注两胁，以冷水待口开，内药解之。管见大全良方无葛根汁、鸡屎、人屎。

藜芦毒：　用雄黄　温汤　煮葱汁。千金月令、圣惠方、瑣碎录、卫生易简方同。管见大全良方、肘后方无温汤。

乌头、天雄、附子毒：　用大豆汁　远志　防风　枣肉管见大全良方枣汁　饴糖。千金月

1　者：备急千金要方此下有“加”字。
2　浆：备急千金要方作“装”。
3　和：备急千金要方此下有“服”字。

令、圣惠方、琐碎录、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。大全良方无饴糖。

射罔毒：　用蓝汁　大小豆汁　竹沥　大麻子汁　藕芰汁　六畜血　贝齿屑　蚯蚓屎。千金月令无竹沥，贝齿屑，蚯蚓屎，有艾汁。圣惠方加葛根。管见大全良方无大麻子汁、六畜血、贝齿屑、蚯蚓屎。

半夏毒：　用生姜汁 千金月令同。及煮乾姜汁。肘后方、寿域神方、圣惠方、管见大全良方、卫生易简方、备预百婴方同。琐碎录无乾姜汁。

莨菪毒：　用荠苨　甘草　犀角　蟹汁　升麻。千金月令同。圣惠方、琐碎录无升麻。管见大全良方无蟹汁。

狼毒毒：　用杏仁　蓝汁 管见大全良方同。白敛　盐汁 卫生易简方同。木占斯。圣惠方、琐碎录同。千金月令无杏仁、木占斯。

巴豆毒：　用煮黄连汁　大豆汁　生藿汁 肘后方、寿域神方小豆藿。菖蒲汁　煮寒水石汁。圣惠方、琐碎录同。千金月令无菖蒲汁。肘后方无菖蒲汁、寒水石汁。管见大全良方、南北经验方、袖珍方、卫生易简方无生藿、寒水石汁。神方无菖蒲汁、寒水石汁，有甘草汤。

蜀椒毒：　用葵子汁　蒜　桂汁　豉汁　人屎　冷水 千金月令同。土浆　鸡毛烧，吸烟及水调服。圣惠方、琐碎录、卫生易简方同。管见大全良方无葵子、人屎、鸡毛。

斑猫元青毒：　用猪膏　大豆汁　戎盐蓝汁 千金月令同。圣惠方、琐碎录盐汁　盐汤煮猪膏巴豆。管见大全良方无戎盐、盐汤、巴豆。

服药过剂闷乱者，用水和胡粉　水和葛粉　地浆　蘘荷汁　粳米沈　豉汁　乾姜　黄连　饴糖　饮蓝汁　吞鸡子黄。卫生易简方加烧犀角末，水服方寸匕。千金月令无葛粉、蘘荷、　乾姜、黄连。管见大全良方无葛粉、蘘荷、乾姜。事林广记无蘘荷、粳米、鸡子黄，并用水调下。

解诸菌毒，掘地作坑，管见大全良方约深二三尺，经验秘方掘地黄土者。以水沃中，搅令浊，澄清饮之，名地浆。千金月令、急救仙方同。

解一切毒药发，不问草石，始觉恶即服此方：

豉 三①升　葱白　生麦门冬 各八两

右三味，咬咀，以水七升，煮取二升半，分三服。　圣惠方：麦门冬 二两，去心　葱白切，一合　豉 一合　右件药，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分为三服，如人行三二里，再服。

鸡肠草散：　解诸毒方。

鸡肠草 三分　荠苨　升麻 各四分　芍药 圣惠方赤芍药　当归 圣惠方微炒　甘草 各二②分　坌土 一分　蓝子 一合　圣惠方半两，微炒

右八味，治下筛，水服方寸匕，圣惠方一钱。多饮水为佳。若为蜂蛇等毒虫所螫，以针刺螫上血出，著药如小豆许于疮中令湿，瘥。为射罔箭所中，削竹如钗股，长一尺五寸，以绵缠绕，水沾令湿，取药内疮中，随疮深浅令至底止，有好血出即休。若服药有毒，水服方寸匕，圣惠方一钱。毒解痛止愈。

解毒药散方：

荠苨 一分　蓝 并花二分

右二味，七月七日取蓝，阴乾捣筛，水和服方寸匕，日三。　圣惠方：荠苨 半两　蓝叶并花 半两　右件药，都捣细罗为散，以冷水调二钱服之。

又方：　中毒者，取秦燕毛二七枚，烧灰服。　圣惠方右以春燕毛二枚，烧灰，细研，水调服之。

解一切毒方：

母猪屎，水和服之，又水三升三合，和米粉饮之。

解鸩毒及一切毒药不止，烦懑方：

甘草　蜜 各四分　粱米粉 一升

右三味，以水五升，煮甘草，取二升，去滓，歇大热，内粉汤中，搅令匀调，内白蜜，更煎令熟，如薄粥，适寒温，饮一升③。

治食莨菪，闷乱如卒中风，或似热盛狂病，服药即剧方：　饮甘草汁、蓝青汁即愈。

治野葛毒以死，口噤者方：　取青竹，

① 三：备急千金要方作“二”。
② 二：备急千金要方作“一”。
③ 升：备急千金要方此下有“佳”字。

去两节，拄两胁脐上，内冷水注之，暖即易，须臾口开，开即服药，立活。惟须数易水。

治钩吻毒，困欲死，面青口噤，逆冷身痹方：肘后方云：钩吻茱萸食茱相似，而所生之傍无他草，又茎有毛，误食之杀人。

茱萸八两，咬咀，以水六升，煮取三升，冷如人体服，五合，日三夜二。凡煮茱萸，惟令浓佳。

又方：　煮桂汁饮之。

又方：　啖葱涕佳。葱涕治诸毒。

治腹中有铁方：

白折炭刮取末，井花水服三钱，不过再服。

葱白豉汤：　钟乳对术，又对栝蒌，其治主肺，上通头胸，术动钟乳，胸塞短气；钟乳动术，头痛目疼。又钟乳虽不对海蛤，海蛤能动钟乳，钟乳动则目疼，短气有时，术动钟乳，直头痛，胸塞，然钟乳与术为患，不过此也，虽所患不同，其治一矣。发动之始，要有所由，觉体中有异，与上患相应，宜速服此方。

葱白 半斤　豉 二升　人参 外台用吴茱萸一升　甘草 各一①两

右四味，咬咀，先以水一斗五升，煮葱白作汤，澄取八升，内药煮取三升，分三服，才服，便使人按摩摇动，口中嚼物，然后仰卧，覆以暖衣，汗出去衣，服汤，热歇，即便冷淘饭燥脯而已，若服此不解，复服②。圣惠方：葱白 八茎，去须，切　豉 二合　人参 一两，去芦头　甘草 一两，炙微赤　右件药，细锉，以水二大盏，煮取一盏半，去滓，分温三服，后便使人按摩摇动，口中嚼物，然复仰卧，覆以暖衣，汗出，良久热已歇，便宜温食。

甘草汤方：

甘草 三两　桂心 二两　豉 二升　葱白 半斤

右四味，合服如上法。若服此已解，肺家犹有客热余气，复服桂心汤方：

桂心　麦门冬 各三两　人参　甘草 各二两　豉 二升　葱白 半斤

右六味，合服如前法。此方肘③后散发身体生疮，麦门冬汤方用重，分两小异。

杜仲汤：　硫黄对防风，又对细辛，其治主脾肾，通主腰脚，防风动硫黄，烦热，脚疼腰痛，或嗔忿无常，或下利不禁；防风、细辛能动硫黄，而硫黄不能动彼，始觉发，便服此方。

杜仲 三两　枳实　甘草　李核仁 各二两　香豉 二升　栀子仁 十四枚

右六味，合服如上法，若不解，复服④。圣惠方：杜仲 一两，去粗皮，炙令微黄　栀子仁 二十枚　豉 二合　枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤　李核仁 半两　甘草 一两，炙微赤　右件药，细锉，以水三大盏，煮取一盏半，去滓，分温三服。

大麦奴汤方：

大麦奴 四两　甘草　人参　芒硝　桂心 各二两　麦门冬 半斤

右六味，合服如上法。若服此已解，脾肾犹有余热气，或冷，复服⑤。　圣惠方如服前药未解，宜服大麦奴汤方：大麦奴 一两　麦门冬 半两，去心　人参 半两，去芦头　川芒消 一两　桂心 半两　甘草 半两，炙微赤　右件药，细锉，以水三大盏，煮取一盏半，去滓，分温三服。

人参汤方：

人参　乾姜　甘草　当归 各一两　附子 一枚

右五味，合服如上法。

生麦门冬汤：　白石英对附子，其治主胃，通主脾肾，附子动白石英，烦热腹胀；白石英动附子，呕逆不得食，或口噤不开，或言语难，手脚疼痛，始觉发，宜服此方。

生麦门冬 四两　甘草　麻黄 各二两　豉 二升

右四味，合服如上法，不解，更服⑥。圣惠方：麦门冬 一两，去心　麻黄 半两，去根节　甘草 半两，炙微赤　豉 二合　右件药，细锉，以水三

---

① 一：备急千金要方作“三”。
② 服：备急千金要方此下有“甘草汤方”四字。
③ 肘：备急千金要方作“与此”。
④ 服：备急千金要方此下有“大麦奴汤方”五字。
⑤ 服：备急千金要方此下有“人参汤方”四字。
⑥ 服：备急千金要方此下有“大黄汤方”四字。

大盏，煮取一盏半，去滓，分温三服。

大黄汤方：　若烦，加细辛五两。

大黄 三两　豉 二升　甘草 二两　栀子仁 二十枚

右丸五味，合服如上法，频服，得下便止，不下服尽。若热势未除，视瞻高而患渴，复服[1]。　圣惠方如服前药未解，宜服大黄汤方：川大黄 一两，锉碎，微炒　豉 二合　栀子仁 二七枚　甘草 半两，炙微赤　细辛 半两　右件药，细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分温三服。

栝蒌根汤方：

栝蒌根　大麦奴 四两　甘草 二两　豉 二升　葱白 半斤

右五味，合服如上法，稍稍一两合服之，隐约得一升许，便可食少糜动口。若已解，胃中有余热，复服[2]。　圣惠方若热势由未除，更宜栝楼汤方：栝楼 一两　大麦奴 一两　甘草 一两，炙，微炒　葱白 八茎，去须　豉 二合　右件药，细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分温三服。

芒消汤方：

芒消　桂心 各二两　通草　甘草 各三两　白术 一两　大枣 二十枚　李核仁 二十一枚

右七味，合服如上法。若腹胀，去芒消，用人参二两。

人参汤：　紫石英对人参，其治主心肝，通主腰脚，人参动紫石英，外台云：细辛、人参动紫石英，心急而痛，或惊悸不得眠卧，恍惚忘误，失性发狂，昏昏欲眠，或愦愦喜嗔，或瘛或剧，乍寒乍热，或耳聋目暗。又防风虽不对紫石英，紫石英犹动防风，巢源、外台云：防风虽不对紫石英，而能动紫石英，为药中亦有人参，缘防风动人参，转相发动，令人亦心痛烦热。头项强，始觉服此方。外台服麻黄汤。

人参　白术 各三两　甘草 外台无　桂心 各二两　细辛 一两　豉 三升

右六味，合服如上法。若嗔盛，加大黄、黄芩、栀子各三两；若忘误狂发犹未除，服[3]。

圣惠方：人参 一两，去芦头　白术 一两　细辛 半两　豉 二合　桂心 半两　甘草 半两，炙微赤 右件药，细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分温三服。若瞋盛，加大黄、黄芩、栀子各半两，同煎服之。

生麦门冬汤方：　外台此方治礬石发。

生麦门冬　葱白 各半斤　甘草 三两　人参 一两　豉 二升

右五味，合服如上法，温床暖覆，床下著火，口中嚼物，使身稍[4]汗，一日便解。若心有余热[5]更服[6]。　圣惠方若妄误，狂发未除，服麦门冬汤方：麦门冬 一两，去心　葱白 八茎，去须　豉 二合　人参 半两，去芦头　甘草 半两，炙微赤 右件药，细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分温三服。

人参汤方：

人参　防风　甘草 各三两　桂心 二两　生姜　白术 各一两

右六味合服，如上法。

大麦麴方：　赤石脂对桔梗，其治主心，通主胸背，桔梗动石脂，心痛寒噤，手脚逆冷，心中烦闷；赤石脂动桔梗，头痛目赤，身体壮热，始觉发，宜温清酒饮之，随能否，须酒势行则解，亦可服此方。

大麦熬令汗出燥止，勿令大焦，舂去皮，细捣绢筛，以冷水和服之。千金翼云：炒去皮，净淘，蒸令熟，曝乾熬令香，乃为末。

葱白豉汤：　礬石无所偏对，其治主胃，发则令人心急口噤，骨节疼强，或节节生疮，始觉发，即服此方。外台云：服麦门冬汤。

葱白 半斤　豉 二升　甘草 二两

右三味，以水六升，煮取二升半，分三服。

若散发身体卒生疮，宜服生麦门冬汤方：

1　服：备急千金要方此下有“栝楼根汤方”五字。
2　服：备急千金要方此下有“芒消汤方”四字。
3　服：备急千金要方此下有“麦门冬汤方”五字。
4　身稍：备急千金要方作“偏身”
5　热：备急千金要方此下有“气”字。
6　服：备急千金要方此下有“人参汤方”四字。

生麦门冬 五两　甘草 三两　桂心 二两　人参 一两半　葱白 半斤　豉 二斤

右六味，服如解钟乳汤法。

术对钟乳，术发则头痛目疼，或举身壮热，解如钟乳法。

附子对白石英，亦对赤石脂，附子发则呕逆，手脚疼，体强骨节痛，或项强，面目满肿，发则饮酒服愈自愈，若不愈，与白石英同解。

人参对紫石英，人参发则烦热，头项强，与紫石英同解。

大黄黄芩汤：　桔梗对赤石脂，又对茯苓，又对牡蛎，桔梗发则头痛目赤，身体壮热，解与赤石脂同；茯苓发则壮热烦闷，宜服此方。

大黄　黄芩　栀子仁[1] 十三两　豉 一升　葱白 切，一茎[2]

右五味，㕮咀，以水六升，煮取二升半，分三服。

牡蛎发则四肢壮热，心腹烦闷、极渴，解与赤石脂同。乾姜无所偏对。

栝蒌根汤：　海蛤对栝楼，海蛤先发，则手足烦热；栝楼先发，则噤寒、清涕出，宜服此方。

栝楼根　甘草 各二两　圣惠方炙微赤。各一两　大黄 一两　圣惠方半两，锉碎、微炒　栀子仁 十四枚

右四味，合服如解[3]钟乳法。　圣惠方右件药，细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓、分温三服。

白石英发，先腹胀，后发热。　石硫黄发，通身热，兼腰膝痛。　礬石发，遍身发热，兼口噤。　牡蛎发，头痛而烦满热。　茯苓发，直头痛。　桔梗发，头面热。　海蛤发，心中发热。

已上除海蛤外，宜浴。

紫石英发，乍寒乍热。　赤石脂发，心噤，身热，头目赤。

已上二味，宜酒。

石硫黄、礬石、桔梗、牡蛎、茯苓，此五物发，宜浴；白石英亦可小浴；其余皆不宜浴。礬石发，宜用生熟汤；茯苓发，热多攻头，即以冷水洗身渍之。

浴法：初热先用暖水，后用冷水，浴时慎不可洗头垂沐，可以二三升灌之。凡药宜浴，便得解，即佳，不瘥，可余治之。

赤石脂紫石英发，宜饮酒，得酒即解。凡药发，或有宜冷，或有宜饮酒，不可一概也。

又一法云：寒食散发动者云，草药气力易尽，石性沉滞，独主胃中，故令数发，欲服之时，以绢袋盛散一匕，著四合酒中塞其口一宿后，饮尽之。其酒用多少，将御节度自如旧法。此则药石之势俱用，石不住胃中，何由而发？事其验也。

栀子豉汤：　治食宿饭，陈臭肉，及羹宿菜发者方。

栀子 二十七枚　香豉 一升　甘草 二两

右三味，㕮咀，以水八升，煎取三升，分三服，亦可加人参、葱白。

葱白豉汤：　治因失食发，及饮酒过醉发者方。

葱白 一升　豉 一升　乾姜 五两　甘草 二两

右四味，㕮咀，以水七升，煮取三升，分三服。不解，宜服理中汤方：

人参　甘草　白术 各三两　乾姜 二两

右四味，㕮咀，以水六升，煮取二升半，分三服。

人参汤：　治因瞋怒太过发者方。

人参　枳实　甘草 各九分　白术　乾姜　栝楼根 各六分

右六味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。若短气者，稍稍数饮。千金翼云：主散发气逆，心腹绞痛，不得气息，命在转烛者。

情色过多发，宜服黄耆汤。　方本阙

---

1) 仁：备急千金要方此下注有"各"字
2) 茎：备急千金要方作"升"
3) 解：备急千金要方作"解"

将冷太过发，则多壮热，以冷水洗浴，然后用生熟汤五六石灌之，已，食少暖食，饮少热酒，行步自劳。

将热太过发，则多心闷，时时食少冷食。若夏月大热①时，散发动，多起于渴饮多所致，水和少㕮服之，不瘥，复作，以瘥为度。

冷热熨法：　若大小便秘塞不通，或淋沥溺血，阴中疼痛，此是热气所致，用此法即愈。其法，前以冷物熨小腹已，次以热物熨之，又以冷物熨之。若小便数，此亦是取冷所为，暖将理自愈。

治药发下利者方：　乾服豉即断，能多益佳。

槟榔汤：　凡服散之后，忽身体浮肿，多是取冷过所致，治之方。

槟榔三十枚，千金翼方大槟榔三十五枚。捣碎，以水八升，煮取二升，分再服。千金翼云：子捣作末，下筛，㕮咀，其皮以汤七升，煮取二升，去滓，内子末，为再服。

治凡散发疮肿方：

蔓菁子熬　杏仁　黄连　胡粉各一两　水银二两

右五味，别捣蔓菁子、杏仁如膏，以猪脂合研，令水银灭，以涂上，日三夜一。　千金翼方生胡粉　芜菁子熬，别捣　杏仁去皮尖双仁，别捣　黄连捣末　水银　猪脂　右六味，并等分，惟水银倍之，以脂和研令相得，更以水银治疮上，日三。

治散发赤肿者方：

生地黄五两　大黄一两　生商陆三两　千金翼方二两　杏仁四十枚　翼方二十枚，去皮尖两仁

右四味，切，醋渍一宿，猪膏一升，煎商陆令黑，去滓，摩肿上，日三夜一。

治散发生细疮者方：千金翼方此下云：此药主热至捷方。

黄连　芒消各五两

右二味，㕮咀，以水八升，煮黄连，取四升，去滓，内芒消令烊，渍布取帖疮上，数数易换，多少皆著之。

治散发疮痛不可忍方：

冷石三两，下筛为末，粉疮上，日五六度，即燥，须臾，痛亦定。千金翼方同。

治服散忽发动方：

乾姜五两，㕮咀，以水五升，煮取三升，去滓，内蜜一合，和绞顿服，不瘥，重作。

鸭通汤：　解散除热方。

白鸭通五升，沸汤二斗半淋之，澄清取汁二斗　豉三升　栀子仁二十枚　麻黄八两　冷石二两　甘草五两　石膏三两

右七味，五②味㕮咀，以鸭通汁煮取六升，去滓，内豉三沸，分服五合。若觉体冷，小便快阔，其间若热犹盛，小便赤促，服之不限五合，宜小劳，当渐进食，不可令食少，但勿便多耳。

解散：　治盛热实，大小便赤方。

升麻　大黄　黄连　甘草　黄柏各三两　芍药六两　黄芩四两　栀子仁十四枚　竹叶切　豉各一升　白鸭通五合

右十一味，㕮咀，以水三斗，先煮鸭通、竹叶，取一斗二升，去滓，澄清，取一斗、次内药，煮取三升，分三服。若上气者，加杏仁五合；腹满加石膏三两。

下散法：　治药发热困方。千金翼云：凡散数发热无赖，下去之。又云：诸丹及金石等同用之。

黍米三③升作糜以成煎，猪脂一斤和令调，宿不食，旦空腹食之令饱，晚当下药，神良。不尽热发，更合服之。

又方：

肥猪肉五斤　葱白　薤各半斤

右三味，合煮，治如食法，宿不食，旦服之，令尽，不尽，明日更服。千金翼方同。

又方：　治发动，数数患热困，压药下之之方。

猪肾脂一具，不令中水，以火炙，承取

① 热：备急千金要方此下有“之”字。
② 五：备急千金要方作“六”。
③ 三：备急千金要方作“二”。

汁，适寒温，一服三合，每日夜五六服，多至五六升，二日①，稍随大便下。

又方：　作肥猪肉臛一升，调如常法，平旦空腹顿服令尽，少时，腹中雷鸣，鸣定药下，随下以器盛，取用水淘得石，不尽更作，如前服之。千金翼方同。

千金翼方

解散发动

既得药力，诸痾并遣．石忽发动，须知解方，故次立解散方焉。一一依其诊候而用之，万不失一。夫脉或洪或实，或断绝不足，欲似死脉，或细数，或弦驶，其所犯非一故也。脉无常投，医不能识也。热多则弦驶，有癖则洪实，急痛则断绝。凡寒食药热，率常如是，自无所苦，非死候也。动从节度，则不死矣；不从节度则死矣。欲服散者，宜诊脉，审正其候，尔乃毕愈。脉沉数者难发，难发当数下之；脉浮大者，易发也。人有服散两三剂不发者，此人脉沉难发，发不令人觉，药势已行，不出形于外，但以药治于内，欲候知其力，人进食多，一候也；颜色和悦，二候也；头面身体瘙痒，三候也；涩涩恶风，四候也；厌厌欲寐，五候也。诸有此证候者，皆药内发五藏，但如方法服药，宜数下之，内虚自当发也。

鸭通汤：　主散发热攻胸背，呕逆烦闷，卧辄大睡乘热，觉四肢不快，寒热往来，大小便难方。

白鸭通 新者　大黄 二两　石膏 碎　知母 各一两　豉 一升　麻黄 三两，去节　葱白 二七茎　栀子仁 二七枚　黄芩 一两半　甘草 三分，炙

右一十味，㕮咀，以汤一斗二升，淋鸭通，乃以汁煮药，取三升半，去滓，然后内豉，更煮三沸，去豉，未食前服一升。

治气汤：　主散家患气不能食，若气逆方。

人参　茯苓　桂心　厚朴 炙　半夏 洗　甘草 炙。各一两　麦门冬 去心　生姜 各三两。切　大枣 二十枚，擘

右九味，㕮咀，以水八升，煮取二升六合，分服七合。

主散发头欲裂，眼疼欲出，恶寒骨肉痛，状如伤寒，鼻中清涕出方：以香豉五升，熬令烟出，以酒一斗投之，滤取汁，任性饮多少，欲令小醉便解更饮之，取解为度，亦主时行寒食散发，或口噤不可开，肠满胀急欲决，此久坐温衣生食所为。皇甫云：口不开，去齿，下此酒五合，热饮之，须臾开。能者多饮至醉益佳，不能者任性，腹胀满不通，导之令下。

解散：　主诸石热毒方。

白鸭通 五升．新者

右一味，汤一斗渍之，澄清候冷饮之，任性多少，以差为度。

散发虚羸不能食饮，大便不通，调藏腑方：

麦门冬 去心　黄芩　人参 各二两　竹茹 一升　大枣 十四枚，擘　茯神　半夏 洗　生姜 切　甘草 各三两。炙　桂心 半两

右一十味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。

散发四肢肿方：

甘遂 一两　木防己　茯苓　人参　白术 各三两　麻黄 二两，去节　甘草 一两半，炙

右七味，㕮咀，以水七升，煮取二升八合，分三服。

散发口疮方：

龙胆 三两　子柏 四两　黄连 二两　升麻 一两

右四味，㕮咀，以水四升，先煮龙胆、黄连，取二升，别取子柏，冷水淹浸，投汤

① 日：备急千金要方此下有“药稍”二字。

中，令相得，绞取汁，热舍[1]冷吐，差止。

散发如淋热方：

葵子三升 茯苓 大黄 通草各三两 葱白七茎 当归 石韦去毛 芒消各二两 桂心一两

右九味，㕮咀，以水一斗，煮葵子，取六升，去滓，内药更煮，取三升，去滓，内芒消，更煮一沸，令消尽，分为四服，日三夜一。

散发痢血方：

黄连 乾姜各三两 黄芩半两 鹿茸二两 瓜子一升 芍药 芎劳 生竹皮 桂心 甘草炙。各一两

右一十味，以水一斗，煮竹皮，取八升，去滓，内药，煮取二升，分三服，一日尽。

靳邵大黄丸：主寒食，散成痰饮澼水气，心痛，百节俱肿方。一各细丸。

大黄 葶苈熬 豉各一两 巴豆去心皮，熬 杏仁去皮尖双仁，熬。各三十枚

右五味，各捣大黄、豉为末，别捣巴豆、杏仁如脂，炼蜜相和，令相得，又更捣一千杵，空腹，以饮服如麻子一丸，日再，不知，可稍增，当下如豆汁，长虫，腹中有病皆除。

解散雷氏千金丸方：

消石三分，熬 大黄四两 巴豆一分，去心皮，熬

右三味，捣筛为末，炼蜜和丸，如小豆许，饮服一丸，日二，以利为度。

细辛丸：主散发五藏六腑三焦冷热不调，痰结胸中强饮，百处不安，久服强气方。

细辛 杏仁去皮尖双仁，熬 泽泻 乾姜 白术 茯苓 桂心 甘草炙。各二两 附子炮，去皮 蜀椒去目闭口者，汗 附子炮，去皮 疑重见 大黄 木防己各五分 芫花 甘遂各一两

右一十五味，各捣筛为末，别治杏仁如脂，合捣百杵，炼白蜜和，更捣五千杵，丸如梧子大，以酒服二丸，日再服，不能者，如大豆二丸，以知为度。散家困于痰澼，服药患困者，参服此丸，暨相发助，又不令越逸，消饮去结癖，令胸隔无痰，无逆寒之患，又令人不眩满迷闷。

大青丸：主积年不解，不能食，羸瘦欲死方。

大青 麦门冬去心 香豉各四两 石膏研 葶苈子熬 栀子 栝楼根 枳实炙 芍药 知母 茯苓 大黄 黄耆 黄芩 甘草炙。各二两

右一十五味，捣筛为末，炼和丸如梧子大，以饮服五丸，日二丸[3]，五日不知，则更服之，以知为度。

下药法：

凡散数热无赖，当下去之。诸丹及金石等，用此方下之。黍米三升，作糜以成煎，猪脂一斤合和之，使熟，宿不食，明旦早食之，令饱，晚当下，药煎随下出，神良。下药尽者后，不复发，若发，更服之。

洗疮汤方：

黄连 黄芩 苦参各八两

右三味，切，以水三斗，煮取一斗，去滓，极冷，乃洗疮，日三。

---

1 舍：千金翼方作“含”。

2 加：千金翼方作“如”。

3 丸：千金翼方同，按文义应作“服”。

解散大麦麸方：

取大麦，炒令汗出，燥便止，勿令太焦，舂去皮，净淘，蒸令熟，暴乾，熬令香，细末绢下，以冷水和服三方寸匕、日再。有赤肿者，当摩之，入蜜亦佳。

千金月令

解诸毒法

蜈蚣毒，以桑汁煮桑根汁解之。圣惠方同。

蜘蛛毒，以蓝麝香解之。圣惠方同。

蜂毒，以蜂房、蓝青解之。圣惠方同。

狗毒，以杏仁 圣惠方加白矾、韭根、人粪。解之。

恶气百毒， 圣惠方、管见大全良方瘴毒。以犀角、羊角、雄黄、麝香 大全良方无麝香。解之。

金毒，以鸭血、鸡子、鸡矢汁解之。管见大全良方同。

诸肉及马肝、漏脯毒，以生韭汁、头垢、犬矢酒下之，豉汁解之。管见大全良方有韭根烧末，烧猪骨末。

食鱼中毒，以煮橘皮汁，生芦根汁，并煮朴消汁，大黄汁解之。

食蟹中毒，以生苏汁煮乾、苏汁，冬瓜汁解之。管见大全良方加藕汁、煮乾蒜汁、藕屑。

海上仙方

果病

五果味冷热，心向火边寒，朴消用一两，一泻自然安。

圣惠方

研炼钟乳及单服钟乳法

研炼钟乳法：

取韶州钟乳，无问厚薄，但令颜色明净光泽者，即堪入炼，唯黄赤两色不任用。欲炼，亦不限多少，置钟乳于金银铛内，著水，用火煎之，如鱼眼沸，水减，即暖水添之，若簿乳，三日三夜即得，若粗肥厚管者，即七日七夜，候乳色变黄白即熟，如疑生更煎，满十日最佳。煮讫，出铛内，其煮乳黄浊水弃之，勿令人服，服必损人咽喉，伤人肝肺，令人头痛，兼复下利不止，其有犯者，食猪肉即愈。弃此黄水讫，更著清水，更煮半日许，即出之，其水色澄清，乳无毒矣，即于乳钵中，用玉锤著水研之，其锤及钵，须用夹白练袋，笼口稍长，使锤得转，及通上下，每日著水，搅令匀调，勿使著锤钵，即封系练袋研之，觉乾涩，即是水尽，更添水，恒令如稀泔状，乳细者，皆浮在上，粗者沉在下，复绕锤钵四边研之，不及者，即粗细不匀，为此，每日须一开或二开，搅刮令匀，勿令著锤，即得匀熟，免有粗细不匀，研至四五日，状若乳汁，研揩视之，状如书中白鱼膩，即成矣。自然光白，使以水洗之，不随水落为痕者即熟，若得水而落者，即未成，更须研之，以不落为限。熟讫，澄取曝乾，任将和药及和酒，空腹服佳。

单服钟乳法：

炼成钟乳粉一两，分为二服，以清酒调服之，朝服夜尽，无问多少，一准此法。凡服乳，皆须温清酒服之，恒令酒气不绝为佳，不得使醉吐，惟须少食，日食一升许，饮得

满三日，即乳不随食下，化为度。三日外，任意作美食将息，其乳多少，在[1]人贫富服之，云服一斤，百病自除；服二斤，药力流及三世；服三斤，至死颜容不变。

治风虚劳损，腰脚缓弱，补益充悦，强气力，乳煎钟乳法：

右用钟乳三两，研令如面，以夹帛练袋盛，稍宽容，紧系，以一大升乳煎之，三分减一分即住，去袋，空饮乳汁，不能顿服，再服亦得。若再服，即待晚间食消服之；如能顿服，即早朝尽服之，不吐不利；若稍虚冷人，即微少溏利，亦无所苦。明朝又以一大升半乳，准前煎之，依法服饵。其练袋，每煎讫，即以少许冷水濯之，不然，气不通泄，如此二十度已上，即力尽，其袋中滓和面饲母鸡，取其生鸡子食亦好，不然，用浸药酒亦得。欲服白石英，并依此法。若患冷人，即用酒煎；患热人，即以水煎；若用水及酒，例须减半乃好；若用牛乳，二分减一分，补益虚损，无以加之，永不发动。

钟乳酒方

治风虚气上，安五藏，通百节，利九窍，益精明目，补下焦伤竭，脚弱疼痛，久服延年益寿，肥健悦泽，不老，钟乳酒方：

右用钟乳五两，细研，两重帛练袋盛，内五升清酒中，用白瓷瓶盛，密封，安汤中煎，令三分减二分即出汤，还添酒满元数，更封头，七日后，每服暖饮三合，日一服。

钟乳浸酒服饵方：

炼成钟乳三两，以夹熟绢袋盛之，用无灰新熟清酒一斗，不津瓷瓶中浸之，密封，冬七日，夏三日，空腹取酒温服三合，日再服，渐加，以知为度，十五日令尽亦有用此三两和酒，服三七日令尽亦佳，宜节食，忌阳事。

治虚损，通顺血脉，补益下元，钟乳酒方：

炼成钟乳 五两，绵裹　附子 三两，炮裂，去皮脐　石斛 五两　甘菊花 二两　肉苁蓉 五两，酒浸，去皱皮，炙令乾

右件药，细锉，以生绢袋盛，用酒三斗，浸经五日，密封头，勿令泄气，候日满拆开，每于空心，温饮二合，渐加至五合，晚食前，再温服之。

五石寒食散更生散及钟乳散诸方

治男子五劳七伤，虚羸著床，久医不效，宜服此五石更生散方：

炼成钟乳 二两　白石英 细研，水飞过　紫石英 细研，水飞过　赤石脂　硫黄　海蛤 以上各一两，细研　防风 一两，去芦头　桔梗 去芦头　细辛　桂心　人参 去芦头。各半[2]两　乾姜 炮裂，锉　防葵　白术 以上各三分　栝楼根 一两

右件药，捣细罗为散，入研了药和匀，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治虚劳百病，羸瘦，咳逆短气，骨间有热，四肢烦痛，或腹鸣疗痛，大小便不利，尿多赤黄，头眩冒闷，恶寒风痹，食饮不消，并宜服此五石护命散方：

炼成钟乳 三[3]两　紫石英 二两，细研，水飞过　白石英 二两，细研，水飞过　硫黄 三[4]两　赤石脂 二两　海蛤 二两，细研　防风 三分，去芦头　黄耆 一两，锉　麦门冬 二两，去心，焙　生乾地黄 一两　桂心 三分　桔梗 一两，去芦头　栝楼根 二两　白术 一两　乾姜 一两，炮裂，锉　细辛 一两　人参 一两，去芦头　附子 三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，入研了药和令匀，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱，服后，稍有力者，宜行百余步，所贵药势归下。

治男子妇人宿寒虚羸，胸胁逆满，手足不仁，食饮全少，身体多病，乍寒乍热，极者著床，众药不差，宜服此更生散方：

炼成钟乳 三两　白石英 二两，细研，水飞过　海

① 在：太平圣惠方作“任”。
② 半：太平圣惠方作“一”。
③ 三：太平圣惠方作“一”。
④ 三：太平圣惠方作“一（二）”。

蛤 二两，细研 赤石脂 二两，细研 羌活 二两 栝楼根 二两 白术 一两 石斛[1] □两，去根，锉 乾姜 一两，炮裂，锉 细辛 三分 桂心 三分 牛膝 三分[2]，□苗 人参 三分，去芦头 附子 三分，炮裂，去皮脐 防风 一两，去芦头

右件药，捣细罗为散，入研了药和匀，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱，饮酒常令醺醺，及行百余步，以展药势。

治风劳积冷，消除诸病，三石散方：

炼成钟乳 二两 紫石英 一两，细研，水飞过 白石英 一两，细研，水飞过 人参 三分，去芦头 白术 三分 白茯苓 一两 细辛 二[3]分 附子 三分，炮裂，去皮脐 桂心[4]一两 栝楼根[5]一两 川椒 三分，去目及闭口者，微炒去汗 杜仲 一两，去粗皮，炙令微黄，锉 牡蛎 一两，烧为粉 乾姜[6]□分，炮裂，锉 防风 一两，去芦头 桔梗 半两，去芦头

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治丈夫衰老，阳气虚乏，手足常冷，心中少气，髓血虚耗，腰疼脚痹，体烦口乾，不能饮食，宜服此安五脏，补肠胃，能息万病，下气消食，长饥肤，和中焦，钟乳丸方：

炼成钟乳 三两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 石斛 一两，去根，锉 兔丝子 二两，酒浸一宿，焙乾，别为末 雄蚕蛾 五十枚；微炒 肉苁蓉 二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸，服讫，行数百步，更饮温酒三五合，饮讫，复行百余步，以展药势，及吃乾饭豆酱一日，不用闻见尸臭等气，及勿食粗臭陈恶物。

补虚损劳冷，诸阳气不足，悦颜色令充实，宜服此钟乳丸方：

炼成钟乳 三两 石斛 一两，去根，锉 蛇床子 一两 人参 一两，去芦头 桂心 一两 乾姜 半两，炮裂，锉 川椒 三分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹及晚食前，以温酒下三十丸。

治诸虚不足，羸弱不能起止，钟乳散方：

炼成钟乳 三两 人参 二两，去芦头 熟乾地黄 二两 黄耆 二两，锉 杜仲 二两，去粗皮，炙令黄，锉 甘草 一两，炙微赤，锉 白茯苓 二两 肉苁蓉 二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 薯蓣 二两 石斛 一两，去根，锉 麦门冬 三两，去心，焙

右件药，捣细罗为散，入钟乳研令匀，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治虚劳，益气力，消食饮，钟乳散方：

炼成钟乳 二两 防风 三分，去芦头 人参 三分，去芦头 细辛 半两 桂心 半两 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，研入钟乳令匀，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

治虚羸不足，六十以上人，瘦弱不能食，若百病不愈，并宜服此钟乳散方：

练成钟乳 三两 人参 三分，去芦头 石斛 一两，去根，锉 乾姜 三分，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，研入钟乳令匀，每服空心及晚食前，以温酒调下二钱。

飞炼石英及单服石英法

治消渴，阴萎不足，咳逆，胸膈间久寒，益气除风湿痹，肺痿，下气利小便，补五藏，明目轻身，飞炼研煮石英法：

白石英 半斤，上好者

右先以生绢袋盛，于一斗米饭甑中，蒸四五遍，然后捣罗，又用玉锤乳钵内细研，以清水飞过，更以白炼袋盛，于饭甑中，又蒸三遍，取猪脂一斤，以水浸，逐日三两度换水，候赤脉尽，则剥去薄膜，微火炼，次以石英末和之，搅令相入，每服空心及晚食前，以热酒调下一茶匙。

治风虚劳损，眼目不明，神思昏浊，宜服

① 斛：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 分：此下脱字，太平圣惠方作“去”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 桂心：太平圣惠方无此药。
⑤ 栝楼根：太平圣惠方无此药。
⑥ 姜：此下注文脱字，太平圣惠方作“二”。

石英粉法：

白石英 在[1]多少，莹净者

右研飞练如前法成粉讫，每四两为一剂，取炼成白蜜和之，分为二十一丸，用瓷合盛之，每日空心及晚食前，用暖酒嚼一丸，服后，吃少粥了，宜行百步，以展药力。

治风虚久冷湿痹，补诸阳不足，宜服烧石英法：

白石英 三[2]两

右以甘埚子成[3]盖头[4]，于炭火中烧之令赤，投入五升无灰酒中，又取石英烧令赤，再投于酒中，如此三遍，盛于瓷瓶中，密封头，勿令泄气，每日旋开取，空心及晚食前，暖一中盏服之，服后宜吃少粥饭压之。

治久虚心烦，或渴，脚膝无力，视听不聪，银罐煮白石英服水法：

白石英 五两，上好者

右以银罐盛，受可一升者，罐底开小孔子，令偏侧畔近下，又两行开孔子，绕匝于铁铛中，著水五升，则内银罐于水中，于炭火上煎取二升，去罐，澄水令清，分为五服，每日空心一服，服讫，食少酒脯，行一二百步，其石可用三遍煎，每回打碎一片作两片，乃至如豆大即止。

白石英和草药服饵方

治五劳七伤，羸瘦，体热心烦，小便不利，夜多恍惚，白石英丸方：

白石英 五两，炼成粉者　生乾地黄 三两　白茯苓 三两　人参 三两，去芦头　天门冬 五两，去心，焙　地骨皮 三两

右件药，捣罗为末，入石英粉研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎黄耆汤下三十丸。

法煮白石英水：　治诸虚邪气，安定心藏，宜服此方。

白石英 五两　金 十两　银 四两　人参 五两，去芦头

右取一铁釜净洗，即下前件药于釜中，先下水三升，以杖子长者一枚，入釜中至底，水所浸著处即刻记，更下水二斗七升，通[5]前总三斗，以慢火煎之，加[6]鱼眼沸，渐减至杖刻处即停火，急以湿土置于釜底，去滓，取其汁，贮于不津器中，每服不计时候，暖三合服之。

牛乳中煮炼石英及以石英饲牛取乳服饵方

牛乳煮白石英：　治风虚劳损，益气安神，明目，宜服此方。

白石英 五两，捣令碎　牛乳 二升　水 五升

右先下牛乳于铛中，即以生密绢两重作袋盛石英，系头，以物悬下著乳中，即勿令袋著底，别以杖则[7]为记，然后下水，以炭火涓涓煎之，水尽乳在，还至前杖则[8]之处即止，出石袋，沥尽乳，以绵滤之，冷暖调适，每朝空腹，细细服三二合。若患冷气，宜加八颗荜茇和煎之，大善。

乳酒煮白石英：　治虚损劳瘦，皮肤乾燥，四肢烦疼，阴萎脚弱，宜服此方。

白石英 五两，捣碎，绵裹，用密绢袋盛　牛乳 三升　酒 三升

右以乳酒相和，以慢火煎石英，至四升后，出袋沥乾，其汁盛于瓷瓶中，每于食前，暖三合服之，其石英可三度用之，亦效。

白石英饲牸牛：　取乳服饵，能润养藏腑，悦泽肌肉，令人体健，宜服此方。

白石英 三斤，取上好者

右捣罗为末，更细研如粉，后取一牸牛，十岁已上，养犊者唯瘦甚佳，每日秤一两石英末，拌豆与食，经七日后，即取乳，每朝空腹，暖服半升，余者作粥，任意所食，忌

① 在：太平圣惠方作“任”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 成：太平圣惠方作“盛”。
④ 头：太平圣惠方作“顶”。
⑤ 通：太平圣惠方作“连”。
⑥ 加：太平圣惠方作“如”。
7 则：太平圣惠方作“刻”。
8 则：太平圣惠方作“刻”。

如常法。五月上旬起服大好。如急要服，亦不待时节，其牛粪用粪地，随意种菜，供服乳人吃之，甚有所益。

白石英和草药浸酒方

白石英、磁石及诸草药，浸酒服饵，能除风虚湿痹，脚弱筋挛，阴萎体寒，视听不明，宜服此方：

白石英五两，上好者，捣碎　磁石五两，捣碎　石斛三两，去根　蕤仁一两　丹参一两　牛膝三两，去苗　杜仲一两半，去粗皮，炙令黄　防风一两，去芦头　生乾地黄[1]两　山茱萸一两　黄耆一两　附子三两，炮裂，去皮脐　羌活一两　桂心二两　羚羊角屑一两　白茯苓二两　酸枣仁一两

右件药，细锉，以绢袋盛，用酒二斗，入瓷瓶中，密封头，浸二七日，后，每于空心及晚食前，暖一小盏服之，其酒服五七日后，旋添一二升，至酒味淡薄即止。

治风虚湿痹，筋脉拘挛，脚弱，不能行李[2]，白石英酒方：

白石英五两，上好者，捣碎　续断二两　薏苡仁五两　茵芋二两　牛膝五两，去苗　防风二两，去芦头　附子二两，炮裂，去皮脐　石斛三两，去根，锉　桂心二两　羌活二两　枸杞子二两　山茱萸一两　生乾地黄半斤　白茯苓二两

右件药，细锉，用生绢袋盛，以酒三斗，密封，浸二七日后，每于空心及晚食前，暖服一小盏，忌生冷。

服乳石有五乖七急八不可三无疑法

五乖

重衣更寒，一乖。凡人寒，衣即暖，服石人，宜薄衣，若重衣更寒，经云：热极生寒，故云一乖。

饥则生臭，二乖。平人饮食不消，作生食气，服石人忍饥生食，即有生食气，与常人不同，故云二乖。

极即自劳，三乖。平人有所疲极，即须消息怡养，服石人久坐久卧，疲极，唯须自劳，适散石气，即得通畅，故云三乖。

温则泄利，四乖。平人因冷方[3]利，得暖便愈，服石人温则泄，冷即差，故云四乖。

饮食欲寒，五乖。平人食温暖，则五内调和，服石人食饮欲寒，乃得安稳，故云五乖也。

七急

当洗勿失时，一急。若觉身体缓疼，关节强直，翕翕发热，愦愦心闷，即须洗浴，若初寒，先用冷水，后用生熟汤；若初热，先用暖水，后用冷水，浴讫，可以三二升冷水淋头，故云一急。

当食忍饥，二急。须食即食，不得忍饥，故云二急。

酒必淳清令温，三急。无问冬夏常须饮，多少任性，热饮尤佳，故云三急也。

衣温便脱，四急。食必极冷，五急。卧必榻薄，六急。食不厌多，七急。

八不可

冬寒欲火，一不可。饮食欲热，二不可。当疹自疑，三不可。凡服石，常须消息节度，觉小不安特[4]，须依法，不得自生狐疑。

畏避风湿，四不可。若觉头风热闷，愦愦心烦，则宜当风栉头，以水洗手面即好，不比寻常风湿，依此尤佳。

极不能行，五不可。若久坐久卧有所疲极，必须行役自劳。

欲食畏多，六不可。居贪厚席，七不可。所欲从意，八不可。不用从意，所达[5]石性将息节度为妙[6]。

三无疑

务遣常理，一无疑。委心弃本，二无疑。寝处必寒，三无疑。

凡服石之人，若能依此五乖七急八不可三无疑者，可以蠲旦夕之暴庶[7]，免乳石发动也。

乳石阴阳体性并草药触动形候论并诸方

乳者，阳中之阴；石者，阴中之阳。乳

1　一：太平圣惠方作"一"
2　李：太平圣惠方作"步"
3　方：太平圣惠方作"乃"
4　特：太平圣惠方作"时"
5　达：太平圣惠方作"迟"
6　石性将息节度为妙：太平圣惠方无此句
7　庶：太平圣惠方作"废"

石从来阴阳精体[1]，处至阴之里，有正阳伏其中，正阳之中，复有至阴在其里，故阳生十一月甲子后，服乳，阴生五月甲子后，服石，阴阳发萌，芽[2]相为用，时而服之，皆理在内，不泄于外也。夫人肤虚，皆带风气，理之有则，祸害不生，乖于时候，危瘵立至，窃览古法，皆云四月服石，此谓浮学，不晓由来，按素问承开服石，佥曰：四月虽开而未平，六月谓得气之节，他皆仿此。常以不全实其腑，不全虚其藏，即八风之道无所滞焉。或有药触成痾，饮食发痒[3]，今备载之。

夫神农桐君，深达药性，所以制相反畏恶，备于本章。而江左有道弘[4]制解散，对治云：钟乳动术，则令人头痛，目眶疼；术动钟乳，则胸塞气短；海蛤动[5]乳，即目疼短气，虽患不同，其源一矣。其五石散，自后人发动将疗，亦非古法，乃云钟乳与术，更互相动，本草虽无正文，而经方备载，今故存焉。

葱豉汤[6] 方见千金方。

若服前药未解，更宜服甘草汤方：

甘草一两，炙微赤　桂心半两　豉二合　葱白八茎，去须　人参半两，去芦头　麦门冬一两，去心

右件药，细锉，以水三大盏，煮取一盏半，去滓，分温三服。

赤石脂动桔梗，其治心至胸背，桔梗动赤石脂，心痛寒噤，手足逆冷，心中烦闷；赤石脂动桔梗，头痛目赤，身体壮热，如觉发，宜温酒饮之，随其能否，酒势行则解，亦可服米麨，及服此方：

葱白八茎，去须　豉二合　甘草二两，炙微赤

右件药，细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分温三服。

附子动白石英，亦动赤石脂，附子发，即呕逆，手脚疼，体强，骨节痛，或项直，面目肿，壮热烦闷．发即饮酒，吃米麨，宜服大黄汤方：

川大黄一两，锉碎，微炒　黄芩半两　栀子仁半两　葱白八茎，去须　豉二合　右件细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分温三服。

治饵寒食五石诸杂石等发动解散兼下石诸方

夫服五石散，及钟乳诸石药等，既差节度，触动多端，发状虽殊，将摄相似，比来人遇其证，专执而疗之，或取定古法，则与本性有违；或取决庸医，则昧于时候，皆为自忤，遂推为石过，深省其理。未日合宜。每寻古医，互相晦见，直言沐浴，实未探微，寒温适情，盖须自度，随时之义，易所通焉。今之世人，多有单服乳石[7]，亦有兼[8]草药服之，此等虽非五石，至于将息慎忌，发动病由，消息增益，亦是五石之例。或人既见单石，而不称意，便乃轻之，唯以诸石散，及至发动，乃致困危，若能明于节度，则疾无不愈矣。凡五石散，皆名寒食散者，言此散宜寒冷食，及水洗取寒，唯酒即欲清热饮之，不尔，即生百病也。

治石散发动，寒热，胸中塞，面肿，手足烦疼，是钟乳发，宜服生麦门冬汤方：

生麦门冬二两，去心　豉二合　葱白八茎，去须，切

右件药，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分温三服，未效，即再合服之。

治石毒卒发者，栗栗如寒，或欲饮食，或不欲饮食，若服紫石英发毒者，亦热闷惛惛，喜卧少起，无力，或寒，皆是藏腑气不和，宜服荠苨汤方：

荠苨二两　甘草半两，炙微赤，锉　蓝子半两　赤茯苓半两　赤芍药半两　黄芩半两　蔓荆子一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

---

[1] 体：太平圣惠方作“髓”。
[2] 芽：太平圣惠方作“互”。
[3] 痒：太平圣惠方作“疾”。
[4] 弘：太平圣惠方作“引”。
[5] 动：太平圣惠方此下有“钟”字。
[6] 葱豉汤：方见本卷引千金方。
[7] 石：太平圣惠方此下有“多”字。
[8] 兼：太平圣惠方作“粗”。

治五石发动，除热鸭通汤方：

白鸭通 五升，沸汤二升半淋之，澄令清，取汁二升 麻黄 三[1]两，去根节 石膏 三[2]两 滑石 二两 栀子仁 三十枚 甘草 二两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入豉半合，煎至五分，去滓，入鸭通汁二合，更煎三两沸，不计时候温服。

治五石发动，体热心烦，肢节疼痛，大小便难，大黄散方：

川大黄 二两，锉碎，微炒 黄柏 一两，锉 黄连 一两，去须 川升麻 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 赤芍药 一两 黄芩 一两 犀角屑 一两 栀子仁 三分

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，入淡竹叶三七片，豉半合，煎至七分，去滓，不计时候，分温二[3]服。

治五石发动，热气上冲，心神烦躁，口乾昏闷，宜服此方：

麦门冬 一两，去心 豉 一合 葱白 三[4]七寸，去须，切 荠苨 一两 黄芩 半两 甘草 半两，生用

右件药，都细锉，以水五[5]大盏，煎至二[6]盏半，去滓，分温五服。

治五石忽发动，体热烦疼，心躁闷乱，宜服葱豉汤方：

葱白 八茎 香豉 二合 蓝叶 三分 柴胡 一两，去苗 川升麻 半两 犀角屑 半两 赤芍药 半两 甘草 半两，炙微赤

右件药，细锉，以水五大盏，煎至两盏半，去滓，分温五服，未效，再合服之。

矾石发，则令人心急口噤，骨节疼强，或时即体热生疮，以冷水洗浴，然后却用生熟汤淋之，数遍毕，宜吃少暖食，饮一中盏稍热酒，行百余步，即服人参汤方：

人参 半两，去芦头 麦门冬 一两，去心 甘草 半两，炙微赤，锉 麻黄 半两，去根节 豉 二合 葱白 八茎，切，去须

右件药，以水二大盏，煮取一盏半，去滓，分温三服，覆暖衣，汗出即差。

治硫黄发，遍身热方：

右以大麻油二合，煎熟放温，以铜匙抄之少许啜之，日三五服效。

治硫黄忽发气闷方：

右以羊血一合，服之效。

治硫黄发时，令人背膊疼闷，眼暗漠漠，宜服乌梅汤方：

乌梅肉 一两，微炒 沙糖 半两

右件药，以浆水一大盏，煎至七分，时时温呷。

治丹石发动，令人体热烦疼，心躁口乾，宜服露蜂房散方：

露蜂房 一两 荠苨 一两 甘草 一两，生用

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治丹石发动，诸药不能治，宜服酒豉方：

美酒 一升 好豉 二合

右以酒煮豉五七沸，去滓，稍热饮之，使尽，未愈再服。

治诸石热气结滞，经年数发者，宜服此方：

胡荽 五月五日采，阴乾

右取一两，以水一大盏，煎至七分，去滓，分温二服，未差，更服。

治乳石发动，壅热羸困，宜服此下石方：

露蜂房 二两，捣碎

右以水二大盏，煮取一盏，分为二服，空心，温温相次服之，其石当从小便中下，如细砂，砂尽即住服。

下石散： 主药发甚方。

黍米 一升，蒸作糜 炼成猪脂 五两

右件药，调和令匀，宿不食，明旦空腹食之令饱，晚当石下。

又方：

肥猪肉 二斤，切 葱白 四两，去须，切 薤白 四两，去须，切

---

① 三：太平圣惠方作“一(二)”。
② 三：太平圣惠方作“一”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 三：太平圣惠方作“二”。
⑤ 五：太平圣惠方作“二”。
⑥ 二：太平圣惠方作“一大”。

右以水煮令烂熟，空腹食令尽，不尽，明旦更服。

治乳石发动上冲头面及身体壮热诸方

夫乳石之性，暖而且速，能捍风寒，逐暑湿，导经脉，行饮食之气，在阴即补其不足，在阳即能发其炎，阴盛阳虚，则二仪亢位，所以炎上，此皆由将息过温，脏腑否塞，石气在内，不得宣通，故令上冲头面及身体壮热也。

治乳石发动，热气上攻头面，眼昏，心神热躁[1]，四肢烦疼，口乾不食，宜服荠苨散方：

荠苨二两　甘草三分，生锉　蓝子半两　赤茯苓一两　赤芍药一两　黄芩一两　蔓菁子二合，散[2]炒　石膏二两　玄参一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏半，入黑豆半合，生姜半分，青竹叶三七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，毒气上冲，头面烦热，小便赤涩，四肢疼痛，宜服五加皮散方：

五加皮一两，锉　赤茯苓一两　玄参一两　吴蓝叶[3]三分　甘草半两，生，锉　黄芩一两　薏麦一两　柴胡一两，去苗　赤芍药三分　木通一两，锉　大麻仁一合

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发热，上攻头面，四肢骨节烦疼，口乾心躁，不思饮食，宜服犀角散方：

犀角屑三分　玄参三分　赤芍药[4]□两　柴胡一两，去苗　知母三分　黄耆三分，锉　葳蕤[5]□分　甘草半两，生锉　生麦门冬一两，去心　赤茯苓一两　地骨皮一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发热，上攻头面，及咽喉肿塞，四肢烦热，不下饮食，宜服射干散方：

射干一两　犀角屑一两　玄参一两　川升麻一两　黄芩一两　甘草半两，生用　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　川芒消一两　川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入蜜半合，更煎一两沸，不计时候温服。

治乳石发热[6]，上冲头目，烦热昏闷，口乾心躁，大小便不利，心神恍惚，宜服此方：

荠苨一两　犀角屑三分　茯神三分　地骨皮三分　子芩三分　木通三分，锉　玄参三分　石膏一两半　麦门冬一两半，去心，焙　川芒消一[7]两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　甘草半两，生锉[8]

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，入蜜半合，更煎一两沸，不计时候温服。

治乳石发热，上攻头面烦热，咽喉不利，舌粗语涩，大小便不通，每服余甘子散方：

余甘子三分　铅霜[9]一[10]两　犀角屑一两　子芩半两　独活半两　葛根半两，锉　川升麻半两　防风一两，去芦头　甘草半两，生锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，用生地黄汁二合调下二钱。

治乳石发热，上冲头面，口舌乾燥，麦门冬散方：

麦门冬二两，去心，焙　葳蕤一两　石膏二两　葛根一两，锉　甘草半两，生锉[11]

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生地黄一分，葱白七寸，豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

---

① 热躁：太平圣惠方作“躁热”。
② 散：太平圣惠方作“微”。
③ 吴蓝叶：太平圣惠方作“吴茱萸”。
④ 药：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 蕤：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。
⑥ 热：太平圣惠方作“动”。
⑦ 一：太平圣惠方作“三”。
⑧ 锉：太平圣惠方作“用”。
⑨ 铅霜：太平圣惠方作“红雪”。
⑩ 一：太平圣惠方作“三”。
⑪ 锉：太平圣惠方作“用”。

治乳石发动头痛寒热诸方

夫服乳石之人，将息过温，荣卫否塞，石气在于脏腑，不得宣通，致心肺有热，热毒之气上攻于头，则令头痛也。因其荣卫壅滞，气血不和，阴阳二气，更相乘克，阳胜则热，阴胜则寒，阴阳不等，虚实相并，则生寒热疾也。

治乳石发动，寒热头痛复似天行，四肢烦疼，心躁，口乾多渴，不能下食，宜服葛根汤方：

葛根三分　石膏二两，捣碎　麻黄三分，去根节　栀子仁三七枚　甘草半两，生用　甜[1]竹叶一握　生姜半两　豉一合　葱白七茎，并[2]须

右件药，细锉，以水五大盏，煎至两盏半，去滓，分温五服，不计时候服之。

治乳石发动，头面热，四肢烦疼，大小便壅滞，宜服葳蕤散方：

葳蕤一两　犀角屑三分　川升麻三分　黄芩一两　大青三分　栀子仁半两　川大黄一两，锉碎，微炒　川朴消一两　甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温温频一服，以快利为度。

治乳石发动，寒热头痛，百节瘼疼，唇口乾焦[3]，舌卷语涩，宜服知母散方：

知母一两　石膏[4]二两　川升麻一两　木通一两，锉　川芒消一两　黄芩一两　独活一两　甘草半两，生锉[5]

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏半，入生姜半分，竹茹壹分，黑豆半合，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，头痛寒热不可解者，宜服麻黄汤方：

麻黄二[6]分，去根节　豉一合　甘草半两，生用　栀子仁半两　赤芍药半两　荠苨半两　生姜半两

右件药，细锉，都以水五大盏，煎至两盏半，去滓，不计时候，分温五服。

治乳石发动，头痛鼻塞，寒热，宜服石膏散方：

石膏一两　白鲜皮三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　玄参三分　荠苨三[7]分　黄芩三分　前胡一两，去芦头　葳蕤三分　甘草半两，生锉[8]

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，头痛，口舌乾焦，寒热，发歇似鬼神为病者，宜服麦门冬丸方：

麦门冬一两半，去心，焙　五加皮半两，锉　犀角屑半两　黄芩三分　川大黄三分，锉碎，微炒　赤芍药三[9]分　大青半两　甘草半两，生锉　苦参三分，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎竹叶汤下三十丸。

治乳石发动，头痛寒热如伤寒，又似疟状，宜服前胡散方：

前胡二两，去芦头　黄芩三分　甘草半两，生锉　知母一两　牡蛎一两，烧为粉　石膏二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动烦闷诸方

夫服乳石之人，将适失宜，冷热相搏，石热不得宣化，热气乘于腑脏，故令烦闷也。

治乳石发动，烦热，心胸痰逆，不纳饮食，竹茹汤方：

青竹茹一两　黄芩一两　枳实[10]一两，麸炒微黄　甘草半两，生用　麦门冬一两，去心　茅根半两　栝楼根一两　赤芍药半两　栀子仁半两

---

① 甜：太平圣惠方作“胡”。
② 并：太平圣惠方作“去”。
③ 焦：太平圣惠方作“燥”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 锉：太平圣惠方作“用”。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。
⑦ 三：太平圣惠方作“一”。
⑧ 锉：太平圣惠方作“用”。
⑨ 三：太平圣惠方作“二”。
⑩ 实：太平圣惠方作“壳”。

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，小麦半合，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，四肢烦热，心中闷乱，不下饮食，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心　地榆半两，锉　葳蕤半两　赤茯苓一两　余甘子一两　甘草半两，生锉　黄芩半两　玄参半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，小豆五十粒，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，心神烦闷，四肢壅热，宜服犀角①散方：

犀角屑一两　葳蕤一两　荠苨一两　玄参一两　木通一两，锉　石膏二两　川升麻一两　甘草半两，生锉　栝楼根一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，生地黄一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，心膈壅热；烦闷渴逆，不下饮食，芦根汤方：

芦根二两　葛根一两　麦门冬一两，去心　甘草半两生用　人参一两，去芦头

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入竹茹一分，生姜半分，煎至七分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，热势壅盛，心神烦闷，宜服吴蓝散方：

吴蓝半两　龙胆半两，去芦头　犀角屑半两　黄连半两，去须　川大黄一两，锉碎，微炒　黄芩半两　栀子仁半两　川升麻半两　大青半两　甘草半两，生锉　麦门冬一两，去心　石膏二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，壅热上攻，心膈不利，头痛烦闷，宜服此方：

麦门冬三分，去心　玄参三分　石膏二两　黄芩三分　枳实三分，麸炒微黄　前胡一两，去姜头　甘草半两，生锉　栝楼根一两　赤芍药三分　栀子仁半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治生服金石热发，医所不制，金石凌法，服之立愈方：

川朴消一斤　川芒消半斤　石膏四两　凝水石四两

右件药，以熟水五升，渍朴消、芒消一宿，澄取清，安铜器中，粗捣凝水石、石膏，内其中，仍内金五两，微微煎之，数以箸头柱，看箸成凌雪，去滓，倾置铜器中，又安于水盆中，冷一宿，皆成凌也，停三日已上，候乾，研作末，若热病及石发，皆蜜水调下二钱，日三四服。

治乳石发动烦渴诸方

夫阳处其表，阴处其里，则非饨[2]阴在其下，复非饨[3]阳在其上，皆须阴阳通平，阴阳通平，则五气不乏；五气不乏，人则无病秖[4]如。服石之人，多为阴虚，而服饵之将息，过[5]温即经脉凑溢，或遇阳时，亦有发动也。正阳本自浮升，石力更藏阳气，客主两阳，并蒸肝肺，故患渴也。

治乳石发动，壮热头痛，烦渴，背膊拘急，不欲饮食，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心　子芩三分　白茅根一两，锉　玄参三分　犀角屑三分　川升麻三分　葛根半两，锉　柴胡一两，去苗　荠苨三分　石膏二两　地骨皮三分　甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，四肢疼痛，口乾烦渴，起

① 角：太平圣惠方此下有“屑”字。
② 饨：太平圣惠方作“纯”。
③ 饨：太平圣惠方作“纯”。
④ 秖：太平圣惠方作“裕”。
⑤ 过：太平圣惠方作“遇”。

卧不安，少思饮食，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗　赤芍药三分　知母三分　子芩三分　荠苨三分　秦艽三[1]分，去苗　甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豉一百粒，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，热毒上攻，头痛眼赤，心躁多渴，筋脉拘急，骨节烦疼，不欲饮食，宜服黄连散方：

黄连一两，去须　玄参三分　石膏一两　大青三分　川芒消一两　防风三分，去芦头　栀子仁三分　黄芩三分　甘草三分，生锉　独活三分　川升麻三分　葛根三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶三七片，黑豆五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，心闷烦渴，不下饮食，宜服人参散方：

人参一两，去芦头　栝楼根一两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　甘草半两，生锉　前胡一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，壮热烦渴，身体疼痛，大小便滞涩，心胸壅闷，不能饮食，宜服黄耆散方：

黄耆一两半，锉　麦门冬一两，去心　木通一两，锉　前胡一两，去芦头　栝楼根二两　赤芍药一两　川升麻一两　甘草一两，生锉　川大黄一两，锉碎，微炒　知母一两　赤茯苓一两　黄芩一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶三十七片，小麦一百粒，煎至五分，去滓，又入生地黄汁一合，更煎三两沸，不计时候温服。

治乳石发动，热毒上攻，口乾心躁，烦渴头痛，宜服葛根煎方：

生葛根汁一升[2]　生地黄汁一升　生麦门冬汁一升　白蜜一升　枣膏五合　生姜汁二合

右件药，都以慢火煎之，候如稀饧，以瓷合盛，不计时候，服一茶匙，以差为度。

治乳石发动，烦渴不止，宜服此方：

黄连二[3]两，去须　麦门冬三[4]两，去心，焙　生地黄汁三合　牛乳汁三合　栝楼根汁三合。已上三味汁相和

右二味，捣细罗为散，每服用药汁二合调下二钱，日三四服。

治乳石发动，烦热大渴，竹叶汤方：

淡竹叶五十片　赤茯苓一两　石膏二两，捣碎　小麦[5]口合　甘草一两，生用　栝楼根一两　麦门冬一两，去心　芦根一两

右件药，都细锉和匀，每服一两，以水一大盏，煎至七分，去滓，分温二服，日三四服。

治乳石发动，躁热烦渴不止，宜服滑石汤方：

滑石半两

右细研如粉，以水一中盏，绞如白饮，顿服之，未差再服。

又方：常含寒水石如棋子大，咽津良。

又方：

黄连一两，去须

右锉碎，以煎汤一大盏，浸[6]候汤冷，分为三服。

治乳石发动口舌生疮诸方

夫服乳石之人，口舌生疮者，由心脾壅热故也。手少阴心之经也，心气通于舌；足大阴脾之经也，脾气通于口，若藏腑否涩，石气不宣，上冲于口与舌，故令生疮也。

治乳石发动，口舌生疮，咽喉不利，宜服黄连散方：

黄连一两，去须　麦门冬一两，去心　川升麻一

---

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 升：太平圣惠方作“合”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 三：太平圣惠方作“二”。
⑤ 麦：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑥ 浸：太平圣惠方作“后”。

两　大青半两　黄柏一两，锉　射干二两　玄参半两　黄芩半两　甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，心神烦闷，四肢拘急，口舌生疮，宜服升麻散方：

川升麻二两　乌梅肉十枚，微炒　黄芩[1]□两　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　黄药一两　栀子仁一两　黄连一两，去须　栝楼根一两　甘草一两，生锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，体赤烦乱，口舌疮烂，表里如烧，疼痛不能食，大青散方：

大青[2]□两　蔷薇根二两，锉　栀子仁一两　川大黄一两，锉碎，微炒　川升麻一两　甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，头痛心烦，口舌生疮，乾呕恶食，宜服黄柏散方：

黄柏三分，锉　川升麻一两　石膏二[3]两　犀角屑三分　玄参一两　甘草一两，生锉　麦门冬一两半，去心，焙　牛蒡子半两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，因饮食失度，毒热上攻，口舌生疮，宜用漱口汤方：

黄芩二两　川升麻二两　甘草三[4]两，生锉　石膏五两　蔷薇根三两，锉

右件药，都捣令碎，以水五大盏，煎至二大盏，去滓，冷含漱口，良久吐却，日十数度，即差。

又方：

黄药[5]二两　龙胆三两，去芦头　黄连二两，去须　川升麻二两　苦竹叶一握

右件药，细锉，以水四大盏，煮取二大盏，去滓，温含冷吐，五七日止，每日五七度，用以差为度。

治乳石发动，口舌生疮，浮萍草丸方：

乾浮萍草半两　川升麻半两　黄药半两　黄丹半两，炒令紫色，研

右件药，捣罗为末，研入黄丹令匀，炼蜜和丸，如鸡头实大，常含一丸，咽津。

又方：

铅霜一分　杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，别研如膏　腻粉一字

右件药，都研令匀，每用如鸡头实大，以绵里[6]含咽津。

治乳石发动吐血衄血诸方

夫服乳石之人，石气壅滞，心肺有热，则令吐血、鼻衄也。心主于血，血得热则流溢，因胃气逆，则吐血也。肺主于气，气开窍于鼻，气血之行，相随上下，循环经络，若为热所乘，则血妄行，随气而上，故令鼻衄也。

治乳石发动，热盛吐血，宜服地黄汤方：

生地黄二两　苦竹如二[7]两　刺蓟一两　黄芩三分　豉一合　川升麻三分　黄连三分，去须　栀子仁半两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至七分，去滓，分温二服，如人行五里，再服。

治乳石发动，心神烦躁，吐血或衄血不止，宜服此方：

蓝汁一合　藕节汁二合　蜜三合　生姜汁半合　生地黄汁三合　刺蓟汁一合

右件药，都合一处，分为四服，每服，调下伏龙肝末一钱，如人行五里，再服。

---

① 芩：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 青：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 三：太平圣惠方作“二”。
⑤ 药：太平圣惠方作“柏”。
⑥ 里：太平圣惠方作“裹”。
⑦ 二：太平圣惠方作“一”。

治乳石发动，毒气盛，鼻衄不止方：

胡粉　先[1]墨末　釜下墨末　乾姜末　发灰末　伏龙肝末

右件药，数内但得一味，以少许，用笔管内，吹入鼻中即止。

治乳石发动，头痛壮热，衄血，四肢烦疼，宜服刺蓟汤方：

刺蓟一两　青竹茹一两　生麦门冬一两，去心　茜根半两，锉　当归半两　鸡苏二两　生姜半两　生地黄二两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，壅热至甚，心闷吐血，宜服此方：

麦门冬一两，去心　生地黄二两　甘草半两，生用　荠苨一两　玄参一两　茅根一两　香豉一合　青竹茹一两　生姜半两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，如人行五里一服，以差为度。

又方：　生刺蓟，捣绞取汁，每服三合，入少蜜搅匀服之，

又方：　生地黄，捣绞取汁，每服三合，宜频服即止。

又方：　生藕，捣绞取汁，每服三合，入少蜜搅匀服之。

又方：　伏龙肝，以水搅，取清[2]，每服一小盏，三服即止。

又方：　蒲黄一两，以水一中盏，调搅，分为二服。

治乳石发动虚热痰饮呕逆诸方

夫人有五藏，五为五合，则脾与胃合，为水谷之府，且国府足谷，则足食足兵也。人胃足食，则荣卫不瘁，若人能食，则能悦也。阴阳和平，有何患乎？若服石之人，昧于调适，皆增于热，失时不食，则胃口乾焦，则土气不足；或因饮酒水而食少，变为痰结，酒水流下，迎阴上升，下焦无阳，即成虚热，中府无谷，致之呕哕。经曰：阳数即呕吐。又曰：呕哕发下焦之间。此之义也。

治乳石发动，热毒上攻，心神烦躁，痰饮呕逆，不纳饮食，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头　赤茯苓三分　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　黄耆三分，锉　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　芦根一两，锉　甘草半两，炙微赤，锉　川大黄一两，锉碎，微炒　麦门冬三分，去心　枇杷叶三分，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，虚热烦闷，痰饮呕逆，宜服人参散方：

人参一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　白术半两　栝楼根一两　黄芩半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，结热痰饮，心中否塞，呕逆不止，雁肪[3]汤方：

雁肪[4]二两　甘草一分，炙微赤，锉　当归一分，锉，微炒　桂心一分　赤芍药一分　人参一分，去芦头　石膏一两，捣碎　大枣五枚　川大黄半两，锉碎，微炒　枳实一分，麸炒微黄　桃仁一分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，细锉，都以水五大盏，入生姜三分，煎至二盏半，去滓，分为五服，频服之效。

治乳石发动，心躁烦热，痰饮呕逆，不下饮食，宜服黄芩汤方：

黄芩半两　薤白一握　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　豉一合　石膏一两，捣碎　麦门冬半两，去心　粟米半两　生姜半两

右件药，细锉，都以水三大盏，煎至一

1　先：太平圣惠方作“光”。
2　清：太平圣惠方此下有“水”字。
3　肪：太平圣惠方作“膀”。
4　肪：太平圣惠方作“膀”，此下并注有“去羽”二字。

盏半，去滓，分为三服，不计时候温服。

治乳石发动，虚热，痰饮呕逆，不下饮食，白茅根汤方：

白茅根一握　麦门冬一两，去心　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　淡竹茹半两　赤茯苓半两　甘草半两，炙微赤　生姜半两　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分为三服，不计时候温服。

治乳石发动，虚热，痰饮呕逆，头闷，不下饮食，宜服此方：

人参半两，去芦头　甘草半两，炙微赤　栝楼根半两　麦门冬半两，去心　黄芩半两　芦根一两　半夏一两，汤洗七遍，去滑　前胡三分，去芦头

右件药，细锉和匀，每服一两，以水一大盏，入生姜半分，煎至七分，去滓，不计时候，分温二服。

治乳石发动，虚热痰饮，头目不利，食即呕逆，四肢烦疼，宜服此方：

前胡一两，去芦头　麦门冬一两，去心　石膏二两　黄耆一两，锉　甘草半两，生锉　芦根二两，锉　子芩一两　赤芍药一两　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治乳石发动，头面虚热，心胸痰饮，呕逆，不下饮食，黄耆散方：

黄耆三分，锉　甘草半两，炙微赤，锉　麦门冬一两半，去心，焙　地骨皮三分　人参一两，去芦头　前胡一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动心膈痞满腹痛诸方

夫服石之人，发状非一，或发于外阳，则皮肤作疾，痈肿头痛是也；或发于内阴，则令藏腑烦满，口疮吐血是也。凡石性清净，不喜烦秽，目之所睹，鼻之所闻，皆欲馨香，不欲郁腐，若失其宜，即生诸疹。或食陈臭生酸之物，贮于胃府胃府[1]不消，心腹痞满，而致坚积，便令疼痛，觉有此候者，可速涤肠[2]胃中，无令壅滞，则自然宣畅也。

治乳石发动，因服冷药太过，致心膈痞满，腹内疼痛，不思饮食，宜服枳实散方：

枳实三分，麸炒微黄　前胡一两，去芦头　赤芍药二[3]分　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　当归三分，锉，微炒　白术三分　大腹皮三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，大肠壅滞，心膈痞满，腹痛烦热，宜服大黄汤方：

川大黄三分，锉碎，微炒　前胡半两，去芦头　当归半两，锉碎，微炒　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　葱白二七寸　豉一合　生姜半两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，烦热，心膈痞满，大肠气壅，腹痛，不思饮食，槟榔散方：

槟榔半两　赤芍药半两　川大黄一两半，锉碎，微炒　枳实三分，麸炒微黄　木香半两　赤茯苓三分　芎藭三分　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，心膈痞满，喘息微促，腹胁妨痛，大腹皮散方：

大腹皮一两，锉　木香半两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　赤芍药半两　前胡三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　赤茯苓三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

---

① 胃府：太平圣惠方无此二字。
② 肠：太平圣惠方作“清”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。

治乳石发动，心膈痞满，腹内妨痛，不思饮食，宜服此方：

枳实二两，麸炒微黄　白术二两　栀子仁一两　桔梗二两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，头痛烦闷，心膈痞满，腹内妨痛，宜服诃黎勒散方：

诃黎勒三分，煨，用皮　川大黄一两半，锉碎，微炒　枳实三分，麸炒微黄　前胡三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动心腹痛噤诸方

夫服乳石之人，膈间有寒，胃管有热，寒热相搏，气逆攻腹乘心，故心腹痛。其寒气盛，胜于热气，荣卫否涩不通，寒气内结于心，故心腹痛而心噤寒也。

治乳石发动，心腹痛噤，四肢寒颤，不欲饮食，宜服木香散方：

木香半两　犀角屑三分　赤芍药三分　白术三分　人参半两，去芦头　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　黄芩半两　当归三分，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治乳石发动，体颤寒热，心腹痛噤，不能饮食，宜服白术散方：

白术一两　当归三分，锉，微炒　柴胡一两，去苗　桂心半两　青橘皮三分，汤浸，去白穰，焙　桔梗半两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治乳石发动，心腹痛噤，吐逆不下食，宜服茅香花散方：

茅香花半两　芎藭三分　桂心半两　槟榔三分　赤芍药三分　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治乳石发动，心胸壅闷，腹痛寒噤不食，前胡散方：

前胡一两，去芦头　槟榔一两　桂心一两　赤茯苓二两　犀角屑三分　白术三分　赤芍药三分　木香半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治乳石发动身体浮肿诸方

夫服乳石而身体浮肿者，由食饮温，而久不自劳，药热与石气相并，使气壅在肌肤，不得宣散，故令浮肿。或外有风湿，内有停水，皆与石势相搏，致令烦热，而气壅滞，亦令浮肿。若食饮温不自劳而肿者，但烦热虚肿而已，其风湿停水而发者，则心中满，烦热，或小便涩，而身体浮肿也。

治乳石发动，痰结不食，身体浮肿，腹胁满闷，喘息气粗，宜服汉防己散方：

汉防己三分　桑根白皮一两，锉　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　赤茯苓三分　紫苏茎叶一两　木通三分，锉　大腹皮一两，锉　黄芩半两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　甘草半两，炙微赤，锉　前胡一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石毒气攻注，皮肤浮肿，心神烦躁，体热不得睡卧，宜服吴蓝散方：

吴蓝半两　汉防己半两　黄芩半两　栀子仁半两　玄参半两　犀角屑半两　川升麻半两　白鲜皮半两　甘草半两，生锉　川大黄一两，锉碎，微炒　桑根白皮三分，锉　川朴消一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发热，心神烦躁，身体赤肿，胸中满闷，枳壳散方：

枳壳一两，麸炒微黄，去穰　桑根白皮一两，锉　牛蒡子一两，微炒　石膏二两　川升麻一两　汉防己三分　赤茯苓一两　黄芩三分　大青三分　沙参三分，去芦头　麻黄三分，去根节　甘草半两，生用

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发热，身体微肿，头面疮出，宜服紫雪散方：

紫雪二[1]两　川升麻一两　犀角屑半两　黄芩一两　葳蕤一两　甘草半两，生锉　栀子仁半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，心神烦躁闷乱，身体面目浮肿，喘促坐卧不得，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两　泽泻一两　柴胡一两，去苗　川大黄一两半，锉碎，微炒　汉防己一两　猪苓一两，去黑皮　子芩一两　麦门冬一两，去心　桑根白皮一两，锉　犀角屑一两　紫苏茎叶一两　槟榔一两半　木通一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白二七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动生痈肿诸方

夫六腑不和而成痈。凡服乳石之人，若将适失宜，散动热气，内乘六腑，六腑血气行于经脉，经脉为热所搏，而外有风邪乘之，则石热壅结，血气否涩，而成痈肿也。

治乳石发作生痈肿，心神烦躁，口乾，肩背拘急，四肢疼痛，宜服犀角散方：

犀角屑三分　川升麻一两　黄耆一两，锉　玄参一两　荠苨一两　麦门冬一两，去心　甘草一分，生锉　地骨皮一两　木香一两　黄芩三分　葛根一两，锉　川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发热毒生痈，肿燉[2]疼痛，口乾烦闷，宜服升麻散方：

川升麻一两　川大黄二两，锉碎，微炒　当归一两　木香三分　川芒消二两　黄芩一两　甘草一两，生锉　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服，以利为度。

治乳石发动，烦热，生痈肿疼痛，宜服玄参散方：

玄参三分　紫雪二两　川升麻一两　沉香一两　犀角屑三分　川大黄一两，锉碎，微炒　甘草半两，生锉　黄芩三分　葳蕤三分　地骨皮三分　栀子仁三分　连翘二[3]分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，生痈肿，烦疼壮热，口乾心躁，大小便涩滞，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　犀角屑三分　地柏[4]三分，微炙　玄参三分　赤茯苓三分　当归三分　川芒消一两半　木香半两　连翘半两　甘草三分，生锉　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　栀子仁三分　川升麻一两　川大黄二两，锉碎，微炒　黄芩一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发毒，生痈肿，烦热疼痛，口乾心躁，筋脉拘急，头项强硬，宜服连翘散方：

连翘三分　黄耆三分，锉　木香半两　川升麻三分　葛根三分，锉　地骨皮二分　红雪二两　麦门冬三分，去心　犀角屑三分　甘草半两，生锉　石膏二两　沉香半两　黄芩三分　防风半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至六分，去滓，温

---

1. 二：太平圣惠方作“三”。
2. 肿燉：太平圣惠方作“燉肿”。
3. 二：太平圣惠方作“三”。
4. 柏：太平圣惠方作“榆”。

服，日三四服。

治乳石发动，生痈赤肿，毒气攻注，筋脉拘急，言语謇涩，心神烦躁，宜服独活散方：

独活三分　汉防己半两　犀角屑半两　石膏一两　川升麻三分　黄芩三分　防风半两，去芦头　甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥半合，温服，日三四服。

治乳石发动，生痈肿，烦热疼痛，口乾心燥，宜服大青散方：

大青三分　苦竹叶三十片　石膏一两　地骨皮一分　甘草一分，生锉　黄芩一分　犀角屑一分　吴蓝一分　川升麻一分

右件药，捣筛为散，以水三大盏，入黑豆[1]□合，煎至一盏半，去滓，分为三服，不计时候温服。

治乳石发动，心神烦躁，肩背拘急，生痈肿疼痛，大肠壅滞，宜服此方：

黄连一两，去须　川芒消一两

右件药，捣细罗为散，每服，煎甘豆汤调下二钱，日三四服。

又方：

黄连三两，去须　苦参三两，锉　黄芩三两

右件药，捣碎，分为三度，每度以水二升，煮取一升，去滓，看冷暖，洗痈疮，日三度，宜避风。

治单服硫黄发为痈方：

右以大醋和豉，研熟如膏，以涂痈上，燥则易之，甚良。

治乳石发痈肿，疼痛不可忍方：

右以滑石，捣细罗为散，用水调涂痈肿处，乾即更涂之。

治乳石发动身体生疮诸方

夫服乳石之人，若将适失宜，外有风邪，内有积热，乘于血气，血气壅滞，故使[2]生疮也。

治乳石发动，热毒气盛，头面赤肿，身体生疮，心神烦闷，宜服升麻散方：

川升麻一两　葳蕤一两　黄芩一两　紫雪二两　甘草半两，生锉　犀角屑三分　栀子仁半两　大青三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，入蜜半合，酥一分，更煎三两沸，放温服之，日三四服。

治乳石发动，心神烦躁，身上生疮，四肢疼痛，小便赤涩，宜服犀角散方：

犀角屑半两　子芩一两　川芒消一两　玄参一两　麦门冬一两半，去心，焙　川大黄一两，锉碎，微炒　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　沙参三分，去芦头　蘼麦三分　川升麻一两　甘草半两，生用

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹叶三七片，豉五十粒，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，烦热满闷，身体生疮，宜服黄芩散方：

黄芩一两　川芒消一两　麦门冬一两，去心白鲜皮三分　秦艽三分，去苗　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　川大黄一两，锉碎，微炒　栀子仁一两　甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，身体生疮，宜用飞雪汤方：

麻黄四两，去根[3]　石膏一[4]两　黄芩三两　川芒消四两

右件药，捣碎，以水五升，煮取二升，去滓，内生鸡子白二枚，搅令匀，以帛浸药汁拭疮，以差为度。

治乳石发动，卒热生疮，宜服麦门冬汤方：

麦门冬一两，去心　豉一合　人参半两，去芦头　甘草半两，生用　葱白四茎，去须

1　豆：此下脱字，太平圣惠方作“一”。
2　使：太平圣惠方作“便”。
3　根：太平圣惠方此下有“节”字。
4　一：太平圣惠方作“三”。

右件药，锉，以水二大盏，煮取一盏三分，去滓，分温三服。

治乳石热发；烦闷心躁，身体生疮，宜服此方：

黄芩二两　川芒消二两　麦门冬三两，去心，焙　川大黄二两，锉碎，微炒　栀子仁三七枚　甘草一两，生用

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，豉五十粒，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，皮肤生疮，赤肿疼痛，烦热不止，宜服牛蒡子丸方：

牛蒡子一两，微炒　川升麻三分　黄芩三分　秦艽三分，去苗　黄连一两，去须　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　白蒺藜三分，微炒，去刺　川大黄一两，锉碎，微炒　防风半两，去芦头　沙参半两，去芦头　栀子仁半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温浆水下三十丸，日三四服。

治乳石发动，皮肤生疮，壮热疼痛，口乾，宜服此方：

乌豆一升　川芒消三两　生地黄汁一小盏

右件药，以水三升，煮豆至一升，去豆，更煎如稀饧，下蜜三合，及消地黄汁，更煎一二十沸，收于瓷合中，每抄半匙，细细含咽津，以得利即差。

治乳石发动变下痢诸方

夫乳石，性刚烈，气多炎上，理之伤温，即火转为炽，内煎脾肺，苦[1]热遂成其渴，饮水过多即溶，肠胃胃[2]得水即吐，肠得水即寒，而肠虽寒，火炎不灭，水渐流下而为行潦，遂变下痢，胃气虚冷，水谷不消，在阳则益热不食，在阴则肠鸣而泄也。

治乳石发动，烦热腹痛，变为下痢，不欲饮食，宜服地榆散方：

地榆一两　木香半两　葳蕤三分　当归三分，锉，微炒　黄芩三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治乳石发动，心神虚烦，变为下痢，腹痛，不思饮食，宜服犀角散方：

犀角屑半两　地榆一两　赤芍药二[3]分　木香半两　黄芩三分

右件药，捣筛为散，分为六服，每服，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治乳石发动，多服凉药过度，致脾胃虚冷，腹痛下痢，不能饮食，宜服白术散方：

白术一两　人参二[4]分，去芦头　当归一两，锉，微炒　木香半两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治乳石发动，热毒伤肠胃，下痢腹痛，宜服黄耆散方：黄黄[5]一两　茜根三分　黄柏三分　地榆一两　犀角屑半两　当归一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，煎至六分，去滓，稍热分为二服，日三四服。

治乳石发动，变下痢赤色，腹内疠痛不可忍，木香散方：

木香三分　黄连一两，去须　当归一两，锉，微炒　地榆一两，锉　甘草半两，炙微赤，锉　赤芍药一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治乳石发动小便淋涩诸方

夫服乳石，石势归于肾，肾气宿虚者，若因石热，而又将适失度，虚热相搏，热乘于肾，肾主水，水行小肠，入于脬为小便，

1　苦：太平圣惠方作“若”。
2　胃：太平圣惠方无此字。
3　二：太平圣惠方作“三”。
4　二：太平圣惠方作“三”。
5　黄：太平圣惠方作“耆”。

肾虚则小便数，热结则小便涩，涩则茎内痛，故成淋涩不快也。

治乳石发动，心神烦热，小便淋涩，脐[1]□疼痛，犀角散方：

犀角屑一两　川升麻一两　玄参[2]　川大黄一两，锉碎，微炒　赤芍药一两　木通[3]　滑石二两　当归一两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，小便淋涩不通，心中烦热，小腹妨闷，泽泻散方：

泽泻三分　薤麦一两　玄参一两　麦门冬一两，去心　桑螵蛸二十枚，微炒　黄芩一两　甘草半两，炙微赤，锉　赤茯苓[4]□两　木通一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，葱白七寸，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，小便赤涩，心腹烦闷，麦门冬散方：

麦门冬三分，去心　赤茯苓一两　黄芩三分　车前草三分　葵根三分，锉　甘草半两，炙微赤，锉　木通一两，锉　川芒消一两　川升麻一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，小肠中热，下血淋涩，脐下疠痛，地黄散方：

生乾地黄二[5]两　犀角屑三分　葵子半两　赤芍药一两　蜀葵根二[6]分，锉　黄芩一两　甘草半两，生锉　当归三分，锉，微炒　木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，小便淋涩，小腹妨闷，心神烦热，滑石散方：

滑石二两　木通一两，锉　石苇一两，去毛　薤麦一两　川芒消一两　冬葵子一两　黄芩一两　甘草半两，炙微赤，锉　白茅根一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，热气盛实，四体烦满，气脉紧数，小便淋涩，宜服升麻散方：

川升麻一两　黄柏一两，炙微赤，锉　犀角屑三分　甘草一两，炙微赤，锉　黄芩一两　赤芍药三分　白鸭通汁二合　滑石[7]一两　蒲黄三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至六分，去滓，入鸭通汁半合，不计时候温服。

治乳石发动，小便淋涩不通，心神闷乱方：

船底青苔如半鸡子大

右以水一大盏，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发热，体气昏昏，不痛不痒，小便赤涩，宜服此方：

生茅根不限多少，锉

右净洗，捣绞取汁，时取二合服之。

治乳石发热，口舌乾焦，小便赤涩，宜服此方：

甘蔗去皮，尽意吃之。若口痛，捣绞取汁服之。

治乳石发动大小肠壅滞不通诸方

夫乳石发动，大小肠壅滞者，由阴阳不和，荣卫否涩，肠胃虚弱，津液不通，糟粕结于肠中，膀胱积于留水，若不利其关格，无以得其宣通也。

治乳石发动，心胸痰结，头目昏闷，大小肠壅滞不通，四肢烦疼，饮食不下，宜服大腹皮散方：

大腹皮一两，锉　前胡一两，去芦头　半夏半两，汤洗七遍，去滑　旋复花半两　枳壳一两，麸炒微黄，去

---

① 脐：此下脱字，太平圣惠方作“下”。
② 参：太平圣惠方此下注有“一两”二字。
③ 通：太平圣惠方此下注有“一两锉”三字。
④ 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 二：太平圣惠方作“一”。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。
⑦ 滑石：太平圣惠方无此药。

瓤 赤茯苓一两 川大黄二两，锉碎，微炒 川升麻三分 川芒消一两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，胸膈痰结，不下饮食，大小肠壅滞，胁肋妨闷，宜服枳实散方：

枳实一两，麸炒微黄 前胡一两，去芦头 槟榔一两 木通一两，锉 木香半两 川大黄二[1]两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发动，三焦气壅，心神烦闷，大小肠壅滞不通，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 槟榔一两 木通一两，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 红雪二两 甘草半两，炙微赤，锉 川升麻三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，心膈气滞痰结，不下饮食，腹胁满闷，四肢烦疼，大小肠壅滞不通，宜服犀角散方：

犀角屑半两 子芩三两[2] 赤茯苓一两 麦蘗三分 槟榔三分 枳实一两，麸炒微黄 柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 木通一两，锉 半夏三分，汤洗七遍，去滑 紫苏茎叶[3] □两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治乳石发动，心躁烦热，痰结，不下饮食，大小肠壅滞，腰背疼重，槟榔散方：

槟榔一两 川芒消一两 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，煎竹茹汤调下二钱，如人行十里，再服，以利为度。

治乳石发动，大小肠壅滞，脐腹妨闷，葵子散方：

葵子半两 木通三分，锉 赤茯苓三分 牛蒡子一两，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 川大黄一两，锉，碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，煎紫苏汤调下一[4]钱，如人行十里，再服，以利为度。

治乳石发热，大小肠壅滞不通，三黄丸方：

川大黄三两，锉碎，微炒 黄芩三两 黄连三两，去须

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以暖水下四十丸。

服乳石后饮食所宜法

凡服乳石人，饮食时，宜以自调护，随其取适，若一一[5]依之慎之，则动成滞碍，能依此法，庶得通济，宜食少脂猪肉，一月二服，百沸馎饦任性无妨，新熟白酒少饮亦得，及食白羊头蹄，并猪肉作姜豉，可任作食之。豉及肥肉梨柿等甚佳。凡欲吃羊肉馎饦，宜先食三五匙冷饭后吃之，即不畏热食，讫乃速以冷饭压之，行步适散，乃可不虑致损，生菜亦然，芸苔胡荽等，亦不宜多食。服乳石人，有性好面嗜醋，不能禁慎者，宜食淡糠醋，百沸馎饦及水摸饼，即不虑热冷，韭羹亦大补，时时宜食之，诸饮食品类既多，不可一一，但不得食所不宜者。服乳石人，亦不宜多饮酒，饮酒多则失食味，失食味则不多食，不多食则令人虚热，若虚热则令乳石数发恶寒寡况；又损乳石力，唯酒能压乳石也，多饮则损乳石势，亦令人风虚脚弱，此由饮酒太过致之尔。若能饮又能食者，大佳。又服乳石特忌热面陈臭，哀孝哭泣忧恚，大醋生蒜蓼芥酱，鸡犬肉、老牛肉、鲍鱼肉

---

1 二：太平圣惠方作“三”。
2 两：太平圣惠方作“分”。
3 叶：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”
4 一：太平圣惠方作“二”。
5 一一：太平圣惠方作“不”

鲊、衝热忍饥，冷酒、有灰酒、荞麦、小豆、胡麻，热馎饦，枸杞羹，仓米臭鱼脯，此色之物，切宜忌之，勿承[1]饥虚热沐浴，夏月不宜多食猪肉冷水，恐肠滑利不止，及伤冷饮食不消，致成霍乱，特宜消息慎之。

凡服乳石后，将息补饵，一二[2]百日内，吃精细饮食，羹粥酒等，使血脉通利，俾令藏腑无诸滞碍，宜作羹法。

右取麞、鹿、兔、雉、鹅、鸭肉等，以水净洗，切如指大，于铛中炒令欲熟，即多下葱白，少下椒盐，熬令香，即下少水煮，次下粳米糁，次下豉清酱汁调和，咸酸适口，每欲食，先须啜十数口羹汁，令胃口开通，皮肤津润，然后进诸食，纵噉灸肉，亦无所虑。作此将养，食多且健，纵噉馎饦，亦须多啜臛汁。

凡服乳石，若觉体气沉滞，石势不行，慎勿吃面，若觉虚惙，任饵薯蓣馎饦无妨。

右取大薯蓣，刮去皮，薄切，日曝乾，承[3]微润，捼作粉，不粉者更曝，准前捼取粉讫，以暖汤及盐和溶如面法，别细切羊肉作臛，如前羹法，用浇薯蓣馎饦，任食之，内补益，强筋骨，止渴。

凡服乳石，若少觉不下食，宜服生姜汁酒[4]：

生姜汁半合　白蜜一匙　清酒五合

右相和，微温，顿服之，半日乃效，甚佳。

凡服乳石，若觉食不下，兼体弱乏气力，即食鲜鲙法：

右取鲜鲫鱼，剥去鳞，破去肠血，勿洗之，但用新布三二条，净拭，令血脉断，依常切鲙法，羙[5]作蒜齑，但用椒、姜、酱等，尤益人下食，亦疗气痢冷痢。

紫馎饦法：

右取乌豆，不限多少，水煮浓汁以和面，稍咸和之，依常法作馎饦，以此豆汁中煮熟，可三二十沸，即以猪羊肉为臛亦好，或以薯蓣粉代面尤妙。

面饼法：

右取面，溲[6]如家常作饼法，细切如小豆许，以面于簸箕中拌令圆，煮之令极熟，承[7]热，任以诸肉作臛食之，大良。补腰脚，又夏月冒热远行，食晚失饥，石气发动，宜作大麦饼，将于行路食之，亦压得石气也。

凡服乳石后，有不可食者，有通食而益人者，有益人[8]利乳石者，药菜等物。

油脂其性滑肠，而令人不能食，纵吃而勿令多　芜荑能生疮，发石气　荠苨能发石，亦云损石　芥子及芥菜皆能发药发热　蔓菁菜发气触石　葵菜滑而且壅，亦不可食　酥其物润腹，而能行石气　冬瓜　龙葵，此二物甚压石，宜多食之。

解俚人药毒诸方

夫有大毒之药，不可入口、鼻、耳、目，即煞人者，一曰钩吻，生朱崖；二曰鸩，又名鸆，状如黑雄鸡，生山中；三曰阴命，赤色，著木悬其子、生山海；四曰海姜，状如龙，赤色，生海中；五曰鸩羽，状如鹳雀，黑项赤喙，食蝮蛇，生海内。但被此诸毒药发动之状，皆似劳黄，头项强直，脊[9]痛而欲寒，四肢痠洒，毛悴色枯，肌肉瘛急，神情不乐；又欲似瘴病，或振寒如疟，或壮热似时行，或吐或利，多苦头痛；又言人齿色黑，舌色赤，面多青者，并著药之候也。岭外俚人，别有不强药，不蓝药，有焦铜药，金药、菌药，此五种药中人，皆亦能煞人。但此毒初著，人不能知，欲知是毒非毒，初得便以灰磨洗好熟银令净，复以水杨枝洗口齿，含此银一宿卧，明旦吐出，看之银黑者，是不强药，银青黑者，是[10]蓝药，银紫斑者，

---

(1) 承：太平圣惠方作“乘”。
(2) 一二：太平圣惠方作“三”。
(3) 承：太平圣惠方作“乘”。
(4) 酒：太平圣惠方此下有“方”字。
(5) 羙：太平圣惠方作“羹”。
(6) 溲：太平圣惠方作“溶”。
(7) 承：太平圣惠方作“乘”。
(8) 人：太平圣惠方无此字。
(9) 脊：太平圣惠方作“背”。
(10) 是：太平圣惠方此下有“一”字。

是焦铜药，此三种但以不强药最急，毒若热酒食里中者，六七日便死，冷酒食里中者，著经半月始可知尔。若含银，银色不异，而病候与著药之状不殊，心疑是，欲得知者，可食鲤鱼脍，食毕，此毒即发，亦空腹取银含之，可两食顷出著露下，明旦看银色，若变黑，即是药毒。又言取熟鸡子去壳，令病人齿嚙鸡子白处，亦著露下，若齿痕处黑即是也。又言觉四大不调，即饮酒空腹食炙鸡炙豘鸭等，触犯令药发，即治之便差，若久未治，毒浸肠胃，难复攻治也。若定知著药，而四大未羸者，取大戟长三寸许为末，水服必大吐利，若色青者，是焦铜药，色赤者，是金药，吐菌子者，是菌药，此外杂药亦无定色，但小异常尔。又有两种毒药，名当孤草，其著人时，脉浮大而洪，病发时，恶寒头微痛，乾呕背迫急，口噤不觉嚼舌，大小便秘涩，面色眼眶唇口指甲皆青是也。又别一种当孤草毒者，其病发时，口噤而乾，舌不得言，咽喉如锥刀刺，胸中甚热，髆胛满闷，不至百日，身体唇口手足背青而死。又著乌头毒者，其病发时，咽喉强而眼睛疼，鼻中闻臭，手脚沉重，常呕吐，腹中热闷，唇口青，颜色乍青乍赤，经百日乃死。凡人若色黑，骨大肉肥者，皆胃厚则胜毒，若瘦者，则胃薄不胜毒也。

治初中俚人毒药，未得饮药，且[1]令定方：

生姜四两，切　甘草三两，生锉

右以水四大盏，煎取二盏，去滓，分为二服，服讫，然后用调理。

又方：

黄藤十两，锉，岭南皆有之

右以水一斗，煮取二升，分为三服，服讫，药毒内消。若恒服此藤，中毒自然不发云。恒服之，亦治小便数，大益人。

又方：

都惏[2]藤十两，锉，岭南皆有，土人皆识之

右以水五大盏，酒二大盏，都煮取三盏，分为六服，相次服讫，毒药并逐小便出，十日慎毒食，未瘥，更服之，愈。

又方：

乾蓝实四两　白花藤四两，锉，出隽州者上，不得妄取野葛食之

右以水二大盏，酒一大盏，煮取一盏，去滓，空腹分温一[3]服即差。单用乾蓝捣末，水煮顿服之，亦差。

又方：

都惏[4]藤五两，锉

右以酒五大盏，同入瞿[5]中，密封，以糠火烧四边，令三五沸，待冷出之，温服，常令有酒气，亦无禁忌。

治若不获已，食俚人食者方：用生甘草一寸，烂嚼吞之，食者著毒药，即便吐也，是中药毒，依前疗之即差。常囊盛甘草随行，以防备也。

---

1 且：太平圣惠方作“旦”。
2 惏：太平圣惠方作“淋”。
3 一：太平圣惠方作“二”。
4 惏：太平圣惠方作“淋”。
5 瞿：太平圣惠方作“罐”。

解毒门三

圣惠方二

解诸药毒诸方

凡药毒及中一切毒，皆能变乱，于人为害，亦能煞人，但毒有大小，可随所犯而救解之。若毒重者，令人咽喉肿强，而眼睛疼痛，鼻乾，手脚沉重，常呕吐，唇口胥胥，腹里热闷，颜色乍青乍赤，经久则难疗；其轻者，乃身体习习而痹，心胸涌涌然而吐，或利无度是也。但从酒得者难治，言酒性行诸血脉，流遍身体故也，因食得者易治，言食与药俱入于胃，胃能容杂毒，又逐大便，泄出毒气，毒气未流于血脉，故易愈也，若觉有前诸候，便以解毒之药救之。

解诸毒药伤人方：

云南根半两　商陆五两，切，晒乾，妙[1]令黄　肉桂一两，去皱皮　甘草一两，生用　猪牙皂荚三两，去皮，涂酥炙令焦黄，去子

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓[2]，温温服之，以吐泻为度，令吐在盆中，要得看验，只得吃粥将息为妙。解毒药方：

金星地蟢末，二钱　婆娑石半钱　牛蒡根一两，切碎，焙乾　灶下黄土一两

右件药，捣细罗为散，每服，以热酒调一钱服之。

解中毒，似觉胸心烦闷，状如锥刀刺，痛不可忍，宜速吐之方：

生犀角屑一分　生玳瑁一分

右件药，捣细罗为散，以新汲水调下一钱，频服之，以吐为度。

治吐却恶毒物后，觉胸心安稳，即服此承气汤方：

茯神一两　麦门冬一两，去心　人参一两，去芦头　青竹茹半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，煎至五分，去滓温服，日三服，三两日内，旦[3]宜食粥。

解一切药毒方：

甘草一两　荠苨一两

右件药，都锉，以水二大盏，煎至一盏，去滓，更入蜜半合，煎一两沸，分为二服，放冷服之，良久再服。

解中一切药毒，烦躁不止方：

甘草一两，生锉　蜜一合　梁米粉二合

右件药，以水三大盏，煮甘草取汁二盏，去滓，歇大[4]，热内米粉汤中，搅令稠，次内蜜，煎令熟如薄粥，适寒温，顿饮之。

解毒丸方：

金星礬石　银星礬石　太阴玄精　云母粉　不灰木以牛粪火烧令通赤。已上各二两

右件药，将四味用炭火烧令通赤，与不灰木同入盆，下盖出火毒，一宿后，细研如粉，入龙脑二钱，更研令匀，以糯米粥和丸，如豇豆大，每服一丸，以生姜汁少许，并新汲水研破服之。

解药毒，不论年月深浅，无不差方：

婆娑石半两　猪血半两　雄黄一分　麝香一分　乳香一分

---

① 妙：太平圣惠方作“炒”。
② 去滓：太平圣惠方无此两字。
③ 旦：太平圣惠方无此字。
④ 大：太平圣惠方作“火”。

右件药，都研为末，用软饭并猪血和丸，如梧桐子大，每服，以温水研下二丸，又含一丸，即吐出病根差，如不吐，即已内消也，于端午日午时合，如急要，即取辰日辰时合亦得。

解诸药毒预合方：

水银一两，以枣肉研令星尽　腻粉一两半　不灰木一两，捣罗为末　鸡子三枚　蓝根一两，捣罗为末　生姜汁二合

右件药，以腊日拌和，入瓷罐内，掘地坑埋，至端午日取出，用软饭和丸，如豇豆大，每服以甘草汁、生米泔嚼下一丸，差。

又方：

右以黑豆，煮令熟，多饮其汁，无黑豆，豉亦可用之。

又方：

右用蓝叶、蓝子亦通解诸毒，恒预捣之，凡煮诸药汁解毒者，皆不可热饮之，使诸毒更甚，宜小冷尔。

解药毒方：

右用白矾一两，捣为末，以新汲水调灌之，口鼻耳中皆出黑血，勿怪。琐碎录、事林广记同。

治药毒，救解欲死者方：

鸡子三枚，去壳

右用物开其口灌之，须臾吐出便差。琐碎录同。

又方：

右用生鸭，就口断鸭头，以血沥口中，入咽即活。琐碎录同.若口不开者，取大竹筒去节，以头柱其胁，取冷水内筒中，数易水，须臾口开，即可下药，若人多者，两胁及脐中，各与下筒甚佳。肘后方、寿域神方同。

治中药毒欲死方：

右用新小便和人粪，绞取汁半升，顿服，入口即活，解诸毒，无过粪汁也。

治中鸩毒，气欲绝者方：

右用葛粉三合，水三中盏，相和饮之，如口噤者，以物拗开口灌之。琐碎录同。

蛇虺百虫毒：

雄黄　巴豆　麝香　丹砂　乾姜管见大全良方加白芷、铁浆并解之。

喉痹肿，邪气恶毒入腹：

川升麻　犀角　射干，并解之。琐碎录、管见大全良方同。

风毒肿：

沉香　木香　薰陆香　鸡舌香　麝香　紫檀香，并解之。琐碎录、管见大全良方同。

解金石毒诸方

食金毒：

鸭血　鸡子清　人参汁　煮葱汁　鸡粪白烧作屑，以腊月猪脂和服，如豇豆大三丸，并解之。

治食金欲死方：

右用鸡粪半升，以水一升，淋汁，顿灌之，如人行三二里，再灌之。肘后方日三服。

又方：

右吞水银二两，即裹金转出也，若毒少者，一两亦可，足得一服，每一两水银，三遍服之，扶坐与吞，令入腹中，即活。肘后方同。

又方：

鸭血　鸡子并解之。琐碎录、肘后方、寿域神方同。

解金银铜铁毒方：

右以鸭粪汁解之。琐碎录同。

治服药过度诸方

夫合和汤药，自有限剂，至于圭殊分两，不可乖违，若增加失宜，便生他疾，其为疾也，令人吐下不已，呕逆闷乱，手足逆冷，腹痛转筋，若不已，药解①之亦能致死，宜速治之，则无害也。

治服药过度，烦闷，及中毒多，烦闷欲死方：

右刮东壁土，以水搅和，每服饮一中盏。

---

① 解：太平圣惠方无此字。

肘后方刮东壁土，少少以水一二升，和饮之良。

又方：

右于屋溜下，掘作坎，方二尺，深三尺，以水七升，灌坎中，以物搅之，令沫出，取一升饮之，未解复作。肘后方同。

又方：

右捣蓝取汁，服数升，无蓝，即洗青布绢取汁饮之，亦得。肘后方同。

治服药过度、腹中烦苦方：

右饮生葛根汁大良，如无生葛根，乾者捣罗为末，水服三合，肘后方五合。亦可煮汁服之。寿域神方同。

又方：

右生吞鸡子黄数枚，即愈，未差更服。肘后方、寿域神方同。

治服石药过度方：

右用白鸭粪为末，每服一钱，以新汲水和服之。肘后方同

又方：

川大黄二两、锉　川芒消二两　生地黄汁五合

右件药，以水二大盏，煎取一盏，顿服，得利便愈。　肘后方大黄三两，芒消二两、生地黄汁五升，煮取三升，分三服，得下便愈。

治卒服药，吐不止方：

右饮新汲水一盏，肘后方一升。即止。寿域神方同

治药中有巴豆，下痢不止方：

乾姜一两，炮裂、锉　黄连一两，去须，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，以水调二钱，服如人行五里，再服。　肘后方末乾姜、黄连，服方寸匕差。

治诸饮食中毒诸方

夫人往往因饮食忽忽困闷，少时致甚，乃至死者，名为饮食中毒，言人假以毒物，投于食里而杀人，但其颊内或悬痈内，初如酸枣，渐渐长大，是中毒也，急治则差，久不治，则毒入腹脏则死，脉浮之无阳，微细而不可知者，中毒也。凡食饮有毒者，倾于地下渍[1]起者，皆杀人也。

治饮食中毒方[2]：　方见千金方。

治饮[3]不知是中何毒方：

右用甘草、荠苨，通疗诸毒，皆宜煮汁服之。琐碎录、卫生易简方同。

治食诸饼臛百物毒方：

右以贝齿一枚含之，须臾吐出所食物，差。卫生易简方同。

又方：

右捣韭汁，服一中盏，冬以水煮根服之。

治食六畜肉中毒诸方

凡六畜者，诸牛、马、猪、羊、鸡、狗也。此等本无毒，不害人，其自死及著疫者，则有毒，人食之中此毒者，则令人心神烦闷，而吐利无度是也。

治食六畜肉中毒，心胸烦闷方：

右以水服壁底黄土一钱，差。琐碎录同。

消[4]食六畜肉中毒方：

右烧萹豆捣末，水调服三钱，神效。

凡六畜五脏，著草自动摇，及得酸碱不变色，又堕地不污，又与犬，犬不肯食者，皆有毒杀人。

凡肉汁在器中，密盖，气不泄者，皆杀人，若中此毒，取犬粪水服一钱良。

治食牛肉中毒诸方

凡牛肉有毒者，由毒蛇在于草中，牛食草，因误啖蛇则死，亦有蛇吐毒著于草上，牛食其草亦死，此牛肉则有大毒；又因疫病而死者，亦有毒，食之则令人心闷，身体痹，甚者乃吐逆下利，腹痛不可堪任，因此而致死者，非一也。

---

① 渍：太平圣惠方作“喷”。
② 治饮食中毒方：方见本书卷一百六十二解毒门二。
③ 饮：太平圣惠方此下有“酒”字。
④ 消：太平圣惠方作“治”。

治食牛肉中毒方：

右以炼了猪脂半斤，微温，分为二服。

治食马肉中毒诸方

凡骏马肉，及马鞍下肉，皆有毒，不可食之，食之则杀人，其有常马肉，则无毒，或因疫病死者食之，则有毒中于人也。

治食马肉泄痢欲死方①：　方见金匮方。

治食猪肉中毒方

凡猪无毒，其间野放，或食杂毒物而遇死，此肉则有毒，人食之，则毒气入脏腑，故令人吐利，困闷不安也。

治食猪肉遇冷不消，必成虫，宜服此方：

川大黄一两，锉碎，微炒　川朴消一两

右件药，以水二大盏，煮取一盏，去滓，尽服之。若不消化，入和皮杏仁一两，备预百要方去双仁。入前药同煎服，即效。

治食狗肉中毒方

凡狗肉性甚燥热，不可多食，其疫死及猘死者，皆有毒，食之难消，故令腹胀，心急烦毒闷乱也。

治食狗肉不消，心下坚，口乾大渴，心急发热，狂言妄语欲走，或洞下者，宜服此方：方见金匮方②

治食鸭肉成病方

凡鸭肉本无毒，不能损人，偶食之，触冷不消，因结聚成腹内之病也。

治食鸭肉成病，胸满面赤，不下食方：方见千金方③

治食六畜百兽肝中毒诸方

凡禽兽自死者，肝皆有毒，不可食，往往伤人，其疫死者弥甚，被其毒者，多洞利呕吐而烦闷不安也。

凡一切物肝，不可轻啖，自死者慎勿食之。

治食生肝中毒方：

右以附子，炮裂去皮脐，为末，温水服一钱，日三四服。

治食百兽肝中毒方：

右以韭根炒乾，捣罗为末，每服，以温猪脂清；调下一钱。

治食漏脯中毒诸方

凡诸肉脯，若为故茅草屋雨漏，则有大毒，食之乃成暴症，不可治亦④有寻即杀人者。凡诸肉脯，炙之不动，得水则动，故不可食，凡脯肉及熟肉，皆不可深密收藏，令气不泄，食之皆杀人也。

治漏脯毒方：

右以黑豆煮取汁，每温服一小盏。

治食射罔肉中毒方

凡射罔猎人，多用罔药涂箭头，以射虫鹿，伤皮则死，以其有毒故也，人获此肉，除中箭处毒肉不食，余尽食，若误食毒肉，则被毒致死，其有不死者，所食肉处，去毒箭较远，毒气不深，其毒则轻，虽不死，令人困闷，身体痹不安，并吐利者，是其候也。其罔药者，以生乌头汁煎之是也。

治射罔在诸肉中有毒，及漏脯毒方：

右用贝子末之，水服半钱⑤效，食面臛中毒，亦同用之。

治食郁肉中毒诸方

凡郁肉毒者，谓诸生肉及熟肉，内器中密闭其气，壅积不泄，则为郁肉，有毒，不幸而食之，乃杀人，其轻者，亦闷乱不安也。

治食郁肉中毒方⑥：方见金匮方。

---

① 治食马肉泄痢欲死方：方见本书卷一百六十二解毒门二。
② 方见金匮方：方见本书卷一百六十二解毒门二。
③ 方见千金方：方见本书卷一百六十二，解毒门二。
④ 亦：太平圣惠方作“之”。
⑤ 钱：太平圣惠方作“盏”。
⑥ 治食郁肉中毒方：方见本书卷一百六十二，解毒门二。

治食诸肉中毒诸方

凡可食之肉，不甚有毒，自死者，多因疫气所毙，则有毒，若食此肉，便令人闷，吐利无度，是中毒也。

治食诸肉中毒方：

右烧猪粪为末，水调服一钱，不过三服差。 琐碎录同。

治食诸鱼中毒诸方

凡食诸鱼有中毒者，皆由鱼在水中，食毒虫恶草，则有毒，人食之不能消化，即令闷乱不安也。

治食诸鱼中毒诸方：

煮橘皮汁　生芦根汁　黑豆汁　马鞭草汁　朴消汁服之并良。 琐碎录同，事林广记加煮大黄汁，管见大全良方无黑豆、朴消，亦能解河豚毒。

治食鲧鲩鱼，伤毒欲死方：

右以鲛鱼皮烧灰，细研，水调二钱服之。

治食鱼鲙中毒诸方

凡鱼鲙是生冷之物，食之利口，所以人多嗜之，人食过度，则难消化，令人心腹痞满，烦乱不安也。

治食鲙过多，冷不消化，不疗，必成虫瘕方：

右以马鞭草，捣绞取汁，每温饮一中盏，兼宜服诸吐药，吐之差。

治食鱼鲙不消，生症，恒欲食鲙者，獭骨丸方：

獭骨二两，涂酥炙令黄　乾葫芦二两　川大黄二两，锉碎，微炒　芦根一两半，锉碎　鹤骨一两半，涂酥炙令黄　桔梗一两，去芦头　乾姜一两，炮裂，锉　桂心一两　斑猫二十枚，去翅足，炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十丸至十五丸。

治食蟹中毒诸方

凡蟹食水蒲，水蒲有大毒，故蟹亦有毒，若中其毒，则烦乱欲死，如经霜已后，遇毒即不能害人，未被霜蟹，煮食之，则多有中毒，故令人闷乱，精神不安也。

治食蟹中毒方：

生藕汁　煮乾蒜汁　冬瓜汁服之，并佳。

寿域神方同，肘后方加紫苏汁。

治食诸菜蕈菌中毒诸方

凡园圃所种之菜，元本无毒，但蕈菌之物，皆是草木变化所生，出于树者为蕈，生于地者为菌，并是郁蒸湿气，变化所生，有毒者，人食遇此毒，多致于死，甚忽速也，其不死者，由能令人烦闷、吐利，食久始醒也。

治食诸菜中毒方：

童子小便　人乳汁各半中盏。

右二味相和，暖服之良。

治食苦瓠毒方：

右用黍穰，煮取浓汁，饮数盏，即差。

寿域神方同，肘后方饮数升佳。

治食诸菜中毒，发狂烦闷，吐下欲死方：

右用鸡粪烧为末，水服一钱，未解更服。肘后方又煮葛根饮汁。 寿域神方、备预百要方同。

又方：

右以葛根煮取汁，每服饮一小盏。

治食[1]菜中毒，发狂，烦闷，吐欲死方：

右取鸡毛烧为灰，以水调服二钱，差。

备预百要方同。

治人食菜及果子，中蛇毒方：

右黑豆末，以酒渍取汁，服之。

又方：

右以鸡血和铁粉，丸如梧桐子大，每服，以温水下一丸。

治蕈菌毒方：

右掘地作坑，以新汲水投坑中，搅之，名地浆，每服饮一小盏， 事林广记三盏。不过三

---

[1] 食：太平圣惠方此下有"诸"字。

服差。项碎录同　是斋医方解菌毒，经验良方云即蒐是也。掘地以冷水搅之令浊，少顷取饮，此方见本草陶隐居注，谓之地浆，医方大成、集成、南北经验方同。亦治枫树菌食之，令人笑不止者，得效方、卫生易简方同。俗谓之笑菌，盖菌种类不一，往往蛇虺毒气所薰蒸而成耳！石林避暑录。朱氏集验方同。

大全本草

食诸鱼、藕、菜、饮食，诸毒药解法：用葱白煎汤一茶碗，调玄明粉两钱，顿服之，其诸药立泻下。若女人身怀六甲，长服安胎，诞孩子生日，无疮肿疾病，长服除故养新，气血日安，如有偶中毒物，取地胆一分，荠苨、犀角各半两服之，立解；如长服用大麻汤下，为使此药偏暖水脏，女人服，补血脉及治骨蒸五劳，惊悸健忘，热毒风等，服之立愈，令人悦泽，开关健脾，轻身延寿，驻精神明目，诸余功效不可具载，有传。在太阴经中，朴消二斤，须是白净者，以瓷炉一个叠实，却以瓦一片盖炉，用十斤炭火一煅，炉口不盖，著炭一条，候沸定了，方盖之，复以十五斤炭煅之，放冷一伏时，提炉出药，以纸摊在地上，盆盖之一伏时，日晒取乾，入甘草二两，生熟用，细捣罗为末之。

石发烦闷，取滑石十二分，研粉，分两服，以水合搅令散，顿服之，烦热定，即停后服，未已，尽服之必差。

胜金方治一切毒，以胆子矾为末，用糯米糊丸，如鸡头实大，以朱砂衣，常以朱砂养之，冷水化一丸。

图经曰：服赤石脂发则心痛，饮热酒不解，治之用葱豉绵裹水煮饮之。

明皇杂录有黄门奉使，交广回，周顾谓曰：此人腹中有蛟龙。上惊问黄门曰：卿有疾否？曰：臣驰马大庾岭时，当大热，困且渴，遂饮水，觉腹中坚痞如石。周遂以消石及雄黄煮服之，立吐一物，长数寸，大如指，视之鳞甲具，投之水中，俄顷长数尺，复以苦酒沃之，如故，以器覆之，明日已生一龙矣，上甚讶之。

陈藏器云：铁浆取诸铁于器中，以水浸之，经久色青，沫出，即堪染帛成皂，兼解诸物毒入腹，服之亦镇心明目，主癫痫发热，急黄狂走，六畜癫狂，人为蛇、犬、虎、狼毒恶虫等啮服之毒，不入内也。

药性论云：硇砂销五金八石，腐坏人肠胃，生食之，化人心为血，中者，研生绿豆汁，饮一二升解之，道门中有伏炼法，能除冷病，大益阳事。

胜金方治金石药毒，用黑铅一斤，以甘锅中熔成汁，投酒一升，如此十数回，候酒至半升，去铅，顿服之差。

陈藏器云：食牛马肉，及肝中毒者，先锉头发令寸长，拌好土作溏泥二升，和合饮之，须臾发皆贯所食肝出，牛马独肝者有大毒，不可食。汉武云：文成食马肝死。

陈藏器云：戎盐主蚘蛇恶虫毒，疥、癣、痈、肿、瘰疬已前入腹，水消服之，著疮，正尔尘博三海西南雷罗诸州山谷，似芒消末细，入口极冷，南人多取傅疮肿，少有服者，恐极冷，入腹伤人，且宜谨之。

地浆主解中毒烦闷，陶隐居云：掘地作坎，以水沃其中，搅令浊，俄顷取之，以解中诸毒，山中有毒菌，人不识，煮食之无不死，又枫树菌食之，令人笑不止，唯饮土浆皆差，余药不能救也。

泉水解合口椒毒。

石泉公王方庆岭南方，服乳石补壅法云：南方养生治病，无过丹砂，其方用升麻末三两，研炼了，光明砂一两，二物相合，蜜丸如梧子，每日食后，服三丸。

日华子云：石蟹凉解一切药毒并虫毒、

催生落胎，疗血运，消痈，治天行热疾，并熟磨服也。

金匮玉函：菜中有水莨菪，叶圆而光有毒，误食之，令人狂乱，状若中风，或甘草煮汁服之，即解。

主金石药发，麦门冬去心六两，人参四两，甘草二两炙，三物下筛，蜜丸如梧子，日再饮下。

陈家白药，主解诸药毒，水研服之，入腹，与毒相攻，必吐，疑毒未止，更服，亦去心胸烦热，天行温瘴，出苍梧，陈家解药用之，故有陈家之号。蔓及根并似土瓜，紧小者良。

甘家白药，主解诸药毒，与陈家白药功用相似，人吐毒物，疑不稳，水研服之，即当吐之，未尽，服又[1]，服此二药性冷，与霍乱下痢相反。

土芋主解诸药毒，生研，水服，当吐出恶物尽，便止，煮食之，甘美不饥，厚人肠胃，去热嗽，蔓如豆根，丸如卵，鹧鸪食后弥吐人。

百丈青主解诸毒物，天行瘴疟疫毒，并煮服，亦生捣绞汁。

金钗股主解诸药毒，人中毒者，煮汁服之，亦生研，更烈必大吐下，如无毒亦吐，去热痰、瘴疟、天行蛊毒喉闭。

陈藏器云：人中毒，取萍子暴乾，末，酒服方寸匕。

金匮玉函方，钩吻叶与芹叶相似，误食之杀人，荠苨八两，水六升，煮取二升，为两服解之。

续十全方治一切毒入腹，不可疗，及马汗，用葶苈子一两，炒研，以水一升，浸汤服，取下恶物。

狗耳草主溪毒，射工绞取汁服，滓傅疮上，出。

食疗云：若丹石热发，菰根和鲫鱼煮作羹食之，三两顿即便差耳。

初虞方治药毒秘效，巴豆去皮，不出油，马牙消等分，合并成膏，冷水化一弹子许服差。

陈藏器云：紫珠主解诸毒物，痈、疽、喉痹、飞尸、蛊毒肿、下痿、蛇虺、虫蚕、狂犬等毒，并煮汁服，亦煮汁洗疮肿，除血长肤。一名紫荆树。

食疗，麝香作末服之，辟诸毒热、杀蛇毒，除惊怪恍惚，蛮人常食，似獐肉而腥气。蛮人云：食之不畏蛇毒故也，脐中有香除百病，治一切恶气疰病，研了以水服之。

孟诜云：食野鸟肉中毒，狸骨灰服之差。

食疗鹭项中热血，解野葛毒，饮之差。

食疗丹石热毒发者，取茭首和鲫鱼作羹，食一两顿，即差。

钱相公治中水毒，取梨叶一把，熟杵，以酒一盏，搅服之。

橄榄主消酒，疗鲧鲐毒，人误食此鱼肝，迷闷者，可煮汁服之，必解。

是斋医方

解　毒

神仙解毒万病丸：　喻良能方，葛丞相传解一切药毒，忌朱氏集验方作恶。草菰子，菌簟，金石毒，吃自死马肉，河豚发毒，时行疫气，山岚瘴疟，集验方作气。急喉闭，缠喉风，脾病黄肿，赤眼疮疖，集验方赤疮口疮。冲冒寒暑，热毒上攻，集验方此下云：并用冷水薄荷同研磨下。或自缢死，落水，打折伤死，但心头微暖，未隔宿者，并宜用生姜蜜水，磨一粒灌之，须臾复苏，痈疽发背未破，鱼脐疮，诸般恶疮肿毒，汤火所伤，百虫犬鼠蛇伤，并东流水磨涂，

① 服又：按文义应作“又服”。

并服一粒，良久，觉痒立消。打扑撷损伤折，炒松节酒磨下半粒，仍以东流水磨涂，男子或中颠邪，集验方此下有叫呼二字。狂走，女人鬼气鬼胎，并宜暖酒磨下一丸，可分两服，有毒即吐或痢，毒尽自止。昔有一女子，久患劳瘵，命垂旦夕，此病为血尸虫所噬，磨一粒服之，一时久，吐下小虫千余条，一大者正[1]为两段，后只服苏合香丸，半月遂愈如常，至牛马六畜中毒，亦以此救之，无不效。人凡居家或出入，不可无此药，真济世卫家之宝，如毒药岭南最多，若游宦岭表，才觉意思不快，便服之即安。二广山谷间，有草曰胡蔓草，又名断肠草，若以药人，急水吞之急死，缓水吞之缓死。又取毒蛇杀之，以草覆上，以水洒之，数日菌生其上，取为末，酒调以毒人，始亦无患，再饮酒即毒发，立死。其俗淫，妇人多自配合，此[2]集验方作比。人与之情相好，多不肯逐北人回，阴以药置食中，北集验方作比。还即戒之曰：子某年来，若从其言，即复以药解之，若过期不往，必毙矣，名曰定年药，北人届彼，亦宜志之，若觉著毒，四大不调，即便服之，血寒集验方作或于鸡、豚、鱼、羊、鹅、鸭等肉，内下药，复食此物即触发，急服此药一粒，或吐或痢，随乎便差。

文蛤 三两，淡红黄色者，搥碎，洗净。本草云：五倍子，一名文蛤 红牙大戟 一两半，净洗 山茨菰 二两，洗，即鬼灯檠金灯花根也 续随子 一两，去壳，秤，研细，纸裹压出油，再研如白霜 麝香 三钱，研

右将前三味焙乾，为细末，入麝香、续随子研令匀，以糯米粥为丸，每料分作四十粒，集验方十四粒。于端午、七夕、重阳日合，如欲急用，辰日亦得，于木臼中杵数百下，不得令妇人、孝子、不具足人、鸡犬[3]见之，切宜秘借[4]，不可广传，轻之则无效。宋参议方汤，使不同今录于后。痈疽发背未破之时，用冰水磨涂痛处，并磨服，良久觉痒立消；阴阳二毒，伤寒心闷，狂言乱语，胸膈壅滞，邪毒未发，及瘟疫、山岚瘴气，缠喉风，冷水入薄荷一小叶，同研下；急中及颠邪气，喝叫乱走，鬼胎、鬼气，并用暖无灰酒下；自缢、落水死，头暖者，及惊死、鬼迷死，未隔宿者，并冷水磨灌下；蛇、犬、蜈蚣伤，并冷水磨涂伤处，诸般疟疾，不问新久，临发时，煎桃柳汤磨下，小儿急慢惊风，五疳五痢，集验方八痢。蜜水薄荷小叶同磨下；集验方随大小加减。牙关紧急，磨涂一丸，分作三服，如丸小，分作二服，量大小与之；牙痛酒磨涂，及含药少许，吞下；汤火伤，东流水磨涂伤处；打扑伤损，炒松节无灰酒下；年深日近[5]，头疼太阳疼，用酒入薄荷杂磨[6]，纸花贴太阳穴上；诸般痫疾，口面㖞斜，唇眼掣眨，夜多睡涎，言语蹇涩，卒中风，口噤，牙关紧急，筋脉挛缩，骨节风肿，手脚疼痛，行止艰辛，应[7]是风气疼痛，并用酒磨下。有孕妇不可服，其方：　五倍子十五两，大戟七两半，山茨菰十一两，续随子十两，炒，不去油，麝香半两[8]王排岸行之[9]云，绍兴府师有施此药者，渠一子溺水已死，用其[10]法救之遂苏。　经验秘方神仙追毒丸，能解一切毒，如被狐狸毒、鼠莽毒恶、河鲀毒、食死牛马肉毒、或犬、蛇、恶虫所伤，又治痈疽发背，及治鱼脐疮，人多不识，唤作痈疽，致命杀人者，及治诸风瘾疹，赤肿瘤子等疾。　蚊蛤 一名五倍子，槌破，洗，焙，净二两 山茨菰 去皮，焙，净二两，一名鬼灯笼 千金子 一名续随子，去壳，研去油，取霜，一两 红牙大戟 去芦，洗净，焙乾，一两半 麝香 三钱，别研　右除千麝外，三味为细末，却入前二味令匀，以糯米煮浓饮为丸，分为四十粒，每服一丸，研生

① 正：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方作“挣”。
② 此：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方作“北”
③ 犬：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方此下有“之类”二字。
④ 借：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方作“惜”。
⑤ 近：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方作“久”
⑥ 磨：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方此下有“涂”字。
⑦ 应：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方作“凡”
⑧ 两：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方此下有“疗溺水死者”一句。
⑨ 行之：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方无此二字。
⑩ 其：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方作“此”

姜薄荷汁，井花水研服，乾薄荷浓煎汤，冷磨服亦佳，通一两行无妨，只用温白粥止住合时，宜用端午、七夕、重阳日合，或遇天月德日亦佳，简奇方同。合时要在净室焚香，至诚修制，毋令鸡犬、妇人见之，大有功效。喻良能云：葛丞相传，此以为济世卫生之宝，凡人居家或出入，不可无此药，云云或吐或下，随时即差。详见前。臞仙活人心玉枢丹，治一切毒药、蛊毒、瘴气并狐狸、鼠莽恶菌，河纯之毒，吃死牛马肉毒，蛇犬恶虫所伤毒，痈疽发背，一切恶疮毒，诸风瘾疹，赤肿，诸瘤，随手取应，万无一失。凡人居家出入，不可无此药。山茨菰人皆不识，以老鸦蒜为之，故药不真，则不效，其山茨菰者，俗名金灯笼，其叶似韭，花似灯笼，其色白，上有黑点，结子三棱，二月长苗，三月开花，四月苗枯，挖地得之，其茨菰上有毛包裹，人不可识，采时可于有苗时记其地，至秋冬取之，此药中其山茨菰不真，则药不效，去皮净，焙，二两 文蛤一名五倍子，槌破，洗焙，净秤三两 麝香研，三钱 千金子一名续随子，去壳、研，去油取霜，一两 红芽大戟去芦，洗，焙乾，一两半 右除千金子、麝香外，三味末，却入二味研药匀，用糯米浓饮为剂，于木臼内，杵千余下，分为四十粒，每服一粒，研生姜薄荷汁，井华水研服，乾薄荷浓煎汤，冷磨服，亦佳，通利一两行无妨，只用温粥止住，合时宜端午、七夕、重阳日合，或遇天德月德日亦佳，合时要在净室，焚香至诚修制，毋令妇人、鸡犬见之，效验不可具述，宜珍藏之。痈疽发背，未破之时，用凉水磨涂痛处，并磨服，良久觉痒立消，阴阳二毒，伤寒心闷，狂言乱语，胸膈壅滞，邪毒未发，及瘟疫山岚瘴气，缠喉风，冷水入薄荷一小叶，同研下；急中及颠邪，喝叫乱走，鬼胎、鬼气，并用暖无灰酒下；自缢、落水死[1]，头暖者，及惊死、鬼迷死，未隔宿者，并冷水磨灌下；蛇、犬、蜈蚣伤，并冷水磨涂伤处；诸般疟疾，不问新久，临发时，煎桃柳汤磨下。小儿急慢惊风，五疳五痢，蜜水薄荷小叶同磨下；牙关紧急，磨涂一丸，分作三服，如丸小，分作二服，量大小与之；牙痛酒磨涂及含，药少许吞下；汤火伤，东流水磨涂伤处；打扑伤损，炒松节、无灰酒下；年深日近[2]，头疼，太阳疼，用酒入薄荷研烂，磨纸花贴太阳穴上；诸般痫疾，口㖞斜，唇眼掣眨，夜多睡涎，言语蹇涩，卒中风口噤，牙关紧急 筋脉挛缩，骨节风肿，手脚疼痛，行止艰辛，应是风气疼痛，并用酒磨下。有孕妇不可服。

解砒毒，韬光傳。

汉椒四十九粒 黑豆十四粒 卫生易简方四十粒 乌梅两个，打破 甘草节三寸 易简方二寸

碎之，水一碗，煎七分，温服。医方大成、南北经验方、袖珍方同。

解一切药毒，白扁豆，生晒乾，为细末，新汲水调下二三钱匕，集验良方同。吴内翰备急方云：全椒医高照一子无赖，父笞之，遂服砒霜自毒，大渴利，腹胀欲裂，余教照令服此药，以水调随所欲饮与之，不数碗，即利而安。经验秘方同。

治中一切药食蛊毒，高鲁叔传。续随子，随多少以热汤送下，毒即随大便利去。经验良方同。

治食蟹反恶，陈正卿云：顷年与一承局同航船，承局者为舟中人，言尝为官司，差往昌国，见白蟹不论钱，因买百金得数十枚，痛饮大嚼，且食红柿，至夜忽大吐，继之以血，昏不醒人，病垂殆，同邸有知其故者，忧之，忽一道人云：惟木香可解，但深夜无此药，偶有木香饼子一贴，试用之，病人口已噤，遂调药灌即渐渐苏，吐定而愈。

解砒毒，叶春。白扁豆不以多少，为细末，入青黛等分，细研，再入甘草末少许，巴豆一枚，去壳，不去油，别研为细末，取一半入药内，以砂糖一大块，水化开，添成一大盏饮之，毒随利去，后却服五苓散之类。

解斑猫毒。叶春。

右以泽兰挼汁饮之，乾者为细末，白汤

---

1 死：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方此下有“心”字。

2 近：普济方卷二百五十一诸毒门引百一选方作“久”

调下。经验良方同。俗人谓之厌草。

治中毒，附子、河豚、乌头之类，一切药毒，皆可治。刘医方袁司法同。

右用多年壁土，热汤泡搅之令浊，少顷，乘热去脚取饮，不醒人事者灌之，甚妙。经验良方或掘地，以水搅浆水饮，亦妙

解毒散：　不以是何毒药，服之虫皆吐出，神效。

石菖蒲　白矾

右等分，为细末，新汲水调下二钱，不过两服必效。琐碎录、急救仙方、寿域神方、卫生易简方同。

解巴豆毒，生油即解，又煎黄连汤服亦能解之。琐碎录同。

解砒毒，林伯敬酽米酣琐碎录作醋　多饮之，吐出毒即解，不可饮水。事林广记同

治中诸药毒。

甘草生用　黑豆　淡竹叶　浓煎汤服之。

治中附子毒，浓煎防风汤饮之。琐碎录同。

治簟毒欲死，史丞相方。石首鱼头，白水煮浓汁，灌之即愈。琐碎录、事林广记同　如无生者，鲞头亦得。

治菌毒，或云枫树菌食之，令人多笑。北梦琐言有人为野菌所毒，而笑者，煎鱼椹汁服之，即愈。事林广记同。

解河豚毒。喻子才家方，张法师传。

五倍子　白矾

右等分，为细末，调水灌之。琐碎录、普济大全良方、事林广记同。

又方：　宋检法传古传。

槐花　脑子普济大全良方坏子

右为细末，水调灌之。琐碎录同　事林广记梅花脑子末，水调灌之。

治河豚毒。来安县主簿李纮元度云：白塔寨丁未春，有二卒一候兵，同食河豚，既醉烧子并食之，遂皆中毒，人急以告巡检，二卒已困殆，仓卒无药用，或人之说，独以麻油灌候兵者，油既多，大吐，毒物尽出，腹间顿宽，以此竟无恙。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、急救仙方、卫生易简方同。

琐碎录

治药毒

凡中药毒，及一切诸毒，从酒得者难治，言酒性行诸血脉流遍身体故也。因食得者易治，言食与药俱入于胃，胃能容杂毒，又逐大便泄出毒气，毒气未流于血脉，故易愈也。

误食毒药，咽急闭，用羊蹄根细研，醋调饮，吐出涎，次灌蜜水，声方出。

王氏博济方保灵丹，大治药毒。

食羊肚，解百药毒。

中诸毒药，淡豉、葱、麦门冬各一握，水一碗，煎一盏服。

解诸药毒，煮黑豆令熟，多饮其汁，如无用豉汁。

解百药毒，以出了蚕子纸，烧灰研细，每服一钱，冷水调下，山居四要、卫生易简方同。频服取差，虽面青脉绝，腹胀吐血，服之立治。烟霞圣效方、事林广记同　亦治牛马误吃花蜘蛛，腹胀欲死者，每用两大匙水调灌之，下喉立效。经验良方、秘方、简奇方同。

凡煮诸药解毒者，皆不可热饮之，使诸毒更甚，宜少冷尔。

甘草、黑豆、淡竹叶浓煎汤，解诸药毒。淡竹叶乃大叶竹，浓煎汤饮之，事林广记同。解丹毒。一说即非竹叶，乃一种草叶，如竹生于幽阴地涧及水际，人多取以造白曲，甚有验。

猪浮肋骨煎汁饮之，大去丹毒。事林广记同。

蓝汁解丹毒，猪羊血及绿豆粉亦能解。事林广记同。

治丹毒，用四物汤、香苏饮各一贴，和煎服。事林广记同。

解丹毒，研栝蒌根，饮之。事林广记同。

又方：　萱草根，研汁饮之。事林广记同。

如丹发，用铅一斤，水二大碗，煎至一碗，冷饮之愈。

莺粟汤，解丹毒。

又法：樱粟子入少水研，去滓，煎，取腐，入姜蜜，供能消丹毒，事林广记同。

如服丹发，以铅粉调地浆服之，则解也。事林广记同。

治丹毒，伏龙肝为末，新水调服，即灶内土也。

中乌头、川乌毒者，急以冷水嗽口，或饮一二口尤佳，盖野猪每中药箭，必走入溪涧饮水，此其验也。一方令饮少生麻油。

如中附子、草乌毒，只食生慈姑，如无，取其根叶捣汁，灌之。

黑豆、绿豆各数合，生嚼之，且煎汤，并饮解附子毒。事林广记同。

解砒毒，以绿豆粉调水，山居四要同。又生酱调水，又香白芷末调水，又升麻二升，水五大升，煎至三升，极冷，随意服。事林广记同

中砒毒，以地浆调铅粉末服之，立解。事林广记同　豉汁亦佳。南北经验方、卫生易简方、袖珍方同

解砒霜之毒，无如酱调，水最佳。事林广记、山居四要、卫生易简方同。

水调郁金末，饮之能解砒毒。事林广记同。山居四要郁金末二钱，入密少许，冷水调下。卫生易简方同。

又白扁豆卫生易简方一合。碾为细粉，用水调下，事林广记　山居四要、急救仙方同。亦解砒毒、鸩毒。

杏核连仁捣为细末，米饮调下，解砒毒。事林广记同。

解桐油及砒毒，饮热酒即差。

人中巴豆作泻，以豉汁解之，立效。

解手为巴豆所毒，浓煎黄连汤洗之。

误食巴豆，以其壳煎汤服之，或服理中丸。

误食巴豆者，服黄连汤解之。

解草乌、川乌、附子毒，麻痹不省者，竹青浓煎汁，温冷服之，即[1]。

白矾调水解草乌毒。

中草乌头毒，以米醋解之，青黛冷水调服。

沙糖、甘草解草乌毒。

雍菜解野葛毒，见本草。

雪糕十文和猪脂四两吃，解钟乳毒。

煮大黄、朴硝数碗，连服，解仙茅毒。

如中合口椒毒，状如中风，只啜米醋即愈。

服风药多闷乱不醒，用醋灌，或浓煎甘草汤，同生姜自然汁饮之。山居四要同。或螺青新汲水调下。事林广记同

服硫黄药过多，则入肾，肾恶燥，则患痈疽，以猪脂肥肉吃之则解。

治　毒　食

解诸食毒，用生甘草一寸，烂嚼吞之，则吐。

又以生韭汁一二盏服。

又方：　服黄柏末一钱，即差。

又烧萹豆为末，水调服三钱，立效。

河豚毒，以水调炒槐花末，及龙脑水，皆可解。

蓝青挼汁，解河豚毒，或青黛调水亦可。事林广记同。

酒能解簟毒，毕澄茄能解酒毒。

中簟毒，多食橄榄即愈。事林广记、山居四要同。

生螺师肉，能解鸩毒，亦解酒毒。

又方：　治鸩毒及治百病，白扁豆末，温水调服。

误食桐油，令人呕泄，饮热酒乃解，误食砒亦饮热酒，即差。

食牛肉中毒，只饮井水一碗，即消。

食菜中毒，用鸡粪烧为末，水调服一钱，

1　即：按文义此下应有“愈”字。

未解更服。

食柑多者，柑皮解之。事林广记、柑皮汤解，盐汤亦可。

射肉毒，以蓝汁、大小豆汁、竹沥、麻子汁、六畜血、贝齿屑、葛根、地龙粪、藕芰汁，并解之。

杏仁解豆粉积痛，昔有人好食豆粉，久而成积，呕吐腹痛，百药不效，忽闻厨下，嗔市买浆杏仁在粉边，索粉不成，因取杏仁，食之两口，腹痛顿除。

大甘草横纹者，截成小块，麻油煎过，空心食前食后常嚼，久而作效，若误食毒物，必呕出，不为害。事林广记解百药毒。

缩砂仁治一切诸毒，并骨鲠，又同茯苓、管仲、人参为末，水糊作丸，每服一丸，如圆眼大，水磨咽下，如嚼百草毒皆解之。

真雄黄一块，为末，酒调之，治一切毒。

生油亦治毒，凡卒中毒，不及求药者，只服一盏，立吐。

端午日午时，用韭叶和石灰捣成饼，晒乾，能治擸损刀伤疮口，并蜂蚕蜈蚣之毒。

雄黄能解虫毒，夔峡人用之。

漆畏蟹，予尝使工作漆器工，以蒸饼系手而食之，宛转如中毒状，急以蟹食之，乃苏。墨入漆最善，然以少蟹黄败之，乃可，不尔，即坚顽不可用也。

直指方

解诸药毒，杀腹内毒虫方：

蓝青叶多研水调服。得效方同。

独胜散：　解药毒、蛊毒、虫蛇诸毒。

大甘草节。以真麻油浸年岁愈多愈妙。

右取甘草嚼，或以水煎服，神效。得效方同。

朱氏集验方

中毒评

凡中药毒，及一切诸毒，从酒得者难治，言酒性行诸血脉，流遍身体也。因食得者易治，言食与药，俱入于胃，胃能容杂毒，又逐大便泄出毒气，毒气未流于血脉，故易治也。已毒即归于脏饱者，毒气未能深入，故宜急解。凡解诸食毒，烂嚼甘草咽之，则毒吐出矣。

犯天麦毒方：

齐州有人病狂，每歌曰：五灵华盖晓玲珑，天府由来汝府中，惆怅此情言不尽，一丸萝卜火吾宫。又歌曰踏阳春，人间二月雨和尘，阳春踏尽秋风起，肠断人间白发人。后遇一道士，作法治之，乃云：梦中见一红裳少女，引入宫殿，皆红紫饰，小姑今歌，道士曰：此正犯天麦毒，女则心神，小姑脾神也。按医经，萝卜治面毒，故曰：火吾宫即药并萝卜食遂愈。洞微志。

矾灰散：　治中诸毒。刘立之方。

晋矾　建茶各等分

右为末，每服二钱，得效方三钱。新汲水调下，得吐即效，未吐再服。卫生易简方同。

雄黄散：　治中恶毒，亦救蛇虺毒，尤佳。赵信庵方。

雄黄不拘多少

右为末，入麝香少许，以麦门冬汤调下，出舌数寸者亦治，甲子岁以此药救三人。

冻青饮：　解砒毒。

冻青叶擂取自然汁，添井花水服，须泻下解。

解砒毒方：　凡人误食生砒，唯单饮生麻油，以吐为度，则其毒气自消，不能为害。

治误食诸毒方：

贯众浓煎汤，服之即解。

中仙茅、附子毒方：

郑长卿资政说，少时随父太宰，官怀州将官，服仙茅遇毒，舌胀出口，渐大与肩齐，善医环视不能治，一医独曰尚可救，少缓无及矣，取小刀厘其舌，随破随合，厘至百数，始有血许。医喜曰无害也。舌应时消缩小，即命煮大黄、硝石数碗，连服之，并以药末掺舌上遂愈。又盖谅郎中说：其兄诜因感疾，医庐生劝服附子酒，每生切大附子二两，浸以斗酒，旦起辄饮一杯，服之二十年后，再为陕西漕使，谅自大学归，过之南乐县，拉同行中途，晓寒，诜饮一杯竟，复令温半杯，皆酒至自觉微醉，乃与妻使饮，行数里，妻头肿如斗，唇裂，血流下驻路傍，随行李职医告之，李使黑豆、绿豆各数合，生嚼之，且煎汤并饮至晓，肿始消，诜仍服之不辍，到长安数月，失明，遂致仕，时方四十二岁。

解药毒方：

王仲礼嗜酒，壮岁时，疮瘡发于鼻，延于颡，心甚恶之，服药弗效，僧法满，使服何首乌丸，当用二斤，适坟仆职草药，乃掘得之，其法忌铁器，但入砂钵中，藉黑豆蒸熟，既成，香味可人，念所蒸水必能去风证，以颡面初觉极热，渐加不仁，至晚大肿，眉目耳鼻，浑然无别，望之莫不惊畏，王之母高氏曰：凡人感风癞，非一日积，吾儿遇毒，何至于是？吾闻生姜汁、赤小豆解毒，山豆根、黑蛤粉能消肿，亟命扑捣掠姜汁，以三味为末，调傅之，中夜肿消，到晓如初，盖先采何首乌，择焉不精，为狼毒杂其中，以致此挠也。类编。

治中菰菌毒方：

茱萸煎汤服，吐下解，熟艾煮服，三五盏。犬颈下取热血灌之，雄鸡血亦可。

中簟毒方：

崇宁间，苏州太平山白云寺五僧，行山间，得簟一丛甚大，摘而煮食之，至夜发吐，三人急采鸳鸯草生啖，遂愈。事林广记同。二人不甚肯啖，吐至死，此草藤蔓而生，对开黄白花，傍水依山处皆有之，治痈疽肿毒尤妙，或服或傅，皆令人谓之金银花，又曰老公须，本草名为忍冬草。

中鳝鱼虾蟆鳖毒方：

顷有一士人，好食鳝鱼，及鳖与虾蟆，尝云：此三物不可杀，大者，有毒杀人，虾蟆小者，亦令人小便秘，脐下蔽疼，有至死者，宜以生豉一大合，右投新汲水半碗浸，令豉水浓，顿服之即差。经验良方同。

中豆腐毒方：

人有好食豆腐，因中其毒，医治不效，偶更医，医至中途，适见作豆腐人家夫妇相争，因问之云：今早作豆腐，妻误将萝卜汤置腐锅中，今豆腐不成，盖豆腐畏萝卜也。医得其说，至病家，凡用汤使，卒以萝卜煎汤，或调或咽，病者遂愈。　经验良方治中豆腐毒，右生萝卜煎汤，如非时无萝卜，用子煎汤亦可。

食牛马肉毒：

右以芦根煮汁饮，并以汁浸身，并治食犬肉不消，忽然热闷妄语。

诸菌毒牛肉毒：

右掘地三尺，以水搅成泥澄清饮，药行后，不可吐者亦用。

中诸毒：

巴豆二粒　豆豉七粒　百草霜三钱

右共细研为末，用白蜜丸，如梧桐子大，如遇毒，浓煎甘草汤下十粒，或吐或泻，立效。如中毒则以生黑豆白烂嚼试之，有毒则甜，无毒则腥。出摄生论。

治水箭有二种，一种赤箭，发则甚速，或在手足四肢，或如指大，或半钱大，如真红色起泡子，疼痛不可忍，即便有红腺直冲上肚，便能杀人；一种白箭，生处大小皆不定，颜色亦赤，初发不痛不痒，中间微白，其赤处如蟲咬，不治之则便起白泡，疼痛不可忍，有腺一道，入腹则杀人，但稍缓于赤箭耳。大忌抓破，风水入内，则不治。

管见大全良方

解诸毒方

解百药毒，及百草菌簟、驴马肉、河豚鱼等毒，宜与神仙解毒圣授丹，若虎豹驴马蛇虫犬伤，皆可磨搽，并服极妙。

解河豚鱼方：

橄榄　甘蔗　大黄汁　大豆汁　煮朴硝汁。

得效方

中　毒

解毒丸：　治误食毒草，并百物毒，救人于必死。

板蓝根四两，乾者。净洗，日乾　贯众一两，锉，去土　青黛研　甘草生。各一两

右为末，炼蜜丸，如梧子大，以青黛别为衣，如稍觉精神恍惚、恶心，即是误中诸毒，急取药十五丸，烂嚼，用新水送下即解，或用水浸炊饼为丸，尤妙，如常服可三五丸，大能解暑。

保灵丹：　治蛊毒诸毒，一切药毒，神效。

朱砂净，细研，一两　大山豆根半两　雄黄　黄丹　麝香　黄药子　续随子生杵末，各二钱半　川巴豆肥者，取肉，不去油，二钱半　斑猫二钱半，去头翅足　糯米半炒，半生　赤蜈蚣二条，一生，一炙

右各修治，入乳钵研和，于端午、重阳、腊日修和，不令鸡犬妇人见，用糯米稀糊丸，如龙眼核大，阴乾，瓷盒盛，每一丸，好茶清吞下，不得嚼破，须臾，病人自觉心头如拽断皮条声，将次毒物下，或自口出，或大便出，嫩则是血，老则成鳖，或蜣螂诸杂带命之物，药丸凝血并下，以水洗净收，可救三人，如中毒口噤，即挑开下药，或蛇蝎两汁诸毒，以好醋磨傅患处立解，服药已效，如知毒害之家，不必研究，若诉之，其毒再发不救，瘥后更忌酒肉毒食一月，惟软饭可也，或急用，但择吉日，精洁修合。

万病解毒丸：　治蛊毒、桃[1]生毒、药毒、草毒、畜兽毒。

文蛤即五倍子，两半[2]　山茨菰即金灯花根，一两，洗，焙　全蝎五枚　大山豆根　续随子取仁，去油，留性。各半两　麝香五钱[3]　朱砂　雄黄各二钱　红芽大戟洗，焙，七钱半

右先以五味药入木臼，捣罗为末，次研麝香、续随子、朱砂、雄黄，夹和糯米糊丸，分作三十五丸，端午、七夕、重阳、腊日，净室修和，每服一丸，生姜蜜水磨下，井水浸研，傅所患处，解毒收疮，救病神妙。朱砂、雄黄乃攻五毒第一用也。

青黛雄黄散：　凡始觉中毒，及蛇虫咬，痈疽才作，服此即令毒气不聚。

上好青黛　雄黄等分

右为末，新汲水调下二钱。

单方：

蚕退纸。不拘多少，以麻油纸燃烧存性

右为末，新水调一钱，频服，诸中毒面青、脉绝，昏迷如醉，口噤吐血，服之即苏。

解诸毒。

右以黄连、甘草节浓煎服，效。医方大成、集成、南北经验方同。

奇方：　治一切毒。

白扁豆晒，为末，新汲水下二、三钱，顿服，得利则安。　卫生易简方治中砒毒，

---

① 桃：世医得效方作“挑”。

② 两半：世医得效方作“半两”。

③ 五：世医得效方作“一”。

用白扁豆一合，为末，冷水调下。

解砒毒。

右用绿豆半升，细擂去滓，以新汲水调，通口服。医方大成、集成、南北经验方同。或用真靛花二钱，分作二服，以井花水浓调服。紫河车研水调服。黑铅井水磨下。浓研青盐汁，磨甘草节同服。生麻油一杯饮之，不能饮灌之，立见起死。此毒于肉饭中得之，则易治；饮酒中得之，则酒气散归百脉，难治。若在胸膈作楚，则用稀涎散吐之；若在腹中作楚，急服雄黄丸泻之，徐服参苓白术散，无恙矣。仍忌鸡鹅肉数日。

又方：　用禾秆烧灰，新汲水淋汁，绢巾滤过，冷服一碗，山居四要、卫生易简方同。毒从下利即安。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、经验良方、急救仙方同。

又方：　用旋刺下羊血、鸡鸭血热服，煎解鼠莽毒[1]。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

又方：　蓝饮子解砒毒及巴豆毒。用蓝根、沙糖二味相和，擂水服之，或更入薄荷汁尤妙。医方大成、集成、南北经验方同，经验良方、吴氏集验方此下云：多进一二服。

又方：

白扁豆　青黛　甘草各等分　巴豆一边去壳　袖珍方一钱

右为末，以沙糖一大块，水化开，调一杯饮之，毒随利之[2]，却服五苓散[3]类。医方大成、集成、南北经验方同。

解射罔毒：　以生蓝汁、大小豆汁服效。

解巴豆毒：　寒水石磨水服效，黄连汁、菖蒲屑汁亦效。

解天雄、附子乌头毒。

防风、枣肉浓煎汤服。

解丹毒，地浆服最妙。

解一切菌毒：　用芫花生为末，每一钱，新汲水下，以利为准。医方大成、集成、经验良方同。菌之毒者，蓋因蛇虫毒气熏蒸所致。

又解诸毒：　用玉簪花根擂水服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

中诸药毒：　用甘草、黑豆、淡竹叶山居四要加生姜。等分，锉散，水一碗浓煎服。医方大成、集成、南北经验方、卫生易简方同、寿域神方煮汁，冷服之。

解鼠莽毒，医方大成、集成、南北经验方砒毒、鼠莽毒。用金线虫草根，磨水服之，即愈，或用乌桕根擂水亦好。

又方：　用枯过明矾，同极等好茶末少许，新汲冷水调服，累有效验。医方大成、集成、南北经验方、卫生易简方同。

又方：　用大黑豆煮汁服之，如欲试其验，先刈鼠莽苗叶，以豆汁浇其根，从此败烂，不复生矣。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

肘后方

治卒服药过剂烦闷方

若药中有巴豆下痢不止方：

煮豆汁一升，服之差。

外台秘要治服药过剂，及中毒，烦闷欲死。

烧犀角末，水服方寸匕。

治卒中诸药毒救解

治食野葛已死方：

以物开口，取鸡子三枚，和以吞之，须臾吐野葛出。寿域神方同。

又方：

温猪脂一升，饮之。寿域神方一盏。

又方：

---

① 毒：世医得效方此下有“及丹药毒”四字。
② 之：世医得效方作“去”。
③ 散：世医得效方此下有“之”字。

多饮甘草汁佳。寿域神方同。

姚方中诸毒药及野葛已死方：

新小便和人屎，绞取汁一升，顿服，入腹即活，解诸毒无过屎汁。寿域神方同。

中鸩毒已死者：

粉寿域神方豆粉。三合，水三升，和饮之，口噤以管强开灌之。

中射罔毒：

蓝汁、大豆、猪犬血并解之。寿域神方同。

中狼毒毒，蓝汁解之。寿域神方同。

中蜀椒毒、中蜈蚣毒：

二毒，桑汁煮桑根汁并解之。

中附子乌头毒：

大豆汁、远志汁并可解之。寿域神方加甘草煎汤解之。

今取一种而煎解众毒：

取甘草，咬咀，浓煮，多饮其汁，并多食葱中涕，并佳。寿域神方同。

又方：　煮大豆令涌，多饮其汁，备预百要方同。无大豆，豉亦佳。

又方：　蓝青、蓝子亦通解诸毒，常预畜之。寿域神方同。

又方：　煮齐苋令浓，饮一二升，秘方卒无可煮嚼食之，亦可作散服之，此药在诸药中，诸药则皆验。

又方：　凡煮此诸药汁解毒者，不可热饮之，诸毒得热更甚，宜使小冷为良。

席辩刺史云：岭南俚人毒，皆因食得之，多不即觉，渐不能食，或更心中渐胀，并背急闷，先寒似瘴，微觉，即急取一片白银含之，一宿银变色，即是药也。银青是蓝药，银黄赤是菌药，久久者入眼，眼或青或黄赤，青是蓝药，黄赤是菌药，俚人有解疗者，畏人得知，在外预言三百牛药，或云三百两银药。余久任，以首领新[1]狎，知其药常用，俚人不识本草，乃妄言之，其方并如后也。

初得俚人毒药，且令定方：

生姜四两，甘草三两，炙，切，以水六升，煮取二升，旦[2]服三服，服讫，然后觅药[3]。

疗之方：

常山四两，切，白盐四钱，以水一斗，渍一宿，以月尽日渍月，一日五更以土釜煮，勿令奴婢、鸡犬见，煮取二升，旦分再服，服了，少时即吐，以铜器贮，取若青色，以杖举五尺不断者，即药未尽，二日后更一剂，席辩曾饮酒得药，月余始觉，首领梁𤯩，将土常山与为呼！为一百头牛药，服之即差，差后二十日，慎毒食，唯有煮饭食之，前后得差凡九人。

又方：　黄藤十两，岭南皆有，切，以水一斗，煮取二升，分三服，服讫，毒药内消，若防以俚人药，常服此藤，纵得，自然不发。席云：常服之，利小便，亦疗数人。

又方：　都淋藤十两，岭南皆有，土人悉知，俚人呼为三百两银，其叶细长有三尺微，藤生切，以水一斗，和酒二升煮取三升，分三服，服讫，毒药并逐小便出，十日慎毒食，不差，更服之，则愈。

又方：　乾蓝实四两，白花藤四两，出嶲州者上，不得取野葛同生者切，以水七升，酒一升，煮取半，空腹顿服之，少闷勿恠，单乾蓝捣末，顿服之亦差。

又疗腹内诸毒：　都淋藤二两，长三寸，并细锉，酒三升，寿域神方三盏。合安罂中，密封，以煻火烧四边，烧令三沸，待冷出，温服，常令有酒色，亦无所忌，大效。

若不获，已食俚人食者，先取甘草一寸炙之，后熟嚼吞之，若食著毒药即吐，便是得药，依前法疗之。席辩云：常囊贮甘草十片，以自防。寿域神方同。

胜金方治一切毒。　以胆子矾为末，用糯米糊丸，如鸡头实大，以朱砂衣，常以朱砂养之，冷水化一丸，立差。寿域神方同。

经验方解药毒上攻，如圣散：

---

① 新：葛洪肘后备急方作“亲”。

② 旦：葛洪肘后备急方作“日”。

③ 药：葛洪肘后备急方此下有“疗之”二字。

露蜂房、甘草等分，用麸炒令黄色，去麸为末，水二碗，煎至八分一碗，令温，临卧顿服，明日取下恶物。寿域神方同。

外台秘要治服诸药石后，或热噤多，向冷地卧，又不得食，诸热面酒等方：

五加皮二两，以水四升，煮取二升半，候石发之时，便服，未定更服。

孙思邈论云：有人中乌头、巴豆毒，甘草入腹即定，方：

称大豆解百药毒，尝试之不效，乃加甘草，为甘豆汤，其验更速。

梅师方蜀椒闭口者有毒，误食之便气欲绝，或下白沫，身体冷，急煎桂汁服之，多饮冷水一二升，忽食饮吐浆，煎浓豉汁服之。

圣惠方治硫黄忽发气闷，用羊血服一合，效。

又方：　治射罔在诸肉中有毒，及漏脯毒。用贝子末，水调半钱服，效，或食面罐毒，亦同用。

初虞氏方治药毒秘效：

巴豆去皮，不出油，马牙消等分，合研成霜，冷水化一弹子许服，差。

治食中诸毒方

蜀椒闭口者，有毒，戟人咽，气便欲绝，又令人吐白沫。多饮桂汁，若冷水一二升，及多食大蒜，即便愈，慎不可饮热，杀人，比见在坐中椒毒，含蒜及荠苨差。

钩吻叶与芥相似，误食之杀人方：

荠苨八两，水六升，煮取三升，服五合，日五服。又云：此非钩吻。

葖菅毒：　煮甘草汁，捣蓝汁饮，并良，寿域神方同。

食六畜鸟兽：

头垢寿域神方幞头头巾垢一钱匕，小品云：起死人，又饮豉汁数升，良。神方数盖。

凡物肝脏自不可轻啜，自死者，弥勿食之，生食肝中毒。捣附子末服一刀圭，日三。

肉有箭毒，以蓝汁、大豆解射罔毒。

食郁肉，谓在密器中，经宿者及漏脯，茅屋汁渍脯为漏脯，此前并有毒，烧人矢末，酒服方寸匕。　烟霞圣效方诸脯中食，烧人粪酒服之，差。

又方：　捣薤汁，服二三升，各连取以少水和之。

食黍米中藏脯中毒，此是郁脯。煮大豆一沸，饮汁数升，寿域神方数盖。即解，兼解诸肉漏毒。

食自死六畜诸肉中毒方：

黄柏末服方寸匕，未解者，数服。寿域神方同。

六畜自死，皆是遭疫有毒，食之洞下，亦致坚积，并宜以痢丸下之。

食鱼中毒，浓煮橘皮饮汁。小品云：冬瓜汁最验。

食猪肉遇冷不消，必成虫癥，下之方：

大黄、朴消各一两，芒消亦佳，煮取一升，尽服之，若不消，并皮研杏子，汤三升和，三服吐出，神验。

食牛肉中毒：　煮甘草饮汁一二升。寿域神方同。

食鱑鱼肝及鲅鳙鱼中毒，锉芦根煮汁，饮一二升，良。

解毒浓煮香苏饮汁一升。

饮食不知是何毒，依前甘草、荠苨通疗此毒，皆可以救之。寿域神方、卫生易简方同

食葅菜误吞水蛭，蛭噉脏血，肠痛，渐黄瘦者。饮牛羊热血一二升许，经一宿，便暖猪脂一升饮之，便下蛭。

食菌遇毒死方：

绞人屎汁，饮一升即活，服诸吐痢丸亦佳，又掘地作土浆，服二三升则良。

误食野芋欲死，疗同菌法。

凡种芋三年不取，亦成野芋，即杀人也。

梅师方治饮食中毒，鱼肉菜等。

苦参三两，以苦酒一升，煎三五沸，去滓服之，吐出即愈，或取煮犀角汁一升，亦佳。

又方：　治食狗肉不消，心下坚，或腹胀、口乾发热，妄语，煮芦根饮之。

又方：

杏仁一升，去皮，水三升煎沸，去滓，取汁，为三服，下肉为度。卫生易简方同。

唐崔魏公云：铉夜暴亡，有梁新闻之，乃诊之曰：食毒。仆曰：常好食竹鸡，竹鸡多食半夏苗，必是半夏毒，命生姜捩汁，折齿而灌之，活。

明皇杂录云：有黄门奉使交广回，周顾谓曰：此人腹中有蛟龙，上惊问黄门曰：卿有疾否？曰：臣驰马大庾岭时，当大热，困且渴，遂饮水，觉腹中坚痞如杯，周遂以消石及雄黄煮服之，立吐一物长数寸，大如指，视之鳞甲具，投之水中，俄顷长数尺，复以苦酒沃之，如故，以器覆之，明日已生一龙矣，上甚讶之。

澹轩方

食蟹柿反恶 木香饼

蟹柿连餐反恶时，莫教吐尽血随之，木香急急煎汤饮，仓卒无时饼亦奇。

诸药毒

晒乾萹豆除诸毒，蚕布烧灰效亦同，细末水调新汲水，三杯连沃利随通。

多年壁土熟汤浇，搅浊澄时饮数瓢，乌附河豚皆可解，自余诸毒岂难消。

服丹药毒

丹药浓煎淡竹叶，绿豆粉偕猪羊血，栝蒌根与罂粟汤，更有水调伏龙末。

砒毒

砒毒一般酸醋宜，除非多欲吐为奇，子时切忌饮生水，饮著须知命里危。

食鸠子毒

鸠毒令人面黑斑，生姜捣汁焙滓乾，研为细末丸姜糊，送以姜汤色渐还。

仙茅毒

舌间肿胀仙茅毒，急著朴消并大黄，数碗浓汤相继服，更研二味掺中央。

巴豆毒

巴豆令人泻不休，急方只是饮麻油，不然汤煮黄连服，连饮三杯也解瘳。

乌附毒

川乌川附毒皆危，黑豆绿豆生嚼之，浓煎竹清汤冷服，茨菰捣汁灌尤奇。

草乌毒

草乌之毒最粗凶，甘草浓煎服有功，米醋沙糖皆可疗，白矾水点也能通。

河豚毒

白矾五倍消豚毒，细末水调多与服，子胀麻油连盏服，如非大吐始平复。

河豚之毒不相饶，炒末槐花冷水调，汁服蓝青及龙骨，水澄青黛悉能消。

簟毒

石首鱼头煮汁浓，能消簟毒鲨鱼同，不然掘地搅泥水，灌下咽喉俱有功。

簟毒单方梨树皮，水煎浓汁服为宜，或将梨叶调为末，冷水调开亦解之。

乳石将适失度

服饵药剂，皆有常式戒慎，将适每务周至，饵乳石慄悍，尤当谨畏，炼食之后，宜如何哉？饮食、衣服、居处、劳佚、温热、寒凉之度，所当究图者，无虑数十，一失其度，疾疢之孽，速于影响。盖精明非华佗，审治非仲景，轻信服食，弃是从非，动发急难，不知解救，则有能消息节度，专意候察者，亦庶几免于困毙也。

治乳石发动，咽痛鼻塞，清涕出者，此为衣温近火方：

右宜速脱衣，当风取冷，以冷石熨咽鼻，即差。

治乳石发动，辄安卧，不与人语者，此为热盛食少，失其性方。

右宜与热酒，冷洗冷食、自劳即差。

治乳石发动，耳鸣如风声，又有汗出者，此为自劳过度，阳事不节，气上方：

右宜数饮食补之，节禁阳事，即差。

治乳石发动，关节强直，不可屈伸者，此为久停息，不自劳曳，药气不散，渐侵筋血方：

右宜出力，使温冷水洗之，即差。

治乳石发动，身体痛楚无常处，如游风者，此为犯热所作方：

右宜冷洗，以冷石熨之，即差。

治乳石发动，服药心闷乱者，此为服温药与疾争力方：

右当大吐，或不吐病当困毙，若吐不绝者，可冷食饮即差，若绝不识人，口不开者，亦当琢齿以热酒灌之，入咽吐出者，更当与之，但得酒气下通，不半日即苏。

治乳石发动，臂脚偏急痛苦者，此为久坐卧，温热不自移转，气入肺脾胃方：

右勤以布巾浸冷水榻之，觉温则易，三日即差。

治乳石发动，似伤寒、温疟者，此为犯热方：

右宜以常治伤寒、温疟药救之，但勿服热药耳！其伤寒药等，皆除热破癖，不与寒食相妨，故通服也。凡服寒食虽已热解，而更病者，要先以寒食救之，终不中冷。

治乳食发动，脱衣便寒，著衣便热，此为脱著失度方：

右小寒自可著衣，小温便可脱衣，及冷洗之即爽，应洗勿疑，若忍之则病成矣。

治乳石发动，脉洪实，或断绝不足，似死脉，或细数弦驶，其所犯非一，热多则弦驶，有癖则洪实，急痛方：

右宜寒食，自无所苦，盖热药发动，率常如此。

治乳石发动，夜不得睡者，此为食少，热在内方：

右当服大黄黄芩栀子三黄汤，数进冷食，自得睡也。

治乳石发动，眩冒欲倒者，此为衣厚犯热方：

右宜冷水淋头，并洗之，即差。

治乳石发动，脚疼欲折者，此为久坐温处方：

右当单床薄衣，勿怠行役，并以冷水洗浴，即差。

治乳石发动，食患冷不下者，此为久冷食，口中不知味方：

右当作白酒糜，多著酥，热食一两顿，若小闷者，还令冷饮食，即差。

治乳石发动，下部殒烂者，此为所坐藨席厚热方：

右当坐冷水中，即差。

治乳石发动，百节瘛疭者，此为卧处太厚，又盖覆被衣温厚，不时脱去方：

右当单床薄被衣，或以冷水洗，勿著故垢衣，虽冬寒，亦须散发受风，仍以冷石熨其衣，衣勿系带，若犯此烦闷者，急入冷水浴，勿忍病而畏冷也。

治乳石发动，遗失大便，不自觉者，此为热气入胃，大肠不禁方：

右当冷水洗之即差。

乳石发动寒热

乳石发动寒热者，以石热壅积，将适失度，阴阳之气，不得和平也。盖阳病发热，阴病发寒，一于热则偏于阳，一于寒则偏于阴，时寒时热，则荣卫交争，阴阳相胜，若伤寒诸症之状是也。

治诸石发动，口乾，时作寒热，似鬼神病，麦门冬丸方：

麦门冬去心，焙，五两　大黄锉，炒　苦参　萎蕤　栀子仁　五加皮锉　黄芩去黑心　犀角镑　芍药　升麻　大青各一两　甘草炙，二分

右一十二味，捣罗为末，炼蜜搜和，更捣匀熟，丸如梧桐子大，每食后，以蜜水下十五丸，渐加至二十丸。

治乳石发动，口乾寒热，似鬼神为病，犀角丸方：

犀角屑　五加皮锉　黄芩去黑心各一两　苦参　大黄锉碎，微炒　芍药各一两半　大青　甘草炙各二分　麦门冬去心，焙

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，食后，以蜜水下十五丸，渐加至二十丸，早晨日午晚后，各一服。

治乳石发如伤寒，寒热状兼似疟，前胡汤方：

前胡去芦头　黄芩去黑心　甘草炙，锉　知母各二两　牡蛎熬　石膏各三两

右六味，粗捣筛，每服四钱匕，以水一盏半，入生姜一枣大，切，枣二枚，擘破，煎至八分，去滓温服。

治乳石毒，经二三十年发动，为寒热，或慄慄似寒中者，或欲食，或不欲食，若服紫石英发热者，热闷，昏昏喜卧，起便无力，皆腑气所生，脏气不知，矾石热燥如战，石硫黄热鬱，如热极者，身并破裂，华佗芍药汤方：

芍药　赤茯苓去黑皮　人参　蓝实　黄芩去黑心　甘草炙赤，各一两　斧范二两　蔓菁子一升

右八味，除蔓菁子外，捣为粗末，每服五钱匕，用水四盏，先煮蔓菁子一合至三盏，去滓，次下药末，煎至一盏半，去滓，分温三服，早晨日午晚后，各一服。

治乳石发动，兢战恶寒，或发热如温疟，此为失食忍饥失洗所致，宜此方：

右宜急食冷食，及冷水洗数遍，即愈。

治乳石发，若得时气，冷热不调，动乳者，皆是冷热所致，其状似疟，久不疗损人性命，纵服汤药必是难瘥，宜作生熟汤浴之方：

右以温汤半浴盆，如过热，投少冷水解之，即于汤中坐，须臾百节开，寒热之气，皆从毛孔中出，变作流汗，若心中热闷者，还服少许热汤即定，久乃出汤，以衣被覆盖睡，豁然平复，如患大重者，不过三两度也。

乳石发渴

石性沉下，服之归肾，若发动则腑脏生热，津液枯燥。盖肾恶燥，肾燥则渴而引饮，不可为量，久则变为三消之证。

治乳石发动，虚热大渴，生地黄汤方：

生地黄锉，四两　竹叶切，一握　小麦半升　黄耆锉　黄芩去黑心　木通锉　前胡去芦头　栝蒌根　大黄锉，炒，各一两半　芍药　升麻　甘草炙，锉　知母焙　赤茯苓去黑皮　人参　当归切，焙，各一两

右一十六味，锉如麻豆，每服五钱匕，水二盏，同煎至一盏，去滓，不拘时温服。

治乳石发动，热渴口乾，黄耆汤方：

黄耆锉　麦门冬去心，焙　芍药　栝蒌根各三两　生乾地黄焙，二两半　栀子仁三十枚　升麻二两　黄芩去黑心，一两

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，不拘时温服。

治乳石发，虚热上冲，口乾，头面热赤，大渴，葛根煎方：

生葛根捣汁　白蜜　生地黄捣汁　各一盏　生姜汁，三分一盏　枣肉研膏，二两　生麦门冬去心，研膏，二两

右六味，同于微火上，以银石器煎成如饧，用瓷盒盛，每服半匙头，不拘时含化。

治乳石发热渴，葱白饮方：

葱白切，四两　葫叶切　荠苨锉　枸杞碎　各一两

右四味，粗捣节[1]，每取二两，以水二碗，煎至一碗，去滓，分温三服，空心日午近晚各一。

治乳石发热渴，竹叶汤方：

淡竹叶切，半斤　赤茯苓去黑皮　石膏碎，各二两　栝蒌根一两半　小麦一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，不拘时温服。

治服乳石将适失度，饮食冷热不消，虚胀，吐清水，渴闷，人参汤方：

人参　枳壳去瓤，麸炒　甘草炙，锉　栝蒌根锉　白术各一两

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，枣二枚，擘破，同煎至一盏，去滓，温服不拘时。

治乳石发，热盛口乾，茯苓汤方：

白茯苓去黑皮，四两　泽泻一两　白术　乾姜炮　桂去粗皮　甘草炙，锉　各一两半　小麦一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，不拘时温服。

治乳石发，壅热烦闷，渴躁，枳实汤方：

枳实去瓤，麸炒　赤茯苓去黑皮　石膏碎　各半两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，温服不拘时。

治乳石发，热盛烦躁口乾，桃仁粥丸[2]

桃仁去皮尖双仁，研，一两　白米半升

右二味，以水一斗，煎取五升，渴即不拘多少饮之。

治乳石发渴，黄连丸方：

黄连去须，半斤　麦门冬去心，焙，一两　生地黄取汁，一合　羊乳一合　栝蒌根取汁，一合

右五味，先以黄连、麦门冬二味，捣罗为末，次以三味汁和，众手丸如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，不拘时。

治乳石发动大渴方：

生田螺一升，以水洗　一两

右一味，又以新汲水一斗，浸一复时，澄取清汁，不拘时饮之，其田螺经宿，放却不用，更取新者，如前法浸之。

治乳石发渴方：

竹根洗，锉，五两

右一味，以水五碗，浓煮取汁，渴即饮之。

治乳石发渴方：

青粱米一合

右一味，以水煮取汁饮之。

治乳石发渴方：

大麻仁研，一升

右一味，每取一合，以水三升，煎取汁二升，时时饮之。

治乳石发渴方：

黄柏半斤，去皮，锉

右一味，每服二两，水五盏，煎至三盏，渴即饮之。

乳石发动上冲头面及身体壮热

乳石发动，上冲头面，及身体壮热者，由将适过度，脏腑否塞，气不得宣通也。夫服乳石者，以能捍风寒，逐冷湿，导经脉，益饮食也。然在阴则补其不足，在阳则能益其慓悍，若阴盛阳虚，则石气发露，此所以热冲头面身体也。

治乳石发，胸背头中游热，黄耆汤方：

1　节：圣济总录作"筛"

2　丸：圣济总录此下有"方"字

黄耆锉 芍药 甘草炙 赤茯苓去黑皮 人参 石膏碎 生地黄切，焙 生姜切，炒 麻黄去根节，汤煮，掠去沫 麦门冬去心，焙。各二两 桂去粗皮，一两

右一十一味，粗捣筛，每服四钱匕，水二盏，入竹叶十片，枣二枚，擘破，同煎至八分，去滓温服，早晨日午夜卧各一。

治乳石发动，身热如火，黄芩汤方：

黄芩去黑心 枳实去瓤，麸炒。各二两 栀子仁十四枚 栝蒌根 厚朴去粗皮，生姜汁炙 芍药 甘草炙。各一两

右七味，粗捣筛，每服四钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，早晨日午食前各一。

治乳石发热如火，头痛烦闷，寒热呕逆，升麻汤方：

升麻 前胡去芦头 甘草炙。各二两 黄芩去黑心 生地黄切，焙。各三两 枳壳去瓤，麸炒 黄连去须 栝蒌根锉，焙。各一两 栀子仁十四枚

右九味，粗捣筛，每服四钱匕，水二盏，入豉一合，绵裹同煎至一盏，去滓温服，早晨日午各一。心烦加麦门冬一两，稍冷加生姜一两。

治桃花石发即心噤，身热头痛，宜温清酒，随多少服之，酒行即差。亦可服大麦麸，并此麦奴汤：

大麦奴阴乾 麦门冬去心，焙。各二两 桂去粗皮，一两半 人参 甘草炙。各一两

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水二盏，入葱白四寸，同煎至一盏，去滓温服，早晚食前各一。

治乳石发，食讫，心烦闷，寒热头眩，胸中不安者，茵陈蒿汤方：

茵陈蒿四两 栀子仁二十枚 大黄锉，炒，二两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，空心早晚食前各一。

治乳石发动，忽大热，多欲就卧冷地，又不得食，诸热面热酒方：

五加木根叶皮锉，曝，二两

右一味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服。

治乳石发热，除热蜂房汤方：

露蜂房炙，三两

右一味，锉碎，以水三盏，煎至一盏，去滓顿服，若不定，隔三五日再服。

治金石发热，及诸热暴赤目方：

冬葵子二合 朴消一合

右二味，以水二升，同煮至一升，去滓，分三服，空心早晚食前各一。

治金石发热，及诸热，朴消丸方：

朴消炼成，半斤

右一味，研成粉，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后蜜水下。服金石经年觉身中少热，即以此方压之，每夜卧时，服三十至四十丸，取胸膈凉为度，若有时患及发者，即取朴消粉一匙，空心水调服之，以利为度，凡朴消取色白而不著风者佳，色黄者伤人。

治乳石，心下烦闷，内热不安，冷石汤方：

凝水石半两

右一味，以水半盏，磨汁服之，不差再作。

治乳石发，麻黄汤方：

麻黄去根节，汤煮，掠去沫，二两 石膏碎，一两 黄芩去黑心，一两半

右三味，粗捣筛，分作两贴，每贴以水三盏，煎至二盏，去滓，内鸡子白二枚，芒消末一钱，热搅令沫出，以涂摩疮上即差。

治石药发动，上冲头面疼痛，浮肿，心神恍惚，防风汤方：

防风去叉 当归切，焙 泽泻 威灵仙去土 甘草炙，锉 黄连去须 虎杖各一两半 石韦去毛 天门冬去心，焙 白石脂研 槐实炒 地榆各二两 石膏捶碎，三两 生地黄切，焙，六两 大黄锉，炒 黄芩去黑心 犀角镑 消石研。各一两

右一十八味咬咀，每服五钱匕，以水一盏半，入生姜一分，拍碎，同煎取八分，去滓温服。

乳石发动吐血衄血

乳石发，吐血或衄血者，以石气壅遏于

心肺，生热故也。心主血，血得热则涌溢，复因胃气之逆，故吐血也。肺主气，开窍于鼻，气血调和，相为荣卫，及为热所乘，则血妄行，故为鼻衄也。

治乳石发动，心闷吐血，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙，一两　生地黄二两　甘草炙　荠苨　茅根　乾姜炮。各一两

右六味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，入豉二七粒，煎至七分，去滓温服，空心日午各一。

治因饵乳石，发心肺中热，鼻中衄血，连翘饮方：

连翘茎叶新者，一两　生地黄二两　苍耳茎叶新者　陈橘皮汤浸，去白　鸡苏茎叶新者。各□[1]两

右五味，锉碎，以水少许，都捣令烂，生绢绞取汁，每服三合，不拘时，未止再服。

治乳石发动，鼻衄头痛，壮热，遍身疼痛，烦闷，小蓟汤方：

小蓟锉，二两　鸡苏锉，一两　青竹茹新竹，取一两半　麦门冬去心，焙　生地黄切，碎。各二两

右五味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，煎至七分，去滓，不拘时温服，日三。

治乳石发动，心肺热甚，鼻中衄血不止，吹鼻散方：

胡粉研　墨研　乾姜为末　发灰研　铛墨研　伏龙肝为末，各半钱

右六味同研，以一字许吹鼻中。一法六味中但得一味末，用一字吹两鼻中，亦止。

治乳石发，卒吐血一二升，口鼻俱出者，麦门冬饮方：

生麦门冬去心，绞汁，一盏　生地黄绞汁，一盏　小蓟切碎，绞汁，一盏　伏龙肝末二两

右四味，前三味各入少水，绞取汁，相和匀，每服二合，入伏龙肝末二钱匕调下，每日空心一服，日午再服。

治乳石发、热盛，吐血、衄血，生地黄汤方：

生地黄切碎，五两　栀子仁二十枚　小蓟根切，三两　黄芩去黑心，一两

右四味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，入豉二七粒，煎至一盏，去滓温服，空心日晚各一服。

治乳石发衄血，生地黄饮方：

生地黄切，绞汁三合　小蓟根切，绞汁三合

右二味，合和令匀，分温作三服，早晨日午晚各一。

乳石发目昏赤痛

乳石发，目昏赤痛者，由石势乘虚而上，亦膈内有痰热也，石性归肾，若将适失宜，饮食失度，则其气腾涌，与痰热并稽，熏蒸于肝，故令目昏赤痛也。

治乳石发，目昏赤痛，不觉物，大黄汤方：

大黄锉，炒　黄连去须　石膏研。各二两　黄芩去黑心　甘草炙，锉　细辛去苗叶　半夏汤洗去滑尽。各一两　山栀子仁七枚

右八味，粗捣筛，每五钱匕，水三盏，入生姜一分，拍碎，煎至一盏半，去滓，分温二服，早晚服。

治乳石发，目赤，闭目不开，烦闷热气，胸中澹澹，泻肝前胡汤：

前胡去芦头　山栀子仁　乾姜炮　车前叶　淡竹叶各二两

大青　秦皮锉　决明子碎　细辛去苗叶　黄芩去黑心。各三两　石膏研，八两

右一十一味，粗捣筛，每五钱匕，水三盏，煎五六沸，下芒消一钱匕，煎至一盏半，去滓，分温三服，得利即差。

治乳石发，目赤痛，小便赤，大便难，逆冲胸中，口燥，黄芩汤方：

黄芩去黑心　大黄锉，炒。各二两　山栀子仁十四枚

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，入豉一合，更煎三五沸，去滓温

[1] 各：此下脱字，圣济总录作"　"。

服，取利三两行，以浆水粥止之。

治乳石发，腰痛欲折，两目欲脱者，为热上肝膈，腰肾冷极故也，黄连饮方：

黄连去须　姜蘡各一两　甘草炙，锉，半两

右三味，粗捣筛，以水三盏，煎至一盏，去滓，内朴消一钱匕，更煎二三沸，分温二服，取微利差。

治乳石发，目痛如刺者，为热气冲肝上目，小便洗方：

右数冷食，清朝温小便，洗三日即差。

治乳石发，目生赤脉息肉，疼痛不开，枣肉黄连点方：

枣七枚，去核　黄连去须，碎，一两，绵裹　淡竹叶切，一握

右三味，先以水二盏，煎竹叶至一盏半，去竹叶，澄清，内枣、黄连，煎至三合，绵滤去滓，每日临卧，点目大眦，即差。

治乳石发，目赤痒，丁香黄连点方：

丁香二七枚，碎　黄连去须　黄柏皮切，各半两　蘡仁研，二七枚　五铢钱一十文

右五味，以水二盏，煎至六分，绵滤去滓，点目大眦，频点取差。

治乳石发，久风目赤，青盐点方：

青盐研，一两　杏仁去皮尖，二两，微炒，研烂，以少汤同研匀，帛裹压油出，用半鸡子壳

右二味，用铜盆一只，面阔一尺者，内油盐，取青柳枝如筋大者一握，紧束之，截头令齐用，研之候如稠墨，即先剜地作坑、置瓦于坑底上，取熟艾一鹅卵大，安瓦上，烧之，即安前药盆合在坑口上，以烟熏之，火尽药成，收于不津器中，每夜点眼大眦，即卧，频点取差。

治乳石发，目医，雄黄散点方：

雄黄研　乾蓝各半两

右二味，捣研为散，每用一米大，臀上点之，三五度即差。

治乳石发，眼肿痛不开，猪肉贴方：

右取精猪肉，薄切，贴眼上，热即易之，一方用子肝以井华水浸贴之。

乳石发痈疽发背疮肿

乳石性本炎悍，服者苟将适失度，食饮不时，致热毒发泄，不择所出，或痈疽发背，或肠痈溲脓，不可胜治，间虽有未尝服乳石，而毒气溃漏如是者，亦以腑脏久蓄热毒，或以胞胎之初，禀受石气，其来有自，治法当先以疏利之剂，败其毒，而外施傅贴之术。

治乳石发动，痈疽发背，诸肿毒，五香连翘汤方：

连翘去梗　木香　沉香　熏陆香研　麝香研　射干　升麻　独活去芦头　桑寄生锉　木通锉，各三两　大黄锉，三两　丁香一两

右一十二味，除麝香外，粗捣筛，和匀，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏半，去滓，入竹沥二分，再煎沸，温服，不拘时。

治乳石发动，痈疽发背，热渴，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙　赤茯苓去黑皮　生乾地黄焙　石膏碎　升麻　人参　知母焙　芎藭　山栀子仁各三分　小麦半两　黄耆炙，锉　甘草炙　枳实麸炒　芍药各一两　黄芩去黑心　前胡去芦头，各一两半

右一十六味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水二盏，入生姜五片，枣二枚，擘破，竹叶十片，同煎至一盏，去滓温服，不拘时。

治乳石发动，初觉皮肤有热毒，恐成痈疽，及腑脏壅涩，寒热，口乾心烦，犀角汤方：

犀角镑　知母锉，各半两　木通锉　芍药　升麻　茅苍　麦门冬去心，焙　黄芩去黑心　甘草炙，锉　姜蘡各三分

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，用水二盏，煎至一盏，下竹沥半合，马牙消一钱，更煎数沸，滤去滓，空心温服，快利为度，未利再服。

治乳石发动，痈疽，内热大渴，黄耆汤方：

黄耆炙，锉　前胡去芦头　大黄锉，炒，各一两半

栝蒌根二两　木通锉　黄芩去黑心　芍药　赤茯苓去黑皮　甘草炙，锉　知母焙　人参　当归切，焙　升麻　小麦各一两　生地黄研，取汁

右一十五味，除地黄外，粗捣筛，每服五钱匕，以水二盏，竹叶二七片，切碎，煎至一盏，去滓，入地黄汁半合，再煎沸，空心日晚各一服。

治乳石发动，痈疽，虚热，人参汤方：

人参　甘草炙，锉　黄耆炙，锉　芍药各一两半　赤茯苓去黑皮　当归切，焙　芎藭　黄芩去黑心　木通锉。各一两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，以水二盏，竹叶一十片，切碎，生地黄汁少许，煎至一盏，滤去滓，温服，空心日午各①□。

治乳石发为痈疽，五味子汤方：

五味子炒　前胡去芦头　当归切，焙　黄耆炙，锉　生乾地黄焙　人参各一两　小麦一合　黄芩去黑心　麦门冬去心，焙。各一两半　甘草炙，锉，三分　桂去粗皮　升麻各半两

右一十二味，粗捣筛，每服五钱匕，以水二盏，枣一枚，擘破，生姜五片，煎至一盏，去滓温服，空心日午各一。

治乳石发为痈疽肿痛，烦热，增损当归汤方：

当归切，焙　赤茯苓去黑皮　人参　前胡去芦头　黄芩去黑心。各一两　桂去粗皮，半两　芍药　甘草炙，锉。各一两　麦门冬去心，焙，二两　小麦一合　竹叶半两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，以水二盏，枣二枚，擘破，煎至一盏，去滓温服，空心日午各一。

治乳石发动，痈疽发背，漏芦汤方：

漏芦去芦头　白蔹锉　黄芩去黑心　枳壳去瓤，麸炒　芍药　甘草炙，锉　麻黄去根节　升麻锉。各一两　大黄锉，炒，一两半

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓温服，空心日午各一。

治乳石发动，痈疽发背，疏利毒气，大黄汤方：

大黄锉，炒，一两　栀子仁　犀角屑各半两　栝蒌根二两　升麻　黄芩去黑心　甘草炙，锉。各三分

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盏半，煎至一盏，滤去滓，空心日午温服。

治乳石发动，痈疽发背，一切毒气，止痛化脓，犀角丸方：

犀角屑一两　大黄切，炒　黄芩去黑心　升麻　防风去叉　当归切，焙　人参　黄耆炙，锉　栀子仁　黄连去须　乾蓝　甘草炙。各半两　巴豆十枚，去皮心，炒，研细

右一十三味，除巴豆外，捣罗为末，入巴豆和令匀，炼蜜丸如梧桐子大，每服五丸，米饮下，快利为效。

治乳石发动，痈动②发背，一切热毒，及恶疮，黄耆丸方：

黄耆炙，锉　犀角屑各一两半　黄连去须　茯神去木　当归切，焙　防风去叉　芍药　升麻　赤茯苓去黑皮　黄芩去黑心　甘草炙。各半两　木通锉，一两　麝香研，半分

右一十三味，除麝香外，捣罗为末，入麝香研和匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，未效，加至三十丸。

治乳石发动，痈肿发背，及脏腑涩滞，麻仁丸方：

大麻仁研，二两　木香三分　枳壳去瓤，麸炒　大黄锉，炒　恶实炒。各一两　甘草炙，半两

右六味，除麻仁外，捣罗为末，入麻仁研匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温水下，未效，加至三十丸。

治乳石药气发热，风热相并，致痈肿疮痍，经年不愈，生地黄煎方：

生地黄五斤，洗，切，以木杵臼捣绞汁　黄精十二斤，洗，切，以木杵臼捣绞汁　白蜜五升

右三味，汁相和，于银石器中慢火煎如膏为度，以瓷盒盛，每服生姜汤调下半匙至一匙，日二夜一。

治乳石痈毒发背，无名异膏方：

① 各：此下脱字，圣济总录同，查普济方卷二百六十二乳石门引圣济总录作“一”。

② 动：圣济总录作“肿”。

无名异研 没药研 麝香研 檀香锉 丹砂研 沉香锉 骐驎竭研 乳香研 突厥白锉 白敛锉 白及锉 白芷锉 鸡舌香研 鸡骨香研 当归切，焙 芎藭锉 大黄锉，炒 牛膝锉，酒浸，焙 防风去叉，锉 槐枝锉 柳枝锉 桑枝锉。各半两 铅丹十二两 蜡四两 清油二斤

右二十五味，除油蜡丹及前八味研末外，并锉碎，先熬油令沸，下檀香等一十四味锉药煎，候白芷赤黑色，绞去滓，再煎，入蜡铅丹，以柳篦搅，候变黑色，滴于水中成珠子，软硬得所，后下无名异八味，研末，搅令匀，以瓷盒盛，用故帛涂贴疮上，每日一次，换，以瘥为度。

治乳石发痈疽疮，止痛生肌，甜菜膏方：

甜菜三两 生地黄 猪脂各二两 大戟炒，一两 当归切，焙 续断 白芷 莽草 芎藭 防风去叉。各半两 甘草炙 芍药各三分 蜀椒去目并合口者，炒出汗 细辛去苗叶 大黄锉，炒 杜仲去粗皮，酥炙 黄耆炙，锉 黄芩去黑心。各一分

右一十八味，除猪脂外，锉碎，先熬脂令沸，下诸锉药煎，候白芷赤色，绞去滓，瓷盒盛，每日三五次涂傅疮上。

治乳石痈疽发背疮毒，止痛吮脓，必效膏方：

油一斤 铅丹研，六两 麝香研，一钱 臙粉研 蜡各三分 枫香脂一两半 丹砂细研，半两 盐半两 白芷锉 乳香研 当归炙，锉 桂去粗皮，锉 芎藭锉 藁本去苗土，锉 细辛去苗叶，锉 蜜陀僧研。各一两

右一十六味，先将油煎令沸，次下白芷等六味锉药煎，候白芷赤黑色，滤出，下蜡枫香脂，候熔尽，以绵滤去滓，下铅丹、蜜陀僧、乳香以柳篦搅，煎候变黑色，滴水中成珠子，即下盐丹砂麝香粉等搅匀，倾于瓷盆内，安净地上一宿，除火毒，用故帛上摊贴，日二次，以差为度。

治痈疽发背，热毒气结，肿痛坚硬，止疼痛，神效膏方：

木通锉 甘草炙 当归炙，锉 白芷 防风去叉 细辛去苗叶 栀子仁 黄连去须 黄芩去黑心。各一分 垂柳枝锉，二两 铅丹六两 蜡半两 清油一斤

右一十三味，除丹蜡油外，锉碎，先以油内浸药一宿，于火上煎，候白芷赤黑色，滴水中成珠子，软硬得所，瓷盒盛，故帛上摊贴，日二次，以差为度。

治发背痈疽疼痛，热毒燉肿，赤硬有脓，即撮令头溃[1]蛇皮涂贴方：

蛇皮长五尺，细切，炒黑色 芸薹子一两 鸡子二枚，取白 蔓菁叶切，二两 马齿苋切，三两 窑灶中黄砖三两，为末，不著水者

右六味，先细捣蛇皮、芸薹子，次下蔓菁、苋、砖末，细研令匀，次入鸡子白和，以瓷盒盛，涂故帛上贴之，每日三五度换，或疮毒发热，即研生地黄汁三五合饮之。

治黑疮肿燉，因乳石发动，龙葵散方：

右取龙葵根一握，净洗，细切，乳香研三两，杏仁去皮尖只仁六十枚，黄连去须三两，同捣罗为细末，其疮作头未傍攻者，即须作饼，厚如三四钱许，可疮大小傅之，疮若觉冷微痒者，即易之，痒不可忍，切不得搔动，直候一炊久，即看疮中似石榴子哉哉著，然后去药，时时以甘草汤微温洗之，洗了即以蜡帛贴之，疮若傍攻作穴，即内药于穴中，以满为度，疮若赤色者，即是热，肉面所为不用，龙葵根以蔓菁根代之，黑疮愈后，只得食猪鱼葱蒜，终身更不得食羊血，食即再发。

又方：

右取甘草一斤二两，锉，大麦三升，黄连去须二两，同捣筛，以沸汤和作饼，贴疮上，乾即易，不过四五度差。

又方：

凡发背多于背两胛间，起如粟米，或痛或痒，不过数日，遂至于死，临困之时，已阔三寸，高一寸，疮有数十孔，以手按之，诸孔皆脓出，初有此候，宜急取净上[2]，水

1) 溃：圣济总录作“溃”。
2) 上：圣济总录作“土”。

和为泥捏作饼，厚二分，阔一寸半大，作艾炷灸泥上百壮，乾即易饼，仍服五香连翘汤，及铁浆攻之，又发背未作大脓，可水箭射之，浸石令冷熨之差。

乳石发身体生疮

服石之法，觉饥则食，坐卧衣服如之，则将适有度，而石势不作，傥将适失度，则其热壅滞，血气涩结，此身体所以生疮，且履鞾至微，一过乎温，则足指生疮，况身体覆冪，周密之至，鲜有不为患者。

治乳石发热，体生细疮，并热不已，黄连汤方：

黄连去须　芒消各三两

右二味，以水七盏，先煎黄连至四盏，去滓，内芒消末，搅匀停，温以手巾蘸药搨疮上。

治乳石发热，遍体生疮，兼气力弱，大黄汤方：

大黄锉，炒，三两　栀子仁二十粒　黄芩去黑心　麦门冬去心，焙　甘草炙，锉。各一两

右五味，粗捣筛，每五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，内芒消末一钱匕，更煎三两沸，分温二服，早晨夜卧各一服。

治乳石发热，身体微肿生疮，升麻汤方：

升麻　萎蕤各一两半　黄芩去黑心，二两　犀角镑　甘草炙，锉。各一两　栀子仁一十枚

右六味，粗捣筛，每五钱匕，水三盏，煎至一盏半，去滓，下紫雪一钱匕，分温二服，以利下三两行为度，仍用前黄连汤涂疮肿上。

治乳石发，体热生疮，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙，三两　甘草炙，锉　桂去粗皮。各一两半　人参一两

右四味，粗捣筛，每五钱匕，水三盏，入葱白二茎，煎至一盏半，去滓，内豉二合，更煎三两沸，去滓，分温二服，早晨午时至晚各一。

治乳石发动，表里俱热，身体生疮，或发痈疖，大小便不利，知母芒消汤方：

知母焙　甘草炙，锉。各一两　栀子仁二七枚　大黄锉，炒，四两　黄芩去黑心，二两

右五味，粗捣筛，每五钱匕，水一[1]盏，煎至一盏半，去滓，入芒消末一钱匕，更煎三两沸，分温一服。

治乳石发，两股生疮，热痒，兼头痛，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙　知母焙　泽泻　甘草炙，锉。各一两　粳米五合

右五味，粗捣筛，每五钱匕，先以水五盏煎小麦二合、竹叶二十片至三盏，去滓，下药末，重煎至一盏半，去滓，分温二服，空心日晚各一。

治乳石发动，体上生疮，结气肿痛，香豉饮方：

豉半分　葱白一握，切

右二味，以水二盏半，煎至一盏，去滓，温服至三四剂。

治乳石发动，烦热胀满，身体生疮，甘草汤方：

甘草炙，锉　麻黄去根节。各一两

右二味，以水二盏，酒半盏，煎取一盏半，先以火遍灸背令热，欲汗出，即热服之，以衣覆卧，须臾，更大汗出，即差。

治乳石发动生疮，热气卫胸，葱白汤方：

葱白三茎，切　栀子仁十四枚，擘碎　豉二合

右三味，以水三盏，煎至二盏，去滓，分作三服，早晨午时至晚服之。

治服乳石患疮肿方：

右无问大小，或如粟米，则加意疗之，或井水淋，或盐汤洗，或以指搦破，即以指甲细掐旁边，又以唾数涂之，或以苍耳汤浸洗之，或以冷石恣意熨之，以差为度。

治乳石发动，脚指生疮者，为履襪太温方：

右当以脚践冷地，以冷水洗之，即差。

---

[1] 一、圣济总录同，查普济方卷二百六十二乳石门引圣济总录作“二”。

解毒门四

圣济总录二

乳石发口舌疮烂

乳石发，口舌疮烂者，以食饮不时，谷气不足，石性暴烈，其热乘于心脾也。脾主口，心主舌，热积而疮，疮甚而烂，复不得食，则热极可知，解之之剂，不可缓也。

治乳石发，体热烦闷，口中疮烂，表里如烧，痛不能食，栀子仁汤方：

栀子仁 十枚 黄芩 去黑心 人黄 锉，炒。各三两 豉 二合

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入香豉一合，煎至八分，去滓，食前温服。

治乳石发动，口中伤烂，舌强而燥，不得食味者，为食少谷气不足，药气积在胃脘故也。宜香豉汤方：

豉 半升 萎蕤 甘草 炙，锉。各半两 黄柏 去粗皮，蜜炙，锉 麦门冬 去心，焙。各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，日再。

治乳石发，头项烦痛，胸胁胀满，寒热，手足逆冷，或口生疮烂，或乾呕，恶闻食气，上气欲绝，前胡汤方：

前胡 去芦头 芍药 大黄 锉，炒 甘草 炙，炒 黄芩 去黑心。各二两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，枣五枚，擘破，煎至八分，去滓温服，日再。若气实者，加茯苓去黑皮二两；胸满塞者，加枳壳去瓤麸炒一两；吐逆胸中冷者，加乾姜炮二两；口燥者，加麦门冬去心焙二两，增减以意量之。

治乳石发，食饮失度，口中发疮，漱黄芩汤方：

黄芩 去黑心，三两 石膏 碎，五两 甘草 炙，锉 升麻 各二两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓放冷，用漱口一日十遍，喉咽有疮，稍稍咽之。

治乳石发动，口舌生疮，钖霜散方：

钖霜 研 白矾 烧灰 黄柏 去粗皮，蜜炙。各一两 麝香 研，一两①

右四味，捣研为散，每用半钱匕，掺疮上，有涎即吐之。

治乳石发，口疮，黄柏汤方：

黄柏 去粗皮，蜜炙，二两 龙胆 一两半 黄连 去须 升麻 各一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，时时含咽。

治乳石发动，口舌生疮，龙脑散方：

龙脑 半钱 钖霜 滑石 各一分

右三味，各研为细末，和匀，每用一字，掺疮上，吐涎差。

治乳石发，腹内胸中悉有疮，升麻汤方：

升麻 一两半 乌梅 十枚，去核，炒 黄芩 去黑心 黄连 去须 栝蒌根 甘草 炙。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，细细含咽，日三四服。

治乳石发动，口舌生疮，连颊肿痛，升麻散方：

升麻 防风 去叉 甘草 炙。各半两 鸡肠草

① 两：圣济总录作“钱”。

三分 芎藭 大青 各一分

右六味，捣罗为散，每先于疮肿处，针出恶血，盐汤漱，后用药半钱匕，点疮上，日三。

治乳石发动，口舌生疮，浮萍丸方：

乾浮萍草 升麻 黄药 钑丹 炒，研。各半两

右四味，捣研为末，炼蜜丸，如鸡头实大，每服一丸，含化咽津。

乳石发身体肿

石发而身体肿者，以食饮过温，不能劳动，致热气稽壅于肌肉，不得宣散故也。亦有外感风湿，内有停水，与石势相簿，其气滞塞，致浮肿者，然食饮过温，不自劳动，其为肿也，但体热虚肿而已，若风湿停水而发肿，则必心中烦满，小便涩，不可不辨也。

治乳石发热肿，初觉壅，宜服升麻汤方：

升麻 大黄 锉碎，微炒 黄芩 去黑心 枳实 去瓤，麸炒 芍药 各二两 甘草 炙 当归 切，焙。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓温服。

治乳石热肿，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 淡竹叶 一握，切碎 白术 甘草 炙 枳实 去瓤，麸炒 人参 栀子仁 各一两 大黄 锉，炒，二两 黄芩 去黑心，三两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服。

治钟乳发，寒热，胸中壅塞，面肿，手足烦疼，生麦门冬汤方：

生麦门冬 去心，焙，一两 豉 微炒，一合

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，葱白三茎，拍碎，同煎至六分，去滓，空心温服。

治乳石发，热坚肿，芍药汤方：

芍药 枳实 去瓤，麸炒 大黄 锉，炒，升麻 各二两 当归 切，焙，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一大盏，煎至七分，去滓温服，空心食前，日午各一服。

治服石人，水气内积，面目骸膝肿硬，小便涩，木通汤方：

木通 锉 桑根白皮 炙，锉。各半两 桔梗 锉，炒 赤芍药 各三分 葶苈子 隔纸炒 白茅根 微炒。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，空腹温服，日再。

治服石人，风湿外搏，水饮内停，身面微肿，小便涩，紫苏子丸方：

紫苏子 微炒，一合半 陈橘皮 去白，焙 杏仁 去皮尖双仁，炒 赤茯苓 去黑皮 防己[1] 各一两 葶苈 隔纸炒，三分

右六味，捣罗为末，炼蜜丸，如小豆大，每服十五丸，加至三十丸，空心，用桑白皮、赤小豆煎汤下，日再。

治服石人，水气内积，面肿，赤茯苓散方：

赤茯苓 去黑皮 牵牛子 炒。各一两半 枳壳 去瓤，麸炒 陈橘皮 去白，炒 甘草 炙。各三分

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，如茶点服，不拘时。

治乳石发动上攻，头面浮肿，消石汤方：

消石 草薢 防风 去叉 黄连 去须，炒 大黄 锉，炒 甘草 炙，锉 枳壳 去瓤，麸炒。各一两 地榆 锉 羌活 去芦头 龙骨 代赭 煅 桑根白皮 锉，焙。各一两半 桂 去粗皮 黄芩 去黑心。各半两 石苇 去毛，二两

右一十五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，同煎至八分，去滓温服。

治乳石发热，初欲作肿，石燕子淋洗方：

石燕子 七枚

右一味，粗捣筛，以水三升，煮取二升，频淋洗痈肿处，以差为度。

治乳石发动，周体患肿，不能回转者，为久坐不行，又饮酒，药气滞在皮肤之内，血脉不通也。

---

[1] 己：此下注文脱字，圣济总录作“各”。

右宜饮酒、冷水洗，自劳即差。若不能行者，遣人扶持强行，使支节调畅乃止，亦不得过度，使反发热，傥反热者，还当洗之。

治乳石发动，四肢面目浮肿者，为饮食温，久不自劳力，药与正气相隔也。

右但饮热酒冷食，自劳及洗浴，即差。

治乳石发动，腹背热，如手、如杯、如盘许大者方：

右但以冷石，随热处熨之。

乳石发上气喘嗽

乳石之发，如火炎上，热气腾涌，熏蒸胸膈，入于肺中，气壅不散，使人胸满短气，上喘咳嗽，不得安卧。

治乳石发，肺胀气急，呀嗽喘粗，不得安卧，紫菀汤方：

紫菀 去苗土，一两半 甘草 炙，半两 赤茯苓 去黑皮，一两半 槟榔 锉，五枚 葶苈子 纸上炒，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心温服。

治乳石发，热冲头面，口乾喘嗽，麦门冬汤方：

生麦门冬 去心，焙 萎蕤 去根 石膏 碎。各二两 葛根 锉，三两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入葱白三茎，切，同煎至一盏，去滓，入生地黄汁二合，更煎三两沸，食后，分温三服，日再。

治乳石发，上气肺热，呀嗽多涕唾，贝母汤方：

贝母 去心，一两 麦门冬 去心，焙，三两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，二十枚 生姜 切，焙 石膏 碎。各一两 黄芩 去黑心，半两 甘草 炙，锉，一两 五味子 白术 锉。各半两 淡竹叶 一握，切

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，下蜜二钱，搅匀，空心温服。若取利，入芒消一字，汤成下。

治乳石上气，呀嗽不得卧，卧即气绝，葶苈丸方：

葶苈子 纸上微炒，半两 芸台子 拣净 马兜零 锉 紫菀 去苗土 人参 各一两 杏仁 汤去皮尖双仁，炒，二十枚 皂荚 酥炙，去黑皮并子，半两 白前 甘草 炙 锉，防己 各一两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和捣令熟，丸如梧桐子大，空心，米饮下二十丸。

治乳石发，定肺气，止喘嗽，天门冬煎方：

天门冬 去心，绞汁，二两 生地黄 绞汁，四两 生姜 去皮，绞汁，二两 杏仁 汤去皮尖双仁，研如膏，二两 白蜜 二两 牛酥 三两 百部 款冬花 紫菀 去苗土 麻黄 去根节，别捣，各二两 升麻 三两 甘草 炙，二两

右一十二味，将后六味各捣为末，先水五盏，煎麻黄末三钱匕，去沫，下五药末五钱匕，煎至四盏，绞去滓，澄滤于铜器中，以微火煎至三盏，次下天门冬汁、地黄汁各二合，更煎减至二盏，下姜汁二合，更煎减至一盏，下杏仁膏、酥蜜等，各半合，搅令匀稠，置不津器中，每服取半鸡子壳许，含化咽津，日四、五服。

治乳石发热，喘嗽方：

豉 二合

右以水三盏，渍取汁，分温三服，早晨、日午、晡时各一服，服讫，卧少时。

乳石发呕逆

石性勇悍，凡服食过度，将适失宜，而又脾胃不和，谷不能胜，则其气上攻，所以发呕逆也。

治乳石发动，热气上攻，脾胃不和，呕逆、食不下，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 陈橘皮 汤浸，去白，焙 黄耆 锉 枇杷叶 拭去毛，微炙。各三分 前胡 去芦头 枳壳 去瓤，麸炒 大黄 锉，炒 芦根 锉。各一两 麦门冬 去心，焙，一分 甘草 炙，锉，半两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，青竹茹一分，煎至八分，去滓，食后，临卧温服。

治乳石发结热癖，心下肿，胸中痞塞，

呕逆不止，雁肪汤方：

雁肪 一具，先煮过 当归 切，焙 大黄 锉，炒 桂 去粗皮。各二两 芍药 一两半 人参 石膏 碎 甘草 炙，锉。各一两 桃仁 二十枚，汤浸，去皮尖双仁，炒研

右九味，除雁肪外，粗捣筛，先将雁肪以水七盏，煎取汁五盏，去雁肪，每服用汁二盏，药末四钱匕，更入桃仁七枚，枣一枚拍碎，煎至一盏，去滓，入芒消少许，更煎三两沸，空心温服，日午再服，若热盛者，日四服，如无雁，以白鸭代之，如无白鸭，以乌鸡代之。

治乳石发呕，服药不效，三黄汤方：

豉 三合，新绵裹，线缠作袋子 栀子仁 半两 枳实 去瓤，麸炒，二两 甘草 炙，锉 前胡 去芦头 大黄 锉，炒。各一两

右六味，除豉外，粗捣筛，每服四钱匕，水二盏，和豉袋子同煮至一盏，后入芒消一钱匕，再煎一二沸，去滓，空心温服。

治乳石发动，虚热痰饮，呕逆饮食不下，栝蒌根汤方：

栝蒌根 麦门冬 去心，焙 人参 甘草 炙 黄芩 去黑心。各半两 半夏 汤洗七遍，去滑 芦根 锉。各一两 前胡 去芦头，三分

右八味咬咀如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

治乳石发动，烦闷呕逆，人参汤方：

人参 白术 栝蒌根 甘草 炙，锉。各二两 黄芩 去黑心，一两

右五味，粗捣筛，每四钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，分温二服，早晚食前各一。

治乳石发热，乾呕烦热，半夏汤方：

半夏 汤洗去滑，切，焙，一两 白薇 炒，二两 乾姜 炮 甘草 炙，锉。各半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，苦酒一盏，煎至五分，去滓温服。

治乳石发动，烦闷呕逆，人参汤方：

人参 甘草 炙，锉 麦门冬 去心，焙 黄芩 去黑心 芦根 去节，锉，焙 栝蒌 锉，炒。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心温服。

治乳石发，呕不止，食不下，薤白饮方：

豉 微炒，四合 陈橘皮 汤浸去白，焙，一两 麦门冬 去心，焙，二两 粟米 半合

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，入薤白二茎，拍碎，煎至一盏，去滓温服，早晚各一。

治乳石发动，乾呕，枳壳汤方：

枳壳 去瓤，麸炒，五两 栀子仁 七枚 豉 微炒，二合 大黄 锉，炒，二两

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，空心、晚后各一。强壮者，加大黄一两。

治乳石发，呕不息方：

薤白 一握

右[1]□味，碎切，以水三盏，煎至一盏，去滓温服。

治乳石发，呕逆，咽喉中伤，清血出者，此因卧温，及食热所致，方：

右以冷水饮之，或以冷石熨咽喉，即差。

治乳石发，胸胁满，气上逆，此因失饥不食，药气上冲所致，方：

右速与冷水洗之，或以冷饭食之，即差。

治[2]石发霍乱转筋

乳石发，霍乱转筋者，以服食失度，阴阳不和，清浊相干也。盖服石之人，腑脏多热，热即引饮，及其饥饱，食又过多，水谷既伤，肠胃不纳，下为泄利，上为吐逆，又为膜胀，吐利不止，寒气益甚，则为转筋，食饮药剂，当调以温和，使石热平息，气道下降，则病可愈。

治乳石发，霍乱转筋不止，香菜汤方：

香菜 三分 木瓜 乾者，去瓤 人参 陈橘皮 汤浸，去白，焙 厚朴 去粗皮，生姜汁炙熟。各一两 桂 去粗皮，半两

---

1 右：此下脱字，圣济总录作“一”。

2 治：圣济总录作“乳”。

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，切，煎取八分，去滓温服，不计时候。

治乳石发，霍乱吐利转筋，木瓜汤方：

木瓜 大者，一枚，去瓤，薄切 仓粳米 一合

右二味，以水二盏，煎取一盏，去滓，时时温服一合。

治乳石发，霍乱吐利不止，及转筋，糯米饮方：

糯米 淘净，三合

右一味，细研，以少许清水，搅如乳状，顿服立止。

治乳石发，霍乱转筋，及心腹痛，高良姜汤方：

高良姜 锉，半两 桂 去粗皮，一两 木瓜 乾者，去穰，二两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎取七分，去滓温服，不计时。

治乳石发，霍乱吐利转筋，棠梨木瓜汤方：

棠梨枝 一握 木瓜 大者一枚，去穰

右二味，细锉，分四服，每服以水一盏，入生姜五片，煎取七分，去滓热服，不计时。

治乳石发，转筋，不吐不下，气急，桑叶饮方：

桑叶 切，二两

右一味，以水五盏，煎至一盏半，去滓，分温二服，早晚各一。

治乳石发，吐利转筋，气急，高良姜饮方：

高良姜 锉，五两

右一味，粗捣筛，每服三钱匕，以酒一盏，煎至六分，去滓温服，早晚食前各一。亦疼暴腹痛，恶血，气急。

治乳石发，霍乱转筋，气急，木瓜饮方：

木瓜 一枚，去皮子，切，焙乾

右一味，锉如麻豆大，每服三钱匕，以水一盏半，煎至八分，去滓温服，饮尽更作，无木瓜，只以枝叶并根代之。

治乳石吐利不止，转筋入腹欲死方：

生姜 半两，切

右一味，以酒一盏，煎五七沸，去滓，顿服之。

治乳石发动，霍乱，疠痛不可忍方：

食茱萸 淘净，炒香，二两

右一味，以酒三盏，煎至一盏半，分为二服，得下利即差，空腹食前各一。

治乳石发，霍乱转筋入腹方：

鸡屎白 半两

右一味，捣罗为末，每服二钱匕，空腹，以温水半盏调，顿服之良。

乳石发痞结羸瘦

阴气积于下，阳气盛于上，升降不时，则成痞结羸瘦，况服乳石者，饮食不节，过适失度，热气炽于上，阴阳隔而不通，水谷之气，不能润养肌体，则肌肉枯燥，胸膈痞塞，肠胃胀满，久则正气衰微，日益羸瘦，固其宜也。治法当升降痞膈，调适阴阳，如此则痞者通，石势息也。

治乳石热盛，虚弱痞结羸瘦，调顺阴阳，去热益气，黄耆汤方：

黄耆 锉 人参 生乾地黄 焙 甘草 炙，锉 白芍药 各二两 桂 去粗皮 黄芩 去黑心 赤茯苓 去黑皮。各一两 升麻 三两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，枣三枚，擘破，生姜三片，同煎数沸，次下竹叶七片，更煎三二沸，去滓，取一盏，空心温服，日再。

治乳石发后，虚羸乏，胸膈痞滞，心腹胀满，或腰脚痛，肾沥当归汤方：

当归 切，焙 甘草 炙，锉 芎藭 远志 去心 麦门冬 去心，焙 芍药 赤茯苓 去黑皮。各二两 生乾地黄 焙，四两 黄芩 去黑心 桂 去粗皮。各一两 五味子 三两

右一十一味，粗捣筛，每五钱匕，先以水五盏，入白羊肾一只，去筋膜，切，煎至三盏，去肾下药，入生姜一枣大，拍碎，大枣三枚，擘破，更煎至二盏，去滓，分温二

服，空心食前。

治乳石发，体黄瘦，不能饮食，心腹痞结，起居腰背忽痛，耆[1]卧，半夏汤方：

半夏 汤浸七遍，焙 黄芩 去黑心 土瓜根 各二两 赤茯苓 去黑皮，三两 桂 去粗皮 枳壳 去瓤，麸炒 白术 各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，生姜一枣大，拍碎，煎至一盏，去滓，空心温服，日再。

治乳石发动，因服冷药太过，致心膈痞满，腹内疼痛，不思饮食，日渐羸瘦，枳实汤方：

枳实 麸炒 赤芍药 青橘皮 汤浸，去白，焙 当归 切，炒 大腹皮 各三分 前胡 去芦头，一两 白术 半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏，生姜一枣大，拍碎，枣二枚，擘，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治乳石发动，心膈痞满，喘息微促，腹胁妨闷、疼痛，大腹汤方：

大腹皮 一两，锉 木香 枳壳 去瓤，麸炒 赤芍药 甘草 炙，锉。各半两 前胡 去芦头 陈橘皮 汤浸，去白，焙 赤茯苓 去黑皮。各三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜一枣大，拍碎，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治乳石发动，心膈痞满，腹内妨痛，不思饮食，桔梗汤方：

桔梗 锉，炒 枳实 麸炒 白术 各二两 栀子仁 一两 甘草 炙，锉，半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治[2]□石发心腹胀满

乳石发，心腹胀满者，以饮食居处，皆犯温燠，石势壅遏，不得宣通，故府藏之间，热气相搏，而心腹胀满也。又有腹胀欲断衣带者，亦以寝处之温，失食失洗，不时动役之过，但能冷食冷洗，当风而立，则胀满自消。

治乳石发，心腹胀满，导气丸方：

牵牛 四两

右一味，捣罗为末，用生姜自然汁，煮面糊和丸，梧桐子大，每服五十丸，生姜汤下。

治乳石发，大热，心腹满胀，石膏汤方：

石膏 大青 各三两 黄芩 去黑心 升麻 芍药 各二两

右五味，粗捣筛，每用五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，分温二服。如腹痛，加续断二两。

治乳石发，腹胀头痛，先有癖实不消，或饮酒食肉所致，时苦心急痛者，黄芩汤方：

黄芩 去黑心 甘草 炙，锉 大黄 锉，炒。各二两 麦门冬 去心，焙，一两 栀子仁 四十枚

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，下芒消一钱匕，再煎三两沸，温服，早晨晚后各一服。

治乳石发动，上气热实，心腹满，小便赤，大便不利，痞逆冲胸，口焦燥，目赤痛，大黄汤方：

大黄 锉，炒，一两 黄芩 去黑心，三两 黄连 去须 甘草 炙，锉 麦门冬 去心，焙。各二两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，内芒消一钱匕，再煎三二沸，温服，早晨近晚各一，通利即愈。

治乳石发动，心胸痞胀，热毒，萎蕤汤方：

萎蕤 黄芩 去黑心 升麻 乾姜 炮 柴胡 去苗。各一两半 芍药 黄连 去须。各一两 石膏 四两 栀子仁 七枚

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜一分，拍碎，并豉少许，同煎至六分，去滓，下芒消半字，令沸温服，如人行十里许，再服，日二，快利即止。

治乳石发，内有虚热，胸腹痞满，外风

1 耆：圣济总录作“嗜”。

2 治：此下脱字，圣济总录作“乳”。

湿不解，肌肉拘急，香豉汤方：

豉 二合 栀子仁 十四枚 葱白 一握，切 黄芩 去黑心，三两

右四味，除葱豉外，粗捣筛，每服先以水三盏，煮葱豉至一盏半，下药四钱匕，更煎至八分，去滓温服。

治乳石发，内热结不除，或已饮酒，冷食，澡洗犹不解，或腹胀头痛，眼目疼，或先有癖实不消，或连饮不食，或时作心痛，甘草汤方：

甘草 炙、锉 黄芩 去黑心 大黄 锉，炒。各二两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，早晨晚后各一服。

治乳石发，心腹胀痛，冷热相搏，桔梗汤方：

桔梗 锉，炒，三两 甘草 炙，锉 白术 枳实 去瓤，麸炒 栀子仁 各二两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，早晨、晚后各一服。

治乳石发，心痛胀满，饮热酒不解，葱豉酒方：

葱 一握，切 豉 五合，绵裹

右二味，以水三盏，煎至二盏，去滓，分三服，热饮之，早晨、日午、近晚各一。

治乳石发动，腹胀欲裂者，为久坐下热，及衣温失食所致。

右宜数冷食冷饮，洗当风取冷，须更[1]即愈。

乳石发下利

乳石之性刚猛，气多炎上，理之伤温，则火转为炽，内煎脾肺，苦热遂成其渴，饮水过多，则溶肠胃，胃得水则吐，肠得水则寒，而肠虽寒，火炎不灭，水渐流下，而为行潦，遂变下痢，胃气虚冷，水谷不消，在阳则益热不食，在阴则肠鸣而泄也。

治乳石发动，烦热腹痛，变为下痢，不欲饮食，地榆散方：

地榆 一两 木香 半两 姜蘗 三分 当归 三分，锉，微炒 黄芩 三分

右五味，捣筛为散，每服四钱匕，水一中盏，煎至六分，去滓，温服，不计时候。

治乳石发动，解散，已经快利，热尚不退，兼痢不断，黄连汤方：

黄连 一升 白粱米 二合

右二味，水五升，煮取二升，分三服，一日尽。

治乳石发下痢，栀子仁汤方：

栀子仁 二十一枚 甘草 炙令赤色，锉，二两 人参 二两 黄连 去须，二两

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，用水二盏，煎至一盏，去滓温服，早晨、日午、晚后食前各一。

治乳石发下痢，香豉饮方：

豉 五合 葱白 一握，切 乾姜 炮裂，捣末，一两 甘草 微炙，锉，捣末，一两

右四味，先以水三盏，入甘草、乾姜二味末，各二钱匕，煎水至二盏，去滓，下碎葱一合，豉一合，更煎至一盏，去滓，分为三服，早晨、午时、日晚各一。

治乳石发下痢，黄连汤方：

黄连 去须，一两 豉 五合 乌梅 取肉，十枚

右三味，锉碎，以水三盏，入童子小便一盏，薤白三茎，拍碎，同煎至二盏，去滓，分温三服，空心，日午、晚后各一。

治乳石发夹时行，兼有客热，下血痢，止血，破棺起死，黄柏汤方：

黄柏 微炙，锉碎，二两 黄连 去须，二两 乾姜 炮裂，一两 石榴皮 炙，锉碎，二两 阿胶 炙令燥，勻，半两 芍药 二两 栀子仁 十五枚

右七味，粗捣筛，每服四钱匕，以水二盏，煎至一盏，去滓温服，日再。

治乳石发散，已经快利，热尚不退，兼痢不断，梁米汤方：

梁米 一合 黄连 去须，锉碎，三两

---

[1] 更：圣济总录作“臾”。

右二味，粗捣筛，以水四盏，煎至一盏半，分三服，去滓，食前温服，一日令尽。

治乳石发，白痢，黄连汤方：

黄连 去须，绵裹 一两 蜜 一合 童子小便 二盏

右三味，以水二盏，与小便渍药一宿，煎至一盏半，去滓，分为二服，弱人三服，早晨、日午、晚后温服。

治乳石发，赤白痢，兼热烦闷，栀子汤方：

栀子仁 十枚 薤白 切，一握 豉 一合

右三味，以水三盏，煎至一盏半，去滓，分温二服，弱人即分为三服，食前服。

治乳石下痢，及常服压石方：

豉 三两

右一味，炒令黄香，候冷，捣筛为末，每服二钱匕，以冷水调下。

解乳石痢方：

紫笋茶 二两

右一味，捣罗为末，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，和滓服之，早晨、日午、晚后、食前各一。

解石痢方：

右淡煮真好芥浓汁，服二三盏，重者三服，轻者一二服，差。

乳石发淋沥

乳石发动，小便淋沥者，石势归肾，热气所致也。盖肾主水而恶燥，水行小肠，入胞为溲便，肾气和平，则溲便顺流，肾气宿虚，复因石热，将温过度，虚热相搏，则溲便数而涩且痛也。数为虚，涩为热，涩甚而痛，故为淋沥。

治乳石发动，患淋，积年或数日辄发，滑石散方：

滑石 二两 冬葵子 一两 赤茯苓 去黑皮 芍药 黄芩 去黑心 蒲黄 微炒 芒消 各一两半 瞿麦穗，一两 石韦 去毛，一两半 陈橘皮 汤浸去白，焙，一两

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，煎后方桑白皮饮调服，空心食前，日二服，渐加之三服，取利为度。

下前药桑白皮饮方：

桑根白皮 锉，一两半 木通 锉，二两 白茅根 锉，二两半 百合 二两 甘草 炙 滑石 各一两

右六味，细锉如麻豆大，每服五钱匕，水三盏，煎至二盏，去滓，每用半盏，调前散，如口乾，即食前更服此饮。

治乳石发动，淋沥，滑石木通汤方：

滑石 五两 木通 锉，三两 石韦 去毛 瞿麦穗 各二两 冬葵子 五合

右五味，粗捣筛，每五钱匕，水三盏，入茅根少许，锉碎，同煎至一盏半，去滓，更下芒消少许，煎三两沸，分温二服，空心一服，如两食久再服，微利为度。

治乳石发动，热结，小便淋涩，小腹痛，大黄汤方：

大黄 锉，炒 芍药 赤茯苓 去黑皮 各一两 大麻仁 半升，别研，每服旋入 一合

右四味，除麻仁外，粗捣筛，每服五钱匕，水三盏，入麻仁一合，同煎至一盏半，去滓，分温二服，空心一服，日午再服。

治乳石发动，热结，小便淋涩，小腹痛，螵蛸汤方：

桑螵蛸 炙黄，二十枚 黄芩 去黑心，一两

右二味，细锉，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，分作二服，空心温服，日午再服。

治乳石发动，热淋涩痛，车前汤方：

车前草 去根，锉 葵根 削洗令净，切片，暴乾 各二两 木通 锉，一两半

右三味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，入芒消半钱匕，更煎至一二沸，温服，日再，取利为度。

治乳石发动，血淋不止，鸡苏汤方：

鸡苏 一握，去根，锉，暴 石膏 碎，二两 竹叶 一握，切 蜀葵子 别为末，一两 葵子 为末，每服旋入 一钱

右五味，除葵子外，粗捣筛，每服二钱

匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，下葵子末一钱匕，更煎至八分，温服，日二。

治乳石发，卒患淋方：

船底菁苔 一[1]块，如鸭子大

右一味，以水三盏，煎至一盏半，去滓，分温二服，空心、日午各一。

治乳石发，热淋，茅根汤方：

白茅根 净洗，锉，暴乾，半斤

右一味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前日二。

治乳石，石淋，状如碎砂石下者方：

车前子 一升，绢囊盛

右一味，以水五盏，煎至二盏，经宿勿食，顿服之，须臾，砂石自下。治乳石发热，小便数少如淋，葵子汤方：

冬葵子 拣五合，如无子，切陈根一两亦得

右一味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，日三。

乳石发大小便不通

乳石发，大小便不通，以石势乘于大小肠故也。盖石气慓悍，方其将适得宜，饮食有节，则慓悍之气，沉潜而不作，将适失宜，食饮不节，沉潜者于是腾跃而四达，乘于肠间，则津液内燥，而为结涩，此大小便所以不通也。

治乳石发热，四体烦满，脉至急数，大小便不通，升麻汤方：

升麻 三两 黄柏 微炙，锉碎 黄连 去须 芍药 各一两 甘草 炙令赤 黄芩 去黑心 白鸭屎 淡竹叶 切。各二两 栀子仁 十四枚

右九味，除竹叶、鸭屎外，粗捣筛，先以水三升，煮竹叶、鸭屎，去滓，至一升半，每服取一盏，入药四钱匕，煎至七分，去滓温服，早晨、日午、晚后各一。若上气，加杏仁五合，石膏三两。

治乳石发动，气上不得食，呕逆，大小便不通，气满烦闷，拆热下气，前胡汤方：

前胡 去芦头 黄芩 去黑心 甘草 炙令微赤 赤茯苓 去黑皮。各二两 杏仁 汤浸退皮尖，炒令黄，四十枚 枳壳 去瓤，麸炒令黄，一两 大黄 锉，炒令香，一两半 栀子仁 十枚

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水三盏，入生姜一分，拍碎，同煎至一盏半，去滓，分温三服，早晨、日午、晚食前各一服讫。如利多，吃酢饭止之，不可频服，隔三两日，即更服。

治乳石发动，烦热，身体微肿，不能食饮，小便不利，茯苓饮方：

赤茯苓 去黑皮，二两 白术 炒令香 甘草 炙令赤 栝蒌根 锉，碎 人参 桂 去粗皮。各一两 黄芩 去黑心，二两 枳壳 去瓤，麸炒令黄，一两半

右八味，粗捣筛，每五钱匕，水三盏，煎至一盏半，去滓，分温二服，空心、日晚食前各一。

治乳石发动，上气，热实不解，心腹满闷，大小便不通，口燥目赤者，芒消汤方：

芒消 黄连 去须 黄芩 去黑心 甘草 炙，令赤。各一两 栀子仁 大黄 锉，炒。各半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日二，早晨、日晚各一。

治乳石发动，大小肠壅滞，脐腹妨闷，赤茯苓散方：

赤茯苓 去黑皮 木通 锉。各三分 葵子 半两 恶实 炒 枳壳 去瓤，麸炒 大黄 锉碎，微炒。各一两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，煎紫苏汤调下，如人行十里再服，以利为度。

治乳石发动，致人虚劳，下焦有热，骨节烦疼，肌急内痞，小便不利，大便涩难，口乾舌燥，气乏少力，折石败热，大麻仁饮方：

大麻仁 五合，研烂，绞取汁 豉三合，以绵裹作袋子

右二味，以水四盏，将麻仁研烂，绞取汁，并豉袋子，与水同煎至二盏，去滓，分为四服，早晨、日午、晚食前各一，夜更一

---

1 一：圣济总录作“一”。

服。

治乳石发动，大小便壅滞不通，枳实汤方：

枳实 去瓤，麸炒令黄 前胡 去芦头 槟榔 锉 木通 锉。各一两 甘草 炙，半两 大黄 一两半，锉炒

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜半分，煎取六分，去滓，不计时候温服。

治乳石发热，口乾，小便涩方：

萎蕤 五两

右一味，捣碎，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，但得微利即差。

治乳石发热，口乾，小便涩方：

甘蔗 削去皮，寸截

右一味，嚼咽汁，如口痛不能嚼者，取汁饮之，先曾利，即勿服。

治乳石发热，体气昏浊，不痛不痒，小便赤涩方：

生茅根 二斤

右一味，捣令烂，以新布绞汁，细细饮之。

治乳石发，虚劳，下焦虚热，骨节烦疼，肌肉急，小便不利，大便数少，吸吸少气，折石败热方：

大麻子 三合

右一味，研令极烂，以水三盏，煮取一盏半，分二服，早晨、日午各一。

治乳石发动，大便难，腹中坚胀者，为积久，腹中有乾粪不去方：

右宜销酥及蜜，并石膏末和服，令滋润腹中即下，若不下，更服大黄朴消等下之，便差。

服乳石备饮食常法

服乳石者，莫急于将适，将适之法，莫先于饮食，有所宜者，有所当忌慎者，有不可不预备，而防其疾之将然者，今特叙之，服乳石之人，所宜饮食方：

右取猪脂，并猪肉，可一月三五度食之佳，以水牛头蹄，及白羊头蹄，猪肉作姜豉，随意食之，果实宜食梨柿等，凡欲服热羊肉面食之类，宜先食三五匙冷饭，即不妨，热食讫，仍速以冷饭压之，行步释散乃善，服石人有性喜面、嗜酢，不能禁慎者，宜食冷淡糠酢、百沸紫面，及水模饼，即无妨，冷韭羹大补，时时宜食之。又服石人，虽可饮酒，而不宜多饮酒，多则失食味，失食味则不能食，不能食则令人虚热，虚热则令石数发，恶寒，况又损石力，谓酒能压石，令人风虚，腰脚弱，若能饮又能食，大佳。

又服石忌慎方：

右凡服石饮食，切忌热面白酒，陈臭酢酱，鸡、犬、羖羊、牛肉、鲍鱼、鲍臭鱼脯、血羹，冷酒，有灰酒，荞麦、小豆、胡麻、动作切忌乘饥灸灼，热汤沐浴，夏月空腹忿恚，及过市鄽，入丧家，并哭泣，冲热忍饥，登甚秽厕，亲不洁妇人。蔬菜忌芸苔、胡荽、荏蕳、枸杞、芥菜、大蒜。果实忌梅、杏、桃、李。药物忌乌头、附子、天雄、苍耳等，悉宜消息，以取安平，且服石将慎至难，不能将息，不若勿服，盖背拆脑裂，发乳体肿之疾，往往因此得之故耳！

服乳石后，将慎紫面食方：

右取乌豆，不拘多少，煮取浓汁，代水和面，依常法作面食，还向此豆汁中热煮，乾则添豆汁，勿加水，候熟，入猪羊绿豆等臛食之，和山芋作面尤佳。

又水模饼方：

右作饼，欲上鏊时，以水涂模生饼上，表里炙之，切勿食胡饼烧饼等，大壅热故也。

又宜食面饼方：

右取面拌如常饼法，细切，如小豆大，以面于簸中拌令如丸，煮极熟，乾漉出，置冷水中，又漉出，置盘中，以粉再拌面丸，内铛中，煮令极熟，乘热任以五味汁，及猪肉臛食之，大凉补腰脚，于药无犯。

又方：

右取新大麦为面，和肉汁，及作饼食甚

良。又大麦熟蒸为饼，和黑豆相拌食，良。忧[1]日冒热远行，食晚失饥，石必发动，宜作大麦饼，将行，饥即食之，压石痰饥，甚妙。

治乳石发动，寒慄颤掉，不自支持者，为食少，药气溢于肌肤，五藏失序，百脉摇动，与正气相竞方：

右宜强饮热酒，以和其脉，药食以定其藏，强行以调其关节，强洗以宣其壅滞。

乳石发诸药不治者

乳石发动，各有方剂，以对病证，固有疾势异常，诸药所不能治者，乃别叙备用之法。

治乳石发动，诸药不效，宜服萎蕤酒方：

萎蕤　升麻　荠苨　人参 各三两　大黄 锉，炒，二两　黄芩 去黑心　葛根 锉　紫草 去芦头　犀角 镑。各四两　栀子仁　芒消 各二两　银屑 二两半　猪脂 腊月者，三两　露蜂房 五两　甘草 炙，锉，二两　大豆 浸一宿，暴乾，炒去皮，一合

右一十六味，除猪脂、银屑外，捣罗为细末，以无灰酒二升，密封渍，经一宿，次将猪脂，用好酒一升，炼开，以银屑相和，研入前药酒内，更浸一宿，每服取酒一二盏饮之。

治乳石发动，诸药不治，单服豆豉酒方：

醇酒 一升　豉 五合

右二味，同煮沸热，澄清，旋饮一盏。

治乳石发，诸药痰不差方：

消石 明白者，一块，如杏子大

右一味，不拘时，逐旋含化咽津。

治一切石发，胡豆汁方：

胡豆 半升

右一味，以水五盏，与胡豆同研，生绢绞取汁，每服半盏，不拘时服。

治乳石发，大麦面方：

大麦 捣去皮，净以水淘七遍，漉出，蒸令香熟，焙乾，令更炒香，一升

右一味，捣罗为细面，每服三钱匕，化蜜水调服，早晨、日午、晚后各一。

治乳石热气结滞，经年数发，胡荽饮方：

胡荽 五月五日采，预收阴乾，半斤，春夏采叶，秋冬采根

右一味，以水七升，煮取一升半，去滓，每服一盏，不计时候，日三。

治乳石发动，口乾，寒热似鬼为病，诸药不治者，麦门冬丸方：

麦门冬 八分，去心　五加皮　犀角屑　黄芩 各四分　萎蕤 四两　栀子 四分　升麻 四两　大黄 五分　芍药 四分　大青　甘草 炙。各三分　苦参 六分

右一十二味，捣为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服十五丸，至二十丸，食后，蜜水送下，日三，以意加减。

治乳石发，热困，诸药不效者方。

猪脂 五合，成炼者　芒消 四分　葱白 五合，切豉心 三合

右四味，以水三升，煮葱豉取一升半，滤去滓，下猪脂、芒消二味，再煎一沸，分五服，以差为度。

治丹石发方：

河中石 一两

右一味，烧令通赤，投于童子小便一盏内，候温，去石饮之。

治一切丹石发方：

寒水石 一块

右一味，如杏子许大，含之，以差为度。

治一切丹石发方：

黄连 去须，二两

右一味，捣罗为细末，以水三盏，浸经一宿，漉去滓，每服半盏，时时饮之。

治一切石发方：

生冬瓜 去皮，研烂，四两

右一味，以水五升，煮至三升，去滓，分温三服，早晨、日午、近晚各一。

治乳石发，枸杞煮汁方：

枸杞白皮 半斤，锉碎

右一味，以水五升，煮取三升，空心任

1 忧：普济方卷二百六十二乳石门引圣济总录作“夏”。

意饮之。

治乳石发，煮荠苨汁方：

荠苨 半斤，细锉

右一味，以水五升，煮取三升，空心饮之。

治诸乳石散发，不可忍，欲下之方：

肥猪肉 二斤 葱白 薤白 各四两

右三味，切，一处蒸令熟，空心食尽，良。未，少顷再食。

医方大成

解砒毒，用井花水调水粉。医方集成、南北经验方、经验良方同。

经验良方

治鼠莽草毒。

右枯莲房壳，带梗，阴乾，用时咬咀，煎水二三碗灌之，如无，或用荷叶中心带[1]，或用藕节，煎汤一碗，温令灌之，毒即散，三味中随其物便用之。系陈元寿云：新涂承天宫传法师傅，甚验。

又方：

江[2]豆花，研，水吞下，如无花，红豆、江豆[3]亦可。

解砒毒，伏龙肝为末，清油调，二钱多，下。

解巴豆毒，其证口渴，两脸赤，五心热，痢不止，诸药不效，用芭蕉根叶，研取自然汁服，痢止而安。

解鼠莽草毒，玉簪花根，研取自然汁，半盏灌之，如吐再一服。

神仙解毒丸：　江湖蔡道人传，此老年八十余，一生活计，专货此药，予致礼而得此方。

青靛花 一斤半 大黄　山豆根　自然铜 各一斤 黄药　白药　贯众　楮实子 即谷树子 山枝子　山茨菇　黄连 各十两 朴硝 三钱 滑石 七斤 芭蕉自然汁　铅光石

右为极细末，糯米糊，同前芭蕉汁和药，一二千杵，多则妙，阴乾不使见日，不然，拆去一料，可作一千五百丸，却用铅光石打光，不然，青练光亦可，丸如龙眼大。诸般骨鲠，井水磨下一丸，作势一吞即下；答[4]腮煽肿，咽喉飞颺，麻油调，水磨化下；酒毒肠风下血，薄荷汤水磨化下；赤眼肿痛，井水磨下；针[5]蚕蛊毒，用黄连水磨下；蛇犬蜂螫，蜈蚣毒，用水磨涂伤处；误吞竹木棘刺，井水磨下；解诸般恶毒，用新汲水磨下。此药收得年深，愈见神效。蔡道后云：合添白色新砖，厕坑浸一年，愈久妙，无则厕窖底砖亦可，水洗净，并用火烧[6]，细碾五斤为末，同前药为丸。

治中砒毒，生麻油一盏饮之，不能饮者灌之，立可起死，忌鸡鹅肉数日。又浓煎豆豉汤灌之，立解。

治索粉片粉积

右紫苏浓煎汁，加杏泥服，即散。

治粽糍为积。

右曲末 即酒饼药 为末，加少木香末，盐汤调服，口有酒香，食积去矣。

治中簪毒，同菰毒，用左缠藤，本草名忍冬取枝梗煎汁服，又治痈疽肿毒尤妙，或傅或服。

治河豚鱼毒，白矾末，汤点服，河豚能

1　带：普济方卷二百五十一诸毒门作“蒂”。

2　江：普济方卷二百五十一诸毒门作“豇”。

3　红豆、江豆：普济方卷二百五十一诸毒门作“只用豆”。

4　答：普济方卷二百五十一诸毒门作“痄”。

5　针：普济方卷二百五十一诸毒门作“金”。

6　并用火烧：普济方卷二百五十一诸毒门作“不必煅烧”。

杀人，服此毒自消，累用效。

治中鳝鳖虾蛛毒。五味子生为末，一二钱，井水调下。

中砒霜毒，其证烦躁如狂，心腹搅痛，头旋，欲吐不吐，面口青黑，四肢逆冷，命在须臾，黑钪四两，磨水一碗灌之，如无前药，用青蓝两握，细研，以井水调一碗灌之，又无青蓝，用清麻油二升许，灌服，其毒即解，又无清油，掘地用水作浆，浓吃一二碗，其土黄色者佳。

烟霞圣效方

食鱼中毒，煎橘皮汤服之，即差。

食诸鱼肉中毒，以芦根煎汤服之，即差。

食兽肉中毒，以豉五合，杏仁数枚，嚼出汁，再服即差。

食牛羊肉中毒，煎甘草汤饮之，即差。

山居四要同。

饮水中不记物中毒，腹胀烦闷者，以苦酒煮苦参一升，服之即差。

食蟹中毒者，煎紫苏汤，及瓜汁服之，即差。

吴氏集验方

解　毒

黄白散：　治驴涎马汗中毒物。

白矾 二钱，飞　黄丹 三钱，炒紫色

右为末，涂患处，如乾，油调。

百足散：　解食著蛇余毒，腹中痛不可忍。

赤足蜈蚣 一条　甘草

右等分，为末，冷水调一钱。

生姜散：　解附子、川乌、草乌、半夏毒。

生姜　大豆 煮熟

右等分，二味擂水与服。

桔梗汤：　解野葛毒。

桔梗　甘草

右等分，浓煎汤冷服。

犀角饮：　治诸毒，或喉闭，邪气恶毒入腹。

雄黄 一分　麝香 少许

右煎犀角汁研服。

水银散：　解五金毒发，眼赤心躁。

水银 一分　轻粉 一分　甘草末 一钱

右用茶清点服。

伐阴汤：　解菌簟毒。

缩砂 一分　桂 一分　生姜 半两　甘草 三钱

右㕮咀，作一服，水二盏，煎一盏服。

神水解巴豆毒，止泻。凡服巴豆泻，赤脚立新汲水中，泻即止。

山居四要

解饮食毒

黄鳝鱼、鲤鱼、忌荆芥，地浆解之。

蟹忌红柿，主吐血，生藕汁解之。

误食桐油，用热酒解之，乾柿及甘草亦可。

凡中簟毒，连服地浆水解之。

食鱼脍过多，成虫瘕，大黄汁，陈皮末，调盐汤服之。

诸果毒，烧猪骨为末，水调服。

食菜中毒，用鸡粪烧为末，水调服，或煎甘草汁，或葛根汁饮之。

又方：

用梅花脑子末，水调。

又方：

五味子白矾末水调。

中河豚鱼毒，青黛水蓝青捣汁，或槐花末三钱，新汲水解之。

凡中鱼毒，煎橘皮汤，或黑豆汁，或大黄、朴硝、芦根汁，皆可解之。

误食合口花椒，服醋解之。

又方：

炼猪脂肉一两，每服一匙，大汤水调下。

食狗肉中毒者，以杏仁三两，为泥，热汤调作三服。

食马肝中毒者，水浸豉，绞汁解之。

凡中马肉毒，捣芦菔汁解之，或嚼杏仁，或饮好酒皆可。

食鸡子毒，醇醋解之。

中鸭肉毒，煮秫米汁解之。

中蟹毒，以冬瓜汁，或生藕汁，或乾蒜汁、芦根汁，或紫苏汤解之。

食马肉心闷者，饮清酒解之。

食猪肉者，饮大黄汁，或杏仁汁、朴硝汁解之。

解诸食毒，捣韭汁服。

中鸩鸟毒，生匾豆末，温水下。

又方：

葛粉水调下，又生螺汁解之。

食诸般肉，过伤者，烧其骨，水调服，或芜荽汁，生韭汁解之。

凡解诸般毒，先以香油灌之，令吐即解。

中诸肉毒，壁土水一钱服。

又方：

烧白匾豆末，可解。

凡饮食后，烦闷不知中何毒者，急煎苦参汁饮之，令吐。

又方：

煮犀角汤饮之，或以苦酒，或好酒煮饮之。

食面后，当食芦菔，解面毒，不宜食面汤，盖面之毒在汤也。

中砒毒，寒水石，绿豆粉末，以蓝根研水调下。卫生易简方，或单用绿豆擂水服。

中丹药毒，服四物汤、香苏散各一贴，和煎服之，或萱草根，或栝蒌根研汁饮之。

中附子毒，黑豆、绿豆、浓煎汤饮之。

中诸药毒，用生姜、甘草、黑豆、淡竹叶，等分，水煎连服。

急救仙方

解百毒，及诸食应于毒[1]。

甘草二两，生锉

水三盏，煎减半，去滓，停冷，每服半盏，细细饮之，未效，更服，或吐无害。一方加大豆，同煎尤验。

解百毒，及闽广挑生金蚕蛊毒：

甘草长七寸。四十九茎，浸厕坑中四十九日，净洗为末，蜜丸，瓶收，遇中毒时，口中嚼化即解。卫生易简方同。

解砒毒，青黛、甘草、乌豆，煮水三碗服。

又浓煎豆豉汤，灌下。

又用锡器，粗石上磨水服，锡丸磨水尤妙。

单用杨梅皮，煎汤二三碗服，可。

解诸药毒死，此证只要心间暖，不妨，乃是热物犯之，用防风一味，卫生易简方一二两。擂冷水与服。

一方：　白扁豆花，擂水服。卫生易简方同。

又方：

豆粉调水米，糖调水，生姜擂水服，皆可。卫生易简方但不可以热物与食。

---

① 诸食应于毒：卫生易简方作“食诸物中毒”。

解鼠莽毒，木蓝根、檑水数碗服。即染淀青根。

又方：

乌桕根，擂水服之安。镜面草一味，擂自然汁，小酒一盏许，清油对停，搅匀服之，即下毒物三五次，以肉粥补，不可迟。

解巴豆毒，煮黄连汁饮之。

解蒙汗毒，饮冷水即安。

解附子、川乌、天雄毒，煮大小黑豆汁饮之。

解斑猫毒，煮大小黑豆汁饮之，玉簪花根，擂水，亦能解诸毒。

解食野菌毒，甘草节不拘多少，用麻油一盏，煎一次，卫生易简方数沸去滓。勿令黑，冷服，油[1]即解。

神仙解毒丸方：

青黛　自然铜　野茨菇旧内生者　贯众　川芎　尘粉壁土　黄连　桃根去皮、用骨，焙干别研　槟榔　赤小豆　绿豆　新砖　新瓦

砖瓦须用新出者，经水者，先置厕中，浸二七，又于流水中浸二七，晒乾，别研，以上十三味，各二两仲，甘草节一两仲。

右研为末讫，用锡器磨水和药，却用糯米粉，煮落汤糍，捣和为丸，煮糍时，以在水中浮为度，捣三千杵，每丸加弹子大，磨水服。

寿域神方

药毒部

误中砒霜毒，黑铅四两，磨水一碗，灌服，即解其毒，如无黑铅，只用单方青盐[2]两握，研细，以井花水调，一碗灌服，如无青盐[3]，只用麻油二升许，灌服，其毒即解。

一方：　掘地坑，入大粪汁，绞地浆，澄清一碗，冷饮立效。

解诸药毒，白扁豆，生晒乾为末，新汲水调服二钱，未效，再作一服。

中菰菌毒，兼河豚毒，用陈壁土，汤泡，澄清冷饮之，煎芦根汤饮之，嚼橄榄三五枚解之，又掘地坑，用水搅汁冷饮之，立效。

中椒毒，凡椒闭口者杀人，不可服，用大蒜擂水冷饮之，葵汁、豆汁煮桑根汁皆可，只饮冷水亦可。

服药过剂，烦闷及中毒，刮东壁土，少少以水一二升，和饮之，妙。

一方：　于屋霤下作坑，方二尺，深三尺，以水七盏，灌坑中，以物扬之，令沫出，取一盏饮之，未解更作。

一方：　捣取蓝汁，服数盏，无蓝只洗青绢取汁亦可。

治服石药过剂者，白鸭屎末，和水调之，妙。

一方：　用大黄三两，芒硝二两，生地黄汁五盏，煮取三盏，分三服，得下便愈。

药中有巴豆，下利不止，用乾姜、黄连为末，服方寸匕，瘥。

一方：　煮豆汁一盏，服之妙。

中藜芦毒，用雄黄、葱汁，并可解之。

中巴豆毒，用黄连、小豆、霍汁、大豆汁，并可解之，甘草汤亦解之。

中食毒部

肉有箭毒，捣韭汁，服二三盏，各连取以少水和之，蓝汁亦可服。

食竹鸡，竹鸡中半夏毒，用生姜捣汁，折齿而灌之，即活。

治食郁肉，谓在密器中缩者，及漏脯茅屋汁沾脯为漏，此并有毒，烧人屎末，酒服方寸匕，又煎大豆汁一沸，饮汁数盏，解诸毒。

1　油：卫生易简方无此字。
2　盐：本卷引经验良方作“蓝”。
3　盐：本卷引经验良方作“蓝”。

治食鱼中毒，浓煮橘皮饮汁，冬瓜汁亦妙。

治食菌遇毒，绞人屎汁，饮一盏即活，服诸吐利丸亦佳，又掘地作浆水，服二三盏，甚妙。

金石毒部

凡服金石，有燥热者，皆以冷水洗数百遍，热有所冲，水渍布巾，随以搭之，妙。

若心腹内有诸一切疾痛，违常烦闷惛恍者，急解之。定冷热，取温酒一二钟，渐渐稍进，觉小宽，更进冷食，其心痛者，最急，若肉冷口已禁，但折齿下热酒，妙。

若腹内有结坚热癖，使众疾者，急下之，栀子十四枚，豉五合，水二碗，煮取一碗，顿服之，热已甚发疮者，加黄芩二两，甚妙。

食金已死者，取鸡屎半升，淋得一升，饮之，日三服。

一方：　吞水银二两，即裹金出，少者一两，只吞一服，一两三度服之。扶坐与之，令入腹即活。

一方：　煮大豆汁，多饮，如无大豆，豆豉亦佳。

治服丹石之人，有热疮，疼痛不可忍者，用纸环围肿处，中心填砂石，令薄，用匙抄新水淋之觉其不热即止。

卫生易简方

中诸毒物

治开剥驴马涎毒，入肉害人甚大，用赤柽条，即赤荆，火炙津出，以津汁涂之，即差。

又方：　用月经衣，烧灰为末，温酒调服，无时。

治中箭毒，交广俚人，以焦铜作箭镞，伤皮即死，及蛇毒射肉渍涂箭镞，被伤，即宜便饮屎汁，亦宜涂傅，余者难救。

治误饮馔中毒，未审何毒，用贝子一枚，含口内，即自吐出毒。

治食牛羊肉中毒，用甘草浓煮汁，服一二升，当愈。

治误食诸毒草，并百物毒，用板蓝根四两，贯众、青黛、甘草各一两，为末，蜜丸，如桐子大，以青黛别为衣，如稍觉精神恍惚，恶心，即是误中诸毒，急用此药十五丸，烂嚼，新汲水下。

治凡中毒，及蛇虫咬伤，急服此药，则毒气不聚，用好青黛、雄黄，等分为末，新汲水调二钱服。

又方：　用白扁豆、青黛、甘草、等分，巴豆一边去壳，不去油，同为末，以沙糖一大块，水化开，调一大盏饮之，毒随利去，却服五苓散之类。

治中砒毒，烦燥，心腹绞痛，头旋欲吐，不吐，面青黑，四肢冷，用青蓝一握，细研，井花水一碗，揉汁灌之。

又方：　用麻油一碗灌下。

又方：　用地浆，浓服二三碗。

又方：　用杨梅皮煎汤，二三碗服。

治中诸药毒，用四物汤、香苏散各一贴，和煎服，或萱草根研汁饮之。

治中乌头、巴豆毒，用甘草煎汤，入腹即定。

治中砒毒，及巴豆毒，门[1]蓝根、沙糖相和，擂水服，或更加少薄荷汁，尤妙。

治中砒毒，鼠莽毒，用金绵[2]重楼，磨水服，或用乌桕根，擂水亦好。

治中诸毒，用黄连、甘草节，水一碗煎服。

治中乌头、天雄、附子毒，用大豆汁，远志、防风、枣肉、饴糖、并能解之。

1　门：卫生易简方作“用”

2　绵：卫生易简方作“线”

治食马肝牛肉中毒，用人乳和豉汁服之，神效。

治食自死鸟兽肝中毒，用头巾垢一钱匕，沸汤化服之。

治一切草药毒，用白扁豆、生嚼，及煎汤服。

治食诸毒肉，吐血不止，痿黄甚者，用葱子一升，洗煮使破，取汁停冷，服半升，日夜各一服，血定止。

治食水芹中毒，用饧、粳米、杏仁、乳饼、煮粥，食一二碗，日三服，吐出蛟子，有两头。

治药毒上攻，用蜂房、甘草、等分，麸炒黄，去麸为末，水二碗，煎一碗，临卧温顿服，明日取下恶物。

治百药毒，用甘草、荠苨、蓝汁、蓝实、大小豆汁服。

治射罔毒，用蓝汁、豆汁、竹沥、大麻子汁，六畜血，贝齿、屑、蚯蚓粪、藕菱汁服。

治野葛毒，用鸡子清、葛根汁、甘草汁、猪膏，若已死尸噤者，以大竹筒，盛冷水，注两胁，及脐上，暖辄易之，须臾口开，药入口便活，用荠苨汁解之。

治癍猫、芫青毒，用猪膏、大豆汁、戎盐、蓝汁服。

治莨菪毒，用荠苨、甘草汁，犀角、蟹汁服。

治食诸肉，马肝漏脯中毒，用生韭汁、韭根烧末，头垢烧，猪骨末烧犬屎，酒服，豉汁亦佳。

治食金银毒，用鸭血、鸡子汁服，水银数两，即出，水淋鸡屎汁服。

治食诸鱼中毒，用橘子皮汁，大豆汁，马鞭草汁，芦苇根汁，大黄汁，煮朴硝汁，及鲛鱼皮烧末，调服。

治百毒，及食诸物中毒，用甘草二两，生锉细，水三盏，煎减半，去滓停冷，每服半盏，细细饮之，未效更服，或吐无妨。一方加大豆，同煎尤验。

备预百要方

食毒方

凡解毒之药，必须停冷，然后服之，如当危急，服汤热，则不能解毒。

凡诸食毒，煮黑豆饮汁。

又甘草解百药毒，粗捣二两，水二碗，煎至减半，饮之。

又浓煮荠苨，饮汁。

又煮蓝汁，饮之。

又诸食毒，用黄龙汤，及犀角煮汁饮之。

又饮马尿。

又烧人粪为末，酒服方寸匕。

野芋毒，掘地作坑，搅水令浊，饮之。

又食牛肉中毒方，狼牙灰水服。

又猪牙烧灰，水服一钱。

诸肉食毒方，柏末，酒服二合。

又豉作汁服之，亦可。

又三尺下土、新汲水和服之。

又煮取上清服。

水陆肉毒方：　芦根捣取汁，及煮服之，一盏差为度，露地者杀人。

又牛马肉毒方：　饮人乳。

又狗肉毒方：　杏仁二两，去皮尖双仁，细研，热汤三碗，搅和冷，分三服。

又烧猪骨灰，水下之。

郁肉及漏脯中毒方：　凡肉在密器中，经宿者，为郁肉，茅屋漏滴沾脯者，为漏脯，并有大毒。

又生薤汁服之。

六畜肝毒方：　用豉煮汁温服，单服猪亦良。

食蟹中毒方：　食冬瓜饮汁加妙。

又生藕汁，及紫苏汁服，良。

食鱼中毒方：　煮橘皮汤饮之。

又大豆煎服之。

又食脍不消方：　捣生姜取汁，小与水和服。

又葱、蒜、姜、芥、生酱作齑，音齐，脍汁。服一小盏。

菌毒方：　地上生者，谓之地疮；木上生者，谓之木疮；地上者，土酱解；木上者，白术汤、梨叶汤并解之，吃生瓜解之，无生者，研实入水服。

又赤小豆煮饮。

又绞取人屎服一升，又苦参二两，细锉，以酒二大盏，煮取一盏，顿服。

食簟星茸中毒方：　吃生瓜，饮土酱。

百药毒方

砒霜毒，冷水和碌豆粉服之，无粉，细末服。

巴豆毒，菖蒲汁，生藿汁服之。又大豆煮汁服。

唯大戟泽漆毒，不用甘草，以其相反，故增毒。

又以童子新小便，和人屎绞取汁，顿服。

又苦参一两，细末，以好酒煮服一大盏。

诸石药毒，白鸭矢，水研服。

又煎人参汤服。

服药过剂中毒，烦闷方：　取蓝汁服。

冬月浣青布蓝染者，饮汁。

又水和胡粉服。

酒病门

直指方

酒家有病勿用温药

有人饮酒过多，因酒作病，胸脘不快，其气扪隔，服无数二陈汤，竟无寸效，由是不喜饮食，复以调气散投之，致发大热，自后只用薄荷煎鸡苏丸、麻仁丸，日就痊愈，乃知胸脘闭隔，热在上焦使然耳！又有人酷好饮酒，复感寒邪，服不换金正气散，以致内热愈炽，烦渴且闷，汗出如雨，身体怯寒，续后以小柴胡汤加枳壳、白芍药解之。柴胡、黄芩退热，枳壳宽中，芍药调荣止汗，顿然痊愈。然则酒家抱病，其可妄以温药尝试壹中乎？

十形三疗

伤冷酒

戴人出游，道经阳夏，问一旧友，其人病已危矣，戴人往视之，其人曰：我别无病，三年前，当隆暑时出村野，有以煮酒馈予者，适村落无汤器，冷饮数升，便觉在胁下闷，渐痛结硬，至今不化，针灸磨药，殊不得力。戴人诊其两手，脉俱沉实而有力，先以独圣散吐之，一涌二三升，色如煮酒，香气不变，后服和脾散、去湿药，五七日，百脉冲和，始知针灸无功，增苦楚矣。

寿亲养老书

戒夜饮说

酒、古礼也，奉祭祀，会宾亲，制药饵，礼有不可缺者，用之有时，饮之有度，岂可以为常而不知节哉？礼经宾主百拜而酒三行者，盖重其道而不容轻故尔。岂令人浮沉于其中乎？予家祖父，处世养生，惟务淡薄，皆享年八九十上下，予自幼年，性喜恬退，今又七十余矣，饮酒至一二盏，才夜即睡，明早即起，居常既罕病，且康健，亦自知节戒之功然也。人生天地间，贫贱者多，贵而富，岂易得哉，倘能戒夜饮，顺阴阳，正寤寐，保精气，使一身神知安宁，百邪不侵，安享天年，岂不幸欤！好生君子，审而察之。

此序见陈氏经验方，不记何人所作

臞仙活人心

养生之法

酒虽可以陶情性，通血脉，自然招风败肾烂肠腐胁，莫过于此，饱食之后，尤宜戒之。饮酒不宜粗及速，恐伤破肺。肺为五脏之华盖，尤不可伤，当酒未醒，大渴之际，不可吃水及啜茶，多被酒引入肾脏，为停毒之水，遂令腰脚重坠，膀胱冷痛，兼水肿消渴，挛躄之疾。大抵茶之为物，四时皆不可多吃，令人下焦虚冷，唯饱食后，吃一二盏不妨，盖能消食故也，饥则尤宜忌之。

千 金 方

治酒醉中酒，恐烂五脏方：　以汤著槽中渍之，冷复易，夏亦用汤。备预百要方同。　肘后方大醉恐复肠烂，作汤于大器中，以渍之，冷复易。

又方：　捣茆根汁，饮一二升。

又方：　凡醉不得安卧不动，必须使人摇转不住，特忌当风席地，及水洗饮水、交接。肘后方、备预百要方同。

治饮酒头痛方：　竹茹五两，以水八升，煮取五升，令冷，内破鸡子五枚，搅匀，更煮二沸，饮二升，肘后方二三升。使尽，瘥。　圣惠方治当风饮酒头痛方：竹茹五两，右以水五大盏，煮取三盏，去滓令冷，内鸡子清五枚，搅令匀，更煮二沸，分为三度饮之。

治饮酒，腹满不消方：　煮盐汤，以筒灌大孔中。

治饮酒中毒方：　煮大豆三沸，饮汁三升。　圣惠方右煮黑豆汁，温服一小盏，三服差。　琐碎录煮大黑豆一升，取汁三二升服，立吐即愈。事林广记同。　朱氏集验方饮酒中毒，经日不醒者，用黑豆一升，煮取汁，右每服一小盏，温服，不过三服，预备百要方煮黑豆汁，温服二三度。即愈，今人所谓中酒也。

又方：　酒渍乾椹汁服之。圣惠方每服一小盏，三服即差。　寿亲养老书解酒，乾桑椹二合，用[1]一升，浸一时久，取酒旋饮之，即解。大寒凝海，惟酒不冰，酒大热，不可多饮，邵康节诗又云：斟有浅深存燮理，饮无多少系经纶，在老人斟酌间何如耳！

治病酒方：

1　用：寿亲养老书此下有“酒”字。

葱白　豉 各一升　肘后方各半升

右二味，以水四升，煮取二升，顿服。肘后方水二升，煮取一升，顿服。寿域神方、卫生易简方同。　圣惠方治酒醉备预百要才经宿不醒方：　豉一合，葱白切一合，右件药，以水二大盏，煮取一盏，去滓，涓涓饮之。

治饮酒房劳虚受热，积日不食，四月中热饮酒不已，酒入百脉，心气虚，令人错谬失常方：

芍药　人参　白薇　栝楼根　枳实　知母 各二两　甘草一两　生地黄八两　酸枣仁半升　茯神三两　外台作茯苓

右十味㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。　圣惠方人参散方：人参一两，去芦头　赤芍药一两　栝楼根一两　白薇一两　枳实一两，麸炒微黄　知母一两　茯神二两　生乾地黄二两　酸枣仁一两　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎之五分，去滓，温温频服。

治连月饮酒，咽喉烂，舌上生疮方：

大麻仁一升　黄芩二两，肘后用黄柏

右二味为末，蜜和丸，含之，千金异用黄柏二两。　圣惠方大麻仁三两别研　黄芩二两　右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如半枣大，不计时候，含一丸，咽津备预百要方麻仁、黄芩、蜜和含之。

治酒醉不醒方：　饮葛根汁一斗二升，取醒止　肘后方大醉酒，连日烦，毒不堪方：生葛根汁一二升，乾葛煮饮亦得。寿亲养老书解酒，葛根细锉，作粗末，每服三钱，水一盏，煎去滓，温服。卫生易简方治酒毒，用野葛根切作片，细嚼，或煎汤服，亦止渴，解大热。

饮酒令人不醉方：

柏子仁　麻子仁 各二两

右二味，治下筛，为一服，进酒三倍。圣惠方，柏子仁一两　大麻子仁一两　右件药，捣筛为散，以水一大盏，煎至六分，去滓，放温，都为[1]□服，比常时乃进酒三倍。肘后方欲使难醉，醉则不损人方：捣柏子仁、麻子仁各二合，一服之，乃以饮酒多二倍。

又方：　御药院方名葛花散。

葛花　小豆花 各等分

右二味，合为末。服御药院方饮服。三方寸匕，百要方、醉服速醒、琐碎录服方寸匕许，即醒。饮时乃进圣惠方欲饮时先服。葛根汁、芹汁、及枇杷叶饮，圣惠方一盏。并能倍酒。　圣惠方右件药，捣细罗为散，每服三钱，以温酒调服之。肘后方欲使难醉，醉则不损人方：葛花并小豆花子末，为散，服三二匕，又时进葛根饮，枇杷叶饮，并以杂者乾蒲麻子等，皆使饮而不病人，胡麻亦煞酒，先食盐一匕，后则饮酒，亦倍。卫生易简方治酒病，及饮酒不醉，用赤小豆花，曷[2]花为末，服方寸匕，终日不醉。

又方：　九月九日，菊花为末，临饮服方寸匕。御药院方同。　圣惠方九月九日收菊花，捣末，临饮酒时，先以水调下二钱。肘后方治酒醉不醒，九月九日，真菊花末，饮服方寸匕。运化玄枢、寿域神方同。

又方：　小豆花叶，阴乾百日，为末，服之。御药院方同。　圣惠方小豆花叶，阴乾，捣罗为末，每服水调下二钱。

又方：　五月五日，取井中倒生草枝，阴乾为末，酒服之。圣惠方酒调二钱服之。

饮酒令无酒气方：　乾蔓菁根二七枚，圣惠方、备预百要方三七枚。三遍蒸为末，取两钱许，酒后水服。

治恶酒健嗔方：　圣惠方、备预百要方嗔怒不醒。空井中倒生草烧灰，圣惠方、百要方细研，水调二钱。饮之，勿令知。

又方：　取其人床上尘，和酒饮之。圣惠方同。

断酒方：

柳花　腊月鼠头灰

右二味，等分为末，黄昏时，酒服一杯。圣惠方水调三钱与服。

---

① 为：此下脱字：太平圣惠方作“一”。

② 曷：卫生易简方作“葛”。

又方：　酒七升 圣惠方五升。著瓶中，熟朱砂半两，著酒中，急塞瓶口，安著猪圈中，任猪摇动，经七[1]日，取酒尽饮。 肘后方同。

又方：　正月一日，酒五升， 圣惠方二升。淋碓头，捣一下， 圣惠方七下。取饮之。 肘后方、寿域神方同。

又方：　故毡中苔耳子七枚，烧作灰，黄昏时，暖一杯酒， 圣惠方此下有入在其中四字。咒言与病狂人饮也，勿令知之，后不喜饮酒也。

又方：　白猪乳汁一升，饮之，永不饮酒。 圣惠方同。

又方：　刮马汗，和酒与饮，终身不饮。

又方：　虎屎中骨烧末，和酒与饮。 圣惠方同。

又方：　鸱鸮屎，烧灰，水服方寸匕。 肘后方同，圣惠方半钱。永断。

又方：　取毛鹰一过吐毛水煮，去毛，顿服。

又方：　故纺车弦，烧灰和酒与服。 圣惠方同。

又方：　驴驹衣烧灰，酒饮方寸匕， 肘后方同。　医林方驴驹衣，用水洗净，又用酒浸一宿，取出窨乾，烧灰，为细末，每服三四钱，温酒调下，待三二日，见酒恶心呕逆，为效。

又方：　自死蛇螬，乾捣末，和酒与饮， 圣惠方一钱。永世间[2]酒名即呕，神验。

又方：　酒客吐中肉七枚，阴乾，烧末服之。

又方：　酒渍汗靴替一宿，平旦，空腹与饮，即吐，不喜见酒。

又方：　白狗乳汁，酒服之。 圣惠方同。

又方：　腊月马脑 圣惠方乌脑。和酒服之。

圣　惠　方

治饮酒大醉不解诸方

凡饮酒过多，酒毒渍于肠胃，流溢经络，使血脉充满，令人烦乱，呕吐无度，乃至累日不醒，往往有腹背穴穿者，是酒热毒气所为，故饮酒须摇其身，以消散也。

治酒醉不醒方：

右以菘菜子二合，细研，以井华水一大盏调之，分为二服。 肘后方同。

解酒毒或醉，昏闷烦渴，要易醒，宜服此方： 寿亲养老书名甘皮散。

柑子皮 一两，洗，焙乾 肘后方养老书二两。

右捣细罗为散，遇酒醉不醒，抄三钱，以水一中盏，煎三五沸，或入少盐花，如茶旋呷，未效更服。

治饮酒中毒诸方

夫酒性有毒，人饮之，有不能便消，令人烦毒闷乱是也。

治饮酒大醉中毒方：

枳棋子树枝 三两，锉

右每服一两，以水一大盏，煎至五分，去滓温服。

又方：

右用乾葛花半两，为末，煎作汤，细呷之， 琐碎录同。　寿亲养老书解酒，葛花二两，捣为散，沸汤点一大钱匕，不拘时，亦可煎服。

治恶酒诸方

夫酒者，水谷之精也，其气慓悍而有大毒，入于肠胃，则张[3]气逆上，满于胸内，燋[4] 巢氏病原作醮。于肝胆，故令肝浮胆横，而狂悖变怒，失于常性，故云恶酒也。

治恶酒，嗔怒不醒方：

1　七：备急千金要方作“十”

2　间：备急千金要方作“闻”

3　张：太平圣惠方作“胀”

4　燋：太平圣惠方作“醮”

右以鸡子清二枚，生吞之。

又方：

右捣甘蕉取汁，每服一小盏。

又方：

右捣生葛根取汁，每服一小盏。

治饮酒腹满不消诸方

夫酒性宣通而不停聚者，故醉而复醒，随血脉流散故也。人有荣卫否涩，痰水停积者，因复饮酒，不至大醉大吐，故酒与痰相搏，不能消散，故令腹满不消也。

治饮酒过度，呕逆不止，心腹胀满，宜服草豆蔻散方：

草豆蔻十枚，去皮　高良姜三分，锉　人参一两半，去芦头　白茯苓二两　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，点少盐搅匀，不计时候服之。

治饮酒后，脾虚，心腹胀满，不能消化，头疼心闷，宜服高良姜散方：

高良姜一两，锉　人参一两，去芦头　草豆蔻三分，去皮　白术半两　沉香三分　乾紫苏半两　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治饮酒后，痰滞，心膈不利，腹胁胀满，宜服诃黎勒散方：

诃黎勒皮一两　草豆蔻半两，去皮　人参半两，去芦头　桔梗半两，去芦头　乾木瓜半两　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉　木香一分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，微温细呷之。

治饮酒过多，腹胀满不消，心下痞急妨闷，宜服益智子散方：

益智子三分，去皮　缩沙三分，去皮　香菜三分　草豆蔻三分，去皮　丁香半两　乾木瓜三分　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服一钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，微温，细呷之。

治饮酒大醉，心闷腹胀，吐逆喘急，宜服此方：

草豆蔻三分，去壳　丁香半两　小豆半两　人参半两，去芦头　木香半两　高良姜半两，锉　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　槟榔半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中[1]盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治饮酒后诸病诸方

夫酒性有毒，而复大热，饮之过多，故毒热之气，渗溢经络，浸渍腑脏，而生诸病也。或烦毒壮热，而似伤寒，或洒淅恶寒，有同温疟，或吐利不安，或呕逆烦闷，随藏气虚实而生病焉。病候非一，故云诸病也。

凡大醉不得安卧，必须使人摇动不住，恐酒毒腐其肠，宜服此方：

右以生茅根，捣绞取汁，每服一小盏，频服之。

治连月[2]饮酒，喉咽烂，舌上生疮方：

右以蔓菁菜二秤，以少米熟煮，去滓放冷，内鸡子清三枚，调匀，饮之二三盏，无鸡子亦可单饮之。

又方：

右取水中螺蚌辈，以葱豉椒姜煮，如常食法，饮汁一[3]二盏，即解。

又方：

右捣生葛根汁及葛藤，和绞汁饮之，无湿者，乾者煎服亦佳。乾蒲煎服之，亦佳。

1　中：太平圣惠方作“大”。

2　月：太平圣惠方作“日”

3　一：太平圣惠方作“三”。

大全本草

图经曰：素问身热解堕，汗出如浴，恶风少气，名曰酒风，治之以泽泻、术各十分，麋衔五分，合以二指撮，为后饭，后饭者，饭后药先，谓之后饭。

经验方治饮酒过度，欲至穿肠，驴蹄硬处削下者，以水浓煮汁，冷饮之。襄州散将乐小蛮得此方，效。

杨梅主去痰，止呕哕，消食下酒，乾作屑，临饮酒时，服方寸匕，止吐酒，多食令人发热。

琐碎录

治酒毒方

去酒毒，细嚼荜澄茄为妙。

又方：　附子、天南星，並各四钱，用生姜八片，水二盏，煎八分一盏，服之大验。

又方：　乾葛、乾松、绿豆末、蛤粉，大解酒毒。

又酒毒遍身黄肿者，五灵脂一两，为末，入麝香少许，丸如豆大，烟霞圣效方、简奇方、研幻。饭丸小豆大。每十丸，米饭下。经验良方此下云、不以时。

又有人患酒积，才饮即腹痛，百药无效，一日行速而渴，路傍买生葛食，忽不痛，后食数日除根，是知葛能败酒也。

又方：　甘蔗去皮，去节，截作段子，擘作两片，用小布袋盛之，就橙上开槽用板压之，出浆，大解酒渴。

中酒方：　用蜜浸乌梅，多啖乃醒。

又方：　食巴榄，能醒酒。

又方：　煮赤小豆汁，热饮。　卫生易简方治酒病，用赤小豆煮汁，热饮即愈。久服令人枯燥，粉去油污衣甚妙，叶食明目。

治酒厥，忽晕倒，以生姜汁灌之，即苏。澹轩方酒厥头旋倒不知，莫教误作别科医，生姜多捣自然汁，温灌喉中立起之。

治吐酒方：　先服养脾丸一占，即不吐。

又方：　食银杏，亦不吐酒。

又方：　桑树上木耳，以新瓦焙乾为末，糯米饮调下。

又宜煎黄耆建中汤，冷饮，自后吐酒，必希间一服之，则终身不吐酒。

东垣试效方

论酒客病並治法

论酒大热，有毒，气味俱阳，乃无形之物也。若伤之，则止当发散，汗出则愈矣，此最妙法也。其次莫如利小便，二者乃上下分消其湿，何酒病之有？今之酒病者，往往服酒癥丸，大热之药下之，又有牵牛、大黄下之，是无形元气受病，反下有形阴血，乖误甚矣。酒性大热，已伤元气，而复重泻之，况亦损肾水真阴，及有形阴血，俱为不足，如此则阴血愈虚，真水愈弱，阳毒之热大旺，反增其阴火，是谓元气消亡，七神何依？折人长命，虽不即死，而虚损之病成矣。　金匮要略云：酒疸下之，久久为黑疸。慎不可犯此戒，不若令上下分消其湿，当以葛花解酲汤主之。

葛花解酲汤：　拔粹方治饮酒太过，呕吐痰逆，心神烦乱，胸膈痞塞，手足战摇，饮食减少，小便不利。

白豆蔻 半两　砂仁 半两　乾生姜 二钱　葛花 半两　白茯苓 一钱半　木香 半钱　陈皮 去白，一钱半　青皮 去瓤，二钱　东垣辨惑，拔粹方，卫生宝鉴三分　猪苓 去黑皮，一钱半　人参 去芦，一钱半　白术 二钱　泽泻 二钱　神曲 炒黄，二钱

右为极细末，秤和匀，每服二钱匕，辨惑、兰室秘藏、宝鉴、拔粹方二钱白汤调下，但得微汗，酒病去矣。此盖不得已而用，岂可恃赖日日饮酒，此方气味辛辣，偶因酒病服之，则不能损元气，何者？敌酒病故也，勿频服之，损人天年。

御药院方

益皮[1]丸：　饮酒不醉，又益脾胃。

葛花 二两　小豆花 一两　绿豆花 半两　木香 一分

右为细末，白蜜为丸，如梧桐子大，煎红花汤下十丸，或夜饮津液下五丸，不醉，大妙。

澹轩方

酒　渴

酒渴多多要觅浆，生收桑叶煮为汤，祗如熟水时时饮，屏去樽罍便不妨。

吐　酒

吐酒桑间木耳奇，焙于瓦上细研之，糯汤调服三钱许，杏仁多餐也自宜。

酒　毒

解酒葛花小豆花，二花为末服亦佳，不然细嚼生根葛，也好细嚼茎澄茄。

酒后吐血

酒后吐血似狂澜，酒毒薰蒸肠胃间，有药能安煎一服，理中汤下养正丹。

肘后方

治卒饮酒大醉诸病方

饮后下痢不止，煮龙骨饮之，亦可末服。

饮酒积热，遂发黄方：

鸡子七枚，苦酒渍之，封密器中，内井底二宿，当取各吞二枚，枚渐尽愈。寿域神方同。

大醉酒连日烦毒不堪方：

蔓菁菜并小米，熟煮去滓，冷之便饮，则大良。

居家必用

白豆蔻丸：　治饮酒过多。

白豆蔻仁　缩砂仁　乾葛　橘红　甘草炙。各一两　蜜曲律 二两，如无，以葛花代之。

右为细末，用生蜜为丸，如鸡头大，如甚醉，可用酒，或白汤化一二丸，服之立醒。

---

(1) 皮：御药院方作“脾”。

必用全书

香橙汤：　宽中快气，消酒。

大橙子三片，去核，切作片子，连皮用　檀香末半两　生姜五两，切半，片子焙乾　甘草末二两

右二件，用净砂盆内，研烂如泥，次入白檀末，甘草末，并和作饼子，焙乾，碾为细末，每用一钱，盐少许，沸汤点服。必用之书同。

醉乡宝屑：　解醒，宽中化痰。

陈皮四两　缩沙仁四两　红豆一两六钱　粉草二两四钱　生姜一斤　丁香一钱，锉　葛根三两，以上并咬咀　白豆蔻仁一两，锉　巴豆十四粒，不去皮股，用铁线穿　盐一两

右件，用水二碗，煮耗乾为度，去巴豆眼[1]，乾细嚼，居家必用一二钱。白汤下。必用之书同。

法制香药

拔粹方

百杯丸：　治酒停腹中，膈气痞满，面色黄黑，将成癖疾，饮食不进，日渐肌瘦，如饮酒者，先收此药，百杯不醉，亦无诸痰。

生姜一斤，去皮，切作片子，盐二两，淹一宿，焙乾　红皮二两，去白，秤　广茂炮，三钱　乾姜三两　益智仁二十个　丁香五十个　甘草二钱，炙　京三棱炮，三钱　缩砂仁三十个　木香　茴香炒，各一钱　白豆蔻仁三十个

右为细末，炼蜜为丸，每一两，作五丸，朱砂为衣，生姜汤下，细嚼无时。

1　眼：按文义应作“服”。

酒病门二

袖珍方

益脾丸：　治饮酒不醉，又益脾胃。

葛花二两　小豆花一两　绿豆花五钱　木香[1]　草豆蔻去皮　各一两

右件为末，蜜丸如梧桐子大，红花汤下十丸，或夜饮津五丸，不醉妙。

葛花散：　治饮酒令人不醉。

葛花　小豆花各一两

右件为末，每服三钱，饮服，行[2]进葛汁及枇杷叶饮，倍能饮酒。以九月九日菊花临饮服方寸。又小豆花叶阴干百日，末服之。

丁沉[3]丸：

丁香　人参各五钱　沉香　白蔻　诃子　白术各三钱

右甘草膏子为丸，绿豆大。

沉香丸：

沉香　朱砂　木香各五钱

右甘草膏子为丸，朱砂为衣。

乌梅丸：

乌梅　神曲　麦蘖　龙脑叶

右甘草膏子为丸。

和气丸：

木香五钱　陈皮　藿香　缩砂

右甘草膏子为丸，朱砂为衣。

缩砂丸：

砂仁七钱　甘松　益智各五钱　香附一两

右甘草膏子为丸。

鹏砂丸：

鹏砂三钱　脑子半钱　麝香半钱　薄荷叶一钱

右甘草膏子为丸，朱砂为衣。

不醉方：

绿豆　赤豆　葛粉等分

右为末，未饮酒之前，用冷水调一匙或二匙服之，痛饮不醉，效。

治酸酒：

石灰飞过一升　黄丹飞过一小盏

右和匀，入酒内。

消酒药：

鸡胵胵　干葛

右为末，等分，面糊丸桐子大，每服五十丸，酒送下。

又方：

寒食面　白牵牛面一钱半　黑牵牛末一[4]钱

右为末，通作一服，姜汤下。

又方：

右取山豆根叶洗净擂细，以无灰酒搅匀，滤去渣，微温服，即愈。

寿亲养老书

醉乡宝屑

经进八仙散：　壮脾进食，令人饮酒不醉。宣和初，华山贡士张老人，号为铁翁居

1　木香：袖珍方此药剂量为"二钱半"。
2　行：袖珍方作"仍"。
3　沉：袖珍方作"香"。
4　一：袖珍方作"半"。

士，入山采药，遇道人在石岩坐，共酌，约．有八人，手中各出一物，亦令张翁坐，与少酒饮，饮数杯，各赐手中之物，张翁熟视之，乃八味药也，兼求其方，名曰八仙锉散。

干葛 纹细嫩有粉者 白豆蔻 去皮壳 缩砂仁 实者 丁香 大者 已上各半两 甘草 粉者，一分 白药煎 一分 木瓜 盐腌，加倍用 烧盐 一两

右件八味共细锉，人不能饮酒者，只抄一钱细嚼，温酒下，即能饮酒。醉乡宝屑，无如此方之妙。

丁香饼子： 温胃去痰，解酒进食，宽中和气，仍治积滞不消，心腹坚胀，痰逆呕哕，噫酢吞酸，胁肋刺痛，胸膈痞闷，反胃恶心等证。

半夏 汤泡，二两 白茯苓 去皮，一两 丁香 半两，不见火 白术 一两，炒 川白姜 一两，炮 甘草 一两，炙 白扁豆 用姜汁浸蒸熟焙，一两 橘红 二两，去白，姜汁浸一宿，焙

右为细末，用生姜汁煮薄面糊为饼，如大棋子大，每服一饼，细嚼，生姜汤下，不以时。

石膏汤： 治饮酒过多，大醉难醒。

石膏 五两 葛根 锉 生姜 细切 各半两

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，不拘时候。

萝卜菜： 治酒疾下血，旬日不止。

生萝卜

右一味，拣稍大圆实者二十枚，留上青叶寸余及下根，用瓷瓶取井水煮令十分烂熟，姜米淡醋空心任意食之，立止。用银器重汤煮尤佳。

吴氏集验方

诸 汤

韶姜汤： 醒酒。

生姜 一斤，不洗薄切 乌梅 四两，捶碎，焙令焦 甘草 四两，炙锉 盐 四两，炒

右同拌一宿．晾干入焙为末，沸汤点。

八神汤： 醒酒进食。

神曲 麦蘖 甘草 各二两 白盐 四两，炒 生姜 十二两，洗切 草果仁 半两

□[1] 六味一处淹一夕，拌和焙干。

丁香 二钱 胡椒 二钱

右候上六味燥，却入丁香、胡椒碾为末，空心沸汤点。

椒梅汤：

以黄梅汤淖过取肉，却以甘草末并盐同研，以味美为度，后用生椒带枝叶者和置盆内，以纱帛覆之，日晒乾收。

消暑汤：

桂 三两 乌梅肉 二两 甘草 一两半 乾姜 半两，生

右为细末，入盐点。

育神汤： 调中益气，止呕进食，消酒快膈。

缩砂仁 三两 白豆蔻 一两 丁香 一两 木香 半□ 甘草 二两，炙 盐 三两

右为细末，沸汤点。

四奇汤： 快脾消酒。

草果 二两，去皮 生姜 三两，切 陈皮 二两，去白 甘草 一两半，炙

右一处捣碎淹一宿，焙乾为末，盐点。

---

[1] □：按文义应作“右”。

事林广记

解酒毒

饮酒毒，生螺蛳肉、茇澄茄、葛花，並解酒毒。

寿域神方

酒积部

治酒积，黄连酒浸一宿，焙乾为末，葛根汤调下。

卫生易简方

酒病

治酒病，用长寿仙人柳，晒乾为末，每服一钱，酒调下。

治酒疸脾黄，用木鳖子醋磨服一二盞，必利见效。

治酒病，用葛根一两，豆蔻数粒，酒钟半，煎一钟服。

治酒疸，用陈皮、芫花等分为末，每服二三钱，温酒调下，日二服。

又方：　用葛根四两，朱砂、木香各二钱为末，每服三钱，温酒调，辰午申时各一服。

又方：　用丁香、大黄各一钱为末，口噙水嗑鼻内，午时嗑，申时黄水出为验。若腹胀不思食，再嗑。

治酒积，用龙脑二钱，木香、甘遂各一两为末，每服一二钱，温酒或葛根汤调下。

治好食生茶，用椒末糊丸如桐子大，茶下一十丸。

御医撮要

白乳汤：　消化酒食。

薯蓣五两　乾姜少许　杏仁二两　甘草一两　白芷三分

右为细末，不入乾姜亦得，每服一钱，入盐少许点服。

草豆蔻汤：　醒酒和气。

草豆蔻四两　肉豆蔻二两　人参一两　甘草五两　白檀香半两　茯苓二两

右为细末，每服半钱，如茶点进。

沉香汤：　补脾元，消酒食。

沉香四两　乌药　麦蘗各二两　甘草三两

右为细散，每以半钱，如茶点进。

金露汤：　理滞气，消酒食。

京三棱十两　薯蓣五两　生姜一两，洗去皮、切作片子，入白面五两，拌匀，焙乾炒黄　丁香一两　甘草四两

右件为末，每以一钱，如茶点进。

□[1]液汤：　消酒利胸膈。

缩砂半两　薯蓣一两　甘草四两　豆蔻一个半

右为细末，入龙脑，抄半钱，每服一钱，入盐少许，如茶点进。

龙脑汤：　醒酒消食。

缩砂八两　甘草六两

右为细末，每以半钱，如茶点进。

参苓汤：　主调中和气，消酒食。

1　□：据原书目录应作“玉”。

人参　茯苓各十两　藿香四两　乾姜四两　白芷　缩砂各二两　甘草　粘米各五两

右件细散，如茶点服。

生姜汤：　主酒食所伤，心胸烦满，口吐酸水，呕逆不定，饮食无味，胸膈不快。

乾生姜二两　甘草十四两，炙　杏仁十两　白面三两　盐一斤八两，烧

右件细末，每服半钱，如茶点服。

酒病禁忌

山居四要

饮食杂忌

铜器内盛酒过夜不可饮；羊豕脑醉后不可食；醉中饮冷水成手颤；醉后饮酪水成噎病；醉不可饮冷浆水，失声成尸[1]噎；饮酒多能腐肠烂胃，溃髓蒸筋，伤神损寿；饮酒食红柿，令人心痛至死，食苍耳亦令心痛；饮白酒食生韭，令人病增；蒲萄架下不可饮酒；饮白酒忌诸甜物。

酒病导引

巢氏病源

饮酒中毒候

养生方云：正坐，仰天呼出酒食醉饱之气，出气之后，立饥且醒。

---

1. 尸：山居四要作“闭”。